

医療法人社団こうかん会  
日本鋼管病院

常用医薬品集

2024年 4月 改訂版

## 利用の手引

1. 本書は2024年4月1日現在の当院採用医薬品を収載したものである。
2. 本書は「薬効分類別目次」、「五十音順索引」、「本文」よりなる。
3. 本文は薬効別に分類し、配列順序は、日本標準商品分類を基準とした。
4. 本文の記載内容は添付文書に準じている。必要に応じて最新の添付文書を確認のこと。
5. 「本文」の記載内容は下記のとおり。

(院内)：院内専用薬

(院外)：院外専用薬

(患者限定)：処方される患者を限定した薬品

(今回限定)：今回に限って処方される薬品

(水江)：水江診療所で処方される薬品

(クリニックのみ)：クリニック限定で処方される薬品

※上記複数組み合わせでの採用区分も有り

\* 1 ㊦：生物由来製品, ㊧(特生)：特定生物由来製品, ㊨：毒薬, ㊩：劇薬, ㊪：麻薬,  
㊫：覚醒剤原料, ㊬：習慣性医薬品, ㊭：後発医薬品

\* 2 後発品の場合、対応先発品名(同一規格品)を記載

\* 3 (内)：内服, (外)：外用, (注)：注射

※ 溶解・希釈に使用する注射用水・生理食塩水等は日本薬局方のもとし、本文中の局方記載は省略した。

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量・備考
一般名 ㊭商品名 * 1 規制区分 商品名英名 (会社名) 規格単位 【薬価】 【先発品】 配合成分 * 2 先発医薬品名	【効】 効能・効果：承認を受けた効能又は効果 【用】 (* 3 投与経路) 用法・用量：承認を受けた用法及び用量

# 薬効分類別目次

<b>1. 神経系及び感覚器官用医薬品</b> .....	<b>1</b>	1242. アトロピン系製剤.....	41
<b>11. 中枢神経系用薬</b> .....	<b>1</b>	1244. マグネシウム塩製剤.....	42
111. 全身麻酔剤 .....	1	1249. その他の鎮けい剤.....	42
1115. 溶性バルビツール酸系及び溶性チオ バルビツール酸系製剤.....	1	125. 発汗剤, 止汗剤 .....	42
1119. その他の全身麻酔剤.....	2	1259. その他の発汗剤, 止汗剤.....	42
112. 催眠鎮静剤, 抗不安剤 .....	4	<b>13. 感覚器官用薬</b> .....	<b>43</b>
1124. ベンゾジアゼピン系製剤.....	4	131. 眼科用剤 .....	43
1125. バルビツール酸系及びチオバルビツ ール酸系製剤.....	7	1311. 散瞳剤.....	43
1129. その他の催眠鎮静剤, 抗不安剤.....	7	1312. 縮瞳剤.....	43
113. 抗てんかん剤 .....	9	1313. 眼科用局所麻酔剤.....	43
1132. ヒダントイン系製剤.....	9	1315. 眼科用コルチゾン製剤.....	43
1139. その他の抗てんかん剤.....	9	1317. 眼科用抗生物質製剤.....	44
114. 解熱鎮痛消炎剤 .....	14	1319. その他の眼科用剤.....	44
1141. アニリン系製剤.....	14	132. 耳鼻科用剤 .....	52
1143. サリチル酸系製剤.....	15	1324. 耳鼻科用血管収縮剤.....	52
1145. インドメタシン製剤.....	15	1325. 耳鼻科用抗生物質製剤.....	52
1147. フェニル酢酸系製剤.....	16	1329. その他の耳鼻科用剤.....	52
1149. その他の解熱鎮痛消炎剤.....	17	133. 鎮量剤 .....	54
116. 抗パーキンソン剤 .....	20	1339. その他の鎮量剤.....	54
1161. アマンタジン製剤.....	20	<b>2. 個々の器官系用医薬品</b> .....	<b>55</b>
1162. ビペリデン製剤.....	20	<b>21. 循環器官用薬</b> .....	<b>55</b>
1164. レボドパ製剤.....	20	211. 強心剤 .....	55
1169. その他の抗パーキンソン剤.....	20	2113. ジギタリス製剤.....	55
117. 精神神経用剤 .....	24	2115. カフェイン系製剤.....	55
1171. クロルプロマジン製剤.....	24	2119. その他の強心剤.....	55
1172. フェノチアジン系製剤.....	24	212. 不整脈用剤 .....	57
1174. イミプラミン系製剤.....	25	2121. プロカインアミド系製剤.....	57
1179. その他の精神神経用剤.....	25	2123. $\beta$ -遮断剤 .....	57
118. 総合感冒剤 .....	30	2129. その他の不整脈用剤.....	59
119. その他の中枢神経系用薬 .....	30	213. 利尿剤 .....	62
<b>12. 末梢神経系用薬</b> .....	<b>35</b>	2132. チアジド系製剤.....	62
121. 局所麻酔剤 .....	35	2133. 抗アルドステロン製剤.....	62
1211. アミノ安息香酸アルカミンエステル 製剤.....	35	2134. 炭酸脱水酵素阻害剤.....	62
1214. キシリジン系製剤.....	35	2139. その他の利尿剤.....	63
1219. その他の局所麻酔剤.....	38	214. 血圧降下剤 .....	64
122. 骨格筋弛緩剤 .....	38	2144. アンジオテンシン変換酵素阻害剤.....	64
1224. コリン系製剤.....	38	2145. メチルドパ製剤.....	65
1229. その他の骨格筋弛緩剤.....	39	2149. その他の血圧降下剤.....	65
123. 自律神経剤 .....	40	216. 血管収縮剤 .....	71
1231. 四級アンモニウム塩製剤.....	40	217. 血管拡張剤 .....	73
1232. アセチルコリン系製剤.....	40	2171. 冠血管拡張剤.....	73
1233. ネオスチグミン系製剤.....	41	2179. その他の血管拡張剤.....	76
1239. その他の自律神経剤.....	41	218. 高脂血症用剤 .....	76
124. 鎮けい剤 .....	41	2183. クロフィブラート系製剤.....	76
		2189. その他の高脂血症用剤.....	77
		219. その他の循環器官用薬 .....	80
		<b>22. 呼吸器官用薬</b> .....	<b>85</b>

221. 呼吸促進剤	85	2419. その他の脳下垂体ホルモン剤	120
2213. ジモルホラミン系製剤	85	243. 甲状腺, 副甲状腺ホルモン剤	120
2219. その他の呼吸促進剤	85	2431. 甲状腺ホルモン製剤	120
222. 鎮咳剤	86	2432. 抗甲状腺ホルモン製剤	121
2221. エフェドリン及びマオウ製剤	86	2439. その他の甲状腺, 副甲状腺ホルモ 剤	121
2223. デキストロメトルファン製剤	86	244. たん白同化ステロイド剤	122
2229. その他の鎮咳剤	86	2449. その他のたん白同化ステロイド剤	122
223. 去たん剤	86	245. 副腎ホルモン剤	122
2233. システイン系製剤	86	2451. エピネフリン製剤	122
2234. ブロムヘキシシン製剤	87	2452. コルチゾン系製剤	124
2239. その他の去たん剤	88	2454. フッ素付加副腎皮質ホルモン製剤	128
224. 鎮咳去たん剤	88	2456. プレドニゾン系製剤	142
2242. コデイン系製剤 (家庭麻薬)	88	2459. その他の副腎ホルモン剤	153
2249. その他の鎮咳去たん剤	89	246. 男性ホルモン剤	153
225. 気管支拡張剤	89	2461. テストステロン製剤	153
2251. キサンチン系製剤	89	247. 卵胞ホルモン及び黄体ホルモン剤	153
2254. サルブタモール製剤	89	2473. エストラジオール系製剤	153
2259. その他の気管支拡張剤	90	2475. エストリオール系製剤	154
226. 含嗽剤	93	2478. 合成黄体ホルモン製剤	154
229. その他の呼吸器官用薬	94	2479. その他の卵胞ホルモン及び黄体ホル モン剤	155
<b>23. 消化器官用薬</b>	<b>102</b>	248. 混合ホルモン剤	155
231. 止しゃ剤, 整腸剤	102	2481. 男性ホルモン, 卵胞ホルモン混合製 剤	155
2312. タンニン酸系製剤	102	2482. 卵胞ホルモン, 黄体ホルモン混合製 剤	155
2316. 活性生菌製剤	102	249. その他のホルモン剤 (抗ホルモン剤を 含む.)	156
2318. ジメチコン製剤	102	2491. 循環ホルモン剤	156
2319. その他の止しゃ剤, 整腸剤	103	2492. すい臓ホルモン剤	156
232. 消化性潰瘍用剤	103	2499. 他に分類されないホルモン剤 (抗ホ ルモン剤を含む.)	158
2325. H <sub>2</sub> 遮断剤	103	<b>25. 泌尿生殖器官及び肛門用薬</b>	<b>164</b>
2329. その他の消化性潰瘍用剤	105	251. 泌尿器官用剤	164
233. 健胃消化剤	108	2519. その他の泌尿器官用剤	164
2331. 消化酵素系製剤	108	252. 生殖器官用剤 (性病予防剤を含む.)	164
2335. 酸類製剤	109	2521. 生殖器官用抗生物質製剤	164
2339. その他の健胃消化剤	109	2529. その他の生殖器官用剤 (性病予防剤 を含む.)	164
234. 制酸剤	110	254. 避妊剤	165
2343. アルミニウム化合物製剤	110	2549. その他の避妊剤	165
2344. 無機塩製剤	110	255. 痔疾用剤	165
235. 下剤, 浣腸剤	110	2559. その他の痔疾用剤	165
2354. 植物性製剤	110	259. その他の泌尿生殖器官及び肛門用薬	166
2357. グリセリン製剤	111	<b>26. 外皮用薬</b>	<b>169</b>
2359. その他の下剤, 浣腸剤	111	261. 外皮用殺菌消毒剤	169
236. 利胆剤	113	2612. ヨウ素化合物	169
2362. 胆汁酸製剤	113	2614. 過酸化物質製剤	169
239. その他の消化器官用薬	113	2615. アルコール製剤	169
2391. 鎮吐剤	113		
2399. 他に分類されない消化器官用薬	114		
<b>24. ホルモン剤 (抗ホルモン剤を含む.)</b>	<b>120</b>		
241. 脳下垂体ホルモン剤	120		
2411. ACTH製剤	120		
2413. 性腺刺激ホルモン製剤	120		
2414. 脳下垂体後葉ホルモン製剤	120		

2616.	石けん類製剤	170	317.	混合ビタミン剤（ビタミンA・D混合製剤を除く.）	191
2619.	その他の外皮用殺菌消毒剤	170	3179.	その他の混合ビタミン剤（ビタミンA・D混合製剤を除く.）	191
263.	化膿性疾患用剤	171	319.	その他のビタミン剤	193
2633.	外用サルファ製剤	171	<b>32. 滋養強壯薬</b>		<b>194</b>
2634.	外用抗生物質製剤	171	321.	カルシウム剤	194
2639.	その他の化膿性疾患用剤	173	3211.	乳酸カルシウム製剤	194
264.	鎮痛, 鎮痒, 収斂, 消炎剤	173	3213.	グルコン酸カルシウム製剤	194
2642.	外用抗ヒスタミン製剤	173	3214.	有機酸カルシウム製剤（乳酸・グリセロリン酸・グルコン酸カルシウム製剤を除く.）	194
2646.	副腎皮質ホルモン製剤	173	3219.	その他のカルシウム剤	194
2647.	抗生物質及び副腎皮質ホルモン混合製剤	176	322.	無機質製剤	195
2649.	その他の鎮痛, 鎮痒, 収斂, 消炎剤	176	3221.	ヨウ素化合物製剤	195
265.	寄生性皮膚疾患用剤	180	3222.	鉄化合物製剤（有機酸鉄を含む.）	195
2652.	外用サリチル酸系製剤	180	3229.	その他の無機質製剤	195
2655.	イミダゾール系製剤	180	323.	糖類剤	197
2659.	その他の寄生性皮膚疾患用剤	180	3231.	ブドウ糖製剤	197
266.	皮膚軟化剤（腐しよく剤を含む.）	181	325.	たん白アミノ酸製剤	197
2661.	有機酸製剤	181	3253.	混合アミノ酸製剤	197
2669.	その他の皮膚軟化剤（腐しよく剤を含む.）	181	3259.	その他のたん白アミノ酸製剤	199
267.	毛髪用剤（発毛剤, 脱毛剤, 染毛剤, 養毛剤）	181	326.	臓器製剤	200
2679.	その他の毛髪用剤（発毛剤, 脱毛剤, 染毛剤, 養毛剤）	181	3262.	肝臓製剤	200
269.	その他の外皮用薬	181	329.	その他の滋養強壯薬	201
2691.	外用ビタミン製剤	181	3299.	他に分類されない滋養強壯薬	201
2699.	他に分類されない外皮用薬	182	<b>33. 血液・体液用薬</b>		<b>202</b>
<b>27. 歯科口腔用薬</b>		<b>184</b>	331.	血液代用剤	202
271.	歯科用局所麻酔剤	184	3311.	生理食塩液類	202
279.	その他の歯科口腔用薬	184	3319.	その他の血液代用剤	203
<b>29. その他の個々の器官系用医薬品</b>		<b>185</b>	332.	止血剤	205
<b>3. 代謝性医薬品</b>		<b>186</b>	3321.	カルババクロム系製剤	205
<b>31. ビタミン剤</b>		<b>186</b>	3322.	ゼラチン製剤	206
311.	ビタミンA及びD剤	186	3323.	臓器性止血製剤	206
3111.	合成ビタミンA製剤	186	3327.	抗プラスミン剤	206
3112.	合成ビタミンD製剤	186	3329.	その他の止血剤	207
312.	ビタミンB <sub>1</sub> 剤	187	333.	血液凝固阻止剤	208
3121.	ビタミンB <sub>1</sub> 剤	187	3332.	ジクマロール系製剤	208
3122.	ビタミンB <sub>1</sub> 誘導体製剤	188	3334.	ヘパリン製剤	208
313.	ビタミンB剤（ビタミンB <sub>1</sub> 剤を除く.）	188	3339.	その他の血液凝固阻止剤	210
3131.	ビタミンB <sub>2</sub> 剤	188	339.	その他の血液・体液用薬	211
3132.	ニコチン酸系製剤	188	3399.	他に分類されない血液・体液用薬	211
3133.	パントテン酸系製剤	188	<b>34. 人工透析用薬</b>		<b>217</b>
3134.	ビタミンB <sub>6</sub> 剤	189	341.	人工腎臓透析用剤	217
3135.	葉酸製剤	189	342.	腹膜透析用剤	218
3136.	ビタミンB <sub>12</sub> 剤	189	<b>39. その他の代謝性医薬品</b>		<b>219</b>
314.	ビタミンC剤	190	391.	肝臓疾患用剤	219
316.	ビタミンK剤	190	3919.	その他の肝臓疾患用剤	219
			392.	解毒剤	219
			3922.	グルタチオン製剤	219

3925. チオ硫酸ナトリウム製剤	220	611. 主としてグラム陽性菌に作用するもの	304
3929. その他の解毒剤	220	6111. ペニシリン系抗生物質製剤	304
394. 痛風治療剤	222	6112. リンコマイシン系抗生物質製剤	304
3941. コルヒチン製剤	222	6113. バンコマイシン製剤	304
3942. プロベネシド製剤	222	6119. その他の主としてグラム陽性菌に作用するもの	305
3943. アロプリノール製剤	222	612. 主としてグラム陰性菌に作用するもの	306
3949. その他の痛風治療剤	222	6123. アミノ糖系抗生物質製剤	306
395. 酵素製剤	223	613. 主としてグラム陽性・陰性菌に作用するもの	307
3954. ウロキナーゼ製剤	223	6131. ペニシリン系抗生物質製剤	307
3959. その他の酵素製剤	223	6132. セフェム系抗生物質製剤	308
396. 糖尿病用剤	223	6134. アミノ糖系抗生物質製剤	311
3961. スルフォニル尿素系製剤	223	6135. ホスホマイシン製剤	312
3962. ビグアナイド系製剤	224	6139. その他の主としてグラム陽性・陰性菌に作用するもの	312
3969. その他の糖尿病用剤	224	614. 主としてグラム陽性菌、マイコプラズマに作用するもの	314
399. 他に分類されない代謝性医薬品	227	6141. エリスロマイシン製剤	314
3992. アデノシン製剤	227	6149. その他の主としてグラム陽性菌、マイコプラズマに作用するもの	315
3999. 他に分類されないその他の代謝性医薬品	228	615. 主としてグラム陽性・陰性菌、リケッチア、クラミジアに作用するもの	316
<b>4. 組織細胞機能用医薬品</b>	<b>242</b>	6152. テトラサイクリン系抗生物質製剤	316
<b>42. 腫瘍用薬</b>	<b>242</b>	616. 主として抗酸菌に作用するもの	317
421. アルキル化剤	242	6161. ストレプトマイシン系抗生物質製剤	317
4211. クロロエチルアミン系製剤	242	6164. リファンピシン製剤	318
4219. その他のアルキル化剤	244	6169. その他の主として抗酸菌に作用するもの	318
422. 代謝拮抗剤	246	617. 主としてカビに作用するもの	318
4222. メトトレキサート製剤	246	6173. アムホテリシンB製剤	318
4223. フルオロウラシル系製剤	247	6179. その他の主としてカビに作用するもの	319
4224. シトシン系製剤	248	619. その他の抗生物質製剤（複合抗生物質製剤を含む。）	319
4229. その他の代謝拮抗剤	249	6199. 他に分類されない抗生物質製剤	319
423. 抗腫瘍性抗生物質製剤	251	<b>62. 化学療法剤</b>	<b>321</b>
4231. マイトマイシンC製剤	251	621. サルファ剤	321
4234. ブレオマイシン系製剤	251	6219. その他のサルファ剤	321
4235. アントラサイクリン系抗生物質製剤	251	622. 抗結核剤	321
424. 抗腫瘍性植物成分製剤	255	6222. イソニアジド系製剤	321
429. その他の腫瘍用薬	258	6223. ピラジナミド製剤	321
4291. その他の抗悪性腫瘍用剤	258	6225. エタンブトール製剤	321
4299. 他に分類されない腫瘍用薬	279	624. 合成抗菌剤	322
<b>44. アレルギー用薬</b>	<b>281</b>	6241. ピリドンカルボン酸系製剤	322
441. 抗ヒスタミン剤	281	6249. その他の合成抗菌剤	323
4411. ジフェンヒドラミン系製剤	281	625. 抗ウイルス剤	324
4413. フェノチアジン系製剤	281		
4419. その他の抗ヒスタミン剤	281		
442. 刺激療法剤	282		
449. その他のアレルギー用薬	282		
<b>5. 生薬及び漢方処方にに基づく医薬品</b>	<b>288</b>		
<b>52. 漢方製剤</b>	<b>288</b>		
<b>59. その他の生薬及び漢方処方にに基づく医薬品</b>	<b>303</b>		
<b>6. 病原生物に対する医薬品</b>	<b>304</b>		
<b>61. 抗生物質製剤</b>	<b>304</b>		

629. その他の化学療法剤	329	729. その他の診断用薬（体外診断用医薬品を除く.）	353
<b>63. 生物学的製剤</b>	<b>331</b>	<b>79. その他の治療を主目的としない医薬品</b>	<b>355</b>
631. ワクチン類	331	799. 他に分類されない治療を主目的としない医薬品	355
6311. 細菌ワクチン類	331	<b>8. 麻薬</b>	<b>357</b>
6313. ウイルスワクチン類	332	<b>81. アルカロイド系麻薬（天然麻薬）</b>	<b>357</b>
632. 毒素及びトキシイド類	335	811. あへんアルカロイド系麻薬	357
6322. トキシイド類	335	8113. あへんチンキ及びエキス類製剤	357
634. 血液製剤類	336	8114. モルヒネ系製剤	357
6343. 血漿分画製剤	336	8115. コデイン系製剤	358
6349. その他の血液製剤類	338	8119. その他のあへんアルカロイド系麻薬	358
636. 混合生物学的製剤	340	<b>82. 非アルカロイド系麻薬</b>	<b>360</b>
6361. ワクチン・トキシイド混合製剤	340	821. 合成麻薬	360
6369. その他の混合生物学的製剤	341	8211. フェニルペリジン系製剤	360
639. その他の生物学的製剤	341	8219. その他の合成麻薬	360
6391. 結核菌含有及び抗アレルギー的物質製剤	341		
6393. 精製ツベルクリン	341		
6399. 他に分類されない生物学的製剤	341		
<b>64. 寄生動物用薬</b>	<b>344</b>		
641. 抗原虫剤	344		
6419. その他の抗原虫剤	344		
642. 駆虫剤	344		
6429. その他の駆虫剤	344		
<b>7. 治療を主目的としない医薬品</b>	<b>345</b>		
<b>71. 調剤用薬</b>	<b>345</b>		
711. 賦形剤	345		
7111. 乳糖類	345		
7112. デンプン類	345		
712. 軟膏基剤	345		
7121. 油脂性基剤	345		
7122. 乳剤性基剤	345		
713. 溶解剤	346		
7131. 精製水類	346		
714. 矯味, 矯臭, 着色剤	346		
7142. シロップ製剤	346		
7149. その他の矯味, 矯臭, 着色剤	346		
719. その他の調剤用薬	347		
<b>72. 診断用薬（体外診断用医薬品を除く.）</b>	<b>348</b>		
721. X線造影剤	348		
7211. ヨウ素化合物製剤	348		
7212. バリウム塩製剤	348		
7213. 造影補助剤	349		
7214. 配合製剤	349		
7219. その他のX線造影剤	349		
722. 機能検査用試薬	351		
7223. 内分泌機能検査用試薬	351		
7224. 肝機能検査用試薬	352		
7225. 腎機能検査用試薬	352		
7229. その他の機能検査用試薬	352		





## 五十音順索引

太字：商品名 細字：一般名・成分名

## 【ア】

アーチスト錠2.5mg (院外) ……………	66	アクラルピシン塩酸塩……………	251
〔先〕アーチスト錠2.5mg〕		アクリジニウム臭化物……………	90
〔後〕カルベジロール錠2.5mg「サワイ」……………	66	アグリリンカプセル0.5mg (院外) ……………	279
アーチスト錠10mg (院外) ……………	67	アクロマイシン軟膏3% ……………	171
〔先〕アーチスト錠10mg〕		アクロマイシン末……………	172
〔後〕カルベジロール錠10mg「サワイ」……………	67	アコチアミド塩酸塩水和物……………	114
アーテン錠 (2mg) (院外) ……………	21	アコファイド錠100mg ……………	114
アービタックス注射液100mg ……………	268	アサコール錠400mg ……………	117
アーリーダ錠60mg……………	259	アザシチジン……………	258
アイセントレス錠400mg (院内)……………	327	アザチオプリン……………	228
〔先〕アイソボリン点滴静注用25mg〕		アザルフィジンEN錠500mg……………	321
〔後〕レボホリナート点滴静注用25mg「NK」……………	221	アシクロビル……………	44,324
〔先〕アイソボリン点滴静注用100mg〕		〔後〕アシクロビル錠200mg「サワイ」	
〔後〕レボホリナート点滴静注用100mg「NK」……………	221	〔先〕ゾピラックス錠200〕……………	324
アイトロール錠20mg (院外) ……………	73	〔後〕アシクロビルDS80%「NK」……………	324
〔先〕アイトロール錠20mg〕		〔後〕アシクロビル点滴静注液250mg「トーワ」……………	324
〔後〕一硝酸イソソルビド錠20mg「サワイ」……………	73	〔後〕アジスロマイシン錠250mg「NP」	
アイピーディカプセル100 ……………	284	〔先〕ジスロマック錠250mg〕……………	315
アイピーディドライシロップ5% (院外)……………	284	アジスロマイシン水和物……………	44,315
アイファガン点眼液0.1% ……………	48	アシタザノラスト水和物……………	44
〔先〕アイファガン点眼液0.1%〕		アシノン錠150mg ……………	103
〔後〕ブリモニジン酒石酸塩点眼液0.1%「わかもと」……………	48	アジマイシン点眼液1% (院外)……………	44
アイミクス配合錠HD ……………	70	アシミニブ塩酸塩……………	258
〔先〕アイミクス配合錠HD〕		アジャストAコーワ錠40mg……………	110
〔後〕イルアミクス配合錠HD「ケミファ」……………	70	アジルサルタン……………	65
アイラミド配合懸濁性点眼液 (院外)……………	50	〔後〕アジルサルタン錠40mg「トーワ」	
〔後〕亜鉛華 (10%) 単軟膏「ヨシダ」……………	176	〔先〕アジルバ錠40mg〕……………	65
亜鉛華単軟膏……………	176	〔先〕アジルバ錠40mg〕	
亜鉛華軟膏……………	176	〔後〕アジルサルタン錠40mg「トーワ」……………	65
アカルボース……………	224	アジレクト錠1mg ……………	22
〔後〕アカルボース錠50mg「NIG」 (院内)……………	224	アスコルビン酸……………	190
アキシチニブ……………	258	アストミン錠10mg……………	86
アキネトン錠1mg ……………	20	〔後〕アズノールうがい液4% ……………	93
アクアチムクリーム1% ……………	173	アズノール軟膏0.033% ……………	177
アクテムラ皮下注162mgオートインジェクター		アスバラカリウム錠300mg……………	195
……………	342	アスバラカリウム注10mEq……………	195
〔先〕アクトス錠15〕		アスバラギナーゼ, L- ……………	261
〔後〕ピオグリタゾン錠15mg「サワイ」……………	226	アスバラギン酸カリウム, L- ……………	195
アクトネル錠17.5mg……………	240	アスバラギン酸カルシウム水和物, L- ……………	194
アクトネル錠75mg……………	240	アスパラ-CA錠200……………	194
アクトヒブ……………	331	アスピリン……………	15,211
アクラシノン注射用20mg……………	251	アスピリン「ヨシダ」……………	15
		アスペノンカプセル10 (院外)……………	59
		〔先〕アスペノンカプセル10〕	
		〔後〕アプリンジン塩酸塩カプセル10mg「NP」……………	59
		アスベリン散10%……………	89

アスベリンシロップ0.5% (院外) .....	89	アドナ錠10mg .....	205
アズレンスルホン酸ナトリウム水和物 .....	93	アドナ錠30mg .....	205
アセタゾラミド .....	62	〔先アドナ注 (静脈用) 50mg〕	
アセタゾラミドナトリウム .....	62	後カルバゾクロムスルホン酸ナトリウム静注	
アセチルコリン塩化物 .....	40	液50mg「日医工」 .....	206
アセトアミノフェン .....	14,15	〔先アドナ注 (静脈用) 100mg〕	
アセリオ静注液1000mgバッグ .....	14	後カルバゾクロムスルホン酸ナトリウム静注	
アゼルニジピン .....	65	液100mg「日医工」 .....	206
⑥アゼルニジピン錠16mg「NP」		アトバコン .....	329
〔先カルブロック錠16mg〕 .....	65	アドフィードパップ40mg .....	178
アゾセミド .....	63	アドリアシン注用10 .....	254
⑥アゾセミド錠30mg「JG」		アトルバスタチンカルシウム水和物 .....	77
〔先ダイアート錠30mg〕 .....	63	⑥アトルバスタチン錠10mg「ケミファ」	
⑥アゾセミド錠60mg「JG」		〔先リピトール錠10mg〕 .....	77
〔先ダイアート錠60mg〕 .....	63	アドレナリン .....	122
アタバニン散 (院外) .....	102	⑥アドレナリン注0.1%シリンジ「テルモ」 .....	122
アダパレン .....	182	⑥アトロピン注0.05%シリンジ「テルモ」 .....	41
アダプチノール錠5mg (院外) .....	48	アトロピン点眼液1%, 日点 .....	43
アダラートCR錠20mg (院外) .....	76	アトロピン硫酸塩水和物 .....	41,43
〔先アダラートCR錠20mg〕		アトロベントエロゾル20 $\mu$ g (院外) .....	90
後ニフェジピンCR錠20mg「サワイ」 .....	76	アトワゴリバース静注シリンジ6mL .....	41
アタラックス錠10mg .....	28	アナグリプチン .....	224
アタラックス-P注射液 (25mg/ml) .....	29	アナグレリド塩酸塩水和物 .....	279
アダリムマブ (遺伝子組換え) .....	228	アナストロゾール .....	259
アテキュラ吸入用カプセル高用量 .....	97	アナフラニール錠10mg .....	25
アテキュラ吸入用カプセル中用量 .....	97	アナペイン注2mg/mL .....	37
アテゾリズマブ (遺伝子組換え) .....	259	アナペイン注7.5mg/mL .....	37
アデノシン .....	355	アナペイン注10mg/mL .....	37
アデノシン三リン酸二ナトリウム水和物 .....	227,228	アナモレリン塩酸塩 .....	228
⑥アデノシン負荷用静注60mgシリンジ「FRI」	355	アニユイティ100 $\mu$ gエリプタ30吸入用 .....	96
アテノロール .....	57	〔先アネキセート注射液0.5mg〕	
⑥アテノロール錠25mg「タイヨー」【経過措置】		後フルマゼニル注射液0.5mg「ニプロ」 .....	85
(院内)		アネレム静注用50mg .....	4
〔先テノーミン錠25〕 .....	57	アノーロエリプタ30吸入用 .....	92
⑥アテノロール錠50mg「タイヨー」【経過措置】		アバスチン点滴静注用100mg/4mL .....	273
〔先テノーミン錠50〕 .....	57	アバスチン点滴静注用400mg/16mL .....	273
アデホス-Lコーワ注40mg .....	227	アバタセプト (遺伝子組換え) .....	229
アデホスコーワ顆粒10% .....	228	アバプロ錠100mg (院外) .....	65
アデムバス錠0.5mg .....	84	〔先アバプロ錠100mg〕	
アデムバス錠1.0mg .....	84	後イルベサルタン錠100mg「サワイ」 .....	65
アデラビン9号注1mL .....	200	アパルタミド .....	259
アテレック錠10 (院外) .....	67	アピキサバン .....	210
〔先アテレック錠10〕		アピラテロン酢酸エステル .....	259
後シルニジピン錠10mg「サワイ」 .....	67	アファチニブマレイン酸塩 .....	259
アトーゼット配合錠LD .....	80	アフィニトール錠5mg .....	261
アドエア100ディスクス60吸入用 (院外) .....	97	〔先アフタゾロン口腔用軟膏0.1%〕	
アドエア125エアゾール120吸入用 (院外) .....	98	後デキサメタゾン口腔用軟膏0.1%「NK」 .....	116
アドエア250エアゾール120吸入用 (院外) .....	97	アフタッチ口腔用貼付剤25 $\mu$ g .....	116
アドセトリス点滴静注用50mg .....	272	アブラキサ点静注用100mg .....	256
アドソルビン原末 .....	110	アフリベルセプトベータ (遺伝子組換え) .....	259

アプリンジン塩酸塩	59	アムホテリシンB	318
⑥アプリンジン塩酸塩カプセル10mg「NP」		アムロジピン塩酸塩	252
〔先アスペノンカプセル10〕	59	⑥アムロジピンOD錠2.5mg「ケミファ」	
アプレピタント	113	〔先アムロジピンOD錠2.5mg, ノルバスクOD錠2.5mg〕	73
⑥アプレピタントカプセル80mg「サワイ」		⑥アムロジピンOD錠5mg「ケミファ」	
〔先イメンドカプセル80mg〕	113	〔先アムロジピンOD錠5mg, ノルバスクOD錠5mg〕	73
⑥アプレピタントカプセル125mg「サワイ」		アムロジピンベシル酸塩	73
〔先イメンドカプセル125mg〕	113	アムロジピンOD錠2.5mg(院外)	73
⑥アプレピタントカプセルセット「サワイ」		〔先アムロジピンOD錠2.5mg〕	
〔先イメンドカプセルセット〕	113	⑥アムロジピンOD錠2.5mg「ケミファ」	73
アベマシクリブ	260	〔先アムロジピンOD錠5mg〕	
アベルマブ(遺伝子組換え)	260	⑥アムロジピンOD錠5mg「ケミファ」	73
アヘン	357	アメジニウムメチル硫酸塩	80
アヘンチンキ「第一三共」	357	⑥アメジニウムメチル硫酸塩錠10mg「サワイ」	
アボネックス筋注30μgペン	341	〔先リズミック錠10mg〕	80
アポハイドローション20%	42	アメナメビル	324
アマージ錠2.5mg	72	アメナリーフ錠200mg	324
アマリール1mg錠(院外)	224	アモキサピン	25
〔先アマリール1mg錠〕		アモキササンカプセル25mg	25
⑥グリメピリド錠1mg「サワイ」	224	⑥アモキシシリンカプセル250mg「トーワ」	
アマンタジン塩酸塩	20	〔先サワシリンカプセル250〕	307
⑥アマンタジン塩酸塩細粒10%「サワイ」		アモキシシリン水和物	307
〔先シンメトレル細粒10%〕	20	アモバン錠7.5(院外)	8
⑥アマンタジン塩酸塩錠50mg「サワイ」		〔先アモバン錠7.5〕	
〔先シンメトレル錠50mg〕	20	⑥ゾピクロン錠7.5mg「サワイ」(院内)	8
アミオダロン塩酸塩	59,60	アラセナーA点滴静注用300mg	326
⑥アミオダロン塩酸塩錠100mg「サワイ」		アラセナーA軟膏3%	326
〔先アンカロン錠100〕	60	アラバ錠10mg	240
アミカシン硫酸塩	306,318	アラミスト点鼻液27.5μg56噴霧用(院外)	53
アミカシン硫酸塩注射液200mg「SW」	306	〔先アラミスト点鼻液27.5μg56噴霧用〕	
アミサリン錠250mg	57	⑥フルチカゾンフランカルボン酸エステル点鼻液27.5μg「武田テバ」56噴霧用(院内)	53
アミゼットB輸液	198	アラミスト点鼻液27.5μg120噴霧用(院外)	53
アミティーザカプセル24μg	112	アリケイス吸入液590mg	318
アミド, ニコチン酸	188	〔先アリセプトD錠3mg〕	
アミド散10%「ゾンネ」, ニコチン酸	188	⑥ドネベジル塩酸塩OD錠3mg「ケミファ」	32
アミドトリゾ酸ナトリウムメグルミン	348,349	〔先アリセプトD錠5mg〕	
アミトリプチリン塩酸塩	25	⑥ドネベジル塩酸塩OD錠5mg「ケミファ」	32
アミノ安息香酸エチル	184	アリセプトD錠10mg(院外)	32
アミノ酸・糖・電解質・脂肪・水溶性ビタミン液	199	アリドネパッチ27.5mg	33
アミノ酸・糖・電解質・ビタミン	199	アリドネパッチ55mg	33
アミノ酸製剤, 肝硬変用	197,198	アリナミンF糖衣錠, 25mg	188
アミノ酸製剤, 肝不全用	198	アリナミン注射液10mg	188
アミノ酸製剤, 腎不全用	198	アリピプラゾール	25
アミノ酸製剤, 総合	198	アリミデックス錠1mg	259
アミノフィリン水和物	55	アリムタ注射用100mg	249
アミノレバンEN配合散	199	アリムタ注射用500mg	249
⑥アムバロ配合錠「JG」		アルガトロバン水和物	81
〔先エックスフォージ配合錠〕	70		
アムビゾーム点滴静注用50mg	318		

アルキルジアミノエチルグリシン塩酸塩……………	170	[⊕アレジオン錠20]	
アルギン酸ナトリウム……………	105	⊕エピナスチン塩酸塩錠20mg「サワイ」……	282
アルケラン錠2mg……………	245	アレジオンドライシロップ1% (院外)……………	283
アルサルミン内用液10% (院外)……………	106	アレセンサカプセル150mg……………	260
[⊕アルサルミン内用液10%]		アレビアチン散10%……………	9
⊕スクラルファート内用液10%「NIG」……	106	アレビアチン注250mg……………	9
アルジオキサ……………	105	アレルゲンエキス……………	353
⊕アルジオキサ錠100mg「あすか」……………	105	アレルゲンスクラッチエキス「トリイ」……………	353
アルスロマチック関節手術用灌流液……………	216	アレロックOD錠5 (院外)……………	283
アルダクトンA細粒10%……………	62	[⊕アレロックOD錠5]	
アルダクトンA錠25mg……………	62	⊕オロパタジン塩酸塩OD錠5mg「ケミファ」	
アルタットカプセル75mg……………	104	(院外)……………	283
[⊕アルチバ静注用2mg]		アレロック顆粒0.5% (院外)……………	283
⊕レミフェンタニル静注用2mg「第一三共」…	362	⊕アレンドロン酸点滴静注バッグ900μg「HK」	
アルツディスポ関節注25mg……………	234	[⊕ボナロン点滴静注バッグ900μg]……………	229
アルドメット錠250……………	65	アレンドロン酸ナトリウム水和物……………	229
アルファカルシドール……………	186	アローゼン顆粒……………	112
⊕アルファカルシドール錠0.5μg「アメル」		アロカリス点滴静注235mg……………	114
[⊕ワンアルファ錠0.5μg]……………	186	[⊕アロキシ静注0.75mg]	
アルファロール内用液0.5μg/mL……………	186	⊕パロノセトロン静注0.75mg/5mL「タイホウ」	
アルブミン, タンニン酸……………	102	……………	114
アルブミン「NikP」, タンニン酸……………	102	アロチノロール塩酸塩……………	57
アルプラゾラム……………	4	アロチノロール塩酸塩錠10mg「DSP」……………	57
⊕アルプラゾラム錠0.4mg「サワイ」		アロプリノール……………	222
[⊕コンスタン0.4mg錠, ソラナックス0.4mg		⊕アロプリノール錠100mg「サワイ」	
錠]……………	4	[⊕ザイロリック錠100]……………	222
アルプロスタジル……………	81	アロマシン錠25mg……………	261
アルプロスタジルアルファデクス……………	81,182	[⊕アロマシン錠25mg]	
⊕アルプロスタジルアルファデクス注射用20μg		⊕エキセメスタン錠25mg「VTRS」……………	261
「タカタ」		アンカロン錠100 (院外)……………	59
[⊕プロスタンディン注射用20μg]……………	81	[⊕アンカロン錠100]	
アルベカシン硫酸塩……………	305	⊕アミオダロン塩酸塩錠100mg「サワイ」……	60
アルベカシン硫酸塩注射液200mg「ケミファ」…	305	アンカロン注150……………	59
アルミニウム, 天然ケイ酸……………	110	アンジュ28錠 (院外)……………	165
アルロイドG内用液5%……………	105	アンチレクス静注10mg……………	352
アルンプリグ錠30mg……………	272	アンデキサネットアルファ (遺伝子組換え)……	211
アレクチニブ塩酸塩……………	260	アンピシリンナトリウム……………	308
[⊕アレグラOD錠60mg]		アンヒバ坐剤小児用100mg……………	14
⊕フェキソフェナジン塩酸塩OD錠60mg「サ		アンヒバ坐剤小児用200mg……………	14
ワイ]……………	285	アンブラーグ錠100mg (院外)……………	212
アレグラ錠30mg (院外)……………	285	[⊕アンブラーグ錠100mg]	
[⊕アレグラ錠30mg]		⊕サルボグレラート塩酸塩錠100mg「NP」…	212
⊕フェキソフェナジン塩酸塩OD錠30mg「サ		アンブロキシソール塩酸塩……………	88
ワイ] (院外)……………	285	⊕アンブロキシソール塩酸塩錠15mg「サワイ」	
アレグラ錠60mg (院外)……………	285	[⊕ムコソルバン錠15mg]……………	88
[⊕アレグラ錠60mg]		⊕アンブロキシソール塩酸塩徐放OD錠45mg「サ	
⊕フェキソフェナジン塩酸塩錠60mg「SAN-		ワイ]	
IK」(水江)……………	285	[⊕ムコソルバンL錠45mg]……………	88
アレジオンLX点眼液0.1%……………	44	アンペック坐剤10mg……………	357
アレジオン錠20 (院外)……………	282	アンペック坐剤20mg……………	357

アンペック注50mg..... 357

【イ】

EOB・プリモビスト注シリンジ ..... 353

イーケプラ錠500mg (院外)..... 13

〔先イーケプラ錠500mg〕

〔後レベチラセタム錠500mg「明治」(院内) ... 13

イーケプラドライシロップ50% (院外) ..... 13

〔先イーケプラドライシロップ50%〕

〔後レベチラセタムDS50%「サワイ」(院内) 14

イーシー・ドパール配合錠..... 23

イーフェンバツカル錠50μg..... 360

イオウ・カンフルローション「東豊」 ..... 181

イオトロラン..... 349

イオパミドール..... 349,350

イオパミドール300注20mL「F」 ..... 349

イオパミドール300注シリンジ100mL「F」 ..... 350

イオパミロン注300シリンジ ..... 350

イオパミロン注370シリンジ ..... 350

イオヘキソール..... 350

イオヘキソール300注20mL「F」 ..... 350

イオヘキソール300注100mL「F」 ..... 350

イオメプロール..... 351

イオメロン350注50mL ..... 351

イオメロン350注100mL..... 351

イオメロン350注シリンジ100mL..... 351

イオメロン350注シリンジ135mL..... 351

イキサゾミブクエン酸エステル..... 260

イキセキズマブ (遺伝子組換え) ..... 229

イグザレルトOD錠10mg ..... 211

イグザレルトOD錠15mg ..... 211

イクスタンジ錠80mg..... 262

イクセロンパッチ9mg ..... 34

イクセロンパッチ18mg..... 34

イグラチモド..... 229

イコサベント酸エチル..... 211

イサクキシマブ (遺伝子組換え) ..... 260

イジュド点滴静注25mg..... 270

イジュド点滴静注300mg ..... 270

イスコチン錠100mg ..... 321

イスコチン注100mg ..... 321

イストダックス点滴静注用10mg..... 277

イストラデフィリン..... 20

イセパマイシン硫酸塩..... 306

〔先イソジン液10%〕

〔後ポビドンヨード外用液10%「イワキ」 ..... 169

〔先イソジengel10%〕

〔後ポピョドンゲル10% ..... 169

〔先イソジンスクラブ液7.5%〕

〔後ポビドンヨードスクラブ液7.5%「ケン  
エー」 ..... 169

イソゾール注射用0.5g..... 1

イソソルビド..... 63

イソソルビド, 一硝酸..... 73

イソソルビド, 硝酸..... 73,74

〔後イソソルビド錠20mg「サワイ」, 一硝酸

〔先アイトロール錠20mg〕..... 73

〔後イソソルビドテープ40mg「EMEC」, 硝酸

〔先フランドルテープ40mg〕..... 74

〔後イソソルビド内用液70%分包40mL「CEO」 ... 63

イソニアジド..... 321

イソバイドシロップ70%分包30mL ..... 63

イソビスト注300 ..... 349

イソプレナリン塩酸塩, l- ..... 55

イソプレナリン塩酸塩, dl- ..... 56

イダマイシン静注用5mg ..... 252

イダルシズマブ (遺伝子組換え) ..... 212

イダルピシン塩酸塩..... 252

一硝酸イソソルビド..... 73

〔後一硝酸イソソルビド錠20mg「サワイ」

〔先アイトロール錠20mg〕..... 73

一般診断用精製ツベルクリン (PPD) 1人用 ... 341

イトプリド塩酸塩..... 114

イドメシンコーワゲル1% ..... 176

イドメシンコーワパップ70mg..... 176

イトラコナゾール..... 329

イトリゾールカプセル50..... 329

イナビル吸入懸濁用160mgセット ..... 327

イナビル吸入粉末剤20mg ..... 327

イノバン注0.6%シリンジ ..... 56

イノバン注100mg ..... 56

イノラス配合経腸用液..... 199

イノレット30R注 (院外) ..... 158

イバブラジン塩酸塩..... 81

イバンドロン酸ナトリウム水和物..... 230

イピリムマブ (遺伝子組換え) ..... 261

イフェクサーSRカプセル37.5mg (院外) ..... 29

イフェクサーSRカプセル75mg (院外) ..... 29

イフェンプロジル酒石酸塩..... 82

〔後イフェンプロジル酒石酸塩錠10mg「あすか」

〔先セロクラール錠10mg〕..... 82

イブジラスト..... 282

イブプロフェン..... 17

イブラグリフロジンL-プロリン ..... 224

イプラトロピウム臭化物水和物..... 90

イブランス錠25mg..... 271

イブランス錠125mg ..... 271

イブルチニブ..... 261



イベニティ皮下注105mgシリンジ	241
イベルメクチン	344
イマチニブメシル酸塩	261
イミキモド	329
イミグラン点鼻液20	72
イミダフェナシン	166
⑥イミダフェナシンOD錠0.1mg「サワイ」	
[⊕ウリトスOD錠0.1mg, ステープラOD錠0.1mg]	166
イミダプリル塩酸塩	64
⑥イミダプリル塩酸塩錠5mg「サワイ」	
[⊕タナトリル錠5]	64
イミフィンジ点滴静注120mg	269
イミフィンジ点滴静注500mg	269
イミプラミン塩酸塩	25
イムセラカプセル0.5mg	238
イムネース注35	342
イムノブラダー膀胱注用80mg	341
イムブルピカカプセル140mg	261
イムラン錠50mg	228
イメグリミン塩酸塩	225
[⊕イメンドカプセル80mg]	
⑥アプレピタントカプセル80mg「サワイ」	113
[⊕イメンドカプセル125mg]	
⑥アプレピタントカプセル125mg「サワイ」	113
[⊕イメンドカプセルセット]	
⑥アプレピタントカプセルセット「サワイ」	113
イリノテカン塩酸塩水和物	255
⑥イリノテカン塩酸塩点滴静注液100mg「サワイ」	
[⊕カンプト点滴静注100mg, トポテシン点滴静注100mg]	255
イリボーOD錠2.5μg	119
イリボーOD錠5μg	119
⑥イルアミクス配合錠HD「ケミファ」	
[⊕アイミクス配合錠HD]	70
イルベサルタン	65
⑥イルベサルタン錠100mg「サワイ」	
[⊕アバプロ錠100mg, イルベタン錠100mg]	65
[⊕イルベタン錠100mg]	
⑥イルベサルタン錠100mg「サワイ」	65
[⊕イレッサ錠250]	
⑥ゲフィチニブ錠250mg「DSEP」(院内)	266
インクリシランナトリウム	77
⑥インクレミンシロップ5%	195
インジゴカルミン	352
インジゴカルミン注20mg「AFP」	352
インスリン(遺伝子組換え), ヒト	158
インスリンアスパルト(遺伝子組換え)	156

⑥インスリンアスパルトBS注ソロスターNR「サノフィ」	156
インスリングルルギン(遺伝子組換え)	157
⑥インスリングルルギンBS注ミリオベン「リリー」	157
インスリンデグルデク(遺伝子組換え)	157
インスリンリスプロ(遺伝子組換え)	157
⑥インスリンリスプロBS注ソロスターHU「サノフィ」	157
インターフェロンベータ-1a(遺伝子組換え)	341
インターフェロンベータ-1b(遺伝子組換え)	342
インターール吸入液1%	90
インダカテロールマレイン酸塩	90
インダパミド	66
インテバン坐剤25	15
インテバン坐剤50	15
インデラル錠10mg	58
インドシアニングリーン	352,353
インドメタシン	15,176
インドメタシンファルネシル	15
イントラリポス輸液10%	201
イントラリポス輸液20%	201
インフリーSカプセル200mg(院外)	15
インフリキシマブ(遺伝子組換え)	115
インフルエンザHAワクチン	332
インフルエンザHAワクチン「KMB」	332
インライタ錠1mg	258
インライタ錠5mg	258

【ウ】

ヴィーンD輸液	203
ウインタミン細粒(10%)	24
ヴォトリエント錠200mg	271
ウサギ免疫グロブリン, 抗ヒト胸腺細胞	342
ウステキヌマブ(遺伝子組換え)	230
ウパダシチニブ水和物	230
ウフェナマート	176
ウプトラビ錠0.2mg	82
ウブレチド錠5mg	40
ウメクリジニウム臭化物	90
ウラジログシエキス	166
ウラビジル	66
ウラリット配合錠	223
ウリアデック錠40mg	222
[⊕ウリトスOD錠0.1mg]	
⑥イミダフェナシンOD錠0.1mg「サワイ」	166
ウリナスタチン	230

ウルソ錠50mg	113	エクリラ400 $\mu$ gジェヌエア60吸入用	90
ウルソ錠100mg (院外)	113	エクロックゲル5%	42
〔 $\text{\textcircled{先}}$ ウルソ錠100mg〕		エサキセレン	66
$\text{\textcircled{後}}$ ウルソデオキシコール酸錠100mg「サワイ」		エサンブトール錠250mg	321
	113	エジャイモ点滴静注1.1g (患者限定)	342
ウルソデオキシコール酸	113	S・M配合散	109
$\text{\textcircled{後}}$ ウルソデオキシコール酸錠100mg「サワイ」		$\text{\textcircled{後}}$ エスタロプラムOD錠10mg「サワイ」	26
〔 $\text{\textcircled{先}}$ ウルソ錠100mg〕	113	エスタロプラムシュウ酸塩	26
ウルティプロ吸入用カプセル	92	エズピクロン	7
ウロカルン錠225mg	166	$\text{\textcircled{後}}$ エズピクロン錠1mg「ニプロ」	
ウロキナーゼ	223	〔 $\text{\textcircled{先}}$ ルネスタ錠1mg〕	7
ウログラフィン注60%	349	エスタゾラム	4
ウロナーゼ静注用6万単位	223	$\text{\textcircled{後}}$ エスタゾラム錠2mg「アメル」	
ウロマチックS泌尿器科用灌流液3%	164	〔 $\text{\textcircled{先}}$ ユーロジン2mg錠〕	4
ウロミテキサン注100mg	221	エストラーナテープ0.72mg	153
温経湯	300	エストラサイトカプセル156.7mg (院外)	244
温経湯エキス顆粒 (医療用) [TJ-106] (院外),		エストラジオール	153,154
ツムラ	300	エストラジオール吉草酸エステル	154
温清飲	296	エストラムスチンリン酸エステルナトリウム水	
温清飲エキス顆粒 (医療用) [TJ-57] (院外),		和物	244
ツムラ	296	エストリオール	154,164
		エストロゲン, 結合型	155
		エスポー皮下用24000シリンジ	231
		〔 $\text{\textcircled{先}}$ エスラックス静注50mg/5.0mL〕	
		$\text{\textcircled{後}}$ ロクロニウム臭化物静注液50mg/5.0mL「マ	
		ルイシ」	40
		$\text{\textcircled{後}}$ エスワнтаイホウ配合OD錠T20	
		〔 $\text{\textcircled{先}}$ ティエスワン配合OD錠T20〕	250
		$\text{\textcircled{後}}$ エスワнтаイホウ配合OD錠T25	
		〔 $\text{\textcircled{先}}$ ティエスワン配合OD錠T25〕	250
		エゼチミブ	77
		$\text{\textcircled{後}}$ エゼチミブ錠10mg「DSEP」	
		〔 $\text{\textcircled{先}}$ ゼチーア錠10mg〕	77
		$\text{\textcircled{後}}$ エソメプラゾールカプセル20mg「ニプロ」	
		〔 $\text{\textcircled{先}}$ ネキシウムカプセル20mg〕	105
		エソメプラゾールマグネシウム水和物	105
		エタネルセプト (遺伝子組換え)	230
		エタノール	169
		エタノール, 無水	275
		エタノール注「フソー」, 無水	275
		〔 $\text{\textcircled{先}}$ エタノールB液「ケンエー」, 消毒用〕	
		$\text{\textcircled{後}}$ 消毒用エタライト液	169
		〔 $\text{\textcircled{先}}$ エタノールB液「ケンエー」, 消毒用〕	
		$\text{\textcircled{後}}$ 消毒用エタライトB液	169
		エタノール「マルイシ」(今回限定), 消毒用	169
		$\text{\textcircled{後}}$ エタライト液, 消毒用	
		〔 $\text{\textcircled{先}}$ 消毒用エタノールB液「ケンエー」〕	169
		$\text{\textcircled{後}}$ エタライトB液, 消毒用	
		〔 $\text{\textcircled{先}}$ 消毒用エタノールB液「ケンエー」〕	169
		エダラボン	30,31

## 【エ】

A型ボツリヌス毒素	39
エースコール錠1mg (院外)	65
〔 $\text{\textcircled{先}}$ エースコール錠1mg〕	
$\text{\textcircled{後}}$ テモカプリル塩酸塩錠1mg「サワイ」	65
エイゾプト懸濁性点眼液1%	48
HBグロブリン筋注用200単位「ニチャク」, 乾	
燥	336
HBグロブリン筋注用1000単位「ニチャク」, 乾	
燥	336
エイベリス点眼液0.002%	45
エイムゲン	333
エカード配合錠HD	70
エカベトナトリウム水和物	105
エキザルベ	179
液状フェノール「タイセイ」(院内)	170
エキセメスタン	261
$\text{\textcircled{後}}$ エキセメスタン錠25mg「VTRS」	
〔 $\text{\textcircled{先}}$ アロマシン錠25mg〕	261
エクア錠50mg	226
エクザール注射用10mg	258
エクサシン注射液200	306
エクストラニール腹膜透析液	218
エクセグラン錠100mg	10
エクフィナ錠50mg	21
エクメット配合錠HD	226
エクラープラスター20 $\mu$ g/cm <sup>2</sup>	174

⑧エダラボン点滴静注液30mgバッグ「NP」		エビリファイ錠3mg	25
〔先ラジカット点滴静注バッグ30mg〕	30	エピルピシン塩酸塩	252
エタンブトール塩酸塩	321	⑧エピルピシン塩酸塩注射液10mg/5mL「NK」	252
エチゾラム	26	⑧エピルピシン塩酸塩注射液50mg/25mL「NK」	252
⑧エチゾラム錠0.5mg「SW」		……………	252
〔先デパス錠0.5mg〕	26	⑧エピルピシン塩酸塩注射用10mg「NK」	252
エックスフォージ配合錠（院外）	70	エフィエントOD錠20mg	214
〔先エックスフォージ配合錠〕		エフィエント錠3.75mg	214
⑧アマバロ配合錠「JG」	70	エフィナコナゾール	329
〔先エディロールカプセル0.5μg〕		エフェドリン塩酸塩	86
⑧エルデカルシトールカプセル0.5μg「サウ		エフェドリン「ナガサ」注射液40mg	86
イ」	186	〔先エフオーワイ100，注射用〕	
〔先エディロールカプセル0.75μg〕		⑧ガベキサートメシル酸塩注射用100mg「タ	
⑧エルデカルシトールカプセル0.75μg「サウ		カタ」	232
イ」	186	〔先エフオーワイ500，注射用〕	
エテルカルセチド塩酸塩	231	⑧ガベキサートメシル酸塩注射用500mg「タ	
エドキサバントシル酸塩水和物	210	カタ」	232
エトキシスクレロール1%注射液	207	エブクルーサ配合錠	327
エトドラク	17	エブトール250mg錠	321
エトポシド	255	エプラジノン塩酸塩	89
⑧エトポシド点滴静注液100mg「サンド」		エブランチルカプセル15mg	66
〔先ラステット注100mg/5mL，ペプシド注		エプレレノン	66
100mg〕	255	⑧エプレレノン錠50mg「杏林」	
エドルミズ錠50mg	228	〔先セララ錠50mg〕	66
エドロホニウム塩化物	352	エベリゾン塩酸塩	42
エナジア吸入用カプセル高用量	98	⑧エベリゾン塩酸塩錠50mg「NP」	
エナジア吸入用カプセル中用量	98	〔先ミオナール錠50mg〕	42
エナラプリルマレイン酸塩	64	エベロリムス	261
⑧エナラプリルマレイン酸塩錠10mg「NikP」		エポエチンアルファ（遺伝子組換え）	231
〔先レニベース錠10〕	64	エポエチンベータペゴル（遺伝子組換え）	231
エナルモンデポー筋注250mg	153	エボカルセト	231
エネフリード輸液	199	エボロクマブ（遺伝子組換え）	77
⑧エネマスター注腸散	348	エミレース錠3mg（院外）	28
エバシールド筋注セット	327	⑧MS温シップ「タカミツ」	179
エバスチン	282	MSコンチン錠10mg	358
⑧エバスチンOD錠10mg「YD」		MSコンチン錠30mg	358
〔先エバステルOD錠10mg〕	282	⑧MS冷シップ「タイホウ」	179
エバステルOD錠5mg（院外）	282	エムガルティ皮下注120mgオートインジェク	
エバステルOD錠10mg（院外）	282	ター	31
〔先エバステルOD錠10mg〕		エムプリシティ点滴静注用300mg	262
⑧エバスチンOD錠10mg「YD」	282	エムプリシティ点滴静注用400mg	262
エパデールS900	211	エメダスチンフマル酸塩	283
エバミール錠1.0	7	エラスポール100，注射用	233
エビスタ錠60mg	240	エリキューズ錠5mg	210
エピナスチン塩酸塩	44,282,283	エリスロシン錠100mg	315
⑧エピナスチン塩酸塩錠20mg「サワイ」		エリスロシンドライシロップW20%	314
〔先アレジオン錠20〕	282	エリスロマイシンエチルコハク酸エステル	314
エピプロスタット配合錠DB	168	エリスロマイシンステアリン酸塩	315
エピペン注射液0.15mg	122	L-アスパラギナーゼ	261
エピペン注射液0.3mg（院外）	122	L-アスパラギン酸カリウム	195



L-アスパラギン酸カルシウム水和物	194	エンタイビオ点滴静注用300mg	117
L-イソプレナリン塩酸塩	55	エンタカボン	20
⑥エルエイジー10液	170	⑥エンタカボン錠100mg「JG」	
エルカトニン	232	〔①コムタン錠100mg〕	20
〔①エルカルチンFF錠250mg〕		⑥エンテカビルOD錠0.5mg「サワイ」	
⑥レボカルニチンFF錠250mg「トーワ」	241	〔①バラクルード錠0.5mg〕	324
L-カルボシステイン	86,87	エンテカビル水和物	324
エルシトニン注20Sディスポ	232	エンドキサン100mg, 注射用	243
エルシトニン注40単位	232	エンドキサン500mg, 注射用	243
エルデカルシトール	186	エンドキサン錠50mg	242
⑥エルデカルシトールカプセル0.5μg「サワイ」		エンハーツ点滴静注用100mg	269
〔①エディロールカプセル0.5μg〕	186	エンパグリフロジン	225
⑥エルデカルシトールカプセル0.75μg「サワイ」		エンブレル皮下注50mg シリンジ1.0mL (院外)	230
〔①エディロールカプセル0.75μg〕	186	エンペシドクリーム1%	180
エルトロンボパグオラミン	232	⑥エンペラシン配合錠	
エルネオパNF1号輸液	200	〔①セレスタミン配合錠〕	153
エルネオパNF2号輸液	200	エンホルツマブ ベドチン (遺伝子組換え)	262
エルプラット点滴静注液50mg	262	エンレスト錠100mg	82
エルプラット点滴静注液100mg	262		
l-メントール	346,355		
l-メントール「日医工」【経過措置】	346		
エルロチニブ塩酸塩	261		
エレクトリプタン臭化水素酸塩	71		
⑥エレクトリプタン錠20mg「ファイザー」【経過措置】(院内)			
〔①レルボックス錠20mg〕	71		
〔①エレメンミック注〕			
⑥シザナリン配合点滴静注液	196		
エレントール配合内用剤	199		
エロツズマブ (遺伝子組換え)	262		
エロピキシバット水和物	111		
塩化カリウム	195,196,203		
⑥塩化カリウム徐放錠600mg「St」	196		
塩化カリウム「日医工」【経過措置】	195		
塩化ナトリウム	202,347		
塩化ナトリウム「オーツカ」	347		
塩化マンガン四水和物	353		
エンクラッセ62.5μgエリプタ30吸入用	90		
エンザルタミド	262		
塩酸セルトラリン	26		
〔①塩酸バンコマイシン点滴静注用0.5g〕			
⑥バンコマイシン塩酸塩点滴静注用0.5g「明治」	305		
塩酸プロカルバジンカプセル50mg「TYP」	272		
塩酸ペンタゾシン	17		
塩酸メトクロプラミド	115		
塩酸ロメリジン	82		
エンシュア・H	199		
エンスプリング皮下注120mgシリンジ	342		
エンゼトニン液0.025	170		
		【オ】	
		オーグメンチン配合錠250RS	313
		オイラックスクリーム10%	177
		黄耆建中湯	298
		黄耆建中湯エキス顆粒 (医療用) [TJ-98] (院外), ツムラ	298
		黄連解毒湯	290
		黄連解毒湯エキス顆粒 (医療用) [TJ-15], ツムラ	290
		大塚蒸留水	346
		大塚食塩注10%	202
		大塚生食注	202
		⑥大塚生食注2ポート50mL	203
		⑥大塚生食注2ポート100mL	203
		大塚糖液5%	197
		⑥大塚糖液5%2ポート50mL	197
		⑥大塚糖液5%2ポート100mL	197
		大塚糖液10%	197
		大塚糖液20%	197
		大塚糖液50%	197
		オキサリプラチン	262
		〔①オキサロール注2.5μg〕	
		⑥マキサカルシトール静注透析用2.5μg「ニプロ」	187
		〔①オキサロール注5μg〕	
		⑥マキサカルシトール静注透析用5μg「ニプロ」	187
		オキサロール軟膏25μg/g	181
		オキシグルタチオン	44
		オキシコドン塩酸塩水和物	358,359

⑥オキシコドン錠2.5mgNX「第一三共」(院外)	358	オビヌツズマブ(遺伝子組換え) ……………	263
⑥オキシコドン徐放錠5mgNX「第一三共」		オフアツムマブ(遺伝子組換え) ……………	31
〔先〕オキシコンチンTR錠5mg〕 ……………	359	オフエブカプセル100mg ……………	238
⑥オキシコドン徐放錠10mgNX「第一三共」		オフエブカプセル150mg ……………	238
〔先〕オキシコンチンTR錠10mg〕 ……………	359	オフサグリーン静注用25mg ……………	353
オキシコナゾール硝酸塩 ……………	164	オブジーボ点滴静注120mg ……………	270
〔先〕オキシコンチンTR錠5mg〕		オブジーボ点滴静注240mg ……………	270
⑥オキシコドン徐放錠5mgNX「第一三共」 ……	359	オプスミット錠10mg ……………	84
〔先〕オキシコンチンTR錠10mg〕		オプソ内服液5mg ……………	357
⑥オキシコドン徐放錠10mgNX「第一三共」	359	オプソ内服液10mg ……………	357
オキシドール ……………	169	オフロキサシン ……………	45
オキシドール「コザカイ・M」 ……………	169	オベガン0.6眼粘弾剤1% (院内) ……………	46
オキシブチニン塩酸塩 ……………	42,166	オマリグリプチン ……………	225
オキシプロカイン塩酸塩 ……………	43	オマリズマブ(遺伝子組換え) ……………	94
オキセサゼイン ……………	38	オミデネバグイソプロピル ……………	45
オキナゾール膈錠100mg (院外) ……………	164	オムニパーク240注10mL ……………	350
オキナゾール膈錠600mg ……………	164	オムニパーク240注シリンジ100mL ……………	350
オキノーム散2.5mg ……………	358	オムニパーク300注シリンジ100mL ……………	350
オキノーム散5mg ……………	358	オムニパーク300注シリンジ150mL ……………	350
オクトレオチド酢酸塩 ……………	158	オメガー3脂肪酸エチル ……………	78
⑥オクトレオチド酢酸塩皮下注100μg「サンド」		⑥オメガー3脂肪酸エチル粒状カプセル2g「ニ	
(院内)		プロ」	
〔先〕サンドスタチン皮下注用100μg〕 ……………	158	〔先〕ロトリガ粒状カプセル2g〕 ……………	78
オザグレルナトリウム ……………	232	オメプラゾール ……………	106
⑥オザグレルNa点滴静注液80mg「ケミファ」 ……	232	⑥オメプラゾール注射用20mg「日医工」 ……………	106
オシメルチニブメシル酸塩 ……………	262	オラドールトローチ0.5mg ……………	116
オゼックス細粒小児用15% (院外) ……………	322	オラパリブ ……………	263
オゼノキサシン ……………	173	オラビ錠口腔用50mg ……………	330
⑥オセルタミビルカプセル75mg「サワイ」		オラペナム小児用細粒10% (院外) ……………	312
〔先〕タミフルカプセル75〕 ……………	325	オランザピン ……………	26
⑥オセルタミビルDS3%「サワイ」		オリブ油 ……………	345
〔先〕タミフルドライシロップ3%〕 ……………	325	オリブ油「日医工」 ……………	345
オセルタミビルリン酸塩 ……………	325	オルケディア錠1mg ……………	231
オゼンピック皮下注2mg ……………	160	オルダミン注射用1g ……………	207
オダイン錠125mg ……………	272	⑥オルテクサー口腔用軟膏0.1% (院外) ……………	116
おたふくかぜワクチン, 乾燥弱毒生 ……………	332	オルベスコ200μgインヘラー56吸入用 ……………	95
おたふくかぜワクチン「タケダ」, 乾燥弱毒生		オルミエント錠2mg ……………	238
……………	332	⑥オルメサルタンOD錠5mg「DSEP」	
オノアクト点滴静注用50mg ……………	58	〔先〕オルメテックOD錠5mg〕 ……………	66
オノンドライシロップ10% (院外) ……………	285	オルメサルタンメドキシソミル ……………	66
〔先〕オノンドライシロップ10%〕		〔先〕オルメテックOD錠5mg〕	
⑥プラナルカストDS10%「トーワ」(院内)	285	⑥オルメサルタンOD錠5mg「DSEP」 ……………	66
オバルモン錠5μg (院外) ……………	214	オルメテックOD錠20mg (院外) ……………	66
〔先〕オバルモン錠5μg〕		オレンシア点滴静注用250mg ……………	229
⑥リマプロストアルフアデクス錠5μg「日医		オレンシア皮下注125mgオートインジェクター	
工」 ……………	214	1mL ……………	229
オピカボン ……………	21	オロパタジン塩酸塩 ……………	45,283
オビソート注射用0.1g ……………	40	⑥オロパタジン塩酸塩OD錠5mg「ケミファ」(院	
オビドレル皮下注シリンジ250μg ……………	120	外)	
		〔先〕アレロックOD錠5〕 ……………	283

オンコビン注射用1mg ..... 257  
 オンジェンティス錠25mg ..... 21  
 オンダンセトロン塩酸塩水和物 ..... 113  
 ⑧オンダンセトロン注4mgシリンジ「マルイシ」  
 ..... 113  
 オンデキサ静注用200mg ..... 211  
 オンプレス吸入用カプセル150μg ..... 90

**【カ】**

ガーダシル水性懸濁筋注シリンジ ..... 334  
 カーボスター透析剤・L (患者限定) ..... 217  
 [⑨カイトリル注3mg]  
 ⑨グラニセトロン静注液3mg「サワイ」 ..... 114  
 カイプロリス点滴静注用10mg (院内) ..... 263  
 カイプロリス点滴静注用40mg (院内) ..... 263  
 ガザイバ点滴静注1000mg ..... 263  
 ガスコ錠40mg ..... 102  
 [⑨ガスコンドロップ内用液2%]  
 ⑨ジメチコン内用液2%「ホリイ」 ..... 102  
 ガスターD錠10mg (院外) ..... 104  
 [⑨ガスターD錠10mg]  
 ⑨ファモチジンD錠10mg「サワイ」 ..... 104  
 ガスターD錠20mg (院外) ..... 104  
 [⑨ガスターD錠20mg]  
 ⑨ファモチジンD錠20mg「サワイ」 ..... 104  
 ガストローム顆粒66.7% (院外) ..... 105  
 ガストログラフィン経口・注腸用 ..... 348  
 ガスモチン散1% ..... 118  
 [⑨ガスモチン錠5mg]  
 ⑨モサプリドクエン酸塩錠5mg「サンド」 ..... 118  
 カソデックスOD錠80mg (院外) ..... 271  
 [⑨カソデックス錠80mg]  
 ⑨ビカルタミド錠80mg「NP」 ..... 271  
 ガチフロキサシン水和物 ..... 45  
 ガチフロ点眼液0.3% ..... 45  
 カチリ「ホエイ」【経過措置】 ..... 177  
 葛根湯 ..... 288  
 葛根湯エキス顆粒 (医療用) [TJ-1], ツムラ  
 ..... 288  
 カデックス軟膏0.9% ..... 183  
 カデュエット配合錠4番 ..... 84  
 ガドキシト酸ナトリウム ..... 353  
 カドサイラ点滴静注用100mg ..... 269  
 カドサイラ点滴静注用160mg ..... 269  
 ガドテル酸メグルミン ..... 353,354  
 ⑧ガドテル酸メグルミン静注38%シリンジ20mL  
 「GE」 ..... 354  
 [⑨マグネスコープ静注38%シリンジ20mL] ..... 354  
 ガドピスト静注1.0mol/Lシリンジ7.5mL ..... 354

ガドブトロール ..... 354  
 カナグリフロジン水和物 ..... 225  
 カナグル錠100mg ..... 225  
 ガナトン錠50mg (院外) ..... 114  
 カナマイシンカプセル250mg「明治」(患者限定)  
 ..... 306  
 カナマイシン硫酸塩 ..... 306  
 カナリア配合錠 ..... 227  
 カバサル錠0.25mg ..... 21  
 カバサル錠1.0mg (院外) ..... 21  
 カバジタキセルアセトン ..... 256  
 ガベキサートメシル酸塩 ..... 232  
 ⑧ガベキサートメシル酸塩注射用100mg「タカ  
 タ」  
 [⑨注射用エフオーワイ100] ..... 232  
 ⑧ガベキサートメシル酸塩注射用500mg「タカ  
 タ」  
 [⑨注射用エフオーワイ500] ..... 232  
 カペシタビン ..... 247  
 ⑧カペシタビン錠300mg「サワイ」  
 [⑨ゼローダ錠300] ..... 247  
 カベルゴリン ..... 21  
 加味帰脾湯 ..... 302  
 加味帰脾湯エキス顆粒 (医療用) [TJ-137],  
 ツムラ ..... 302  
 加味逍遙散 ..... 291  
 加味逍遙散エキス顆粒 (医療用) [TJ-24],  
 ツムラ ..... 291  
 カモスタットメシル酸塩 ..... 232  
 ⑧カモスタットメシル酸塩錠100mg「日医工」  
 [⑨フオイバン錠100mg] ..... 232  
 ガラクトンダーゼ (ベニシリウム), β- ..... 109  
 ⑧ガラタミンOD錠4mg「DSEP」  
 [⑨レミニールOD錠4mg] ..... 31  
 ⑧ガラタミンOD錠8mg「DSEP」  
 [⑨レミニールOD錠8mg] ..... 31  
 ⑧ガラタミンOD錠12mg「DSEP」  
 [⑨レミニールOD錠12mg] ..... 31  
 ガラタミン臭化水素酸塩 ..... 31  
 カリウム, L-アスパラギン酸 ..... 195  
 カリウム, 塩化 ..... 195,196,203  
 カリウム, カンレノ酸 ..... 62  
 カリウム, グルコン酸 ..... 196  
 ⑧カリウム静注用200mg「サワイ」, カンレノ酸  
 ..... 62  
 ⑧カリウム徐放錠600mg「St」, 塩化 ..... 196  
 カリウム「日医工」【経過措置】, 塩化 ..... 195  
 カリジノゲナーゼ ..... 156  
 ⑧カリジノゲナーゼ錠50単位「NIG」  
 [⑨カルナクリン錠50] ..... 156

カリメート経口液20% .....	83	カルペリチド (遺伝子組換え) .....	76
ガルカネズマブ (遺伝子組換え) .....	31	カルボカインアンプル注1% .....	35
カルシウム, 沈降炭酸 .....	83	カルボシステイン, L- .....	86,87
カルシウム「ケンエー」, 乳酸 .....	194	Ⓢカルボシステイン錠250mg「サワイ」	
Ⓢカルシウム錠500mg「三和」, 沈降炭酸		〔Ⓢムコダイン錠250mg〕 .....	86
〔Ⓢカルタン錠500〕 .....	83	Ⓢカルボシステイン錠500mg「サワイ」	
カルシウム水和物, L-アスパラギン酸 .....	194	〔Ⓢムコダイン錠500mg〕 .....	86
カルシウム水和物, グルコン酸 .....	194	Ⓢカルボシステインシロップ5%「タカタ」	
カルシウム水和物, 乳酸 .....	194	〔Ⓢムコダインシロップ5%〕 .....	87
カルシトリオール .....	187	ⓈカルボシステインDS50%「タカタ」	
Ⓢカルシトリオールカプセル0.25μg「YD」		〔ⓈムコダインDS50%〕 .....	87
〔Ⓢロカルトロールカプセル0.25〕 .....	187	カルボプラチン .....	264,265,266
カルシボトリオール .....	181	Ⓢカルボプラチン点滴静注液50mg「NK」	
〔Ⓢカルスロット錠10〕		〔Ⓢパラプラチン注射液50mg〕 .....	264
Ⓢマニジピン塩酸塩錠10mg「サワイ」 .....	69	Ⓢカルボプラチン点滴静注液50mg「サンド」	
カルスロット錠20 (院外) .....	69	〔Ⓢパラプラチン注射液50mg〕 .....	264
カルセド注射用20mg .....	252	Ⓢカルボプラチン点滴静注液150mg「NK」	
カルセド注射用50mg .....	252	〔Ⓢパラプラチン注射液150mg〕 .....	265
カルタン錠500 (院外) .....	83	Ⓢカルボプラチン点滴静注液150mg「サンド」	
〔Ⓢカルタン錠500〕		〔Ⓢパラプラチン注射液150mg〕 .....	265
Ⓢ沈降炭酸カルシウム錠500mg「三和」 .....	83	Ⓢカルボプラチン点滴静注液450mg「NK」	
カルチコール注射液8.5%5mL .....	194	〔Ⓢパラプラチン注射液450mg〕 .....	266
カルチコール末 (水江) .....	194	カレトラ配合錠 .....	328
カルチオロール塩酸塩 .....	45	カログラ錠120mg .....	115
カルデナリン錠2mg (院外) .....	67	カロテグラストメチル .....	115
〔Ⓢカルデナリン錠2mg〕		Ⓢコロナール細粒50% .....	14
Ⓢドキサゾシン錠2mg「テバ」 .....	67	コロナール坐剤400 .....	15
〔Ⓢカルナクリン錠50〕		Ⓢコロナール錠200 .....	15
Ⓢカリジノゲナーゼ錠50単位「NIG」 .....	156	肝炎ワクチン (酵母由来), 組換え沈降B型 .....	334
Ⓢカルバゾクロムスルホン酸ナトリウム静注液		肝硬変用アミノ酸製剤 .....	197,198
50mg「日医工」		ガンシクロビル .....	325
〔Ⓢアドナ注 (静脈用) 50mg〕 .....	206	乾燥HBグロブリン筋注用200単位「ニチャク」	
Ⓢカルバゾクロムスルホン酸ナトリウム静注液		.....	336
100mg「日医工」		乾燥HBグロブリン筋注用1000単位「ニチャク」	
〔Ⓢアドナ注 (静脈用) 100mg〕 .....	206	.....	336
カルバゾクロムスルホン酸ナトリウム水和物		乾燥組換え帯状疱疹ワクチン (チャイニーズハ	
.....	205,206	ムスター卵巣細胞由来) .....	332
カルバマゼピン .....	9	乾燥抗HBs人免疫グロブリン .....	336
Ⓢカルバマゼピン細粒50%「フジナガ」(院内)		乾燥抗D (Rho) 人免疫グロブリン .....	336
〔Ⓢテグレート細粒50%〕 .....	9	乾燥抗破傷風人免疫グロブリン .....	336
カルフィルゾミブ .....	263	乾燥抗破傷風人免疫グロブリン .....	336
カルブロック錠16mg (院外) .....	65	乾燥弱毒生おたふくかぜワクチン .....	332
〔Ⓢカルブロック錠16mg〕		乾燥弱毒生おたふくかぜワクチン「タケダ」 .....	332
Ⓢアゼルニジピン錠16mg「NP」 .....	65	乾燥弱毒生水痘ワクチン .....	333
カルプロニウム塩化物 .....	181	乾燥弱毒生水痘ワクチン「ビケン」 .....	333
カルベジロール .....	66,67	乾燥弱毒生風しんワクチン .....	333
Ⓢカルベジロール錠2.5mg「サワイ」		乾燥弱毒生風しんワクチン「タケダ」 .....	333
〔Ⓢアーチスト錠2.5mg〕 .....	66	乾燥弱毒生風しん風しん混合ワクチン .....	341
Ⓢカルベジロール錠10mg「サワイ」		乾燥弱毒生麻しん風しん混合ワクチン「タケ	
〔Ⓢアーチスト錠10mg〕 .....	67	ダ」 .....	341
		乾燥弱毒生麻しんワクチン .....	333

乾燥弱毒生麻しんワクチン「タケダ」…………… 333  
 乾燥スルホ化人免疫グロブリン…………… 336  
 乾燥組織培養不活化A型肝炎ワクチン…………… 333  
 乾燥組織培養不活化狂犬病ワクチン…………… 333  
 乾燥濃縮人アンチトロンビンIII …………… 336  
 乾燥BCG膀胱内用（日本株）…………… 341  
 乾燥BCGワクチン …………… 331  
 乾燥BCGワクチン（経皮用・1人用）…………… 331  
 乾燥ヘモフィルスb型ワクチン（破傷風トキソ  
 イド結合体）…………… 331  
 乾燥ポリエチレングリコール処理人免疫グロブ  
 リン…………… 337  
 含糖酸化鉄…………… 195  
 肝不全用アミノ酸製剤…………… 198  
 肝不全用成分栄養剤…………… 199  
 【㊦カンプト点滴静注100mg】  
 ㊦イリノテカン塩酸塩点滴静注液100mg「サ  
 ワイ」…………… 255  
 ガンマグロブリン筋注450mg/3mL「タケダ」…………… 337  
 カンレノ酸カリウム…………… 62  
 ㊦カンレノ酸カリウム静注用200mg「サワイ」… 62

【キ】

キイトルーダ点滴静注100mg …………… 273  
 希塩酸…………… 109  
 希塩酸「コザカイ・M」…………… 109  
 キサラタン点眼液0.005% …………… 48  
 キシロカイン2%, 静注用 …………… 37  
 キシロカイン液「4%」…………… 36  
 キシロカインゼリー2% …………… 36  
 キシロカインゼリー2%（院外）…………… 36  
 キシロカイン注射液「1%」エピレナミン（1：  
 100,000）含有 …………… 37  
 キシロカイン注射液「2%」エピレナミン（1：  
 80,000）含有 …………… 37  
 キシロカイン注ポリアンプ0.5% …………… 36  
 キシロカイン注ポリアンプ1% …………… 36  
 キシロカイン注ポリアンプ2% …………… 36  
 キシロカイン点眼液4% …………… 36  
 キシロカインビスカス2% …………… 36  
 キシロカインビスカス2%（院外）…………… 36  
 ㊦キシロカインポンプスプレー8% …………… 35  
 キドミン輸液…………… 198  
 【㊦キプレス細粒4mg】  
 ㊦モンテルカスト細粒4mg「明治」（院外）… 286  
 【㊦キプレス錠10mg】  
 ㊦モンテルカスト錠10mg「KM」…………… 286

【㊦キプレスチュアブル錠5mg】  
 ㊦モンテルカストチュアブル錠5mg「タカタ」  
 …………… 286  
 9価ヒトパピローマウイルス様粒子ワクチン  
 （酵母由来），組換え沈降…………… 334  
 球形吸着炭…………… 220  
 キュバール100エアゾール …………… 92  
 キュビシン静注用350mg …………… 305  
 【㊦強力ネオミノファーゲンシー静注20mL】  
 ㊦ネオファーゲン静注20mL…………… 219  
 【㊦強力ネオミノファーゲンシー静注シリンジ  
 20mL】  
 ㊦ヒシファーゲン配合静注シリンジ20mL…… 219  
 【㊦強力ネオミノファーゲンシーP静注20mL】  
 ㊦ネオファーゲン静注20mL…………… 219  
 強力ポステリザン（軟膏）…………… 165  
 強力レスタミンコーチゾンコーワ軟膏…………… 179  
 キロサイド注20mg…………… 248  
 キンダベート軟膏0.05% …………… 174  
 キンダリー透析剤AF4号（院内）…………… 217

【ク】

グーフィス錠5mg …………… 111  
 クアトロバック皮下注シリンジ…………… 340  
 ㊦クエチアピン錠25mg「明治」  
 【㊦セロクエル25mg錠】…………… 27  
 ㊦クエチアピン錠100mg「明治」（院外）  
 【㊦セロクエル100mg錠】…………… 27  
 クエチアピソドマル酸塩…………… 27  
 クエン酸第一鉄ナトリウム…………… 195  
 クエン酸第二鉄水和物…………… 82  
 クエン酸マグネシウム…………… 349  
 グセルクマブ（遺伝子組換え）…………… 233  
 組換え帯状疱疹ワクチン（チャイニーズハムス  
 ター卵巣細胞由来），乾燥 …………… 332  
 組換え沈降2価ヒトパピローマウイルス様粒子  
 ワクチン…………… 333  
 組換え沈降9価ヒトパピローマウイルス様粒子  
 ワクチン（酵母由来）…………… 334  
 組換え沈降B型肝炎ワクチン（酵母由来）…… 334  
 組換え沈降4価ヒトパピローマウイルス様粒子  
 ワクチン（酵母由来）…………… 334  
 グラアルファ配合点眼液…………… 50  
 グラケーカプセル15mg…………… 190  
 クラシエ抑肝散加陳皮半夏エキス細粒〔KB  
 -83〕（院外）…………… 297  
 クラドリピン…………… 266  
 グラナテック点眼液0.4% …………… 48  
 グラニセトロン塩酸塩…………… 114



⑥グラニセトロン静注液3mg「サワイ」		クリンダマイシンリン酸エステル注射液600mg	
[①カイトリル注3mg] .....	114	「NP」 .....	304
⑥グラニセトロン内服ゼリー2mg「ケミファ」	114	グルアセト35注 .....	204
クラバモックス小児用配合ドライシロップ（院		グルカゴン .....	157,353
外） .....	313	グルカゴンGノボ注射用1mg .....	353
[①クラビット錠250mg]		グルコン酸カリウム .....	196
⑥レボフロキサシン錠250mg「DSEP」 .....	323	グルコン酸カルシウム水和物 .....	194
クラビット錠500mg（院外） .....	323	グルコンサンK細粒4mEq/g .....	196
クラビット点眼液1.5% .....	49	グルタチオン .....	219
[①クラビット点滴静注バッグ500mg/100mL]		グルファスト錠10mg .....	226
⑥レボフロキサシン点滴静注バッグ500mg		グレースビット錠50mg（院外） .....	322
/100mL「DSEP」 .....	323	[①グレースビット錠50mg]	
グラマリール細粒10%（院外） .....	32	⑥シタフロキサシン錠50mg「サワイ」 .....	322
[①グラマリール細粒10%]		クレストールOD錠2.5mg（院外） .....	79
⑥チアプリド細粒10%「サワイ」 .....	32	[①クレストールOD錠2.5mg]	
グラマリール錠25mg（院外） .....	32	⑥ロスバスタチンOD錠2.5mg「DSEP」 .....	79
[①グラマリール錠25mg]		クレストールOD錠5mg（院外） .....	79
⑥チアプリド錠25mg「サワイ」 .....	32	[①クレストールOD錠5mg]	
[①クラリシッド錠200mg]		⑥ロスバスタチンOD錠5mg「DSEP」 .....	79
⑥クラリスロマイシン錠200mg「大正」 .....	316	クレナフィン爪外用液10% .....	329
クラリス錠200 .....	315	クレメジン速崩錠500mg .....	220
[①クラリス錠200]		クレンブテロール塩酸塩 .....	90
⑥クラリスロマイシン錠200mg「大正」 .....	316	⑥クレンブテロール錠10μg「ハラサワ」	
クラリスロマイシン .....	315,316	[①スピロベント錠10μg] .....	90
⑥クラリスロマイシン錠200mg「大正」		クロキサゾラム .....	4
[①クラリシッド錠200mg, クラリス錠200] .....	316	クロタミトン .....	177
クラリスロマイシンDS小児用10%「タカタ」 .....	316	クロチアゼパム .....	27
クラリチンレディタブ錠10mg .....	287	クロトリマゾール .....	180
クリアクター静注用80万 .....	223	クロナゼパム .....	9
クリアナール錠200mg .....	87	クロバザム .....	9
クリアミン配合錠S0.5（院外） .....	19	⑥クロピドグレル錠25mg「SANIK」	
グリクラジド .....	223	[①プラビックス錠25mg] .....	212
[①グリセオール注]		⑥クロピドグレル錠75mg「SANIK」	
⑥グリセレブ配合点滴静注 .....	84	[①プラビックス錠75mg] .....	212
グリセリン .....	111	クロピドグレル硫酸塩 .....	212
グリセリン浣腸「オヲタ」60 .....	111	グロブリン, 抗ヒト胸腺細胞ウサギ免疫 .....	342
グリセリン浣腸「オヲタ」120 .....	111	グロブリン, 人免疫 .....	337
グリセリン「マルイシ」 .....	111	グロブリン筋注用200単位「ニチャク」, 乾燥	
グリセリン「ヨシダ」 .....	111	HB .....	336
⑥グリセレブ配合点滴静注		グロブリン筋注用1000単位「ニチャク」, 乾燥	
[①グリセオール注] .....	84	HB .....	336
クリゾチニブ .....	266	グロブリン筋注用1000倍「JB」, 抗D人免疫 .....	336
グリベック錠100mg .....	261	クロベタゾールプロピオン酸エステル .....	173,174
グリミクロン錠40mg（院外） .....	223	クロベタゾン酪酸エステル .....	174
グリメピリド .....	224	グロベニン-I静注用5000mg, 献血 .....	337
⑥グリメピリド錠1mg「サワイ」		クロマイ腔錠100mg .....	164
[①アマリール1mg錠] .....	224	クロミッド錠50mg（院外） .....	158
クリンダマイシン塩酸塩 .....	304	クロミフェンクエン酸塩 .....	158
クリンダマイシンリン酸エステル .....	304	クロミプラミン塩酸塩 .....	25
		クロモグリク酸ナトリウム .....	90

クロラムフェニコール…………… 164,171  
 クロルフェニラミンマレイン酸塩…………… 281  
 クロルフェニラミンマレイン酸塩, d- …… 282  
 クロルプロマジン塩酸塩…………… 24  
 クロルプロマジンフェノールフタリン酸塩…………… 24  
 クロルヘキシジングルコン酸塩…………… 170  
 クロルマジノン酢酸エステル…………… 154  
 ㊦クロルマジノン酢酸エステル錠25mg「YD」  
 〔㊦プロスタール錠25〕…………… 154  
 クロロマイセチン局所用液5% …… 171

【ケ】

ゲーファピキサントクエン酸塩…………… 95  
 ゲーベンクリーム1% …… 171  
 ケーワン錠5mg …… 190  
 ケアラム錠25mg (院外) …… 229  
 けい芥連翹湯…………… 294  
 荊芥連翹湯エキス顆粒 (医療用) [TJ-50],  
 ツムラ…………… 294  
 〔㊦ケイキサレート散〕  
 ㊦ポリスチレンスルホン酸Na「フソー」原  
 末 (院内) …… 84  
 ケイキサレートドライシロップ76%…………… 84  
 経口弱毒生ヒトロタウイルスワクチン…………… 335  
 経口弱毒生ロタウイルスワクチン…………… 335  
 ケイ酸アルミニウム, 天然…………… 110  
 ㊦KCL注20mEqキット「テルモ」…………… 203  
 桂枝茯苓丸…………… 291  
 桂枝茯苓丸エキス顆粒 (医療用) [TJ-25],  
 ツムラ…………… 291  
 経腸成分栄養剤 (消化態) …… 199  
 経腸成分栄養剤 (半消化態) …… 199,200  
 ケイツーN静注10mg …… 191  
 ケイツーシロップ0.2% (院外) …… 190  
 ケシンプタ皮下注20mgペン…………… 31  
 ケタスカプセル10mg…………… 282  
 ケタミン塩酸塩…………… 2  
 ケタラル静注用200mg …… 2  
 血液凝固第XIII因子, 人…………… 337  
 結合型エストロゲン…………… 155  
 ケトコナゾール…………… 180  
 ケトフェンフマル酸塩…………… 52,283  
 ケトプロフェン…………… 177  
 ㊦ケトプロフェンテープ40mg「日医工」  
 〔㊦モーラステープL40mg〕…………… 177  
 ケナコルトーA筋注用関節腔内用水懸注40mg  
 /1mL…………… 135  
 ゲフィチニブ…………… 266

㊦ゲフィチニブ錠250mg「DSEP」(院内)  
 〔㊦イレッサ錠250〕…………… 266  
 ケフラールカプセル250mg (水江)…………… 308  
 ゲムシタビン塩酸塩…………… 248  
 ㊦ゲムシタビン点滴静注用1g「ヤクルト」  
 〔㊦ジェムザール注射用1g〕…………… 248  
 ㊦ゲムシタビン点滴静注用200mg「ヤクルト」  
 〔㊦ジェムザール注射用200mg〕…………… 248  
 ゲメプロスト…………… 159  
 ケラチナミンコーワクリーム20%…………… 181  
 ケレンディア錠10mg…………… 83  
 献血グロベニン-Ⅰ静注用5000mg …… 337  
 献血ベニロン-Ⅰ静注用5000mg …… 336  
 ゲンタシン軟膏0.1% …… 171  
 ゲンタマイシン硫酸塩…………… 171,311  
 ゲンタマイシン硫酸塩注射液40mg「日医工」… 311

【コ】

コートリル錠10mg…………… 124  
 コートロシン注射用0.25mg…………… 120  
 コールタイジン点鼻液…………… 54  
 コアベータ静注用12.5mg…………… 59  
 抗HBs人免疫グロブリン, 乾燥…………… 336  
 高カロリー輸液用総合ビタミン…………… 191  
 高カロリー輸液用微量元素製剤…………… 196  
 抗D (Rho) 人免疫グロブリン, 乾燥…………… 336  
 抗D人免疫グロブリン筋注用1000倍「JB」…………… 336  
 抗破傷風人免疫グロブリン, 乾燥…………… 336  
 抗ヒト胸腺細胞ウサギ免疫グロブリン…………… 342  
 牛車腎気丸…………… 300  
 牛車腎気丸エキス顆粒 (医療用) [TJ-107],  
 ツムラ…………… 300  
 呉茱萸湯…………… 292  
 呉茱萸湯エキス顆粒 (医療用) [TJ-31] (院  
 外), ツムラ…………… 292  
 コスパノンカプセル40mg…………… 42  
 ゴセレリン酢酸塩…………… 159  
 コセンティクス皮下注75mgシリンジ…………… 234  
 コセンティクス皮下注150mgペン…………… 234  
 コソプト配合点眼液…………… 50  
 コソプトミニ配合点眼液 (院外) …… 50  
 コデインリン酸塩散1%「タケダ」…………… 88  
 コデインリン酸塩錠20mg「タケダ」…………… 358  
 コデインリン酸塩水和物…………… 88,358  
 ゴナックス皮下注用80mg…………… 161  
 ゴナックス皮下注用120mg…………… 161  
 コニール錠4…………… 76  
 コハク酸ソリフェナシン…………… 166  
 コムクロシャンプー0.05%…………… 173

コムタン錠100mg (院外).....	20
[⊕コムタン錠100mg]	
⊕エンタカポン錠100mg「JG」.....	20
コムレクス耳科用液1.5%.....	53
コメリアンコーワ錠50.....	74
コラン錠2.5mg.....	81
コリオゴナドトロピンアルファ(遺伝子組換え) .....	120
ゴリムマブ(遺伝子組換え).....	233
コルヒチン.....	222
コルヒチン錠0.5mg「タカタ」.....	222
五苓散.....	290
五苓散エキス顆粒(医療用)[TJ-17](院外), ツムラ.....	290
コレクチム軟膏0.25%(院外).....	182
コレクチム軟膏0.5%.....	182
コレスチミド.....	78
コレバイン錠500mg.....	78
コレミナール錠4mg.....	6
コロネル錠500mg.....	117
コロنفォート内用懸濁液25%.....	348
コンスタン0.4mg錠(院外).....	4
[⊕コンスタン0.4mg錠]	
⊕アルプラゾラム錠0.4mg「サワイ」.....	4
コントミン筋注10mg.....	24
コントミン糖衣錠12.5mg.....	24
コンドリアーゼ.....	233

**【サ】**

サークリサ点滴静注100mg.....	260
サークリサ点滴静注500mg.....	260
ザーコリカプセル250mg.....	266
ザーネ軟膏0.5%.....	177
サーバリックス.....	333
サアミオン錠5mg(院外).....	83
[⊕サアミオン錠5mg]	
⊕ニセルゴリン錠5mg「NP」.....	83
柴胡加竜骨牡蛎湯.....	289
柴胡加竜骨牡蛎湯エキス顆粒(医療用)[TJ -12], ツムラ.....	289
柴胡桂枝乾姜湯.....	289
柴胡桂枝乾姜湯エキス顆粒(医療用)[TJ -11](院外), ツムラ.....	289
柴胡桂枝湯.....	289
柴胡桂枝湯エキス顆粒(医療用)[TJ-10](院 外), ツムラ.....	289
[⊕ザイザル錠5mg]	
⊕レボセチリジン塩酸塩錠5mg「武田テバ」...	286

[⊕ザイザルシロップ0.05%]	
⊕レボセチリジン塩酸塩シロップ0.05%「ニ プロ」.....	287
ザイティガ錠250mg.....	259
サイトテック錠200(院外).....	107
サイプレジン1%点眼液.....	43
柴朴湯.....	298
柴朴湯エキス顆粒(医療用)[TJ-96], ツム ラ.....	298
[⊕ザイボックス錠600mg]	
⊕リネゾリド錠600mg「サワイ」(院内).....	323
ザイボックス注射液600mg.....	323
サイモグロブリン点滴静注用25mg.....	342
サイラムザ点滴静注液100mg.....	276
サイラムザ点滴静注液500mg.....	276
柴苓湯.....	301
柴苓湯エキス顆粒(医療用)[TJ-114], ツム ラ.....	301
[⊕ザイロリック錠100]	
⊕アロプリノール錠100mg「サワイ」.....	222
[⊕サインバルタカプセル20mg]	
⊕デュロキセチンカプセル20mg「ニプロ」...	27
酢酸亜鉛水和物.....	220
サクビトリルバルサルタンナトリウム水和物...	82
[⊕ザクラス配合錠HD]	
⊕ジルムロ配合錠HD「ニプロ」.....	70
ザジテンカプセル1mg(院外).....	283
ザジテンシロップ0.02%.....	283
ザジテン点鼻液0.05%.....	52
ザジテンドライシロップ0.1%(院外).....	283
サトラリズマブ(遺伝子組換え).....	342
ザナビビル水和物.....	325
ザバクサ配合点滴静注用.....	313
サフィナミドメシル酸塩.....	21
サブラッド血液ろ過用補充液BSG.....	217
サムスカOD錠7.5mg.....	63
サムスカOD錠15mg.....	63
サムタス点滴静注用8mg.....	64
サムチレル内用懸濁液15%.....	329
ザラカム配合点眼液.....	50
サラジェン錠5mg(院外).....	117
サラズスルファピリジン.....	321
サラゾピリン錠500mg.....	321
サリグレンカプセル30mg(院外).....	116
サリチル酸.....	181
⊕サリチル酸ワセリン軟膏東豊(院外), 10%.....	180
サリベートエアゾール.....	119
サルタノールインヘラー100μg.....	89
ザルトラップ点滴静注100mg.....	259
ザルトラップ点滴静注200mg.....	259



サルブタモール硫酸塩	89	ジクアホソルナトリウム	45
サルボグレラート塩酸塩	212	ジクトルテープ75mg	16
⑥サルボグレラート塩酸塩錠100mg「NP」		シグマート錠5mg (院外)	74
〔①アンブラーグ錠100mg〕	212	〔①シグマート錠5mg〕	
〔①サワシリンカプセル250〕		⑥ニコランジル錠5mg「サワイ」	74
⑥アモキシシリンカプセル250mg「トーウ」	307	シグマート注2mg	75
酸化鉄, 含糖	195	シグマート注12mg	75
酸化マグネシウム	110	シクレソニド	95
サンコバ点眼液0.02%	45	シクロスボリン	46,233
三酸化ヒ素	266	ジクロフェナクナトリウム	16,177
酸棗仁湯	299	⑥ジクロフェナクNaクリーム1%「日本臓器」	177
酸棗仁湯エキス顆粒 (医療用) [TJ-103] (院外), ツムラ	299	⑥ジクロフェナクナトリウム坐剤25mg「JG」	
〔①サンドスタチン皮下注用100μg〕		〔①ボルタレンサポ25mg〕	16
⑥オクトレオチド酢酸塩皮下注100μg「サンド」 (院内)	158	⑥ジクロフェナクナトリウム坐剤50mg「JG」	
サンピロ点眼液1%	43	〔①ボルタレンサポ50mg〕	16
サンピロ点眼液3%	43	⑥ジクロフェナクNa錠25mg「YD」	
サンリズムカプセル50mg (院外)	61	〔①ボルタレン錠25mg〕	16
〔①サンリズムカプセル50mg〕		シクロペントラート塩酸塩	43
⑥ピルシカイニド塩酸塩カプセル50mg「CH」	61	シクロホスファミド水和物	242,243
サンリズム注射液50	61	ジゴキシシン	55
		ジゴシン錠0.125mg	55
		ジゴシン注0.25mg	55
		⑥シザナリン配合点滴静注液	
		〔①エレメンミック注〕	196
		ジスチグミン臭化物	40
		シスプラチン	267
		⑥シスプラチン点滴静注10mg「マルコ」	
		〔①ランダ注10mg/20mL〕	267
		⑥シスプラチン点滴静注50mg「マルコ」	
		〔①ランダ注50mg/100mL〕	267
		ジスロマック細粒小児用10% (院外)	315
		〔①ジスロマック錠250mg〕	
		⑥アジスロマイシン錠250mg「NP」	315
		ジスロマック点滴静注用500mg	315
		ジセレカ錠200mg	238
		ジソピラミド	60
		ジソピラミドリン酸塩	60
		シダキェアスギ花粉舌下錠2,000JAU	284
		シダキェアスギ花粉舌下錠5,000JAU	284
		シタグリプチンリン酸塩水和物	225
		⑥シタフロキサシン錠50mg「サワイ」	
		〔①グレースビット錠50mg〕	322
		シタフロキサシン水和物	322
		シタラビン	248,249
		⑥シタラビン点滴静注液400mg「NIG」	249
		ジドロゲステロン	154
		シナール配合顆粒	192
		シナジス筋注液50mg	326
		シナジス筋注液100mg	326
		ジノプロスト	160

【シ】

ジーラスタ皮下注3.6mg	214
ジーラスタ皮下注3.6mgボディーポッド	214
ジアグノグリーン注射用25mg	352
ジアゼパム	4,5
ジアゼパム注射液10mg「NIG」	4
シアノコバラミン	45
ジアフェニルスルホン	182
ジェービックV	335
ジェイゾフト錠25mg	26
ジェノゲスト	159
ジェブタナ点滴静注60mg	256
〔①ジェムザール注射用1g〕	
⑥ゲムシタピン点滴静注用1g「ヤクルト」	248
〔①ジェムザール注射用200mg〕	
⑥ゲムシタピン点滴静注用200mg「ヤクルト」	248
ジオクチルソジウムスルホサクシネート	52
⑥ジオクチルソジウムスルホサクシネート耳科用液5%「CEO」	52
ジオトリフ錠40mg	259
ジオン注無痛化剤付	165
ジカディア錠150mg	268
ジクアスLX点眼液3%	45
ジクアス点眼液3%	45

⑧ジノプロスト注射液1000 $\mu$ g「F」	
〔Ⓐプロスタルモン・F注射液1000〕	160
ジピリダモール	73
ジファミラスト	182
ジフェニドール塩酸塩	54
ジフェンヒドラミン	173
ジフェンヒドラミン塩酸塩	281
ジフテリア破傷風混合トキソイド, 沈降	340
ジフテリア破傷風混合ワクチン, 沈降精製百日	
せき	340
ジフテリア破傷風不活化ポリオ混合ワクチン,	
沈降精製百日せき	340
ジフルカンカプセル100mg	329
ジプレキサザイデイス錠5mg	26
ジプレキサ細粒1% (院外)	26
〔Ⓐシプロキサシン注400mg〕	
⑧シプロフロキサシン点滴静注液400mg「ニ	
プロ」	322
シプロフロキサシン	322
⑧シプロフロキサシン点滴静注液400mg「ニブ	
ロ」	
〔Ⓐシプロキサシン注400mg〕	322
シプロヘプタジン塩酸塩水和物	281
シベノール錠100mg	60
シベノール静注70mg	60
シベレスタットナトリウム水和物	233
シベンゾリンコハク酸塩	60
シムジア皮下注200mgオートクリックス	234
シムビコートタービュヘイラー60吸入	99
〔Ⓐシムビコートタービュヘイラー60吸入〕	
⑧ブデホル吸入粉末剤60吸入「MYL」	100
ジメチコン	102
⑧ジメチコン内用液2%「ホリイ」	
〔Ⓐガスコンドロップ内用液2%〕	102
シメチジン	103
⑧シメチジン錠200mg「サワイ」	
〔Ⓐタガメット錠200mg〕	103
ジメチル, フマル酸	33
ジメチルイソプロピルアズレン	177
ジモルファンリン酸塩	86
ジモルホラミン	85
ジャカビ錠5mg	276
弱毒生おたふくかせワクチン, 乾燥	332
弱毒生おたふくかせワクチン「タケダ」, 乾燥	
	332
弱毒生水痘ワクチン, 乾燥	333
弱毒生水痘ワクチン「ビケン」, 乾燥	333
弱毒生風しんワクチン, 乾燥	333
弱毒生風しんワクチン「タケダ」, 乾燥	333
弱毒生麻しん風しん混合ワクチン, 乾燥	341
弱毒生麻しん風しん混合ワクチン「タケダ」,	
乾燥	341
弱毒生麻しんワクチン, 乾燥	333
弱毒生麻しんワクチン「タケダ」, 乾燥	333
芍薬甘草湯	296
芍薬甘草湯エキス顆粒 (医療用) [TJ-68],	
ツムラ	296
ジャディアン錠10mg	225
ジャドニュー顆粒分包90mg (院外)	220
ジャドニュー顆粒分包360mg (院外)	220
ジャヌビア錠50mg	225
シュアポスト錠0.5mg	226
十全大補湯	294
十全大補湯エキス顆粒 (医療用) [TJ-48],	
ツムラ	294
十味敗毒湯	288
十味敗毒湯エキス顆粒 (医療用) [TJ-6] (院	
外), ツムラ	288
ジュリナ錠0.5mg (院外)	153
潤腸湯	295
潤腸湯エキス顆粒 (医療用) [TJ-51], ツム	
ラ	295
小建中湯	299
小建中湯エキス顆粒 (医療用) [TJ-99] (院	
外), ツムラ	299
小柴胡湯	288
小柴胡湯エキス顆粒 (医療用) [TJ-9], ツム	
ラ	288
小柴胡湯加桔梗石膏	300
小柴胡湯加桔梗石膏エキス顆粒 (医療用) [TJ	
-109], ツムラ	300
硝酸イソソルビド	73,74
⑧硝酸イソソルビドテープ40mg「EMEC」	
〔Ⓐフランドルテープ40mg〕	74
小青竜湯	290
小青竜湯エキス顆粒 (医療用) [TJ-19] (院	
外), ツムラ	290
静注用キシロカイン2%	37
〔Ⓐ消毒用エタノールB液「ケンエー」〕	
⑧消毒用エタライト液	169
〔Ⓐ消毒用エタノールB液「ケンエー」〕	
⑧消毒用エタライトB液	169
消毒用エタノール「マルイシ」(今回限定)	169
⑧消毒用エタライト液	
〔Ⓐ消毒用エタノールB液「ケンエー」〕	169
⑧消毒用エタライトB液	
〔Ⓐ消毒用エタノールB液「ケンエー」〕	169
小児用フルナーゼ点鼻液25 $\mu$ g56噴霧用 (院外)	
	53
小児用ムコソルバンシロップ0.3%	88

〔先〕小児用ムコソルバンDS1.5%  
 〔後〕ムコサルドライシロップ1.5% …………… 88  
 蒸留水、大塚…………… 346  
 食塩注10%、大塚…………… 202  
 ジラゼブ塩酸塩水和物…………… 74  
 シルガード9水性懸濁筋注シリンジ …………… 334  
 ジルコニウムシクロケイ酸ナトリウム水和物… 82  
 ジルチアゼム塩酸塩…………… 74  
 〔後〕ジルチアゼム塩酸塩徐放カプセル100mg「日  
 医工」  
 〔先〕ヘルベッサーRカプセル100mg) …………… 74  
 〔後〕ジルチアゼム塩酸塩注射用50mg「サワイ」  
 〔先〕ヘルベッサー注射用50)…………… 74  
 シルデナフィルクエン酸塩…………… 167  
 シルニジピン…………… 67  
 〔後〕シルニジピン錠10mg「サワイ」  
 〔先〕アテレック錠10)…………… 67  
 〔後〕ジルムロ配合錠HD「ニプロ」  
 〔先〕ザクラス配合錠HD) …………… 70  
 シロスタゾール…………… 212  
 シロップ、単…………… 346  
 シロップ、単…………… 346  
 シロドシン…………… 167  
 〔後〕シロドシンOD錠4mg「DSEP」(院内)  
 〔先〕ユリーフOD錠4mg)…………… 167  
 辛夷清肺湯…………… 299  
 辛夷清肺湯エキス顆粒(医療用)[TJ-104](院  
 外)、ツムラ …………… 299  
 シングリックス筋注用…………… 332  
 シングレア細粒4mg(院外)…………… 286  
 〔先〕シングレア細粒4mg)  
 〔後〕モンテルカスト細粒4mg「明治」(院外) … 286  
 〔先〕シングレア錠10mg)  
 〔後〕モンテルカスト錠10mg「KM」 …………… 286  
 シングレアチュアブル錠5mg …………… 286  
 〔先〕シングレアチュアブル錠5mg)  
 〔後〕モンテルカストチュアブル錠5mg「タカタ」  
 …………… 286  
 人工涙液マイティア点眼液…………… 50  
 〔後〕ジンジカインゲル20% …………… 184  
 親水クリーム…………… 345  
 親水クリーム「ヨシダ」…………… 345  
 シンバスタチン…………… 78  
 〔後〕シンバスタチン錠5mg「武田テバ」  
 〔先〕リポバス錠5) …………… 78  
 シンビット静注用50mg…………… 60  
 腎不全用アミノ酸製剤…………… 198  
 シンポニー皮下注50mgオートインジェクター… 233  
 〔先〕シンメトレル細粒10%)  
 〔後〕アマンタジン塩酸塩細粒10%「サワイ」 … 20

〔先〕シンメトレル錠50mg)  
 〔後〕アマンタジン塩酸塩錠50mg「サワイ」 …… 20  
 新レシカルボン坐剤…………… 112

【ス】

スーグラ錠50mg…………… 224  
 スーテントカプセル12.5mg …………… 268  
 スープレン吸入麻醉液…………… 3  
 腓外分泌機能検査用PFD内服液500mg …………… 353  
 スイニー錠100mg …………… 224  
 水痘ワクチン、乾燥弱毒生…………… 333  
 水痘ワクチン「ビケン」、乾燥弱毒生 …………… 333  
 水溶性ヒドロコト注射液100mg …………… 127  
 水溶性プレドニン20mg…………… 150  
 スインプロイク錠0.2mg …………… 111  
 スガマデクスナトリウム…………… 220  
 スギ花粉エキス…………… 284  
 スキサメトニウム塩化物水和物…………… 38  
 スキサメトニウム注100「マルイシ」…………… 38  
 スキリージ皮下注75mgシリンジ0.83mL …………… 240  
 スクラルファート水和物…………… 106  
 〔後〕スクラルファート内用液10%「NIG」  
 〔先〕アルサルミン内用液10%) …………… 106  
 スクロキシム水酸化鉄…………… 82  
 スターシス錠90mg(院外) …………… 225  
 スタレボ配合錠L50 …………… 23  
 スタレボ配合錠L100 …………… 23  
 ステバーガ錠40mg…………… 276  
 スチムリマブ(遺伝子組換え) …………… 342  
 〔先〕ステブラOD錠0.1mg)  
 〔後〕イミダフェナシンOD錠0.1mg「サワイ」 … 166  
 ステラーラ点滴静注130mg …………… 230  
 ステラーラ皮下注45mgシリンジ…………… 230  
 ストレプトコックス・ピオゲネス(A群3型)  
 Su株ペニシリン処理凍結乾燥粉末 …………… 279  
 ストレプトマイシン注射用1g「明治」【経過措  
 置】、硫酸 …………… 317  
 ストレプトマイシン硫酸塩…………… 317  
 ストロカイン錠5mg …………… 38  
 ストロメクトール錠3mg …………… 344  
 スニチニブリンゴ酸塩…………… 268  
 スピール膏M…………… 181  
 スピオルトレスピマット60吸入…………… 93  
 〔後〕スピラゾンクリーム0.3%  
 〔先〕リドメックスコーワクリーム0.3%) …… 175  
 〔後〕スピラゾン軟膏0.3%  
 〔先〕リドメックスコーワ軟膏0.3%) …………… 175  
 スピリーバ2.5μgレスピマット60吸入 …………… 90  
 スピロノラクトン…………… 62

スピロペント錠10 $\mu$ g (院外) .....	90
〔先〕スピロペント錠10 $\mu$ g	
〔後〕クレンプテロール錠10 $\mu$ g「ハラサワ」 .....	90
スプラタストトシル酸塩 .....	284
スプリセル錠20mg (院外) .....	268
スプリセル錠50mg .....	268
スベニールディスプレイ関節注25mg .....	234
スポレキサント .....	32
スマトリプタン .....	72
スルバシリン静注用1.5g .....	314
スルバシリン静注用3g .....	314
スルピリド .....	106
〔後〕スルピリド錠50mg「アメル」	
〔先〕ドグマチール錠50mg .....	106
スルファジアジン銀 .....	171
〔先〕スルペラゾン静注用1g	
〔後〕ワイスタール配合静注用1g .....	314
スルホ化人免疫グロブリン, 乾燥 .....	336

**【セ】**

生食注, 大塚 .....	202
〔後〕生食注2ポート50mL, 大塚 .....	203
〔後〕生食注2ポート100mL, 大塚 .....	203
〔後〕生食注シリンジ「オーツカ」5mL .....	203
〔後〕生食注シリンジ「オーツカ」20mL .....	203
精製ツベルクリン .....	341
精製ツベルクリン (PPD) 1人用, 一般診断用 .....	341
精製ヒアルロン酸ナトリウム .....	46,234
精製百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン, 沈降 .....	340
精製百日せきジフテリア破傷風不活化ポリオ混 合ワクチン, 沈降 .....	340
清肺湯 .....	298
清肺湯エキス顆粒 (医療用) (TJ-90) (院外), ツムラ .....	298
〔先〕セイブルOD錠75mg	
〔後〕ミグリトールOD錠75mg「サワイ」 .....	226
セイブル錠50mg .....	226
成分栄養剤, 肝不全用 .....	199
生理食塩液 .....	202,203
生理食塩液バッグ「フソー」 .....	202
生理食塩液PL「フソー」 .....	202
生理食塩液「ヒカリ」 .....	202
セクキヌマブ (遺伝子組換え) .....	234
〔先〕ゼチーア錠10mg	
〔後〕エゼチミブ錠10mg「DSEP」 .....	77
セツキシマブ (遺伝子組換え) .....	268
セディール錠10mg (院外) .....	8

セパゾン錠2 .....	4
セパミット-Rカプセル10 .....	75
〔後〕セパミット細粒1% .....	76
ゼビアックスローション2% .....	173
セビメリン塩酸塩水和物 .....	116
セファクロル .....	308
セファクロルカプセル250mg「トーワ」 .....	308
セファゾリンナトリウム水和物 .....	309
セファゾリンNa注射用1g「NP」 .....	309
セファドール錠25mg .....	54
セファランチン .....	185
セファランチン錠1mg .....	185
ゼフィックス錠100 .....	327
〔後〕セフェピム塩酸塩静注用1g「サンド」 .....	309
セフェピム塩酸塩水和物 .....	309
セフォチアム塩酸塩 .....	309
セフォチアム塩酸塩静注用1g「NP」 .....	309
セフゾレン ピボキシル .....	309
セフゾレンピボキシル錠100mg「SW」 .....	309
セフジニル .....	310
〔後〕セフジニル細粒小児用10%「SW」(院外)	
〔先〕セフゾン細粒小児用10% .....	310
セフジニル錠100mg「サワイ」 .....	310
〔先〕セフゾン細粒小児用10%	
〔後〕セフジニル細粒小児用10%「SW」(院外)	
.....	310
〔後〕セフタジジム静注用1g「VTRS」(院内) .....	310
セフタジジム水和物 .....	310
セフトリアキソンナトリウム静注用1g「日医 工」 .....	311
セフトリアキソンナトリウム水和物 .....	311
ゼフナート外用液2% .....	180
セフポドキシムプロキセチル .....	311
【般】セフポドキシムプロキセチル錠100mg (院 外) .....	311
〔後〕セフポドキシムプロキセチルDS小児用5% 「サワイ」(院外)	
〔先〕バナンドライシロップ5% .....	311
セフメタゾールナトリウム .....	311
セフメタゾールNa静注用1g「NP」 .....	311
セフメノキシム塩酸塩 .....	44,52
ゼベリン点眼液0.1% (院外) .....	44
セボフルラン .....	2
〔後〕セボフルラン吸入麻酔液「ニッコー」	
〔先〕セボフレン吸入麻酔液 .....	2
〔先〕セボフレン吸入麻酔液	
〔後〕セボフルラン吸入麻酔液「ニッコー」 .....	2
セマグルチド (遺伝子組換え) .....	160,161
セムブリックス錠20mg .....	258
セムブリックス錠40mg .....	258





ソリューゲンF注	204
ソル・コーテフ静注用250mg	127
ソル・コーテフ静注用500mg	127
ソル・コーテフ注射用100mg	126
ソル・メドロール静注用40mg	152
ソル・メドロール静注用125mg	152
ソル・メドロール静注用500mg	152
ソル・メドロール静注用1000mg	152
ゾルトファイ配合注フレックタッチ	227
ゾルピデム酒石酸塩	8
〔後〕ゾルピデム酒石酸塩OD錠5mg「サワイ」	
〔先〕マイスリー錠5mg	8
ソルビトール, D-	164,355
ソルビトール内用液65%「マルイシ」, D-	355
ゾレア皮下注150mgシリンジ	94
ゾレドロン酸水和物	234
〔後〕ゾレドロン酸点滴静注4mg/5mL「サンド」	
〔先〕ゾメタ点滴静注4mg/5mL	234

【タ】

ダーブロック錠2mg	235
第XIII因子, 人血液凝固	337
〔先〕ダイアート錠30mg	
〔後〕アゾセミド錠30mg「JG」	63
ダイアート錠60mg (院外)	63
〔先〕ダイアート錠60mg	
〔後〕アゾセミド錠60mg「JG」	63
ダイアップ坐剤4	5
ダイアップ坐剤6	5
ダイアップ坐剤10	5
ダイアモックス錠250mg	62
ダイアモックス注射用500mg	62
第一鉄ナトリウム, クエン酸	195
大黃牡丹皮湯	292
大黃牡丹皮湯エキス顆粒 (医療用) [TJ-33]	
(院外), ツムラ	292
タイケルブ錠250mg (院外)	275
大建中湯	299
大建中湯エキス顆粒 (医療用) [TJ-100], ツムラ	299
ダイズ油	201
第二鉄, 溶性ピロリン酸	195
第二鉄水和物, クエン酸	82
〔後〕ダイメジン・マルチ注	191
ダウノマイシン静注用20mg	253
ダウノルピシン塩酸塩	253
〔先〕タガメット錠200mg	
〔後〕シメチジン錠200mg「サワイ」	103
ダカルバジン	244

ダカルバジン注用100	244
〔先〕タキソール注射液30mg	
〔後〕バクリタキセル注射液30mg「サワイ」	257
〔先〕タキソール注射液100mg	
〔後〕バクリタキセル注射液100mg「サワイ」	257
タグリッソ錠40mg	262
タグリッソ錠80mg	262
タクロリムス水和物	182,235
タケキャブ錠10mg	106
タケキャブ錠20mg	106
タケブロンOD錠15 (院外)	108
〔先〕タケブロンOD錠15	
〔後〕ランソプラゾールOD錠15mg「武田テバ」	108
タケブロン静注用30mg	107
タコシール組織接着用シート	338
〔先〕タゴシッド200mg, 注射用	
〔後〕テイコプラニン点滴静注用200mg「日医工」	305
ダサチニブ	268
タシグナカプセル150mg	271
〔後〕タゾピペ配合静注用4.5「明治」	
〔先〕ゾシン静注用4.5	314
タダラフィル	167
〔後〕タダラフィルOD錠5mgZA「トーワ」	167
タチオン錠50mg	219
タナトリル錠5 (院外)	64
〔先〕タナトリル錠5	
〔後〕イミダプリル塩酸塩錠5mg「サワイ」	64
ダパグリフロジンプロピレングリコール	225
ダビガトランエチキシラートメタンスルホン酸塩	210
ダフクリア錠200mg	305
ダプトマイシン	305
タフルプロスト	47
タプロス点眼液0.0015%	47
タプロスミニ点眼液0.0015%	47
ダプロデュスタット	235
〔先〕タミフルカプセル75	
〔後〕オセルタミビルカプセル75mg「サワイ」	325
〔先〕タミフルドライシロップ3%	
〔後〕オセルタミビルDS3%「サワイ」	325
タムスロシン塩酸塩	167
〔後〕タムスロシン塩酸塩OD錠0.2mg「VTRS」(院内)	
〔先〕ハルナールD錠0.2mg	167
タモキシフェンクエン酸塩	268
ダラキューロ配合皮下注	278
ダラシカプセル150mg	304
タリージェ錠15mg	33
タリオン錠10mg	286

タリビッド眼軟膏0.3% .....	45
タルク .....	279
タルセバ錠150mg .....	261
タルチレリン水和物 .....	32
ダルテパリンナトリウム .....	208
⑧ダルテパリンNa静注5000単位/20mLシリンジ 「ニプロ」 .....	208
ダルベポエチンアルファ(遺伝子組換え) .....	236,237
⑧ダルベポエチンアルファ注10μgシリンジ 「KKF」 〔Ⓢネスブ注射液10μgブラシリンジ〕 .....	236
⑧ダルベポエチンアルファ注20μgシリンジ 「KKF」 〔Ⓢネスブ注射液20μgブラシリンジ〕 .....	236
⑧ダルベポエチンアルファ注30μgシリンジ 「KKF」 〔Ⓢネスブ注射液30μgブラシリンジ〕 .....	236
⑧ダルベポエチンアルファ注40μgシリンジ 「KKF」 〔Ⓢネスブ注射液40μgブラシリンジ〕 .....	236
⑧ダルベポエチンアルファ注60μgシリンジ 「KKF」 〔Ⓢネスブ注射液60μgブラシリンジ〕 .....	236
⑧ダルベポエチンアルファ注120μgシリンジ 「KKF」 〔Ⓢネスブ注射液120μgブラシリンジ〕 .....	236
⑧ダルベポエチンアルファ注180μgシリンジ 「KKF」 〔Ⓢネスブ注射液180μgブラシリンジ〕 .....	236
ダロルタミド .....	268
炭酸カルシウム, 沈降 .....	83
⑧炭酸カルシウム錠500mg「三和」, 沈降 〔Ⓢカルタン錠500〕 .....	83
炭酸水素ナトリウム .....	110,220
炭酸水素ナトリウム「ケンエー」 .....	110
⑧炭酸水素ナトリウム錠500mg「VTRS」 .....	110
炭酸ランタン水和物 .....	82
炭酸リチウム .....	27
単シロップ .....	346
単シロップ .....	346
タンドスピロンクエン酸塩 .....	8
ダントリウムカプセル25mg .....	40
ダントリウム静注用20mg .....	40
ダントロレンナトリウム水和物 .....	40
タンニン酸アルブミン .....	102
タンニン酸アルブミン「NikP」 .....	102
タンボコール錠50mg .....	61

【チ】

チアトンカプセル10mg .....	40
チアプRID塩酸塩 .....	32
⑧チアプRID細粒10%「サワイ」 〔Ⓢグラマリール細粒10%〕 .....	32
⑧チアプRID錠25mg「サワイ」 〔Ⓢグラマリール錠25mg〕 .....	32
チアマゾール .....	121
チアミラルナトリウム .....	1
チアミン塩化物塩酸塩 .....	187
チオトロピウム臭化物水和物 .....	90
チオペンタールナトリウム .....	2
チオ硫酸ナトリウム水和物 .....	220
チキジウム臭化物 .....	40
竹じょ温胆湯 .....	298
竹じょ温胆湯エキス顆粒(医療用)〔TJ-91〕 (院外), ツムラ .....	298
チクロピジン塩酸塩 .....	212
⑧チクロピジン塩酸塩錠100mg「YD」 〔Ⓢパナルジン錠100mg〕 .....	212
チザニジン塩酸塩 .....	42
⑧チザニジン錠1mg「日医工」 〔Ⓢテルネリン錠1mg〕 .....	42
チペピジンヒベンズ酸塩 .....	89
チモプトールXE点眼液0.5% .....	47
チモロールマレイン酸塩 .....	47
チャンピックス錠0.5mg(院外) .....	355
チャンピックス錠1mg(院外) .....	355
チャンピックススタート用パック1パック(水 江) .....	355
〔Ⓢ注射用エフオーワイ100〕 ⑧ガベキサートメシル酸塩注射用100mg「タ カタ」 .....	232
〔Ⓢ注射用エフオーワイ500〕 ⑧ガベキサートメシル酸塩注射用500mg「タ カタ」 .....	232
注射用エラスポール100 .....	233
注射用エンドキサン100mg .....	243
注射用エンドキサン500mg .....	243
注射用水 .....	346
注射用水 .....	346
注射用水PL「フソー」 .....	346
〔Ⓢ注射用タゴシッド200mg〕 ⑧テイコプラニン点滴静注用200mg「日医工」 .....	305
注射用フィルデシン1mg .....	257
〔Ⓢ注射用フサン10〕 ⑧ナファモスタット注射用10mg「SW」 .....	237

〔㊦注射用フサン50〕

㊦ナファモスタット注射用50mg「SW」	238
注射用ペニシリンGカリウム100万単位	304
注射用メソトレキセート5mg	246
調剤用パンビタン末	191
釣藤散	294
釣藤散エキス顆粒(医療用)〔TJ-47〕(院外), ツムラ	294
チョコラA錠1万単位(院外)	186
猪苓湯	293
猪苓湯エキス顆粒(医療用)〔TJ-40〕(院外), ツムラ	293
チラーゼンS散0.01%(院外)	121
チラーゼンS錠50μg	121
チルゼパチド	161
チロナミン錠, 5mcg	120
沈降2価ヒトパピローマウイルス様粒子ワクチン, 組換え	333
沈降13価肺炎球菌結合型ワクチン(無毒性変異 ジフテリア毒素結合体)	331
沈降9価ヒトパピローマウイルス様粒子ワクチン (酵母由来), 組換え	334
沈降ジフテリア破傷風混合トキソイド	340
沈降精製百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン	340
沈降精製百日せきジフテリア破傷風不活化ポリ オ混合ワクチン	340
沈降炭酸カルシウム	83
㊦沈降炭酸カルシウム錠500mg「三和」 〔㊦カルタン錠500〕	83
沈降破傷風トキソイド	335
沈降破傷風トキソイド「生研」	335
沈降B型肝炎ワクチン(酵母由来), 組換え	334
沈降4価ヒトパピローマウイルス様粒子ワクチン (酵母由来), 組換え	334

【ツ】

ツートラム錠50mg(院外)	17
ツイミーグ錠500mg	225
ツベルクリン(PPD)1人用, 一般診断用精製	341
ツベルクリン, 精製	341
ツムラ温経湯エキス顆粒(医療用)〔TJ-106〕 (院外)	300
ツムラ温清飲エキス顆粒(医療用)〔TJ-57〕 (院外)	296
ツムラ黄耆建中湯エキス顆粒(医療用)〔TJ-98〕 (院外)	298

ツムラ黄連解毒湯エキス顆粒(医療用)〔TJ-15〕	290
ツムラ葛根湯エキス顆粒(医療用)〔TJ-1〕	288
ツムラ加味帰脾湯エキス顆粒(医療用)〔TJ-137〕	302
ツムラ加味逍遙散エキス顆粒(医療用)〔TJ-24〕	291
ツムラ荊芥連翹湯エキス顆粒(医療用)〔TJ-50〕	294
ツムラ桂枝茯苓丸エキス顆粒(医療用)〔TJ-25〕	291
ツムラ牛車腎気丸エキス顆粒(医療用)〔TJ-107〕	300
ツムラ呉茱萸湯エキス顆粒(医療用)〔TJ-31〕 (院外)	292
ツムラ五苓散エキス顆粒(医療用)〔TJ-17〕 (院外)	290
ツムラ柴胡加竜骨牡蛎湯エキス顆粒(医療用)〔TJ-12〕	289
ツムラ柴胡桂枝乾姜湯エキス顆粒(医療用)〔TJ-11〕 (院外)	289
ツムラ柴胡桂枝湯エキス顆粒(医療用)〔TJ-10〕 (院外)	289
ツムラ柴朴湯エキス顆粒(医療用)〔TJ-96〕	298
ツムラ柴苓湯エキス顆粒(医療用)〔TJ-114〕	301
ツムラ酸棗仁湯エキス顆粒(医療用)〔TJ-103〕 (院外)	299
ツムラ芍薬甘草湯エキス顆粒(医療用)〔TJ-68〕	296
ツムラ十全大補湯エキス顆粒(医療用)〔TJ-48〕	294
ツムラ十味敗毒湯エキス顆粒(医療用)〔TJ-6〕 (院外)	288
ツムラ潤腸湯エキス顆粒(医療用)〔TJ-51〕	295
ツムラ小建中湯エキス顆粒(医療用)〔TJ-99〕 (院外)	299
ツムラ小柴胡湯エキス顆粒(医療用)〔TJ-9〕	288
ツムラ小柴胡湯加桔梗石膏エキス顆粒(医療用)〔TJ-109〕	300
ツムラ小青竜湯エキス顆粒(医療用)〔TJ-19〕 (院外)	290
ツムラ辛夷清肺湯エキス顆粒(医療用)〔TJ-104〕 (院外)	299
ツムラ清肺湯エキス顆粒(医療用)〔TJ-90〕 (院外)	298
ツムラ疎経活血湯エキス顆粒(医療用)〔TJ-53〕 (院外)	295



ツムラ大黃牡丹皮湯エキス顆粒 (医療用) [TJ-33] (院外).....	292	ツムラ立効散エキス顆粒 (医療用) [TJ-110].....	301
ツムラ大建中湯エキス顆粒 (医療用) [TJ-100].....	299	ツムラ茶甘姜味辛夏仁湯エキス顆粒 (医療用) [TJ-119] (院外).....	301
ツムラ竹じょ温胆湯エキス顆粒 (医療用) [TJ-91] (院外).....	298	ツムラ茶桂朮甘湯エキス顆粒 (医療用) [TJ-39] (院外).....	293
ツムラ釣藤散エキス顆粒 (医療用) [TJ-47] (院外).....	294	ツムラ六味丸エキス顆粒 (医療用) [TJ-87] (院外).....	297
ツムラ猪苓湯エキス顆粒 (医療用) [TJ-40] (院外).....	293	ツルバダ配合錠.....	328
ツムラ桃核承気湯エキス顆粒 (医療用) [TJ-61] (院外).....	296	ツロブテロール.....	91
ツムラ当帰飲子エキス顆粒 (医療用) [TJ-86] (院外).....	297	ツロブテロール塩酸塩.....	91
ツムラ当帰四逆加呉茱萸生姜湯エキス顆粒 (医療用) [TJ-38] (院外).....	293	Ⓢツロブテロールテープ0.5mg「NP」 〔Ⓜホクナリンテープ0.5mg〕.....	91
ツムラ当帰芍薬散エキス顆粒 (医療用) [TJ-23].....	291	Ⓢツロブテロールテープ1mg「NP」 〔Ⓜホクナリンテープ1mg〕.....	91
ツムラ人参湯エキス顆粒 (医療用) [TJ-32] (院外).....	292	Ⓢツロブテロールテープ2mg「NP」 〔Ⓜホクナリンテープ2mg〕.....	91
ツムラ人参養栄湯エキス顆粒 (医療用) [TJ-108].....	300		
ツムラ麦門冬湯エキス顆粒 (医療用) [TJ-29].....	291		
ツムラ八味地黄丸エキス顆粒 (医療用) [TJ-7] (院外).....	288		
ツムラ半夏厚朴湯エキス顆粒 (医療用) [TJ-16] (院外).....	290		
ツムラ半夏瀉心湯エキス顆粒 (医療用) [TJ-14].....	289		
ツムラ半夏白朮天麻湯エキス顆粒 (医療用) [TJ-37] (院外).....	292		
ツムラ防己黃耆湯エキス顆粒 (医療用) [TJ-20] (院外).....	290		
ツムラ防風通聖散エキス顆粒 (医療用) [TJ-62] (院外).....	296		
ツムラ補中益気湯エキス顆粒 (医療用) [TJ-41].....	293		
ツムラ麻黄湯エキス顆粒 (医療用) [TJ-27].....	291		
ツムラ麻黄附子細辛湯エキス顆粒 (医療用) [TJ-127] (院外).....	301		
ツムラ麻子仁丸エキス顆粒 (医療用) [TJ-126] (院外).....	301		
ツムラよく苡仁湯エキス顆粒 (医療用) [TJ-52] (院外).....	295		
ツムラ抑肝散エキス顆粒 (医療用) [TJ-54].....	295		
ツムラ抑肝散加陳皮半夏エキス顆粒 (医療用) [TJ-83].....	297		
ツムラ六君子湯エキス顆粒 (医療用) [TJ-43].....	294		
		<b>【テ】</b>	
		ティーエスワン配合OD錠T20.....	250
		〔Ⓜティーエスワン配合OD錠T20〕 Ⓢエスワントイホウ配合OD錠T20.....	250
		ティーエスワン配合OD錠T25.....	250
		〔Ⓜティーエスワン配合OD錠T25〕 Ⓢエスワントイホウ配合OD錠T25.....	250
		dI-イソプレナリン塩酸塩.....	56
		d-クロルフェニラミンマレイン酸塩.....	282
		D-ソルビトール.....	164,355
		D-ソルビトール内用液65%「マルイシ」.....	355
		DTビック.....	340
		D-マンニトール.....	83
		ディオバン錠80mg (院外).....	68
		〔Ⓜディオバン錠80mg〕 Ⓢバルサルタン錠80mg「ケミファ」.....	68
		テイコプラニン.....	305
		Ⓢテイコプラニン点滴静注用200mg「日医工」 〔Ⓜ注射用タゴシッド200mg〕.....	305
		ディナゲスト錠0.5mg (院外).....	159
		ディナゲスト錠1mg (院外).....	159
		ディビゲル1mg (院外).....	154
		ディフェリンゲル0.1%.....	182
		〔Ⓜディプリバン注, 1%〕 Ⓢプロポフォル静注1%20mL「マルイシ」... 〔Ⓜディプリバン注, 1%〕.....	3
		Ⓢプロポフォル静注1%50mL「マルイシ」... ディプリバン注-キット, 1%.....	3
		低分子デキストランL注.....	204
		ディレグラ配合錠.....	287
		デエビゴ錠5mg.....	34

テオドール錠100mg (院外).....	89	デスロラタジン.....	284
〔先テオドール錠100mg〕		テゼスパイア皮下注210mgベン (院外).....	95
〔後テオフィリン徐放錠100mg「サワイ」.....	89	テゼベルマブ (遺伝子組換え).....	95
テオフィリン.....	89	テセロイキン (遺伝子組換え).....	342
〔後テオフィリン徐放錠100mg「サワイ」		テセントリク点滴静注1200mg.....	259
〔先テオドール錠100mg〕.....	89	テタノブリン筋注用250単位.....	336
〔後テオフィリンドライシロップ20%「タカタ」		デトキソール静注液2g.....	220
.....	89	テトラコサクチド酢酸塩.....	120
テオロング錠50mg.....	89	テトラサイクリン塩酸塩.....	171,172
デカドロンエリキシル0.01%.....	130	テトラミド錠10mg.....	29
デカドロン錠0.5mg.....	128	テネリアOD錠20mg.....	225
デカドロン錠4mg.....	128	テネリグリプチン臭化水素酸塩水和物.....	225
〔先デカドロン注射液3.3mg〕		テノーミン錠25 (院外).....	57
〔後デキサート注射液3.3mg.....	132	〔先テノーミン錠25〕	
〔先デカドロン注射液6.6mg〕		〔後アテノロール錠25mg「タイヨー」【経過措	
〔後デキサート注射液6.6mg.....	132	置】(院内).....	57
デガレリクス酢酸塩.....	161	テノーミン錠50 (院外).....	57
〔後デキサート注射液3.3mg		〔先テノーミン錠50〕	
.....	132	〔後アテノロール錠50mg「タイヨー」【経過措	
〔先デカドロン注射液3.3mg〕.....	132	置】.....	57
〔後デキサート注射液6.6mg.....	132	デノシン点滴静注用500mg.....	325
.....	116,128,130	デノスマブ (遺伝子組換え).....	237
デキサメタゾン.....	116,128,130	テノゼット錠300mg.....	325
〔後デキサメタゾン口腔用軟膏0.1%「NK」		デノタスチュアブル配合錠.....	194
.....	116	テノヒビルアラフェナミドフマル酸塩.....	325
〔先アフタゾロン口腔用軟膏0.1%〕.....	116	テノヒビルジソプロキシシルフマル酸塩.....	325
デキサメタゾンプロピオン酸エステル.....	174	デパケンR錠100mg (院外).....	10
〔後デキサメタゾンプロピオン酸エステルクリー		〔先デパケンR錠100mg〕	
ム0.1%「日医工」(院内)		〔後バルプロ酸ナトリウム徐放錠A100mg	
.....	174	「トーワ」.....	10
〔先メサデルムクリーム0.1%〕.....	174	デパケン錠200mg (院外).....	10
〔後デキサメタゾンプロピオン酸エステル軟膏		デパケンシロップ5% (院外).....	10
0.1%「日医工」		〔先デパケンシロップ5%〕	
.....	174	〔後バルプロ酸Naシロップ5%「フジナガ」...	10
〔先メサデルム軟膏0.1%〕.....	174	デパス錠0.5mg (院外).....	26
デキサメタゾンリン酸エステルナトリウム.....	132	〔先デパス錠0.5mg〕	
デキストランL注, 低分子.....	204	〔後エチゾラム錠0.5mg「SW」.....	26
デキストロメトルフアン臭化水素酸塩水和物...	86	テビベネムピボキシル.....	312
デクスメデトミジン塩酸塩.....	8	デフェラシロクス.....	220
〔後デクスメデトミジン静注液200μg/50mLシリン		テプレノン.....	106
ジ「ニプロ」		〔後テプレノンカプセル50mg「サワイ」	
.....	8	〔先セルベックスカプセル50mg〕.....	106
〔先プレセデックス静注液200μg/50mLシリン		デプロドンプロピオン酸エステル.....	174
ジ「ファイザー」.....	8	デベルザ錠20mg.....	225
テクフィデラカプセル120mg.....	33	テムシロリムス.....	269
テクフィデラカプセル240mg.....	33	テモカプリル塩酸塩.....	65
〔先テグレート細粒50%〕		〔後テモカプリル塩酸塩錠1mg「サワイ」	
〔後カルバマゼピン細粒50%「フジナガ」(院		.....	65
内).....	9	〔先エースコール錠1mg〕.....	65
テグレート錠200mg.....	9	デュークラバシチニブ.....	237
デザレックス錠5mg.....	284	デュオトラバ配合点眼液 (院外).....	51
〔先デジレル錠25〕			
〔後トラゾドン塩酸塩錠25mg「アメル」.....	27		
テストステロンエナント酸エステル.....	153		
デスフルラン.....	3		
デスマプレシン酢酸塩水和物.....	120		

デュタステリド	161	糖液5%2ポート50mL, 大塚	197
⑥デュタステリド錠0.5mgAV「DSEP」	161	糖液5%2ポート100mL, 大塚	197
デュピクセント皮下注300mgペン	284	糖液10%, 大塚	197
デュピルマブ(遺伝子組換え)	284	糖液20%, 大塚	197
デュファストン錠5mg(院外)	154	糖液50%, 大塚	197
デュラグルチド(遺伝子組換え)	161	桃核承気湯	296
デュルバルマブ(遺伝子組換え)	269	桃核承気湯エキス顆粒(医療用)〔TJ-61〕(院外), ツムラ	296
デュロキセチン塩酸塩	27	当帰飲子	297
⑥デュロキセチンカプセル20mg「ニプロ」		当帰飲子エキス顆粒(医療用)〔TJ-86〕(院外), ツムラ	297
〔①サインバルタカプセル20mg〕	27	当帰四逆加呉茱萸生姜湯	293
テラプチク静注45mg	85	当帰四逆加呉茱萸生姜湯エキス顆粒(医療用)〔TJ-38〕(院外), ツムラ	293
⑥テラムロ配合錠AP「DSEP」		当帰芍薬散	291
〔①ミカムロ配合錠AP〕	71	当帰芍薬散エキス顆粒(医療用)〔TJ-23〕, ツムラ	291
テラルビシン注射用10mg	255	⑥ドキサゾシン錠2mg「テバ」	
テラルビシン注射用20mg	255	〔①カルデナリン錠2mg〕	67
テリパラチド(遺伝子組換え)	121	ドキサゾシンメシル酸塩	67
テリパラチド酢酸塩	121,351	ドキサプラム塩酸塩水和物	85
テリパラチド酢酸塩静注用100「旭化成」	351	ドキシサイクリン塩酸塩水和物	316
テリボン皮下注28.2μgオートインジェクター	121	ドキシソルピシン塩酸塩	254
テリルジー100エリプタ30吸入用	99	ドグマチール錠50mg(院外)	106
テリルジー200エリプタ30吸入用	99	〔①ドグマチール錠50mg〕	
デルイソマルトース第二鉄	195	⑥スルピリド錠50mg「アメル」	106
デルゴシチニブ	182	トコフェロールニコチン酸エステル	83
⑥テルチア配合錠BP「トーフ」		トシリズマブ(遺伝子組換え)	342
〔①ミコンビ配合錠BP〕	71	トスフロキサシントシル酸塩水和物	322
テルネリン錠1mg(院外)	42	ドセタキセル水和物	256
〔①テルネリン錠1mg〕		⑥ドセタキセル点滴静注20mg/1mL「ニプロ」	
⑥チザニジン錠1mg「日医工」	42	〔①ワンタキソテル点滴静注20mg/1mL〕	256
テルビナフィン塩酸塩	180	⑥ドセタキセル点滴静注80mg/4mL「ニプロ」	
テルフィス点滴静注	198	〔①ワンタキソテル点滴静注80mg/4mL〕	256
テルミサルタン	67	ドチヌラド	222
⑥テルミサルタン錠40mg「ニプロ」		ドネベジル塩酸塩	32,33
〔①ミカルディス錠40mg〕	67	⑥ドネベジル塩酸塩OD錠3mg「ケミファ」	
デルモベートクリーム0.05%(院外)	173	〔①アリセプトD錠3mg〕	32
デルモベートスカルプレーション0.05%	174	⑥ドネベジル塩酸塩OD錠5mg「ケミファ」	
デルモベート軟膏0.05%	173	〔①アリセプトD錠5mg〕	32
テレミンソフト坐薬2mg	112	ドバストン静注50mg	20
テレミンソフト坐薬10mg(院外)	112	ドパミン塩酸塩	56
点眼・点鼻用リンデロンA液	51	⑥ドパミン塩酸塩点滴静注液600mgキット「VTRS」	56
天然ケイ酸アルミニウム	110	トビエース錠4mg	167
デンブ部分加水分解物	354	トピロキソスタット	222
		トプシムクリーム0.05%	175
		トプシムローション0.05%	175
		ドプスOD錠100mg	21
		ドブタミン塩酸塩	56

## 【ト】

トーリセル点滴静注液25mg	269
⑥トアラセット配合錠「DSEP」	
〔①トラムセット配合錠〕	19
糖・電解質・アミノ酸・総合ビタミン・微量元素	200
糖液5%, 大塚	197

⑥ドブタミン持続静注300mgシリンジ「KKC」	56	⑥トリアゾラム錠0.25mg「日医工」	
⑥ドブタミン点滴静注液100mg「F」		〔先〕ハルシオン0.25mg錠	5
〔先〕ドブトレックス注射液100mg	56	トリアムシノロンアセトニド	47,116,135
〔先〕ドブトレックス注射液100mg		トリクロホスナトリウム	8
⑥ドブタミン点滴静注液100mg「F」	56	トリクロリールシロップ10%	8
トフラニール錠10mg（院外）	25	トリクロルメチアジド	62
トフラニール錠25mg（院外）	25	トリセノックス点滴静注12mg	266
ドプラム注射液400mg	85	トリビック	340
トホグリフロジン水和物	225	トリプタノール錠10	25
〔先〕トポテシン点滴静注100mg		トリプタノール錠25	25
⑥イリノテカン塩酸塩点滴静注液100mg「サ		トリヘキシフェニジル塩酸塩	21
ワイ」	255	トリメブチンマレイン酸塩	116
ドボネックス軟膏50μg/g	181	⑥トリメブチンマレイン酸塩錠100mg「サワイ」	
ドボベットゲル	183	〔先〕セレキノン錠100mg	116
ドボベット軟膏	183	トリラホン錠2mg	24
ドボベットフォーム	183	トルソプト点眼液1%	47
ドミフェン臭化物	116	ドルゾラミド塩酸塩	47
トラスツズマブ（遺伝子組換え）	269	トルツ皮下注80mgオートインジェクター	229
トラスツズマブエムタンシン（遺伝子組換え）	269	〔先〕ドルナー錠20μg	
トラスツズマブデルクステカン（遺伝子組換	269	⑥ベラプロストNa錠20μg「サワイ」	214
え）	269	トルバプタン	63
トラセミド	63	トルバプタンリン酸エステルナトリウム	64
⑥トラセミドOD錠4mg「TE」		ドルミカム注射液10mg	6
〔先〕ルブラック錠4mg	63	トルリシティ皮下注0.75mgアテオス	161
トラゼンタ錠5mg	226	トレランG液75g	354
トラゾドン塩酸塩	27	トリアキシン点滴静注液100mg/4mL（院内）	244
⑥トラゾドン塩酸塩錠25mg「アメル」		トリアキシン点滴静注用25mg	245
〔先〕レスリン錠25、デジレル錠25	27	トレシーバ注フレックスタッチ	157
トラディアンス配合錠AP	227	トレチノイン	270
トラニラスト	284	トレムフィア皮下注100mgシリンジ	233
トラネキサム酸	206	トレメリムマブ（遺伝子組換え）	270
⑥トラネキサム酸注1g「NP」		トレリーフOD錠25mg	21
〔先〕トランサミン注10%	206	ドロキシドパ	21
トラバタンズ点眼液0.004%（院外）	47	トロピカミド	43
トラフェルミン（遺伝子組換え）	182	ドロペリドール	3
トラベルミン注	54	ドロレプタン注射液25mg	3
トラベルミン配合錠	54	トロンビン	206
トラボプロスト	47	トロンビン液モチダソフトボトル5千	206
トラマールOD錠25mg	17	トロンボモデュリンアルファ（遺伝子組換え）	210
トラマゾリン塩酸塩	52	ドンペリドン	116,117
トラマゾリン点鼻液0.118%「AFP」	52	⑥ドンペリドン錠10mg「日医工」	
トラマドール塩酸塩	17	〔先〕ナウゼリン錠10	116
〔先〕トラムセット配合錠			
⑥トアラセット配合錠「DSEP」	19		
トランサミン錠250mg	206		
〔先〕トランサミン注10%			
⑥トラネキサム酸注1g「NP」	206		
トリアゾラム	5		

## 【ナ】

ナイキサン錠100mg	17
ナウゼリン坐剤10	116
ナウゼリン坐剤60	117
ナウゼリン錠10（院外）	116

〔先〕ナウゼリン錠10〕		ニコチン……………	355
〔後〕ドンペリドン錠10mg「日医工」……………	116	ニコチン酸アミド……………	188
ナジフロキサシン……………	173	ニコチン酸アミド散10%「ゾンネ」……………	188
ナゾネックス点鼻液50μg56噴霧用……………	53	ニコランジル……………	74,75
〔先〕ナゾネックス点鼻液50μg56噴霧用〕		〔後〕ニコランジル錠5mg「サワイ」	
〔後〕モメタゾン点鼻液50μg「タカタ」56噴霧用		〔先〕シグマート錠5mg〕……………	74
……………	53	ニザチジン……………	103
ナテグリニド……………	225	ニセルゴリン……………	83
ナトリウム，塩化……………	202,347	〔後〕ニセルゴリン錠5mg「NP」	
ナトリウム，クエン酸第一鉄……………	195	〔先〕サアミオン錠5mg〕……………	83
ナトリウム，炭酸水素……………	110,220	ニゾラルクリーム2%……………	180
ナトリウム「オーツカ」，塩化……………	347	ニゾラルローション2%……………	180
ナトリウム「ケンエー」，炭酸水素……………	110	日点アトロピン点眼液1%……………	43
〔後〕ナトリウム錠500mg「VTRS」，炭酸水素……………	110	ニトプロ持続静注液6mg……………	68
Na補正液0.5mmol/mL，リン酸……………	205	ニトラゼパム……………	5
ナトリックス錠1……………	66	ニトロール注5mg……………	73
〔先〕ナバゲルン軟膏3%〕		ニトログリセリン……………	75
〔後〕フェルピナクスチック軟膏3%「三笠」……………	178	〔後〕ニトログリセリン静注5mg/10mL「TE」	
〔先〕ナバゲルンローション3%〕		〔先〕ミリスロール注5mg/10mL〕……………	75
〔後〕フェルピナクローション3%「三笠」……………	178	〔後〕ニトログリセリン静注25mg/50mLシリンジ	
ナファゾリン硝酸塩……………	52	「TE」……………	75
〔後〕ナファモスタット注射用10mg「SW」		ニトログラムTTS25mg……………	75
〔先〕注射用フサン10〕……………	237	ニトロプルシドナトリウム水和物……………	68
〔後〕ナファモスタット注射用50mg「SW」		〔後〕ニトロベン舌下錠0.3mg……………	75
〔先〕注射用フサン50〕……………	238	ニバジール錠4mg（院外）……………	68
ナファモスタットメシル酸塩……………	237,238	〔先〕ニバジール錠4mg〕	
ナフトピジル……………	167	〔後〕ニルバジピン錠4mg「NIG」……………	68
ナプロキセン……………	17	ニフェカラント塩酸塩……………	60
〔先〕ナベルピン注10〕		ニフェジピン……………	75,76
〔後〕ロゼウス静注液10mg……………	257	〔後〕ニフェジピンL錠20mg「サワイ」……………	75
〔先〕ナベルピン注40〕		〔後〕ニフェジピンCR錠20mg「サワイ」	
〔後〕ロゼウス静注液40mg……………	257	〔先〕アダラートCR錠20mg〕……………	76
ナラトリプタン塩酸塩……………	72	〔先〕ニフラン点眼液0.1%〕	
ナルサス錠2mg……………	359	〔後〕プラノプロフェン点眼液0.1%「参天」……………	47
ナルデメジントシル酸塩……………	111	ニフレック配合内用剤……………	356
ナルフラフィン塩酸塩……………	33	ニボルマブ（遺伝子組換え）……………	270
ナルラピド錠1mg……………	359	日本脳炎ワクチン……………	335
ナロキソン塩酸塩……………	85	ニュープロパッチ4.5mg……………	22
ナロキソン塩酸塩静注0.2mg「AFP」……………	85	ニュープロパッチ13.5mg……………	22
		ニューモバックスNPシリンジ……………	332
		ニューロタン錠25mg（院外）……………	69
		〔先〕ニューロタン錠25mg〕	
		〔後〕ロサルタンカリウム錠25mg「サンド」……………	69
		乳酸カルシウム「ケンエー」……………	194
		乳酸カルシウム水和物……………	194
		乳糖水和物……………	345
		乳糖「ホエイ」EFC……………	345
		ニューベクオ錠300mg（院外）……………	268
		尿素……………	181
		尿素（13C）……………	354

## 【二】

ニカルジピン塩酸塩……………	68		
〔後〕ニカルジピン塩酸塩注射液2mg「サワイ」			
〔先〕ベルジピン注射液2mg〕……………	68		
〔後〕ニカルジピン塩酸塩注射液10mg「サワイ」			
〔先〕ベルジピン注射液10mg〕……………	68		
ニコチネルTTS10（院外）……………	355		
ニコチネルTTS20（院外）……………	355		
ニコチネルTTS30（院外）……………	355		



ニルバジピン	68
⑥ニルバジピン錠4mg「NIG」	
〔①ニバジール錠4mg〕	68
ニロチニブ塩酸塩水和物	271
人参湯	292
人参湯エキス顆粒（医療用）〔TJ-32〕（院外），	
ツムラ	292
人参養栄湯	300
人参養栄湯エキス顆粒（医療用）〔TJ-108〕，	
ツムラ	300
ニンテダニブエタンスルホン酸塩	238
ニンラーロカプセル3mg	260
ニンラーロカプセル4mg	260

【ヌ】

ヌーカラ皮下注100mgペン	96
----------------	----

【ネ】

ネイリンカプセル100mg（院外）	330
ネオーラル10mgカプセル（院外）	233
ネオーラル25mgカプセル	233
ネオーラル50mgカプセル（院外）	233
ネオキシテープ73.5mg（院外）	166
ネオシネジンコーワ5%点眼液	43
ネオシネジンコーワ注1mg	72
ネオシネジンコーワ注5mg	72
ネオステリングリーナうがい液0.2%	184
ネオビタカイン注シリンジ5mL	19
ネオファーゲンC配合錠	219
⑥ネオファーゲン静注20mL	
〔①強力ネオミノファーゲンシー静注20mL，	
強力ネオミノファーゲンシーP静注20mL〕	219
ネオフィリン錠100mg	55
ネオフィリン注250mg	55
〔①ネオミノファーゲンシー静注20mL，強力〕	
⑥ネオファーゲン静注20mL	219
〔①ネオミノファーゲンシー静注シリンジ	
20mL，強力〕	
⑥ヒシファーゲン配合静注シリンジ20mL	219
〔①ネオミノファーゲンシーP静注20mL，強力〕	
⑥ネオファーゲン静注20mL	219
ネオメドロールEE軟膏	51
〔①ネキシウムカプセル20mg〕	
⑥エソメプラゾールカプセル20mg「ニプロ」	
	105
ネキシウム懸濁用顆粒分包20mg	105
ネクスバール錠200mg	268

⑥ネグミンシュガー軟膏	
〔①ユーパスタコーワ軟膏，ソアナース軟膏〕	
	183
ネシツムマブ（遺伝子組換え）	271
〔①ネスブ注射液10μgブラシリンジ〕	
⑥ダルベポエチンアルファ注10μgシリンジ	
「KKF」	236
〔①ネスブ注射液20μgブラシリンジ〕	
⑥ダルベポエチンアルファ注20μgシリンジ	
「KKF」	236
〔①ネスブ注射液30μgブラシリンジ〕	
⑥ダルベポエチンアルファ注30μgシリンジ	
「KKF」	236
〔①ネスブ注射液40μgブラシリンジ〕	
⑥ダルベポエチンアルファ注40μgシリンジ	
「KKF」	236
〔①ネスブ注射液60μgブラシリンジ〕	
⑥ダルベポエチンアルファ注60μgシリンジ	
「KKF」	236
ネスブ注射液120μgブラシリンジ	237
〔①ネスブ注射液120μgブラシリンジ〕	
⑥ダルベポエチンアルファ注120μgシリンジ	
「KKF」	236
〔①ネスブ注射液180μgブラシリンジ〕	
⑥ダルベポエチンアルファ注180μgシリンジ	
「KKF」	236
ネモナプリド	28
⑥ネリザ坐剤	166

【ノ】

ノイアート静注用1500単位	336
ノイキノン錠10mg	57
ノイトロジン注100μg	215
ノイロトロピン錠4単位	19
ノイロトロピン注射液3.6単位	19
ノイロビタン配合錠	192
濃縮人アンチトロンビンIII，乾燥	336
ノウリアスト錠20mg	20
ノギテカン塩酸塩	256
ノバスタンHI注10mg/2mL	81
ノバミン筋注5mg	24
ノバミン錠5mg	24
ノバントロン注10mg	275
ノベルジン錠50mg	220
ノボリンR注100単位/mL	158
ノボリンR注フレックスペン	158
ノリトレン錠10mg（院外）	28
ノリトレン錠25mg（院外）	28
ノルアドリナリン注1mg	123

ノルアドレナリン…………… 123  
 ノルスパンテープ5mg …… 18  
 ノルスパンテープ10mg…………… 18  
 ノルトリプチリン塩酸塩…………… 28  
 [先ノルバスクOD錠2.5mg]  
 後アムロジピンOD錠2.5mg「ケミファ」 …… 73  
 ノルバスクOD錠5mg（院外） …… 73  
 [先ノルバスクOD錠5mg]  
 後アムロジピンOD錠5mg「ケミファ」 …… 73  
 ノルバデックス錠20mg…………… 268  
 ノルレボ錠1.5mg（院外） …… 165

【ハ】

パーサビブ静注透析用シリンジ2.5mg …… 231  
 パーサビブ静注透析用シリンジ5mg …… 231  
 パージェタ点滴静注420mg/14mL…………… 274  
 ハーセプチン注射用60 …… 269  
 ハーセプチン注射用150 …… 269  
 ハーボニー配合錠…………… 328  
 パーロデル錠2.5mg（院外） …… 22  
 バイアグラ錠25mg（院外） …… 167  
 バイアグラ錠50mg（院外） …… 167  
 後バイアスピリン錠100mg…………… 211  
 ハイアミン液10%…………… 170  
 肺炎球菌結合型ワクチン（無毒性変異ジフテリ  
 ア毒素結合体），沈降13価 …… 331  
 肺炎球菌ワクチン…………… 332  
 ハイカムチン注射用1.1mg …… 256  
 ハイシー顆粒25%…………… 190  
 ハイドレアカプセル500mg…………… 249  
 ハイドロコト注射用100mg，水溶性 …… 127  
 ハイベン錠200mg …… 17  
 後ハイポエタノール液2%「ヨシダ」…………… 171  
 ハイボン錠20mg…………… 188  
 パキシル錠10mg（院外） …… 28  
 [先パキシル錠10mg]  
 後パロキセチン錠10mg「DSEP」 …… 28  
 白色ワセリン…………… 345  
 白色ワセリン…………… 345  
 バクスミー点鼻粉末剤3mg …… 157  
 バクタ配合錠（院外） …… 330  
 バクトラミン注…………… 344  
 バクトラミン配合錠…………… 330  
 バクトロバン鼻腔用軟膏2% …… 306  
 麦門冬湯…………… 291  
 麦門冬湯エキス顆粒（医療用）〔TJ-29〕，ツ  
 ムラ…………… 291  
 パクリタキセル…………… 256,257

後パクリタキセル注射液30mg「サワイ」  
 [先タキソール注射液30mg]…………… 257  
 後パクリタキセル注射液100mg「サワイ」  
 [先タキソール注射液100mg] …… 257  
 破傷風混合トキソイド，沈降ジフテリア…………… 340  
 破傷風混合ワクチン，沈降精製百日せきジフテ  
 リア…………… 340  
 破傷風トキソイド，沈降…………… 335  
 破傷風トキソイド「生研」，沈降 …… 335  
 破傷風不活化ポリオ混合ワクチン，沈降精製百  
 日せきジフテリア…………… 340  
 パゾパニブ塩酸塩…………… 271  
 バソプレシン…………… 120  
 パタノール点眼液0.1% …… 45  
 八味地黄丸…………… 288  
 八味地黄丸エキス顆粒（医療用）〔TJ-7〕（院  
 外），ツムラ …… 288  
 バップフォー錠10…………… 168  
 パドセブ点滴静注用30mg…………… 262  
 パナルジン錠100mg（院外）…………… 212  
 [先パナルジン錠100mg]  
 後チクロピジン塩酸塩錠100mg「YD」 …… 212  
 [先バナンドライシロップ5%]  
 後セフボドキシムプロキセチルDS小児用5%  
 「サワイ」（院外） …… 311  
 パニツムマブ（遺伝子組換え）…………… 271  
 パピローマウイルス様粒子ワクチン，組換え沈  
 降2価ヒト …… 333  
 パピロックミニ点眼液0.1%（院外）…………… 46  
 後バファリン配合錠A81 …… 216  
 ハプトグロビン，人…………… 337  
 ハプトグロビン静注2000単位「JB」…………… 337  
 バベンチオ点滴静注200mg …… 260  
 パム静注500mg …… 221  
 バラクルード錠0.5mg …… 324  
 [先バラクルード錠0.5mg]  
 後エンテカビルOD錠0.5mg「サワイ」 …… 324  
 バラシクロビル塩酸塩…………… 325  
 [先バラプラチン注射液50mg]  
 後カルボプラチン点滴静注液50mg「NK」…………… 264  
 [先バラプラチン注射液50mg]  
 後カルボプラチン点滴静注液50mg「サンド」  
 …… 264  
 [先バラプラチン注射液150mg]  
 後カルボプラチン点滴静注液150mg「NK」 …… 265  
 [先バラプラチン注射液150mg]  
 後カルボプラチン点滴静注液150mg「サンド」  
 …… 265  
 [先バラプラチン注射液450mg]  
 後カルボプラチン点滴静注液450mg「NK」 …… 266

バラマイシン軟膏	173
バリウム, 硫酸	348
パリエット錠10mg (院外)	107
バリキサ錠450mg (院外, 患者限定)	326
バリシチニブ	238
バリテスターA240散	348
バリビズマブ (遺伝子組換え)	326
バリブライトLV	348
バリブライトP	348
バルガンシクロビル塩酸塩	326
②バルギン発泡顆粒	349
バルクス注10μg	81
バルサルタン	68
②バルサルタン錠80mg 「ケミファ」 〔先ディオバン錠80mg〕	68
ハルシオン0.25mg錠 (院外)	5
〔先ハルシオン0.25mg錠〕 ②トリアゾラム錠0.25mg 「日医工」	5
バルトレックス錠500	325
ハルナールD錠0.1mg (水江)	167
〔先ハルナールD錠0.2mg〕 ②タムスロシン塩酸塩OD錠0.2mg 「VTRS」 (院内)	167
バルプロ酸ナトリウム	10
バルプロ酸ナトリウム錠200mg 「アメル」	10
②バルプロ酸ナトリウム徐放錠A100mg 「トローワ」 〔先デパケンR錠100mg〕	10
②バルプロ酸Naシロップ5% 「フジナガ」 〔先デパケンシロップ5%〕	10
バルボシクリブ	271
バルミコート200μgタービュヘイラー56吸入 (院外)	95
バルミコート吸入液0.25mg (院外)	95
パルモディアXR錠0.2mg	77
ハルロピテープ8mg	23
ハルロピテープ32mg	23
バレイショデンブ	345
バレイショデンブ 「ケンエー」	345
バレニクリン酒石酸塩	355
バロキサビルマルボキシ	326
パロキセチン塩酸塩水和物	28
②パロキセチン錠10mg 「DSEP」 〔先パキシル錠10mg〕	28
パロノセトロン塩酸塩	114
②パロノセトロン静注0.75mg/5mL 「タイホウ」 〔先アロキシ静注0.75mg〕	114
ハロペリドール	28
パンクレアチン	108
パンクレアチン 「ヨシダ」	108

パンクレリパーゼ	109
半夏厚朴湯	290
半夏厚朴湯エキス顆粒 (医療用) [TJ-16] (院外), ツムラ	290
半夏瀉心湯	289
半夏瀉心湯エキス顆粒 (医療用) [TJ-14], ツムラ	289
半夏白朮天麻湯	292
半夏白朮天麻湯エキス顆粒 (医療用) [TJ-37] (院外), ツムラ	292
バンコマイシン塩酸塩	304,305
バンコマイシン塩酸塩散0.5g 「明治」	304
②バンコマイシン塩酸塩点滴静注用0.5g 「明治」 〔先塩酸バンコマイシン点滴静注用0.5g〕	305
〔先バンコマイシン点滴静注用0.5g, 塩酸〕 ②バンコマイシン塩酸塩点滴静注用0.5g 「明治」	305
パンテチン	188
パンテノール	189
パントール注射液500mg	189
パントシン散20%	188
パンビタン末, 調剤用	191
ハンブ注射用1000	76

【ヒ】

PA・ヨード点眼・洗眼液 (院内)	48
ビーエスエスプラス500眼灌流液0.0184%	44
PFDF内服液500mg, 腭外分泌機能検査用	353
PL配合顆粒	30
B型肝炎ワクチン (酵母由来), 組換え沈降	334
BCG膀胱内用 (日本株), 乾燥	341
BCGワクチン (経皮用・1人用), 乾燥	331
BCGワクチン, 乾燥	331
ピートル顆粒分包250mg	82
ビーフリード輸液	199
ビームゲン注0.25mL	334
ビームゲン注0.5mL	334
ヒーロン眼粘弾剤1%シリンジ0.6mL (院内)	46
〔先ヒーロン眼粘弾剤1%シリンジ0.85mL〕 ②ヒアルロン酸Na0.85眼粘弾剤1% 「アルコン」	46
ヒーロンV眼粘弾剤2.3%シリンジ0.6mL (院内)	46
ビ・シフロール錠0.125mg	22
ヒアルロン酸ナトリウム, 精製	46,234
②ヒアルロン酸Na0.85眼粘弾剤1% 「アルコン」 〔先ヒーロン眼粘弾剤1%シリンジ0.85mL〕	46
ヒアレイン点眼液0.1%	46
ヒアレインミニ点眼液0.1% (院外)	46



ヒアレインミニ点眼液0.3% .....	46	⑥ピタバスタチンCa錠2mg「ケミファ」	
ピオグリタゾン塩酸塩 .....	226	〔①リバロ錠2mg〕 .....	78
⑥ピオグリタゾン錠15mg「サワイ」		ビタミン、高カロリー輸液用総合 .....	191
〔①アクトス錠15〕 .....	226	ビタミンA .....	186
ビオチン .....	193	ビタミンA油 .....	177
ビオチン散0.2%「ホエイ」(院外) .....	193	ビタミン剤、総合 .....	191
⑥ビオフェルミン錠剤 .....	102	ビタメジン静注用 .....	192
ビカネイト輸液 .....	204	ビタメジン配合カプセルB25 .....	192
ビカルタミド .....	271	ビダラビン .....	326
⑥ビカルタミド錠80mg「NP」		ヒダントールF配合錠 .....	14
〔①カソデックス錠80mg〕 .....	271	ヒトインスリン(遺伝子組換え) .....	158
ビクシリン注射用1g .....	308	ピドキサル錠10mg .....	189
ビクシリン注射用2g .....	308	ピドキサル錠20mg .....	189
ビクトーザ皮下注18mg .....	162	人血液凝固第XIII因子 .....	337
⑥ピコスルファートNa錠2.5mg「サワイ」		ヒトパピローマウイルス様粒子ワクチン(酵母	
〔①ラキソベロン錠2.5mg〕 .....	112	由来)、組換え沈降9価 .....	334
ピコスルファートナトリウム水和物 .....	111,112	ヒトパピローマウイルス様粒子ワクチン、組換	
⑥ピコスルファートナトリウム内用液0.75%		え沈降2価 .....	333
「イワキ」		人ハプトグロビン .....	337
〔①ラキソベロン内用液0.75%〕 .....	111	人免疫グロブリン .....	337
ピサコジル .....	112	人免疫グロブリン筋注用1000倍「JB」、抗D .....	336
ピンバニール注射用5KE .....	279	ピトレシン注射液20 .....	120
⑥ヒシファーゲン配合静注シリンジ20mL		ヒドロキシエチルデンプン130000 .....	203
〔①強力ネオミノファーゲンシー静注シリン		ヒドロキシカルバミド .....	249
ジ20mL〕 .....	219	ヒドロキシクロロキン硫酸塩 .....	238
⑥ビスコート0.5眼粘弾剤 .....	51	ヒドロキシジン塩酸塩 .....	28,29
ヒスロンH錠200mg(院外) .....	154	ヒドロキシコバラミン酢酸塩 .....	189
ヒ素、三酸化 .....	266	ヒドロコルチゾン .....	124
ビソノテープ4mg .....	69	ヒドロコルチゾンコハク酸エステルナトリウム	
ビソプロロール .....	69	.....	126,127
ビソプロロールフマル酸塩 .....	58	ヒドロコルチゾン酪酸エステル .....	174
⑥ビソプロロールフマル酸塩錠0.625mg「サワ		ヒドロコルチゾンリン酸エステルナトリウム .....	127
イ」		ヒドモルフォン塩酸塩 .....	359
〔①メインテート錠0.625mg〕 .....	58	ビノレルビン酒石酸塩 .....	257
⑥ビソプロロールフマル酸塩錠2.5mg「テバ」		ビフィズス菌 .....	102
〔①メインテート錠2.5mg〕 .....	58	ビブラマイシン錠100mg .....	316
ビソルボン吸入液0.2%(院外) .....	87	ビベグロン .....	167
〔①ビソルボン吸入液0.2%〕		ピペラシリンナトリウム .....	308
⑥ブロムヘキシン塩酸塩吸入液0.2%「タイ		⑥ピペラシリンNa注用1g「トーワ」	
ヨー」 .....	87	〔①ペントシリン注射用1g〕 .....	308
〔①ビソルボン注4mg〕		⑥ピペラシリンNa注用2g「トーワ」	
⑥ブロムヘキシン塩酸塩注射液4mg「タイ		〔①ペントシリン注射用2g〕 .....	308
ヨー」 .....	88	ビペリデン塩酸塩 .....	20
ビダーザ注射用100mg .....	258	ビムパット錠100mg .....	11
ビタシミン注射液500mg .....	190	ビムパット点滴静注200mg .....	11
ビタノイリンカプセル25 .....	192	ビメキズマブ(遺伝子組換え) .....	238
ピタバスタチンカルシウム .....	78	ピモベンダン .....	56
⑥ピタバスタチンCa錠1mg「ケミファ」		⑥ピモベンダン錠1.25mg「TE」 .....	56
〔①リバロ錠1mg〕 .....	78	百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン、沈降	
		精製 .....	340

百日せきジフテリア破傷風不活化ポリオ混合ワクチン、沈降精製	340
ヒューマログミックス50注ミリオペン	157
ヒュミラ皮下注40mgペン0.4mL	228
ピラジナミド	321
ピラスチン	284
ピラノアOD錠20mg	284
ピラノア錠20mg	284
ピラマイド原末	321
ピラルビシン塩酸塩	255
ピリドキサルリン酸エステル水和物	189
ピリドスチグミン臭化物	41
微量元素製剤、高カロリー輸液用	196
⑥ピルシカイニド塩酸塩カプセル50mg「CH」	
〔①サンリズムカプセル50mg〕	61
ピルシカイニド塩酸塩水和物	61
ビルダグリプチン	226
ヒルドイドソフト軟膏0.3%（院外）	211
〔①ヒルドイドソフト軟膏0.3%〕	
⑥ヘパリン類似物質油性クリーム0.3%「ニプロ」	211
ヒルドイドフォーム0.3%	211
ヒルドイドローション0.3%	210
〔①ヒルトニン2mg注射液〕	
⑥プロチレリン酒石酸塩注2mg「NP」	351
ビルトリシド錠600mg（院外）	344
ヒルナミン錠（5mg）	25
ヒルナミン錠（25mg）	25
ブレーズトリエアロスフィア120吸入	100
ピレチア細粒10%（院外）	281
ピレチア錠（25mg）	281
ピレノキシシン	47
⑥ピレノキシシン懸濁性点眼液0.005%「参天」	47
ピロカルピン塩酸塩	43,117
ピロリン酸第二鉄、溶性	195
ピンクリスチン硫酸塩	257
ピンゼレックス皮下注160mgオートインジェクター（院外）	238
ピンデシン硫酸塩	257
ピンブラスチン硫酸塩	258

【フ】

5-FU注250mg	247
5-FU注1000mg	247
ファセンラ皮下注30mgシリンジ	96
ファモチジン	104
⑥ファモチジン静注液20mg「日医工」	104
⑥ファモチジンD錠10mg「サワイ」	
〔①ガスターD錠10mg〕	104

⑥ファモチジンD錠20mg「サワイ」	
〔①ガスターD錠20mg〕	104
ファロベネムナトリウム水和物	312
ファロム錠200mg	312
〔①ファンガード点滴用50mg〕	
⑥ミカファンギンNa点滴静注用50mg「サワイ」	319
ファンギゾンシロップ100mg/mL	318
フィコンパ錠2mg	11
フィジオ140輸液	204
フィダキソマイシン	305
フィトナジオン	190
フィナステリド	161
フィナステリド錠1mg「VTRS」	161
フィネレノン	83
ブイフェンド200mg静注用	319
ブイフェンド錠50mg	319
ブイフェンド錠200mg	319
フィブラストスプレー500	182
フィプロガミンP静注用	337
フィルグラスチム（遺伝子組換え）	213
⑥フィルグラスチムBS注75μgシリンジ「F」	213
⑥フィルグラスチムBS注150μgシリンジ「F」	213
フィルゴチニブマレイン酸塩	238
フィルデシン1mg、注射用	257
フィンゴリモド塩酸塩	238
風しんワクチン、乾燥弱毒生	333
風しんワクチン「タケダ」、乾燥弱毒生	333
フェキソフェナジン塩酸塩	285
⑥フェキソフェナジン塩酸塩OD錠30mg「サワイ」（院外）	
〔①アレグラ錠30mg〕	285
⑥フェキソフェナジン塩酸塩OD錠60mg「サワイ」	
〔①アレグラOD錠60mg〕	285
⑥フェキソフェナジン塩酸塩錠60mg「SANIK」（水江）	
〔①アレグラ錠60mg〕	285
フェジン静注40mg	195
フェスゴ配合皮下注IN	278
フェスゴ配合皮下注MA	278
フェソテロジンフマル酸塩	167
フェソロデックス筋注250mg	272
フェナゾールクリーム5%	176
フェニトイン	9
フェニレフリン塩酸塩	43,72
フェノール	170
フェノール・亜鉛華リニメント	177
フェノールスルホンフタレイン	352

フェノールスルホンフタレイン注0.6%「AFP」 .....	352	フェントステープ2mg .....	361
フェノール「タイセイ」(院内), 液状.....	170	〔先〕フェントステープ2mg	
フェノバル散10% .....	7	〔後〕フェンタニルクエン酸塩1日用テープ2mg	
フェノバル注射液100mg .....	7	「第一三共」.....	361
フェノバルピタール.....	7	フェントステープ4mg .....	361
フェノフィブラート.....	76	〔先〕フェントステープ4mg	
フェブキソスタット.....	222	〔後〕フェンタニルクエン酸塩1日用テープ4mg	
〔後〕フェブキソスタット錠10mg「DSEP」		「第一三共」.....	361
〔先〕フェブプリク錠10mg〕.....	222	〔先〕フェントステープ6mg〕	
〔後〕フェブキソスタット錠20mg「DSEP」		〔後〕フェンタニルクエン酸塩1日用テープ6mg	
〔先〕フェブプリク錠20mg〕.....	222	「第一三共」(院内) .....	361
〔先〕フェブプリク錠10mg〕		〔先〕フェントステープ8mg〕	
〔後〕フェブキソスタット錠10mg「DSEP」 .....	222	〔後〕フェンタニルクエン酸塩1日用テープ8mg	
〔先〕フェブプリク錠20mg〕		「第一三共」(院内) .....	361
〔後〕フェブキソスタット錠20mg「DSEP」 .....	222	フオイパン錠100mg (院外).....	232
フェマラ錠2.5mg .....	277	〔先〕フオイパン錠100mg〕	
フェルカルボトラン.....	354	〔後〕カモスタットメシル酸塩錠100mg「日医工」	
フェルビナク.....	178	.....	232
〔後〕フェルビナクスチック軟膏3%「三笠」		フォシーガ錠5mg (院外).....	225
〔先〕ナパゲルン軟膏3%〕 .....	178	フォシーガ錠10mg.....	225
〔後〕フェルビナクローション3%「三笠」		フォリアミン錠.....	189
〔先〕ナパゲルンローション3%〕 .....	178	フォリアミン注射液.....	189
フェロベリン配合錠.....	103	フォルテオ皮下注キット600μg .....	121
フェロミア錠50mg.....	195	フォロデシン塩酸塩.....	272
フェンタニルクエン酸塩.....	360,361	複方ヨード・グリセリン.....	117
〔後〕フェンタニルクエン酸塩1日用テープ1mg「第一三共」		複方ヨード・グリセリン「コザカイ・M」 .....	117
〔先〕フェントステープ1mg〕 .....	361	〔先〕フサン10, 注射用〕	
〔後〕フェンタニルクエン酸塩1日用テープ2mg「第一三共」		〔後〕ナファモスタット注射用10mg「SW」 .....	237
〔先〕フェントステープ2mg〕 .....	361	〔先〕フサン50, 注射用〕	
〔後〕フェンタニルクエン酸塩1日用テープ4mg「第一三共」		〔後〕ナファモスタット注射用50mg「SW」 .....	238
〔先〕フェントステープ4mg〕 .....	361	ブシラミン.....	282
〔後〕フェンタニルクエン酸塩1日用テープ6mg「第一三共」(院内)		ブスコパン錠10mg.....	41
〔先〕フェントステープ6mg〕 .....	361	ブスコパン注20mg.....	41
〔後〕フェンタニルクエン酸塩1日用テープ8mg「第一三共」(院内)		ブチルスコポラミン臭化物.....	41
〔先〕フェントステープ8mg〕 .....	361	ブデソニド.....	95,117
〔先〕フェンタニル注射液0.1mg「第一三共」〕		ブテナフィン塩酸塩.....	180
〔後〕フェンタニル注射液0.1mg「テルモ」.....	360	〔後〕ブデホル吸入粉末剤60吸入「MYL」	
〔先〕フェンタニル注射液0.1mg「第一三共」〕 .....	360	〔先〕シムビコートタービュヘイラー60吸入〕...	100
フェントステープ0.5mg .....	361	ブドウ糖.....	197
フェントステープ1mg .....	361	ブドウ糖注50%PL「フソー」.....	197
〔先〕フェントステープ1mg〕		ブドステイン.....	87
〔後〕フェンタニルクエン酸塩1日用テープ1mg		ブピバカイン塩酸塩水和物.....	35
「第一三共」.....	361	ブプレノルフィン.....	18
		ブプレノルフィン塩酸塩.....	18
		〔後〕ブプレノルフィン注0.2mg「日新」	
		〔先〕レベタン注0.2mg〕 .....	18
		フマル酸ジメチル.....	33
		プラケニル錠200mg (患者限定).....	238
		プラザキサカプセル75mg.....	210
		プラザキサカプセル110mg .....	210

フラジール錠250mg	164	⑥フルオレサイト静注500mg	354
フラジール内服錠250mg	344	フルオレセインナトリウム	354
フラジオマイシン硫酸塩	172	フルオロウラシル	247
プラジカンテル	344	フルオロメトロン	43
プラスグレル塩酸塩	214	フルコナゾール	329
プラノバル配合錠(院外)	155	フルスルチアミン	188
プラノプロフェン	47	プルゼニド錠12mg(院外)	111
⑥プラノプロフェン点眼液0.1%「参天」		[①プルゼニド錠12mg]	
[①ニフラン点眼液0.1%]	47	⑥センノシド錠12mg「サワイ」	111
プラバスタチンナトリウム	79	フルタイド50 $\mu$ gエアゾール120吸入用(院外)	96
⑥プラバスタチンNa錠5mg「サワイ」		フルタイド50ディスカス	96
[①メバロチン錠5]	79	フルタイド100ディスカス	96
⑥プラバスタチンNa錠10mg「トーワ」		フルタゾラム	6
[①メバロチン錠10]	79	フルタミド	272
プラビックス錠25mg(院外)	212	フルチカゾンフランカルボン酸エステル	53,96
[①プラビックス錠25mg]		⑥フルチカゾンフランカルボン酸エステル点鼻	
⑥クロピドグレル錠25mg「SANIK」	212	液27.5 $\mu$ g「武田テバ」56噴霧用(院内)	
プラビックス錠75mg(院外)	212	[①アラミスト点鼻液27.5 $\mu$ g56噴霧用]	53
[①プラビックス錠75mg]		フルチカゾンプロピオン酸エステル	53,96
⑥クロピドグレル錠75mg「SANIK」	212	フルティフォーム50エアゾール56吸入用	100
プラミペキソール塩酸塩水和物	22	フルティフォーム125エアゾール120吸入用	100
プラリア皮下注60mgシリンジ	237	フルドロコルチゾン酢酸エステル	127
プラリドキシムヨウ化物	221	フルナーゼ点鼻液25 $\mu$ g56噴霧用(院外), 小児	
フランドルテープ40mg(院外)	74	用	53
[①フランドルテープ40mg]		ブルフェン錠100	17
⑥硝酸イソソルビドテープ40mg「EMEC」	74	フルベストラント	272
⑥プラナルカスト錠112.5mg「CEO」	285	フルボキサミンマレイン酸塩	29
⑥プラナルカスト錠225mg「CEO」	285	フルマゼニル	85
プラナルカスト水和物	285	⑥フルマゼニル静注液0.2mg「ケミファ」	85
⑥プラナルカストDS10%「トーワ」(院内)		⑥フルマゼニル注射液0.5mg「ニプロ」	
[①オノンドライシロップ10%]	285	[①アネキセート注射液0.5mg]	85
ブリグチニブ	272	フルメトロン点眼液0.1%	43
プリズバインド静注液2.5g	212	フルルビプロフェン	178
ブリディオ静注200mg	220	フルルビプロフェンアキセチル	18
フリバスOD錠25mg	167	ブレオ注射用15mg	251
プリピナ液0.05%	52	ブレオマイシン塩酸塩	251
プリモジアン・デポー筋注	155	フレカイニド酢酸塩	61
プリモニジン酒石酸塩	48	プレガバリン	33
⑥プリモニジン酒石酸塩点眼液0.1%「わかもと」		⑥プレガバリンOD錠25mg「DSEP」	
[①アイファガン点眼液0.1%]	48	[①リリカOD錠25mg]	33
プリモボラン錠5mg	122	⑥プレガバリンOD錠75mg「DSEP」	
プリンゾラミド	48	[①リリカOD錠75mg]	33
プリンペラン錠5(院外)	118	プレクスピプラゾール	29
[①プリンペラン錠5]		プレグランディン腔坐剤1mg(院内)	159
⑥メトクロプラミド錠5mg「NIG」	118	フレスミンS注射液1000 $\mu$ g	189
プリンペランシロップ0.1%	115	[①プレセデックス静注液200 $\mu$ g/50mLシリンジ	
プリンペラン注射液10mg	115	「ファイザー」]	
フルイトラン錠2mg	62	⑥デクスメドミジン静注液200 $\mu$ g/50mLシリンジ「ニプロ」	8
フルオシノニド	175	プレタールOD錠100mg	212

ブレディニン錠50	239	プロダルマブ（遺伝子組換え）	239
プレドニゾロン	142,144,146,148	プロチゾラム	6
プレドニゾロン吉草酸エステル酢酸エステル	175	⑥プロチゾラムOD錠0.25mg「サワイ」	
プレドニゾロンコハク酸エステルナトリウム	150	〔先〕レンドルミンD錠0.25mg	6
プレドニゾロン散「タケダ」1%	142	プロチレリン酒石酸塩水和物	351
プレドニゾロン錠1mg（旭化成）	144	⑥プロチレリン酒石酸塩注2mg「NP」	
プレドニゾロン錠5mg（旭化成）（院外）	148	〔先〕ヒルトニン2mg注射液	351
プレドニゾロン錠「タケダ」5mg	146	プロテアミン12注射液	198
プレドニゾロンリン酸エステルナトリウム	152	プロテカジン錠10（院外）	104
プレドニン20mg，水溶性	150	〔先〕プロテカジン錠10	
⑥プレドネマ注腸20mg	152	⑥ラフチジン錠10mg「日医工」	104
プレベナー13水性懸濁注	331	プロトピック軟膏0.03%小児用	182
プレマリン錠0.625mg（院外）	155	プロトピック軟膏0.1%	182
ブレンツキシマブベドチン（遺伝子組換え）	272	プロナーゼ	355
プロカインアミド塩酸塩	57	プロナーゼMS	355
プロカイン塩酸塩	35	プロナック点眼液0.1%	48
プロカイン塩酸塩注射液0.5%「日医工」	35	ブロナンセリン	29
プロカテロール塩酸塩水和物	91,92	プロバジール錠50mg（院外）	121
プロカルバジン塩酸塩	272	プロピペリン塩酸塩	168
プロカルバジンカプセル50mg「TYP」，塩酸	272	プロピルチオウラシル	121
プロギノン・デポー筋注10mg	154	プロプラノロール塩酸塩	58
プロクトセディル軟膏	166	フロプロピオン	42
プログラフカプセル1mg	235	プロベネンド	222
プロクロルペラジンマレイン酸塩	24	プロベラ錠2.5mg（院外）	154
プロクロルペラジンメシル酸塩	24	プロポフォル	3
プロサイリン錠20（院外）	214	⑥プロポフォル静注1%20mL「マルイシ」	
〔先〕プロサイリン錠20		〔先〕1%ディプリバン注	3
⑥ベラプロストNa錠20μg「サワイ」	214	⑥プロポフォル静注1%50mL「マルイシ」	
プロジフ静注液200	329	〔先〕1%ディプリバン注	3
⑥フロジン外用液5%	181	ブロマゼパム	6
プロスタール錠25（院外）	154	ブロマックD錠75（院外）	107
〔先〕プロスタール錠25		〔先〕ブロマックD錠75	
⑥クロルマジノン酢酸エステル錠25mg「YD」	154	⑥ボラブレジンクOD錠75mg「サワイ」	107
〔先〕プロスタルモン・F注射液1000		ブロムフェナクナトリウム水和物	48
⑥ジノプロスト注射液1000μg「F」	160	ブロムヘキシン塩酸塩	87,88
〔先〕プロスタンディン注射用20μg		⑥ブロムヘキシン塩酸塩吸入液0.2%「タイヨー」	
⑥アルプロスタジルアルファデクス注射用		〔先〕ビソルボン吸入液0.2%	87
20μg「タカタ」	81	⑥ブロムヘキシン塩酸塩錠4mg「クニヒロ」	87
プロスタンディン軟膏0.003%	182	⑥ブロムヘキシン塩酸塩注射液4mg「タイヨー」	
プロスルチアミン	188	〔先〕ビソルボン注4mg	88
フロセミド	64	ブロムペリドール	29
⑥フロセミド錠40mg「NP」		⑥ブロムペリドール錠1mg「サワイ」（院外）	29
〔先〕ラシックス錠40mg	64	プロメタジン塩酸塩	281
⑥フロセミド注20mg「トーウ」		プロメタジンメチレンジサリチル酸塩	281
〔先〕ラシックス注20mg	64	プロモクリプチンメシル酸塩	22
プロタノールS錠15mg	56	フロリードゲル経口用2%	330
プロタノールL注0.2mg	55	フロリネフ錠0.1mg	127
プロタミン硫酸塩	207		
プロタミン硫酸塩静注100mg「モチダ」	207		



【へ】

ベージニオ錠50mg	260	ベニロン-I静注用5000mg, 献血	336
ベージニオ錠100mg	260	ベネクレクスタ錠10mg	272
ベージニオ錠150mg	260	ベネクレクスタ錠100mg	272
β-ガラクトシダーゼ (ペニシリウム)	109	ベネシッド錠250mg	222
ベオーバ錠50mg	167	ベネトクラクス	272
ペガシス皮下注90μg	343	ベノキシル点眼液0.4%	43
ヘキザック水W, 0.05%	170	ベバシズマブ (遺伝子組換え)	273
ヘキザック水W, 0.5%	170	②ベバシズマブBS点滴静注100mg「第一三共」	273
ペグインターフェロンアルファ-2a (遺伝子組換え)	343	②ベバシズマブBS点滴静注400mg「第一三共」	273
ベクティビックス点滴静注100mg	271	②ヘパフィルド透析用250単位/mLシリンジ20mL	208
ベクティビックス点滴静注400mg	271	〔先〕ヘパフラッシュ10単位/mLシリンジ10mL	
ベグフィルグラスチム (遺伝子組換え)	214	②ヘパリンNaロック用10単位/mLシリンジ「オーツカ」10mL	209
ベクルリー点滴静注用100mg	327	〔先〕ヘパフラッシュ100単位/mLシリンジ10mL	
ベクロメタゾンプロピオン酸エステル	92	②ヘパリンNaロック用100単位/mLシリンジ「オーツカ」10mL	209
ベザトールSR錠200mg (院外)	77	ヘパリンカルシウム	208
〔先〕ベザトールSR錠200mg		②ヘパリンカルシウム皮下注5千単位/0.2mLシリンジ「モチダ」	208
②ベザフィブラートSR錠200mg「サワイ」	77	ヘパリンナトリウム	208,209
ベサノイドカプセル10mg	270	ヘパリンナトリウム注1万単位/10mL「AY」	209
ベザフィブラート	77	ヘパリンナトリウム注N5千単位/5mL「AY」	209
②ベザフィブラートSR錠200mg「サワイ」		〔先〕ヘパリンNaロック用10単位/mLシリンジ10mL「ニプロ」	
〔先〕ベザトールSR錠200mg	77	②ヘパリンNaロック用10単位/mLシリンジ「オーツカ」10mL	209
〔先〕ベシケア錠5mg		②ヘパリンNaロック用10単位/mLシリンジ「オーツカ」10mL	209
②ソリフェナシンコハク酸塩錠5mg「トーワ」	166	②ヘパリンNaロック用10単位/mLシリンジ「オーツカ」10mL	209
ベストロン耳鼻科用1%	52	〔先〕ヘパフラッシュ10単位/mLシリンジ10mL, ヘパリンNaロック用10単位/mLシリンジ10mL「ニプロ」	209
ベストロン点眼用0.5%	44	〔先〕ヘパリンNaロック用100単位/mLシリンジ10mL「ニプロ」	
ベスレミ皮下注250μgシリンジ	277	②ヘパリンNaロック用100単位/mLシリンジ「オーツカ」10mL	209
ベスレミ皮下注500μgシリンジ	277	②ヘパリンNaロック用100単位/mLシリンジ「オーツカ」10mL	209
ベセルナクリーム5%	329	〔先〕ヘパフラッシュ100単位/mLシリンジ10mL, ヘパリンNaロック用100単位/mLシリンジ10mL「ニプロ」	209
ベタニス錠25mg	168	②ヘパリンNaロック用100単位/mLシリンジ「オーツカ」10mL	209
ベタヒスチンメシル酸塩	54	②ヘパリンNaロック用100単位/mLシリンジ「オーツカ」10mL	209
②ベタヒスチンメシル酸塩錠6mg「日医工P」		〔先〕ヘパフラッシュ100単位/mLシリンジ10mL, ヘパリンNaロック用100単位/mLシリンジ10mL「ニプロ」	209
〔先〕メリスロン錠6mg	54	ヘパリン類似物質	210,211
ベタフェロン皮下注用960万国際単位	342	②ヘパリン類似物質油性クリーム0.3%「ニプロ」	
ベタメタゾン	137,138	〔先〕ヒルドイドソフト軟膏0.3%	211
ベタメタゾン酪酸エステルプロピオン酸エステル	175	〔先〕エトボシド注100mg	
ベタメタゾン酪酸エステルプロピオン酸エステル軟膏0.05%「MYK」	175	②エトボシド点滴静注液100mg「サンド」	255
ベタメタゾンリン酸エステルナトリウム	44,139	ヘプタバックス-II水性懸濁注シリンジ0.25mL	334
ベチジン塩酸塩	360	ヘプタバックス-II水性懸濁注シリンジ0.5mL	334
ベチジン塩酸塩注射液50mg「タケダ」	360	ペプリコール錠50mg	61
ベドリズマブ (遺伝子組換え)	117		
ベナンバックス注用300mg	344		
ベニジピン塩酸塩	76		
ペニシリンGカリウム100万単位, 注射用	304		



ベプリジル塩酸塩水和物	61	ペンタサ錠500mg	118
ベポタスチンベシル酸塩	286	ペンタサ注腸1g	118
ベマフィブラート	77	ペンタゾシン	18
ベムブロリズマブ（遺伝子組換え）	273	ペンタゾシン，塩酸	17
ベムリディ錠25mg	325	ペンタミジンイセチオン酸塩	344
ペメトレキセドナトリウム水和物	249	ペンダムスチン塩酸塩	244,245
ヘモナーゼ配合錠（院外）	166	ベンチロミド	353
ヘモフィルスb型ワクチン（破傷風トキソイド 結合体），乾燥	331	〔先〕ペントシリン注射用1g 〔後〕ピペラシリンNa注射用1g「トーワ」	308
ベラパミル塩酸塩	61,76	〔先〕ペントシリン注射用2g 〔後〕ピペラシリンNa注射用2g「トーワ」	308
ベラプロストナトリウム	214	ベンラファキシン塩酸塩	29
〔後〕ベラプロストNa錠20μg「サワイ」 〔先〕ドルナー錠20μg，プロサイリン錠20	214	ベンラリズマブ（遺伝子組換え）	96
ペラミビル水和物	326	〔先〕ペンレステープ18mg 〔後〕リドカインテープ18mg「YP」	35
ペランパネル水和物	11		
ペリアクチン散1%（院外）	281		
ペリアクチン錠4mg（院外）	281		
ペリアクチンシロップ0.04%	281		
ペリキューボ錠5mg	83		
ペリチーム配合顆粒	109		
ペリプラスTPコンビセット組織接着用	338		
ペルイシグアト	83		
ベルケイド注射用3mg	275		
ベルサンチン錠25mg	73		
〔先〕ペルジピン注射液2mg 〔後〕ニカルジピン塩酸塩注射液2mg「サワイ」	68		
〔先〕ペルジピン注射液10mg 〔後〕ニカルジピン塩酸塩注射液10mg「サワイ」	68		
ベルソムラ錠15mg	32		
ベルソムラ錠20mg	32		
ベルツズマブ（遺伝子組換え）	274		
ヘルニコア椎間板注用1.25単位	233		
ペルフェナジン	24		
ペルフルブタン	354		
ヘルベッサRカプセル100mg（院外）	74		
〔先〕ヘルベッサRカプセル100mg 〔後〕ジルチアゼム塩酸塩徐放カプセル100mg 「日医工」	74		
ヘルベッサ錠30	74		
〔先〕ヘルベッサ注射用50 〔後〕ジルチアゼム塩酸塩注射用50mg「サワイ」	74		
ヘレニエン	48		
ベンザリン錠5	5		
ベンジルペニシリンカリウム	304		
ベンズブロマロン	223		
ベンゼトニウム塩化物	170,184		
ペンタサ顆粒94%	118		
ペンタサ坐剤1g	118		
		ボースデル内用液10	353
		ポートルーザ点滴静注液800mg	271
		ホーリン錠1mg	154
		ホーリンV腔用錠1mg	164
		防已黄耆湯	290
		防已黄耆湯エキス顆粒（医療用）〔TJ-20〕（院 外），ツムラ	290
		防風通聖散	296
		防風通聖散エキス顆粒（医療用）〔TJ-62〕（院 外），ツムラ	296
		ホクナリンテープ0.5mg（院外）	91
		〔先〕ホクナリンテープ0.5mg 〔後〕ツロブテロールテープ0.5mg「NP」	91
		ホクナリンテープ1mg（院外）	91
		〔先〕ホクナリンテープ1mg 〔後〕ツロブテロールテープ1mg「NP」	91
		ホクナリンテープ2mg（院外）	91
		〔先〕ホクナリンテープ2mg 〔後〕ツロブテロールテープ2mg「NP」	91
		ホクナリンドライシロップ0.1%小児用（院外）	91
		ボシュリフ錠100mg	274
		ボスチニブ水和物	274
		ポステリザン（軟膏），強力	165
		ホストイン静注750mg	9
		ホスネツピタント塩化物塩酸塩	114
		ホスフェニトインナトリウム水和物	9
		ホスフルコナゾール	329
		ホスホマイシンカルシウム水和物	312
		ホスホマイシンナトリウム	52,312
		ホスミンS耳科用3%	52
		ホスミンS静注用2g	312

## 【ホ】

ホスミン錠500 .....	312	Ⓝポリスチレンスルホン酸Ca経口ゼリー20% 分包25g「三和」 .....	83
ホスミシンドライシロップ400 .....	312	ポリスチレンスルホン酸ナトリウム .....	84
ボスミン外用液0.1% .....	122	Ⓝポリスチレンスルホン酸Na「フソー」原末 (院内) 〔Ⓞケイキサレート散〕 .....	84
ボスミン注1mg .....	122	ホリゾン錠5mg .....	5
ホスラブコナゾールLーリシンエタノール付加 物 .....	330	ポリドカスクレロール1%注2mL .....	207
ホスリボン配合顆粒 .....	196	ポリドカスクレロール3%注2mL .....	207
ホスレノールOD錠500mg .....	82	ポリドカノール .....	207
Ⓝポチシート20% .....	176	ホリナートカルシウム .....	221
補中益気湯 .....	293	ポリビニルアルコールヨウ素 .....	48
補中益気湯エキス顆粒(医療用)〔TJ-41〕, ツムラ .....	293	ポリミキシンB硫酸塩 .....	172
ボツリヌス毒素, A型 .....	39	ポリミキシンB硫酸塩散50万単位「ファイザー」 .....	172
ボトックス注用50単位 .....	39	ボルタレンSRカプセル37.5mg(院外) .....	16
ボナロン経口ゼリー35mg .....	229	ボルタレンサボ25mg(院外) .....	16
ボナロン錠5mg(院外) .....	229	〔Ⓞボルタレンサボ25mg〕 Ⓝジクロフェナクナトリウム坐剤25mg「JG」 .....	16
ボナロン点滴静注バッグ900μg .....	229	ボルタレンサボ50mg(院外) .....	16
〔Ⓞボルタロン点滴静注バッグ900μg〕 Ⓝアレンドロン酸点滴静注バッグ900μg 「HK」 .....	229	〔Ⓞボルタレンサボ50mg〕 Ⓝジクロフェナクナトリウム坐剤50mg「JG」 .....	16
ボノサップパック400(院外) .....	320	ボルタレン錠25mg(院外) .....	16
ボノテオ錠50mg(院外) .....	239	〔Ⓞボルタレン錠25mg〕 ⓃジクロフェナクNa錠25mg「YD」 .....	16
ボノプラザンフマル酸塩 .....	106	ボルテゾミブ .....	275
ポビドンヨード .....	93,169	ボルヒール組織接着用 .....	339
ポビドンヨードガーグル液7%「明治」 .....	93	ボルベン輸液6% .....	203
Ⓝポビドンヨード外用液10%「イワキ」 〔Ⓞイソジン液10%〕 .....	169	ポンタールシロップ3.25% .....	15
Ⓝポビドンヨードスクラブ液7.5%「ケンエー」 〔Ⓞイソジンスクラブ液7.5%〕 .....	169	ボンビバ静注1mgシリンジ .....	230
Ⓝポピヨドンゲル10% 〔Ⓞイソジンゲル10%〕 .....	169		
ポマリストカプセル1mg .....	274		
ポマリストカプセル2mg .....	274		
ポマリストカプセル3mg .....	274		
ポマリストカプセル4mg .....	274		
ポマリドミド .....	274		
ポライビー点滴静注用30mg .....	279		
ポライビー点滴静注用140mg .....	279		
ポラッツマブ ベドチン(遺伝子組換え) .....	279		
ポラプレジンク .....	107		
ⓃポラプレジンクOD錠75mg「サワイ」 〔ⓄプロマックD錠75〕 .....	107		
ポララミン散1%(院外) .....	282		
ポララミン錠2mg .....	282		
ポララミン注5mg .....	281		
ポリエチレングリコール処理人免疫グロブリン, 乾燥 .....	337		
ポリカルボフィルカルシウム .....	117		
ポリコナゾール .....	319		
ポリスチレンスルホン酸カルシウム .....	83		
		<b>【マ】</b>	
		マーカイン注脊麻用0.5%高比重 .....	35
		マーカイン注脊麻用0.5%等比重 .....	35
		マーズレンS配合顆粒 .....	108
		マイスタン錠10mg(院外) .....	9
		マイスリー錠5mg(院外) .....	8
		〔Ⓞマイスリー錠5mg〕 Ⓝゾルピデム酒石酸塩OD錠5mg「サワイ」 .....	8
		マイティア点眼液, 人工涙液 .....	50
		マイトマイシンC .....	251
		マイトマイシン注用2mg .....	251
		マヴィレット配合錠 .....	328
		麻黄湯 .....	291
		麻黄湯エキス顆粒(医療用)〔TJ-27〕, ツム ラ .....	291
		麻黄附子細辛湯 .....	301

麻黄附子細辛湯エキス顆粒（医療用）〔TJ  
 -127〕（院外），ツムラ …………… 301  
 マキサカルシトール…………… 181,187  
 ⑥マキサカルシトール静注透析用2.5μg「ニプロ  
 ロ」  
 〔Ⓐオキサロール注2.5μg〕 …………… 187  
 ⑥マキサカルシトール静注透析用5μg「ニプロ」  
 〔Ⓐオキサロール注5μg〕 …………… 187  
 マキュエイド眼注用40mg…………… 47  
 マグコロール散68%分包50g …………… 349  
 マグコロール内用液13.6%分包250mL …………… 349  
 マクサルトRPD錠10mg …………… 72  
 〔ⒶマクサルトRPD錠10mg〕  
 ⑥リザトリプタンOD錠10mg「VTRS」…………… 72  
 マグネシウム，クエン酸…………… 349  
 マグネシウム，酸化…………… 110  
 マグネシウム水和物，硫酸…………… 42  
 Mg補正液1mEq/mL（院内），硫酸 …………… 42  
 マグネスコープ静注38%シリンジ13mL …………… 353  
 〔Ⓐマグネスコープ静注38%シリンジ20mL〕  
 ⑥ガドテル酸メゲルミン静注38%シリンジ  
 20mL「GE」…………… 354  
 ⑥マグミット細粒83%…………… 110  
 ⑥マグミット錠250mg …………… 110  
 ⑥マグミット錠330mg …………… 110  
 ⑥マグミット錠500mg …………… 110  
 マシテンタン…………… 84  
 麻子仁丸…………… 301  
 麻子仁丸エキス顆粒（医療用）〔TJ-126〕（院  
 外），ツムラ …………… 301  
 麻しん風しん混合ワクチン，乾燥弱毒生…………… 341  
 麻しん風しん混合ワクチン「タケダ」，乾燥弱  
 毒生…………… 341  
 麻しんワクチン，乾燥弱毒生…………… 333  
 麻しんワクチン「タケダ」，乾燥弱毒生 …………… 333  
 マスキング・エタノール液（0.5W/V%）…………… 170  
 マニジピン塩酸塩…………… 69  
 ⑥マニジピン塩酸塩錠10mg「サワイ」  
 〔Ⓐカルスロット錠10〕…………… 69  
 マリゼブ錠12.5mg …………… 225  
 マンガン四水和物，塩化…………… 353  
 マンジャロ皮下注2.5mgアテオス …………… 161  
 マンジャロ皮下注5mgアテオス …………… 161  
 マンニトール注射液「YD」，20%…………… 83  
 マンニトール，D- …………… 83

【ミ】

ミアンセリン塩酸塩…………… 29  
 ミオコールスプレー0.3mg …………… 75

ミオナール錠50mg（院外）…………… 42  
 〔Ⓐミオナール錠50mg〕  
 ⑥エベリゾン塩酸塩錠50mg「NP」…………… 42  
 ミカファンギンナトリウム…………… 319  
 ⑥ミカファンギンNa点滴静注用50mg「サワイ」  
 〔Ⓐファンガード点滴用50mg〕…………… 319  
 ミカムロ配合錠AP …………… 71  
 〔Ⓐミカムロ配合錠AP〕  
 ⑥テラムロ配合錠AP「DSEP」…………… 71  
 ミカルデイス錠40mg…………… 67  
 〔Ⓐミカルデイス錠40mg〕  
 ⑥テルミサルタン錠40mg「ニプロ」…………… 67  
 ミグシス錠5mg …………… 82  
 ミグリトール…………… 226  
 ⑥ミグリトールOD錠75mg「サワイ」  
 〔ⒶセイブルOD錠75mg〕…………… 226  
 ミケランLA点眼液2% …………… 45  
 ミケルナ配合点眼液（院外）…………… 51  
 ミコナゾール…………… 330  
 ミコフェノール酸モフェチル…………… 239  
 ⑥ミコフェノール酸モフェチルカプセル250mg  
 「VTRS」  
 〔Ⓐセルセプトカプセル250〕…………… 239  
 ミコブティンカプセル150mg …………… 318  
 ミコンビ配合錠AP …………… 71  
 〔Ⓐミコンビ配合錠BP〕  
 ⑥テルチア配合錠BP「トローワ」…………… 71  
 ミソプロストール…………… 107  
 ミゾリビン…………… 239  
 ミダゾラム…………… 6  
 ミチグリニドカルシウム水和物…………… 226  
 ミチキュアダニ舌下錠3,300JAU（院外）…………… 287  
 ミチキュアダニ舌下錠10,000JAU（院外）…………… 287  
 ミトキサントロン塩酸塩…………… 275  
 ミドドリン塩酸塩…………… 72  
 ミドリンM点眼液0.4% …………… 43  
 ミドリンP点眼液 …………… 51  
 ミニンメルトOD錠25μg（院外）…………… 120  
 ミニンメルトOD錠120μg（院外）…………… 120  
 ミネブロOD錠2.5mg …………… 66  
 ミノサイクリン塩酸塩…………… 316,317  
 ミノサイクリン塩酸塩顆粒2%「サワイ」…………… 316  
 ⑥ミノサイクリン塩酸塩錠50mg「サワイ」  
 〔Ⓐミノマイシン錠50mg〕…………… 317  
 ⑥ミノサイクリン塩酸塩錠100mg「サワイ」…………… 317  
 ⑥ミノサイクリン塩酸塩点滴静注用100mg「日  
 医工」  
 〔Ⓐミノマイシン点滴静注用100mg〕…………… 317  
 ミノドロン酸水和物…………… 239  
 ミノマイシン錠50mg（水江）…………… 317

[先]ミノマイシン錠50mg  
 後ミノサイクリン塩酸塩錠50mg「サワイ」… 317

[先]ミノマイシン点滴静注用100mg  
 後ミノサイクリン塩酸塩点滴静注用100mg  
 「日医工」…………… 317

ミヤBM細粒…………… 102

ミヤBM錠…………… 102

ミラクリッド注射液5万単位…………… 230

ミラベグロン…………… 168

ミラベックスLA錠0.375mg…………… 22

ミラベックスLA錠1.5mg…………… 22

[先]ミリスロール注5mg/10mL  
 後ニトログリセリン静注5mg/10mL「TE」… 75

ミリプラチン水和物…………… 275

ミリプラ動注用70mg…………… 275

ミリプラ用懸濁用液4mL…………… 356

ミルセラ注シリンジ25μg…………… 231

ミルセラ注シリンジ100μg…………… 231

ミルセラ注シリンジ150μg…………… 231

ミルセラ注シリンジ250μg…………… 231

ミルタザピン…………… 30

後ミルタザピンOD錠15mg「トーワ」  
 [先]レメロン錠15mg, リフレックス錠15mg]… 30

ミルタックスパップ30mg(水江)…………… 177

ミルラクト細粒50%(院外)…………… 109

ミルリーラ注射液10mg…………… 56

ミルリノン…………… 56

ミレーナ52mg(院内)…………… 164

ミログバリンベシル酸塩…………… 33

ミンクリア内用散布液0.8%…………… 355

【ム】

後ムコサールドライシロップ1.5%  
 [先]小児用ムコソルバンDS1.5%]…………… 88

ムコスタ点眼液UD2%…………… 49

[先]ムコソルバンL錠45mg  
 後アンプロキソール塩酸塩徐放OD錠45mg  
 「サワイ」…………… 88

ムコソルバン錠15mg(院外)…………… 88

[先]ムコソルバン錠15mg  
 後アンプロキソール塩酸塩錠15mg「サワイ」  
 ……………… 88

ムコソルバンシロップ0.3%, 小児用…………… 88

[先]ムコソルバンDS1.5%, 小児用  
 後ムコサールドライシロップ1.5%…………… 88

ムコダイン錠250mg(院外)…………… 86

[先]ムコダイン錠250mg  
 後カルボシステイン錠250mg「サワイ」…………… 86

[先]ムコダイン錠500mg  
 後カルボシステイン錠500mg「サワイ」…………… 86

ムコダインシロップ5%(院外)…………… 87

[先]ムコダインシロップ5%  
 後カルボシステインシロップ5%「タカタ」… 87

ムコダインDS50%(院外)…………… 87

[先]ムコダインDS50%  
 後カルボシステインDS50%「タカタ」…………… 87

無水エタノール…………… 275

無水エタノール注「フソー」…………… 275

ムピロシンカルシウム水和物…………… 306

ムルプレタ錠3mg…………… 214

ムンデシンカプセル100mg(院外)…………… 272

【メ】

メイラックス錠1mg…………… 7

[先]メイラックス錠1mg  
 後ロフラゼブ酸エチル錠1mg「サワイ」…………… 7

メイロン静注8.4%…………… 220

メインテート錠0.625mg(院外)…………… 58

[先]メインテート錠0.625mg  
 後ビソプロロールフマル酸塩錠0.625mg「サ  
 ワイ」…………… 58

メインテート錠2.5mg(院外)…………… 58

[先]メインテート錠2.5mg  
 後ビソプロロールフマル酸塩錠2.5mg「テバ」  
 ……………… 58

メキシチールカプセル100mg…………… 61

メキシチール点滴静注125mg…………… 62

メキシレチン塩酸塩…………… 61,62

メグルミン, ガドテル酸…………… 353,354

後メグルミン静注38%シリンジ20mL「GE」, ガ  
 ドテル酸  
 [先]マグネスコープ静注38%シリンジ20mL]… 354

メコバラミン…………… 190

メサデルムクリーム0.1%…………… 174

[先]メサデルムクリーム0.1%  
 後デキサメタゾンプロピオン酸エステルク  
 リーム0.1%「日医工」(院内)…………… 174

[先]メサデルム軟膏0.1%  
 後デキサメタゾンプロピオン酸エステル軟膏  
 0.1%「日医工」…………… 174

メサラジン…………… 117,118

メジコン錠15mg…………… 86

メスチノン錠60mg…………… 41

メスナ…………… 221

メソトレキセート5mg, 注射用…………… 246

メソトレキセート錠2.5mg…………… 246

メソトレキセート点滴静注液200mg…………… 246

メダゼパム	6
メタボリンG注射液10mg	187
メタボリン注射液50mg	187
⑥メチコバル錠500μg	190
メチコバル注射液500μg	190
メチルドパ水和物	65
メチルプレドニゾロンコハク酸エステルナトリウム	152
メテノロン酢酸エステル	122
メトアナ配合錠HD	227
[①メトグルコ錠500mg]	
⑥メトホルミン塩酸塩錠500mgMT「TE」	224
メトクロプラミド	118
メトクロプラミド, 塩酸	115
⑥メトクロプラミド錠5mg「NIG」	
[①プリンペラン錠5]	118
メトジェクト皮下注10mgシリンジ0.20mL	239
メトトレキサート	239,246
メトプロロール酒石酸塩	69
⑥メトプロロール酒石酸塩錠20mg「サワイ」	
[①セロケン錠20mg, ロプレソール錠20mg]	69
メトホルミン塩酸塩	224
メトホルミン塩酸塩錠250mgMT「DSPB」	224
⑥メトホルミン塩酸塩錠500mgMT「TE」	
[①メトグルコ錠500mg]	224
メトリジンD錠2mg	72
メドロキシprogテストロン酢酸エステル	154
メトロニダゾール	164,182,344
メナテトレノン	190,191
メネシット配合錠100（院外）	24
メノエイドコンビパッチ（院外）	155
メバロチン錠5（院外）	79
[①メバロチン錠5]	
⑥プラバスタチンNa錠5mg「サワイ」	79
メバロチン錠10（院外）	79
[①メバロチン錠10]	
⑥プラバスタチンNa錠10mg「トーウ」	79
メピバカイン塩酸塩	35
メフィーゴバック（院内）	163
メフェナム酸	15
メプチンエア−10μg吸入100回	92
メプチンキッドエア−5μg吸入100回（院外）	92
メプチン吸入液0.01%	91
メプチン吸入液ユニット0.3mL	91
メプチン錠50μg	91
メプチンスイングヘラー−10μg吸入100回	92
メボリズマブ（遺伝子組換え）	96
[①メマリーOD錠5mg]	
⑥メマンチン塩酸塩OD錠5mg「サンド」	34
[①メマリーOD錠20mg]	
⑥メマンチン塩酸塩OD錠20mg「サンド」	34
メマンチン塩酸塩	34
⑥メマンチン塩酸塩OD錠5mg「サンド」	
[①メマリーOD錠5mg]	34
⑥メマンチン塩酸塩OD錠20mg「サンド」	
[①メマリーOD錠20mg]	34
メリスロン錠6mg（院外）	54
[①メリスロン錠6mg]	
⑥ベタヒスチンメシル酸塩錠6mg「日医工P」	
	54
メルカゾール錠5mg	121
メルファラン	245
メロペネム水和物	313
⑥メロペネム点滴静注用0.25g「明治」	
[①メロペン点滴用バイアル0.25g]	313
⑥メロペネム点滴静注用0.5g「明治」	
[①メロペン点滴用バイアル0.5g]	313
[①メロペン点滴用バイアル0.25g]	
⑥メロペネム点滴静注用0.25g「明治」	313
[①メロペン点滴用バイアル0.5g]	
⑥メロペネム点滴静注用0.5g「明治」	313
免疫グロブリン, 抗ヒト胸腺細胞ウサギ	342
免疫グロブリン, 人	337
メンクアッドフィ筋注	332
メンタックス外用液1%（氷江）	180
メントール, 1−	346,355
メントール「日医工」【経過措置】, 1−	346
<b>【モ】</b>	
モーラステープL40mg（院外）	177
[①モーラステープL40mg]	
⑥ケトプロフェンテープ40mg「日医工」	177
モーラスパップXR120mg（院外）	177
モイゼルト軟膏1%	182
⑥モサプリドクエン酸塩錠5mg「サンド」	
[①ガスモチン錠5mg]	118
モサプリドクエン酸塩水和物	118
モニラック・シロップ65%（院外）	240
[①モニラック・シロップ65%]	
⑥ラクツロースシロップ65%「タカタ」	240
モノヴァー静注500mg	195
モノエタノールアミンオレイン酸塩	207
モビコール配合内用剤LD	112
モビブレッブ配合内用剤	356
⑥モメタゾン点鼻液50μg「タカタ」56噴霧用	
[①ナゾネックス点鼻液50μg56噴霧用]	53
モメタゾンフランカルボン酸エステル	53
モルヌピラビル	326



モルヒネ塩酸塩錠10mg「DSP」…………… 357  
 モルヒネ塩酸塩水和物…………… 357  
 モルヒネ塩酸塩注射液10mg「第一三共」…………… 357  
 モルヒネ硫酸塩水和物…………… 358  
 モンテプラゼ（遺伝子組換え）…………… 223  
 ⑥モンテルカスト細粒4mg「明治」（院外）  
 〔先キプレス細粒4mg, シングレア細粒4mg〕… 286  
 ⑥モンテルカスト錠10mg「KM」  
 〔先キプレス錠10mg, シングレア錠10mg〕… 286  
 ⑥モンテルカストチュアブル錠5mg「タカタ」  
 〔先キプレスチュアブル錠5mg, シングレア  
 チュアブル錠5mg〕…………… 286  
 モンテルカストナトリウム…………… 286

【ヤ】

ヤーズフレックス配合錠（院外）…………… 156  
 ヤーボイ点滴静注液20mg…………… 261  
 ヤーボイ点滴静注液50mg…………… 261  
 薬用炭…………… 103  
 薬用炭「日医工」…………… 103

【ユ】

ユーエフティE配合顆粒T100（院外）…………… 251  
 ユーエフティE配合顆粒T150（院外）…………… 251  
 ユーゼル錠25mg…………… 221  
 ユーパスタコーワ軟膏（院外）…………… 183  
 〔先ユーパスタコーワ軟膏〕  
 ⑥ネグミンシュガー軟膏…………… 183  
 ユービット錠100mg…………… 354  
 ユーロジン2mg錠（院外）…………… 4  
 〔先ユーロジン2mg錠〕  
 ⑥エスタゾラム錠2mg「アメル」…………… 4  
 ユニタルク胸膜腔内注入用懸濁剤4g…………… 279  
 ユビデカレノン…………… 57  
 ユベラNカプセル100mg…………… 83  
 ユベラ軟膏…………… 179  
 〔先ユリーフOD錠4mg〕  
 ⑥シロドシンOD錠4mg「DSEP」（院内）…………… 167  
 ユリス錠1mg…………… 222  
 ユリノーム錠50mg…………… 223  
 ユルトミスHI点滴静注300mg/3ml（患者限定,  
 今回限定）…………… 343

【ヨ】

ヨード・グリセリン, 複方…………… 117  
 ヨード・グリセリン「コザカイ・M」, 複方 … 117  
 ヨード化ケン油脂脂肪酸エチルエステル…………… 348,356

ヨウ化カリウム…………… 195  
 ヨウ化カリウム丸50mg「日医工」（院外）…………… 195  
 葉酸…………… 189  
 溶性ピロリン酸第二鉄…………… 195  
 ヨウ素…………… 183  
 ヨクイニン…………… 303  
 ヨクイニンエキス錠「コタロー」（院外）…………… 303  
 よく苡仁湯…………… 295  
 よく苡仁湯エキス顆粒（医療用）〔TJ-52〕（院  
 外）, ツムラ…………… 295  
 抑肝散…………… 295  
 抑肝散エキス顆粒（医療用）〔TJ-54〕, ツム  
 ラ…………… 295  
 抑肝散加陳皮半夏…………… 297  
 抑肝散加陳皮半夏エキス顆粒（医療用）〔TJ  
 -83〕, ツムラ…………… 297  
 抑肝散加陳皮半夏エキス細粒〔KB-83〕（院  
 外）, クラシエ…………… 297  
 4価髄膜炎菌ワクチン（破傷風トキソイド結合  
 体）…………… 332  
 4価ヒトパピローマウイルス様粒子ワクチン  
 （酵母由来）, 組換え沈降…………… 334

【ラ】

ライゾデグ配合注フレックスタッチ…………… 158  
 ラキソベロン錠2.5mg（院外）…………… 112  
 〔先ラキソベロン錠2.5mg〕  
 ⑥ピコスルファートNa錠2.5mg「サワイ」… 112  
 〔先ラキソベロン内用液0.75%〕  
 ⑥ピコスルファートナトリウム内用液0.75%  
 「イワキ」…………… 111  
 酪酸菌…………… 102  
 ラクトロース…………… 240  
 ⑥ラクトロースシロップ65%「タカタ」  
 〔先モニラック・シロップ65%〕…………… 240  
 ラクテックG輸液…………… 204  
 ラクテック注…………… 204  
 ラクトミン…………… 102  
 ⑥ラグノスNF経口ゼリー分包12g（院内）…………… 240  
 ラゲブリオカプセル200mg…………… 326  
 ラコールNF配合経腸用液…………… 200  
 ラコールNF配合経腸用半固形剤…………… 200  
 ラコサミド…………… 11  
 ラサギリンメシル酸塩…………… 22  
 ラジカット点滴静注バッグ30mg…………… 31  
 〔先ラジカット点滴静注バッグ30mg〕  
 ⑥エダラボン点滴静注液30mgバッグ「NP」… 30  
 ラジカット内用懸濁液2.1%…………… 31  
 ラシックス錠20mg（院外）…………… 64



ラシックス錠40mg (院外) ……………	64	ランマーク皮下注120mg ……………	237
〔先ラシックス錠40mg〕			
〔後フロセミド錠40mg「NP」〕……………	64		
〔先ラシックス注20mg〕			
〔後フロセミド注20mg「トーフ」〕……………	64		
ラスクフロキサシン塩酸塩……………	322		
〔先ラステット注100mg/5mL〕			
〔後エトポシド点滴静注液100mg「サンド」〕……………	255		
ラスビック錠75mg……………	322		
ラスビック点滴静注キット150mg ……………	322		
ラスブリカーゼ (遺伝子組換え) ……………	223		
ラスミジタンコハク酸塩……………	34		
ラスリテック点滴静注用7.5mg ……………	223		
ラタノプロスト……………	48		
ラツーダ錠20mg (院外) ……………	30		
ラックビー微粒N……………	102		
ラニナミビルオクタン酸エステル水和物……………	327		
ラニビズマブ (遺伝子組換え) ……………	48		
〔後ラニビズマブBS硝子体内注射用キット10mg/ mL「センジュ」〕……………	48		
ラパチニブトシル酸塩水和物……………	275		
ラピアクタ点滴静注液バッグ300mg ……………	326		
ラフチジン……………	104		
〔後ラフチジン錠10mg「日医工」〕			
〔先プロテカジン錠10〕……………	104		
ラブリズマブ (遺伝子組換え) ……………	343		
ラベプラゾールナトリウム……………	107		
ラボナル注射用0.5g……………	2		
ラミクター錠25mg……………	12		
ラミクター錠100mg (院外)……………	12		
ラミシールクリーム1% ……………	180		
ラミブジン……………	327		
ラムシルマブ (遺伝子組換え) ……………	276		
ラメルテオン……………	34		
〔後ラメルテオン錠8mg「杏林」〕			
〔先ロゼレム錠8mg〕……………	34		
ラモセトロン塩酸塩……………	119		
ラモトリギン……………	12		
ラルテグラビルカリウム……………	327		
ラロキシフェン塩酸塩……………	240		
ランジオロール塩酸塩……………	58,59		
ランソプラゾール……………	107,108		
〔後ランソプラゾールOD錠15mg「武田テバ」〕			
〔先タケプロンOD錠15〕……………	108		
ランタスXR注シロスター……………	157		
〔先ランダ注10mg/20mL〕			
〔後シスプラチン点滴静注10mg「マルコ」〕……………	267		
〔先ランダ注50mg/100mL〕			
〔後シスプラチン点滴静注50mg「マルコ」〕……………	267		
ランタン水和物, 炭酸……………	82		
		<b>【リ】</b>	
		リーゼ錠5mg……………	27
		リーバクト配合顆粒……………	197
		リーバクト配合経口ゼリー……………	198
		リーマス錠100……………	27
		リアルダ錠1200mg……………	118
		リウマトレックスカプセル2mg……………	239
		リオシグアト……………	84
		リオチロニンナトリウム……………	120
		リオナ錠250mg……………	82
		リクシアナOD錠30mg……………	210
		リクラスト点滴静注液5mg……………	234
		リコモジュリン点滴静注用12800……………	210
		リザトリプタン安息香酸塩……………	72
		〔後リザトリプタンOD錠10mg「VTRS」〕	
		〔先マクスルトRPD錠10mg〕……………	72
		リザベンカプセル100mg……………	284
		リサンキズマブ (遺伝子組換え)……………	240
		リスパダール錠1mg……………	30
		リスパダール内用液1mg/mL……………	30
		リスベリドン……………	30
		リズミック錠10mg (院外)……………	80
		〔先リズミック錠10mg〕	
		〔後アメジニウムメチル硫酸塩錠10mg「サワイ」〕……………	80
		リスモダンR錠150mg……………	60
		リスモダンカプセル100mg……………	60
		リスモダンP静注50mg……………	60
		リセドロン酸ナトリウム水和物……………	240
		リゾビスト注……………	354
		リチウム, 炭酸……………	27
		リツキサン点滴静注100mg……………	276
		リツキサン点滴静注500mg……………	276
		リツキシマブ (遺伝子組換え)……………	276
		六君子湯……………	294
		六君子湯エキス顆粒 (医療用) [TJ-43], ツムラ……………	294
		立効散……………	301
		立効散エキス顆粒 (医療用) [TJ-110], ツムラ……………	301
		リドカイン……………	35
		リドカイン塩酸塩……………	36,37
		〔後リドカインテープ18mg「YP」〕	
		〔先ペンレステープ18mg〕……………	35
		〔後リドカイン点滴静注液1%「タカタ」〕……………	37
		〔先リドメックスコーワクリーム0.3%〕	
		〔後スピラゾンクリーム0.3%……………	175

(⊕)リドメックスコーワ軟膏0.3%	
(⊖)スピラゾン軟膏0.3%	175
リドメックスコーワローション0.3%	175
リナグリプチン	226
リナクロチド	119
リネゾリド	323
(⊖)リネゾリド錠600mg「サワイ」(院内)	
(⊕)ザイボックス錠600mg	323
リバーロキサバン	211
リパクレオン顆粒300mg分包	109
リバスジル塩酸塩水和物	48
リバスチグミン	34
リバゼブ配合錠LD	80
リバロ錠1mg(院外)	78
(⊕)リバロ錠1mg	
(⊖)ピタバスタチンCa錠1mg「ケミファ」	78
リバロ錠2mg(院外)	78
(⊕)リバロ錠2mg	
(⊖)ピタバスタチンCa錠2mg「ケミファ」	78
リピオドール480注10mL	348
リピディル錠80mg	76
リピトール錠10mg(院外)	77
(⊕)リピトール錠10mg	
(⊖)アトルバスタチン錠10mg「ケミファ」	77
リファキシミン	319
リファジncapセル150mg(院外)	318
(⊕)リファジncapセル150mg	
(⊖)リファンピシncapセル150mg「サンド」	318
リファブチン	318
リファンピシン	318
(⊖)リファンピシncapセル150mg「サンド」	
(⊕)リファジncapセル150mg	318
リフキシマ錠200mg	319
リフヌア錠45mg	95
(⊕)リフレックス錠15mg	
(⊖)ミルタザピンOD錠15mg「トーワ」	30
リベルサス錠3mg	161
リベルサス錠7mg	161
リボスチン点眼液0.025%(院外)	49
リボトリール錠0.5mg	9
リポバス錠5	78
(⊕)リポバス錠5	
(⊖)シンバスタチン錠5mg「武田テバ」	78
リボフラビン酪酸エステル	188
リマチル錠50mg	282
リマプロスタアルファデクス	214
(⊖)リマプロスタアルファデクス錠5μg「日医工」	
(⊕)オパルモン錠5μg	214
リムパーザ錠150mg(院外)	263
リュープリンSR注射用キット11.25mg	162
リュープリン注射用3.75mg	162
(⊕)リュープリン注射用キット1.88mg	
(⊖)リュープロレリン酢酸塩注射用キット	
1.88mg「NP」	162
(⊕)リュープリン注射用キット3.75mg	
(⊖)リュープロレリン酢酸塩注射用キット	
3.75mg「NP」	162
リュープリンPRO注射用キット22.5mg	162
リュープロレリン酢酸塩	162
(⊖)リュープロレリン酢酸塩注射用キット1.88mg	
「NP」	
(⊕)リュープリン注射用キット1.88mg	162
(⊖)リュープロレリン酢酸塩注射用キット3.75mg	
「NP」	
(⊕)リュープリン注射用キット3.75mg	162
硫酸ストレプトマイシン注射用1g「明治」【経過措置】	317
硫酸バリウム	348
硫酸マグネシウム水和物	42
硫酸Mg補正液1mEq/mL(院内)	42
荅甘姜味辛夏仁湯	301
荅甘姜味辛夏仁湯エキス顆粒(医療用)[TJ	
-119](院外), ツムラ	301
荅桂朮甘湯	293
荅桂朮甘湯エキス顆粒(医療用)[TJ-39](院	
外), ツムラ	293
リラグルチド(遺伝子組換え)	162
リラナフタート	180
(⊕)リリカOD錠25mg	
(⊖)プレガバリンOD錠25mg「DSEP」	33
(⊕)リリカOD錠75mg	
(⊖)プレガバリンOD錠75mg「DSEP」	33
リルゾール	34
(⊖)リルゾール錠50mg「ニプロ」	
(⊕)リルテック錠50	34
(⊕)リルテック錠50	
(⊖)リルゾール錠50mg「ニプロ」	34
リレンザ	325
リンヴォック錠15mg	230
リン酸Na補正液0.5mmol/mL	205
リンゼス錠0.25mg	119
リンデロンA液, 点眼・点鼻用	51
リンデロン坐剤1.0mg	138
リンデロン錠0.5mg	137
リンデロン注2mg(0.4%)	139
リンデロン注4mg(0.4%)	139
リンデロン点眼・点耳・点鼻液0.1%	44
リンデロン-VGクリーム0.12%	176
リンデロン-VG軟膏0.12%	176
リンデロン-VGローション	176

## 【ル】

ルキソリチニブリン酸塩	276
ルコナック爪外用液5%	330
ルストロンボパグ	214
ルテスデポー注（クリニックのみ）	155
ルナベル配合錠LD（院外）	156
ルナベル配合錠ULD（院外）	156
〔Ⓐルネスタ錠1mg〕	
Ⓜエスゾピクロン錠1mg「ニプロ」	7
ルパタジンフマル酸塩	286
ルパフィン錠10mg	286
ルビプロストン	112
〔Ⓐルブラック錠4mg〕	
ⓂトラセミドOD錠4mg「TE」	63
ルボックス錠25	29
ルマケラス錠120mg	268
ルミセフ皮下注210mgシリンジ	239
ルムジェブ注ミリオペン	157
ルラシドン塩酸塩	30
ルリコナゾール	180,330
ルリコンクリーム1%	180

## 【レ】

レイボー錠100mg	34
レキサルティ錠1mg	29
レキソタン錠2	6
レキップCR錠2mg	23
レキップCR錠8mg（院外）	23
レギュニールHCa1.5腹膜透析液	218
レギュニールHCa2.5腹膜透析液	218
レクタブル2mg注腸フォーム14回	117
レクチゾール錠25mg	182
レクビオ皮下注300mgシリンジ	77
レゴラフェニブ水和物	276
レザルタス配合錠HD	71
レシカルボン坐剤，新	112
レスタミンコーチゾンコーワ軟膏，強力	179
レスタミンコーワクリーム1%	173
レスタミンコーワ錠10mg	281
レスプレン錠20mg	89
レスミット錠5	6
〔Ⓐレスリン錠25〕	
Ⓜトラゾドン塩酸塩錠25mg「アメル」	27
レトロゾール	277
レナリドミド水和物	277
レニベース錠5（院外）	64

## 〔Ⓐレニベース錠10〕

Ⓜエナラプリルマレイン酸塩錠10mg「NikP」	64
レノグラスチム（遺伝子組換え）	215
レパーサ皮下注140mgペン	77
レパグリニド	226
レバミピド	49,108
レバミピド錠100mg「オーツカ」	108
レブラミドカプセル2.5mg（院内）	277
レブラミドカプセル5mg（院内）	277
レフルノミド	240
レベタン坐剤0.2mg	18
〔Ⓐレベタン注0.2mg〕	
Ⓜブプレノルフィン注0.2mg「日新」	18
レベチラセタム	13,14
Ⓜレベチラセタム錠500mg「明治」（院内）	
〔Ⓐイーケブラ錠500mg〕	13
ⓂレベチラセタムDS50%「サワイ」（院内）	
〔Ⓐイーケブラドライシロップ50%〕	14
レボカバスチン塩酸塩	49
ⓂレボカルニチンFF錠250mg「トーワ」	
〔ⒶエルカルチンFF錠250mg〕	241
レボカルニチン塩化物	241
レボセチリジン塩酸塩	286,287
Ⓜレボセチリジン塩酸塩錠5mg「武田テバ」	
〔Ⓐザイザル錠5mg〕	286
Ⓜレボセチリジン塩酸塩シロップ0.05%「ニプロ」	
〔Ⓐザイザルシロップ0.05%〕	287
レボチロキシナトリウム水和物	121
レボドパ	20
レボノルゲストレル	164,165
Ⓜレボフロキサシン錠250mg「DSEP」	
〔Ⓐクラビット錠250mg〕	323
レボフロキサシン水和物	49,53,323
Ⓜレボフロキサシン点滴静注バッグ500mg/100mL「DSEP」	
〔Ⓐクラビット点滴静注バッグ500mg/100mL〕	323
レボホリナートカルシウム	221
Ⓜレボホリナート点滴静注用25mg「NK」	
〔Ⓐアイソボリン点滴静注用25mg〕	221
Ⓜレボホリナート点滴静注用100mg「NK」	
〔Ⓐアイソボリン点滴静注用100mg〕	221
レボメプロマジンマレイン酸塩	25
レボレード錠12.5mg（院外）	232
レミカットカプセル2mg（院外）	283
レミケード点滴静注用100	115
レミッチOD錠2.5μg	33

[先レミニールOD錠4mg]  
 後ガランタミンOD錠4mg「DSEP」…………… 31

[先レミニールOD錠8mg]  
 後ガランタミンOD錠8mg「DSEP」…………… 31

[先レミニールOD錠12mg]  
 後ガランタミンOD錠12mg「DSEP」…………… 31

レミフェンタニル塩酸塩…………… 362

後レミフェンタニル静注用2mg「第一三共」  
 [先アルチバ静注用2mg]…………… 362

レミゾラムベシル酸塩…………… 4

レムデシビル注射液…………… 327

[先レメロン錠15mg]  
 後ミルタザピンOD錠15mg「トーワ」…………… 30

レルゴリクス…………… 162

[先レルパックス錠20mg]  
 後エレトリプタン錠20mg「ファイザー」【経過措置】(院内)…………… 71

レルベア100エリプタ30吸入用…………… 101

レルベア200エリプタ30吸入用…………… 101

レルミナ錠40mg(院外)…………… 162

レンドルミンD錠0.25mg(院外)…………… 6

[先レンドルミンD錠0.25mg]  
 後プロチゾラムOD錠0.25mg「サワイ」…………… 6

レンパチニブメシル酸塩…………… 277

レンビマカプセル4mg…………… 277

レンビマカプセル10mg…………… 277

レンボレキサント…………… 34

**【ロ】**

ローブレン錠25mg…………… 278

ローブレン錠100mg…………… 278

ロイコボリン注3mg…………… 221

ロイスタチン注8mg…………… 266

ロイナーゼ注用5000…………… 261

ロカイン注1%(患者限定)…………… 35

ロカルトロールカプセル0.25(院外)…………… 187

[先ロカルトロールカプセル0.25]  
 後カルシトリオールカプセル0.25μg「YD」… 187

ロキサチジン酢酸エステル塩酸塩…………… 104

ロキソニン錠60mg…………… 18

[先ロキソニン錠60mg]  
 後ロキソプロフェンナトリウム錠60mg「日医工」…………… 18

ロキソニンテープ100mg(院外)…………… 178

[先ロキソニンテープ100mg]  
 後ロキソプロフェンナトリウムテープ100mg「ケミファ」…………… 178

ロキソニンパップ100mg(院外)…………… 178

[先ロキソニンパップ100mg]  
 後ロキソプロフェンナトリウムパップ100mg「ケミファ」…………… 178

後ロキソプロフェンナトリウム錠60mg「日医工」  
 [先ロキソニン錠60mg]…………… 18

ロキソプロフェンナトリウム水和物…………… 18,178

後ロキソプロフェンナトリウムテープ100mg「ケミファ」  
 [先ロキソニンテープ100mg]…………… 178

後ロキソプロフェンナトリウムパップ100mg「ケミファ」  
 [先ロキソニンパップ100mg]…………… 178

六味丸…………… 297

六味丸エキス顆粒(医療用)[TJ-87](院外), ツムラ…………… 297

ロクロニウム臭化物…………… 40

後ロクロニウム臭化物静注液50mg/5.0mL「マルイシ」  
 [先エスラックス静注50mg/5.0mL]…………… 40

ロケルマ懸濁用散分包5g…………… 82

ロコアテープ…………… 179

ロコイドクリーム0.1%…………… 174

ロサルタンカリウム…………… 69

後ロサルタンカリウム錠25mg「サンド」  
 [先ニューロタン錠25mg]…………… 69

ロソーゼット配合錠HD…………… 80

後ロスバスタチンOD錠2.5mg「DSEP」  
 [先クレステールOD錠2.5mg]…………… 79

後ロスバスタチンOD錠5mg「DSEP」  
 [先クレステールOD錠5mg]…………… 79

ロスバスタチンカルシウム…………… 79

後ロゼウス静注液10mg  
 [先ナベルピン注10]…………… 257

後ロゼウス静注液40mg  
 [先ナベルピン注40]…………… 257

ロゼックスゲル0.75%…………… 182

[先ロゼレム錠8mg]  
 後ラメルテオン錠8mg「杏林」…………… 34

ロタテック内用液…………… 335

ロタリックス内用液…………… 335

ロチゴチン…………… 22

[先ロトリガ粒状カプセル2g]  
 後オメガー3脂肪酸エチル粒状カプセル2g「ニプロ」…………… 78

ロナセン錠4mg(院外)…………… 29

ロナセンテープ20mg…………… 29

ロナプリーブ注射液セット300…………… 328

ロナプリーブ注射液セット1332…………… 328

ロピオン静注50mg…………… 18

ロピニロール塩酸塩	23	〔先〕ワンアルファ錠0.5 $\mu$ g	
ロピバカイン塩酸塩水和物	37	〔後〕アルファカルシドール錠0.5 $\mu$ g「アメル」	186
ロフラゼブ酸エチル	7	〔先〕ワンタキソテル点滴静注20mg/1mL	
〔後〕ロフラゼブ酸エチル錠1mg「サワイ」		〔後〕ドセタキセル点滴静注20mg/1mL「ニプロ」	
〔先〕メイラックス錠1mg	7	.....	256
〔先〕ロプレソール錠20mg		〔先〕ワンタキソテル点滴静注80mg/4mL	
〔後〕メトプロロール酒石酸塩錠20mg「サワイ」		〔後〕ドセタキセル点滴静注80mg/4mL「ニプロ」	
.....	69	.....	256
ロペグインターフェロンアルファ-2b（遺伝子組換え）	277		
ロペミンカプセル1mg	103		
〔先〕ロペミンカプセル1mg			
〔後〕ロペラミド塩酸塩カプセル1mg「サワイ」	103		
ロペミン細粒0.1%	103		
ロペラミド塩酸塩	103		
〔後〕ロペラミド塩酸塩カプセル1mg「サワイ」			
〔先〕ロペミンカプセル1mg	103		
ロミデプシン	277		
ロミプレート皮下注250 $\mu$ g調製用	241		
ロミプロスチム（遺伝子組換え）	241		
ロメフロキサシン塩酸塩	49		
ロメフロンミニムス眼科耳科用液0.3%（院内）	49		
.....	49		
ロメリジン，塩酸	82		
ロモソズマブ（遺伝子組換え）	241		
ロラゼパム	7		
ロラタジン	287		
ロルメタゼパム	7		
ロルラチニブ	278		
ロンサーフ配合錠T15	280		
ロンサーフ配合錠T20	280		

## 【ワ】

ワーファリン顆粒0.2%	208
ワーファリン錠1mg	208
ワーファリン錠5mg（院外）	208
〔後〕ワイスタール配合静注用1g	
〔先〕スルペラゾン静注用1g	314
YDソリター-T1号輸液	205
YDソリター-T3号輸液	205
〔後〕ワイドシリン細粒20%	307
ワイパックス錠0.5（院内）	7
ワクシニアウイルス接種家兎炎症皮膚抽出液	19
ワセリン，白色	345
ワセリン，白色	345
ワソラン錠40mg	76
ワソラン静注5mg	61
ワルファリンカリウム	208
ワンアルファ錠0.5 $\mu$ g（院外）	186





## 1. 神経系及び感覚器官用医薬品

## 11. 中枢神経系用薬

## 111. 全身麻酔剤

## 1115. 溶性バルビツール酸系及び溶性チオバルビツール酸系製剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
チアミラールナトリウム <b>イソゾール注射用 0.5g</b>  Isozol (日医工) 0.5g/Vi <b>【薬価】</b> 450.00 円 / 瓶	<p><b>【効】</b> 全身麻酔，全身麻酔の導入，局所麻酔剤・吸入麻酔剤との併用，精神神経科における電撃療法の際の麻酔，局所麻酔剤中毒・破傷風・子痲等に伴う痙攣</p> <p><b>【用】</b> (注) 1. 静脈内投与            [溶液濃度] 2.5% 水溶液 (5% 溶液は静脈炎を起こすことがある。) [投与量・投与方法] 調整したチアミラール水溶液を静脈より注入。1) 全身麻酔の導入：最初に 2～4mL (2.5% 溶液で 50～100mg) を注入して患者の全身状態，抑制状態などを観察し，その感受性より追加量を決定。次に患者が応答なくなるまで追加注入し，応答がなくなった時の注入量を就眠量とする。さらに就眠量の半量ないし同量を追加注入したのち，他の麻酔法に移行。気管内に挿管する場合は筋弛緩剤を併用。2) 短時間麻酔 (a) 患者とコンタクトを保ちながら最初に 2～3mL (2.5% 溶液で 50～75mg) を 10～15 秒位の速度で注入後 30 秒間，麻酔の程度，患者の全身状態を観察する。さらに必要ならば 2～3mL を同速度で注入し，患者の応答のなくなった時の注入量を就眠量とする。手術に先立ち，さらに 2～3mL を同速度で分割注入すれば 10～15 分程度の麻酔が得られる。(b) 短時間で手術が終了しない場合は注射針を静脈中に刺したまま呼吸，脈拍，血圧，角膜反射，瞳孔対光反射などに注意しながら手術の要求する麻酔深度を保つように 1～4mL (2.5% 溶液で 25～100mg) を分割注入 (1 回の最大使用量は 1g まで)。3) 精神神経科における電撃療法の際の麻酔：通常 12mL (2.5% 溶液で 300mg) を 25 秒～35 秒で注入し，必要な麻酔深度に達したことを確かめたのち，直ちに電撃療法を行う。4) 併用使用：本剤は局所麻酔剤あるいは，吸入麻酔剤と併用することができる。通常 2～4mL (2.5% 溶液で 50～100mg) を間歇的に静脈内注入。点滴投与を行う場合は，静脈内点滴麻酔法に準ずる。5) 痙攣時における使用：患者の全身状態を観察しながら，通常 2～8mL (2.5% 溶液で 50～200mg) を痙攣が止まるまで徐々に注入。</p> <p>2. 直腸内注入            [溶液濃度] 10% 水溶液 [投与量] 20～40mg/kg (10% 溶液で 0.2～0.4mL/kg) を基準とする。[注入法] 溶液を注射器に入れ，注射器の先に導尿用カテーテルをつけ肛門より直腸に挿入し，注腸。注入後 15 分で麻酔にはいり，約 1 時間持続する。</p> <p>3. 筋肉内注射            [溶液濃度] 2.0～2.5% 水溶液，とくに 7 歳以下の小児に対しては 2% 溶液を使用する (2.5% 以上の濃度は組織の壊死をおこす危険がある)。[筋注部位] 大腿筋肉，上腕部筋肉など筋肉の多い部位を選んで注射する。[投与量] 20mg/kg (2% 溶液で 1mL/kg) を基準とする。[投与方法] 一度に全量を注入してはならず，全量を 2～3 等分して，5 分毎に必要なに応じて追加投与。注入後 5～15 分で麻酔にはいり，約 40～50 分程度持続する</p>

11. 中枢神経系用薬

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
<p>チオペンタールナトリウム  <u>ラボナール注射用 0.5g</u>                      (株) Ravonal (田辺三菱)                      0.5g/A                      【薬価】941.00円/A</p>	<p><b>【効】</b> 全身麻酔、全身麻酔の導入、局所麻酔剤・吸入麻酔剤との併用、精神神経科における電撃療法の際の麻酔、局所麻酔剤中毒・破傷風・子癇等に伴う痙攣、精神神経科における診断（麻酔インタビュー）</p> <p><b>【用】（注）</b> 1. 静脈内投与                      [溶液濃度] 2.5% 水溶液（5% 溶液は静脈炎を起こすことがある）[投与量・投与方法] 調製したチオペンタール水溶液を静脈より注入。1) 全身麻酔の導入：最初に2～4mL（2.5% 溶液で50～100mg）を注入して患者の全身状態、抑制状態等を観察し、その感受性より追加量を決定。次に患者が応答しなくなるまで追加注入し、応答がなくなった時の注入量を就眠量とする。更に就眠量の半量ないし同量を追加注入した後、他の麻酔法に移行。気管内に挿管する場合は筋弛緩剤を併用。2) 短時間麻酔（a）患者とコンタクトを保ちながら最初に2～3mL（2.5% 溶液で50～75mg）を10～15秒位の速度で注入後30秒間麻酔の程度、患者の全身状態を観察する。更に必要ならば2～3mLを同速度で注入し、患者の応答がなくなった時の注入量を就眠量とする。手術に先立ち、更に2～3mLを同速度で分割注入すれば、10～15分程度の麻酔が得られる。（b）短時間で手術が終了しない場合は、注射針を静脈中に刺したまま呼吸、脈拍、血圧、角膜反射、瞳孔対光反射等に注意しながら手術の要求する麻酔深度を保つように1～4mL（2.5% 溶液で25～100mg）を分割注入（1回の最大使用量は1gまで）。3) 精神神経科における電撃療法の際の麻酔：通常、12mL（2.5% 溶液で300mg）を25～35秒で注入し、必要な麻酔深度に達したことを確かめた後、直ちに電撃療法を行う。4) 併用使用：本剤は局所麻酔剤あるいは吸入麻酔剤と併用することができる。通常、2～4mL（2.5% 溶液で50～100mg）を間歇的に静脈内注入。点滴投与を行う場合は静脈内点滴麻酔法に準ずる。5) 痙攣時における使用：患者の全身状態を観察しながら、通常、2～8mL（2.5% 溶液で50～200mg）を痙攣が止まるまで徐々に注入。6) 精神神経科における診断（麻酔インタビュー）：約1mL/分で3～4mL注入し入眠させる。その後2～10分で呼びかければ覚醒し、質問に答えるようになればインタビューを実施する。その後は約1mL/分で追加注入。</p> <p>2. 直腸内注入                      [溶液濃度] 10% 水溶液 [投与量] 20～40mg/kg（10% 溶液で0.2～0.4mL/kg）を基準とする。[注入法] 溶液を注射器に入れ、注射器の先に導尿用カテーテルをつけ肛門より直腸に挿入し、注腸。注入後15分で麻酔に入り、約1時間持続する。</p> <p>3. 筋肉内注射                      [溶液濃度] 2.0～2.5% 水溶液、特に7歳以下の小児に対しては2% 溶液を使用する（2.5% 以上の濃度は組織の壊死を起こす危険がある）。[筋注部位] 大腿筋肉、上腕部筋肉など筋肉の多い部位を選んで注射する。[投与量] 20mg/kg（2% 溶液で1mL/kg）を基準とする。[投与方法] 一度に全量を注入してはならず、全量を2～3等分して、5分ごとに必要に応じて追加投与。注入後5～15分で麻酔に入り、約40～50分程度持続する</p>

1119. その他の全身麻酔剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
<p>ケタミン塩酸塩  <u>ケタラール静注用 200mg</u>                      (株) Ketalar (第一三共)                      200mg20mL/V                      【薬価】718.00円/瓶</p>	<p><b>【効】</b> 手術、検査及び処置時の全身麻酔及び吸入麻酔の導入</p> <p><b>【用】（注）</b> 初回1～2mg/kgを緩徐（1分間以上）に静注。必要に応じて、初回量と同量又は半量を追加</p>
<p>セボフルラン  <u>セボフルラン吸入麻酔液「ニッコー」</u>                      (株) Sevoflurane (丸石)                      250mL/瓶                      【薬価】29.00円/mL                      【先発品】セボフレン吸入麻酔液</p>	<p><b>【効】</b> 全身麻酔</p> <p><b>【用】（外）</b> 導入：本剤と酸素もしくは酸素・亜酸化窒素混合ガスとで導入。睡眠量の静脈麻酔剤を投与し、本剤と酸素もしくは酸素・亜酸化窒素混合ガスでも導入できる。本剤による導入は、0.5～5.0%で行うことができる。維持：患者の臨床徴候を観察しながら、酸素・亜酸化窒素と併用し、最小有効濃度で外科的麻酔状態を維持。4.0%以下の濃度で維持できる</p>

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
デスフルラン <u>スープレン吸入麻酔液</u> ㊞ Suprane(バクスター・ジャパン) 240mL/瓶 <b>【薬価】</b> 40.30 円/mL	<b>【効】</b> 全身麻酔の維持 <b>【用】(外)</b> 3.0%の濃度で開始し、適切な麻酔深度が得られるよう患者の全身状態を観察しながら、濃度を調節。亜酸化窒素の併用の有無にかかわらず、7.6%以下の濃度で外科的手術に適切な麻酔深度が得られる
ドロペリドール <u>ドロレプタン注射液 25mg</u> ㊞ Droleptan (アルフレッサ) 25mg10mL/V <b>【薬価】</b> 98.00 円/mL	<b>【効】</b> ①フェンタニルとの併用による手術、検査及び処置時の全身麻酔並びに局所麻酔の補助。②ドロペリドールの単独投与による麻酔前投薬 <b>【用】(注)</b> ①導入麻酔剤として投与する場合には0.25～0.5mg/kg(本注射液として0.1～0.2mL/kg)をフェンタニル5～10μg/kg(フェンタニル注射液として0.1～0.2mL/kg)と共に緩徐に静注するか、又はブドウ糖液等に希釈して点滴静注。局所麻酔の補助として投与する場合には局所麻酔剤投与10～15分後に0.25mg/kg(本注射液として0.1mL/kg)をフェンタニル5μg/kg(フェンタニル注射液として0.1mL/kg)と共に緩徐に静注。②0.05～0.1mg/kg(本注射液として0.02～0.04mL/kg)を麻酔開始30～60分前に筋注
プロポフォール <u>1%ディプリバン注-キット</u> ㊞ Diprivan (サンド) 500mg50mL/本 <b>【薬価】</b> 1,280.00 円/筒	<b>【効】</b> ①全身麻酔の導入及び維持。②集中治療における人工呼吸中の鎮静 <b>【用】(注)</b> ①(1)ディプリフェューザー TCI 機能を用いない投与方法 1) 導入：0.5mg/kg/10秒(本剤として0.05mL/kg/10秒)で、患者の全身状態を観察しながら、就眠が得られるまで静注。ASAIII及びIVの患者には、より緩徐に投与。2.0～2.5mg/kg(本剤として0.20～0.25mL/kg)で就眠が得られる。 2) 維持：酸素もしくは酸素・亜酸化窒素混合ガスと併用し、静注。適切な麻酔深度が得られるよう患者の全身状態を観察しながら、投与速度を調節。4～10mg/kg/時(本剤として0.4～1.0mL/kg/時)で適切な麻酔深度が得られる。鎮痛剤(麻薬性鎮痛剤、局所麻酔剤等)を併用。局所麻酔剤併用時には通常より低用量で適切な麻酔深度が得られる。 (2)ディプリフェューザー TCI 機能を用いる投与方法 1) 導入：目標血中濃度3.0μg/mLで静注を開始し、投与開始3分後に就眠が得られない場合には1分毎に1.0～2.0μg/mLずつ目標血中濃度を上げる。目標血中濃度3.0～6.0μg/mL、投与開始後1～3分で就眠が得られる。高齢者、ASAIII及びIVの患者には、より低い目標血中濃度で投与を開始。 2) 維持：酸素もしくは酸素・亜酸化窒素混合ガスと併用し、本剤を静注。適切な麻酔深度が得られるよう患者の全身状態を観察しながら、目標血中濃度を調節。目標血中濃度2.0～5.0μg/mLで適切な麻酔深度が得られる。鎮痛剤(麻薬性鎮痛剤、局所麻酔剤等)を併用。 ②0.3mg/kg/時(本剤として0.03mL/kg/時)で、持続注入にて静注を開始し、適切な鎮静深度が得られるよう患者の全身状態を観察しながら、投与速度を調節。0.3～3.0mg/kg/時(本剤として0.03～0.30mL/kg/時)で適切な鎮静深度が得られる。必要に応じて鎮痛剤を併用
プロポフォール <u>②プロポフォール静注 1%20mL「マルイシ」</u> ㊞ Propofol (丸石) 200mg20mL/A <b>【薬価】</b> 594.00 円/A <b>【先発品】</b> 1%ディプリバン注 <u>②プロポフォール静注 1%50mL「マルイシ」</u> ㊞ Propofol (丸石) 500mg50mL/V <b>【薬価】</b> 886.00 円/瓶 <b>【先発品】</b> 1%ディプリバン注	<b>【効】</b> ①全身麻酔の導入及び維持。②集中治療における人工呼吸中の鎮静 <b>【用】(注)</b> ①1) 導入：0.5mg/kg/10秒(本剤として0.05mL/kg/10秒)で、患者の全身状態を観察しながら、就眠が得られるまで静注。ASAIII及びIVの患者には、より緩徐に投与。2.0～2.5mg/kg(本剤として0.20～0.25mL/kg)で就眠が得られる。 2) 維持：酸素もしくは酸素・亜酸化窒素混合ガスと併用し、静注。適切な麻酔深度が得られるよう患者の全身状態を観察しながら、投与速度を調節。4～10mg/kg/時(本剤として0.4～1.0mL/kg/時)で適切な麻酔深度が得られる。鎮痛剤(麻薬性鎮痛剤、局所麻酔剤等)を併用。局所麻酔剤併用時には通常より低用量で適切な麻酔深度が得られる。 ②0.3mg/kg/時(本剤として0.03mL/kg/時)で、持続注入にて静注を開始し、適切な鎮静深度が得られるよう患者の全身状態を観察しながら、投与速度を調節。0.3～3.0mg/kg/時(本剤として0.03～0.30mL/kg/時)で適切な鎮静深度が得られる。必要に応じて鎮痛剤を併用

11. 中枢神経系用薬

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
レミゾラムベシル酸塩 <u>アネレム静注用 50mg</u> ㊞ Anerem (ムンディ) 50mg/Vi 【薬価】 2,218.00 円 / 瓶	【効】 全身麻酔の導入及び維持 【用】 (注) 導入：12mg/kg/時の速度で、患者の全身状態を観察しながら、意識消失が得られるまで静脈内へ持続注入。患者の年齢、状態に応じて投与速度を適宜減速 維持：1mg/kg/時の速度で静脈内への持続注入を開始し、適切な麻酔深度が維持できるよう患者の全身状態を観察しながら、投与速度を適宜調節するが、上限は2mg/kg/時とする。患者の年齢、状態に応じて投与開始速度を適宜減速。覚醒徴候が認められた場合は、最大0.2mg/kgを静注してもよい

112. 催眠鎮静剤, 抗不安剤

1124. ベンゾジアゼピン系製剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
アルプラゾラム <u>コンスタン 0.4mg錠 (院外)</u> ㊞ Constan (武田) 0.4mg/T 【薬価】 5.90 円 / T ㊞ <u>後アルプラゾラム錠 0.4mg 「サワイ」</u> ㊞ Alprazolam (沢井) 0.4mg/T 【薬価】 5.70 円 / T 【先発品】 コンスタン 0.4mg錠, ソラナックス 0.4mg錠	【効】 心身症(胃・十二指腸潰瘍, 過敏性腸症候群, 自律神経失調症)における身体症候ならびに不安・緊張・抑うつ・睡眠障害 【用】 (内) 1日1.2mgを3回に分割。増量する場合には最高用量を1日2.4mgとして漸次増量し, 3~4回に分割。高齢者:1回0.4mgの1日1~2回投与から開始し, 増量する場合でも1日1.2mgまで
エスタゾラム <u>ユーロジン 2mg錠 (院外)</u> ㊞ Eurodin (武田) 2mg/T 【薬価】 10.10 円 / T ㊞ <u>後エスタゾラム錠 2mg 「アメル」</u> ㊞ Estazolam (共和) 2mg/T 【薬価】 7.90 円 / T 【先発品】 ユーロジン 2mg錠	【効】 ①不眠症, ②麻酔前投薬 【用】 (内) ①1回1~4mgを就寝前, ②手術前夜:1回1~2mgを就寝前, 麻酔前:1回2~4mg
クロキサゾラム <u>セバゾン錠 2</u> ㊞ Sepazon (第一三共) 2mg/T 【薬価】 5.80 円 / T	【効】 ①神経症における不安・緊張・抑うつ・強迫・恐怖・睡眠障害, ②心身症(消化器疾患, 循環器疾患, 更年期障害, 自律神経失調症)における身体症候ならびに不安・緊張・抑うつ, ③術前の不安除去 【用】 (内) ①②1日3~12mgを3回に分割, ③0.1~0.2mg/kgを手術前
ジアゼパム <u>ジアゼパム注射液 10mg 「NIG」</u> ㊞ Diazepam (武田) 10mg/管 【薬価】 83.00 円 / A	【効】 ①神経症における不安・緊張・抑うつ, ②次記疾患及び状態における不安・興奮・抑うつの軽減:麻酔前, 麻酔導入時, 麻酔中, 術後, アルコール依存症の禁断(離脱)症状, 分娩時, ③次記状態における痙攣の抑制:てんかん様重積状態, 有機リン中毒, カルバメート中毒 【用】 (注) 初回10mgをできるだけ緩徐に静注又は筋注。以後必要に応じて3~4時間ごとに注射。静注には, なるべく太い静脈を選んで, できるだけ緩徐に(2分以上の時間をかけて)

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
ジアゼパム <u>セルシン散 1% (院外)</u> ㊞ Cercine (武田) 10mg/g <b>【薬価】</b> 11.70 円 /g <u>2mgセルシン錠</u> ㊞ Cercine (武田) 2mg/T <b>【薬価】</b> 6.00 円 /T <u>ホリゾン錠 5mg</u> ㊞ Horizon (丸石) 5mg/T <b>【薬価】</b> 9.40 円 /T	<b>【効】</b> ①神経症における不安・緊張・抑うつ。うつ病における不安・緊張。心身症（消化器疾患、循環器疾患、自律神経失調症、更年期障害、腰痛症、頸肩腕症候群）における身体症候並びに不安・緊張・抑うつ。②次記疾患における筋緊張の軽減：脳脊髄疾患に伴う筋痙攣・疼痛。③麻酔前投薬 <b>【用】</b> (内) ① 1回2～5mgを1日2～4回。外来患者は1日量15mg以内。小児：3歳以下は1日量1～5mg、4～12歳は1日量2～10mg、それぞれ1～3回に分割。② 1回2～10mgを1日3～4回。③ 1回5～10mgを就寝前又は手術前
ジアゼパム <u>セルシン注射液 10mg</u> ㊞ Cercine (武田) 10mg/A <b>【薬価】</b> 83.00 円 /A	<b>【効】</b> ①神経症における不安・緊張・抑うつ。②次記疾患及び状態における不安・興奮・抑うつの軽減：麻酔前、麻酔導入時、麻酔中、術後、アルコール依存症の禁断（離脱）症状、分娩時。③てんかん様重積状態における痙攣の抑制 <b>【用】</b> (注) 初回10mgをできるだけ緩徐に静注又は筋注。以後必要に応じて3～4時間ごとに注射。静注には、なるべく太い静脈を選んで、できるだけ緩徐に（2分以上の時間をかけて）
ジアゼパム <u>ダイアップ坐剤 4</u> ㊞ Diapp (高田) 4mg/個 <b>【薬価】</b> 54.10 円 / 個 <u>ダイアップ坐剤 6</u> ㊞ Diapp (高田) 6mg/個 <b>【薬価】</b> 62.10 円 / 個 <u>ダイアップ坐剤 10</u> ㊞ Diapp (高田) 10mg/個 <b>【薬価】</b> 70.30 円 / 個	<b>【効】</b> 小児に対して次の目的に用いる：熱性痙攣及びてんかんの痙攣発作の改善 <b>【用】</b> (外) 小児：1回0.4～0.5mg/kgを1日1～2回、直腸内に挿入。1日1mg/kgまで
トリアゾラム <u>ハルシオン 0.25mg錠 (院外)</u> ㊞ Halcion (ファイザー) 0.25mg/T <b>【薬価】</b> 9.90 円 /T <u>後トリアゾラム錠 0.25mg「日医工」</u> ㊞ Triazolam (日医工) 0.25mg/錠 <b>【薬価】</b> 5.90 円 /T <b>【先発品】</b> ハルシオン 0.25mg錠	<b>【効】</b> ①不眠症。②麻酔前投薬 <b>【用】</b> (内) ① 1回0.25mgを就寝前。高度な不眠症には0.5mg投与可。高齢者：1回0.125mg～0.25mgまで。②手術前夜：1回0.25mgを就寝前。必要に応じ0.5mgを投与可
ニトラゼパム <u>ベンザリン錠 5</u> ㊞ Benzalin (共和) 5mg/T <b>【薬価】</b> 8.80 円 /T	<b>【効】</b> ①不眠症。②麻酔前投薬。③異型小発作群：點頭てんかん、ミオクロヌス発作、失立発作等。④焦点性発作：焦点性痙攣発作、精神運動発作、自律神経発作等 <b>【用】</b> (内) ① 1回5～10mgを就寝前。② 1回5～10mgを就寝前又は手術前。③④成人・小児とも1日5～15mgを適宜分割投与



11. 中枢神経系用薬

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
フルタゾラム <u>コレミナル錠 4mg</u> Coreminal (沢井) 4mg/T 【薬価】7.00 円 /T	【効】心身症（過敏性腸症候群，慢性胃炎，胃・十二指腸潰瘍）における身体症候ならびに不安・緊張・抑うつ 【用】(内) 1日12mgを3回に分割
プロチゾラム <u>レンドルミンD錠 0.25mg (院外)</u> ㊞ Lendormin D (日本ベーリンガー) 0.25mg/T 【薬価】14.70 円 /T ㊞ <u>プロチゾラムOD錠 0.25mg「サワイ」</u> ㊞ Brotizolam OD (沢井) 0.25mg/T 【薬価】10.10 円 /T 【先発品】レンドルミンD錠0.25mg	【効】①不眠症，②麻酔前投薬 【用】(内) ①1回0.25mgを就寝前，②手術前夜：1回0.25mgを就寝前，麻酔前：1回0.5mg
プロマゼパム <u>レキソタン錠 2</u> ㊞ Lexotan (サンド) 2mg/T 【薬価】5.90 円 /T	【効】①神経症における不安・緊張・抑うつ及び強迫・恐怖，うつ病における不安・緊張，②心身症（高血圧症，消化器疾患，自律神経失調症）における身体症候並びに不安・緊張・抑うつ及び睡眠障害，③麻酔前投薬 【用】(内) ①1日量6～15mgを1日2～3回に分割，②1日量3～6mgを1日2～3回に分割，③5mgを就寝前又は手術前
ミダゾラム <u>ドルミカム注射液 10mg</u> ㊞ Dormicum (丸石) 10mg/A 【薬価】103.00 円 /A	【効】①麻酔前投薬，②全身麻酔の導入・維持，③集中治療における人工呼吸中の鎮静，④歯科・口腔外科領域における手術及び処置時の鎮静 【用】(注) ①0.08～0.10mg/kgを手術前30分～1時間に筋注，修正在胎45週以上（在胎週数＋出生後週数）の小児：0.08～0.15mg/kgを手術前30分～1時間に筋注，②0.15～0.30mg/kgを静注し，必要に応じて初回量の半量ないし同量を追加投与，静注する場合には，なるべく太い静脈を選んで，できるだけ緩徐に（1分間以上の時間をかけて），③1）導入：初回投与は，0.03mg/kgを少なくとも1分以上かけて静注，より確実な鎮静導入が必要とされる場合の初回投与量は0.06mg/kgまで，必要に応じて，0.03mg/kgを少なくとも5分以上の間隔を空けて追加投与，初回投与及び追加投与の総量は0.30mg/kgまで，修正在胎45週以上（在胎週数＋出生後週数）の小児：初回投与は0.05～0.20mg/kgを少なくとも2～3分以上かけて静注，必要に応じて，初回量と同量を少なくとも5分以上の間隔を空けて追加投与，2）維持：0.03～0.06mg/kg/時より持続静脈内投与を開始，鎮静状態をみながら適宜増減，（0.03～0.18mg/kg/時の範囲が推奨される），修正在胎45週以上（在胎週数＋出生後週数）の小児：0.06～0.12mg/kg/時より持続静脈内投与を開始し，鎮静状態をみながら適宜増減，（投与速度の増減は25%の範囲内とする），修正在胎45週未満（在胎週数＋出生後週数）の小児のうち，修正在胎32週未満では0.03mg/kg/時，修正在胎32週以上では0.06mg/kg/時より持続静脈内投与を開始し，鎮静状態をみながら適宜増減，④初回投与として1～2mgをできるだけ緩徐に（1～2mg/分）静注し，必要に応じて0.5～1mgを少なくとも2分以上の間隔を空けて，できるだけ緩徐に（1～2mg/分）追加，初回の目標鎮静レベルに至るまでの，初回投与及び追加投与の総量は5mgまで
メダゼパム <u>レスミット錠 5</u> ㊞ Resmit (共和) 5mg/T 【薬価】5.70 円 /T	【効】①神経症における不安・緊張・抑うつ，②心身症（消化器疾患，循環器疾患，内分泌系疾患，自律神経失調症）における身体症候並びに不安・緊張・抑うつ 【用】(内) 1日10～30mg



商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
ロフラゼパ酸エチル <u>メイラックス錠 1mg</u> (商) Meilax (Meiji Seika) 1mg/T <b>【薬価】</b> 11.60 円 /T (後) <u>ロフラゼパ酸エチル錠 1mg 「サイワイ」</u> (商) Ethyl loflazepate (沢井) 1mg/T <b>【薬価】</b> 5.90 円 /T <b>【先発品】</b> メイラックス錠 1mg	<b>【効】</b> ①神経症における不安・緊張・抑うつ・睡眠障害, ②心身症(胃・十二指腸潰瘍, 慢性胃炎, 過敏性腸症候群, 自律神経失調症)における不安・緊張・抑うつ・睡眠障害 <b>【用】</b> (内) 2mgを1日1～2回に分割
ロラゼパム <u>ワイパックス錠 0.5 (院内)</u> (商) Wypax (ファイザー) 0.5mg/T <b>【薬価】</b> 5.90 円 /T	<b>【効】</b> ①神経症における不安・緊張・抑うつ, ②心身症(自律神経失調症, 心臓神経症)における身体症候並びに不安・緊張・抑うつ <b>【用】</b> (内) 1日1～3mgを2～3回に分割
ロルメタゼパム <u>エバミール錠 1.0</u> (商) Evamyl (バイエル) 1mg/T <b>【薬価】</b> 14.10 円 /T	<b>【効】</b> 不眠症 <b>【用】</b> (内) 1回1～2mgを就寝前, 高齢者: 1回2mgまで

## 1125. バルビツール酸系及びチオバルビツール酸系製剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
フェノバルビタール <u>フェノバル散 10%</u> (商) (商) Phenobal (藤永) 100mg/g <b>【薬価】</b> 7.50 円 /g	<b>【効】</b> ①不眠症, ②不安緊張状態の鎮静, てんかんの痙攣発作: 強直間代発作(全般痙攣発作, 大発作), 焦点発作(ジャクソン型発作を含む), 自律神経発作, 精神運動発作 <b>【用】</b> (内) ①1回30～200mgを就寝前, ②1日30～200mgを1～4回に分割
フェノバルビタール <u>フェノバル注射液 100mg</u> (商) (商) Phenobal (藤永) 100mg1mL/A <b>【薬価】</b> 71.00 円 /A	<b>【効】</b> ①不安緊張状態の鎮静(緊急に必要な場合), ②てんかんの痙攣発作: 強直間代発作(全般痙攣発作, 大発作), 焦点発作(ジャクソン型発作を含む), ③自律神経発作, 精神運動発作 <b>【用】</b> (注) 1回50～200mgを1日1～2回, 皮下又は筋注

## 1129. その他の催眠鎮静剤, 抗不安剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
エソゾピクロン (後) <u>エソゾピクロン錠 1mg 「ニプロ」</u> Eszopiclone (ニプロ) 1mg/T <b>【薬価】</b> 10.60 円 /T <b>【先発品】</b> ルネスタ錠 1mg	<b>【効】</b> 不眠症 <b>【用】</b> (内) 1回2mgを, 高齢者には1回1mgを就寝前, 1回3mgまで, 高齢者では1回2mgまで

11. 中枢神経系用薬

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
<p>ゾピクロン <b>アモバン錠 7.5 (院外)</b> Ⓢ Amoban (日医工) 7.5mg/T 【薬価】13.10 円/T Ⓢ<b>ゾピクロン錠 7.5mg「サワイ」(院内)</b> Ⓢ Zopiclone (沢井) 7.5mg/T 【薬価】6.50 円/T 【先発品】アモバン錠 7.5</p>	<p>【効】①不眠症. ②麻酔前投薬 【用】(内) ① 1回 7.5～10mgを就寝前. 10mgまで. ② 1回 7.5～10mgを就寝前又は手術前. 10mgまで</p>
<p>ゾルピデム 酒石酸塩 <b>マイスリー錠 5mg (院外)</b> Ⓢ Myslee (アステラス) 5mg/T 【薬価】24.20 円/T Ⓢ<b>ゾルピデム酒石酸塩 OD 錠 5mg「サワイ」</b> Ⓢ Zolpidem tartrate OD (沢井) 5mg/T 【薬価】10.10 円/T 【先発品】マイスリー錠 5mg</p>	<p>【効】不眠症 (統合失調症及び躁うつ病に伴う不眠症は除く) 【用】(内) 1回 5～10mgを就寝直前. 高齢者: 1回 5mgから投与を開始. 1日 10mgまで</p>
<p>タンドスピロンクエン酸塩 <b>セディール錠 10mg (院外)</b> Ⓢ Sediel (大日本住友) 10mg/T 【薬価】19.30 円/T</p>	<p>【効】①心身症 (自律神経失調症, 本態性高血圧症, 消化性潰瘍) における身体症状ならびに抑うつ, 不安, 焦躁, 睡眠障害. ②神経症における抑うつ, 恐怖 【用】(内) 1日 30mgを3回に分割. 1日 60mgまで</p>
<p>デクスメトミジン塩酸塩 Ⓢ<b>デクスメトミジン静注液 200 μg/50mL シリンジ「ニプロ」</b> Ⓢ Dexmedetomidine (ニプロ) 200 μg/50mL 【薬価】1,984.00 円/筒 【先発品】プレセデックス静注液 200 μg/50mL シリンジ「ファイザー」</p>	<p>【効】①集中治療における人工呼吸中及び離脱後の鎮静. ②局所麻酔下における非挿管での手術及び処置時の鎮静 【用】(注) ① 6 μg/kg/時で10分間持続静注し (初期負荷投与), 続いて患者の状態に合わせて, 至適鎮静レベルが得られる様, 維持量として 0.2～0.7 μg/kg/時の範囲で持続静注 (維持投与). 維持投与から開始することも可. 投与速度を適宜減速. ② 6 μg/kg/時で10分間持続静注し (初期負荷投与), 続いて患者の状態に合わせて, 至適鎮静レベルが得られる様, 維持量として 0.2～0.7 μg/kg/時の範囲で持続静注 (維持投与). 投与速度を適宜減速</p>
<p>トリクロホスナトリウム <b>トリクロロールシロップ 10%</b> Ⓢ Tricloryl (アルフレッサ) 100mg/mL 【薬価】10.20 円/mL</p>	<p>【効】①不眠症. ②脳波・心電図検査等における睡眠 【用】(内) 1回 1～2g (本剤として 10～20mL) を就寝前又は検査前. 20～80mg/kg (本剤として 0.2～0.8mL/kg) を標準とし, 総量 2g (本剤として 20mL) まで. 幼小児は年齢により適宜減量</p>

## 113. 抗てんかん剤

## 1132. ヒダントイン系製剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
フェニトイン <b>アレビアチン散 10%</b> Ⓢ Aleviatin (住友ファーマ) 100mg/g 【薬価】12.10 円/g	【効】①てんかんの痙攣発作:強直間代発作(全般痙攣発作,大発作),焦点発作(ジャクソン型発作を含む),②自律神経発作,③精神運動発作 【用】(内)1日200~300mg,小児:次記用量を毎食後3回に分割,学童:100~300mg,幼児:50~200mg,乳児:20~100mg
フェニトイン <b>アレビアチン注 250mg</b> Ⓢ Aleviatin (大日本住友) 250mg5mL/A 【薬価】124.00 円/A	【効】①てんかん様痙攣発作が長時間引き続いて起こる場合(てんかん発作重積症),②経口投与が不可能で,かつ,痙攣発作の出現が濃厚に疑われる場合(特に意識障害,術中,術後),③急速にてんかん様痙攣発作の抑制が必要な場合 【用】(注)125~250mg(本剤2.5~5mL)を,1分間1mLを超えない速度で徐々に静注,以上の用量で発作が抑制できないときには,30分後更に100~150mg(2~3mL)を追加するか,他の対策を考慮,小児:成人量を基準として,体重により決定,痙攣が消失し,意識が回復すれば経口に切り替える
ホスフェニトインナトリウム水和物 <b>ホストイン静注 750mg</b> Ⓢ Fostoin (ノーベル) 750mg10mL/V(ホスフェニトインナトリウムとして) 【薬価】6,419.00 円/瓶	【効】①てんかん重積状態,②脳外科手術又は意識障害(頭部外傷等)時のてんかん発作の発現抑制,③フェニトインを経口投与しているてんかん患者における一時的な代替療法 【用】(注)成人又は2歳以上の小児には,次記の用法・用量にて投与,①初回投与:ホスフェニトインナトリウムとして22.5mg/kgを静注,3mg/kg/分又は150mg/分のいずれか低い方を超えないこと,維持投与:5~7.5mg/kg/日を1回又は分割にて静注,1mg/kg/分又は75mg/分のいずれか低い方を超えないこと,②初回投与:15~18mg/kgを静注,1mg/kg/分又は75mg/分のいずれか低い方を超えないこと,維持投与:5~7.5mg/kg/日を1回又は分割にて静注,1mg/kg/分又は75mg/分のいずれか低い方を超えないこと,③経口フェニトインの1日投与量の1.5倍量を,1日1回又は分割にて静注,1mg/kg/分又は75mg/分のいずれか低い方を超えないこと

## 1139. その他の抗てんかん剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
カルバマゼピン <b>カルバマゼピン細粒 50%「フジナガ」(院内)</b> Carbamazepine (藤永=第一三共) 500mg/g 【薬価】18.80 円/g 【先発品】テグレトール細粒 50% <b>テグレトール錠 200mg</b> Tegretol (サンファーマ) 200mg/T 【薬価】8.40 円/T	【効】①精神運動発作,てんかん性格及びてんかんに伴う精神障害,てんかんの痙攣発作[強直間代発作(全般痙攣発作,大発作)],②躁病,躁うつ病の躁状態,統合失調症の興奮状態,③三叉神経痛 【用】(内)①最初1日量200~400mgを1~2回に分割し,至適効果が得られるまで(1日600mg)徐々に増量,1日1200mgまで,小児:1日100~600mgを分割,②最初1日量200~400mgを1~2回に分割し,至適効果が得られるまで(1日600mg)徐々に増量,1日1200mgまで,③最初1日量200~400mgからはじめ,1日600mgまでを分割するが,1日800mgまで
クロナゼパム <b>リボトリール錠 0.5mg</b> Ⓢ Rivotril (中外) 0.5mg/T 【薬価】9.30 円/T	【効】①小型(運動)発作[ミオクローニー発作,失立(無動)発作,點頭てんかん(幼児痙攣発作,BNS痙攣等)],②精神運動発作,③自律神経発作 【用】(内)成人・小児:初回量1日0.5~1mgを1~3回に分割,徐々に増量,維持量は1日2~6mgを1~3回に分割,乳・幼児:初回量1日0.025mg/kgを1~3回に分割,徐々に増量,維持量は1日0.1mg/kgを1~3回に分割
クロバザム <b>マイスタン錠 10mg (院外)</b> Ⓢ Mystan (大日本住友) 10mg/T 【薬価】29.90 円/T	【効】他の抗てんかん薬で十分な効果が認められないてんかんの次記発作型における抗てんかん薬との併用,①部分発作:単純部分発作,複雑部分発作,二次性全般化強直間代発作,②全般発作:強直間代発作,強直発作,非定型欠神発作,ミオクローニー発作,脱力発作 【用】(内)1日10mgから始め,徐々に増量,維持量は1日10~30mgを1~3回に分割(1日量は40mgまで),小児:1日0.2mg/kgから始め,症状に応じて徐々に増量,維持量は1日0.2~0.8mg/kgを1~3回に分割(1日量は1.0mg/kgまで)

11. 中枢神経系用薬

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
<p>ゾニサミド <b>エクセگران錠 100mg</b> Ⓜ Excegran (大日本住友) 100mg/T 【薬価】19.10 円/T</p>	<p>【効】部分てんかん及び全般てんかんの次記発作型。①部分発作:単純部分発作 [焦点発作 (ジャクソン型発作を含む), 自律神経発作, 精神運動発作], 複雑部分発作 [精神運動発作, 焦点発作], 二次性全般化強直間代痙攣 [強直間代発作 (大発作)]. ②全般発作:強直間代発作 [強直間代発作 (全般痙攣発作, 大発作)], 強直発作 [全般痙攣発作], 非定型欠伸発作 [異型小発作]. ③混合発作 【用】(内) 最初1日100～200mgを1～3回に分割, 以後1～2週ごとに増量して1日量200～400mgまで漸増し, 1～3回に分割, 最高1日量は600mgまで. 小児: 最初1日2～4mg/kgを1～3回に分割, 以後1～2週ごとに増量して1日量4～8mg/kgまで漸増し, 1～3回に分割, 最高1日量は12mg/kgまで</p>
<p>バルプロ酸ナトリウム <b>セレニカ R 顆粒 40%</b> Selenica R (興和) 400mg/g 【薬価】29.10 円/g</p>	<p>【効】①各種てんかん (小発作・焦点発作・精神運動発作ならびに混合発作) 及びてんかんに伴う性格行動障害 (不機嫌・易怒性等) の治療. ②躁病及び躁うつ病の躁状態の治療. ③片頭痛発作の発症抑制 【用】(内) ①②400～1200mgを1日1回, ③400～800mgを1日1回, 1日量として1000mgまで</p>
<p>バルプロ酸ナトリウム <b>デパケン錠 200mg (院外)</b> Depakene (協和キリン) 200mg/T 【薬価】10.10 円/T</p>	<p>【効】①各種てんかん (小発作・焦点発作・精神運動発作ならびに混合発作) 及びてんかんに伴う性格行動障害 (不機嫌・易怒性等) の治療. ②躁病及び躁うつ病の躁状態の治療. ③片頭痛発作の発症抑制 【用】(内) ①②1日量400～1200mgを1日2～3回に分割, ③1日量400～800mgを1日2～3回に分割, 1日量として1000mgまで</p>
<p>バルプロ酸ナトリウム <b>バルプロ酸ナトリウム錠 200mg 「アメル」</b> Sodium valproate (共和) 200mg/T 【薬価】10.10 円/T</p>	<p>【効】①各種てんかん (小発作・焦点発作・精神運動発作ならびに混合発作) 及びてんかんに伴う性格行動障害 (不機嫌・易怒性等) の治療. ②躁病及び躁うつ病の躁状態の治療. ③片頭痛発作の発症抑制 【用】(内) ①②1日量400～1200mgを1日2～3回に分割, ③1日量400～800mgを1日2～3回に分割, 1日量として1000mgまで</p>
<p>バルプロ酸ナトリウム <b>デパケンシロップ 5% (院外)</b> Depakene (協和キリン) 5%50mg/mL 【薬価】7.70 円/mL Ⓜ<b>バルプロ酸 Na シロップ 5%「フシナガ」</b> Sodium valproate (第一三共) 5%50mg/mL 【薬価】6.80 円/mL 【先発品】デパケンシロップ 5%</p>	<p>【効】①各種てんかん (小発作・焦点発作・精神運動発作ならびに混合発作) 及びてんかんに伴う性格行動障害 (不機嫌・易怒性等) の治療. ②躁病及び躁うつ病の躁状態の治療. ③片頭痛発作の発症抑制 【用】(内) ①②1日量400～1200mg (本剤として8～24mL) を1日2～3回に分割, ③1日量400～800mg (本剤として8～16mL) を1日2～3回に分割, 1日量として1000mg (本剤として20mL) まで</p>
<p>バルプロ酸ナトリウム <b>デパケン R 錠 100mg (院外)</b> Depakene R (協和キリン) 100mg/T 【薬価】9.70 円/T Ⓜ<b>バルプロ酸ナトリウム徐放錠 A100mg 「トーフ」</b> Sodium valproate (東和薬品) 100mg/T 【薬価】6.90 円/T 【先発品】デパケン R 錠 100mg</p>	<p>【効】①各種てんかん (小発作・焦点発作・精神運動発作ならびに混合発作) 及びてんかんに伴う性格行動障害 (不機嫌・易怒性等) の治療. ②躁病及び躁うつ病の躁状態の治療. ③片頭痛発作の発症抑制 【用】(内) ①②1日量400～1200mgを1日1～2回に分割, ③1日量400～800mgを1日1～2回に分割, 1日量として1000mgまで</p>

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
ベランパネル水和物 <u>フィコンパ錠 2mg</u> Fycompa (エーザイ) 2mg/T <b>【薬価】</b> 195.70 円 / T	<b>【効】</b> ①てんかん患者の部分発作（二次性全般化発作を含む）、②他の抗てんかん薬で十分な効果が認められないてんかん患者の強直間代発作に対する抗てんかん薬との併用療法 <b>【用】</b> (内) ① [単剤療法] 成人及び4歳以上の小児には1日1回2mgの就寝前経口投与より開始、その後2週間以上の間隔をあけて2mgずつ漸増。維持用量は1日1回4～8mg。症状により2週間以上の間隔をあけて2mg以下ずつ適宜増減するが、1日最高8mgまで。[併用療法] 成人及び12歳以上の小児：1日1回2mgの就寝前経口投与より開始、その後1週間以上の間隔をあけて2mgずつ漸増。本剤の代謝を促進する抗てんかん薬を併用しない場合の維持用量は1日1回4～8mg、併用する場合の維持用量は1日1回8～12mg。症状により1週間以上の間隔をあけて2mg以下ずつ適宜増減するが、1日最高12mgまで。4歳以上12歳未満の小児：1日1回2mgの就寝前経口投与より開始、その後2週間以上の間隔をあけて2mgずつ漸増。本剤の代謝を促進する抗てんかん薬を併用しない場合の維持用量は1日1回4～8mg、併用する場合の維持用量は1日1回8～12mg。症状により2週間以上の間隔をあけて2mg以下ずつ適宜増減するが、1日最高12mgまで。② [併用療法] 成人及び12歳以上の小児に1日1回2mgの就寝前経口投与より開始、その後1週間以上の間隔をあけて2mgずつ漸増。本剤の代謝を促進する抗てんかん薬を併用しない場合の維持用量は1日1回8mg、併用する場合の維持用量は1日1回8～12mg。症状により1週間以上の間隔をあけて2mg以下ずつ適宜増減するが、1日最高12mgまで
ラコサミド <u>ビムパット錠 100mg</u> Vimpat (第一三共) 50mg/T <b>【薬価】</b> 355.50 円 / T	<b>【効】</b> ①てんかん患者の部分発作（二次性全般化発作を含む）、②他の抗てんかん薬で十分な効果が認められないてんかん患者の強直間代発作に対する抗てんかん薬との併用療法 <b>【用】</b> (内) 成人：1日100mgより投与を開始し、その後1週間以上の間隔をあけて増量し、維持用量を1日200mgとするが、1日2回に分割。1日400mgを超えない範囲で適宜増減、増量は1週間以上の間隔をあけて1日用量として100mg以下ずつ。小児：4歳以上の小児には1日2mg/kgより投与を開始、その後1週間以上の間隔をあけて1日用量として2mg/kgずつ増量し、維持用量を体重30kg未満の小児には1日6mg/kg、体重30kg以上50kg未満の小児には1日4mg/kgとする。1日2回に分けて経口投与。症状により体重30kg未満の小児には1日12mg/kg、体重30kg以上50kg未満の小児には1日8mg/kgを超えない範囲で適宜増減、増量は1週間以上の間隔をあけて1日用量として2mg/kg以下ずつ。体重50kg以上の小児では、成人と同じ用法・用量
ラコサミド <u>ビムパット点滴静注 200mg</u> Vimpat (第一三共) 200mg20mL/瓶 <b>【薬価】</b> 4,298.00 円 / 瓶	<b>【効】</b> 一時的に経口投与ができない患者における、次記の治療に対するラコサミド経口製剤の代替療法：①てんかん患者の部分発作（二次性全般化発作を含む）、②他の抗てんかん薬で十分な効果が認められないてんかん患者の強直間代発作に対する抗てんかん薬との併用療法 <b>【用】</b> (注) 《ラコサミドの経口投与から本剤に切り替える場合》ラコサミド経口投与と同じ1日用量及び投与回数にて、1回量を30分から60分かけて点滴静注 《ラコサミドの経口投与に先立ち本剤を投与する場合》成人：1日100mgより投与を開始し、その後1週間以上の間隔をあけて増量し、維持用量を1日200mgとするが、いずれも1日2回に分け、1回量を30分から60分かけて点滴静注。小児：4歳以上の小児には1日2mg/kgより投与を開始し、その後1週間以上の間隔をあけて1日用量として2mg/kgずつ増量し、維持用量を体重30kg未満の小児には1日6mg/kg、体重30kg以上50kg未満の小児には1日4mg/kgとする。1日2回に分け、1回量を30分から60分かけて点滴静注。体重50kg以上の小児では、成人と同じ用法・用量いずれの場合においても、症状により適宜増減できるが、1日最高投与量及び増量方法は次記のとおりとすること 成人：1日最高投与量は400mgを超えないこととし、増量は1週間以上の間隔をあけて1日用量として100mg以下ずつ。小児：4歳以上の小児のうち体重30kg未満の小児では1日12mg/kg、体重30kg以上50kg未満の小児では1日8mg/kgを超えないこととし、増量は1週間以上の間隔をあけて1日用量として2mg/kg以下ずつ。体重50kg以上の小児では、成人と同じ1日最高投与量及び増量方法



11. 中枢神経系用薬

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
<p>ラモトリギン  <u>ラミクタール錠 25mg</u>            (Ⓜ)            Lamictal            (グラクソ・スミスクライン)            25mg/T  <b>【薬価】</b> 41.70 円/T  <u>ラミクタール錠 100mg (院外)</u>            (Ⓜ)            Lamictal            (グラクソ・スミスクライン)            100mg/T  <b>【薬価】</b> 108.90 円/T</p>	<p><b>【効】</b> ①てんかん患者の次記発作に対する単剤療法：部分発作（二次性全般化発作を含む）、強直間代発作、定型欠伸発作。②他の抗てんかん薬で十分な効果が認められないてんかん患者の次記発作に対する抗てんかん薬との併用療法：部分発作（二次性全般化発作を含む）、強直間代発作、Lennox-Gastaut 症候群における全般発作。③双極性障害における気分エピソードの再発・再燃抑制</p> <p><b>【用】(内)</b>〔成人（錠 25・100mg）〕</p> <p>(1) てんかん患者に用いる場合</p> <p>(a) 単剤療法の場合（部分発作（二次性全般化発作を含む）及び強直間代発作に用いる場合）：最初の 2 週間は 1 日 25mg を 1 日 1 回経口投与し、次の 2 週間は 1 日 50mg を 1 日 1 回経口投与し、5 週目は 1 日 100mg を 1 日 1 回又は 2 回に分服。その後は、1～2 週間ごとに 1 日量として最大 100mg ずつ漸増。維持用量は 1 日 100～200mg とし、1 日 1 回又は 2 回に分服。症状に応じて適宜増減するが、増量は 1 週間以上の間隔をあけて 1 日量として最大 100mg ずつ、1 日用量は最大 400mg までとし、いずれも 1 日 1 回又は 2 回に分服</p> <p>(b) バルプロ酸ナトリウムを併用する場合：最初の 2 週間は 1 回 25mg を隔日に経口投与し、次の 2 週間は 1 日 25mg を 1 日 1 回経口投与。その後は、1～2 週間ごとに 1 日量として 25～50mg ずつ漸増。維持用量は 1 日 100～200mg とし、1 日 2 回に分服</p> <p>(c) バルプロ酸ナトリウムを併用しない場合※ 1</p> <p>(ア) 本剤のグルクロン酸抱合を誘導する薬剤※ 2 を併用する場合：最初の 2 週間は 1 日 50mg を 1 日 1 回経口投与し、次の 2 週間は 1 日 100mg を 1 日 2 回に分服。その後は、1～2 週間ごとに 1 日量として最大 100mg ずつ漸増。維持用量は 1 日 200～400mg とし、1 日 2 回に分服</p> <p>(イ) (ア) 以外の薬剤※ 3 を併用する場合：単剤療法の場合に従う</p> <p>(2) 双極性障害における気分エピソードの再発・再燃抑制に用いる場合</p> <p>(a) 単剤療法の場合：最初の 2 週間は 1 日 25mg を 1 日 1 回経口投与し、次の 2 週間は 1 日 50mg を 1 日 1 回又は 2 回に分服、5 週目は 1 日 100mg を 1 日 1 回又は 2 回に分服、6 週目以降は維持用量として 1 日 200mg を 1 日 1 回又は 2 回に分服。症状に応じて適宜増減するが、増量は 1 週間以上の間隔をあけて 1 日量として最大 100mg ずつ、1 日用量は最大 400mg までとし、いずれも 1 日 1 回又は 2 回に分服</p> <p>(b) バルプロ酸ナトリウムを併用する場合：最初の 2 週間は 1 回 25mg を隔日に経口投与し、次の 2 週間は 1 日 25mg を 1 日 1 回経口投与し、5 週目は 1 日 50mg を 1 日 1 回又は 2 回に分服。6 週目以降は維持用量として 1 日 100mg を 1 日 1 回又は 2 回に分服。症状に応じて適宜増減するが、増量は 1 週間以上の間隔をあけて 1 日量として最大 50mg ずつ、1 日用量は最大 200mg までとし、いずれも 1 日 1 回又は 2 回に分服</p> <p>(c) バルプロ酸ナトリウムを併用しない場合※ 1</p> <p>(ア) 本剤のグルクロン酸抱合を誘導する薬剤※ 2 を併用する場合：最初の 2 週間は 1 日 50mg を 1 日 1 回経口投与し、次の 2 週間は 1 日 100mg を 1 日 2 回に分服、5 週目は 1 日 200mg を 1 日 2 回に分服、6 週目は 1 日 300mg を 1 日 2 回に分服し、7 週目以降は維持用量として 1 日 300～400mg を 1 日 2 回に分服。症状に応じて適宜増減するが、増量は 1 週間以上の間隔をあけて 1 日量として最大 100mg ずつ、1 日用量は最大 400mg までとし、いずれも 1 日 2 回に分服</p> <p>(イ) (ア) 以外の薬剤※ 3 を併用する場合：単剤療法の場合に従う。※ 1：本剤のグルクロン酸抱合に対する影響が明らかでない薬剤による併用療法では、バルプロ酸ナトリウムを併用する場合の用法・用量に従う。※ 2 本剤のグルクロン酸抱合を誘導する薬剤：フェニトイン、カルバマゼピン、フェノバルビタール、プリミドン、リファンピシム、ロピナビル・リトナビル配合剤（相互作用及び「薬物動態 8.」の項参照）。※ 3 本剤のグルクロン酸抱合に対し影響を及ぼさない薬剤：アリピプラゾール、オランザピン、ゾニサミド、ガバペンチン、シメチジン、トピラマート、プレガバリン、リチウム、レベチラセタム、ペランパネル、ラコサミド（「薬物動態 8.」の項参照）。</p> <p>〔小児（錠小児用 2・5mg、錠 25・100mg）〕</p> <p>てんかん患者に用いる場合</p> <p>(1) 単剤療法の場合（定型欠伸発作に用いる場合）：最初の 2 週間は 1 日 0.3mg/kg を 1 日 1 回又は 2 回に分割して投与し、次の 2 週間は 1 日 0.6mg/kg を 1 日 1 回又は 2 回に分割して投与。その後は、1～2 週間毎に 1 日量として最大 0.6mg/kg ずつ漸増する。維持用量は 1 日 1～10mg/kg とし、1 日 1 回又は 2 回に分割して投与。増量は 1 週間以上の間隔をあけて 1 日量として最大 0.6mg/kg ずつ、1 日用量は最大</p>



商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
	<p>200mgまで、いずれも1日1回又は2回に分割して投与。</p> <p>(2) バルプロ酸ナトリウムを併用する場合：最初の2週間は1日0.15mg/kgを1日1回経口投与し、次の2週間は1日0.3mg/kgを1日1回経口投与。その後は、1～2週間ごとに1日量として最大0.3mg/kgずつ漸増。維持用量は、バルプロ酸ナトリウムに加えて本剤のグルクロン酸抱合を誘導する薬剤※2を併用する場合は1日1～5mg/kgとし、本剤のグルクロン酸抱合を誘導する薬剤※2を併用していない場合は1日1～3mg/kgとし、1日2回に分服。なお、1日用量は最大200mgまで</p> <p>(3) バルプロ酸ナトリウムを併用しない場合※1</p> <p>(a) 本剤のグルクロン酸抱合を誘導する薬剤※2を併用する場合：最初の2週間は1日0.6mg/kgを1日2回に分服し、次の2週間は1日1.2mg/kgを1日2回に分服。その後は、1～2週間ごとに1日量として最大1.2mg/kgずつ漸増。維持用量は1日5～15mg/kgとし、1日2回に分服。なお、1日用量は最大400mgまで</p> <p>(b) (a)以外の薬剤※3を併用する場合：バルプロ酸ナトリウムを併用する場合に従う。※1：本剤のグルクロン酸抱合に対する影響が明らかでない薬剤による併用療法では、バルプロ酸ナトリウムを併用する場合の用法・用量に従う。※2本剤のグルクロン酸抱合を誘導する薬剤：フェニトイン、カルバマゼピン、フェノバルビタール、プリミドン、リファンピシン、ロピナビル・リトナビル配合剤（相互作用及び「薬物動態8.」の項参照）。※3本剤のグルクロン酸抱合に対し影響を及ぼさない薬剤：アリピプラゾール、オランザピン、ゾニサミド、ガバペンチン、シメチジン、トピラマト、プレガバリン、リチウム、レベチラセタム、ペランパネル、ラコサミド（「薬物動態8.」の項参照）</p>
<p>レベチラセタム <b>イーケブラ錠 500mg (院外)</b> E Keppra (大塚) 500mg/T 【薬価】138.00円/T <b>⑤レベチラセタム錠 500mg「明治」(院内)</b> Levetiracetam (Meiji Seika) 500mg/T 【薬価】52.00円/T 【先発品】イーケブラ錠 500mg</p>	<p>【効】 てんかん患者の部分発作（二次性全般化発作を含む）、他の抗てんかん薬で十分な効果が認められないてんかん患者の強直間代発作に対する抗てんかん薬との併用療法</p> <p>【用】 (内) 1日1000mgを1日2回に分割。1日3000mgまで、増量は2週間以上の間隔をあけて1日用量として1000mg以下ずつ。小児：4歳以上の小児：1日20mg/kgを1日2回に分割。1日60mg/kgまで。増量は2週間以上の間隔をあけて1日用量として20mg/kg以下ずつ行う。体重50kg以上の小児：成人と同じ用法・用量を用いる</p>
<p>レベチラセタム <b>イーケブラドライシロップ 50% (院外)</b> E Keppra (大塚) 50%1g 【薬価】160.80円/g</p>	<p>【効】 てんかん患者の部分発作（二次性全般化発作を含む）、他の抗てんかん薬で十分な効果が認められないてんかん患者の強直間代発作に対する抗てんかん薬との併用療法</p> <p>【用】 (内) 〈部分発作（二次性全般化発作を含む）〉1日1000mg（ドライシロップとして2g）を1日2回に分けて用時溶解。症状により1日3000mg（ドライシロップとして6g）を超えない、増量は2週間以上の間隔をあけて1日用量として1000mg（ドライシロップとして2g）以下ずつ行う。小児（生後6か月以上）：1日20mg/kg（ドライシロップとして40mg/kg）を1日2回に分けて用時溶解。症状により1日60mg/kg（ドライシロップとして120mg/kg）を超えない、増量は2週間以上の間隔をあけて1日用量として20mg/kg（ドライシロップとして40mg/kg）以下ずつ行う。体重50kg以上の小児では、成人と同じ用法・用量を用いること。小児（生後1か月以上6か月未満）：1日14mg/kg（ドライシロップとして28mg/kg）を1日2回に分けて用時溶解。症状により1日42mg/kg（ドライシロップとして84mg/kg）を超えない、増量は2週間以上の間隔をあけて1日用量として14mg/kg（ドライシロップとして28mg/kg）以下ずつ行う。〈強直間代発作〉1日1000mg（ドライシロップとして2g）を1日2回に分けて用時溶解。症状により1日3000mg（ドライシロップとして6g）を超えない範囲で適宜増減するが、増量は2週間以上の間隔をあけて1日用量として1000mg（ドライシロップとして2g）以下ずつ行う。小児（4歳以上）：1日20mg/kg（ドライシロップとして40mg/kg）を1日2回に分けて用時溶解。なお、症状により1日60mg/kg（ドライシロップとして120mg/kg）を超えない、増量は2週間以上の間隔をあけて1日用量として20mg/kg（ドライシロップとして40mg/kg）以下ずつ行う。体重50kg以上の小児では、成人と同じ用法・用量を用いること</p>

11. 中枢神経系用薬

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
レベチラセタム <u>②レベチラセタム DS50%「サワイ」(院内)</u> Levetiracetam (沢井) 50% 500mg/g <b>【薬価】</b> 76.70 円/g <b>【先発品】</b> イーケプラドライシロップ 50%	<b>【効】</b> てんかん患者の部分発作(二次性全般化発作を含む)、他の抗てんかん薬で十分な効果が認められないてんかん患者の強直間代発作に対する抗てんかん薬との併用療法 <b>【用】(内)</b> 1日1000mgを1日2回に分けて用時溶解して、1日3000mgまで、増量は2週間以上の間隔をあけて1日用量として1000mg以下ずつ、小児：4歳以上の小児には1日20mg/kgを1日2回に分けて用時溶解して、1日60mg/kgまで、増量は2週間以上の間隔をあけて1日用量として20mg/kg以下ずつ行う、体重50kg以上の小児：成人と同じ用法・用量を用いる
<u>②ヒダントールF配合錠</u> Hydantol F (藤永) 1錠 <b>【薬価】</b> 5.90 円/T 12錠中： フェントイン 300mg フェノバルビタール 100mg 安息香酸ナトリウムカフェイン 200mg	<b>【効】</b> ①てんかんの痙攣発作：強直間代発作(全般痙攣発作、大発作)、焦点発作(ジャクソン型発作を含む)、②自律神経発作、精神運動発作 <b>【用】(内)</b> 1日6～12錠を分割

114. 解熱鎮痛消炎剤

1141. アニリン系製剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
アセトアミノフェン <u>②アセリオ静注液 1000mgバッグ</u> Acelio (テルモ) 1000mg/100mL/V <b>【薬価】</b> 310.00 円/袋	<b>【効】</b> 経口製剤及び坐剤の投与が困難な場合における疼痛及び発熱 <b>【用】(注)</b> 次記のとおり本剤を15分かけて静脈内投与 <成人における疼痛> 1回300～1000mgを15分かけて静脈内投与し、投与間隔は4～6時間以上とする、1日総量として4000mgまで、体重50kg未満の成人：1回15mg/kgを上限として静脈内投与し、投与間隔は4～6時間以上とする、1日総量として60mg/kgまで、 <成人における発熱> 1回300～500mgを15分かけて静脈内投与し、投与間隔は4～6時間以上とする、1日2回までとし、1日最大1500mgまで、 <2歳以上の幼児及び小児における疼痛及び発熱> 1回10～15mg/kgを15分かけて静脈内投与し、投与間隔は4～6時間以上とする、1日総量として60mg/kgまで、成人の用量を超えない、 <乳児及び2歳未満の幼児における疼痛及び発熱> 1回7.5mg/kgを15分かけて静脈内投与し、投与間隔は4～6時間以上とする、1日総量として30mg/kgまで
アセトアミノフェン <u>②アンヒバ坐剤小児用 100mg</u> Anhiba (ヴィアトリス) 100mg/個 <b>【薬価】</b> 19.70 円/個 <u>②アンヒバ坐剤小児用 200mg</u> Anhiba (ヴィアトリス) 200mg/個 <b>【薬価】</b> 20.50 円/個	<b>【効】</b> 小児科領域における解熱・鎮痛 <b>【用】(外)</b> 乳児・幼児・小児：1回10～15mg/kgを直腸内に挿入、投与間隔4～6時間以上、1日総量として60mg/kgを限度、成人の用量を超えない
アセトアミノフェン <u>②カロナール細粒 50%</u> Calonal (あゆみ) 100g <b>【薬価】</b> 11.30 円/g	<b>【効】</b> ①各種疾患及び症状における鎮痛、②次記疾患の解熱・鎮痛：急性上気道炎(急性気管支炎を伴う急性上気道炎を含む)、③小児科領域における解熱・鎮痛 <b>【用】(内)</b> ①1回300～1000mg、投与間隔は4～6時間以上とし、1日総量4000mgまで、空腹時投与禁止希望、②1回300～500mgを頓用、1日2回まで、1日1500mgまで、空腹時投与禁止希望、③乳児、幼児及び小児：1回10～15mg/kg、投与間隔は4～6時間以上とし、1日総量60mg/kgまで、成人の用量を超えない、空腹時投与禁止希望

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
アセトアミノフェン <b>カロナール錠 200</b> Calonal (あゆみ) 200mg/T 【薬価】5.90 円 / T	【効】①各種疾患及び症状における鎮痛。②次記疾患の解熱・鎮痛：急性上気道炎（急性気管支炎を伴う急性上気道炎を含む）。③小児科領域における解熱・鎮痛 【用】(内) ①1回300～1000mg、投与間隔は4～6時間以上とし、1日総量4000mgまで、空腹時投与禁止希望。②1回300～500mgを頓用。1日2回まで、1日1500mgまで。空腹時投与禁止希望。③幼児及び小児：1回10～15mg/kg。投与間隔は4～6時間以上とし、1日総量60mg/kgまで。成人の用量を超えない。空腹時投与禁止希望
アセトアミノフェン <b>カロナール坐剤 400</b> Calonal (あゆみ) 400mg/個 【薬価】44.20 円 / 個	【効】小児科領域における解熱・鎮痛 【用】(外) 乳児・幼児・小児：1回10～15mg/kgを直腸内に挿入。投与間隔4～6時間以上、1日総量として60mg/kgを限度。成人の用量を超えない
メフェナム酸 <b>ポンタールシロップ 3.25%</b> Pontal (第一三共) 3.25%500mL/本 【薬価】6.50 円 / mL	【効】次記疾患の解熱・鎮痛：急性上気道炎（急性気管支炎を伴う急性上気道炎を含む） 【用】(内) 小児：1回6.5mg/kg（本剤として0.2mL/kg）を頓用。1日2回まで。空腹時の投与禁止希望

## 1143. サリチル酸系製剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
アスピリン <b>アスピリン「ヨシダ」</b> Aspirin (吉田) 末 【薬価】4.38 円 / g	【効】①関節リウマチ、リウマチ熱、変形性関節症、強直性脊椎炎、関節周囲炎、結合織炎、術後疼痛、歯痛、症候性神経痛、関節痛、腰痛症、筋肉痛、捻挫痛、打撲痛、痛風による痛み、頭痛、月経痛。②次の疾患の解熱・鎮痛：急性上気道炎（急性気管支炎を伴う急性上気道炎を含む）。③川崎病（川崎病による心血管後遺症を含む） 【用】(内) ①1回0.5～1.5g、1日1.0～4.5g、1日4.5gまで。②1回0.5～1.5gを頓用、1日2回まで、1日4.5gまで。空腹時の投与は避けさせることが望ましい。③急性期有熱期間：1日30～50mg/kgを3回に分割。解熱後の回復期から慢性期：1日3～5mg/kgを1回

## 1145. インドメタシン製剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
インドメタシン <b>インテバン坐剤 25</b> Inteban (帝國製薬) 25mg/個 【薬価】19.70 円 / 個 <b>インテバン坐剤 50</b> Inteban (帝國製薬) 50mg/個 【薬価】19.70 円 / 個	【効】①次記の疾患の消炎、鎮痛：関節リウマチ、変形性関節症。②手術後の炎症及び腫脹の緩解 【用】(外) 1回25～50mgを1日1～2回直腸内に。低体温によるショックを起こすことがあるので、高齢者に投与する場合には、少量から投与を開始
インドメタシンフェルネシル <b>インフリー S カプセル 200mg (院外)</b> Infree S (エーザイ) 200mg/C 【薬価】22.60 円 / cap	【効】次の疾患並びに症状の消炎・鎮痛：関節リウマチ、変形性関節症、腰痛症、肩関節周囲炎、頸肩腕症候群 【用】(内) 1回200mgを朝夕1日2回食後

11. 中枢神経系用薬

1147. フェニル酢酸系製剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
<p>ジクロフェナクナトリウム <b>ジクトルテープ 75mg</b> Zicthoru (久光) 75mg/枚 【薬価】155.80円/枚</p>	<p>【効】①各種がんにおける鎮痛。②腰痛症，肩関節周囲炎，頸肩腕症候群及び腱鞘炎における鎮痛・消炎 【用】(外) ①1日1回，2枚を胸部，腹部，上腕部，背部，腰部又は大腿部に貼付し，1日(約24時間)毎に貼り替える。症状や状態により1日3枚に増量可。②1日1回，1枚又は2枚を胸部，腹部，上腕部，背部，腰部又は大腿部に貼付し，1日(約24時間)毎に貼り替える</p>
<p>ジクロフェナクナトリウム <b>ボルタレン錠 25mg (院外)</b> Ⓢ Voltaren (ノバルティス) 25mg/T 【薬価】8.60円/T Ⓢ<b>ジクロフェナク Na 錠 25mg 「YD」</b> Ⓢ Diclofenac sodium (陽進堂) 25mg/T 【薬価】5.70円/T 【先発品】ボルタレン錠 25mg</p>	<p>【効】①次記の疾患並びに症状の鎮痛・消炎：関節リウマチ，変形性関節症，変形性脊椎症，腰痛症，腱鞘炎，頸肩腕症候群，神経痛，後陣痛，骨盤内炎症，月経困難症，膀胱炎，前眼部炎症，歯痛。②手術並びに抜歯後の鎮痛・消炎。③次記疾患の解熱・鎮痛：急性上気道炎(急性気管支炎を伴う急性上気道炎を含む) 【用】(内) ①②1日量75～100mgとし3回に分割。頓用する場合には25～50mg。空腹時の投与は避けさせることが望ましい。③1回量25～50mgを頓用。1日2回までとし，1日100mgまで。空腹時の投与は避けさせることが望ましい</p>
<p>ジクロフェナクナトリウム <b>ボルタレン SR カプセル 37.5mg (院外)</b> Ⓢ Voltaren SR (ノバルティス) 37.5mg/cap 【薬価】10.40円/cap</p>	<p>【効】次記の疾患ならびに症状の消炎・鎮痛：関節リウマチ，変形性関節症，腰痛症，肩関節周囲炎，頸肩腕症候群 【用】(内) 1回37.5mgを1日2回食後</p>
<p>ジクロフェナクナトリウム <b>ボルタレンサボ 25mg (院外)</b> Ⓢ Voltaren (ノバルティス) 25mg/個 【薬価】28.90円/個 <b>ボルタレンサボ 50mg (院外)</b> Ⓢ Voltaren (ノバルティス) 50mg/個 【薬価】33.20円/個 Ⓢ<b>ジクロフェナクナトリウム坐剤 25mg 「JG」</b> Ⓢ Diclofenac sodium (日本ジェネリック) 25mg/個 【薬価】20.30円/個 【先発品】ボルタレンサボ 25mg Ⓢ<b>ジクロフェナクナトリウム坐剤 50mg 「JG」</b> Ⓢ Diclofenac sodium (日本ジェネリック) 50mg/個 【薬価】20.30円/個 【先発品】ボルタレンサボ 50mg</p>	<p>【効】①次記の疾患並びに症状の鎮痛・消炎：関節リウマチ，変形性関節症，腰痛症，後陣痛。②手術後の鎮痛・消炎。③他の解熱剤では効果が期待できないか，あるいは，他の解熱剤の投与が不可能な場合の急性上気道炎(急性気管支炎を伴う急性上気道炎を含む)の緊急解熱 【用】(外) 1回25～50mgを1日1～2回，直腸内に挿入するが，年齢，症状に応じ低用量投与が望ましい。低体温によるショックを起こすことがあるので，高齢者に投与する場合には少量から開始。小児：1回0.5～1.0mg/kgを1日1～2回，直腸内に挿入。年齢，症状に応じ低用量投与が望ましい。低体温によるショックを起こすことがあるので，少量から開始。年齢別投与量の目安は1回量として次記のとおり。1歳以上3歳未満：6.25mg。3歳以上6歳未満：6.25mg～12.5mg。6歳以上9歳未満：12.5mg。9歳以上12歳未満：12.5mg～25mg</p>

## 1149. その他の解熱鎮痛消炎剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
イブプロフェン <u>ブルフェン錠 100</u> Brufen (科研) 100mg/T <b>【薬価】</b> 5.90 円 /T	<b>【効】</b> ①次記疾患並びに症状の消炎・鎮痛：関節リウマチ，関節痛及び関節炎，神経痛及び神経炎，背腰痛，頸腕症候群，子宮付属器炎，月経困難症，紅斑（結節性紅斑，多形滲出性紅斑，遠心性環状紅斑），②手術後並びに外傷後の消炎・鎮痛，③次記疾患の解熱・鎮痛：急性上気道炎（急性気管支炎を伴う急性上気道炎を含む） <b>【用】</b> (内) ①② 1日量 600mgを3回に分割，小児：5～7歳 1日量 200～300mg，8～10歳 1日量 300～400mg，11～15歳 1日量 400～600mgを3回に分割，空腹時投与禁止希望，③ 1回量 200mgを頓用，1日2回までとし，1日600mgまで，空腹時投与禁止希望
エトドラク <u>ハイペン錠 200mg</u> (商) Hyphen (日本新薬) 200mg/T <b>【薬価】</b> 16.30 円 /T	<b>【効】</b> ①次の疾患並びに症状の消炎・鎮痛：関節リウマチ，変形性関節症，腰痛症，肩関節周囲炎，頸腕症候群，腱鞘炎，②手術後並びに外傷後の消炎・鎮痛 <b>【用】</b> (内) 1日量 400mgを朝・夕食後の2回に分割
塩酸ペンタゾシン <u>ソセゴン錠 25mg</u> (商) (向) Sosegon (丸石) 25mg/T <b>【薬価】</b> 30.50 円 /T	<b>【効】</b> 各種癌における鎮痛 <b>【用】</b> (内) 1回 25～50mg，追加する場合には，3～5時間の間隔をおく
セレコキシブ <u>後セレコキシブ錠 100mg「トーフ」</u> (商) Celecoxib (東和薬品) 100mg/T <b>【薬価】</b> 11.90 円 /T <b>【先発品】</b> セレコックス錠 100mg	<b>【効】</b> 次記疾患並びに症状の消炎・鎮痛：①関節リウマチ，②変形性関節症，腰痛症，肩関節周囲炎，頸肩腕症候群，腱・腱鞘炎，③手術後，外傷後並びに抜歯後 <b>【用】</b> (内) ① 1回 100～200mgを1日2回，朝・夕食後，② 1回 100mgを1日2回，朝・夕食後，③初回のみ 400mg，2回目以降は1回 200mgとして1日2回，投与間隔は6時間以上あけること，頓用の場合は，初回のみ 400mg，以降は 200mgを6時間以上あける，1日2回まで
ترامadol 塩酸塩 <u>ゾートラム錠 50mg (院外)</u> (商) Twotram (日本臓器) 50mg/T <b>【薬価】</b> 55.30 円 /T	<b>【効】</b> 非オピオイド鎮痛剤で治療困難な次記における鎮痛：慢性疼痛，疼痛を伴う各種がん <b>【用】</b> (内) 1日 100～300mgを2回に分割，1回 200mg，1日 400mgまで
ترامadol 塩酸塩 <u>トラマル OD 錠 25mg</u> (商) Tramal OD (日本新薬) 25mg/T <b>【薬価】</b> 27.50 円 /T	<b>【効】</b> 非オピオイド鎮痛剤で治療困難な次記疾患における鎮痛：疼痛を伴う各種癌，慢性疼痛 <b>【用】</b> (内) 1日 100～300mgを4回に分割，1回 100mg，1日 400mgまで
ナプロキセン <u>ナイキサン錠 100mg</u> Naixan (田辺三菱) 100mg/T <b>【薬価】</b> 5.90 円 /T	<b>【効】</b> ①次記疾患の消炎，鎮痛，解熱：関節リウマチ，変形性関節症，痛風発作，強直性脊椎炎，腰痛症，肩関節周囲炎，頸肩腕症候群，腱炎・腱鞘炎，月経困難症，帯状疱疹，②外傷後並びに手術後の消炎，鎮痛，③歯科・口腔外科領域における抜歯後並びに小手術後の消炎，鎮痛 <b>【用】</b> (内) 1日量 300～600mgを2～3回に分割，なるべく空腹時をさけて，痛風発作には初回 400～600mg，頓用する場合及び外傷後並びに術後初回には 300mg

11. 中枢神経系用薬

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
<p>ブプレノルフィン <b>ノルスパンテープ 5mg</b> Ⓢ 向</p> <p>Norspan (ムンディ) 5mg/枚 【薬価】1,579.10円/枚 <b>ノルスパンテープ 10mg</b> Ⓢ 向</p> <p>Norspan (ムンディ) 10mg/枚 【薬価】2,431.40円/枚</p>	<p>【効】非オピオイド鎮痛剤で治療困難な次記疾患に伴う慢性疼痛における鎮痛：変形性関節症，腰痛症 【用】(外) 前胸部，上背部，上腕外部又は側胸部に貼付し，7日毎に貼り替えて使用。初回貼付用量は5mg，20mgまで</p>
<p>ブプレノルフィン塩酸塩 <b>後ブプレノルフィン注 0.2mg 「日新」</b> Ⓢ 向</p> <p>Buprenorphine (日新製薬) 0.2mg1mL/A 【薬価】72.00円/A 【先発品】レベタン注 0.2mg</p>	<p>【効】①次記疾患並びに状態における鎮痛：(1)術後，各種癌。(2)心筋梗塞症。 ②麻酔補助 【用】(注) ①(1)1回0.2mg～0.3mg(4μg/kg～6μg/kg)を筋注。初回量は0.2mgとすることが望ましい。約6～8時間ごとに反復注射。(2)1回0.2mgを徐々に静注。 ②0.2mg～0.4mg(4μg/kg～8μg/kg)を麻酔導入時に徐々に静注</p>
<p>ブプレノルフィン塩酸塩 <b>レベタン坐剤 0.2mg</b> Ⓢ 向</p> <p>Lepetan (大塚) 0.2mg/個 【薬価】133.90円/個</p>	<p>【効】次記疾患並びに状態における鎮痛：①術後，②各種癌 【用】(外) ①1回0.4mgを直腸内に。必要に応じて約8～12時間ごとに反復投与。術直後の激しい疼痛には注射剤を投与し，その後，必要に応じて坐剤を投与。②1回0.2mg又は0.4mgを直腸内に。その後，約8～12時間ごとに反復投与。低用量より開始することが望ましい</p>
<p>フルルビプロフェンアキセチル <b>ロピオン静注 50mg</b> Ⓢ</p> <p>Ropion (科研) 50mg5mL/A 【薬価】197.00円/A</p>	<p>【効】次記疾患並びに状態における鎮痛：術後，各種癌 【用】(注) 1回50mgをできるだけゆっくり静注。必要に応じて反復投与。本剤の使用は経口投与が不可能な場合又は効果が不十分な場合とする</p>
<p>ペンタゾシン <b>ソセゴン注射液 15mg</b> Ⓢ 向</p> <p>Sosegon (丸石) 15mg1mL/A 【薬価】59.00円/A</p>	<p>【効】①次記疾患並びに状態における鎮痛：各種癌，術後，心筋梗塞，胃・十二指腸潰瘍，腎・尿路結石，閉塞性動脈炎，胃・尿管・膀胱検査器具使用時。②麻酔前投薬及び麻酔補助 【用】(注) ①1回15mgを筋注又は皮下注，その後，必要に応じて，3～4時間毎に反復注射。②30～60mgを筋注，皮下注，静注</p>
<p>ロキソプロフェンナトリウム水和物 <b>ロキソニン錠 60mg</b> Loxonin (第一三共) 60mg/T 【薬価】10.10円/T <b>後ロキソプロフェンナトリウム錠 60mg 「日医工」</b> Loxoprofen sodium (日医工) 60mg/T 【薬価】9.80円/T 【先発品】ロキソニン錠 60mg</p>	<p>【効】①次記疾患並びに症状の消炎・鎮痛：関節リウマチ，変形性関節症，腰痛症，肩関節周囲炎，頸肩腕症候群，歯痛。②手術後，外傷後並びに抜歯後の鎮痛・消炎。③次記疾患の解熱・鎮痛：急性上気道炎(急性気管支炎を伴う急性上気道炎を含む) 【用】(内) ①②1回60mg，1日3回。頓用の場合は，1回60～120mg。③1回60mgを頓用。1日2回までとし，1日180mgまで。それぞれ空腹時の投与禁止希望</p>



商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
ワクシニアウイルス接種家兔炎症皮膚抽出液 <u>ノイロトロピン錠 4 単位</u> Neurotropin (日本臓器) 4 単位 /T <b>【薬価】</b> 28.90 円 /T 1 錠中： ワクシニアウイルス接種家兔炎症皮膚抽出液 4.0 ノイロトロピン単位含有	<b>【効】</b> 帯状疱疹後神経痛，腰痛症，頸肩腕症候群，肩関節周囲炎，変形性関節症 <b>【用】</b> (内) 1 日 4 錠を朝夕 2 回に分割
ワクシニアウイルス接種家兔炎症皮膚抽出液 <u>ノイロトロピン注射液 3.6 単位</u> ㊦ Neurotropin (日本臓器) 3mL/A <b>【薬価】</b> 160.00 円 /A 1 管 (3mL) 中： ワクシニアウイルス接種家兔炎症皮膚抽出液 3.6 ノイロトロピン単位	<b>【効】</b> ①腰痛症，頸肩腕症候群，症候性神経痛，皮膚疾患（湿疹・皮膚炎，蕁麻疹）に伴うそう痒，アレルギー性鼻炎。②スモン（SMON）後遺症状の冷感・異常知覚・痛み <b>【用】</b> (注) ① 1 日 1 回ノイロトロピン単位として，3.6 単位（1 管）を静注，筋注，皮下注。② 1 日 1 回ノイロトロピン単位として，7.2 単位（2 管）を静注
<u>クリアミン配合錠 S0.5 (院外)</u> ㊦ Cleamine S (日医工) 錠 <b>【薬価】</b> 9.50 円 /T 1 錠中： エルゴタミン酒石酸塩 0.5mg 無水カフェイン 25mg イソプロピルアンチピリン 150mg	<b>【効】</b> 血管性頭痛，片頭痛（家族性片麻痺性・脳底型・眼筋麻痺性・網膜片頭痛を除く），緊張性頭痛 <b>【用】</b> (内) 1 回 2 錠 1 日 2 ～ 3 回。頭痛発作の前兆がある場合は 2 ～ 4 錠を頓用。1 週間に 20 錠まで
<u>後トアラセット配合錠「DSEP」</u> ㊦ Toaraset「DSEP」 (第一三共エスファ) T <b>【薬価】</b> 8.60 円 /T <b>【先発品】</b> ترامセット配合錠 1 錠中： ترامドール塩酸塩 37.5mg アセトアミノフェン 325mg	<b>【効】</b> 非オピオイド鎮痛剤で治療困難な次記疾患における鎮痛：①非がん性慢性疼痛。②抜歯後の疼痛 <b>【用】</b> (内) ① 1 回 1 錠，1 日 4 回。投与間隔は 4 時間以上空ける。1 回 2 錠，1 日 8 錠まで。空腹時の投与禁止希望。② 1 回 2 錠。追加投与の場合は，投与間隔を 4 時間以上空ける。1 回 2 錠，1 日 8 錠まで。空腹時の投与禁止希望
<u>ネオビタカイン注シリンジ 5mL</u> ㊦ Neo vitacain (田辺三菱) 5mL/筒 <b>【薬価】</b> 343.00 円 /筒 1 シリンジ 5mL 中： ジブカイン塩酸塩 5mg サリチル酸ナトリウム 15mg 臭化カルシウム 10mg	<b>【効】</b> 症候性神経痛，筋肉痛，腰痛症，肩関節周囲炎 <b>【用】</b> (注) 血管内を避けて局所に注射。顔面頸骨各部：0.5 ～ 1.0mL，肩甲部：1.0 ～ 2.0mL，胸・腰各部：1.0 ～ 2.5mL，その他局所：0.5 ～ 1.0mL

11. 中枢神経系用薬

116. 抗パーキンソン剤

1161. アマンタジン製剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
アマンタジン塩酸塩 <b>④アマンタジン塩酸塩細粒 10% 「サワイ」</b> Amantadine hydrochloride (沢井) 100mg/g 【薬価】 6.50 円 /g 【先発品】 シンメトレル細粒 10% <b>④アマンタジン塩酸塩錠 50mg「サ ワイ」</b> Amantadine hydrochloride (沢井) 50mg/T 【薬価】 5.90 円 /T 【先発品】 シンメトレル錠 50mg	【効】 ①パーキンソン症候群、②脳梗塞後遺症に伴う意欲・自発性低下の改善、③A型インフルエンザウイルス感染症 【用】 (内) ①初期量 1日 100mgを1～2回に分割し、1週間後に維持量として1日 200mgを2回に分割、1日 300mg3回分割まで、②1日 100～150mgを2～3回に分割、③1日 100mgを1～2回に分割、高齢者及び腎障害のある患者では1日 100mgまで

1162. ビペリデン製剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
ビペリデン塩酸塩 <b>アキネトン錠 1mg</b> Akineton (大日本住友) 1mg/T 【薬価】 5.70 円 /T	【効】 ①特発性パーキンソニズム、②その他のパーキンソニズム（脳炎後、動脈硬化性、中毒性）、③向精神薬投与によるパーキンソニズム・ジスキネジア（遅発性を除く）・アカシジア 【用】 (内) 1回 1mg1日 2回から開始、その後漸増し1日 3～6mgを分割

1164. レボドパ製剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
レボドパ <b>ドバトン静注 50mg</b> Dopaston (大原) 50mg20mL/A 【薬価】 346.00 円 /A	【効】 パーキンソン病、パーキンソン症候群 【用】 (注) 1日量 25～50mgを1～2回に分割し、そのままゆっくり静注又は生理食塩液もしくはブドウ糖注射液などに希釈して点滴静注

1169. その他の抗パーキンソン剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
イストラデフィリン <b>ノウリアスト錠 20mg</b> Nourias (協和キリン) 20mg/T 【薬価】 796.90 円 /T	【効】 レボドパ含有製剤で治療中のパーキンソン病におけるウェアリングオフ現象の改善 【用】 (内) レボドパ含有製剤と併用、20mgを1日1回、40mgを1日1回まで
エンタカポン <b>コムタン錠 100mg (院外)</b> Comtan (ノバルティス) 100mg/T 【薬価】 109.90 円 /T <b>④エンタカポン錠 100mg「JG」</b> Entacapone (日本ジェネリック) 100mg/T 【薬価】 30.60 円 /T 【先発品】 コムタン錠 100mg	【効】 レボドパ・カルビドパ又はレボドパ・ベンセラジド塩酸塩との併用によるパーキンソン病における症状の日内変動（wearing-off現象）の改善 【用】 (内) 単独では使用せず、必ずレボドパ・カルビドパ又はレボドパ・ベンセラジド塩酸塩と併用、1回 100mg、症状により1回 200mg可、1日 8回まで

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
オビカボン <u>オンジェンティス錠 25mg</u> (株) Ongentys (小野) 25mg/T <b>【薬価】</b> 957.40 円 / T	<b>【効】</b> レボドパ・カルビドパ又はレボドパ・ベンセラジド塩酸塩との併用によるパーキンソン病における症状の日内変動 (wearing-off 現象) の改善 <b>【用】 (内)</b> レボドパ・カルビドパ又はレボドパ・ベンセラジド塩酸塩と併用. 25mgを1日1回, レボドパ・カルビドパ又はレボドパ・ベンセラジド塩酸塩の投与前後及び食事の前後1時間以上あけて
カベルゴリン <u>カバサル錠 0.25mg</u> (株) Cabaser (ファイザー) 0.25mg/T <b>【薬価】</b> 46.70 円 / T	<b>【効】</b> ①パーキンソン病. ②乳汁漏出症, 高プロラクチン血性排卵障害, 高プロラクチン血性下垂体腺腫 (外科的処置を必要としない場合に限る). ③産褥性乳汁分泌抑制. ④生殖補助医療に伴う卵巣過剰刺激症候群の発症抑制 <b>【用】 (内)</b> ①1日量 0.25mgから始め, 2週目には1日量を0.5mgとし, 以後経過を観察しながら, 1週間毎に1日量として0.5mgずつ増量し, 維持量定める. 1日3mgまで, いずれの投与量の場合も1日1回朝食後. ②1週1回 (同一曜日) 就寝前とし, 1回量 0.25mgから始め, 以後臨床症状を観察しながら, 少なくとも2週間以上の間隔で1回量を0.25mgずつ増量し, 維持量 (標準1回量 0.25 ~ 0.75mg) を定める. 1回量の上限は1.0mg. ③1.0mgを胎児娩出後に1回のみ食後. ④1日1回0.5mgを最終的な卵胞成熟の誘発日又は採卵日から7~8日間, 就寝前に投与
カベルゴリン <u>カバサル錠 1.0mg (院外)</u> (株) Cabaser (ファイザー) 1mg/T <b>【薬価】</b> 148.20 円 / T	<b>【効】</b> ①パーキンソン病. ②乳汁漏出症, 高プロラクチン血性排卵障害, 高プロラクチン血性下垂体腺腫 (外科的処置を必要としない場合に限る). ③産褥性乳汁分泌抑制 <b>【用】 (内)</b> ①1日量 0.25mgから始め, 2週目には1日量を0.5mgとし, 以後経過を観察しながら, 1週間毎に1日量として0.5mgずつ増量し, 維持量定める. 1日3mgまで, いずれの投与量の場合も1日1回朝食後. ②1週1回 (同一曜日) 就寝前とし, 1回量 0.25mgから始め, 以後臨床症状を観察しながら, 少なくとも2週間以上の間隔で1回量を0.25mgずつ増量し, 維持量 (標準1回量 0.25 ~ 0.75mg) を定める. 1回量の上限は1.0mg. ③1.0mgを胎児娩出後に1回のみ食後
サフィナミドメシル酸塩 <u>エクフィナ錠 50mg</u> (株) Equfina (エーザイ) 50mg/T <b>【薬価】</b> 886.70 円 / T	<b>【効】</b> レボドパ含有製剤で治療中のパーキンソン病における wearing off 現象の改善 <b>【用】 (内)</b> レボドパ含有製剤と併用. 50mgを1日1回. 症状に応じて100mgを1日1回投与可
ゾニサミド <u>トレリフ OD 錠 25mg</u> (株) Trerief OD (大日本住友) 25mg/T <b>【薬価】</b> 966.10 円 / T	<b>【効】</b> ①パーキンソン病 (レボドパ含有製剤に他の抗パーキンソン病薬を使用しても十分に効果が得られなかった場合). ②レビー小体型認知症に伴うパーキンソニズム (レボドパ含有製剤を使用してもパーキンソニズムが残存する場合) <b>【用】 (内)</b> レボドパ含有製剤と併用. ①1日1回 25mg. パーキンソン病における症状の日内変動 (wearing-off 現象) の改善には, 1日1回 50mg. ②1日1回 25mg
トリヘキシフェニジル塩酸塩 <u>アーテン錠 (2mg) (院外)</u> (株) Artane (ファイザー) 2mg/T <b>【薬価】</b> 8.80 円 / T	<b>【効】</b> ①向精神薬投与によるパーキンソニズム・ジスキネジア (遅発性を除く)・アカシジア. ②特発性パーキンソニズム及びその他のパーキンソニズム (脳炎後, 動脈硬化性) <b>【用】 (内)</b> ①1日量 2~10mgを3~4回に分割. ②第1日目 1mg, 第2日目 2mg, 以後1日につき2mgずつ増量し, 1日量 6~10mgを維持量として3~4回に分割
ドロキシドパ <u>ドプス OD 錠 100mg</u> (株) Dops OD (大日本住友) 100mg/T <b>【薬価】</b> 40.40 円 / T	<b>【効】</b> ①パーキンソン病 (Yahr 重症度ステージ III) におけるすくみ足, 立ちくらみの改善. ②次記疾患における起立性低血圧, 失神, 立ちくらみの改善: シャイドレーガー症候群, 家族性アミロイドポリニューロパチー. ③起立性低血圧を伴う血液透析患者における次記症状の改善: めまい・ふらつき・立ちくらみ, 倦怠感, 脱力感 <b>【用】 (内)</b> ①1日量 100mg, 1日1回より始め, 隔日に100mgずつ増量, 最適量を定め維持量とする (標準維持量は1日 600mg, 1日 3回分割). 1日 900mgまで. ②1日量 200~300mgを2~3回に分割より始め, 数日から1週間毎に1日量 100mgずつ増量, 最適量を定め維持量とする (標準維持量は1日 300~600mg, 1日 3回分割). 1日 900mgまで. ③1回量 200~400mgを透析開始 30分から1時間前. 1回量は400mgまで

11. 中枢神経系用薬

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
<p>プラミベキソール塩酸塩水和物 <b>ビ・シフロール錠 0.125mg</b> Ⓜ BI sifrol (日本ベーリンガー) 0.125mg/T 【薬価】25.30 円/T</p>	<p>【効】①パーキンソン病、②中等度から高度の特発性レストレスレッグス症候群(下肢静止不能症候群) 【用】(内) ①1日量0.25mgからはじめ、2週目に1日量を0.5mgとし、以後経過を観察しながら、1週間毎に1日量として0.5mgずつ増量し、維持量(標準1日量1.5～4.5mg)を定める。1日量が1.5mg未満の場合は2回に分割して朝夕食後に、1.5mg以上の場合は3回に分割して毎食後。1日量は4.5mgまで、②0.25mgを1日1回就寝2～3時間前に、1日0.125mgより開始し、1日0.75mgまで。増量は1週間以上の間隔をあけて</p>
<p>プラミベキソール塩酸塩水和物 <b>ミラペックスLA錠 0.375mg</b> Ⓜ Mirapex-LA (日本ベーリンガー) 0.375mg/T 【薬価】73.40 円/T <b>ミラペックスLA錠 1.5mg</b> Ⓜ Mirapex-LA (日本ベーリンガー) 1.5mg/T 【薬価】253.10 円/T</p>	<p>【効】パーキンソン病 【用】(内) 1日量0.375mg1日1回食後からはじめ、2週目に1日量を0.75mgとし、以後経過を観察しながら、1週間毎に1日量として0.75mgずつ増量し、維持量(標準1日量1.5～4.5mg1日1回食後)を定める。1日量は4.5mgまで</p>
<p>プロモクリプチンメシル酸塩 <b>パーロデル錠 2.5mg (院外)</b> Ⓜ Parlodel (田辺三菱) 2.5mg/T 【薬価】38.10 円/T</p>	<p>【効】①産褥性乳汁分泌抑制、乳汁漏出症、高プロラクチン血性排卵障害、高プロラクチン血性下垂体腺腫(外科的処置を必要としない場合に限る)、②末端肥大症、下垂体性巨人症、③パーキンソン症候群 【用】(内) ①1日1回2.5mgを夕食直後に、効果をみながら1日5.0～7.5mgまで漸増し、2～3回に分けて食直後。②1日2.5～7.5mgを2～3回に分けて食直後。③1日1回1.25又は2.5mgを朝食直後から始め、1又は2週毎に1日量として2.5mgずつ増量し、維持量(標準1日15.0～22.5mg)を定める。1日量は5.0mgの場合は朝食及び夕食直後に、7.5mg以上の場合は毎食直後に分割</p>
<p>ラサギリンメシル酸塩 <b>アジレクト錠 1mg</b> Ⓜ Azilect (武田) 1mg/T 【薬価】953.80 円/T</p>	<p>【効】パーキンソン病 【用】(内) 1mgを1日1回</p>
<p>ロチゴチン <b>ニュープロパッチ 4.5mg</b> Ⓜ Neupro (大塚) 4.5mg/枚 【薬価】346.80 円/枚</p>	<p>【効】①パーキンソン病、②中等度から高度の特発性レストレスレッグス症候群(下肢静止不能症候群) 【用】(外) ①1日1回4.5mg/日からはじめ、以後経過を観察しながら1週間毎に1日量として4.5mgずつ増量し維持量(標準1日量9mg～36mg)を定める。1日量は36mgまで。肩、上腕部、腹部、側腹部、臀部、大腿部のいずれかの正常な皮膚に貼付し、24時間毎に貼り替える。②1日1回2.25mg/日からはじめ、以後経過を観察しながら1週間以上の間隔をあけて1日量として2.25mgずつ増量し維持量(標準1日量4.5mg～6.75mg)を定める。1日量は6.75mgまで。肩、上腕部、腹部、側腹部、臀部、大腿部のいずれかの正常な皮膚に貼付し、24時間毎に貼り替える</p>
<p>ロチゴチン <b>ニュープロパッチ 13.5mg</b> Ⓜ Neupro (大塚) 13.5mg/枚 【薬価】679.10 円/枚</p>	<p>【効】パーキンソン病 【用】(外) 1日1回4.5mg/日からはじめ、以後経過を観察しながら1週間毎に1日量として4.5mgずつ増量し維持量(標準1日量9mg～36mg)を定める。1日量は36mgまで。肩、上腕部、腹部、側腹部、臀部、大腿部のいずれかの正常な皮膚に貼付し、24時間毎に貼り替える</p>

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
ロピニロール塩酸塩 <u>ハルロピテープ 8mg</u> Ⓢ Haruropi (協和キリン) 8mg/枚 <b>【薬価】</b> 337.30円/枚 <u>ハルロピテープ 32mg</u> Ⓢ Haruropi (協和キリン) 32mg/枚 <b>【薬価】</b> 810.60円/枚	<b>【効】</b> パーキンソン病 <b>【用】(外)</b> 1日1回8mgから始め、以後経過を観察しながら、必要に応じて1週間以上の間隔で、1日量として8mgずつ増量。いずれの投与量の場合も1日1回、胸部、腹部、側腹部、大腿部又は上腕部のいずれかの皮膚に貼付し、24時間毎に貼り替える。1日量64mgまで
ロピニロール塩酸塩 <u>レキップ CR 錠 2mg</u> Ⓢ ReQuip CR (グラクソ・スミスクライン) 2mg/T <b>【薬価】</b> 142.90円/T <u>レキップ CR 錠 8mg (院外)</u> Ⓢ ReQuip CR (グラクソ・スミスクライン) 8mg/T <b>【薬価】</b> 478.70円/T	<b>【効】</b> パーキンソン病 <b>【用】(内)</b> 1日1回2mgから始め、2週目に4mg/日とする。以後経過観察しながら、必要に応じ、2mg/日ずつ1週間以上の間隔で増量。いずれの投与量の場合も1日1回。1日量16mgまで
<u>イーシー・ドパール配合錠</u> EC doparl (協和キリン) 1錠 <b>【薬価】</b> 19.60円/T 1錠中： レボドパ 100mg ベンセラジド塩酸塩 28.5mg (ベンセラジドとして25mg)	<b>【効】</b> パーキンソン病、パーキンソン症候群 <b>【用】(内)</b> ①レボドパ未投与例の場合：初回1日量1～3錠を1～3回に分割し食後に投与、2～3日毎に1日量1～2錠ずつ漸増し、維持量として1日3～6錠。②レボドパ投与例の場合：初回1日量は投与中のレボドパ量の約1/5に相当するレボドパ量(本剤1錠中レボドパ100mg含有)に切り換え、1～3回に分割し食後に投与、漸増もしくは漸減し、維持量として1日量3～6錠
<u>スタレボ配合錠 L50</u> Stalevo (ノバルティス) 1錠 <b>【薬価】</b> 114.10円/T 1錠中： レボドパ 50mg カルビドパ水和物 5.4mg (カルビドパとして5mg) エンタカボン 100mg <u>スタレボ配合錠 L100</u> Stalevo (ノバルティス) 1錠 <b>【薬価】</b> 113.30円/T 1錠中： レボドパ 100mg カルビドパ水和物 10.8mg (カルビドパとして10mg) エンタカボン 100mg	<b>【効】</b> パーキンソン病〔レボドパ・カルビドパ投与において症状の日内変動(wearing-off現象)が認められる場合〕 <b>【用】(内)</b> レボドパ・カルビドパ・エンタカボンとして1回50mg/5mg/100mg～200mg/20mg/200mgの間で1回1又は2錠。1日総レボドパ量として1,500mg、総カルビドパ量として150mg、総エンタカボン量として1,600mgまで。投与回数は1日8回まで

11. 中枢神経系用薬

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
<p><b>メネシット配合錠 100 (院外)</b>                      Menesit (オルガノン)                      1錠  <b>【薬価】</b> 15.10 円 / T                      1錠中：                      レボドパ 100mg                      カルビドパ水和物（無水物として） 10mg</p>	<p><b>【効】</b> パーキンソン病，パーキンソン症候群  <b>【用】 (内)</b> ①レボドパ未服用患者：レボドパ量として1回100～125mg，1日100～300mgよりはじめ，毎日又は隔日にレボドパ量として100～125mg宛増量し，最適量を定め維持量（標準維持量：レボドパ量として1回200～250mg，1日3回）とする．レボドパ量として1日1500mgまで．②レボドパ既服用患者：レボドパ単味製剤の服用後，少なくとも8時間の間隔をおいてから，レボドパ1日維持量の約1/5量に相当するレボドパ量を目安として初回量をきめ，1日3回に分割，以後，適宜増減して最適量を定め維持量（標準維持量：レボドパ量として1回200～250mg，1日3回）とする．レボドパ量として1日1500mgまで</p>

117. 精神神経用剤

1171. クロルプロマジン製剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
<p>クロルプロマジン塩酸塩  <b>コントミン糖衣錠 12.5mg</b>                      Contomin (田辺三菱)                      12.5mg/T  <b>【薬価】</b> 9.40 円 / T</p>	<p><b>【効】</b> 統合失調症，躁病，神経症における不安・緊張・抑うつ，悪心・嘔吐，吃逆，破傷風に伴う痙攣，麻酔前投薬，人工冬眠，催眠・鎮静・鎮痛剤の効力増強  <b>【用】 (内)</b> 1日30～100mgを分割．精神科領域において用いる場合には，1日50～450mgを分割</p>
<p>クロルプロマジン塩酸塩  <b>コントミン筋注 10mg</b>                      Contomin (田辺三菱)                      10mg2mL/A  <b>【薬価】</b> 94.00 円 / A</p>	<p><b>【効】</b> 統合失調症，躁病，神経症における不安・緊張・抑うつ，悪心・嘔吐，吃逆，破傷風に伴う痙攣，麻酔前投薬，人工冬眠，催眠・鎮静・鎮痛剤の効力増強  <b>【用】 (注)</b> 1回10～50mgを緩徐に筋注</p>
<p>クロルプロマジンフェノールフタリン酸塩  <b>ウインタミン細粒 (10%)</b>                      Wintermin (共和)                      100mg/g  <b>【薬価】</b> 6.50 円 / g</p>	<p><b>【効】</b> 統合失調症，躁病，神経症における不安・緊張・抑うつ，悪心・嘔吐，吃逆，破傷風に伴う痙攣，麻酔前投薬，人工冬眠，催眠・鎮静・鎮痛剤の効力増強  <b>【用】 (内)</b> 1日30～100mgを分割．精神科領域において用いる場合には，1日50～450mgを分割．(参考) 小児：発達段階や症状の程度により，個人差が特に著しいが，多くの場合1回0.5～1mg/kgを，1日3～4回をめどとし，症状の程度により加減．生後6か月未満の乳児への使用は避けることが望ましい</p>

1172. フェノチアジン系製剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
<p>プロクロルペラジンマレイン酸塩  <b>ノバミン錠 5mg</b>                      Novamin (共和)                      5mg/T  <b>【薬価】</b> 9.80 円 / T</p>	<p><b>【効】</b> 統合失調症，術前・術後等の悪心・嘔吐  <b>【用】 (内)</b> 1日5～20mgを分割．精神科領域において用いる場合には，1日15～45mgを分割．(参考) 幼児・小児：1回2.5mgを1日1～3回．体重15kg以下では1日量が7.5mgを超えないよう注意．生後6か月未満の乳児への使用は避ける</p>
<p>プロクロルペラジンメシル酸塩  <b>ノバミン筋注 5mg</b>                      Novamin (共和)                      5mg1mL/A  <b>【薬価】</b> 59.00 円 / A</p>	<p><b>【効】</b> 術前・術後等の悪心・嘔吐  <b>【用】 (注)</b> 1日1回5mgを筋注．(参考) 小児：0.1mg/kgを筋注．生後6か月未満の乳児への使用は避けることが望ましい</p>
<p>ペルフェナジン  <b>トリラホン錠 2mg</b>                      Trilafon (共和)                      2mg/T  <b>【薬価】</b> 9.80 円 / T</p>	<p><b>【効】</b> 統合失調症，術前・術後の悪心・嘔吐，メニエル症候群（めまい，耳鳴）  <b>【用】 (内)</b> 1日6～24mgを分割．精神科領域：1日6～48mgを分割</p>



商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
レボメプロマジンマレイン酸塩 <u>ヒルナミン錠 (5mg)</u> Hirnamin (共和) 5mg/T 【薬価】 5.70 円 /T <u>ヒルナミン錠 (25mg)</u> Hirnamin (共和) 25mg/T 【薬価】 5.70 円 /T	【効】 統合失調症, 躁病, うつ病における不安・緊張 【用】 (内) 1日 25～200mgを分割

## 1174. イミプラミン系製剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
イミプラミン塩酸塩 <u>トフラニール錠 10mg (院外)</u> Tofranil (アルフレッサ) 10mg/T 【薬価】 9.80 円 /T	【効】 ①精神科領域におけるうつ病・うつ状態. ②遺尿症 (昼, 夜) 【用】 (内) ① 1日 30～70mgを初期用量とし, 1日 200mgまで漸増し分割. まれに 300mgまで増量することもある. ②学童は 1日量 30～50mgを 1～2回
イミプラミン塩酸塩 <u>トフラニール錠 25mg (院外)</u> Tofranil (アルフレッサ) 25mg/T 【薬価】 10.10 円 /T	【効】 ①精神科領域におけるうつ病・うつ状態. ②遺尿症 (昼, 夜) 【用】 (内) ① 1日 25～75mgを初期用量とし, 1日 200mgまで漸増し分割. まれに 300mgまで増量することもある. ②幼児は 1日量 25mgを 1回, 学童は 1日量 25～50mgを 1～2回
クロミプラミン塩酸塩 <u>アナフラニール錠 10mg</u> Anafranil (アルフレッサ) 10mg/T 【薬価】 9.60 円 /T	【効】 ①精神科領域におけるうつ病・うつ状態. ②遺尿症. ③ナルコレプシーに伴う情動脱力発作 【用】 (内) ① 1日 50～100mgを 1～3回に分割. 1日 225mgまで. ② 6歳未満の幼児: 1日 10～25mg. 6歳以上の小児: 1日 20～50mg, 1～2回に分割. ③ 1日 10～75mgを 1～3回に分割

## 1179. その他の精神神経用剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
アミトリプチリン塩酸塩 <u>トリプタノール錠 10</u> Tryptanol (日医工) 10mg/T 【薬価】 9.80 円 /T <u>トリプタノール錠 25</u> Tryptanol (日医工) 25mg/T 【薬価】 9.80 円 /T	【効】 ①精神科領域におけるうつ病・うつ状態. ②夜尿症. ③末梢性神経障害性疼痛 【用】 (内) ① 1日 30～75mgを初期用量とし, 1日 150mgまで漸増し, 分割. まれに 300mgまで増量することもある. ② 1日 10～30mgを就寝前. ③ 1日 10mgを初期用量とし, 1日 150mgを超えない
アモキサピン <u>アモキサカプセル 25mg</u> Ⓢ Amoxan (ファイザー) 25mg/cap 【薬価】 9.40 円 /cap	【効】 うつ病・うつ状態 【用】 (内) 1日 25～75mgを 1～数回に分割. 1日量 150mg, 症状が特に重篤な場合には 1日 300mgまで
アリピプラゾール <u>エビリファイ錠 3mg</u> Ⓢ Abilify (大塚) 3mg/T 【薬価】 44.70 円 /T	【効】 ①統合失調症. ②双極性障害における躁症状の改善. ③うつ病・うつ状態 (既存治療で十分な効果が認められない場合に限る). ④小児期の自閉スペクトラム症に伴う易刺激性 【用】 (内) ① 1日 6～12mgを開始用量, 1日 6～24mgを維持用量とし, 1回又は 2回に分割. 1日 30mgまで. ② 12～24mgを 1日 1回. 開始用量は 24mgとし, 1日 30mgまで. ③ 3mgを 1日 1回. 増量幅は 1日量として 3mgとし, 1日量は 15mgまで. ④ 1日 1mgを開始用量, 1日 1～15mgを維持用量とし, 1日 1回. 増量幅は 1日量として最大 3mgとし, 1日量は 15mgまで

11. 中枢神経系用薬

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
<p>エスシタロプラムシュウ酸塩  <u>⑨</u> <a href="#">エスシタロプラム OD 錠 10mg</a>  <u>「サワイ」</u>            ㊞            Escitalopram (沢井)            10mg/T  <b>【薬価】</b> 72.20 円/T</p>	<p><b>【効】</b> うつ病・うつ状態, 社会不安障害  <b>【用】</b> (内) 10mgを1日1回夕食後. 増量は1週間以上の間隔をあけて行い, 1日最高用量は20mgまで</p>
<p>エチゾラム  <a href="#">デパス錠 0.5mg (院外)</a>            ㊞            Depas (田辺三菱)            0.5mg/T  <b>【薬価】</b> 9.20 円/T            ㊞ <a href="#">エチゾラム錠 0.5mg 「SW」</a>            ㊞            Etizolam (沢井)            0.5mg/T  <b>【薬価】</b> 6.40 円/T  <b>【先発品】</b> デパス錠 0.5mg</p>	<p><b>【効】</b> ①神経症における不安・緊張・抑うつ・神経衰弱症状・睡眠障害. ②うつ病における不安・緊張・睡眠障害. ③心身症(高血圧症, 胃・十二指腸潰瘍)における身体症候ならびに不安・緊張・抑うつ・睡眠障害. ④統合失調症における睡眠障害. ⑤次記疾患における不安・緊張・抑うつ及び筋緊張: 頸椎症, 腰痛症, 筋収縮性頭痛  <b>【用】</b> (内) ①② 1日 3mgを3回に分割. ③⑤ 1日 1.5mgを3回に分割. 睡眠障害に用いる場合(①②③④): 1日1~3mgを就寝前に1回. 全ての場合で高齢者は1日1.5mgまで</p>
<p>塩酸セルトラリン  <a href="#">ジェイゾロフト錠 25mg</a>            ㊞            Jzoloft (ヴィアトリス)            25mg/T  <b>【薬価】</b> 57.70 円/T</p>	<p><b>【効】</b> うつ病・うつ状態, パニック障害, 外傷後ストレス障害  <b>【用】</b> (内) 1日 25mgを初期用量とし, 1日 100mgまで漸増し, 1日1回. 1日 100mgまで</p>
<p>オランザピン  <a href="#">ジプレキサ細粒 1% (院外)</a>            ㊞            Zyprexa (日本イーライリリー)            10mg/g  <b>【薬価】</b> 221.00 円/g  <a href="#">ジプレキサザイデイス錠 5mg</a>            ㊞            Zyprexa (日本イーライリリー)            5mg/T  <b>【薬価】</b> 118.00 円/T</p>	<p><b>【効】</b> ①統合失調症. ②双極性障害における躁症状及びうつ症状の改善. ③抗悪性腫瘍剤(シスプラチン等)投与に伴う消化器症状(悪心, 嘔吐)  <b>【用】</b> (内) ① 5~10mgを1日1回より開始. 維持量として1日1回10mg. 1日量は20mgまで. ②双極性障害における躁症状の改善: 10mgを1日1回より開始. 1日量は20mgまで. 双極性障害におけるうつ症状の改善: 5mgを1日1回より開始. その後1日1回10mgに増量. いずれも就寝前に投与. 1日量は20mgまで. ③他の制吐剤との併用において, 5mgを1日1回. 1日量は10mgを超えない</p>

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
クエチアピンフマル酸塩 <u>セロクエル 25mg錠 (院外)</u> ㊟ Seroquel (アステラス) 25mg/T <b>【薬価】</b> 21.90 円/T <u>セロクエル 100mg錠 (院外)</u> ㊟ Seroquel (アステラス) 100mg/T <b>【薬価】</b> 54.50 円/T <u>後クエチアピン錠 25mg「明治」</u> ㊟ Quetiapine (Meiji Seika) 25mg/T <b>【薬価】</b> 10.10 円/T <b>【先発品】</b> セロクエル 25mg錠 <u>後クエチアピン錠 100mg「明治」</u> (院外) ㊟ Quetiapine (Meiji Seika) 100mg/T <b>【薬価】</b> 26.40 円/T <b>【先発品】</b> セロクエル 100mg錠	<b>【効】</b> 統合失調症 <b>【用】</b> (内) 1回 25mg, 1日2又は3回より開始し, 徐々に増量, 1日量は150～600mgとし, 2又は3回に分割, 1日量として750mgまで
クロチアゼパム <u>リーゼ錠 5mg</u> ㊟ Rize (田辺三菱) 5mg/T <b>【薬価】</b> 6.40 円/T	<b>【効】</b> ①心身症(消化器疾患, 循環器疾患)における身体症候ならびに不安・緊張・心気・抑うつ・睡眠障害, ②自律神経失調症におけるめまい・肩こり・食欲不振, ③麻酔前投薬 <b>【用】</b> (内) ①② 1日15～30mgを3回に分割, ③就寝前又は手術前に10～15mg
炭酸リチウム <u>リーマス錠 100</u> ㊟ Limas (大正製薬) 200mg/T <b>【薬価】</b> 9.40 円/T	<b>【効】</b> 躁病及び躁うつ病の躁状態 <b>【用】</b> (内) 1日400～600mgより開始し, 1日2～3回に分割, 以後3日ないし1週間毎に, 1日1200mgまでの治療量に漸増, 改善がみられたならば症状を観察しながら, 維持量1日200～800mgの1～3回分割に漸減
デュロキセチン塩酸塩 <u>後デュロキセチンカプセル 20mg「ニプロ」</u> ㊟ Duloxetine (ニプロ) 20mg/cap <b>【薬価】</b> 33.50 円/cap <b>【先発品】</b> サインバルタカプセル 20mg	<b>【効】</b> ①うつ病・うつ状態, ②糖尿病性神経障害に伴う疼痛, ③線維筋痛症に伴う疼痛, ④慢性腰痛症に伴う疼痛, ⑤変形性関節症に伴う疼痛 <b>【用】</b> (内) ①② 1日1回40mgを朝食後, 1日20mgより開始し, 1週間以上の間隔を空けて1日用量として20mgずつ増量, 1日60mgまで増量可, ③④⑤ 1日1回60mgを朝食後, 1日20mgより開始し, 1週間以上の間隔を空けて1日用量として20mgずつ増量
トラゾドン塩酸塩 <u>後トラゾドン塩酸塩錠 25mg「アメル」</u> ㊟ Trazodone hydrochloride (共和) 25mg/T <b>【薬価】</b> 5.90 円/T <b>【先発品】</b> レスリン錠 25, デジレル錠 25	<b>【効】</b> うつ病・うつ状態 <b>【用】</b> (内) 1日75～100mgを初期用量とし, 1日200mgまで増量し, 1～数回に分割

11. 中枢神経系用薬

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
<p>ネモナブリド <u>エミレース錠 3mg (院外)</u> Ⓜ Emilace (アステラス) 3mg/T 【薬価】15.30 円/T</p>	<p>【効】統合失調症 【用】(内) 1日 9～36mgを食後に分割, 1日 60mgまで</p>
<p>ノルトリプチリン塩酸塩 <u>ノリトレン錠 10mg (院外)</u> Ⓜ Noritren (大日本住友) 10mg/T 【薬価】5.70 円/T <u>ノリトレン錠 25mg (院外)</u> Ⓜ Noritren (大日本住友) 25mg/T 【薬価】10.10 円/T</p>	<p>【効】精神科領域におけるうつ病及びうつ状態(内因性うつ病, 反応性うつ病, 退行期うつ病, 神経症性うつ状態, 脳器質性精神障害のうつ状態) 【用】(内) 初め1回量として10～25mg相当量を1日3回投与するか, その1日量を2回に分割. 必要ある場合は漸次増量. 最大量は1日150mg相当量以内であり, これを2～3回に分割</p>
<p>パロキセチン塩酸塩水和物 <u>パキシル錠 10mg (院外)</u> Ⓜ Paxil(グラクソ・スミスクライン) 10mg/T 【薬価】51.60 円/T <u>パロキセチン錠 10mg 「DSEP」</u> Ⓜ Paroxetine (第一三共エスファ) 10mg/T 【薬価】18.30 円/T 【先発品】パキシル錠 10mg</p>	<p>【効】①うつ病・うつ状態. ②パニック障害. ③強迫性障害. ④社会不安障害. ⑤外傷後ストレス障害 【用】(内) ①1日1回夕食後, 20～40mg. 1回10～20mgより開始し, 1週ごとに10mg/日ずつ増量. 1日40mgまで. ②1日1回夕食後, 30mg. 1回10mgより開始し, 1週ごとに10mg/日ずつ増量. 1日30mgまで. ③1日1回夕食後, 40mg. 1回20mgより開始し, 1週ごとに10mg/日ずつ増量. 1日50mgまで. ④1日1回夕食後, 20mg. 1回10mgより開始し, 1週ごとに10mg/日ずつ増量. 1日40mgまで. ⑤1日1回夕食後, 20mg. 1回10～20mgより開始し, 1週ごとに10mg/日ずつ増量. 1日40mgまで</p>
<p>ハロペリドール <u>セレネース細粒 1% (院外)</u> Ⓜ Serenace (大日本住友) 10mg/g 【薬価】35.10 円/g <u>セレネース錠 0.75mg</u> Ⓜ Serenace (大日本住友) 0.75mg/T 【薬価】7.90 円/T</p>	<p>【効】統合失調症, 躁病 【用】(内) 1日 0.75～2.25mgから始め, 徐々に増量. 維持量として1日3～6mg</p>
<p>ハロペリドール <u>セレネース注 5mg</u> Ⓜ Serenace (大日本住友) 5mg1mL/A 【薬価】91.00 円/A</p>	<p>【効】統合失調症, 躁病 【用】(注) 急激な精神運動興奮等で緊急を要する場合に用いる. 1回5mgを1日1～2回筋注又は静注</p>
<p>ヒドロキシジン塩酸塩 <u>アタラックス錠 10mg</u> Atarax (ファイザー) 10mg/T 【薬価】5.90 円/T</p>	<p>【効】①蕁麻疹, 皮膚疾患に伴うそう痒(湿疹・皮膚炎, 皮膚そう痒症). ②神経症における不安・緊張・抑うつ 【用】(内) ①1日30～60mgを2～3回に分割. ②1日75～150mgを3～4回に分割</p>

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
ヒドロキシジン塩酸塩 <u>アタラックス P 注射液 (25mg/ml)</u> Atarax-P (ファイザー) 25mg 1mL/A <b>【薬価】</b> 57.00 円/A	<b>【効】</b> ①神経症における不安・緊張・抑うつ。②麻酔前投薬。③術前・術後の悪心・嘔吐の防止 <b>【用】</b> (注) 静注：1回 25～50mgを必要に応じ4～6時間毎に静注又は点滴静注。1回の静注量は100mgを超えてはならず、25mg/分以上の速度で注入しない。筋注：1回 50～100mgを必要に応じ4～6時間毎に筋注
フルボキサミンマレイン酸塩 <u>ルボックス錠 25</u> Luvox (アヅヴィ) 25mg/T <b>【薬価】</b> 19.50 円/T	<b>【効】</b> うつ病・うつ状態，強迫性障害，社会不安障害 <b>【用】</b> (内) 成人：うつ病・うつ状態，強迫性障害，社会不安障害で1日 50mgを初期用量とし，1日 150mgまで増量し，1日 2回に分割。小児：強迫性障害で8歳以上の小児に，1日 1回 25mg就寝前経口投与から開始。1週間以上の間隔をあけて1日 50mgを1日 2回朝及び就寝前に経口投与。1日 150mgを超えない範囲で適宜増減するが，増量は1週間以上の間隔をあけて1日用量として25mgずつ
ブレクスピプラゾール <u>レキサルト錠 1mg</u> Ⓢ Rexulti (大塚) 1mg/T <b>【薬価】</b> 245.50 円/T	<b>【効】</b> ①統合失調症。② うつ病・うつ状態 (既存治療で十分な効果が認められない場合に限る) <b>【用】</b> (内) ① 1日 1回 1mgから開始し，4日以上の間隔をあけて増量し，1日 1回 2mg。② 1日 1回 1mg。忍容性に問題がなく，十分な効果が認められない場合に限り，1日量 2mgに増量可
プロナンセリン <u>ロナセン錠 4mg (院外)</u> Ⓢ Lonasen (大日本住友) 4mg/T <b>【薬価】</b> 96.80 円/T	<b>【効】</b> 統合失調症 <b>【用】</b> (内) 成人：1回 4mg，1日 2回食後より開始し，徐々に増量。維持量として1日 8～16mgを2回に分けて食後。1日 24mgまで。小児：1回 2mg，1日 2回食後より開始し，徐々に増量。維持量として1日 8～16mgを2回に分けて食後。1日 16mgまで
プロナンセリン <u>ロナセンテープ 20mg</u> Ⓢ Lonasen (住友ファーマ) 20mg/枚 <b>【薬価】</b> 248.70 円/枚	<b>【効】</b> 統合失調症 <b>【用】</b> (外) 40mgを1日 1回貼付，最大 80mgを1日 1回貼付可。1日量は 80mgまで。胸部，腹部，背部のいずれかに貼付し，24時間ごとに貼り替える
プロムペリドール <u>後プロムペリドール錠 1mg「サワイ」(院外)</u> Ⓢ Bromperidol (沢井) 1mg/T <b>【薬価】</b> 5.70 円/T	<b>【効】</b> 統合失調症 <b>【用】</b> (内) 1日 3～18mg。1日 36mgまで
ベンラファキシン塩酸塩 <u>イフェクサー SR カプセル 37.5mg (院外)</u> Ⓢ Effexor SR (ヴィアトリス) 37.5mg/T <b>【薬価】</b> 114.50 円/cap <u>イフェクサー SR カプセル 75mg (院外)</u> Ⓢ Effexor SR (ヴィアトリス) 75mg/C <b>【薬価】</b> 189.90 円/cap	<b>【効】</b> うつ病・うつ状態 <b>【用】</b> (内) 1日 37.5mgを初期用量とし，1週後より1日 75mgを1日 1回食後。年齢，症状に応じ1日 225mgを超えない範囲で適宜増減，増量は1週間以上の間隔をあけて1日用量として75mgずつ
ミアンセリン塩酸塩 <u>テトラミド錠 10mg</u> Tetramide (MSD) 10mg/T <b>【薬価】</b> 11.30 円/T	<b>【効】</b> うつ病・うつ状態 <b>【用】</b> (内) 1日 30mgを初期用量とし，1日 60mgまで増量し，分割。前記用量は1日 1回夕食後あるいは就寝前に投与できる

11. 中枢神経系用薬

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
ミルタザピン ② <b>ミルタザピンOD錠15mg「トロー」</b> ㊞ Mirtazapine” TOWA” (東和薬品) 15mg/T 【薬価】21.00円/T 【先発品】レメロン錠15mg, リフレックス錠15mg	【効】うつ病・うつ状態 【用】(内) 1日15mgを初期用量とし, 15~30mgを1日1回就寝前. 1日45mgまで. 増量は1週間以上の間隔をあけて1日用量として15mgずつ
リスペリドン <b>リスパダール錠1mg</b> ㊞ Risperdal (ヤンセン) 1mg/T 【薬価】16.60円/T <b>リスパダール内用液1mg/mL</b> ㊞ Risperdal (ヤンセン) 1mg1mL/包 【薬価】44.60円/mL	【効】①統合失調症. ②小児期の自閉スペクトラム症に伴う易刺激性 【用】(内) ①1回1mg1日2回より始め, 徐々に増量. 維持量は1日2~6mgを原則として1日2回に分割. 1日量は12mgまで, ②体重15kg以上20kg未満の患者: 1日1回0.25mgより開始し, 4日目より1日0.5mgを1日2回に分けて経口投与. 増量する場合は1週間以上の間隔をあけて1日量として0.25mgずつ増量. 1日量は1mgを超えない. 体重20kg以上の患者: 1日1回0.5mgより開始し, 4日目より1日1mgを1日2回に分けて経口投与. 増量する場合は1週間以上の間隔をあけて1日量として0.5mgずつ増量. 1日量は, 体重20kg以上45kg未満の場合は2.5mg, 45kg以上の場合は3mgを超えない
ルラシドン塩酸塩 <b>ラツダ錠20mg(院外)</b> ㊞ Latuda (住友ファーマ) 20mg/T 【薬価】167.50円/T	【効】①統合失調症. ②双極性障害におけるうつ症状の改善 【用】(内) ①40mgを1日1回食後. 1日量は80mgまで. ②20~60mgを1日1回食後. 開始用量は20mg, 増量幅は1日量として20mgとし, 1日量は60mgまで

118. 総合感冒剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
<b>PL配合顆粒</b> ㊞ PL (塩野義) 1g/包 【薬価】6.50円/g 1g中: サリチルアミド 270mg アセトアミノフェン 150mg 無水カフェイン 60mg プロメタジンメチレンジサリチル酸塩 13.5mg	【効】感冒若しくは上気道炎に伴う次記症状の改善及び緩和: 鼻汁, 鼻閉, 咽・喉頭痛, 頭痛, 関節痛, 筋肉痛, 発熱 【用】(内) 1回1gを1日4回

119. その他の中枢神経系用薬

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
エダラボン ② <b>エダラボン点滴静注液30mgバッグ「NP」</b> Edaravone (ニプロ) 30mg100mL/袋 【薬価】1,225.00円/キット 【先発品】ラジカット点滴静注バッグ30mg	【効】脳梗塞急性期に伴う神経症候, 日常生活動作障害, 機能障害の改善 【用】(注) 1回30mgを, 30分かけて1日朝夕2回の点滴静注. 発症後24時間以内に投与を開始し, 投与期間は14日以内



商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
エダラボン <u>ラジカット点滴静注バッグ 30mg</u> Radicut (田辺三菱) 30mg/ バッグ <b>【薬価】</b> 2,312.00 円 / キット	<b>【効】</b> ①脳梗塞急性期に伴う神経症候, 日常生活動作障害, 機能障害の改善. ②筋萎縮性側索硬化症 (ALS) における機能障害の進行抑制 <b>【用】 (注)</b> ① 1回 30mgを, 30分かけて1日朝夕2回の点滴静注. 発症後24時間以内に投与を開始し, 期間は14日以内. ② 1回 60mgを, 60分かけて1日1回点滴静注. 投与期と休業期を組み合わせた28日間を1クールとし, これを繰り返す. 第1クールは14日間連日投与する投与期の後14日間休業し, 第2クール以降は14日間のうち10日間投与する投与期の後14日間休業する
エダラボン <u>ラジカット内用懸濁液 2.1%</u> Radicut (田辺三菱) 35mL/ 瓶 <b>【薬価】</b> 2,751.90 円 / mL <u>ラジカット内用懸濁液 2.1%</u> Radicut (田辺三菱) 50mL/ 瓶 <b>【薬価】</b> 2,751.90 円 / mL	<b>【効】</b> 筋萎縮性側索硬化症 (ALS) における機能障害の進行抑制 <b>【用】 (内)</b> 1回 105mg (本剤として5mL) を空腹時に1日1回. 本剤投与期と休業期を組み合わせた28日間を1クールとし, これを繰り返す. 第1クールは14日間連日投与する投与期の後14日間休業し, 第2クール以降は14日間のうち10日間投与する投与期の後14日間休業
オファテムマブ (遺伝子組換え) <u>ケシンブタ皮下注 20mgペン</u> Ⓢ Kesimpta (ノバルティス) 20mg0.4mL/ キット <b>【薬価】</b> 230,860.00 円 / キット	<b>【効】</b> 次記患者における再発予防及び身体的障害の進行抑制: 再発寛解型多発性硬化症, 疾患活動性を有する二次性進行型多発性硬化症 <b>【用】 (注)</b> 1回 20mgを初回, 1週後, 2週後, 4週後に皮下注, 以降は4週間隔で皮下注
ガランタミン臭化水素酸塩 Ⓢ <u>ガランタミン OD 錠 4mg</u> <b>【DSEP】</b> Ⓢ Galantamine (第一三共エスファ) 4mg/T <b>【薬価】</b> 24.20 円 / T <b>【先発品】</b> レミニール OD 錠 4mg Ⓢ <u>ガランタミン OD 錠 8mg</u> <b>【DSEP】</b> Ⓢ Galantamine (第一三共エスファ) 8mg/T <b>【薬価】</b> 32.20 円 / T <b>【先発品】</b> レミニール OD 錠 8mg Ⓢ <u>ガランタミン OD 錠 12mg</u> <b>【DSEP】</b> Ⓢ Galantamine (第一三共エスファ) 12mg/T <b>【薬価】</b> 39.90 円 / T <b>【先発品】</b> レミニール OD 錠 12mg	<b>【効】</b> 軽度及び中等度のアルツハイマー型認知症における認知症症状の進行抑制 <b>【用】 (内)</b> 1日 8mg (1回 4mgを1日2回) から開始し, 4週間後に1日 16mg (1回 8mgを1日2回) に増量. 1日 24mg (1回 12mgを1日2回) まで増量できるが, 増量する場合は変更前の用量で4週間以上投与した後に増量
ガルカネズマブ (遺伝子組換え) <u>エムガルティ皮下注 120mgオートインジェクター</u> Ⓢ Emgality (第一三共) 120mg/ 筒 <b>【薬価】</b> 42,675.00 円 / キット	<b>【効】</b> 片頭痛発作の発症抑制 <b>【用】 (注)</b> 初回到 240mgを皮下注, 以降は1か月間隔で120mgを皮下注

11. 中枢神経系用薬

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
<p>スボレキサント <b>ベルソムラ錠 15mg</b> Belsomra (MSD) 15mg/T 【薬価】90.80 円/T <b>ベルソムラ錠 20mg</b> Belsomra (MSD) 20mg/T 【薬価】109.90 円/T</p>	<p>【効】不眠症 【用】(内) 1日1回20mg, 高齢者:1日1回15mg. 就寝直前</p>
<p>タルチレリン水和物 <b>セレジスト OD 錠 5mg</b> Ceredist OD (田辺三菱) 5mg/T 【薬価】762.30 円/T</p>	<p>【効】脊髄小脳変性症における運動失調の改善 【用】(内) 1回5mgを1日2回朝夕食後</p>
<p>チアプリド塩酸塩 <b>グラマリール細粒 10% (院外)</b> Gramalil (アステラス) 100mg/g 【薬価】25.00 円/g <b>グラマリール錠 25mg (院外)</b> Gramalil (アステラス) 25mg/T 【薬価】14.60 円/T ②<b>チアプリド細粒 10% 「サワイ」</b> Tiapride (沢井) 100mg/g 【薬価】11.70 円/g 【先発品】グラマリール細粒 10% ②<b>チアプリド錠 25mg 「サワイ」</b> Tiapride (沢井) 25mg/T 【薬価】7.90 円/T 【先発品】グラマリール錠 25mg</p>	<p>【効】①脳梗塞後遺症に伴う攻撃的行為, 精神興奮, 徘徊, せん妄の改善. ②特発性ジスキネジア及びパーキンソニズムに伴うジスキネジア 【用】(内) 1日75mg~150mgを3回に分割. パーキンソニズムに伴うジスキネジアの患者では, 1日1回, 25mgから開始することが望ましい</p>
<p>ドネペジル塩酸塩 <b>アリセプト D 錠 10mg (院外)</b> Ⓐ Aricept D (エーザイ) 10mg/T 【薬価】215.20 円/T ②<b>ドネペジル塩酸塩 OD 錠 3mg「ケミファ」</b> Ⓐ Donepezil hydrochloride OD (日本ケミファ) 3mg/T 【薬価】35.90 円/T 【先発品】アリセプト D 錠 3mg ②<b>ドネペジル塩酸塩 OD 錠 5mg「ケミファ」</b> Ⓐ Donepezil hydrochloride OD (日本ケミファ) 5mg/T 【薬価】53.70 円/T 【先発品】アリセプト D 錠 5mg</p>	<p>【効】①アルツハイマー型認知症における認知症症状の進行抑制. ②レビー小体型認知症における認知症症状の進行抑制 【用】(内) ①1日1回3mgから開始し, 1~2週間後に5mgに増量. 高度のアルツハイマー型認知症患者には, 5mgで4週間以上経過後, 10mgに増量. 症状により適宜減量. ②1日1回3mgから開始し, 1~2週間後に5mgに増量. 5mgで4週間以上経過後, 10mgに増量. 症状により5mgまで減量できる. 投与開始12週間後までを目安に, 認知機能検査, 患者及び家族・介護者から自覚症状の聴取等による有効性評価を行い, 認知機能, 精神症状・行動障害, 日常生活動作等を総合的に評価してベネフィットがリスクを上回ると判断できない場合は, 投与を中止. 投与開始12週間後までの有効性評価の結果に基づき投与継続を判断した場合であっても, 定期的に有効性評価を行い, 投与継続の可否を判断</p>

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
ドネペジル塩酸塩 <u>アリドネパッチ 27.5mg</u> (株) Allydone (興和) 27.5mg/枚 <b>【薬価】</b> 289.80円/枚 <u>アリドネパッチ 55mg</u> (株) Allydone (興和) 55mg/枚 <b>【薬価】</b> 441.40円/枚	<b>【効】</b> アルツハイマー型認知症における認知症症状の進行抑制 <b>【用】</b> (外) 軽度～中等度のアルツハイマー型認知症患者には、1日1回27.5mgを貼付。高度のアルツハイマー型認知症患者には、27.5mgで4週間以上経過後、55mgに増量。症状により1日1回27.5mgに減量できる。背部、上腕部、胸部のいずれかの正常で健康な皮膚に貼付し、24時間毎に貼り替える
ナルフラフィン塩酸塩 <u>レミッチ OD錠 2.5μg</u> (株) Remitch OD (鳥居) 2.5μg <b>【薬価】</b> 715.10円/T	<b>【効】</b> 次の患者におけるそう痒症の改善（既存治療で効果不十分な場合に限る）：透析患者、慢性肝疾患患者 <b>【用】</b> (内) 1日1回2.5μgを夕食後又は就寝前、1日1回5μgまで
フマル酸ジメチル <u>テクフィデラカプセル 120mg</u> Tecfidera (バイオジェン) 120mg/C <b>【薬価】</b> 2,061.70円/cap <u>テクフィデラカプセル 240mg</u> Tecfidera (バイオジェン) 240mg/C <b>【薬価】</b> 4,132.00円/cap	<b>【効】</b> 多発性硬化症の再発予防及び身体的障害の進行抑制 <b>【用】</b> (内) 1回120mgを1日2回から開始、1週間後に1回240mg1日2回に増量。いずれも朝・夕食後
プレガバリン <u>後プレガバリン OD錠 25mg</u> <b>「DSEP」</b> Pregabalin OD (第一三共エスファ) 25mg/T <b>【薬価】</b> 9.70円/T <b>【先発品】</b> リリカ OD錠 25mg <u>後プレガバリン OD錠 75mg</u> <b>「DSEP」</b> Pregabalin OD (第一三共エスファ) 75mg/T <b>【薬価】</b> 24.30円/T <b>【先発品】</b> リリカ OD錠 75mg	<b>【効】</b> ①神経障害性疼痛。②線維筋痛症に伴う疼痛 <b>【用】</b> (内) ①初期用量として1日150mgを1日2回に分割し、その後1週間以上かけて1日用量として300mgまで漸増。1日最高用量は600mgを超えない、いずれも1日2回に分割。②初期用量として1日150mgを1日2回に分割し、その後1週間以上かけて1日用量として300mgまで漸増した後、300～450mgで維持。1日最高用量は450mgを超えない、いずれも1日2回に分割
ミロガバリンベシル酸塩 <u>タリージェ錠 15mg</u> Tarlige (第一三共) 5mg/T <b>【薬価】</b> 154.80円/T	<b>【効】</b> 神経障害性疼痛 <b>【用】</b> (内) 初期用量1回5mgを1日2回、その後1回用量として5mgずつ1週間以上の間隔をあけて漸増し、1回15mgを1日2回

11. 中枢神経系用薬

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
<p>メマンチン塩酸塩  <u>②</u> <a href="#">メマンチン塩酸塩 OD錠 5mg「サンド」</a>            ㊞            Memantine hydrochlorid            (サンド)            5mg/T  <b>【薬価】</b> 17.70 円/T  <b>【先発品】</b> メマリー OD錠 5mg  <u>②</u> <a href="#">メマンチン塩酸塩 OD錠 20mg「サンド」</a>            ㊞            Memantine hydrochlorid            (サンド)            20mg/T  <b>【薬価】</b> 61.40 円/T  <b>【先発品】</b> メマリー OD錠 20mg</p>	<p><b>【効】</b> 中等度及び高度アルツハイマー型認知症における認知症症状の進行抑制  <b>【用】</b> (内) 1日1回5mgから開始し、1週間に5mgずつ増量し、維持量として1日1回20mg</p>
<p>ラスミジタンコハク酸塩  <a href="#">レイボー錠 100mg</a>            ㊞            Reyvow (日本イーライリリー)            100mg/T  <b>【薬価】</b> 570.90 円/T</p>	<p><b>【効】</b> 片頭痛  <b>【用】</b> (内) 1回100mgを片頭痛発作時、患者の状態に応じて1回50mg又は200mgを投与することができる。頭痛の消失後に再発した場合は、24時間あたりの総投与量が200mgを超えない範囲で再投与できる</p>
<p>ラメルテオン  <u>②</u> <a href="#">ラメルテオン錠 8mg「杏林」</a>            Ramelteon (杏林)            8mg/T  <b>【薬価】</b> 26.50 円/T  <b>【先発品】</b> ロゼレム錠 8mg</p>	<p><b>【効】</b> 不眠症における入眠困難の改善  <b>【用】</b> (内) 1回8mgを就寝前</p>
<p>リバスチグミン  <a href="#">イクセロンパッチ 9mg</a>            ㊞            Exelon (ノバルティス)            9mg/枚  <b>【薬価】</b> 225.30 円/枚  <a href="#">イクセロンパッチ 18mg</a>            ㊞            Exelon (ノバルティス)            18mg/枚  <b>【薬価】</b> 251.00 円/枚</p>	<p><b>【効】</b> 軽度及び中等度のアルツハイマー型認知症における認知症症状の進行抑制  <b>【用】</b> (外) 1日1回4.5mgから開始し、4週毎に4.5mgずつ増量し、維持量として1日1回18mgを貼付。患者の状態に応じて、1日1回9mgを開始用量とし、4週後に18mgに増量も可能。背部、上腕部、胸部のいずれかの正常で健康な皮膚に貼付し、24時間毎に貼り替える</p>
<p>リルゾール  <u>②</u> <a href="#">リルゾール錠 50mg「ニプロ」</a>            Riluzole (ニプロ ES)            50mg/錠  <b>【薬価】</b> 471.00 円/T  <b>【先発品】</b> リルテック錠 50</p>	<p><b>【効】</b> ①筋萎縮性側索硬化症 (ALS) の治療。②筋萎縮性側索硬化症 (ALS) の病勢進展の抑制  <b>【用】</b> (内) 1回50mg、1日2回朝食前、1日量100mg</p>
<p>レンボレキサント  <a href="#">デエビゴ錠 5mg</a>            Dayvigo (エーザイ)            5mg  <b>【薬価】</b> 85.20 円/T</p>	<p><b>【効】</b> 不眠症  <b>【用】</b> (内) 1日1回5mgを就寝直前。1日1回10mgまで</p>

## 12. 末梢神経系用薬

## 121. 局所麻酔剤

## 1211. アミノ安息香酸アルカミンエステル製剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
プロカイン塩酸塩 <u>プロカイン塩酸塩注射液 0.5%「日 医工」</u> ㊞ Procaine hydrochloride (日医工) 0.5%5mL1 管 <b>【薬価】</b> 94.00 円 / A	<b>【効】</b> 浸潤麻酔 <b>【用】</b> (注) 1 回 1000mg の範囲内で使用 (基準最高用量: 1 回 1000mg). 必要に応じ アドレナリン (濃度 1:10 万~20 万) を添加
プロカイン塩酸塩 <u>ロカイン注 1% (患者限定)</u> ㊞ Rocain (扶桑) 1% 2mL/A <b>【薬価】</b> 94.00 円 / A	<b>【効】</b> 伝達麻酔 <b>【用】</b> (注) 10 ~ 400mg を使用, 必要に応じアドレナリン (濃度 1:10 万~20 万) を添加

## 1214. キシリジン系製剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
プビバカイン塩酸塩水和物 <u>マーカイン注脊麻用 0.5% 高比重</u> ㊞ Marcain (サンド) 20mg4mL/A <b>【薬価】</b> 340.00 円 / A <u>マーカイン注脊麻用 0.5% 等比重</u> ㊞ Marcain (サンド) 20mg4mL/A <b>【薬価】</b> 340.00 円 / A	<b>【効】</b> 脊椎麻酔 (腰椎麻酔) <b>【用】</b> (注) 1 回 10 ~ 20mg を脊髄クモ膜下腔に注入, 1 回 20mg まで
メピバカイン塩酸塩 <u>カルボカインアンプル注 1%</u> ㊞ Carbocain (サンド) 1% : 50mg5mL/A <b>【薬価】</b> 104.00 円 / A <u>カルボカインアンプル注 1%</u> ㊞ Carbocain (サンド) 100mg10mL/A <b>【薬価】</b> 99.00 円 / A	<b>【効】</b> ①硬膜外麻酔, ②伝達麻酔, ③浸潤麻酔 <b>【用】</b> (注) 基準最高用量は, それぞれ 1 回 500mg. 麻酔方法別の用量: ① 100 ~ 300mg, ② 50 ~ 200mg, 指趾神経遮断には 40 ~ 80mg, ③ 20 ~ 400mg
リドカイン <u>㊞キシロカインポンプスプレー 8%</u> ㊞ Xylocaine (サンド) 80g/ 本 <b>【薬価】</b> 21.50 円 / g	<b>【効】</b> 表面麻酔 <b>【用】</b> (外) 8 ~ 40mg (1 ~ 5 回の噴霧) を使用
リドカイン <u>㊞リドカインテープ 18mg 「YP」</u> ㊞ Lidocaine (祐徳) (18mg) 30.5mm × 50.0mm / 枚 <b>【薬価】</b> 31.70 円 / 枚 <b>【先発品】</b> ペンレステープ 18mg	<b>【効】</b> ①静脈留置針穿刺時の疼痛緩和, ②伝染性軟属腫摘除時の疼痛緩和, ③皮膚レー ザー照射療法時の疼痛緩和 <b>【用】</b> (外) ① 1 回 1 枚, 静脈留置針穿刺予定部位に約 30 分間貼付. 本剤除去後直 ちに注射針を穿刺する. ②小児には 1 回 2 枚までを伝染性軟属腫摘除予定部位に約 1 時間貼付. ③成人には本剤 1 回 6 枚まで, 小児には次記枚数までを, レーザー照 射予定部位に約 1 時間貼付. 3 歳以下: 2 枚, 4 歳~5 歳: 3 枚, 6 歳~7 歳: 4 枚, 8 歳~9 歳: 5 枚, 10 歳以上: 6 枚

12. 末梢神経系用薬

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
<p>リドカイン塩酸塩 <b>キシロカインビスカス 2%</b> Ⓢ Xylocaine (アスペン) 100mL/本 【薬価】5.30円/mL <b>キシロカインビスカス 2% (院外)</b> Ⓢ Xylocaine (サンド) 2%100mL/本 【薬価】5.30円/mL</p>	<p>【効】表面麻酔 【用】(内) 1回 100～300mg (5～15mL: 添付の匙ではぼ1～3杯又は注射筒に吸引して使用)を1日1～3回</p>
<p>リドカイン塩酸塩 <b>キシロカイン注ポリアンブ 0.5%</b> Ⓢ Xylocaine (サンド) 50mg10mL/A 【薬価】87.00円/A</p>	<p>【効】①硬膜外麻酔. ②伝達麻酔. ③浸潤麻酔. ④上肢手術における静脈内区域麻酔 【用】(注) 1回 200mgを基準最高用量とする. ① 25～150mg. 交感神経遮断: 25～100mg. ② 15～200mg. 指趾神経遮断: 15～50mg. 肋間神経遮断: 25mgまで. ③ 10～200mg. ④ 200mgまで</p>
<p>リドカイン塩酸塩 <b>キシロカイン注ポリアンブ 1%</b> Ⓢ Xylocaine (サンド) 100mg10mL/A 【薬価】82.00円/A</p>	<p>【効】①硬膜外麻酔. ②伝達麻酔. ③浸潤麻酔. ④表面麻酔 【用】(注) 1回 200mgを基準最高用量とする. ① 100～200mg. ② 30～200mg. 指趾神経遮断: 30～100mg. 肋間神経遮断: 50mgまで. ③ 20～200mg. ④適量を塗布又は噴霧</p>
<p>リドカイン塩酸塩 <b>キシロカイン注ポリアンブ 2%</b> Ⓢ Xylocaine (サンド) 200mg10mL/A 【薬価】114.00円/A</p>	<p>【効】①硬膜外麻酔. ②伝達麻酔. ③浸潤麻酔. ④表面麻酔 【用】(注) 1回 200mgを基準最高用量とする. ① 200mg. ② 40～200mg. 指趾神経遮断: 60～120mg. ③ 40～200mg. ④適量を塗布又は噴霧</p>
<p>リドカイン塩酸塩 <b>キシロカインゼリー 2%</b> Xylocaine (アスペン) 30mL/本 【薬価】6.50円/mL <b>キシロカインゼリー 2% (院外)</b> Xylocaine (サンド) 2%30mL/本 【薬価】6.50円/mL</p>	<p>【効】表面麻酔 【用】(外) 尿道麻酔には男子は200～300mg (10～15mL), 女子は60～100mg (3～5mL). 気管内挿管には適当量</p>
<p>リドカイン塩酸塩 <b>キシロカイン液「4%」</b> Xylocaine (サンド) 4%100mL/本 【薬価】11.30円/mL</p>	<p>【効】表面麻酔 【用】(外) 80～200mg (2～5mL)を使用. 〈使用方法〉 耳鼻咽喉科領域: 鼻腔内, 咽喉に刺激性薬物を塗布する前処置, 耳管カテーテル挿入, 下甲介切除, 鼻中隔矯正, 扁桃剔除, 咽喉頭鏡検査等の場合, 本剤の適量 (一時に5mL &lt;リドカイン塩酸塩として200mg&gt;以内)を塗布又は噴霧. 泌尿器科領域: 膀胱鏡検査, 尿管カテーテル挿入, 逆行性腎盂造影法, 凝血除去, 結石処置, 経尿道式尿道乳頭腫剔除等の場合, 本剤を倍量に希釈し, その約10mL (リドカイン塩酸塩として200mg)を尿道内に注入し, 男子では陰茎を箝搾子ではさみ, 女子には綿栓を施して5～10分間, 液を尿道内に貯留させる. 気管支鏡検査: 全身麻酔時の挿管には本剤を倍量に希釈し, その適量 (10mL &lt;リドカイン塩酸塩として200mg&gt;以内)を噴霧</p>
<p>リドカイン塩酸塩 <b>キシロカイン点眼液 4%</b> Xylocaine (サンド) 4%20mL/本 【薬価】16.50円/mL</p>	<p>【効】眼科領域における表面麻酔 【用】(外) 1～5滴を点眼</p>



商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
リドカイン塩酸塩 <b>静注用キシロカイン 2%</b> Ⓢ Xylocaine (サンド) 100mg5mL/A <b>【薬価】</b> 94.00 円/A	<b>【効】</b> ①期外収縮（心室性，上室性），発作性頻拍（心室性，上室性）. ②急性心筋梗塞時及び手術に伴う心室性不整脈の予防 <b>【用】</b> (注) 1回 50～100mg (1～2mg/kg) を，1～2分間で，緩徐に静注. 効果が認められない場合には，5分後に同量を. 効果の持続を期待する時には10～20分間隔で同量を追加してもさしつかえないが，1時間内の基準最高量は300mg. 静注の効果は，10～20分で消失
リドカイン塩酸塩 <b>⑧リドカイン点滴静注液 1%「タカタ」</b> Ⓢ Lidocaine (高田) 2000mg200mL/袋 <b>【薬価】</b> 459.00 円/袋	<b>【効】</b> ①期外収縮（心室性），発作性頻拍（心室性），急性心筋梗塞時及び手術に伴う心室性不整脈の予防. ②期外収縮（上室性），発作性頻拍（上室性） <b>【用】</b> (注) 点滴静脈内投与方法：静脈内1回投与が有効で，効果の持続を期待する場合には，心電図の連続監視下に点滴静注を行う. 1～2mg/分の速度で静注. 必要な場合には投与速度を増してもよいが，4mg/分以上の速度では重篤な副作用が現れるので，4mg/分までにとどめる. 必要に応じて24時間あるいはそれ以上連続投与しても差し支えないが，過量投与を避けるため，心電図の連続監視と頻回の血圧測定が必要である
ロピバカイン塩酸塩水和物 <b>アナペイン注 2mg/mL</b> Ⓢ Anapeine (サンド) 20mg10mL/A <b>【薬価】</b> 287.00 円/A	<b>【効】</b> 術後鎮痛 <b>【用】</b> (注) 手術終了時にロピバカイン塩酸塩として12mg/時を硬膜外腔に持続投与. 8～20mg/時の範囲で適宜増減
ロピバカイン塩酸塩水和物 <b>アナペイン注 7.5mg/mL</b> Ⓢ Anapeine (サンド) 75mg10mL/A <b>【薬価】</b> 438.00 円/A <b>アナペイン注 7.5mg/mL</b> Ⓢ Anapeine (サンド) 150mg20mL/A <b>【薬価】</b> 769.00 円/A	<b>【効】</b> 麻酔 (①硬膜外麻酔. ②伝達麻酔) <b>【用】</b> (注) ①1回150mgまでを硬膜外腔に. ②1回300mgまでを目標の神経あるいは神経叢近傍に
ロピバカイン塩酸塩水和物 <b>アナペイン注 10mg/mL</b> Ⓢ Anapeine (サンド) 100mg10mL/A <b>【薬価】</b> 516.00 円/A	<b>【効】</b> 麻酔 (硬膜外麻酔) <b>【用】</b> (注) 1回200mgまでを硬膜外腔に
<b>キシロカイン注射液「1%」エピレナミン (1:100,000) 含有</b> Ⓢ Xylocaine (サンド) 200mg20mL/V <b>【薬価】</b> 9.60 円/mL 1mL中： リドカイン塩酸塩 10mg アドレナリン 0.01mg	<b>【効】</b> ①硬膜外麻酔. ②伝達麻酔. ③浸潤麻酔. ④表面麻酔 <b>【用】</b> (注) 1回50mL (リドカイン塩酸塩として500mg) を基準最高用量とする. ( )内はリドカイン塩酸塩として，〈〉内はアドレナリンとしての用量である. ①10～30mL (100～300mg) 〈0.1～0.3mg〉. ②3～20mL (30～200mg) 〈0.03～0.2mg〉. 肋間神経遮断には5mLまで (50mgまで) 〈0.05mg〉. ③2～40mL (20～400mg) 〈0.02～0.4mg〉. ④適量を塗布又は噴霧
<b>キシロカイン注射液「2%」エピレナミン (1:80,000) 含有</b> Ⓢ Xylocaine (サンド) 400mg20mL/V <b>【薬価】</b> 14.60 円/mL 1mL中： リドカイン塩酸塩 20mg アドレナリン 0.0125mg	<b>【効】</b> ①硬膜外麻酔. ②伝達麻酔. ③浸潤麻酔. ④表面麻酔 <b>【用】</b> (注) 1回25mL (リドカイン塩酸塩として500mg) を基準最高用量とする. ( )内はリドカイン塩酸塩として，〈〉内はアドレナリンとしての用量である. ①10～20mL (200～400mg) 〈0.125～0.25mg〉. ②2～20mL (40～400mg) 〈0.025～0.25mg〉. ③2～25mL (40～500mg) 〈0.025～0.3125mg〉. 眼科領域麻酔には0.5～2mL (10～40mg) 〈0.00625～0.025mg〉. ④適量を塗布又は噴霧

12. 末梢神経系用薬

1219. その他の局所麻酔剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
オキセサゼイン <a href="#">ストロカイン錠 5mg</a> Strocaïn (エーザイ) 5mg/T 【薬価】 5.80 円 /T	【効】 次記疾患に伴う疼痛・酸症状・暖気・悪心・嘔吐・胃部不快感・便意逼迫：食道炎，胃炎，胃・十二指腸潰瘍，過敏性大腸症（イリタブルコロン） 【用】 (内) 1日 15～40mg（3～8錠）を3～4回に分割

122. 骨格筋弛緩剤

1224. コリン系製剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
スキサメトニウム塩化物水和物 <a href="#">スキサメトニウム注 100「マルイシ」</a> Ⓢ Suxamethonium (丸石) 100mg5mL/A 【薬価】 336.00 円 /A	【効】 ①麻酔時の筋弛緩. ②気管内挿管時・骨折脱臼の整復時・喉頭痙攣の筋弛緩. ③精神神経科における電撃療法の際の筋弛緩. ④腹部腫瘤診断時 【用】 (注) 間欠的投与法：1回 10～60mgを静注. 筋弛緩が得られないときは，適宜増量. 持続点滴用法：持続性効果を求める場合は，0.1～0.2%となるように生理食塩液又は5%ブドウ糖液に溶かし，持続注入. 2.5mg/分ぐらいの速さで注入. 乳幼児・小児：静注の場合 1mg/kgを，静注が不可能な場合は 2～3mg/kgを筋注

## 1229. その他の骨格筋弛緩剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
<p>A型ボツリヌス毒素  <b>ボトックス注用50単位</b>   生            Botox            (グラクソ・スミスクライン)            50単位/V  <b>【薬価】</b> 34,408.00円/瓶</p>	<p><b>【効】</b> ①眼瞼痙攣。②片側顔面痙攣。③痙性斜頸。④上肢痙縮。⑤下肢痙縮。⑥2歳以上の小児脳性麻痺患者における下肢痙縮に伴う尖足。⑦重度の原発性腋窩多汗症。⑧斜視。⑨痙攣性発声障害。⑩既存治療で効果不十分又は既存治療が適さない過活動膀胱における尿意切迫感、頻尿及び切迫性尿失禁。⑪既存治療で効果不十分又は既存治療が適さない神経因性膀胱による尿失禁</p> <p><b>【用】(注)</b> ①眼瞼痙攣：初回1.25～2.5単位/部位を、1眼当たり眼輪筋6部位に筋注。眼輪筋切除術施行後の患者に投与する場合には、筋電計を用いて注意深く目標とする部位を同定すること。効果は通常3～4か月間持続するが、症状再発の場合には再投与する。ただし、投与間隔は8週以上。再投与は初回投与量の2倍までの用量を用いることができるが、本剤の薬理作用である筋麻痺作用が予想以上に強く発現した結果と見られる閉眼不全、眼瞼下垂等の副作用が現れた場合には、再投与時の用量を適宜減量すること。1か月間に累積で45単位まで。②片側顔面痙攣：次記の用量を痙攣筋(眼輪筋、皺眉筋、前頭筋、口輪筋、大頬骨筋、小頬骨筋、笑筋、広頸筋、オトガイ筋等)に筋注。痙攣筋が複数ある場合は、分割して投与。初回投与の場合には合計で10単位を投与。初回投与後4週間観察し、効果が不十分な場合には、さらに追加で合計20単位を上限として投与可。症状再発の場合には、合計で30単位を上限として再投与可。ただし、投与間隔は8週以上。③痙性斜頸：次記の用量を緊張筋(胸鎖乳突筋、僧帽筋、板状筋、斜角筋、僧帽筋前縁、肩甲挙筋、傍脊柱筋、広頸筋等)に筋注。緊張筋が複数ある場合は、分割して投与。初回投与の場合には合計で30～60単位を投与。初回投与後4週間観察し、効果が不十分な場合には、さらに追加で合計180単位を上限として投与可。症状再発の場合には、合計で240単位を上限として再投与可。ただし、投与間隔は8週以上。④上肢痙縮：複数の緊張筋(上腕二頭筋、上腕筋、腕橈骨筋、橈側手根屈筋、尺側手根屈筋、深指屈筋、浅指屈筋、長母指屈筋、母指内転筋等)に合計400単位を分割して筋注。1回あたり400単位まで。投与量は必要最小限となるよう適宜減量。再投与は前回の効果が減弱した場合に可。投与間隔は12週以上。⑤下肢痙縮：複数の緊張筋(腓腹筋(内側頭、外側頭)、ヒラメ筋、後脛骨筋等)に合計300単位を分割して筋注。1回あたり300単位まで。投与量は必要最小限となるよう適宜減量。再投与は前回の効果が減弱した場合に可。投与間隔は12週以上。⑥2歳以上の小児脳性麻痺患者における下肢痙縮に伴う尖足：2歳以上の小児には4単位/kgを、罹患している腓腹筋の内側頭・外側頭の各々2ヵ所に筋注。両下肢に投与する場合は、4単位/kgを両肢に分割して投与。初回投与以後、効果不十分な場合にはヒラメ筋、後脛骨筋等へ投与可。1回の総投与量は200単位までとし、再投与は前回の効果が消失した場合に可能であるが、投与間隔は12週以上。⑦重度の原発性腋窩多汗症：片腋窩あたり50単位を、複数の部位(10～15ヵ所)に1～2cm間隔で皮下内投与。再投与は前回の効果が減弱した場合に可能であるが、投与間隔は16週以上。⑧成人及び12歳以上の小児に外眼筋に筋注。初回投与：1)上下斜視の場合：上直筋又は下直筋に1.25～2.5単位。2)20プリズムジオプトリー未満の水平斜視の場合：内直筋又は外直筋に1.25～2.5単位。3)20～50プリズムジオプトリーの水平斜視の場合：内直筋又は外直筋に2.5～5.0単位。4)1か月以上持続する外転神経麻痺の場合：内直筋に1.25～2.5単位。初回投与後4週間観察し、効果不十分な場合には、追加で初回投与量の2倍までの用量を上限として投与できる。前回の効果が減弱した場合には、過去に投与された1回投与量の2倍までの用量を上限として再投与できる。但し、投与間隔は12週以上。1回の投与における1つの筋あたりの投与量は10単位まで。⑨次記の用量を内喉頭筋に筋肉内注射。内転型痙攣性発声障害：初回投与は片側の甲状披裂筋に2.5単位を投与。再投与は前回の効果が減弱した場合、片側又は両側の甲状披裂筋に再投与できる。ただし、投与間隔は12週以上。片側あたり2.5単位を超えない。外転型痙攣性発声障害：初回投与は片側の後輪状披裂筋に5.0単位を投与。再投与は前回の効果が減弱した場合、片側の後輪状披裂筋に再投与できる。ただし、投与間隔は12週以上。5.0単位を超えない。⑩100単位を排尿筋に分割して注射。再投与は前回の効果が減弱した場合に可能であるが、投与間隔は12週以上。⑪200単位を排尿筋に分割して注射。再投与は前回の効果が減弱した場合に可能であるが、投与間隔は12週以上。</p>

12. 末梢神経系用薬

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
ダントロレンナトリウム水和物 <u>ダントリウムカプセル 25mg</u> Dantrium (オーファンパシフィック) 25mg/cap <b>【薬価】</b> 20.10 円 /cap	<b>【効】</b> ①次記疾患に伴う痙性麻痺：脳血管障害後遺症、脳性麻痺、外傷後遺症（頭部外傷、脊髄損傷）、頸部脊椎症、後縦靭帯骨化症、脊髄小脳変性症、痙性脊髄麻痺、脊髄炎、脊髄症、筋萎縮性側索硬化症、多発性硬化症、スモン（SMON）、潜水病、 ②全身こむら返り病。③悪性症候群 <b>【用】</b> （内）①②1日1回25mgより始め、1週毎に25mgずつ増量し（1日2～3回に分割）維持量を決定。1日最高投与量は150mgとし3回に分割。③ダントロレンナトリウム水和物注射剤の静注後、継続投与が必要で経口投与が可能な場合、1回25mg又は50mgを1日3回
ダントロレンナトリウム水和物 <u>ダントリウム静注用 20mg</u> Dantrium (オーファンパシフィック) 20mg/V <b>【薬価】</b> 9,131.00 円 / 瓶	<b>【効】</b> ①麻酔時における悪性高熱症。②悪性症候群 <b>【用】</b> （注）①初回量1mg/kgを静注、改善が認められない場合、1mg/kgずつ静脈内に追加。投与総量は7mg/kgまで。②初回量40mgを静注、改善が認められない場合、20mgずつ追加。1日総投与量は200mgまで、7日以内
ロクロニウム臭化物 <u>ロクロニウム臭化物静注液</u> <u>50mg/5.0mL「マルイシ」</u> Rocuronium (丸石) 50mg/5mL/ 瓶 <b>【薬価】</b> 374.00 円 / 瓶 <b>【先発品】</b> エスラックス静注 50mg /5.0mL	<b>【効】</b> 麻酔時の筋弛緩、気管挿管時の筋弛緩 <b>【用】</b> （注）挿管用量として0.6mg/kgを静脈内投与し、術中必要に応じて0.1～0.2mg/kgを追加。持続注入は、7μg/kg/分で開始。上限は0.9mg/kgまで

123. 自律神経剤

1231. 四級アンモニウム塩製剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
ジスチグミン臭化物 <u>ウブレチド錠 5mg</u> Ubretid (鳥居) 5mg/T <b>【薬価】</b> 14.90 円 /T	<b>【効】</b> ①手術後及び神経因性膀胱などの低緊張性膀胱による排尿困難。②重症筋無力症 <b>【用】</b> （内）①1日5mg。②1日5～20mgを1～4回に分割
チキジウム臭化物 <u>チアトンカプセル 10mg</u> Thiaton (マイラン EPD) 10mg/cap <b>【薬価】</b> 10.50 円 /cap	<b>【効】</b> 次の疾患における痙攣並びに運動機能亢進：胃炎、胃・十二指腸潰瘍、腸炎、過敏性大腸症候群、胆嚢・胆道疾患、尿路結石症 <b>【用】</b> （内）1回5～10mgを1日3回

1232. アセチルコリン系製剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
アセチルコリン塩化物 <u>オビスート注射用 0.1g</u> Ovisot (第一三共) 100mg/A (溶解液付) <b>【薬価】</b> 371.00 円 /A	<b>【効】</b> ①麻酔後の腸管麻痺。②消化管機能低下のみられる急性胃拡張。③円形脱毛症。④冠動脈造影検査時の冠攣縮薬物誘発試験における冠攣縮の誘発 <b>【用】</b> （注）①②1回0.1gを1～2mLの注射用水に使用のたびごとに溶解し、1日1～2回皮下注又は筋注。③1回0.1gを5mLの注射用水に使用のたびごとに溶解し、局所皮内の数か所に毎週1回ずつ注射。④生理食塩液で溶解及び希釈し、1回5mLを冠動脈内に注入。左冠動脈への注入から開始し、通常、20μg、50μg、100μgを冠攣縮が誘発されるまで5分間隔で段階的に各20秒間かけて注入。右冠動脈には通常、20μg、50μgを冠攣縮が誘発されるまで5分間隔で段階的に各20秒間かけて注入

## 1233. ネオスチグミン系製剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
<b>アトワゴリバース静注シリンジ</b> <b>6mL</b> (株) Atvagoreverse (テルモ) 6mL/筒 <b>【薬価】</b> 603.00 円 / 筒 1 シリンジ中： ネオスチグミンメチル硫酸塩 2.0mg アトロピン硫酸塩水和物 1.0mg	<b>【効】</b> 非脱分極性筋弛緩剤の作用の拮抗 <b>【用】 (注)</b> 1回 1.5～6mL (ネオスチグミンメチル硫酸塩として 0.5～2.0mg, アトロピン硫酸塩水和物として 0.25～1.0mg) を緩徐に静注

## 1239. その他の自律神経剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
ピリドスチグミン臭化物 <b>メスチノン錠 60mg</b> (株) Mestinon (共和) 60mg/T <b>【薬価】</b> 18.40 円 / T	<b>【効】</b> 重症筋無力症 <b>【用】 (内)</b> 1日 180mgを 3回に分割

## 124. 鎮けい剤

## 1242. アトロピン系製剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
アトロピン硫酸塩水和物 <b>アトロピン注 0.05% シリンジ</b> <b>「テルモ」</b> (株) Atropine (テルモ) 0.05% シリンジ <b>【薬価】</b> 200.00 円 / 筒	<b>【効】</b> 胃・十二指腸潰瘍における分泌並びに運動亢進, 胃腸の痙攣性疼痛, 痙攣性便秘, 胆管・尿管の痙痛, 有機燐系殺虫剤・副交感神経興奮剤の中毒, 迷走神経性徐脈及び迷走神経性房室伝導障害, 麻酔前投薬, その他の徐脈及び房室伝導障害, ECT の前投与 <b>【用】 (注)</b> 0.5mgを皮下注又は筋注. 場合により静注もできる. [有機燐系殺虫剤中毒の場合] 軽症: 0.5～1mgを皮下注又は経口. 中等症: 1～2mgを皮下注・筋注又は静注. 必要があれば, その後 20～30分毎に繰り返し注射. 重症: 初回, 2～4mgを静注, アトロピン飽和の徴候が認められるまで繰り返し注射を行う. [ECTの前投与] 1回 0.5mgを皮下注, 筋注又は静注
ブチルスコポラミン臭化物 <b>ブスコパン錠 10mg</b> Buscopan (日本ベーリンガー) 10mg/T <b>【薬価】</b> 5.90 円 / T	<b>【効】</b> 次記疾患における痙攣並びに運動機能亢進: 胃・十二指腸潰瘍, 食道痙攣, 幽門痙攣, 胃炎, 腸炎, 腸痙痛, 痙攣性便秘, 機能性下痢, 胆嚢・胆管炎, 胆石症, 胆道ジスキネジー, 胆嚢切除後の後遺症, 尿路結石症, 膀胱炎, 月経困難症 <b>【用】 (内)</b> 1回 10～20mgを 1日 3～5回
ブチルスコポラミン臭化物 <b>ブスコパン注 20mg</b> (株) Buscopan (サノフィ) 20mg1mL/A <b>【薬価】</b> 59.00 円 / A	<b>【効】</b> ①次記疾患における痙攣並びに運動機能亢進: 胃・十二指腸潰瘍, 食道痙攣, 幽門痙攣, 胃炎, 腸炎, 腸痙痛, 痙攣性便秘, 機能性下痢, 胆嚢・胆管炎, 胆石症, 胆道ジスキネジー, 胃・胆嚢切除後の後遺症, 尿路結石症, 膀胱炎, 器具挿入による尿道・膀胱痙攣, 月経困難症, 分娩時の子宮下部痙攣. ②消化管の X線及び内視鏡検査の前処置 <b>【用】 (注)</b> 1回 10～20mgを静注又は皮下注, 筋注

12. 末梢神経系用薬

1244. マグネシウム塩製剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
硫酸マグネシウム水和物 <u>硫酸 Mg 補正液 1mEq/mL (院内)</u> Magnesium sulfate (大塚) 20mL/管 【薬価】95.00 円/A 20mL 中： Mg <sup>2+</sup> 20mEq SO <sub>4</sub> <sup>2-</sup> 20mEq	【効】電解質補液の電解質補正 【用】(注) 体内の水分，電解質の不足に応じて電解質補液に添加

1249. その他の鎮けい剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
エペリゾン塩酸塩 <u>⑥エペリゾン塩酸塩錠 50mg 「NP」</u> Eperisone hydrochloride (ニプロ) 50mg/T 【薬価】5.90 円/T 【先発品】ミオナール錠 50mg <u>ミオナール錠 50mg (院外)</u> Myonal (エーザイ) 50mg/T 【薬価】10.60 円/T	【効】①次記疾患による筋緊張状態の改善：頸肩腕症候群，肩関節周囲炎，腰痛症，②次記疾患による痙性麻痺：脳血管障害，痙性脊髄麻痺，頸部脊椎症，術後後遺症（脳・脊髄腫瘍を含む），外傷後遺症（脊髄損傷，頭部外傷），筋萎縮性側索硬化症，脳性小児麻痺，脊髄小脳変性症，脊髄血管障害，スモン（SMON），その他の脳脊髄疾患 【用】(内) 1 日量として 150mg を 3 回に分割し食後
チザニジン塩酸塩 <u>テルネリン錠 1mg (院外)</u> Ternelin (田辺三菱) 1mg/T 【薬価】10.20 円/T <u>⑥チザニジン錠 1mg 「日医工」</u> Tizanidine (日医工) 1mg/T 【薬価】5.90 円/T 【先発品】テルネリン錠 1mg	【効】①次記疾患による筋緊張状態の改善：頸肩腕症候群，腰痛症。②次記疾患による痙性麻痺：脳血管障害，痙性脊髄麻痺，頸部脊椎症，脳性（小児）麻痺，外傷後遺症（脊髄損傷，頭部外傷），脊髄小脳変性症，多発性硬化症，筋萎縮性側索硬化症 【用】(内) ① 3mg を 1 日 3 回に分割し食後。② 1 日 3mg より始め，1 日 6～9mg まで漸増し，1 日 3 回に分割し食後
フロプロピオン <u>コ-spanonカプセル 40mg</u> Cospanon (エーザイ) 40mg/cap 【薬価】9.20 円/cap	【効】次記の疾患に伴う鎮痙効果。①肝胆道疾患：胆道ジスキネジー，胆石症，胆嚢炎，胆管炎，胆嚢別出後遺症。②膝疾患：膝炎。③尿路結石 【用】(内) 1 回 40～80mg を 1 日 3 回

125. 発汗剤，止汗剤

1259. その他の発汗剤，止汗剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
オキシブチニン塩酸塩 <u>アポハイドローション 20%</u> Apohide (久光) 4.5mL (4.32g) / 本 【薬価】545.80 円/g	【効】原発性手掌多汗症 【用】(外) 1 日 1 回，就寝前に適量を両手掌全体に塗布
ソフピロニウム臭化物 <u>エクロックゲル 5%</u> Ecclock (科研) 5%20g/本 【薬価】242.60 円/g	【効】原発性腋窩多汗症 【用】(外) 1 日 1 回，適量を腋窩に塗布



## 13. 感覚器官用薬

## 131. 眼科用剤

## 1311. 散瞳剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
アトロピン硫酸塩水和物 <b>日点アトロピン点眼液 1%</b> Ⓜ Nitten atropine (日本点眼薬) 1%5mL/本 【薬価】296.60円/瓶	【効】診断又は治療を目的とする散瞳と調節麻痺 【用】(外) 1日1～3回, 1回1～2滴宛点眼
シクロペントラート塩酸塩 <b>サイブレジン1%点眼液</b> Cyplegin (参天) 1%10mL/本 【薬価】74.50円/mL	【効】診断又は治療を目的とする散瞳と調節麻痺 【用】(外) 1日1回1滴宛点眼, 又は1滴点眼後5～10分して更に1滴を点眼
トロピカミド <b>ミドリンM点眼液 0.4%</b> Mydrin M (参天) 0.4%5mL/本 【薬価】17.90円/mL	【効】診断又は治療を目的とする散瞳と調節麻痺 【用】(外) 診断又は治療を目的とする散瞳には1日1回, 1回1～2滴宛, 調節麻痺には3～5分おきに2～3回, 1回1滴宛点眼
フェニレフリン塩酸塩 <b>ネオシネジンコーワ5%点眼液</b> Neosynesis (興和) 5%10mL/本 【薬価】40.90円/mL	【効】診断又は治療を目的とする散瞳 【用】(外) 1回, 1～2滴宛点眼

## 1312. 縮瞳剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
ピロカルピン塩酸塩 <b>サンピロ点眼液 1%</b> Ⓜ Sanpilo (参天) 1%5mL/本 【薬価】112.20円/瓶 <b>サンピロ点眼液 3%</b> Ⓜ Sanpilo (参天) 3%5mL/本 【薬価】140.20円/瓶	【効】緑内障, 診断又は治療を目的とする縮瞳 【用】(外) 0.5～4%液を1日3～5回, 1回1～2滴宛点眼

## 1313. 眼科用局所麻酔剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
オキシブプロカイン塩酸塩 <b>ベノキシール点眼液 0.4%</b> Benoxil (参天) 0.4%10mL/本 【薬価】25.10円/mL	【効】眼科領域における表面麻酔 【用】(外) 1～4滴を点眼

## 1315. 眼科用コルチゾン製剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
フルオロメトロン <b>フルメトロン点眼液 0.1%</b> Flumetholon (参天) 0.1%5mL/本 【薬価】34.60円/mL	【効】外眼部及び前眼部の炎症性疾患(眼瞼炎, 結膜炎, 角膜炎, 強膜炎, 上強膜炎, 虹彩炎, 虹彩毛様体炎, プドウ膜炎, 術後炎症等) 【用】(外) 用時よく振り混ぜたのち, 1回1～2滴, 1日2～4回点眼

13. 感覚器官用薬

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
ベタメタゾンリン酸エステルナトリウム <u>リンドン点眼・点耳・点鼻液 0.1%</u> Rinderon (塩野義) 0.1%5mL/本 <b>【薬価】</b> 55.50 円/mL	<b>【効】</b> ①眼科：外眼部及び前眼部の炎症性疾患の対症療法（眼瞼炎，結膜炎，角膜炎，強膜炎，上強膜炎，前眼部ブドウ膜炎，術後炎症），②耳鼻科：外耳・中耳（耳管を含む）又は上気道の炎症性・アレルギー性疾患（外耳炎，中耳炎，アレルギー性鼻炎等），術後処置 <b>【用】</b> (外) ① 1日3～4回，1回1～2滴ずつ点眼。② 1日1～数回，適量を点耳，点鼻，耳浴，ネブライザー又はタンポンにて使用するか，又は患部に注入

1317. 眼科用抗生物質製剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
アジスロマイシン水和物 <u>アジマイシン点眼液 1% (院外)</u> Azimycin (武田) 2.5mL/瓶 <b>【薬価】</b> 294.20 円/mL	<b>【効】</b> ①結膜炎，②眼瞼炎，麦粒腫，涙嚢炎。〈適応菌種〉アジスロマイシンに感性のブドウ球菌属，レンサ球菌属，肺炎球菌，コリネバクテリウム属，インフルエンザ菌，アクネ菌 <b>【用】</b> (外) ①成人及び7歳以上の小児には，1回1滴，1日2回2日間，その後，1日1回5日間点眼。② 1回1滴，1日2回2日間，その後，1日1回12日間点眼
セフメノキシム塩酸塩 <u>ベストロン点眼用 0.5%</u> Bestron (千寿) 0.5%5mL/本（溶解後の液として） <b>【薬価】</b> 54.80 円/mL	<b>【効】</b> 眼瞼炎，涙嚢炎，麦粒腫，結膜炎，瞼板腺炎，角膜炎（角膜潰瘍を含む），眼科周術期の無菌化療法。〈適応菌種〉セフメノキシムに感性のブドウ球菌属，レンサ球菌属，肺炎球菌，モラクセラ・ラクナータ（モラー・アクセンフェルト菌），セラチア・マルセスセンス，プロテウス属，モルガネラ・モルガニー，プロピデンシア属，インフルエンザ菌，ヘモフィルス・エジプチウス（コッホ・ウィークス菌），緑膿菌，アクネ菌 <b>【用】</b> (外) 添付の溶解液で5mg/mLの濃度に溶解し，1回1～2滴を1日4回点眼

1319. その他の眼科用剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
アシクロビル <u>ゾビラックス眼軟膏 3%</u> Zovirax (日東メディック) 3%5g/本 <b>【薬価】</b> 551.50 円/g	<b>【効】</b> 単純ヘルペスウイルスに起因する角膜炎 <b>【用】</b> (外) 適量を1日5回塗布，症状により適宜回数を減じる
アシタザノラスト水和物 <u>ゼペリン点眼液 0.1% (院外)</u> Zepelin (興和) 0.1%5mL/本 <b>【薬価】</b> 562.10 円/瓶	<b>【効】</b> アレルギー性結膜炎 <b>【用】</b> (外) 1回1～2滴，1日4回（朝，昼，夕方及び就寝前）点眼
エピナスチン塩酸塩 <u>アレジオンLX点眼液 0.1%</u> Alesion (参天) 0.1%5mL <b>【薬価】</b> 521.30 円/mL	<b>【効】</b> アレルギー性結膜炎 <b>【用】</b> (外) 1回1滴，1日2回（朝，夕）点眼
オキシグルタチオン <u>ビーエスエスプラス 500 眼灌流液 0.0184%</u> Bss plus (日本アルコン) 0.46% 20mL <b>【薬価】</b> 3,007.50 円/瓶	<b>【効】</b> 眼科手術（①白内障，②硝子体，③緑内障）時の眼灌流及び洗浄 <b>【用】</b> (外) 用時希釈液で希釈し，次の量を使用。① 60～240mL，② 90～400mL，③ 30～260mL

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
オフロキサシン <u>タリビッド眼軟膏 0.3%</u> Tarivid (参天) 0.3%3.5g/本 <b>【薬価】</b> 113.50 円 /g	<b>【効】</b> 眼瞼炎, 涙嚢炎, 麦粒腫, 結膜炎, 瞼板腺炎, 角膜炎 (角膜潰瘍を含む), 眼科周術期の無菌化療法. (適応菌種) 本剤に感性のブドウ球菌属, レンサ球菌属, 肺炎球菌, 腸球菌属, ミクロコッカス属, モラクセラ属, コリネバクテリウム属, クレブシエラ属, セラチア属, プロテウス属, モルガネラ・モルガニー, プロビデンスシア属, インフルエンザ菌, ヘモフィルス・エジプチウス (コッホ・ウィークス菌), シュードモナス属, 緑膿菌, パークホルデリア・セパシア, ステノトロホモナス (ザントモナス)・マルトフィリア, アシネトバクター属, アクネ菌, トラコーマクラミジア (クラミジア・トラコマチス) <b>【用】(外)</b> 適量を1日3回塗布
オミデナバグイソプロピル <u>エイベリス点眼液 0.002%</u> Eybelis (参天) 2.5mL/本 <b>【薬価】</b> 883.90 円 /mL	<b>【効】</b> 緑内障, 高眼圧症 <b>【用】(外)</b> 1回1滴, 1日1回点眼
オロパタジン塩酸塩 <u>パタノール点眼液 0.1%</u> Patanol (協和キリン) 0.1%5mL/本 <b>【薬価】</b> 105.90 円 /mL	<b>【効】</b> アレルギー性結膜炎 <b>【用】(外)</b> 1回1～2滴, 1日4回 (朝, 昼, 夕方及び就寝前) 点眼
ガチフロキサシン水和物 <u>ガチフロ点眼液 0.3%</u> Gatiflo (千寿) 0.3%5mL/本 <b>【薬価】</b> 79.50 円 /mL	<b>【効】</b> ①眼瞼炎, 涙嚢炎, 麦粒腫, 結膜炎, 瞼板腺炎, 角膜炎 (角膜潰瘍を含む). ②眼科周術期の無菌化療法. (適応菌種) ガチフロキサシンに感性のブドウ球菌属, レンサ球菌属, 肺炎球菌, 腸球菌属, モラクセラ (ブランハメラ)・カタラーリス, コリネバクテリウム属, シトロバクター属, クレブシエラ属, セラチア属, モルガネラ・モルガニー, インフルエンザ菌, シュードモナス属, 緑膿菌, スフィンゴモナス・パウチモビリス, ステノトロホモナス (ザントモナス)・マルトフィリア, アシネトバクター属, アクネ菌 <b>【用】(外)</b> ①1回1滴, 1日3回点眼. ②手術前: 1回1滴, 1日5回. 手術後: 1回1滴, 1日3回点眼
カルテオロール塩酸塩 <u>ミケランLA点眼液 2%</u> Mikelan LA (大塚) 2%2.5mL/本 <b>【薬価】</b> 352.30 円 /mL	<b>【効】</b> 緑内障, 高眼圧症 <b>【用】(外)</b> 1%製剤を1回1滴, 1日1回点眼. 十分な効果が得られない場合は, 2%製剤を用いて1回1滴, 1日1回点眼
シアノコバラミン <u>サンコバ点眼液 0.02%</u> Sancoba (参天) 0.02%5mL/本 <b>【薬価】</b> 88.80 円 /瓶	<b>【効】</b> 調節性眼精疲労における微動調節の改善 <b>【用】(外)</b> 1回1～2滴を1日3～5回点眼
ジクアホソルナトリウム <u>ジクアス点眼液 3%</u> Diquas (参天) 3%5mL/本 <b>【薬価】</b> 529.70 円 /瓶	<b>【効】</b> ドライアイ <b>【用】(外)</b> 1回1滴, 1日6回点眼
ジクアホソルナトリウム <u>ジクアスLX点眼液 3%</u> Diquas (参天) 3%5mL/瓶 <b>【薬価】</b> 1,060.00 円 /瓶	<b>【効】</b> ドライアイ <b>【用】(外)</b> 1回1滴, 1日3回点眼

13. 感覚器官用薬

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
<p>シクロスポリン <b>パピロックミニ点眼液 0.1% (院外)</b> Ⓜ Papilock mini (参天) 0.1%0.4mL/本 【薬価】156.20円/個</p>	<p>【効】春季カタル（抗アレルギー剤が効果不十分な場合） 【用】(外) 1回1滴, 1日3回点眼</p>
<p>精製ヒアルロン酸ナトリウム <b>オペガン 0.6 眼粘弾剤 1% (院内)</b> Opegan (参天) 1% 0.6mL/筒 【薬価】4,668.00円/筒</p>	<p>【効】①白内障手術. ②眼内レンズ挿入術. ③全層角膜移植術における手術補助 【用】(外) ①②を連続して施行する場合には, 0.4～1.0mLを前房内へ注入. 眼内レンズのコーティングに約0.1mL使用. 白内障手術又は眼内レンズ挿入術のみを施行する場合には, 次のとおりとする. ①0.1～0.6mLを前房内へ注入. ②挿入前に, 0.1～0.5mLを前房内へ注入. 眼内レンズのコーティングに約0.1mL使用. ③移植眼の角膜片を除去後に, 0.1～0.5mLを前房内へ注入し, 移植片角膜を本剤上に浮遊させて縫合を行う. 提供眼の移植片角膜のコーティングに約0.1mL使用</p>
<p>精製ヒアルロン酸ナトリウム <b>②ヒアルロン酸 Na0.85 眼粘弾剤 1%「アルコン」</b> Sodium hyaluronate (日本アルコン) 1% 0.85mL/筒 【薬価】2,395.20円/筒 【先発品】ヒールン眼粘弾剤 1% シリンジ 0.85mL</p>	<p>【効】①白内障手術. ②眼内レンズ挿入術. ③全層角膜移植術における手術補助 【用】(外) ①②を連続して施行: 0.2～0.75mLを前房内へ注入, 眼内レンズのコーティングに約0.1mL使用. ①のみ: 0.1～0.4mLを前房内へ注入. ②のみ: 挿入前に0.1～0.5mLを前房内へ注入, 眼内レンズのコーティングに約0.1mL使用. ③移植眼の角膜片を除去後に0.1～0.6mLを前房内へ注入, 移植片角膜を浮遊させて縫合. 提供眼の移植片角膜のコーティングに約0.1mL使用</p>
<p>精製ヒアルロン酸ナトリウム <b>ヒアレイン点眼液 0.1%</b> Hyalein (参天) 0.1%5mL/本 【薬価】272.40円/瓶 <b>ヒアレインミニ点眼液 0.1% (院外)</b> Hyalein mini (参天) 0.4mL/本 【薬価】19.90円/個 <b>ヒアレインミニ点眼液 0.3%</b> Hyalein mini (参天) 0.3%0.4mL/本 【薬価】27.20円/個</p>	<p>【効】次記疾患に伴う角結膜上皮障害:①シェーグレン症候群, スティーブンス・ジョンソン症候群, 眼乾燥症候群 (ドライアイ) 等の内因性疾患. ②術後, 薬剤性, 外傷, コンタクトレンズ装用等による外因性疾患 【用】(外) 1回1滴, 1日5～6回点眼. 通常は0.1%製剤を投与し, 重症疾患等で効果不十分な場合には, 0.3%製剤を投与</p>
<p>精製ヒアルロン酸ナトリウム <b>ヒールン眼粘弾剤 1% シリンジ 0.6mL (院内)</b> Healon (エイエムオー) 1% 0.6mL/筒 【薬価】3,022.80円/筒</p>	<p>【効】①白内障手術. ②眼内レンズ挿入術. ③全層角膜移植術における手術補助 【用】(外) ①②を連続して施行する場合には, 0.2～0.75mLを前房内へ注入. 眼内レンズのコーティングに約0.1mL使用. 白内障手術又は眼内レンズ挿入術のみを施行する場合には, 次のとおりとする. ①0.1～0.4mLを前房内へ注入. ②挿入前に, 0.1～0.5mLを前房内へ注入. 眼内レンズのコーティングに約0.1mL使用. ③移植眼の角膜片を除去後に, 0.1～0.6mLを前房内へ注入し, 移植片角膜を本剤上に浮遊させて縫合を行う. 提供眼の移植片角膜のコーティングに約0.1mL使用</p>
<p>精製ヒアルロン酸ナトリウム <b>ヒールンV 眼粘弾剤 2.3% シリンジ 0.6mL (院内)</b> Healon V (エイエムオー) 2.3% 0.6mL/筒 【薬価】7,162.20円/筒</p>	<p>【効】①白内障手術. ②眼内レンズ挿入術における手術補助 【用】(外) ①②を連続して施行:0.3～0.6mLを前房内へ注入, 眼内レンズのコーティングに約0.1mL使用. ①のみ: 0.1～0.3mLを前房内へ注入. ②のみ: 挿入前に0.1～0.4mLを前房内へ注入, 眼内レンズのコーティングに約0.1mL使用</p>

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
タフルプロスト <u>タブロス点眼液 0.0015%</u>  Tapros (参天) 0.0015%2.5mL/本 <b>【薬価】</b> 825.60 円 / mL <u>タブロスミニ点眼液 0.0015%</u>  Tapros mini (参天) 個 <b>【薬価】</b> 83.80 円 / 個	<b>【効】</b> 緑内障, 高眼圧症 <b>【用】(外)</b> 1回1滴, 1日1回点眼
チモロールマレイン酸塩 <u>チモプトル XE 点眼液 0.5%</u> Timoptol XE (参天) 0.5%2.5mL/本 <b>【薬価】</b> 454.50 円 / mL	<b>【効】</b> 緑内障, 高眼圧症 <b>【用】(外)</b> 0.25% 製剤を 1回1滴, 1日1回点眼, 十分な効果が得られない場合は 0.5% 製剤を用いて 1回1滴, 1日1回点眼
トラボプロスト <u>トラバタンズ点眼液 0.004% (院外)</u> Travatanz (日本アルコン) 0.004%2.5mL/本 <b>【薬価】</b> 544.60 円 / mL	<b>【効】</b> 緑内障, 高眼圧症 <b>【用】(外)</b> 1回1滴, 1日1回点眼
トリアムシノロンアセトニド <u>マキュエイド眼注用 40mg</u> Maquaid (わかもと) 40mg/瓶 <b>【薬価】</b> 8,056.00 円 / 瓶	<b>【効】</b> [硝子体内投与] ①硝子体手術時の硝子体可視化, ②糖尿病黄斑浮腫, [テノン嚢下投与] ③次記の疾患に伴う黄斑浮腫の軽減: 糖尿病黄斑浮腫, 網膜静脈閉塞症, 非感染性ぶどう膜炎 <b>【用】(注)</b> ① 40mg (1バイアル) に 4mL の生理食塩液又は眼灌流液を注入して濃度が 10mg/mL になるように用時懸濁し, 0.5 ~ 4mg (懸濁液として 0.05 ~ 0.4mL) を硝子体内に注入. 懸濁液の濃度は, 40mg/mL まで. ② 40mg (1バイアル) に 1mL の生理食塩液又は眼灌流液を注入して濃度が 40mg/mL になるように用時懸濁し, 4mg (懸濁液として 0.1mL) を硝子体内に投与. ③ 40mg (1バイアル) に 1mL の生理食塩液又は眼灌流液を注入して濃度が 40mg/mL になるように用時懸濁し, 20mg (懸濁液として 0.5mL) をテノン嚢下に投与
ドルゾラミド塩酸塩 <u>トルソプト点眼液 1%</u> Trusopt (参天) 1%5mL/本 <b>【薬価】</b> 183.20 円 / mL	<b>【効】</b> 次の疾患で, 他の緑内障治療薬で効果不十分な場合の併用療法: 緑内障, 高眼圧症 <b>【用】(外)</b> 0.5% 製剤を 1回1滴, 1日3回点眼. 十分な効果が得られない場合は, 1% 製剤を用いて 1回1滴, 1日3回点眼
ピレノキシン <u>④ピレノキシン懸濁性点眼液 0.005% 「参天」</u> Pirenoxine (参天) 0.005%5mL/瓶 <b>【薬価】</b> 64.90 円 / 瓶	<b>【効】</b> 初期老人性白内障 <b>【用】(外)</b> 用時よく振り混ぜたのち, 1回1 ~ 2滴を 1日3 ~ 5回点眼
プラノプロフェン <u>④プラノプロフェン点眼液 0.1% 「参天」</u> Pranoprofen (参天) 0.1%5mL/瓶 <b>【薬価】</b> 19.50 円 / mL <b>【先発品】</b> ニフラン点眼液 0.1%	<b>【効】</b> 外眼部及び前眼部の炎症性疾患の対症療法 (眼瞼炎, 結膜炎, 角膜炎, 強膜炎, 上強膜炎, 前眼部ブドウ膜炎, 術後炎症) <b>【用】(外)</b> 1回1 ~ 2滴を 1日4回点眼

## 13. 感覚器官用薬

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
ブリモニジン酒石酸塩 <u>アイファガン点眼液 0.1%</u> Aiphagan (千寿) 0.1%5mL/本 <b>【薬価】</b> 322.60円/mL <u>後ブリモニジン酒石酸塩点眼液</u> <u>0.1%「わかもと」</u> Brimonidine tartrate(わかもと) 0.1%1mL <b>【薬価】</b> 129.00円/mL <b>【先発品】</b> アイファガン点眼液 0.1%	<b>【効】</b> 次の疾患で、他の緑内障治療薬が効果不十分又は使用できない場合：緑内障、高眼圧症 <b>【用】(外)</b> 1回1滴，1日2回点眼
ブリンゾラミド <u>エイソプト懸濁性点眼液 1%</u> Azopt (日本アルコン) 1%5mL/本 <b>【薬価】</b> 239.30円/mL	<b>【効】</b> 次の疾患で、他の緑内障治療薬が効果不十分又は使用できない場合：緑内障、高眼圧症 <b>【用】(外)</b> 1回1滴，1日2回点眼。十分な効果が得られない場合には1回1滴，1日3回点眼できる
プロムフェナクナトリウム水和物 <u>ブロナック点眼液 0.1%</u> Bronuck (千寿) 0.1%5mL/本 <b>【薬価】</b> 76.80円/mL	<b>【効】</b> 外眼部及び前眼部の炎症性疾患の対症療法〔眼瞼炎，結膜炎，強膜炎（上強膜炎を含む），術後炎症〕 <b>【用】(外)</b> 1回1～2滴，1日2回点眼
ヘレニエン <u>アダプチノール錠 5mg (院外)</u> Adaptinol (バイエル) 5mg/T <b>【薬価】</b> 33.10円/T	<b>【効】</b> 網膜色素変性症における一時的な視野・暗順応の改善 <b>【用】(内)</b> 1回5mgを1日2～4回
ポリビニルアルコールヨウ素 <u>PA・ヨード点眼・洗眼液 (院内)</u> PA iodo (日本点眼薬) 0.2%20mL/瓶 <b>【薬価】</b> 22.50円/mL 1mL中： ヨウ素 2mg ポリビニルアルコール 80mg	<b>【効】</b> 角膜ヘルペス，洗眼殺菌 <b>【用】(外)</b> (有効ヨウ素濃度0.2%の原液)生理食塩液で4～8倍に希釈して用いる
ラタノプロスト <u>キサラタン点眼液 0.005%</u> Xalatan (ヴィアトリス) 0.005%2.5mL/本 <b>【薬価】</b> 408.90円/mL	<b>【効】</b> 緑内障，高眼圧症 <b>【用】(外)</b> 1回1滴，1日1回点眼
ラニビズマブ（遺伝子組換え） <u>後ラニビズマブ BS 硝子体内注射</u> <u>用キット 10mg/mL「センジュ」</u> Ranibizumab BS (武田) 0.5mg0.05mL/筒 <b>【薬価】</b> 76,772.00円/筒	<b>【効】</b> ①中心窩下脈絡膜新生血管を伴う加齢黄斑変性。②網膜静脈閉塞症に伴う黄斑浮腫。③病的近視における脈絡膜新生血管。④糖尿病黄斑浮腫 <b>【用】(注)</b> ①0.5mg(0.05mL)を1か月毎に連続3か月間(導入期)硝子体内投与。その後の維持期においては、症状により投与間隔を適宜調節するが、1か月以上の間隔をあける。②③④1回あたり0.5mg(0.05mL)を硝子体内投与。投与間隔は、1か月以上あける
リパスジル塩酸塩水和物 <u>グラナテック点眼液 0.4%</u> Glanatec (興和) 0.4%5mL/本 <b>【薬価】</b> 449.40円/mL	<b>【効】</b> 次の疾患で、他の緑内障治療薬が効果不十分又は使用できない場合：緑内障、高眼圧症 <b>【用】(外)</b> 1回1滴，1日2回点眼



商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
レバミピド <u>ムコスタ点眼液 UD2%</u> Mucosta (大塚) 2%0.35mL/本 <b>【薬価】</b> 27.20 円 / 本	<b>【効】</b> ドライアイ <b>【用】</b> (外) 1回1滴, 1日4回点眼
レボカバスチン塩酸塩 <u>リボスチン点眼液 0.025% (院外)</u> Livostin (参天) 0.025%5mL/本 <b>【薬価】</b> 90.90 円 / mL	<b>【効】</b> アレルギー性結膜炎 <b>【用】</b> (外) 1回1～2滴を1日4回(朝, 昼, 夕方及び就寝前)点眼
レボフロキサシン水和物 <u>クラビット点眼液 1.5%</u> Cravit (参天) 1.5%5mL/本 <b>【薬価】</b> 62.10 円 / mL	<b>【効】</b> 眼瞼炎, 涙嚢炎, 麦粒腫, 結膜炎, 瞼板腺炎, 角膜炎(角膜潰瘍を含む), 眼科周術期の無菌化療法. <適応菌種> 本剤に感性のブドウ球菌属, レンサ球菌属, 肺炎球菌, 腸球菌属, ミクロコッカス属, モラクセラ属, コリネバクテリウム属, クレブシエラ属, エンテロバクター属, セラチア属, プロテウス属, モルガネラ・モルガニー, インフルエンザ菌, ヘモフィルス・エジプチウス(コッホ・ウィークス菌), シュードモナス属, 緑膿菌, ステノトロホモナス(ザントモナス)・マルトフィリア, アシネトバクター属, アクネ菌 <b>【用】</b> (外) 1回1滴, 1日3回点眼
ロメフロキサシン塩酸塩 <u>ロメフロキシニウム眼科耳科用液 0.3% (院内)</u> Lomeflon minims (武田) 0.3%5mL/本 <b>【薬価】</b> 36.20 円 / 個	<b>【効】</b> ①眼科: 眼瞼炎, 涙嚢炎, 麦粒腫, 結膜炎, 瞼板腺炎, 角膜炎(角膜潰瘍を含む), 眼科周術期の無菌化療法. <適応菌種> ロメフロキサシンに感性のブドウ球菌属, レンサ球菌属, 肺炎球菌, 腸球菌属, ミクロコッカス属, モラクセラ属, コリネバクテリウム属, バシラス属, クレブシエラ属, エンテロバクター属, セラチア属, プロテウス属, モルガネラ・モルガニー, プロビデンシア属, インフルエンザ菌, ヘモフィルス・エジプチウス(コッホ・ウィークス菌), シュードモナス属, 緑膿菌, バークホルデリア・セバシア, ステノトロホモナス(ザントモナス)・マルトフィリア, アシネトバクター属, フラボバクテリウム属, アクネ菌. ②耳科: 外耳炎, 中耳炎. <適応菌種> ロメフロキサシンに感性のブドウ球菌属, レンサ球菌属, 肺炎球菌, 腸球菌属, クレブシエラ属, エンテロバクター属, プロテウス属, プロビデンシア属, シュードモナス属, 緑膿菌, アシネトバクター属, アルカリゲネス属 <b>【用】</b> (外) ① 1回1滴, 1日3回点眼. ② 1回6～10滴点耳し, 約10分間の耳浴を1日2回行う

## 13. 感覚器官用薬

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
<p><b>アイラミド配合懸濁性点眼液 (院外)</b> Ailamide (千寿) 5mL/A 【薬価】460.10円/mL 1mL中： ブリモニジン酒石酸塩 1mg プリンゾラミド 10mg</p> <p><b>グラアルファ配合点眼液</b> Gla-alpha (興和) 5mL/瓶 【薬価】515.00円/mL 1mL中： リバスジル塩酸塩水和物 4.896mg (リバスジルとして4.0mg) ブリモニジン酒石酸塩 1.0mg</p> <p><b>コソプト配合点眼液</b> Cosopt (参天) 5mL/本 【薬価】413.70円/mL 1mL中： ドルゾラミド 10mg チモロール 5mg</p> <p><b>コソプトミニ配合点眼液 (院外)</b> Cosopt mini (参天) 0.4mL/本 【薬価】47.00円/個 1mL中： ドルゾラミド 10mg チモロール 5mg</p>	<p>【効】 次の疾患で、他の緑内障治療薬が効果不十分な場合：緑内障，高眼圧症 【用】 (外) 1回1滴，1日2回点眼</p>
<p><b>ザラカム配合点眼液</b> Xalacom (ヴィアトリス) 2.5mL/本 【薬価】759.70円/mL 1mL中： ラタノプロスト 50μg チモロールマレイン酸塩 6.83mg (チモロールとして5mg)</p>	<p>【効】 緑内障，高眼圧症 【用】 (外) 1回1滴，1日1回点眼</p>
<p><b>人工涙液マイティア点眼液</b> Artificial tear mytear (千寿) 5mL/本 【薬価】87.10円/瓶 1mL中： 塩化ナトリウム 5.5mg 塩化カリウム 1.6mg 乾燥炭酸ナトリウム 0.6mg リン酸水素ナトリウム水和物 1.8mg ホウ酸 12mg</p>	<p>【効】 次記における涙液の補充：涙液減少症，乾性角結膜炎，コンタクトレンズ装着時 【用】 (外) 1回1～2滴を1日5～6回点眼</p>

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
<b>デュオトラバ配合点眼液（院外）</b> Duotrav（日本アルコン） 2.5mL/本 <b>【薬価】</b> 790.50円/mL 1mL中： トラボプロスト 40 $\mu$ g チモロールマレイン酸塩 6.8mg （チモロールとして5mg）	<b>【効】</b> 緑内障，高眼圧症 <b>【用】（外）</b> 1回1滴，1日1回点眼
<b>点眼・点鼻用リンデロンA液</b> Rinderon A（塩野義） 5mL/本 <b>【薬価】</b> 78.20円/mL 1mL中： ベタメタゾンリン酸エステルナトリウム 1mg フラジオマイシン硫酸塩 3.5mg	<b>【効】</b> ①点眼：外眼部・前眼部細菌感染を伴う炎症性疾患，②点鼻等：アレルギー性鼻炎，進行性壊疽性鼻炎，鼻及び咽喉頭部における術後処置，〈適応菌種〉フラジオマイシン感性菌 <b>【用】（外）</b> ①1回1～2滴を1日1～数回点眼，②適量を1日1～数回点鼻，ネブライザー又はタンポンにて使用
<b>ネオメドロールEE軟膏</b> Neo medrol EE（ファイザー） 3g/本 <b>【薬価】</b> 46.60円/g 1g中： フラジオマイシン硫酸塩 3.5mg メチルプレドニゾロン 1mg	<b>【効】</b> ①外眼部・前眼部の細菌感染を伴う炎症性疾患，②外耳湿疹・皮膚炎，耳鼻咽喉科領域における術後処置，〈適応菌種〉フラジオマイシン感性菌 <b>【用】（外）</b> ①眼科用：適量を1日1～数回患部に点眼・塗布，②耳鼻科用：適量を1日1～数回患部に塗布
<b>④ビスコート0.5眼粘弾剤</b> Viscoat（日本アルコン） 0.5mL/本 <b>【薬価】</b> 3,938.40円/筒 1mL中： 精製ヒアルロン酸ナトリウム 30mg コンドロイチン硫酸エステルナトリウム 40mg	<b>【効】</b> 次の一連の眼科手術における手術補助：超音波乳化吸引法による白内障摘出術及び眼内レンズ挿入術 <b>【用】（外）</b> 超音波乳化吸引法による白内障摘出時には0.1～0.4mL，眼内レンズ挿入時には0.1～0.3mLを前房内へ注入，必要に応じて眼内レンズのコーティングに0.1mL使用
<b>ミケルナ配合点眼液（院外）</b> Mikeluna（大塚） 2.5mL/本 <b>【薬価】</b> 589.00円/mL 1mL中： カルテオロール塩酸塩 20mg ラタノプロスト 50 $\mu$ g	<b>【効】</b> 緑内障，高眼圧症 <b>【用】（外）</b> 1回1滴，1日1回点眼
<b>ミドリンP点眼液</b> Mydrin P（参天） 10mL/本 <b>【薬価】</b> 27.50円/mL 1mL中： トロピカミド 5mg フェニレフリン塩酸塩 5mg	<b>【効】</b> 診断及び治療を目的とする散瞳と調節麻痺 <b>【用】（外）</b> 散瞳には，1回1～2滴を点眼するか，又は1回1滴を3～5分おきに2回点眼，調節麻痺には，1回1滴を3～5分おきに2～3回点眼

13. 感覚器官用薬

132. 耳鼻科用剤

1324. 耳鼻科用血管収縮剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
トラマゾリン塩酸塩 <a href="#">トラマゾリン点鼻液 0.118%</a> 「AFP」 (株) Tramazoline (アルフレッサ) 0.118%500mL/瓶 【薬価】5.90円/mL	【効】 諸種疾患による鼻充血・うっ血 【用】 (外) 1回2～3滴を1日数回点鼻するか、又は1日数回噴霧
ナファゾリン硝酸塩 <a href="#">プリビナ液 0.05%</a> Privina (ノバルティス) 0.05%500mL/瓶 【薬価】4.00円/mL	【効】 上気道諸疾患の充血・うっ血，上気道粘膜表面麻酔時における局所麻酔剤の効力持続時間の延長 【用】 (外) 鼻腔内には，1回2～4滴を1日数回，咽頭・喉頭には1回1～2mLを1日数回塗布又は噴霧。局所麻酔剤への添加には，局所麻酔剤1mLあたり0.05%液2～4滴の割合で添加

1325. 耳鼻科用抗生物質製剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
セフメノキシム塩酸塩 <a href="#">ベストロン耳鼻科用 1%</a> Bestron (武田) 1%5mL/本(溶解後) 【薬価】92.70円/mL	【効】 外耳炎，中耳炎，副鼻腔炎(但し，ネブライザーを用いた噴霧吸入においては中鼻道閉塞が高度の症例を除く)。〈適応菌種〉セフメノキシムに感性的のブドウ球菌属，レンサ球菌属，肺炎球菌，モラクセラ(ブランハメラ)・カタラーリス，プロテウス属，モルガネラ・モルガニー，プロビデンシア属，インフルエンザ菌，緑膿菌，ペプトストレプトコッカス属 【用】 (外) 添付の溶解液で1mL当たり10mgの濃度に溶解し，次のとおり用いる。外耳炎及び中耳炎に対しては，1回6～10滴点耳し，約10分間の耳浴を1日2回行う。副鼻腔炎に対しては，1回2～4mLを隔日に1週間に3回ネブライザーを用いて噴霧吸入するか，1回1mLを1週間に1回上顎洞内に注入
ホスホマイシンナトリウム <a href="#">ホスミンS耳科用 3%</a> Fosmicin S (Meiji Seika) 3%10mL/本(溶解後) 【薬価】84.60円/mL	【効】 外耳炎，中耳炎。〈適応菌種〉ホスホマイシンに感性的のブドウ球菌属，プロテウス属，緑膿菌 【用】 (外) 添付の溶解液で溶解し，1mL当り30mgの溶液とし，10滴(約0.5mL)を1日2回点耳する。難治性あるいは遷延性の重症例では，1日4回まで点耳回数を増加する(点耳後約10分間の耳浴を行う)

1329. その他の耳鼻科用剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
ケトチフェンフマル酸塩 <a href="#">ザジテン点鼻液 0.05%</a> Zaditen (サンファーマ) 0.05%8mL/本 【薬価】505.90円/瓶	【効】 アレルギー性鼻炎 【用】 (外) 1日4回(朝，昼，夕方及び就寝前)，1回各鼻腔に1噴霧(0.05mg)ずつ，専用の鼻用定量噴霧器を用いて噴霧吸入
ジオクチルソジウムスルホサクシネート <a href="#">ジオクチルソジウムスルホサクシネート耳科用液 5%「CEO」</a> Dioctyl sodium sulfosuccinate (セオリア) 5%10mL/本 【薬価】43.50円/mL	【効】 耳垢の除去 【用】 (外) 通常綿棒等で外耳へ塗布して使用。除去困難な場合は数滴点耳後5分～20分後に微温湯(37℃)にて洗浄を行う。高度の耳垢栓塞の場合は1日3回，1～2日連続点耳後，微温湯(37℃)洗浄を行う

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
フルチカゾンフランカルボン酸エステル <u>アラミスト点鼻液 27.5<math>\mu</math>g56 噴霧用 (院外)</u> Allermist (グラクソ・スミスクライン) 27.5 $\mu$ g56 噴霧用 6g/ 本 <b>【薬価】</b> 1,555.00 円 / キット <u>アラミスト点鼻液 27.5<math>\mu</math>g120 噴霧用 (院外)</u> Allermist (グラクソ・スミスクライン) 5mg10g/ キット <b>【薬価】</b> 3,268.40 円 / キット	<b>【効】</b> アレルギー性鼻炎 <b>【用】 (外)</b> 1 回各鼻腔に 2 噴霧 (1 噴霧あたり 27.5 $\mu$ g) を 1 日 1 回. 小児 : 1 回各鼻腔に 1 噴霧 (1 噴霧あたり 27.5 $\mu$ g を含有) を 1 日 1 回
フルチカゾンフランカルボン酸エステル <u>②フルチカゾンフランカルボン酸エステル点鼻液 27.5<math>\mu</math>g「武田テバ」56 噴霧用 (院内)</u> Fluticasone furoate (武田) 27.5 $\mu$ g56 噴霧用 6g/ 本 <b>【薬価】</b> 628.20 円 / キット <b>【先発品】</b> アラミスト点鼻液 27.5 $\mu$ g56 噴霧用	<b>【効】</b> アレルギー性鼻炎 <b>【用】 (外)</b> 1 回各鼻腔に 2 噴霧 (1 噴霧あたり 27.5 $\mu$ g) を 1 日 1 回. 小児 : 1 回各鼻腔に 1 噴霧 (1 噴霧あたり 27.5 $\mu$ g) を 1 日 1 回
フルチカゾンプロピオン酸エステル <u>小児用フルナーゼ点鼻液 25<math>\mu</math>g56 噴霧用 (院外)</u> Flunase (グラクソ・スミスクライン) 2.04mg4mL/ 本 <b>【薬価】</b> 416.60 円 / 瓶	<b>【効】</b> アレルギー性鼻炎, 血管運動性鼻炎 <b>【用】 (外)</b> 小児 : 1 回各鼻腔に 1 噴霧 (25 $\mu$ g) を 1 日 2 回. 1 日 8 噴霧まで
モメタゾンフランカルボン酸エステル <u>ナゾネックス点鼻液 50<math>\mu</math>g56 噴霧用</u> Nasonex (MSD) 50 $\mu$ g56 噴霧 10g/ 本 <b>【薬価】</b> 986.70 円 / 瓶 <u>②モメタゾン点鼻液 50<math>\mu</math>g「タカタ」56 噴霧用</u> Mometasone (高田) 10g/ 本 <b>【薬価】</b> 475.10 円 / 瓶 <b>【先発品】</b> ナゾネックス点鼻液 50 $\mu$ g56 噴霧用	<b>【効】</b> アレルギー性鼻炎 <b>【用】 (外)</b> 各鼻腔に 2 噴霧ずつ 1 日 1 回 (1 日 200 $\mu$ g). 小児 : [12 歳未満] 各鼻腔に 1 噴霧ずつ 1 日 1 回 (1 日 100 $\mu$ g). [12 歳以上] 各鼻腔に 2 噴霧ずつ 1 日 1 回 (1 日 200 $\mu$ g)
レボフロキサシン水和物 <u>コムレクス耳科用液 1.5%</u> Comlex (武田) 5mL/ 瓶 <b>【薬価】</b> 1,584.50 円 / 瓶	<b>【効】</b> 外耳炎, 中耳炎. <適応菌種> 本剤に感性のブドウ球菌属, レンサ球菌属, 肺炎球菌, モラクセラ (ブランハメラ)・カタラーリス, 肺炎桿菌, エンテロバクター属, セラチア属, インフルエンザ菌, 緑膿菌, アシネトバクター属 <b>【用】 (外)</b> 1 回 6 ~ 10 滴を 1 日 2 回点耳. 点耳後は約 10 分間の耳浴を行う

13. 感覚器官用薬

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
<p><b>コルタイジン点鼻液</b>                      Cor tyzine (陽進堂)                      15mL/本  <b>【薬価】</b> 8.00 円/mL                      1mL 中：                      塩酸テトラヒドロゾリン 1.0mg                      プレドニゾロン 0.2mg</p>	<p><b>【効】</b> 諸種疾患による鼻充血・うっ血  <b>【用】(外)</b> 6歳以上の小児及び成人に用いる。成人3～5時間毎に2～3回鼻腔内に噴霧するか、2～4滴を鼻腔内に点鼻</p>

133. 鎮量剤

1339. その他の鎮量剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
<p>ジフェニドール塩酸塩  <b>セファドール錠 25mg</b>                      Cephadol (日本新薬)                      25mg/T  <b>【薬価】</b> 8.40 円/T</p>	<p><b>【効】</b> 内耳障害に基づくめまい  <b>【用】(内)</b> 1回25～50mg, 1日3回</p>
<p>ベタヒスチンメシル酸塩  <b>メリスロン錠 6mg (院外)</b>                      Merislon (エーザイ)                      6mg/T  <b>【薬価】</b> 8.70 円/T  <b>②ベタヒスチンメシル酸塩錠 6mg</b>  <b>「日医工P」</b>                      Betahistine mesilate (日医工)                      6mg/T  <b>【薬価】</b> 6.10 円/T  <b>【先発品】</b> メリスロン錠 6mg</p>	<p><b>【効】</b> 次記の疾患に伴うめまい, めまい感: メニエール病, メニエール症候群, めまい症  <b>【用】(内)</b> 1回1～2錠(ベタヒスチンメシル酸塩として1回6～12mg)を1日3回食後</p>
<p><b>トラベルミン配合錠</b>                      Travelmin (エーザイ)                      1錠  <b>【薬価】</b> 5.90 円/T                      1錠中：                      ジフェンヒドラミンサリチル酸塩 40mg                      ジプロフィリン 26mg</p>	<p><b>【効】</b> 次記の疾患又は状態に伴う悪心・嘔吐・めまい: 動揺病, メニエール症候群  <b>【用】(内)</b> 1回1錠, 1日3～4回</p>
<p><b>トラベルミン注</b>                      Travelmin (エーザイ)                      1mL/A  <b>【薬価】</b> 63.00 円/A                      1管(1mL)中：                      ジフェンヒドラミン塩酸塩 30mg                      ジプロフィリン 26mg</p>	<p><b>【効】</b> 次記の疾患又は状態に伴う悪心・嘔吐・めまい: 動揺病, メニエール症候群  <b>【用】(注)</b> 1回1mL(1管)を皮下注又は筋注</p>



## 2. 個々の器官系用医薬品

## 21. 循環器官用薬

## 211. 強心剤

## 2113. ジギタリス製剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
ジゴキシン <u>ジゴキシン錠 0.125mg</u> ㊞ Digosin (中外) 0.125mg/T <b>【薬価】</b> 9.80 円 / T	<b>【効】</b> ①次の疾患に基づくうっ血性心不全（肺水腫，心臓喘息等を含む）：先天性心疾患，弁膜疾患，高血圧症，虚血性心疾患（心筋梗塞，狭心症等），肺性心（肺血栓・塞栓症，肺気腫，肺線維症等によるもの），その他の心疾患（心膜炎，心筋疾患等），腎疾患，甲状腺機能亢進症ならびに低下症等。②心房細動・粗動による頻脈。③発作性上室性頻拍。④次の際における心不全及び各種頻脈の予防と治療：手術，急性熱性疾患，出産，ショック，急性中毒 <b>【用】</b> (内) 急速飽和療法（飽和量：1.0～4.0mg）：初回0.5～1.0mg，以後0.5mgを6～8時間ごとに，十分効果のあらわれるまで続ける。比較的急速飽和療法を行うことができる。緩徐飽和療法を行うことができる。〔維持療法〕：1日0.25～0.5mg，〔小児〕急速飽和療法：2歳以下；1日0.06～0.08mg/kgを3～4回に分割。2歳以上；1日0.04～0.06mg/kgを3～4回に分割。維持療法：飽和量の1/5～1/3量
ジゴキシン <u>ジゴキシン注 0.25mg</u> ㊞ Digosin (中外) 0.25mg1ml/A <b>【薬価】</b> 136.00 円 / A	<b>【効】</b> ①次の疾患に基づくうっ血性心不全（肺水腫，心臓喘息等を含む）：先天性心疾患，弁膜疾患，高血圧症，虚血性心疾患（心筋梗塞，狭心症等），肺性心（肺血栓・塞栓症，肺気腫，肺線維症等によるもの），その他の心疾患（心膜炎，心筋疾患等），腎疾患，甲状腺機能亢進症ならびに低下症等。②心房細動・粗動による頻脈。③発作性上室性頻拍。④次の際における心不全及び各種頻脈の予防と治療：手術，急性熱性疾患，出産，ショック，急性中毒 <b>【用】</b> (注) 急速飽和療法（飽和量：1.0～2.0mg）：1回0.25～0.5mgを2～4時間ごとに静注し，十分効果のあらわれるまで続ける。比較的急速飽和療法を行うことができる。緩徐飽和療法を行うことができる。維持療法：1日0.25mgを静注。小児に対して：急速飽和療法：新生児，未熟児：1日0.03～0.05mg/kgを3～4回に分割，静注又は筋注。2歳以下：1日0.04～0.06mg/kgを3～4回に分割，静注又は筋注。2歳以上：1日0.02～0.04mg/kgを3～4回に分割，静注又は筋注。維持療法：飽和量の1/10～1/5量を静注又は筋注

## 2115. カフェイン系製剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
アミノフィリン水和物 <u>ネオフィリン錠 100mg</u> Neophyllin (エーザイ) 100mg/T <b>【薬価】</b> 5.90 円 / T	<b>【効】</b> 気管支喘息，喘息性（様）気管支炎，閉塞性肺疾患（肺気腫，慢性気管支炎など）における呼吸困難，肺性心，うっ血性心不全，心臓喘息（発作予防） <b>【用】</b> (内) 1日300～400mgを3～4回に分割，小児：1回2～4mg/kgを1日3～4回
アミノフィリン水和物 <u>ネオフィリン注 250mg</u> Neophyllin (エーザイ) 250mg10mL/A <b>【薬価】</b> 94.00 円 / A	<b>【効】</b> 気管支喘息，喘息性（様）気管支炎，肺性心，うっ血性心不全，肺水腫，心臓喘息，チェーン・ストークス呼吸，閉塞性肺疾患（肺気腫，慢性気管支炎等）における呼吸困難，狭心症（発作予防），脳卒中発作急性期 <b>【用】</b> (注) 1回250mgを1日1～2回生理食塩液又は糖液に希釈して5～10分を要して緩徐に静注，必要に応じて点滴静注。小児：1回3～4mg/kgを静注。投与間隔は8時間以上とし，最高用量は1日12mg/kgを限度，必要に応じて点滴静注

## 2119. その他の強心剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
1-イソプロレナリン塩酸塩 <u>プロタノールL注 0.2mg</u> ㊞ Propranolol (興和) 0.2mg1mL/A <b>【薬価】</b> 202.00 円 / A	<b>【効】</b> ①アダムス・ストークス症候群（徐脈型）の発作時（高度徐脈，心停止を含む）あるいは発作反復時。②心筋梗塞や細菌内毒素等による急性心不全。③手術後の低心拍出量症候群。④気管支喘息の重症発作時 <b>【用】</b> (注) 点滴静注：0.2～1.0mgを等張溶液200～500mLに溶解し，心拍数又は心電図をモニターしながら注入。徐脈型アダムス・ストークス症候群においては，心拍数を原則として毎分50～60に保つ。ショックないし低拍出量症候群においては，心拍数を原則として毎分110前後に保つようにする。緊急時：急速な効果発現を必要とする時には，0.2mgを等張溶液20mLに溶解し，その2～20mLを静注（徐々に），筋注又は皮下注。心臓がまさに停止せんとする時には，0.02～0.2mgを心内に与えてもよい

## 21. 循環器官用薬

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
dl-イソプレナリン塩酸塩 <u>プロタノール S錠 15mg</u> (株) Proteranol S (興和) 15mg/T <b>【薬価】</b> 22.40 円/T	<b>【効】</b> 各種の高度徐脈，殊にアダムス・ストークス症候群における発作防止 <b>【用】</b> (内) 1回 15mgを 1日 3～4回
ドパミン塩酸塩 <u>イノバン注 100mg</u> (株) Inovan (協和キリン) 100mg5mL/A <b>【薬価】</b> 197.00 円/A	<b>【効】</b> ①急性循環不全(心原性ショック，出血性ショック)，②次のような急性循環不全状態：1) 無尿，乏尿や利尿剤で利尿が得られない状態。2) 脈拍数の増加した状態。3) 他の強心・昇圧剤により副作用が認められたり好ましい反応が得られない状態 <b>【用】</b> (注) 1～5 $\mu$ g/kg/分を点滴静注，20 $\mu$ g/kgまで増量可。必要に応じて生理食塩液，ブドウ糖注射液，総合アミノ酸注射液，ブドウ糖・乳酸ナトリウム・無機塩類剤等で希釈する
ドパミン塩酸塩 <u>イノバン注 0.6% シリンジ</u> (株) Inovan (協和キリン) 300mg50mL/筒 <b>【薬価】</b> 1,499.00 円/筒	<b>【効】</b> ①急性循環不全(心原性ショック，出血性ショック)，②次のような急性循環不全状態：1) 無尿，乏尿や利尿剤で利尿が得られない状態。2) 脈拍数の増加した状態。3) 他の強心・昇圧剤により副作用が認められたり好ましい反応が得られない状態 <b>【用】</b> (注) 1～5 $\mu$ g/kg/分を持続静脈投与，20 $\mu$ g/kgまで
ドパミン塩酸塩 <u>ドパミン塩酸塩点滴静注液 600mgキット「VTRS」</u> (株) Dopamine hydrochloride (ヴィアトリス) 0.3%200mL1袋 <b>【薬価】</b> 1,185.00 円/袋	<b>【効】</b> ①急性循環不全(心原性ショック，出血性ショック)，②次のような急性循環不全状態：1) 無尿，乏尿や利尿剤で利尿が得られない場合。2) 脈拍数の増加した状態。3) 他の強心・昇圧剤により副作用が認められたり好ましい反応が得られない状態 <b>【用】</b> (注) 1～5 $\mu$ g/kg/分を点滴静注，20 $\mu$ g/kgまで
ドブタミン塩酸塩 <u>ドブタミン点滴静注液 100mg「FJ」</u> (株) Dobutamine (富士製薬) 100mg5mL/A <b>【薬価】</b> 207.00 円/A <b>【先発品】</b> ドブトレックス注射液 100mg	<b>【効】</b> ①急性循環不全における心収縮力増強。②心エコー図検査における負荷 <b>【用】</b> (注) ① 5%ブドウ糖注射液又は生理食塩液で希釈し，1～5 $\mu$ g/kg/分を点滴静注，20 $\mu$ g/kg/分まで増量可。② 1分間あたり 5 $\mu$ g/kgから点滴静注を開始，病態が評価できるまで 1分間あたり 10，20，30，40 $\mu$ g/kgと 3分毎に増量
ドブタミン塩酸塩 <u>ドブタミン持続静注 300mgシリンジ「KKC」</u> (株) Dobutamine hydrochloride (協和キリン) 300mg50mL/筒 <b>【薬価】</b> 953.00 円/筒	<b>【効】</b> 急性循環不全における心収縮力増強 <b>【用】</b> (注) 1分間あたり 1～5 $\mu$ g/kgを持続静注。必要ある場合には 1分間あたり 20 $\mu$ g/kgまで
ピモベンダン <u>ピモベンダン錠 1.25mg「TE」</u> Pimobendan (トーアエイヨー) 1.25mg/T <b>【薬価】</b> 39.80 円/T	<b>【効】</b> ①次記の状態，利尿剤等を投与しても十分な心機能改善が得られない場合：急性心不全。②次記の状態，ジギタリス製剤，利尿剤等の基礎治療剤を投与しても十分な効果が得られない場合：慢性心不全(軽症～中等症) <b>【用】</b> (内) ① 1回 2.5mg。患者の病態に応じ，1日 2回，ジギタリス製剤等と併用。② 1回 2.5mgを 1日 2回食後，ジギタリス製剤，利尿剤等と併用
ミルリノン <u>ミルリーラ注射液 10mg</u> (株) Milrila (日医工) 10mg10mL/A <b>【薬価】</b> 2,697.00 円/A	<b>【効】</b> 次記の状態での他の薬剤を投与しても効果が不十分な場合：急性心不全 <b>【用】</b> (注) 注射液そのまま，又は必要に応じて生理食塩液，ブドウ糖注射液，乳酸リンゲル液，総合アミノ酸注射液等で希釈し，50 $\mu$ g/kgを 10分間かけて静注し，引き続き 0.5 $\mu$ g/kg/分を点滴静注。点滴投与量は患者の血行動態，臨床症状に応じて 0.25～0.75 $\mu$ g/kg/分の範囲で増減できる。点滴静注から開始してもよい

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
ユビデカレンノン <u>ノイキノン錠 10mg</u> Neuquinon (エーザイ) 10mg/T <b>【薬価】</b> 10.90 円 /T	<b>【効】</b> 基礎治療施行中の軽度及び中等度のうっ血性心不全症状 <b>【用】</b> (内) 1回 10mgを1日3回食後

## 212. 不整脈用剤

## 2121. プロカインアミド系製剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
プロカインアミド塩酸塩 <u>アミサリン錠 250mg</u> Amisalin (アルフレッサ) 250mg/T <b>【薬価】</b> 10.70 円 /T	<b>【効】</b> 期外収縮（上室性・心室性）、急性心筋梗塞における心室性不整脈の予防、新鮮心房細動、発作性頻拍（上室性・心室性）の治療及び予防、発作性心房細動の予防、電気ショック療法との併用及びその後の洞調律の維持、手術及び麻酔に伴う不整脈の予防、陳旧性心房細動 <b>【用】</b> (内) 1回 0.25～0.5g, 3～6時間毎

2123.  $\beta$ -遮断剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
アテノロール <u>②後アテノロール錠 25mg 「タイヨー」【経過措置】(院内)</u> Atenolol (武田) 25mg/T <b>【薬価】</b> 5.90 円 /T <b>【先発品】</b> テノーミン錠 25 <u>②後アテノロール錠 50mg 「タイヨー」【経過措置】</u> Atenolol (武田テバ) 50mg/T <b>【薬価】</b> 5.90 円 /T <b>【先発品】</b> テノーミン錠 50 <u>テノーミン錠 25 (院外)</u> Tenormin (太陽ファルマ) 25mg/T <b>【薬価】</b> 10.90 円 /T <u>テノーミン錠 50 (院外)</u> Tenormin (太陽ファルマ) 50mg/T <b>【薬価】</b> 11.70 円 /T	<b>【効】</b> ①本態性高血圧症（軽症～中等症）、②狭心症、③頻脈性不整脈（洞性頻脈、期外収縮） <b>【用】</b> (内) 50mgを1日1回、1日1回 100mgまで
アロチノロール塩酸塩 <u>アロチノロール塩酸塩錠 10mg 「DSP」</u> Arotinolol hydrochloride (大日本住友) 10mg/T <b>【薬価】</b> 16.70 円 /T	<b>【効】</b> ①本態性高血圧症（軽症～中等症）、狭心症、頻脈性不整脈、②本態性振戦 <b>【用】</b> (内) ①1日 20mgを2回に分割、1日 30mgまで増量可、②1日量 10mgから開始し、1日 20mgを維持量として2回に分割、1日 30mgまで

21. 循環器官用薬

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
<p>ビソプロロールフマル酸塩  <u>メインテート錠 0.625mg (院外)</u>                      Maintate (田辺三菱)                      0.625mg/T  <b>【薬価】</b> 13.20 円/T  <u>メインテート錠 2.5mg (院外)</u>                      Maintate (田辺三菱)                      2.5mg/T  <b>【薬価】</b> 18.30 円/T  <u>②ビソプロロールフマル酸塩錠 0.625mg 「サワイ」</u>                      Bisoprolol fumarate (沢井)                      0.625mg/T  <b>【薬価】</b> 10.10 円/T  <b>【先発品】</b> メインテート錠 0.625mg  <u>②ビソプロロールフマル酸塩錠 2.5mg 「テバ」</u>                      Bisoprolol fumarate (武田)                      2.5mg/T  <b>【薬価】</b> 10.10 円/T  <b>【先発品】</b> メインテート錠 2.5mg</p>	<p><b>【効】</b> [2.5mg錠, 5mg錠] ①本態性高血圧症(軽症～中等症), 狭心症, 心室性期外収縮. ②頻脈性心房細動. [0.625mg錠, 2.5mg錠, 5mg錠] ③次の状態で, アンジオテンシン変換酵素阻害薬又はアンジオテンシン II 受容体拮抗薬, 利尿薬, ジギタリス製剤等の基礎治療を受けている患者: 虚血性心疾患又は拡張型心筋症に基づく慢性心不全</p> <p><b>【用】</b> (内) ① 1日1回 5mg. ② 1日1回 2.5mgから開始, 1日1回 5mgまで. ③ 1日1回 0.625mgから開始, 1日1回 0.625mgの用量で2週間以上投与し, 忍容性がある場合には, 1日1回 1.25mgに増量. その後忍容性がある場合には, 4週間以上の間隔で忍容性をみながら段階的に増量し, 忍容性がない場合は減量. 用量の増減は1回投与量を0.625, 1.25, 2.5, 3.75又は5mgとして必ず段階的に行い, いずれの用量においても, 1日1回投与とする. 維持量として1日1回 1.25～5mgを投与. 年齢, 症状により, 開始用量は更に低用量に, 増量幅は更に小さくしてもよい. 患者の本剤に対する反応性により, 維持量は増減するが, 1日1回 5mgまで</p>
<p>プロプラノロール塩酸塩  <u>インデラル錠 10mg</u>                      (株)                      Inderal (太陽ファルマ)                      10mg/T  <b>【薬価】</b> 10.10 円/T</p>	<p><b>【効】</b> ①本態性高血圧症(軽症～中等症). ②狭心症. ③期外収縮(上室性・心室性), 発作性頻拍の予防, 頻拍性心房細動(徐脈効果), 洞性頻脈, 新鮮心房細動, 発作性心房細動の予防. ④褐色細胞腫手術時. ⑤片頭痛発作の発症抑制. ⑥右心室流出路狭窄による低酸素発作の発症抑制</p> <p><b>【用】</b> (内) ① 1日30～60mgより投与をはじめ, 効果が不十分な場合は120mgまで漸増し, 1日3回に分割. ② ④ 1日30mgより投与をはじめ, 効果が不十分な場合は60mg, 90mgと漸増し, 1日3回に分割. ③ 1日30mgより投与をはじめ, 効果が不十分な場合は60mg, 90mgと漸増し, 1日3回に分割. 小児: 1日0.5～2mg/kgを, 低用量から開始し, 1日3～4回に分割. 1日4mg/kgまで増量可. 1日投与量として90mgまで. ⑤ 1日20～30mgより投与をはじめ, 効果が不十分な場合は60mgまで漸増し, 1日2回あるいは3回に分割. ⑥ 乳幼児には1日0.5～2mg/kgを低用量から開始し, 1日3～4回に分割. 効果が不十分な場合は1日4mg/kgまで増量可</p>
<p>ランジオロール塩酸塩  <u>オノアクト点滴静注用 50mg</u>                      (株)                      Onoact (小野)                      50mg/V  <b>【薬価】</b> 3,920.00 円/瓶</p>	<p><b>【効】</b> &lt;成人&gt; ①手術時の次記の頻脈性不整脈に対する緊急処置: 心房細動, 心房粗動, 洞性頻脈. ②手術後の循環動態監視下における次記の頻脈性不整脈に対する緊急処置: 心房細動, 心房粗動, 洞性頻脈. ③心機能低下例における次記の頻脈性不整脈: 心房細動, 心房粗動. ④生命に危険のある次記の不整脈で難治性かつ緊急を要する場合: 心室細動, 血行動態不安定な心室頻拍. ⑤敗血症に伴う次記の頻脈性不整脈: 心房細動, 心房粗動, 洞性頻脈. &lt;小児&gt; 心機能低下例における次記の頻脈性不整脈: 上室頻拍, 心房細動, 心房粗動</p> <p><b>【用】</b> &lt;成人&gt; (注) ① 0.125mg/kg/分で1分間静脈内持続投与した後, 0.04mg/kg/分で静脈内持続投与. 投与中は心拍数, 血圧を測定し0.01～0.04mg/kg/分の用量で適宜調節. ② 0.06mg/kg/分で1分間静脈内持続投与した後, 0.02mg/kg/分で静脈内持続投与を開始. 5～10分を目安に目標とする徐拍作用が得られない場合は, 0.125mg/kg/分で1分間静脈内持続投与した後, 0.04mg/kg/分で静脈内持続投与. 投与中は心拍数, 血圧を測定し0.01～0.04mg/kg/分の用量で適宜調節. ③ 1μg/kg/分の速度で静脈内持続投与を開始. 投与中は心拍数, 血圧を測定し1～10μg/kg/分の用量で調節. ④ 1μg/kg/分の速度で静脈内持続投与を開始. 投与中は心拍数, 血圧を測定し1～10μg/kg/分の用量で調節. 心室細動又は血行動態不安定な心室頻拍が再発し本剤投与が必要な場合, 心拍数, 血圧を測定し最大40μg/kg/分まで増量できる. ⑤ 1μg/kg/分の速度で静脈内持続投与を開始. 投与中は心拍数, 血圧を測定し, 維持量は適宜増減. 最大用量は20μg/kg/分を超えない. &lt;小児&gt; 小児の心機能低下例における頻脈性不整脈: 1μg/kg/分の速度で静脈内持続投与を開始. 投与中は心拍数, 血圧を測定し1～10μg/kg/分の用量で調節</p>

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
ランジオロール塩酸塩 <u>コアベータ静注用 12.5mg</u> Ⓢ Corebeta (小野) 12.5mg/V 【薬価】 2,733.00 円 / 瓶	【効】 コンピューター断層撮影による冠動脈造影における高心拍数時の冠動脈描出能の改善 【用】 (注) 1回 0.125mg/kgを1分間で静注

## 2129. その他の不整脈用剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
アプリンジン塩酸塩 <u>アスペノンカプセル 10 (院外)</u> Ⓢ Aspenon (バイエル) 10mg/cap 【薬価】 26.60 円 / cap Ⓢ <u>アプリンジン塩酸塩カプセル 10mg 「NP」</u> Ⓢ Aprindine hydrochloride (ニプロ) 10mg/cap 【薬価】 13.40 円 / cap 【先発品】 アスペノンカプセル 10	【効】 次記の状態での抗不整脈薬が使用できないか、又は無効の場合：頻脈性不整脈 【用】 (内) 1日 40mgよりはじめ、効果が不十分な場合は 60mgまで増量し、1日 2～3回に分割
アミオダロン塩酸塩 <u>アンカロン錠 100 (院外)</u> Ⓢ Ancaron (サノフィ) 100mg/T 【薬価】 139.00 円 / T	【効】 生命に危険のある次記の再発性不整脈で他の抗不整脈薬が無効か、又は使用できない場合：心室細動、心室性頻拍、心不全（低心機能）又は肥大型心筋症に伴う心房細動 【用】 (内) 導入期：1日 400mgを1～2回に分割し1～2週間、維持期：1日 200mgを1～2回に分割
アミオダロン塩酸塩 <u>アンカロン注 150</u> Ⓢ Ancaron (サノフィ) 150mg3mL/A 【薬価】 2,333.00 円 / A	【効】 ①生命に危険のある次記の不整脈で難治性かつ緊急を要する場合：心室細動、血行動態不安定な心室頻拍。②電気的除細動抵抗性の心室細動あるいは無脈性心室頻拍による心停止 【用】 (注) ①次のとおり点滴静注。最大量として1日の総投与量は 1250mgまで及び投与濃度は 2.5mg/mLまで。 (1) 投与方法 (48時間まで) 1) 初期急速投与：125mg (2.5mL) を5%ブドウ糖液 100mLに加え、容量型の持続注入ポンプを用い、600mL/時 (10mL/分) で10分間投与。 2) 負荷投与：750mg (15mL) を5%ブドウ糖液 500mLに加え、容量型の持続注入ポンプを用い 33mL/時で6時間投与。 3) 維持投与：17mL/時で合計 42時間投与。(a) 6時間の負荷投与後、残液を 33mL/時から 17mL/時に投与速度を変更し、18時間投与。(b) 750mg (15mL) を5%ブドウ糖液 500mLに加え、容量型の持続注入ポンプを用い 17mL/時で24時間投与(アミオダロン塩酸塩として 600mg)。 (2) 追加投与：血行動態不安定な心室頻拍あるいは心室細動が再発し、本剤投与が必要な場合には追加投与可。1回の追加投与は 125mg (2.5mL) を5%ブドウ糖液 100mLに加え、容量型の持続注入ポンプを用い、600mL/時 (10mL/分) で10分間投与。 (3) 継続投与 (3日以降)：48時間の投与終了後、継続投与が必要な場合には、継続投与可。750mg (15mL) を5%ブドウ糖液 500mLに加え、容量型の持続注入ポンプを用い 17mL/時で投与 (アミオダロン塩酸塩として 600mg/24時間)。 ② 300mg (6mL) 又は 5mg/kgを5%ブドウ糖液 20mLに加え、静脈内へボラス投与。心室性不整脈が持続する場合には、150mg (3mL) 又は 2.5mg/kgを5%ブドウ糖液 10mLに加え、追加投与可



21. 循環器官用薬

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
<p>アミオダロン塩酸塩  <u>④</u> <a href="#">アミオダロン塩酸塩錠 100mg</a>  <u>「サワイ」</u>            Ⓢ            Amiodarone hydrochloride            (沢井)            100mg/T  <b>【薬価】</b> 86.50 円 /T  <b>【先発品】</b> アンカロン錠 100</p>	<p><b>【効】</b> 生命に危険のある次記の再発性不整脈で他の抗不整脈薬が無効か、又は使用できない場合：心室細動，心室性頻拍，心不全（低心機能）又は肥大型心筋症に伴う心房細動  <b>【用】</b> (内) 導入期：1日 400mgを1～2回に分割し1～2週間，維持期：1日 200mgを1～2回に分割</p>
<p>ジソピラミド  <a href="#">リスモダンカプセル 100mg</a>            Ⓢ            Rythmodan (サノフィ)            100mg/cap  <b>【薬価】</b> 31.50 円 /cap</p>	<p><b>【効】</b> 次記の状態での抗不整脈薬が使用できないか，又は無効の場合：期外収縮，発作性上室性頻脈，心房細動  <b>【用】</b> (内) 1回 100mg 1日 3回</p>
<p>ジソピラミドリン酸塩  <a href="#">リスモダンR錠 150mg</a>            Ⓢ            Rythmodan R (サノフィ)            150mg/T  <b>【薬価】</b> 34.80 円 /T</p>	<p><b>【効】</b> 次記の状態での抗不整脈薬が使用できないか，又は無効の場合：頻脈性不整脈  <b>【用】</b> (内) 1回 1錠，1日 2回</p>
<p>ジソピラミドリン酸塩  <a href="#">リスモダンP 静注 50mg</a>            Ⓢ            Rythmodan P (サノフィ)            50mg5mL/A  <b>【薬価】</b> 369.00 円 /A</p>	<p><b>【効】</b> 緊急治療を要する次記不整脈：①期外収縮（上室性，心室性），②発作性頻拍（上室性，心室性），③発作性心房細・粗動  <b>【用】</b> (注) 1回 50～100mg（1～2mg/kg）をブドウ糖液などに溶解し，5分以上かけ緩徐に静注</p>
<p>シベンゾリンコハク酸塩  <a href="#">シベノール錠 100mg</a>            Ⓢ            Cibenol (アステラス)            100mg/T  <b>【薬価】</b> 37.50 円 /T</p>	<p><b>【効】</b> 次記の状態での抗不整脈薬が使用できないか，又は無効の場合：頻脈性不整脈  <b>【用】</b> (内) 1日 300mgよりはじめ，450mgまで増量し，1日 3回に分割</p>
<p>シベンゾリンコハク酸塩  <a href="#">シベノール静注 70mg</a>            Ⓢ            Cibenol (アステラス)            70mg5mL/A  <b>【薬価】</b> 792.00 円 /A</p>	<p><b>【効】</b> 頻脈性不整脈  <b>【用】</b> (注) 1回 1.4mg/kg（本剤として 0.1mL/kg）を生理食塩液又はブドウ糖液にて希釈し，血圧及び心電図監視下 2～5分間かけて静注</p>
<p>ソタロール塩酸塩  <u>④</u> <a href="#">ソタロール塩酸塩錠 40mg 「TE」</a>            Sotalol hydrochloride            (トーアエイヨー)            40mg/T  <b>【薬価】</b> 46.70 円 /T  <b>【先発品】</b> ソタコール錠 40mg</p>	<p><b>【効】</b> 生命に危険のある次記の再発性不整脈で他の抗不整脈薬が無効か，又は使用できない場合：心室頻拍，心室細動  <b>【用】</b> (内) 1日 80mgから開始し，1日 320mgまで漸増し，1日 2回に分割</p>
<p>ニフェカラント塩酸塩  <a href="#">シンビット静注用 50mg</a>            Ⓢ            Shinbit (アステラス)            50mg/V  <b>【薬価】</b> 4,059.00 円 / 瓶</p>	<p><b>【効】</b> 生命に危険のある次記の不整脈で他の抗不整脈薬が無効か，又は使用できない場合：心室頻拍，心室細動  <b>【用】</b> (注) 単回静注法：1回 0.3mg/kgを5分間かけて心電図の連続監視下に静注．維持静注法：単回静注が有効で効果の維持を期待する場合には，1時間あたり 0.4mg/kgを等速度で心電図の連続監視下に静注．生理食塩液又は5%ブドウ糖注射液で溶解して使用</p>



商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
ピルシカイニド塩酸塩水和物 <u>サンリズムカプセル 50mg (院外)</u> ㊟ Sunrythm (第一三共) 50mg/cap <b>【薬価】</b> 48.30 円 /cap ㊟ <u>後</u> ピルシカイニド塩酸塩カプセル 50mg 「CH」 ㊟ Pilsicainide hydrochloride (日本ジェネリック) 50mg/cap <b>【薬価】</b> 23.60 円 /cap <b>【先発品】</b> サンリズムカプセル 50mg	<b>【効】</b> 次記の状態での抗不整脈薬が使用できないか、又は無効の場合：頻脈性不整脈 <b>【用】</b> (内) 1日 150mgを3回に分割、1日 225mgまで
ピルシカイニド塩酸塩水和物 <u>サンリズム注射液 50</u> ㊟ Sunrythm (第一三共) 50mg5mL/A <b>【薬価】</b> 532.00 円 /A	<b>【効】</b> 緊急治療を要する頻脈性不整脈（上室性及び心室性） <b>【用】</b> (注) ①期外収縮：1回 0.75mg/kgを必要に応じて生理食塩液又は5%ブドウ糖注射液などで希釈し、血圧ならびに心電図監視下に10分間で徐々に静注。②頻拍：1回 1.0mg/kgを必要に応じて生理食塩液又は5%ブドウ糖注射液などで希釈し、血圧ならびに心電図監視下に10分間で徐々に静注
フレカイニド酢酸塩 <u>タンボコール錠 50mg</u> ㊟ Tambocor (エーザイ) 50mg/T <b>【薬価】</b> 54.10 円 /T	<b>【効】</b> 次記の状態での抗不整脈薬が使用できないか、又は無効の場合：〔成人〕頻脈性不整脈（発作性心房細動・粗動、心室性）。〔小児〕頻脈性不整脈（発作性心房細動・粗動、発作性上室性、心室性） <b>【用】</b> (内) 頻脈性不整脈（発作性心房細動・粗動）：1日 100mgから開始し、200mgまで増量し、1日2回に分割。適宜減量。頻脈性不整脈（心室性）：1日 100mgから開始し、200mgまで増量し、1日2回に分割。小児（頻脈性不整脈（発作性心房細動・粗動、発作性上室性、心室性））：〔6か月以上の乳児、幼児及び小児〕1日 50～100mg/m <sup>2</sup> を1日2～3回に分割。1日 200mg/m <sup>2</sup> まで。〔6か月未満の乳児〕1日 50mg/m <sup>2</sup> を1日2～3回に分割。1日 200mg/m <sup>2</sup> まで
ベプリジル塩酸塩水和物 <u>ベプリコール錠 50mg</u> ㊟ BepriCOR (オルガノン) 50mg/T <b>【薬価】</b> 44.50 円 /T	<b>【効】</b> ①次の状態での抗不整脈薬が使用できないか、又は無効の場合：持続性心房細動、頻脈性不整脈（心室性）。②狭心症 <b>【用】</b> (内) 持続性心房細動：1日 100mgから開始し、200mgまで。1日2回に分割。適宜減量。頻脈性不整脈（心室性）及び狭心症：1日 200mgを1日2回に分割
ベラパミル塩酸塩 <u>ワソラン静注 5mg</u> ㊟ Vasolan (エーザイ) 5mg2mL/A <b>【薬価】</b> 226.00 円 /A	<b>【効】</b> 頻脈性不整脈（発作性上室性頻拍、発作性心房細動、発作性心房粗動） <b>【用】</b> (注) 1回 5mgを、必要に応じて生理食塩液又はブドウ糖注射液で希釈し、5分以上かけて徐々に静注。小児：1回 0.1～0.2mg/kg（但し、1回 5mgまで）を、必要に応じて生理食塩液又はブドウ糖注射液で希釈し、5分以上かけて徐々に静注
メキシレチン塩酸塩 <u>メキシチールカプセル 100mg</u> ㊟ Mexitil (太陽ファルマ) 100mg/cap <b>【薬価】</b> 17.10 円 /cap	<b>【効】</b> ①頻脈性不整脈（心室性）。②糖尿病性神経障害に伴う自覚症状（自発痛、しびれ感）の改善 <b>【用】</b> (内) ①1日 300mgよりはじめ、効果が不十分な場合は450mgまで増量し、1日3回に分割し食後。②1日 300mgを1日3回に分割し食後

21. 循環器官用薬

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
メキシレチン塩酸塩 <u>メキシチール点滴静注 125mg</u> (株) Mexitil (太陽ファルマ) 125mg5mL/A 【薬価】524.00円/A	【効】 頻脈性不整脈(心室性) 【用】(注) ①静脈内1回投与方法:1回125mg, 2~3mg/kgを生理食塩液又はブドウ糖液等に希釈し, 心電図の監視下に臨床症状の観察, 血圧測定を頻回に行いながら5~10分間かけ徐々に静注. ②点滴静脈内投与方法: 静脈内1回投与が有効で, 効果の持続を期待する場合に, 心電図の連続監視下に臨床症状の観察, 血圧測定を頻回に行いながら点滴静注. 次のいずれかの方法で投与. 1) シリンジポンプを用いる場合: 125mgを生理食塩液又はブドウ糖液等に希釈し, 1時間に0.4~0.6mg/kgの速度で. 2) 微量調整用の自動点滴装置又は微量調整用の輸液セットを用いる場合: 125mgを生理食塩液又はブドウ糖液等に500mLに希釈し, 0.4~0.6mg/kg/時(体重50kgの場合1時間に1.3~2.0mLに相当)の速度で

213. 利尿剤

2132. チアジド系製剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
トリクロルメチアジド <u>フルイトラン錠 2mg</u> Fluitran (塩野義) 2mg/T 【薬価】9.80円/T	【効】 高血圧症(本態性, 腎性等), 悪性高血圧, 心性浮腫(うっ血性心不全), 腎性浮腫, 肝性浮腫, 月経前緊張症 【用】(内) 1日2~8mgを1~2回に分割. 高血圧症に用いる場合には少量から開始して徐々に増量. 悪性高血圧に用いる場合には, 他の降圧剤と併用

2133. 抗アルドステロン製剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
カンレノ酸カリウム (株) <u>カンレノ酸カリウム静注用 200mg「サワイ」</u> Potassium canrenoate (沢井) 200mg/V 【薬価】189.00円/瓶	【効】 経口抗アルドステロン薬の服用困難な次記症状(高アルドステロン症によると思われる)の改善: ①原発性アルドステロン症. ②心性浮腫(うっ血性心不全), 肝性浮腫. ③開心術及び開腹術時における水分・電解質代謝異常 【用】(注) 1回100~200mgを1日1~2回, ブドウ糖注射液, 生理食塩液又は注射用水10~20mLに溶解して, ゆっくりと静注. 1日量として600mgまで. 期間は原則として2週間まで
スピロノラクトン <u>アルダクトンA 細粒 10%</u> Aldactone A (ファイザー) 100mg/g 【薬価】63.40円/g <u>アルダクトンA 錠 25mg</u> Aldactone A (ファイザー) 25mg/T 【薬価】15.70円/T	【効】 ①高血圧症(本態性, 腎性等). ②心性浮腫(うっ血性心不全), 腎性浮腫, 肝性浮腫, 特発性浮腫, 悪性腫瘍に伴う浮腫及び腹水, 栄養失調性浮腫. ③原発性アルドステロン症の診断及び症状の改善 【用】(内) 1日50~100mgを分割. ③のほかは他剤と併用することが多い

2134. 炭酸脱水酵素阻害剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
アセタゾラミド <u>ダイアモックス錠 250mg</u> Diamox (三和化学) 250mg/T 【薬価】19.70円/T	【効】 ①緑内障. ②てんかん(他の抗てんかん薬で効果不十分な場合に付加). ③肺気腫における呼吸性アシドーシスの改善, 心性浮腫, 肝性浮腫. ④月経前緊張症. ⑤メニエル病及びメニエル症候群. ⑥睡眠時無呼吸症候群 [ダイアモックス錠250mgのみ] 【用】(内) ①1日250~1000mgを分割. ②1日250~750mgを分割. ③1日1回250~500mg. ④1日1回125~375mgを月経前5~10日間又は症状が発現した日から. ⑤1日1回250~750mg. ⑥1日250~500mgを分割
アセタゾラミドナトリウム <u>ダイアモックス注射用 500mg</u> Diamox (三和化学) 500mg/V 【薬価】496.00円/瓶	【効】 ①緑内障. ②てんかん(他の抗てんかん薬で効果不十分な場合に付加). ③肺気腫における呼吸性アシドーシスの改善. ④メニエル病及びメニエル症候群 【用】(注) ①1日250mg~1gを分割して静注又は筋注. ②1日250~750mgを分割して静注又は筋注. ③1日1回250~500mgを静注又は筋注. ④1日1回250~750mgを静注又は筋注. 注射液の調製法: 注射用水, 生理食塩液, 又は5%ブドウ糖液で完全に溶解してから使用

## 2139. その他の利尿剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
アゾセミド <u>ダイアート錠 60mg (院外)</u> Diart (三和化学) 60mg/T <b>【薬価】</b> 19.90 円/T <u>後アゾセミド錠 30mg 「JG」</u> Azosemide (日本ジェネリック) 30mg/T <b>【薬価】</b> 10.10 円/T <b>【先発品】</b> ダイアート錠 30mg <u>後アゾセミド錠 60mg 「JG」</u> Azosemide (日本ジェネリック) 60mg/T <b>【薬価】</b> 13.30 円/T <b>【先発品】</b> ダイアート錠 60mg	<b>【効】</b> 心性浮腫 (うっ血性心不全), 腎性浮腫, 肝性浮腫 <b>【用】</b> (内) 1 日 1 回 60mg
イソソルビド <u>イソソルビド内用液 70% 分包 40mL 「CEO」</u> Isosorbide (武田) 70%40mL/包 <b>【薬価】</b> 137.90 円/包 <u>イソバイドシロップ 70% 分包 30mL</u> Isobide (興和) 21.0g30mL/包 <b>【薬価】</b> 93.30 円/包	<b>【効】</b> ①脳腫瘍時の脳圧降下, 頭部外傷に起因する脳圧亢進時の脳圧降下, 腎・尿管結石時の利尿, 緑内障の眼圧降下. ②メニエール病 <b>【用】</b> (内) ① 1 日量 70 ~ 140mL を 2 ~ 3 回に分割. ② 1 日 1.5 ~ 2.0mL/kg を標準用量とし, 1 日量 90 ~ 120mL を毎食後 3 回に分割. 必要によって冷水で 2 倍程度に希釈
トラセミド <u>後トラセミド OD 錠 4mg 「TE」</u> Torasemide OD (アステラス) 4mg/T <b>【薬価】</b> 5.90 円/T <b>【先発品】</b> ルブラック錠 4mg	<b>【効】</b> 心性浮腫, 腎性浮腫, 肝性浮腫 <b>【用】</b> (内) 1 日 1 回 4 ~ 8mg
トルバプタン <u>サムスカ OD 錠 7.5mg</u> Ⓢ Samsca OD (大塚) 7.5mg/T <b>【薬価】</b> 1,019.70 円/T	<b>【効】</b> ①ループ利尿薬等の他の利尿薬で効果不十分な心不全における体液貯留. ②ループ利尿薬等の他の利尿薬で効果不十分な肝硬変における体液貯留. ③腎容積が既に増大しており, かつ, 腎容積の増大速度が速い常染色体優性多発性嚢胞腎の進行抑制. ④抗利尿ホルモン不適合分泌症候群 (SIADH) における低ナトリウム血症の改善 <b>【用】</b> (内) ① 15mg を 1 日 1 回. ② 7.5mg を 1 日 1 回. ③ 1 日 60mg を 2 回 (朝 45mg, 夕方 15mg) に分割して投与を開始. 1 日 60mg の用量で 1 週間以上投与し, 忍容性がある場合には, 1 日 90mg (朝 60mg, 夕方 30mg), 1 日 120mg (朝 90mg, 夕方 30mg) と 1 週間以上の間隔を空けて段階的に増量. 最高用量は 1 日 120mg まで. ④ 7.5mg を 1 日 1 回. 必要に応じて, 望ましい血清ナトリウム濃度に達するまで段階的に増量できる. 最高用量は 1 日 60mg まで
トルバプタン <u>サムスカ OD 錠 15mg</u> Ⓢ Samsca OD (大塚) 15mg/T <b>【薬価】</b> 1,583.80 円/T	<b>【効】</b> ①ループ利尿薬等の他の利尿薬で効果不十分な心不全における体液貯留. ②腎容積が既に増大しており, かつ, 腎容積の増大速度が速い常染色体優性多発性嚢胞腎の進行抑制. ③抗利尿ホルモン不適合分泌症候群 (SIADH) における低ナトリウム血症の改善 <b>【用】</b> (内) ① 15mg を 1 日 1 回. ② 1 日 60mg を 2 回 (朝 45mg, 夕方 15mg) に分割して投与を開始. 1 日 60mg の用量で 1 週間以上投与し, 忍容性がある場合には, 1 日 90mg (朝 60mg, 夕方 30mg), 1 日 120mg (朝 90mg, 夕方 30mg) と 1 週間以上の間隔を空けて段階的に増量. 最高用量は 1 日 120mg まで. ③ 7.5mg を 1 日 1 回. 必要に応じて, 望ましい血清ナトリウム濃度に達するまで段階的に増量できる. 最高用量は 1 日 60mg まで

21. 循環器官用薬

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
<p>トルバプタンリン酸エステルナトリウム <b>サムタス点滴静注用 8mg</b> Ⓜ Samtasu (大塚) 8mg/瓶 【薬価】1,160.00円/瓶</p>	<p>【効】ループ利尿薬等の他の利尿薬で効果不十分な心不全における体液貯留 【用】(注) 16mgを1日1回1時間かけて点滴静注</p>
<p>フロセミド <b>ラシックス錠 20mg (院外)</b> Lasix (日医工) 20mg/T 【薬価】9.80円/T <b>ラシックス錠 40mg (院外)</b> Lasix (日医工) 40mg/T 【薬価】11.80円/T <b>後フロセミド錠 40mg「NP」</b> Furosemide (ニプロ) 40mg/T 【薬価】6.40円/T 【先発品】ラシックス錠 40mg</p>	<p>【効】高血圧症(本態性、腎性等)、悪性高血圧、心性浮腫(うっ血性心不全)、腎性浮腫、肝性浮腫、月経前緊張症、末梢血管障害による浮腫、尿路結石排出促進 【用】(内) 1日1回40～80mgを連日又は隔日、腎機能不全等の場合には更に大量に用いることもある。悪性高血圧に用いる場合には、他の降圧剤と併用</p>
<p>フロセミド <b>後フロセミド注 20mg「トーウ」</b> Furosemide (東和薬品) 20mg2mL/A 【薬価】58.00円/A 【先発品】ラシックス注 20mg</p>	<p>【効】高血圧症(本態性、腎性等)、悪性高血圧、心性浮腫(うっ血性心不全)、腎性浮腫、肝性浮腫、脳浮腫、尿路結石排出促進 【用】(注) 1日1回20mgを静注又は筋注。腎機能不全等の場合には更に大量に用いることもある。悪性高血圧に用いる場合には、他の降圧剤と併用</p>

214. 血圧降下剤

2144. アンジオテンシン変換酵素阻害剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
<p>イミダプリル塩酸塩 <b>タナトリル錠 5 (院外)</b> Tanatril (田辺三菱) 5mg/T 【薬価】39.40円/T <b>後イミダプリル塩酸塩錠 5mg「サワイ」</b> Imidapril hydrochloride (沢井) 5mg/T 【薬価】17.30円/T 【先発品】タナトリル錠 5</p>	<p>【効】①高血圧症、腎実質性高血圧症。②1型糖尿病に伴う糖尿病性腎症 【用】(内) ①5～10mgを1日1回。重症高血圧症、腎障害を伴う高血圧症又は腎実質性高血圧症では2.5mgから開始が望ましい。②5mgを1日1回。重篤な腎障害を伴う患者では2.5mgから開始が望ましい</p>
<p>エナラプリルマレイン酸塩 <b>レニベース錠 5 (院外)</b> Renivace (MSD) 5mg/T 【薬価】17.80円/T <b>後エナラプリルマレイン酸塩錠 10mg「NikP」</b> Enalapril maleate (日医工) 5mg/T 【薬価】12.00円/T 【先発品】レニベース錠 10</p>	<p>【効】①本態性高血圧症、腎性高血圧症、腎血管性高血圧症、悪性高血圧。②次記の状態、ジギタリス製剤、利尿剤等の基礎治療剤を投与しても十分な効果が認められない場合：慢性心不全(軽症～中等症) 【用】(内) ①5～10mgを1日1回。腎性・腎血管性高血圧症又は悪性高血圧の患者では2.5mgから開始することが望ましい。生後1か月以上の小児：0.08mg/kgを1日1回。②ジギタリス製剤、利尿剤等と併用。5～10mgを1日1回。腎障害を伴う患者又は利尿剤投与中の患者では2.5mg(初回量)から開始することが望ましい</p>

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
テモカプリル塩酸塩 <u>エースコール錠 1mg (院外)</u> Acecol (第一三共) 1mg/T <b>【薬価】</b> 23.30 円/T <u>②テモカプリル塩酸塩錠 1mg 「サワイ」</u> Temocapril hydrochloride (沢井) 1mg/T <b>【薬価】</b> 10.10 円/T <b>【先発品】</b> エースコール錠 1mg	<b>【効】</b> 高血圧症、腎実質性高血圧症、腎血管性高血圧症 <b>【用】</b> (内) 1日1回2～4mg、1日1回1mgから開始し、必要に応じ4mgまで漸次増量

## 2145. メチルドパ製剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
メチルドパ水和物 <u>アルドメット錠 250</u> Aldomet (ミノファージェン) 250mg/T <b>【薬価】</b> 11.20 円/T	<b>【効】</b> 高血圧症 (本態性、腎性等)、悪性高血圧 <b>【用】</b> (内) 初期1日250～750mgからはじめ、適当な降圧効果が得られるまで数日以上の間隔をおいて1日250mgずつ増量。維持量は1日250～2000mgで1～3回に分割

## 2149. その他の血圧降下剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
アジルサルタン <u>②アジルサルタン錠 40mg 「トーフ」</u> Azilsartan (東和薬品) 40mg/T <b>【薬価】</b> 55.50 円/T <b>【先発品】</b> アジルバ錠 40mg	<b>【効】</b> 高血圧症 <b>【用】</b> (内) 20mgを1日1回、1日40mgまで
アゼルニジピン <u>カルブロック錠 16mg (院外)</u> Calblock (第一三共) 16mg/T <b>【薬価】</b> 34.90 円/T <u>②アゼルニジピン錠 16mg 「NP」</u> Azelnidipine (ニプロ) 16mg/T <b>【薬価】</b> 13.30 円/T <b>【先発品】</b> カルブロック錠 16mg	<b>【効】</b> 高血圧症 <b>【用】</b> (内) 8～16mgを1日1回朝食後、1回8mgあるいは更に低用量から開始し、1日16mgまで
イルベサルタン <u>アバプロ錠 100mg (院外)</u> Avapro (大日本住友) 100mg/T <b>【薬価】</b> 67.70 円/T <u>②イルベサルタン錠 100mg 「サワイ」</u> Irbesartan (沢井) 100mg/T <b>【薬価】</b> 22.60 円/T <b>【先発品】</b> アバプロ錠 100mg、イルベタン錠 100mg	<b>【効】</b> 高血圧症 <b>【用】</b> (内) 50～100mgを1日1回、1日200mgまで

## 21. 循環器官用薬

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
インダパミド <b>ナトリックス錠 1</b> Matrix (大日本住友) 1mg/T <b>【薬価】</b> 10.10 円/T	<b>【効】</b> 本態性高血圧症 <b>【用】</b> (内) 1日1回 2mg朝食後, 少量から開始し漸増
ウラピジル <b>エبرانチルカプセル 15mg</b> Ebrantil (科研) 15mg/cap <b>【薬価】</b> 15.80 円/cap	<b>【効】</b> ①本態性高血圧症, 腎性高血圧症, 褐色細胞腫による高血圧症. ②前立腺肥大症に伴う排尿障害. ③神経因性膀胱に伴う排尿困難 <b>【用】</b> (内) 以下を1日2回に分割し朝夕食後. ①1日30mgより開始, 1~2週間の間隔で1日120mgまで漸増. ②1日30mgより開始, 1~2週間の間隔で1日60~90mgまで漸増, 1日90mgまで. ③1日30mgより開始, 1~2週間の間隔で1日60mgに漸増, 1日90mgまで
エサキセレン <b>ミネプロ OD 錠 2.5mg</b> Minnebro OD (第一三共) 2.5mg/T <b>【薬価】</b> 91.60 円/T	<b>【効】</b> 高血圧症 <b>【用】</b> (内) 2.5mgを1日1回. 効果不十分な場合は, 5mgまで増量可
エプレレノン <b>②エプレレノン錠 50mg 「杏林」</b> Eplerenone (杏林) 50mg/T <b>【薬価】</b> 24.70 円/T <b>【先発品】</b> セララ錠 50mg	<b>【効】</b> ①高血圧症②次記の状態, アンジオテンシン変換酵素阻害薬又はアンジオテンシン II 受容体拮抗薬, $\beta$ 遮断薬, 利尿薬等の基礎治療を受けている患者. 慢性心不全 <b>【用】</b> (内) ①1日1回 50mgから開始, 100mgまで増量可. ②1日1回 25mgから開始, 開始から4週間以降を目安に1日1回 50mgへ増量. 中等度の腎機能障害のある患者では, 1日1回隔日 25mgから開始し, 最大用量は1日1回 25mg. 血清カリウム値, 患者の状態に応じて適宜減量又は中断
オルメサルタンメドキシミル <b>オルメテック OD 錠 20mg (院外)</b> Olmetec OD (第一三共) 20mg/T <b>【薬価】</b> 52.30 円/T <b>②オルメサルタン OD 錠 5mg 「DSEP」</b> Olmesartan OD (第一三共エスファ) 20mg/T <b>【薬価】</b> 10.10 円/T <b>【先発品】</b> オルメテック OD 錠 5mg	<b>【効】</b> 高血圧症 <b>【用】</b> (内) 10~20mgを1日1回. 1日5~10mgから開始し, 1日40mgまで
カルベジロール <b>アーチスト錠 2.5mg (院外)</b> Artist (第一三共) 2.5mg/T <b>【薬価】</b> 14.80 円/T <b>②カルベジロール錠 2.5mg 「サワイ」</b> Carvedilol (沢井) 2.5mg/T <b>【薬価】</b> 10.10 円/T <b>【先発品】</b> アーチスト錠 2.5mg	<b>【効】</b> ①次の状態で, アンジオテンシン変換酵素阻害薬, 利尿薬, ジギタリス製剤等の基礎治療を受けている患者: 虚血性心疾患又は拡張型心筋症に基づく慢性心不全. ②頻脈性心房細動 <b>【用】</b> (内) ①1回1.25mg, 1日2回食後経口投与から開始. 1回1.25mg, 1日2回の用量に忍容性がある場合には, 1週間以上の間隔で忍容性をみながら段階的に増量し, 忍容性がない場合は減量. 用量の増減は必ず段階的に行い, 1回投与量は1.25mg, 2.5mg, 5mg又は10mgのいずれかとし, いずれの用量においても, 1日2回食後. 維持量として1回2.5~10mgを1日2回食後. 開始用量は更に低用量としてもよい. ②1回5mgを1日1回から開始, 効果が不十分な場合には10mgを1日1回, 20mgを1日1回へ段階的に増量. 最大投与量は20mgを1日1回まで



商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
カルベジロール <u>アーチスト錠 10mg (院外)</u> Artist (第一三共) 10mg/T <b>【薬価】</b> 22.60 円/T <u>後カルベジロール錠 10mg 「サワイ」</u> Carvedilol (沢井) 10mg/T <b>【薬価】</b> 10.70 円/T <b>【先発品】</b> アーチスト錠 10mg	<b>【効】</b> ①本態性高血圧症（軽症～中等症）、腎実質性高血圧症. ②狭心症. ③次の状態で、アンジオテンシン変換酵素阻害薬、利尿薬、ジギタリス製剤等の基礎治療を受けている患者：虚血性心疾患又は拡張型心筋症に基づく慢性心不全. ④頻脈性心房細動 <b>【用】(内)</b> ① 1回 10～20mgを1日1回. ② 1回 20mgを1日1回. ③ 1回 1.25mg, 1日2回食後経口投与から開始. 1回 1.25mg, 1日2回の用量に忍容性がある場合には、1週間以上の間隔で忍容性をみながら段階的に増量し、忍容性がない場合は減量. 用量の増減は必ず段階的に行い、1回投与量は 1.25mg, 2.5mg, 5mg又は 10mgのいずれかとし、いずれの用量においても、1日2回食後. 維持量として1回 2.5～10mgを1日2回食後. 開始用量は更に低用量としてもよい. ④ 1回 5mgを1日1回から開始. 効果が不十分な場合には 10mgを1日1回, 20mgを1日1回へ段階的に増量. 最大投与量は 20mgを1日1回まで
シルニジピン <u>アテック錠 10 (院外)</u> Atelec (持田) 10mg/T <b>【薬価】</b> 31.40 円/T <u>後シルニジピン錠 10mg 「サワイ」</u> Cilnidipine (沢井) 10mg/T <b>【薬価】</b> 16.70 円/T <b>【先発品】</b> アテック錠 10	<b>【効】</b> 高血圧症 <b>【用】(内)</b> 1日1回 5～10mgを朝食後. 1日1回 20mgまで. 重症高血圧症には1日1回 10～20mgを朝食後
テルミサルタン <u>ミカルディア錠 40mg</u> Micardis (アステラス) 40mg/T <b>【薬価】</b> 65.50 円/T <u>後テルミサルタン錠 40mg 「ニプロ」</u> Telmisartan (ニプロ) 40mg/T <b>【薬価】</b> 10.20 円/T <b>【先発品】</b> ミカルディア錠 40mg	<b>【効】</b> 高血圧症 <b>【用】(内)</b> 40mgを1日1回. 1日 20mgから開始し漸次増量. 1日 80mgまで
ドキサゾシンメシル酸塩 <u>カルデナリン錠 2mg (院外)</u> Cardenalin (ファイザー) 2mg/T <b>【薬価】</b> 23.50 円/T <u>後ドキサゾシン錠 2mg 「テバ」</u> Doxazosin (武田) 2mg/T <b>【薬価】</b> 10.10 円/T <b>【先発品】</b> カルデナリン錠 2mg	<b>【効】</b> ①高血圧症. ②褐色細胞腫による高血圧症 <b>【用】(内)</b> 1日1回 0.5mgより始め. 効果が不十分な場合 1～2週間の間隔をおいて 1～4mgに漸増し, 1日1回. 1日 8mgまで. 褐色細胞腫による高血圧症に対しては 1日 16mgまで

21. 循環器官用薬

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
<p>ニカルジピン塩酸塩  <u>②ニカルジピン塩酸塩注射液 2mg 「サワイ」</u>            ㊞            Nicardipine hydrochloride (沢井)            2mg2mL/A  <b>【薬価】</b> 94.00 円 /A  <b>【先発品】</b> ペルジピン注射液 2mg  <u>②ニカルジピン塩酸塩注射液 10mg 「サワイ」</u>            ㊞            Nicardipine hydrochloride (沢井)            10mg10mL/A  <b>【薬価】</b> 100.00 円 /A  <b>【先発品】</b> ペルジピン注射液 10mg</p>	<p><b>【効】</b> ①手術時の異常高血圧の救急処置。②高血圧性緊急症。③急性心不全（慢性心不全の急性増悪を含む）  <b>【用】</b> (注) 生理食塩液又は 5% ブドウ糖注射液で希釈し、0.01～0.02% (1mL 当たり 0.1～0.2mg) 溶液を点滴静注。① 2～10<math>\mu</math>g/kg/分の点滴速度で開始し、目的値まで血圧を下げ、以後血圧をモニターしながら点滴速度を調節。急速に血圧を下げる必要がある場合には、本剤をそのまま 10～30<math>\mu</math>g/kg を静注。② 0.5～6<math>\mu</math>g/kg/分の点滴速度で、0.5<math>\mu</math>g/kg/分より開始し、目的値まで血圧を下げ、以後血圧をモニターしながら点滴速度を調節。③ 1<math>\mu</math>g/kg/分の点滴速度で、病態に応じて 0.5～2<math>\mu</math>g/kg/分の範囲で点滴速度を調節</p>
<p>ニトロプルシドナトリウム水和物  <u>②ニトロ持続静注液 6mg</u>            ㊞            Nitropro (丸石)            6mg2mL/A  <b>【薬価】</b> 656.00 円 /A</p>	<p><b>【効】</b> ①手術時の低血圧維持。②手術時の異常高血圧の救急処置。③急性心不全（慢性心不全の急性増悪期を含む）。④高血圧性緊急症  <b>【用】</b> (注) 5% ブドウ糖注射液で希釈し、0.06～0.1% (1mL 当たり 0.6～1mg) 溶液を持続静注。① 0.5<math>\mu</math>g/kg/分で開始。過度の血圧低下に注意しながら徐々に増量して目的値まで血圧を下げ、以後血圧をモニターしながら投与速度を調節。2.5<math>\mu</math>g/kg/分以下の投与速度で目的とする血圧が得られ、それを維持することができる。最高投与速度は 3<math>\mu</math>g/kg/分を限度。開始投与速度は年齢、症状により適宜減量。② 0.5<math>\mu</math>g/kg/分で開始し。過度の血圧低下に注意しながら徐々に増量して目的値まで血圧を下げ、以後血圧をモニターしながら投与速度を調節。2.0<math>\mu</math>g/kg/分以下の投与速度で目的とする血圧が得られ、それを維持することができる。最高投与速度は 3<math>\mu</math>g/kg/分を限度。開始投与速度は年齢、症状により適宜減量。③④小児には 0.5<math>\mu</math>g/kg/分の投与速度で投与を開始し、過度の血圧低下に注意しながら徐々に増量して目的とする血行動態を得るまで循環動態をモニターしながら投与速度を調節。3.0<math>\mu</math>g/kg/分以下の投与速度で目的とする血行動態が得られ、それを維持することができる。最高投与速度は 10<math>\mu</math>g/kg/分を限度。開始投与速度は年齢、症状により適宜減量</p>
<p>ニルバジピン  <u>②ニバジール錠 4mg (院外)</u>            ㊞            Nivadil (アステラス)            4mg/T  <b>【薬価】</b> 19.70 円 /T  <u>②ニルバジピン錠 4mg 「NIG」</u>            ㊞            Nilvadipine (武田)            4mg/錠  <b>【薬価】</b> 10.10 円 /T  <b>【先発品】</b> ニバジール錠 4mg</p>	<p><b>【効】</b> 本態性高血圧症  <b>【用】</b> (内) 1回 2～4mg を 1日 2回</p>
<p>バルサルタン  <u>②ディオバン錠 80mg (院外)</u>            Diovan (ノバルティス)            80mg/T  <b>【薬価】</b> 40.60 円 /T  <u>②バルサルタン錠 80mg 「ケミファ」</u>            Valsartan (日本ケミファ)            80mg/T  <b>【薬価】</b> 15.70 円 /T  <b>【先発品】</b> ディオバン錠 80mg</p>	<p><b>【効】</b> 高血圧症  <b>【用】</b> (内) 40～80mg を 1日 1回。1日 160mg まで。〔6歳以上の小児〕体重 35kg 未満：20mg 1日 1回、1日 40mg まで。体重 35kg 以上：40mg を 1日 1回</p>

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
ビソプロロール <u>ビソノテープ4mg</u> Bisono (トーアエイヨー) 4mg/枚 <b>【薬価】</b> 64.90 円/枚	<b>【効】</b> ①本態性高血圧症(軽症～中等症). ②頻脈性心房細動 <b>【用】(外)</b> ①8mgを1日1回, 胸部, 上腕部又は背部のいずれかに貼付し, 貼付後24時間ごとに貼りかえる. 年齢, 症状により1日1回4mgから投与を開始し, 1日8mgまで. ②1日1回4mgから開始, 効果不十分な場合1日1回8mgに増量. 胸部, 上腕部又は背部のいずれかに貼付し, 貼付後24時間ごとに貼りかえる. 1日8mgまで
マニジピン塩酸塩 <u>カルスロット錠20(院外)</u> Ⓢ Calslot (武田) 20mg/T <b>【薬価】</b> 33.60 円/T <u>後マニジピン塩酸塩錠10mg「サワイ」</u> Ⓢ Manidipine hydrochloride (沢井) 20mg/T <b>【薬価】</b> 10.10 円/T <b>【先発品】</b> カルスロット錠10	<b>【効】</b> 高血圧症 <b>【用】(内)</b> 10～20mgを1日1回朝食後. 1日5mgから開始し, 漸次増量
メトプロロール酒石酸塩 <u>セロケン錠20mg(院外)</u> Ⓢ Seloken (アストラゼネカ) 20mg/T <b>【薬価】</b> 10.10 円/T <u>後メトプロロール酒石酸塩錠20mg「サワイ」</u> Ⓢ Metoprolol tartrate (沢井) 20mg/T <b>【薬価】</b> 7.40 円/T <b>【先発品】</b> セロケン錠20mg, ロブレソール錠20mg	<b>【効】</b> ①本態性高血圧症(軽症～中等症). ②狭心症, 頻脈性不整脈 <b>【用】(内)</b> ①1日60～120mgを1日3回に分割. 240mgまで増量可. ②1日60～120mgを1日2～3回に分割
ロサルタンカリウム <u>ニューロタン錠25mg(院外)</u> Nu lotan (MSD) 25mg/T <b>【薬価】</b> 36.70 円/T <u>後ロサルタンカリウム錠25mg「サンド」</u> Losartan potassium (サンド) 25mg/T <b>【薬価】</b> 10.10 円/T <b>【先発品】</b> ニューロタン錠25mg	<b>【効】</b> ①高血圧症. ②高血圧及び蛋白尿を伴う2型糖尿病における糖尿病性腎症 <b>【用】(内)</b> ①25～50mgを1日1回. 1日100mgまで. ②50mgを1日1回. 血圧値をみながら1日100mgまで. 過度の血圧低下を起こす恐れのある患者等では25mgから開始

## 21. 循環器官用薬

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
<p><b>アイミクス配合錠 HD</b></p> <p>Ⓢ Aimix HD (大日本住友) 1錠 【薬価】76.60円/T 1錠中： イルベサルタン 100mg アムロジピンとして 10mg (アムロジピンベシル酸塩 13.87mg)</p>	<p>【効】高血圧症 【用】(内)1日1回1錠。高血圧治療の第一選択薬として用いない</p>
<p>Ⓢ<b>イルアミクス配合錠 HD「ケミファ」</b></p> <p>Ⓢ Iluamix (日本ケミファ) 1錠 【薬価】26.20円/T 【先発品】アイミクス配合錠 HD 1錠中： イルベサルタン 100mg アムロジピンとして 10mg (アムロジピンベシル酸塩 13.87mg)</p>	
<p><b>エカード配合錠 HD</b></p> <p>Ecard HD (武田) 1錠 【薬価】71.70円/T 1錠中： カンデサルタン シレキセチル 8mg ヒドロクロロチアジド 6.25mg</p>	
<p><b>エックスフォージ配合錠 (院外)</b></p> <p>Ⓢ Exforge (ノバルティス) 1錠 【薬価】41.80円/T 1錠中： バルサルタン 80mg アムロジピン 5mg</p>	
<p>Ⓢ<b>アムパロ配合錠「JG」</b></p> <p>Ⓢ Amvalo (日本ジェネリック) 100mg/T 【薬価】13.60円/T 【先発品】エックスフォージ配合錠 1錠中： バルサルタン 80mg アムロジピン 5mg</p>	
<p>Ⓢ<b>ジilmロ配合錠 HD「ニプロ」</b></p> <p>Ⓢ Zilmlo (ニプロ) 1錠 【薬価】36.20円/T 【先発品】ザクラス配合錠 HD 1錠中： アジルサルタン 20mg アムロジピンベシル酸塩 6.93mg (アムロジピンとして5mg)</p>	

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
<p><b>ミカムロ配合錠 AP</b></p> <p>Ⓜ Micamlo AP (アステラス) 1錠 【薬価】62.10円/T 1錠中： テルミサルタン 40mg アムロジピンベシル酸塩 6.93mg (アムロジピンとして5mg)</p> <p>Ⓜ<b>後テラムロ配合錠 AP「DSEP」</b></p> <p>Ⓜ Teramuro AP (第一三共エスファ) 1錠 【薬価】26.50円/T 【先発品】ミカムロ配合錠 AP 1錠中： テルミサルタン 40mg アムロジピンベシル酸塩 6.93mg (アムロジピンとして5mg)</p> <p><b>ミコンビ配合錠 AP</b></p> <p>Micombi AP (日本ベーリンガー) 1錠 【薬価】72.80円/T 1錠中： テルミサルタン 40mg ヒドロクロチアジド 12.5mg</p> <p>Ⓜ<b>後テルチア配合錠 BP「トーフ」</b></p> <p>Telthia BP (東和薬品) 1錠 【薬価】39.50円/T 【先発品】ミコンビ配合錠 BP 1錠中： テルミサルタン 80mg ヒドロクロチアジド 12.5mg</p>	<p>【効】高血圧症 【用】(内) 1日1回1錠. 高血圧治療の第一選択薬として用いない</p>
<p><b>レザルタス配合錠 HD</b></p> <p>Rezaltas HD (第一三共) 1錠 【薬価】71.90円/T 1錠中： オルメサルタンメドキシミル 20mg アゼルニジピン 16mg</p>	<p>【効】高血圧症 【用】(内) 1日1回1錠を朝食後. 高血圧治療の第一選択薬として用いない</p>

## 216. 血管収縮剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
<p>エレクトリプタン臭化水素酸塩 Ⓜ<b>後エレクトリプタン錠 20mg「ファイザー」【経過措置】(院内)</b></p> <p>Ⓜ Eletriptan (ヴィアトリス) 20mg/T 【薬価】154.70円/T 【先発品】レルボックス錠 20mg</p>	<p>【効】片頭痛 【用】(内) 1回20mgを片頭痛の頭痛発現時. 追加することができるが, 前回の投与から2時間以上あける. 20mgで効果が不十分であった場合, 次回片頭痛発現時から40mg. 1日の総投与量を40mg以内</p>

21. 循環器官用薬

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
スマトリプタン <a href="#">イミグラン点鼻液 20</a>  Imigran (グラクソ・スミスクライン) 20mg0.1mL/個 <b>【薬価】</b> 559.40 円 / 個	<b>【効】</b> 片頭痛 (家族性片麻痺性・孤発性片麻痺性・脳底型・眼筋麻痺性片頭痛を除く) <b>【用】</b> (外) 1回 20mgを片頭痛の頭痛発現時に鼻腔内に. 追加できるが, 前回から2時間以上あける. 1日 40mgまで
ナラトリプタン塩酸塩 <a href="#">アマーシ錠 2.5mg</a>  Amerge (グラクソ・スミスクライン) 2.5mg/T <b>【薬価】</b> 407.00 円 / T	<b>【効】</b> 片頭痛 (家族性片麻痺性・孤発性片麻痺性・脳底型・眼筋麻痺性片頭痛を除く) <b>【用】</b> (内) 1回 2.5mgを片頭痛の頭痛発現時. 追加することができるが, 前回から4時間以上あける. 1日 5mg以内
フェニレフリン塩酸塩 <a href="#">ネオシネジンコーワ注 1mg</a>  Neo synesin (興和) 1mg1mL/A <b>【薬価】</b> 83.00 円 / A <a href="#">ネオシネジンコーワ注 5mg</a>  Neo synesin (興和) 5mg1mL/A <b>【薬価】</b> 83.00 円 / A	<b>【効】</b> ①各種疾患若しくは状態に伴う急性低血圧又はショック時の補助治療. ②発作性上室頻拍. ③局所麻酔時の作用延長 <b>【用】</b> (注) [皮下注及び筋注] 1回 2～5mg, 増減の範囲は 1～10mg, 初回 5mgを超えないこと, 反復投与を行う場合 10～15分おき. [静注] 1回 0.2mgを注射液そのまま, 又は約 10mLの生食液, リンゲル液若しくは 5%ブドウ糖液等に混入して静注, 増減の範囲は 0.1～0.5mg, 反復投与を行う場合 10～15分おき. [点滴静注] 100mLの血液, リンゲル液又は 5%ブドウ糖液等に対し 0.5～1.0mgの割合で混入, 血圧を測定しながら滴数を加減. [局麻時の作用延長] 20mLの局所麻酔剤に対し 1mgの割合で混入して使用
ミドドリン塩酸塩 <a href="#">メトリジンD錠 2mg</a> Metligine D (大正製薬) 2mg/T <b>【薬価】</b> 18.90 円 / T	<b>【効】</b> 本態性低血圧, 起立性低血圧 <b>【用】</b> (内) 1日 4mgを2回に分割. 重症の場合は 1日 8mgまで. 小児: 1日 4mgを2回に分割. 1日 6mgまで
リザトリプタン安息香酸塩 <a href="#">マクスルト RPD錠 10mg</a>  Maxalt RPD (エーザイ) 10mg/T <b>【薬価】</b> 462.20 円 / T <a href="#">後リザトリプタン OD錠 10mg</a> <a href="#">「VTRS」</a>  Rizatriptan OD (ヴィアトリス) 10mg/T <b>【薬価】</b> 96.80 円 / T <b>【先発品】</b> マクスルト RPD錠 10mg	<b>【効】</b> 片頭痛 (家族性片麻痺性・孤発性片麻痺性・脳底型・眼筋麻痺性片頭痛を除く) <b>【用】</b> (内) 1回 10mgを片頭痛の頭痛発現時. 追加することができるが, 前回から2時間以上あける. 1日 20mg以内



## 217. 血管拡張剤

## 2171. 冠血管拡張剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
<p>アムロジピンベシル酸塩 <b>アムロジン OD 錠 2.5mg (院外)</b> Ⓢ Amlodin OD (大日本住友) 2.5mg/T 【薬価】15.10 円/T <b>Ⓢアムロジピン OD 錠 2.5mg 「ケミファ」</b> Ⓢ Amlodipine OD (日本ケミファ) 2.5mg/T 【薬価】10.10 円/T 【先発品】アムロジン OD 錠 2.5mg, ノルバスク OD 錠 2.5mg <b>Ⓢアムロジピン OD 錠 5mg 「ケミファ」</b> Ⓢ Amlodipine OD (日本ケミファ) 5mg/T 【薬価】10.10 円/T 【先発品】アムロジン OD 錠 5mg, ノルバスク OD 錠 5mg <b>ノルバスク OD 錠 5mg (院外)</b> Ⓢ Norvasc OD (ヴィアトリス) 5mg/T 【薬価】20.30 円/T</p>	<p>【効】①高血圧症. ②狭心症 【用】(内) ①2.5～5mgを1日1回. 1日1回10mgまで. 6歳以上の小児:2.5mgを1日1回. 1日5mgまで. ②5mgを1日1回</p>
<p>一硝酸イソソルビド <b>アイトロール錠 20mg (院外)</b> Itorol (トーアエイヨー) 20mg/T 【薬価】10.20 円/T <b>Ⓢ一硝酸イソソルビド錠 20mg 「サワイ」</b> Isosorbide mononitrate (沢井) 20mg/T 【薬価】7.70 円/T 【先発品】アイトロール錠 20mg</p>	<p>【効】狭心症 【用】(内) 1回20mg1日2回, 1回40mg1日2回まで. 労作狭心症又は労作兼安静狭心症で発作回数及び運動耐容能の面で重症と判断された場合1回40mg1日2回可</p>
<p>ジピリダモール <b>ペルサンチン錠 25mg</b> Persantin (日本ベーリンガー) 25mg/T 【薬価】5.90 円/T</p>	<p>【効】①狭心症, 心筋梗塞(急性期を除く), その他の虚血性心疾患, うっ血性心不全. ②ワーファリンとの併用による心臓弁置換術後の血栓・塞栓の抑制. ③次の疾患における尿蛋白減少:ステロイドに抵抗性を示すネフローゼ症候群 【用】(内) ①1回25mgを1日3回. ②1日300～400mgを3～4回に分割. ③1日300mgを3回に分割. 投薬開始後, 4週間を目標として投薬し, 尿蛋白量の測定を行い, 以後の投薬継続の可否を検討. 尿蛋白量の減少が認められない場合は, 投薬を中止するなど適切な処置をとる. 尿蛋白量の減少が認められ投薬継続が必要な場合は, 以後定期的に尿蛋白量を測定しながら投薬</p>
<p>硝酸イソソルビド <b>ニトロール注 5mg</b> Nitorol (エーザイ) 5mg10mL/A 【薬価】178.00 円/A</p>	<p>【効】①急性心不全(慢性心不全の急性増悪期を含む). ②不安定狭心症. ③冠動脈造影時の冠攣縮寛解 【用】(注) ①②そのまま, 又は生理食塩液, 5%ブドウ糖注射液等で0.05～0.001%溶液とし, 点滴静注. ①1.5～8mg/時, 10mg/時まで. ②2～5mg/時. ③そのまま5mgをカテーテルを通し, バルサルバ洞内に1分以内に注入. 10mgまで</p>

## 21. 循環器官用薬

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
硝酸イソソルビド <u>フランドルテープ 40mg (院外)</u> Frandol (トーアエイヨー) 40mg/枚 <b>【薬価】</b> 48.10 円 / 枚 <u>後硝酸イソソルビドテープ 40mg 「EMEC」</u> Isosorbide dinitrate (日医工) 40mg/枚 <b>【薬価】</b> 24.50 円 / 枚 <b>【先発品】</b> フランドルテープ 40mg	<b>【効】</b> 狭心症, 心筋梗塞 (急性期を除く), その他の虚血性心疾患 <b>【用】</b> (外) 1 回 1 枚 (40mg) を胸部, 上腹部又は背部のいずれかに貼付. 貼付後 24 時間又は 48 時間ごとに貼りかえる
ジラゼブ塩酸塩水和物 <u>コメリアンコーワ錠 50</u> Comelian (興和) 50mg/T <b>【薬価】</b> 7.10 円 / T	<b>【効】</b> ①狭心症, その他の虚血性心疾患 (心筋梗塞を除く). ②次記の疾患における尿蛋白減少: 腎機能障害軽度～中等度の IgA 腎症 <b>【用】</b> (内) ① 1 回 50mg を 1 日 3 回. ② 1 回 100mg を 1 日 3 回
ジルチアゼム塩酸塩 <u>後シルチアゼム塩酸塩注射用 50mg 「サワイ」</u> ㊦ Diltiazem hydrochloride (沢井) 50mg/V <b>【薬価】</b> 287.00 円 / 瓶 <b>【先発品】</b> ヘルベッサー注射用 50	<b>【効】</b> ①頻脈性不整脈 (上室性). ②手術時の異常高血圧の救急処置. ③高血圧性緊急症. ④不安定狭心症 <b>【用】</b> (注) 5mL 以上の生理食塩液又はブドウ糖注射液に用時溶解し, 次のごとく投与. ① 1 回 10mg を約 3 分間で緩徐に静注. ② 1 回静注の場合: 1 回 10mg を約 1 分間で緩徐に静注. 点滴静注の場合: 5～15 $\mu$ g/kg/分を点滴静注. 目標値まで血圧を下げ, 以後血圧をモニターしながら点滴速度を調節. ③ 5～15 $\mu$ g/kg/分を点滴静注. 目標値まで血圧を下げ, 以後血圧をモニターしながら点滴速度を調節. ④ 1～5 $\mu$ g/kg/分を点滴静注. 投与量は低用量から開始し, 患者の病態に応じて適宜増減するが, 5 $\mu$ g/kg/分まで
ジルチアゼム塩酸塩 <u>ヘルベッサー錠 30</u> Herbesser (田辺三菱) 30mg/T <b>【薬価】</b> 8.80 円 / T	<b>【効】</b> ①狭心症, 異型狭心症. ②本態性高血圧症 (軽症～中等症) <b>【用】</b> (内) ① 1 回 30mg を 1 日 3 回, 1 回 60mg を 1 日 3 回まで増量可. ② 1 回 30～60mg を 1 日 3 回
ジルチアゼム塩酸塩 <u>ヘルベッサー R カプセル 100mg (院外)</u> Herbesser R (田辺三菱) 100mg/cap <b>【薬価】</b> 19.80 円 / cap <u>後シルチアゼム塩酸塩徐放カプセル 100mg 「日医工」</u> Diltiazem hydrochloride (日医工) 100mg/cap <b>【薬価】</b> 10.10 円 / cap <b>【先発品】</b> ヘルベッサー R カプセル 100mg	<b>【効】</b> ①狭心症, 異型狭心症. ②本態性高血圧症 (軽症～中等症) <b>【用】</b> (内) ① 1 日 1 回 100mg. 1 日 1 回 200mg まで増量可. ② 1 日 1 回 100～200mg
ニコランジル <u>シグマート錠 5mg (院外)</u> Sigmart (中外) 5mg/T <b>【薬価】</b> 10.10 円 / T <u>後ニコランジル錠 5mg 「サワイ」</u> Nicorandil (沢井) 5mg/T <b>【薬価】</b> 5.90 円 / T <b>【先発品】</b> シグマート錠 5mg	<b>【効】</b> 狭心症 <b>【用】</b> (内) 1 日量 15mg を 3 回に分割

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
ニコランジル <u>シグマート注 2mg</u> Sigmart (中外) 2mg/瓶 <b>【薬価】</b> 192.00 円 / 瓶 <u>シグマート注 12mg</u> Sigmart (中外) 12mg/瓶 <b>【薬価】</b> 712.00 円 / 瓶	<b>【効】</b> ①不安定狭心症. ②急性心不全 (慢性心不全の急性増悪期を含む) <b>【用】</b> (注) ①本剤を生理食塩液又は 5% ブドウ糖注射液で溶解して, 0.01 ~ 0.03% 溶液とする. 2mg/時の点滴静注から投与を開始. 6mg/時まで. ②生理食塩液又は 5% ブドウ糖注射液で溶解して, 0.04 ~ 0.25% 溶液とする. 0.2mg/kgを 5 分間程度かけて静注し, 引き続き 0.2mg/kg/時で持続静注を開始. 血圧の推移や患者の病態に応じて, 0.05 ~ 0.2mg/kg/時の範囲で調整
ニトログリセリン <u>②後ニトログリセリン静注 5mg /10mL 「TE」</u> ㊞ Nitroglycerin (トーアエイヨー) 5mg/10mL/A <b>【薬価】</b> 259.00 円 / A <b>【先発品】</b> ミリスロール注 5mg /10mL <u>②後ニトログリセリン静注 25mg /50mL シリンジ 「TE」</u> ㊞ Nitroglycerin (トーアエイヨー) 25mg50mL/筒 <b>【薬価】</b> 1,615.00 円 / 筒	<b>【効】</b> ①手術時の低血圧維持. ②手術時の異常高血圧の救急処置. ③急性心不全 (慢性心不全の急性増悪期を含む). ④不安定狭心症 <b>【用】</b> (注) 注射液そのまま, 又は生理食塩液, 5% ブドウ糖注射液, 乳酸リンゲル液等で希釈し, 0.005 ~ 0.05% (50 ~ 500 $\mu$ g/mL) 溶液を点滴静注. 効能・効果ごとに次に基づき投与. ① 1 ~ 5 $\mu$ g/kg/分で開始し, 目的値まで血圧を下げ, 以後血圧をモニターしながら点滴速度を調節. ② 0.5 ~ 5 $\mu$ g/kg/分で開始し, 目的値まで血圧を下げ, 以後血圧をモニターしながら点滴速度を調節. ③ 0.05 ~ 0.1 $\mu$ g/kg/分で開始し, 目的とする血行動態を得るまで血圧, 左心室充満圧などの循環動態をモニターしながら 5 ~ 15 分ごとに 0.1 ~ 0.2 $\mu$ g/kg/分ずつ増量し, 最適点滴速度で維持. ④ 0.1 ~ 0.2 $\mu$ g/kg/分で開始し, 発作の経過及び血圧をモニターしながら約 5 分ごとに 0.1 ~ 0.2 $\mu$ g/kg/分ずつ増量し, 1 ~ 2 $\mu$ g/kg/分で維持. 効果がみられない場合 20 ~ 40 $\mu$ g/kgの静注を 1 時間ごとに併用. 静注する場合は 1 ~ 3 分かけて緩徐に
ニトログリセリン <u>ニトロダーム TTS25mg</u> ㊞ Nitroderm TTS (サンファーマ) 25mg (10 cm <sup>2</sup> ) / 枚 <b>【薬価】</b> 51.40 円 / 枚	<b>【効】</b> 狭心症 <b>【用】</b> (外) 1 日 1 回 1 枚 (25mg 含有) を胸部, 腰部, 上腕部のいずれかに貼付. 効果不十分の場合は 2 枚に増量
ニトログリセリン <u>②後ニトロベン舌下錠 0.3mg</u> ㊞ Nitropen (日本化薬) 0.3mg/T <b>【薬価】</b> 10.90 円 / T	<b>【効】</b> 狭心症, 心筋梗塞, 心臓喘息, アカラジアの一時的緩解 <b>【用】</b> (内) 0.3 ~ 0.6mgを舌下投与, 狭心症に対し数分間で効果の現れない場合には 0.3 ~ 0.6mg追加
ニトログリセリン <u>ミオコールスプレー 0.3mg</u> ㊞ Myocor (トーアエイヨー) 0.65%7.2g/缶 <b>【薬価】</b> 1,271.30 円 / 缶	<b>【効】</b> 狭心症発作の寛解 <b>【用】</b> (外) 1 回 1 噴霧 (0.3mg) を舌下に投与. 効果不十分の場合は 1 噴霧を追加
ニフェジピン <u>セパミットー R カプセル 10</u> ㊞ Sepamit-R (日本ジェネリック) 10mg/cap <b>【薬価】</b> 10.60 円 / cap <u>②後ニフェジピン L 錠 20mg 「サワイ」</u> ㊞ Nifedipine L (沢井) 20mg/T <b>【薬価】</b> 5.90 円 / T	<b>【効】</b> ①本態性高血圧症, 腎性高血圧症. ②狭心症 <b>【用】</b> (内) ① 1 回 10 ~ 20mgを 1 日 2 回. ② 1 回 20mgを 1 日 2 回

21. 循環器官用薬

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
<p>ニフェジピン <b>アダラート CR 錠 20mg (院外)</b> Ⓢ Adalat CR (バイエル) 20mg/T 【薬価】16.80 円/T <b>Ⓢニフェジピン CR 錠 20mg 「サワイ」</b> Ⓢ Nifedipine CR (沢井) 20mg/T 【薬価】7.40 円/T 【先発品】アダラート CR 錠 20mg</p>	<p>【効】①高血圧症. ②腎実質性高血圧症, 腎血管性高血圧症. ③狭心症, 異型狭心症 【用】(内) ① 20 ~ 40mg を 1 日 1 回. 1 日 10 ~ 20mg より開始し, 漸次増量. 1 回 40mg 1 日 2 回まで増量可. ② 20 ~ 40mg を 1 日 1 回. 1 日 10 ~ 20mg より開始し, 漸次増量. ③ 40mg を 1 日 1 回. 1 日 1 回 60mg まで</p>
<p>ニフェジピン <b>Ⓢセバミット細粒 1%</b> Ⓢ Sepamit (日本ジェネリック) 10mg/g 【薬価】13.50 円/g</p>	<p>【効】①本態性高血圧症, 腎性高血圧症. ②狭心症 【用】(内) 1 回 10mg を 1 日 3 回</p>
<p>ベニジピン塩酸塩 <b>コニール錠 4</b> Ⓢ Coniel (協和キリン) 4mg/T 【薬価】23.90 円/T</p>	<p>【効】①高血圧症, 腎実質性高血圧症. ②狭心症 【用】(内) ① 1 日 1 回 2 ~ 4mg を朝食後. 1 日 1 回 8mg まで. 重症高血圧症には 1 日 1 回 4 ~ 8mg を朝食後. ② 1 回 4mg を 1 日 2 回朝・夕食後</p>
<p>ベラパミル塩酸塩 <b>ワソラン錠 40mg</b> Ⓢ Vasolan (ヴィアトリス) 40mg/T 【薬価】7.20 円/T</p>	<p>【効】頻脈性不整脈 (心房細動・粗動, 発作性上室性頻拍). 狭心症, 心筋梗塞 (急性期を除く), その他の虚血性心疾患. 小児: 頻脈性不整脈 (心房細動・粗動, 発作性上室性頻拍) 【用】(内) 1 回 40 ~ 80mg を 1 日 3 回. 小児: 1 日 3 ~ 6mg/kg (1 日 240mg まで) を 1 日 3 回に分割. 年齢, 症状により適宜減量</p>

2179. その他の血管拡張剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
<p>カルペリチド (遺伝子組換え) <b>ハンブ注射用 1000</b> Ⓢ Hanp (第一三共) 1,000μg/V 【薬価】1,424.00 円/瓶</p>	<p>【効】急性心不全 (慢性心不全の急性増悪期を含む) 【用】(注) 注射用水 5ml に溶解し, 生理食塩液又は 5% ブドウ糖注射液で希釈し, 0.1 μg/kg/分を持続静注. 0.2μg/kg/分まで増量できる</p>

218. 高脂血症用剤

2183. クロフィブラート系製剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
<p>フェノフィブラート <b>リピディル錠 80mg</b> Lipidil (あすか) 80mg/T 【薬価】24.40 円/T</p>	<p>【効】高脂血症 (家族性を含む) 【用】(内) 1 日 1 回 106.6mg ~ 160mg 食後. 年齢, 症状により適宜減量. 1 日 160mg まで</p>

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
ベザフィブラート <u>ベザトール SR 錠 200mg (院外)</u> Bezatol SR (キッセイ) 200mg/T <b>【薬価】</b> 17.60 円 /T <u>②ベザフィブラート SR 錠 200mg 「サワイ」</u> Bezafibrate SR (沢井) 200mg/T <b>【薬価】</b> 10.10 円 /T <b>【先発品】</b> ベザトール SR 錠 200mg	<b>【効】</b> 高脂血症 (家族性を含む) <b>【用】 (内)</b> 1 日 400mg を 2 回に分割し朝夕食後、腎機能障害を有する患者及び高齢者に対しては適宜減量
ベマフィブラート <u>パルモディア XR 錠 0.2mg</u> Parmodia (興和) 0.2mg/T <b>【薬価】</b> 61.30 円 /T	<b>【効】</b> 高脂血症 (家族性を含む) <b>【用】 (内)</b> 1 回 0.2mg を 1 日 1 回、トリグリセライド高値の程度により、1 回 0.4mg を 1 日 1 回まで

## 2189. その他の高脂血症用剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
アトルバスタチンカルシウム水和物 <u>②アトルバスタチン錠 10mg 「ケミファ」</u> Atorvastatin (日本ケミファ) 10mg/T <b>【薬価】</b> 17.90 円 /T <b>【先発品】</b> リピトール錠 10mg <u>リピトール錠 10mg (院外)</u> Lipitor (アステラス) 10mg/T <b>【薬価】</b> 43.00 円 /T	<b>【効】</b> ①高コレステロール血症、②家族性高コレステロール血症 <b>【用】 (内)</b> ① 10mg を 1 日 1 回、重症の場合は 1 日 20mg まで、② 10mg を 1 日 1 回、重症の場合は 1 日 40mg まで
インクリシランナトリウム <u>レクビオ皮下注 300mg シリンジ</u> Leqvio (ノバルティス) 300mg/1.5mL/筒 <b>【薬価】</b> 443,548.00 円 / 筒	<b>【効】</b> 家族性高コレステロール血症、高コレステロール血症。次記のいずれも満たす場合に限る (心血管イベントの発現リスクが高い、HMG-CoA 還元酵素阻害剤で効果不十分、又は HMG-CoA 還元酵素阻害剤による治療が適さない) <b>【用】 (注)</b> 1 回 300mg を初回、3 か月後に皮下注、以降 6 か月に 1 回の間隔で皮下注
エゼチミブ <u>②エゼチミブ錠 10mg 「DSEP」</u> Ezetimibe (第一三共エスファ) 10mg/T <b>【薬価】</b> 38.10 円 /T <b>【先発品】</b> ゼチア錠 10mg	<b>【効】</b> 高コレステロール血症、家族性高コレステロール血症、ホモ接合体性シトステロール血症 <b>【用】 (内)</b> 1 回 10mg を 1 日 1 回食後、年齢、症状により適宜減量
エボロクマブ (遺伝子組換え) <u>レパーサ皮下注 140mg ペン</u> ④ Repatha (アステラス) 140mg/本 <b>【薬価】</b> 24,302.00 円 / キット	<b>【効】</b> 家族性高コレステロール血症、高コレステロール血症。次記のいずれも満たす場合に限る (心血管イベントの発現リスクが高い、HMG-CoA 還元酵素阻害剤で効果不十分、又は HMG-CoA 還元酵素阻害剤による治療が適さない) <b>【用】 (注)</b> ①家族性高コレステロール血症ヘテロ接合体及び高コレステロール血症：140mg を 2 週間に 1 回又は 420mg を 4 週間に 1 回皮下注。②家族性高コレステロール血症ホモ接合体：420mg を 4 週間に 1 回皮下注。効果不十分な場合には 420mg を 2 週間に 1 回皮下注可。LDL アフェレーシスの補助として本剤を使用する場合は開始用量として 420mg を 2 週間に 1 回皮下注可

21. 循環器官用薬

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
<p>オメガ-3 脂肪酸エチル  <u>②オメガ-3 脂肪酸エチル粒状カプセル 2g 「ニプロ」</u>                      Omega-3-acid ethyl esters                      (ニプロ)                      2g/包  <b>【薬価】</b> 89.50 円/包  <b>【先発品】</b> ロトリガ粒状カプセル 2g</p>	<p><b>【効】</b> 高脂血症  <b>【用】</b> (内) 1回 2g を 1日 1回, 食直後, トリグリセライド高値の程度により 1回 2g, 1日 2回まで</p>
<p>コレステミド  <u>コレバイン錠 500mg</u>                      Cholebine (田辺三菱)                      500mg/T  <b>【薬価】</b> 21.10 円/T</p>	<p><b>【効】</b> 高コレステロール血症, 家族性高コレステロール血症  <b>【用】</b> (内) 1回 1.5g を 1日 2回, 朝夕食前に水とともに, 朝夕食後投与とすることもできる. 1日 4g まで</p>
<p>シンバスタチン  <u>②シンバスタチン錠 5mg 「武田テバ」</u>                      Simvastatin TAKEDA TEVA                      (武田)                      5mg/T  <b>【薬価】</b> 12.60 円/T  <b>【先発品】</b> リボバス錠 5  <u>リボバス錠 5</u>                      Lipovas (オルガノン)                      5mg/T  <b>【薬価】</b> 38.50 円/T</p>	<p><b>【効】</b> 高脂血症, 家族性高コレステロール血症  <b>【用】</b> (内) 5mg を 1日 1回, LDL- コレステロール値の低下が不十分な場合は 1日 20mg まで増量可</p>
<p>ピタバスタチンカルシウム  <u>②ピタバスタチン Ca 錠 1mg 「ケミファ」</u>                      Pitavastatin calcium                      (日本ケミファ)                      1mg/T  <b>【薬価】</b> 10.70 円/T  <b>【先発品】</b> リバロ錠 1mg  <u>②ピタバスタチン Ca 錠 2mg 「ケミファ」</u>                      Pitavastatin calcium                      (日本ケミファ)                      2mg/T  <b>【薬価】</b> 19.90 円/T  <b>【先発品】</b> リバロ錠 2mg</p>	<p><b>【効】</b> 高コレステロール血症, 家族性高コレステロール血症  <b>【用】</b> (内) 1～2mg を 1日 1回, LDL- コレステロール値の低下が不十分な場合には増量できるが, 1日 4mg まで. 家族性高コレステロール血症の小児: 10 歳以上の小児に 1mg を 1日 1回, LDL- コレステロール値の低下が不十分な場合には増量できるが, 1日 2mg まで</p>
<p>ピタバスタチンカルシウム  <u>リバロ錠 1mg (院外)</u>                      Livalo (興和)                      1mg/T  <b>【薬価】</b> 32.80 円/T  <u>リバロ錠 2mg (院外)</u>                      Livalo (興和)                      2mg/T  <b>【薬価】</b> 60.70 円/T</p>	<p><b>【効】</b> ①高コレステロール血症. ②家族性高コレステロール血症  <b>【用】</b> (内) ① 1～2mg を 1日 1回, LDL- コレステロール値の低下が不十分な場合には増量できるが, 1日 4mg まで. ② 1～2mg を 1日 1回, LDL- コレステロール値の低下が不十分な場合には増量できるが, 1日 4mg まで. 小児: 10 歳以上に 1mg を 1日 1回, LDL- コレステロール値の低下が不十分な場合には増量できるが, 1日 2mg まで</p>



商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
プラバスタチンナトリウム <u>メバロチン錠5 (院外)</u> Mevalotin (第一三共) 5mg/T <b>【薬価】</b> 17.80 円 /T <u>メバロチン錠10 (院外)</u> Mevalotin (第一三共) 10mg/T <b>【薬価】</b> 32.30 円 /T ② <u>プラバスタチン Na 錠5mg 「サワイ」</u> Pravastatin sodium (沢井) 5mg/T <b>【薬価】</b> 10.10 円 /T <b>【先発品】</b> メバロチン錠5 ② <u>プラバスタチン Na 錠10mg 「トーワ」</u> Pravastatin sodium (東和薬品) 10mg/T <b>【薬価】</b> 17.10 円 /T <b>【先発品】</b> メバロチン錠10	<b>【効】</b> ①高脂血症. ②家族性高コレステロール血症 <b>【用】</b> (内) 1日10mgを1回又は2回に分割. 1日20mgまで
ロスバスタチンカルシウム <u>クレストール OD 錠2.5mg (院外)</u> Crestor OD (アストラゼネカ) 2.5mg/T <b>【薬価】</b> 28.40 円 /T <u>クレストール OD 錠5mg (院外)</u> Crestor OD (アストラゼネカ) 5mg/T <b>【薬価】</b> 49.80 円 /T ② <u>ロスバスタチン OD 錠2.5mg 「DSEP」</u> Rosuvastatin OD (第一三共) 2.5mg/T <b>【薬価】</b> 12.60 円 /T <b>【先発品】</b> クレストール OD 錠2.5mg ② <u>ロスバスタチン OD 錠5mg 「DSEP」</u> Rosuvastatin OD (第一三共) 5mg/T <b>【薬価】</b> 23.00 円 /T <b>【先発品】</b> クレストール OD 錠5mg	<b>【効】</b> 高コレステロール血症, 家族性高コレステロール血症 <b>【用】</b> (内) 1日1回2.5mgより開始, 早期に LDL- コレステロール値を低下させる場合5mgより開始してもよい, 開始後あるいは増量後, 4週以降に LDL- コレステロール値の低下が不十分な場合, 漸次10mgまで増量. 10mgを投与しても LDL- コレステロール値の低下が十分でない, 家族性高コレステロール血症患者などの重症患者に限り, 1日最大20mgまで

21. 循環器官用薬

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
<p><b>アトゼット配合錠 LD</b>                      Atozet LD (バイエル)                      1錠                      【薬価】137.90円/T                      1錠中：                      エゼチミブ 10mg                      アトルバスタチンカルシウム水                      和物 10.8mg                      (アトルバスタチンとして                      10mg)</p>	<p>【効】高コレステロール血症，家族性高コレステロール血症                      【用】(内) 1日1回1錠を食後</p>
<p><b>リバゼブ配合錠 LD</b>                      Livazebe (興和)                      【薬価】87.80円/T                      1錠中：                      ピタバスタチンカルシウム                      2.0mg                      エゼチミブ 10.0mg</p>	
<p><b>ロスゼット配合錠 HD</b>                      Rosuzet (バイエル)                      1錠                      【薬価】134.80円/T                      1錠中：                      エゼチミブ 10mg                      ロスバスタチンカルシウム                      5.2mg                      (ロスバスタチンとして5mg)</p>	

219. その他の循環器官用薬

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
<p>アメジニウムメチル硫酸塩  <b>リズムック錠10mg (院外)</b>                      Risumic (大日本住友)                      10mg/T                      【薬価】14.60円/T                      ② <b>アメジニウムメチル硫酸塩錠                      10mg「サワイ」</b>                      Amezinium metilsulfate (沢井)                      10mg/T                      【薬価】7.00円/T                      【先発品】リズムック錠10mg</p>	<p>【効】①本態性低血圧，起立性低血圧. ②透析施行時の血圧低下の改善                      【用】(内) ①1日20mgを1日2回に分割. ②透析開始時に1回10mg</p>

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
アルガトロバン水和物 <u>ノバスタンHI注10mg/2mL</u> Novastan HI (田辺三菱) 10mg/2mL/A <b>【薬価】</b> 1,364.00 円/A	<b>【効】</b> ①次記疾患に伴う神経症候(運動麻痺), 日常生活動作(歩行, 起立, 坐位保持, 食事)の改善: 発症後 48 時間以内の脳血栓症急性期(ラクネを除く). ②慢性動脈閉塞症(パージャー病・閉塞性動脈硬化症)における四肢潰瘍, 安静時疼痛ならびに冷感の改善. ③次記患者における血液体外循環時の灌流血液の凝固防止(血液透析): 先天性アンチトロンビン III 欠乏患者, アンチトロンビン III 低下を伴う患者(アンチトロンビン III が正常の 70% 以下に低下し, かつ, ヘパリンナトリウム, ヘパリンカルシウムの使用では体外循環路内の凝血(残血)が改善しないと判断されたもの), ヘパリン起因性血小板減少症(HIT) II 型患者. ④ヘパリン起因性血小板減少症(HIT) II 型(発症リスクのある場合を含む)における経皮的冠インターベンション施行時の血液の凝固防止. ⑤ヘパリン起因性血小板減少症(HIT) II 型における血栓症の発症抑制 <b>【用】(注)</b> ①はじめの 2 日間は 1 日 60mg を適当量の輸液で希釈し, 24 時間かけて持続点滴静注. その後の 5 日間は 1 回 10mg を適当量の輸液で希釈し 1 日朝夕 2 回, 1 回 3 時間かけて点滴静注. ② 1 回 10mg を輸液で希釈し, 1 日 2 回, 1 回 2~3 時間かけて点滴静注. ③体外循環開始時に 10mg を回路内に投与し, 体外循環開始後は 25mg/時より投与を開始. 凝固時間の延長, 回路内凝血(残血), 透析効率及び透析終了時の止血状況等を指標に量を増減し, 患者毎の量を決定するが, 5~40mg/時を目安. ④適当量の輸液で希釈し, 0.1mg/kg を 3~5 分かけて静脈内投与し, 術後 4 時間まで 6 $\mu$ g/kg/分を目安に静脈内持続投与. その後抗凝固療法継続が必要な場合は, 0.7 $\mu$ g/kg/分に減量し静脈内持続投与. 持続投与量は目安であり, 適切な凝固能のモニタリングにより調節. ⑤適当量の輸液で希釈し, 0.7 $\mu$ g/kg/分より点滴静注を開始し, 持続投与. 肝機能障害のある患者や出血のリスクのある患者に対しては, 低用量から開始. 活性化部分トロンボプラスチン時間(aPTT)を指標に投与量を増減し, 患者毎の投与量を決定
アルプロスタジル <u>バルクス注 10<math>\mu</math>g</u> Palux (大正製薬) 10 $\mu$ g/A <b>【薬価】</b> 1,831.00 円/A	<b>【効】</b> ①慢性動脈閉塞症(パージャー病, 閉塞性動脈硬化症)における四肢潰瘍ならびに安静時疼痛の改善. ②次記疾患における皮膚潰瘍の改善: 進行性全身性硬化症, 全身性エリテマトーデス. ③糖尿病における皮膚潰瘍の改善. ④振動病における末梢血行障害に伴う自覚症状の改善ならびに末梢循環・神経・運動機能障害の回復. ⑤動脈管依存性先天性心疾患における動脈管の開存. ⑥経上腸間膜動脈性門脈造影における造影能の改善 <b>【用】(注)</b> ①②③④ 1 日 1 回 5~10 $\mu$ g をそのまま又は輸液に混和して緩徐に静注, 又は点滴静注. ⑤輸液に混和し, 開始時 5ng/kg/分として持続静注し, その後は症状に応じて増減して有効最小量とする. ⑥ 1 回 5 $\mu$ g を生理食塩液で 10mL に希釈し, 造影剤注入 30 秒前に 3~5 秒間で経カテーテル的に上腸間膜動脈内に投与
アルプロスタジールアルファデクス <u>後アルプロスタジールアルファデクス注射用 20<math>\mu</math>g「タカタ」</u> Alprostadi lalfadex (高田) 20 $\mu$ g/V <b>【薬価】</b> 303.00 円/瓶 <b>【先発品】</b> プロスタンディン注射用 20 $\mu$ g	<b>【効】</b> ①動脈内投与: 慢性動脈閉塞症(パージャー病, 閉塞性動脈硬化症)における四肢潰瘍ならびに安静時疼痛の改善. ②静脈内投与: 1) 振動病における末梢血行障害に伴う自覚症状の改善ならびに末梢循環・神経・運動機能障害の回復. 2) 血行再建術後の血流維持. 3) 動脈内投与が不適と判断される慢性動脈閉塞症(パージャー病, 閉塞性動脈硬化症)における四肢潰瘍ならびに安静時疼痛の改善. 4) 動脈管依存性先天性心疾患における動脈管の開存. ③陰茎海绵体内投与: 勃起障害の診断 <b>【用】(注)</b> ① 20 $\mu$ g (1 バイアル) を生食液 5mL に溶かし, 1 日 10~15 $\mu$ g (0.1~0.15ng/kg/分) をシリンジポンプを用い持続的に動脈内注射, 症状により 0.05~0.2ng/kg/分の間で適宜増減. ② 1)~3) 1 回 40~60 $\mu$ g (2~3 バイアル) を輸液 500mL に溶解し, 2 時間かけて点滴静注 (5~10ng/kg/分), 投与速度は 1.2 $\mu$ g/kg/2 時間以下, 1 日 1~2 回. 4) 50~100ng/kg/分で静脈内投与を開始, 有効最小量で持続. ③ 20 $\mu$ g (1 バイアル) を生理食塩液 1mL に溶かし, 1 回量 20 $\mu$ g を陰茎海绵体へ注射
イバブラジン塩酸塩 <u>コララン錠 2.5mg</u> Coralan (小野) 2.5mg/T <b>【薬価】</b> 82.90 円/T	<b>【効】</b> 洞調律かつ投与開始時の安静時心拍数が 75 回/分以上の慢性心不全ただし, $\beta$ 遮断薬を含む慢性心不全の標準的な治療を受けている患者に限る <b>【用】(内)</b> 1 回 2.5mg を 1 日 2 回食後から開始. 開始後は忍容性をみながら, 目標とする安静時心拍数が維持できるように, 2 週間以上の間隔で段階的に用量を増減. 1 回投与量は 2.5, 5 又は 7.5mg のいずれかとし, いずれの投与量においても, 1 日 2 回食後. 患者の状態により適宜減量

21. 循環器官用薬

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
<p>イフェンプロジル酒石酸塩  <u>イフェンプロジル酒石酸塩錠</u>  <b>10mg「あすか」</b>                      Ifenprodil tartrate (あすか)                      10mg/T  <b>【薬価】</b> 5.70 円 / T  <b>【先発品】</b> セロクラール錠 10mg</p>	<p><b>【効】</b> 脳梗塞後遺症, 脳出血後遺症に伴うめまいの改善  <b>【用】</b> (内) 1回 20mgを1日3回毎食後</p>
<p>塩酸ロメリジン  <u>ミグシス錠 5mg</u>                      Migsis (ファイザー)                      5mg/T  <b>【薬価】</b> 19.90 円 / T</p>	<p><b>【効】</b> 片頭痛  <b>【用】</b> (内) 1回 5mgを1日2回, 朝食後及び夕食後あるいは就寝前. 1日 20mgまで</p>
<p>クエン酸第二鉄水和物  <u>リオナ錠 250mg</u>                      Riona (鳥居)                      250mg/T  <b>【薬価】</b> 74.10 円 / T</p>	<p><b>【効】</b> ①慢性腎臓病患者における高リン血症の改善. ②鉄欠乏性貧血  <b>【用】</b> (内) ① 1回 500mgを開始用量とし, 1日3回食直後. 症状, 血清リン濃度の程度により適宜増減, 1日 6,000mgまで. ② 1回 500mgを1日1回食直後に. 最高用量は1回 500mgを1日2回まで</p>
<p>サクビトリルバルサルタンナトリウム水和物  <u>エンレスト錠 100mg</u>                      Entresto (ノバルティス)                      100mg/T  <b>【薬価】</b> 97.20 円 / T</p>	<p><b>【効】</b> ①成人: 慢性心不全. ただし, 慢性心不全の標準的な治療を受けている患者に限る. 小児: 慢性心不全. ②高血圧症  <b>【用】</b> (内) ①成人: 1回 50mgを開始用量として1日2回. 忍容性が認められる場合は, 2~4週間の間隔で段階的に1回 200mgまで増量. 1回投与量は 50mg, 100mg又は 200mgとし, いずれの投与量においても1日2回. 忍容性に応じて適宜減量. 小児: 1歳以上の小児には, 次記のとおり体重に応じた開始用量を1日2回経口投与. 忍容性が認められる場合は, 2~4週間の間隔で段階的に目標用量まで増量. 忍容性に応じて適宜減量. 40kg未満: 開始用量 0.8mg/kg, 第1漸増用量 1.6mg/kg, 第2漸増用量 2.3mg/kg, 目標用量 3.1mg/kg. 40kg以上 50kg未満: 開始用量 0.8mg/kg, 第1漸増用量 50mg, 第2漸増用量 100mg, 目標用量 150mg. 50kg以上: 開始用量 50mg, 第1漸増用量 100mg, 第2漸増用量 150mg, 目標用量 200mg. ② 1回 200mgを1日1回. 最大投与量は1回 400mgを1日1回</p>
<p>ジルコニウムシクロケイ酸ナトリウム水和物  <u>ロケルマ懸濁用散分包 5g</u>                      Lokelma (アストラゼネカ)                      5g/包  <b>【薬価】</b> 1,042.10 円 / 包</p>	<p><b>【効】</b> 高カリウム血症  <b>【用】</b> (内) 開始用量として1回 10gを水で懸濁して1日3回, 2日間. 血清カリウム値や患者の状態に応じて, 最長3日間まで. 以後は, 1回 5gを水で懸濁して1日1回. 最高用量は1日1回 15gまで. 血液透析施行中の場合, 1回 5gを水で懸濁して非透析日に1日1回. 最高用量は1日1回 15gまで</p>
<p>スクロオキシ水酸化鉄  <u>ピートル顆粒分包 250mg</u>                      P-TOL (キッセイ)                      250mg/包  <b>【薬価】</b> 152.60 円 / 包</p>	<p><b>【効】</b> 透析中の慢性腎臓病患者における高リン血症の改善  <b>【用】</b> (内) 1回 250mgを開始用量とし, 1日3回食直前. 最高用量は1日 3000mg</p>
<p>セレキシバグ  <u>ウプトラビ錠 0.2mg</u>                      Uptravi (ヤンセン)                      0.2mg/T  <b>【薬価】</b> 1,460.30 円 / T</p>	<p><b>【効】</b> 肺動脈性肺高血圧症. 外科的治療不適応又は外科的治療後に残存・再発した慢性血栓性肺高血圧症  <b>【用】</b> (内) 1回 0.2mgを1日2回食後から開始. 忍容性を確認しながら, 7日以上の間隔で1回量として 0.2mgずつ最大耐用量まで増量して維持用量を決定. 1回 1.6mgまでとし, 1日2回食後</p>
<p>炭酸ランタン水和物  <u>ホスレノール OD 錠 500mg</u>                      Fosrenol (バイエル)                      250mg/T  <b>【薬価】</b> 135.60 円 / T</p>	<p><b>【効】</b> 慢性腎臓病患者における高リン血症の改善  <b>【用】</b> (内) 1日 750mgを開始用量とし, 1日3回に分割して食直後に. 最高用量は1日 2,250mg</p>

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
沈降炭酸カルシウム <u>カルタン錠 500 (院外)</u> Caltan (扶桑) 500mg/T <b>【薬価】</b> 6.40 円 / T <u>②沈降炭酸カルシウム錠 500mg 「三和」</u> Precipitated calcium carbonate (三和化学) 500mg/T <b>【薬価】</b> 5.80 円 / T <b>【先発品】</b> カルタン錠 500	<b>【効】</b> 次記患者における高リン血症の改善：保存期及び透析中の慢性腎不全患者 <b>【用】 (内)</b> 1日 3.0g を 3回に分割して食直後
D-マンニトール <u>20% マンニトール注射液「YD」</u> Mannitol (陽進堂) 20%300mL/袋 <b>【薬価】</b> 444.00 円 / 袋	<b>【効】</b> ①術中・術後・外傷後及び薬物中毒時の急性腎不全の予防及び治療する場合、②脳圧降下及び脳容積縮小を必要とする場合、③眼内圧降下を必要とする場合 <b>【用】 (注)</b> 1回 1.0～3.0g (5～15mL) /kg を点滴静注。1日量 200g まで、速度は 100mL/3～10分とする
トコフェロールニコチン酸エステル <u>ユベラ N カプセル 100mg</u> Juvela N (エーザイ) 100mg/cap <b>【薬価】</b> 5.90 円 / cap	<b>【効】</b> ①次記に伴う随伴症状：高血圧症、高脂質血症。②次記に伴う末梢循環障害：閉塞性動脈硬化症 <b>【用】 (内)</b> 1日 300～600mg を 3回に分割
ニセルゴリン <u>サアミオン錠 5mg (院外)</u> Sermion (田辺三菱) 5mg/T <b>【薬価】</b> 18.10 円 / T <u>②ニセルゴリン錠 5mg 「NP」</u> Nicergoline (ニプロ) 5mg/T <b>【薬価】</b> 9.80 円 / T <b>【先発品】</b> サアミオン錠 5mg	<b>【効】</b> 脳梗塞後遺症に伴う慢性脳循環障害による意欲低下の改善 <b>【用】 (内)</b> 1日量 15mg を 3回に分割
フィネレノン <u>ケレンディア錠 10mg</u> Kerendia (バイエル) 10mg/T <b>【薬価】</b> 149.10 円 / T	<b>【効】</b> 2型糖尿病を合併する慢性腎臓病。ただし、末期腎不全又は透析施行中の患者を除く <b>【用】 (内)</b> 次記の用量を 1日 1回。eGFR が 60mL/min/1.73m <sup>2</sup> 以上：20mg、eGFR が 60mL/min/1.73m <sup>2</sup> 未満：10mg から投与を開始し、血清カリウム値、eGFR に応じて、投与開始から 4 週間後を目安に 20mg へ増量
ベレイシグアト <u>ベリキューボ錠 5mg</u> Verquvo (バイエル) 5mg/T <b>【薬価】</b> 230.20 円 / T	<b>【効】</b> 慢性心不全。ただし、慢性心不全の標準的な治療を受けている患者に限る <b>【用】 (内)</b> 1回 2.5mg を 1日 1回食後から開始、2 週間間隔で 1回投与量を 5mg 及び 10mg に段階的に増量。血圧等患者の状態に応じて適宜減量
ポリスチレンスルホン酸カルシウム <u>カリメート経口液 20%</u> Kalimate (興和) 5.0g25g/包 <b>【薬価】</b> 72.00 円 / 包 <u>②ポリスチレンスルホン酸 Ca 経口ゼリー 20% 分包 25g 「三和」</u> Calcium polystyrene sulfonate (三和化学) 20%25g/個 <b>【薬価】</b> 72.00 円 / 個	<b>【効】</b> 急性及び慢性腎不全に伴う高カリウム血症 <b>【用】 (内)</b> 1日 15～30g (本剤として 75～150g) を 2～3回に分割

21. 循環器官用薬

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
<p>ポリスチレンスルホン酸ナトリウム  <b>後ポリスチレンスルホン酸Na「フソー」原末（院内）</b>                      Sodium polystyrene sulfonate                      （扶桑）                      5g/包  <b>【薬価】</b> 10.00 円 /g  <b>【先発品】</b> ケイキサレート散</p>	<p><b>【効】</b> 急性および慢性腎不全による高カリウム血症  <b>【用】</b> (内) 1 日量 30g を 2～3 回に分割, その 1 回量を水 50～150mL に懸濁し投与.                      (外) 1 回 30g を水又は 2% メチルセルロース溶液 100mL に懸濁して注腸</p>
<p>ポリスチレンスルホン酸ナトリウム  <b>ケイキサレートドライシロップ 76%</b>                      Kayexalate (鳥居)                      76%3.27g/包  <b>【薬価】</b> 10.60 円 /g</p>	<p><b>【効】</b> 急性および慢性腎不全による高カリウム血症  <b>【用】</b> (内) 1 日量 30g (本剤として 39.24g) を 2～3 回に分割, その 1 回量を水 50～150mL に懸濁し投与</p>
<p>マシテンタン  <b>オプスミット錠 10mg</b>                      Opsumit (ヤンセン)                      10mg/T  <b>【薬価】</b> 13,374.60 円 /T</p>	<p><b>【効】</b> 肺動脈性肺高血圧症  <b>【用】</b> (内) 10mg を 1 日 1 回</p>
<p>リオシグアト  <b>アデムバス錠 0.5mg</b>                      Adempas (バイエル)                      0.5mg/T  <b>【薬価】</b> 685.90 円 /T  <b>アデムバス錠 1.0mg</b>                      Adempas (バイエル)                      1.0mg/T  <b>【薬価】</b> 1,371.70 円 /T</p>	<p><b>【効】</b> ①外科的治療不適応又は外科的治療後に残存・再発した慢性血栓塞栓性肺高血圧症. ②肺動脈性肺高血圧症  <b>【用】</b> (内) 用量調節期: 1 回 1.0mg 1 日 3 回から開始. 2 週間継続して収縮期血圧が 95mmHg 以上で低血圧症状を示さない場合には, 2 週間間隔で 1 回用量を 0.5mg ずつ増量するが, 最高用量は 1 回 2.5mg 1 日 3 回まで. 収縮期血圧が 95mmHg 未満でも低血圧症状を示さない場合は, 現行の用量を維持するが, 低血圧症状を示す場合には, 1 回用量を 0.5mg ずつ減量. 用量維持期: 用量調節期に決定した用量を維持. 用量維持期においても, 最高用量は 1 回 2.5mg 1 日 3 回までとし, 低血圧症状を示すなど, 忍容性がない場合には, 1 回用量を 0.5mg ずつ減量</p>
<p><b>カデュエット配合錠 4 番</b>                      Caduet (ファイザー)                      1 錠  <b>【薬価】</b> 85.60 円 /T                      1 錠中:                      アムロジピンベシル酸塩 6.94mg                      (アムロジピンとして 5mg)                      アトルバスタチンカルシウム水和物 10.85mg                      (アトルバスタチンとして 10mg)</p>	<p><b>【効】</b> アムロジピン及びアトルバスタチンによる治療が適切である次記の患者: 高血圧症又は狭心症と, 高コレステロール血症又は家族性高コレステロール血症を併発している患者                      アムロジピンとアトルバスタチンの効能・効果は次記のとおり. アムロジピン: 高血圧症, 狭心症. アトルバスタチン: 高コレステロール血症, 家族性高コレステロール血症  <b>【用】</b> (内) 1 日 1 回. 次記のアムロジピンとアトルバスタチンの用法・用量に基づき, 患者毎に用量を決めること.                      アムロジピン                      高血圧症: アムロジピンとして 2.5～5mg を 1 日 1 回. 1 日 1 回 10mg まで増量可.                      狭心症: アムロジピンとして 5mg を 1 日 1 回.                      アトルバスタチン                      高コレステロール血症: アトルバスタチンとして 10mg を 1 日 1 回. 1 日 20mg まで増量可. 家族性高コレステロール血症: アトルバスタチンとして 10mg を 1 日 1 回. 1 日 40mg まで増量可</p>
<p><b>後グリセレブ配合点滴静注</b>                      Glycerob (テルモ)                      200mL/袋  <b>【薬価】</b> 204.00 円 / 袋  <b>【先発品】</b> グリセオール注                      200mL 中:                      濃グリセリン 20g                      果糖 10g</p>	<p><b>【効】</b> ①頭蓋内圧亢進, 頭蓋内浮腫の治療. 頭蓋内圧亢進, 頭蓋内浮腫の改善による次の疾患に伴う意識障害, 神経障害, 自覚症状の改善: 脳梗塞 (脳血栓, 脳塞栓), 脳内出血, くも膜下出血, 頭部外傷, 脳腫瘍, 脳髄膜炎. 脳外科手術後の後療法. ②脳外科手術時の脳容積縮小. ③眼内圧下降を必要とする場合. 眼科手術時の眼容積縮小  <b>【用】</b> (注) ① 1 回 200～500mL 1 日 1～2 回, 500mL あたり 2～3 時間で点滴静注, 期間 1～2 週間. ② 1 回 500mL を 30 分で点滴静注. ③ 1 回 300～500mL を 45～90 分で点滴静注</p>



## 22. 呼吸器官用薬

## 221. 呼吸促進剤

## 2213. ジモルホラミン系製剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
ジモルホラミン <u>テラプチック静注 45mg</u> Theraptique (エーザイ) 45mg3mL/A 【薬価】95.00円/A	【効】 次の場合の呼吸障害及び循環機能低下：新生児仮死，ショック，催眠剤中毒，溺水，肺炎，熱性疾患，麻酔剤使用時 【用】(注) 1回30～45mgを静注。新生児：1回7.5～15mgを臍帯静注。必要に応じ反復，1日250mgまで

## 2219. その他の呼吸促進剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
ドキサプラム塩酸塩水和物 <u>ドプラム注射液 400mg</u> Ⓢ Dopram (キッセイ) 400mg20mL/V 【薬価】106.00円/mL/V	【効】 次記の状態における呼吸抑制ならびに覚醒遅延：①麻酔時，②中枢神経系抑制剤による中毒時，③遷延性無呼吸の鑑別診断，④急性ハイパーカプニアを伴う慢性肺疾患，⑤早産・低出生体重児における原発性無呼吸（未熟児無呼吸発作）但し，キサンチン製剤による治療で十分な効果が得られない場合に限る 【用】(注) ①0.5～1.0mg/kgを徐々に静注。5分間隔で通常量を投与し，総投与量は2.0mg/kgまで。点滴静注の場合は，はじめ約5mg/分の速度で投与し，速度を適宜調節。5.0mg/kgまで。②0.5～2.0mg/kgを徐々に静注。初回投与に反応があった患者には維持量として，通常量を5～10分間隔で投与し，1～2時間間隔で繰り返す。点滴静注の場合は1.0～3.0mg/kg/時で。③1.0～2.0mg/kgを静注。呼吸興奮が十分生じない場合は呼吸抑制の原因が筋弛緩剤の残存効果によることを考慮。④1.0～2.0mg/kg/時で点滴静注。開始後1～2時間は，動脈血ガスを30分毎に測定し，血液ガスの改善がみられないか，悪化する場合にはレスピレータの使用を考慮。血液ガスの改善がみられ，重篤な副作用が生じなければ継続してもよい。動脈血ガス分圧の測定は適宜行い，血液ガスが適当なレベルに達したら中断し，酸素吸入は必要に応じて継続。中断後，PaCO <sub>2</sub> が上昇した場合には再投与を考慮。1日2400mgまで。⑤初回投与量1.5mg/kgを1時間かけて点滴静注，その後，維持投与として0.2mg/kg/hrの速度で点滴静注。なお，十分な効果が得られない場合は，0.4mg/kg/hrまで適宜増量
ナロキソン塩酸塩 <u>ナロキソン塩酸塩静注 0.2mg</u> 「AFP」 Ⓢ Naloxone hydrochloride (アルフレッサ) 0.2mg1mL/A 【薬価】908.00円/A	【効】 麻薬による呼吸抑制ならびに覚醒遅延の改善 【用】(注) 1回0.2mgを静注。効果不十分の場合2～3分間隔で0.2mgを1～2回追加
フルマゼニル <u>後フルマゼニル静注液 0.2mg「ケミファ」</u> Ⓢ Flumazenil (日本ケミファ) 0.2mg/A 【薬価】522.00円/A <u>後フルマゼニル注射液 0.5mg「ニプロ」</u> Ⓢ Flumazenil (ニプロ) 0.5mg/A 【薬価】1,012.00円/A 【先発品】アネキセート注射液 0.5mg	【効】 ベンゾジアゼピン系薬剤による鎮静の解除及び呼吸抑制の改善 【用】(注) 初回0.2mgを緩徐に静注。投与後4分以内に望まれる覚醒状態が得られない場合は更に0.1mgを追加。1分間隔で0.1mgずつを総投与量1mgまで，ICU領域では2mgまで投与を繰り返す

22. 呼吸器官用薬

222. 鎮咳剤

2221. エフェドリン及びマオウ製剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
エフェドリン塩酸塩 <a href="#">エフェドリン「ナガキ」注射液</a> 40mg (株) Ephedrin (日医工) 40mg1mL/A 【薬価】94.00円/A	<b>【効】</b> ①次記疾患に伴う咳嗽：気管支喘息，喘息性（様）気管支炎，感冒，急性気管支炎，慢性気管支炎，肺結核，上気道炎（咽喉頭炎，鼻カタル）。②鼻粘膜充血・腫脹。③麻酔時の血圧降下 <b>【用】</b> (注)①②1回25～40mgを皮下注。③1回4～8mgを静注

2223. デキストロメトルファン製剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
デキストロメトルファン臭化水素酸塩水和物 <a href="#">メジコン錠 15mg</a> Medicon (塩野義) 15mg/T 【薬価】5.70円/T	<b>【効】</b> ①次記疾患に伴う咳嗽：感冒，急性気管支炎，慢性気管支炎，気管支拡張症，肺炎，肺結核，上気道炎（咽喉頭炎，鼻カタル）。②気管支造影術及び気管支鏡検査時の咳嗽 <b>【用】</b> (内)1回15～30mgを1日1～4回

2229. その他の鎮咳剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
ジメモルファンリン酸塩 <a href="#">アストミン錠 10mg</a> Astomin (オーファンパシフィック) 10mg/T 【薬価】5.70円/T	<b>【効】</b> 次の疾患に伴う鎮咳：上気道炎，肺炎，急性気管支炎，肺結核，珪肺及び珪肺結核，肺癌，慢性気管支炎 <b>【用】</b> (内)1回10～20mgを1日3回

223. 去たん剤

2233. システイン系製剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
L-カルボシステイン <a href="#">ムコダイン錠 250mg (院外)</a> Mucodyne (杏林) 250mg/T 【薬価】8.50円/T (後)カルボシステイン錠 250mg「サワイ」 Carbocisteine (沢井) 250mg/T 【薬価】5.70円/T 【先発品】ムコダイン錠 250mg (後)カルボシステイン錠 500mg「サワイ」 Carbocisteine (沢井) 500mg/T 【薬価】7.90円/T 【先発品】ムコダイン錠 500mg	<b>【効】</b> ①次記疾患の去痰：上気道炎（咽頭炎，喉頭炎），急性気管支炎，気管支喘息，慢性気管支炎，気管支拡張症，肺結核。②慢性副鼻腔炎の排膿 <b>【用】</b> (内)1回500mgを1日3回

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
L-カルボシステイン <u>ムコダインシロップ 5% (院外)</u> Mucodyne (杏林) 50mg/mL <b>【薬価】</b> 6.10 円/mL <u>後カルボシステインシロップ 5% 「タカタ」</u> Carbocisteine (高田) 5%500mL/本 <b>【薬価】</b> 2.60 円/mL <b>【先発品】</b> ムコダインシロップ 5%	<b>【効】</b> ①次記疾患の去痰:上気道炎(咽頭炎, 喉頭炎), 急性気管支炎, 気管支喘息, 慢性気管支炎, 気管支拡張症, 肺結核. ②慢性副鼻腔炎の排膿. ③滲出性中耳炎の排液 <b>【用】(内)</b> 幼・小児:1日30mg(本剤0.6mL)/kgを3回に分割
L-カルボシステイン <u>ムコダイン DS50% (院外)</u> Mucodyne (杏林) 500mg/g <b>【薬価】</b> 18.00 円/g <u>後カルボシステイン DS50% 「タカタ」</u> Carbocisteine (高田) 500mg/g <b>【薬価】</b> 8.30 円/g <b>【先発品】</b> ムコダイン DS50%	<b>【効】</b> ①(成人・小児)次記疾患の去痰:上気道炎(咽頭炎, 喉頭炎), 急性気管支炎, 気管支喘息, 慢性気管支炎, 気管支拡張症, 肺結核. ②(成人・小児)慢性副鼻腔炎の排膿. ③(小児のみ)滲出性中耳炎の排液 <b>【用】(内)</b> 1回500mg(本剤1.0g)を用時懸濁し, 1日3回. 小児:1回10mg/kg(本剤0.02g/kg)を用時懸濁し, 1日3回
フドステイン <u>クリアナール錠 200mg</u> Cleanal (田辺三菱) 200mg/T <b>【薬価】</b> 10.10 円/T	<b>【効】</b> 次の慢性呼吸器疾患における去痰:気管支喘息, 慢性気管支炎, 気管支拡張症, 肺結核, 塵肺症, 肺気腫, 非定型抗酸菌症, びまん性汎細気管支炎 <b>【用】(内)</b> 1回400mg1日3回食後

## 2234. プロムヘキシシン製剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
プロムヘキシシン塩酸塩 <u>ビソルボン吸入液 0.2% (院外)</u> Bisolvon (日本ベーリンガー) 0.2%45mL/本 <b>【薬価】</b> 12.10 円/mL <u>後プロムヘキシシン塩酸塩吸入液 0.2% 「タイヨー」</u> Bromhexine hydrochloride (テバ) 0.2%45mL/本 <b>【薬価】</b> 6.20 円/mL <b>【先発品】</b> ビソルボン吸入液 0.2%	<b>【効】</b> 次記疾患の去痰:急性気管支炎, 慢性気管支炎, 肺結核, 塵肺症, 手術後 <b>【用】(外)</b> 1回4mg(本剤として2mL)を生理食塩液等で約2.5倍に希釈, 1日3回ネブライザーで吸入
プロムヘキシシン塩酸塩 <u>後プロムヘキシシン塩酸塩錠 4mg 「クニヒロ」</u> Bromhexine hydrochloride (皇漢堂) 4mg/T <b>【薬価】</b> 5.10 円/T	<b>【効】</b> 次記疾患の去痰:急性気管支炎, 慢性気管支炎, 肺結核, 塵肺症, 手術後 <b>【用】(内)</b> 1回4mgを1日3回

22. 呼吸器官用薬

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
ブロムヘキシン塩酸塩 ② <a href="#">ブロムヘキシン塩酸塩注射液</a> 4mg「タイヨー」 Bromhexine hydrochloride (テバ) 4mg2mL/A 【薬価】57.00円/A 【先発品】ピソルボン注4mg	【効】①経口投与困難な場合における次記疾患ならびに状態の去痰：肺結核，塵肺症，手術後．②気管支造影後の造影剤の排泄促進 【用】(注)1回4～8mgを1日1～2回筋注又は静注

2239. その他の去たん剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
アンブロキシソール塩酸塩 ② <a href="#">アンブロキシソール塩酸塩徐放OD錠45mg「サワイ」</a> Ambroxol hydrochloride OD (沢井) 45mg/T 【薬価】14.40円/T 【先発品】ムコソルバンL錠45mg	【効】次記疾患の去痰：急性気管支炎，気管支喘息，慢性気管支炎，気管支拡張症，肺結核，塵肺症，手術後の喀痰咯出困難 【用】(内)1回45mgを1日1回
アンブロキシソール塩酸塩 <a href="#">小児用ムコソルバンシロップ</a> 0.3% Mucosolvan (帝人) 0.3%500mL/瓶 【薬価】6.80円/mL	【効】次記疾患の去痰：急性気管支炎，気管支喘息 【用】(内)幼・小児：1日0.9mg/kg(本剤として0.3mL/kg)を3回に分割
アンブロキシソール塩酸塩 ② <a href="#">ムコサールドライシロップ</a> 1.5% Mucosal (サノフィ) 15mg/g 【薬価】23.70円/g 【先発品】小児用ムコソルバンDS1.5%	【効】次記疾患の去痰：急性気管支炎，気管支喘息 【用】(内)幼・小児：1日0.9mg/kg(本剤として0.06g/kg)を3回に分割，用時溶解
アンブロキシソール塩酸塩 <a href="#">ムコソルバン錠15mg(院外)</a> Mucosolvan (帝人) 15mg/T 【薬価】10.50円/T ② <a href="#">アンブロキシソール塩酸塩錠15mg「サワイ」</a> Ambroxol hydrochloride (沢井) 15mg/T 【薬価】5.70円/T 【先発品】ムコソルバン錠15mg	【効】①次記疾患の去痰：急性気管支炎，気管支喘息，慢性気管支炎，気管支拡張症，肺結核，塵肺症，手術後の喀痰咯出困難．②慢性副鼻腔炎の排膿 【用】(内)1回15mgを1日3回

224. 鎮咳去たん剤

2242. コデイン系製剤(家庭麻薬)

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
コデインリン酸塩水和物 <a href="#">コデインリン酸塩散1%「タケダ」</a> ㉞ Codeine phosphate (武田) 10mg/g 【薬価】10.50円/g	【効】①各種呼吸器疾患における鎮咳・鎮静．②疼痛時における鎮痛．③激しい下痢症状の改善 【用】(内)1回20mg(本剤として2g)，1日60mg(本剤として6g)

## 2249. その他の鎮咳去たん剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
エブラジノン塩酸塩 <u>レスプレン錠 20mg</u> Resplen (中外) 20mg/T <b>【薬価】</b> 8.30 円 / T	<b>【効】</b> 次記呼吸器疾患時の鎮咳及び去痰:肺結核, 肺炎, 気管支拡張症, 気管支喘息, 急・慢性気管支炎, 上気道炎, 感冒 <b>【用】</b> (内) 1日 60～90mgを3回に分割, 幼・小児:次記量を1日量として3回に分割, 3歳以上6歳未満:20～30mg, 6歳以上10歳未満:30～45mg
チペピジンヒベンズ酸塩 <u>アスベリン散 10%</u> Asverin (田辺三菱) 100mg/g <b>【薬価】</b> 7.90 円 / g <u>アスベリンシロップ 0.5% (院外)</u> Asverin (田辺三菱) 5mg/mL <b>【薬価】</b> 1.31 円 / mL	<b>【効】</b> 次記疾患に伴う咳嗽及び喀痰咯出困難:感冒, 上気道炎 (咽喉頭炎, 鼻カタル), 急性気管支炎, 慢性気管支炎, 肺炎, 肺結核, 気管支拡張症 <b>【用】</b> (内) 1日 60～120mg3回に分割, 小児:1日1歳未満5～20mg, 1歳以上3歳未満10～25mg, 3歳以上6歳未満15～40mgを3回に分割

## 225. 気管支拡張剤

## 2251. キサンチン系製剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
テオフィリン <u>テオドール錠 100mg (院外)</u> Theodur (田辺三菱) 100mg/T <b>【薬価】</b> 7.40 円 / T <u>②テオフィリン徐放錠 100mg 「サワイ」</u> Theophylline (沢井) 100mg/T <b>【薬価】</b> 5.70 円 / T <b>【先発品】</b> テオドール錠 100mg	<b>【効】</b> 気管支喘息, 喘息性 (様) 気管支炎, 慢性気管支炎, 肺気腫 <b>【用】</b> (内) 1回 200mg, 小児 1回 100～200mgを, 1日 2回, 朝及び就寝前. 気管支喘息については, 成人 1回 400mgを, 1日 1回就寝前に投与もできる
テオフィリン <u>テオロング錠 50mg</u> Theolong (エーザイ) 50mg/T <b>【薬価】</b> 5.90 円 / T	<b>【効】</b> 気管支喘息, 喘息性 (様) 気管支炎, 慢性気管支炎, 肺気腫 <b>【用】</b> (内) 1回 200mg, 小児 1回 100～200mgを, 1日 2回, 朝及び就寝前
テオフィリン <u>②テオフィリンドライシロップ 20% 「タカタ」</u> ㊟ Theophylline (高田) 200mg/g <b>【薬価】</b> 33.40 円 / g	<b>【効】</b> 気管支喘息, 喘息性 (様) 気管支炎 <b>【用】</b> (内) 小児:1回 4～8mg/kg (本剤 20～40mg/kg) を, 1日 2回, 朝及び就寝前. 用時, 水に懸濁して投与するが, 顆粒のまま投与も可

## 2254. サルブタモール製剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
サルブタモール硫酸塩 <u>サルタノールインヘラー 100μg</u> Sultanol (グラクソ・スミスクライン) 100μg/本 <b>【薬価】</b> 602.80 円 / 瓶	<b>【効】</b> 次記疾患の気道閉塞性障害に基づく諸症状の緩解:気管支喘息, 小児喘息, 肺気腫, 急・慢性気管支炎, 肺結核 <b>【用】</b> (外) 1回 200μg (2吸入), 小児:1回 100μg (1吸入) を吸入

## 2259. その他の気管支拡張剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
アクリジニウム臭化物 <u>エクリラ 400<math>\mu</math>g ジェヌエア 60 吸入</u> Eklira (杏林) 60 吸入 / キット <b>【薬価】</b> 4,794.80 円 / キット 1 回吸入量： アクリジニウム臭化物 400 $\mu$ g	<b>【効】</b> 慢性閉塞性肺疾患（慢性気管支炎，肺気腫）の気道閉塞性障害に基づく諸症状の緩解 <b>【用】</b> (外) 1 回 1 吸入（400 $\mu$ g）を 1 日 2 回
イプラトロピウム臭化物水和物 <u>アトロVENT エロゾル 20<math>\mu</math>g (院外)</u> Atrovent (帝人) 20 $\mu$ g <b>【薬価】</b> 673.30 円 / 瓶	<b>【効】</b> 次記疾患の気道閉塞性障害に基づく呼吸困難など諸症状の緩解：気管支喘息，慢性気管支炎，肺気腫 <b>【用】</b> (外) 専用のアダプターを用いて，1 回 1～2 噴射（20～40 $\mu$ g）を 1 日 3～4 回吸入
インダカテロールマレイン酸塩 <u>オンブレス吸入用カプセル 150<math>\mu</math>g</u> Onbrez (ノバルティス) 150 $\mu$ g/cap <b>【薬価】</b> 138.70 円 / cap	<b>【効】</b> 慢性閉塞性肺疾患（慢性気管支炎，肺気腫）の気道閉塞性障害に基づく諸症状の緩解 <b>【用】</b> (外) 1 回 150 $\mu$ g（1 カプセル）を 1 日 1 回専用の吸入用器具を用いて吸入
ウメクリジニウム臭化物 <u>エンクラッセ 62.5<math>\mu</math>g エリプタ 30 吸入</u> Encruse (グラクソ・スミスクライン) 30 吸入 / キット <b>【薬価】</b> 4,539.10 円 / キット	<b>【効】</b> 慢性閉塞性肺疾患（慢性気管支炎，肺気腫）の気道閉塞性障害に基づく諸症状の緩解 <b>【用】</b> (外) 1 吸入（62.5 $\mu$ g）を 1 日 1 回
クレンブテロール塩酸塩 <u>スピロVENT 錠 10<math>\mu</math>g (院外)</u> Spiropent (帝人) 10 $\mu$ g/T <b>【薬価】</b> 9.50 円 / T <u>後クレンブテロール錠 10<math>\mu</math>g 「ハラサワ」</u> Clenbuterol (日本ジェネリック) 10 $\mu$ g/T <b>【薬価】</b> 5.80 円 / T <b>【先発品】</b> スピロVENT 錠 10 $\mu$ g	<b>【効】</b> ①次記疾患の気道閉塞性障害に基づく呼吸困難など諸症状の緩解：気管支喘息，慢性気管支炎，肺気腫，急性気管支炎。②次記疾患に伴う尿失禁：腹圧性尿失禁 <b>【用】</b> (内) ① 1 回 20 $\mu$ g を 1 日 2 回，朝及び就寝前，頓用として，1 回 20 $\mu$ g。5 歳以上の小児：1 回 0.3 $\mu$ g/kg を 1 日 2 回，朝及び就寝前，頓用として，5 歳以上の小児：1 回 0.3 $\mu$ g/kg。頓用を反復しなければならない場合には，早急に医師の指示を受けさせる。② 1 回 20 $\mu$ g を 1 日 2 回，朝及び夕。60 $\mu$ g/日まで
クロモグリク酸ナトリウム <u>インタール吸入液 1%</u> Intal (サノフィ) 20mg 2mL/A <b>【薬価】</b> 32.90 円 / A	<b>【効】</b> 気管支喘息 <b>【用】</b> (外) 朝，昼及び就寝前ないしは朝，昼，夕及び就寝前 1 回 20mg（1 アンプル）ずつ，1 日 60～80mg（3～4 アンプル）を電動式ネブライザーを用いて吸入。症状の緩解が得られれば，その後の経過を観察しながら 1 日 40～60mg（2～3 アンプル）に減量
チオトロピウム臭化物水和物 <u>スピリーバ 2.5<math>\mu</math>g レスピマツト 60 吸入</u> Spiriva (日本ベーリンガー) 2.5 $\mu$ g 60 吸入 / 本 <b>【薬価】</b> 3,600.50 円 / キット	<b>【効】</b> 慢性閉塞性肺疾患（慢性気管支炎，肺気腫），気管支喘息の気道閉塞性障害に基づく諸症状の緩解 <b>【用】</b> (外) 慢性閉塞性肺疾患（慢性気管支炎，肺気腫）の気道閉塞性障害に基づく諸症状の緩解：1 回 2 吸入（チオトロピウムとして 5 $\mu$ g）を 1 日 1 回。気管支喘息の気道閉塞性障害に基づく諸症状の緩解：スピリーバ 1.25 $\mu$ g レスピマツト 1 回 2 吸入（チオトロピウムとして 2.5 $\mu$ g）を 1 日 1 回。症状・重症度に応じて，スピリーバ 2.5 $\mu$ g レスピマツト 1 回 2 吸入（チオトロピウムとして 5 $\mu$ g）を 1 日 1 回吸入



商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
<p>ツロブテロール  <b>ホクナリンテープ 0.5mg (院外)</b>  Hokunalin (マイラン EPD)  0.5mg/枚  <b>【薬価】</b> 23.80 円 / 枚  <b>ホクナリンテープ 1mg (院外)</b>  Hokunalin (マイラン EPD)  1mg/枚  <b>【薬価】</b> 32.60 円 / 枚  <b>ホクナリンテープ 2mg (院外)</b>  Hokunalin (マイラン EPD)  2mg/枚  <b>【薬価】</b> 47.70 円 / 枚  <b>②ツロブテロールテープ 0.5mg</b>  <b>「NP」</b>  Tulobuterol (ニプロ)  0.5mg/枚  <b>【薬価】</b> 12.30 円 / 枚  <b>【先発品】</b> ホクナリンテープ 0.5mg  <b>②ツロブテロールテープ 1mg</b>  <b>「NP」</b>  Tulobuterol (ニプロ)  1mg/枚  <b>【薬価】</b> 16.20 円 / 枚  <b>【先発品】</b> ホクナリンテープ 1mg  <b>②ツロブテロールテープ 2mg</b>  <b>「NP」</b>  Tulobuterol (ニプロ)  2mg/枚  <b>【薬価】</b> 24.10 円 / 枚  <b>【先発品】</b> ホクナリンテープ 2mg</p>	<p><b>【効】</b> 次記疾患の気道閉塞性障害に基づく呼吸困難など諸症状の緩解：気管支喘息，急性気管支炎，慢性気管支炎，肺気腫  <b>【用】 (外)</b> 1日1回2mg，小児：0.5～3歳未満0.5mg，3～9歳未満1mg，9歳以上2mgを胸部，背部又は上腕部のいずれかに貼付</p>
<p>ツロブテロール塩酸塩  <b>ホクナリンドライシロップ 0.1%</b>  <b>小児用 (院外)</b>  Hokunalin (マイラン EPD)  1mg/g  <b>【薬価】</b> 12.90 円 / g</p>	<p><b>【効】</b> 次記疾患の気道閉塞性障害に基づく呼吸困難など諸症状の緩解：気管支喘息，急性気管支炎，慢性気管支炎，喘息性気管支炎，肺気腫，珪肺症，塵肺症  <b>【用】 (内)</b> 小児：1日0.04mg/kg（ドライシロップとして40mg/kg）を2回に分割，用時溶解．標準投与量は，次記の用量を1日2回に分割，用時溶解．0.5～3歳未満：1日量0.25～0.5mg（ドライシロップとして0.25～0.5g），3～9歳未満：1日量0.5～1mg（ドライシロップとして0.5～1g），9～15歳：1日量1～2mg（ドライシロップとして1～2g）</p>
<p>プロカテロール塩酸塩水和物  <b>メプチン錠 50μg</b>  Meptin (大塚)  50μg/T  <b>【薬価】</b> 11.00 円 / T</p>	<p><b>【効】</b> 次記疾患の気道閉塞性障害に基づく呼吸困難など諸症状の緩解：気管支喘息，慢性気管支炎，肺気腫，急性気管支炎  <b>【用】 (内)</b> 1回50μgを1日1回就寝前ないしは1日2回，朝及び就寝前</p>
<p>プロカテロール塩酸塩水和物  <b>メプチン吸入液ユニット 0.3mL</b>  Meptin (大塚)  100μg/mL (0.3mL/個)  <b>【薬価】</b> 18.20 円 / 個  <b>メプチン吸入液 0.01%</b>  Meptin (大塚)  100μg/mL (30mL/V)  <b>【薬価】</b> 26.10 円 / mL</p>	<p><b>【効】</b> 次記疾患の気道閉塞性障害に基づく諸症状の緩解：気管支喘息，慢性気管支炎，肺気腫  <b>【用】 (外)</b> 1回30～50μg（本剤として0.3～0.5mL），小児：1回10～30μg（本剤として0.1～0.3mL）を深呼吸しながらネブライザーを用いて吸入</p>

## 22. 呼吸器官用薬

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
プロカテロール塩酸塩水和物 <u>メプチンエアー 10<math>\mu</math>g 吸入 100 回</u> Meptin (大塚) 143 $\mu$ g/g 5mL/ キット (1 回噴霧中 10 $\mu$ g) <b>【薬価】</b> 894.90 円 / キット <u>メプチンスイングヘラー 10<math>\mu</math>g 吸            入 100 回</u> Meptin (大塚) 1mg/ キット (1 吸入中 10 $\mu$ g) <b>【薬価】</b> 1,079.00 円 / キット	<b>【効】</b> 次記疾患の気道閉塞性障害に基づく諸症状の緩解:気管支喘息, 慢性気管支炎, 肺気腫 <b>【用】(外)</b> 1 回 20 $\mu$ g (2 吸入), 小児:1 回 10 $\mu$ g (1 吸入)
プロカテロール塩酸塩水和物 <u>メプチンキッドエアー 5<math>\mu</math>g 吸入            100 回 (院外)</u> Meptin (大塚) 143 $\mu$ g/g (2.5mL/ キット) <b>【薬価】</b> 792.70 円 / キット	<b>【効】</b> 次記疾患の気道閉塞性障害に基づく諸症状の緩解:気管支喘息, 慢性気管支炎, 肺気腫 <b>【用】(外)</b> 1 回 20 $\mu$ g (4 吸入), 小児:1 回 10 $\mu$ g (2 吸入)
ベクロメタゾンプロピオン酸エス テル <u>キューバル 100 エアゾール</u> Qvar (大日本住友) 15mg8.7g/ 本 (1 回の噴霧主薬量: 100 $\mu$ g) <b>【薬価】</b> 2,154.00 円 / 瓶	<b>【効】</b> 気管支喘息 <b>【用】(外)</b> 1 回 100 $\mu$ g を 1 日 2 回口腔内に噴霧吸入, 1 日 800 $\mu$ g まで. 小児:1 回 50 $\mu$ g を 1 日 2 回口腔内に噴霧吸入, 1 日 200 $\mu$ g まで
<u>アノーロエリプタ 30 吸入用</u> Anoro ellipta (グラクソ・スミスクライン) 30 吸入 / キット <b>【薬価】</b> 6,154.10 円 / キット 1 プリスター中: ウメクリジニウム臭化物 74.2 $\mu$ g (ウメクリジニウムとして 62.5 $\mu$ g) ビランテロールトリフェニル酢 酸塩 40 $\mu$ g (ビランテロールとして 25 $\mu$ g)	<b>【効】</b> 慢性閉塞性肺疾患 (慢性気管支炎・肺気腫) の気道閉塞性障害に基づく諸症 状の緩解 (長時間作用性吸入抗コリン剤及び長時間作用性吸入 $\beta$ 2 刺激剤の併用が 必要な場合) <b>【用】(外)</b> 1 吸入 (ウメクリジニウムとして 62.5 $\mu$ g 及びビランテロールとして 25 $\mu$ g) を 1 日 1 回投与
<u>ウルティプロ吸入用カプセル</u> Ultibro (ノバルティス) 1cap <b>【薬価】</b> 195.20 円 / cap 1cap 中: グリコピロニウム臭化物 63 $\mu$ g (グリコピロニウムとして 50 $\mu$ g) インダカテロールマレイン酸塩 143 $\mu$ g (インダカテロールとして 110 $\mu$ g)	<b>【効】</b> 慢性閉塞性肺疾患 (慢性気管支炎, 肺気腫) の気道閉塞性障害に基づく諸症 状の緩解 (長時間作用性吸入抗コリン剤及び長時間作用性吸入 $\beta$ 2 刺激剤の併用が 必要な場合) <b>【用】(外)</b> 1 回 1 カプセル (グリコピロニウムとして 50 $\mu$ g 及びインダカテロール として 110 $\mu$ g) を 1 日 1 回専用の吸入用器具を用いて吸入

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
<b>スピオルトレスピマット 60 吸入</b> Spiolto (日本ベーリンガー) 60 吸入 / キット <b>【薬価】</b> 6,195.80 円 / キット 1 噴霧中： チオトロピウム 2.5 $\mu$ g (チオトロピウム臭化物水和物 として 3.124 $\mu$ g) オロダテロール 2.5 $\mu$ g (オロダテロール塩酸塩として 2.736 $\mu$ g)	<b>【効】</b> 慢性閉塞性肺疾患（慢性気管支炎、肺気腫）の気道閉塞性障害に基づく諸症状の緩解（長時間作用性吸入抗コリン剤及び長時間作用性吸入 $\beta$ 2 刺激剤の併用が必要な場合） <b>【用】(外)</b> 1 回 2 吸入（チオトロピウムとして 5 $\mu$ g 及びオロダテロールとして 5 $\mu$ g）を 1 日 1 回

## 226. 含嗽剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
アズレンスルホン酸ナトリウム水和物 <b>④アズノールうがい液 4%</b> Azunol (日本新薬) 4%5mL/ 本 <b>【薬価】</b> 29.30 円 / mL	<b>【効】</b> 咽頭炎、扁桃炎、口内炎、急性歯肉炎、舌炎、口腔創傷 <b>【用】(外)</b> 1 回 4～6mg（1 回押し切り分、又は 5～7 滴）を、適量（約 100mL）の水又は微温湯に溶解し、1 日数回含嗽
ポビドンヨード <b>ポビドンヨードガーグル液 7%「明治」</b> Povidone-iodine (Meiji Seika) 7%30mL/ 本 <b>【薬価】</b> 3.20 円 / mL	<b>【効】</b> 咽頭炎、扁桃炎、口内炎、抜歯創を含む口腔創傷の感染予防、口腔内の消毒 <b>【用】(外)</b> 用時 15～30 倍（本剤 2～4mL を約 60mL の水）に希釈し、1 日数回含嗽

## 229. その他の呼吸器官用薬

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
<p>オマリズマブ（遺伝子組換え）  <b>ゾレア皮下注 150mg シリンジ</b>  <small>（製）</small>            Xolair （ノバルティス）            150mg  <b>【薬価】</b> 29,147.00 円 / 筒</p>	<p><b>【効】</b> ①気管支喘息（既存治療によっても喘息症状をコントロールできない難治の患者に限る）。②季節性アレルギー性鼻炎（既存治療で効果不十分な重症又は最重症患者に限る）。最適使用推進ガイドライン対象。③特発性の慢性蕁麻疹（既存治療で効果不十分な患者に限る）</p> <p><b>【用】（注）</b> ①② 1回 75～600mgを2又は4週間毎に皮下注（②は成人及び12歳以上の小児）。1回あたりの投与量並びに投与間隔は、初回投与前の血清中総IgE濃度及び体重に基づき、次の様に設定            〈投与前の血清中総IgE濃度（I.U./mL）及び体重（kg）ごとの1回投与量一覧〉            4週間毎投与（4週間毎投与の表に該当しない場合には2週間毎投与の表に従い投与すること）</p> <p>(1) IgE濃度<math>\geq</math>30～100I.U./mLの場合：体重<math>\geq</math>20～40kg 4週間毎1回75mg投与，体重<math>&gt;</math>40～90kg 4週間毎1回150mg投与，体重<math>&gt;</math>90～150kg 4週間毎1回300mg投与</p> <p>(2) IgE濃度<math>&gt;</math>100～200I.U./mLの場合：体重<math>\geq</math>20～40kg 4週間毎1回150mg投与，体重<math>&gt;</math>40～90kg 4週間毎1回300mg投与，体重<math>&gt;</math>90～125kg 4週間毎1回450mg投与，体重<math>&gt;</math>125～150kg 4週間毎1回600mg投与</p> <p>(3) IgE濃度<math>&gt;</math>200～300I.U./mLの場合：体重<math>\geq</math>20～30kg 4週間毎1回150mg投与，体重<math>&gt;</math>30～40kg 4週間毎1回225mg投与，体重<math>&gt;</math>40～60kg 4週間毎1回300mg投与，体重<math>&gt;</math>60～90kg 4週間毎1回450mg投与，体重<math>&gt;</math>90～125kg 4週間毎1回600mg投与</p> <p>(4) IgE濃度<math>&gt;</math>300～400I.U./mLの場合：体重<math>\geq</math>20～30kg 4週間毎1回225mg投与，体重<math>&gt;</math>30～40kg 4週間毎1回300mg投与，体重<math>&gt;</math>40～70kg 4週間毎1回450mg投与，体重<math>&gt;</math>70～90kg 4週間毎1回600mg投与</p> <p>(5) IgE濃度<math>&gt;</math>400～500I.U./mLの場合：体重<math>\geq</math>20～25kg 4週間毎1回225mg投与，体重<math>&gt;</math>25～30kg 4週間毎1回300mg投与，体重<math>&gt;</math>30～50kg 4週間毎1回450mg投与，体重<math>&gt;</math>50～70kg 4週間毎1回600mg投与</p> <p>(6) IgE濃度<math>&gt;</math>500～600I.U./mLの場合：体重<math>\geq</math>20～30kg 4週間毎1回300mg投与，体重<math>&gt;</math>30～40kg 4週間毎1回450mg投与，体重<math>&gt;</math>40～60kg 4週間毎1回600mg投与</p> <p>(7) IgE濃度<math>&gt;</math>600～700I.U./mLの場合：体重<math>\geq</math>20～25kg 4週間毎1回300mg投与，体重<math>&gt;</math>30～40kg 4週間毎1回450mg投与，体重<math>&gt;</math>40～50kg 4週間毎1回600mg投与</p> <p>2週間毎投与（2週間毎投与の表に該当しない場合には4週間毎投与の表に従い投与すること）</p> <p>(1) IgE濃度<math>&gt;</math>200～300I.U./mLの場合：体重<math>&gt;</math>125～150kg 2週間毎1回375mg投与</p> <p>(2) IgE濃度<math>&gt;</math>300～400I.U./mLの場合：体重<math>&gt;</math>90～125kg 2週間毎1回450mg投与，体重<math>&gt;</math>125～150kg 2週間毎1回525mg投与</p> <p>(3) IgE濃度<math>&gt;</math>400～500I.U./mLの場合：体重<math>&gt;</math>70～90kg 2週間毎1回375mg投与，体重<math>&gt;</math>90～125kg 2週間毎1回525mg投与，体重<math>&gt;</math>125～150kg 2週間毎1回600mg投与</p> <p>(4) IgE濃度<math>&gt;</math>500～600I.U./mLの場合：体重<math>&gt;</math>60～70kg 2週間毎1回375mg投与，体重<math>&gt;</math>70～90kg 2週間毎1回450mg投与，体重<math>&gt;</math>90～125kg 2週間毎1回600mg投与，体重<math>&gt;</math>125～150kg 投与不可</p> <p>(5) IgE濃度<math>&gt;</math>600～700I.U./mLの場合：体重<math>&gt;</math>25～30kg 2週間毎1回225mg投与，体重<math>&gt;</math>30～40kg 2週間毎1回300mg投与，体重<math>&gt;</math>40～50kg 2週間毎1回375mg投与，体重<math>&gt;</math>50～60kg 2週間毎1回450mg投与，体重<math>&gt;</math>60～80kg 2週間毎1回525mg投与，体重<math>&gt;</math>80～90kg 2週間毎1回600mg投与，体重<math>&gt;</math>90～150kg 投与不可</p> <p>(6) IgE濃度<math>&gt;</math>700～800I.U./mLの場合：体重<math>\geq</math>20～30kg 2週間毎1回225mg投与，体重<math>&gt;</math>30～40kg 2週間毎1回300mg投与，体重<math>&gt;</math>40～50kg 2週間毎1回375mg投与，体重<math>&gt;</math>50～70kg 2週間毎1回450mg投与，体重<math>&gt;</math>70～80kg 2週間毎1回525mg投与，体重<math>&gt;</math>80～90kg 2週間毎1回600mg投与，体重<math>&gt;</math>90～150kg 投与不可</p> <p>(7) IgE濃度<math>&gt;</math>800～900I.U./mLの場合：体重<math>\geq</math>20～30kg 2週間毎1回225mg投与，体重<math>&gt;</math>30～40kg 2週間毎1回300mg投与，体重<math>&gt;</math>40～50kg 2週間毎1回375mg投与，体重<math>&gt;</math>50～60kg 2週間毎1回450mg投与，体重<math>&gt;</math>60～70kg 2週間毎1回525mg投与，体重<math>&gt;</math>70～80kg 2週間毎1回600mg投与，体重<math>&gt;</math>80～</p>

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
	<p>150kg 投与不可</p> <p>(8) IgE 濃度 &gt; 900 ~ 1000I.U./mL の場合：体重 ≥ 20 ~ 25kg 2 週間毎 1 回 225mg 投与，体重 &gt; 25 ~ 30kg 2 週間毎 1 回 300mg 投与，体重 &gt; 30 ~ 40kg 2 週間毎 1 回 375mg 投与，体重 &gt; 40 ~ 50kg 2 週間毎 1 回 450mg 投与，体重 &gt; 50 ~ 60kg 2 週間毎 1 回 525mg 投与，体重 &gt; 60 ~ 70kg 2 週間毎 1 回 600mg 投与，体重 &gt; 70 ~ 150kg 投与不可</p> <p>(9) IgE 濃度 &gt; 1000 ~ 1100I.U./mL の場合：体重 ≥ 20 ~ 25kg 2 週間毎 1 回 225mg 投与，体重 &gt; 25 ~ 30kg 2 週間毎 1 回 300mg 投与，体重 &gt; 30 ~ 40kg 2 週間毎 1 回 375mg 投与，体重 &gt; 40 ~ 50kg 2 週間毎 1 回 450mg 投与，体重 &gt; 50 ~ 60kg 2 週間毎 1 回 600mg 投与，体重 &gt; 60 ~ 150kg 投与不可</p> <p>(10) IgE 濃度 &gt; 1100 ~ 1200I.U./mL の場合：体重 ≥ 20 ~ 30kg 2 週間毎 1 回 300mg 投与，体重 &gt; 30 ~ 40kg 2 週間毎 1 回 450mg 投与，体重 &gt; 40 ~ 50kg 2 週間毎 1 回 525mg 投与，体重 &gt; 50 ~ 60kg 2 週間毎 1 回 600mg 投与，体重 &gt; 60 ~ 150kg 投与不可</p> <p>(11) IgE 濃度 &gt; 1200 ~ 1300I.U./mL の場合：体重 ≥ 20 ~ 25kg 2 週間毎 1 回 300mg 投与，体重 &gt; 25 ~ 30kg 2 週間毎 1 回 375mg 投与，体重 &gt; 30 ~ 40kg 2 週間毎 1 回 450mg 投与，体重 &gt; 40 ~ 50kg 2 週間毎 1 回 525mg 投与，体重 &gt; 50 ~ 150kg 投与不可</p> <p>(12) IgE 濃度 &gt; 1300 ~ 1500I.U./mL の場合：体重 ≥ 20 ~ 25kg 2 週間毎 1 回 300mg 投与，体重 &gt; 25 ~ 30kg 2 週間毎 1 回 375mg 投与，体重 &gt; 30 ~ 40kg 2 週間毎 1 回 525mg 投与，体重 &gt; 40 ~ 50kg 2 週間毎 1 回 600mg 投与，体重 &gt; 50 ~ 150kg 投与不可</p> <p>本一覧では，臨床推奨用量である 0.008mg/kg/ [I.U./mL] 以上（2 週間間隔皮下投与時）又は 0.016mg/kg/ [I.U./mL] 以上（4 週間間隔皮下投与時）となるよう投与量が設定されている。③成人及び 12 歳以上の小児に 1 回 300mg を 4 週間毎に皮下注</p>
<p>ゲーファピキサントクエン酸塩 <b>リフヌア錠 45mg</b> Lyfnua (MSD) 45mg/T 【薬価】187.50 円/T</p>	<p>【効】難治性の慢性咳嗽 【用】(内) 1 回 45mg を 1 日 2 回</p>
<p>シクレソニド <b>オルベスコ 200μg インヘラー 56 吸入用</b> Alvesco (帝人) 11.2mg3.3g/ 缶 56 回 (1 回吸入量：200μg) 【薬価】1,698.20 円/キット</p>	<p>【効】気管支喘息 【用】(外) 100 ~ 400μg を 1 日 1 回吸入投与。1 日 800μg まで。1 日 800μg を投与する場合は，朝，夜の 1 日 2 回に分割。小児：100 ~ 200μg を 1 日 1 回吸入投与。良好に症状がコントロールされている場合は 50μg 1 日 1 回まで減量可</p>
<p>テゼベルマブ（遺伝子組換え） <b>テゼスパイア皮下注 210mg ペン（院外）</b> Ⓢ Tezspire (アストラゼネカ) 210mg1.91mL/ キット 【薬価】178,182.00 円/キット</p>	<p>【効】気管支喘息（既存治療によっても喘息症状をコントロールできない重症又は難治の患者に限る） 【用】(注) 成人及び 12 歳以上の小児には 1 回 210mg を 4 週間隔で皮下注</p>
<p>ブデソニド <b>パルミコート吸入液 0.25mg (院外)</b> Pulmicort (アストラゼネカ) 0.25mg2mL/A 【薬価】130.70 円/A</p>	<p>【効】気管支喘息 【用】(外) 0.5mg を 1 日 2 回又は 1mg を 1 日 1 回，ネブライザーを用いて吸入投与。1 日 2mg まで。小児：0.25mg を 1 日 2 回又は 0.5mg を 1 日 1 回，ネブライザーを用いて吸入投与。1 日 1mg まで</p>
<p>ブデソニド <b>パルミコート 200μg タービュヘイラー 56 吸入（院外）</b> Pulmicort (アストラゼネカ) 11.2mg/ 本 (1 吸入量：200μg) 【薬価】1,074.60 円/瓶</p>	<p>【効】気管支喘息 【用】(外) 1 回 100 ~ 400μg を 1 日 2 回吸入。1 日 1600μg まで。小児：1 回 100 ~ 200μg を 1 日 2 回吸入，1 日 800μg まで，良好に症状がコントロールされている場合は 100μg 1 日 1 回まで減量可</p>

## 22. 呼吸器官用薬

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
フルチカゾンフランカルボン酸エステル <u>アニュイティ 100<math>\mu</math>g エリプタ 30 吸入用</u> Arnuity (グラクソ・スミスクライン) エリプタ 30 吸入 <b>【薬価】</b> 1,471.50 円 / キット	<b>【効】</b> 気管支喘息 <b>【用】</b> (外) 1 日 1 回吸入
フルチカゾンプロピオン酸エステル <u>フルタイド 50<math>\mu</math>g エアゾール 120 吸入用 (院外)</u> Flutide (グラクソ・スミスクライン) 9.72mg10.6g / 缶 (1 吸入量: 50 $\mu$ g) <b>【薬価】</b> 1,219.30 円 / 瓶 <u>フルタイド 50 ディスカス</u> Flutide (グラクソ・スミスクライン) 50 $\mu$ g60 ブリスター / 個 <b>【薬価】</b> 886.40 円 / 個 <u>フルタイド 100 ディスカス</u> Flutide (グラクソ・スミスクライン) 100 $\mu$ g60 ブリスター / 個 <b>【薬価】</b> 1,265.60 円 / 個	<b>【効】</b> 気管支喘息 <b>【用】</b> (外) 1 回 100 $\mu$ g を 1 日 2 回吸入, 1 日 800 $\mu$ g まで. 小児: 1 回 50 $\mu$ g を 1 日 2 回吸入, 1 日 200 $\mu$ g まで
ベンラリズマブ (遺伝子組換え) <u>ファセンラ皮下注 30mg シリンジ</u> (商) (生) Fasentra (アストラゼネカ) 30mg / 筒 <b>【薬価】</b> 319,342.00 円 / 筒	<b>【効】</b> 気管支喘息 (既存治療によっても喘息症状をコントロールできない難治の患者に限る) <b>【用】</b> (注) 成人, 12 歳以上の小児及び体重 35kg 以上の 6 歳以上 12 歳未満の小児: 1 回 30mg を, 初回, 4 週後, 8 週後に皮下注, 以降, 8 週間隔で皮下注
メボリズマブ (遺伝子組換え) <u>ヌーカラ皮下注 100mg ペン</u> (商) (生) Nucala (グラクソ・スミスクライン) 100mg / 本 <b>【薬価】</b> 159,891.00 円 / キット	<b>【効】</b> ①気管支喘息 (既存治療によっても喘息症状をコントロールできない難治の患者に限る), ②既存治療で効果不十分な好酸球性多発血管炎性肉芽腫症 <b>【用】</b> (注) ①成人及び 12 歳以上の小児: 1 回 100mg を 4 週間ごとに皮下注. ② 1 回 300mg を 4 週間ごとに皮下注



商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
<p><b>アテキュラ吸入用カプセル高用量</b> Ateectura inhalation capsules (ノバルティス)</p> <p>高用量 【薬価】178.10円 /cap 1cap 中： インダカテロール酢酸塩 173<math>\mu</math>g (インダカテロールとして150<math>\mu</math>g) モメタゾンフランカルボン酸エステル 320<math>\mu</math>g</p> <p><b>アテキュラ吸入用カプセル中用量</b> Ateectura inhalation capsules (ノバルティス)</p> <p>中用量 【薬価】160.10円 /cap 1cap 中： インダカテロール酢酸塩 173<math>\mu</math>g (インダカテロールとして150<math>\mu</math>g) モメタゾンフランカルボン酸エステル 160<math>\mu</math>g</p>	<p>【効】 気管支喘息（吸入ステロイド剤及び長時間作用性吸入<math>\beta</math>2刺激剤の併用が必要な場合）</p> <p>【用】（外） アテキュラ吸入用カプセル低用量1回1カプセルを1日1回本剤専用の吸入用器具を用いて吸入，症状に応じて次記用量の1回1カプセルを1日1回本剤専用の吸入用器具を用いて吸入 アテキュラ吸入用カプセル中用量 アテキュラ吸入用カプセル高用量</p>
<p><b>アドエア100ディスカス60吸入用（院外）</b> Adoair (グラクソ・スミスクライン) 60ブリスター/キット 【薬価】6,059.80円/キット 1ブリスター中： サルメテロールキシナホ酸塩 72.5<math>\mu</math>g (サルメテロールとして50<math>\mu</math>g) フルチカゾンプロピオン酸エステル 100<math>\mu</math>g</p> <p><b>アドエア250エアゾール120吸入用（院外）</b> Adoair (グラクソ・スミスクライン) 120回噴霧/缶 【薬価】8,455.10円/瓶 1回噴霧中： サルメテロールキシナホ酸塩含量 36.3<math>\mu</math>g (サルメテロールとして25<math>\mu</math>g) フルチカゾンプロピオン酸エステル含量 250<math>\mu</math>g</p>	<p>【効】 気管支喘息（吸入ステロイド剤及び長時間作用型吸入<math>\beta</math>2刺激剤の併用が必要な場合）</p> <p>【用】（外） 1回サルメテロールとして50<math>\mu</math>g及びフルチカゾンプロピオン酸エステルとして100<math>\mu</math>gを1日2回吸入。 アドエア100ディスカス1回1吸入 アドエア50エアゾール1回2吸入 症状に応じて以下のいずれかの用法・用量に従い投与 1回サルメテロールとして50<math>\mu</math>g及びフルチカゾンプロピオン酸エステルとして250<math>\mu</math>gを1日2回吸入 アドエア250ディスカス1回1吸入 アドエア125エアゾール1回2吸入 1回サルメテロールとして50<math>\mu</math>g及びフルチカゾンプロピオン酸エステルとして500<math>\mu</math>gを1日2回吸入。 アドエア500ディスカス1回1吸入 アドエア250エアゾール1回2吸入 小児：症状に応じて以下のいずれかの用法・用量に従い投与。 1回サルメテロールとして25<math>\mu</math>g及びフルチカゾンプロピオン酸エステルとして50<math>\mu</math>gを1日2回吸入。 アドエア50エアゾール1回1吸入 1回サルメテロールとして50<math>\mu</math>g及びフルチカゾンプロピオン酸エステルとして100<math>\mu</math>gを1日2回吸入。 アドエア100ディスカス1回1吸入 アドエア50エアゾール1回2吸入</p>

## 22. 呼吸器官用薬

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
<p><b>アドエア 125 エアゾール 120 吸入用 (院外)</b>            Adoair            (グラクソ・スミスクライン)            120回噴霧/缶  <b>【薬価】</b> 7,502.90円/瓶            1回噴霧中：            サルメテロールキシナホ酸塩含量 36.3<math>\mu</math>g            (サルメテロールとして25<math>\mu</math>g)            フルチカゾンプロピオン酸エステル含量 125<math>\mu</math>g</p>	<p><b>【効】</b> ①気管支喘息(吸入ステロイド剤及び長時間作動型吸入<math>\beta</math>2刺激剤の併用が必要な場合)、②慢性閉塞性肺疾患(慢性気管支炎・肺気腫)の諸症状の緩解(吸入ステロイド剤及び長時間作動型吸入<math>\beta</math>2刺激剤の併用が必要な場合)  <b>【用】(外)</b> ①1回サルメテロールとして50<math>\mu</math>g及びフルチカゾンプロピオン酸エステルとして100<math>\mu</math>gを1日2回吸入。            アドエア100ディスカス1回1吸入            アドエア50エアゾール1回2吸入            症状に応じて以下のいずれかの用法・用量に従い投与            1回サルメテロールとして50<math>\mu</math>g及びフルチカゾンプロピオン酸エステルとして250<math>\mu</math>gを1日2回吸入            アドエア250ディスカス1回1吸入            アドエア125エアゾール1回2吸入            1回サルメテロールとして50<math>\mu</math>g及びフルチカゾンプロピオン酸エステルとして500<math>\mu</math>gを1日2回吸入。            アドエア500ディスカス1回1吸入            アドエア250エアゾール1回2吸入            小児：症状に応じて以下のいずれかの用法・用量に従い投与。            1回サルメテロールとして25<math>\mu</math>g及びフルチカゾンプロピオン酸エステルとして50<math>\mu</math>gを1日2回吸入。            アドエア50エアゾール1回1吸入            1回サルメテロールとして50<math>\mu</math>g及びフルチカゾンプロピオン酸エステルとして100<math>\mu</math>gを1日2回吸入。            アドエア100ディスカス1回1吸入            アドエア50エアゾール1回2吸入。            ②1回サルメテロールとして50<math>\mu</math>g及びフルチカゾンプロピオン酸エステルとして250<math>\mu</math>gを1日2回吸入            アドエア250ディスカス1回1吸入            アドエア125エアゾール1回2吸入</p>
<p><b>エナジア吸入用カプセル高用量</b>            Enerzair inhalation capsules            (ノバルティス)            高用量  <b>【薬価】</b> 331.50円/cap            1cap中：            インダカテロール酢酸塩 173<math>\mu</math>g            (インダカテロールとして150<math>\mu</math>g)            グリコピロニウム臭化物 63<math>\mu</math>g            (グリコピロニウムとして50<math>\mu</math>g)            モメタゾンフランカルボン酸エステル 160<math>\mu</math>g  <b>エナジア吸入用カプセル中用量</b>            Enerzair inhalation capsules            (ノバルティス)            中用量  <b>【薬価】</b> 290.30円/cap            1cap中：            インダカテロール酢酸塩 173<math>\mu</math>g            (インダカテロールとして150<math>\mu</math>g)            グリコピロニウム臭化物 63<math>\mu</math>g            (グリコピロニウムとして50<math>\mu</math>g)            モメタゾンフランカルボン酸エステル 80<math>\mu</math>g</p>	<p><b>【効】</b> 気管支喘息(吸入ステロイド剤、長時間作用性吸入<math>\beta</math>2刺激剤及び長時間作用性吸入抗コリン剤の併用が必要な場合)  <b>【用】(外)</b> エナジア吸入用カプセル中用量1回1カプセルを1日1回本剤専用の吸入用器具を用いて吸入。症状に応じてエナジア吸入用カプセル高用量1回1カプセルを1日1回本剤専用の吸入用器具を用いて吸入</p>

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
<p><b>シムビコートタービューハイラー 60 吸入</b> Symbicort (アストラゼネカ) 60 吸入 / 本 【薬価】 3,244.10 円 / キット 1 回吸入量： ブデソニド 160<math>\mu</math>g ホルモテロールフマル酸塩水和物 4.5<math>\mu</math>g</p>	<p>【効】 ①気管支喘息（吸入ステロイド剤及び長時間作用型吸入<math>\beta</math>2刺激剤の併用が必要な場合）、②慢性閉塞性肺疾患（慢性気管支炎・肺気腫）の諸症状の緩解（吸入ステロイド剤及び長時間作用型吸入<math>\beta</math>2刺激剤の併用が必要な場合） 【用】(外) ①維持療法として1回1吸入（ブデソニドとして160<math>\mu</math>g、ホルモテロールフマル酸塩水和物として4.5<math>\mu</math>g）を1日2回吸入。維持療法としての1日の最高量は1回4吸入1日2回（合計8吸入：ブデソニドとして1280<math>\mu</math>g、ホルモテロールフマル酸塩水和物として36<math>\mu</math>g）まで 維持療法として1回1吸入あるいは2吸入を1日2回投与している患者は、発作発現時に頓用吸入を追加で行うことが可。維持療法に加えて頓用吸入する場合は、発作発現時に1吸入、数分経過しても発作が持続する場合には、さらに追加で1吸入、必要に応じてこれを繰り返すが、1回の発作発現につき、最大6吸入まで。 維持療法と頓用吸入を合計した本剤の1日の最高量は、通常8吸入までとするが、一時的に1日合計12吸入（ブデソニドとして1920<math>\mu</math>g、ホルモテロールフマル酸塩水和物として54<math>\mu</math>g）まで増量可。②1回2吸入（ブデソニドとして320<math>\mu</math>g、ホルモテロールフマル酸塩水和物として9<math>\mu</math>g）を1日2回吸入</p>
<p><b>テリルジー 100 エリプタ 30 吸入</b> 用 Trelegy (グラクソ・スミスクライン) 合剤 【薬価】 8,805.10 円 / キット 1 プリスター中： フルチカゾンフランカルボン酸エステル 100<math>\mu</math>g ウメクリジニウム臭化物 74.2<math>\mu</math>g (ウメクリジニウムとして62.5<math>\mu</math>g) ピランテロールトリフェニル酢酸塩 40<math>\mu</math>g (ピランテロールとして25<math>\mu</math>g)</p>	<p>【効】 ①気管支喘息（吸入ステロイド剤、長時間作用性吸入抗コリン剤及び長時間作用性吸入<math>\beta</math>2刺激剤の併用が必要な場合）、②慢性閉塞性肺疾患（慢性気管支炎・肺気腫）の諸症状の緩解（吸入ステロイド剤、長時間作用性吸入抗コリン剤及び長時間作用性吸入<math>\beta</math>2刺激剤の併用が必要な場合） 【用】(外) ①テリルジー 100 エリプタ 1吸入を1日1回吸入。症状に応じてテリルジー 200 エリプタ 1吸入を1日1回吸入。②テリルジー 100 エリプタ 1吸入を1日1回吸入</p>
<p><b>テリルジー 200 エリプタ 30 吸入</b> 用 Trelegy (グラクソ・スミスクライン) 合剤 【薬価】 10,043.30 円 / キット 1 プリスター中： フルチカゾンフランカルボン酸エステル 200<math>\mu</math>g ウメクリジニウム臭化物 74.2<math>\mu</math>g (ウメクリジニウムとして62.5<math>\mu</math>g) ピランテロールトリフェニル酢酸塩 40<math>\mu</math>g (ピランテロールとして25<math>\mu</math>g)</p>	<p>【効】 気管支喘息（吸入ステロイド剤、長時間作用性吸入抗コリン剤及び長時間作用性吸入<math>\beta</math>2刺激剤の併用が必要な場合） 【用】(外)テリルジー 100 エリプタ 1吸入を1日1回吸入。症状に応じてテリルジー 200 エリプタ 1吸入を1日1回吸入</p>

## 22. 呼吸器官用薬

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
<p><b>ビレーストリエアロスフィア 120 吸入</b> Breztri (アストラゼネカ) 120 吸入 / キット 【薬価】 8,771.90 円 / キット 1 回噴霧量： ブデソニド 160<math>\mu</math>g グリコピロニウム臭化物 9.0<math>\mu</math>g (グリコピロニウムとして 7.2<math>\mu</math>g) ホルモテロールフマル酸塩水和物 5.0<math>\mu</math>g (ホルモテロールフマル酸塩として 4.8<math>\mu</math>g)</p>	<p>【効】 慢性閉塞性肺疾患（慢性気管支炎、肺気腫）の諸症状の緩解（吸入ステロイド剤、長時間作用性吸入抗コリン剤及び長時間作用性吸入<math>\beta</math> 2 刺激剤の併用が必要な場合） 【用】（外） 1 回 2 吸入（ブデソニドとして 320<math>\mu</math>g、グリコピロニウムとして 14.4<math>\mu</math>g、ホルモテロールフマル酸塩として 9.6<math>\mu</math>g）を 1 日 2 回吸入</p>
<p><b>② ブデホル吸入粉末剤 60 吸入「MYL」</b> BudeForu (ヴィアトリス) 60 吸入 / 本 【薬価】 1,559.20 円 / キット 【先発品】 シムビコートタービュヘイラー 60 吸入 1 回吸入量： ブデソニド 160<math>\mu</math>g ホルモテロールフマル酸塩水和物 4.5<math>\mu</math>g</p>	<p>【効】 ①気管支喘息（吸入ステロイド剤及び長時間作用型吸入<math>\beta</math> 2 刺激剤の併用が必要な場合）、②慢性閉塞性肺疾患（慢性気管支炎・肺気腫）の諸症状の緩解（吸入ステロイド剤及び長時間作用型吸入<math>\beta</math> 2 刺激剤の併用が必要な場合） 【用】（外） ①維持療法として 1 回 1 吸入（ブデソニドとして 160<math>\mu</math>g、ホルモテロールフマル酸塩水和物として 4.5<math>\mu</math>g）を 1 日 2 回吸入、維持療法としての 1 日の最高量は 1 回 4 吸入 1 日 2 回（合計 8 吸入：ブデソニドとして 1280<math>\mu</math>g、ホルモテロールフマル酸塩水和物として 36<math>\mu</math>g）まで 維持療法として 1 回 1 吸入あるいは 2 吸入を 1 日 2 回投与している患者は、発作発現時に頓用吸入を追加で行うことが可。維持療法に加えて頓用吸入する場合は、発作発現時に 1 吸入、数分経過しても発作が持続する場合には、さらに追加で 1 吸入、必要に応じてこれを繰り返すが、1 回の発作発現につき、最大 6 吸入まで。 維持療法と頓用吸入を合計した本剤の 1 日の最高量は、通常 8 吸入までとするが、一時的に 1 日合計 12 吸入（ブデソニドとして 1920<math>\mu</math>g、ホルモテロールフマル酸塩水和物として 54<math>\mu</math>g）まで増量可。② 1 回 2 吸入（ブデソニドとして 320<math>\mu</math>g、ホルモテロールフマル酸塩水和物として 9<math>\mu</math>g）を 1 日 2 回吸入</p>
<p><b>フルティフォーム 50 エアゾール 56 吸入用</b> Flutiform (杏林) 56 吸入 / 瓶 【薬価】 2,260.50 円 / 瓶 1 回噴霧量： フルチカゾンプロピオン酸エステル 50<math>\mu</math>g ホルモテロールフマル酸塩水和物 5<math>\mu</math>g <b>フルティフォーム 125 エアゾール 120 吸入用</b> Flutiform (杏林) 120 吸入 / 瓶 【薬価】 4,928.20 円 / 瓶 1 回噴霧量： フルチカゾンプロピオン酸エステル 125<math>\mu</math>g ホルモテロールフマル酸塩水和物 5<math>\mu</math>g</p>	<p>【効】 気管支喘息（吸入ステロイド剤及び長時間作用型吸入<math>\beta</math> 2 刺激剤の併用が必要な場合） 【用】（外） 成人：フルティフォーム 50 エアゾール（フルチカゾンプロピオン酸エステルとして 50<math>\mu</math>g 及びホルモテロールフマル酸塩水和物として 5<math>\mu</math>g）を 1 回 2 吸入、1 日 2 回投与、症状に応じてフルティフォーム 125 エアゾール（フルチカゾンプロピオン酸エステルとして 125<math>\mu</math>g 及びホルモテロールフマル酸塩水和物として 5<math>\mu</math>g）を 1 回 2～4 吸入、1 日 2 回。小児：フルティフォーム 50 エアゾール（フルチカゾンプロピオン酸エステルとして 50<math>\mu</math>g 及びホルモテロールフマル酸塩水和物として 5<math>\mu</math>g）を 1 回 2 吸入、1 日 2 回</p>

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
<p><b>レルベア 100 エリプタ 30 吸入用</b>            Relvar ellipta            (グラクソ・スミスクライン)            30 吸入 / キット  <b>【薬価】</b> 5,008.90 円 / キット            1 プリスター中：            ビランテロールトリフェニル酢酸塩 40<math>\mu</math>g            (ビランテロールとして 25<math>\mu</math>g)            フルチカゾンフランカルボン酸エステル 100<math>\mu</math>g</p>	<p><b>【効】</b> ①気管支喘息（吸入ステロイド剤及び長時間作動型吸入<math>\beta</math>2刺激剤の併用が必要な場合）、②慢性閉塞性肺疾患（慢性気管支炎・肺気腫）の諸症状の緩解（吸入ステロイド剤及び長時間作動型吸入<math>\beta</math>2刺激剤の併用が必要な場合）  <b>【用】（外）</b> ①レルベア 100 エリプタ 1 吸入（ビランテロールとして 25<math>\mu</math>g 及びフルチカゾンフランカルボン酸エステルとして 100<math>\mu</math>g）を 1 日 1 回吸入、症状に応じてレルベア 200 エリプタ 1 吸入（ビランテロールとして 25<math>\mu</math>g 及びフルチカゾンフランカルボン酸エステルとして 200<math>\mu</math>g）を 1 日 1 回吸入、②レルベア 100 エリプタ 1 吸入（ビランテロールとして 25<math>\mu</math>g 及びフルチカゾンフランカルボン酸エステルとして 100<math>\mu</math>g）を 1 日 1 回吸入</p>
<p><b>レルベア 200 エリプタ 30 吸入用</b>            Relvar ellipta            (グラクソ・スミスクライン)            30 吸入 / キット  <b>【薬価】</b> 5,572.20 円 / キット            1 プリスター中：            ビランテロールトリフェニル酢酸塩 40<math>\mu</math>g            (ビランテロールとして 25<math>\mu</math>g)            フルチカゾンフランカルボン酸エステル 200<math>\mu</math>g</p>	<p><b>【効】</b> 気管支喘息（吸入ステロイド剤及び長時間作動型吸入<math>\beta</math>2刺激剤の併用が必要な場合）  <b>【用】（外）</b> レルベア 100 エリプタ 1 吸入（ビランテロールとして 25<math>\mu</math>g 及びフルチカゾンフランカルボン酸エステルとして 100<math>\mu</math>g）を 1 日 1 回吸入、症状に応じてレルベア 200 エリプタ 1 吸入（ビランテロールとして 25<math>\mu</math>g 及びフルチカゾンフランカルボン酸エステルとして 200<math>\mu</math>g）を 1 日 1 回吸入</p>

23. 消化器官用薬

23. 消化器官用薬

231. 止しゃ剤, 整腸剤

2312. タンニン酸系製剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
タンニン酸アルブミン <a href="#">タンニン酸アルブミン「NikP」</a> Albumin tannate (岩城) 末 【薬価】7.00円/g	【効】下痢症 【用】(内) 1日3～4gを3～4回に分割

2316. 活性生菌製剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
ビフィズス菌 <a href="#">(後) Biofermin錠剤</a> Biofermin (ビオフィェルミン) 12mg/T 【薬価】5.70円/T	【効】腸内菌叢の異常による諸症状の改善 【用】(内) 1日36mg～72mg(本剤として3～6錠)を3回に分割
ビフィズス菌 <a href="#">ラックビー微粒N</a> Lac B (興和) 10mg/g 【薬価】6.30円/g	【効】腸内菌叢の異常による諸症状の改善 【用】(内) 1日3～6gを3回に分割
酪酸菌 <a href="#">ミヤBM細粒</a> Miya BM (ミヤリサン) 40mg/g 【薬価】6.30円/g	【効】腸内菌叢の異常による諸症状の改善 【用】(内) 1日1.5g～3gを3回に分割
酪酸菌 <a href="#">ミヤBM錠</a> Miya BM (ミヤリサン) 20mg/T 【薬価】5.70円/T	【効】腸内菌叢の異常による諸症状の改善 【用】(内) 1日3～6錠を3回に分割
ラクトミン <a href="#">アタバニン散(院外)</a> Atabanin (日東薬品) 50mg/g 【薬価】6.30円/g	【効】腸内菌叢の異常による諸症状の改善 【用】(内) 1日3～9gを3回に分割

2318. ジメチコン製剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
ジメチコン <a href="#">ガスコン錠40mg</a> Gascon (キッセイ) 40mg/T 【薬価】5.70円/T <a href="#">(後) ジメチコン内用液2%「ホリイ」</a> Dimethicone (堀井) 20mg/mL 【薬価】3.00円/mL 【先発品】ガスコンドロップ内用液2%	【効】①胃腸管内のガスに起因する腹部症状の改善. ②胃内視鏡検査時における胃内有泡性粘液の除去. ③腹部X線検査時における腸内ガスの駆除 【用】(内) ①1日120～240mgを食後又は食間の3回に分割. ②検査15～40分前に40～80mgを約10mLの水とともに. ③検査3～4日前より1日120～240mgを食後又は食間の3回に分割



## 2319. その他の止しゃ剤, 整腸剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
薬用炭 <u>薬用炭「日医工」</u> Medicinal carbon (日医工) 末 <b>【薬価】</b> 8.50 円 /g	<b>【効】</b> 下痢症, 消化管内の異常発酵による生成ガスの吸着, 自家中毒・薬物中毒における吸着及び解毒 <b>【用】 (内)</b> 1日2～20gを数回に分割
ロペラミド塩酸塩 <u>ロベミン細粒 0.1%</u> Lopemin (ヤンセン) 1mg/g <b>【薬価】</b> 17.40 円 /g <u>ロベミンカプセル 1mg</u> Lopemin (ヤンセン) 1mg/cap <b>【薬価】</b> 14.40 円 /cap ② <u>ロペラミド塩酸塩カプセル 1mg</u> <u>「サワイ」</u> Loperamide hydrochloride (沢井) 1mg/cap <b>【薬価】</b> 5.90 円 /cap <b>【先発品】</b> ロベミンカプセル 1mg	<b>【効】</b> 下痢症 <b>【用】 (内)</b> 1日1～2mgを1～2回に分割
<u>フェロベリン配合錠</u> Phelloberin (日本ジェネリック) 1錠 <b>【薬価】</b> 5.90 円 /T 1錠中: ベルベリン塩化物水和物 37.5mg ゲンノショウコエキス 100.0mg	<b>【効】</b> 下痢症 <b>【用】 (内)</b> 1回2錠を1日3回

## 232. 消化性潰瘍用剤

2325. H<sub>2</sub> 遮断剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
シメチジン <u>シメチジン錠 200mg 「サワイ」</u> Cimetidine (沢井) 200mg/T <b>【薬価】</b> 5.70 円 /T <b>【先発品】</b> タガメット錠 200mg	<b>【効】</b> ①胃潰瘍, 十二指腸潰瘍. ②吻合部潰瘍, Zollinger-Ellison 症候群, 逆流性食道炎, 上部消化管出血 (消化性潰瘍, 急性ストレス潰瘍, 出血性胃炎による). ③次の疾患の胃粘膜病変 (びらん, 出血, 発赤, 浮腫) の改善: 急性胃炎, 慢性胃炎の急性増悪期 <b>【用】 (内)</b> ① 1日800mgを2回 (朝食後・就寝前) に分割. 4回 (毎食後・就寝前) に分割もしくは1回 (就寝前) も可. ② 1日800mgを2回 (朝食後・就寝前) に分割. 4回 (毎食後・就寝前) に分割も可. 上部消化管出血には注射剤で治療を開始, 内服可能となった後, 経口投与に切りかえる. ③ 1日400mgを2回 (朝食後・就寝前) に分割. 1回 (就寝前) も可
ニザチジン <u>アシノン錠 150mg</u> Acinon (ゼリア) 150mg/T <b>【薬価】</b> 19.60 円 /T	<b>【効】</b> ①胃潰瘍, 十二指腸潰瘍. ②逆流性食道炎 <b>【用】 (内)</b> ① 1回150mgを1日2回 (朝食後, 就寝前). 1回300mgを1日1回 (就寝前) も可. ② 1回150mgを1日2回 (朝食後, 就寝前)

## 23. 消化器官用薬

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
ファモチジン <u>ガスター-D錠 10mg (院外)</u> Gaster D (アステラス) 10mg/T <b>【薬価】</b> 15.50 円/T <u>ガスター-D錠 20mg (院外)</u> Gaster D (アステラス) 20mg/T <b>【薬価】</b> 18.20 円/T <u>後ファモチジンD錠 10mg「サワイ」</u> Famotidine D (沢井) 10mg/T <b>【薬価】</b> 10.10 円/T <b>【先発品】</b> ガスター-D錠 10mg <u>後ファモチジンD錠 20mg「サワイ」</u> Famotidine D (沢井) 20mg/T <b>【薬価】</b> 10.10 円/T <b>【先発品】</b> ガスター-D錠 20mg	<b>【効】</b> ①胃潰瘍，十二指腸潰瘍，吻合部潰瘍，上部消化管出血（消化性潰瘍，急性ストレス潰瘍，出血性胃炎による），逆流性食道炎，Zollinger-Ellison 症候群。②次記疾患の胃粘膜病変（びらん，出血，発赤，浮腫）の改善：急性胃炎，慢性胃炎の急性増悪期 <b>【用】</b> (内) ① 1回 20mg 1日 2回（朝食後・夕食後又は就寝前）。1回 40mg 1日 1回（就寝前）も可。上部消化管出血には注射剤で治療を開始し，内服可能になった後は経口投与に切りかえる。② 1回 10mg 1日 2回（朝食後・夕食後又は就寝前）。1回 20mg 1日 1回（就寝前）も可
ファモチジン <u>後ファモチジン静注液 20mg「日医工」</u> Famotidine (日医工) 20mg/A <b>【薬価】</b> 97.00 円/A	<b>【効】</b> ①上部消化管出血（消化性潰瘍，急性ストレス潰瘍，出血性胃炎による），Zollinger-Ellison 症候群。②侵襲ストレス（手術後に集中管理を必要とする大手術，集中治療を必要とする脳血管障害・頭部外傷・多臓器不全・広範囲熱傷）による上部消化管出血の抑制。③麻酔前投薬 <b>【用】</b> (注) ①② 1回 20mg 1日 2回（12時間毎）緩徐に静注。又は輸液に混合して点滴静注。①では1週間以内に効果の発現をみるが，内服可能となった後は経口投与に切り換える。②は術後集中管理又は集中治療を必要とする期間（手術侵襲ストレスは3日間程度，その他の侵襲ストレスは7日間程度）の投与。③ 1回 20mgを麻酔導入1時間前に緩徐に静注
ラフチジン <u>プロテカジン錠 10 (院外)</u> Protocadin (大鵬) 10mg/T <b>【薬価】</b> 19.20 円/T <u>後ラフチジン錠 10mg「日医工」</u> Lafutidine (日医工) 10mg/T <b>【薬価】</b> 11.10 円/T <b>【先発品】</b> プロテカジン錠 10	<b>【効】</b> ①胃潰瘍，十二指腸潰瘍，吻合部潰瘍，逆流性食道炎。②次記疾患の胃粘膜病変（びらん，出血，発赤，浮腫）の改善：急性胃炎，慢性胃炎の急性増悪期。③麻酔前投薬 <b>【用】</b> (内) ① 1回 10mgを1日 2回（朝食後，夕食後又は就寝前）。② 1回 10mgを1日 1回（夕食後又は就寝前）。③ 1回 10mgを手術前日就寝前及び手術当日麻酔導入2時間前の2回
ロキサチジン酢酸エステル塩酸塩 <u>アルタットカプセル 75mg</u> Altat (あすか) 75mg/cap <b>【薬価】</b> 26.10 円/cap	<b>【効】</b> ①胃潰瘍，十二指腸潰瘍，吻合部潰瘍，逆流性食道炎。② Zollinger-Ellison 症候群。③麻酔前投薬。④次記疾患の胃粘膜病変（びらん，出血，発赤，浮腫）の改善：急性胃炎，慢性胃炎の急性増悪期 <b>【用】</b> (内) ① 1回 75mgを1日 2回（朝食後，就寝前又は夕食後）。1回 150mgを1日 1回（就寝前）投与も可。小児：体重 30kg未満では1回 37.5mgを，体重 30kg以上では1回 75mgを1日 2回（朝食後，就寝前又は夕食後）。② 1回 75mgを1日 2回（朝食後，就寝前又は夕食後）。小児：体重 30kg未満では1回 37.5mgを，体重 30kg以上では1回 75mgを1日 2回（朝食後，就寝前又は夕食後）。③ 1回 75mgを手術前日就寝前及び手術当日麻酔導入2時間前の2回。1回 150mgを手術前日就寝前に1回投与も可。小児：体重 30kg未満では1回 37.5mgを，体重 30kg以上では1回 75mgを手術前日就寝前及び手術当日麻酔導入2時間前の2回。④ 1回 75mgを1日 1回（就寝前又は夕食後）。小児：体重 30kg未満では1回 37.5mgを，体重 30kg以上では1回 75mgを1日 1回（就寝前又は夕食後）

## 2329. その他の消化性潰瘍用剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
アルギン酸ナトリウム <u>アルロイド G 内液用 5%</u> Alloid G (カイゲン) 5g/100mL <b>【薬価】</b> 1.27 円 / mL	<b>【効】</b> ①次記疾患における止血及び自覚症状の改善：胃・十二指腸潰瘍，びらん性胃炎，逆流性食道炎における自覚症状の改善，②胃生検の出血時の止血 <b>【用】(内)</b> ① 1回 1～3g (本剤として 20～60mL) を 1日 3～4回，空腹時，経口投与が不可能な場合には，ゾンデで経鼻的に投与．② 1回 0.5～1.5g (本剤として 10～30mL) を経内視鏡的に投与するか，1回 1.5g (本剤として 30mL) を経口
アルジオキサ <u>⑥アルジオキサ錠 100mg「あすか」</u> Aldioxa (あすか) 100mg/T <b>【薬価】</b> 5.70 円 / T	<b>【効】</b> 次記疾患における自覚症状及び他覚所見の改善：胃潰瘍，十二指腸潰瘍，胃炎 <b>【用】(内)</b> 1日 300～400mgを 3～4回に分割
エカベトナトリウム水和物 <u>ガストローム顆粒 66.7% (院外)</u> Gastrom (田辺三菱) 66.7%1.5g/包 <b>【薬価】</b> 13.40 円 / g	<b>【効】</b> ①胃潰瘍，②次記疾患の胃粘膜病変(びらん，出血，発赤，浮腫)の改善：急性胃炎，慢性胃炎の急性増悪期 <b>【用】(内)</b> 1回 1g (本剤として 1.5g)，1日 2回 (朝食後，就寝前)
エソメプラゾールマグネシウム水和物 <u>⑥エソメプラゾールカプセル 20mg「ニプロ」</u> Esomeprazole (ニプロ) 20mg/cap <b>【薬価】</b> 46.60 円 / cap <b>【先発品】</b> ネキシウムカプセル 20mg	<b>【効】</b> ①胃潰瘍，十二指腸潰瘍，吻合部潰瘍，Zollinger-Ellison 症候群，②逆流性食道炎，③非ステロイド性抗炎症薬投与時における胃潰瘍又は十二指腸潰瘍の再発抑制，④低用量アスピリン投与時における胃潰瘍又は十二指腸潰瘍の再発抑制，⑤次記におけるヘリコバクター・ピロリの除菌の補助：胃潰瘍，十二指腸潰瘍，胃 MALT リンパ腫，特発性血小板減少性紫斑病，早期胃癌に対する内視鏡的治療後胃，ヘリコバクター・ピロリ感染胃炎 <b>【用】(内)</b> ①成人：1回 20mgを 1日 1回，胃潰瘍，吻合部潰瘍では 8週間まで，十二指腸潰瘍では 6週間まで，小児：体重 20kg以上の幼児及び小児には 1回 10～20mgを 1日 1回，胃潰瘍，吻合部潰瘍では 8週間まで，十二指腸潰瘍では 6週間まで，②成人：1回 20mgを 1日 1回，8週間まで，再発・再燃を繰り返す逆流性食道炎の維持療法においては，1回 10～20mgを 1日 1回，小児：体重 20kg以上の幼児及び小児には 1回 10～20mgを 1日 1回，8週間まで，③④ 1回 20mgを 1日 1回，⑤エソメプラゾールとして 1回 20mg，アモキシシリン水和物として 1回 750mg及びクラリスロマイシンとして 1回 200mgの 3剤を同時に 1日 2回，7日間，クラリスロマイシンは，増量可，ただし 1回 400mg 1日 2回まで，プロトンポンプインヒビター，アモキシシリン水和物及びクラリスロマイシンの 3剤投与によるヘリコバクター・ピロリの除菌治療が不成功の場合は，これに代わる治療として，エソメプラゾールとして 1回 20mg，アモキシシリン水和物として 1回 750mg及びメトロニダゾールとして 1回 250mgの 3剤を同時に 1日 2回，7日間
エソメプラゾールマグネシウム水和物 <u>ネキシウム懸濁用顆粒分包 20mg</u> Nexium (アストラゼネカ) 20mg/包 <b>【薬価】</b> 105.10 円 / 包	<b>【効】</b> ①胃潰瘍，十二指腸潰瘍，吻合部潰瘍，Zollinger-Ellison 症候群，②逆流性食道炎，③非ステロイド性抗炎症薬投与時における胃潰瘍又は十二指腸潰瘍の再発抑制，④低用量アスピリン投与時における胃潰瘍又は十二指腸潰瘍の再発抑制，⑤次記におけるヘリコバクター・ピロリの除菌の補助：胃潰瘍，十二指腸潰瘍，胃 MALT リンパ腫，特発性血小板減少性紫斑病，早期胃癌に対する内視鏡的治療後胃，ヘリコバクター・ピロリ感染胃炎 <b>【用】(内)</b> ①成人：1回 20mgを用時水で懸濁して 1日 1回，胃潰瘍，吻合部潰瘍では 8週間まで，十二指腸潰瘍では 6週間まで，小児：1歳以上の幼児及び小児に体重 20kg未満では 1回 10mg，体重 20kg以上では 1回 10～20mgを用時水で懸濁して 1日 1回，胃潰瘍，吻合部潰瘍では 8週間まで，十二指腸潰瘍では 6週間まで，②成人：1回 20mgを用時水で懸濁して 1日 1回，8週間まで，再発・再燃を繰り返す逆流性食道炎の維持療法においては，1回 10～20mgを用時水で懸濁して 1日 1回，小児：1歳以上の幼児及び小児に体重 20kg未満では 1回 10mg，体重 20kg以上では 1回 10～20mgを用時水で懸濁して 1日 1回，8週間まで，③④ 1回 20mgを用時水で懸濁して 1日 1回，⑤エソメプラゾールとして 1回 20mgを用時水で懸濁して，アモキシシリン水和物として 1回 750mg及びクラリスロマイシンとして 1回 200mgの 3剤を同時に 1日 2回，7日間，クラリスロマイシンは，増量可，ただし 1回 400mg 1日 2回まで，プロトンポンプインヒビター，アモキシシリン水和物及びクラリスロマイシンの 3剤投与によるヘリコバクター・ピロリの除菌治療が不成功の場合は，これに代わる治療として，エソメプラゾールとして 1回 20mgを用時水で懸濁して，アモキシシリン水和物として 1回 750mg及びメトロニダゾールとして 1回 250mgの 3剤を同時に 1日 2回，7日間

## 23. 消化器官用薬

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
オメプラゾール <u>⑥オメプラゾール注射用 20mg「日 医工」</u> Omeprazole (日医工) 20mg/V <b>【薬価】</b> 288.00 円 / 瓶	<b>【効】</b> ①経口投与不可能な次記の疾患：出血を伴う胃潰瘍、十二指腸潰瘍、急性ストレス潰瘍及び急性胃粘膜病変、②経口投与不可能な Zollinger-Ellison 症候群 <b>【用】(注)</b> 1 回 20mg を、生理食塩液又は 5% ブドウ糖注射液に混合して 1 日 2 回点滴静注、あるいは生理食塩液又は 5% ブドウ糖注射液 20mL に溶解して 1 日 2 回緩徐に静注
スクラルファート水和物 <u>アルサルミン内用液 10% (院外)</u> Ulcerlmin (中外) 1g10mL/包 <b>【薬価】</b> 2.20 円 / mL <u>⑥スクラルファート内用液 10% 「NIG」</u> Sucralfate (武田) 1g10mL/包 <b>【薬価】</b> 1.90 円 / mL <b>【先発品】</b> アルサルミン内用液 10%	<b>【効】</b> ①胃潰瘍、十二指腸潰瘍、②次記疾患の胃粘膜病変（びらん、出血、発赤、浮腫）の改善：急性胃炎、慢性胃炎の急性増悪期 <b>【用】(内)</b> 1 回 10mL を 1 日 3 回
スルピリド <u>ドグマチール錠 50mg (院外)</u> Dogmatyl (アステラス) 50mg/T <b>【薬価】</b> 10.10 円 / T <u>⑥スルピリド錠 50mg「アメル」</u> Sulpiride (共和) 50mg/T <b>【薬価】</b> 6.40 円 / T <b>【先発品】</b> ドグマチール錠 50mg	<b>【効】</b> ①胃・十二指腸潰瘍、②統合失調症、③うつ病・うつ状態 <b>【用】(内)</b> ① 1 日 150mg を 3 回に分割、② 1 日 300～600mg を分割、1 日 1200mg まで、③ 1 日 150～300mg を分割、1 日 600mg まで
テプレノン <u>⑥テプレノンカプセル 50mg「サ ワイ」</u> Teprenone (沢井) 50mg/C <b>【薬価】</b> 6.30 円 / cap <b>【先発品】</b> セルベックスカプセル 50mg	<b>【効】</b> ①次記疾患の胃粘膜病変（びらん、出血、発赤、浮腫）の改善：急性胃炎、慢性胃炎の急性増悪期、②胃潰瘍 <b>【用】(内)</b> 150mg を 1 日 3 回に分割食後
ボノプラザンフマル酸塩 <u>タケキャブ錠 10mg</u> Takecab (武田) 10mg/T <b>【薬価】</b> 100.50 円 / T <u>タケキャブ錠 20mg</u> Takecab (武田) 20mg/T <b>【薬価】</b> 150.50 円 / T	<b>【効】</b> ①胃潰瘍、十二指腸潰瘍、②逆流性食道炎、③低用量アスピリン投与時における胃潰瘍又は十二指腸潰瘍の再発抑制、④非ステロイド性抗炎症薬投与時における胃潰瘍又は十二指腸潰瘍の再発抑制、⑤次記におけるヘリコバクター・ピロリの除菌の補助：胃潰瘍、十二指腸潰瘍、胃 MALT リンパ腫、特発性血小板減少性紫斑病、早期胃癌に対する内視鏡的治療後胃、ヘリコバクター・ピロリ感染胃炎 <b>【用】(内)</b> ① 1 回 20mg を 1 日 1 回、胃潰瘍では 8 週間まで、十二指腸潰瘍では 6 週間まで、② 1 回 20mg を 1 日 1 回、通常 4 週間まで、効果不十分の場合は 8 週間まで、さらに再発・再燃を繰り返す逆流性食道炎の維持療法においては、1 回 10mg を 1 日 1 回、効果不十分の場合は、1 回 20mg を 1 日 1 回投与可、③④ 1 回 10mg を 1 日 1 回、⑤ボノプラザンとして 1 回 20mg、アモキシシリン水和物として 1 回 750mg 及びクラリスロマイシンとして 1 回 200mg の 3 剤を同時に 1 日 2 回、7 日間投与、なお、クラリスロマイシンは必要に応じて適宜増量可、1 回 400mg 1 日 2 回まで、プロトンポンプインヒビター、アモキシシリン水和物及びクラリスロマイシンの 3 剤投与によるヘリコバクター・ピロリの除菌治療が不成功の場合は、これに代わる治療として、ボノプラザンとして 1 回 20mg、アモキシシリン水和物として 1 回 750mg 及びメトロニダゾールとして 1 回 250mg の 3 剤を同時に 1 日 2 回、7 日間投与

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
ポラプレジンク <b>プロマック D 錠 75 (院外)</b> Promac D (ゼリア) 75mg/T <b>【薬価】</b> 19.90 円 / T <b>※後</b> <b>ポラプレジンク OD 錠 75mg「サワイ」</b> Polaprezinc OD (沢井) 75mg/T <b>【薬価】</b> 9.70 円 / T <b>【先発品】</b> プロマック D 錠 75	<b>【効】</b> 胃潰瘍 <b>【用】</b> (内) 1 回 75mg を 1 日 2 回朝食後及び就寝前
ミソprostool <b>サイトテック錠 200 (院外)</b> ㉮ Cytotec (科研) 200 $\mu$ g/T <b>【薬価】</b> 23.80 円 / T	<b>【効】</b> 非ステロイド性消炎鎮痛剤の長期投与時にみられる胃潰瘍及び十二指腸潰瘍 <b>【用】</b> (内) 1 回 200 $\mu$ g を 1 日 4 回 (毎食後及び就寝前)。妊娠する可能性のある婦人に投与する際には別途配布の安全対策リーフレットを参照
ラベプラゾールナトリウム <b>バリエット錠 10mg (院外)</b> Pariet (エーザイ) 10mg/T <b>【薬価】</b> 52.40 円 / T	<b>【効】</b> ①胃潰瘍, 十二指腸潰瘍, 吻合部潰瘍, Zollinger-Ellison 症候群. ②逆流性食道炎. ③非びらん性胃食道逆流症. ④低用量アスピリン投与時における胃潰瘍又は十二指腸潰瘍の再発抑制. ⑤次記におけるヘリコバクター・ピロリの除菌の補助: 胃潰瘍, 十二指腸潰瘍, 胃 MALT リンパ腫, 特発性血小板減少性紫斑病, 早期胃癌に対する内視鏡的治療後胃, ヘリコバクター・ピロリ感染胃炎 <b>【用】</b> (内) ① 1 日 1 回 10mg, 病状により 1 日 1 回 20mg. 胃潰瘍, 吻合部潰瘍では 8 週間まで, 十二指腸潰瘍では 6 週間まで. ② 〈治療〉 1 日 1 回 10mg, 病状により 1 日 1 回 20mg. 8 週間まで. プロトンポンプインヒビターによる治療で効果不十分な場合, 1 回 10mg 又は 1 回 20mg を 1 日 2 回, さらに 8 週間投与可. 1 回 20mg 1 日 2 回投与は重度の粘膜傷害を有する場合に限る. 〈維持療法〉 再発・再燃を繰り返す逆流性食道炎の維持療法においては 1 日 1 回 10mg. プロトンポンプインヒビターによる治療で効果不十分な逆流性食道炎の維持療法においては, 1 回 10mg を 1 日 2 回投与できる. ③ 1 日 1 回 10mg. 4 週間まで. ④ 1 回 5mg を 1 日 1 回, 効果不十分な場合は 1 回 10mg を 1 日 1 回. ⑤ ラベプラゾールナトリウムとして 1 回 10mg, アモキシシリン水和物として 1 回 750mg 及びクラリスロマイシンとして 1 回 200mg の 3 剤を同時に 1 日 2 回, 7 日間. クラリスロマイシンは, 1 回 400mg 1 日 2 回を上限とする. プロトンポンプインヒビター, アモキシシリン水和物及びクラリスロマイシンの 3 剤投与によるヘリコバクター・ピロリの除菌治療が不成功の場合は, ラベプラゾールナトリウムとして 1 回 10mg, アモキシシリン水和物として 1 回 750mg 及びメトロニダゾールとして 1 回 250mg の 3 剤を同時に 1 日 2 回, 7 日間
ランソプラゾール <b>タケプロン静注用 30mg</b> Takepron (武田) 30mg/V <b>【薬価】</b> 500.00 円 / 瓶	<b>【効】</b> 経口投与不可能な次記の疾患: 出血を伴う胃潰瘍, 十二指腸潰瘍, 急性ストレス潰瘍及び急性胃粘膜病変 <b>【用】</b> (注) 1 回 30mg を, 生理食塩液又は 5% ブドウ糖注射液に混合して 1 日 2 回点滴静注, あるいは生理食塩液又は 5% ブドウ糖注射液 20mL に溶解して 1 日 2 回緩徐に静注

23. 消化器官用薬

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
<p>ランソプラゾール <b>タケプロン OD 錠 15 (院外)</b> Takepron OD (武田) 15mg/T 【薬価】 33.10 円 /T</p>	<p>【効】 ①胃潰瘍，十二指腸潰瘍，吻合部潰瘍，Zollinger-Ellison 症候群。②逆流性食道炎。③次記におけるヘリコバクター・ピロリの除菌の補助：胃潰瘍又は十二指腸潰瘍，胃 MALT リンパ腫，特発性血小板減少性紫斑病，早期胃癌に対する内視鏡的治療後胃，ヘリコバクター・ピロリ感染胃炎。④非びらん性胃食道逆流症 (OD 錠 15 のみ)。⑤低用量アスピリン投与時における胃潰瘍又は十二指腸潰瘍の再発抑制 (OD 錠 15 のみ)。⑥非ステロイド性抗炎症薬投与時における胃潰瘍又は十二指腸潰瘍の再発抑制の場合 (OD 錠 15 のみ)</p> <p>【用】 (内) ① 1 日 1 回 30mg。胃潰瘍，吻合部潰瘍では 8 週間まで，十二指腸潰瘍では 6 週間まで。② 1 日 1 回 30mg を 8 週間まで。再発・再燃を繰り返す逆流性食道炎の維持療法においては 1 日 1 回 15mg，効果不十分な場合 1 日 1 回 30mg 投与できる。③ ランソプラゾール 1 回 30mg，アモキシシリン水和物 1 回 750mg 及びクラリスロマイシン 1 回 200mg の 3 剤を同時に 1 日 2 回，7 日間投与。クラリスロマイシンは必要に応じて 1 回 400mg 1 日 2 回まで。プロトンポンプインヒビター，アモキシシリン水和物及びクラリスロマイシンの 3 剤投与によるヘリコバクター・ピロリの除菌治療が不成功の場合は，これに代わる治療として，ランソプラゾール 1 回 30mg，アモキシシリン水和物 1 回 750mg 及びメトロニダゾール 1 回 250mg の 3 剤を同時に 1 日 2 回，7 日間投与。④ 1 日 1 回 15mg を 4 週間まで。⑤⑥ 1 日 1 回 15mg</p>
<p>ランソプラゾール <b>ランソプラゾール OD 錠 15mg 「武田テバ」</b> Lansoprazole OD (武田テバ) 15mg/T 【薬価】 14.20 円 /T 【先発品】 タケプロン OD 錠 15</p>	<p>【効】 ①胃潰瘍，十二指腸潰瘍，吻合部潰瘍，Zollinger-Ellison 症候群。②逆流性食道炎。③非びらん性胃食道逆流症。④低用量アスピリン投与時における胃潰瘍又は十二指腸潰瘍の再発抑制。⑤非ステロイド性抗炎症薬投与時における胃潰瘍又は十二指腸潰瘍の再発抑制。⑥次記におけるヘリコバクター・ピロリの除菌の補助：胃潰瘍，十二指腸潰瘍，胃 MALT リンパ腫，特発性血小板減少性紫斑病，早期胃癌に対する内視鏡的治療後胃，ヘリコバクター・ピロリ感染胃炎</p> <p>【用】 (内) ① 1 日 1 回 30mg。胃潰瘍，吻合部潰瘍では 8 週間まで，十二指腸潰瘍では 6 週間まで。② 1 日 1 回 30mg を 8 週間まで。再発・再燃を繰り返す逆流性食道炎の維持療法においては 1 日 1 回 15mg，効果不十分な場合 1 日 1 回 30mg 投与できる。③ 1 日 1 回 15mg。4 週間まで。④⑤ 1 日 1 回 15mg。⑥ ランソプラゾール 1 回 30mg，アモキシシリン水和物 1 回 750mg 及びクラリスロマイシン 1 回 200mg の 3 剤を同時に 1 日 2 回，7 日間投与。クラリスロマイシンは必要に応じて増量可。1 回 400mg 1 日 2 回まで。プロトンポンプインヒビター，アモキシシリン水和物及びクラリスロマイシンの 3 剤投与によるヘリコバクター・ピロリの除菌治療が不成功の場合は，これに代わる治療として，ランソプラゾール 1 回 30mg，アモキシシリン水和物 1 回 750mg 及びメトロニダゾール 1 回 250mg の 3 剤を同時に 1 日 2 回，7 日間投与</p>
<p>レバミピド <b>レバミピド錠 100mg 「オーツカ」</b> Rebamipide (大塚) 100mg/T 【薬価】 10.10 円 /T</p>	<p>【効】 ①胃潰瘍。②次記疾患の胃粘膜病変 (びらん，出血，発赤，浮腫) の改善：急性胃炎，慢性胃炎の急性増悪期</p> <p>【用】 (内) ① 1 回 100mg を 1 日 3 回，朝，夕及び就寝前。② 1 回 100mg を 1 日 3 回</p>
<p><b>マーズレン S 配合顆粒</b> Marzulene S (EA) 顆粒 【薬価】 11.40 円 /g 1g 中： アズレンスルホン酸ナトリウム水和物 (水溶性アズレン) 3mg L-グルタミン 990mg</p>	<p>【効】 次記疾患における自覚症状及び他覚所見の改善：胃潰瘍，十二指腸潰瘍，胃炎</p> <p>【用】 (内) 1 日 1.5～2.0g を 3～4 回に分割</p>

233. 健胃消化剤

2331. 消化酵素製剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
<p>パンクレアチン <b>パンクレアチン「ヨシダ」</b> Pancreatin (吉田) 末 【薬価】 9.10 円 /g</p>	<p>【効】 消化異常症状の改善</p> <p>【用】 (内) 1 回 1g 1 日 3 回食後</p>



商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
パンクレリパーゼ <u>リパクレオン顆粒 300mg分包</u> Lipacreon (EA) 顆粒 300mg/包 <b>【薬価】</b> 59.80 円 / 包	<b>【効】</b> 膵外分泌機能不全における膵消化酵素の補充 <b>【用】</b> (内) 1回 600mgを1日3回, 食直後

## 2335. 酸類製剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
希塩酸 <u>希塩酸「コザカイ・M」</u> Dilute hydrochloric acid (吉田) 9.5～10.5w/v% <b>【薬価】</b> 0.90 円 / mL	<b>【効】</b> 低・無酸症における消化異常症状の改善 <b>【用】</b> (内) 1日量 0.5～1.0mLを約200mLの水にうすめるか、又はリモナーデ剤として1～数回に分割

## 2339. その他の健胃消化剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
β-ガラクトシダーゼ (ペニシリウム) <u>ミルラクト細粒 50% (院外)</u> Millact (高田) 0.5g/包 <b>【薬価】</b> 56.60 円 / g	<b>【効】</b> ①乳児の乳糖不耐により生じる消化不良の改善：一次性乳糖不耐症、二次性乳糖不耐症 (単一症候性下痢症、急性消化不良症、感冒性下痢症、白色便性下痢症、慢性下痢症、未熟児・新生児の下痢). ②経管栄養食、経口流動食等摂取時の乳糖不耐により生じる下痢等の改善 <b>【用】</b> (内) ① 1回 0.125～0.25g (本剤として 0.25～0.5g) を少量の水又はお湯 (50℃以上にならないこと) で溶解し、哺乳時に. ② 摂取乳糖量 10g に対して 0.5g (本剤として 1g) を食餌と共に
<u>S・M 配合散</u> SM (アルフレッサ) 末 <b>【薬価】</b> 6.30 円 / g 1.3g 中： タカジアスターゼ 100mg メタケイ酸アルミン酸マグネシウム 400mg 炭酸水素ナトリウム 300mg 沈降炭酸カルシウム 200mg チョウジ末 10mg ウイキョウ末 20mg ケイヒ末 74.5mg ショウキョウ末 24.5mg サンショウ末 1mg オウレン末 50mg カンゾウ末 118mg	<b>【効】</b> 次の消化器症状の改善：食欲不振、胃部不快感、胃もたれ、嘔気・嘔吐 <b>【用】</b> (内) 1回量として、次の用量を1日3回、毎食後に水又は温湯で、成人：約1.3g、7～14歳：成人の1/2量、4～6歳：成人の1/3量、2～3歳：成人の1/6量
<u>ベリチーム配合顆粒</u> Berizym (共和) 顆粒 <b>【薬価】</b> 14.60 円 / g 1g 中： 腸溶性部分： 濃厚膵臓性消化酵素 312.5mg 胃溶性部分： アスペルギルス産生消化酵素 75mg 細菌性脂肪分解酵素 62.5mg 繊維素分解酵素 37.5mg	<b>【効】</b> 消化異常症状の改善 <b>【用】</b> (内) 1回 0.4～1gを1日3回食後

23. 消化器官用薬

234. 制酸剤

2343. アルミニウム化合物製剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
天然ケイ酸アルミニウム <b>アドソルビン原末</b> Adsorbin (アルフレッサ) 末 【薬価】0.79円/g	【効】下痢症 【用】(内) 1日3～10gを3～4回に分割

2344. 無機塩製剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
酸化マグネシウム ⑥ <b>マグミット細粒 83%</b> Magmitt (協和化学) 500g (0.2g, 1.2g) 【薬価】9.10円/g ⑥ <b>マグミット錠 250mg</b> Magmitt (日本新薬) 250mg/T 【薬価】5.70円/T ⑥ <b>マグミット錠 330mg</b> Magmitt (日本新薬) 330mg/T 【薬価】5.70円/T ⑥ <b>マグミット錠 500mg</b> Magmitt (日本新薬) 500mg/T 【薬価】5.70円/T	【効】①次記疾患における制酸作用と症状の改善：胃・十二指腸潰瘍，胃炎（急・慢性胃炎，薬剤性胃炎を含む），上部消化管機能異常（神経性食思不振，いわゆる胃下垂症，胃酸過多症を含む）．②便秘症．③尿路シュウ酸カルシウム結石の発症予防 【用】(内)①1日0.5～1.0gを数回に分割．②1日2gを食前又は食後の3回に分割，又は就寝前に1回．③1日0.2～0.6gを多量の水とともに
炭酸水素ナトリウム <b>炭酸水素ナトリウム「ケンエー」</b> Sodium bicarbonate (健栄) 結晶 【薬価】0.73円/g ⑥ <b>炭酸水素ナトリウム錠 500mg</b> 「VTRS」 Sodium bicarbonate (ヴィアトリス) 500mg/T 【薬価】5.70円/T	【効】①次の疾患における制酸作用と症状の改善：胃・十二指腸潰瘍，胃炎（急・慢性胃炎，薬剤性胃炎を含む），上部消化管機能異常（神経性食思不振，いわゆる胃下垂症，胃酸過多症を含む）．アシドーシスの改善，尿酸排泄の促進と痛風発作の予防．②含嗽・吸入：上気道炎の補助療法（粘液溶解） 【用】①(内) 1日3～5gを数回に分割．②（含嗽・吸入）1回1～2%液100mLを1日数回

235. 下剤，浣腸剤

2354. 植物性製剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
センナエキス <b>アジャストAコーワ錠 40mg</b> Adjust A (興和) 40mg/T 【薬価】5.90円/T	【効】便秘症 【用】(内) 1回80mg就寝前．高度の便秘には1回160～240mgを頓用，連用の場合には1回40～80mg毎食後．小児（6～12歳）：1回40mg就寝前

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
センノシド <u>プルゼニド錠 12mg (院外)</u> Pursennid (田辺三菱) 12mg/T <b>【薬価】</b> 5.70 円 /T <u>後センノシド錠 12mg 「サワイ」</u> Sennoside (沢井) 12mg/T <b>【薬価】</b> 5.10 円 /T <b>【先発品】</b> プルゼニド錠 12mg	<b>【効】</b> 便秘症 <b>【用】</b> (内) 1日1回12～24mg就寝前, 高度の便秘には1回48mgまで

## 2357. グリセリン製剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
グリセリン <u>グリセリン浣腸「オヲタ」60</u> Glycerin enema (日医工) 50% 60mL/ 個 <b>【薬価】</b> 107.70 円 / 個 <u>グリセリン浣腸「オヲタ」120</u> Glycerin enema (日医工) 50% 120mL/ 個 <b>【薬価】</b> 140.60 円 / 個	<b>【効】</b> 便秘, 腸疾患時の排便 <b>【用】</b> (外) 1回1個を直腸内に注入
グリセリン <u>グリセリン「マルイシ」</u> Glycerin (丸石) 500mL/ 瓶 <b>【薬価】</b> 1.31 円 /mL <u>グリセリン「ヨシダ」</u> Glycerin (吉田) 5mLx2 <b>【薬価】</b> 1.31 円 /mL	<b>【効】</b> 浣腸液の調剤に, また, 溶剤, 軟膏基剤, 湿潤・粘滑剤として調剤に用いる

## 2359. その他の下剤, 浣腸剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
エロピキシバット水和物 <u>グーフイス錠 5mg</u> Goofice (持田) 5mg/T <b>【薬価】</b> 89.20 円 /T	<b>【効】</b> 慢性便秘症 (器質疾患による便秘を除く) <b>【用】</b> (内) 10mgを1日1回食前, 最高用量1日15mgまで
ナルデメジントシル酸塩 <u>スインプロイク錠 0.2mg</u> Symproic (塩野義) 0.2mg/T <b>【薬価】</b> 277.10 円 /T	<b>【効】</b> オピオイド誘発性便秘症 <b>【用】</b> (内) 0.2mgを1日1回
ピコスルファートナトリウム水和物 <u>ピコスルファートナトリウム内用液 0.75% 「イワキ」</u> Sodium picosulfate (岩城) 0.75%10mL/ 本 <b>【薬価】</b> 7.80 円 /mL <b>【先発品】</b> ラキソベロン内用液 0.75%	<b>【効】</b> ①各種便秘症. ②術後排便補助. ③造影剤 (硫酸バリウム) 投与後の排便促進. ④手術前における腸管内容物の排除. ⑤大腸検査 (X線・内視鏡) 前処置における腸管内容物の排除 <b>【用】</b> (内) ①1日1回0.67～1.0mL (10～15滴). 小児:1日1回, 次の基準で投与: 年齢7か月未満0.13mL (2滴), 7か月～1歳未満0.20mL (3滴), 1～3歳0.40mL (6滴), 4～6歳0.46mL (7滴), 7～14歳0.67mL (10滴). ②1日1回0.67～1.0mL (10～15滴). ③0.40～1.0mL (6～15滴). ④0.93mL (14滴). ⑤検査予定時間10～15時間前に20mL

## 23. 消化器官用薬

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
<p>ピコスルファートナトリウム水和物 <b>ラキソベロン錠 2.5mg (院外)</b> Laxoberon (帝人) 2.5mg/T 【薬価】6.10円/T ②ピコスルファートNa錠 2.5mg 「サワイ」 Sodium picosulfate (沢井) 2.5mg/T 【薬価】5.90円/T 【先発品】ラキソベロン錠 2.5mg</p>	<p>【効】①各種便秘症. ②術後排便補助. ③造影剤(硫酸バリウム)投与後の排便促進 【用】(内) ①1日1回5~7.5mg. 7~15歳の小児:1日1回5mg. ②③1日1回5~7.5mg</p>
<p>ピサコジル <b>テレミンソフト坐薬 2mg</b> Teleminsoft (EA) 2mg/個 【薬価】19.70円/個</p>	<p>【効】①便秘症. ②消化管検査時又は手術前後における腸管内容物の排除 【用】(外) 通常1回, 乳幼児は2mgを, 1日1~2回肛門内に挿入</p>
<p>ピサコジル <b>テレミンソフト坐薬 10mg (院外)</b> Teleminsoft (EA) 10mg/個 【薬価】20.30円/個</p>	<p>【効】①便秘症. ②消化管検査時又は手術前後における腸管内容物の排除 【用】(外) 1回10mgを1日1~2回肛門内に挿入</p>
<p>ルビプロストン <b>アミティーザカプセル 24μg</b> Amitiza (マイラン EPD) 24μg/cap 【薬価】105.00円/cap</p>	<p>【効】慢性便秘症(器質的疾患による便秘を除く) 【用】(内) 1回24μgを1日2回, 朝食後及び夕食後</p>
<p><b>アローゼン顆粒</b> Alosenn (ポーラ) 0.5g/包 【薬価】6.50円/g 1g中: センナ 577.9mg センナジツ 385.3mg</p>	<p>【効】①便秘(痙攣性便秘は除く). ②駆虫剤投与後の下剤 【用】(内) 1回0.5~1.0gを1日1~2回</p>
<p><b>新レシカルボン坐剤</b> New leccarbon (ゼリア) 1個 【薬価】67.90円/個 1個(2.6g)中: 炭酸水素ナトリウム 0.500g 無水リン酸二水素ナトリウム 0.680g</p>	<p>【効】便秘症 【用】(外) 1~2個を出来るだけ肛門内深く挿入. 重症の場合には1日2~3個を数日間続けて挿入</p>
<p><b>モビコール配合内用剤 LD</b> Movicol (持田) 6.8523g/包 【薬価】70.50円/包 1包(6.8523g)中: マクロゴール4000 6.5625g 塩化ナトリウム 0.1754g 炭酸水素ナトリウム 0.0893g 塩化カリウム 0.0251g</p>	<p>【効】慢性便秘症(器質的疾患による便秘を除く) 【用】(内) 水で溶解して経口投与. 2歳以上7歳未満の幼児:初回用量としてLD1包を1日1回. 以降, 症状に応じて1日1~3回, 最大投与量は1日量としてLD4包又はHD2包まで(1回量としてLD2包又はHD1包まで). 増量は2日以上の間隔をあけて行い, 増量幅は1日量としてLD1包まで. 7歳以上12歳未満の小児:初回用量としてLD2包又はHD1包を1日1回. 以降, 症状に応じて1日1~3回, 最大投与量は1日量としてLD4包又はHD2包まで(1回量としてLD2包又はHD1包まで). 増量は2日以上の間隔をあけて行い, 増量幅は1日量としてLD1包まで. 成人及び12歳以上の小児:初回用量としてLD2包又はHD1包を1日1回. 以降, 症状に応じて1日1~3回, 最大投与量は1日量としてLD6包又はHD3包まで(1回量としてLD4包又はHD2包まで). 増量は2日以上の間隔をあけて行い, 増量幅は1日量としてLD2包又はHD1包まで</p>

## 236. 利胆剤

## 2362. 胆汁酸製剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
ウルソデオキシコール酸 <b>ウルソ錠 50mg</b> Urso (田辺三菱) 50mg/T <b>【薬価】</b> 9.00 円 /T <b>ウルソ錠 100mg (院外)</b> Urso (田辺三菱) 100mg/T <b>【薬価】</b> 10.10 円 /T <b>②ウルソデオキシコール酸錠 100mg 「サワイ」</b> Ursodeoxycholic acid (沢井) 100mg/T <b>【薬価】</b> 6.60 円 /T <b>【先発品】</b> ウルソ錠 100mg	<b>【効】</b> ①次記疾患における利胆：胆道（胆管・胆嚢）系疾患及び胆汁うっ滞を伴う肝疾患. ②慢性肝疾患における肝機能の改善. ③次記疾患における消化不良：小腸切除後遺症, 炎症性小腸疾患. ④外殻石灰化を認めないコレステロール系胆石の溶解. ⑤原発性胆汁性肝硬変における肝機能の改善. ⑥C型慢性肝疾患における肝機能の改善 <b>【用】 (内)</b> ①②③ 1回 50mgを1日3回. ④ 1日 600mgを3回に分割. ⑤⑥ 1日 600mgを3回に分割. 1日 900mgまで

## 239. その他の消化器官用薬

## 2391. 鎮吐剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
アプレピタント <b>②アプレピタントカプセルセット 「サワイ」</b> Aprepitant (沢井) セット <b>【薬価】</b> 2,951.70 円 / セット <b>【先発品】</b> イメンドカプセルセット <b>②アプレピタントカプセル 80mg 「サワイ」</b> Aprepitant (沢井) 80mg/C <b>【薬価】</b> 836.70 円 /cap <b>【先発品】</b> イメンドカプセル 80mg <b>②アプレピタントカプセル 125mg 「サワイ」</b> Aprepitant (沢井) 125mg/C <b>【薬価】</b> 1,278.30 円 /cap <b>【先発品】</b> イメンドカプセル 125mg	<b>【効】</b> 抗悪性腫瘍剤（シスプラチン等）投与に伴う消化器症状（悪心、嘔吐）（遅発期を含む） <b>【用】 (内)</b> 他の制吐剤との併用において、成人及び12歳以上の小児には抗悪性腫瘍剤投与1日目は125mg、2日目以降は80mgを1日1回
オンダンセトロン塩酸塩水和物 <b>②オンダンセトロン注 4mgシリンジ 「マルイシ」</b> Ondansetron (丸石) 4mg/筒 <b>【薬価】</b> 3,381.00 円 / 筒	<b>【効】</b> ①抗悪性腫瘍剤（シスプラチン等）投与に伴う消化器症状（悪心、嘔吐）. ②術後の消化器症状（悪心、嘔吐） <b>【用】 (注)</b> ① 1回 4mg, 1日 1回緩徐に静注. 同用量を追加できる. 小児: 1回 2.5mg/m <sup>2</sup> , 1日 1回緩徐に静注. 同用量を追加できる. ② 1回 4mgを緩徐に静注. 小児: 1回 0.05 ~ 0.1mg/kg (最大 4mg) を緩徐に静注

## 23. 消化器官用薬

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
グラニセトロン塩酸塩 <u>②</u> <a href="#">② グラニセトロン静注液 3mg 「サワイ」</a> ㊞ Granisetron (沢井) 3mg3mL/A <b>【薬価】</b> 709.00 円 / A <b>【先発品】</b> カイトリル注 3mg	<b>【効】</b> ①抗悪性腫瘍剤（シスプラチン等）投与に伴う消化器症状（悪心、嘔吐）、②放射線照射に伴う消化器症状（悪心、嘔吐）、③術後の消化器症状（悪心、嘔吐） <b>【用】</b> (注) ① 40μg/kgを1日1回静注又は点滴静注、40μg/kgを1回追加できる、小児：40μg/kgを1日1回点滴静注、40μg/kgを1回追加できる、② 1回40μg/kgを点滴静注、1日2回まで、③ 1回1mgを静注又は点滴静注、1日3mgまで
グラニセトロン塩酸塩 <u>②</u> <a href="#">② グラニセトロン内服ゼリー 2mg 「ケミファ」</a> ㊞ Granisetron (日本ケミファ) 2mg/包 <b>【薬価】</b> 588.20 円 / 包	<b>【効】</b> 抗悪性腫瘍剤（シスプラチン等）投与及び放射線照射に伴う消化器症状（悪心、嘔吐） <b>【用】</b> (内) 1回2mgを1日1回
パロノセトロン塩酸塩 <u>②</u> <a href="#">② パロノセトロン静注 0.75mg /5mL 「タイホウ」</a> ㊞ Palonosetron (大鵬) 0.75mg/瓶 <b>【薬価】</b> 4,926.00 円 / 瓶 <b>【先発品】</b> アロキシン静注 0.75mg	<b>【効】</b> 抗悪性腫瘍剤（シスプラチン等）投与に伴う消化器症状（悪心、嘔吐）（遅発期を含む） <b>【用】</b> (注) 0.75mgを1日1回静注又は点滴静注
ホスネツピタント塩化物塩酸塩 <u>②</u> <a href="#">② アロカリス点滴静注 235mg</a> ㊞ Arokaris (大鵬) 235mg10mL/瓶 <b>【薬価】</b> 11,276.00 円 / 瓶	<b>【効】</b> 抗悪性腫瘍剤（シスプラチン等）投与に伴う消化器症状（悪心、嘔吐）（遅発期を含む） <b>【用】</b> (注) 他の制吐剤との併用において、235mgを抗悪性腫瘍剤投与1日目に1回、点滴静注

## 2399. 他に分類されない消化器官用薬

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
アコチアミド塩酸塩水和物 <u>②</u> <a href="#">② アコファイド錠 100mg</a> Acofide (アステラス) 100mg/T <b>【薬価】</b> 34.40 円 / T	<b>【効】</b> 機能的ディスペプシアにおける食後膨満感、上腹部膨満感、早期満腹感 <b>【用】</b> (内) 1回100mgを1日3回、食前
イトプリド塩酸塩 <u>②</u> <a href="#">② ガナトン錠 50mg (院外)</a> Ganaton (アステラス) 50mg/T <b>【薬価】</b> 11.40 円 / T	<b>【効】</b> 慢性胃炎における消化器症状（腹部膨満感、上腹部痛、食欲不振、胸やけ、悪心、嘔吐） <b>【用】</b> (内) 1日150mgを3回に分割、食前、年齢、症状により適宜減量



商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
<p>インフリキシマブ(遺伝子組換え) <b>レミケード点滴静注用 100</b> ⓂⓈ Remicade (田辺三菱) 100mg/V 【薬価】60,233.00円/瓶</p>	<p>【効】既存治療で効果不十分な次記①～④の疾患：①関節リウマチ（関節の構造的損傷の防止を含む）、②ベーチェット病による難治性網膜ぶどう膜炎、③尋常性乾癬、関節症性乾癬、膿疱性乾癬、乾癬性紅皮症、④強直性脊椎炎、⑤腸管型ベーチェット病、神経型ベーチェット病、血管型ベーチェット病、⑥川崎病の急性期、⑦次のいずれかの状態を示すクローン病の治療及び維持療法（既存治療で効果不十分な場合に限る）：中等度から重度の活動期にある患者、外瘻を有する患者、⑧中等症から重症の潰瘍性大腸炎の治療（既存治療で効果不十分な場合に限る）</p> <p>【用】（注）① 3mg/kgを1回量とし点滴静注。初回投与後、2週、6週に投与し、以後8週間の間隔で、6週の投与以後、効果不十分又は効果が減弱した場合には、投与量の増量や投与間隔の短縮が可能である。これらの投与量の増量や投与間隔の短縮は段階的に行う。1回の体重1kg当たりの投与量の上限は、8週間の間隔であれば10mg、投与間隔を短縮した場合であれば6mg。最短の投与間隔は4週間。メトレキサート製剤による治療に併用して用いる。1.2ミクロン以下のメンブランフィルターを用いたインラインフィルターを通して投与。②⑧ 5mg/kgを1回量とし点滴静注。初回投与後、2週、6週に投与し、以後8週間の間隔で、1.2ミクロン以下のメンブランフィルターを用いたインラインフィルターを通して投与。③ 5mg/kgを1回量とし点滴静注。初回投与後、2週、6週に投与し、以後8週間の間隔で、6週の投与以後、効果不十分又は減弱した場合は、増量や間隔の短縮が可能である。増量や間隔の短縮は段階的に行う。1回の体重1kg当たりの上限は、8週間の間隔で10mg、間隔を短縮した場合であれば6mg。最短の間隔は4週間。1.2ミクロン以下のメンブランフィルターを用いたインラインフィルターを通して投与。④ 5mg/kgを1回量とし点滴静注。初回投与後、2週、6週に投与し、以後6～8週間の間隔で、1.2ミクロン以下のメンブランフィルターを用いたインラインフィルターを通して投与。⑤ 5mg/kgを1回量とし点滴静注。初回投与後、2週、6週に投与し、以後8週間の間隔で、6週の投与以後、効果不十分又は効果が減弱した場合には、10mg/kgを1回量とする。1.2ミクロン以下のメンブランフィルターを用いたインラインフィルターを通して投与。⑥ 5mg/kgを単回点滴静注。1.2ミクロン以下のメンブランフィルターを用いたインラインフィルターを通して投与。⑦ 5mg/kgを1回量とし点滴静注。初回投与後、2週、6週に投与し、以後8週間の間隔で、6週の投与以後、効果が減弱した場合には、投与量は10mg/kgを1回量とすることができる。投与間隔は5mg/kgを1回量とし、最短4週間の間隔で投与できる。1.2ミクロン以下のメンブランフィルターを用いたインラインフィルターを通して投与</p>
<p>塩酸メトクロプラミド <b>プリンペランシロップ 0.1%</b> Primperan (アステラス) 1mg/mL 【薬価】2.59円/mL</p>	<p>【効】①次の場合における消化器機能異常（悪心・嘔吐・食欲不振・腹部膨満感）：胃炎、胃・十二指腸潰瘍、胆嚢・胆道疾患、腎炎、尿毒症、乳幼児嘔吐、薬剤（制癌剤・抗生物質・抗結核剤・麻酔剤）投与時、胃内・気管内挿管時、放射線照射時、開腹術後。② X線検査時のバリウムの通過促進</p> <p>【用】（内）1日7.67～23.04mg（塩酸メトクロプラミドとして10～30mg、シロップ：10～30mL）を2～3回に分割、食前。小児：1日0.38～0.53mg/kg（塩酸メトクロプラミドとして0.5～0.7mg/kg、シロップ：0.5～0.7mL/kg）を2～3回に分割、食前</p>
<p>塩酸メトクロプラミド <b>プリンペラン注射液 10mg</b> Primperan (アステラス) 10mg（塩酸メトクロプラミド）（メトクロプラミドとして7.67mg） 2mL/A 【薬価】58.00円/A</p>	<p>【効】①次の場合における消化器機能異常（悪心・嘔吐・食欲不振・腹部膨満感）：胃炎、胃・十二指腸潰瘍、胆嚢・胆道疾患、腎炎、尿毒症、乳幼児嘔吐、薬剤（制癌剤・抗生物質・抗結核剤・麻酔剤）投与時、胃内・気管内挿管時、放射線照射時、開腹術後。② X線検査時のバリウムの通過促進</p> <p>【用】（注）1回7.67mg（塩酸メトクロプラミドとして10mg、注射液1管）を1日1～2回筋注又は静注</p>
<p>カロテグラストメチル <b>カログラ錠 120mg</b> Ⓜ Carogra (キッセイ) 120mg/T 【薬価】200.00円/T</p>	<p>【効】中等症の潰瘍性大腸炎（5-アミノサリチル酸製剤による治療で効果不十分な場合に限る）</p> <p>【用】（内）1回960mgを1日3回食後</p>

## 23. 消化器官用薬

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
セビメリン塩酸塩水和物 <b>サリグレンカプセル 30mg (院外)</b> Saligren (日本化薬) 30mg/cap 【薬価】 77.50 円 /cap	【効】 シェーグレン症候群患者の口腔乾燥症状の改善 【用】 (内) 1回 30mgを 1日 3回, 食後
デキサメタゾン <b>④デキサメタゾン口腔用軟膏 0.1% 「NK」</b> Dexamethasone (日本化薬) 1mg/g 【薬価】 41.50 円 /g 【先発品】 アфтаゾロン口腔用軟膏 0.1%	【効】 びらん又は潰瘍を伴う難治性口内炎又は舌炎 【用】 (外) 適量を 1日 1～数回患部に塗布
ドミフェン臭化物 <b>オラドールトローチ 0.5mg</b> Oradol (テバ) 0.5mg/T 【薬価】 5.90 円 /T	【効】 咽頭炎, 扁桃炎, 口内炎, 抜歯創を含む口腔創傷の感染予防 【用】 (外) 1回 0.5mgを 1日 3～6回, 口中で徐々に溶解
トリアムシノロンアセトニド <b>アフタッチ口腔用貼付剤 25μg</b> Aftach (アルフレッサ) 25μg/T 【薬価】 29.60 円 /T	【効】 アフタ性口内炎 【用】 (外) 1患部に 1回 0.025mg (1錠) ずつを, 1日 1～2回, 白色面を患部粘膜に付着させて用いる
トリアムシノロンアセトニド <b>④オルテクサー口腔用軟膏 0.1% (院外)</b> Ortexer (日本ジェネリック) 5g/本 【薬価】 63.30 円 /g	【効】 慢性剥離性歯肉炎, びらん又は潰瘍を伴う難治性口内炎及び舌炎 【用】 (外) 適量を 1日 1～数回患部に塗布
トリメブチンマレイン酸塩 <b>④トリメブチンマレイン酸塩錠 100mg 「サワイ」</b> Trimebutine maleate (沢井) 100mg/T 【薬価】 5.90 円 /T 【先発品】 セレキノン錠 100mg	【効】 ①慢性胃炎における消化器症状 (腹部疼痛, 悪心, あい気, 腹部膨満感), ②過敏性腸症候群 【用】 (内) ① 1日量 300mgを 3回に分割, ② 1日量 300～600mgを 3回に分割
ドンペリドン <b>ナウゼリン錠 10 (院外)</b> Nauzelin (協和キリン) 10mg/T 【薬価】 10.70 円 /T <b>④ドンペリドン錠 10mg 「日医工」</b> Domperidone (日医工) 10mg/T 【薬価】 5.90 円 /T 【先発品】 ナウゼリン錠 10	【効】 次の疾患及び薬剤投与時の消化器症状 (悪心, 嘔吐, 食欲不振, 腹部膨満, 上腹部不快感, 腹痛, 胸やけ, あい気): ①成人: 慢性胃炎, 胃下垂症, 胃切除後症候群, 抗悪性腫瘍剤又はレボドパ製剤投与時. ②小児: 周期性嘔吐症, 上気道感染症, 抗悪性腫瘍剤投与時 【用】 (内) ① 1回 10mg 1日 3回食前, レボドパ製剤投与時: 1回 5～10mg 1日 3回食前. ②小児: 1日 1.0～2.0mg/kgを 3回に分割し食前, 1日 30mgまで. 6歳以上: 1日最高 1.0mg/kgまで
ドンペリドン <b>ナウゼリン坐剤 10</b> Nauzelin (協和キリン) 10mg/個 【薬価】 41.40 円 /個	【効】 小児の次記疾患及び薬剤投与時の消化器症状 (悪心, 嘔吐, 食欲不振, 腹部膨満, 腹痛): ①周期性嘔吐症, 乳幼児下痢症, 上気道感染症. ②抗悪性腫瘍剤投与時 【用】 (外) 3歳未満: 1回 10mgを 1日 2～3回直腸内に. 3歳以上: 1回 30mgを 1日 2～3回直腸内に

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
ドンペリドン <b>ナウゼリン坐剤 60</b> Nauzelin (協和キリン) 60mg/個 <b>【薬価】</b> 93.70 円 / 個	<b>【効】</b> 次記疾患及び薬剤投与時の消化器症状（悪心，嘔吐，食欲不振，腹部膨満，上腹部不快感，胸やけ）：①胃・十二指腸手術後，②抗悪性腫瘍剤投与時 <b>【用】</b> (外) 1回60mgを1日2回直腸内に
ピロカルピン塩酸塩 <b>サラジェン錠 5mg (院外)</b> Salagen (キッセイ) 5mg/T <b>【薬価】</b> 77.60 円 / T	<b>【効】</b> ①頭頸部の放射線治療に伴う口腔乾燥症状の改善，②シェーグレン症候群患者の口腔乾燥症状の改善 <b>【用】</b> (内) 1回5mgを1日3回，食後
複方ヨード・グリセリン <b>複方ヨード・グリセリン「コザカイ・M」</b> Compound iodine glycerin (小堺) 500mL/本 <b>【薬価】</b> 1.92 円 / mL 100mL中： ヨウ素 1.2g 液状フェノール 0.5mL グリセリン 90mL	<b>【効】</b> 咽頭炎，喉頭炎，扁桃炎 <b>【用】</b> (外) 適量を患部に塗布
ブデソニド <b>ゼンタコートカプセル 3mg</b> Zentacort (マイラン EPD) 3mg/C <b>【薬価】</b> 202.60 円 / cap	<b>【効】</b> 軽症から中等症の活動期クローン病 <b>【用】</b> (内) 1日1回9mgを朝
ブデソニド <b>レクタブル 2mg注腸フォーム 14回</b> Rectabul (キッセイ) 30.8g/瓶 <b>【薬価】</b> 5,335.10 円 / 瓶	<b>【効】</b> 潰瘍性大腸炎（重症を除く） <b>【用】</b> (外) 1回1プッシュ（ブデソニドとして2mg），1日2回直腸内注入
ベドリズマブ（遺伝子組換え） <b>エンタイビオ点滴静注用 300mg</b> Entyvio for I.V. Infusion 300mg (武田) 300mg/瓶 <b>【薬価】</b> 279,573.00 円 / 瓶	<b>【効】</b> 中等症から重症の潰瘍性大腸炎の治療及び維持療法（既存治療で効果不十分な場合に限る），中等症から重症の活動期クローン病の治療及び維持療法（既存治療で効果不十分な場合に限る） <b>【用】</b> (注) 1回300mgを点滴静注．初回投与後，2週，6週に投与し，以降8週間隔で点滴静注
ポリカルボフィルカルシウム <b>コロネル錠 500mg</b> Colonel (アステラス) 500mg/T <b>【薬価】</b> 10.70 円 / T	<b>【効】</b> 過敏性腸症候群における便通異常（下痢，便秘）及び消化器症状 <b>【用】</b> (内) 1日量1.5～3.0gを3回に分割し，食後に水とともに
メサラジン <b>アサコール錠 400mg</b> Asacol (ゼリア) 400mg/T <b>【薬価】</b> 44.60 円 / T	<b>【効】</b> 潰瘍性大腸炎（重症を除く） <b>【用】</b> (内) 1日2,400mgを3回に分割し食後，寛解期には，必要に応じて1日1回2,400mg食後，活動期には，1日3,600mgを3回に分割し食後．患者の状態により適宜減量

## 23. 消化器官用薬

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
メサラジン <b>ペンタサ顆粒 94%</b> Pentasa 2000mg/包 (杏林) <b>【薬価】</b> 110.50 円 /g <b>ペンタサ錠 500mg</b> Pentasa 500mg/T (杏林) <b>【薬価】</b> 55.40 円 /T	<b>【効】</b> ①潰瘍性大腸炎（重症を除く）、②クローン病 <b>【用】</b> (内) ① 1日 1,500mgを3回に分割し食後、寛解期には、1日1回の投与可。1日 2,250mgまで。活動期には、1日 4,000mgを2回に分割投与可。小児：1日 30～60mg/kgを3回に分割し食後。1日 2,250mgまで。② 1日 1,500mg～3,000mgを3回に分割し食後。小児：1日 40～60mg/kgを3回に分割し食後
メサラジン <b>ペンタサ坐剤 1g</b> Pentasa 1g/個 (杏林) <b>【薬価】</b> 209.50 円 /個	<b>【効】</b> 潰瘍性大腸炎（重症を除く） <b>【用】</b> (外) 1日 1g（1個）を、直腸内挿入
メサラジン <b>ペンタサ注腸 1g</b> Pentasa 1g100mL/個 (杏林) <b>【薬価】</b> 393.50 円 /個	<b>【効】</b> 潰瘍性大腸炎（重症を除く） <b>【用】</b> (外) 1日 1g（1個）を、直腸内注入
メサラジン <b>リアルダ錠 1200mg</b> Lialda 1200mg/T (持田) <b>【薬価】</b> 166.60 円 /T	<b>【効】</b> 潰瘍性大腸炎（重症を除く） <b>【用】</b> (内) 1日 1回 2,400mgを食後。活動期は1日1回 4,800mgを食後、患者の状態により適宜減量
メトクロプラミド <b>プリンペラン錠 5 (院外)</b> Primperan 5mg/T (アステラス) <b>【薬価】</b> 6.50 円 /T	<b>【効】</b> ①次の場合における消化器機能異常（悪心・嘔吐・食欲不振・腹部膨満感）：胃炎、胃・十二指腸潰瘍、胆嚢・胆道疾患、腎炎、尿毒症、乳幼児嘔吐、薬剤（制癌剤・抗生物質・抗結核剤・麻酔剤）投与時、胃内・気管内挿管時、放射線照射時、開腹術後。② X線検査時のバリウムの通過促進 <b>【用】</b> (内) 1日 7.67～23.04mg（塩酸メトクロプラミドとして 10～30mg, 2～6錠）を2～3回に分割、食前
メトクロプラミド <b>⑥メトクロプラミド錠 5mg 「NIG」</b> Metoclopramide 5mg/T (武田) <b>【薬価】</b> 5.70 円 /T <b>【先発品】</b> プリンペラン錠 5	<b>【効】</b> ①次の場合における消化器機能異常（悪心・嘔吐・食欲不振・腹部膨満感）：胃炎、胃・十二指腸潰瘍、胆嚢・胆道疾患、腎炎、尿毒症、乳幼児嘔吐、薬剤（制癌剤・抗生物質・抗結核剤・麻酔剤）投与時、胃内・気管内挿管時、放射線照射時、開腹術後。② X線検査時のバリウムの通過促進 <b>【用】</b> (内) 1日 7.67～23.04mg（塩酸メトクロプラミドとして 10～30mg）を2～3回に分割、食前
モサプリドクエン酸塩水和物 <b>ガスモチン散 1%</b> Gasmotin 1%1g 分包 0.5g (大日本住友) <b>【薬価】</b> 23.70 円 /g	<b>【効】</b> ①慢性胃炎に伴う消化器症状（胸やけ、悪心・嘔吐）、②経口腸管洗浄剤によるバリウム注腸 X線造影検査前処置の補助 <b>【用】</b> (内) ① 1日 15mgを3回に分割、食前又は食後。②経口腸管洗浄剤の投与開始時に 20mgを経口腸管洗浄剤（約 180mL）で投与。経口腸管洗浄剤投与終了後、20mgを少量の水で投与
モサプリドクエン酸塩水和物 <b>⑥モサプリドクエン酸塩錠 5mg 「サンド」</b> Mosapride citrate hydrate 5mg/T (サンド) <b>【薬価】</b> 10.10 円 /T <b>【先発品】</b> ガスモチン錠 5mg	<b>【効】</b> ①慢性胃炎に伴う消化器症状（胸やけ、悪心・嘔吐）、②経口腸管洗浄剤によるバリウム注腸 X線造影検査前処置の補助 <b>【用】</b> (内) ① 1日 15mgを3回に分割、食前又は食後。②経口腸管洗浄剤の投与開始時に 20mgを経口腸管洗浄剤（約 180mL）で投与。また、経口腸管洗浄剤投与終了後、20mgを少量の水で投与

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
<p>ラモセトロン塩酸塩 <b>イリボー OD錠 2.5<math>\mu</math>g</b> Ⓜ Irribow OD (アステラス) 2.5<math>\mu</math>g/T 【薬価】85.70円/T <b>イリボー OD錠 5<math>\mu</math>g</b> Ⓜ Irribow OD (アステラス) 5<math>\mu</math>g/T 【薬価】140.20円/T</p>	<p>【効】下痢型過敏性腸症候群 【用】(内) 男性には5<math>\mu</math>gを1日1回, 1日10<math>\mu</math>gまで, 女性には2.5<math>\mu</math>gを1日1回, 1日は5<math>\mu</math>gまで</p>
<p>リナクロチド <b>リンゼス錠 0.25mg</b> Linzess (アステラス) 0.25mg/T 【薬価】73.40円/T</p>	<p>【効】①便秘型過敏性腸症候群, ②慢性便秘症(器質的疾患による便秘を除く) 【用】(内) 0.5mgを1日1回食前, 症状により0.25mgに減量</p>
<p><b>サリベートエアゾール</b> Saliveht (帝人) 50g/缶 【薬価】442.70円/個 1缶(50g)中: 塩化ナトリウム 42.2mg 塩化カリウム 60.0mg 塩化カルシウム水和物 7.3mg 塩化マグネシウム 2.6mg リン酸二カリウム 17.1mg</p>	<p>【効】次記疾患に対する諸症状の寛解, ①シェーグレン症候群による口腔乾燥症, ②頭頸部の放射線照射による唾液腺障害に基づく口腔乾燥症 【用】(外) 1回に1~2秒間口腔内に1日4~5回噴霧</p>

24. ホルモン剤 (抗ホルモン剤を含む.)

24. ホルモン剤 (抗ホルモン剤を含む.)

241. 脳下垂体ホルモン剤

2411. ACTH 製剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
テトラコサクトド酢酸塩 <u>コートロシン注射用 0.25mg</u> Cortrosyn (アルフレッサ) 0.25mg/V 【薬価】 1,363.00 円 / 瓶	【効】 副腎皮質機能検査 【用】 (注) 1 日 1 回添付溶解液に溶解し, 次記量を使用. 必要があれば連続 2 ~ 3 日行う. 筋注・静注 (ラピッド・テスト) には, 0.25mg を使用. 点滴静注には 0.25 ~ 0.5mg を 5% ブドウ糖注射液, 生理食塩液, 注射用蒸留水等に加え, 4 ~ 8 時間点滴静注

2413. 性腺刺激ホルモン製剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
コリオゴナドトロピンアルファ (遺伝子組換え) <u>オビドレル皮下注シリンジ 250μg</u> Ⓢ Ovidrel (メルクバイオ) 250μg / 瓶 【薬価】 2,906.00 円 / 筒	【効】 ①視床下部 - 下垂体機能障害に伴う無排卵又は希発排卵における排卵誘発及び黄体化. ②生殖補助医療における卵胞成熟及び黄体化 【用】 (注) 250μg を単回皮下注

2414. 脳下垂体後葉ホルモン製剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
バソプレシン <u>ピトレスイン注射液 20</u> Pitressin (第一三共) 20 単位 1mL/A 【薬価】 581.00 円 / A	【効】 ①下垂体性尿崩症. ②下垂体性又は腎性尿崩症の鑑別診断. ③腸内ガスの除去 (鼓腸, 胆嚢撮影の前処置, 腎盂撮影の前処置). ④食道静脈瘤出血の緊急処置 【用】 (注) ① 1 回 2 ~ 10 単位を 1 日 2 ~ 3 回皮下又は筋注. ② 5 ~ 10 単位を皮下又は筋注するか, 0.1 単位を静注し, その後尿量の減少が著しく, かつ尿比重が 1.010 以上にまで上昇すれば, バソプレシン反応性尿崩症が考えられる. ③ 5 ~ 10 単位を皮下又は筋注. ④ 20 単位を 5% ブドウ糖液など 100 ~ 200mL に混和し, 0.1 ~ 0.4 単位 / 分の注入速度で持続的に静注

2419. その他の脳下垂体ホルモン剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
デスマプレシン酢酸塩水和物 <u>ミニリンメルト OD 錠 25μg (院外)</u> Ⓢ Minirinmelt OD (キッセイ) 25μg/T 【薬価】 48.50 円 / T	【効】 男性における夜間多尿による夜間頻尿 【用】 (内) 1 日 1 回就寝前に 50μg
デスマプレシン酢酸塩水和物 <u>ミニリンメルト OD 錠 120μg (院外)</u> Ⓢ Minirinmelt OD (協和キリン) 120μg/T 【薬価】 147.20 円 / T	【効】 ①尿浸透圧あるいは尿比重の低下に伴う夜尿症. ②中枢性尿崩症 【用】 (内) ① 1 日 1 回就寝前に 120μg, 1 日 1 回就寝前に 240μg まで増量可. ② 1 回 60 ~ 120μg を 1 日 1 ~ 3 回. 飲水量, 尿量, 尿比重, 尿浸透圧により増減. 1 回投与量は 240μg までとし, 1 日投与量は 720μg まで

243. 甲状腺, 副甲状腺ホルモン剤

2431. 甲状腺ホルモン製剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
リオチロンナトリウム <u>5mcg チロナミン錠</u> Thyronamin (武田) 5μg/T 【薬価】 9.80 円 / T	【効】 粘液水腫, クレチン症, 甲状腺機能低下症 (原発性及び下垂体性), 慢性甲状腺炎, 甲状腺腫 【用】 (内) 初回量 1 日 5 ~ 25μg. 1 ~ 2 週間間隔で少しずつ増量. 維持量 1 日 25 ~ 75μg



商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
レボチロキシナトリウム水和物 <b>チラーヂンS散 0.01% (院外)</b> Ⓢ Thyradin S (あすか) 0.1mg/g 【薬価】59.10 円/g	【効】乳幼児甲状腺機能低下症 【用】(内) 乳幼児には1回10 $\mu$ g/kg (本剤100mg/kg)を1日1回、未熟児に対しては1回5 $\mu$ g/kg (本剤50mg/kg)から開始して8日目から1回10 $\mu$ g/kg (本剤100mg/kg)を1日1回
レボチロキシナトリウム水和物 <b>チラーヂンS錠 50<math>\mu</math>g</b> Ⓢ Thyradin S (あすか) 50 $\mu$ g/T 【薬価】9.80 円/T	【効】粘液水腫、クレチン病、甲状腺機能低下症 (原発性及び下垂体性)、甲状腺腫 【用】(内) 25～400 $\mu$ gを1日1回、開始量には25～100 $\mu$ g、維持量には100～400 $\mu$ gを投与することが多い

## 2432. 抗甲状腺ホルモン製剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
チアマゾール <b>メルカゾール錠 5mg</b> Mercazole (武田) 5mg/T 【薬価】9.80 円/T	【効】甲状腺機能亢進症 【用】(内) 初期量1日30mgを3～4回に分割。症状が重症のときは、1日40～60mgを使用。機能亢進症状がほぼ消失したなら、1～4週間ごとに漸減し、維持量1日5～10mgを1～2回に分割。小児：初期量5歳以上～10歳未満では1日10～20mg、10歳以上～15歳未満では1日20～30mgを2～4回に分割。機能亢進症状がほぼ消失したなら、1～4週間ごとに漸減し、維持量1日5～10mgを1～2回に分割。妊婦：初期量1日15～30mgを3～4回に分割。機能亢進症状がほぼ消失したなら、1～4週間ごとに漸減し、維持量1日5～10mgを1～2回に分割。正常妊娠時の甲状腺機能検査値を低下しないよう、2週間ごとに検査し、必要最低限量を投与
プロピルチオウラシル <b>プロパジール錠 50mg (院外)</b> Propacil (あすか) 50mg/T 【薬価】9.80 円/T	【効】甲状腺機能亢進症 【用】(内) 初期量1日300mgを3～4回に分割。症状が重症のときは1日400～600mgを使用。機能亢進症状がほぼ消失したなら1～4週間ごとに漸減し、維持量1日50～100mgを1～2回に分割。小児：初期量5歳以上～10歳未満では1日100～200mg、10歳以上～15歳未満では、1日200～300mgを2～4回に分割。機能亢進症状がほぼ消失したなら、1～4週間ごとに漸減し、維持量1日50～100mgを1～2回に分割。妊婦に対しては、初期量1日150～300mgを3～4回に分割。機能亢進症状がほぼ消失したなら、1～4週間ごとに漸減し、維持量1日50～100mgを1～2回に分割。正常妊娠時の甲状腺機能検査値を低下しないよう、2週間ごとに検査し、必要最低限量を投与

## 2439. その他の甲状腺、副甲状腺ホルモン剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
テリパラチド (遺伝子組換え) <b>フォルテオ皮下注キット 600<math>\mu</math>g</b> Forteo (日本イーライリリー) 600 $\mu$ g/キット 【薬価】29,412.00 円/キット	【効】骨折の危険性の高い骨粗鬆症 【用】(注) 1日1回20 $\mu$ gを皮下注。投与は24か月間まで
テリパラチド酢酸塩 <b>テリボン皮下注 28.2<math>\mu</math>g オートインジェクター</b> Teribone (旭化成) 28.2 $\mu$ g/キット 【薬価】5,995.00 円/キット	【効】骨折の危険性の高い骨粗鬆症 【用】(注) 28.2 $\mu$ gを1日1回、週に2回皮下注。24か月間まで

24. ホルモン剤 (抗ホルモン剤を含む.)

244. たん白同化ステロイド剤

2449. その他のたん白同化ステロイド剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
メテノロン酢酸エステル <b>プリモボラン錠 5mg</b> Primobolan (バイエル) 5mg/T 【薬価】12.20 円/T	【効】①骨粗鬆症. ②次記疾患による著しい消耗状態:慢性腎疾患, 悪性腫瘍, 外傷, 熱傷. ③次記疾患による骨髄の消耗状態:再生不良性貧血 【用】(内) 1日 10~20mgを2~3回に分割

245. 副腎ホルモン剤

2451. エピネフリン製剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
アドレナリン <b>後アドレナリン注 0.1% シリンジ 「テルモ」</b> Ⓢ Adrenaline (テルモ) 1mg1mL/本 【薬価】209.00 円/筒	【効】①次記疾患に基づく気管支痙攣の緩解:気管支喘息, 百日咳. ②各種疾患もしくは状態に伴う急性低血圧又はショック時の補助治療. ③心停止の補助治療 【用】(注) 1回 0.2~1mg (本剤として 0.2~1mL)を皮下注又は筋注. 蘇生などの緊急時には, 1回 0.25mg (本剤として 0.25mL)を超えない量を生理食塩液などで希釈し, できるだけゆっくりと静注. 必要があれば5~15分ごとに繰り返す
アドレナリン <b>エビペン注射液 0.15mg</b> Ⓢ Epipen (マイラン EPD) 0.15mg/筒 【薬価】6,526.00 円/筒 <b>エビペン注射液 0.3mg (院外)</b> Ⓢ Epipen (ファイザー) 2mg2mL/本 (1回注射液量 0.3mL) 【薬価】9,480.00 円/筒	【効】蜂毒, 食物及び薬物等に起因するアナフィラキシー反応に対する補助治療 (アナフィラキシーの既往のある人又はアナフィラキシーを発現する危険性の高い人に限る) 【用】(注) アドレナリンとして 0.01mg/kgが推奨用量であり, 患者の体重を考慮して, アドレナリン 0.15mg又は 0.3mgを筋注
アドレナリン <b>ボスミン注 1mg</b> Ⓢ Bosmin (第一三共) 1mg1mL/A 【薬価】94.00 円/A	【効】①次記疾患に基づく気管支痙攣の緩解:気管支喘息, 百日咳. ②各種疾患もしくは状態に伴う急性低血圧又はショック時の補助治療. ③心停止の補助治療. ④局所麻酔薬の作用延長. ⑤手術時の局所出血の予防と治療. ⑥虹彩毛様体炎時における虹彩癒着の防止 【用】(注) ①②③ 1回 0.2~1mg (0.2~1mL)を皮下注又は筋注. 蘇生などの緊急時には, 1回 0.25mg (0.25mL)を超えない量を生理食塩液などで希釈し, できるだけゆっくりと静注. 必要があれば5~15分ごとに繰り返す. ④ 0.1% 溶液として, 血管収縮薬未添加の局所麻酔薬 10mLに1~2滴 (アドレナリン濃度 1:10~20万)の割合に添加して用いる. ⑤ 0.1% 溶液として, 単独に, 又は局所麻酔薬に添加し, 局所注入. ⑥ 0.1% 溶液として, 点眼するか又は結膜下に 0.1mg (0.1mL)以下を注射
アドレナリン <b>ボスミン外用液 0.1%</b> Bosmin (第一三共) 1mg/1mL 【薬価】12.00 円/mL	【効】①次記疾患に基づく気管支痙攣の緩解:気管支喘息, 百日咳. ②局所麻酔薬の作用延長 (粘膜面の表面麻酔に限る). ③手術時の局所出血の予防と治療, 耳鼻咽喉科領域における局所出血, 耳鼻咽喉科領域における粘膜の充血・腫脹, 外創における局所出血 【用】(外) ① 5~10倍に希釈して吸入. 1回の投与量は 0.3mg以内. 2~5分間たって効果が不十分な場合でも, 前記の投与をもう一度行うのを限度とする. 続けて用いる必要がある場合でも, 少なくとも4~6時間の間隔をおく. ②血管収縮薬未添加の局所麻酔薬 10mLに1~2滴 (アドレナリン濃度 1:10~20万)の割合に添加して用いる. ③本剤をそのままか, 5~10倍希釈液を直接塗布, 点鼻もしくは噴霧するか, 又はタンポンとして用いる

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
ノルアドレナリン <u>ノルアドリナリン注 1mg</u> ㊞ Nor adrenalin （アルフレッサ） 1mg/mL/A <b>【薬価】</b> 94.00 円/A	<b>【効】</b> 各種疾患若しくは状態に伴う急性低血圧又はショック時の補助治療（心筋梗塞によるショック，敗血症によるショック，アナフィラキシー性ショック，循環血液量低下を伴う急性低血圧ないしショック，全身麻酔時の急性低血圧など） <b>【用】（注）</b> ①点滴静注：1回 1mgを 250mLの生理食塩液，5%ブドウ糖液，血漿又は全血などに溶解して点滴静注．点滴の速度は 0.5～1.0mL/分であるが，血圧を絶えず観察して調節．②皮下注：1回 0.1～1mgを皮下注

## 2452. コルチゾン系製剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
ヒドロコルチゾン <b>コートリル錠 10mg</b> Cortril (ファイザー) 10mg/T <b>【薬価】</b> 7.40 円 / T	<p><b>【効】</b> (1) 慢性副腎皮質機能不全 (原発性, 続発性, 下垂体性, 医原性), 急性副腎皮質機能不全 (副腎クリーゼ), 副腎性器症候群, 亜急性甲状腺炎, 甲状腺疾患に伴う悪性眼球突出症, ACTH 単独欠損症</p> <p>(2) 関節リウマチ, 若年性関節リウマチ (スチル病を含む), リウマチ熱 (リウマチ性心炎を含む)</p> <p>(3) エリテマトーデス (全身性及び慢性円板状), 全身性血管炎 (大動脈炎症候群, 結節性動脈周囲炎, 多発性動脈炎, ヴェゲナ肉芽腫症を含む), 多発性筋炎 (皮膚筋炎), 強皮症</p> <p>(4) ネフローゼ及びネフローゼ症候群</p> <p>(5) 気管支喘息, 薬剤その他の化学物質によるアレルギー・中毒 (薬疹, 中毒疹を含む), 血清病</p> <p>(6) 重症感染症 (化学療法と併用する)</p> <p>(7) 溶血性貧血 (免疫性又は免疫性機序の疑われるもの), 白血病 (急性白血病, 慢性骨髄性白血病の急性転化, 慢性リンパ性白血病) (皮膚白血病を含む), 顆粒球減少症 (本態性, 続発性), 紫斑病 (血小板減少性及び血小板非減少性), 再生不良性貧血</p> <p>(8) 限局性腸炎, 潰瘍性大腸炎</p> <p>(9) 重症消耗性疾患の全身状態の改善 (癌末期, スプルーを含む)</p> <p>(10) 慢性肝炎 (活動型, 急性再燃型, 胆汁うっ滞型) (但し, 一般的治療に反応せず肝機能の著しい異常が持続する難治性のものに限る), 肝硬変 (活動型, 難治性腹水を伴うもの, 胆汁うっ滞を伴うもの)</p> <p>(11) サルコイドーシス (但し, 両側肺門リンパ節腫脹のみの場合を除く)</p> <p>(12) 肺結核 (粟粒結核, 重症結核に限る) (抗結核剤と併用する), 結核性胸膜炎 (抗結核剤と併用する), 結核性腹膜炎 (抗結核剤と併用する), 結核性心嚢炎 (抗結核剤と併用する)</p> <p>(13) 脳脊髄炎 (脳炎, 脊髄炎を含む) (但し, 一次性脳炎の場合は頭蓋内圧亢進症状がみられ, かつ他剤で効果が不十分なときに短期間用いること), 末梢神経炎 (ギランバレー症候群を含む), 筋強直症, 多発性硬化症 (視束脊髄炎を含む), 小舞蹈病, 顔面神経麻痺, 脊髄蜘蛛膜炎</p> <p>(14) 悪性リンパ腫 (リンパ肉腫症, 細網肉腫症, ホジキン病, 皮膚細網症, 菌状息肉症) 及び類似疾患 (近縁疾患), 好酸性肉芽腫, 乳癌の再発転移</p> <p>(15) 特発性低血糖症</p> <p>(16) 原因不明の発熱</p> <p>(17) 副腎摘除, 副腎皮質機能不全患者に対する外科的侵襲</p> <p>(18) 蛇毒・昆虫毒 (重症の虫さされを含む)</p> <p>(19) 卵管整形術後の癒着防止</p> <p>(20) ★湿疹・皮膚炎群 (急性湿疹, 亜急性湿疹, 慢性湿疹, 接触皮膚炎, 貨幣状湿疹, 自家感作性皮膚炎, アトピー皮膚炎, 乳・幼・小児湿疹, ビダール苔癬, その他の神経皮膚炎, 脂漏性皮膚炎, 進行性指掌角皮症, その他の手指の皮膚炎, 陰部あるいは肛門湿疹, 耳介及び外耳道の湿疹・皮膚炎, 鼻前庭及び鼻翼周辺の湿疹・皮膚炎など) (但し, 重症例以外は極力投与しないこと), ★痒疹群 (小児ストロフルス, 蕁麻疹様苔癬, 固定蕁麻疹を含む) (重症例に限る), 蕁麻疹 (慢性例を除く) (重症例に限る), ★乾癬及び類症 [尋常性乾癬 (重症例), 乾癬性関節炎, 乾癬性紅皮症, 膿疱性乾癬, 稽留性肢端皮膚炎, 疱疹状膿痂疹, ライター症候群], ★掌蹠膿疱症 (重症例に限る), 成年性浮腫性硬化症, 紅斑症 (★多形滲出性紅斑, 結節性紅斑) (但し, 多形滲出性紅斑の場合は重症例に限る), ウェーバークリスチャン病, 粘膜皮膚眼症候群 [開口部びらん性外皮症, スチブンス・ジョンソン病, 皮膚口内炎, フックス症候群, ベーチェット病 (眼症状のない場合), リップシュッツ急性陰門潰瘍], ★円形脱毛症 (悪性型に限る), 天疱瘡群 (尋常性天疱瘡, 落葉状天疱瘡, Senear-Usher 症候群, 増殖性天疱瘡), デューリング疱疹状皮膚炎 (類天疱瘡, 妊娠性疱疹を含む), ★紅皮症 (ヘブラ紅色靴糠疹を含む), 顔面播種状粟粒狼瘡 (重症例に限る), アレルギー性血管炎及びその類症 (急性痘瘡苔癬状靴糠疹を含む)</p> <p>(21) 内眼・視神経・眼窩・眼筋の炎症性疾患の対症療法 (ブドウ膜炎, 網脈絡膜炎, 網膜血管炎, 視神経炎, 眼窩炎性偽腫瘍, 眼窩漏斗尖端部症候群, 眼筋麻痺), 外眼部及び前眼部の炎症性疾患の対症療法で点眼が不適当又は不十分な場合 (眼瞼炎, 結膜炎, 角膜炎, 強膜炎, 虹彩毛様体炎)</p> <p>(22) 急性・慢性中耳炎, 滲出性中耳炎・耳管狭窄症, メニエル病及びメニエル症</p>

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
	<p>候群, 急性感音性難聴, アレルギー性鼻炎, 花粉症 (枯草熱), 進行性壞疽性鼻炎, 食道の炎症 (腐蝕性食道炎, 直達鏡使用後) 及び食道拡張術後, 耳鼻咽喉科領域の手術後の後療法</p> <p>(23) 難治性口内炎及び舌炎 (局所療法で治癒しないもの)</p> <p>★印: 外用剤を用いても効果が不十分な場合あるいは十分な効果を期待し得ないと推定される場合のみ用いること</p> <p><b>【用】</b> (内) 1日 10 ~ 120mgを 1 ~ 4回に分割</p>

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
<p>ヒドロコルチゾンコハク酸エステルナトリウム</p> <p><b>ソル・コルテフ注射用 100mg</b></p> <p>Solu cortef (ファイザー)</p> <p>100mg/V (溶解液付)</p> <p><b>【薬価】</b> 271.00 円 / 瓶</p>	<p><b>【効】</b> ①内科・小児科領域</p> <p>(1) 内分泌疾患：1) 急性副腎皮質機能不全 (副腎クリーゼ)。(静注，点滴静注，筋注)。2) 甲状腺中毒症 [甲状腺 (中毒性) クリーゼ]。(静注，点滴静注，筋注※)。3) 慢性副腎皮質機能不全 (原発性，続発性，下垂体性，医原性)。(筋注)。4) ACTH 単独欠損症。(筋注※)。(2) 膠原病：リウマチ熱 (リウマチ性心炎を含む)，エリテマトーデス (全身性及び慢性円板状)。(静注※，点滴静注※，筋注)。(3) アレルギー性疾患：1) 気管支喘息。(静注，点滴静注，ネブライザー)。2) 喘息発作重積状態，アナフィラキシーショック。(静注，点滴静注)。3) 喘息性気管支炎 (小児喘息性気管支炎を含む)。(筋注※，ネブライザー)。4) 薬剤その他の化学物質によるアレルギー・中毒 (薬疹，中毒疹を含む)。(静注※，点滴静注※，筋注※)。5) 蕁麻疹 (慢性例を除く) (重症例に限る)。(点滴静注※，筋注※)。(4) 神経疾患：1) 脳脊髄炎 (脳炎，脊髄炎を含む) (但し，一次性脳炎の場合は頭蓋内圧亢進症状がみられ，かつ他剤で効果が不十分なときに短期間用いること)，重症筋無力症，多発性硬化症 (視束脊髄炎を含む)。(静注，点滴静脈注，筋注※)。2) 末梢神経炎 (ギランバレー症候群を含む)。(静注※，点滴静注※，筋注※)。3) 小舞蹈病，顔面神経麻痺，脊髄蜘蛛膜炎。(筋注※)。4) 脊髄浮腫。(静注，硬膜外注射)。(5) 消化器疾患：限局性腸炎，潰瘍性大腸炎。(静注※，点滴静注※，筋注※，注腸)。(6) 呼吸器疾患：びまん性間質性肺炎 (肺線維症) (放射線肺臓炎を含む)。(静注※，点滴静注※，ネブライザー)。(7) 重症感染症：重症感染症 (化学療法と併用する)。(静注，点滴静注，筋注※)。(8) 新陳代謝疾患：特発性低血糖症。(静注，点滴静注，筋注※)。(9) その他内科的疾患：1) 重症消耗性疾患の全身状態の改善 (癌末期，スプルーを含む)。(静注※，点滴静注※，筋注※)。2) 悪性リンパ腫 (リンパ肉腫症，細網肉腫症，ホジキン病，皮膚細網症，菌状息肉症) 及び類似疾患 (近縁疾患)。(3) 好酸性肉芽腫。(静注，点滴静注，筋注※)。4) 乳癌の再発転移。(筋注※)</p> <p>②外科領域</p> <p>(1) 副腎摘除。(静注，点滴静注，筋注)。(2) 臓器・組織移植，副腎皮質機能不全患者に対する外科的侵襲。(筋注※)。(3) 侵襲後肺水腫。(静注，ネブライザー)。(4) 外科的ショック及び外科的ショック様状態，脳浮腫，輸血による副作用，気管支痙攣 (術中)。(静注)。(5) 手術後の腹膜癒着防止。(腹腔内注入)。(6) 蛇毒・昆虫毒 (重症の虫さされを含む)。(筋注※)</p> <p>③整形外科領域</p> <p>(1) 関節リウマチ，若年性関節リウマチ (スチル病を含む)。(筋注，関節腔内注射)。(2) リウマチ性多発筋痛。(筋注)。(3) 強直性脊椎炎 (リウマチ性脊椎炎)。(筋注)。(4) 強直性脊椎炎 (リウマチ性脊椎炎) に伴う四肢関節炎。(関節腔内注射)</p> <p>④泌尿器科領域</p> <p>前立腺癌 (他の療法が無効の場合)，陰茎硬結。(筋注※)</p> <p>⑤眼科領域</p> <p>眼科領域の術後炎症。(静注※，筋注※，結膜下注射)</p> <p>⑥皮膚科領域</p> <p>(1) 湿疹・皮膚炎群 (急性湿疹，亜急性湿疹，慢性湿疹，接触皮膚炎，貨幣状湿疹，自家感作性皮膚炎，アトピー皮膚炎，乳・幼・小児湿疹，ピダール苔癬，その他の神経皮膚炎，脂漏性皮膚炎，進行性指掌角皮症，その他の手指の皮膚炎，陰部あるいは肛門湿疹，耳介及び外耳道の湿疹・皮膚炎，鼻前庭及び鼻翼周辺の湿疹・皮膚炎など) (但し重症例以外は極力投与しないこと)。(筋注※★)。(2) 乾癬及び類症 [尋常性乾癬 (重症例)，乾癬性関節炎，乾癬性紅皮症，膿疱性乾癬，稽留性肢端皮膚炎，疱疹状膿痂疹，ライター症候群]。(点滴静注※★，筋注※★)。(3) 紅斑症 (★多形滲出性紅斑，結節性紅斑) (但し，多形滲出性紅斑の場合は重症例に限る)。(筋注※)。(4) ウェーバークリスチャン病，粘膜皮膚眼症候群 (開口部びらん性外皮膚症，ステブンス・ジョンソン病，皮膚口内炎，フックス症候群，ペーチェット病 (眼症状のない場合)，リップシュッツ急性陰門潰瘍)，天疱瘡群 (尋常性天疱瘡，落葉状天疱瘡，Senear-Usher 症候群，増殖性天疱瘡)，デューリング疱疹状皮膚炎 (類天疱瘡，妊娠性疱疹を含む)。(点滴静注※，筋注※)。(5) 帯状疱疹 (重症例に限る)。(筋注※)。(6) 潰瘍性慢性膿皮症。(筋注※)。(7) 紅皮症 (ヘブラ紅色皸癬疹を含む)。(点滴静注※★，筋注※★)</p> <p>⑦耳鼻咽喉科領域</p> <p>(1) メニエル病及びメニエル症候群，急性感性性難聴。(静注，点滴静注，筋注)。(2) 喉頭炎・喉頭浮腫。(静注，点滴静注，筋注，ネブライザー，喉頭・気管注入)。(3) 食道の炎症 (腐蝕性食道炎，直達鏡使用後) 及び食道拡張術後。(静注，点滴静注，筋注，ネブライザー，食道注入)。(4) アレルギー性鼻炎，花粉症 (枯草熱) (筋注，</p>



商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
	<p>ネブライザー、鼻腔内注入)。(5) 嗅覚障害。(静注※、点滴静注※、筋注※、ネブライザー、鼻腔内注入)。(6) 難治性口内炎及び舌炎(局所療法で治癒しないもの)、(軟組織内注射)</p> <p>⑧口腔外科領域</p> <p>口腔外科領域手術後の後療法。(静注、点滴静注、筋注)。</p> <p>注(※・★印について)：次記の場合にのみ用いること。(1) ※印：1) 静注及び点滴静注。経口投与不能時、緊急時及び筋注不適時。2) 筋注：経口投与不能時。(2) ★印：外用剤を用いても効果が不十分な場合あるいは十分な効果を期待し得ないと推定される場合にのみ用いること</p> <p>【用】(注) 静注・点滴静注・筋注：1回50～100mg、1日1～4回、緊急時1回100～200mg。関節腔内注射：1回5～25mg、投与間隔2週間以上。軟組織内注射：1回12.5～25mg、投与間隔2週間以上。硬膜外注射：1回12.5～50mg、投与間隔2週間以上。腹腔内注入：1回40mg。注腸：1回50～100mg。結膜下注射：1回20～50mg/mL溶液0.2～0.5mL。ネブライザー・鼻腔内注入・喉頭・気管注入：1回10～15mg、1日1～3回。食道注入：1回25mg。〈気管支喘息における静脈注又は点滴静注〉(1) 初回投与量100～500mgを緩徐に静注又は点滴静注。症状が改善しない場合には、1回50～200mgを4～6時間毎に緩徐に追加投与。(2) 2歳以上の小児には、初回投与量5～7mg/kgを緩徐に静注又は点滴静注。症状が改善しない場合には、1回5～7mg/kgを6時間毎に緩徐に追加投与。(3) 2歳未満の小児には、初回投与量5mg/kgを緩徐に静注又は点滴静注。症状が改善しない場合には、1回5mg/kgを6～8時間毎に緩徐に追加投与</p>
<p>ヒドロコルチゾンコハク酸エステルナトリウム</p> <p><b>ソル・コーテフ静注用 250mg</b></p> <p>Solu cortef (ファイザー)</p> <p>250mg/V (溶解液付)</p> <p>【薬価】841.00円/瓶</p> <p><b>ソル・コーテフ静注用 500mg</b></p> <p>Solu cortef (ファイザー)</p> <p>500mg/V (溶解液付)</p> <p>【薬価】1,127.00円/瓶</p>	<p>【効】①急性循環不全(出血性ショック、外傷性ショック)及びショック様状態における救急。②気管支喘息</p> <p>【用】(注) ① 1回250～1000mgを緩徐に静注又は点滴静注。② (1) 初回投与量100～500mgを緩徐に静注又は点滴静注。症状が改善しない場合には、1回50～200mgを4～6時間毎に緩徐に追加投与。(2) 2歳以上の小児には、初回投与量5～7mg/kgを緩徐に静注又は点滴静注。症状が改善しない場合には、1回5～7mg/kgを6時間毎に緩徐に追加投与。(3) 2歳未満の小児には、初回投与量5mg/kgを緩徐に静注又は点滴静注。症状が改善しない場合には、1回5mg/kgを6～8時間毎に緩徐に追加投与</p>
<p>ヒドロコルチゾンリン酸エステルナトリウム</p> <p><b>水溶性ハイドロコト注射液 100mg</b></p> <p>Hydrocortone (日医工)</p> <p>100mg2mL/V</p> <p>【薬価】347.00円/瓶</p>	<p>【効】外科的ショック及びショック様状態における救急、又は術中・術後のショック</p> <p>【用】(注) 1日1回又は数回、1回100～1,000mgを静注又は点滴静注</p>
<p>フルドコルチゾン酢酸エステル</p> <p><b>フロリネフ錠 0.1mg</b></p> <p>Ⓜ</p> <p>Florinef (サンド)</p> <p>0.1mg/T</p> <p>【薬価】253.80円/T</p>	<p>【効】①塩喪失型先天性副腎皮質過形成症。②塩喪失型慢性副腎皮質機能不全(アジソン病)</p> <p>【用】(内) 1日0.02～0.1mgを2～3回に分割。新生児・乳児：0.025～0.05mgより開始</p>

## 2454. フッ素付加副腎皮質ホルモン製剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
デキサメタゾン <b>デカドロン錠 0.5mg</b> Decadron (日医工) 0.5mg/T <b>【薬価】</b> 5.70 円 /T <b>デカドロン錠 4mg</b> Decadron (日医工) 4mg/T <b>【薬価】</b> 27.30 円 /T	<p><b>【効】</b> (1) 内分泌疾患:慢性副腎皮質機能不全 (原発性, 続発性, 下垂体性, 医原性), 急性副腎皮質機能不全 (副腎クリーゼ), 副腎性器症候群, 亜急性甲状腺炎, 甲状腺中毒症 [甲状腺 (中毒性) クリーゼ], 甲状腺疾患に伴う悪性眼球突出症, ACTH 単欠損症, 特発性低血糖症, 下垂体抑制試験</p> <p>(2) リウマチ性疾患: 関節リウマチ, 若年性関節リウマチ (スチル病を含む), リウマチ熱 (リウマチ性心炎を含む), リウマチ性多発筋痛, 強直性脊椎炎 (リウマチ性脊椎炎)</p> <p>(3) 膠原病: エリテマトーデス (全身性及び慢性円板状), 全身性血管炎 (高安動脈炎, 結節性多発動脈炎, 顕微鏡的多発血管炎, 多発血管炎性肉芽腫症を含む), 多発性筋炎 (皮膚筋炎), 強皮症</p> <p>(4) 腎疾患: ネフローゼ及びネフローゼ症候群</p> <p>(5) 心疾患: うっ血性心不全</p> <p>(6) アレルギー性疾患: 気管支喘息, 喘息性気管支炎 (小児喘息性気管支炎を含む), 薬剤その他の化学物質によるアレルギー・中毒 (薬疹, 中毒疹を含む), 血清病</p> <p>(7) 血液疾患: 紫斑病 (血小板減少性及び血小板非減少性), 再生不良性貧血, 白血病 (急性白血病, 慢性骨髄性白血病の急性転化, 慢性リンパ性白血病) (皮膚白血病を含む), 溶血性貧血 (免疫性又は免疫性機序の疑われるもの), 顆粒球減少症 (本態性, 続発性)</p> <p>(8) 消化器疾患: 潰瘍性大腸炎, 限局性腸炎, 重症消耗性疾患の全身状態の改善 (癌末期, スプルーを含む)</p> <p>(9) 肝疾患: 劇症肝炎 (臨床的に重症とみなされるものを含む), 胆汁うっ滞型急性肝炎, 慢性肝炎 (活動型, 急性再燃型, 胆汁うっ滞型) (但し, 一般的治療に反応せず肝機能の著しい異常が持続する難治性のものに限る), 肝硬変 (活動型, 難治性腹水を伴うもの, 胆汁うっ滞を伴うもの)</p> <p>(10) 肺疾患: サルコイドーシス (但し, 両側肺門リンパ節腫脹のみの場合を除く), びまん性間質性肺炎 (肺線維症) (放射線肺臓炎を含む)</p> <p>(11) 重症感染症: 重症感染症 (化学療法と併用する)</p> <p>(12) 結核性疾患: 肺結核 (粟粒結核, 重症結核に限る) (抗結核剤と併用する), 結核性髄膜炎 (抗結核剤と併用する), 結核性胸膜炎 (抗結核剤と併用する), 結核性腹膜炎 (抗結核剤と併用する), 結核性心嚢炎 (抗結核剤と併用する)</p> <p>(13) 神経疾患: 脳脊髄炎 (脳炎, 脊髄炎を含む) (但し, 一次性脳炎の場合は頭蓋内圧亢進症状がみられ, かつ他剤で効果が不十分なときに短期間用いること), 末梢神経炎 (ギランバレー症候群を含む), 筋強直症, 重症筋無力症, 多発性硬化症 (視束脊髄炎を含む), 小舞蹈病, 顔面神経麻痺, 脊髄網膜炎</p> <p>(14) 悪性腫瘍: 悪性リンパ腫 (リンパ肉腫症, 細網肉腫症, ホジキン病, 皮膚細網症, 菌状息肉症) 及び類似疾患 (近縁疾患), 好酸性肉芽腫, 乳癌の再発転移</p> <p>(15) 抗悪性腫瘍剤 (シスプラチンなど) 投与に伴う消化器症状 (悪心・嘔吐)</p> <p>(16) 外科疾患: 副腎摘除, 副腎皮質機能不全患者に対する外科的侵襲, 侵襲後肺水腫, 臓器・組織移植, 蛇毒・昆虫毒 (重症の虫さされを含む), 原因不明の発熱</p> <p>(17) 産婦人科疾患: 卵管整形術後の癒着防止</p> <p>(18) 泌尿器科疾患: 前立腺癌 (他の療法が無効な場合), 陰茎硬結</p> <p>(19) 皮膚科疾患: ★湿疹・皮膚炎群 (急性湿疹, 亜急性湿疹, 慢性湿疹, 接触皮膚炎, 貨幣状湿疹, 自家感作性皮膚炎, アトピー皮膚炎, 乳・幼・小児湿疹, ビダール苔癬, その他の神経皮膚炎, 脂漏性皮膚炎, 進行性指掌角皮症, その他の手指の皮膚炎, 陰部あるいは肛門湿疹, 耳介及び外耳道の湿疹・皮膚炎, 鼻前庭及び鼻翼周辺の湿疹・皮膚炎など) (但し, 重症例以外は極力投与しないこと), ★痒疹群 (小児ストロフルス, 蕁麻疹様苔癬, 固定蕁麻疹を含む) (但し, 重症例に限る。また, 固定蕁麻疹は局注が望ましい), 蕁麻疹 (慢性例を除く) (重症例に限る), ★乾癬及び類症 [尋常性乾癬 (重症例), 関節症性乾癬, 乾癬性紅皮症, 膿疱性乾癬, 稽留性肢端皮膚炎, 疱疹状膿痂疹, ライター症候群], ★掌蹠膿疱症 (重症例に限る), ★扁平苔癬 (重症例に限る), 成年性浮腫性硬化症, 紅斑症 (★多形滲出性紅斑, 結節性紅斑) (但し, 多形滲出性紅斑の場合は重症例に限る), IgA 血管炎 (重症例に限る), ウェーバークリスチャン病, 粘膜皮膚眼症候群 (開口部びらん性外皮膚症, スチブンス・ジョンソン病, 皮膚口内炎, フックス症候群, ベーチュット病 (眼症状のない場合), リップシュッツ急性陰門潰瘍), レイノー病, ★円形脱毛症 (悪性例に限る), 天疱瘡群 (尋常性天疱瘡, 落葉状天疱瘡, Senear-Usher 症候群, 増殖性天疱瘡), デューリング疱疹状皮膚炎 (類天疱瘡, 妊娠性疱疹を含む), 先天性表皮水疱症, 帯状疱疹 (重症例に限る), ★紅皮症 (ヘブラ紅色粧糠疹を含む), 顔</p>

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
	<p>面播種状粟粒性狼瘡 (重症例に限る), アレルギー性血管炎及びその類症 (急性痘瘡様苔癬状秕糠疹を含む), 潰瘍性慢性膿皮症, 新生児スクレーマ</p> <p>(20) 眼科疾患: 内眼・視神経・眼窩・眼筋の炎症性疾患の対症療法 (ブドウ膜炎, 網脈絡膜炎, 網膜血管炎, 視神経炎, 眼窩炎性偽腫瘍, 眼窩漏斗尖端部症候群, 眼筋麻痺), 外眼部及び前眼部の炎症性疾患の対症療法で点眼が不適當又は不十分な場合 (眼瞼炎, 結膜炎, 角膜炎, 強膜炎, 虹彩毛様体炎), 眼科領域の術後炎症</p> <p>(21) 耳鼻咽喉科疾患: 急性・慢性中耳炎, 滲出性中耳炎・耳管狭窄症, メニエル病及びメニエル症候群, 急性感音性難聴, 血管運動 (神経) 性鼻炎, アレルギー性鼻炎, 花粉症 (枯草熱), 進行性壊疽性鼻炎, 喉頭炎・喉頭浮腫, 耳鼻咽喉科領域の手術後の後療法, 嗅覚障害, 急性・慢性 (反復性) 唾液腺炎</p> <p>(22) 歯科・口腔外科疾患: 難治性口内炎及び舌炎 (局所療法で治癒しないもの)</p> <p>(23) 代謝性疾患: 全身性 AL アミロイドーシス</p> <p>〈注釈〉★印の附されている適応に対しては, 外用剤を用いても効果が不十分な場合あるいは十分な効果を期待し得ないと推定される場合にのみ用いることとされたものを示す</p> <p><b>【用】</b>(内) ① 1日 0.5～8mgを 1～4回に分割. ②抗悪性腫瘍剤 (シスプラチンなど) 投与に伴う消化器症状 (悪心・嘔吐) の場合: 1日 4～20mgを 1～2回に分割. 1日最大 20mgまで. ③全身性 AL アミロイドーシスの場合: 他の薬剤との併用において, 1日 40mgを 1, 8, 15, 22日目に投与する. 28日を 1サイクルとして, 最大 6サイクルまで投与を繰り返す</p>

24. ホルモン剤 (抗ホルモン剤を含む.)

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
<p>デキサメタゾン  <b>デカドロンエリキシル 0.01%</b>                      Decadron (日医工)                      0.1mg/mL  <b>【薬価】</b> 4.30 円 / mL</p>	<p><b>【効】</b> (1) 内分泌疾患:慢性副腎皮質機能不全 (原発性, 続発性, 下垂体性, 医原性), 急性副腎皮質機能不全 (副腎クリーゼ), 副腎性器症候群, 亜急性甲状腺炎, 甲状腺中毒症 [甲状腺 (中毒性) クリーゼ], 甲状腺疾患に伴う悪性眼球突出症, ACTH 単独欠損症, 特発性低血糖症, 下垂体抑制試験</p> <p>(2) リウマチ性疾患: 関節リウマチ, 若年性関節リウマチ (スチル病を含む), リウマチ熱 (リウマチ性心炎を含む), リウマチ性多発筋痛, 強直性脊椎炎 (リウマチ性脊椎炎)</p> <p>(3) 膠原病: エリテマトーデス (全身性及び慢性円板状), 全身性血管炎 (高安動脈炎, 結節性多発動脈炎, 顕微鏡的多発血管炎, 多発血管炎性肉芽腫症を含む), 多発性筋炎 (皮膚筋炎), 強皮症</p> <p>(4) 腎疾患: ネフローゼ及びネフローゼ症候群</p> <p>(5) 心疾患: うっ血性心不全</p> <p>(6) アレルギー性疾患: 気管支喘息, 喘息性気管支炎 (小児喘息性気管支炎を含む), 薬剤その他の化学物質によるアレルギー・中毒 (薬疹, 中毒疹を含む), 血清病</p> <p>(7) 血液疾患: 紫斑病 (血小板減少性及び血小板非減少性), 再生不良性貧血, 白血病 (急性白血病, 慢性骨髄性白血病の急性転化, 慢性リンパ性白血病) (皮膚白血病を含む), 溶血性貧血 (免疫性又は免疫性機序の疑われるもの), 顆粒球減少症 (本態性, 続発性)</p> <p>(8) 消化器疾患: 潰瘍性大腸炎, 限局性腸炎, 重症消耗性疾患の全身状態の改善 (癌末期, スプルーを含む)</p> <p>(9) 肝疾患: 劇症肝炎 (臨床的に重症とみなされるものを含む), 胆汁うっ滞型急性肝炎, 慢性肝炎 (活動型, 急性再燃型, 胆汁うっ滞型) (但し, 一般的治療に反応せず肝機能の著しい異常が持続する難治性のものに限る), 肝硬変 (活動型, 難治性腹水を伴うもの, 胆汁うっ滞を伴うもの)</p> <p>(10) 肺疾患: サルコイドーシス (但し, 両側肺門リンパ節腫脹のみの場合を除く), びまん性間質性肺炎 (肺線維症) (放射線肺臓炎を含む)</p> <p>(11) 重症感染症: 重症感染症 (化学療法と併用する)</p> <p>(12) 結核性疾患: 肺結核 (粟粒結核, 重症結核に限る) (抗結核剤と併用する), 結核性髄膜炎 (抗結核剤と併用する), 結核性胸膜炎 (抗結核剤と併用する), 結核性腹膜炎 (抗結核剤と併用する), 結核性心嚢炎 (抗結核剤と併用する)</p> <p>(13) 神経疾患: 脳脊髄炎 (脳炎, 脊髄炎を含む) (但し, 一次性脳炎の場合は頭蓋内圧亢進症状がみられ, かつ他剤で効果が不十分なときに短期間用いること), 末梢神経炎 (ギランバレー症候群を含む), 筋強直症, 重症筋無力症, 多発性硬化症 (視束脊髄炎を含む), 小舞踏病, 顔面神経麻痺, 脊髄網膜炎</p> <p>(14) 悪性腫瘍: 悪性リンパ腫 (リンパ肉腫症, 細網肉腫症, ホジキン病, 皮膚細網症, 菌状息肉症) 及び類似疾患 (近縁疾患), 好酸性肉芽腫, 乳癌の再発転移</p> <p>(15) 外科疾患: 副腎摘除, 副腎皮質機能不全患者に対する外科的侵襲, 侵襲後肺水腫, 臓器・組織移植, 蛇毒・昆虫毒 (重症の虫さされを含む), 原因不明の発熱</p> <p>(16) 産婦人科疾患: 卵管整形術後の癒着防止</p> <p>(17) 泌尿器科疾患: 前立腺癌 (他の療法が無効な場合), 陰茎硬結</p> <p>(18) 皮膚科疾患: ★湿疹・皮膚炎群 (急性湿疹, 慢性湿疹, 接触皮膚炎, 貨幣状湿疹, 自家感作性皮膚炎, アトピー皮膚炎, 乳・幼・小児湿疹, ビダール苔癬, その他の神経皮膚炎, 脂漏性皮膚炎, 進行性指掌角皮症, その他の手指の皮膚炎, 陰部あるいは肛門湿疹, 耳介及び外耳道の湿疹・皮膚炎, 鼻前庭及び鼻翼周辺の湿疹・皮膚炎など) (但し, 重症例以外は極力投与しないこと), ★痒疹群 (小児ストロフルス, 蕁麻疹様苔癬, 固定蕁麻疹を含む) (但し, 重症例に限る. また, 固定蕁麻疹は局注が望ましい), 蕁麻疹 (慢性例を除く) (重症例に限る), ★乾癬及び類症 [尋常性乾癬 (重症例), 関節症性乾癬, 乾癬性紅皮症, 膿疱性乾癬, けい留性肢端皮膚炎, 疱疹状膿痂疹, ライター症候群], ★掌蹠膿疱症 (重症例に限る), ★扁平苔癬 (重症例に限る), 成年性浮腫性硬化症, 紅斑症 (★多形滲出性紅斑, 結節性紅斑) (但し, 多形滲出性紅斑の場合は重症例に限る), IgA 血管炎 (重症例に限る), ウェーバークリスチャン病, 粘膜皮膚眼症候群 (開口部びらん性外皮症, ステブンス・ジョンソン病, 皮膚口内炎, フックス症候群, ベーチェット病 (眼症状のない場合), リップシュッツ急性陰門潰瘍), レイノー病, ★円形脱毛症 (悪性例に限る), 天疱瘡群 (尋常性天疱瘡, 落葉状天疱瘡, Seneear-Usher 症候群, 増殖性天疱瘡), デューリング疱疹状皮膚炎 (類天疱瘡, 妊娠性疱疹を含む), 先天性表皮水疱症, 帯状疱疹 (重症例に限る), ★紅皮症 (ヘブラ紅色皴糠疹を含む), 顔面播種状粟粒性狼瘡 (重症例に限る), アレルギー性血管炎及びその類症 (急性痘瘡様苔癬状皴糠疹を含む), 潰瘍性慢性膿皮症, 新生児スクレレーマ</p>

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
	<p>(19) 眼科疾患：内眼・視神経・眼窩・眼筋の炎症性疾患の対症療法（ブドウ膜炎，網脈絡膜炎，網膜血管炎，視神経炎，眼窩炎性偽腫瘍，眼窩漏斗尖端部症候群，眼筋麻痺），外眼部及び前眼部の炎症性疾患の対症療法で点眼が不適當又は不十分な場合（眼瞼炎，結膜炎，角膜炎，強膜炎，虹彩毛様体炎），眼科領域の術後炎症</p> <p>(20) 耳鼻咽喉科疾患：急性・慢性中耳炎，滲出性中耳炎・耳管狭窄症，メニエル病及びメニエル症候群，急性感音性難聴，血管運動（神経）性鼻炎，アレルギー性鼻炎，花粉症（枯草熱），進行性壊疽性鼻炎，喉頭炎・喉頭浮腫，耳鼻咽喉科領域の手術後の後療法，嗅覚障害，急性・慢性（反復性）唾液腺炎</p> <p>(21) 歯科・口腔外科疾患：難治性口内炎及び舌炎（局所療法で治癒しないもの）</p> <p>〈注釈〉★印の附されている適応に対しては，外用剤を用いても効果が不十分な場合あるいは十分な効果を期待し得ないと推定される場合にのみ用いることとされたものを示す</p> <p><b>【用】</b>（内）1日0.5～8mgを1～4回に分割，小児：1日0.15～4mgを1～4回に分割</p>



24. ホルモン剤 (抗ホルモン剤を含む.)

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
<p>デキサメタゾンリン酸エステルナトリウム  <b>④デキサート注射液 3.3mg</b>                      Dexart (富士製薬)                      デキサメタゾンとして 3.3mg1mL/A  <b>【薬価】</b> 84.00 円/A  <b>【先発品】</b> デカドロン注射液 3.3mg  <b>④デキサート注射液 6.6mg</b>                      Dexart (富士製薬)                      デキサメタゾンとして 6.6mg2mL/V  <b>【薬価】</b> 182.00 円/瓶  <b>【先発品】</b> デカドロン注射液 6.6mg</p>	<p><b>【効】</b> (1) 内分泌疾患:慢性副腎皮質機能不全(原発性, 続発性, 下垂体性, 医原性) [筋肉内], 急性副腎皮質機能不全(副腎クリーゼ) [静脈内, 点滴静脈内, 筋肉内], 副腎性器症候群 [▲筋肉内], 亜急性甲状腺炎 [▲筋肉内], 甲状腺中毒症(甲状腺(中毒性)クリーゼ) [静脈内, 点滴静脈内, ▲筋肉内], 甲状腺疾患に伴う悪性眼球突出症 [▲筋肉内], 特発性低血糖症 [静脈内, 点滴静脈内, ▲筋肉内]</p> <p>(2) リウマチ性疾患, 結合織炎及び関節炎:関節リウマチ [筋肉内, 関節腔内], 若年性関節リウマチ(スチル病を含む) [筋肉内, 関節腔内], リウマチ熱(リウマチ性心炎を含む) [▲静脈内, ▲点滴静脈内, 筋肉内], リウマチ性多発筋痛 [筋肉内], 強直性脊椎炎(リウマチ性脊椎炎) [筋肉内], 強直性脊椎炎(リウマチ性脊椎炎)に伴う四肢関節炎 [関節腔内], 関節周囲炎(非感染性のものに限る) [軟組織内, 腱鞘内, 滑液嚢内], 腱炎(非感染性のものに限る) [軟組織内, 腱鞘内], 腱鞘炎(非感染性のものに限る) [腱鞘内], 腱周囲炎(非感染性のものに限る) [軟組織内, 腱鞘内, 滑液嚢内], 滑液包炎(非感染性のものに限る) [滑液嚢内], 変形性関節症(炎症症状がはっきり認められる場合) [関節腔内], 非感染性慢性関節炎 [関節腔内], 痛風性関節炎 [関節腔内]</p> <p>(3) 膠原病:エリテマトーデス(全身性及び慢性円板状) [▲静脈内, ▲点滴静脈内, 筋肉内], 全身性血管炎(高安動脈炎, 結節性多発動脈炎, 顕微鏡的多発血管炎, 多発血管炎性肉芽腫症を含む) [▲静脈内, ▲点滴静脈内, 筋肉内], 多発性筋炎(皮膚筋炎) [▲静脈内, ▲点滴静脈内, 筋肉内], 強皮症 [▲筋肉内]</p> <p>(4) 腎疾患:ネフローゼ及びネフローゼ症候群 [▲静脈内, ▲点滴静脈内, ▲筋肉内]</p> <p>(5) 心疾患:うっ血性心不全 [▲静脈内, ▲点滴静脈内, ▲筋肉内]</p> <p>(6) アレルギー性疾患:気管支喘息(但し, 筋注以外の投与方法では不適当な場合に限る) [静脈内, 点滴静脈内, 筋肉内, ネブライザー], 喘息性気管支炎(小児喘息性気管支炎を含む) [▲筋肉内, ネブライザー], 喘息発作重積状態 [静脈内, 点滴静脈内], 薬剤その他の化学物質によるアレルギー・中毒(薬疹, 中毒疹を含む) [▲静脈内, ▲点滴静脈内, ▲筋肉内], 血清病 [静脈内, 点滴静脈内, ▲筋肉内], アナフィラキシーショック [静脈内, 点滴静脈内]</p> <p>(7) 血液疾患:紫斑病(血小板減少性及び血小板非減少性) [静脈内, 点滴静脈内, ▲筋肉内], 溶血性貧血(免疫性又は免疫性機序の疑われるもの) [静脈内, 点滴静脈内, ▲筋肉内], 白血病(急性白血病, 慢性骨髄性白血病の急性転化, 慢性リンパ性白血病)(皮膚白血病を含む) [静脈内, 点滴静脈内, ▲筋肉内], 上記疾患のうち髄膜白血病 [脊髄腔内], 再生不良性貧血 [静脈内, 点滴静脈内, ▲筋肉内], 凝固因子の障害による出血性素因 [静脈内, 点滴静脈内, ▲筋肉内], 顆粒球減少症(本態性, 続発性) [静脈内, 点滴静脈内, ▲筋肉内]</p> <p>(8) 消化器疾患:潰瘍性大腸炎 [▲静脈内, ▲点滴静脈内, ▲筋肉内, 注腸], 限局性腸炎 [▲静脈内, ▲点滴静脈内, ▲筋肉内, 注腸], 重症消耗性疾患の全身状態の改善(癌末期, スプルーを含む) [▲静脈内, ▲点滴静脈内, ▲筋肉内]</p> <p>(9) 肝疾患:劇症肝炎(臨床的に重症とみなされるものを含む) [静脈内, ▲点滴静脈内, ▲筋肉内], 肝硬変(活動型, 難治性腹水を伴うもの, 胆汁うっ滞を伴うもの) [▲筋肉内]</p> <p>(10) 肺疾患:びまん性間質性肺炎(肺線維症)(放射線肺臓炎を含む) [▲静脈内, 点滴静脈内, ネブライザー]</p> <p>(11) 重症感染症:重症感染症(化学療法と併用する) [静脈内, 点滴静脈内, ▲筋肉内]</p> <p>(12) 結核性疾患:結核性髄膜炎(抗結核剤と併用する) [脊髄腔内], 結核性胸膜炎(抗結核剤と併用する) [胸腔内]</p> <p>(13) 神経疾患:脳脊髄炎(脳炎, 脊髄炎を含む)(但し, 一次性脳炎の場合は頭蓋内圧亢進症状がみられ, かつ他剤で効果が不十分なときに短期間用いること) [静脈内, 点滴静脈内, ▲筋肉内, 脊髄腔内], 末梢神経炎(ギランバレー症候群を含む) [▲静脈内, ▲点滴静脈内, ▲筋肉内, 脊髄腔内], 重症筋無力症 [静脈内, 点滴静脈内, ▲筋肉内, 脊髄腔内], 多発性硬化症(視束脊髄炎を含む) [静脈内, 点滴静脈内, ▲筋肉内, 脊髄腔内], 小舞蹈病 [▲筋肉内], 顔面神経麻痺 [▲筋肉内], 脊髄蜘蛛膜炎 [▲筋肉内]</p> <p>(14) 悪性腫瘍:悪性リンパ腫(リンパ肉腫症, 細網肉腫症, ホジキン病, 皮膚細網症, 菌状息肉症)及び類似疾患(近縁疾患) [静脈内, 点滴静脈内, ▲筋肉内, 脊髄腔内], 好酸性肉芽腫 [静脈内, 点滴静脈内, ▲筋肉内], 乳癌の再発転移 [▲筋肉内]</p> <p>(15) 以下の悪性腫瘍に対する他の抗悪性腫瘍剤との併用療法:多発性骨髄腫 [点</p>



商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
	<p>滴静脈内]</p> <p>(16) 抗悪性腫瘍剤 (シスプラチンなど) 投与に伴う消化器症状 (悪心・嘔吐) [静脈内, 点滴静脈内]</p> <p>(17) 外科疾患: 副腎摘除 [静脈内, 点滴静脈内, 筋肉内], 臓器・組織移植 [▲筋肉内], 侵襲後肺水腫 [静脈内, ネブライザー], 副腎皮質機能不全患者に対する外科的侵襲 [▲筋肉内], 外科的ショック及び外科的ショック様状態 [静脈内], 脳浮腫 [静脈内], 輸血による副作用 [静脈内], 気管支痙攣 (術中) [静脈内], 蛇毒・昆虫毒 (重症の虫さされを含む) [▲筋肉内], 手術後の腹膜炎着防止 [腹腔内]</p> <p>(18) 整形外科疾患: 椎間板ヘルニアにおける神経根炎 (根性坐骨神経痛を含む) [硬膜外], 脊髄浮腫 [静脈内, 硬膜外]</p> <p>(19) 産婦人科疾患: 卵管整形術後の癒着防止 [▲筋肉内, 卵管腔内注入]</p> <p>(20) 泌尿器科疾患: 前立腺癌 (他の療法が無効な場合) [▲筋肉内], 陰茎硬結 [▲筋肉内, 局所皮内]</p> <p>(21) 皮膚科疾患: ★湿疹・皮膚炎群 (急性湿疹, 亜急性湿疹, 慢性湿疹, 接触皮膚炎, 貨幣状湿疹, 自家感作性皮膚炎, アトピー皮膚炎, 乳・幼・小児湿疹, ビダール苔癬, その他の神経皮膚炎, 脂漏性皮膚炎, 進行性指掌角皮症, その他の手指の皮膚炎, 陰部あるいは肛門湿疹, 耳介及び外耳道の湿疹・皮膚炎, 鼻前庭及び鼻翼周辺の湿疹・皮膚炎など) (但し, 重症例以外は極力投与しないこと, 局注は浸潤, 苔癬化の著しい場合のみとする) [▲筋肉内, 局所皮内], ★痒疹群 (小児ストロフルス, 蕁麻疹様苔癬, 固定蕁麻疹を含む) (但し, 重症例に限る. また, 固定蕁麻疹は局注が望ましい) [▲筋肉内, 局所皮内], 蕁麻疹 (慢性例を除く) (重症例に限る) [▲点滴静脈内, ▲筋肉内], ★乾癬及び類症 (尋常性乾癬 (重症例), 乾癬性関節炎, 乾癬性紅皮症, 膿疱性乾癬, 稽留性肢端皮膚炎, 疱疹状膿疱症, ライター症候群) [▲点滴静脈内, ▲筋肉内], 上記疾患のうち★尋常性乾癬 [局所皮内], ★掌蹠膿疱症 (重症例に限る) [▲筋肉内], ★扁平苔癬 (重症例に限る) [▲筋肉内, 局所皮内], 成年性浮腫性硬化症 [▲筋肉内], 紅斑症 (★多形滲出性紅斑, 結節性紅斑) (但し, 多形滲出性紅斑の場合は重症例に限る) [▲筋肉内], 粘膜皮膚眼症候群 [開口部びらん性外皮膚症, スチブンス・ジョンソン病, 皮膚口内炎, フックス症候群, ベーチェット病 (眼症状のない場合), リップシュッツ急性陰門潰瘍] [▲点滴静脈内, ▲筋肉内], ★円形脱毛症 (悪性型に限る) [局所皮内], 天疱瘡群 (尋常性天疱瘡, 落葉状天疱瘡, Senear-Usher 症候群, 増殖性天疱瘡) [▲点滴静脈内, ▲筋肉内], デューリング疱疹状皮膚炎 (類天疱瘡, 妊娠性疱疹を含む) [▲点滴静脈内, ▲筋肉内], 帯状疱疹 (重症例に限る) [▲筋肉内], ★紅皮症 (ヘブラ紅色秕糠疹を含む) [▲点滴静脈内, ▲筋肉内], ★早期ケロイド及びケロイド防止 [局所皮内], 新生児スクレレーマ [▲筋肉内]</p> <p>(22) 眼科疾患: 内眼・視神経・眼窩・眼筋の炎症性疾患の対症療法 (ブドウ膜炎, 網脈絡膜炎, 網膜血管炎, 視神経炎, 眼窩炎性偽腫瘍, 眼窩漏斗尖端部症候群, 眼筋麻痺) [▲静脈内, ▲筋肉内, 結膜下, 球後, 点眼], 外眼部及び前眼部の炎症性疾患の対症療法で点眼が不適當又は不十分な場合 (眼瞼炎, 結膜炎, 角膜炎, 強膜炎, 虹彩毛様体炎) [▲静脈内, ▲筋肉内, 結膜下, 球後], 眼科領域の術後炎症 [▲静脈内, ▲筋肉内, 結膜下, 点眼]</p> <p>(23) 耳鼻咽喉科疾患: 急性・慢性中耳炎 [▲静脈内, ▲点滴静脈内, ▲筋肉内, 中耳腔内], 滲出性中耳炎・耳管狭窄症 [▲静脈内, ▲点滴静脈内, ▲筋肉内, 中耳腔内, 耳管内], メニエル病及びメニエル症候群 [静脈内, 点滴静脈内, 筋肉内], 急性感音性難聴 [静脈内, 点滴静脈内, 筋肉内], 血管運動 (神経) 性鼻炎 [筋肉内, ネブライザー, 鼻腔内, 鼻甲介内], アレルギー性鼻炎 [筋肉内, ネブライザー, 鼻腔内, 鼻甲介内], 花粉症 (枯草熱) [筋肉内, ネブライザー, 鼻腔内, 鼻甲介内], 副鼻腔炎・鼻茸 [筋肉内, ネブライザー, 鼻腔内, 副鼻腔内, 鼻茸内], 進行性壞疽性鼻炎 [静脈内, 点滴静脈内, 筋肉内, ネブライザー, 鼻腔内, 副鼻腔内, 喉頭・気管], 喉頭炎・喉頭浮腫 [静脈内, 点滴静脈内, 筋肉内, ネブライザー, 喉頭・気管], 喉頭ポリープ・結節 [▲静脈内, ▲点滴静脈内, ▲筋肉内, ネブライザー, 喉頭・気管], 食道の炎症 (腐蝕性食道炎, 直達鏡使用後) 及び食道拡張術後 [静脈内, 点滴静脈内, 筋肉内, ネブライザー, 食道], 耳鼻咽喉科領域の手術後の後療法 [静脈内, 点滴静脈内, 筋肉内, 軟組織内, 局所皮内, ネブライザー, 鼻腔内, 副鼻腔内, 鼻甲介内, 喉頭・気管, 中耳腔内, 食道]</p> <p>(24) 歯科・口腔外科疾患: 難治性口内炎及び舌炎 (局所療法で治癒しないもの) [軟組織内]</p> <p>〈注釈〉(1) □ 中は, 適応に対する注射部位又は投与法を示す. (2) ▲印の附されている注射部位又は投与法に対しては, 以下のような条件でのみ使用できるものを</p>

24. ホルモン剤 (抗ホルモン剤を含む.)

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
	<p>示す(その事由がなくなった場合は,速やかに他の投与方法にきりかえること). 1) [▲静脈内] 及び [▲点滴静脈内] の場合:経口投与不能時,緊急時及び筋肉内注射不適時. 2) [▲筋肉内] の場合:経口投与不能時. (3) ★印の附されている適応に対しては,外用剤を用いても効果が不十分な場合あるいは十分な効果を期待し得ないと推定される場合にのみ用いることとされたものを示す</p> <p><b>【用】</b> (注) [投与量はデキサメタゾンとして] 静注・筋注:1回1.65~6.6mg, 3~6時間毎. 点滴静注:1回1.65~8.3mg, 1日1~2回. 関節腔内注射:1回0.66~4.1mg (投与間隔を2週間以上とすること). 軟組織内注射:1回1.65~5.0mg (投与間隔を2週間以上とすること). 腱鞘内注射:1回0.66~2.1mg (投与間隔を2週間以上とすること). 滑液嚢内注入:1回0.66~4.1mg (投与間隔を2週間以上とすること). 硬膜外注射:1回1.65~8.3mg (投与間隔を2週間以上とすること). 脊髄腔内注入:1回0.83~4.1mg, 週1~3回. 胸腔内注入:1回0.83~4.1mg, 週1~3回. 腹腔内注入:1回1.65mg. 局所皮内注射:1回0.04~0.08mg宛0.83mgまで週1回, 生理食塩液で4倍に希釈して0.05~0.1mLを用いる. 卵管腔内注入:1回0.33~0.83mg. 注腸:1回0.33~5.0mg. 結膜下注射:1回0.33~2.1mg, その液量は0.2~0.5mL. 球後注射:1回0.83~4.1mg, その液量は0.5~1.0mL. 点眼:1回0.21~0.83mg/mL溶液1~2滴を1日3~8回, 4~16倍の生理食塩液希釈液を点眼. ネブライザー:1回0.08~1.65mg, 1日1~3回, 生理食塩液で10倍に希釈して0.25~5mLを用いる. 鼻腔内注入・副鼻腔内注入:1回0.08~1.65mg, 1日1~3回. 鼻甲介内注射・鼻茸内注射:1回0.66~4.1mg. 喉頭・気管注入・中耳腔内注入・耳管内注入:1回0.08~1.65mg, 1日1~3回. 食道注入:1回0.83~1.65mg. [多発性骨髄腫に対する他の抗悪性腫瘍剤との併用療法] ビンクリスチン硫酸塩, ドキソルピシン塩酸塩との併用において, 1日量デキサメタゾンを33mgとし, 21日から28日を1クールとして, 第1日目から第4日目, 第9日目から第12日目, 第17日目から第20日目に, 点滴静注. [抗悪性腫瘍剤(シスプラチンなど)投与に伴う消化器症状(悪心・嘔吐)] 1日3.3~16.5mgを, 1日1回又は2回に分割して静注又は点滴静注(16.5mgまで)</p>

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
<p>トリアムシノロンアセトニド  <b>ケナコルトー A 筋注用関節腔内</b>  <b>用水懸注 40mg/1mL</b>            Kenacort-A            (ブリストル・マイヤーズ)            40mg1mL/V  <b>【薬価】</b> 800.00 円 / 瓶</p>	<p><b>【効】</b> 筋注：慢性副腎皮質機能不全（原発性，続発性，下垂体性，医原性），※副腎性器症候群，※亜急性甲状腺炎，※甲状腺中毒症〔甲状腺（中毒性）クリーゼ〕，関節リウマチ，若年性関節リウマチ（スチル病を含む），リウマチ熱（リウマチ性心炎を含む），リウマチ性多発筋痛，エリテマトーデス（全身性及び慢性円板状），全身性血管炎（高動脈炎，結節性多発動脈炎，顕微鏡的多発血管炎，多発血管炎性肉芽腫症を含む），多発性筋炎（皮膚筋炎），※強皮症，※ネフローゼ及びネフローゼ症候群，※うっ血性心不全，気管支喘息（但し，筋注以外の投与方法では不適当な場合に限る），※薬剤その他の化学物質によるアレルギー・中毒（薬疹，中毒疹を含む），※血清病，※重症感染症（化学療法と併用する），※溶血性貧血（免疫性又は免疫性機序の疑われるもの），※白血病（急性白血病，慢性骨髄性白血病の急性転化，慢性リンパ性白血病）（皮膚白血病を含む），※顆粒球減少症（本態性，続発性），※紫斑病（血小板減少性及び血小板非減少性），※再生不良性貧血，※凝固因子の障害による出血性素因，※限局性腸炎，※潰瘍性大腸炎，※重症消耗性疾患の全身状態の改善（癌末期，スプルーを含む），※肝硬変（活動型，難治性腹水を伴うもの，胆汁うっ滞を伴うもの），※脳脊髄炎（脳炎，脊髄炎を含む）（但し，一次性脳炎の場合は頭蓋内圧亢進症状がみられ，かつ他剤で効果が不十分なときに短期間用いること），※末梢神経炎（ギランバレー症候群を含む），※重症筋無力症，※多発性硬化症（視束脊髄炎を含む），※小舞踏病，※顔面神経麻痺，※脊髄網膜炎，※悪性リンパ腫（リンパ肉腫症，細網肉腫症，ホジキン病，皮膚細網症，菌状息肉症）及び類似疾患（近縁疾患），※好酸性肉芽腫，※特異性低血糖症，副腎摘除，※臓器・組織移植，※副腎皮質機能不全患者に対する外科的侵襲，※蛇毒・昆虫毒（重症の虫さされを含む），強直性脊椎炎（リウマチ性脊椎炎），※卵管整形術後の癒着防止，※前立腺癌（他の療法が無効な場合），※乳癌の再発転移，★※湿疹・皮膚炎群（急性湿疹，亜急性湿疹，慢性湿疹，接触皮膚炎，貨幣状湿疹，自家感作性皮膚炎，アトピー皮膚炎，乳・幼・小児湿疹，ビダール苔癬，その他の神経皮膚炎，脂漏性皮膚炎，進行性指掌角皮症，その他の手指の皮膚炎，陰部あるいは肛門湿疹，耳介及び外耳道の湿疹・皮膚炎，鼻前庭及び鼻翼周辺の湿疹・皮膚炎など）（但し，重症例以外は極力投与しないこと），※蕁麻疹（慢性例を除く）（重症例に限る），★※乾癬及び類症〔尋常性乾癬（重症例），関節症性乾癬，乾癬性紅皮症，膿疱性乾癬，けい留性肢端皮膚炎，疱疹状膿痂疹，ライター症候群〕，★※掌蹠膿疱症（重症例に限る），★※扁平苔癬（重症例に限る），※成年性浮腫性硬化症，※紅斑症（★多形滲出性紅斑，結節性紅斑）（但し，多形滲出性紅斑の場合は重症例に限る），★粘膜炎皮膚眼症候群〔開口部びらん性外皮症，スチブンス・ジョンソン病，皮膚口内炎，フックス症候群，ベーチェット病（眼症状のない場合），リップシュッツ急性陰門潰瘍〕，天疱瘡群（尋常性天疱瘡，落葉状天疱瘡，Senear-Usher 症候群，増殖性天疱瘡），※デューリング疱疹状皮膚炎（類天疱瘡，妊娠性疱疹を含む），※帯状疱疹（重症例に限る），★※紅皮症（ヘブラ紅色靴擦疹を含む），★※痒疹群（小児ストロフルス，蕁麻疹様苔癬，固定蕁麻疹を含む）（但し，重症例に限る，また，固定蕁麻疹は局注が望ましい），※内眼・視神経・眼窩・眼筋の炎症性疾患の対症療法（ブドウ膜炎，網脈絡膜炎，網膜血管炎，視神経炎，眼窩炎性偽腫瘍，眼窩漏斗尖端部症候群，眼筋麻痺），※外眼部及び前眼部の炎症性疾患の対症療法で点眼が不適当又は不十分な場合（眼瞼炎，結膜炎，角膜炎，強膜炎，虹彩毛様体炎），※急性・慢性中耳炎，※滲出性中耳炎・耳管狭窄症，アレルギー性鼻炎，花粉症（枯草熱），副鼻腔炎・鼻茸，喉頭炎・喉頭浮腫，※喉頭ポリープ・結節，※食道の炎症（腐しよく性食道炎，直達鏡使用後）及び食道拡張術後，耳鼻咽喉科領域の手術後の後療法，口腔外科領域手術後の後療法</p> <p>関節腔内注射：関節リウマチ，若年性関節リウマチ（スチル病を含む），強直性脊椎炎（リウマチ性脊椎炎）に伴う四肢関節炎，変形性関節症（炎症症状がはっきり認められる場合），外傷後関節炎，非感染性慢性関節炎</p> <p>軟組織内注射：関節周囲炎（非感染性のものに限る），腱炎（非感染性のものに限る），腱周囲炎（非感染性のものに限る），耳鼻咽喉科領域の手術後の後療法，難治性口内炎及び舌炎（局所療法で治癒しないもの）</p> <p>腱しょう内注射：関節周囲炎（非感染性のものに限る），腱炎（非感染性のものに限る），腱しょう炎（非感染性のものに限る），腱周囲炎（非感染性のものに限る）</p> <p>滑液嚢内注入：関節周囲炎（非感染性のものに限る），腱周囲炎（非感染性のものに限る），滑液包炎（非感染性のものに限る）</p> <p>ネブライザー：気管支喘息，びまん性間質性肺炎（肺線維症）（放射線肺臓炎を含む），アレルギー性鼻炎，花粉症（枯草熱），副鼻腔炎・鼻茸，喉頭炎・喉頭浮腫，喉頭ポリープ・結節，食道の炎症（腐しよく性食道炎，直達鏡使用後）及び食道拡張術</p>

24. ホルモン剤（抗ホルモン剤を含む。）

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
	<p>後，耳鼻咽喉科領域の手術後の後療法            鼻腔内注入：アレルギー性鼻炎，花粉症（枯草熱），副鼻腔炎・鼻茸，耳鼻咽喉科領域の手術後の後療法            副鼻腔内注入：副鼻腔炎・鼻茸，耳鼻咽喉科領域の手術後の後療法            鼻甲介内注射：アレルギー性鼻炎，花粉症（枯草熱），耳鼻咽喉科領域の手術後の後療法            鼻茸内注射：副鼻腔炎・鼻茸            喉頭・気管注入：喉頭炎・喉頭浮腫，喉頭ポリープ・結節，耳鼻咽喉科領域の手術後の後療法            中耳腔内注入：急性・慢性中耳炎，滲出性中耳炎・耳管狭窄症，耳鼻咽喉科領域の手術後の後療法            耳管内注入：滲出性中耳炎・耳管狭窄症            食道注入：食道の炎症（腐しよく性食道炎，直達鏡使用後）及び食道拡張術後，耳鼻咽喉科領域の手術後の後療法            （注）※：経口投与不能時．★：外用剤を用いても効果が不十分な場合あるいは十分な効果を期待し得ないと推定される場合にのみ用いること  <b>【用】</b>（注）筋注：1回20～80mgを1～2週おき．関節腔内注射・軟組織内注射・腱しょう内注射・滑液嚢内注入：1回2～40mg．投与間隔を2週間以上とする．ネブライザー：1回2～10mgを1日1～3回．鼻腔内注入・副鼻腔内注入・喉頭・気管注入・中耳腔内注入・耳管内注入：1回2～10mgを1日1～3回．鼻甲介内注射・鼻茸内注射：1回2～40mg．食道注入：1回2mg</p>

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
ベタメタゾン <b>リンデロン錠 0.5mg</b> Rinderon 0.5mg/T 【薬価】 11.40 円 / T (塩野義)	<p><b>【効】</b> ①内科・小児科領域</p> <p>(1) 内分泌疾患：慢性副腎皮質機能不全（原発性，続発性，下垂体性，医原性），急性副腎皮質機能不全（副腎クリーゼ），副腎性器症候群，亜急性甲状腺炎，甲状腺中毒症〔甲状腺（中毒性）クリーゼ〕，甲状腺疾患に伴う悪性眼球突出症，ACTH 単独欠損症，下垂体抑制試験</p> <p>(2) リウマチ疾患：関節リウマチ，若年性関節リウマチ（スチル病を含む），リウマチ熱（リウマチ性心炎を含む），リウマチ性多発筋痛</p> <p>(3) 膠原病：エリテマトーデス（全身性及び慢性円板状），全身性血管炎（大動脈炎症候群，結節性動脈周囲炎，多発性動脈炎，ヴェゲナ肉芽腫症を含む），多発性筋炎（皮膚筋炎），強皮症</p> <p>(4) 腎疾患：ネフローゼ及びネフローゼ症候群</p> <p>(5) 心疾患：うっ血性心不全</p> <p>(6) アレルギー性疾患：気管支喘息，喘息性気管支炎（小児喘息性気管支炎を含む），薬剤その他の化学物質によるアレルギー・中毒（薬疹，中毒疹を含む），血清病</p> <p>(7) 重症感染症：重症感染症（化学療法と併用する）</p> <p>(8) 血液疾患：溶血性貧血（免疫性又は免疫性機序の疑われるもの），白血病（急性白血病，慢性骨髄性白血病の急性転化，慢性リンパ性白血病）（皮膚白血病を含む），顆粒球減少症（本態性，続発性），紫斑病（血小板減少性及び血小板非減少性），再生不良性貧血，凝固因子の障害による出血性素因</p> <p>(9) 消化器疾患：限局性腸炎，潰瘍性大腸炎</p> <p>(10) 重症消耗性疾患：重症消耗性疾患の全身状態の改善（癌末期，スプルーを含む）</p> <p>(11) 肝疾患：劇症肝炎（臨床的に重症とみなされるものを含む），胆汁うっ滞型急性肝炎，慢性肝炎（活動型，急性再燃型，胆汁うっ滞型）（但し，一般的治療に反応せず肝機能の著しい異常が持続する難治性のものに限る），肝硬変（活動型，難治性腹水を伴うもの，胆汁うっ滞を伴うもの）</p> <p>(12) 肺疾患：サルコイドーシス（但し，両側肺門リンパ節腫脹のみの場合を除く），びまん性間質性肺炎（肺線維症）（放射線肺臓炎を含む）</p> <p>(13) 結核性疾患（抗結核剤と併用する）：肺結核（粟粒結核，重症結核に限る），結核性髄膜炎，結核性胸膜炎，結核性腹膜炎，結核性心嚢炎</p> <p>(14) 神経疾患：脳脊髄炎（脳炎，脊髄炎を含む）（但し，一次性脳炎の場合は頭蓋内圧亢進症状がみられ，かつ他剤で効果が不十分なときに短期間用いること），末梢神経炎（ギランバレー症候群を含む），筋強直症，重症筋無力症，多発性硬化症（視束脊髄炎を含む），小舞蹈病，顔面神経麻痺，脊髄蜘蛛膜炎</p> <p>(15) 悪性腫瘍：悪性リンパ腫（リンパ肉腫症，細網肉腫症，ホジキン病，皮膚細網症，菌状息肉症）及び類似疾患（近縁疾患），好酸性肉芽腫，乳癌の再発転移</p> <p>(16) その他の内科的疾患：特発性低血糖症，原因不明の発熱</p> <p>②外科領域：副腎摘除，臓器・組織移植，侵襲後肺水腫，副腎皮質機能不全患者に対する外科的侵襲，蛇毒・昆虫毒（重症の虫さされを含む）</p> <p>③整形外科領域：強直性脊椎炎（リウマチ性脊椎炎）</p> <p>④産婦人科領域：卵管整形術後の癒着防止，副腎皮質機能障害による排卵障害</p> <p>⑤泌尿器科領域：前立腺癌（他の療法が無効な場合），陰茎硬結</p> <p>⑥皮膚科領域：△印の付されている効能・効果に対しては，外用剤を用いても効果が不十分な場合あるいは十分な効果を期待し得ないと推定される場合のみ用いること。△湿疹・皮膚炎群（急性湿疹，亜急性湿疹，慢性湿疹，接触皮膚炎，貨幣状湿疹，自家感作性皮膚炎，アトピー皮膚炎，乳・幼・小児湿疹，ビダール苔癬，その他の神経皮膚炎，脂漏性皮膚炎，進行性指掌角皮症，その他の手指の皮膚炎，陰部あるいは肛門湿疹，耳介及び外耳道の湿疹・皮膚炎，鼻前庭及び鼻翼周辺の湿疹・皮膚炎等）（但し，重症例以外は極力投与しないこと），△痒疹群（小児ストロフルス，蕁麻疹様苔癬，固定蕁麻疹を含む）（但し，重症例に限る。また，固定蕁麻疹は局注が望ましい），蕁麻疹（慢性例を除く）（重症例に限る），△乾癬及び類症〔尋常性乾癬（重症例），乾癬性関節炎，乾癬性紅皮症，膿疱性乾癬，稽留性肢端皮膚炎，疱疹状膿痂疹，ライター症候群〕，△類乾癬（重症例に限る），△掌蹠膿疱症（重症例に限る），△毛孔性紅色秕糠疹（重症例に限る），△扁平苔癬（重症例に限る），成年性浮腫性硬化症，紅斑疹〔△多形滲出性紅斑（重症例に限る），結節性紅斑〕，アナフィラクトイド紫斑（単純型，シェーンライン型，ヘノッホ型）（重症例に限る），ウェーバークリスチャン病，皮膚粘膜眼症候群〔開口部びらん性外皮膚症，ステブンス・ジョンソン病，皮膚口内炎，フックス症候群，ペーチェット病（眼症状のない場合），リップシュッツ急性陰門潰瘍〕，レイノー病，△円形脱毛症（悪性型に限る），天疱瘡群（尋常性天疱瘡，落葉状天疱瘡，Senear-Usher 症候群，増殖性天疱瘡），</p>

24. ホルモン剤 (抗ホルモン剤を含む.)

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
	<p>デューリング疱疹状皮膚炎 (類天疱瘡, 妊娠性疱疹を含む), 先天性表皮水疱症, 帯状疱疹 (重症例に限る), △紅皮症 (ヘブラ紅色秕糠疹を含む), 顔面播種状粟粒性狼瘡 (重症例に限る), アレルギー性血管炎及びその類症 (急性痘瘡様苔癬状秕糠疹を含む), 潰瘍性慢性膿皮症, 新生児スクレレーマ</p> <p>⑦眼科領域: 内眼・視神経・眼窩・眼筋の炎症性疾患の対症療法 (ブドウ膜炎, 網脈絡膜炎, 網膜血管炎, 視神経炎, 眼窩炎性偽腫瘍, 眼窩漏斗尖端部症候群, 眼筋麻痺), 外眼部及び前眼部の炎症性疾患の対症療法で点眼が不適當又は不十分な場合 (眼瞼炎, 結膜炎, 角膜炎, 強膜炎, 虹彩毛様体炎), 眼科領域の術後炎症</p> <p>⑧耳鼻咽喉科領域: 急性・慢性中耳炎, 滲出性中耳炎・耳管狭窄症, メニエル病及びメニエル症候群, 急性感音性難聴, 血管運動 (神経) 性鼻炎, アレルギー性鼻炎, 花粉症 (枯草熱), 副鼻腔炎・鼻茸, 進行性壊疽性鼻炎, 喉頭炎・喉頭浮腫, 喉頭ポリープ・結節, 食道の炎症 (腐蝕性食道炎, 直達鏡使用後) 及び食道拡張術後, 耳鼻咽喉科領域の手術後の後療法, 難治性口内炎及び舌炎 (局所療法で治癒しないもの), 嗅覚障害, 急性・慢性 (反復性) 唾液腺炎</p> <p><b>【用】</b> (内) 1日 0.5 ~ 8mgを 1 ~ 4回に分割</p>
<p>ベタメタゾン  <b>リンデロン坐剤 1.0mg</b>                      Rinderon (塩野義)                      1mg/個  <b>【薬価】</b> 68.90 円 / 個</p>	<p><b>【効】</b> 潰瘍性大腸炎 (直腸炎型)</p> <p><b>【用】</b> (外) 1日初期投与量 0.5 ~ 2.0mgを 1 ~ 2回に分割し直腸内に挿入</p>



商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
ベタメタゾンリン酸エステルナトリウム <u>リンデロン注 2mg (0.4%)</u> Rinderon (塩野義) 2mg0.5mL/A <b>【薬価】</b> 172.00 円 / A <u>リンデロン注 4mg (0.4%)</u> Rinderon (塩野義) 4mg1mL/A <b>【薬価】</b> 276.00 円 / A	<p><b>【効】</b> ☆印の付されている投与法は以下のような条件でのみ使用できる。(その事由がなくなった場合は、速やかに他の投与法に切り替えること)。1. 静注及び点滴静注：経口投与不能時、緊急時及び筋注不適時。2. 筋注：経口投与不能時。</p> <p>①内科・小児科領域。(1) 内分泌疾患。1) 慢性副腎皮質機能不全(原発性、続発性、下垂体性、医原性)。用法：筋注。2) 急性副腎皮質機能不全(副腎クリーゼ)。用法：静注、点滴静注、筋注。3) 副腎性器症候群、亜急性甲状腺炎、甲状腺疾患に伴う悪性眼球突出症。用法：筋注☆。4) 甲状腺中毒症(甲状腺(中毒性)クリーゼ)。用法：静注、点滴静注、筋注☆。(2) リウマチ疾患。1) 関節リウマチ、若年性関節リウマチ(スチル病を含む)。用法：筋注、関節腔内注射。2) リウマチ熱(リウマチ性心炎を含む)。用法：静注☆、点滴静注☆、筋注。3) リウマチ性多発筋痛。用法：筋注。(3) 膠原病。1) エリテマトーデス(全身性及び慢性円板状)、全身性血管炎(高安動脈炎、結節性多発動脈炎、顕微鏡的多発血管炎、多発血管炎性肉芽腫症を含む)、多発性筋炎(皮膚筋炎)。用法：静注☆、点滴静注☆、筋注。2) 強皮症。用法：筋注☆。(4) 腎疾患：ネフローゼ及びネフローゼ症候群。用法：静注☆、点滴静注☆、筋注☆。(5) 心疾患：うっ血性心不全。用法：静注☆、点滴静注☆、筋注☆。(6) アレルギー性疾患。1) 気管支喘息(但し、筋注は他の投与法では不適当な場合に限る)。用法：静注、点滴静注、筋注、ネブライザー。2) 喘息性気管支炎(小児喘息性気管支炎を含む)。用法：筋注☆、ネブライザー。3) 喘息発作重症状態、アナフィラキシーショック。用法：静注、点滴静注。4) 薬剤その他の化学物質によるアレルギー・中毒(薬疹、中毒疹を含む)。用法：静注☆、点滴静注☆、筋注☆。5) 血清病。用法：静注、点滴静注、筋注☆。(7) 重症感染症：重症感染症(化学療法と併用する)。用法：静注、点滴静注、筋注☆。(8) 血液疾患。1) 溶血性貧血(免疫性又は免疫性機序の疑われるもの)、白血病(急性白血病、慢性骨髄性白血病の急性転化、慢性リンパ性白血病)(皮膚白血病を含む)、顆粒球減少症(本態性、続発性)、紫斑病(血小板減少性及び血小板非減少性)、再生不良性貧血、凝固因子の障害による出血性素因。用法：静注、点滴静注、筋注☆。2) 髄膜白血病。用法：脊髄腔内注入。(9) 消化器疾患：局限性腸炎、潰瘍性大腸炎。用法：静注☆、点滴静注☆、筋注☆、注腸。(10) 重症消耗性疾患：重症消耗性疾患の全身状態の改善(癌末期、スプルーを含む)。用法：静注☆、点滴静注☆、筋注☆。(11) 肝疾患。1) 劇症肝炎(臨床的に重症とみなされるものを含む)。用法：静注、点滴静注、筋注☆。2) 胆汁うっ滞型急性肝炎。用法：点滴静注☆、筋注☆。3) 肝硬変(活動型、難治性腹水を伴うもの、胆汁うっ滞を伴うもの)。用法：筋注☆。(12) 肺疾患：びまん性間質性肺炎(肺線維症)(放射線肺臓炎を含む)。用法：静注☆、点滴静注☆、ネブライザー。(13) 結核性疾患(抗結核剤と併用する)。1) 結核性髄膜炎。用法：脊髄腔内注入。2) 結核性胸膜炎。用法：胸腔内注入。(14) 神経疾患。1) 脳脊髄炎(脳炎、脊髄炎を含む)(但し、一次性脳炎の場合は頭蓋内圧亢進症状がみられ、かつ他剤で効果が不十分なときに短期間用いること)、重症筋無力症、多発性硬化症(視束脊髄炎を含む)。用法：静注、点滴静注、筋注☆、脊髄腔内注入。2) 末梢神経炎(ギランバレー症候群を含む)。用法：静注☆、点滴静注☆、筋注☆、脊髄腔内注入。3) 小舞蹈病、顔面神経麻痺、脊髄蜘蛛膜炎。用法：筋注☆。(15) 悪性腫瘍。1) 悪性リンパ腫(リンパ肉腫症、細網肉腫症、ホジキン病、皮膚細網症、菌状息肉症)及び類似疾患(近縁疾患)。用法：静注、点滴静注、筋注☆、脊髄腔内注入。2) 好酸性肉芽腫。用法：静注、点滴静注、筋注☆。3) 乳癌の再発転移。用法：筋注☆。(16) その他の内科的疾患。1) 特発性低血糖症。用法：静注、点滴静注、筋注☆。2) 原因不明の発熱。用法：筋注☆</p> <p>②外科領域。(1) 副腎摘除。用法：静注、点滴静注、筋注。(2) 臓器・組織移植、副腎皮質機能不全患者に対する外科的侵襲、蛇毒・昆虫毒(重症の虫さされを含む)。用法：筋注☆。(3) 侵襲後肺水腫。用法：静注、ネブライザー。(4) 外科的ショック及び外科的ショック様状態、脳浮腫、輸血による副作用、気管支痙攣(術中)。用法：静注</p> <p>③整形外科領域。(1) 強直性脊椎炎(リウマチ性脊椎炎)。用法：筋注。(2) 強直性脊椎炎(リウマチ性脊椎炎)に伴う四肢関節炎、変形性関節症(炎症症状がはっきり認められる場合)、外傷後関節炎、非感染性慢性関節炎、痛風性関節炎。用法：関節腔内注射。(3) 関節周囲炎(非感染性のものに限る)、腱周囲炎(非感染性のものに限る)。用法：軟組織内注射、腱鞘内注射、滑液嚢内注入。(4) 腱炎(非感染性のものに限る)。用法：軟組織内注射、腱鞘内注射。(5) 腱鞘炎(非感染性のものに限る)。用法：腱鞘内注射。(6) 滑液包炎(非感染性のものに限る)。用法：滑液嚢内注入。</p> <p>④産婦人科領域。(1) 卵管閉塞症(不妊症)に対する通水療法。用法：卵管腔内注</p>

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
	<p>入。(2) 卵管整形術後の癒着防止。用法：筋注☆，卵管腔内注入。(3) 副腎皮質機能障害による排卵障害。用法：筋注☆。(4) 早産が予期される場合における，母体投与による胎児肺成熟を介した新生児呼吸窮迫症候群の発症抑制。用法：筋注☆。</p> <p>⑤泌尿器科領域：前立腺癌（他の療法が無効な場合），陰茎硬結。用法：筋注☆。</p> <p>⑥皮膚科領域。△印の付されている効能・効果に対しては，外用剤を用いても効果が不十分な場合あるいは十分な効果を期待し得ないと推定される場合のみ用いること。(1) △湿疹・皮膚炎群（急性湿疹，亜急性湿疹，慢性湿疹，接触皮膚炎，貨幣状湿疹，自家感作性皮膚炎，アトピー皮膚炎，乳・幼・小児湿疹，ビダール苔癬，その他の神経皮膚炎，脂漏性皮膚炎，進行性指掌角皮症，その他の手指の皮膚炎，陰部あるいは肛門湿疹，耳介及び外耳道の湿疹・皮膚炎，鼻前庭及び鼻翼周辺の湿疹・皮膚炎等）（但し，重症例以外は極力投与しないこと）。△痒疹群（小児ストロフルス，蕁麻疹様苔癬，固定蕁麻疹を含む）（但し，重症例に限る。また，固定蕁麻疹は局注が望ましい）。△類乾癬（重症例に限る），△掌蹠膿疱症（重症例に限る），△毛孔性紅色秕糠疹（重症例に限る），成年性浮腫性硬化症，紅斑疹〔△多形滲出性紅斑（重症例に限る），結節性紅斑〕，レイノー病，先天性表皮水疱症，帯状疱疹（重症例に限る），顔面播種状粟粒性狼瘡（重症例に限る），潰瘍性慢性膿皮症，新生児スクレレマ。用法：筋注☆。(2) 蕁麻疹（慢性例を除く）（重症例に限る），△乾癬及び類乾癬〔尋常性乾癬（重症例），乾癬性関節炎，乾癬性紅皮症，膿疱性乾癬，稽留性肢端皮膚炎，疱疹状膿疱症，ライター症候群〕，アナフィラクトイド紫斑（単純型，シェーンライン型，ヘノッホ型）（重症例に限る），ウェーバークリスチャン病，皮膚粘膜眼症候群〔開口部びらん性外皮症，スチブンス・ジョンソン病，皮膚口内炎，フックス症候群，ベーチェット病（眼症状のない場合），リップシュッツ急性陰門潰瘍〕，天疱瘡群（尋常性天疱瘡，落葉状天疱瘡，Senear-Usher 症候群，増殖性天疱瘡），デューリング疱疹状皮膚炎（類天疱瘡，妊娠性疱疹を含む），△紅皮症（ヘブラ紅色秕糠疹を含む）。用法：点滴静注☆，筋注☆。</p> <p>⑦眼科領域。(1) 内眼・視神経・眼窩・眼筋の炎症性疾患の対症療法（ブドウ膜炎，網脈絡膜炎，網膜血管炎，視神経炎，眼窩炎性偽腫瘍，眼窩漏斗尖端部症候群，眼筋麻痺）。用法：静注☆，筋注☆，結膜下注射，球後注射，点眼。(2) 外眼部及び前眼部の炎症性疾患の対症療法で点眼が不適当又は不十分な場合（眼瞼炎，結膜炎，角膜炎，強膜炎，虹彩毛様体炎）。用法：静注☆，筋注☆，結膜下注射，球後注射。(3) 眼科領域の術後炎症。用法：静注☆，筋注☆，結膜下注射，点眼</p> <p>⑧耳鼻咽喉科領域。(1) 急性・慢性中耳炎。用法：静注☆，点滴静注☆，筋注☆，中耳腔内注入。(2) 滲出性中耳炎・耳管狭窄症。用法：静注☆，点滴静注☆，筋注☆，中耳腔内注入，耳管内注入。(3) メニエル病及びメニエル症候群，急性感音性難聴，口腔外科領域手術後の後療法。用法：静注，点滴静注，筋注。(4) 血管運動（神経）性鼻炎，アレルギー性鼻炎，花粉症（枯草熱）。用法：筋注，ネブライザー，鼻腔内注入，鼻甲介内注射。(5) 副鼻腔炎・鼻茸。用法：筋注，ネブライザー，鼻腔内注入，副鼻腔内注入，鼻茸内注射。(6) 進行性壊疽性鼻炎。用法：静注，点滴静注，筋注，ネブライザー，鼻腔内注入，副鼻腔内注入，喉頭・気管注入。(7) 喉頭炎・喉頭浮腫。用法：静注，点滴静注，筋注，ネブライザー，喉頭・気管注入。(8) 喉頭ポリープ・結節。用法：静注☆，点滴静注☆，筋注☆，ネブライザー，喉頭・気管注入。(9) 食道の炎症（腐蝕性食道炎，直達鏡使用後）及び食道拡張術後。用法：静注，点滴静注，筋注，ネブライザー，食道注入。(10) 耳鼻咽喉科領域の手術後の後療法。用法：静注，点滴静注，筋注，軟組織内注射，ネブライザー，鼻腔内注入，副鼻腔内注入，鼻甲介内注射，喉頭・気管注入，中耳腔内注入，食道注入。(11) 難治性口内炎及び舌炎（局所療法で治癒しないもの）。用法：軟組織内注射。(12) 嗅覚障害。用法：静注☆，点滴静注☆，筋注☆，ネブライザー，鼻腔内注入。(13) 急性・慢性（反復性）唾液腺炎。用法：静注☆，点滴静注☆，筋注☆，唾液腺管内注入</p> <p><b>【用】</b>（注）静注：1回2～8mgを3～6時間ごと。点滴静注：1回2～10mgを1日1～2回。筋注：1回2～8mgを3～6時間ごと，母体投与による新生児呼吸窮迫症候群の発症抑制に用いる場合，早産が予期される妊娠34週までの妊婦に対し，1回12mgを24時間ごとに計2回。関節腔内注射：1回1～5mg，投与間隔を2週間以上とすること。軟組織内注射：1回1～5mg，投与間隔を2週間以上とすること。腱鞘内注射：1回1～5mg，投与間隔を2週間以上とすること。滑液嚢内注入：1回1～5mg，投与間隔を2週間以上とすること。脊髄腔内注入：1回1～5mgを週1～3回。胸腔内注入：1回1～5mgを週1～3回。卵管腔内注入：1回0.4～1mg。注腸：1回0.4～6mg。結膜下注射：1回0.4～2mg，その際の液量は0.2～0.5mLとする。球後注射：1回0.8～4mg，その際の液量は0.5～1.0mLとする。点眼：1</p>

## 24. ホルモン剤 (抗ホルモン剤を含む.)

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
	回 0.25 ～ 1mg/mL 溶液 1 ～ 2 滴を 1 日 3 ～ 8 回. ネブライザー：1 回 0.1 ～ 2mg を 1 日 1 ～ 3 回. 鼻腔内注入：1 回 0.1 ～ 2mg を 1 日 1 ～ 3 回. 副鼻腔内注入：1 回 0.1 ～ 2mg を 1 日 1 ～ 3 回. 鼻甲介内注射：1 回 1 ～ 5mg. 鼻茸内注射：1 回 1 ～ 5mg. 喉頭・気管注入：1 回 0.1 ～ 2mg を 1 日 1 ～ 3 回. 中耳腔内注入：1 回 0.1 ～ 2mg を 1 日 1 ～ 3 回. 耳管内注入：1 回 0.1 ～ 2mg を 1 日 1 ～ 3 回. 食道注入：1 回 1 ～ 2mg. 唾液腺管内注入：1 回 0.5 ～ 1mg

## 2456. プレドニゾン系製剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
<p>プレドニゾン  <b>プレドニゾン散「タケダ」1%</b>  Prednisolone (武田)  10mg/g  <b>【薬価】</b> 6.50 円/g</p>	<p><b>【効】</b> ○慢性副腎皮質機能不全 (原発性, 続発性, 下垂体性, 医原性), 急性副腎皮質機能不全 (副腎クリーゼ), 副腎性器症候群, 亜急性甲状腺炎, 甲状腺中毒症 [甲状腺 (中毒性) クリーゼ], 甲状腺疾患に伴う悪性眼球突出症, ACTH 単独欠損症  ○関節リウマチ, 若年性関節リウマチ (スチル病を含む), リウマチ熱 (リウマチ性心炎を含む), リウマチ性多発筋痛  ○エリテマトーデス (全身性及び慢性円板状), 全身性血管炎 (高安動脈炎, 結節性多発動脈炎, 顕微鏡的多発血管炎, 多発血管炎性肉芽腫症を含む), 多発性筋炎 (皮膚筋炎), 強皮症  ○川崎病の急性期 (重症であり, 冠動脈障害の発生の危険がある場合)  ○ネフローゼ及びネフローゼ症候群  ○うっ血性心不全  ○気管支喘息, 喘息性気管支炎 (小児喘息性気管支炎を含む), 薬剤その他の化学物質によるアレルギー・中毒 (薬疹, 中毒疹を含む), 血清病  ○重症感染症 (化学療法と併用する)  ○溶血性貧血 (免疫性又は免疫性機序の疑われるもの), 白血病 (急性白血病, 慢性骨髄性白血病の急性転化, 慢性リンパ性白血病) (皮膚白血病を含む), 顆粒球減少症 (本態性, 続発性), 紫斑病 (血小板減少性及び血小板非減少性), 再生不良性貧血, 凝固因子の障害による出血性素因  ○限局性腸炎, 潰瘍性大腸炎  ○重症消耗性疾患の全身状態の改善 (癌末期, スプルーを含む)  ○劇症肝炎 (臨床的に重症とみなされるものを含む), 胆汁うっ滞型急性肝炎, 慢性肝炎 (活動型, 急性再燃型, 胆汁うっ滞型) (但し, 一般的治療に反応せず肝機能の著しい異常が持続する難治性のものに限る), 肝硬変 (活動型, 難治性腹水を伴うもの, 胆汁うっ滞を伴うもの)  ○サルコイドーシス (但し, 両側肺門リンパ節腫脹のみの場合を除く), びまん性間質性肺炎 (肺線維症) (放射線肺臓炎を含む)  ○肺結核 (粟粒結核, 重症結核に限る) (抗結核剤と併用する), 結核性髄膜炎 (抗結核剤と併用する), 結核性胸膜炎 (抗結核剤と併用する), 結核性腹膜炎 (抗結核剤と併用する), 結核性心嚢炎 (抗結核剤と併用する)  ○脳脊髄炎 (脳炎, 脊髄炎を含む) (但し, 一次性脳炎の場合は頭蓋内圧亢進症状がみられ, かつ他剤で効果が不十分なときに短期間用いること), 末梢神経炎 (ギランバレー症候群を含む), 筋強直症, 重症筋無力症, 多発性硬化症 (視束脊髄炎を含む), 小舞蹈病, 顔面神経麻痺, 脊髄蜘蛛膜炎, デュシェンヌ型筋ジストロフィー  ○悪性リンパ腫及び類似疾患 (近縁疾患), 多発性骨髄腫, 好酸性肉芽腫, 乳癌の再発転移  ○特発性低血糖症  ○原因不明の発熱  ○副腎摘除, 臓器・組織移植, 侵襲後肺水腫, 副腎皮質機能不全患者に対する外科的侵襲  ○蛇毒・昆虫毒 (重症の虫さされを含む)  ○強直性脊椎炎 (リウマチ性脊椎炎)  ○卵管整形術後の癒着防止, 副腎皮質機能障害による排卵障害  ○前立腺癌 (他の療法が無効な場合), 陰茎硬結  ○★湿疹・皮膚炎群 (急性湿疹, 亜急性湿疹, 慢性湿疹, 接触皮膚炎, 貨幣状湿疹, 自家感作性皮膚炎, アトピー皮膚炎, 乳・幼・小児湿疹, ビダール苔癬, その他の神経皮膚炎, 脂漏性皮膚炎, 進行性指掌角皮症, その他の手指の皮膚炎, 陰部あるいは肛門湿疹, 耳介及び外耳道の湿疹・皮膚炎, 鼻前庭及び鼻翼周辺の湿疹・皮膚炎等) (但し, 重症例以外は極力投与しないこと), ★痒疹群 (小児ストロフルス, 蕁麻疹様苔癬, 固定蕁麻疹を含む) (但し, 重症例に限る。また, 固定蕁麻疹は局注が望ましい), 蕁麻疹 (慢性例を除く) (重症例に限る), ★乾癬及び類症 [尋常性乾癬 (重症例), 乾癬性関節炎, 乾癬性紅皮症, 膿疱性乾癬, 稽留性肢端皮膚炎, 疱疹状膿疱疹, ライター症候群], ★掌蹠膿疱症 (重症例に限る), ★毛孔性紅色秕糠疹 (重症例に限る), ★扁平苔癬 (重症例に限る), 成年性浮腫性硬化症, 紅斑症 (★多形滲出性紅斑, 結節性紅斑) (但し, 多形滲出性紅斑の場合は重症例に限る), IgA 血管炎 (重症例に限る), ウェーバークリスチャン病, 粘膜皮膚眼症候群 [開口部びらん性外皮膚症, スチブンス・ジョンソン病, 皮膚口内炎, フックス症候群, ベーチェット病 (眼症状のない場合), リップシュツ急性陰門潰瘍], レイノー病, ★円形脱毛症 (悪性型に限る), 天疱瘡群 (尋常性天疱瘡, 落葉状天疱瘡, Senear-</p>

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
	<p>Usher 症候群, 増殖性天疱瘡), デューリング疱疹状皮膚炎 (類天疱瘡, 妊娠性疱疹を含む), 先天性表皮水疱症, 帯状疱疹 (重症例に限る), ★紅皮症 (ヘブラ紅色枇糠疹を含む), 顔面播種状粟粒性狼瘡 (重症例に限る), アレルギー性血管炎及びその類症 (急性痘瘡様苔癬状枇糠疹を含む), 潰瘍性慢性膿皮症, 新生児スクレレーマ</p> <p>○内眼・視神経・眼窩・眼筋の炎症性疾患の対症療法 (ブドウ膜炎, 網脈絡膜炎, 網膜血管炎, 視神経炎, 眼窩炎性偽腫瘍, 眼窩漏斗尖端部症候群, 眼筋麻痺), 外眼部及び前眼部の炎症性疾患の対症療法で点眼が不適当又は不十分な場合 (眼瞼炎, 結膜炎, 角膜炎, 強膜炎, 虹彩毛様体炎), 眼科領域の術後炎症</p> <p>○急性・慢性中耳炎, 滲出性中耳炎・耳管狭窄症, メニエル病及びメニエル症候群, 急性感音性難聴, 血管運動 (神経) 性鼻炎, アレルギー性鼻炎, 花粉症 (枯草熱), 副鼻腔炎・鼻茸, 進行性壊疽性鼻炎, 喉頭炎・喉頭浮腫, 食道の炎症 (腐蝕性食道炎, 直達鏡使用後) 及び食道拡張術後, 耳鼻咽喉科領域の手術後の後療法, 難治性口内炎及び舌炎 (局所療法で治癒しないもの)</p> <p>○嗅覚障害, 急性・慢性 (反復性) 唾液腺炎.</p> <p>注) ★印の附されている適応に対しては, 外用剤を用いても効果が不十分な場合あるいは十分な効果を期待し得ないと推定される場合にのみ用いることを示す</p> <p><b>【用】</b> (内) 1日5～60mgを1～4回に分割. 悪性リンパ腫に用いる場合: 抗悪性腫瘍剤との併用で, 1日量100mg/m<sup>2</sup> (体表面積) まで投与できる. 川崎病の急性期に用いる場合: 1日2mg/kg (最大60mg) を3回に分割</p>



24. ホルモン剤 (抗ホルモン剤を含む.)

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
<p>プレドニゾロン  <b>プレドニゾロン錠 1mg (旭化成)</b>                      Prednisolone (旭化成)                      1mg/T  <b>【薬価】</b> 8.30 円 /T</p>	<p><b>【効】</b> ○慢性副腎皮質機能不全 (原発性, 続発性, 下垂体性, 医原性), 急性副腎皮質機能不全 (副腎クリーゼ), 副腎性器症候群, 亜急性甲状腺炎, 甲状腺中毒症 [甲状腺 (中毒性) クリーゼ], 甲状腺疾患に伴う悪性眼球突出症, ACTH 単独欠損症                      ○関節リウマチ, 若年性関節リウマチ (スチル病を含む), リウマチ熱 (リウマチ性心炎を含む), リウマチ性多発筋痛                      ○エリテマトーデス (全身性及び慢性円板状), 全身性血管炎 (高安動脈炎, 結節性多発動脈炎, 顕微鏡的多発血管炎, 多発血管炎性肉芽腫症を含む), 多発性筋炎 (皮膚筋炎), 強皮症                      ○川崎病の急性期 (重症であり, 冠動脈障害の発生の危険がある場合)                      ○ネフローゼ及びネフローゼ症候群                      ○うっ血性心不全                      ○気管支喘息, 喘息性気管支炎 (小児喘息性気管支炎を含む), 薬剤その他の化学物質によるアレルギー・中毒 (薬疹, 中毒疹を含む), 血清病                      ○重症感染症 (化学療法と併用する)                      ○溶血性貧血 (免疫性又は免疫性機序の疑われるもの), 白血病 (急性白血病, 慢性骨髄性白血病の急性転化, 慢性リンパ性白血病) (皮膚白血病を含む), 顆粒球減少症 (本態性, 続発性), 紫斑病 (血小板減少性及び血小板非減少性), 再生不良性貧血, 凝固因子の障害による出血性素因                      ○限局性腸炎, 潰瘍性大腸炎                      ○重症消耗性疾患の全身状態の改善 (癌末期, スプルーを含む)                      ○劇症肝炎 (臨床的に重症とみなされるものを含む), 胆汁うっ滞型急性肝炎, 慢性肝炎 (活動型, 急性再燃型, 胆汁うっ滞型) (但し, 一般的治療に反応せず肝機能の著しい異常が持続する難治性のものに限る), 肝硬変 (活動型, 難治性腹水を伴うもの, 胆汁うっ滞を伴うもの)                      ○サルコイドーシス (但し, 両側肺門リンパ節腫脹のみの場合を除く), びまん性間質性肺炎 (肺線維症) (放射線肺臓炎を含む)                      ○肺結核 (粟粒結核, 重症結核に限る) (抗結核剤と併用する), 結核性髄膜炎 (抗結核剤と併用する), 結核性胸膜炎 (抗結核剤と併用する), 結核性腹膜炎 (抗結核剤と併用する), 結核性心嚢炎 (抗結核剤と併用する)                      ○脳脊髄炎 (脳炎, 脊髄炎を含む) (但し, 一次性脳炎の場合は頭蓋内圧亢進症状がみられ, かつ他剤で効果が不十分なときに短期間用いること), 末梢神経炎 (ギランバレー症候群を含む), 筋強直症, 重症筋無力症, 多発性硬化症 (視束脊髄炎を含む), 小舞蹈病, 顔面神経麻痺, 脊髄蜘蛛膜炎, デュシェンヌ型筋ジストロフィー                      ○悪性リンパ腫及び類似疾患 (近縁疾患), 多発性骨髄腫, 好酸性肉芽腫, 乳癌の再発転移                      ○特発性低血糖症                      ○原因不明の発熱                      ○副腎摘除, 臓器・組織移植, 侵襲後肺水腫, 副腎皮質機能不全患者に対する外科的侵襲                      ○蛇毒・昆虫毒 (重症の虫さされを含む)                      ○強直性脊椎炎 (リウマチ性脊椎炎)                      ○卵管整形術後の癒着防止, 副腎皮質機能障害による排卵障害                      ○前立腺癌 (他の療法が無効な場合), 陰茎硬結                      ○★湿疹・皮膚炎群 (急性湿疹, 亜急性湿疹, 慢性湿疹, 接触皮膚炎, 貨幣状湿疹, 自家感作性皮膚炎, アトピー皮膚炎, 乳・幼・小児湿疹, ビダール苔癬, その他の神経皮膚炎, 脂漏性皮膚炎, 進行性指掌角皮症, その他の手指の皮膚炎, 陰部あるいは肛門湿疹, 耳介及び外耳道の湿疹・皮膚炎, 鼻前庭及び鼻翼周辺の湿疹・皮膚炎等) (但し, 重症例以外は極力投与しないこと), ★痒疹群 (小児ストロフルス, 蕁麻疹様苔癬, 固定蕁麻疹を含む) (但し, 重症例に限る。また, 固定蕁麻疹は局注が望ましい), 蕁麻疹 (慢性例を除く) (重症例に限る), ★乾癬及び類症 [尋常性乾癬 (重症例), 関節症性乾癬, 乾癬性紅皮症, 膿疱性乾癬, 稽留性肢端皮膚炎, 疱疹状膿痂疹, ライター症候群], ★掌蹠膿疱症 (重症例に限る), ★毛孔性紅色秕糠疹 (重症例に限る), ★扁平苔癬 (重症例に限る), 成年性浮腫性硬化症, 紅斑症 (★多形滲出性紅斑, 結節性紅斑) (但し, 多形滲出性紅斑の場合は重症例に限る), IgA 血管炎 (重症例に限る), ウェーバークリスチャン病, 粘膜皮膚眼症候群 [開口部びらん性外皮膚症, スチブンス・ジョンソン病, 皮膚口内炎, フックス症候群, ベーチェット病 (眼症状のない場合), リップシュッツ急性陰門潰瘍], レイノー病, ★円形脱毛症 (悪性型に限る), 天疱瘡群 (尋常性天疱瘡, 落葉状天疱瘡, Senear-Usher 症候群, 増殖性天疱瘡), デューリング疱疹状皮膚炎 (類天疱瘡, 妊娠性疱</p>



商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
	<p>疹を含む), 先天性表皮水疱症, 帯状疱疹 (重症例に限る), ★紅皮症 (ヘブラ紅色 秕糠疹を含む), 顔面播種状粟粒性狼瘡 (重症例に限る), アレルギー性血管炎及び その類症 (急性痘瘡様苔癬状秕糠疹を含む), 潰瘍性慢性膿皮症, 新生児スクレレー マ</p> <p>○内眼・視神経・眼窩・眼筋の炎症性疾患の対症療法 (ブドウ膜炎, 網脈絡膜炎, 網膜血管炎, 視神経炎, 眼窩炎性偽腫瘍, 眼窩漏斗尖端部症候群, 眼筋麻痺), 外 眼部及び前眼部の炎症性疾患の対症療法で点眼が不適當又は不十分な場合 (眼瞼炎, 結膜炎, 角膜炎, 強膜炎, 虹彩毛様体炎), 眼科領域の術後炎症</p> <p>○急性・慢性中耳炎, 滲出性中耳炎・耳管狭窄症, メニエル病及びメニエル症候群, 急性感音性難聴, 血管運動 (神経) 性鼻炎, アレルギー性鼻炎, 花粉症 (枯草熱), 副鼻腔炎・鼻茸, 進行性壊疽性鼻炎, 喉頭炎・喉頭浮腫, 食道の炎症 (腐蝕性食道 炎, 直達鏡使用後) 及び食道拡張術後, 耳鼻咽喉科領域の手術後の後療法, 難治性 口内炎及び舌炎 (局所療法で治癒しないもの)</p> <p>○嗅覚障害, 急性・慢性 (反復性) 唾液腺炎.</p> <p>注) ★印の附されている適応に対しては, 外用剤を用いても効果が不十分な場合あ るいは十分な効果を期待し得ないと推定される場合にのみ用いることを示す</p> <p>【用】 (内) 1日 5～60mgを 1～4回に分割. 悪性リンパ腫に用いる場合: 抗悪性腫 瘍剤との併用で, 1日量 100mg/m<sup>2</sup> (体表面積) まで投与できる. 川崎病の急性期 に用いる場合: 1日 2mg/kg (最大 60mg) を 3回に分割</p>

24. ホルモン剤 (抗ホルモン剤を含む.)

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
<p>プレドニゾロン  <b>プレドニゾロン錠「タケダ」5mg</b>                      Prednisolone (武田)                      5mg/T  <b>【薬価】</b> 9.80 円 /T</p>	<p><b>【効】</b> ○慢性副腎皮質機能不全 (原発性, 続発性, 下垂体性, 医原性), 急性副腎皮質機能不全 (副腎クリーゼ), 副腎性器症候群, 亜急性甲状腺炎, 甲状腺中毒症 [甲状腺 (中毒性) クリーゼ], 甲状腺疾患に伴う悪性眼球突出症, ACTH 単独欠損症                      ○関節リウマチ, 若年性関節リウマチ (スチル病を含む), リウマチ熱 (リウマチ性心炎を含む), リウマチ性多発筋痛                      ○エリテマトーデス (全身性及び慢性円板状), 全身性血管炎 (高安動脈炎, 結節性多発動脈炎, 顕微鏡的多発血管炎, 多発血管炎性肉芽腫症を含む), 多発性筋炎 (皮膚筋炎), 強皮症                      ○川崎病の急性期 (重症であり, 冠動脈障害の発生の危険がある場合)                      ○ネフローゼ及びネフローゼ症候群                      ○うっ血性心不全                      ○気管支喘息, 喘息性気管支炎 (小児喘息性気管支炎を含む), 薬剤その他の化学物質によるアレルギー・中毒 (薬疹, 中毒疹を含む), 血清病                      ○重症感染症 (化学療法と併用する)                      ○溶血性貧血 (免疫性又は免疫性機序の疑われるもの), 白血病 (急性白血病, 慢性骨髄性白血病の急性転化, 慢性リンパ性白血病) (皮膚白血病を含む), 顆粒球減少症 (本態性, 続発性), 紫斑病 (血小板減少性及び血小板非減少性), 再生不良性貧血, 凝固因子の障害による出血性素因                      ○限局性腸炎, 潰瘍性大腸炎                      ○重症消耗性疾患の全身状態の改善 (癌末期, スプルーを含む)                      ○劇症肝炎 (臨床的に重症とみなされるものを含む), 胆汁うっ滞型急性肝炎, 慢性肝炎 (活動型, 急性再燃型, 胆汁うっ滞型) (但し, 一般的治療に反応せず肝機能の著しい異常が持続する難治性のものに限る), 肝硬変 (活動型, 難治性腹水を伴うもの, 胆汁うっ滞を伴うもの)                      ○サルコイドーシス (但し, 両側肺門リンパ節腫脹のみの場合を除く), びまん性間質性肺炎 (肺線維症) (放射線肺臓炎を含む)                      ○肺結核 (粟粒結核, 重症結核に限る) (抗結核剤と併用する), 結核性髄膜炎 (抗結核剤と併用する), 結核性胸膜炎 (抗結核剤と併用する), 結核性腹膜炎 (抗結核剤と併用する), 結核性心嚢炎 (抗結核剤と併用する)                      ○脳脊髄炎 (脳炎, 脊髄炎を含む) (但し, 一次性脳炎の場合は頭蓋内圧亢進症状がみられ, かつ他剤で効果が不十分なときに短期間用いること), 末梢神経炎 (ギランバレー症候群を含む), 筋強直症, 重症筋無力症, 多発性硬化症 (視束脊髄炎を含む), 小舞蹈病, 顔面神経麻痺, 脊髄蜘蛛膜炎, デュシェンヌ型筋ジストロフィー                      ○悪性リンパ腫及び類似疾患 (近縁疾患), 多発性骨髄腫, 好酸性肉芽腫, 乳癌の再発転移                      ○特発性低血糖症                      ○原因不明の発熱                      ○副腎摘除, 臓器・組織移植, 侵襲後肺水腫, 副腎皮質機能不全患者に対する外科的侵襲                      ○蛇毒・昆虫毒 (重症の虫さされを含む)                      ○強直性脊椎炎 (リウマチ性脊椎炎)                      ○卵管整形術後の癒着防止, 副腎皮質機能障害による排卵障害                      ○前立腺癌 (他の療法が無効な場合), 陰茎硬結                      ○★湿疹・皮膚炎群 (急性湿疹, 亜急性湿疹, 慢性湿疹, 接触皮膚炎, 貨幣状湿疹, 自家感作性皮膚炎, アトピー皮膚炎, 乳・幼・小児湿疹, ビダール苔癬, その他の神経皮膚炎, 脂漏性皮膚炎, 進行性指掌角皮症, その他の手指の皮膚炎, 陰部あるいは肛門湿疹, 耳介及び外耳道の湿疹・皮膚炎, 鼻前庭及び鼻翼周辺の湿疹・皮膚炎等) (但し, 重症例以外は極力投与しないこと), ★痒疹群 (小児ストロフルス, 蕁麻疹様苔癬, 固定蕁麻疹を含む) (但し, 重症例に限る。また, 固定蕁麻疹は局注が望ましい), 蕁麻疹 (慢性例を除く) (重症例に限る), ★乾癬及び類症 [尋常性乾癬 (重症例), 乾癬性関節炎, 乾癬性紅皮症, 膿疱性乾癬, 稽留性肢端皮膚炎, 疱疹状膿痂疹, ライター症候群], ★掌蹠膿疱症 (重症例に限る), ★毛孔性紅色秕糠疹 (重症例に限る), ★扁平苔癬 (重症例に限る), 成年性浮腫性硬化症, 紅斑症 (★多形滲出性紅斑, 結節性紅斑) (但し, 多形滲出性紅斑の場合は重症例に限る), IgA 血管炎 (重症例に限る), ウェーバークリスチャン病, 粘膜皮膚眼症候群 [開口部びらん性外皮症, スチブンス・ジョンソン病, 皮膚口内炎, フックス症候群, ベーチェット病 (眼症状のない場合), リップシュッツ急性陰門潰瘍], レイノー病, ★円形脱毛症 (悪性型に限る), 天疱瘡群 (尋常性天疱瘡, 落葉状天疱瘡, Senear-Usher 症候群, 増殖性天疱瘡), デューリング疱疹状皮膚炎 (類天疱瘡, 妊娠性疱</p>

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
	<p>疹を含む), 先天性表皮水疱症, 帯状疱疹 (重症例に限る), ★紅皮症 (ヘブラ紅色 靴襠疹を含む), 顔面播種状粟粒性狼瘡 (重症例に限る), アレルギー性血管炎及び その類症 (急性痘瘡様苔癬状靴襠疹を含む), 潰瘍性慢性膿皮症, 新生児スクレレー マ</p> <p>○内眼・視神経・眼窩・眼筋の炎症性疾患の対症療法 (ブドウ膜炎, 網脈絡膜炎, 網膜血管炎, 視神経炎, 眼窩炎性偽腫瘍, 眼窩漏斗尖端部症候群, 眼筋麻痺), 外 眼部及び前眼部の炎症性疾患の対症療法で点眼が不適當又は不十分な場合 (眼瞼炎, 結膜炎, 角膜炎, 強膜炎, 虹彩毛様体炎), 眼科領域の術後炎症</p> <p>○急性・慢性中耳炎, 滲出性中耳炎・耳管狭窄症, メニエル病及びメニエル症候群, 急性感音性難聴, 血管運動 (神経) 性鼻炎, アレルギー性鼻炎, 花粉症 (枯草熱), 副鼻腔炎・鼻茸, 進行性壊疽性鼻炎, 喉頭炎・喉頭浮腫, 食道の炎症 (腐蝕性食道 炎, 直達鏡使用後) 及び食道拡張術後, 耳鼻咽喉科領域の手術後の後療法, 難治性 口内炎及び舌炎 (局所療法で治癒しないもの)</p> <p>○嗅覚障害, 急性・慢性 (反復性) 唾液腺炎.</p> <p>注) ★印の附されている適応に対しては, 外用剤を用いても効果が不十分な場合あ るいは十分な効果を期待し得ないと推定される場合にのみ用いることを示す</p> <p>【用】 (内) 1日 5～60mgを 1～4回に分割. 悪性リンパ腫に用いる場合: 抗悪性腫 瘍剤との併用で, 1日量 100mg/m<sup>2</sup> (体表面積) まで投与できる. 川崎病の急性期 に用いる場合: 1日 2mg/kg (最大 60mg) を 3回に分割</p>

24. ホルモン剤 (抗ホルモン剤を含む.)

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
<p>プレドニゾロン  <b>プレドニゾロン錠 5mg (旭化成)</b>  <b>(院外)</b>                      Prednisolone (旭化成)                      5mg/T  <b>【薬価】</b> 9.80 円 /T</p>	<p><b>【効】</b> ○慢性副腎皮質機能不全 (原発性, 続発性, 下垂体性, 医原性), 急性副腎皮質機能不全 (副腎クリーゼ), 副腎性器症候群, 亜急性甲状腺炎, 甲状腺中毒症 [甲状腺 (中毒性) クリーゼ], 甲状腺疾患に伴う悪性眼球突出症, ACTH 単独欠損症</p> <p>○関節リウマチ, 若年性関節リウマチ (スチル病を含む), リウマチ熱 (リウマチ性心炎を含む), リウマチ性多発筋痛</p> <p>○エリテマトーデス (全身性及び慢性円板状), 全身性血管炎 (高安動脈炎, 結節性多発動脈炎, 顕微鏡的多発血管炎, 多発血管炎性肉芽腫症を含む), 多発性筋炎 (皮膚筋炎), 強皮症</p> <p>○川崎病の急性期 (重症であり, 冠動脈障害の発生の危険がある場合)</p> <p>○ネフローゼ及びネフローゼ症候群</p> <p>○うっ血性心不全</p> <p>○気管支喘息, 喘息性気管支炎 (小児喘息性気管支炎を含む), 薬剤その他の化学物質によるアレルギー・中毒 (薬疹, 中毒疹を含む), 血清病</p> <p>○重症感染症 (化学療法と併用する)</p> <p>○溶血性貧血 (免疫性又は免疫性機序の疑われるもの), 白血病 (急性白血病, 慢性骨髄性白血病の急性転化, 慢性リンパ性白血病) (皮膚白血病を含む), 顆粒球減少症 (本態性, 続発性), 紫斑病 (血小板減少性及び血小板非減少性), 再生不良性貧血, 凝固因子の障害による出血性素因</p> <p>○限局性腸炎, 潰瘍性大腸炎</p> <p>○重症消耗性疾患の全身状態の改善 (癌末期, スプルーを含む)</p> <p>○劇症肝炎 (臨床的に重症とみなされるものを含む), 胆汁うっ滞型急性肝炎, 慢性肝炎 (活動型, 急性再燃型, 胆汁うっ滞型) (但し, 一般的治療に反応せず肝機能の著しい異常が持続する難治性のものに限る), 肝硬変 (活動型, 難治性腹水を伴うもの, 胆汁うっ滞を伴うもの)</p> <p>○サルコイドーシス (但し, 両側肺門リンパ節腫脹のみの場合を除く), びまん性間質性肺炎 (肺線維症) (放射線肺臓炎を含む)</p> <p>○肺結核 (粟粒結核, 重症結核に限る) (抗結核剤と併用する), 結核性髄膜炎 (抗結核剤と併用する), 結核性胸膜炎 (抗結核剤と併用する), 結核性腹膜炎 (抗結核剤と併用する), 結核性心嚢炎 (抗結核剤と併用する)</p> <p>○脳脊髄炎 (脳炎, 脊髄炎を含む) (但し, 一次性脳炎の場合は頭蓋内圧亢進症状がみられ, かつ他剤で効果が不十分なときに短期間用いること), 末梢神経炎 (ギランバレー症候群を含む), 筋強直症, 重症筋無力症, 多発性硬化症 (視束脊髄炎を含む), 小舞蹈病, 顔面神経麻痺, 脊髄蜘蛛膜炎, デュシェンヌ型筋ジストロフィー</p> <p>○悪性リンパ腫及び類似疾患 (近縁疾患), 多発性骨髄腫, 好酸性肉芽腫, 乳癌の再発転移</p> <p>○特発性低血糖症</p> <p>○原因不明の発熱</p> <p>○副腎摘除, 臓器・組織移植, 侵襲後肺水腫, 副腎皮質機能不全患者に対する外科的侵襲</p> <p>○蛇毒・昆虫毒 (重症の虫さされを含む)</p> <p>○強直性脊椎炎 (リウマチ性脊椎炎)</p> <p>○卵管整形術後の癒着防止, 副腎皮質機能障害による排卵障害</p> <p>○前立腺癌 (他の療法が無効な場合), 陰茎硬結</p> <p>○★<b>湿疹・皮膚炎群</b> (急性湿疹, 亜急性湿疹, 慢性湿疹, 接触皮膚炎, 貨幣状湿疹, 自家感作性皮膚炎, アトピー皮膚炎, 乳・幼・小児湿疹, ビダール苔癬, その他の神経皮膚炎, 脂漏性皮膚炎, 進行性指掌角皮症, その他の手指の皮膚炎, 陰部あるいは肛門湿疹, 耳介及び外耳道の湿疹・皮膚炎, 鼻前庭及び鼻翼周辺の湿疹・皮膚炎等) (但し, 重症例以外は極力投与しないこと), ★<b>痒疹群</b> (小児ストロフルス, 蕁麻疹様苔癬, 固定蕁麻疹を含む) (但し, 重症例に限る。また, 固定蕁麻疹は局注が望ましい), 蕁麻疹 (慢性例を除く) (重症例に限る), ★<b>乾癬及び類症</b> [尋常性乾癬 (重症例), 関節症性乾癬, 乾癬性紅皮症, 膿疱性乾癬, 稽留性肢端皮膚炎, 疱疹状膿痂疹, ライター症候群], ★<b>掌蹠膿疱症</b> (重症例に限る), ★<b>毛孔性紅色秕糠疹</b> (重症例に限る), ★<b>扁平苔癬</b> (重症例に限る), 成年性浮腫性硬化症, 紅斑症 (★<b>多形滲出性紅斑, 結節性紅斑</b>) (但し, 多形滲出性紅斑の場合は重症例に限る), IgA 血管炎 (重症例に限る), ウェーバークリスチャン病, 粘膜皮膚眼症候群 [開口部びらん性外皮症, スチブンス・ジョンソン病, 皮膚口内炎, フックス症候群, ベーチェット病 (眼症状のない場合), リップシュッツ急性陰門潰瘍], レイノー病, ★<b>円形脱毛症</b> (悪性型に限る), 天疱瘡群 (尋常性天疱瘡, 落葉状天疱瘡, Senear-Usher 症候群, 増殖性天疱瘡), デューリング疱疹状皮膚炎 (類天疱瘡, 妊娠性疱</p>

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
	<p>疹を含む), 先天性表皮水疱症, 帯状疱疹 (重症例に限る), ★紅皮症 (ヘブラ紅色 秕糠疹を含む), 顔面播種状粟粒性狼瘡 (重症例に限る), アレルギー性血管炎及び その類症 (急性痘瘡様苔癬状秕糠疹を含む), 潰瘍性慢性膿皮症, 新生児スクレレー マ</p> <p>○内眼・視神経・眼窩・眼筋の炎症性疾患の対症療法 (ブドウ膜炎, 網脈絡膜炎, 網膜血管炎, 視神経炎, 眼窩炎性偽腫瘍, 眼窩漏斗尖端部症候群, 眼筋麻痺), 外 眼部及び前眼部の炎症性疾患の対症療法で点眼が不適當又は不十分な場合 (眼瞼炎, 結膜炎, 角膜炎, 強膜炎, 虹彩毛様体炎), 眼科領域の術後炎症</p> <p>○急性・慢性中耳炎, 滲出性中耳炎・耳管狭窄症, メニエル病及びメニエル症候群, 急性感音性難聴, 血管運動 (神経) 性鼻炎, アレルギー性鼻炎, 花粉症 (枯草熱), 副鼻腔炎・鼻茸, 進行性壊疽性鼻炎, 喉頭炎・喉頭浮腫, 食道の炎症 (腐蝕性食道 炎, 直達鏡使用後) 及び食道拡張術後, 耳鼻咽喉科領域の手術後の後療法, 難治性 口内炎及び舌炎 (局所療法で治癒しないもの)</p> <p>○嗅覚障害, 急性・慢性 (反復性) 唾液腺炎.</p> <p>注) ★印の附されている適応に対しては, 外用剤を用いても効果が不十分な場合あ るいは十分な効果を期待し得ないと推定される場合にのみ用いることを示す</p> <p><b>【用】</b> (内) 1日 5～60mgを 1～4回に分割. 悪性リンパ腫に用いる場合: 抗悪性腫 瘍剤との併用で, 1日量 100mg/m<sup>2</sup> (体表面積) まで投与できる. 川崎病の急性期 に用いる場合: 1日 2mg/kg (最大 60mg) を 3回に分割</p>

24. ホルモン剤 (抗ホルモン剤を含む.)

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
<p>プレドニゾンコハク酸エステル ナトリウム <b>水溶性プレドニン 20mg</b> Predonine (塩野義) 20mg/A <b>【薬価】</b> 244.00 円 / A</p>	<p><b>【効】</b> ☆印の付されている投与法は以下のような条件でのみ使用できる。(その事由がなくなった場合は、速やかに他の投与法に切り替えること。) 1. 静注及び点滴静注：経口投与不能時、緊急時及び筋注不適時。2. 筋注：経口投与不能時</p> <p>①内科・小児科領域。(1) 内分泌疾患。1) 慢性副腎皮質機能不全(原発性、続発性、下垂体性、医原性)。用法：筋注。2) 急性副腎皮質機能不全(副腎クリーゼ)。用法：静注、点滴静注、筋注。3) 副腎性器症候群、亜急性甲状腺炎、甲状腺疾患に伴う悪性眼球突出症、ACTH 単独欠損症。用法：筋注☆。4) 甲状腺中毒症〔甲状腺(中毒性)クリーゼ〕。用法：静注、点滴静注、筋注☆。(2) リウマチ疾患。1) 関節リウマチ、若年性関節リウマチ(ステル病を含む)。用法：筋注、関節腔内注射。2) リウマチ熱(リウマチ性心炎を含む)。用法：静注☆、点滴静注☆、筋注。3) リウマチ性多発筋痛。用法：筋注。(3) 膠原病。1) エリテマトーデス(全身性及び慢性円板状)、全身性血管炎(高安動脈炎、結節性多発動脈炎、顕微鏡的多発血管炎、多発血管炎性肉芽腫症を含む)、多発性筋炎(皮膚筋炎)。用法：静注☆、点滴静注☆、筋注。2) 強皮症。用法：筋注☆。(4) 川崎病の急性期(重症であり、冠動脈障害の発生の危険がある場合)。用法：静注。(5) 腎疾患：ネフローゼ及びネフローゼ症候群。用法：静注☆、点滴静注☆、筋注☆。(6) 心疾患：うっ血性心不全。用法：静注☆、点滴静注☆、筋注☆。(7) アレルギー性疾患。1) 気管支喘息(但し、筋注は他の投与法では不適当な場合に限る)。用法：静注、点滴静注、筋注、ネブライザー。2) 喘息性気管支炎(小児喘息性気管支炎を含む)。用法：筋注☆、ネブライザー。3) 喘息発作重積状態、アナフィラキシーショック。用法：静注、点滴静注。4) 薬剤その他の化学物質によるアレルギー・中毒(薬疹、中毒疹を含む)。用法：静注☆、点滴静注☆、筋注☆。5) 血清病。用法：静注、点滴静注、筋注☆。(8) 重症感染症：重症感染症(化学療法と併用する)。用法：静注、点滴静注、筋注☆。(9) 血液疾患。1) 溶血性貧血(免疫性又は免疫性機序の疑われるもの)、白血病(急性白血病、慢性骨髄性白血病の急性転化、慢性リンパ性白血病)(皮膚白血病を含む)、顆粒球減少症(本態性、続発性)、紫斑病(血小板減少性及び血小板非減少性)、再生不良性貧血、凝固因子の障害による出血性素因。用法：静注、点滴静注、筋注☆。2) 白血病(急性白血病、慢性骨髄性白血病の急性転化、慢性リンパ性白血病)(皮膚白血病を含む)のうち髄膜白血病。用法：脊髄腔内注入。(10) 消化器疾患：限局性腸炎、潰瘍性大腸炎。用法：静注☆、点滴静注☆、筋注☆、注腸。(11) 重症消耗性疾患：重症消耗性疾患の全身状態の改善(癌末期、スブルーを含む)。用法：静注☆、点滴静注☆、筋注☆。(12) 肝疾患。1) 劇症肝炎(臨床的に重症とみなされるものを含む)。用法：静注、点滴静注、筋注☆。2) 胆汁うっ滞型急性肝炎。用法：点滴静注☆、筋注☆。3) 肝硬変(活動型、難治性腹水を伴うもの、胆汁うっ滞を伴うもの)。用法：筋注☆。(13) 肺疾患：びまん性間質性肺炎(肺線維症)(放射線肺臓炎を含む)。用法：静注☆、点滴静注☆、ネブライザー。(14) 結核性疾患(抗結核剤と併用する)。1) 結核性髄膜炎。用法：脊髄腔内注入。2) 結核性胸膜炎。用法：胸腔内注入。(15) 神経疾患。1) 脳脊髄炎(脳炎、脊髄炎を含む)(但し、一次性脳炎の場合は頭蓋内圧亢進症状がみられ、かつ他剤で効果が不十分なときに短期間用いること)、重症筋無力症。用法：静注、点滴静注、筋注☆、脊髄腔内注入。2) 多発性硬化症(視束脊髄炎を含む)。用法：静注、点滴静注、筋注、脊髄腔内注入。3) 末梢神経炎(ギランバレー症候群を含む)。用法：静注☆、点滴静注☆、筋注☆、脊髄腔内注入。4) 小舞蹈病、顔面神経麻痺、脊髄蜘蛛膜炎。用法：筋注☆。(16) 悪性腫瘍。1) 悪性リンパ腫(リンパ肉腫症、細網肉腫症、ホジキン病、皮膚細網症、菌状息肉症)及び類似疾患(近縁疾患)。用法：静注、点滴静注、筋注☆、脊髄腔内注入。2) 好酸性肉芽腫。用法：静注、点滴静注、筋注☆。3) 乳癌の再発転移。用法：筋注☆。(17) その他の内科的疾患。1) 特発性低血糖症。用法：静注、点滴静注、筋注☆。2) 原因不明の発熱。用法：筋注☆</p> <p>②外科領域。(1) 副腎摘除。用法：静注、点滴静注、筋注。(2) 臓器・組織移植、副腎皮質機能不全患者に対する外科的侵襲、蛇毒・昆虫毒(重症の虫さされを含む)。用法：筋注☆。(3) 侵襲後肺水腫。用法：静注、ネブライザー。(4) 外科的ショック及び外科的ショック様状態、脳浮腫、輸血による副作用、気管支痙攣(術中)。用法：静注</p> <p>③整形外科領域。(1) 強直性脊椎炎(リウマチ性脊椎炎)。用法：筋注。(2) 強直性脊椎炎(リウマチ性脊椎炎)に伴う四肢関節炎、変形性関節症(炎症症状がはっきり認められる場合)、非感染性慢性関節炎、痛風性関節炎。用法：関節腔内注射。(3) 関節周囲炎(非感染性のものに限る)、腱周囲炎(非感染性のものに限る)。用法：軟組織内注射、腱鞘内注射、滑液嚢内注入。(4) 腱炎(非感染性のものに限る)。用法：軟組織内注射、腱鞘内注射。(5) 腱鞘炎(非感染性のものに限る)。用法：</p>



商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
	<p>           腱鞘内注射。(6) 滑液包炎 (非感染性のものに限る)。用法:滑液嚢内注入。(7) 脊髄浮腫。用法:静注            ④産婦人科領域。(1) 卵管閉塞症 (不妊症) に対する通水療法。用法:卵管腔内注入。(2) 卵管整形術後の癒着防止。用法:筋注☆, 卵管腔内注入。(3) 副腎皮質機能障害による排卵障害。用法:筋注☆。            ⑤泌尿器科領域。(1) 前立腺癌 (他の療法が無効な場合)。用法:筋注☆。(2) 陰茎硬結。用法:筋注☆, 局所皮内注射            ⑥皮膚科領域。△印の付されている効能・効果に対しては、外用剤を用いても効果が不十分な場合あるいは十分な効果を期待し得ないと推定される場合のみ用いること。(1) △湿疹・皮膚炎群 (急性湿疹, 亜急性湿疹, 慢性湿疹, 接触皮膚炎, 貨幣状湿疹, 自家感受性皮膚炎, アトピー皮膚炎, 乳・幼・小児湿疹, ビダール苔癬, その他の神経皮膚炎, 脂漏性皮膚炎, 進行性指掌角皮症, その他の手指の皮膚炎, 陰部あるいは肛門湿疹, 耳介及び外耳道の湿疹・皮膚炎, 鼻前庭及び鼻翼周辺の湿疹・皮膚炎等) (但し, 重症例以外は極力投与しないこと, 局注は浸潤, 苔癬化の著しい場合のみとする)。△痒疹群 (小児ストロフルス, 蕁麻疹様苔癬, 固定蕁麻疹を含む) (但し, 重症例に限る。また, 固定蕁麻疹は局注が望ましい)。用法:筋注☆, 局所皮内注射。(2) 蕁麻疹 (慢性例を除く) (重症例に限る), △乾癬及び類症 (乾癬性関節炎, 乾癬性紅皮症, 膿疱性乾癬, 稽留性肢端皮膚炎, 疱疹状膿痂疹, ライター症候群), 皮膚粘膜眼症候群 [開口部びらん性外皮膚症, スチブンス・ジョンソン病, 皮膚口内炎, フックス症候群, ペーチュット病 (眼症状のない場合), リップシュット急性陰門潰瘍], 天疱瘡群 (尋常性天疱瘡, 落葉状天疱瘡, Senear-Usher 症候群, 増殖性天疱瘡), デューリング疱疹状皮膚炎 (類天疱瘡, 妊娠性疱疹を含む), △紅皮症 (ヘブラ紅色靴糠疹を含む)。用法:点滴静注☆, 筋注☆。(3) △尋常性乾癬 (重症例)。用法:点滴静注☆, 筋注☆, 局所皮内注射。(4) △毛孔性紅色靴糠疹 (重症例に限る), 成年性浮腫性硬化症, 紅斑症 (△多形渗出性紅斑, 結節性紅斑) (但し, 多形渗出性紅斑の場合は重症例に限る), レイノー病, 帯状疱疹 (重症例に限る), 潰瘍性慢性膿皮症, 新生児スクレレーマ。用法:筋注☆。(5) △円形脱毛症 (悪性型に限る), △早期ケロイド及びケロイド防止。用法:局所皮内注射。            ⑦眼科領域。(1) 内眼・視神経・眼窩・眼筋の炎症性疾患の対症療法 (ブドウ膜炎, 網脈絡膜炎, 網膜血管炎, 視神経炎, 眼窩炎性偽腫瘍, 眼窩漏斗尖端部症候群, 眼筋麻痺)。用法:静注☆, 筋注☆, 結膜下注射, 球後注射, 点眼。(2) 外眼部及び前眼部の炎症性疾患の対症療法で点眼が不適当又は不十分な場合 (眼瞼炎, 結膜炎, 角膜炎, 強膜炎, 虹彩毛様体炎)。用法:静注☆, 筋注☆, 結膜下注射, 球後注射。(3) 眼科領域の術後炎症。用法:静注☆, 筋注☆, 結膜下注射, 点眼。            ⑧耳鼻咽喉科領域。(1) 急性・慢性中耳炎。用法:静注☆, 点滴静注☆, 筋注☆, 中耳腔内注入。(2) 滲出性中耳炎・耳管狭窄症。用法:静注☆, 点滴静注☆, 筋注☆, 中耳腔内注入, 耳管内注入。(3) 急性感音性難聴, 口腔外科領域手術後の後療法。用法:静注, 点滴静注, 筋注。(4) 血管運動 (神経) 性鼻炎, アレルギー性鼻炎, 花粉症 (枯草熱)。用法:筋注, ネブライザー, 鼻腔内注入, 鼻甲介内注射。(5) 副鼻腔炎・鼻茸。用法:筋注, ネブライザー, 鼻腔内注入, 副鼻腔内注入, 鼻茸内注射。(6) 進行性壊疽性鼻炎。用法:静注, 点滴静注, 筋注, ネブライザー, 鼻腔内注入, 副鼻腔内注入, 喉頭・気管注入。(7) 喉頭炎・喉頭浮腫。用法:静注, 点滴静注, 筋注, ネブライザー, 喉頭・気管注入。(8) 喉頭ポリープ・結節。用法:静注☆, 点滴静注☆, 筋注☆, ネブライザー, 喉頭・気管注入。(9) 食道の炎症 (腐蝕性食道炎, 直達鏡使用後) 及び食道拡張術後。用法:静注, 点滴静注, 筋注, ネブライザー, 食道注入。(10) 耳鼻咽喉科領域の手術後の後療法。用法:静注, 点滴静注, 筋注, 軟組織内注射, 局所皮内注射, ネブライザー, 鼻腔内注入, 副鼻腔内注入, 鼻甲介内注射, 喉頭・気管注入, 中耳腔内注入, 食道注入。(11) 難治性口内炎及び舌炎 (局所療法で治癒しないもの)。用法:軟組織内注射。(12) 嗅覚障害。用法:静注☆, 点滴静注☆, 筋注☆, ネブライザー, 鼻腔内注入。(13) 急性・慢性 (反復性) 唾液腺炎。用法:静注☆, 点滴静注☆, 筋注☆, 唾液腺管内注入  <b>【用】</b> (注) 静注:1回10~50mgを3~6時間ごと。川崎病の急性期に用いる場合, 1日2mg/kg (最大60mg)を3回に分割静注。点滴静注:1回20~100mgを1日1~2回。筋注:1回10~50mgを3~6時間ごと。関節腔内注射:1回4~30mg。投与間隔を2週間以上とすること。軟組織内注射:1回4~30mg。投与間隔を2週間以上とすること。腱鞘内注射:1回4~30mg。投与間隔を2週間以上とすること。滑液嚢内注入:1回4~30mg。投与間隔を2週間以上とすること。脊髄腔内注入:1回5mgを週2~3回。胸腔内注入:1回5~25mgを週1~2回。局所皮内注射:1         </p>

24. ホルモン剤 (抗ホルモン剤を含む.)

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
	<p>回0.1～0.4mgずつ4mgまでを週1回、卵管腔内注入：2～5mg、注腸：2～30mg、結膜下注射：1回2.5～10mg、その際の液量は0.2～0.5mLとする、球後注射：1回5～20mg、その際の液量は0.5～1.0mLとする、点眼：1回1.2～5mg/mL溶液1～2滴を1日3～8回、ネブライザー：1回2～10mgを1日1～3回、鼻腔内注入：1回2～10mgを1日1～3回、副鼻腔内注入：1回2～10mgを1日1～3回、鼻甲介内注射：1回4～30mg、鼻茸内注射：1回4～30mg、喉頭・気管注入：1回2～10mgを1日1～3回、中耳腔内注入：1回2～10mgを1日1～3回、耳管内注入：1回2～10mgを1日1～3回、食道注入：1回2.5～5mg、唾液腺管内注入：1回1～2mg、前記用量は適宜増減、(川崎病の急性期に用いる場合を除く)</p>
<p>プレドニゾンリン酸エステルナトリウム  <b>④後プレドナマ注腸 20mg</b>                      Predonema (杏林)                      20mg60mL/本  <b>【薬価】</b> 447.80円/個</p>	<p><b>【効】</b> 潰瘍性大腸炎，限局性腸炎  <b>【用】</b> (外) 1回20mgを注腸(直腸内注入)</p>
<p>メチルプレドニゾンコハク酸エステルナトリウム  <b>ソル・メドロール静注用 40mg</b>                      Solu medrol (ファイザー)                      40mg/瓶  <b>【薬価】</b> 300.00円/瓶  <b>ソル・メドロール静注用 125mg</b>                      Solu medrol (ファイザー)                      125mg/瓶  <b>【薬価】</b> 622.00円/瓶  <b>ソル・メドロール静注用 500mg</b>                      Solu medrol (ファイザー)                      500mg/瓶  <b>【薬価】</b> 1,793.00円/瓶  <b>ソル・メドロール静注用 1000mg</b>                      Solu medrol (ファイザー)                      1000mg/瓶  <b>【薬価】</b> 3,186.00円/瓶</p>	<p><b>【効】</b> [本剤40・125・500・1000] ①急性循環不全：出血性ショック，感染性ショック。②腎臓移植に伴う免疫反応の抑制。③受傷後8時間以内の急性脊髄損傷患者(運動機能障害及び感覚機能障害を有する場合)における神経機能障害の改善。④ネフローゼ症候群。⑤多発性硬化症の急性増悪。⑥治療抵抗性の下記リウマチ性疾患：全身性血管炎(顕微鏡的多発血管炎，多発血管炎性肉芽腫症，結節性多発動脈炎，好酸球性多発血管炎性肉芽腫症，高安動脈炎等)，全身性エリテマトーデス，多発性筋炎，皮膚筋炎，強皮症，混合性結合組織病，及び難治性リウマチ性疾患。⑦川崎病の急性期(重症であり，冠動脈障害の発生の危険がある場合)                      [本剤40・125] ⑧気管支喘息。                      [本剤40・125・500] ⑨以下の悪性腫瘍に対する他の抗悪性腫瘍剤との併用療法：再発又は難治性の悪性リンパ腫  <b>【用】</b> (注) ①出血性ショック：1回125～2000mgを緩徐に静注又は点滴静注。症状が改善しない場合は適宜追加。感染性ショック：1回1000mgを緩徐に静注又は点滴静注。症状が改善しない場合は1000mgを追加。②1日40～1000mgを緩徐に静注又は点滴静注。③受傷後8時間以内に30mg/kgを15分間かけて点滴静注。45分間休薬後，5.4mg/kg/時間を23時間点滴静注。④1日500～1000mgを緩徐に静注又は点滴静注。小児：1日30mg/kg(最大1000mg)を緩徐に静注又は点滴静注。⑤1日500～1000mgを緩徐に静注又は点滴静注。⑥1日500～1000mgを緩徐に静注又は点滴静注。小児：1日30mg/kgを緩徐に静注又は点滴静注。1日1000mgまで。⑦1日1回30mg/kg(最大1000mg)を，患者の状態に応じて1～3日間点滴静注。⑧初回量40～125mgを緩徐に静注又は点滴静注。その後40～80mgを4～6時間ごとに緩徐に追加。小児：1.0～1.5mg/kgを緩徐に静注又は点滴静注。その後1.0～1.5mg/kgを4～6時間ごとに緩徐に追加。⑨他の抗悪性腫瘍剤との併用において，250～500mgを1日1回5日間，緩徐に静注又は点滴静注。これを1コースとして3～4週ごとに繰り返す</p>

## 2459. その他の副腎ホルモン剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
<b>セレスタミン配合錠 (院外)</b> Celestamine (高田) 1錠 <b>【薬価】</b> 8.10円/T 1錠中： ベタメタゾン 0.25mg d-クロルフェニラミンマレイ ン酸塩 2mg	<b>【効】</b> 蕁麻疹 (慢性例を除く), 湿疹・皮膚炎群の急性期及び急性増悪期, 薬疹, ア レルギー性鼻炎 <b>【用】 (内)</b> 1回1～2錠を1日1～4回
<b>②エンペラシン配合錠</b> Emperacin (沢井) 1錠 <b>【薬価】</b> 5.70円/T <b>【先発品】</b> セレスタミン配合錠 1錠中： ベタメタゾン 0.25mg d-クロルフェニラミンマレイ ン酸塩 2mg	

## 246. 男性ホルモン剤

## 2461. テストステロン製剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
テストステロンエナント酸エステル <b>エナルモンデポー筋注 250mg</b> Enarmon depot (武田) 250mg1mL/A <b>【薬価】</b> 1,302.00円/A	<b>【効】</b> ①男子性腺機能不全 (類宦官症). ②造精機能障害による男子不妊症. ③再生 不良性貧血, 骨髄線維症, 腎性貧血 <b>【用】 (注)</b> ①1回100mgを7～10日間ごとに, 又は1回250mgを2～4週間ごとに 筋注. ②1回50～250mgを2～4週間ごとに無精子状態になるまで筋注. ③1回 100～250mgを1～2週間ごとに筋注

## 247. 卵胞ホルモン及び黄体ホルモン剤

## 2473. エストラジオール系製剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
エストラジオール <b>エストラナテープ 0.72mg</b> Estrana (久光) 0.72mg/1枚 (9cm <sup>2</sup> ) <b>【薬価】</b> 84.70円/枚	<b>【効】</b> ①更年期障害及び卵巣欠落症状に伴う次記症状：血管運動神経症状 (Hot flush 及び発汗), 泌尿生殖器の萎縮症状. ②閉経後骨粗鬆症. ③性腺機能低下症, 性腺摘出又は原発性卵巣不全による低エストロゲン症. ④凍結融解胚移植における ホルモン補充周期. ⑤生殖補助医療における調節卵巣刺激の開始時期の調整 <b>【用】 (外)</b> ①②0.72mg (1枚) を下腹部, 臀部のいずれかに貼付し, 2日毎に貼り 替える. ③0.72mgから開始する. 下腹部, 臀部のいずれかに貼付し, 2日毎に貼り 替える. 小児：0.09mgから開始. 下腹部, 臀部のいずれかに貼付し, 2日毎に貼り 替える. その後, 0.18mg, 0.36mg, 0.72mgへ段階的に増量. ④0.72～5.76mgを下腹部, 臀部のいずれかに貼付し, 2日毎に貼り替え, 子宮内膜の十分な肥厚が得られた時 点で, 黄体ホルモン剤の併用を開始して, 妊娠8週まで本剤の投与を継続. ⑤0.72mg を下腹部, 臀部のいずれかに貼付し, 21～28日間, 2日毎に貼り替え, 投与期間 の後半に黄体ホルモン剤を併用
エストラジオール <b>ジュリナ錠 0.5mg (院外)</b> Julina (バイエル) 0.5mg/T <b>【薬価】</b> 53.60円/T	<b>【効】</b> ①更年期障害及び卵巣欠落症状に伴う次記症状：血管運動神経系症状 (Hot flush 及び発汗), 腔萎縮症状. ②閉経後骨粗鬆症. ③生殖補助医療における調節 卵巣刺激の開始時期の調整. ④凍結融解胚移植におけるホルモン補充周期 <b>【用】 (内)</b> ①1日1回0.5mg, 1日1回1.0mgまで. ②1日1回1.0mg. ③1日1回0.5 又は1.0mgを21～28日間投与し, 投与期間の後半に黄体ホルモン剤を併用. ④1 日0.5～4.5mgを投与, 子宮内膜の十分な肥厚が得られた時点で, 黄体ホルモン剤 の併用を開始して, 妊娠8週まで投与を継続. 1回投与量は2.0mgを超えない

24. ホルモン剤 (抗ホルモン剤を含む.)

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
エストラジオール <u>ディビゲル 1mg (院外)</u> Divigel (サンファーマ) 1mg/包 【薬価】50.10 円 / 包	【効】①更年期障害及び卵巣欠落症状に伴う血管運動神経症状 (Hot flush 及び発汗). ②生殖補助医療における調節卵巣刺激の開始時期の調整. ③凍結融解胚移植におけるホルモン補充周期 【用】(外) ①1mgを1日1回左右いずれかの大腿部もしくは下腹部に, 約400cm <sup>2</sup> の範囲に塗布. ②1mgを1日1回, 21~28日間, 左右いずれかの大腿部もしくは下腹部に, 約400cm <sup>2</sup> の範囲に塗布, 投与期間の後半に黄体ホルモン剤を併用. ③1mgを2~4包(2.0~4.0g)を1日2回左右いずれかの大腿部もしくは下腹部に, 1包あたり約400cm <sup>2</sup> の範囲に塗布, 子宮内膜の十分な肥厚が得られた時点で, 黄体ホルモン剤の併用を開始, 妊娠8週まで本剤の投与を継続
エストラジオール吉草酸エステル <u>プロギノン・デポー筋注 10mg</u> Progynon depot (富士製薬) 10mg/管 【薬価】310.00 円 / A	【効】無月経, 月経周期異常 (稀発月経, 多発月経), 月経量異常 (過少月経, 過多月経), 月経困難症, 機能性子宮出血, 子宮發育不全症, 卵巣欠落症状, 更年期障害, 不妊症 【用】(注) 1回5~10mgを1~4週間毎に筋注

2475. エストリオール系製剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
エストリオール <u>ホーリン錠 1mg</u> Holin (あすか) 1mg/T 【薬価】13.20 円 / T	【効】①更年期障害, 膣炎 (老人, 小児及び非特異性), 子宮頸管炎並びに子宮腔部びらん. ②老人性骨粗鬆症 【用】(内) ①1回0.1~1.0mgを1日1~2回. ②1回1.0mgを1日2回

2478. 合成黄体ホルモン製剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
クロルマジノン酢酸エステル <u>プロスタール錠 25 (院外)</u> Prostal (あすか) 25mg/T 【薬価】45.10 円 / T ② <u>クロルマジノン酢酸エステル錠 25mg 「YD」</u> Chlormadinone acetate (日本ジェネリック) 25mg/T 【薬価】9.60 円 / T 【先発品】プロスタール錠 25	【効】①前立腺肥大症. ②前立腺癌 (但し, 転移のある前立腺癌症例に対しては, 他療法による治療の困難な場合に使用する) 【用】(内) ①1回25mgを1日2回食後. ②1回50mgを1日2回食後
ジドロゲステロン <u>デュファストン錠 5mg (院外)</u> Duphaston (マイラン EPD) 5mg/T 【薬価】29.00 円 / T	【効】①切迫流産, 習慣性流産, 無月経, 月経周期異常 (稀発月経, 多発月経) 又は生殖補助医療における調節卵巣刺激の開始時期の調整, 月経困難症, 機能性子宮出血, 黄体機能不全による不妊症, 子宮内膜症. ②調節卵巣刺激下における早発排卵の防止. ③生殖補助医療における黄体補充 【用】(内) ①1日5~15mgを1~3回に分割. 子宮内膜症には1日5~20mg. ②月経周期2~5日目より1日20mgを1又は2回. ③1回10mgを1日3回
メドロキシプロゲステロン酢酸エステル <u>プロベラ錠 2.5mg (院外)</u> Provera (ファイザー) 2.5mg/T 【薬価】20.10 円 / T	【効】無月経, 月経周期異常 (稀発月経, 多発月経), 月経量異常 (過少月経, 過多月経), 機能性子宮出血, 黄体機能不全による不妊症, 切迫流産, 習慣性流産 【用】(内) 1日2.5~15mgを1~3回に分割
メドロキシプロゲステロン酢酸エステル <u>ヒスロンH錠 200mg (院外)</u> Hysron H (協和キリン) 200mg/T 【薬価】150.60 円 / T	【効】①乳癌. ②子宮体癌 (内膜癌) 【用】(内) ①1日600~1200mgを3回に分割. ②1日400~600mgを2~3回に分割

## 2479. その他の卵胞ホルモン及び黄体ホルモン剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
結合型エストロゲン <u>プレマリン錠 0.625mg (院外)</u> Premarin (ファイザー) 0.625mg/T <b>【薬価】</b> 18.90 円 /T	<b>【効】</b> ①卵巣欠落症状. ②卵巣機能不全症. ③更年期障害. ④陰炎 (老人, 小児及び非特異性). ⑤機能性子宮出血 <b>【用】 (内)</b> 1日 0.625 ~ 1.25mg. 機能性子宮出血又は陰炎に対しては, 1日 0.625 ~ 3.75mg

## 248. 混合ホルモン剤

## 2481. 男性ホルモン, 卵胞ホルモン混合製剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
<u>プリモジアン・デポー筋注</u> Primodian depot (富士製薬) 1mL/管 <b>【薬価】</b> 530.00 円 /A 1管 1mL 中: テストステロンエンタート酸エステル 90.2mg エストラジオール吉草酸エステル 4mg	<b>【効】</b> 更年期障害, 卵巣欠落症状, 骨粗鬆症 <b>【用】 (注)</b> 2 ~ 4 週ごとに 1回 1mL を筋注

## 2482. 卵胞ホルモン, 黄体ホルモン混合製剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
<u>プラノバル配合錠 (院外)</u> Planovar (あすか) 1錠 <b>【薬価】</b> 13.80 円 /T 1錠中: ノルゲストレル 0.5mg エチニルエストラジオール 0.05mg	<b>【効】</b> ①機能性子宮出血. ②月経困難症, 月経周期異常 (稀発月経, 頻発月経) 又は生殖補助医療における調節卵巣刺激の開始時期の調整, 過多月経, 子宮内膜症, 卵巣機能不全 <b>【用】 (内)</b> ① 1日 1錠を 7 ~ 10 日間連続投与. ② 1日 1錠を月経周期第 5 日より約 3 週間連続投与
<u>メノエイドコンピパッチ (院外)</u> Menoaid (あすか) 枚 <b>【薬価】</b> 383.50 円 /枚 1枚 (9cm <sup>2</sup> ) 中: エストラジオール 0.62mg 酢酸ノルエチステロン 2.70mg	<b>【効】</b> 更年期障害及び卵巣欠落症状に伴う血管運動神経系症状 (Hot flush 及び発汗) <b>【用】 (外)</b> 1枚を 3 ~ 4 日ごとに 1回 (週 2回) 下腹部に貼付
<u>ルテスデポー注 (クリニックのみ)</u> Lutes (持田) 1mL/管 <b>【薬価】</b> 330.00 円 /A 1管 1mL 中: ヒドロキシプロゲステロンカプロン酸エステル 125mg エストラジオール安息香酸エステル 10mg	<b>【効】</b> 機能性子宮出血 <b>【用】 (注)</b> 1回 1mL を筋注

24. ホルモン剤 (抗ホルモン剤を含む.)

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
<p><b>ルナベル配合錠 LD (院外)</b> Lunabell LD (日本新薬) 【薬価】189.60円/T 1錠中： ノルエチステロン 1mg エチニルエストラジオール 0.035mg</p>	<p>【効】①月経困難症. ②生殖補助医療における調節卵巣刺激の開始時期の調整 【用】(内) ①1日1錠を毎日一定の時刻に21日間投与し, その後7日間休薬, 以上28日間を投与1周期とし, 出血が終わっているか続いているかにかかわらず, 29日目から次の周期の錠剤を投与し, 以後同様に繰り返す. ②1日1錠を毎日一定の時刻に, 14~21日間投与</p>
<p><b>ルナベル配合錠 ULD (院外)</b> Lunabell ULD (日本新薬) 1錠 【薬価】191.50円/T 1錠中： ノルエチステロン 1mg エチニルエストラジオール 0.02mg</p>	
<p><b>ヤーズフレックス配合錠 (院外)</b> Yaz Flex (バイエル) 1錠 【薬価】280.10円/T 1錠中： ドロスピレノン 3mg エチニルエストラジオールベータデクスとして エチニルエストラジオール 0.020mg</p>	<p>【効】①子宮内膜症に伴う疼痛の改善. ②月経困難症. ③生殖補助医療における調節卵巣刺激の開始時期の調整 【用】(内) ①1日1錠. 24日目までは出血の有無にかかわらず連続投与. 25日目以降に3日間連続で出血(点状出血を含む)が認められた場合又は連続投与が120日に達した場合は, 4日間休薬. 休薬後は出血が終わっているか続いているかにかかわらず, 連続投与を開始. 以後同様に連続投与と休薬を繰り返す. ②次記のいずれかを選択. ・1日1錠. 24日目までは出血の有無にかかわらず連続投与. 25日目以降に3日間連続で出血(点状出血を含む)が認められた場合又は連続投与が120日に達した場合は4日間休薬. 休薬後は出血が終わっているか続いているかにかかわらず, 連続投与を開始. 以後同様に連続投与と休薬を繰り返す. ・1日1錠を24日間連続経口投与し4日間休薬. 以上28日間を投与1周期とし, 出血が終わっているか続いているかにかかわらず, 29日目から次の周期の錠剤を投与し, 以後同様に繰り返す. ③1日1錠を, 14~28日間連続投与</p>

249. その他のホルモン剤 (抗ホルモン剤を含む.)

2491. 循環ホルモン剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
<p>カリジノゲナーゼ <b>後カリジノゲナーゼ錠 50単位</b> 「NIG」 Kallidinogenase (武田) 50単位./錠 【薬価】7.80円/T 【先発品】カルナクリン錠50</p>	<p>【効】①次記疾患における末梢循環障害の改善: 高血圧症, メニエール症候群, 閉塞性血栓血管炎(ビュルガー病). ②次記症状の改善: 更年期障害, 網脈絡膜の循環障害 【用】(内) 1日30~150単位を1日3回に分割</p>

2492. すい臓ホルモン剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
<p>インスリンアスパルト (遺伝子組換え) <b>後インスリンアスパルト BS 注シロスター-NR「サノフィ」</b> Ⓜ Insulin aspart BS (サノフィ) 300単位/キット 【薬価】1,278.00円/キット</p>	<p>【効】インスリン療法が適応となる糖尿病 【用】(注) 持続型インスリン製剤と併用する超速効型インスリンアナログ製剤. 初期は1回2~20単位を毎食直前に皮下注. 持続型インスリン製剤の投与量を含めた維持量は1日4~100単位</p>



商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
インスリンラルギン (遺伝子組換え) <u>後</u> <a href="#">インスリンラルギン BS 注ミリオペン「リリー」</a>  Insulin glargine BS (日本イーライリリー) 300 単位 3mL/ キット <b>【薬価】</b> 1,152.00 円/ キット	<b>【効】</b> インスリン療法が適応となる糖尿病 <b>【用】(注)</b> 初期は 1 日 1 回 4～20 単位を皮下注、ときに他のインスリン製剤を併用。注射時刻は朝食前又は就寝前のいずれでもよいが、毎日一定とする。投与量は、患者の症状及び検査所見に応じて増減する。その他のインスリン製剤の投与量を含めた維持量は、通常 1 日 4～80 単位。必要により上記用量を超えて使用することがある
インスリンラルギン (遺伝子組換え) <a href="#">ランタス XR 注ソロスター</a>  Lantus (サノフィ) 450 単位 1.5mL/ キット <b>【薬価】</b> 2,251.00 円/ キット	<b>【効】</b> インスリン療法が適応となる糖尿病 <b>【用】(注)</b> 初期は 1 日 1 回 4～20 単位を皮下注、ときに他のインスリン製剤を併用。注射時刻は毎日一定とする。投与量は患者の症状及び検査所見に応じて増減。その他のインスリン製剤の投与量を含めた維持量は 1 日 4～80 単位。必要により上記用量を超えて使用することがある
インスリンデグルデク (遺伝子組換え) <a href="#">トレシーバ注フレックスタッチ</a>  Tresiba (ノボノルディスク) 300 単位 3mL/ キット <b>【薬価】</b> 2,093.00 円/ キット	<b>【効】</b> インスリン療法が適応となる糖尿病 <b>【用】(注)</b> 初期は 1 日 1 回 4～20 単位を皮下注。注射時刻は毎日一定とする。他のインスリン製剤を併用することがあるが、他のインスリン製剤の投与量を含めた維持量は、1 日 4～80 単位。必要により上記用量を超えて使用することがある。注射時刻は原則として毎日一定とするが、必要な場合は注射時刻を変更できる。小児：1 日 1 回皮下注射。注射時刻は毎日一定。他のインスリン製剤の投与量を含めた維持量は、1 日 0.5～1.5 単位/kg。必要により上記用量を超えて使用することがある
インスリンリスプロ (遺伝子組換え) <u>後</u> <a href="#">インスリンリスプロ BS 注ソロスター HU「サノフィ」</a>  Insulin lispro (サノフィ) 300 単位 / キット <b>【薬価】</b> 1,032.00 円/ キット	<b>【効】</b> インスリン療法が適応となる糖尿病 <b>【用】(注)</b> 1 回 2～20 単位を毎食直前に皮下注射、ときに回数を増やしたり、持続型インスリン製剤と併用したりすることがある。持続型インスリン製剤の投与量を含めた維持量としては 1 日 4～100 単位
インスリンリスプロ (遺伝子組換え) <a href="#">ヒューマログミックス 50 注ミリオペン</a>  Humalog (日本イーライリリー) 300 単位 3mL/ キット <b>【薬価】</b> 1,251.00 円/ キット	<b>【効】</b> インスリン療法が適応となる糖尿病 <b>【用】(注)</b> 超速効型インスリンアナログであるインスリンリスプロと中間型インスリンリスプロを 50：50 の割合で含有する混合製剤。1 回 4～20 単位を 1 日 2 回、朝食直前と夕食直前に皮下注。投与回数増減可、その場合においても食直前に投与。1 日 1 回投与の時は朝食直前に皮下注。維持量としては 1 日 4～80 単位
インスリンリスプロ (遺伝子組換え) <a href="#">ルムジェブ注ミリオペン</a>  Lyumjev (日本イーライリリー) 300 単位 / キット <b>【薬価】</b> 1,324.00 円/ キット	<b>【効】</b> インスリン療法が適応となる糖尿病 <b>【用】(注)</b> 1 回 2～20 単位を毎食事開始時に皮下注、必要な場合は食事開始後の投与とすることもできる。ときに投与回数を増やしたり、持続型インスリン製剤と併用したりすることがある。持続型インスリン製剤の投与量を含めた維持量としては 1 日 4～100 単位
グルカゴン <a href="#">バクシミ一点鼻粉末剤 3mg</a>  Baqsimi (日本イーライリリー) 3mg/ 瓶 <b>【薬価】</b> 8,368.60 円/ 瓶	<b>【効】</b> 低血糖時の救急処置 <b>【用】(外)</b> 1 回 3mg を鼻腔内に投与

24. ホルモン剤 (抗ホルモン剤を含む.)

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
ヒトインスリン (遺伝子組換え) <u>イノレット 30R 注 (院外)</u> (Ⓢ) InnoLet 30R (ノボノルディスク) 300 単位 3mL/筒 【薬価】1,512.00 円/キット	【効】インスリン療法が適応となる糖尿病 【用】(注)速効型インスリンと中間型インスリンを 3:7 の割合で含有する混合製剤である。1 回 4 ~ 20 単位を 1 日 2 回、朝食前と夕食前 30 分以内に皮下注。1 日 1 回投与のときは朝食前に皮下注。維持量は 1 日 4 ~ 80 単位。必要により上記用量を超えて使用することがある
ヒトインスリン (遺伝子組換え) <u>ノボリン R 注 100 単位/mL</u> (Ⓢ) Novolin R (ノボノルディスク) 1000 単位 10mL/V 【薬価】275.00 円/mL/V	【効】インスリン療法が適応となる糖尿病 【用】(注)初期は 1 回 4 ~ 20 単位を毎食前に皮下注、ときに回数を増やしたり、他のインスリン製剤を併用。維持量は 1 日 4 ~ 100 単位。糖尿病昏睡には、必要に応じ皮下、筋注、静注又は持続静注を行う
ヒトインスリン (遺伝子組換え) <u>ノボリン R 注フレックスペン</u> (Ⓢ) Novolin R (ノボノルディスク) 300 単位/本 【薬価】1,427.00 円/キット	【効】インスリン療法が適応となる糖尿病 【用】(注)持続型インスリン製剤と併用する速効型インスリン製剤。毎食前に 2 ~ 20 単位を皮下注。持続型インスリン製剤の投与量を含めた維持量は 1 日 4 ~ 100 単位
<u>ライゾデグ配合注フレックススタツ</u> <u>チ</u> (Ⓢ) Ryzodeg (ノボノルディスク) 300 単位/キット 【薬価】1,879.00 円/キット 1 筒 (3mL) 中: インスリンデグルデク (遺伝子組換え) 210 単位 インスリンアスパルト (遺伝子組換え) 90 単位	【効】インスリン療法が適応となる糖尿病 【用】(注)超速効型インスリン (インスリン アスパルト) と持効型インスリン (インスリン デグルデク) を 3:7 のモル比で含有する溶解インスリン製剤。初期は 1 回 4 ~ 20 単位を 1 日 1 ~ 2 回皮下注。1 日 1 回投与のときは、主たる食事の直前に投与し、毎日一定とする。1 日 2 回投与のときは、朝食直前と夕食直前に投与。維持量は通常 1 日 4 ~ 80 単位。必要により上記用量を超えて使用することがある

2499. 他に分類されないホルモン剤 (抗ホルモン剤を含む.)

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
オクトレオチド酢酸塩 <u>オクトレオチド酢酸塩皮下注</u> <u>100<math>\mu</math>g「サンド」(院内)</u> (Ⓢ) Octreotide acetate (サンド) 100 $\mu$ g/管 【薬価】813.00 円/A 【先発品】サンドスタチン皮下注用 100 $\mu$ g	【効】①次記疾患に伴う諸症状の改善:消化管ホルモン産生腫瘍 (VIP 産生腫瘍, カルチノイド症候群の特徴を示すカルチノイド腫瘍, ガストリン産生腫瘍)。次記疾患における成長ホルモン, ソマトメジン-C 分泌過剰状態及び諸症状の改善:先端巨大症・下垂体性巨人症 (外科的処置, 他剤による治療で効果が不十分な場合又は施行が困難な場合)。②進行・再発癌患者の緩和医療における消化管閉塞に伴う消化器症状の改善。③先天性高インスリン血症に伴う低血糖 (他剤による治療で効果が不十分な場合) 【用】(注)① 1 日量 100 又は 150 $\mu$ g よりはじめ、効果が不十分な場合は 1 日量 300 $\mu$ g まで漸増し、2 ~ 3 回に分割し皮下注。② 1 日量 300 $\mu$ g を 24 時間持続皮下注。③ 1 日量 5 $\mu$ g/kg を、3 ~ 4 回に分けて皮下注又は 24 時間持続皮下注。最大投与量は 1 日量 25 $\mu$ g/kg まで
クロミフェンクエン酸塩 <u>クロミッド錠 50mg (院外)</u> Clomid (富士製薬) 50mg/T 【薬価】93.90 円/T	【効】①排卵障害に基づく不妊症の排卵誘発。②乏精子症における精子形成の誘導。③生殖補助医療における調節卵巣刺激 【用】(内)①無排卵症の患者に対して排卵誘発を試みる場合には、まず Gestagen, Estrogen test を必ず行って、消退性出血の出現を確認し、子宮性無月経を除外した後、開始。第 1 クール 1 日 50mg5 日間で開始し、無効の場合は 1 日 100mg5 日間に増量。1 日 100mg5 日間で限度。② 1 回 50mg を隔日。③ 1 日 50mg を月経周期 3 日目から 5 日間投与。効果が不十分な場合は、次周期以降の用量を 1 日 100mg に増量できる

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
ゲメプロスト <u>プレグランディン膣坐剤 1mg (院内)</u> ㊞ Preglandin (小野) 1mg/個 <b>【薬価】</b> 3,976.60 円/個	<b>【効】</b> 妊娠中期における治療的流産 <b>【用】</b> (外) 1回 1mgを3時間毎に後腔円蓋部へ挿入, 1日 5mgまで, 1日総量 5mgを投与し, 効果の認められない場合は投与を中止し, 翌日あるいは以降に再開するか, あるいは他の方法に切り替える. 投与開始後, 有効陣痛が発来し, 子宮内容物の排出が認められたとき, 投与を中止
ゴセレリン酢酸塩 <u>ゾラデックス 3.6mgデボ</u> ㊞ Zoladex (アストラゼネカ) 3.6mg/筒 (ゴセレリンとして) <b>【薬価】</b> 24,627.00 円/筒	<b>【効】</b> ①前立腺癌, ②閉経前乳癌 <b>【用】</b> (注) 3.6mgを前腹部に4週 (28日) ごとに1回皮下注
ゴセレリン酢酸塩 <u>ゾラデックス LA10.8mgデボ</u> ㊞ Zoladex LA (アストラゼネカ) 10.8mg/本 (ゴセレリンとして) <b>【薬価】</b> 41,643.00 円/筒	<b>【効】</b> ①前立腺癌, ②閉経前乳癌 <b>【用】</b> (注) 10.8mgを前腹部に12～13週ごとに1回皮下注
ジェノゲスト <u>ディナゲスト錠 0.5mg (院外)</u> Dinagest (持田) 0.5mg/T <b>【薬価】</b> 125.00 円/T	<b>【効】</b> 月経困難症 <b>【用】</b> (内) 1日 1mgを2回に分け, 月経周期2～5日目より投与
ジェノゲスト <u>ディナゲスト錠 1mg (院外)</u> Dinagest (持田) 1mg/T <b>【薬価】</b> 185.70 円/T	<b>【効】</b> 子宮内膜症, 子宮腺筋症に伴う疼痛の改善 <b>【用】</b> (内) 1日 2mgを2回に分割し, 月経周期2～5日目より経口投与

24. ホルモン剤 (抗ホルモン剤を含む.)

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
<p>ジノプロスト  <b>【後】ジノプロスト注射液 1000<math>\mu</math>g[F]</b>                        Dinoprost (富士製薬)                      1mg1mL/A  <b>【薬価】</b> 236.00 円/A  <b>【先発品】</b> プロスタルモン・F 注射液 1000</p>	<p><b>【効】</b> ①静脈内注射投与：1) 妊娠末期における陣痛誘発・陣痛促進・分娩促進。2) 次記における腸管蠕動亢進：胃腸管の手術における術後腸管麻痺の回復遅延の場合、麻痺性イレウスにおいて他の保存的治療で効果が認められない場合。②卵膜外投与：治療的流産</p> <p><b>【用】(注) ①</b> 1～2mLを静脈内に点滴又は持続注入。(a) 点滴静注：本剤1mLに5%ブドウ糖注射液又は糖液を加えて500mLに希釈し、0.1<math>\mu</math>g/kg/分の割合で点滴静注。希釈する輸液の量及び種類は患者の状態に応じて適切に選択。(b) シリンジポンプによる静注(持続注入)：本剤1mLに生理食塩液を加えて50mLに希釈し、0.1<math>\mu</math>g/kg/分(0.05～0.15<math>\mu</math>g/kg/分)の割合で静注。2) 1回1,000～2,000<math>\mu</math>g(本剤1～2mL)を輸液500mLに希釈し、1～2時間(10～20<math>\mu</math>g/分の投与速度)で1日2回点滴静注。手術侵襲の程度ならびに他の処置などを考慮して慎重に行うこと。3日間投与しても効果が認められないときは直ちに投与を中止し他の療法にきりかえる。</p> <p>②〔妊娠12週以降〕本剤1mLに生理食塩液を加え4mLに希釈し、この液を子宮壁と卵膜の間に数回に分け注入。1) 薬液注入カテーテルの固定：通常フォーリーカテーテルを用いる。カテーテルを子宮頸管を通じ挿入、カテーテルのバルーン部が子宮口を通過して、子宮下部まで到達した後、バルーン部に生理食塩液を充満、内子宮口を閉鎖し、カテーテルの脱出と腔への薬液漏出を防止す。次にカテーテルを大腿部内側へテープで固定する。2) 薬液の注入：(a) 初回量：希釈液(ジノプロスト250<math>\mu</math>g/mL)1mLを注入し、薬液がカテーテル内に残らないように引き続きカテーテルの内腔量を若干上回る生理食塩液を注入する(通例、16号カテーテルでは約3.5mL)。(b) 2回目以降：2時間ごとに希釈液3～4mL(750～1,000<math>\mu</math>g)を反復投与するが、初回投与による子宮収縮、その他の反応が強すぎる場合には、次の投与量を2mL(500<math>\mu</math>g)に減量又は4時間後に投与。(c) 本剤の投与は原則として2時間々隔で行うが、本剤による効果及びその他の反応を観察しながら適宜投与量及び投与間隔を1～4時間の間で調節する。(d) 本投与方法においては薬剤注入の度に、カテーテルの内腔量を若干上回る生理食塩液を引き続き注入することに注意すること。</p> <p>〔妊娠12週未満〕胎状奇胎、合併症で全身麻酔が困難な症例、頸管拡張の困難な症例又はその場合の除去術の前処置に使用する。その際本剤の注入は、硫酸アトロピン、鎮痛剤の投与後、前麻酔効果があらわれてから行うことが望ましい。1) チューブの挿入：通常F4～5号の合成樹脂製の細いチューブを用い、使用前にチューブ内腔に生理食塩液を満たしておく。チューブを鉗子ではさみ、外子宮口より子宮腔内にゆっくりと約7cm位まで挿入する。直視下で薬液の注入を行う以外は、チューブの排出をふせぐためチューブをとりかこむようにガーゼを腔内につめる。注射器をチューブに接続し、チューブを大腿部内側にテープで固定する。2) 薬液の注入：(a) 分割注入法：妊娠12週以降の場合に準じ、本剤1mLに生理食塩液を加え4mLに希釈した液を用い分割注入する。初回量は希釈液1mL(ジノプロスト250<math>\mu</math>g/mL)を注入し、また薬液がチューブ内に残らないように引き続きチューブ内腔量を若干上回る生理食塩液を注入する。2回目以降の注入は、原則として1時間ごとに希釈液3～4mL(750～1,000<math>\mu</math>g)を反復投与するが、初回投与による子宮収縮、その他の反応が強すぎる場合には、次の投与量を2mL(500<math>\mu</math>g)に減量又は投与時間々隔をおくらせる。本剤の投与は原則として総投与量3,000<math>\mu</math>gとし、また1時間々隔で行うが、本剤による効果及びその他の反応を観察しながら適宜に投与量及び投与時間々隔を調節する。本投与方法においては薬剤注入の度にチューブの内腔量を若干上回る生理食塩液を引き続き注入することに注意する。(b) 一回注入法：通常ジノプロスト1,000<math>\mu</math>g/mL含有注射剤を希釈しないで、一回に2,000～3,000<math>\mu</math>g(2～3mL)をゆっくり注入する。本剤による効果及びその他の反応を観察しながら適宜に投与量を増減する。注入後チューブの内腔量を若干上回る生理食塩液を引き続き注入する。チューブは薬液注入が終了すれば抜きとる</p>
<p>セマグルチド (遺伝子組換え)  <b>【後】オゼンピック皮下注 2mg</b>                        Ozempic (ノボノルディスク)                      2mg1.5mL/キット  <b>【薬価】</b> 11,008.00 円/キット</p>	<p><b>【効】</b> 2型糖尿病</p> <p><b>【用】(注)</b> 週1回0.5mgを維持用量とし、皮下注。週1回0.25mgから開始し、4週間投与した後、週1回0.5mgに増量。週1回0.5mgを4週間以上投与しても効果不十分な場合には、週1回1.0mgまで増量可</p>

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
セマグルチド (遺伝子組換え) <u>リベルサス錠 3mg</u>  Rybelsus (ノボノルディスク) 3mg/T <b>【薬価】</b> 139.60 円/T <u>リベルサス錠 7mg</u>  Rybelsus (ノボノルディスク) 7mg/T <b>【薬価】</b> 325.70 円/T	<b>【効】</b> 2型糖尿病 <b>【用】</b> (内) 1日1回7mgを維持用量とする。1日1回3mgから開始し、4週間以上投与した後、1日1回7mgに増量。1日1回7mgを4週間以上投与しても効果不十分な場合には、1日1回14mgに増量することができる
チルゼパチド <u>マンジャロ皮下注 5mgアテオス</u>  Mounjaro ATEOS (田辺三菱) 5mg/キット <b>【薬価】</b> 3,848.00 円/キット <u>マンジャロ皮下注 2.5mgアテオス</u>  Mounjaro ATEOS (田辺三菱) 2.5mg/キット <b>【薬価】</b> 1,924.00 円/キット	<b>【効】</b> 2型糖尿病 <b>【用】</b> (注) 週1回5mgを維持用量とし、皮下注。週1回2.5mgから開始し、4週間投与した後、週1回5mgに増量。週1回5mgで効果不十分な場合は、4週間以上の間隔で2.5mgずつ増量。最大用量は週1回15mgまで
デガレリクス酢酸塩 <u>ゴナックス皮下注用 80mg</u>  Gonax (アステラス) 80mg/V (溶解液付き) <b>【薬価】</b> 19,587.00 円/瓶 <u>ゴナックス皮下注用 120mg</u>  Gonax (アステラス) 120mg/V (溶解液付き) <b>【薬価】</b> 23,823.00 円/瓶	<b>【効】</b> 前立腺癌 <b>【用】</b> (注) 初回240mgを1カ所あたり120mgずつ腹部2カ所に皮下注。2回目以降は、初回投与4週間後より、維持用量を投与。4週間間隔で投与を繰り返す場合は、80mgを維持用量とし、腹部1カ所に皮下注。12週間間隔で投与を繰り返す場合は、480mgを維持用量、1カ所あたり240mgずつ腹部2カ所に皮下注。 初回投与：1カ所あたり、120mgバイアルに注射用水3.0mLを注入し、溶解後速やかに3.0mLを皮下注。(3.0mLで溶解することにより、40mg/mLとなる。) 維持用量を4週間間隔で投与する場合：80mgバイアルに注射用水4.2mLを注入し、溶解後速やかに4.0mLを皮下注。(4.2mLで溶解することにより、20mg/mLとなる)。 維持用量を12週間間隔で投与する場合：1カ所あたり、240mgバイアルに注射用水4.2mLを注入し、溶解後速やかに4.0mLを皮下注。(4.2mLで溶解することにより、60mg/mLとなる。)
デュタステリド <u>デュタステリド錠 0.5mgAV</u> <u>「DSEP」</u>  Dutasteride (第一三共エスファ) 0.5mg/C <b>【薬価】</b> 33.50 円/T	<b>【効】</b> 前立腺肥大症 <b>【用】</b> (内) 1回0.5mgを1日1回
デュラグルチド (遺伝子組換え) <u>トルリシティ皮下注 0.75mgアテオス</u>  Trulicity (大日本住友) 0.75mg/キット <b>【薬価】</b> 2,807.00 円/キット	<b>【効】</b> 2型糖尿病 <b>【用】</b> (注) 0.75mgを週に1回、皮下注
フィナステリド <u>フィナステリド錠 1mg「VTRS」</u>  Finasteride (ヴィアトリス) 1mg/錠	<b>【効】</b> 男性における男性型脱毛症の進行遅延 <b>【用】</b> (内) 0.2mgを1日1回、1日1mgまで

24. ホルモン剤 (抗ホルモン剤を含む.)

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
<p>リュープロレリン酢酸塩 <b>リュープリン注射用 3.75mg</b> Ⓢ Leuplin (武田) 3.75mg/瓶 【薬価】29,312.00円/瓶</p>	<p>【効】①子宮内膜症. ②過多月経, 下腹痛, 腰痛及び貧血等を伴う子宮筋腫における筋腫核の縮小及び症状の改善. ③閉経前乳癌. ④前立腺癌. ⑤中枢性思春期早発症 【用】(注) ①4週に1回3.75mgを皮下注. 体重が50kg未満の患者では1.88mgを投与できる. 初回は月経周期1～5日目に. ②4週に1回1.88mgを皮下注. 体重の重い患者, 子宮腫大が高度の患者では3.75mgを投与. 初回は月経周期1～5日目に行う. ③④4週に1回3.75mgを皮下注. ⑤4週に1回30μg/kgを皮下注. 症状に応じて180μg/kgまで増量できる</p>
<p>リュープロレリン酢酸塩 <b>リュープリンSR注射用キット 11.25mg</b> Ⓢ Leuplin SR (武田) 11.25mg/本 【薬価】47,041.00円/筒</p>	<p>【効】①前立腺癌. ②閉経前乳癌. ③球脊髄性筋萎縮症の進行抑制 【用】(注) 12週に1回11.25mgを皮下注</p>
<p>リュープロレリン酢酸塩 <b>リュープリンPRO注射用キット 22.5mg</b> Ⓢ Leuplin PRO (武田) 22.5mg/筒 【薬価】70,865.00円/筒</p>	<p>【効】①前立腺癌. ②閉経前乳癌 【用】(注) 24週に1回22.5mgを皮下注</p>
<p>リュープロレリン酢酸塩 <b>リュープロレリン酢酸塩注射用キット 1.88mg 「NP」</b> Ⓢ Leuprorelin acetate (ニプロ) 1.88mg/Vi 【薬価】15,090.00円/筒 【先発品】リュープリン注射用キット 1.88mg</p>	<p>【効】①子宮内膜症. ②過多月経, 下腹痛, 腰痛及び貧血等を伴う子宮筋腫における筋腫核の縮小及び症状の改善. ③中枢性思春期早発症 【用】(注) ①4週に1回3.75mgを皮下注. 体重が50kg未満の患者では1.88mgを投与できる. 初回は月経周期1～5日目に. ②4週に1回1.88mgを皮下注. 体重の重い患者, 子宮腫大が高度の患者では3.75mgを投与. 初回は月経周期1～5日目に行う. ③4週に1回30μg/kgを皮下注. 症状に応じて180μg/kgまで増量できる</p>
<p>リュープロレリン酢酸塩 <b>リュープロレリン酢酸塩注射用キット 3.75mg 「NP」</b> Ⓢ Leuprorelin acetate (ニプロ) 3.75mg/筒 【薬価】18,406.00円/筒 【先発品】リュープリン注射用キット 3.75mg</p>	<p>【効】①子宮内膜症. ②過多月経, 下腹痛, 腰痛及び貧血等を伴う子宮筋腫における筋腫核の縮小及び症状の改善. ③閉経前乳癌. ④前立腺癌. ⑤中枢性思春期早発症 【用】(注) ①4週に1回3.75mgを皮下注. 体重が50kg未満の患者では1.88mgを投与できる. 初回は月経周期1～5日目に. ②4週に1回1.88mgを皮下注. 体重の重い患者, 子宮腫大が高度の患者では3.75mgを投与. 初回は月経周期1～5日目に行う. ③④4週に1回3.75mgを皮下注. ⑤4週に1回30μg/kgを皮下注. 症状に応じて180μg/kgまで増量できる</p>
<p>リラグルチド (遺伝子組換え) <b>ビクターザ皮下注 18mg</b> Ⓢ Victoza (ノボノルディスク) 18mg3mL/筒 【薬価】9,458.00円/キット</p>	<p>【効】2型糖尿病 【用】(注) 0.9mgを維持用量とし, 1日1回朝又は夕に皮下注. 1日1回0.3mgから開始し, 1週間以上の間隔で0.3mgずつ増量. 1日0.9mgで効果不十分な場合には, 1週間以上の間隔で0.3mgずつ最高1.8mgまで増量可</p>
<p>レルゴリクス <b>レルミナ錠 40mg (院外)</b> Ⓢ Relumina (あすか) 40mg/T 【薬価】869.80円/T</p>	<p>【効】子宮筋腫に基づく次記諸症状の改善: 過多月経, 下腹痛, 腰痛, 貧血. 子宮内膜症に基づく疼痛の改善 【用】(内) 40mgを1日1回食前. 初回投与は月経周期1～5日目に行う</p>



商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
<p><b>メフィーゴパック (院内)</b></p> <p>Ⓜ</p> <p>Mefeego pack (ラインファーマ)</p> <p>1パック</p> <p>メフィーゴパック 1剤目： ミフェプリストン錠 200mg 1錠</p> <p>メフィーゴパック 2剤目： ミソプロストールバックル錠 200<math>\mu</math>g 4錠</p>	<p><b>【効】</b> 子宮内妊娠が確認された妊娠 63 日 (妊娠 9 週 0 日) 以下の者に対する人工妊娠中絶</p> <p><b>【用】 (内)</b> ミフェプリストン錠 1 錠 (ミフェプリストンとして 200mg), その 36 ~ 48 時間後の状態に応じて, ミソプロストールバックル錠 4 錠 (ミソプロストールとして計 800<math>\mu</math>g) を左右の臼歯の歯茎と頬の間に 2 錠ずつ 30 分間静置. 30 分間静置した後, 口腔内にミソプロストールの錠剤が残った場合には飲み込む</p>

25. 泌尿生殖器官及び肛門用薬

25. 泌尿生殖器官及び肛門用薬

251. 泌尿器官用剤

2519. その他の泌尿器官用剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
D-ソルビトール <u>ウロマチックS 泌尿器科用灌流液 3%</u> Uromatic S (バクスター・ジャパン) 3%3L/袋 【薬価】943.60円/袋	【効】前立腺及び膀胱疾患の経尿道的手術時，その他泌尿器科手術時並びに術後の洗浄 【用】(外) 使用量は目的に応じて1000～15000mLとする

252. 生殖器官用剤（性病予防剤を含む。）

2521. 生殖器官用抗生物質製剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
クロラムフェニコール <u>クロマイ腔錠 100mg</u> Chlomy (アルフレッサ) 100mg/T 【薬価】71.70円/T	【効】細菌性腔炎。〈適応菌種〉クロラムフェニコール感性菌 【用】(外) 1回100mg 1日1回局所に挿入

2529. その他の生殖器官用剤（性病予防剤を含む。）

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
エストリオール <u>ホーリンV 腔用錠 1mg</u> Holin V (あすか) 1mg/T 【薬価】24.90円/T	【効】腔炎（老人，小児及び非特異性），子宮頸管炎並びに子宮腔部びらん 【用】(外) 1日1回0.5～1.0mgを腔内に挿入
オキシコナゾール硝酸塩 <u>オキナゾール腔錠 100mg (院外)</u> Okinazole (田辺三菱) 100mg/T 【薬価】49.00円/T	【効】カンジダに起因する腔炎及び外陰腔炎 【用】(外) 1日1回100mgを腔深部に挿入し，6日間継続。真菌学的効果（一次効果）が得られない場合は，更に1日1回100mg6日間継続
オキシコナゾール硝酸塩 <u>オキナゾール腔錠 600mg</u> Okinazole (田辺三菱) 600mg/T 【薬価】290.50円/T	【効】カンジダに起因する腔炎及び外陰腔炎 【用】(外) 1週1回600mgを腔深部に挿入，真菌学的効果が得られない場合更に1回600mg使用
メトロニダゾール <u>フラジール腔錠 250mg</u> Flagyl (富士製薬) 250mg/T 【薬価】36.20円/T	【効】①トリコモナス腔炎。②細菌性腔症。〈適応菌種〉本剤に感性のペプトストレプトコッカス属，バクテロイデス・フラジリス，プレボテラ・ビビア，モビルンカス属，ガードネラ・バジナリス 【用】(外) ①1クールとして，1日1回250mgを10～14日間腔内に挿入。②1日1回250mgを7～10日間腔内に挿入
レボノルゲストレル <u>ミレーナ 52mg (院内)</u> Mirena (バイエル) 52mg/個 【薬価】26,621.40円/個	【効】避妊，過多月経，月経困難症 【用】(外) 本剤1個を子宮腔内に装着

## 254. 避妊剤

## 2549. その他の避妊剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
レボノルゲストレル <u>ノルレボ錠 1.5mg (院外)</u> Norlevo (武田) 1.5mg/T	<b>【効】</b> 緊急避妊 <b>【用】 (内)</b> 性交後 72 時間以内に 1.5mg を 1 回
<u>アンジュ 28 錠 (院外)</u> Ange (あすか) (28 日分) 1 組 (赤褐色錠 6 錠, 白色錠 5 錠, 黄色錠 10 錠, 赤色錠 7 錠) 1 錠中: (赤褐色錠) レボノルゲストレル 0.050mg エチニルエストラジオール 0.030mg (白色錠) レボノルゲストレル 0.075mg エチニルエストラジオール 0.040mg (黄色錠) レボノルゲストレル 0.125mg エチニルエストラジオール 0.030mg (赤色錠) プラセボ	<b>【効】</b> 避妊 <b>【用】 (内)</b> 1 周期目は 1 日 1 錠を毎日一定の時刻に赤褐色錠から開始し, 指定された順番に従い 28 日間連続経口投与. 2 周期目は, 1 周期服用開始 29 日目より 1 周期目と同様に赤褐色錠から 1 日 1 錠を 28 日間連続投与し, 3 周期目以降は 2 周期目と同様に投与

## 255. 痔疾用剤

## 2559. その他の痔疾用剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
<u>強力カステリザン (軟膏)</u> Posterisan forte (マルホ) 2g/本 <b>【薬価】</b> 19.10 円/g 1g 中: 大腸菌死菌浮遊液 0.163mL (大腸菌死菌約 2.59 億個含有) ヒドロコルチゾン 2.50mg	<b>【効】</b> 痔核・裂肛の症状 (出血, 疼痛, 腫脹, 痒感) の緩解, 肛門部手術創, 肛門周囲の湿疹・皮膚炎, 軽度な直腸炎の症状の緩解 <b>【用】 (外)</b> 1 日 1 ~ 3 回適量を患部に塗布又は注入
<u>ジオン注無痛化剤付</u> Ⓜ Zione (田辺三菱) 10mL/V <b>【薬価】</b> 4,530.00 円 / 瓶 1 バイアル 10mL 中: 硫酸アルミニウムカリウム水和物 400mg (4w/v%) タンニン酸 14mg (0.14w/v%) 希釈液 (1 バイアル 10mL 中): リドカイン 43.27mg	<b>【効】</b> 脱出を伴う内痔核 <b>【用】 (注)</b> 本剤の投与に先立ち, 局所麻酔により肛門括約筋を弛緩させる. 用時, ジオン注無痛化剤付 1 バイアル (10mL) に添付の希釈液 10mL を加えて 20mL とし, 硫酸アルミニウムカリウム水和物として 2% 溶液に調製する. 1 つの主痔核あたり 2% 溶液として 9 ~ 13mL を分割して粘膜下に投与. 1 回の治療あたりの総投与量は 2% 溶液として 60mL 以内

25. 泌尿生殖器官及び肛門用薬

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
<p><b>④ネリザ坐剤</b>  <b>④</b>                      Neriza (ジェイドルフ)                      1個  <b>【薬価】</b> 23.70 円 / 個                      1 個中：                      ジフルコルトロン吉草酸エステル 0.2mg                      リドカイン 40mg</p>	<p><b>【効】</b> 痔核に伴う症状（出血，疼痛，腫脹）の緩解  <b>【用】</b> (外) 1 回 1 個を 1 日 2 回肛門内に挿入</p>
<p><b>プロクトセディル軟膏</b>                      Proctosedyl (EA)                      2g/ 本  <b>【薬価】</b> 19.80 円 / g                      1g 中：                      ヒドロコルチゾン 5mg                      フラジオマイシン硫酸塩 7.1mg                      ジブカイン塩酸塩 5mg                      エスクロシド 10mg</p>	<p><b>【効】</b> 痔核・裂肛の症状（出血，疼痛，腫脹，痒感）の緩解，肛門周囲の湿疹・皮膚炎  <b>【用】</b> (外) 1 日 1 ～ 3 回適量を患部に塗布又は注入</p>
<p><b>④ヘモナーゼ配合錠 (院外)</b>                      Hemonase (堀井)                      1錠  <b>【薬価】</b> 10.80 円 / T                      1 錠中：                      プロメライン 35,000 プロメライン単位                      トコフェロール酢酸エステル 10mg</p>	<p><b>【効】</b> 痔核・裂肛の症状（出血，疼痛，腫脹，痒感）の緩解，肛門部手術創  <b>【用】</b> (内) 1 回 1 錠を 1 日 3 ～ 4 回</p>

259. その他の泌尿生殖器官及び肛門用薬

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
<p>イミダフェナシン  <b>④イミダフェナシン OD 錠 0.1mg</b>  <b>「サワイ」</b>                      Imidafenacin OD (沢井)                      0.1mg/T  <b>【薬価】</b> 20.20 円 / T  <b>【先発品】</b> ウリトス OD 錠 0.1mg，                      ステープラ OD 錠 0.1mg</p>	<p><b>【効】</b> 過活動膀胱における尿意切迫感，頻尿及び切迫性尿失禁  <b>【用】</b> (内) 1 回 0.1mg を 1 日 2 回，朝食後及び夕食後，1 回 0.2mg，1 日 0.4mg まで</p>
<p>ウラジログシエクス  <b>ウロカルン錠 225mg</b>                      Urocalun (日本新薬)                      225mg/T  <b>【薬価】</b> 6.50 円 / T</p>	<p><b>【効】</b> 腎結石・尿管結石の排出促進  <b>【用】</b> (内) 1 回 450mg，1 日 3 回</p>
<p>オキシブチニン塩酸塩  <b>ネオキシテープ 73.5mg (院外)</b>                      Neoxy (久光)                      73.5mg / 枚  <b>【薬価】</b> 154.00 円 / 枚</p>	<p><b>【効】</b> 過活動膀胱における尿意切迫感，頻尿及び切迫性尿失禁  <b>【用】</b> (外) 1 日 1 回，1 枚 (73.5mg) を下腹部，腰部又は大腿部のいずれかに貼付し，24 時間毎に貼り替える</p>
<p>コハク酸ソリフェナシン  <b>④ソリフェナシンコハク酸塩錠 5mg 「トーワ」</b>                      Solifenacin succinate (東和薬品)                      5mg/T  <b>【薬価】</b> 43.50 円 / T  <b>【先発品】</b> ベシケア錠 5mg</p>	<p><b>【効】</b> 過活動膀胱における尿意切迫感，頻尿及び切迫性尿失禁  <b>【用】</b> (内) 5mg を 1 日 1 回，1 日 10mg まで</p>

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
シルデナフィルクエン酸塩 <u>バイアグラ錠 25mg (院外)</u> Viagra (ヴィアトリス) 25mg/T <b>【薬価】</b> 959.60 円 /T <u>バイアグラ錠 50mg (院外)</u> Viagra (ヴィアトリス) 50mg/T <b>【薬価】</b> 1,340.30 円 /T	<b>【効】</b> 勃起不全 (満足な性行為を行うに十分な勃起とその維持が出来ない患者) <b>【用】</b> (内) 1日1回 25～50mgを性行為の約1時間前に. 高齢者 (65歳以上), 肝障害のある患者及び重度の腎障害 (Ccr < 30mL/分) のある患者については, 本剤の血漿中濃度が増加することが認められているので, 25mgを開始用量とする. 1日1回とし, 間隔は24時間以上
シロドシン <u>シロドシン OD 錠 4mg 「DSEP」 (院内)</u>  Silodosin OD (第一三共エスファ) 4mg/T <b>【薬価】</b> 16.00 円 /T <b>【先発品】</b> ユリーフ OD 錠 4mg	<b>【効】</b> 前立腺肥大症に伴う排尿障害 <b>【用】</b> (内) 1回 4mgを1日2回朝夕食後. 症状に応じて適宜減量
タダラフィル <u>タダラフィル OD 錠 5mgZA 「トーフ」</u> Tadalafil OD (東和薬品) 5mg/T <b>【薬価】</b> 48.00 円 /T	<b>【効】</b> 前立腺肥大症に伴う排尿障害 <b>【用】</b> (内) 1日1回 5mg
タムスロシン塩酸塩 <u>ハルナール D 錠 0.1mg (水江)</u> Harnal D (アステラス) 0.1mg/T <b>【薬価】</b> 25.10 円 /T <u>タムスロシン塩酸塩 OD 錠 0.2mg 「VTRS」 (院内)</u> Tamsulosin hydrochloride OD (ヴィアトリス) 0.2mg/T <b>【薬価】</b> 19.20 円 /T <b>【先発品】</b> ハルナール D 錠 0.2mg	<b>【効】</b> 前立腺肥大症に伴う排尿障害 <b>【用】</b> (内) 0.2mgを1日1回食後
ナフトピジル <u>フリバス OD 錠 25mg</u> Flivas OD (旭化成) 25mg/T <b>【薬価】</b> 25.00 円 /T	<b>【効】</b> 前立腺肥大症に伴う排尿障害 <b>【用】</b> (内) 1日1回 25mgより始め, 効果が不十分な場合は1～2週間の間隔をおいて50～75mgに漸増し, 1日1回食後. 1日75mgまで
ビベグロン <u>ベオーバ錠 50mg</u> Beova (キッセイ) 50mg/T <b>【薬価】</b> 161.20 円 /T	<b>【効】</b> 過活動膀胱における尿意切迫感, 頻尿及び切迫性尿失禁 <b>【用】</b> (内) 50mgを1日1回食後
フェンテロジンフマル酸塩 <u>トビエース錠 4mg</u> Toviaz (ファイザー) 4mg/T <b>【薬価】</b> 137.20 円 /T	<b>【効】</b> ①過活動膀胱における尿意切迫感, 頻尿及び切迫性尿失禁. ②神経因性膀胱における排尿管理 <b>【用】</b> (内)① 4mgを1日1回, 1日1回8mgまで増量可. ②体重25kg超の小児には4mgを開始用量として1日1回. 投与開始から1週間後以降に, 1日1回8mgまで増量可

25. 泌尿生殖器官及び肛門用薬

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
<p>プロピペリン塩酸塩 <b>バップフォー錠 10</b> Bup-4 (大鵬) 10mg/T 【薬価】 32.40 円 /T</p>	<p>【効】 ①次記疾患又は状態における頻尿，尿失禁：神経因性膀胱，神経性頻尿，不安定膀胱，膀胱刺激状態（慢性膀胱炎，慢性前立腺炎）. ②過活動膀胱における尿意切迫感，頻尿及び切迫性尿失禁 【用】 (内) 20mgを1日1回食後，20mgを1日2回まで</p>
<p>ミラベグロン <b>ベタニス錠 25mg</b> Ⓜ Betanis (アステラス) 25mg/T 【薬価】 90.70 円 /T</p>	<p>【効】 過活動膀胱における尿意切迫感，頻尿及び切迫性尿失禁 【用】 (内) 50mgを1日1回食後</p>
<p><b>エビプロスタット配合錠 DB</b> Eviprostat (日本新薬) 1錠 【薬価】 30.60 円 /T 1錠中： オオウメガサソウエキス 1mg ハコヤナギエキス 1mg セイヨウオキナグサエキス 1mg スギナエキス 3mg 精製小麦胚芽油 30mg</p>	<p>【効】 前立腺肥大に伴う排尿困難，残尿及び残尿感，頻尿 【用】 (内) 1回1錠，1日3回</p>



## 26. 外皮用薬

## 261. 外皮用殺菌消毒剤

## 2612. ヨウ素化合物

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
ポビドンヨード <u>②</u> ポビドンヨード外用液 10%「イワキ」 Povidone-iodine (岩城) 10%250mL/本 <b>【薬価】</b> 1.09 円 /mL <b>【先発品】</b> イソジン液 10%	<b>【効】</b> ①手術部位（手術野）の皮膚の消毒，手術部位（手術野）の粘膜の消毒，②皮膚・粘膜の創傷部位の消毒，熱傷皮膚面の消毒，感染皮膚面の消毒 <b>【用】</b> (外) ①塗布，②患部に塗布
ポビドンヨード <u>②</u> ポビドンヨードスクラブ液 7.5%「ケンエー」 Povidone-iodine (健栄) 0.075 <b>【薬価】</b> 1.72 円 /mL <b>【先発品】</b> イソジンスクラブ液 7.5%	<b>【効】</b> ①手指・皮膚の消毒，②手術部位（手術野）の皮膚の消毒 <b>【用】</b> (外) ①適量を用い，少量の水を加えて摩擦し，よく泡立たせたのち，流水で洗う，②塗布するか，又は少量の水を加えて摩擦し，泡立たせたのち，滅菌ガーゼで拭う
ポビドンヨード <u>②</u> ポピヨドンゲル 10% Popiyodon (吉田) 10%90g/本 <b>【薬価】</b> 3.74 円 /g <b>【先発品】</b> イソジンゲル 10%	<b>【効】</b> 皮膚・粘膜の創傷部位の消毒，熱傷皮膚面の消毒 <b>【用】</b> (外) 患部に塗布

## 2614. 過酸化水素製剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
オキシドール <u>②</u> オキシドール「コザカイ・M」 Oxydol (東豊) 500mL/本 <b>【薬価】</b> 0.75 円 /mL	<b>【効】</b> ①創傷・潰瘍の殺菌・消毒，②外耳・中耳の炎症，鼻炎，咽喉頭炎，扁桃炎などの粘膜の炎症，③口腔粘膜の消毒，う窩及び根管の清掃・消毒，歯の清浄，④口内炎の洗口 <b>【用】</b> (外) ①原液のままあるいは2～3倍希釈して塗布・洗浄，②原液のまま塗布，滴下あるいは2～10倍（耳科の場合，時にグリセリン，アルコールで希釈）希釈して洗浄，噴霧，含嗽，③原液又は2倍希釈して洗浄・拭掃，④10倍希釈して洗口

## 2615. アルコール製剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
エタノール <u>②</u> 消毒用エタノール「マルイシ」(今回限定) Ethanol for disinfection (丸石) 500mL/本 <b>【薬価】</b> 1.79 円 /mL <u>②</u> 消毒用エタライト液 Ethalight (日医工) 76.9～81.4vol% <b>【薬価】</b> 1.24 円 /mL <b>【先発品】</b> 消毒用エタノール B 液「ケンエー」 <u>②</u> 消毒用エタライト B 液 Ethalight B (日医工) 76.9～81.4vol% <b>【薬価】</b> 1.24 円 /mL <b>【先発品】</b> 消毒用エタノール B 液「ケンエー」	<b>【効】</b> 手指・皮膚の消毒，手術部位（手術野）の皮膚の消毒，医療機器の消毒 <b>【用】</b> (外) そのまま消毒部位に塗布

## 2616. 石けん類製剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
ベンゼトニウム塩化物 <b>エンゼトニン液 0.025</b> Enzetonin (吉田) 0.025w/v%500mL/本 【薬価】0.48円/mL	【効】①手術部位（手術野）の粘膜の消毒、皮膚・粘膜の創傷部位の消毒、②感染皮膚面の消毒、③腔洗浄、④結膜嚢の洗浄・消毒 【用】(外) ①0.01～0.025%溶液を用いる、②0.01%溶液を用いる、③0.025%溶液を用いる、④0.02%溶液を用いる
ベンゼトニウム塩化物 <b>ハイアミン液 10%</b> Hyamine (アルフレッサ) 10w/v%1000mL/本 【薬価】1.27円/mL	【効】①手指・皮膚の消毒、②手術部位（手術野）の皮膚の消毒、③手術部位（手術野）の粘膜の消毒、皮膚・粘膜の創傷部位の消毒、④感染皮膚面の消毒、⑤腔洗浄、⑥結膜嚢の洗浄・消毒、⑦医療機器の消毒、⑧手術室・病室・家具・器具・物品などの消毒 【用】(外) ①通常石けんで十分に洗浄し、水で石けん分を十分に洗い落した後、0.05～0.1%溶液（本剤の100～200倍希釈液）に浸して洗い、滅菌ガーゼあるいは布片で清拭、術前の手洗の場合には、5～10分間ブラッシング、②手術前局所皮膚面を、0.1%溶液（本剤の100倍希釈液）で約5分間洗い、その後ベンゼトニウム塩化物0.2%溶液（本剤の50倍希釈液）を塗布する、③0.01～0.025%溶液（本剤の400～1,000倍希釈液）を用いる、④0.01%溶液（本剤の1,000倍希釈液）を用いる、⑤0.025%溶液（本剤の400倍希釈液）を用いる、⑥0.02%溶液（本剤の500倍希釈液）を用いる、⑦0.1%溶液（本剤の100倍希釈液）に10分間浸漬するか、厳密に消毒する際には、器具を予め2%炭酸ナトリウム水溶液で洗い、0.1%溶液（本剤の100倍希釈液）中で15分間煮沸、⑧0.05～0.2%溶液（本剤の50～200倍希釈液）を布片で塗布・清拭するか、噴霧

## 2619. その他の外皮用殺菌消毒剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
アルキルジアミノエチルグリシン 塩酸塩 <b>エルエイジー 10液</b> LAG (吉田) 10%500mL/本 【薬価】0.66円/mL	【効】①医療機器の消毒、②手術室・病室・家具・器具・物品等の消毒、③手指・皮膚の消毒、④手術部位（手術野）の皮膚の消毒、⑤手術部位（手術野）の粘膜の消毒、皮膚・粘膜の創傷部位の消毒 【用】(外) ①0.05～0.2%液に10～15分間浸漬、②0.05～0.2%液を布片で塗布・清拭又は噴霧、③0.05～0.2%液で約5分間洗った後、滅菌ガーゼ又は布片で清拭、④0.1%液で約5分間洗った後0.2%溶液を塗布、⑤0.01～0.05%液、結核領域で①②に用いる場合：0.2～0.5%液
クロルヘキシジングルコン酸塩 <b>0.05%ヘキサック水W</b> Hexizac W (吉田) 0.05%500mL/本 【薬価】0.58円/mL	【効】①皮膚の創傷部位の消毒、手術室・病室・家具・器具・物品などの消毒、②結膜嚢の洗浄・消毒、③産婦人科・泌尿器科における外陰・外性器の皮膚消毒 【用】(外) ①0.05%の水溶液を用いる、②0.05%以下の水溶液を用いる、③0.02%水溶液を用いる
クロルヘキシジングルコン酸塩 <b>0.5%ヘキサック水W</b> Hexizac (吉田) 0.5%500mL/本 【薬価】0.64円/mL	【効】①手指・皮膚の消毒、手術部位（手術野）の皮膚消毒、医療機器の消毒、②皮膚の創傷部位の消毒、手術室・病室・家具・器具・物品などの消毒、③結膜嚢の洗浄・消毒、④産婦人科・泌尿器科における外陰・外性器の皮膚消毒 【用】(外) ①0.1～0.5%水溶液を用いる、②0.05%水溶液を用いる、③0.05%以下の水溶液を用いる、④0.02%水溶液を用いる
クロルヘキシジングルコン酸塩 <b>マスクインR・エタノール液(0.5W/V%)</b> Maskin R (丸石) 0.5%500mL/本 【薬価】0.70円/mL	【効】①手術部位（手術野）の皮膚の消毒、②医療機器の消毒 【用】(外) ①本剤をそのまま消毒部位（着色又は脱脂等を必要とする部位）に用いる、②本剤をそのまま用いる
フェノール <b>液状フェノール「タイセイ」(院内)</b> Liquefied phenol (吉田) 88.0%以上500mL/本 【薬価】1.15円/mL	【効】①手指・皮膚の消毒、②医療機器、手術室・病室・家具・器具・物品等の消毒、③排泄物の消毒、④次の疾患の鎮痒：痒疹（小児ストロフルスを含む）、蕁麻疹、虫さされ 【用】(外) ①1.5～2%液、②2～5%液、③3～5%液、④1～2%液又は2～5%軟膏として

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
<b>⑧ハイポエタノール液 2%「ヨシダ」</b> Hypo ethanol (吉田) 2%500mL/本 <b>【薬価】</b> 0.66 円/mL 1000mL中： チオ硫酸ナトリウム水和物 20g	<b>【効】</b> 皮膚面及び手術用器具類・布類に付着したヨードチンキ類のヨウ素の脱色、消毒 <b>【用】(外)</b> ヨードチンキ塗布による皮膚面（手術部位及び手術者の皮膚）及び手術用器具類・布類に付着したヨウ素の脱色並びに消毒剤として塗布又は洗浄等にそのまま使用

## 263. 化膿性疾患用剤

## 2633. 外用サルファ製剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
スルファジアジン銀 <b>ゲーベックリーム 1%</b> Geben (田辺三菱) 1%100g/本 <b>【薬価】</b> 12.80 円/g	<b>【効】</b> 外傷・熱傷及び手術創等の二次感染，びらん・潰瘍の二次感染。〈適応菌種〉本剤に感性的のブドウ球菌属，レンサ球菌属，クレブシエラ属，エンテロバクター属，緑膿菌，カンジダ属 <b>【用】(外)</b> 1日1回，滅菌手袋などを用いて，創面を覆うに必要なかつ十分な厚さ（約2～3mm）に直接塗布。又は，ガーゼ等と同様の厚さにのぼし，貼付し，包帯を行う。第2日目以後の塗布に際しては，前日に塗布した本剤を清拭又は温水浴等で洗い落とし，新たに本剤を塗布

## 2634. 外用抗生物質製剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
クロラムフェニコール <b>クロロマイセチン局所用液 5%</b> Chloromycetin (第一三共) 5%25mL/本 <b>【薬価】</b> 35.40 円/mL	<b>【効】</b> 表在性皮膚感染症，深在性皮膚感染症，慢性膿皮症，外傷・熱傷及び手術創等の二次感染，びらん・潰瘍の二次感染，外耳炎，中耳炎，副鼻腔炎，抜歯創・口腔手術創の二次感染。〈適応菌種〉本剤に感性的のブドウ球菌属，レンサ球菌属，肺炎球菌，腸球菌属，髄膜炎菌，大腸菌，クレブシエラ属，プロテウス属，モルガネラ・モルガニー，インフルエンザ菌 <b>【用】(外)</b> 〔皮膚・外科〕点滴，灌注あるいはガーゼ，綿球に浸して貼付，挿入。深在性皮膚感染症に対しては他の薬剤で効果が期待できない場合に使用。〔点耳・点鼻〕通常プロピレングリコールで0.5～1%の割合に溶解し，罹患部に適量を1日1～数回用いる。〔歯科・口腔外科〕綿線，ペーパーポイントに浸して用いたり，局所に直接注入するかあるいはドレナージガーゼに含ませて挿入
ゲンタマイシン硫酸塩 <b>ゲンタシン軟膏 0.1%</b> Gentacin (MSD) 0.1%10g/本 <b>【薬価】</b> 11.00 円/g	<b>【効】</b> 表在性皮膚感染症，慢性膿皮症，びらん・潰瘍の二次感染。〈適応菌種〉ゲンタマイシンに感性的のブドウ球菌属，レンサ球菌属（肺炎球菌を除く），大腸菌，クレブシエラ属，エンテロバクター属，プロテウス属，モルガネラ・モルガニー，プロピデンシア属，緑膿菌 <b>【用】(外)</b> 1日1～数回患部に塗布するか，あるいはガーゼなどにのぼしたものを患部に貼付
テトラサイクリン塩酸塩 <b>アクロマイシン軟膏 3%</b> Achromycin (ポーラ) 3%25g/本 <b>【薬価】</b> 20.50 円/g	<b>【効】</b> 表在性皮膚感染症，深在性皮膚感染症，慢性膿皮症，外傷・熱傷及び手術創等の二次感染。〈適応菌種〉テトラサイクリンに感性的のブドウ球菌属，レンサ球菌属，肺炎球菌，腸球菌属，大腸菌，クレブシエラ属，プロテウス属，モルガネラ・モルガニー，プロピデンシア属 <b>【用】(外)</b> 症状により適量を1日1～数回，直接患部に塗布又は無菌ガーゼにのぼして貼付

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
テトラサイクリン塩酸塩 <u>アクロマイシン末</u> Achromycin (ポーラ) 末 <b>【薬価】</b> 192.50 円 / g	<p><b>【効】</b> (経口) 表在性皮膚感染症, 深在性皮膚感染症, リンパ管・リンパ節炎, 慢性膿皮症, 乳腺炎, 骨髄炎, 咽頭・喉頭炎, 扁桃炎, 急性気管支炎, 肺炎, 肺膿瘍, 慢性呼吸器病変の二次感染, 膀胱炎, 腎盂腎炎, 尿道炎, 淋菌感染症, 軟性下疳, 性病性(鼠径)リンパ肉芽腫, 子宮内感染, 脳膿瘍, 涙囊炎, 外耳炎, 中耳炎, 副鼻腔炎, 歯周組織炎, 猩紅熱, 炭疽, プルセラ症, 百日咳, 野兔病, ガス壊疽, 回帰熱, ワイル病, 発疹チフス, 発疹熱, つつが虫病. &lt;適応菌種&gt; テトラサイクリンに感性のブドウ球菌属, レンサ球菌属, 肺炎球菌, 腸球菌属, 淋菌, 炭疽菌, 大腸菌, クレブシエラ属, プロテウス属, モルガネラ・モルガニー, プロビデンシア属, インフルエンザ菌, 軟性下疳菌, 百日咳菌, プルセラ属, 野兔病菌, ガス壊疽菌群, 回帰熱ボレリア, ワイル病レプトスピラ, リケッチア属, クラミジア属, 肺炎マイコプラズマ (マイコプラズマ・ニューモニエ).</p> <p>(トローチ) 抜歯創・口腔手術創の二次感染, 感染性口内炎. &lt;適応菌種&gt; テトラサイクリンに感性のブドウ球菌属, レンサ球菌属, 大腸菌, クレブシエラ属, プロテウス属, モルガネラ・モルガニー, プロビデンシア属, インフルエンザ菌.</p> <p>(口腔) [挿入剤] 抜歯創・口腔手術創の二次感染. &lt;適応菌種&gt; テトラサイクリン感性菌. [軟膏剤] 歯周組織炎, 抜歯創・口腔手術創の二次感染, ドライソケット, 感染性口内炎. &lt;適応菌種&gt; テトラサイクリン感性菌.</p> <p>(外皮) 表在性皮膚感染症, 深在性皮膚感染症, 慢性膿皮症, 外傷・熱傷及び手術創等の二次感染. &lt;適応菌種&gt; テトラサイクリンに感性のブドウ球菌属, レンサ球菌属, 肺炎球菌, 腸球菌属, 大腸菌, クレブシエラ属, プロテウス属, モルガネラ・モルガニー, プロビデンシア属.</p> <p>(眼科) 眼瞼炎, 涙囊炎, 麦粒腫, 結膜炎, 角膜炎 (角膜潰瘍を含む), 眼外傷・眼科周術期の無菌化療法. &lt;適応菌種&gt; テトラサイクリンに感性のブドウ球菌属, レンサ球菌属, 肺炎球菌, 腸球菌属, 淋菌, モラクセラ・ラクナータ (モラー・アクセンフェルト菌), 大腸菌, クレブシエラ属, プロテウス属, モルガネラ・モルガニー, プロビデンシア属, インフルエンザ菌, ヘモフィルス・エジプチウス (コッホ・ウィークス菌), トラコーマクラミジア (クラミジア・トラコマティス)</p> <p><b>【用】</b> (経口) 1日 1g を 4 回に分割, 小児: 1日 30mg/kg を 4 回に分割.            (トローチ) 1日 4~9 錠 [1 錠中 15mg を含有] を数回に分け, 口中, 舌下, 頬腔で溶かしながら用いる.            (口腔) [挿入剤] 抜歯創, 口腔手術創に 1~3 個 [1 個中 5mg を含有] 挿入. [軟膏剤] 適量を 1日 1~数回患部に塗布.            (外皮) [軟膏剤 (3%)] としての使用) 適量を 1日 1~数回, 直接患部に塗布又は無菌ガーゼにのばして貼付する.            (眼科) [末] 眼軟膏として: 無刺激性の軟膏基剤を用いて 0.5~1.0% 眼軟膏とし, 1日 1~数回塗布. 点眼液として: 滅菌精製水等の水性溶剤又は植物油等の非水性溶剤を用いて 0.5~1.0% 点眼液とし, 1日 1~数回点眼. 調製後は, 冷所に保存し, 1 週間以内に使用すること</p>
フラジオマイシン硫酸塩 <u>ソフラチュール貼付剤 10 cm</u> Sofratulle (サノフィ) (10.8mg) 10 cm × 10 cm / 枚 <b>【薬価】</b> 54.10 円 / 枚	<p><b>【効】</b> 外傷・熱傷及び手術創等の二次感染, びらん・潰瘍の二次感染. &lt;適応菌種&gt; フラジオマイシンに感性のブドウ球菌属, レンサ球菌属 (肺炎球菌を除く)</p> <p><b>【用】</b> (外) 1 枚~数枚を直接患部に当て, その上を無菌ガーゼで覆う</p>
ポリミキシン B 硫酸塩 <u>ポリミキシン B 硫酸塩散 50 万単位「ファイザー」</u> Polymyxin B sulfate (ファイザー) 50 万単位 / 瓶 <b>【薬価】</b> 349.90 円 / 瓶	<p><b>【効】</b> (局所投与) ①外傷・熱傷及び手術創等の二次感染. ②骨髄炎, 関節炎, 中耳炎, 副鼻腔炎. ③膀胱炎. ④結膜炎, 角膜炎 (角膜潰瘍を含む). &lt;適応菌種&gt; ポリミキシン B に感性の大腸菌, 肺炎桿菌, エンテロバクター属, 緑膿菌.</p> <p>(経口投与) ⑤白血病治療時の腸管内殺菌</p> <p><b>【用】</b> (外) ① 50 万単位を注射用蒸留水又は生理食塩液 5~50mL に溶解し, 散布. 1 回の最高投与量は 50 万単位まで. ② 50 万単位を注射用蒸留水又は生理食塩液 10~50mL に溶解し, 注入, 噴霧, もしくは散布. 1 回の最高投与量は 50 万単位まで. ③ 50 万単位を滅菌精製水又は生理食塩液 10~500mL に溶解し, 1日 1~2 回に分割し, 膀胱内に注入又は洗浄. 1 回の最高投与量は 50 万単位まで. ④ 50 万単位を注射用蒸留水又は生理食塩液 20~50mL に溶解し, 点眼. (内) ⑤ 1日 300 万単位を 3 回に分割し経口投与</p>

## 2639. その他の化膿性疾患用剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
オゼノキサシン <b>ゼビアックスローション 2%</b> Zebiax (マルホ) 10g/本 【薬価】61.40円/g	【効】表在性皮膚感染症、ざ瘡（化膿性炎症を伴うもの）。〈適応菌種〉オゼノキサシンに感性のブドウ球菌属、アクネ菌 【用】(外) 適量を1日1回、患部に塗布。ざ瘡に対しては洗顔後、患部に塗布
ナジフロキサシン <b>アクアチムクリーム 1%</b> Acuatim (大塚) 1%10g/本 【薬価】24.50円/g	【効】表在性皮膚感染症、深在性皮膚感染症、ざ瘡（化膿性炎症を伴うもの）。〈適応菌種〉本剤に感性のブドウ球菌属、アクネ菌 【用】(外) 適量を1日2回、患部に塗布。ざ瘡に対しては洗顔後に塗布
<b>バラマイシン軟膏</b> Baramycin (小野) 10g/本 【薬価】7.70円/g 1g中： バシトラシン 250単位 フラジオマイシン硫酸塩 2mg	【効】表在性皮膚感染症、深在性皮膚感染症、慢性膿皮症、外傷・熱傷及び手術創等の二次感染、びらん・潰瘍の二次感染、腋臭症。〈適応菌種〉バシトラシン/フラジオマイシン感性菌 【用】(外) 1日1～数回直接患部に塗布又は塗擦するか、あるいは無菌ガーゼ等へのぼして貼付

## 264. 鎮痛、鎮痒、収斂、消炎剤

## 2642. 外用抗ヒスタミン製剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
ジフェンヒドラミン <b>レスタミンコーワクリーム 1%</b> Restamin (興和) 1%500g/本 【薬価】2.48円/g	【効】蕁麻疹、湿疹、小児ストロフルス、皮膚そう痒症、虫さされ 【用】(外) 症状により適量を1日数回、患部に塗布又は塗擦

## 2646. 副腎皮質ホルモン製剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
クロベタゾールプロピオン酸エステル <b>コムクロシャンプー 0.05%</b> Comclo (マルホ) 125mL/本 【薬価】21.40円/g	【効】頭部の尋常性乾癬、湿疹・皮膚炎 【用】(外) 1日1回、乾燥した頭部に患部を中心に適量を塗布し、約15分後に水又は湯で泡立て、洗い流す
クロベタゾールプロピオン酸エステル <b>デルモベート軟膏 0.05%</b> Dermovate (グラクソ・スミスクライン) 0.05%5g/本 【薬価】17.40円/g <b>デルモベートクリーム 0.05% (院外)</b> Dermovate (グラクソ・スミスクライン) 0.05%5g/本 【薬価】17.40円/g	【効】湿疹・皮膚炎群（進行性指掌角皮症、ピダール苔癬、日光皮膚炎を含む）、痒疹群（蕁麻疹様苔癬、ストロフルス、固定蕁麻疹を含む）、掌蹠膿疱症、乾癬、虫さされ、薬疹・中毒疹、ジベルばら色枇糠疹、慢性円板状エリテマトーデス、扁平紅色苔癬、紅皮症、肥厚性瘢痕・ケロイド、肉芽腫症（サルコイドーシス、環状肉芽腫）、アミロイド苔癬、天疱瘡群、類天疱瘡（ジューリング疱疹状皮膚炎を含む）、悪性リンパ腫（菌状息肉症を含む）、円形脱毛症（悪性を含む） 【用】(外) 1日1～数回適量を塗布

## 26. 外皮用薬

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
クロベタゾールプロピオン酸エステル <b>デルモベートスカルブローション</b> <b>0.05%</b> ㊟ Dermovate (グラクソ・スミスクライン) 0.05%10g/本 <b>【薬価】</b> 17.40 円 /g	<b>【効】</b> 主として頭部の皮膚疾患：湿疹・皮膚炎群，乾癬 <b>【用】</b> (外) 1日1～数回適量を塗布
クロベタゾン酪酸エステル <b>キンダベート軟膏 0.05%</b> Kindavate (グラクソ・スミスクライン) 0.05%5g/本 <b>【薬価】</b> 16.70 円 /g	<b>【効】</b> アトピー性皮膚炎（乳幼児湿疹を含む），顔面・頸部・腋窩・陰部における湿疹・皮膚炎 <b>【用】</b> (外) 1日1～数回適量を患部に塗布
デキサメタゾンプロピオン酸エステル <b>メサデルムクリーム 0.1%</b> ㊟ Methaderm (大鵬) 0.1%5g/本 <b>【薬価】</b> 10.70 円 /g <b>㊟</b> <b>デキサメタゾンプロピオン酸エステルクリーム 0.1%「日医工」</b> <b>(院内)</b> ㊟ Dexamethasone propionate (日医工) 5g/本 <b>【薬価】</b> 8.90 円 /g <b>【先発品】</b> メサデルムクリーム 0.1% <b>㊟</b> <b>デキサメタゾンプロピオン酸エステル軟膏 0.1%「日医工」</b> ㊟ Dexamethasone propionate (日医工) 0.1% 5g/本 <b>【薬価】</b> 8.90 円 /g <b>【先発品】</b> メサデルム軟膏 0.1%	<b>【効】</b> 湿疹・皮膚炎群（進行性指掌角皮症，ビダール苔癬，日光皮膚炎を含む），痒疹群（蕁麻疹様苔癬，ストロフルス，固定蕁麻疹を含む），虫さされ，薬疹・中毒疹，乾癬，掌蹠膿疱症，扁平紅色苔癬，紅皮症，慢性円板状エリテマトーデス，紅斑症（多形滲出性紅斑，ダリエ遠心性環状紅斑，遠心性丘疹性紅斑），毛孔性紅色枇糠疹，特発性色素性紫斑（マヨッキー紫斑，シャンバーク病，紫斑性色素性苔癬様皮膚炎），肥厚性癬痕・ケロイド，肉芽腫症（サルコイドーシス，環状肉芽腫），悪性リンパ腫（菌状息肉症を含む），アミロイド苔癬，斑状アミロイドーシス，天疱瘡群，家族性良性慢性天疱瘡，類天疱瘡，円形脱毛症 <b>【用】</b> (外) 1日1～数回適量を患部に塗布
デプロドンプロピオン酸エステル <b>エクラプラスター 20<math>\mu</math>g/cm<sup>2</sup></b> Eclar (久光) 1.5mg/枚 <b>【薬価】</b> 46.00 円	<b>【効】</b> 湿疹・皮膚炎群（進行性指掌角皮症，ビダール苔癬を含む），虫さされ，痒疹群〔蕁麻疹様苔癬，ストロフルス，結節性痒疹（固定蕁麻疹）を含む〕，乾癬，掌蹠膿疱症，肥厚性癬痕・ケロイド，扁平紅色苔癬，慢性円板状エリテマトーデス，環状肉芽腫 <b>【用】</b> (外) 患部を軽く洗浄し，よく乾燥させた後，本品を膏体面被覆ポリエステルフィルムに付着させたまま適当な大きさに切り取り，ポリエステルフィルムを取り除き，患部に膏体面を当てて貼付する。貼付後12時間又は24時間毎に貼りかえる。必要な場合，夜間のみ貼付する方法もある。貼りかえるときにも患部の洗浄及び乾燥を行う
ヒドロコルチゾン酪酸エステル <b>ロコイドクリーム 0.1%</b> Locoid (鳥居) 0.1%5g/本 <b>【薬価】</b> 10.40 円 /g	<b>【効】</b> 湿疹・皮膚炎群（進行性指掌角皮症，ビダール苔癬，脂漏性皮膚炎を含む），痒疹群（蕁麻疹様苔癬，ストロフルス，固定蕁麻疹を含む），乾癬，掌蹠膿疱症 <b>【用】</b> (外) 1日1～数回適量を塗布



商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
フルオシノニド <u>トプシムクリーム 0.05%</u> (株) Topsy (田辺三菱) 0.05%5g/本 <b>【薬価】</b> 16.70 円/g <u>トプシムローション 0.05%</u> (株) Topsy (田辺三菱) 0.05%10g/本 <b>【薬価】</b> 16.70 円/g	<b>【効】</b> 湿疹・皮膚炎群（進行性指掌角皮症，女子顔面黒皮症，ビダール苔癬，放射線皮膚炎，日光皮膚炎を含む），痒疹群（蕁麻疹様苔癬，ストロフルス，固定蕁麻疹を含む），乾癬，掌蹠膿疱症，円形脱毛症（悪性を含む），尋常性白斑 <b>【用】</b> (外) 1日1～3回，適量を患部に塗布
プレドニゾン吉草酸エステル酢酸エステル <u>スピラゾン軟膏 0.3%</u> Spirazon (岩城) 0.3% 5g/本 <b>【薬価】</b> 8.00 円/g <b>【先発品】</b> リドメックスコーワ軟膏 0.3% <u>スピラゾンクリーム 0.3%</u> Spirazon (岩城) 0.3% 5g/本 <b>【薬価】</b> 8.00 円/g <b>【先発品】</b> リドメックスコーワクリーム 0.3% <u>リドメックスコーワローション 0.3%</u> Lidomex (興和) 0.3%10g/本 <b>【薬価】</b> 13.40 円/g	<b>【効】</b> 湿疹・皮膚炎群（進行性指掌角皮症，ビダール苔癬を含む），痒疹群（固定蕁麻疹，ストロフルスを含む），虫さされ，乾癬，掌蹠膿疱症 <b>【用】</b> (外) 1日1～数回，適量を患部に塗布。症状により密封法を行う
ベタメタゾン酪酸エステルプロピオン酸エステル <u>ベタメタゾン酪酸エステルプロピオン酸エステル軟膏 0.05%</u> <b>「MYK」</b> (株) Betamethasone butyrate propionate (佐藤製薬) 0.05% 5g/本 <b>【薬価】</b> 18.90 円/g	<b>【効】</b> 湿疹・皮膚炎群（手湿疹，進行性指掌角皮症，脂漏性皮膚炎を含む），乾癬，虫さされ，薬疹・中毒疹，痒疹群（ストロフルス，蕁麻疹様苔癬，結節性痒疹を含む），紅皮症，紅斑症（多形滲出性紅斑，ダリエ遠心性環状紅斑），ジベル薔薇色枇糠疹，掌蹠膿疱症，扁平紅色苔癬，慢性円板状エリテマトーデス，肉芽腫症（サルコイドーシス，環状肉芽腫），特発性色素性紫斑（マヨッキー紫斑，シャンパーク病），円形脱毛症，肥厚性瘢痕・ケロイド，悪性リンパ腫（菌状息肉症を含む），アミロイド苔癬，水疱症（天疱瘡群，ジュエリング疱疹状皮膚炎・水疱性類天疱瘡） <b>【用】</b> (外) 1日1～数回，適量を患部に塗布

## 2647. 抗生物質及び副腎皮質ホルモン混合製剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
<b>リンデロン-VG軟膏 0.12%</b> Rinderon-VG (塩野義) 5g/本 <b>【薬価】</b> 27.70 円/g 1g中： ベタメタゾン吉草酸エステル 1.2mg ゲンタマイシン硫酸塩 1mg	<b>【効】</b> ①湿潤，びらん，結痂を伴うか，又は二次感染を併発している次の疾患：湿疹・皮膚炎群（進行性指掌角皮症，脂漏性皮膚炎を含む），乾癬，掌蹠膿疱症．②外傷・熱傷及び手術創等の二次感染．〈適応菌種〉ゲンタマイシン感性菌 <b>【用】</b> (外) 1日1～数回，適量を塗布
<b>リンデロン-VGクリーム 0.12%</b> Rinderon-VG (塩野義) 5g/本 <b>【薬価】</b> 27.70 円/g 1g中： ベタメタゾン吉草酸エステル 1.2mg ゲンタマイシン硫酸塩 1mg	
<b>リンデロン-VGローション</b> Rinderon-VG (塩野義) 10mL/本 <b>【薬価】</b> 27.70 円/mL 1mL中： ベタメタゾン吉草酸エステル 1.2mg ゲンタマイシン硫酸塩 1mg	<b>【効】</b> 湿潤，びらん，結痂を伴うか，又は二次感染を併発している次の疾患：湿疹・皮膚炎群（進行性指掌角皮症，脂漏性皮膚炎を含む），乾癬，掌蹠膿疱症．〈適応菌種〉ゲンタマイシン感性菌 <b>【用】</b> (外) 1日1～数回，適量を塗布

## 2649. その他の鎮痛，鎮痒，収斂，消炎剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
亜鉛華単軟膏 <b>②亜鉛華(10%)単軟膏「ヨシダ」</b> Zinc oxide (吉田) 10%500g/瓶 <b>【薬価】</b> 2.19 円/g	<b>【効】</b> 次記皮膚疾患の取れん・消炎・保護・緩和な防腐：外傷，熱傷，凍傷，湿疹・皮膚炎，肛門そう痒症，白癬，面皰，せつ，よう，その他の皮膚疾患によるびらん・潰瘍・湿潤面 <b>【用】</b> (外) 1日1～数回，患部に塗擦又は貼布
亜鉛華軟膏 <b>②ボチシート 20%</b> Bochi (日医工) 20%30g/枚 (10 cm×15 cm) <b>【薬価】</b> 3.44 円/g	<b>【効】</b> 次記皮膚疾患の取れん・消炎・保護・緩和な防腐：外傷，熱傷，凍傷，湿疹・皮膚炎，肛門そう痒症，白癬，面皰，せつ，よう，その他の皮膚疾患によるびらん・潰瘍・湿潤面 <b>【用】</b> (外) 患部の大きさに合わせ適当な大きさに切り，症状に応じ1日1～数回患部に貼付
インドメタシン <b>イドメシンコーワゲル 1%</b> Idomethine (興和) 1%35g/本 <b>【薬価】</b> 4.30 円/g	<b>【効】</b> 次記疾患並びに症状の鎮痛・消炎：変形性関節症，肩関節周囲炎，腱・腱鞘炎，腱周囲炎，上腕骨上顆炎（テニス肘等），筋肉痛，外傷後の腫脹・疼痛 <b>【用】</b> (外) 症状により，適量を1日数回患部に塗擦
インドメタシン <b>イドメシンコーワパップ 70mg</b> Idomethine (興和) 70mg10 cm×14 cm/枚 (1袋：5枚入) <b>【薬価】</b> 17.10 円/枚	<b>【効】</b> 次の疾患並びに症状の鎮痛・消炎：変形性関節症，肩関節周囲炎，腱・腱鞘炎，腱周囲炎，上腕骨上顆炎（テニス肘等），筋肉痛，外傷後の腫脹・疼痛 <b>【用】</b> (外) 1日2回患部に貼付
ウフェナマート <b>フエナゾールクリーム 5%</b> Fenazol (マイラン EPD) 10g/本 <b>【薬価】</b> 16.00 円/g	<b>【効】</b> 急性湿疹，慢性湿疹，脂漏性湿疹，貨幣状湿疹，接触皮膚炎，アトピー皮膚炎，おむつ皮膚炎，酒さ様皮膚炎・口囲皮膚炎，帯状疱疹 <b>【用】</b> (外) 適量を1日数回患部に塗布又は貼布

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
クロタミトン <b>オイラックスクリーム 10%</b> Eurax (ノバルティス) 10%10g/本 <b>【薬価】</b> 4.25 円 /g	<b>【効】</b> 湿疹, 蕁麻疹, 神経皮膚炎, 皮膚そう痒症, 小児ストロフルス <b>【用】</b> (外) 1 回数患部に塗布又は塗擦
ケトプロフェン <b>ミルタックスパップ 30mg (水江)</b> Miltax (第一三共エスファ) 30mg10g/枚(10 cm × 14 cm / 枚)(1 袋 : 6 枚入) <b>【薬価】</b> 17.10 円 / 枚	<b>【効】</b> 次記疾患並びに症状の鎮痛・消炎 : 変形性関節症, 肩関節周囲炎, 腱・腱鞘炎, 腱周囲炎, 上腕骨上顆炎 (テニス肘等), 筋肉痛, 外傷後の腫脹・疼痛 <b>【用】</b> (外) 1 日 2 回患部に貼付
ケトプロフェン <b>モーラステープ L40mg (院外)</b> Mohrus L (久光) 40mg2g/枚(10 cm × 14 cm / 枚)(1 袋 : 7 枚) <b>【薬価】</b> 30.40 円 / 枚 <b>モーラスパップ XR120mg (院外)</b> Mohrus (久光) 10 cm × 14 cm / 枚 <b>【薬価】</b> 31.30 円 / 枚 <b>②ケトプロフェンテープ 40mg「日医工」</b> Ketoprofen (日医工) 40mg/枚(10 cm × 14 cm / 枚)(1 袋 : 7 枚) <b>【薬価】</b> 17.10 円 / 枚 <b>【先発品】</b> モーラステープ L40mg	<b>【効】</b> ①次記疾患並びに症状の鎮痛・消炎 : 腰痛症 (筋・筋膜性腰痛症, 変形性脊椎症, 椎間板症, 腰椎捻挫), 変形性関節症, 肩関節周囲炎, 腱・腱鞘炎, 腱周囲炎, 上腕骨上顆炎 (テニス肘等), 筋肉痛, 外傷後の腫脹・疼痛. ②関節リウマチにおける関節局所の鎮痛 <b>【用】</b> (外) 1 日 1 回患部に貼付
ジクロフェナクナトリウム <b>②ジクロフェナク Na クリーム 1%「日本臓器」</b> Diclofenac sodium (日本臓器) 1%50g/本 <b>【薬価】</b> 3.60 円 /g	<b>【効】</b> 次記疾患並びに症状の鎮痛・消炎 : 変形性関節症, 肩関節周囲炎, 腱・腱鞘炎, 腱周囲炎, 上腕骨上顆炎 (テニス肘等), 筋肉痛 (筋・筋膜性腰痛症等), 外傷後の腫脹・疼痛 <b>【用】</b> (外) 適量を 1 回数患部に塗擦
ジメチルイソプロピルアズレン <b>アズノール軟膏 0.033%</b> Azunol (日本新薬) 0.033%20g/本 <b>【薬価】</b> 3.53 円 /g	<b>【効】</b> ①湿疹. ②熱傷・その他の疾患によるびらん及び潰瘍 <b>【用】</b> (外) 症状により適量を 1 回数回塗布
ビタミン A 油 <b>ザーネ軟膏 0.5%</b> Sahne (エーザイ) 0.5%500g/瓶 <b>【薬価】</b> 2.40 円 /g	<b>【効】</b> 角化性皮膚疾患 (尋常性魚鱗癬, 毛孔性苔癬, 単純性皰糠疹) <b>【用】</b> (外) 1 日 2 ~ 3 回数部に塗擦
フェノール・亜鉛華リニメント <b>カチリ「ホエイ」【経過措置】</b> Kachiri (ファイザー) 500g/本 <b>【薬価】</b> 1.41 円 /g 1g 中 : 液状フェノール 0.022mL 酸化亜鉛 100mg	<b>【効】</b> 皮膚そう痒症, 汗疹, 蕁麻疹, 小児ストロフルス, 虫さされ <b>【用】</b> (外) 1 日 1 ~ 回数回塗布

## 26. 外皮用薬

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
フェルピナク <u>⑥フェルピナクローション3%「三笠」</u> Felbinac (三笠) 3%60mL/本 <b>【薬価】</b> 3.00円/mL <b>【先発品】</b> ナバゲルンローション3%	<b>【効】</b> 次記疾患並びに症状の鎮痛・消炎：変形性関節症，筋・筋膜性腰痛症，肩関節周囲炎，腱・腱鞘炎，腱周囲炎，上腕骨上顆炎（テニス肘等），筋肉痛，外傷後の腫脹・疼痛 <b>【用】</b> (外) 1日数回患部に塗布
フェルピナク <u>⑥フェルピナクスチック軟膏3%「三笠」</u> Felbinac (三笠) 3%40g/本 <b>【薬価】</b> 5.20円/g <b>【先発品】</b> ナバゲルン軟膏3%	<b>【効】</b> 次の疾患並びに症状の鎮痛・消炎：変形性関節症，筋・筋膜性腰痛症，肩関節周囲炎，腱・腱鞘炎，腱周囲炎，上腕骨上顆炎（テニス肘等），筋肉痛，外傷後の腫脹・疼痛 <b>【用】</b> (外) 1日数回患部に塗擦
フェルピナク <u>セルタッチパップ70（水江）</u> Seltouch (ファイザー) 70mg14.0g/枚(10cm×14cm/枚) (1袋：6枚) <b>【薬価】</b> 17.10円/枚	<b>【効】</b> 次記疾患並びに症状の鎮痛・消炎：変形性関節症，肩関節周囲炎，腱・腱鞘炎，腱周囲炎，上腕骨上顆炎（テニス肘等），筋肉痛，外傷後の腫脹・疼痛 <b>【用】</b> (外) 1日2回患部に貼付
フルルビプロフェン <u>アドフィードパップ40mg</u> Adofeed (科研) 40mg12g/枚(10cm×14cm/枚)(1袋：7枚入) <b>【薬価】</b> 17.10円/枚	<b>【効】</b> 次記疾患並びに症状の鎮痛・消炎：変形性関節症，肩関節周囲炎，腱・腱鞘炎，腱周囲炎，上腕骨上顆炎（テニス肘等），筋肉痛，外傷後の腫脹・疼痛 <b>【用】</b> (外) 1日2回，患部に貼付
ロキソプロフェンナトリウム水和物 <u>ロキソニンテープ100mg（院外）</u> Loxonin (第一三共) 100mg2g/枚(10cm×14cm/枚)(1袋：7枚入り) <b>【薬価】</b> 21.40円/枚 <u>ロキソニンパップ100mg（院外）</u> Loxonin (第一三共) 100mg10g/枚(10cm×14cm/枚)(1袋：7枚入り) <b>【薬価】</b> 21.40円/枚 <u>⑥ロキソプロフェンナトリウムテープ100mg「ケミファ」</u> Loxoprofen sodium (日本ケミファ) 100mg2g/枚(10cm×14cm/枚)(1袋：7枚入り) <b>【薬価】</b> 17.10円/枚 <b>【先発品】</b> ロキソニンテープ100mg <u>⑥ロキソプロフェンナトリウムパップ100mg「ケミファ」</u> Loxoprofen sodium (日本ケミファ) 100mg10g/枚(10cm×14cm/枚)(1袋：7枚入り) <b>【薬価】</b> 17.10円/枚 <b>【先発品】</b> ロキソニンパップ100mg	<b>【効】</b> 次記疾患並びに症状の消炎・鎮痛：変形性関節症，筋肉痛，外傷後の腫脹・疼痛 <b>【用】</b> (外) 1日1回，患部に貼付

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
<p><b>エキザルベ</b> Eksalb (マルホ) 5g/本 【薬価】29.80円/g 1g中： 混合死菌浮遊液 0.166mL (大腸菌死菌・ブドウ球菌死菌 各約1.5億個，レンサ球菌死菌・ 緑膿菌死菌各約0.15億個を 含む) ヒドロコルチゾン 2.5mg</p>	<p>【効】①湿潤，びらん，結痂を伴うか，又は二次感染を併発している次記疾患：湿疹・皮膚炎群（進行性指掌角皮症，ビダール苔癬，放射線皮膚炎，日光皮膚炎を含む），熱傷，術創。②湿疹様変化を伴う膿皮症（感染性湿疹様皮膚炎，湿疹様膿痂疹） 【用】(外) 1日1～数回直接患部に塗布又は塗擦するか，無菌ガーゼ等にのぼして貼付</p>
<p><b>MS温シップ「タカミツ」</b> MS (三和化学) 10cm×14cm(20g)5枚/袋 【薬価】0.86円/g 100g(700cm<sup>2</sup>)中： サリチル酸メチル 1.0g dl-カンフル 0.5g トウガラシエキス 0.165g <b>MS冷シップ「タイホウ」</b> MS (大鵬) 40g/枚(1袋：5枚入) 【薬価】0.86円/g 100g(700cm<sup>2</sup>)中： サリチル酸メチル 2.0g dl-カンフル 0.5g l-メントール 0.3g</p>	<p>【効】次記における鎮痛・消炎：捻挫，打撲，筋肉痛，関節痛，骨折痛 【用】(外) ①表面のプラスチック膜をはがして，患部に貼付。②1日1～2回使用</p>
<p><b>強カレスタミンコーチゾンコーワ軟膏</b> Strong restamin cortisone (興和) 10g/本 【薬価】13.20円/g 1g中： ヒドロコルチゾン酢酸エステル 10mg フラジオマイシン硫酸塩 3.5mg ジフェンヒドラミン塩酸塩 1mg</p>	<p>【効】①深在性皮膚感染症，慢性膿皮症。②湿潤，びらん，結痂を伴うか，又は二次感染を併発している次の疾患：湿疹・皮膚炎群（進行性指掌角皮症，ビダール苔癬，放射線皮膚炎，日光皮膚炎を含む），皮膚そう痒症，痒疹群（ストロフルスを含む），掌蹠膿疱症。〈適応菌種〉フラジオマイシン感性菌 【用】(外) 1日1～数回直接患部に塗布又は塗擦するか，無菌ガーゼ等にのぼして貼付</p>
<p><b>ユベラ軟膏</b> Juvela (エーザイ) 56g/本 【薬価】2.70円/g 1g中： トコフェロール 20mg ビタミンA油 5mg (ビタミンAとして5,000ビ タミンA単位)</p>	<p>【効】凍瘡，進行性指掌角皮症，尋常性魚鱗癬，毛孔性苔癬，単純性秕糠疹，掌蹠角化症 【用】(外) 1日1～数回適量を患部に塗布</p>
<p><b>ロコアテーブ</b> Loqoa (大正製薬) 7枚/袋 【薬価】37.40円/枚 1枚10cm×14cm(膏体 1.73g/140cm<sup>2</sup>)中： エスフルルピプロフェン 40mg ハッカ油 36.2mg</p>	<p>【効】変形性関節症における鎮痛・消炎 【用】(外) 1日1回，患部に貼付。同時に2枚を超えて貼付しないこと</p>

## 265. 寄生性皮膚疾患用剤

## 2652. 外用サリチル酸系製剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
<b>④ 10% サリチル酸ワセリン軟膏</b> <b>東豊(院外)</b> Salicylic acid (日医工) 10%500g/瓶 <b>【薬価】</b> 4.31 円/g 1g 中： サリチル酸 100mg 白色ワセリン 900mg	<b>【効】</b> 乾癬，白癬（頭部浅在性白癬，小水疱性斑状白癬，汗疱状白癬，頑癬），癬風，紅色秕糠疹，紅色陰癬，角化症（尋常性魚鱗癬，先天性魚鱗癬，毛孔性苔癬，先天性手掌足底角化症（腫），ダリエー病，遠山連圈状秕糠疹），湿疹（角化を伴う），口囲皮膚炎，掌蹠膿疱症，ヘブラ氏秕糠疹，アトピー性皮膚炎，ざ瘡，せつ，腋臭症，多汗症，その他角化性の皮膚疾患 <b>【用】</b> (外) 1日1～2回塗布

## 2655. イミダゾール系製剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
クロトリマゾール <b>エンペシドクリーム 1%</b> Empecid (バイエル) 1%10g/本 <b>【薬価】</b> 13.60 円/g	<b>【効】</b> 次記の皮膚真菌症の治療。①白癬：足部白癬（汗疱状白癬，趾間白癬），頑癬，斑状小水疱性白癬。②カンジダ症：指間びらん症，間擦疹，乳児寄生菌性紅斑，皮膚カンジダ症，爪囲炎。③癬風 <b>【用】</b> (外) 1日2～3回患部に塗布
ケトコナゾール <b>ニゾラルクリーム 2%</b> Nizoral (ヤンセン) 2%10g/本 <b>【薬価】</b> 21.50 円/g <b>ニゾラルローション 2%</b> Nizoral (ヤンセン) 10g/本 <b>【薬価】</b> 22.00 円/g	<b>【効】</b> 次記の皮膚真菌症の治療。①白癬：足白癬，体部白癬，股部白癬。皮膚カンジダ症：指間びらん症，間擦疹（乳児寄生菌性紅斑を含む）。癬風。②脂漏性皮膚炎 <b>【用】</b> (外) ①1日1回患部に塗布。②1日2回患部に塗布
ルリコナゾール <b>ルリコンクリーム 1%</b> Lulicon (ポーラ) 1%10g/本 <b>【薬価】</b> 33.80 円/g	<b>【効】</b> 次記の皮膚真菌症の治療。①白癬：足白癬，体部白癬，股部白癬。②カンジダ症：指間びらん症，間擦疹。③癬風 <b>【用】</b> (外) 1日1回患部に塗布

## 2659. その他の寄生性皮膚疾患用剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
テルビナフィン塩酸塩 <b>ラミシールクリーム 1%</b> Lamisil (サンファーマ) 1%10g/本 <b>【薬価】</b> 24.20 円/g	<b>【効】</b> 次の皮膚真菌症の治療：白癬（足白癬，体部白癬，股部白癬），皮膚カンジダ症（指間びらん症，間擦疹〈乳児寄生菌性紅斑を含む〉），癬風 <b>【用】</b> (外) 1日1回患部に塗布
ブテナフィン塩酸塩 <b>メンタックス外用液 1% (水江)</b> Mentax (科研) 1%10mL/本 <b>【薬価】</b> 26.50 円/mL	<b>【効】</b> 次記の皮膚真菌症の治療：①白癬：足部白癬，股部白癬，体部白癬。②癬風 <b>【用】</b> (外) 1日1回患部に塗布
リラナフタート <b>ゼフナート外用液 2%</b> Zefnart (鳥居) 2%10mL/本 <b>【薬価】</b> 30.50 円/mL	<b>【効】</b> 白癬：足白癬，体部白癬，股部白癬 <b>【用】</b> (外) 1日1回患部に塗布



## 266. 皮ふ軟化剤（腐しよく剤を含む。）

## 2661. 有機酸製剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
サリチル酸 <b>スピール膏 M</b> Speel plaster M (ニチバン) 0.8925g/枚 (25 cm <sup>2</sup> /枚) 【薬価】 77.10 円 / 枚	【効】 疣贅, 鶏眼, 胼胝腫の角質剥離 【用】 (外) 本剤を患部大に切って貼付し, 移動しないように固定する. 2～5 日目ごとに取りかえる

## 2669. その他の皮ふ軟化剤（腐しよく剤を含む。）

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
尿素 <b>ケラチナミンコーワクリーム 20%</b> Keratinamin kowa (興和) 20% (25g/本) 【薬価】 4.60 円 / g	【効】 魚鱗癬, 老人性乾皮症, アトピー皮膚, 進行性指掌角皮症 (主婦湿疹の乾燥型), 足趾部皸裂性皮膚炎, 掌趾角化症, 毛孔性苔癬 【用】 (外) 1 日 1～数回, 患部に塗擦
<b>イオウ・カンフルーション「東豊」</b> Sulfur and camphor (丸石) 100mL/本 【薬価】 3.09 円 / mL 1mL 中: イオウ 60mg dl-カンフル 5mg	【効】 ざ瘡, 酒さ 【用】 (外) 1 日 2 回患部に塗布. 朝は上清液, 晩は混濁液を用いる

## 267. 毛髪用剤（発毛剤, 脱毛剤, 染毛剤, 養毛剤）

## 2679. その他の毛髪用剤（発毛剤, 脱毛剤, 染毛剤, 養毛剤）

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
カルプロニウム塩化物 <b>④ フロジン外用液 5%</b> Furozin (第一三共) 5%30mL/本 【薬価】 21.30 円 / mL	【効】 ①次記のごとき疾患における脱毛防止ならびに発毛促進: 円形脱毛症 (多発性円形脱毛症を含む), 悪性脱毛症, びまん性脱毛症, 枇糠性脱毛症, 壮年性脱毛症, 症候性脱毛症など. 乾性脂漏. ②尋常性白斑 【用】 (外) ① 1 日 2～3 回適量を患部に塗布, あるいは被髪部全体にふりかけ軽くマッサージする. ② 1 日 3～4 回適量を塗布

## 269. その他の外用薬

## 2691. 外用ビタミン製剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
カルシポトリオール <b>ドボネックス軟膏 50μg/g</b> Ⓢ Dovonex (鳥居) 0.005%10g/本 【薬価】 76.30 円 / g	【効】 尋常性乾癬 【用】 (外) 1 日 2 回適量を患部に塗布
マキサカルシトール <b>オキサロール軟膏 25μg/g</b> Ⓢ Oxarol (マルホ) 0.0025%10g/本 【薬価】 69.00 円 / g	【効】 尋常性乾癬, 魚鱗癬群, 掌趾角化症, 掌趾膿疱症 【用】 (外) 1 日 2 回適量を患部に塗擦

## 2699. 他に分類されない外皮用薬

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
アダバレン <u>ディフェリンゲル 0.1%</u> ㊟ Differin (塩野義) 0.1%15g/本 <b>【薬価】</b> 67.30 円/g	<b>【効】</b> 尋常性ざ瘡 <b>【用】</b> (外) 1日1回, 洗顔後, 患部に適量を塗布
アルプロスタジルアルファデクス <u>プロスタンディン軟膏 0.003%</u> ㊟ Prostandin (小野) 0.003%30g/本 <b>【薬価】</b> 40.40 円/g	<b>【効】</b> 褥瘡, 皮膚潰瘍(熱傷潰瘍, 糖尿病性潰瘍, 下腿潰瘍, 術後潰瘍) <b>【用】</b> (外) 症状及び病巣の大きさに応じて適量を使用. 潰瘍周囲から潰瘍部にかけて消毒・清拭した後, 1日2回, 適量をガーゼなどにのぼしてこれを潰瘍部に貼付するか, 潰瘍部に直接塗布し, ガーゼなどで保護
ジアフェニルスルホン <u>レクチゾール錠 25mg</u> Lectisol (田辺三菱) 25mg/T <b>【薬価】</b> 76.30 円/T	<b>【効】</b> ①持久性隆起性紅斑, デューリング疱疹状皮膚炎, 天疱瘡, 類天疱瘡, 色素性痒疹. ②ハンセン病. <適応菌種> 本剤に感性のらい菌 <b>【用】</b> (内) ①1日50~100mgを2~3回に分割. ②1日75~100mg. 他剤と併用して使用
ジファミラスト <u>モイゼルト軟膏 1%</u> Moizerto (大塚) 10g/本 <b>【薬価】</b> 152.10 円/g	<b>【効】</b> アトピー性皮膚炎 <b>【用】</b> (外) 成人:1%製剤を1日2回, 適量を患部に塗布. 小児:0.3%製剤を1日2回, 適量を患部に塗布. 症状に応じて, 1%製剤を1日2回, 適量を患部に塗布できる
タクロリムス水和物 <u>プロトピック軟膏 0.03% 小児用</u> ㊟ Protopic (マルホ) 0.03%5g/本 <b>【薬価】</b> 83.80 円/g	<b>【効】</b> アトピー性皮膚炎 <b>【用】</b> (外) 小児:1日1~2回, 適量を患部に塗布. 1回あたりの塗布量は5gまで
タクロリムス水和物 <u>プロトピック軟膏 0.1%</u> ㊟ Protopic (マルホ) 0.1%5g/本 <b>【薬価】</b> 74.70 円/g	<b>【効】</b> アトピー性皮膚炎 <b>【用】</b> (外) 1日1~2回, 適量を患部に塗布. 1回あたりの塗布量は5gまで
デルゴシチニブ <u>コレクチム軟膏 0.25% (院外)</u> Corectim (鳥居) 0.25%1g <b>【薬価】</b> 139.30 円/g <u>コレクチム軟膏 0.5%</u> Corectim (鳥居) 5g/本 <b>【薬価】</b> 144.90 円/g	<b>【効】</b> アトピー性皮膚炎 <b>【用】</b> (外) 成人:0.5%製剤を1日2回, 適量を患部に塗布. 1回あたりの塗布量は5gまで. 小児:0.25%製剤を1日2回, 適量を患部に塗布. 症状に応じて, 0.5%製剤を1日2回塗布できる. 1回あたりの塗布量は5gまでとするが, 体格を考慮する
トラフェルミン(遺伝子組換え) <u>フィブラストスプレー 500</u> Fiblast (科研) 500 $\mu$ g/V(溶解液付) <b>【薬価】</b> 7,820.60 円/瓶	<b>【効】</b> 褥瘡, 皮膚潰瘍(熱傷潰瘍, 下腿潰瘍) <b>【用】</b> (外) 添付溶解液 1mL 当たり 100 $\mu$ g を用時溶解し, 潰瘍面を清拭後, 本剤専用の噴霧器を用い, 1日1回, 潰瘍の最大径が6cm以内の場合は, 潰瘍面から約5cm離して5噴霧(30 $\mu$ g)する. 潰瘍の最大径が6cmを超える場合は, 薬剤が同一潰瘍面に5噴霧されるよう, 潰瘍面から約5cm離して同様の操作を繰り返す
メトロニダゾール <u>ロゼックスゲル 0.75%</u> Rozex (大塚) 0.75% 15g/本 <b>【薬価】</b> 102.20 円/g	<b>【効】</b> ①がん性皮膚潰瘍部位の殺菌・臭気の軽減. ②酒さ <b>【用】</b> (外) ①症状及び病巣の広さに応じて適量を使用. 潰瘍面を清拭後, 1日1~2回ガーゼ等のにぼして貼付するか, 患部に直接塗布しその上をガーゼ等で保護. ②1日2回, 患部を洗浄後, 適量を塗布

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
<p>ヨウ素 <b>カデックス軟膏 0.9%</b> Cadex(スミス・アンド・ネフュー) 40g/本 【薬価】55.40円/g</p>	<p>【効】褥瘡，皮膚潰瘍（熱傷潰瘍，下腿潰瘍） 【用】（外）潰瘍面を清拭後1日1回患部に約3mmの厚さに塗布（目安：直径4cmあたり3g），滲出液の量が多い場合1日2回</p>
<p><b>ドボベット軟膏</b> Ⓜ Dovobet（協和キリン） 30g/本 【薬価】188.00円/g 1g中： カルシポトリオール水和物 52.2μg （カルシポトリオールとして 50.0μg） ベタメタゾンジプロピオン酸エ ステル 0.643mg <b>ドボベットゲル</b> Ⓜ Dovobet（協和キリン） 15g/本 【薬価】188.00円/g 1g中： カルシポトリオール水和物 52.2μg （カルシポトリオールとして 50.0μg） ベタメタゾンジプロピオン酸エ ステル 0.643mg <b>ドボベットフォーム</b> Ⓜ Dovobet（協和キリン） 60g/本 【薬価】188.00円/g 原液1g中： カルシポトリオール水和物 52.2μg （カルシポトリオールとして 50.0μg） ベタメタゾンジプロピオン酸エ ステル 0.643mg</p>	<p>【効】尋常性乾癬 【用】（外）1日1回，患部に適量塗布</p>
<p><b>ユーバスタコーワ軟膏（院外）</b> U pasta（興和） 100g/本 【薬価】16.40円/g 100g中： 精製白糖 70.0g ポビドンヨード 3.0g <b>ネグミンシュガー軟膏</b> Negmin sugar（ファイザー） 100g/本 【薬価】8.50円/g 【先発品】ユーバスタコーワ軟膏， ソアナース軟膏 100g中： 精製白糖 70.0g ポビドンヨード 3.0g</p>	<p>【効】褥瘡，皮膚潰瘍（熱傷潰瘍，下腿潰瘍） 【用】（外）症状及び病巣の広さに応じて適量を使用。潰瘍面を清拭後，1日1～2回ガーゼにのぼして貼付するか，又は患部に直接塗布しその上をガーゼで保護</p>

27. 歯科口腔用薬

27. 歯科口腔用薬

271. 歯科用局所麻酔剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
アミノ安息香酸エチル ④ジンジカインゲル 20% Gingicaine (白水貿易) 30g/本 【薬価】67.90円/g	【効】 歯科領域における表面麻酔 【用】 (外) 適量とり局所に塗布

279. その他の歯科口腔用薬

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
ベンゼトニウム塩化物 ネオステリングリーンうがい液 0.2% Neostelin green (日本歯科) 0.2%40mL/本 【薬価】5.40円/mL	【効】 ①口腔内の消毒, ②抜歯創の感染予防 【用】 (外) ① 0.004% (50倍希釈) 溶液として洗口, ② 0.01～0.02% (10～20倍希釈) 溶液として洗浄

## 29. その他の個々の器官系用医薬品

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
セファランチン <u>セファランチン錠 1mg</u> Cepharanthin (化研) 1mg/T <b>【薬価】</b> 6.90 円 /T	<b>【効】</b> ①放射線による白血球減少症. ②円形脱毛症・糠糠性脱毛症 <b>【用】</b> (内) ① 1日3～6mgを2～3回に分割し食後. ② 1日1.5～2mgを2～3回に分割し食後

## 3. 代謝性医薬品

## 31. ビタミン剤

## 311. ビタミン A 及び D 剤

## 3111. 合成ビタミン A 製剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
ビタミン A <u>チョコラ A 錠 1万単位 (院外)</u> Chocolate A (エーザイ) 10,000 単位 /T <b>【薬価】</b> 8.80 円 /T	<b>【効】</b> ①ビタミン A 欠乏症の治療 (夜盲症, 結膜乾燥症, 角膜乾燥症, 角膜軟化症). ②次記疾患のうち, ビタミン A 欠乏又は代謝障害が関与すると推定される場合: 角化性皮膚疾患 <b>【用】 (内)</b> 治療の目的には, 1日 10000 ~ 100000 ビタミン A 単位. 通常 1日 3,000 ~ 100,000 ビタミン A 単位

## 3112. 合成ビタミン D 製剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
アルファカルシドール <u>アルファロール内用液 0.5μg/ml</u> Ⓢ Alfamol (中外) 0.5μg/ml <b>【薬価】</b> 39.50 円 /ml	<b>【効】</b> 次記疾患におけるビタミン D 代謝異常に伴う諸症状 (低カルシウム血症, テタニー, 骨痛, 骨病変等) の改善: ①慢性腎不全, ②副甲状腺機能低下症, ③ビタミン D 抵抗性クル病・骨軟化症, ④未熟児, ⑤骨粗鬆症 <b>【用】 (内)</b> ①⑤ 1日 1回 0.5 ~ 1.0μg. ②③ 1日 1回 1.0 ~ 4.0μg. 小児: ①②③ 1日 1回 0.05 ~ 0.1μg/kg. ⑤ 1日 1回 0.01 ~ 0.03μg/kg. 未熟児: ④ 1日 1回 0.008 ~ 0.1μg/kg
アルファカルシドール <u>ワンアルファ錠 0.5μg (院外)</u> Ⓢ Onealfa (帝人) 0.5μg/T <b>【薬価】</b> 10.60 円 /T <u>後アルファカルシドール錠 0.5μg</u> <u>「アメル」</u> Ⓢ Alfacalcidol (共和) 0.5μg/T <b>【薬価】</b> 5.90 円 /T <b>【先発品】</b> ワンアルファ錠 0.5μg	<b>【効】</b> 次記疾患 (①②) におけるビタミン D 代謝異常に伴う諸症状 (低カルシウム血症, テタニー, 骨痛, 骨病変等) の改善: ①慢性腎不全. ②副甲状腺機能低下症, ビタミン D 抵抗性クル病・骨軟化症. ③骨粗鬆症 <b>【用】 (内)</b> 患者の血清カルシウム濃度の十分な管理のもとに, 投与量を調整. ①③ 1日 1回 0.5 ~ 1.0μg, ② 1日 1回 1.0 ~ 4.0μg. 小児: ①② 1日 1回 0.05 ~ 0.1μg/kg, ③ 1日 1回 0.01 ~ 0.03μg/kg
エルデカルシトール <u>後エルデカルシトールカプセル</u> <u>0.5μg 「サワイ」</u> Ⓢ Eldecalcitol (沢井) 0.5μg/C <b>【薬価】</b> 15.90 円 /cap <b>【先発品】</b> エディロールカプセル 0.5μg <u>後エルデカルシトールカプセル</u> <u>0.75μg 「サワイ」</u> Ⓢ Eldecalcitol (沢井) 0.75μg/C <b>【薬価】</b> 22.70 円 /cap <b>【先発品】</b> エディロールカプセル 0.75μg	<b>【効】</b> 骨粗鬆症 <b>【用】 (内)</b> 1日 1回 0.75μg, 症状により 1日 1回 0.5μg に減量



商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
カルシトリオール <u>ロカルトロールカプセル 0.25 (院外)</u> ㊞ Rocaltrol (中外) 0.25 $\mu$ g/cap <b>【薬価】</b> 11.70 円 /cap <u>㊞カルシトリオールカプセル 0.25 <math>\mu</math>g 「YD」</u> ㊞ Calcitriol (陽進堂) 0.25 $\mu$ g/cap <b>【薬価】</b> 6.00 円 /cap <b>【先発品】</b> ロカルトロールカプセル 0.25	<b>【効】</b> ①骨粗鬆症. 次の疾患におけるビタミン D 代謝異常に伴う諸症状 (低カルシウム血症, しびれ, テタニー, 知覚異常, 筋力低下, 骨痛, 骨病変等) の改善: ②慢性腎不全. ③副甲状腺機能低下症, クル病・骨軟化症 <b>【用】 (内)</b> ① 1 日 0.5 $\mu$ g を 2 回に分割. ② 1 日 1 回 0.25 ~ 0.75 $\mu$ g. ③ 1 日 1 回 0.5 ~ 2.0 $\mu$ g
マキサカルシトール <u>㊞マキサカルシトール静注透析用 2.5<math>\mu</math>g 「ニプロ」</u> ㊞ Maxacalcitol (ニプロ) 2.5 $\mu$ g1mL/A <b>【薬価】</b> 221.00 円 /A <b>【先発品】</b> オキサロール注 2.5 $\mu$ g <u>㊞マキサカルシトール静注透析用 5<math>\mu</math>g 「ニプロ」</u> ㊞ Maxacalcitol (ニプロ) 5 $\mu$ g1mL/A <b>【薬価】</b> 288.00 円 /A <b>【先発品】</b> オキサロール注 5 $\mu$ g	<b>【効】</b> 維持透析下の二次性副甲状腺機能亢進症 <b>【用】 (注)</b> 透析終了直前に 1 回 2.5 ~ 10 $\mu$ g 週 3 回, 透析回路静脈側に注入. 血清副甲状腺ホルモン (PTH) の改善効果が得られない場合, 高カルシウム血症の発現等に注意し 1 回 20 $\mu$ g を上限に慎重に漸増

312. ビタミン B<sub>1</sub> 剤3121. ビタミン B<sub>1</sub> 剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
チアミン塩化物塩酸塩 <u>メタボリン注射液 50mg</u> Metabolin (武田) 50mg1mL/A <b>【薬価】</b> 94.00 円 /A	<b>【効】</b> ①ビタミン B <sub>1</sub> 欠乏症の予防及び治療. ②ビタミン B <sub>1</sub> の需要が増大し, 食事からの摂取が不十分な際の補給 (消耗性疾患, 甲状腺機能亢進症, 妊産婦, 授乳婦, はげしい肉体労働時など). ③ウェルニッケ脳炎. ④脚気衝心. ⑤次記疾患のうちビタミン B <sub>1</sub> の欠乏又は代謝障害が関与すると推定される場合: 神経痛, 筋肉痛, 関節痛, 末梢神経炎, 末梢神経麻痺, 心筋代謝障害. ⑤の適応に対して, 効果がないのに月余にわたって漫然と使用すべきでない <b>【用】 (注)</b> 1 日 1 ~ 50mg を皮下注, 筋注又は静注
チアミン塩化物塩酸塩 <u>メタボリン G 注射液 10mg</u> Metabolin G (武田) 10mg1mL/A <b>【薬価】</b> 84.00 円 /A	<b>【効】</b> ①ビタミン B <sub>1</sub> 欠乏症の予防及び治療. ②ビタミン B <sub>1</sub> の需要が増大し, 食事からの摂取が不十分な際の補給 (消耗性疾患, 甲状腺機能亢進症, 妊産婦, 授乳婦, はげしい肉体労働時など). ③ウェルニッケ脳炎. ④脚気衝心. ⑤次記疾患のうち, ビタミン B <sub>1</sub> の欠乏又は代謝障害が関与すると推定される場合: 神経痛, 筋肉痛・関節痛. 末梢神経炎・末梢神経麻痺. 心筋代謝障害. ⑤の適応に対して, 効果がないのに月余にわたって漫然と使用すべきでない <b>【用】 (注)</b> 1 日 1 ~ 50mg を皮下注, 筋注又は静注

## 31. ビタミン剤

3122. ビタミン B<sub>1</sub> 誘導体制剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
フルスルチアミン <u>25mgアリナミンF糖衣錠</u> Alinamin F (武田) 25mg/T <b>【薬価】</b> 5.90 円 / T	<b>【効】</b> ①ビタミン B <sub>1</sub> 欠乏症の予防及び治療。②ビタミン B <sub>1</sub> の需要が増大し、食事からの摂取が不十分な際の補給（消耗性疾患、甲状腺機能亢進症、妊産婦、授乳婦、激しい肉体労働時等）。③ウェルニッケ脳症。④脚気衝心。⑤次記疾患のうちビタミン B <sub>1</sub> 欠乏又は代謝障害が関与すると推定される場合：神経痛、筋肉痛、関節痛、末梢神経炎、末梢神経麻痺、心筋代謝障害、便秘等の胃腸運動機能障害、術後腸管麻痺。⑤の効能・効果に対して、効果がないのに月余にわたって漫然と使用すべきでない <b>【用】</b> (内) 1 日量 25 ～ 100mg を 1 日 1 ～ 3 回に分割し食直後
プロスルチアミン <u>アリナミン注射液 10mg</u> Alinamin (武田) 10mg2mL/A <b>【薬価】</b> 63.00 円 / A	<b>【効】</b> ①ビタミン B <sub>1</sub> 欠乏症の予防及び治療。②ビタミン B <sub>1</sub> の需要が増大し、食事からの摂取が不十分な際の補給（消耗性疾患、甲状腺機能亢進症、妊産婦、授乳婦、激しい肉体労働時等）。③ウェルニッケ脳症。④脚気衝心。⑤次記疾患のうちビタミン B <sub>1</sub> 欠乏又は代謝障害が関与すると推定される場合：神経痛、筋肉痛、関節痛、末梢神経炎、末梢神経麻痺、心筋代謝障害、便秘等の胃腸運動機能障害、術後腸管麻痺。⑤の効能・効果に対して、効果がないのに月余にわたって漫然と使用すべきでない <b>【用】</b> (注) 1 日量 10mg を静注

313. ビタミン B 剤（ビタミン B<sub>1</sub> 剤を除く。）3131. ビタミン B<sub>2</sub> 剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
リポフラビン酪酸エステル <u>ハイボン錠 20mg</u> Hibon (田辺三菱) 20mg/T <b>【薬価】</b> 5.70 円 / T	<b>【効】</b> ①高コレステロール血症。②ビタミン B <sub>2</sub> 欠乏症の予防及び治療。③次の疾患のうち、ビタミン B <sub>2</sub> の欠乏又は代謝障害が関与すると推定される場合：口角炎、口唇炎、舌炎、脂漏性湿疹、結膜炎、びまん性表層角膜炎。④ビタミン B <sub>2</sub> の需要が増大し、食事からの摂取が不十分な際の補給（消耗性疾患、妊産婦、授乳婦、激しい肉体労働時等）。①③の適応に対して、効果がないのに月余にわたって漫然と使用しないこと <b>【用】</b> (内) ① 1 日 60 ～ 120mg 2 ～ 3 回に分割。②③④ 1 日 5 ～ 20mg 2 ～ 3 回に分割

## 3132. ニコチン酸系製剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
ニコチン酸アミド <u>ニコチン酸アミド散 10%「ソネレ」</u> Nicotinamide (ゾンネボード) 末 <b>【薬価】</b> 10.70 円 / g	<b>【効】</b> ①ニコチン酸欠乏症の予防及び治療（ペラグラ等）、ニコチン酸の需要が増大し、食事からの摂取が不十分な際の補給（消耗性疾患、妊産婦、授乳婦、激しい肉体労働時等）。②次の疾患のうちニコチン酸の欠乏又は代謝障害が関与すると推定される場合：口角炎、口内炎、舌炎、接触皮膚炎、急・慢性湿疹、光線過敏性皮膚炎、メニエル症候群、末梢循環障害（レイノー病、四肢冷感、凍瘡、凍傷）、耳鳴、難聴 ②の適応（効能又は効果）に対して、効果がないのに月余にわたって漫然と使用すべきでない <b>【用】</b> (内) 1 日 25 ～ 200mg

## 3133. パントテン酸系製剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
パンテチン <u>パントシン散 20%</u> Pantosin (アルフレッサ) 200mg/g <b>【薬価】</b> 12.80 円 / g	<b>【効】</b> ①パントテン酸欠乏症の予防および治療。②パントテン酸の需要が増大し、食事からの摂取が不十分な際の補給（消耗性疾患、甲状腺機能亢進症、妊産婦、授乳婦など）。③次記疾患のうち、パントテン酸の欠乏又は代謝障害が関与すると推定される場合：高脂血症、弛緩性便秘、ストレプトマイシンおよびカナマイシンによる副作用の予防および治療、急・慢性湿疹、血液疾患の血小板数ならびに出血傾向の改善。なお、効果がないのに月余にわたって漫然と使用すべきでない <b>【用】</b> (内) 1 日 30 ～ 180mg を 1 ～ 3 回に分割。血液疾患、弛緩性便秘には、1 日 300 ～ 600mg を 1 ～ 3 回に分割。高脂血症には、1 日 600mg を 3 回に分割

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
パンテノール <b>パントール注射液 500mg</b> Pantol (トーアエイヨー) 500mg2mL/A <b>【薬価】</b> 57.00 円 /A	<b>【効】</b> ①パントテン酸欠乏症の予防及び治療。②パントテン酸の需要が増大し、食事からの摂取が不十分な際の補給（消耗性疾患、甲状腺機能亢進症、妊産婦、授乳婦等）。③次記疾患のうち、パントテン酸の欠乏又は代謝障害が関与すると推定される場合：ストレプトマイシン及びカナマイシンによる副作用の予防及び治療、接触皮膚炎、急・慢性湿疹、術後腸管麻痺（③に対して、効果がないのに月余にわたって漫然と使用すべきでない。） <b>【用】</b> (注) 1回 20～100mgを1日1～2回、術後腸管麻痺には1回 50～500mgを1日1～3回、必要に応じて6回まで、皮下注、筋注又は静注

3134. ビタミン B<sub>6</sub> 剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
ビリドキサルリン酸エステル水和物 <b>ピドキサル錠 10mg</b> Pydoxal (太陽ファルマ) 10mg/T <b>【薬価】</b> 5.70 円 /T <b>ピドキサル錠 20mg</b> Pydoxal (太陽ファルマ) 20mg/T <b>【薬価】</b> 5.90 円 /T	<b>【効】</b> ①次記疾患のうち、ビタミン B6 欠乏又は代謝障害が関与すると推定される場合：口角炎、口唇炎、舌炎、口内炎、急・慢性湿疹、脂漏性湿疹、接触皮膚炎、アトピー皮膚炎、尋常性ざ瘡、末梢神経炎、放射線障害（宿酔）。②ビタミン B6 の需要が増大し、食事からの摂取が不十分な際の補給（消耗性疾患、妊産婦、授乳婦等）。③ビタミン B6 依存症（ビタミン B6 反応性貧血等）。④ビタミン B6 欠乏症の予防及び治療（薬物投与によるものを含む。例えばイソニアジド）。上記適応（効能・効果）のうち、①の疾患に対して、効果がないのに月余にわたって漫然と使用すべきでない <b>【用】</b> (内) 1日 10～60mgを1～3回に分割。極めてまれに依存症の場合に、より大量を用いる必要がある場合もある

## 3135. 葉酸製剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
葉酸 <b>フォリアミン錠</b> Foliamin (武田) 5mg/T <b>【薬価】</b> 9.80 円 /T	<b>【効】</b> ①葉酸欠乏症の予防及び治療。②葉酸の需要が増大し、食事からの摂取が不十分な際の補給（消耗性疾患、妊産婦、授乳婦等）。③吸収不全症候群（スプルー等）。④悪性貧血の補助療法。⑤次記疾患のうち、葉酸の欠乏又は代謝障害が関与すると推定される場合：栄養性貧血、妊娠性貧血、小児貧血、抗痙攣剤、抗マラリア剤投与に起因する貧血。⑥アルコール中毒及び肝疾患に関連する大赤血球性貧血。⑦再生不良性貧血。⑧顆粒球減少症。⑤の効能・効果に対して、効果がないのに月余にわたって漫然と使用すべきでない <b>【用】</b> (内) 1日 5～20mgを2～3回に分割、小児：1日 5～10mgを2～3回に分割。消化管に吸収障害のある場合、あるいは症状が重篤な場合は注射を行う方がよい
葉酸 <b>フォリアミン注射液</b> Foliamin (武田) 15mg1mL/A <b>【薬価】</b> 96.00 円 /A	<b>【効】</b> ①葉酸欠乏症の予防及び治療。②葉酸の需要が増大し、食事からの摂取が不十分な際の補給（消耗性疾患、妊産婦、授乳婦等）。③吸収不全症候群（スプルー等）。④悪性貧血の補助療法。⑤次記疾患のうち、葉酸の欠乏又は代謝障害が関与すると推定される場合：栄養性貧血、妊娠性貧血、小児貧血、抗痙攣剤、抗マラリア剤投与に起因する貧血。⑥アルコール中毒及び肝疾患に関連する大赤血球性貧血。⑦再生不良性貧血。⑧顆粒球減少症。⑤の効能・効果に対して、効果がないのに月余にわたって漫然と使用すべきでない <b>【用】</b> (注) 1回 15mgを1日1回、皮下注又は筋注

3136. ビタミン B<sub>12</sub> 剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
ヒドロキソコバラミン酢酸塩 <b>フレスミン S 注射液 1000μg</b> Fresmin S (陽進堂) 1000μg1mL/A <b>【薬価】</b> 101.00 円 /A	<b>【効】</b> ①ビタミン B12 欠乏症の予防及び治療。②ビタミン B12 の需要が増大し、食事からの摂取が不十分な際の補給（消耗性疾患、甲状腺機能亢進症、妊産婦、授乳婦等）。③巨赤芽球性貧血。④広節裂頭条虫症。⑤悪性貧血に伴う神経障害。⑥吸収不全症候群（スプルー等）。⑦次記疾患のうち、ビタミン B12 の欠乏又は代謝障害が関与すると推定される場合：栄養性及び妊娠性貧血、胃切除後の貧血、肝障害に伴う貧血、放射線による白血球減少症、神経痛、末梢神経炎、末梢神経麻痺、筋肉痛、関節痛 ⑦の適応に対しては、効果がないのに月余にわたって漫然と使用すべきでない <b>【用】</b> (注) 1回 1,000μg までを筋注又は静注

## 31. ビタミン剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
メコバラミン <u>メチコバル錠 500<math>\mu</math>g</u> Methycobal (エーザイ) 500 $\mu$ g/T 【薬価】10.90 円 /T	【効】末梢性神経障害 【用】(内) 1日 1500 $\mu$ g を 3回に分割
メコバラミン <u>メチコバル注射液 500<math>\mu</math>g</u> Methycobal (エーザイ) 500 $\mu$ g1mL/A 【薬価】102.00 円 /A	【効】①末梢性神経障害. ②ビタミン B12 欠乏による巨赤芽球性貧血 【用】(注) ① 1日 1回 500 $\mu$ g を週 3回, 筋注又は静注. ② 1日 1回 500 $\mu$ g を週 3回, 筋注又は静注. 約 2 か月投与した後, 維持療法として 1~3 か月に 1回 500 $\mu$ g

## 314. ビタミン C 剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
アスコルビン酸 <u>ハイシー顆粒 25%</u> Hicce (武田) 250mg/g 【薬価】6.30 円 /g	【効】①ビタミン C 欠乏症の予防及び治療 (壊血病, メルレル・バロー病). ②ビタミン C の需要が増大し, 食事からの摂取が不十分な際の補給 (消耗性疾患, 妊産婦, 授乳婦, はげしい肉體労働時など). ③次記疾患のうち, ビタミン C の欠乏又は代謝障害が関与すると推定される場合 (効果が無いのに月余にわたって漫然と使用しないこと): 毛細管出血 (鼻出血, 歯肉出血, 血尿など), 薬物中毒, 副腎皮質機能障害, 骨折時の骨基質形成・骨癒合促進, 肝斑・雀卵斑・炎症後の色素沈着, 光線過敏性皮膚炎 【用】(内) 1日 50~2,000mg (本剤として 0.2~8g) を 1~数回に分割
アスコルビン酸 <u>ビタミン注射液 500mg</u> Vitacimin (武田) 500mg2mL/A 【薬価】88.00 円 /A	【効】①ビタミン C 欠乏症の予防及び治療 (壊血病, メルレル・バロー病). ②ビタミン C の需要が増大し, 食事からの摂取が不十分な際の補給 (消耗性疾患, 妊産婦, 授乳婦, 激しい肉體労働時等). ③次記疾患のうち, ビタミン C 欠乏又は代謝障害が関与すると推定される場合: 毛細管出血 (鼻出血, 歯肉出血, 血尿等), 薬物中毒, 副腎皮質機能障害, 骨折時の骨基質形成・骨癒合促進, 肝斑・雀卵斑・炎症後の色素沈着, 光線過敏性皮膚炎. ③の効能・効果に対して, 効果が無いのに月余にわたって漫然と使用すべきでない 【用】(注) 1日 50~2000mg を 1~数回に分割し静注

## 316. ビタミン K 剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
フィトナジオン <u>ケーワン錠 5mg</u> Kaywan (エーザイ) 5mg/T 【薬価】10.60 円 /T	【効】①ビタミン K 欠乏症の予防及び治療: 各種薬剤 (クマリン系抗凝血薬, サリチル酸, 抗生物質など) 投与中に起こる低プロトロンビン血症, 胆道及び胃腸障害に伴うビタミン K の吸収障害, 新生児の低プロトロンビン血症, 肝障害に伴う低プロトロンビン血症. ②ビタミン K 欠乏が推定される出血 【用】(内) 1日 5~15mg, 新生児出血の予防には母体に対し 10mg, 薬剤投与中に起こる低プロトロンビン血症等には 20~50mg を分割投与
メナテトレノン <u>グラケカプセル 15mg</u> Glakay (エーザイ) 15mg/cap 【薬価】19.40 円 /cap	【効】骨粗鬆症における骨量・疼痛の改善 【用】(内) 1日 45mg を 3回に分割し食後
メナテトレノン <u>ケイツーシロップ 0.2% (院外)</u> Kaytwo (エーザイ) 2mg/mL 【薬価】24.60 円 /mL	【効】①新生児出血症及び新生児低プロトロンビン血症の治療. ②新生児・乳児ビタミン K 欠乏性出血症の予防 【用】(内) ① 1日 1回 2mg (本剤として 1mL). 症状に応じて 6mg (本剤として 3mL) まで増量. ②出生後, 哺乳が確立したことを確かめてから, 1回 2mg (本剤として 1mL). その後, 2回目として生後 1週間又は産科退院時のいずれか早い時期, 3回目として生後 1か月時にそれぞれ 1回 2mg (本剤として 1mL)

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
メナテトレノン <b>ケイツー N 静注 10mg</b> Kaytwo N (エーザイ) 10mg2mL/A <b>【薬価】</b> 66.00 円/A	<b>【効】</b> ビタミン K 欠乏による次の疾患及び症状：①胆道閉塞・胆汁分泌不全による低プロトロンビン血症，分娩時出血，クマリン系抗凝血薬投与中に起こる低プロトロンビン血症．②新生児低プロトロンビン血症．③クマリン系殺鼠剤中毒時起こる低プロトロンビン血症 <b>【用】(注)</b> ① 1日1回 10～20mgを静注．②生後直ちに1回1～2mgを静注し，症状に応じて2～3回反復静注．③1回20mgを静注し，症状，血液凝固能検査結果に応じて1日量40mgまで増量

## 317. 混合ビタミン剤（ビタミン A・D 混合製剤を除く.）

## 3179. その他の混合ビタミン剤（ビタミン A・D 混合製剤を除く.）

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
高カロリー輸液用総合ビタミン <b>④ダイメジン・マルチ注</b> Daimedin multi (日医工) 1V <b>【薬価】</b> 196.00 円/瓶 1バイアル中： チアミン塩化物塩酸塩 3mg リボフラビンリン酸エステルナトリウム 5.08mg (リボフラビンとして4mg) ピリドキシン塩酸塩 4mg シアノコバラミン 10μg ニコチン酸アミド 40mg 葉酸 0.4mg パンテノール 14.04mg (パントテン酸として15mg) ビオチン 0.1mg アスコルビン酸 100mg レチノールパルミチン酸エステル 3300 ビタミン A 単位 エルゴカルシフェロール 10μg トコフェロール酢酸エステル 15mg フィトナジオン 2mg	<b>【効】</b> 経口，経腸管栄養補給が不能・不十分で高カロリー静脈栄養に頼らざるを得ない場合のビタミン補給 <b>【用】(注)</b> 1日1バイアル，高カロリー経静脈栄養輸液に溶解し点滴静注
総合ビタミン剤 <b>調剤用パンビタン末</b> Panvitan (武田) 末 <b>【薬価】</b> 6.30 円/g 1g 中： レチノールパルミチン酸エステル (レチノールとして) 2500I.U. チアミン硝化物 1mg リボフラビン 1.5mg ピリドキシン塩酸塩 1mg シアノコバラミン 1μg アスコルビン酸 37.5mg エルゴカルシフェロール 200I.U. トコフェロール酢酸エステル 1.1mg (トコフェロールとして1mg) パントテン酸カルシウム 5mg ニコチン酸アミド 10mg 葉酸 0.5mg	<b>【効】</b> 本剤に含まれるビタミン類の需要が増大し，食事からの摂取が不十分な際の補給（消耗性疾患，妊産婦，授乳婦等）．効果が無いのに月余にわたって漫然と使用すべきでない <b>【用】(内)</b> 1日1～2g

## 31. ビタミン剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
<p><b>シナール配合顆粒</b> Cinal (塩野義) 顆粒 【薬価】6.30円/g 1g中： アスコルビン酸 200mg パントテン酸カルシウム 3mg</p>	<p>【効】本剤に含まれるビタミン類の需要が増大し，食事からの摂取が不十分な際の補給（消耗性疾患，妊産婦，授乳婦等），炎症後の色素沈着．効果が無いのに月余にわたって漫然と使用すべきでない 【用】(内) 1回1～3gを1日1～3回</p>
<p><b>ノイロビタン配合錠</b> Neurovitan (アステラス) 1錠 【薬価】5.80円/T 1錠中： オクトチアミン 25mg リボフラビン 2.5mg ピリドキシリン塩酸塩 40mg シアノコバラミン 0.25mg</p>	<p>【効】①本剤に含まれるビタミン類の需要が増大し，食事からの摂取が不十分な際の補給（消耗性疾患，妊産婦，授乳婦等）．②次の疾患のうち，本剤に含まれるビタミン類の欠乏又は代謝障害が関与すると推定される場合：神経痛，筋肉痛・関節痛，末梢神経炎・末梢神経麻痺．効果が無いのに月余にわたって漫然と使用すべきでない 【用】(内) 1日1～3錠</p>
<p><b>ビタノイリンカプセル25</b> Vitaneurin (武田) 1cap 【薬価】5.90円/cap 1カプセル中： フルスルチアミン (TTFD) 25mg (フルスルチアミン塩酸塩 27.285mg) ピリドキサルリン酸エステル水和物 15mg ヒドロキソコバラミン 125μg (ヒドロキソコバラミン酢酸塩 130.5μg) リボフラビン (ビタミンB2) 2.5mg</p>	<p>【効】本剤に含まれるビタミン類の需要が増大し，食事からの摂取が不十分な際の補給（消耗性疾患，妊産婦，授乳婦等）．次の疾患のうち，本剤に含まれるビタミン類の欠乏又は代謝障害が関与すると推定される場合：神経痛，筋肉痛・関節痛，末梢神経炎・末梢神経麻痺．効果が無いのに月余にわたって漫然と使用すべきでない 【用】(内) 1日1～4カプセル</p>
<p><b>ビタメジン配合カプセル B25</b> Vitamedin (第一三共) 1cap 【薬価】5.70円/cap 1カプセル中： ベンフォチアミン 34.58mg (チアミン塩化物塩酸塩として 25mg) ピリドキシリン塩酸塩 25mg シアノコバラミン 250μg</p>	<p>【効】①本剤に含まれるビタミン類の需要が増大し，食事からの摂取が不十分な際の補給（消耗性疾患，妊産婦，授乳婦など）．②次記疾患のうち，本剤に含まれるビタミン類欠乏又は代謝障害が関与すると推定される場合：神経痛，筋肉痛・関節痛，末梢神経炎・末梢神経麻痺．効果が無いのに月余にわたって漫然と使用すべきでない 【用】(内) 1日3～4カプセル</p>
<p><b>ビタメジン静注用</b> Vitamedin (第一三共) 1V 【薬価】104.00円/瓶 1バイアル中： リン酸チアミンジスルフィド 107.13mg (チアミン塩化物塩酸塩として 100mg) ピリドキシリン塩酸塩 100mg シアノコバラミン 1mg</p>	<p>【効】①本剤に含まれるビタミン類の需要が増大し，食事からの摂取が不十分な際の補給（消耗性疾患，妊産婦，授乳婦など）．②次記疾患のうち，本剤に含まれるビタミン類欠乏又は代謝障害が関与すると推定される場合：神経痛，筋肉痛・関節痛，末梢神経炎・末梢神経麻痺．効果が無いのに月余にわたって漫然と使用すべきでない 【用】(注) 1日1バイアルをブドウ糖注射液又は生理食塩液若しくは注射用水20mLに溶解し，静注あるいは点滴静注．静注の場合3分以上時間をかけて極めて緩徐に</p>



## 319. その他のビタミン剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
ビオチン <u>ビオチン散 0.2%「ホエイ」(院外)</u> Biotin (マイラン) 末 <b>【薬価】</b> 6.50 円 /g	<b>【効】</b> 急・慢性湿疹，小児湿疹，接触皮膚炎，脂漏性湿疹，尋常性ざ瘡 <b>【用】</b> (内) 1日 0.5～2mg (本剤として 0.25～1.0g) を 1～3回に分割

## 32. 滋養強壯薬

## 321. カルシウム剤

## 3211. 乳酸カルシウム製剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
乳酸カルシウム水和物 <b>乳酸カルシウム「ケンエー」</b> Calcium lactate hydrate (健栄) 末 <b>【薬価】</b> 3.84 円 /g	<b>【効】</b> ①低カルシウム血症に起因する次記症候の改善：テタニー、②次記代謝性骨疾患におけるカルシウム補給：妊婦・産婦の骨軟化症、③発育期におけるカルシウム補給 <b>【用】</b> (内) 1回 1g を 1日 2～5回

## 3213. グルコン酸カルシウム製剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
グルコン酸カルシウム水和物 <b>カルチコール末 (水江)</b> Calcicol (日医工) 末 <b>【薬価】</b> 8.00 円 /g	<b>【効】</b> ①低カルシウム血症に起因する次の症候の改善：テタニー、テタニー関連症状、②小児脂肪便におけるカルシウム補給 <b>【用】</b> (内) 1日 1～5g を 3回に分割
グルコン酸カルシウム水和物 <b>カルチコール注射液 8.5%5mL</b> Calcicol (日医工) 425mg5mL/A <b>【薬価】</b> 83.00 円 /A	<b>【効】</b> ①低カルシウム血症に起因する次記症候の改善：テタニー、テタニー関連症状、②小児脂肪便におけるカルシウム補給 <b>【用】</b> (注) 0.4～2.0g (本剤 4.7～23.5mL = カルシウムとして 1.83～9.17mEq) を 8.5w/v% (0.39mEq/mL) 液として、1日 1回 緩徐に (カルシウムとして 毎分 0.68～1.36mEq = 本剤 毎分 1.7～3.5mL) 静注。小児脂肪便に用いる場合は、経口投与不能時に限る

## 3214. 有機酸カルシウム製剤 (乳酸・グリセロリン酸・グルコン酸カルシウム製剤を除く.)

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
L-アスパラギン酸カルシウム水和物 <b>アスパー CA 錠 200</b> Aspara-CA (田辺三菱) 200mg/T <b>【薬価】</b> 5.70 円 /T	<b>【効】</b> 低カルシウム血症に起因する次の症候の改善：テタニー、テタニー関連症状、次の代謝性骨疾患におけるカルシウム補給：骨粗鬆症、骨軟化症、発育期におけるカルシウム補給、妊娠・授乳時におけるカルシウム補給 <b>【用】</b> (内) 1日 1.2g (6錠) を 2～3回に分割

## 3219. その他のカルシウム剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
<b>デノタスチュアブル配合錠</b> Denotas chewable (第一三共) 錠 <b>【薬価】</b> 13.40 円 /T 1錠中： 沈降炭酸カルシウム 762.5mg (カルシウムとして 305mg) コレカルシフェロール 0.005mg (200IU) 炭酸マグネシウム 59.2mg (マグネシウムとして 15mg)	<b>【効】</b> RANKL 阻害剤 (デノスマブ (遺伝子組換え) 等) 投与に伴う低カルシウム血症の治療及び予防 <b>【用】</b> (内) 1日 1回 2錠

## 322. 無機質製剤

## 3221. ヨウ素化合物製剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
ヨウ化カリウム <b>ヨウ化カリウム丸 50mg 「日医工」</b> (院外) Potassium iodide (日医工) 50mg/丸 【薬価】5.70円/丸	【効】①甲状腺腫(甲状腺機能亢進症を伴うもの)。②次記疾患に伴う喀痰喀出困難:慢性気管支炎,喘息。③第三期梅毒。④放射性ヨウ素による甲状腺の内部被曝の予防・低減 【用】(内)①1日5~50mgを1~3回に分割。②③1回0.1~0.5gを1日3~4回。④13歳以上:1回100mg。3歳以上13歳未満:1回50mg。生後1か月以上3歳未満:1回32.5mg。新生児:1回16.3mg

## 3222. 鉄化合物製剤(有機酸鉄を含む。)

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
含糖酸化鉄 <b>フェジン静注 40mg</b> Fesin (日医工) 鉄として40mg2mL/A 【薬価】120.00円/A	【効】鉄欠乏性貧血 【用】(注)経口鉄剤の投与が困難又は不適当な場合に限り使用。鉄として1日40~120mg(本剤として2~6mL)を2分以上かけて徐々に静注
クエン酸第一鉄ナトリウム <b>フェロミア錠 50mg</b> Ferromia (エーザイ) 50mg/T 【薬価】7.20円/T	【効】鉄欠乏性貧血 【用】(内)鉄として1日100~200mg(本剤として2~4錠)を1~2回に分割し食後
デルイソマルトース第二鉄 <b>モノヴァー静注 500mg</b> MonoVer (日本新薬) 500mg/瓶 【薬価】6,189.00円/瓶	【効】鉄欠乏性貧血 【用】(注)体重50kg以上:鉄として1回あたり1000mgを上限として週1回点滴静注,又は鉄として1回あたり500mgを上限として最大週2回徐々に静注。体重50kg未満:鉄として1回あたり20mg/kgを上限として週1回点滴静注,又は鉄として1回あたり500mgを上限として最大週2回徐々に静注。治療終了時までの総投与鉄量は,患者のヘモグロビン濃度及び体重に応じるが,鉄として2000mg(体重50kg未満は1000mg)を上限とする
溶性ピロリン酸第二鉄 <b>⑥インクレミンシロップ 5%</b> Incremin (アルフレッサ) 50mg(鉄として6mg)/mL 【薬価】6.20円/mL	【効】鉄欠乏性貧血 【用】(内)鉄として次の量を1日量とし,3~4回に分割。1歳未満:12~24mg(2~4mL)。1~5歳:18~60mg(3~10mL)。6~15歳:60~90mg(10~15mL)

## 3229. その他の無機質製剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
L-アスパラギン酸カリウム <b>アスパラカリウム錠 300mg</b> Aspara potassium (田辺三菱) 300mg(K <sup>+</sup> :1.8mEq)/T 【薬価】5.90円/T	【効】次記疾患又は状態におけるカリウム補給:①降圧利尿剤,副腎皮質ホルモン,強心配糖体,インスリン,ある種の抗生物質などの連用時。②低カリウム血症型周期性四肢麻痺。③心疾患時の低カリウム状態。④重症嘔吐,下痢,カリウム摂取不足及び手術後 【用】(内)1日0.9~2.7gを3回に分割。症状により1回3gまで
L-アスパラギン酸カリウム <b>アスパラカリウム注 10mEq</b> Aspara potassium (田辺三菱) 1712mg(K <sup>+</sup> :10mEq)10mL/A 【薬価】60.00円/A	【効】次記疾患又は状態におけるカリウム補給:①降圧利尿剤,副腎皮質ホルモン,強心配糖体,インスリン,ある種の抗生物質などの連用時。②低カリウム血症型周期性四肢麻痺。③心疾患時の低カリウム状態。④重症嘔吐,下痢,カリウム摂取不足及び手術後 【用】(注)1回1.71~5.14g(カリウムとして10~30mEq:本剤1~3管)を注射用水,5%ブドウ糖注射液,生理食塩液又は他の適当な希釈剤で希釈する。その液の濃度は0.68w/v%(カリウムとして40mEq/L)以下として,8mL/分以下の速度で点滴静注。1日投与量は17.1g(カリウムとして100mEq:本剤10管)まで
塩化カリウム <b>塩化カリウム「日医工」【経過措置】</b> Potassium chloride (日医工) 末 【薬価】0.79円/g	【効】①次記疾患又は状態におけるカリウム補給:降圧利尿剤,副腎皮質ホルモン,強心配糖体,インスリン,ある種の抗生物質などの連用時。低カリウム血症型周期性四肢麻痺,重症嘔吐,下痢,カリウム摂取不足及び手術後。②低クロール性アルカローシス 【用】(内)1日2~10gを数回に分割し,多量の水とともに

## 32. 滋養強壯薬

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
塩化カリウム <b>②塩化カリウム徐放錠 600mg「St」</b> Potassium chloride (佐藤薬品) 600mg/T (K: 8mEq/T) <b>【薬価】</b> 5.90 円 / T	<b>【効】</b> 低カリウム血症の改善 <b>【用】</b> (内) 1回 1200mgを1日2回食後
グルコン酸カリウム <b>グルコンサンK 細粒 4mEq/g</b> Gluconsan K (サンファーマ) 1g/包 <b>【薬価】</b> 7.30 円 / g	<b>【効】</b> 低カリウム状態時のカリウム補給 <b>【用】</b> (内) 1回カリウム 10mEq 相当量を1日3～4回
高カロリー輸液用微量元素製剤 <b>②シザナリン配合点滴静注液</b> Cizanarine N (日新製薬) 2mL/管 <b>【薬価】</b> 59.00 円 / A <b>【先発品】</b> エレメンミック注 1管 (2mL) 中： 塩化第二鉄 9.460mg 塩化マンガン 0.1979mg 硫酸亜鉛水和物 17.25mg 硫酸銅 1.248mg ヨウ化カリウム 0.1660mg 元素量： Fe 35μmol Mn 1μmol Zn 60μmol Cu 5μmol I 1μmol	<b>【効】</b> 経口，経腸管栄養補給が不能又は不十分で高カロリー静脈栄養に頼らざるを得ない場合の亜鉛，鉄，銅，マンガン及びヨウ素の補給 <b>【用】</b> (注) 1日 2mLを高カロリー静脈栄養輸液に添加し，点滴静注
<b>ホスリボン配合顆粒</b> Phosribbon (ゼリア) 100mg/包 <b>【薬価】</b> 71.10 円 / 包 1包 (0.48g) 中： リン 100mg リン酸二水素ナトリウム一水和物 330mg 無水リン酸水素二ナトリウム 119mg	<b>【効】</b> 低リン血症 <b>【用】</b> (内) リンとして1日あたり 20～40mg/kgを目安とし，数回に分割，リンとして1日あたり 3,000mgまで

## 323. 糖類剤

## 3231. ブドウ糖製剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
ブドウ糖 <b>大塚糖液 5%</b> Glucose (大塚) 5%20mL/A 【薬価】66.00 円/A <b>大塚糖液 5%</b> Glucose (大塚) 5%250mL/ 袋 【薬価】208.00 円/ 袋 <b>大塚糖液 5%</b> Glucose (大塚) 5%500mL/ 袋 【薬価】221.00 円/ 袋 <b>大塚糖液 10%</b> Glucose (大塚) 10%500mL/ 袋 【薬価】237.00 円/ 袋 <b>大塚糖液 20%</b> Glucose (大塚) 20%20mL/A 【薬価】67.00 円/A <b>大塚糖液 50%</b> Glucose (大塚) 50%500mL/ 袋 【薬価】360.00 円/ 袋 <b>ブドウ糖注 50%PL「フソー」</b> Glucose (扶桑) 50%20mL/A 【薬価】99.00 円/A	【効】①脱水症特に水欠乏時の水補給, 薬物・毒物中毒, 肝疾患. ②循環虚脱, 低血糖時の糖質補給, 高カリウム血症, 心疾患 (GIK 療法), その他非経口的に水・エネルギー補給を必要とする場合. ③注射剤の溶解希釈剤 【用】(注) ①1回5%液500~1000mLを静注. ②1回10~50%液20~500mLを静注. 点滴静注する場合はブドウ糖として0.5g/kg/時以下. ③適量
ブドウ糖 <b>大塚糖液 5%2 ポート 50mL</b> Glucose (大塚) 5%50mL/ 本 【薬価】217.00 円/ キット <b>大塚糖液 5%2 ポート 100mL</b> Glucose (大塚) 5%100mL/ 本 【薬価】217.00 円/ キット	【効】注射剤の溶解希釈剤 【用】(注) 注射剤の溶解希釈に用いる

## 325. たん白アミノ酸製剤

## 3253. 混合アミノ酸製剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
肝硬変用アミノ酸製剤 <b>リーバクト配合顆粒</b> Livact (EA) 4.15g/ 包 【薬価】134.00 円/ 包 1 包 (4.15g) 中: L- イソロイシン 952mg L- ロイシン 1904mg L- バリン 1144mg	【効】食事摂取量が十分にもかかわらず低アルブミン血症を呈する非代償性肝硬変患者の低アルブミン血症の改善 【用】(内) 1回4.15g (1 包) を1日3回食後

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
肝硬変用アミノ酸製剤 <u>リーバクト配合経ロゼリー</u> Livact (EA) 20g/個 <b>【薬価】</b> 182.10円/個 1個(20g)中： L-イソロイシン 952mg L-ロイシン 1904mg L-バリン 1144mg	<b>【効】</b> 食事摂取量が十分にもかかわらず低アルブミン血症を呈する非代償性肝硬変患者の低アルブミン血症の改善 <b>【用】</b> (内) 1回1個を1日3回食後
肝不全用アミノ酸製剤 <u>テルフィス点滴静注</u> Terufis (テルモ) 500mL/袋 <b>【薬価】</b> 715.00円/袋 組成：添付文書参照	<b>【効】</b> 慢性肝障害時における脳症の改善 <b>【用】</b> (注) 1回500～1000mLを点滴静注，500mL/180～300分を基準．経中心静脈輸液法を用いる場合：500～1000mLを糖質輸液等に混和し24時間かけて中心静脈内に持続注入
腎不全用アミノ酸製剤 <u>キドミン輸液</u> Kidmin (大塚) 200mL/袋 <b>【薬価】</b> 439.00円/袋 組成：添付文書参照	<b>【効】</b> 次記の状態にある①急性腎不全・②慢性腎不全時のアミノ酸補給：低蛋白血症，低栄養状態，手術前後 <b>【用】</b> (注) ①1日600mLを高カロリー輸液法にて中心静脈内に持続点滴注入．生体のアミノ酸利用率上，投与窒素1g(本剤：100mL)あたり300kcal以上の非蛋白熱量を投与．②末梢静脈投与：1日1回200mLを緩徐に点滴静注．投与速度は100mLあたり60分を基準とし，小児，高齢者，重篤な患者には更に緩徐に注入．透析療法施行時には透析終了90～60分前より透析回路の静脈側に注入．生体のアミノ酸利用率上，摂取熱量を1500kcal/日以上とすることが望ましい．高カロリー輸液法：1日400mLを中心静脈内に持続点滴注入．生体のアミノ酸利用率上，投与窒素1g(本剤：100mL)あたり300kcal以上の非蛋白熱量を投与
総合アミノ酸製剤 <u>アミゼットB輸液</u> Amizet B (テルモ) 200mL/袋 <b>【薬価】</b> 571.00円/袋 組成：添付文書参照	<b>【効】</b> 次の状態時のアミノ酸補給：低蛋白血症，低栄養状態，手術前後 <b>【用】</b> (注) 末梢静脈内投与：1回200～400mLを緩徐に点滴静注，アミノ酸の量として10g/時前後が体内利用に望ましく，200mL/120分を基準とし，小児，老人，重篤な患者には更に緩徐に，糖類輸液剤と同時投与することが望ましい．中心静脈内投与：1日400～800mLを高カロリー輸液法により中心静脈内に持続点滴注入
総合アミノ酸製剤 <u>プロテアミン12注射液</u> Proteamin 12 (テルモ) 200mL/袋 <b>【薬価】</b> 470.00円/袋 1袋(200mL)中： L-イソロイシン 1,194mg L-ロイシン 2,276mg L-リジン塩酸塩 1,960mg L-メチオニン 866mg L-フェニルアラニン 1,948mg L-トレオニン 1,008mg L-トリプトファン 374mg L-バリン 1,380mg L-シスチン 46mg L-チロジン 114mg L-アルギニン塩酸塩 2,976mg L-塩酸ヒスチジン 1,412mg L-アラニン 1,642mg L-アスパラギン酸 404mg L-グルタミン酸 204mg グリシン 3,136mg L-プロリン 2,126mg L-セリン 934mg	<b>【効】</b> 次記状態時のアミノ酸補給：手術前後，消化管障害，食事制限など蛋白質の摂取又は吸収に障害のある場合．手術，熱傷などで蛋白質の損失が著しい場合．各種疾患で低蛋白血症があり，かつ経口摂取が不良な場合．熱性・消耗性疾患など蛋白質の消耗並びに需要が著しく増大している場合 <b>【用】</b> (注) 1回量として，本剤200mLを点滴静注．注入速度は本剤200mL/120分を基準とする．経中心静脈輸液法に用いる場合は，本剤を糖液などと配合し，中心静脈内に24時間持続点滴注入



## 3259. その他のたん白アミノ酸製剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
アミノ酸・糖・電解質・脂肪・水溶性ビタミン液 <b>エネフリード輸液</b> Enefluid (大塚) 1100mL/キット <b>【薬価】</b> 1,048.00円/キット 組成：添付文書参照	<b>【効】</b> 次記状態時のアミノ酸，電解質，カロリー，脂肪酸，水溶性ビタミン及び水分の補給：①経口摂取不十分で，軽度の低蛋白血症又は軽度の低栄養状態にある場合。②手術前後 <b>【用】</b> (注) 1回 550mLを末梢静脈内に点滴静注。投与速度は，成人 550mL当たり120分を基準とする。最大投与量は1日 2200mLまで
アミノ酸・糖・電解質・ビタミン <b>ビーフリード輸液</b> Bfluid (大塚) 500mL/袋 <b>【薬価】</b> 539.00円/キット 組成：添付文書参照	<b>【効】</b> 次記状態時のアミノ酸，電解質，ビタミン B1 及び水分の補給：①経口摂取不十分で，軽度の低蛋白血症又は軽度の低栄養状態にある場合。②手術前後 <b>【用】</b> (注) 用時に隔壁を開通して上室液と下室液をよく混合。1回 500mLを末梢静脈内に点滴静注。投与速度は，500mLあたり120分を基準とし，高齢者，重篤な患者には更に緩徐に注入。1日 2500mLまで
肝不全用成分栄養剤 <b>アミノレバン EN 配合散</b> Aminoleban EN (大塚) 10g <b>【薬価】</b> 8.88円/g 組成：添付文書参照	<b>【効】</b> 肝性脳症を伴う慢性肝不全患者の栄養状態の改善 <b>【用】</b> (内) 1回量として1包 (50g) を約 180mLの水又は温湯に溶かし (約 200kcal/200mL) 1日 3回食事と共に摂取。年齢・症状に応じて適宜増減
経腸成分栄養剤 (消化態) <b>エレントール配合内用剤</b> Elental (EA) 10g <b>【薬価】</b> 5.86円/g 組成：添付文書参照	<b>【効】</b> 本剤は，消化をほとんど必要としない成分で構成された極めて低残渣性・易吸収性の経腸的高カロリー栄養剤でエレメンタルダイエット又は成分栄養と呼ばれる。手術前・後の患者に対し，未消化態蛋白を含む経管栄養剤による栄養管理が困難な時利用できるが，特に次記の場合に使用する。①未消化態蛋白を含む経管栄養剤の適応困難時の術後栄養管理。②腸内の清浄化を要する疾患の栄養管理。③術直後の栄養管理。④消化管異常病態下の栄養管理 (縫合不全，短腸症候群，各種消化管瘻等)。⑤消化管特殊疾患時の栄養管理 (クローン氏病，潰瘍性大腸炎，消化不全症候群，痔疾患，蛋白漏出性腸症等)。⑥高カロリー輸液の適応が困難となった時の栄養管理 (広範囲熱傷等) <b>【用】</b> (内) 本剤 80g を 300mL となるような割合で常水又は微温湯に溶かし (1kcal/mL)，鼻腔ゾンデ，胃瘻，又は腸瘻から，十二指腸あるいは空腸内に1日 24時間持続的に注入 (注入速度は 75～100mL/時間)。必要により本溶液を1回又は数回に分けて経口投与もできる。標準量として1日 480～640g (1800～2400kcal) を投与。初期量は，1日量の約 1/8 (60～80g) を所定濃度の約 1/2 (0.5kcal/mL) で投与開始し，患者の状態により，徐々に濃度及び投与量を増加し，4～10日後に標準量に達するようにする
経腸成分栄養剤 (半消化態) <b>イノラス配合経腸用液</b> Enoras (大塚) 187.5mL/袋 <b>【薬価】</b> 1.46円/mL 組成：添付文書参照	<b>【効】</b> 一般に，手術後患者の栄養保持に用いることができるが，特に長期にわたり，経口的食事摂取が困難な場合の経管栄養補給に使用する <b>【用】</b> (内) 1日 562.5～937.5mL (900～1,500kcal) を経管又は経口投与。経管投与の投与速度は 50～400mL/時間とし，持続的又は1日数回に分けて投与。経口投与は1日1回又は数回に分けて投与
経腸成分栄養剤 (半消化態) <b>エンシュア・H</b> Ensure H (アボット) 250mL/缶 (バニラ・コーヒー・バナナ，黒糖，ストロベリー) <b>【薬価】</b> 0.92円/mL 組成：添付文書参照	<b>【効】</b> 一般に，手術後患者の栄養保持に用いることができるが，特に長期にわたり経口的食事摂取が困難で，単位量当たり高カロリー (1.5kcal/mL) の経腸栄養剤を必要とする次の患者の経管栄養補給に使用する：水分の摂取制限が必要な患者 (心不全や腎不全を合併している患者等)，安静時エネルギー消費量が亢進している患者 (熱傷患者，感染症を合併している患者等)，経腸栄養剤の投与容量を減らしたい患者 (容量依存性の腹部膨満感を訴える患者等)，経腸栄養剤の投与時間の短縮が望ましい患者 (口腔外科や耳鼻科の術後患者等) <b>【用】</b> (内) 1日 1000～1500mL。経口：1日1回又は数回に分割。経管：50～100mL/時，持続的又は1日数回に分割。400mL/時まで可

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
経腸成分栄養剤（半消化態） <u>ラコールNF 配合経腸用液</u> Racol NF (大塚) 200mL/袋 <b>【薬価】</b> 0.98 円/mL 組成：添付文書参照	<b>【効】</b> 一般に、手術後患者の栄養保持に用いることができるが、特に長期にわたり経口的食事摂取が困難な場合の経管栄養補給に使用する <b>【用】</b> (内) 標準量として1日1200～2000mL (1200～2000kcal) を経鼻チューブ、胃瘻又は腸瘻より胃、十二指腸又は空腸に1日12～24時間かけて投与。投与速度は75～125mL/時。経口摂取可能な場合は1日1回又は数回に分割して経口投与も可。投与開始時は、1日当たり400mL (400kcal) を水で希釈 (0.5kcal/mL程度) して、低速度 (約100mL/時以下) で投与し、臨床症状に注意しながら増量して3～7日で標準量に達するようにする
経腸成分栄養剤（半消化態） <u>ラコールNF 配合経腸用半固形剤</u> Racol NF (大塚) 300g/袋 <b>【薬価】</b> 0.98 円/g 組成：添付文書参照	<b>【効】</b> 一般に、手術後患者の栄養保持に用いることができるが、特に長期にわたり経口的食事摂取が困難な場合の経管栄養補給に使用する <b>【用】</b> (内) 1日1,200～2,000g (1,200～2,000kcal) を胃瘻より胃内に1日数回に分けて投与。投与時間は100g当たり2～3分 (300g当たり6～9分) とし、1回の最大投与量は600gまで。初めて投与する場合は、投与後によく観察を行い臨床症状に注意しながら増量して数日で標準量に達するようにする。年齢、体重、症状により投与量、投与時間を適宜増減する
糖・電解質・アミノ酸・総合ビタミン・微量元素 <u>エルネオパNF1号輸液</u> Elneopa-NF No.1 (大塚工場) 1000mL/袋 <b>【薬価】</b> 1,084.00 円/キット 組成：添付文書参照 <u>エルネオパNF2号輸液</u> Elneopa-NF No.2 (大塚工場) 1000mL/袋 <b>【薬価】</b> 1,162.00 円/キット 組成：添付文書参照 <u>エルネオパNF2号輸液</u> Elneopa-NF No.2 (大塚工場) 1000mL/袋 <b>【薬価】</b> 1,802.00 円/キット 組成：添付文書参照 <u>エルネオパNF2号輸液</u> Elneopa-NF No.2 (大塚工場) 1500mL/袋 <b>【薬価】</b> 1,462.00 円/キット 組成：添付文書参照 <u>エルネオパNF2号輸液</u> Elneopa-NF No.2 (大塚工場) 1500mL/袋 <b>【薬価】</b> 1,802.00 円/キット 組成：添付文書参照	<b>【効】</b> 経口・経腸管栄養補給が不能又は不十分で、経中心静脈栄養に頼らざるを得ない場合の水分、電解質、カロリー、アミノ酸、ビタミン、亜鉛、鉄、銅、マンガン及びヨウ素の補給 <b>【用】</b> (注) エルネオパNF1号輸液：経中心静脈栄養法の開始時で、耐糖能が不明の場合や耐糖能が低下している場合の開始液として、あるいは侵襲時等で耐糖能が低下しており、ブドウ糖を制限する必要がある場合の維持液として用いる。用時に上下2室の隔壁と上室内にある黄褐色及び赤褐色の小室を同時に開通し十分に混合して、開始液又は維持液とする。1日2000mLの開始液又は維持液を24時間かけて中心静脈内に持続点滴注入 エルネオパNF2号輸液：経中心静脈栄養法の維持液として用いる。用時に上下2室の隔壁と上室内にある黄褐色及び赤褐色の小室を同時に開通し十分に混合して、維持液とする。1日2000mLの維持液を24時間かけて中心静脈内に持続点滴注入

## 326. 臓器製剤

## 3262. 肝臓製剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
<u>アデラビン9号注1mL</u> Adelavin (ファイザー) 1mL/A <b>【薬価】</b> 146.00 円/A 1管 (1mL) 中： フラビンアデニンジヌクレオチドナトリウム 10.56mg (フラビンアデニンジヌクレオチドとして10mg) 肝臓エキス 15 $\mu$ L	<b>【効】</b> ①慢性肝疾患における肝機能の改善。②次記疾患のうちビタミンB2欠乏又は代謝障害が関与すると推定される場合：湿疹・皮膚炎群、口唇炎・口角炎・口内炎、びまん性表層角膜炎。③ビタミンB2の需要が増大し、食事からの摂取が不十分な際の補給 (消耗性疾患、妊産婦、授乳婦等) <b>【用】</b> (注) 1日1～2mLを1～2回に分割し皮下注、筋注又は静注

## 329. その他の滋養強壯薬

## 3299. 他に分類されない滋養強壯薬

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
ダイズ油 <u>イントラリポス輸液 10%</u> Intralipos (大塚) 10%250mL/袋 <b>【薬価】</b> 1,058.00 円 / 袋	<b>【効】</b> 次の場合における栄養補給：術前・術後，急・慢性消化器疾患，消耗性疾患，火傷（熱傷）・外傷，長期にわたる意識不明状態時 <b>【用】（注）</b> 1日 500mL（10%液）を3時間以上かけて点滴静注。1日脂肪として 2g/kg（本剤 20mL）以内
ダイズ油 <u>イントラリポス輸液 20%</u> Intralipos (大塚) 20%100mL/袋 <b>【薬価】</b> 817.00 円 / 袋	<b>【効】</b> 次の場合における栄養補給：術前・術後，急・慢性消化器疾患，消耗性疾患，火傷（熱傷）・外傷，長期にわたる意識不明状態時 <b>【用】（注）</b> 1日 250mL（20%液）を3時間以上かけて点滴静注。1日脂肪として 2g（本剤 10mL）/kg以内

## 33. 血液・体液用薬

## 331. 血液代用剤

## 3311. 生理食塩液類

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
塩化ナトリウム <b>大塚食塩注 10%</b> Sodium chloride (大塚) 10%20mL/A <b>【薬価】</b> 97.00 円 / A	<b>【効】</b> ナトリウム欠乏時の電解質補給 <b>【用】</b> (注) 電解質補給の目的で、輸液剤などに添加して必要量を静注又は点滴静注
生理食塩液 <b>大塚生食注</b> Isotonic sodium chloride solution (大塚) 20mL/A <b>【薬価】</b> 62.00 円 / A <b>大塚生食注</b> Isotonic sodium chloride solution (大塚) 250mL/ 袋 <b>【薬価】</b> 180.00 円 / 袋 <b>大塚生食注</b> Isotonic sodium chloride solution (大塚) 500mL/V <b>【薬価】</b> 212.00 円 / 瓶 <b>大塚生食注</b> Isotonic sodium chloride solution (大塚) 500mL/ 袋 <b>【薬価】</b> 212.00 円 / 袋 <b>生理食塩液「ヒカリ」</b> Isotonic sodium chloride solution (光) 50mL/V <b>【薬価】</b> 143.00 円 / 瓶 <b>生理食塩液バッグ「フソー」</b> Isotonic sodium chloride solution (扶桑) 1L/ 袋 <b>【薬価】</b> 277.00 円 / 袋 <b>生理食塩液バッグ「フソー」</b> Isotonic sodium chloride solution (扶桑) 1.5L/ 袋 <b>【薬価】</b> 354.00 円 / 袋 <b>生理食塩液 PL「フソー」</b> Isotonic sodium chloride solution (扶桑) 100mL/V <b>【薬価】</b> 145.00 円 / 瓶 <b>生理食塩液 PL「フソー」</b> Isotonic sodium chloride solution (扶桑) 2L/ 袋 <b>【薬価】</b> 416.00 円 / 袋	<b>【効】</b> ①注射：1) 細胞外液欠乏時，ナトリウム欠乏時，クロール欠乏時，2) 注射剤の溶解希釈剤。②外用：1) 皮膚・創傷面・粘膜の洗浄・湿布，2) 含嗽・噴霧吸入剤として気管支粘膜洗浄・喀痰排出促進。③その他：医療用器具の洗浄 <b>【用】</b> (注) ① 1) 20～1000mLを皮下注，静注又は点滴静注。2) 適量を取り，注射用医薬品の希釈，溶解に用いる。(外) ② 1) 皮膚，創傷面，粘膜の洗浄，湿布に用いる。2) 含嗽，噴霧吸入に用いる。(その他) ③医療用器具の洗浄に用いる

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
生理食塩液 <b>②大塚生食注2ポート 50mL</b> Isotonic sodium chloride solution (大塚) 50mL/キット <b>【薬価】</b> 196.00 円 / キット <b>②大塚生食注2ポート 100mL</b> Isotonic sodium chloride solution (大塚) 100mL/キット <b>【薬価】</b> 204.00 円 / キット	<b>【効】</b> 注射剤の溶解希釈剤 <b>【用】</b> (注) 注射用医薬品の溶解, 希釈に用いる
生理食塩液 <b>②生食注シリンジ「オーツカ」 5mL</b> Isotonic sodium chloride solution (大塚) 5mL/筒 <b>【薬価】</b> 97.00 円 / 筒 <b>②生食注シリンジ「オーツカ」 20mL</b> Isotonic sodium chloride solution (大塚) 20mL/筒 <b>【薬価】</b> 97.00 円 / 筒	<b>【効】</b> ①注射: 1) 細胞外液欠乏時, ナトリウム欠乏時, クロール欠乏時, 2) 注射剤の溶解希釈剤. ②外用: 1) 皮膚・創傷面・粘膜の洗浄・湿布, 2) 含嗽・噴霧吸入剤として気管支粘膜洗浄・喀痰排出促進. ③その他: 医療用器具の洗浄 <b>【用】</b> (注) ① 1) 20 ~ 1000mL を皮下注, 静注又は点滴静注. 2) 適量を取り, 注射用医薬品の希釈, 溶解に用いる. (外) ② 1) 皮膚, 創傷面, 粘膜の洗浄, 湿布に用いる. 2) 含嗽, 噴霧吸入に用いる. (その他) ③ 医療用器具の洗浄に用いる

## 3319. その他の血液代用剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
塩化カリウム <b>②KCL注 20mEq キット「テルモ」</b> KCL (テルモ) 1.491g20mL/キット <b>【薬価】</b> 158.00 円 / キット 1 キット中: K <sup>+</sup> 20mEq Cl <sup>-</sup> 20mEq	<b>【効】</b> 電解質補液の電解質補正 <b>【用】</b> (注) 電解質補液の補正用として, 体内の水分, 電解質の不足に応じて電解質補液に添加して点滴静注するか, 腹膜透析液に添加して腹腔内投与
ヒドロキシエチルデンプン 130000 <b>ボルベン輸液 6%</b> Voluven (大塚) 30g500mL/袋 <b>【薬価】</b> 907.00 円 / 袋 電解質濃度: Na <sup>+</sup> 154mEq/L Cl <sup>-</sup> 154mEq/L	<b>【効】</b> 循環血液量の維持 <b>【用】</b> (注) 持続的に静脈内投与. 1日 50mL/kg まで
<b>ヴェーンD輸液</b> Veen D (扶桑) 500mL/袋 <b>【薬価】</b> 217.00 円 / 袋 500mL 中: ブドウ糖 25.0g 塩化ナトリウム 3.0g 塩化カリウム 0.15g 塩化カルシウム水和物 0.10g 酢酸ナトリウム水和物 1.90g	<b>【効】</b> 循環血液量及び組織間液の減少時における細胞外液の補給・補正, 代謝性アシドーシスの補正, エネルギー補給 <b>【用】</b> (注) 1回 500mL ~ 1000mL を点滴静注. ブドウ糖として 0.5g/kg/時以下

## 33. 血液・体液用薬

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
<b>グルアセト 35 注</b> Gluceto (光) 500mL/袋 <b>【薬価】</b> 215.00 円 / 袋 組成：添付文書参照	<b>【効】</b> 経口摂取不能又は不十分な場合の水分・電解質の補給・維持，エネルギー補給 <b>【用】</b> (注) 1 回 500 ～ 1000mL を点滴静注．ブドウ糖として 0.5g/kg/時以下
<b>ソリター T4 号輸液</b> Solita-T No.4 (陽進堂) 500mL/袋 <b>【薬価】</b> 255.00 円 / 袋 組成：添付文書参照	<b>【効】</b> ①術後早期及び乳幼児手術に関連しての水分・電解質の補給．②カリウム貯留の可能性のある場合の水分・電解質の補給 <b>【用】</b> (注) 1 回 500 ～ 1000mL を点滴静注．300 ～ 500mL/時，小児：50 ～ 100mL/時
<b>ソリュージェン F 注</b> Solyugen F (光) 500mL/ソフトバック <b>【薬価】</b> 189.00 円 / 袋 500mL 中： 塩化ナトリウム 3.0g 塩化カリウム 0.15g 塩化カルシウム水和物 0.10g 酢酸ナトリウム水和物 1.90g	<b>【効】</b> 循環血液量及び組織間液の減少時における細胞外液の補給・補正，代謝性アシドーシスの補正 <b>【用】</b> (注) 1 回 500mL ～ 1000mL を点滴静注．10mL/kg/時以下
<b>低分子デキストラン L 注</b> Low molecular dextran L (大塚) 250mL/袋 <b>【薬価】</b> 447.00 円 / 袋 組成：添付文書参照	<b>【効】</b> ①代用血漿として急性出血の治療，特に急性大量出血の際の初期治療として有効．②外傷，熱傷，出血などに基づく外科的ショックの予防及び治療．③手術時における輸血量の節減．④体外循環灌流液として用い，灌流を容易にして手術中の併発症の危険を減少する <b>【用】</b> (注) 1 回 500mL を緩徐に静注．体外循環灌流液として用いる場合，デキストラン 40 として 2 ～ 3g (20 ～ 30mL) /kg を注入
<b>ピカネイト輸液</b> Bicanate (大塚) 1000mL/袋 <b>【薬価】</b> 351.00 円 / 袋 組成：添付文書参照	<b>【効】</b> 循環血液量及び組織間液の減少時における細胞外液の補給・補正，代謝性アシドーシスの補正 <b>【用】</b> (注) 1 回 500 ～ 1000mL を点滴静注，10mL/kg/時以下
<b>フィジオ 140 輸液</b> Physio (大塚) 500mL/袋 <b>【薬価】</b> 212.00 円 / 袋 組成：添付文書参照	<b>【効】</b> 循環血液量及び組織間液の減少時における細胞外液の補給・補正，代謝性アシドーシスの補正 <b>【用】</b> (注) 1 回 500 ～ 1000mL を点滴静注．15mL/kg/時以下
<b>ラクテック注</b> Lactec (大塚) 500mL/袋 <b>【薬価】</b> 215.00 円 / 袋 組成：添付文書参照	<b>【効】</b> ①循環血液量及び組織間液の減少時における細胞外液の補給・補正．②代謝性アシドーシスの補正 <b>【用】</b> (注) 1 回 500 ～ 1000mL 点滴静注，300 ～ 500mL/時
<b>ラクテック G 輸液</b> Lactec G (大塚) 500mL/袋 <b>【薬価】</b> 204.00 円 / 袋 組成：添付文書参照	<b>【効】</b> ①循環血液量及び組織間液の減少時における細胞外液の補給・補正．②代謝性アシドーシスの補正．③エネルギー補給 <b>【用】</b> (注) 1 回 500 ～ 1000mL を点滴静注．D-ソルビトールとして 0.5g/kg/時以下



商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
<p><b>リン酸 Na 補正液 0.5mmol/mL</b> Sodium phosphate corrective (大塚) 20mL 【薬価】122.00 円 / A 20mL 中： リン酸水素ナトリウム水和物 1.79g リン酸二水素ナトリウム水和物 0.780g 〈電解質組成〉 Na<sup>+</sup> 15mEq P と し て 10mmol (310mg /20mL, 15.5mg/mL)</p>	<p>【効】電解質補液の電解質補正 【用】(注) 電解質補液の電解質の補正用として、体内の水分、電解質の不足に応じて電解質液に添加</p>
<p><b>YD ソリター T1 号輸液</b> YD Solita-T No.1 (陽進堂) 200mL/ 袋 【薬価】136.00 円 / 袋 組成：添付文書参照 <b>YD ソリター T1 号輸液</b> YD Solita-T No.1 (陽進堂) 500mL/ 袋 【薬価】171.00 円 / 袋 組成：添付文書参照</p>	<p>【効】脱水症及び病態不明時の水分・電解質の初期補給、手術前後の水分・電解質の補給 【用】(注) 1 回 500 ~ 1000mL を点滴静注. 300 ~ 500mL/ 時, 小児: 50 ~ 100mL/ 時</p>
<p><b>YD ソリター T3 号輸液</b> YD Solita-T No.3 (陽進堂) 200mL/ 袋 【薬価】171.00 円 / 袋 組成：添付文書参照 <b>YD ソリター T3 号輸液</b> YD Solita-T No.3 (陽進堂) 500mL/ 袋 【薬価】171.00 円 / 袋 組成：添付文書参照</p>	<p>【効】経口摂取不能又は不十分な場合の水分・電解質の補給・維持 【用】(注) 1 回 500 ~ 1000mL を点滴静注. 300 ~ 500mL/ 時, 小児: 50 ~ 100mL/ 時</p>

## 332. 止血剤

## 3321. カルバゾクロム系製剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
<p>カルバゾクロムスルホン酸ナトリウム水和物 <b>アドナ錠 10mg</b> Adona (田辺三菱) 10mg/T 【薬価】5.90 円 / T <b>アドナ錠 30mg</b> Adona (田辺三菱) 30mg/T 【薬価】8.60 円 / T</p>	<p>【効】①毛細血管抵抗性の減弱及び透過性の亢進によると考えられる出血傾向 (例えば紫斑病等). ②毛細血管抵抗性の減弱による皮膚あるいは粘膜及び内臓からの出血, 眼底出血・腎出血・子宮出血. ③毛細血管抵抗性の減弱による手術中・術後の異常出血 【用】(内) 1 日 30 ~ 90mg を 3 回に分割</p>

## 33. 血液・体液用薬

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
カルバゾクロムスルホン酸ナトリウム水和物 <b>④カルバゾクロムスルホン酸ナトリウム静注液 50mg 「日医工」</b> Carbazochrome sodium sulfonate (日医工) 50mg10mL/A 【薬価】 57.00 円 / A 【先発品】 アドナ注 (静脈用) 50mg <b>④カルバゾクロムスルホン酸ナトリウム静注液 100mg 「日医工」</b> Carbazochrome sodium sulfonate (日医工) 100mg20mL/A 【薬価】 57.00 円 / A 【先発品】 アドナ注 (静脈用) 100mg	<b>【効】</b> ①毛細血管抵抗性の減弱及び透過性の亢進によると考えられる出血傾向 (例えば紫斑病等). ②毛細血管抵抗性の減弱による皮膚あるいは粘膜及び内臓からの出血, 眼底出血・腎出血・子宮出血. ③毛細血管抵抗性の減弱による手術中・術後の異常出血 <b>【用】</b> (注) 1 日 25 ~ 100mg を静注又は点滴静注

## 3322. ゼラチン製剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
ゼラチン <b>ゼルフォーム</b> Gelfoam (ファイザー) 2 cm × 6 cm × 0.7 cm / 枚 【薬価】 177.50 円 / 枚	<b>【効】</b> ①各種外科領域における止血. ②褥瘡潰瘍 <b>【用】</b> (外) 適量を乾燥状態のまま, 又は生理食塩液かトロンビン溶液に浸し, 皮膚或は臓器の傷創面に貼付し, 滲出する血液を吸収させ固着する. 本品は組織に容易に吸収されるので体内に包埋しても差し支えない

## 3323. 臓器性止血製剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
トロンビン <b>トロンビン液モチダソフトボトル 5千</b> Ⓢ Thrombin (持田) 5,000 単位 5mL/V 【薬価】 1,029.70 円 / キット	<b>【効】</b> 通常の結紮によって止血困難な小血管, 毛細血管及び実質臓器からの出血 (例えば, 外傷に伴う出血, 手術中の出血, 骨性出血, 膀胱出血, 抜歯後の出血, 鼻出血及び上部消化管からの出血など) <b>【用】</b> (外) 出血局所に本剤をそのまま噴霧もしくは灌注するか, 又は撒布. (内) 上部消化管出血の場合, 適当な緩衝剤で希釈した液 (トロンビンとして 200 ~ 400 単位 / mL)

## 3327. 抗プラスミン剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
トラネキサム酸 <b>④トラネキサム酸注 1g 「NP」</b> Tranexamic acid (ニプロ) 1g10mL/A 【薬価】 69.00 円 / A 【先発品】 トランサミン注 10%	<b>【効】</b> ①全身性線溶亢進が関与すると考えられる出血傾向 (白血病, 再生不良性貧血, 紫斑病等, 及び手術中・術後の異常出血). ②局所線溶亢進が関与すると考えられる異常出血 (肺出血, 鼻出血, 性器出血, 腎出血, 前立腺手術中・術後の異常出血). ③次記疾患における紅斑・腫脹・そう痒等の症状: 湿疹及びその類症, 蕁麻疹, 薬疹・中毒疹. ④次記疾患における咽頭痛・発赤・充血・腫脹等の症状: 扁桃炎, 咽喉頭炎. ⑤口内炎における口内痛及び口内粘膜アフター <b>【用】</b> (注) 1 日 250 ~ 500mg を 1 ~ 2 回に分割し静注又は筋注. 術中・術後等には必要に応じ 1 回 500 ~ 1000mg を静注するか, 500 ~ 2500mg を点滴静注
トラネキサム酸 <b>④トランサミン錠 250mg</b> Transamin (第一三共) 250mg/T 【薬価】 10.10 円 / T	<b>【効】</b> ①全身性線溶亢進が関与すると考えられる出血傾向 (白血病, 再生不良性貧血, 紫斑病等, 及び手術中・術後の異常出血). ②局所線溶亢進が関与すると考えられる異常出血 (肺出血, 鼻出血, 性器出血, 腎出血, 前立腺手術中・術後の異常出血). ③次記疾患における紅斑・腫脹・そう痒等の症状: 湿疹及びその類症, 蕁麻疹, 薬疹・中毒疹. ④次記疾患における咽頭痛・発赤・充血・腫脹等の症状: 扁桃炎, 咽喉頭炎. ⑤口内炎における口内痛及び口内粘膜アフター <b>【用】</b> (内) 1 日 750 ~ 2000mg を 3 ~ 4 回に分割

## 3329. その他の止血剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
プロタミン硫酸塩 <b>プロタミン硫酸塩静注 100mg「モチダ」</b> Protamine sulfate (持田) 100mg10mL/V <b>【薬価】</b> 68.30 円/mLV	<b>【効】</b> ヘパリン過量投与時の中和, 血液透析・人工心肺・選択的脳灌流冷却法等の血液体外循環後のヘパリン作用の中和 <b>【用】(注)</b> ヘパリン 1000 単位に対して, 10～15mg (本剤 1.0～1.5mL). ヘパリンの中和に要するプロタミン硫酸塩量は, 投与したヘパリン量及びヘパリン投与後の時間経過により異なるので, 本剤の投与量はプロタミンによる中和試験により決める. 1回につき 50mg (本剤 5mL) を超えない量を, 生理食塩液又は 5% ブドウ糖注射液 100～200mL に希釈し, 10 分以上をかけて徐々に静注
ポリドカノール <b>エトキシスクレオール 1% 注射液</b> Ⓢ Aethoxysklerol (カイゲン) 0.3g30mL/V <b>【薬価】</b> 16,805.00 円/瓶	<b>【効】</b> 食道静脈瘤出血の止血及び食道静脈瘤の硬化退縮 <b>【用】(注)</b> 経内視鏡的食道静脈瘤硬化療法に用いるものである. 1 穿刺あたり 1～3mL を食道静脈瘤周囲に注入. 注入量は静脈瘤の状態及び患者の病態により適宜増減するが, 1 内視鏡治療あたりの総注入量は 30mL 以内
ポリドカノール <b>ポリドカスクレオール 1% 注 2mL</b> Ⓢ Polidocasklerol (ゼリア) 20mg2mL/A <b>【薬価】</b> 719.00 円/A	<b>【効】</b> 一次性下肢静脈瘤の硬化退縮 <b>【用】(注)</b> 液状硬化療法で使用する場合: 直径 1mm 以上 3mm 未満の一次性下肢静脈瘤を対象に, 1 穿刺あたり 0.5～1mL を基準として静脈瘤内に 1 箇所又は 2 箇所以上投与. 1 回の総投与量は 2mg/kg 以下. 1 回の処置で治療が終了しない場合, 次回の投与は 1 週間後. フォーム硬化療法で使用する場合: 小型の一次性下肢静脈瘤を対象に, 静脈瘤内に 1 箇所又は 2 箇所以上投与. 1 穿刺あたりの最大投与量は, 対象となる静脈瘤の大きさに応じてフォーム硬化剤として 2～6mL. 1 回の総投与量は 2mg/kg 以下, かつ, フォーム硬化剤として 10mL 以下. 1 回の処置で治療が終了しない場合, 次回の投与は 1 週間後
ポリドカノール <b>ポリドカスクレオール 3% 注 2mL</b> Ⓢ Polidocasklerol (ゼリア) 60mg2mL/A <b>【薬価】</b> 843.00 円/A	<b>【効】</b> 一次性下肢静脈瘤の硬化退縮 <b>【用】(注)</b> 液状硬化療法で使用する場合: 直径 3mm 以上 8mm 以下の一次性下肢静脈瘤を対象に, 1 穿刺あたり 0.5～1mL を基準として静脈瘤内に 1 箇所又は 2 箇所以上投与. 1 回の総投与量は 2mg/kg 以下. 1 回の処置で治療が終了しない場合, 次回の投与は 1 週間後. フォーム硬化療法で使用する場合: 中型又は大型の一次性下肢静脈瘤を対象に, 静脈瘤内に 1 箇所又は 2 箇所以上投与. 1 穿刺あたりの最大投与量は, 対象となる静脈瘤の大きさに応じてフォーム硬化剤として 4～6mL. なお, 1 回の総投与量はポリドカノールとして 2mg/kg 以下, かつ, フォーム硬化剤として 10mL 以下. 1 回の処置で治療が終了しない場合, 次回の投与は 1 週間後
モノエタノールアミノレイン酸塩 <b>オルダミン注射用 1g</b> Ⓢ Oldamin (あすか) 10%10g/V <b>【薬価】</b> 16,092.00 円/瓶	<b>【効】</b> ①食道静脈瘤出血の止血及び食道静脈瘤の硬化退縮. ②胃静脈瘤の退縮 <b>【用】(注)</b> ①経内視鏡的食道静脈瘤硬化療法に用いる. 用時 1 バイアルあたり 10mL の注射用水又は血管造影用 X 線造影剤を加え 5% 溶液に調製. 静脈瘤 1 条あたり 5% 1～5mL を食道静脈瘤内に注入. 1 内視鏡治療あたりの総注入量は 20mL 以内. ②バルーン閉塞下逆行性経静脈的塞栓術に用いる. 用時 1 バイアルあたり 10mL の血管造影用 X 線造影剤を加え 5% 溶液に調製. 1 治療あたり 0.4mL/kg 以内を胃静脈瘤内に注入. 1 治療あたりの総注入量は 30mL 以内

## 333. 血液凝固阻止剤

## 3332. ジクマロール系製剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
ワルファリンカリウム <u>ワーファリン顆粒 0.2%</u> Warfarin (エーザイ) 2mg/g <b>【薬価】</b> 6.50 円/g <u>ワーファリン錠 1mg</u> Warfarin (エーザイ) 1mg/T <b>【薬価】</b> 9.80 円/T <u>ワーファリン錠 5mg (院外)</u> Warfarin (エーザイ) 5mg/T <b>【薬価】</b> 10.10 円/T	<b>【効】</b> 血栓塞栓症（静脈血栓症，心筋梗塞症，肺塞栓症，脳塞栓症，緩徐に進行する脳血栓症等）の治療及び予防 <b>【用】</b> (内) 血液凝固能検査（プロトロンビン時間及びトロンボテスト）の検査値に基づいて，投与量を決定し，血液凝固能管理を十分に行いつつ使用．初回投与量を1日1回投与した後，数日間かけて血液凝固能検査で目標治療域に入るように用量調節し，維持投与量を決定．ワルファリンに対する感受性には個体差が大きく，同一個人でも変化することがあるため，定期的に血液凝固能検査を行い，維持投与量を必要に応じて調節．抗凝固効果の発現を急ぐ場合には，初回投与時ヘパリン等の併用を考慮．初回投与量：1～5mgを1日1回．小児における維持投与量(mg/kg/日)の目安を次記に示す．12か月未満：0.16mg/kg/日．1歳以上15歳未満：0.04～0.10mg/kg/日

## 3334. ヘパリン製剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
ダルテパリンナトリウム <u>② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿</u> <u>② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿</u> ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿ Dalteparin sodium (ニプロ) 5,000 低分子ヘパリン I.U. (抗第 Xa 因子活性) 20mL/筒 <b>【薬価】</b> 712.00 円/筒	<b>【効】</b> ①血液体外循環時の灌流血液の凝固防止（血液透析）．② DIC <b>【用】</b> (注) ①直接又は生理食塩液により希釈して投与．(1) 出血性病変又は出血傾向を有しない患者：体外循環開始時，15～20I.U./kgを回路内に単回投与，体外循環開始後は7.5～10I.U./kg/時を抗凝固薬注入ラインより持続注入．(2) 出血性病変又は出血傾向を有する患者：体外循環開始時，10～15I.U./kgを回路内に単回投与，体外循環開始後は7.5I.U./kg/時を抗凝固薬注入ラインより持続注入．②1日量75I.U./kgを24時間かけて静脈内持続投与
ヘパリンカルシウム <u>② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿</u> ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿ Heparin calcium (持田) 5,000 単位 0.2mL/筒 <b>【薬価】</b> 465.00 円/筒	<b>【効】</b> ① DIC の治療．② 血栓塞栓症（静脈血栓症，心筋梗塞症，肺塞栓症，脳塞栓症，四肢動脈血栓塞栓症，手術中・術後の血栓塞栓症等）の治療及び予防 <b>【用】</b> (注) 投与後，全血凝固時間（Lee-White 法）又は全血活性化部分トロンボプラスチン時間（WBAPTT）が正常値の2～3倍になるよう適宜用量をコントロール．初回に15,000～20,000 単位，続いて維持量として1回10,000～15,000 単位を1日2回，12時間間隔で皮下注．手術後又は心筋梗塞等に続発する静脈血栓症の予防には，5,000 単位を12時間ごとに7～10日間皮下注
ヘパリンナトリウム <u>② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿</u> ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿ Hepafilled (ジェイ・エム・エス) 5,000 ヘパリン単位 20mL/筒 <b>【薬価】</b> 170.00 円/筒	<b>【効】</b> 血液透析の体外循環装置使用時の血液凝固の防止 <b>【用】</b> (注) 投与後，全血凝固時間（Lee-White 法）又は全血活性化部分トロンボプラスチン時間（WBAPTT）が正常値の2～3倍になるように適宜用量をコントロール．体外循環時（血液透析）における使用法：人工腎では各患者の適切な用量を透析前に各々のヘパリン感受性試験の結果に基づいて算出するが，全身ヘパリン化法の場合，透析開始に先だって，1,000～3,000 単位を投与し，透析開始後は，500～1,500 単位/時を持続的に，又は1時間毎に500～1,500 単位を間歇的に追加．局所ヘパリン化法の場合，1,500～2,500 単位/時を持続注入し，体内灌流時にプロタミン硫酸塩で中和

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
<p>ヘパリンナトリウム  <u>ヘパリンナトリウム注 N5 千単位</u>  <u>/5mL「AY」</u>            ㊞            Heparin sodium (陽進堂)            5,000 単位 5mL/A  <b>【薬価】</b> 160.00 円/A  <u>ヘパリンナトリウム注 1万単位</u>  <u>/10mL「AY」</u>            ㊞            Heparin sodium (陽進堂)            10,000 単位 10mL/V  <b>【薬価】</b> 335.00 円/瓶</p>	<p><b>【効】</b> ① DIC の治療. ② 血液透析・人工心肺その他の体外循環装置使用時の血液凝固の防止. ③ 血管カテーテル挿入時の血液凝固の防止. ④ 輸血及び血液検査の際の血液凝固の防止. ⑤ 血栓塞栓症 (静脈血栓症, 心筋梗塞症, 肺塞栓症, 脳塞栓症, 四肢動脈血栓塞栓症, 手術中・術後の血栓塞栓症等) の治療及び予防</p> <p><b>【用】</b> (注) 投与後, 全血凝固時間 (Lee-White 法) 又は全血活性化部分トロンボプラスチン時間 (WBAPTT) が正常値の 2～3 倍になるよう用量をコントロール.            静脈内点滴注射法: 10000～30000 単位を 5% ブドウ糖注射液, 生理食塩液, リンゲル液 1000mL で希釈し, 最初 30 滴/分前後の速度で, 続いて全血凝固時間又は WBAPTT が投与前の 2～3 倍になれば 20 滴/分前後の速度で, 点滴静注.            静脈内間歇注射法: 1 回 5000～10000 単位を 4～8 時間毎に静注. 注射開始 3 時間後から, 2～4 時間毎に全血凝固時間又は WBAPTT を測定し, 投与前の 2～3 倍になるようにコントロール.            皮下注・筋注法: 1 回 5000 単位を 4 時間毎に皮下注又は筋注. 筋注にあたっては, 組織・神経等への影響を避けるため, 次記の点に配慮. 1) 神経走行部位を避けるよう注意. 2) 繰り返し注射する場合, 注射部位を変え, 例えば左右交互に注射するなど行う. 乳・幼・小児には連用しないことが望ましい. 3) 注射針を刺入したとき, 激痛を訴えたり, 血液の逆流をみた場合は, 直ちに針を抜き, 部位を変えて注射.            体外循環時 (血液透析・人工心肺) における使用法: 1) 人工腎では各患者の適切な使用量を透析前に各々のヘパリン感受性試験の結果に基づいて算出するが, 全身ヘパリン化法の場合, 透析開始に先だて, 1000～3000 単位を投与し, 透析開始後は, 500～1500 単位/時を持続的に, 又は 1 時間毎に 500～1500 単位を間歇的に追加. 局所ヘパリン化法の場合は, 1500～2500 単位/時を持続注入し, 体内灌流時にプロタミン硫酸塩で中和. 2) 術式・方法によって多少異なるが, 人工心肺灌流時には, 150～300 単位/kg を投与し, 更に体外循環時間の延長とともに必要に応じて追加. 体外循環後は, 術後出血を防止し, ヘパリンの作用を中和するためにプロタミン硫酸塩を用いる.            輸血及び血液検査の際の血液凝固防止法: 輸血の際の血液凝固の防止には, 血液 100mL に対して 400～500 単位を用いる. 血液検査の際の血液凝固の防止にもほぼ同様に, 血液 20～30mL に対して 100 単位を用いる</p>
<p>ヘパリンナトリウム  <u>㊞ヘパリン Na ロック用 10 単位</u>  <u>/mL シリンジ「オーツカ」10mL</u>            ㊞            Heparin sodium (大塚)            10 単位 10mL/本  <b>【薬価】</b> 84.00 円/筒  <b>【先発品】</b> ヘパフラッシュ 10 単位/mL シリンジ 10mL, ヘパリン Na ロック用 10 単位/mL シリンジ 10mL「ニプロ」  <u>㊞ヘパリン Na ロック用 100 単位</u>  <u>/mL シリンジ「オーツカ」10mL</u>            ㊞            Heparin Na lock (大塚)            1000 単位 10mL/筒  <b>【薬価】</b> 105.00 円/筒  <b>【先発品】</b> ヘパフラッシュ 100 単位/mL シリンジ 10mL, ヘパリン Na ロック用 100 単位/mL シリンジ 10mL「ニプロ」</p>	<p><b>【効】</b> 静脈内留置ルート内の血液凝固の防止</p> <p><b>【用】</b> (注) 静脈内留置ルート内を充填するのに十分な量を注入</p>

## 3339. その他の血液凝固阻止剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
アピキサバン <u>エリキュース錠 5mg</u> Eliquis (ファイザー) 5mg/T <b>【薬価】</b> 219.20 円/T	<b>【効】</b> ①非弁膜症性心房細動患者における虚血性脳卒中及び全身性塞栓症の発症抑制。②静脈血栓塞栓症（深部静脈血栓症及び肺血栓塞栓症）の治療及び再発抑制。 <b>【用】(内)</b> ① 1回5mgを1日2回。年齢，体重，腎機能に応じて，1回2.5mg1日2回投与へ減量。② 1回10mgを1日2回，7日間投与後，1回5mgを1日2回投与
エドキサバントシル酸塩水和物 <u>リクシアナ OD 錠 30mg</u> Lixiana OD (第一三共) 30mg/T <b>【薬価】</b> 411.30 円/T	<b>【効】</b> ①非弁膜症性心房細動患者における虚血性脳卒中及び全身性塞栓症の発症抑制。②静脈血栓塞栓症（深部静脈血栓症及び肺血栓塞栓症）の治療及び再発抑制。③次記の下肢整形外科手術施行患者における静脈血栓塞栓症の発症抑制：膝関節全置換術，股関節全置換術，股関節骨折手術 <b>【用】(内)</b> ①以下の用量を1日1回。体重60kg以下：30mg。体重60kg超：60mg。腎機能，併用薬に応じて1日1回30mgに減量。出血リスクが高い高齢の患者では，年齢，患者の状態に応じて1日1回15mgに減量できる。②以下の用量を1日1回。体重60kg以下：30mg。体重60kg超：60mg。腎機能，併用薬に応じて1日1回30mgに減量。③30mgを1日1回
ダビガトランエテキシラートメタン スルホン酸塩 <u>ブラザキサカプセル 75mg</u> Prazaxa (日本ベーリンガー) 75mg/cap <b>【薬価】</b> 134.50 円/cap <u>ブラザキサカプセル 110mg</u> Prazaxa (日本ベーリンガー) 110mg/cap <b>【薬価】</b> 237.00 円/cap	<b>【効】</b> 非弁膜症性心房細動患者における虚血性脳卒中及び全身性塞栓症の発症抑制 <b>【用】(内)</b> 1回150mg（75mgカプセルを2カプセル）を1日2回，必要に応じて，1回110mg（110mgカプセルを1カプセル）を1日2回投与へ減量
トロンボモデュリンアルファ（遺伝子組換え） <u>リコモジュリン点滴静注用 12800</u> ㊦ Recomodulin (旭化成) 12800U/V <b>【薬価】</b> 39,726.00 円/瓶	<b>【効】</b> 汎発性血管内血液凝固症（DIC） <b>【用】(注)</b> 1日1回380U/kgを約30分かけて点滴静注。症状に応じ適宜減量
ヘパリン類似物質 <u>ヒルドイドローション 0.3%</u> Hirudoid (マルホ) 0.3%50g/本 <b>【薬価】</b> 19.20 円/g	<b>【効】</b> 皮脂欠乏症，進行性指掌角皮症，凍瘡，肥厚性癬痕・ケロイドの治療と予防，血行障害に基づく疼痛と炎症性疾患（注射後の硬結並びに疼痛），血栓性静脈炎（持核を含む），外傷（打撲，捻挫，挫傷）後の腫脹・血腫・腱鞘炎・筋肉痛・関節炎，筋性斜頸（乳児期） <b>【用】(外)</b> 1日1～数回適量を患部に塗布



商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
ヘパリン類似物質 <u>ヒルドイドソフト軟膏 0.3% (院外)</u> Hirudoid (マルホ) 0.3%25g/本 <b>【薬価】</b> 19.20 円/g <u>②ヘパリン類似物質油性クリーム 0.3%「ニプロ」</u> Heparinoid (ニプロ) 0.3%25g/本 <b>【薬価】</b> 3.40 円/g <b>【先発品】</b> ヒルドイドソフト軟膏 0.3% <u>②ヘパリン類似物質油性クリーム 0.3%「ニプロ」</u> Heparinoid (ニプロ) 0.3%100g/本 <b>【薬価】</b> 3.40 円/g <b>【先発品】</b> ヒルドイドソフト軟膏 0.3%	<b>【効】</b> 皮脂欠乏症, 進行性指掌角皮症, 凍瘡, 肥厚性癬痕・ケロイドの治療と予防, 血行障害に基づく疼痛と炎症性疾患 (注射後の硬結並びに疼痛), 血栓性静脈炎 (痔核を含む), 外傷 (打撲, 捻挫, 挫傷) 後の腫脹・血腫・腱鞘炎・筋肉痛・関節炎, 筋性斜頸 (乳児期) <b>【用】</b> (外) 1日1～数回適量を患部に塗擦又はガーゼ等にのぼして貼付
ヘパリン類似物質 <u>ヒルドイドフォーム 0.3%</u> Hirudoid (マルホ) 92g/缶 <b>【薬価】</b> 19.40 円/g	<b>【効】</b> 血栓性静脈炎 (痔核を含む), 血行障害に基づく疼痛と炎症性疾患 (注射後の硬結並びに疼痛), 凍瘡, 肥厚性癬痕・ケロイドの治療と予防, 進行性指掌角皮症, 皮脂欠乏症, 外傷 (打撲, 捻挫, 挫傷) 後の腫脹・血腫・腱鞘炎・筋肉痛・関節炎, 筋性斜頸 (乳児期) <b>【用】</b> (外) 1日1～数回適量を患部に塗布
リバーロキサバン <u>イグザレルト OD 錠 10mg</u> Xarelto OD (バイエル) 10mg/T <b>【薬価】</b> 351.90 円/T <u>イグザレルト OD 錠 15mg</u> Xarelto OD (バイエル) 15mg/T <b>【薬価】</b> 496.10 円/T	<b>【効】</b> ①成人: 非弁膜症性心房細動患者における虚血性脳卒中及び全身性塞栓症の発症抑制. ②成人: 静脈血栓塞栓症 (深部静脈血栓症及び肺血栓塞栓症) の治療及び再発抑制. ③小児: 静脈血栓塞栓症の治療及び再発抑制. ④小児: Fontan 手術施行後における血栓・塞栓形成の抑制 <b>【用】</b> (内) ①成人: 15mgを1日1回食後. 腎障害のある患者に対しては, 腎機能の程度に応じて10mg1日1回に減量. ②成人: 発症後の初期3週間は15mgを1日2回食後, その後は15mgを1日1回食後. ③小児: 体重30kg以上の小児には15mgを1日1回食後. ④小児: 体重50kg以上の小児に10mgを1日1回

## 339. その他の血液・体液用薬

## 3399. 他に分類されない血液・体液用薬

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
アスピリン <u>②バイアスピリン錠 100mg</u> Bayaspirin (バイエル) 100mg/T <b>【薬価】</b> 5.70 円/T	<b>【効】</b> ①次記疾患における血栓・塞栓形成の抑制: 狭心症 (慢性安定狭心症, 不安定狭心症), 心筋梗塞, 虚血性脳血管障害 (一過性脳虚血発作 (TIA), 脳梗塞). ②冠動脈バイパス術 (CABG) あるいは経皮経管冠動脈形成術 (PTCA) 施行後における血栓・塞栓形成の抑制. ③川崎病 (川崎病による心血管後遺症を含む) <b>【用】</b> (内) ①② 100mgを1日1回. 1回300mgまで. ③急性期有熱期間は, 1日30～50mg/kgを3回に分割. 解熱後の回復期から慢性期は, 1日3～5mg/kgを1回
アンデキサネットアルファ (遺伝子組換え) <u>オンデキサ静注用 200mg</u> ③ Ondexxya (アストラゼネカ) 200mg/瓶 <b>【薬価】</b> 338,671.00 円/瓶	<b>【効】</b> 直接作用型第 Xa 因子阻害剤 (アピキサバン, リバーロキサバン又はエドキサバントシル酸塩水和物) 投与中の患者における, 生命を脅かす出血又は止血困難な出血の発現時の抗凝固作用の中和 <b>【用】</b> (注) 直接作用型第 Xa 因子阻害剤の種類, 最終投与時の1回投与量, 最終投与からの経過時間に応じて, 次記の A 法又は B 法の用法及び用量で静注. A 法: 400mgを30mg/分の速度で静注し, 続いて480mgを4mg/分の速度で2時間静注. B 法: 800mgを30mg/分の速度で静注し, 続いて960mgを8mg/分の速度で2時間静注
イコサベント酸エチル <u>エパデルール S900</u> Epadel S (持田) 900mg/包 <b>【薬価】</b> 55.60 円/包	<b>【効】</b> ①閉塞性動脈硬化症に伴う潰瘍, 疼痛及び冷感の改善. ②高脂血症 <b>【用】</b> (内) ① 1回600mgを1日3回, 毎食直後. ② 1回900mgを1日2回又は1回600mgを1日3回, 食直後. トリグリセリドの異常を呈する場合, その程度により, 1回900mg, 1日3回まで増量可

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
イダルシズマブ（遺伝子組換え） <u>プリズバインド静注液 2.5g</u> ㊦ Prizbind （日本ベーリンガー） 2.5g/50mL <b>【薬価】</b> 203,626.00 円 / 瓶	<b>【効】</b> 以下の状況におけるダビガトランの抗凝固作用の中和：生命を脅かす出血又は止血困難な出血の発現時，重大な出血が予想される緊急を要する手術又は処置の施行時 <b>【用】</b> （注）1回 5g（1バイアル 2.5g/50mL を 2バイアル）を点滴静注又は急速静注。但し，点滴静注の場合は1バイアルにつき5～10分かける
クロピドグレル硫酸塩 <u>ブラビックス錠 25mg（院外）</u> Plavix （サノフィ） 25mg/T <b>【薬価】</b> 40.20 円 / T <u>ブラビックス錠 75mg（院外）</u> Plavix （サノフィ） 75mg/T <b>【薬価】</b> 96.00 円 / T ㊦ <u>クロピドグレル錠 25mg 「SAN- IK」</u> Clopidogrel （日医工） 25mg/T <b>【薬価】</b> 17.40 円 / T <b>【先発品】</b> プラビックス錠 25mg ㊦ <u>クロピドグレル錠 75mg 「SAN- IK」</u> Clopidogrel （日医工） 75mg/T <b>【薬価】</b> 40.00 円 / T <b>【先発品】</b> プラビックス錠 75mg	<b>【効】</b> ①虚血性脳血管障害（心原性脳塞栓症を除く）後の再発抑制。②経皮的冠動脈形成術（PCI）が適用される次記の虚血性心疾患：急性冠症候群（不安定狭心症，非 ST 上昇心筋梗塞，ST 上昇心筋梗塞），安定狭心症，陳旧性心筋梗塞。③末梢動脈疾患における血栓・塞栓形成の抑制 <b>【用】</b> （内）① 75mg を 1日 1回。年齢，体重，症状により 50mg を 1日 1回。②投与開始日に 300mg を 1日 1回，その後，維持量として 1日 1回 75mg。③ 75mg を 1日 1回
サルボグレラート塩酸塩 <u>アンプラーグ錠 100mg（院外）</u> Anplag （田辺三菱） 100mg/T <b>【薬価】</b> 70.00 円 / T ㊦ <u>サルボグレラート塩酸塩錠 100mg 「NP」</u> Sarpogrelate hydrochloride （ニプロ） 100mg/T <b>【薬価】</b> 32.80 円 / T <b>【先発品】</b> アンプラーグ錠 100mg	<b>【効】</b> 慢性動脈閉塞症に伴う潰瘍，疼痛及び冷感等の虚血性諸症状の改善 <b>【用】</b> （内）1回 100mg を 1日 3回食後
シロスタゾール <u>プレタール OD 錠 100mg</u> Pletaal OD （大塚） 100mg/T <b>【薬価】</b> 43.60 円 / T	<b>【効】</b> ①慢性動脈閉塞症に基づく潰瘍，疼痛及び冷感等の虚血性諸症状の改善。②脳梗塞（心原性脳塞栓症を除く）発症後の再発抑制 <b>【用】</b> （内）1回 100mg を 1日 2回
チクロピジン塩酸塩 <u>パナルジン錠 100mg（院外）</u> Panaldine （サノフィ） 100mg/T <b>【薬価】</b> 12.20 円 / T ㊦ <u>チクロピジン塩酸塩錠 100mg 「YD」</u> Ticlopidine hydrochloride （共創未来） 100mg/T <b>【薬価】</b> 5.90 円 / T <b>【先発品】</b> パナルジン錠 100mg	<b>【効】</b> ①血管手術及び血液体外循環に伴う血栓・塞栓の治療ならびに血流障害の改善。②慢性動脈閉塞症に伴う潰瘍，疼痛及び冷感などの阻血性諸症状の改善。③虚血性脳血管障害（一過性脳虚血発作（TIA），脳梗塞）に伴う血栓・塞栓の治療。④クモ膜下出血術後の脳血管攣縮に伴う血流障害の改善 <b>【用】</b> （内）① 1日 200～300mg を 2～3回に分割し食後。② 1日 300～600mg を 2～3回に分割し食後。③ 1日 200～300mg を 2～3回に分割し食後。1日 200mg の場合 1回に投与も可。④ 1日 300mg を 3回に分割し食後

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
<p>フィルグラスチム(遺伝子組換え)  <b>⑧フィルグラスチム BS 注 75<math>\mu</math>g シリンジ「F」</b>            Filgrastim BS (富士製薬)            75<math>\mu</math>g  <b>【薬価】</b> 2,237.00 円 / 筒  <b>⑨フィルグラスチム BS 注 150<math>\mu</math>g シリンジ「F」</b>            Filgrastim BS (富士製薬)            150<math>\mu</math>g  <b>【薬価】</b> 3,635.00 円 / 筒</p>	<p><b>【効】</b> ①造血幹細胞の末梢血中への動員。(a) 同種及び自家末梢血幹細胞採取時の本剤単独投与による動員。(b) 自家末梢血幹細胞採取時のがん化学療法剤投与終了後の本剤投与による動員。②造血幹細胞移植時の好中球数の増加促進。③がん化学療法による好中球減少症。(a) 急性白血病。(b) 悪性リンパ腫, 小細胞肺癌, 胚細胞腫瘍(睾丸腫瘍, 卵巣腫瘍など), 神経芽細胞腫, 小児がん。(c) その他のがん腫。④ヒト免疫不全ウイルス(HIV)感染症の治療に支障を来す好中球減少症。⑤骨髓異形成症候群に伴う好中球減少症。⑥再生不良性貧血に伴う好中球減少症。⑦先天性・特発性好中球減少症。⑧再発又は難治性の急性骨髄性白血病に対する抗悪性腫瘍剤との併用療法</p> <p><b>【用】(注)</b> ① (a) 400<math>\mu</math>g/<math>m^2</math>を1日1回又は2回に分割し, 5日間連日又は末梢血幹細胞採取終了時まで連日皮下投与。この場合, 末梢血幹細胞採取は投与開始後4~6日目に施行。但し, 末梢血幹細胞採取終了前に白血球数が50,000/<math>mm^3</math>以上に増加した場合は減量。減量後, 白血球数が75,000/<math>mm^3</math>に達した場合は投与を中止。小児も同様。(b) がん化学療法剤投与終了翌日又はがん化学療法により好中球数が最低値を経過後, 400<math>\mu</math>g/<math>m^2</math>を1日1回又は2回に分割し, 末梢血幹細胞採取終了時まで連日皮下投与。但し, 末梢血幹細胞採取終了前に白血球数が50,000/<math>mm^3</math>以上に増加した場合は減量。減量後, 白血球数が75,000/<math>mm^3</math>に達した場合は投与を中止。小児も同様。②造血幹細胞移植施行翌日ないし5日後から300<math>\mu</math>g/<math>m^2</math>を1日1回点滴静注。但し, 好中球数が5,000/<math>mm^3</math>以上に増加した場合は, 症状を観察しながら投与を中止。小児も同様。なお, 本剤投与の中止時期の指標である好中球数が緊急時等で確認できない場合には, 白血球数の半数を好中球数として推定する。③ (a) がん化学療法剤投与終了後(翌日以降)で骨髓中の芽球が十分減少し末梢血液中に芽球が認められない時点から, 200<math>\mu</math>g/<math>m^2</math>を1日1回静脈内投与(点滴静注を含む)。出血傾向等の問題がない場合は100<math>\mu</math>g/<math>m^2</math>を1日1回皮下投与。小児も同様。但し, 好中球数が最低値を示す時期を経過後5,000/<math>mm^3</math>に達した場合は投与を中止。なお, 本剤投与の開始時期及び中止時期の指標である好中球数が緊急時等で確認できない場合には, 白血球数の半数を好中球数として推定する。(b) がん化学療法剤投与終了後(翌日以降)から, 50<math>\mu</math>g/<math>m^2</math>を1日1回皮下投与。出血傾向等により皮下投与が困難な場合は100<math>\mu</math>g/<math>m^2</math>を1日1回静脈内投与(点滴静注を含む)。小児も同様。但し, 好中球数が最低値を示す時期を経過後5,000/<math>mm^3</math>に達した場合は投与を中止。なお, 本剤投与の開始時期及び中止時期の指標である好中球数が緊急時等で確認できない場合には, 白血球数の半数を好中球数として推定する。(c) がん化学療法により好中球数1,000/<math>mm^3</math>未満で発熱(原則として38<math>^{\circ}</math>C以上)あるいは好中球数500/<math>mm^3</math>未満が観察された時点から, 50<math>\mu</math>g/<math>m^2</math>を1日1回皮下投与。出血傾向等により皮下投与が困難な場合は100<math>\mu</math>g/<math>m^2</math>を1日1回静脈内投与(点滴静注を含む)。また, がん化学療法により好中球数1,000/<math>mm^3</math>未満で発熱(原則として38<math>^{\circ}</math>C以上)あるいは好中球数500/<math>mm^3</math>未満が観察され, 引き続き同一のがん化学療法を施行する症例に対しては, 次回以降のがん化学療法施行時には好中球数1,000/<math>mm^3</math>未満が観察された時点から, 50<math>\mu</math>g/<math>m^2</math>を1日1回皮下投与。出血傾向等により皮下投与が困難な場合は100<math>\mu</math>g/<math>m^2</math>を1日1回静脈内投与(点滴静注を含む)。小児も同様。但し, 好中球数が最低値を示す時期を経過後5,000/<math>mm^3</math>に達した場合は投与を中止。なお, 本剤投与の開始時期及び中止時期の指標である好中球数が緊急時等で確認できない場合には, 白血球数の半数を好中球数として推定する。④好中球数が1,000/<math>mm^3</math>未満のとき, 200<math>\mu</math>g/<math>m^2</math>を1日1回点滴静注。小児も同様。但し, 投与期間は2週間を目安とするが, 好中球数が3,000/<math>mm^3</math>以上に増加した場合は, 症状を観察しながら減量, あるいは投与を中止。⑤好中球数が1,000/<math>mm^3</math>未満のとき, 100<math>\mu</math>g/<math>m^2</math>を1日1回点滴静注。但し, 好中球数が5,000/<math>mm^3</math>以上に増加した場合は, 症状を観察しながら減量, あるいは投与を中止。⑥好中球数が1,000/<math>mm^3</math>未満のとき, 400<math>\mu</math>g/<math>m^2</math>を1日1回点滴静注。小児も同様。但し, 好中球数が5,000/<math>mm^3</math>以上に増加した場合は, 症状を観察しながら減量, あるいは投与を中止。⑦好中球数が1,000/<math>mm^3</math>未満のとき, 50<math>\mu</math>g/<math>m^2</math>を1日1回皮下投与。小児も同様。但し, 好中球数が5,000/<math>mm^3</math>以上に増加した場合は, 症状を観察しながら減量, あるいは投与を中止。⑧1日1回300<math>\mu</math>g/<math>m^2</math>を, フルグラビン, シタラビン等の抗悪性腫瘍剤併用化学療法の開始前日から併用化学療法終了日まで(通常5~6日間)連日皮下又は静脈内投与(点滴静注を含む)</p>

## 33. 血液・体液用薬

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
プラスグレル塩酸塩 <u>エフィント錠 3.75mg</u> Efient (第一三共) 3.75mg/T <b>【薬価】</b> 260.60 円 / T <u>エフィント OD 錠 20mg</u> Efient OD (第一三共) 20mg/T <b>【薬価】</b> 1,056.20 円 / T	<b>【効】</b> ①経皮的冠動脈形成術 (PCI) が適用される下記の虚血性心疾患：急性冠症候群 (不安定狭心症, 非 ST 上昇心筋梗塞, ST 上昇心筋梗塞), 安定狭心症, 陳旧性心筋梗塞, ②虚血性脳血管障害 (大血管アテローム硬化又は小血管の閉塞に伴う) の再発抑制 (脳梗塞発症リスクが高い場合に限る) <b>【用】(内)</b> ①投与開始日に 20mg を 1 日 1 回, その後, 維持用量として 1 日 1 回 3.75mg, ② 3.75mg を 1 日 1 回
ペグフィルグラステム (遺伝子組換え) <u>ジーラスタ皮下注 3.6mg</u> G-lasta (協和キリン) 3.6mg0.36ml/筒 <b>【薬価】</b> 108,532.00 円 / 筒	<b>【効】</b> ①がん化学療法による発熱性好中球減少症の発症抑制, ②同種末梢血幹細胞移植のための造血幹細胞の末梢血中への動員 <b>【用】(注)</b> ①がん化学療法剤投与終了後の翌日以降, 3.6mg を化学療法 1 サイクルあたり 1 回皮下注, ② 7.2mg を 1 回皮下注
ペグフィルグラステム (遺伝子組換え) <u>ジーラスタ皮下注 3.6mg ボディーボッド</u> G-lasta (協和キリン) 0.36ml/筒 <b>【薬価】</b> 114,185.00 円 / キット	<b>【効】</b> がん化学療法による発熱性好中球減少症の発症抑制 <b>【用】(注)</b> がん化学療法剤投与終了後の翌日以降, 3.6mg を化学療法 1 サイクルあたり 1 回皮下注
ベラプロストナトリウム <u>プロサイリン錠 20 (院外)</u> ㉞ Procylin (科研) 20 $\mu$ g/T <b>【薬価】</b> 28.90 円 / T <u>後ベラプロスト Na 錠 20<math>\mu</math>g 「サイワイ」</u> ㉞ Beraprost sodium (沢井) 20 $\mu$ g/T <b>【薬価】</b> 14.10 円 / T <b>【先発品】</b> ドルナー錠 20 $\mu$ g, プロサイリン錠 20	<b>【効】</b> ①慢性動脈閉塞症に伴う潰瘍, 疼痛及び冷感の改善, ②原発性肺高血圧症 <b>【用】(内)</b> ① 1 日 120 $\mu$ g を 3 回に分割し食後, ② 1 日 60 $\mu$ g を 3 回に分割し食後から開始し, 漸次増量, 1 日 3 ~ 4 回とし, 1 日 180 $\mu$ g まで
リマプロストアルファデクス <u>オパルモン錠 5<math>\mu</math>g (院外)</u> Opalmon (小野) 5 $\mu$ g/T <b>【薬価】</b> 28.90 円 / T <u>後リマプロストアルファデクス錠 5<math>\mu</math>g 「日医工」</u> Limaprost alfadex (日医工) 5 $\mu$ g/T <b>【薬価】</b> 12.20 円 / T <b>【先発品】</b> オパルモン錠 5 $\mu$ g	<b>【効】</b> ①閉塞性血栓血管炎に伴う潰瘍, 疼痛及び冷感などの虚血性諸症状の改善, ②後天性腰部脊柱管狭窄症 (SLR 試験正常で, 両側性の間欠跛行を呈する患者) に伴う自覚症状 (下肢疼痛, 下肢しびれ) 及び歩行能力の改善 <b>【用】(内)</b> ① 1 日 30 $\mu$ g を 3 回に分割, ② 1 日 15 $\mu$ g を 3 回に分割
ルストロンボパグ <u>ムルプレタ錠 3mg</u> Mupleta (塩野義) 3mg/T <b>【薬価】</b> 13,382.50 円 / T	<b>【効】</b> 待機的な観血的手技を予定している慢性肝疾患患者における血小板減少症の改善 <b>【用】(内)</b> 3mg を 1 日 1 回, 7 日間



商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
<p>レノグラスチム（遺伝子組換え）  <b>ノイトロジン注 100<math>\mu</math>g</b>            Ⓢ            Neutrogin (中外)            100<math>\mu</math>g/瓶（溶解液なし）  <b>【薬価】</b> 4,615.00 円 / 瓶</p>	<p><b>【効】</b> ①造血幹細胞の末梢血中への動員 (a) がん化学療法終了後の動員. (b) 自家末梢血幹細胞移植を目的とした本剤単独による動員. (c) 末梢血幹細胞移植ドナーに対する本剤単独での動員. ②造血幹細胞移植時の好中球数の増加促進. ③がん化学療法による好中球減少症 (a) 急性骨髄性白血病, 慢性リンパ性白血病. (b) 悪性リンパ腫, 小細胞肺癌, 胚細胞腫瘍 (睾丸腫瘍, 卵巣腫瘍など), 神経芽細胞腫, 小児がん. (c) その他のがん腫. ④骨髄異形成症候群に伴う好中球減少症. ⑤再生不良性貧血に伴う好中球減少症. ⑥先天性・特発性好中球減少症. ⑦ヒト免疫不全ウイルス (HIV) 感染症の治療に支障を来す好中球減少症. ⑧免疫抑制療法 (腎移植) に伴う好中球減少症. ⑨再発又は難治性の急性骨髄性白血病に対する抗悪性腫瘍剤との併用療法</p> <p><b>【用】</b> (注) ① (a) 成人, 小児ともに, がん化学療法剤投与終了後 (翌日以降) から, 1日量 5<math>\mu</math>g/kg を 1日1回又は2回に分けてアフエレーシスが終了する時点まで皮下注. 十分な動員効果が期待できないと考えられる場合には1日量の上限を10<math>\mu</math>g/kgとする. 但し, アフエレーシス終了前に白血球数が 50,000/ <math>\text{mm}^3</math> 以上に増加した場合は減量し, 減量後, 白血球数が 75,000/ <math>\text{mm}^3</math> に達した場合は投与を中止. (b) 成人, 小児ともに, 1日量 10<math>\mu</math>g/kg を 1日1回又は2回に分けて4~6日間, アフエレーシスが終了する時点まで皮下注. 但し, アフエレーシス終了前に白血球数が 50,000/ <math>\text{mm}^3</math> 以上に増加した場合は減量し, 減量後, 白血球数が 75,000/ <math>\text{mm}^3</math> に達した場合は投与を中止. (c) 1日量 10<math>\mu</math>g/kg を 1日1回又は2回に分けて4~6日間, アフエレーシスが終了する時点まで皮下注. 但し, アフエレーシス終了前に白血球数が 50,000/ <math>\text{mm}^3</math> 以上に増加した場合は減量し, 減量後, 白血球数が 75,000/ <math>\text{mm}^3</math> に達した場合は投与を中止. ②造血幹細胞移植施行翌日ないし5日後より 5<math>\mu</math>g/kg を 1日1回点滴静注. 小児も同じ. 但し, 好中球数が 5,000/ <math>\text{mm}^3</math> 以上に増加した場合は症状を観察しながら投与を中止. なお, 本剤投与の中止時期の指標である好中球数が緊急時等で確認できない場合には, 白血球数の半数を好中球数として推定する. ③ (a) 成人, 小児ともに, がん化学療法剤投与終了後 (翌日以降) で骨髄中の芽球が十分減少し末梢血液中に芽球が認められない時点から, 5<math>\mu</math>g/kg を 1日1回静注 (点滴静注を含む). 出血傾向等の問題がない場合は, 2<math>\mu</math>g/kg を 1日1回皮下注. 但し, 好中球数が最低値を示す時期を経過後 5,000/ <math>\text{mm}^3</math> に達した場合は投与を中止. なお, 本剤投与の開始時期及び中止時期の指標である好中球数が緊急時等で確認できない場合には, 白血球数の半数を好中球数として推定する. (b) 成人, 小児ともに, がん化学療法剤投与終了後 (翌日以降) から, 2<math>\mu</math>g/kg を 1日1回皮下注. 出血傾向等により皮下注が困難な場合は, 5<math>\mu</math>g/kg を 1日1回静注 (点滴静注を含む). 但し, 好中球数が最低値を示す時期を経過後 5,000/ <math>\text{mm}^3</math> に達した場合は投与を中止. なお, 本剤投与の開始時期及び中止時期の指標である好中球数が緊急時等で確認できない場合には, 白血球数の半数を好中球数として推定する. (c) 成人, 小児ともに, がん化学療法により好中球数 1,000/ <math>\text{mm}^3</math> 未満で発熱 (原則として 38<math>^{\circ}</math>C 以上) あるいは好中球数 500/ <math>\text{mm}^3</math> 未満が観察された時点から, 2<math>\mu</math>g/kg を 1日1回皮下注. 出血傾向等により皮下注が困難な場合は, 5<math>\mu</math>g/kg を 1日1回静注 (点滴静注を含む). また, がん化学療法により好中球数 1,000/ <math>\text{mm}^3</math> 未満で発熱 (原則として 38<math>^{\circ}</math>C 以上) あるいは好中球数 500/ <math>\text{mm}^3</math> 未満が観察され, 引き続き同一のがん化学療法を施行する症例に対しては, 次回以降のがん化学療法施行時には好中球数 1,000/ <math>\text{mm}^3</math> 未満が観察された時点から, 2<math>\mu</math>g/kg を 1日1回皮下注. 出血傾向等により皮下注が困難な場合は, 5<math>\mu</math>g/kg を 1日1回静注 (点滴静注を含む). 但し, 好中球数が最低値を示す時期を経過後 5,000/ <math>\text{mm}^3</math> に達した場合は投与を中止. なお, 本剤投与の開始時期及び中止時期の指標である好中球数が緊急時等で確認できない場合には, 白血球数の半数を好中球数として推定する. ④好中球数 1,000/ <math>\text{mm}^3</math> 未満の状態を示した時点より 5<math>\mu</math>g/kg を 1日1回静注. 但し, 好中球数が 5,000/ <math>\text{mm}^3</math> 以上に増加した場合は症状を観察しながら減量, あるいは投与を中止. ⑤好中球数 1,000/ <math>\text{mm}^3</math> 未満の状態を示した時点より 5<math>\mu</math>g/kg を 1日1回静注. 小児には, 好中球数 1,000/ <math>\text{mm}^3</math> 未満の状態を示した時点より 5<math>\mu</math>g/kg を 1日1回皮下注又は静注. 但し, 好中球数が 5,000/ <math>\text{mm}^3</math> 以上に増加した場合は症状を観察しながら減量, あるいは投与を中止. ⑥好中球数 1,000/ <math>\text{mm}^3</math> 未満の状態を示した時点より 2<math>\mu</math>g/kg を 1日1回皮下注又は静注. 小児も同じ. 但し, 好中球数が 5,000/ <math>\text{mm}^3</math> 以上に増加した場合は症状を観察しながら減量, あるいは投与を中止. ⑦好中球数 1,000/ <math>\text{mm}^3</math> 未満の状態を示した時点より 5<math>\mu</math>g/kg を 1日1回静注. 小児も同じ. 但し, 投与期間は2週間を目安とするが, 好中球数が 3,000/ <math>\text{mm}^3</math> 以上に増加した場合は症状を観察しながら減量, あるいは投与を中止. ⑧好中球数 1,500/ <math>\text{mm}^3</math> (白血球数 3,000/ <math>\text{mm}^3</math>) 未満の状態を示した時点より 2<math>\mu</math>g/kg を 1日1回皮下注. 小児も同じ. 但し, 好中球数が 5,000/ <math>\text{mm}^3</math> 以上に増加した場合</p>

## 33. 血液・体液用薬

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
	は症状を観察しながら減量，あるいは投与を中止。⑨フルダラビン，シタラビン等の抗悪性腫瘍剤併用化学療法の開始前日から併用化学療法終了日まで（通常5～6日間）連日，皮下投与又は静脈内投与（点滴静注を含む）5 $\mu$ g/kg1日1回
<b>アルスロマチック関節手術用灌流液</b> Arthromatic （バクスター・ジャパン） 3000mL/袋 <b>【薬価】</b> 1,097.20円/袋 1バッグ（3,000mL）中： 塩化ナトリウム 18.0g 塩化カリウム 0.9g 塩化カルシウム 0.6g 乳酸ナトリウム 9.3g	<b>【効】</b> 関節鏡視下検査・手術時又は関節切開による手術時の関節腔の拡張および灌流・洗浄 <b>【用】</b> （外）目的に応じて3～12L
<b>⑩バファリン配合錠 A81</b> Bufferin （エーザイ） 81mg/T <b>【薬価】</b> 5.70円/T 1錠中： アスピリン 81mg ダイアルミネート 33mg （ジヒドロキシアルミニウムアミノアセテート11mg，炭酸マグネシウム22mg）	<b>【効】</b> ①次記疾患における血栓・塞栓形成の抑制：狭心症（慢性安定狭心症，不安定狭心症），心筋梗塞，虚血性脳血管障害（一過性脳虚血発作（TIA），脳梗塞），②冠動脈バイパス術（CABG）あるいは経皮経管冠動脈形成術（PTCA）施行後における血栓・塞栓形成の抑制。③川崎病（川崎病による心血管後遺症を含む） <b>【用】</b> （内）①②1錠（アスピリンとして81mg）を1回量として，1日1回，1回4錠（アスピリンとして324mg）まで。③急性期有熱期間は，1日アスピリンとして30～50mg/kgを3回に分割。解熱後の回復期から慢性期は，1日アスピリンとして3～5mg/kgを1回



## 34. 人工透析用薬

## 341. 人工腎臓透析用剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
<p><b>カーボスター透析剤・L (患者限定)</b>  Carbostar L (陽進堂)  A 剤 6L, B 剤 7.6L  <b>【薬価】</b> 2,592.00 円 / 瓶  A 剤 (6L) 中：  塩化ナトリウム 1,289g  塩化カリウム 31g  塩化カルシウム水和物 46g  塩化マグネシウム 21g  ブドウ糖 315g  B 剤 (7.6L) 中：  炭酸水素ナトリウム 621g</p>	<p><b>【効】</b> 慢性腎不全における透析型人工腎臓の灌流液として、次記の要因を持つものに用いる。：無糖の透析液では、血糖値管理の困難な場合、カリウム、マグネシウム濃度の高い透析液では、高カリウム血症、高マグネシウム血症の改善が不十分な場合、カルシウム濃度の高い透析液では、高カルシウム血症を起こすおそれのある場合  <b>【用】(注)</b> B 剤 1 容に対し水 26 容を加えて希釈し、この希釈液 34 容に対して A 剤 1 容を加えて希釈。灌流液として 150～300L</p>
<p><b>キンダリー透析剤 AF4 号 (院内)</b>  Kindaly AF4 (扶桑)  A 液 6L, B 液 7.56L / 瓶  <b>【薬価】</b> 2,915.00 円 / 瓶  A 液 (9L) 中：  塩化ナトリウム 1960.2g  塩化カリウム 46.98g  塩化カルシウム水和物 63.63g  塩化マグネシウム 32.04g  無水酢酸ナトリウム 154.80g  ブドウ糖 393.75g  B 液 (11.34L) 中：  炭酸水素ナトリウム 727.65g</p>	<p><b>【効】</b> 慢性腎不全における透析型人工腎臓の灌流液として用いる。(無糖の透析液では血糖値管理の困難な患者及び他の重炭酸型透析液では高カリウム血症、高マグネシウム血症の改善が不十分な場合、又は高カルシウム血症を起こすおそれのある場合に用いる。)  <b>【用】(注)</b> A 液：B 液：透析用希釈用水 = 1：1.26：32.74 の希釈・調整比率の重炭酸型透析液供給装置を用いて血液透析を行う場合の灌流液として使用、用量は透析時間により異なるが、灌流液として 150～300L を用いる</p>
<p><b>サブラッド血液ろ過用補充液 BSG</b>  Sublood-BSG (扶桑)  2020mL / キット  <b>【薬価】</b> 973.00 円 / キット  B 液 (大室) 1414mL 中：  塩化ナトリウム 11.30g  塩化カリウム 120mg  塩化カルシウム水和物 519.8mg  塩化マグネシウム 205.4mg  無水酢酸ナトリウム 82.8mg  ブドウ糖 2.02g  A 液 (小室) 606mL 中：  塩化ナトリウム 1.04g  塩化カリウム 180mg  炭酸水素ナトリウム 5.94g</p>	<p><b>【効】</b> 透析型人工腎臓では治療の持続又は管理の困難な慢性腎不全例に対するろ過型又はろ過透析型人工腎臓使用時ならびに治療時間の短縮を目的とするろ過透析型人工腎臓使用時の補充液として用いる  <b>【用】(注)</b> 使用時 A 液及び B 液を混和し、濾過型又は濾過透析型人工腎臓使用時の体液量を保持する目的で点滴注入。投与は濾過液量と体液量とのバランスを保つように十分注意して行う。30～80ml / 分で症状、血液生化学異常、電解質・酸塩基平衡異常、体液バランス異常等が是正されるまで行う。1 回の濾過型人工腎臓治療では 15～20L を 4～7 時間で投与。透析型人工腎臓と併用する場合、5～10L を 3～5 時間で投与</p>

## 342. 腹膜透析用剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
<p><b>エクストラニール腹膜透析液</b>            Extraneal (バクスター)            1.5L/袋 (排液用バッグ付)：UV            ツインバッグ</p> <p><b>【薬価】</b> 1,424.00 円 / 袋</p> <p>イコデキストリン 75g/L            塩化ナトリウム 5.35g/L            乳酸ナトリウム 4.48g/L            塩化カルシウム (2 水塩) 0.257g/L            塩化マグネシウム (6 水塩) 0.051g/L</p>	<p><b>【効】</b> 慢性腎不全患者における腹膜透析</p> <p><b>【用】 (注)</b> 1 日 1 回のみ、1 日 3～5 回交換のうち 1 回の交換において 1.5～2L を腹腔内に注入し、8～12 時間滯液し、効果期待後に排液除去。本剤以外の交換にはブドウ糖含有腹膜透析液を用いる。注入・排液速度 300mL/分以下</p>
<p><b>エクストラニール腹膜透析液</b>            Extraneal (バクスター)            2L/袋 (排液用バッグ付)：ツイ            ンバッグ</p> <p><b>【薬価】</b> 1,538.00 円 / 袋</p> <p>イコデキストリン 75g/L            塩化ナトリウム 5.35g/L            乳酸ナトリウム 4.48g/L            塩化カルシウム (2 水塩) 0.257g/L            塩化マグネシウム (6 水塩) 0.051g/L</p>	
<p><b>レギュニール HCa1.5 腹膜透析液</b>            Reguneal HCa (バクスター)            5L/袋</p> <p><b>【薬価】</b> 2,137.00 円 / 袋            組成：添付文書参照</p>	<p><b>【効】</b> 慢性腎不全患者における腹膜透析(高マグネシウム血症の改善が不十分な場合)</p> <p><b>【用】 (注)</b> 腹腔内に注入し、透析治療を目的とした液として使用する。1 回 1.5～2L を腹腔内に注入し、4～8 時間滯液し、効果期待後に排液除去する。以上の操作を 1 回とし、体液の過剰が 1kg/日以下の場合、通常 1 日あたりレギュニール HCa 1.5 腹膜透析液のみ 3～4 回の連続操作を継続して行う。体液の過剰が 1kg/日以上認められる場合、通常レギュニール HCa 2.5 腹膜透析液を 1～4 回、又はレギュニール HCa 4.25 腹膜透析液を 1～2 回処方し、レギュニール HCa 1.5 腹膜透析液と組み合わせて 1 日あたり 3～5 回の連続操作を継続して行う。なお、注入量、滯液時間、操作回数は症状、血液生化学値及び体液の平衡異常、年齢、体重などにより適宜増減する。注入及び排液速度は、通常 300mL/分以下</p>
<p><b>レギュニール HCa2.5 腹膜透析液</b>            Reguneal HCa (バクスター)            1.5L/袋 (排液用バッグ付)：UV            ツインバッグ</p> <p><b>【薬価】</b> 1,325.00 円 / 袋            組成：添付文書参照</p>	
<p><b>レギュニール HCa2.5 腹膜透析液</b>            Reguneal HCa (バクスター)            2L/袋 (排液用バッグ付)：ツイ            ンバッグ</p> <p><b>【薬価】</b> 1,435.00 円 / 袋            組成：添付文書参照</p>	
<p><b>レギュニール HCa2.5 腹膜透析液</b>            Reguneal HCa (バクスター)            5L/袋</p> <p><b>【薬価】</b> 1,931.00 円 / 袋            組成：添付文書参照</p>	

## 39. その他の代謝性医薬品

## 391. 肝臓疾患用剤

## 3919. その他の肝臓疾患用剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
<b>ネオファーゲン C 配合錠</b> Neophagen C (大鵬) 1錠 <b>【薬価】</b> 5.70 円 / T 1錠中： グリチルリチン酸一アンモニウム (グリチルリチン酸として) 25mg グリシン 25mg DL-メチオニン 25mg	<b>【効】</b> ①慢性肝疾患における肝機能異常の改善. ②湿疹・皮膚炎, 小児ストロフルス, 円形脱毛症, 口内炎 <b>【用】</b> (内) 1回2～3錠を1日3回食後, 小児:1錠を1日3回食後
<b>⑧ネオファーゲン静注 20mL</b> Neophagen (大塚) 20mL/管 <b>【薬価】</b> 57.00 円 / A <b>【先発品】</b> 強力ネオミノファーゲンシー静注 20mL, 強力ネオミノファーゲンシー P 静注 20mL 1管 20mL 中： グリチルリチン酸一アンモニウム (グリチルリチン酸として) 40mg グリシン 400mg L-システイン (L-システイン塩酸塩相当量) 20mg	<b>【効】</b> ①湿疹・皮膚炎, 蕁麻疹, 皮膚そう痒症, 薬疹・中毒疹, 口内炎, 小児ストロフルス, フリクテン. ②慢性肝疾患における肝機能異常の改善 <b>【用】</b> (注) ①1日1回5～20mLを静注. ②1日1回40～60mLを静注又は点滴静注. 1日100mLまで
<b>⑧ヒシファーゲン配合静注シリンジ 20mL</b> Hishiphagen (ニプロ) 20mL/筒 <b>【薬価】</b> 162.00 円 / 筒 <b>【先発品】</b> 強力ネオミノファーゲンシー静注シリンジ 20mL 1シリンジ中： グリチルリチン酸一アンモニウム 53mg (グリチルリチン酸として 40mg) グリシン 400mg L-システイン塩酸塩水和物 22mg (L-システイン塩酸塩として 20mg)	<b>【効】</b> ①小児ストロフルス, 湿疹・皮膚炎, 蕁麻疹, 皮膚そう痒症, 口内炎, フリクテン, 薬疹・中毒疹. ②慢性肝疾患における肝機能異常の改善 <b>【用】</b> (注) ①1日1回5～20mLを静注. ②1日1回40～60mLを静注又は点滴静注. 1日100mLまで

## 392. 解毒剤

## 3922. グルタチオン製剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
グルタチオン <b>タチオン錠 50mg</b> Tathion (日本ジェネリック) 50mg/T <b>【薬価】</b> 8.10 円 / T	<b>【効】</b> 薬物中毒, アセトン血性嘔吐症 (自家中毒, 周期性嘔吐症), 金属中毒, 妊娠悪阻, 妊娠高血圧症候群 <b>【用】</b> (内) 1回50～100mgを1日1～3回

## 39. その他の代謝性医薬品

## 3925. チオ硫酸ナトリウム製剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
チオ硫酸ナトリウム水和物 <b>デトキソール静注液 2g</b> Detoxol (日医工) 2g20mL/V 【薬価】420.00円/瓶	【効】①ヒ素剤による中毒. ②シアン及びシアン化合物による中毒 【用】(注) ①1日1~2gを静注. ②1回12.5~25gを静注

## 3929. その他の解毒剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
球形吸着炭 <b>クレメジン速崩錠 500mg</b> Kremezin (田辺三菱) 500mg/T 【薬価】29.50円/T	【効】慢性腎不全(進行性)における尿毒症症状の改善及び透析導入の遅延 【用】(内)1日6gを3回に分割
酢酸亜鉛水和物 <b>ノベルジン錠 50mg</b> Ⓢ Nobelzin (ノーベル) 50mg/T 【薬価】361.00円/T	【効】①ウィルソン病(肝レンズ核変性症). ②低亜鉛血症 【用】(内)①1回50mgを1日3回. 最大1日250mg(1回50mgを1日5回投与)まで. 6歳以上の小児には, 1回25mgを1日3回. 1歳以上6歳未満の小児には, 1回25mgを1日2回. いずれの場合も, 食前1時間以上又は食後2時間以上あけて投与. ②成人及び体重30kg以上の小児では, 1回25~50mgを開始用量とし1日2回. 体重30kg未満の小児では, 1回0.5~0.75mg/kgを開始用量とし1日2回. 患者の状態により1回25mgの1日1回経口投与から開始することもできる. 最大投与量は成人及び体重30kg以上の小児では1日150mg(1回50mgを1日3回), 体重10kg以上体重30kg未満の小児では75mg(1回25mgを1日3回). 体重10kg未満の小児では25mg(1回12.5mgを1日2回, 又は1回25mgを1日1回)いずれの場合も食後に投与
スガマデクスナトリウム <b>ブリディオ静注 200mg</b> Bridion (MSD) 200mg2mL/V 【薬価】9,000.00円/瓶	【効】ロクロニウム臭化物又はベクロニウム臭化物による筋弛緩状態からの回復 【用】(注) 浅い筋弛緩状態(筋弛緩モニターにおいて四連(TOF)刺激による2回目の収縮反応(T2)の再出現を確認した後)では1回2mg/kgを, 深い筋弛緩状態(筋弛緩モニターにおいてポスト・テタニック・カウント(PTC)刺激による1~2回の単収縮反応(1-2PTC)の出現を確認した後)では1回4mg/kgを静注. ロクロニウム臭化物の挿管用量投与直後に緊急に筋弛緩状態からの回復を必要とする場合, ロクロニウム臭化物投与3分後を目安に1回16mg/kgを静注
炭酸水素ナトリウム <b>メイロン静注 8.4%</b> Meylon (大塚) 1.68g20mL/A 【薬価】96.00円/A <b>メイロン静注 8.4%</b> Meylon (大塚) 21g250mL/袋 【薬価】265.00円/袋	【効】①アシドーシス. ②薬物中毒の際の排泄促進(pHの上昇により尿中排泄の促進される薬物に限る). ③次記疾患又は状態に伴う悪心・嘔吐及びめまい: 動揺病, メニエール症候群, その他の内耳障害. ④急性蕁麻疹 【用】(注) ①通常用量を次式により算出し, 静注. 必要量(mL) = 不足塩基量(Base Deficit mEq/L) × 0.2 × 体重(kg). ②③④1回12~60mEq(1~5g: 本剤12~60mL)を静注
デフェラシロクス <b>ジャドニュー顆粒分包 90mg (院外)</b> Ⓢ Jadenu (ノバルティス) 90mg/包 【薬価】753.40円/包 <b>ジャドニュー顆粒分包 360mg (院外)</b> Ⓢ Jadenu (ノバルティス) 360mg/包 【薬価】2,984.70円/包	【効】輸血による慢性鉄過剰症(注射用鉄キレート剤治療が不適当な場合) 【用】(内)12mg/kgを1日1回. 1日量は18mg/kgまで

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
プラリドキシムヨウ化物 <b>パム静注 500mg</b> Pam (大日本住友) 500mg/20mL/A <b>【薬価】</b> 947.00 円 / A	<b>【効】</b> 有機リン剤の中毒 <b>【用】 (注)</b> 1回 1g を徐々に静注
ホリナートカルシウム <b>ユーゼル錠 25mg</b> Uzel (大鵬) 25mg/T <b>【薬価】</b> 1,033.40 円 / T	<b>【効】</b> ホリナート・テガフル・ウラシル療法：結腸・直腸癌に対するテガフル・ウラシルの抗腫瘍効果の増強 <b>【用】 (内)</b> 75mg を、1日 3回に分割し (約 8 時間ごとに)、テガフル・ウラシル配合剤と同時に投与。テガフル・ウラシル配合剤は、1日量として、テガフル 300～600mg 相当量 (300mg/m <sup>2</sup> を基準) を 1日 3回に分割し (約 8 時間ごとに)、食事の前後 1 時間を避ける。以上を 28 日間連日、その後 7 日間休業。これを 1クールとして繰り返す
ホリナートカルシウム <b>ロイコボリン注 3mg</b> Leucovorin (ファイザー) 3mg/V <b>【薬価】</b> 319.00 円 / A	<b>【効】</b> 葉酸代謝拮抗剤の毒性軽減 <b>【用】 (注)</b> ①メトトレキサート通常療法、CMF 療法、メトトレキサート関節リウマチ療法又は M-VAC 療法：メトトレキサートによると思われる副作用が発現した場合、1回 6～12mg を 6 時間間隔で 4 回筋注。メトトレキサートを過剰投与した場合、投与したメトトレキサートと同量を投与。②メトトレキサート・ロイコボリン救援療法：メトトレキサート投与終了 3 時間目より 1回 15mg を 3 時間間隔で 9 回静注、以後 6 時間間隔で 8 回静注又は筋注。メトトレキサートによると思われる重篤な副作用が現れた場合、用量を増加し、投与期間を延長。③メトトレキサート・フルオロウラシル交代療法：メトトレキサート投与後 24 時間目より 1回 15mg を 6 時間間隔で 2～6 回 (メトトレキサート投与後 24, 30, 36, 42, 48, 54 時間目) 静注又は筋注。メトトレキサートによると思われる重篤な副作用が現れた場合、用量を増加し、投与期間を延長
メスナ <b>ウロミテキサン注 100mg</b> Uromitexan (塩野義) 100mg/A <b>【薬価】</b> 307.00 円 / A	<b>【効】</b> ①イホスファミド投与又は②シクロホスファミド (造血幹細胞移植の前治療) 投与に伴う泌尿器系障害 (出血性膀胱炎、排尿障害等) の発現抑制 <b>【用】 (注)</b> ①イホスファミド 1 日量の 20% 相当量を 1 回量とし、1日 3回 (イホスファミド投与時、4 時間後、8 時間後) 静注、イホスファミド 1 日量の最大 100% 相当量まで投与可。②シクロホスファミド 1 日量の 40% 相当量を 1 回量とし、1日 3回 (シクロホスファミド投与時、4 時間後、8 時間後) 30 分かけて点滴静注
レボホリナートカルシウム <b>④レボホリナート点滴静注用 25mg 「NK」</b> Levofolinate (日本化薬) 25mg/V (レボホリナートとして) <b>【薬価】</b> 482.00 円 / 瓶 <b>【先発品】</b> アイソボリン点滴静注用 25mg <b>④レボホリナート点滴静注用 100mg 「NK」</b> Levofolinate (日本化薬) 100mg/V (レボホリナートとして) <b>【薬価】</b> 1,636.00 円 / 瓶 <b>【先発品】</b> アイソボリン点滴静注用 100mg	<b>【効】</b> ①レボホリナート・フルオロウラシル療法：胃癌 (手術不能又は再発) 及び結腸・直腸癌に対するフルオロウラシルの抗腫瘍効果の増強。②レボホリナート・フルオロウラシル持続静注併用療法：結腸・直腸癌、小腸癌、治癒切除不能な膵癌及び治癒切除不能な進行・再発の胃癌に対するフルオロウラシルの抗腫瘍効果の増強 <b>【用】 (注)</b> ① 1回 250mg/m <sup>2</sup> を 2 時間かけて点滴静注。レボホリナートの点滴静注開始 1 時間後にフルオロウラシルとして 1回 600mg/m <sup>2</sup> を 3 分以内で緩徐に静注。1 週間ごとに 6 回繰り返した後 2 週間休業、これを 1クールとする。② [結腸・直腸癌に対するレボホリナート・フルオロウラシル持続静注併用療法] (1) 1回 100mg/m <sup>2</sup> を 2 時間かけて点滴静注。レボホリナートの点滴静注終了直後にフルオロウラシルとして 400mg/m <sup>2</sup> を静注するとともにフルオロウラシルとして 600mg/m <sup>2</sup> を 22 時間かけて持続静注。これを 2 日間連続、2 週間ごとに繰り返す。(2) 1回 250mg/m <sup>2</sup> を 2 時間かけて点滴静注。レボホリナートの点滴静注終了直後にフルオロウラシルとして 2600mg/m <sup>2</sup> を 24 時間かけて持続静注。1 週間ごとに 6 回繰り返した後、2 週間休業。これを 1クールとする。(3) 1回 200mg/m <sup>2</sup> を 2 時間かけて点滴静注。レボホリナートの点滴静注終了直後にフルオロウラシルとして 400mg/m <sup>2</sup> を静注するとともに、フルオロウラシルとして 2400～3000mg/m <sup>2</sup> を 46 時間かけて持続静注。これを 2 週間ごとに繰り返す。〔小腸癌、治癒切除不能な膵癌及び治癒切除不能な進行・再発の胃癌に対するレボホリナート・フルオロウラシル持続静注併用療法〕 1回 200mg/m <sup>2</sup> を 2 時間かけて点滴静注。レボホリナートの点滴静注終了直後にフルオロウラシルとして 400mg/m <sup>2</sup> を静注するとともに、フルオロウラシルとして 2400mg/m <sup>2</sup> を 46 時間かけて持続静注する。これを 2 週間ごとに繰り返す

## 39. その他の代謝性医薬品

## 394. 痛風治療剤

## 3941. コルヒチン製剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
コルヒチン <u>コルヒチン錠 0.5mg 「タカタ」</u> (株) Colchicine (高田) 0.5mg/T <b>【薬価】</b> 6.80 円/T	<b>【効】</b> ①痛風発作の緩解及び予防. ②家族性地中海熱 <b>【用】 (内)</b> ① 1日 3～4mgを 6～8回に分割. 発病予防には, 1日 0.5～1mg, 発作予感時には 1回 0.5mg. ②成人: 1日 0.5mgを 1回又は 2回に分けて投与. 1日最大投与量は 1.5mgまで. 小児: 1日 0.01～0.02mg/kgを 1回又は 2回に分けて投与. 1日最大投与量は 0.03mg/kgまでとし, かつ成人の 1日最大投与量を超えない

## 3942. プロベネシド製剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
プロベネシド <u>ベネシッド錠 250mg</u> Benecid (科研) 250mg <b>【薬価】</b> 13.70 円/T	<b>【効】</b> ①痛風. ②ペニシリン, パラアミノサリチル酸の血中濃度維持 <b>【用】 (内)</b> ① 1日 0.5～2gを分割し, その後維持量として 1日 1～2gを 2～4回に分割. ② 1日 1～2gを 4回に分割

## 3943. アロプリノール製剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
アロプリノール <u>アロプリノール錠 100mg 「サワイ」</u> Allopurinol (沢井) 100mg/T <b>【薬価】</b> 7.80 円/T <b>【先発品】</b> ザイロリック錠 100	<b>【効】</b> 次記の場合における高尿酸血症の是正: 痛風, 高尿酸血症を伴う高血圧症 <b>【用】 (内)</b> 1日量 200～300mgを, 2～3回に分割し食後

## 3949. その他の痛風治療剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
ドチヌラド <u>ユリス錠 1mg</u> Ureca (持田) 1mg/T <b>【薬価】</b> 51.90 円/T	<b>【効】</b> 痛風, 高尿酸血症 <b>【用】 (内)</b> 1日 0.5mgより開始し, 1日 1回. その後は血中尿酸値を確認しながら必要に応じて徐々に増量. 維持量は通常 1日 1回 2mgで, 最大投与量は 1日 1回 4mg
トピロキソスタット <u>ウリアデック錠 40mg</u> Uriadec (三和化学) 40mg/T <b>【薬価】</b> 30.40 円/T	<b>【効】</b> 痛風, 高尿酸血症 <b>【用】 (内)</b> 1回 20mgより開始し, 1日 2回朝夕に投与. その後は血中尿酸値を確認しながら徐々に増量. 維持量は 1回 60mgを 1日 2回とし, 1回 80mgを 1日 2回まで
フェブキソスタット <u>フェブキソスタット錠 10mg 「DSEP」</u> Febuxostat (第一三共) 10mg/T <b>【薬価】</b> 6.60 円/T <b>【先発品】</b> フェブリク錠 10mg <u>フェブキソスタット錠 20mg 「DSEP」</u> Febuxostat (第一三共) 20mg/T <b>【薬価】</b> 12.10 円/T <b>【先発品】</b> フェブリク錠 20mg	<b>【効】</b> ①痛風, 高尿酸血症. ②がん化学療法に伴う高尿酸血症 <b>【用】 (内)</b> ① 1日 10mgより開始し, 1日 1回. その後は血中尿酸値を確認しながら必要に応じて徐々に増量. 維持量は 1日 1回 40mg, 最大投与量は 1日 1回 60mg. ② 60mgを 1日 1回



商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
ベンズブロマロン <u>ユリノーム錠 50mg</u> (株) Urinorm (鳥居) 50mg/T <b>【薬価】</b> 13.10 円/T	<b>【効】</b> 次記の場合における高尿酸血症の改善：①痛風、②高尿酸血症を伴う高血圧症 <b>【用】</b> (内) ① 1日1回 25mg又は50mg, その後維持量として1回 50mgを1日1～3回 (50～150mg). ② 1回 50mgを1日1～3回 (50～150mg)
<u>ウラリット配合錠</u> Uralyt (日本ケミファ) 1錠 <b>【薬価】</b> 7.70 円/T 1錠中： クエン酸カリウム 231.5mg クエン酸ナトリウム水和物 195.0mg	<b>【効】</b> ①痛風ならびに高尿酸血症における酸性尿の改善、②アシドーシスの改善 <b>【用】</b> (内) ① 1回2錠を1日3回, 尿検査でpH6.2から6.8の範囲に入るよう投与量を調整、② 1日量12錠を3～4回に分割

## 395. 酵素製剤

## 3954. ウロキナーゼ製剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
ウロキナーゼ <u>ウロナーゼ静注用 6万単位</u> (株) Uronase (持田) 60,000 単位/V <b>【薬価】</b> 4,704.00 円/瓶	<b>【効】</b> 次の血栓・閉塞性疾患の治療：①脳血栓症（発症後5日以内で、コンピューター断層撮影において出血の認められないもの）、②末梢動・静脈閉塞症（発症後10日以内） <b>【用】</b> (注) 10mLの生理食塩液に用時溶解し、静注。なお、生理食塩液又はブドウ糖注射液に混じて点滴注射することが望ましい。① 1日1回6万単位約7日間点滴静注、②初期1日6万～24万単位、以後漸減し約7日間点滴静注

## 3959. その他の酵素製剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
モンテプララーゼ（遺伝子組換え） <u>クリアクター静注用 80万</u> (株) Cleactor (エーザイ) 80万 I.U./V <b>【薬価】</b> 67,357.00 円/瓶	<b>【効】</b> ①急性心筋梗塞における冠動脈血栓の溶解（発症後6時間以内）、②不安定な血行動態を伴う急性肺塞栓症における肺動脈血栓の溶解 <b>【用】</b> (注) ① 27,500I.U./kgを静注、② 13,750～27,500I.U./kgを静注、1回最大投与量は27,500I.U./kgまで、8万 I.U./mLとなるように生理食塩液で溶解し、約80万 I.U. (10mL) /分の注入速度で、発症後できるだけ早期に行う
ラスブリカーゼ（遺伝子組換え） <u>ラスリテック点滴静注用 7.5mg</u> (株) Rasuritek (サノフィ) 7.5mg/瓶 <b>【薬価】</b> 51,084.00 円/瓶	<b>【効】</b> がん化学療法に伴う高尿酸血症 <b>【用】</b> (注) 0.2mg/kgを1日1回30分以上かけて点滴静注、投与期間は最大7日間

## 396. 糖尿病用剤

## 3961. スルフォニル尿素系製剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
グリクラジド <u>グリミクロン錠 40mg (院外)</u> (株) Glimicron (大日本住友) 40mg/T <b>【薬価】</b> 11.30 円/T	<b>【効】</b> インスリン非依存型糖尿病（成人型糖尿病）（但し、食事療法・運動療法のみで十分な効果が得られない場合に限る） <b>【用】</b> (内) 1日40mgより開始し、1日1～2回（朝又は朝夕）食前又は食後、維持量は1日40～120mgであるが、160mgまで

## 39. その他の代謝性医薬品

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
グリメピリド <u>アマリール 1mg錠 (院外)</u> Ⓢ Amaryl (サノフィ) 1mg/T <b>【薬価】</b> 12.10 円/T <u>後グリメピリド錠 1mg「サワイ」</u> Ⓢ Glimepiride (沢井) 1mg/T <b>【薬価】</b> 10.10 円/T <b>【先発品】</b> アマリール 1mg錠	<b>【効】</b> 2型糖尿病 (但し、食事療法・運動療法のみで十分な効果が得られない場合に限る) <b>【用】 (内)</b> 1日 0.5～1mgより開始し、1日 1～2回朝又は朝夕、食前又は食後。維持量は1日 1～4mg、1日 6mgまで

## 3962. ビグアナイド系製剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
メトホルミン塩酸塩 <u>メトホルミン塩酸塩錠 250mgMT「DSPB」</u> Ⓢ Metformin hydrochloride (大日本住友) 250mg/T <b>【薬価】</b> 10.10 円/T <u>後メトホルミン塩酸塩錠 500mg MT「TE」</u> Ⓢ Metformin hydrochloride (トーアエイヨー) 500mg/T <b>【薬価】</b> 10.10 円/T <b>【先発品】</b> メトグルコ錠 500mg	<b>【効】</b> ① 2型糖尿病。但し、次記のいずれかの治療で十分な効果が得られない場合に限る。(1) 食事療法・運動療法のみ、(2) 食事療法・運動療法に加えてスルホニルウレア剤を使用。②多嚢胞性卵巣症候群における排卵誘発、多嚢胞性卵巣症候群の生殖補助医療における調節卵巣刺激。ただし、肥満、耐糖能異常、又はインスリン抵抗性のいずれかを呈する患者のみ <b>【用】 (内)</b> ① 1日 500mgより開始し、1日 2～3回に分割して食直前又は食後。維持量は1日 750～1,500mg、1日 2,250mgまで。10歳以上の小児：1日 500mgより開始し、1日 2～3回に分割して食直前又は食後。維持量は1日 500～1,500mg、1日 2,000mgまで。②多嚢胞性卵巣症候群における排卵誘発：他の排卵誘発薬との併用で、500mgの1日 1回より開始。忍容性を確認しながら増量し、1日投与量として1,500mgを超えない範囲で、1日 2～3回に分割。排卵までに中止。多嚢胞性卵巣症候群の生殖補助医療における調節卵巣刺激：他の卵巣刺激薬との併用で、500mgの1日 1回経口投与より開始。忍容性を確認しながら増量し、1日投与量として1,500mgを超えない範囲で、1日 2～3回に分割。採卵までに中止

## 3969. その他の糖尿病用剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
アカルボース <u>後アカルボース錠 50mg「NIG」(院内)</u> Acarbose (武田) 50mg/T <b>【薬価】</b> 8.40 円/T	<b>【効】</b> 糖尿病の食後過血糖の改善 (但し、食事療法・運動療法によっても十分な血糖コントロールが得られない場合、又は食事療法・運動療法に加えて経口血糖降下薬若しくはインスリン製剤を使用している患者で十分な血糖コントロールが得られない場合に限る) <b>【用】 (内)</b> 1回 100mgを1日 3回、食直前。1回 50mgより投与を開始し、忍容性を確認したうえ1回 100mgへ増量も可
アナグリプチン <u>スイニー錠 100mg</u> Suiny (三和化学) 100mg/T <b>【薬価】</b> 40.50 円/T	<b>【効】</b> 2型糖尿病 <b>【用】 (内)</b> 1回 100mgを1日 2回朝夕。1回量を 200mgまで増量可
イブラグリフロジン L-プロリン <u>スーグラ錠 50mg</u> Suglat (アステラス) 50mg/T <b>【薬価】</b> 180.60 円/T	<b>【効】</b> ① 2型糖尿病。② 1型糖尿病 <b>【用】 (内)</b> ① イブラグリフロジンとして 50mgを1日 1回朝食前又は朝食後。効果不十分な場合には、経過を十分に観察しながら 100mg1日 1回まで増量可。② インスリン製剤との併用において、50mgを1日 1回朝食前又は朝食後に投与。効果不十分な場合には、100mg1日 1回まで増量可

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
イメグリミン塩酸塩 <b>ツイミーグ錠 500mg</b> Twymeeg (住友ファーマ) 500mg/T 【薬価】34.40 円/T	【効】2型糖尿病 【用】(内) 1回 1000mgを1日2回朝、夕
エンパグリフロジン <b>ジャディアンス錠 10mg</b> Jardiance (日本ベーリンガー) 10mg/T 【薬価】188.90 円/T	【効】①2型糖尿病、②慢性心不全、慢性心不全の標準的な治療を受けている患者に限る、③慢性腎臓病、末期腎不全又は透析施行中の患者を除く 【用】(内) ① 10mgを1日1回朝食前又は朝食後、効果不十分な場合、25mg1日1回に増量可、②③ 10mgを1日1回朝食前又は朝食後
オマリグリプチン <b>マリゼブ錠 12.5mg</b> Marizev (キッセイ) 12.5mg/T 【薬価】388.90 円/T	【効】2型糖尿病 【用】(内) 25mgを1週間に1回
カナグリフロジン水和物 <b>カナグル錠 100mg</b> Canaglu (田辺三菱) 100mg/T 【薬価】168.80 円/T	【効】①2型糖尿病、②2型糖尿病を合併する慢性腎臓病、末期腎不全又は透析施行中の患者を除く 【用】(内) 100mgを1日1回朝食前又は朝食後
シタグリプチンリン酸塩水和物 <b>ジャヌビア錠 50mg</b> Januvia (MSD) 50mg/T 【薬価】117.90 円/T	【効】2型糖尿病 【用】(内) 50mgを1日1回、100mg1日1回まで増量可
ダバグリフロジンプロピレングリコール <b>フォシーガ錠 5mg (院外)</b> Forxiga (小野) 5mg/T 【薬価】178.70 円/T <b>フォシーガ錠 10mg</b> Forxiga (小野) 10mg/T 【薬価】264.40 円/T	【効】①2型糖尿病、②1型糖尿病、③慢性心不全、ただし、慢性心不全の標準的な治療を受けている患者に限る、④慢性腎臓病、ただし、末期腎不全又は透析施行中の患者を除く 【用】(内) ① 5mgを1日1回、効果不十分な場合 10mgを1日1回に増量可、②インスリン製剤との併用において、5mgを1日1回、効果不十分な場合、10mg1日1回に増量可、③④ 10mgを1日1回
テネリグリプチン臭化水素酸塩水和物 <b>テネリア OD 錠 20mg</b> Tenelia (第一三共) 20mg/T 【薬価】115.00 円/T	【効】2型糖尿病 【用】(内) 20mgを1日1回、40mg1日1回まで増量可
トホグリフロジン水和物 <b>デベルザ錠 20mg</b> Deberza (興和) 20mg/T 【薬価】176.10 円/T	【効】2型糖尿病 【用】(内) 20mgを1日1回朝食前又は朝食後
ナテグリニド <b>スターシス錠 90mg (院外)</b> Starsis (アステラス) 90mg/T 【薬価】28.40 円/T	【効】2型糖尿病における食後血糖推移の改善、但し、次のいずれかの治療で十分な効果が得られない場合に限る、①食事療法・運動療法のみ、②食事療法・運動療法に加えて $\alpha$ -グルコシダーゼ阻害剤を使用、③食事療法・運動療法に加えてビッグアナイド系薬剤を使用、④食事療法・運動療法に加えてチアゾリジン系薬剤を使用 【用】(内) 1回 90mgを1日3回毎食直前、1回量 120mgまで

## 39. その他の代謝性医薬品

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
ピオグリタゾン塩酸塩 <u>②ピオグリタゾン錠 15mg 「サワイ」</u> Pioglitazone (沢井) 15mg/T <b>【薬価】</b> 13.90 円/T <b>【先発品】</b> アクトス錠 15	<b>【効】</b> 2型糖尿病。但し、次のいずれかの治療で十分な効果が得られずインスリン抵抗性が推定される場合に限る。① (a) 食事療法，運動療法のみ。(b) 食事療法，運動療法に加えてスルホニルウレア剤を使用。(c) 食事療法，運動療法に加えて $\alpha$ -グルコシダーゼ阻害剤を使用。(d) 食事療法，運動療法に加えてビグアナイド系薬剤を使用。②食事療法，運動療法に加えてインスリン製剤を使用 <b>【用】(内)</b> ① 15～30mgを1日1回朝食前又は朝食後。45mgまで。② 15mgを1日1回朝食前又は朝食後。30mgまで
ビルダグリブチン <u>エクア錠 50mg</u> Equa (大日本住友) 50mg/T <b>【薬価】</b> 65.30 円/T	<b>【効】</b> 2型糖尿病 <b>【用】(内)</b> 50mgを1日2回朝，夕。状態に応じて50mgを1日1回朝も可
ミグリトール <u>セイブル錠 50mg</u> Seibule (三和化学) 50mg/T <b>【薬価】</b> 25.80 円/T <u>②ミグリトールOD錠 75mg 「サワイ」</u> Miglitol OD (沢井) 50mg/T <b>【薬価】</b> 12.20 円/T <b>【先発品】</b> セイブルOD錠 75mg	<b>【効】</b> 糖尿病の食後過血糖の改善(但し，食事療法・運動療法を行っている患者で十分な効果が得られない場合，又は食事療法・運動療法に加えてスルホニルウレア剤，ビグアナイド系薬剤若しくはインスリン製剤を使用している患者で十分な効果が得られない場合に限る) <b>【用】(内)</b> 1回50mgを1日3回毎食直前。1回量を75mgまで増量可
ミチグリニドカルシウム水和物 <u>グルファスト錠 10mg</u> Glufast (キッセイ) 10mg/T <b>【薬価】</b> 27.40 円/T	<b>【効】</b> 2型糖尿病 <b>【用】(内)</b> 1回10mgを1日3回毎食直前
リナグリブチン <u>トラゼンタ錠 5mg</u> Trazenta (日本ベーリンガー) 5mg/T <b>【薬価】</b> 126.20 円/T	<b>【効】</b> 2型糖尿病 <b>【用】(内)</b> 5mgを1日1回
レバグリニド <u>シュアポスト錠 0.5mg</u> Ⓢ Surepost (大日本住友) 0.5mg/T <b>【薬価】</b> 34.50 円/T	<b>【効】</b> 2型糖尿病 <b>【用】(内)</b> 1回0.25mgより開始し，1日3回毎食直前。維持用量は1回0.25～0.5mg。1回量を1mgまで増量可
<u>エクメット配合錠 HD</u> Ⓢ EquMet HD (大日本住友) 1錠 <b>【薬価】</b> 55.00 円/T 1錠中： ビルダグリブチン 50mg メトホルミン塩酸塩 500mg	<b>【効】</b> 2型糖尿病。但し，ビルダグリブチン及びメトホルミン塩酸塩の併用による治療が適切と判断される場合に限る <b>【用】(内)</b> 1回1錠(ビルダグリブチン/メトホルミン塩酸塩として50mg/250mg又は50mg/500mg)を1日2回朝，夕

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
<b>カナリア配合錠</b> Canalia (田辺三菱) 錠 <b>【薬価】</b> 232.40 円 / T 1 錠中： テネリグリブチン臭化水素酸塩水和物 31mg (テネリグリブチンとして 20mg) カナグリフロジン水和物 102mg (カナグリフロジンとして 100mg)	<b>【効】</b> 2型糖尿病。但し、テネリグリブチン臭化水素酸塩水和物及びカナグリフロジン水和物の併用による治療が適切と判断される場合に限る <b>【用】</b> (内) 1日1回1錠を朝食前又は朝食後
<b>ゾルトファイ配合注フレックス タッチ</b> (株) Xultophy (ノボノルディスク) 1キット <b>【薬価】</b> 4,847.00 円 / キット 1 筒中： インスリン デグルデク (遺伝子組換え) 300 単位 (1800nmol) リラグルチド (遺伝子組換え) 10.8mg	<b>【効】</b> インスリン療法が適応となる 2 型糖尿病 <b>【用】</b> (注) 初期は 1日1回10 ドーズ (インスリン デグルデク / リラグルチドとして 10 単位 / 0.36mg) を皮下注。1日 50 ドーズ (インスリン デグルデク / リラグルチドとして 50 単位 / 1.8mg) まで。注射時刻は原則として毎日一定とする。本剤の用量単位である 1 ドーズには、インスリン デグルデク 1 単位及びリラグルチド 0.036mgが含まれる
<b>トラディアンス配合錠 AP</b> Tradiance (日本ベーリンガー) T <b>【薬価】</b> 248.50 円 / T 1 錠中： エンパグリフロジン 10mg リナグリブチン 5mg	<b>【効】</b> 2型糖尿病。但し、エンパグリフロジン及びリナグリブチンの併用による治療が適切と判断される場合に限る <b>【用】</b> (内) 1日1回1錠 (エンパグリフロジン / リナグリブチンとして 10mg/5mg) を朝食前又は朝食後
<b>メトアナ配合錠 HD</b> (株) Metoana (三和化学) 1錠 <b>【薬価】</b> 45.50 円 / T 1 錠中： アナグリブチン 100mg メトホルミン塩酸塩 500mg	<b>【効】</b> 2型糖尿病。ただし、アナグリブチン及びメトホルミン塩酸塩の併用による治療が適切と判断される場合に限る <b>【用】</b> (内) 1回1錠を1日2回朝夕

## 399. 他に分類されない代謝性医薬品

## 3992. アデノシン製剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
アデノシン三リン酸二ナトリウム水和物 <b>アデホスールコーワ注 40mg</b> Adetphos-L (興和) 40mg 2mL / A <b>【薬価】</b> 60.00 円 / A	<b>【効】</b> ①次記疾患に伴う諸症状の改善：頭部外傷後遺症。②心不全、筋ジストロフィー症及びその類縁疾患、急性灰白髄炎、脳性小児麻痺（弛緩型）、進行性脊髄性筋萎縮症及びその類似疾患、調節性眼精疲労における調節機能の安定化、耳鳴・難聴、消化管機能低下のみられる慢性胃炎、慢性肝疾患における肝機能の改善 <b>【用】</b> (注) 静注の場合：1回5～40mgを1日1～2回、等張ないし高張ブドウ糖注射液に溶解して、徐々に静注。点滴静注の場合：1回40～80mgを1日1回、5%ブドウ糖注射液 200～500mLに溶解し、30～60分かけて点滴静注

## 39. その他の代謝性医薬品

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
アデノシン三リン酸二ナトリウム 水和物 <u>アデホスコーフ顆粒 10%</u> Adetphos (興和) 10%1g/包 <b>【薬価】</b> 18.60 円/g	<b>【効】</b> ①次記疾患に伴う諸症状の改善：頭部外傷後遺症、心不全、調節性眼精疲労における調節機能の安定化、消化管機能低下のみられる慢性胃炎、②メニエール病及び内耳障害に基づくめまい <b>【用】(内)</b> ① 1回 40～60mgを 1日 3回、② 1回 100mgを 1日 3回

## 3999. 他に分類されないその他の代謝性医薬品

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
アザチオプリン <u>イムラン錠 50mg</u> Imuran (サンド) 50mg/T <b>【薬価】</b> 88.20 円/T	<b>【効】</b> 次記の臓器移植における拒絶反応の抑制：①腎移植、②肝移植、心移植、肺移植、③ステロイド依存性のクローン病の寛解導入及び寛解維持並びにステロイド依存性の潰瘍性大腸炎の寛解維持、④治療抵抗性の次記リウマチ性疾患：全身性血管炎（顕微鏡的多発血管炎、多発血管炎性肉芽腫症、結節性多発動脈炎、好酸球性多発血管炎性肉芽腫症、高安動脈炎等）、全身性エリテマトーデス（SLE）、多発性筋炎、皮膚筋炎、強皮症、混合性結合組織病、及び難治性リウマチ性疾患、⑤自己免疫性肝炎 <b>【用】(内)</b> 次記量を 1日量として投与（成人及び小児）：①初期量：2～3mg/kg、維持量：0.5～1mg/kg、②初期量：2～3mg/kg、維持量：1～2mg/kg、③⑤ 1～2mg/kg（成人には 50～100mg）、④成人及び小児：1日量として 1～2mg/kg、1日量として 3mg/kgまで
アダリムマブ（遺伝子組換え） <u>ヒュミラ皮下注 40mgペン 0.4mL</u> ㉞ ㉟ Humira (エーザイ) 40mgペン 0.4mL <b>【薬価】</b> 51,022.00 円/キット	<b>【効】</b> ①関節リウマチ（関節の構造的損傷の防止を含む）、②化膿性汗腺炎、③壊疽性膿皮症、既存治療で効果不十分な次記疾患（④～⑧）：④尋常性乾癬、乾癬性関節炎、膿疱性乾癬、⑤強直性脊椎炎、⑥多関節に活動性を有する若年性特発性関節炎、⑦腸管型ベーチェット病、⑧非感染性の中間部、後部又は汎ぶどう膜炎、⑨中等症又は重症の活動期にあるクローン病の寛解導入及び維持療法（既存治療で効果不十分な場合に限る）、⑩中等症又は重症の潰瘍性大腸炎の治療（既存治療で効果不十分な場合に限る） <b>【用】(注)</b> ① 40mgを 2週に 1回皮下注、効果不十分な場合、1回 80mgまで、②初回に 160mgを、初回投与 2週間後に 80mgを皮下注、初回投与 4週間後以降は、40mgを毎週 1回又は 80mgを 2週に 1回、皮下注、③初回に 160mgを、初回投与 2週間後に 80mgを皮下注、初回投与 4週間後以降は、40mgを毎週 1回、皮下注、④初回に 80mgを皮下注、以後 2週に 1回、40mgを皮下注、効果不十分な場合、1回 80mgまで、⑤ 40mgを 2週に 1回、皮下注、効果不十分な場合、1回 80mgまで、⑥体重 15kg以上 30kg未満の場合は 20mgを、体重 30kg以上の場合は 40mgを 2週に 1回、皮下注、⑦初回に 160mgを、初回投与 2週間後に 80mgを皮下注、初回投与 4週間後以降は、40mgを 2週に 1回、皮下注、⑧初回に 80mgを、初回投与 1週間後に 40mgを皮下注、初回投与 3週間後以降は、40mgを 2週に 1回、皮下注、⑨初回に 160mgを、初回投与 2週間後に 80mgを皮下注、初回投与 4週間後以降は、40mgを 2週に 1回、皮下注、効果が減弱した場合には 1回 80mgまで、⑩初回に 160mgを、初回投与 2週間後に 80mgを皮下注、初回投与 4週間後以降は、40mgを 2週に 1回、皮下注、初回投与 4週間後以降は、患者の状態に応じて 40mgを毎週 1回又は 80mgを 2週に 1回、皮下注も可能、小児：体重 40kg以上の場合は、初回に 160mgを、初回投与 1週間後及び 2週間後に 80mgを皮下注、初回投与 4週間後以降は、40mgを毎週 1回又は 80mgを 2週に 1回、皮下注、体重 25kg以上 40kg未満の場合は、初回に 80mgを、初回投与 1週間後及び 2週間後に 40mgを皮下注、初回投与 4週間後以降は、20mgを毎週 1回又は 40mgを 2週に 1回、皮下注、体重 15kg以上 25kg未満の場合は、初回に 40mgを、初回投与 1週間後及び 2週間後に 20mgを皮下注、初回投与 4週間後以降は、20mgを 2週に 1回、皮下注
アナモレリン塩酸塩 <u>エドルミス錠 50mg</u> ㊦ Adlumiz (小野) 50mg <b>【薬価】</b> 245.70 円/T	<b>【効】</b> 次記の悪性腫瘍におけるがん悪液質：非小細胞肺癌、胃癌、膵癌、大腸癌 <b>【用】(内)</b> 100mgを 1日 1回、空腹時



商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
アバタセプト（遺伝子組換え） <u>オレンシア点滴静注用 250mg</u> (株) 生 Orencia （ブリストル・マイヤーズ） 250mg/V（調製専用シリンジ付き） <b>【薬価】</b> 54,444.00 円 / 瓶	<b>【効】</b> 既存治療で効果不十分な次記疾患：①関節リウマチ（関節の構造的損傷の防止を含む）。②多関節に活動性を有する若年性特発性関節炎 <b>【用】（注）</b> ①次記の用量を1回の投与量とし点滴静注。初回投与後、2週、4週に投与し、以後4週間の間隔で投与。体重60kg未満：500mg。体重60kg以上100kg以下：750mg。体重100kgを超える：1g。②1回10mg/kg点滴静注。初回投与後、2週、4週に投与、以後4週間の間隔で投与。体重75kg以上100kg以下の場合1回750mg、体重100kgを超える場合は1回1g
アバタセプト（遺伝子組換え） <u>オレンシア皮下注 125mgオートインジェクター 1ml</u> (株) 生 Orencia （小野） 1本 <b>【薬価】</b> 28,547.00 円 / キット	<b>【効】</b> 既存治療で効果不十分な関節リウマチ（関節の構造的損傷の防止を含む） <b>【用】（注）</b> 投与初日に負荷投与としてアバタセプト（遺伝子組換え）点滴静注用製剤の点滴静注を行った後、同日中に本剤125mgの皮下注を行い、その後、本剤125mgを週1回、皮下注。本剤125mgの週1回皮下注から開始することも可
アレンドロン酸ナトリウム水和物 <u>ボナロン錠 5mg（院外）</u> (株) 帝 Bonalon （帝人） 5mg/T <b>【薬価】</b> 49.70 円 / T	<b>【効】</b> 骨粗鬆症 <b>【用】（内）</b> 5mgを1日1回、毎朝起床時に水約180mLとともに。服用後少なくとも30分は横にならず、飲食（水を除く）並びに他の薬剤の経口摂取も避ける
アレンドロン酸ナトリウム水和物 <u>ボナロン経口ゼリー 35mg</u> (株) 帝 Bonalon （帝人） 35mg/包 <b>【薬価】</b> 742.40 円 / 包	<b>【効】</b> 骨粗鬆症 <b>【用】（内）</b> 35mgを1週間に1回、朝起床時に水約180mLとともに。服用後少なくとも30分は横にならず、飲食（水を除く）並びに他の薬剤の経口摂取も避ける
アレンドロン酸ナトリウム水和物 <u>ボナロン点滴静注バッグ 900μg</u> (株) 帝 Bonalon （帝人） 900μg100mL/袋 <b>【薬価】</b> 3,618.00 円 / 袋 <u>（後）アレンドロン酸点滴静注バッグ 900μg「HK」</u> (株) 光 Alendronate （光） 900μg/袋 <b>【薬価】</b> 1,196.00 円 / 袋 <b>【先発品】</b> ボナロン点滴静注バッグ 900μg	<b>【効】</b> 骨粗鬆症 <b>【用】（注）</b> 4週に1回900μgを30分以上かけて点滴静注
イキセキズマブ（遺伝子組換え） <u>トルツ皮下注 80mgオートインジェクター</u> (株) 生 Taltz （日本イーライリリー） 80mg1mL/キット <b>【薬価】</b> 148,952.00 円 / キット	<b>【効】</b> 既存治療で効果不十分な次記疾患：①尋常性乾癬、関節症性乾癬、膿疱性乾癬、乾癬性紅皮症。②強直性脊椎炎、X線基準を満たさない体軸性脊椎関節炎 <b>【用】（注）</b> ①初回に160mg、2週後から12週までは1回80mgを2週間隔、以降は1回80mgを4週間隔で皮下注。12週時点で効果不十分な場合には、1回80mgを2週間隔で皮下注できる。②1回80mgを4週間隔で皮下注
イグラチモド <u>ケアラム錠 25mg（院外）</u> (株) 車 Careram （エーザイ） 25mg/T <b>【薬価】</b> 111.40 円 / T	<b>【効】</b> 関節リウマチ <b>【用】（内）</b> 1回25mgを1日1回朝食後に4週間以上投与し、それ以降、1回25mgを1日2回（朝食後、夕食後）に増量

## 39. その他の代謝性医薬品

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
イバンドロン酸ナトリウム水和物 <u>ボンビバ静注 1mgシリンジ</u> (株) Bonviva (中外) イバンドロン酸として 1mg1mL/筒 <b>【薬価】</b> 4,020.00 円 / 筒	<b>【効】</b> 骨粗鬆症 <b>【用】</b> (注) イバンドロン酸として 1mg を 1 か月に 1 回, 静注
ウステキヌマブ (遺伝子組換え) <u>ステラール点滴静注 130mg</u> (株) Stelara (田辺三菱) 130mg26mL/Vi <b>【薬価】</b> 192,262.00 円 / 瓶	<b>【効】</b> 中等症から重症の活動期クローン病の導入療法 (既存治療で効果不十分な場合に限る), 中等症から重症の潰瘍性大腸炎の寛解導入療法 (既存治療で効果不十分な場合に限る) <b>【用】</b> (注) 導入療法の初回に, 次記に示す用量を単回点滴静注. 体重 55kg 以下: 260mg, 体重 55kg を超える 85kg 以下: 390mg, 体重 85kg を超える: 520mg
ウステキヌマブ (遺伝子組換え) <u>ステラール皮下注 45mgシリンジ</u> (株) Stelara (ヤンセン) 45mg0.5mL/筒 <b>【薬価】</b> 380,227.00 円 / 筒	<b>【効】</b> 既存治療で効果不十分な次記疾患: 尋常性乾癬, 関節症性乾癬, 中等症から重症の活動期クローン病の維持療法 (既存治療で効果不十分な場合に限る), 中等症から重症の潰瘍性大腸炎の維持療法 (既存治療で効果不十分な場合に限る) <b>【用】</b> (注) 尋常性乾癬及び関節症性乾癬: 1 回 45mg を皮下注. 初回投与及びその 4 週後に投与し, 以降 12 週間隔で投与. 効果不十分な場合には 1 回 90mg を投与可. クローン病・潰瘍性大腸炎: ウステキヌマブ (遺伝子組換え) の点滴静注製剤を投与 8 週後, 90mg を皮下注, 以降は 12 週間隔で 90mg を投与. 効果が減弱した場合, 投与間隔を 8 週間に短縮できる
ウバダシチニブ水和物 <u>リンヴォック錠 15mg</u> (株) Rinvoq (アヴィイ) 15mg/T <b>【薬価】</b> 5,089.20 円 / T	<b>【効】</b> 既存治療で効果不十分な次記疾患: ①関節リウマチ (関節の構造的損傷の防止を含む). ②乾癬性関節炎. ③アトピー性皮膚炎. ④強直性脊椎炎. ⑤中等症から重症の潰瘍性大腸炎の寛解導入及び維持療法 (既存治療で効果不十分な場合に限る). ⑥X線基準を満たさない体軸性脊椎関節炎. ⑦中等症から重症の活動期クローン病の寛解導入及び維持療法 (既存治療で効果不十分な場合に限る) <b>【用】</b> (内) ① 15mg を 1 日 1 回. 患者の状態に応じて 7.5mg を 1 日 1 回投与することができる. ②④⑥ 15mg を 1 日 1 回. ③ 15mg を 1 日 1 回. 患者の状態に応じて 30mg を 1 日 1 回投与することができる. 12 歳以上かつ体重 30kg 以上の小児には 15mg を 1 日 1 回. ⑤ 45mg を 1 日 1 回 8 週間投与. 効果不十分な場合はさらに 8 週間投与することができる. 維持療法では, 15mg を 1 日 1 回. 患者の状態に応じて 30mg を 1 日 1 回投与することができる. ⑦導入療法では, 45mg を 1 日 1 回 12 週間経口投与. 維持療法では, 15mg を 1 日 1 回経口投与. 患者の状態に応じて 30mg を 1 日 1 回投与することができる
ウリナスタチン <u>ミラクリッド注射液 5万単位</u> (株) Miraclid (持田) 50,000 単位 1mL/A <b>【薬価】</b> 895.00 円 / A	<b>【効】</b> ①急性膵炎 (外傷性, 術後及び ERCP 後の急性膵炎を含む). 慢性再発性膵炎の急性増悪期. ②急性循環不全 (出血性ショック, 細菌性ショック, 外傷性ショック, 熱傷性ショック) <b>【用】</b> (注) ①初期 1 回 2.5 万 ~ 5 万単位を 500mL の輸液で希釈し, 1 回 1 ~ 2 時間かけて 1 日 1 ~ 3 回点滴静注. ② 1 回 10 万単位を 500mL の輸液で希釈し, 1 回 1 ~ 2 時間かけて 1 日 1 ~ 3 回点滴静注, 又は 1 回 10 万単位を 1 日 1 ~ 3 回緩徐に静注
エタネルセプト (遺伝子組換え) <u>エンブレル皮下注 50mgシリンジ 1.0mL (院外)</u> (株) Enbrel (ファイザー) 50mg1.0mL/筒 <b>【薬価】</b> 22,140.00 円 / 筒	<b>【効】</b> 既存治療で効果不十分な関節リウマチ (関節の構造的損傷の防止を含む) <b>【用】</b> (注) 1 日 1 回 10 ~ 25mg, 週 2 回皮下注又は 1 日 1 回 25 ~ 50mg, 週 1 回皮下注

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
エテルカルセチド塩酸塩 <u>パーサビブ静注透析用シリンジ</u> <u>2.5mg</u> (株) Parsabiv (小野) 2.5mg 2mL/筒 <b>【薬価】</b> 813.00 円 / 筒 <u>パーサビブ静注透析用シリンジ</u> <u>5mg</u> (株) Parsabiv (小野) 5mg 2mL/筒 <b>【薬価】</b> 1,172.00 円 / 筒	<b>【効】</b> 血液透析下の二次性副甲状腺機能亢進症 <b>【用】</b> (注) 1回5mgを開始用量とし、週3回、透析終了時の返血時に透析回路静脈側に注入。以後は、患者の副甲状腺ホルモン (PTH) 及び血清カルシウム濃度の十分な観察のもと、1回2.5～15mgの範囲内で適宜用量を調整し、週3回、透析終了時の返血時に投与
エポエチンアルファ (遺伝子組換え) <u>エスポー皮下用 24000 シリンジ</u> (株) (株) Espo (協和キリン) 24,000I.U.0.5mL/筒 <b>【薬価】</b> 13,522.00 円 / 筒	<b>【効】</b> ①腎性貧血。②貯血量が800mL以上で1週間以上の貯血期間を予定する手術施行患者の自己血貯血 <b>【用】</b> (注) ①投与初期は、1回6000I.U.を週1回皮下注。貧血改善効果が得られたら、維持量として、1回6000～12000I.U.を2週に1回皮下注。小児には1回100I.U./kgを週1回皮下注。貧血改善効果の目標値は、ヘモグロビン濃度で10g/dL (ヘマトクリット値で30%) 前後。②ヘモグロビン濃度が13g/dL未満の患者には初回採血1週間前から、ヘモグロビン濃度が13～14g/dLの患者には初回採血後より、1回24000I.U.を最終採血まで週1回皮下注。初回採血は、800mL貯血の場合は手術2週間前、1200mL貯血の場合は手術3週間前を目安
エポエチンベータペゴル (遺伝子組換え) <u>ミルセラ注シリンジ 25μg</u> (株) (株) Mircera (中外) 25μg0.3mL/筒 <b>【薬価】</b> 4,768.00 円 / 筒 <u>ミルセラ注シリンジ 100μg</u> (株) (株) Mircera (中外) 100μg0.3mL/筒 <b>【薬価】</b> 13,723.00 円 / 筒 <u>ミルセラ注シリンジ 150μg</u> (株) (株) Mircera (中外) 150μg0.3mL/筒 <b>【薬価】</b> 18,655.00 円 / 筒 <u>ミルセラ注シリンジ 250μg</u> (株) (株) Mircera (中外) 250μg0.3mL/筒 <b>【薬価】</b> 28,102.00 円 / 筒	<b>【効】</b> 腎性貧血 <b>【用】</b> (注) <血液透析患者> (1) 初回用量：1回50μgを2週に1回静注。(2) エリスロポエチン (エポエチンアルファ (遺伝子組換え), エポエチン ベータ (遺伝子組換え) 等) 製剤からの切替え初回用量：1回100μg又は150μgを4週に1回静注。(3) 維持用量：貧血改善効果が得られたら、1回25～250μgを4週に1回静注。いずれの場合も1回250μgまで <腹膜透析患者及び保存期慢性腎臓病患者> (1) 初回用量：1回25μgを2週に1回皮下又は静注。(2) エリスロポエチン (エポエチンアルファ (遺伝子組換え), エポエチン ベータ (遺伝子組換え) 等) 製剤からの切替え初回用量：1回100μg又は150μgを4週に1回皮下又は静注。(3) 維持用量：貧血改善効果が得られたら、1回25～250μgを4週に1回皮下又は静注。いずれの場合も1回250μgまで
エボカルセト <u>オルケディア錠 1mg</u> (株) Orkedia (協和キリン) 1mg/T <b>【薬価】</b> 271.90 円 / T	<b>【効】</b> ①維持透析下の二次性副甲状腺機能亢進症。②次記疾患における高カルシウム血症：副甲状腺癌、副甲状腺摘出術不能又は術後再発の原発性副甲状腺機能亢進症 <b>【用】</b> (内) ①1回1mgを開始用量とし、1日1回。患者の状態に応じて開始用量として1日1回2mg可能。以後は、患者の副甲状腺ホルモン (PTH) 及び血清カルシウム濃度の十分な観察のもと、1日1回1～8mgの間で適宜用量を調整し、効果不十分な場合には適宜用量を調整し、1日1回12mgまで。②1回2mgを開始用量とし、1日1回。患者の血清カルシウム濃度に応じて開始用量として1回2mgを1日2回可能。以後は、患者の血清カルシウム濃度により投与量及び投与回数を適宜増減するが、投与量は1回6mgまで、投与回数は1日4回まで

## 39. その他の代謝性医薬品

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
エルカトニン <u>エルシトニン注 20S ディスポ</u> ㊞ Elcitonin (旭化成) 20 エルカトニン単位 1mL/筒 <b>【薬価】</b> 748.00 円 / 筒	<b>【効】</b> 骨粗鬆症における疼痛 <b>【用】 (注)</b> ① 1回 20 エルカトニン単位を週 1 回筋注
エルカトニン <u>エルシトニン注 40 単位</u> ㊞ Elcitonin (旭化成) 40 エルカトニン単位 1mL/A <b>【薬価】</b> 460.00 円 / A	<b>【効】</b> ①高カルシウム血症. ②骨ペーজেット病 <b>【用】 (注)</b> ① 1回 40 エルカトニン単位を 1日 2 回朝晩に筋注又は点滴静注. 点滴静注においては希釈後速やかに使用し, 1~2 時間かけて注入. ② 1回 40 エルカトニン単位を 1日 1 回筋注
エルトロンボパグオラミン <u>レボレード錠 12.5mg (院外)</u> ㊞ Revolade (ノバルティス) 12.5mg/T <b>【薬価】</b> 2,211.40 円 / T	<b>【効】</b> ①慢性特発性血小板減少性紫斑病. ②再生不良性貧血 <b>【用】 (内)</b> ① 初回投与量 12.5mg を 1日 1 回, 食事の前後 2 時間を避けて空腹時に, 1日 50mg まで. ②抗胸腺細胞免疫グロブリンで未治療の場合: 抗胸腺細胞免疫グロブリンとの併用において 75mg を 1日 1 回, 食事の前後 2 時間を避けて空腹時に, 既存治療で効果不十分な場合: 初回投与量 25mg を 1日 1 回, 食事の前後 2 時間を避けて空腹時に, 1日 100mg まで
オザグレルナトリウム <u>オザグレル Na 点滴静注液 80mg 「ケミファ」</u> ㊞ Ozagrel sodium (日本ケミファ) 80mg 4mL/A <b>【薬価】</b> 683.00 円 / A	<b>【効】</b> ①クモ膜下出血術後の脳血管攣縮およびこれに伴う脳虚血症状の改善. ②脳血栓症 (急性期) に伴う運動障害の改善 <b>【用】 (注)</b> ① 1 日量 80mg を適当量の電解質液又は糖液で希釈し, 24 時間かけて持続静注. クモ膜下出血術後早期に開始し, 2 週間持続投与することが望ましい. ② 1 回量 80mg を適当量の電解質液又は糖液で希釈し, 2 時間かけて 1 日朝夕 2 回の持続静注を約 2 週間行う
ガベキサートメシル酸塩 <u>ガベキサートメシル酸塩注射用 100mg 「タカタ」</u> ㊞ Gabexate mesilate (高田) 100mg/V <b>【薬価】</b> 119.00 円 / 瓶 <b>【先発品】</b> 注射用エフオーワイ 100	<b>【効】</b> ①蛋白分解酵素 (トリプシン, カリクレイン, プラスミン等) 逸脱を伴う次記諸疾患: 急性膵炎, 慢性再発性膵炎の急性増悪期, 術後の急性膵炎. ②汎発性血管内血液凝固症 <b>【用】 (注)</b> ① 1 回 100mg を 5% ブドウ糖注射液又はリンゲル液を用いて溶かし, 全量 500mL とするか, もしくはあらかじめ注射用水 5mL を用いて溶かし, この溶液を 5% ブドウ糖注射液又はリンゲル液 500mL に混和して, 8mL/分以下で点滴静注. 初期投与量は 1 日量 100 ~ 300mg (溶解液 500 ~ 1500mL) とし, 以後は症状の消退に応じ減量するが, 症状によっては同日中に更に 100 ~ 300mg (溶解液 500 ~ 1500mL) を追加して, 点滴静注できる. ② 1 日量 20 ~ 39mg/kg の範囲内で 24 時間かけて持続静注
ガベキサートメシル酸塩 <u>ガベキサートメシル酸塩注射用 500mg 「タカタ」</u> ㊞ Gabexate mesilate (高田) 500mg/V <b>【薬価】</b> 495.00 円 / 瓶 <b>【先発品】</b> 注射用エフオーワイ 500	<b>【効】</b> 汎発性血管内血液凝固症 <b>【用】 (注)</b> 1 日量 20 ~ 39mg/kg の範囲内で 24 時間かけて持続静注
カモスタットメシル酸塩 <u>フォイパン錠 100mg (院外)</u> Foipan (小野) 100mg/T <b>【薬価】</b> 13.70 円 / T <u>カモスタットメシル酸塩錠 100mg 「日医工」</u> Camostat mesilate (日医工) 100mg/T <b>【薬価】</b> 7.00 円 / T <b>【先発品】</b> フォイパン錠 100mg	<b>【効】</b> ①慢性膵炎における急性症状の緩解. ②術後逆流性食道炎 <b>【用】 (内)</b> ① 1 日量 600mg を 3 回に分割. ② 1 日量 300mg を 3 回に分割し食後

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
グセルマブ（遺伝子組換え） <u>トレムフィア皮下注 100mgシリンジ</u> (製)生 Tremfya (大鵬) 100mg/筒 <b>【薬価】</b> 325,040.00 円 / 筒	<b>【効】</b> 既存治療で効果不十分な次記疾患：尋常性乾癬，関節症性乾癬，膿疱性乾癬，乾癬性紅皮症，掌蹠膿疱症 <b>【用】</b> (注) 1回 100mgを初回，4週後，以降8週間隔で皮下投与
ゴリムマブ（遺伝子組換え） <u>シンボニー皮下注 50mgオートインジェクター</u> (製)生 Simponi (田辺三菱) 50mg0.5mL/キット <b>【薬価】</b> 109,382.00 円 / キット	<b>【効】</b> ①既存治療で効果不十分な関節リウマチ（関節の構造的損傷の防止を含む）． ②中等症から重症の潰瘍性大腸炎の改善及び維持療法（既存治療で効果不十分な場合に限る） <b>【用】</b> (注) ①メトトレキサートを併用する場合：50mgを4週に1回，皮下注，状態に応じて1回 100mgを使用可．メトトレキサートを併用しない場合：100mgを4週に1回，皮下注．②初回投与時に 200mg，初回投与2週後に 100mgを皮下注．初回投与6週目以降は 100mgを4週に1回，皮下注
コンドリアーゼ <u>ヘルニコア椎間板注用 1.25 単位</u> Hemicore (科研) 1.25 単位 1 瓶 <b>【薬価】</b> 83,189.00 円 / 瓶	<b>【効】</b> 保存療法で十分な改善が得られない後縦靭帯下脱出型の腰椎椎間板ヘルニア <b>【用】</b> (注) 1.25 単位を症状の原因である高位の椎間板内に単回投与
シクロスポリン <u>ネオオラル 10mgカプセル (院外)</u> (製)丸 Neoral (ノバルティス) 10mg/cap <b>【薬価】</b> 52.30 円 / cap <u>ネオオラル 25mgカプセル</u> (製)丸 Neoral (ノバルティス) 25mg/cap <b>【薬価】</b> 114.80 円 / cap <u>ネオオラル 50mgカプセル (院外)</u> (製)丸 Neoral (ノバルティス) 50mg/cap <b>【薬価】</b> 192.90 円 / cap	<b>【効】</b> 次記の臓器移植における拒絶反応の抑制：①腎移植，②肝移植，③心移植・肺移植・脾移植，④小腸移植．⑤骨髄移植における拒絶反応及び移植片対宿主病の抑制．⑥ベーチェット病(眼症状のある場合)，及びその他の非感染性ぶどう膜炎(既存治療で効果不十分であり，視力低下のおそれのある活動性の中間部又は後部の非感染性ぶどう膜炎に限る)．⑦尋常性乾癬（皮疹が全身の30%以上に及ぶものあるいは難治性の場合），膿疱性乾癬，乾癬性紅皮症，関節症性乾癬．⑧再生不良性貧血，赤芽球癆．⑨ネフローゼ症候群（頻回再発型あるいはステロイドに抵抗性を示す場合）．⑩全身型重症筋無力症（胸腺摘出後の治療において，ステロイド剤の投与が効果不十分，又は副作用により困難な場合）．⑪アトピー性皮膚炎（既存治療で十分な効果が得られない患者）．⑫細胞移植に伴う免疫反応の抑制 <b>【用】</b> (内) ①移植1日前から1日量9～12mg/kgを1日2回に分割し，以後1日2mg/kgずつ減量．維持量は1日量4～6mg/kgを標準．②移植1日前から1日量14～16mg/kgを1日2回に分割．以後徐々に減量し，維持量は1日量5～10mg/kgを標準．③移植1日前から1日量10～15mg/kgを1日2回に分割．以後徐々に減量し，維持量は1日量2～6mg/kgを標準．④1日量14～16mg/kgを1日2回に分割．以後徐々に減量し，維持量は1日量5～10mg/kgを標準．移植1日前からシクロスポリン注射剤で投与を開始し，内服可能となった後はできるだけ速やかに経口投与に切り換える．⑤移植1日前から1日量6～12mg/kgを1日2回に分割し，3～6か月間継続し，その後徐々に減量し中止．⑥1日量5mg/kgを1日2回に分割開始し，以後1か月毎に1日1～2mg/kgずつ減量又は増量．維持量は1日量3～5mg/kgを標準．⑦1日量5mg/kgを2回に分割．効果がみられた場合は1か月毎に1日1mg/kgずつ減量し，維持量は1日量3mg/kgを標準．⑧1日量6mg/kgを1日2回に分割．⑨次記の用量を1日2回に分割．1) 頻回再発型の症例：1日量1.5mg/kg．小児の場合には1日量2.5mg/kg．2) ステロイドに抵抗性を示す症例：1日量3mg/kg．小児の場合には1日量5mg/kg．⑩1日量5mg/kgを1日2回に分割．効果がみられた場合は徐々に減量し，維持量は3mg/kgを標準．⑪1日量3mg/kgを1日2回に分割．1日量5mg/kgまで．⑫再生医療等製品の用法及び用量又は使用方法に基づき使用
シベレスタットナトリウム水和物 <u>注射用エラスポール 100</u> Elaspol (小野) 100mg/V <b>【薬価】</b> 3,449.00 円 / 瓶	<b>【効】</b> 全身性炎症反応症候群に伴う急性肺障害の改善 <b>【用】</b> (注) 本剤を生食液に溶解した後，1日量4.8mg/kgを250～500mLの輸液で希釈し，24時間（0.2mg/kg/時）かけて持続静注．投与期間は14日以内



## 39. その他の代謝性医薬品

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
精製ヒアルロン酸ナトリウム <u>アルツディスポ関節注 25mg</u> Artz (科研) 25mg2.5mL/本 <b>【薬価】</b> 780.00円/筒	<b>【効】</b> ①変形性膝関節症, 肩関節周囲炎. ②関節リウマチにおける膝関節痛(次記(1)～(4)の基準を全て満たす場合に限る)(1)抗リウマチ薬等による治療で全身の病勢がコントロールできていても膝関節痛のある場合. (2)全身の炎症症状がCRP値として10mg/dL以下の場合. (3)膝関節の症状が軽症から中等症の場合. (4)膝関節のLarsen X線分類がGradeIからGradeIIIの場合 <b>【用】(注)</b> ①1回25mgを1週間ごとに連続5回膝関節腔内又は肩関節(肩関節腔, 肩峰下滑液包又は上腕二頭筋長頭腱鞘)内に投与. ②1回25mgを1週間毎に連続5回膝関節腔内に投与. 関節内に投与するので, 厳重な無菌的操作のもとに行うこと
精製ヒアルロン酸ナトリウム <u>スベニールディスポ関節注 25mg</u> Suvenyl (中外) 25mg2.5mL/本 <b>【薬価】</b> 761.00円/筒	<b>【効】</b> ①変形性膝関節症. ②肩関節周囲炎. ③関節リウマチにおける膝関節痛(次記1)～4)の基準を全て満たす場合に限る). 1)抗リウマチ薬等による治療で全身の病勢がコントロールできていても膝関節痛のある場合. 2)全身の炎症症状がCRP値として10mg/dL以下の場合. 3)膝関節の症状が軽症から中等症の場合. 4)膝関節のLarsen X線分類がGradeIからGradeIIIの場合 <b>【用】(注)</b> ①1回25mgを1週間毎に連続5回膝関節腔内に投与. その後, 症状の維持を目的とする場合は, 2～4週間隔で. ②1回25mgを1週間毎に連続5回肩関節(肩関節腔, 肩峰下滑液包又は上腕二頭筋長頭腱鞘)内に投与. ③1回25mgを1週間毎に連続5回膝関節腔内に投与
セクキヌマブ(遺伝子組換え) <u>コセンティクス皮下注 75mgシリンジ</u> (商) (生) Cosentyx (マルホ) 75mg/筒 <b>【薬価】</b> 40,144.00円/筒 <u>コセンティクス皮下注 150mgペン</u> (商) (生) Cosentyx (マルホ) 150mg <b>【薬価】</b> 74,472.00円/キット	<b>【効】</b> 既存治療で効果不十分な次記疾患: ①尋常性乾癬. ②関節症性乾癬. ③膿疱性乾癬. ④強直性脊椎炎. ⑤X線基準を満たさない体軸性脊椎関節炎 <b>【用】(注)</b> ①②③1回300mgを, 初回, 1週後, 2週後, 3週後, 4週後に皮下投与し, 以降4週間の間隔で皮下投与. また, 体重により1回150mgを投与可. 6歳以上の小児には, 体重50kg未満には1回75mg, 体重50kg以上には1回150mg, 初回, 1週後, 2週後, 3週後, 4週後に皮下投与, 以降, 4週間の間隔で皮下投与. 体重50kg以上では, 状態に応じて1回300mgを投与できる. ④⑤1回150mgを, 初回, 1週後, 2週後, 3週後, 4週後に皮下投与し, 以降, 4週間の間隔で皮下投与
セルトリズマブベゴル(遺伝子組換え) <u>シムジア皮下注 200mgオートクリックス</u> (商) Cimzia (アステラス) 200mg/キット <b>【薬価】</b> 57,116.00円/キット	<b>【効】</b> ①関節リウマチ(関節の構造的損傷の防止を含む). ②既存治療で効果不十分な次記疾患: 尋常性乾癬, 関節症性乾癬, 膿疱性乾癬, 乾癬性紅皮症 <b>【用】(注)</b> ①1回400mgを初回, 2週後, 4週後に皮下注, 以後1回200mgを2週間の間隔で皮下注. 症状安定後には, 1回400mgを4週間の間隔で皮下注可. ②1回400mgを2週間の間隔で皮下注. 症状安定後には, 1回200mgを2週間の間隔, 又は1回400mgを4週間の間隔で皮下注可
ゴレドロン酸水和物 (後) <u>ゾレドロン酸点滴静注 4mg/5mL「サンド」</u> (商) Zoledronic acid (サンド) 4mg/5mL <b>【薬価】</b> 6,425.00円/瓶 <b>【先発品】</b> ゴメタ点滴静注 4mg/5mL	<b>【効】</b> ①悪性腫瘍による高カルシウム血症. ②多発性骨髄腫による骨病変及び固形癌骨転移による骨病変 <b>【用】(注)</b> ①4mgを生食液又はブドウ糖注射液(5%)100mLに希釈し, 15分以上かけて点滴静注. 再投与が必要な場合, 初回投与による反応を確認するために少なくとも1週間の投与間隔をおく. ②4mgを生食液又はブドウ糖注射液(5%)100mLに希釈し, 15分以上かけて3～4週間間隔で点滴静注
ゴレドロン酸水和物 <u>リクラスト点滴静注 5mg</u> (商) Reclast (旭化成) 5mg/100mL/瓶 <b>【薬価】</b> 35,007.00円/瓶	<b>【効】</b> 骨粗鬆症 <b>【用】(注)</b> 1年に1回5mgを15分以上かけて点滴静注



商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
タクロリムス水和物 <u>プログラフカプセル1mg</u> (株) Prograf (アステラス) 1mg/cap <b>【薬価】</b> 453.20 円 /cap	<b>【効】</b> 次の臓器移植における拒絶反応の抑制：①腎移植. ②肝移植. ③心移植. ④肺移植. ⑤膵移植. ⑥小腸移植. ⑦骨髄移植における拒絶反応及び移植片対宿主病の抑制. ⑧重症筋無力症. ⑨関節リウマチ（既存治療で効果不十分な場合に限る）. ⑩ループス腎炎（ステロイド剤投与が効果不十分、又は副作用により困難な場合）. ⑪難治性（ステロイド抵抗性、ステロイド依存性）の活動期潰瘍性大腸炎（中等症～重症に限る）. ⑫多発性筋炎・皮膚筋炎に合併する間質性肺炎 <b>【用】</b> (内) ①初期には1回0.15mg/kg1日2回、以後漸減、維持量1回0.06mg/kg1日2回. ②初期1回0.15mg/kg1日2回、以後漸減、維持量1日0.10mg/kg. ③初期1回0.03～0.15mg/kg1日2回. 拒絶反応発現後に投与開始する場合、1回0.075～0.15mg/kg1日2回. 以後漸減、有効最小量で維持. ④初期1回0.05～0.15mg/kg1日2回. 以後漸減、有効最小量で維持. ⑤⑥初期1回0.15mg/kg1日2回. 以後漸減、有効最小量で維持. ⑦移植1日前より1回0.06mg/kg1日2回、移植初期には1回0.06mg/kg1日2回、以後漸減. 移植片対宿主病発現後に投与開始する場合には1回0.15mg/kg1日2回. ⑧1日1回3mg夕食後. ⑨1回3mg、1日1回夕食後. 高齢者は1.5mg1日1回夕食後から開始し3mgまで. ⑩1日1回3mg夕食後. ⑪1回0.025mg/kg、1日2回朝食後. 以後2週間、目標血中トラフ値を10～15ng/mLとして調節. 2週以降は、目標トラフ値を5～10ng/mLとして調節. ⑫初期には1回0.0375mg/kgを1日2回朝食後及び夕食後. 以後、目標血中トラフ濃度を5～10ng/mLとし、血中トラフ濃度をモニタリングしながら投与量を調節
ダプロデュスタット <u>ダーブロック錠2mg</u> (株) Duvroq (協和キリン) 2mg/T <b>【薬価】</b> 172.20 円 /T	<b>【効】</b> 腎性貧血 <b>【用】</b> (内) 保存期慢性腎臓病患者：赤血球造血刺激因子製剤で未治療の場合、1回2mg又は4mgを開始用量とし、1日1回. 最高用量は1日1回24mgまで. 赤血球造血刺激因子製剤から切り替える場合、1回4mgを開始用量とし、1日1回. 最高用量は1日1回24mgまで. 透析患者：1回4mgを開始用量とし、1日1回. 最高用量は1日1回24mgまで

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
<p>ダルベポエチンアルファ（遺伝子組換え）  <b>⑧</b> <u>後ダルベポエチンアルファ注 10 μg シリンジ「KKF」</u>  <b>⑧</b> (生)            Darbepoetin alfa（協和キリン）            10μg0.5mL/筒  <b>【薬価】</b> 985.00円/筒  <b>【先発品】</b> ネスプ注射液 10μg プラシリンジ  <b>⑧</b> <u>後ダルベポエチンアルファ注 20 μg シリンジ「KKF」</u>  <b>⑧</b> (生)            Darbepoetin alfa（協和キリン）            20μg0.5mL/筒  <b>【薬価】</b> 1,730.00円/筒  <b>【先発品】</b> ネスプ注射液 20μg プラシリンジ  <b>⑧</b> <u>後ダルベポエチンアルファ注 30 μg シリンジ「KKF」</u>  <b>⑧</b> (生)            Darbepoetin alfa（協和キリン）            30μg0.5mL/筒  <b>【薬価】</b> 2,487.00円/筒  <b>【先発品】</b> ネスプ注射液 30μg プラシリンジ  <b>⑧</b> <u>後ダルベポエチンアルファ注 40 μg シリンジ「KKF」</u>  <b>⑧</b> (生)            Darbepoetin alfa（協和キリン）            40μg0.5mL/筒  <b>【薬価】</b> 3,016.00円/筒  <b>【先発品】</b> ネスプ注射液 40μg プラシリンジ  <b>⑧</b> <u>後ダルベポエチンアルファ注 60 μg シリンジ「KKF」</u>  <b>⑧</b> (生)            Darbepoetin alfa（協和キリン）            60μg0.5mL/筒  <b>【薬価】</b> 4,372.00円/筒  <b>【先発品】</b> ネスプ注射液 60μg プラシリンジ  <b>⑧</b> <u>後ダルベポエチンアルファ注 120 μg シリンジ「KKF」</u>  <b>⑧</b> (生)            Darbepoetin alfa（協和キリン）            120μg0.5mL/筒  <b>【薬価】</b> 7,878.00円/筒  <b>【先発品】</b> ネスプ注射液 120μg プラシリンジ  <b>⑧</b> <u>後ダルベポエチンアルファ注 180 μg シリンジ「KKF」</u>  <b>⑧</b> (生)            Darbepoetin alfa（協和キリン）            180μg0.5mL/筒  <b>【薬価】</b> 10,589.00円/筒  <b>【先発品】</b> ネスプ注射液 180μg プラシリンジ</p>	<p><b>【効】</b> 腎性貧血  <b>【用】</b> (注) &lt;血液透析患者&gt; 初回用量：週 1 回 20μg を静注。小児：週 1 回 0.33 μg/kg (最高 20μg) を静注。            エリスロポエチン〔エポエチン アルファ（遺伝子組換え）, エポエチン ベータ（遺伝子組換え）等〕製剤からの切替え初回用量：週 1 回 15～60μg を静注。            維持用量：貧血改善効果が得られたら、週 1 回 15～60μg を静注。週 1 回投与で貧血改善が維持されている場合には、その時点での 1 回の投与量の 2 倍量を開始用量として、2 週に 1 回投与に変更し、2 週に 1 回 30～120μg を静注可。小児：貧血改善効果が得られたら、週 1 回 5～60μg を静注。週 1 回投与で貧血改善が維持されている場合には、その時点での 1 回の投与量の 2 倍量を開始用量として、2 週に 1 回投与に変更し、2 週に 1 回 10～120μg を静注可。いずれの場合も 1 回 180 μg まで。            &lt;腹膜透析患者及び保存期慢性腎臓病患者&gt; 初回用量：2 週に 1 回 30μg を皮下注又は静注。小児：2 週に 1 回 0.5μg/kg (最高 30μg) を皮下注又は静注。            エリスロポエチン〔エポエチン アルファ（遺伝子組換え）, エポエチン ベータ（遺伝子組換え）等〕製剤からの切替え初回用量：2 週に 1 回 30～120μg を皮下注又は静注。小児：2 週に 1 回 10～60μg を皮下注又は静注。            維持用量：貧血改善効果が得られたら、2 週に 1 回 30～120μg を皮下注又は静注。2 週に 1 回投与で貧血改善が維持されている場合には、その時点での 1 回の投与量の 2 倍量を開始用量として、4 週に 1 回投与に変更し、4 週に 1 回 60～180μg を皮下注又は静注可。小児：貧血改善効果が得られたら、2 週に 1 回 5～120μg を皮下注又は静注。2 週に 1 回投与で貧血改善が維持されている場合には、その時点での 1 回の投与量の 2 倍量を開始用量として、4 週に 1 回投与に変更し、4 週に 1 回 10～180μg を皮下注又は静注可。いずれの場合も 1 回 180μg まで</p>

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
ダルベポエチンアルファ（遺伝子組換え） <u>ネスプ注射液 120μg プラシリンジ</u> ㊟ Nesp （協和キリン） 120μg0.5mL/筒 <b>【薬価】</b> 11,389.00 円 / 筒	<b>【効】</b> ①腎性貧血。②骨髄異形成症候群に伴う貧血 <b>【用】</b> (注) ①〈血液透析患者〉初回用量：週1回20μgを静注。小児：週1回0.33μg/kg（最高20μg）を静注。 エリスロポエチン〔エポエチン アルファ（遺伝子組換え）、エポエチン ベータ（遺伝子組換え）等〕製剤からの切替え初回用量：週1回15～60μgを静注。 維持用量：貧血改善効果が得られたら、週1回15～60μgを静注。週1回投与で貧血改善が維持されている場合には、その時点での1回の投与量の2倍量を開始用量として、2週に1回投与に変更し、2週に1回30～120μgを静注可。小児：貧血改善効果が得られたら、週1回5～60μgを静注。週1回投与で貧血改善が維持されている場合には、その時点での1回の投与量の2倍量を開始用量として、2週に1回投与に変更し、2週に1回10～120μgを静注可。1回180μgまで。 〈腹膜透析患者及び保存期慢性腎臓病患者〉初回用量：2週に1回30μgを皮下注又は静注。小児：2週に1回0.5μg/kg（最高30μg）を皮下注又は静注。 エリスロポエチン〔エポエチン アルファ（遺伝子組換え）、エポエチン ベータ（遺伝子組換え）等〕製剤からの切替え初回用量：2週に1回30～120μgを皮下注又は静注。小児：2週に1回10～60μgを皮下注又は静注。 維持用量：貧血改善効果が得られたら、2週に1回30～120μgを皮下注又は静注。2週に1回投与で貧血改善が維持されている場合には、その時点での1回の投与量の2倍量を開始用量として、4週に1回投与に変更し、4週に1回60～180μgを皮下注又は静注可。小児：貧血改善効果が得られたら、2週に1回5～120μgを皮下注又は静注。2週に1回投与で貧血改善が維持されている場合には、その時点での1回の投与量の2倍量を開始用量として、4週に1回投与に変更し、4週に1回10～180μgを皮下注又は静注可。1回180μgまで②週1回240μgを皮下投与
デノスマブ（遺伝子組換え） <u>ブラリア皮下注 60mg シリンジ</u> ㊟ Pralia （第一三共） 60mg1mL/筒 <b>【薬価】</b> 28,136.00 円 / 筒	<b>【効】</b> ①骨粗鬆症。②関節リウマチに伴う骨びらんの進行抑制 <b>【用】</b> (注) ①60mgを6か月に1回、皮下注。②60mgを6か月に1回、皮下注。6か月に1回の投与においても、骨びらんの進行が認められる場合には、3か月に1回、皮下注
デノスマブ（遺伝子組換え） <u>ランマーク皮下注 120mg</u> ㊟ Ranmark （第一三共） 120mg1.7mL/V <b>【薬価】</b> 47,486.00 円 / 瓶	<b>【効】</b> ①多発性骨髄腫による骨病変及び固形癌骨転移による骨病変。②骨巨細胞腫 <b>【用】</b> (注) ①120mgを4週間に1回、皮下注。②120mgを第1日、第8日、第15日、第29日、その後は4週間に1回、皮下注
デュークラバシチニブ <u>ソーティクツ錠 6mg</u> ㊟ Sotyktu （ブリストル・マイヤーズ） 6mg/T <b>【薬価】</b> 2,770.90 円 / T	<b>【効】</b> 既存治療で効果不十分な次記疾患：尋常性乾癬、膿疱性乾癬、乾癬性紅皮症 <b>【用】</b> (内) 1回6mgを1日1回
ナファモスタットメシル酸塩 <u>後ナファモスタット注射用 10mg [SW]</u> ㊟ Nafamostat （沢井） 10mg/V <b>【薬価】</b> 193.00 円 / 瓶 <b>【先発品】</b> 注射用フサン 10	<b>【効】</b> ①膵炎の急性症状（急性膵炎、慢性膵炎の急性増悪、術後の急性膵炎、膵管造影後の急性膵炎、外傷性膵炎）の改善。②汎発性血管内血液凝固症（DIC）。③出血性病変又は出血傾向を有する患者の血液体外循環時の灌流血液の凝固防止（血液透析及びプラズマフェレーシス） <b>【用】</b> (注) ①1回10mgを5%ブドウ糖注射液500mLに溶解し、約2時間前後かけて1日1～2回点滴静注。②1日量を5%ブドウ糖注射液1,000mLに溶解し、0.06～0.20mg/kg/時を24時間かけて静脈内に持続注入。③体外循環開始に先だち、20mgを生理食塩液500mLに溶解した液で血液回路内の洗浄・充填を行い、体外循環開始後は、20～50mg/時を5%ブドウ糖注射液に溶解し、抗凝固剤注入ラインより持続注入

## 39. その他の代謝性医薬品

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
ナファモスタットメシル酸塩 <u>後ナファモスタット注射用 50mg</u> <u>「SW」</u> ㉞ Nafamostat (沢井) 50mg/V <b>【薬価】</b> 341.00 円 / 瓶 <b>【先発品】</b> 注射用フサン 50	<b>【効】</b> ①汎発性血管内血液凝固症 (DIC). ②出血性病変又は出血傾向を有する患者の血液体外循環時の灌流血液の凝固防止 (血液透析及びプラズマフェレシス) <b>【用】 (注)</b> ① 1 日量を 5% ブドウ糖注射液 1,000mL に溶解し, 0.06 ~ 0.20mg/kg/時を 24 時間かけて静脈内に持続注入. ②体外循環開始に先立ち, 20mg を生理食塩液 500mL に溶解した液で血液回路内の洗浄・充填を行い, 体外循環開始後は, 20 ~ 50mg/時を 5% ブドウ糖注射液に溶解し, 抗凝固剤注入ラインより持続注入
ニンテダニブエタンスルホン酸塩 <u>オフェブカプセル 100mg</u> ㉞ Ofev (日本ベーリンガー) 100mg/cap <b>【薬価】</b> 3,982.40 円 / cap <u>オフェブカプセル 150mg</u> ㉞ Ofev (日本ベーリンガー) 150mg/cap <b>【薬価】</b> 5,966.40 円 / cap	<b>【効】</b> ①特発性肺線維症. ②全身性強皮症に伴う間質性肺疾患. ③進行性線維化を伴う間質性肺疾患 <b>【用】 (内)</b> 1 回 150mg を 1 日 2 回, 朝・夕食後. 患者の状態により 1 回 100mg の 1 日 2 回投与へ減量
バリシチニブ <u>オルミエント錠 2mg</u> ㉞ Olumiant (日本イーライリリー) 2mg/T <b>【薬価】</b> 2,705.90 円 / T	<b>【効】</b> ①既存治療で効果不十分な次記疾患: 関節リウマチ (関節の構造的損傷の防止を含む). ②アトピー性皮膚炎. 注) アトピー性皮膚炎については最適使用推進ガイドライン対象. ③多関節に活動性を有する若年性特発性関節炎. ④ SARS-CoV-2 による肺炎 (ただし, 酸素吸入を要する患者に限る). ⑤円形脱毛症 (ただし, 脱毛部位が広範囲に及ぶ難治の場合に限る) <b>【用】 (内)</b> ①② <成人> ⑤ 1 回 4mg を 1 日 1 回. 患者の状態に応じて 2mg に減量. ② <小児> ③ 2 歳以上の患者には体重に応じ次記の投与量を 1 日 1 回経口投与. 30kg 以上: 4mg, 患者の状態に応じて 2mg に減量. 30kg 未満: 2mg, 患者の状態に応じて 1mg に減量. ④レムデシビルとの併用において 4mg を 1 日 1 回. 総投与期間は 14 日間まで
ヒドロキシクロロキン硫酸塩 <u>プラケニル錠 200mg (患者限定)</u> ㉞ Plaqueni (旭化成) 200mg/T <b>【薬価】</b> 402.40 円 / T	<b>【効】</b> 皮膚エリテマトーデス, 全身性エリテマトーデス <b>【用】 (内)</b> 200mg 又は 400mg を 1 日 1 回食後. 但し, 1 日の投与量はブローカ式桂変法により求められる以下の理想体重に基づく用量とする. 女性患者の理想体重 (kg) = (身長 (cm) - 100) × 0.85, 男性患者の理想体重 (kg) = (身長 (cm) - 100) × 0.9. 理想体重が 31kg 以上 46kg 未満: 1 日 1 回 1 錠 (200mg), 46kg 以上 62kg 未満: 1 日 1 回 1 錠 (200mg) と 1 日 1 回 2 錠 (400mg) を 1 日おきに, 62kg 以上: 1 日 1 回 2 錠 (400mg)
ビメキズマブ (遺伝子組換え) <u>ビンゼレックス皮下注 160mg オートインジェクター (院外)</u> ㉞ Bimzelx (ユーシービー) 160mg1mL/キット <b>【薬価】</b> 156,820.00 円 / キット	<b>【効】</b> 既存治療で効果不十分な次記疾患: ①尋常性乾癬, 膿疱性乾癬, 乾癬性紅皮症. ②乾癬性関節炎. ③強直性脊椎炎, X 線基準を満たさない体軸性脊椎関節炎 <b>【用】 (注)</b> ① 1 回 320mg を初回から 16 週までは 4 週間隔で皮下注, 以降は 8 週間隔で皮下注. 患者の状態に応じて 16 週以降も 4 週間隔で皮下注可. ② 1 回 160mg を 4 週間隔で皮下注. ③ 1 回 160mg を 4 週間隔で皮下注
フィルゴチニブマレイン酸塩 <u>ジセレカ錠 200mg</u> ㉞ Jyseleca (エーザイ) 200mg/T <b>【薬価】</b> 4,893.60 円 / T	<b>【効】</b> ①既存治療で効果不十分な関節リウマチ (関節の構造的損傷の防止を含む). ②中等症から重症の潰瘍性大腸炎の治療及び維持療法 (既存治療で効果不十分な場合に限る) <b>【用】 (内)</b> ① 200mg を 1 日 1 回. 患者の状態に応じて 100mg を 1 日 1 回投与できる. ② 200mg を 1 日 1 回. 維持療法では, 患者の状態に応じて 100mg を 1 日 1 回投与できる
フィングリモド塩酸塩 <u>イムセラカプセル 0.5mg</u> ㉞ Imusera (田辺三菱) 0.5mg/cap <b>【薬価】</b> 8,163.10 円 / cap	<b>【効】</b> 多発性硬化症の再発予防及び身体的障害の進行抑制 <b>【用】 (内)</b> 1 日 1 回 0.5mg

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
プロダルマブ（遺伝子組換え） <u>ルミセフ皮下注 210mg シリンジ</u> ㉞㉟ Lumicef （協和キリン） 210mg1mL/筒 <b>【薬価】</b> 74,513.00 円 / 筒	<b>【効】</b> 既存治療で効果不十分な次記疾患：尋常性乾癬、乾癬性関節炎、膿疱性乾癬、乾癬性紅皮症、強直性脊椎炎、X線基準を満たさない体軸性脊椎関節炎、掌蹠膿疱症 <b>【用】（注）</b> 1回 210mgを、初回、1週後、2週後に皮下投与し、以降2週間の間隔で皮下投与
ミコフェノール酸モフェチル <u>㉞㉟ミコフェノール酸モフェチルカプセル 250mg 「VTRS」</u> ㉞ Mycophenolate mofetil （ヴィアトリス） 250mg/cap <b>【薬価】</b> 91.30 円 /cap <b>【先発品】</b> セルセプトカプセル 250	<b>【効】</b> ①腎移植後の難治性拒絶反応の治療（既存の治療薬が無効又は副作用等のため投与できず、難治性拒絶反応と診断された場合）、次記の臓器移植における拒絶反応の抑制：②腎移植、③心移植、肝移植、肺移植、脾移植、④ループス腎炎、⑤造血幹細胞移植における移植片対宿主病の抑制 <b>【用】（内）</b> ① 1回 1,500mgを1日2回12時間毎に食後、②成人：1回 1,000mgを1日2回12時間毎に食後、1日 3,000mgまで、小児：1回 300～600mg/m <sup>2</sup> を1日2回12時間毎に食後、1日 2,000mgまで、③ 1回 500～1,500mgを1日2回12時間毎に食後、本剤の耐薬量及び有効量は患者によって異なるので、最適の治療効果を得るために用量の注意深い増減が必要、④成人：1回 250～1,000mgを1日2回12時間毎に食後、1日 3,000mgまで、小児：1回 150～600mg/m <sup>2</sup> を1日2回12時間毎に食後、1日 2,000mgまで、⑤成人：1回 250～1,500mgを1日2回12時間毎に食後、1日 3,000mgを上限とし、1日3回食後投与可、小児：1回 300～600mg/m <sup>2</sup> を1日2回12時間毎に食後、1日 2,000mgまで
ミゾリピン <u>㉞㉟ブレディニン錠 50</u> Bredinin （旭化成） 50mg/T <b>【薬価】</b> 124.90 円 /T	<b>【効】</b> ①腎移植における拒否反応の抑制、②原発性糸球体疾患を原因とするネフローゼ症候群（副腎皮質ホルモン剤のみでは治療困難な場合に限る、また、頻回再発型のネフローゼ症候群を除く）、③ループス腎炎（持続性蛋白尿、ネフローゼ症候群又は腎機能低下が認められ、副腎皮質ホルモン剤のみでは治療困難な場合に限る）、④関節リウマチ（過去の治療において、非ステロイド性抗炎症剤更に他の抗リウマチ薬の少なくとも1剤により十分な効果の得られない場合に限る） <b>【用】（内）</b> ①初期量として2～3mg/kg相当量、維持量として1～3mg/kg相当量を1日量として、1日1～3回に分割、②③ 1回 50mgを1日3回、本剤の使用以前に副腎皮質ホルモン剤が維持投与されている場合、その維持用量に本剤を上乗せして用いる、症状により副腎皮質ホルモン剤の用量は適宜減量、④ 1回 50mgを1日3回
ミノドロン酸水和物 <u>㉞㉟ボノテオ錠 50mg（院外）</u> ㉞ Bonoteo （アステラス） 50mg/T <b>【薬価】</b> 1,842.60 円 /T	<b>【効】</b> 骨粗鬆症 <b>【用】（内）</b> 50mgを4週に1回、起床時に十分量（約180mL）の水（又はぬるま湯）とともに投与、服用後少なくとも30分は横にならず、飲食（水を除く）並びに他の薬剤の経口摂取も避けること
メトトレキサート <u>㉞㉟メトジェクト皮下注 10mg シリンジ 0.20mL</u> ㉞ Metoject （エーザイ） 10mg0.2mL/筒 <b>【薬価】</b> 2,189.00 円 / 筒	<b>【効】</b> 関節リウマチ <b>【用】（注）</b> 7.5mgを週に1回皮下注、患者の状態、忍容性等に応じて適宜増量、15mgを超えない
メトトレキサート <u>㉞㉟リウマトレックスカプセル 2mg</u> ㉞ Rheumatrex （ファイザー） 2mg/cap <b>【薬価】</b> 149.30 円 /cap	<b>【効】</b> ①関節リウマチ、②関節症状を伴う若年性特発性関節炎、③局所療法で効果不十分な尋常性乾癬、④乾癬性関節炎、膿疱性乾癬、乾癬性紅皮症 <b>【用】（内）</b> ①③④ 1週間単位の投与量を6mgとし、1回又は2～3回に分割、分割して投与する場合、初日から2日目にかけて12時間間隔で投与、1回又は2回分割投与の場合は残りの6日間、3回分割投与の場合は残りの5日間は休業、これを1週間ごとに繰り返す、1週間単位の投与量として16mgまで、② 1週間単位の投与量を4～10mg/m <sup>2</sup> とし、1回又は2～3回に分割、分割して投与する場合、初日から2日目にかけて12時間間隔で投与、1回又は2回分割投与の場合は残りの6日間、3回分割投与の場合は残りの5日間は休業する、これを1週間ごとに繰り返す



## 39. その他の代謝性医薬品

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
ラクツロース <u>モニラック・シロップ 65% (院外)</u> Monilac (中外) 65%600mL/本 <b>【薬価】</b> 6.50 円/mL	<b>【効】</b> ①高アンモニア血症に伴う次記症候の改善：精神神経障害，手指振戦，脳波異常，②産婦人科術後の排ガス・排便の促進，③小児における便秘の改善 <b>【用】(内)</b> ① 1 日量 30～60mL を 3 回に分割，② 1 日量 30～60mL を朝夕 2 回に分割，③ 1 日 0.5～2mL/kg を 3 回に分割
ラクツロース <u>④ラクツロースシロップ 65%「タカタ」</u> Lactulose (高田) 65%500mL/本 <b>【薬価】</b> 4.90 円/mL <b>【先発品】</b> モニラック・シロップ 65%	<b>【効】</b> ①高アンモニア血症に伴う次記症候の改善：精神神経障害，手指振戦，脳波異常，②産婦人科術後の排ガス・排便の促進，③小児における便秘の改善 <b>【用】(内)</b> ① 1 日量 19.5～39g (本剤 30～60mL) を 3 回に分割，② 1 日量 19.5～39g (本剤 30～60mL) を朝夕 2 回に分割，③ 1 日 0.325～1.3g/kg (本剤 0.5～2mL/kg) を 3 回に分割
ラクツロース <u>④ラグノス NF 経口ゼリー分包 12g (院内)</u> Lagnos (三和化学) 12g/包 <b>【薬価】</b> 42.50 円/包	<b>【効】</b> ①慢性便秘症（器質的疾患による便秘を除く），②高アンモニア血症に伴う次記症候の改善：精神神経障害，手指振戦，脳波異常，③産婦人科術後の排ガス・排便の促進 <b>【用】(内)</b> ① 24g (本剤 2 包) を 1 日 2 回，1 日最高用量は 72g (本剤 6 包) まで，② 12～24g (本剤 1～2 包) を 1 日 3 回（1 日量として本剤 3～6 包），③ 12～36g (本剤 1～3 包) を 1 日 2 回（1 日量として本剤 3～6 包）
ラロキシフェン塩酸塩 <u>エビスタ錠 60mg</u> Evista (日本イーライリリー) 60mg/T <b>【薬価】</b> 66.40 円/T	<b>【効】</b> 閉経後骨粗鬆症 <b>【用】(内)</b> 1 日 1 回 60mg
リサンキズマブ（遺伝子組換え） <u>スキリジ皮下注 75mg シリンジ 0.83mL</u> (製) (生) Skyrizi (アッヴィ) 75mg0.83mL/筒 <b>【薬価】</b> 243,807.00 円/筒	<b>【効】</b> 既存治療で効果不十分な次記疾患：①尋常性乾癬，乾癬性関節炎，膿疱性乾癬，乾癬性紅皮症，②掌蹠膿疱症 <b>【用】(注)</b> ① 1 回 150mg を初回，4 週後，以降 12 週間隔で皮下注，患者の状態に応じて 1 回 75mg を投与することができる，② 1 回 150mg を初回，4 週後，以降 12 週間隔で皮下注
リセドロン酸ナトリウム水和物 <u>アクトネル錠 17.5mg</u> (製) Actonel (エーザイ) 17.5mg/T <b>【薬価】</b> 351.80 円/T	<b>【効】</b> ①骨粗鬆症，②骨ページェット病 <b>【用】(内)</b> ① 17.5mg を 1 週間に 1 回，起床時に十分量（約 180mL）の水とともに，服用後少なくとも 30 分は横にならず，水以外の飲食並びに他の薬剤の経口摂取も避ける，② 17.5mg を 1 日 1 回，起床時に十分量（約 180mL）の水とともに 8 週間連日経口投与，服用後少なくとも 30 分は横にならず，水以外の飲食並びに他の薬剤の経口摂取も避ける
リセドロン酸ナトリウム水和物 <u>アクトネル錠 75mg</u> (製) Actonel (エーザイ) 75mg/T <b>【薬価】</b> 1,545.70 円/T	<b>【効】</b> 骨粗鬆症 <b>【用】(内)</b> 75mg を月 1 回，起床時に十分量（約 180mL）の水とともに，服用後少なくとも 30 分は横にならず，水以外の飲食並びに他の薬剤の経口摂取も避ける
レフルノミド <u>アラバ錠 10mg</u> (製) Arava (サノフィ) 10mg/T <b>【薬価】</b> 108.00 円/T	<b>【効】</b> 関節リウマチ <b>【用】(内)</b> 1 日 1 回 100mg 錠 1 錠の 3 日間投与から開始，維持量として 1 日 1 回 20mg，1 日 1 回 20mg から開始することも可，維持量は，症状，体重により 1 日 1 回 10mg に減量



商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
レボカルニチン塩化物 <u>②</u> <b>レボカルニチン FF 錠 250mg</b> <b>「トーワ」</b> Levocarnitine FF (東和薬品) 250mg/T <b>【薬価】</b> 100.10 円 / T <b>【先発品】</b> エルカルチン FF 錠 250mg	<b>【効】</b> カルニチン欠乏症 <b>【用】</b> (内) 1日 1.5～3g を 3回に分割. 小児: 1日 25～100mg/kg を 3回に分割
ロミプロスチム (遺伝子組換え) <u>ロミプレート皮下注 250μg 調製</u> <b>用</b> Romiplate (協和キリン) 250μg/V <b>【薬価】</b> 71,209.00 円 / 瓶	<b>【効】</b> ①慢性特発性血小板減少性紫斑病. ②再生不良性貧血 <b>【用】</b> (注) ①初回投与量 1μg/kg を皮下注. 週 1 回皮下注. 週 1 回 10μg/kg まで. ②初回投与量 10μg/kg を皮下注. 週 1 回皮下注. 週 1 回 20μg/kg まで
ロモズマブ (遺伝子組換え) <u>イベニティ皮下注 105mg シリンジ</u> <u>⊕</u> Evenity (アステラス) 105mg 1.17mL / 筒 <b>【薬価】</b> 25,061.00 円 / 筒	<b>【効】</b> 骨折の危険性の高い骨粗鬆症 <b>【用】</b> (注) 210mg を 1 か月に 1 回, 12 か月皮下注

## 4. 組織細胞機能用医薬品

## 42. 腫瘍用薬

## 421. アルキル化剤



## 4211. クロロエチルアミン系製剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
シクロホスファミド水和物 <b>エンドキサン錠 50mg</b> ㊉ Endoxan (塩野義) 50mg/T <b>【薬価】</b> 24.60 円/T	<b>【効】</b> ①次記疾患の自覚的並びに他覚的症狀の緩解:多発性骨髄腫, 悪性リンパ腫 (ホジキン病, リンパ肉腫, 細網肉腫), 乳癌, 急性白血病, 真性多血症, 肺癌, 神経腫瘍 (神経芽腫, 網膜芽腫), 骨腫瘍. 但し, 次記の疾患については, 他の抗腫瘍剤と併用することが必要である. 慢性リンパ性白血病, 慢性骨髄性白血病, 咽頭癌, 胃癌, 膝癌, 肝癌, 結腸癌, 子宮頸癌, 子宮体癌, 卵巣癌, 睾丸腫瘍, 絨毛性疾患 (絨毛癌, 破壊胎状奇胎, 胎状奇胎), 横紋筋肉腫, 悪性黒色腫. ②細胞移植に伴う免疫反応の抑制. ③全身性 AL アミロイドーシス. ④治療抵抗性の次記リウマチ性疾患: 全身性エリテマトーデス, 全身性血管炎 (顕微鏡的多発血管炎, 多発血管炎性肉芽腫症, 結節性多発動脈炎, 好酸球性多発血管炎性肉芽腫症, 高安動脈炎等), 多発性筋炎 / 皮膚筋炎, 強皮症, 混合性結合組織病, 及び血管炎を伴う難治性リウマチ性疾患. ⑤ネフローゼ症候群 (副腎皮質ホルモン剤による適切な治療を行っても十分な効果がみられない場合に限る.) <b>【用】 (内)</b> ① (1) 単独で使用する場合: 1 日 100 ~ 200mg. (2) 他の抗腫瘍剤と併用する場合: 単独で使用する場合に準じ適宜減量. ②再生医療等製品の用法及び用量又は使用方法に基づき使用. ③他の薬剤との併用において, 週 1 回 300mg/m <sup>2</sup> (体表面積). 上限は, 1 回量として 500mg. ④ 1 日 50 ~ 100mg. ⑤ 1 日 50 ~ 100mg を 8 ~ 12 週間. 小児: 1 日 2 ~ 3mg/kg を 8 ~ 12 週間. 1 日 100mg まで. 総投与量は 300mg/kg まで

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
シクロホスファミド水和物 <b>注射用エンドキサン 100mg</b> (株) Endoxan (塩野義) 100mg/V <b>【薬価】</b> 304.00 円 / 瓶 <b>注射用エンドキサン 500mg</b> (株) Endoxan (塩野義) 500mg/V <b>【薬価】</b> 1,154.00 円 / 瓶	<p><b>【効】</b> ①次記疾患の自覚的並びに他覚的症狀の緩解：多発性骨髄腫，悪性リンパ腫，肺癌，乳癌，急性白血病，真性多血症，子宮頸癌，子宮体癌，卵巣癌，神経腫瘍（神経芽腫，網膜芽腫），骨腫瘍。但し，次記の疾患については，他の抗悪性腫瘍剤と併用することが必要である。慢性リンパ性白血病，慢性骨髄性白血病，咽頭癌，胃癌，肝癌，肝癌，結腸癌，睾丸腫瘍，絨毛性疾患（絨毛癌，破壊胎奇胎，胎状奇胎），横紋筋肉腫，悪性黒色腫。②次の悪性腫瘍に対する他の抗悪性腫瘍剤との併用療法：乳癌（手術可能例における術前，あるいは術後化学療法）。③褐色細胞腫。④次記疾患における造血幹細胞移植の前治療：急性白血病，慢性骨髄性白血病，骨髄異形成症候群，重症再生不良性貧血，悪性リンパ腫，遺伝性疾患（免疫不全，先天性代謝障害及び先天性血液疾患：Fanconi 貧血，Wiskott-Aldrich 症候群，Hunter 病等）。⑤造血幹細胞移植における移植片対宿主病の抑制。⑥腫瘍特異的 T 細胞輸注療法の前処置。⑦全身性 AL アミロイドーシス。⑧治療抵抗性の次記リウマチ性疾患：全身性エリテマトーデス，全身性血管炎（顕微鏡的多発血管炎，多発血管炎性肉芽腫症，結節性多発動脈炎，好酸球性多発血管炎性肉芽腫症，高安動脈炎等），多発性筋炎 / 皮膚筋炎，強皮症，混合性結合組織病，及び血管炎を伴う難治性リウマチ性疾患</p> <p><b>【用】</b> (注) ① (1) 単独で使用する場合：1 日 1 回 100mg を連日静注し，患者が耐えられる場合は 1 日量を 200mg に増量。総量 3000 ～ 8000mg を投与するが，効果が認められたときは，できる限り長期間持続する。白血球数が減少してきた場合は，2 ～ 3 日おきに投与し，正常の 1/2 以下に減少したときは，一時休業し，回復を待って再び継続投与。間欠的には，300 ～ 500mg を週 1 ～ 2 回静注。必要に応じて筋肉内，胸腔内，腹腔内又は腫瘍内に注射又は注入。また，病巣部を灌流する主幹動脈内に 1 日量 200 ～ 1000mg を急速に，あるいは，持続的に点滴注入するか，体外循環を利用して 1 回 1000 ～ 2000mg を局所灌流により投与してもよい。(2) 他の抗悪性腫瘍剤と併用する場合：単独で使用する場合に準じ，適宜減量する。悪性リンパ腫に用いる場合，シクロホスファミド（無水物換算）として 1 日 1 回 750mg/m<sup>2</sup> を間欠的に静脈内投与する。② (1) ドキソルビン塩酸塩との併用において，1 日 1 回 600mg/m<sup>2</sup> を静注後，13 日間又は 20 日間休業。これを 1 クールとし，4 クール繰り返す。(2) エピルビン塩酸塩との併用において，1 日 1 回 600mg/m<sup>2</sup> を静注後，20 日間休業。これを 1 クールとし，4 ～ 6 クール繰り返す。(3) エピルビン塩酸塩，フルオロウラシルとの併用において，1 日 1 回 500mg/m<sup>2</sup> を静注後，20 日間休業。これを 1 クールとし，4 ～ 6 クール繰り返す。③ ピンクリスチン硫酸塩，ダカルバジンとの併用において，1 日 1 回 750mg/m<sup>2</sup> を静注後，少なくとも 20 日間休業。これを 1 クールとし，繰り返す。④ (1) 急性白血病，慢性骨髄性白血病，骨髄異形成症候群の場合：1 日 1 回 60mg/kg を 2 ～ 3 時間かけて点滴静注し，連日 2 日間投与。(2) 重症再生不良性貧血の場合：1 日 1 回 50mg/kg を 2 ～ 3 時間かけて点滴静注し，連日 4 日間投与。(3) 悪性リンパ腫の場合：1 日 1 回 50mg/kg を 2 ～ 3 時間かけて点滴静注し，連日 4 日間投与。(4) 遺伝性疾患（免疫不全，先天性代謝障害及び先天性血液疾患：Wiskott-Aldrich 症候群，Hunter 病等）の場合：1 日 1 回 50mg/kg を 2 ～ 3 時間かけて点滴静注し，連日 4 日間又は 1 日 1 回 60mg/kg を 2 ～ 3 時間かけて点滴静注し，連日 2 日間投与。Fanconi 貧血に投与する場合には，細胞の脆弱性により，移植関連毒性の程度が高くなるとの報告があるので，総投与量 40mg/kg (5 ～ 10mg/kg を 4 日間) まで。⑤ 1 日 1 回 50mg/kg を 2 ～ 3 時間かけて点滴静注，移植後 3 日目及び 4 日目，又は移植後 3 日目及び 5 日目の 2 日間投与。患者の状態により適宜減量。⑥ 再生医療等製品の用法及び用量又は使用方法に基づき使用。⑦ 他の薬剤との併用において，週 1 回 300mg/m<sup>2</sup> (体表面積) を静注。投与量の上限は，1 回量として 500mg。⑧ 1 日 1 回 500 ～ 1000mg/m<sup>2</sup> を静注。投与間隔を 4 週間とする。小児：1 回 500mg/m<sup>2</sup> 静注。投与間隔を 4 週間とする</p>

## 4219. その他のアルキル化剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
エストラムスチンリン酸エステル ナトリウム水和物 <u>エストラサイトカプセル 156.7mg</u> (院外) ㊞ Estracyt (日本新薬) 156.7mg (エストラムスチンリン 酸エステルとして 140mg) /cap <b>【薬価】</b> 229.60 円 /cap	<b>【効】</b> 前立腺癌 <b>【用】</b> (内) 1回 313.4mg (本剤2カプセル) を1日2回
ダカルバジン <u>ダカルバジン注用 100</u> ㊞ Dacarbazine (サンド) 100mg/V <b>【薬価】</b> 2,846.00 円 / 瓶	<b>【効】</b> ①悪性黒色腫. ②ホジキン病 (ホジキンリンパ腫). ③褐色細胞腫 <b>【用】</b> (注) ① 1日量 100～200mgを5日間連日静注し, 以後約4週間休薬. これを1コースとし繰り返し投与. ②成人・小児ともに, 他の抗悪性腫瘍剤との併用において, 1日1回 375mg/m <sup>2</sup> を静注し, 13日間休薬. これを2回繰り返すことを1コースとし, 繰り返し投与. ③シクロホスファミド水和物とビンクリスチン硫酸塩との併用において, 1日1回 600mg/m <sup>2</sup> を2日間連日静注, 少なくとも19日間休薬. これを1コースとし, 繰り返し投与
ベンダムスチン塩酸塩 <u>トレアキシシン点滴静注液 100mg</u> <u>/4mL (院内)</u> ㊞ Treakisym (シンバイオ) 100mg4mL1瓶 <b>【薬価】</b> 92,175.00 円 / 瓶	<b>【効】</b> ①低悪性度 B 細胞性非ホジキンリンパ腫. ②マントル細胞リンパ腫. ③再発又は難治性のびまん性大細胞型 B 細胞リンパ腫. ④慢性リンパ性白血病. ⑤腫瘍特異的 T 細胞輸注療法の前処置 <b>【用】</b> (注) ①〈抗 CD20 抗体併用の場合〉 90mg/m <sup>2</sup> (体表面積) を1日1回 10分又は1時間かけて点滴静注. 投与を2日間連日行い, 26日間休薬. これを1サイクルとして, 投与を繰り返す. 患者の状態により適宜減量. 〈単独投与の場合 (再発又は難治性の場合に限る)〉 120mg/m <sup>2</sup> (体表面積) を1日1回 10分又は1時間かけて点滴静注. 投与を2日間連日行い, 19日間休薬. これを1サイクルとして, 投与を繰り返す. 患者の状態により適宜減量. ②〈未治療の場合〉リツキシマブ (遺伝子組換え) との併用において, 90mg/m <sup>2</sup> (体表面積) を1日1回 10分又は1時間かけて点滴静注. 投与を2日間連日行い, 26日間休薬. これを1サイクルとして, 投与を繰り返す. 患者の状態により適宜減量. 〈再発又は難治性の場合〉 120mg/m <sup>2</sup> (体表面積) を1日1回 10分又は1時間かけて点滴静注. 投与を2日間連日行い, 19日間休薬. これを1サイクルとして, 投与を繰り返す. 患者の状態により適宜減量. ③〈リツキシマブ (遺伝子組換え) 併用の場合〉 120mg/m <sup>2</sup> (体表面積) を1日1回 10分又は1時間かけて点滴静注. 投与を2日間連日行い, 19日間休薬. これを1サイクルとして, 最大6サイクル投与を繰り返す. 患者の状態により適宜減量. 〈リツキシマブ (遺伝子組換え) 及びボラツズマブ ベドチン (遺伝子組換え) 併用の場合〉 90mg/m <sup>2</sup> (体表面積) を1日1回 10分又は1時間かけて点滴静注. 投与を2日間連日行い, 19日間休薬. これを1サイクルとして, 最大6サイクル投与を繰り返す. 患者の状態により適宜減量. ④ 100mg/m <sup>2</sup> (体表面積) を1日1回 10分又は1時間かけて点滴静注. 投与を2日間連日行い, 26日間休薬. これを1サイクルとして, 投与を繰り返す. 患者の状態により適宜減量. ⑤再生医療等製品の用法及び用量又は使用方法に基づき使用

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
<p>ベンダムスチン塩酸塩  <b>トレアキシン点滴静注用 25mg</b>    Treakisym (エーザイ)  25mg/T  <b>【薬価】</b> 28,005.00 円 / 瓶</p>	<p><b>【効】</b> ①低悪性度 B 細胞性非ホジキンリンパ腫及びマンツル細胞リンパ腫. ②再発又は難治性のびまん性大細胞型 B 細胞リンパ腫. ③慢性リンパ性白血病. ④腫瘍特異的 T 細胞輸注療法の前処置</p> <p><b>【用】(注)</b> ① 1. 低悪性度 B 細胞性非ホジキンリンパ腫:抗 CD20 抗体併用の場合: 90mg/m<sup>2</sup>を 1 日 1 回 1 時間かけて点滴静注. 投与を 2 日間連日行い, 26 日間休薬する. これを 1 サイクルとして, 繰り返す. 単独投与の場合 (再発又は難治性の場合に限る): 120mg/m<sup>2</sup>を 1 日 1 回 1 時間かけて点滴静注. 投与を 2 日間連日行い, 19 日間休薬する. これを 1 サイクルとして, 繰り返す. 2. マンツル細胞リンパ腫: 未治療: リツキシマブ (遺伝子組換え) との併用において, 90mg/m<sup>2</sup>を 1 日 1 回 1 時間かけて点滴静注. 投与を 2 日間連日行い, 26 日間休薬する. これを 1 サイクルとして, 繰り返す. 再発又は難治性:120mg/m<sup>2</sup>を 1 日 1 回 1 時間かけて点滴静注. 投与を 2 日間連日行い, 19 日間休薬する. これを 1 サイクルとして, 繰り返す. ② リツキシマブ (遺伝子組換え) 併用: 120mg/m<sup>2</sup> (体表面積) を 1 日 1 回 1 時間かけて点滴静注する. 投与を 2 日間連日行い, 19 日間休薬する. これを 1 サイクルとして, 最大 6 サイクル投与を繰り返す. リツキシマブ (遺伝子組換え) 及びボラツズマブ ベドチン (遺伝子組換え) 併用: 90mg/m<sup>2</sup> (体表面積) を 1 日 1 回 1 時間かけて点滴静注する. 投与を 2 日間連日行い, 19 日間休薬する. これを 1 サイクルとして, 最大 6 サイクル投与を繰り返す. ③ 100mg/m<sup>2</sup>を 1 日 1 回 1 時間かけて点滴静注. 投与を 2 日間連日行い, 26 日間休薬する. これを 1 サイクルとして, 繰り返す. ④ 再生医療等製品の用法及び用量又は使用方法に基づき使用</p>
<p>メルファラン  <b>アルケラン錠 2mg</b>    Alkeran (サンド)  2mg/T  <b>【薬価】</b> 136.00 円 / T</p>	<p><b>【効】</b> 次記疾患の自覚的並びに他覚的症候の寛解: 多発性骨髄腫</p> <p><b>【用】(内)</b> ① 1 日 1 回 2 ~ 4mg を連日. 又は② 1 日 1 回 6 ~ 10mg を 4 ~ 10 日間 (総量 40 ~ 60mg), 休薬して骨髄機能の回復を待ち (2 ~ 6 週間), 1 日 2mg の維持量を投与. 又は③ 1 日 1 回 6 ~ 12mg を 4 ~ 10 日間 (総量 40 ~ 60mg), 休薬して骨髄機能の回復を待ち (2 ~ 6 週間), 同様の投与法を反復. 投与中は頻回に血液検査を行い, 特に白血球数, 血小板数を指標として適宜用量を増減又は休薬</p>

## 422. 代謝拮抗剤

## 4222. メトトレキサート製剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
メトトレキサート <b>注射用メトトレキサート 5mg</b>  Methotrexate (ファイザー) 5mg/V <b>【薬価】</b> 639.00 円 / 瓶	<b>【効】</b> ①〔メトトレキサート通常療法〕次記疾患の自覚的並びに他覚的症狀の緩解：急性白血病，慢性リンパ性白血病，慢性骨髄性白血病，絨毛性疾患（絨毛癌，破壊胞状奇胎，胞状奇胎）。②〔CMF療法〕乳癌。③〔M-VAC療法〕尿路上皮癌 <b>【用】</b> (注) ①本剤は静脈内，髄腔内又は筋肉内に注射する。必要に応じて動脈内又は腫瘍内に注射する。〔急性白血病・慢性リンパ性白血病・慢性骨髄性白血病〕次の量を1日量として，1週間に3～6回，幼児：1.25～2.5mg，小児：2.5～5mg，成人：5～10mg。白血病の髄膜浸潤による髄膜症状（髄膜白血病）には，1回0.2～0.4mg/kgとして，髄腔内に2～7日ごとに1回注射。〔絨毛性疾患〕1クールを5日間とし，1日10～30mg，休業期間は通常，7～12日間であるが，前回の投与によって副作用があらわれた場合は，副作用が消失するまで休業。〔注射液の調製法〕本剤に注射用蒸留水2mLを加えて溶解し，1mL中メトトレキサートとして2.5mgになるように調製。本剤は防腐剤を含有しないので，調製にあたっては細菌汚染に注意すること，調製後は速やかに使用すること。②シクロホスファミド及びフルオロウラシルとの併用において，メトトレキサートとして1回40mg/m <sup>2</sup> を静注。前回の投与によって副作用があらわれた場合は，減量するか又は副作用が消失するまで休業。標準的な投与量及び投与方法は，シクロホスファミドを1日量として65mg/m <sup>2</sup> を14日間連日経口投与，メトトレキサートを1日量として40mg/m <sup>2</sup> を第1日目と第8日目に静注，及びフルオロウラシルを1日量として500mg/m <sup>2</sup> を第1日目と第8日目に静注。これを1クールとして4週ごとに繰り返す。〔注射液の調製法〕本剤に注射用蒸留水2mLを加えて溶解し用いるか，あるいは生食液又は5%ブドウ糖液20mLを加え溶解して用いる。本剤は防腐剤を含有しないので，調製にあたっては細菌汚染に注意すること，調製後は速やかに使用すること。③ビンブラスチン硫酸塩，ドキソルビシン塩酸塩及びシスプラチンとの併用において，メトトレキサートとして1回30mg/m <sup>2</sup> を静注。前回の投与によって副作用があらわれた場合は，減量するか又は副作用が消失するまで休業する。標準的な投与量及び投与方法は，治療1，15及び22日目にメトトレキサート30mg/m <sup>2</sup> ，治療2，15及び22日目にビンブラスチン硫酸塩3mg/m <sup>2</sup> ，治療2日目にドキソルビシン塩酸塩30mg/m <sup>2</sup> 及びシスプラチン70mg/m <sup>2</sup> を静注する。これを1クールとして4週ごとに繰り返す。〔注射液の調製法〕本剤に注射用蒸留水2mLを加えて溶解し用いるか，あるいは生食液又は5%ブドウ糖液20mLを加え溶解して用いる。本剤は防腐剤を含有しないので，調製にあたっては細菌汚染に注意すること，調製後は速やかに使用すること
メトトレキサート <b>メトトレキサート錠 2.5mg</b>  Methotrexate (ファイザー) 2.5mg/T <b>【薬価】</b> 26.30 円 / T	<b>【効】</b> 次記疾患の自覚的並びに他覚的症狀の緩解：①急性白血病，慢性リンパ性白血病，慢性骨髄性白血病。②絨毛性疾患（絨毛癌，破壊胞状奇胎，胞状奇胎） <b>【用】</b> (内) ①次の量を1日量として1週間に3～6日：5～10mg，小児2.5～5mg，幼児1.25～2.5mg。②1クールを5日間とし，1日10～30mg。休業期間は，7～12日間であるが，前回の投与によって副作用が現れた場合，副作用が消失するまで休業
メトトレキサート <b>メトトレキサート点滴静注液 200mg</b>  Methotrexate (ファイザー) 200mg/V <b>【薬価】</b> 6,712.00 円 / 瓶	<b>【効】</b> メトトレキサート・ロイコボリン救援療法：①肉腫（骨肉腫，軟部肉腫等）。②急性白血病の中樞神経系及び睾丸への浸潤に対する寛解。悪性リンパ腫の中樞神経系への浸潤に対する寛解 <b>【用】</b> (注) ①メトトレキサートとして1週間に1回100～300mg/kgを約6時間で点滴静注。その後，ロイコボリンの投与を行う。メトトレキサートの投与間隔は，1～4週間とする。②メトトレキサートとして1週間に1回30～100mg/kg（有効なメトトレキサート脳脊髄液濃度を得るには，1回30mg/kg以上の静注が必要）を約6時間で点滴静注。その後，ロイコボリンの投与を行う。メトトレキサートの投与間隔は，1～4週間とする。注）ロイコボリンの投与は，メトトレキサート投与終了後，3時間後よりロイコボリンとして15mgを3時間ごとに9回静注，以後6時間ごとに8回静注又は筋注。メトトレキサートによると思われる重篤な副作用が現れた場合には，ロイコボリンの用量を増加し，投与期間を延長（注射液の調製法）希釈して用いる場合には，本剤を生食液又は5%ブドウ糖液等に加えて250～500mLとなるように調製。本剤は防腐剤を含有しないので，調製にあたっては細菌汚染に注意。調製後は速やかに使用すること



## 4223. フルオロウラシル系製剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
カペシタピン <b>②</b> <b>後カペシタピン錠 300mg「サワイ」</b> <b>③</b> Capecitabine (沢井) 300mg/T <b>【薬価】</b> 69.20 円/T <b>【先発品】</b> ゼローダ錠 300	<b>【効】</b> ①手術不能又は再発乳癌。②結腸・直腸癌における補助化学療法。③治癒切除不能な進行・再発の結腸・直腸癌。④胃癌 <b>【用】(内)</b> ① A 法又は B 法。ラパチニブトシル酸塩水和物と併用する場合には C 法。② B 法。オキサリプラチンと併用する場合には C 法。直腸癌における補助化学療法で放射線照射と併用する場合には D 法。③他の抗悪性腫瘍剤との併用で C 法又は E 法。④白金製剤との併用で C 法 A 法：体表面積にあわせて次の投与量を朝食後と夕食後 30 分以内に 1 日 2 回、21 日間連日投与し、その後 7 日間休薬。これを 1 コースとして繰り返す。(体表面積 1.31㎡未満：1 回用量 900mg、体表面積 1.31㎡以上 1.64㎡未満：1 回用量 1200mg、体表面積 1.64㎡以上：1 回用量 1500mg)。 B 法：体表面積にあわせて次の投与量を朝食後と夕食後 30 分以内に 1 日 2 回、14 日間連日投与し、その後 7 日間休薬。これを 1 コースとして繰り返す。患者の状態により適宜減量。(体表面積 1.33㎡未満：1 回用量 1500mg、体表面積 1.33㎡以上 1.57㎡未満：1 回用量 1800mg、体表面積 1.57㎡以上 1.81㎡未満：1 回用量 2100mg、体表面積 1.81㎡以上：1 回用量 2400mg) C 法：体表面積にあわせて次の投与量を朝食後と夕食後 30 分以内に 1 日 2 回、14 日間連日投与し、その後 7 日間休薬。これを 1 コースとして繰り返す。患者の状態により適宜減量。(体表面積 1.36㎡未満：1 回用量 1200mg、体表面積 1.36㎡以上 1.66㎡未満：1 回用量 1500mg、体表面積 1.66㎡以上 1.96㎡未満：1 回用量 1800mg、体表面積 1.96㎡以上：1 回用量 2100mg) D 法：体表面積にあわせて次の投与量を朝食後と夕食後 30 分以内に 1 日 2 回、5 日間連日投与し、その後 2 日間休薬。これを繰り返す。患者の状態により適宜減量。(体表面積 1.31㎡未満：1 回用量 900mg、体表面積 1.31㎡以上 1.64㎡未満：1 回用量 1200mg、体表面積 1.64㎡以上：1 回用量 1500mg) E 法：体表面積にあわせて次の投与量を朝食後と夕食後 30 分以内に 1 日 2 回、14 日間連日経口投与し、その後 7 日間休薬。これを 1 コースとして投与を繰り返す。患者の状態により適宜減量。(体表面積 1.31㎡未満：1 回用量 900mg、体表面積 1.31㎡以上 1.69㎡未満：1 回用量 1200mg、体表面積 1.69㎡以上 2.07㎡未満：1 回用量 1500mg、体表面積 2.07㎡以上：1 回用量 1800mg)
フルオロウラシル <b>5-FU 注 250mg</b> <b>③</b> 5-FU (協和キリン) 250mg5mL/V <b>【薬価】</b> 255.00 円/瓶 <b>5-FU 注 1000mg</b> <b>③</b> 5-FU (協和キリン) 1000mg20mL/V <b>【薬価】</b> 838.00 円/瓶	<b>【効】</b> ①次記疾患の自覚的並びに他覚的症狀の緩解：胃癌、肝癌、結腸・直腸癌、乳癌、膀胱癌、子宮頸癌、子宮体癌、卵巣癌。②次記の疾患については、他の抗悪性腫瘍剤又は放射線と併用することが必要である：食道癌、肺癌、頭頸部腫瘍。③次の悪性腫瘍に対する他の抗悪性腫瘍剤との併用療法：頭頸部癌、食道癌、治癒切除不能な進行・再発の胃癌。④レボホリナート・フルオロウラシル持続静注併用療法：結腸・直腸癌。⑤レボホリナート・フルオロウラシル持続静注併用療法：小腸癌、治癒切除不能な膀胱癌、治癒切除不能な進行・再発の胃癌 <b>【用】(注)</b> ① 1) 1 日 5～15mg/kg を最初の 5 日間連日 1 日 1 回静注又は点滴静注。以後 5～7.5mg/kg を隔日に 1 日 1 回静注又は点滴静注。2) 1 日 5～15mg/kg を隔日に 1 日 1 回静注又は点滴静注。3) 1 日 5mg/kg を 10～20 日間連日 1 日 1 回静注又は点滴静注。4) 1 日 10～20mg/kg を週 1 回静注又は点滴静注。5) 必要に応じて 1 日 5mg/kg を適宜動注。② 1 日 5～10mg/kg を他の抗悪性腫瘍剤又は放射線と併用し、単独で使用する場合に準じ、又は間歇的に週 1～2 回用いる。③他の抗悪性腫瘍剤との併用療法において、1 日 1,000mg/㎡までを、4～5 日間連日で持続点滴。投与を繰り返す場合には少なくとも 3 週間以上の間隔をあけて投与。本剤単独投与の場合には併用投与時に準じる。④ 1) レボホリナートとして 1 回 100mg/㎡を 2 時間かけて点滴静注し、直後にフルオロウラシルとして 400mg/㎡を静注、さらにフルオロウラシルとして 600mg/㎡を 22 時間かけて持続静注。これを 2 日間連続して行い、2 週間ごとに繰り返す。2) レボホリナートとして 1 回 250mg/㎡を 2 時間かけて点滴静注し、直後にフルオロウラシルとして 2,600mg/㎡を 24 時間持続静注。1 週間ごとに 6 回繰り返した後、2 週間休薬。これを 1クールとする。3) レボホリナートとして 1 回 200mg/㎡を 2 時間かけて点滴静注。レボホリナートの点滴静注終了直後にフルオロウラシルとして 400mg/㎡を静注、さらにフルオロウラシルとして 2,400～3,000mg/㎡を 46 時間持続静注。これを 2 週間ごとに繰り返す。⑤レボホリナートとして 1 回 200mg/㎡を 2 時間かけて点滴静注。レボホリナートの点滴静注終了直後にフルオロウラシルとして 400mg/㎡を静注、さらにフルオロウラシルとして 2,400mg/㎡を 46 時間持続静注。これを 2 週間ごとに繰り返す

## 4224. シトシン系製剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
<p>ゲムシタピン塩酸塩  <b>④</b> <b>後</b> <b>ゲムシタピン点滴静注用 200mg</b>  <b>「ヤクルト」</b>  <b>④</b>  Gemcitabine (ヤクルト)  200mg/V  <b>【薬価】</b> 1,022.00 円 / 瓶  <b>【先発品】</b> ジェムザール注射用  200mg  <b>④</b> <b>後</b> <b>ゲムシタピン点滴静注用 1g「ヤ</b>  <b>クルト」</b>  <b>④</b>  Gemcitabine (ヤクルト)  1g/V  <b>【薬価】</b> 4,798.00 円 / 瓶  <b>【先発品】</b> ジェムザール注射用 1g</p>	<p><b>【効】</b> ①膵癌，胆道癌，尿路上皮癌，がん化学療法後に増悪した卵巣癌，再発又は難治性の悪性リンパ腫．②手術不能又は再発乳癌．③非小細胞肺癌  <b>【用】</b> <b>【注】</b> ① 1 回 1000mg/m<sup>2</sup> を 30 分かけて点滴静注し，週 1 回投与を 3 週連続し，4 週目は休薬．これを 1 コースとして繰り返す．患者の状態により適宜減量．② 1 回 1250mg/m<sup>2</sup> を 30 分かけて点滴静注し，週 1 回投与を 2 週連続し，3 週目は休薬．これを 1 コースとして繰り返す．患者の状態により適宜減量．③ 1 回 1000mg/m<sup>2</sup> を 30 分かけて点滴静注し，週 1 回投与を 3 週連続し，4 週目は休薬する．これを 1 コースとして投与を繰り返す．シスプラチンと併用する場合は，ゲムシタピンとして 1 回 1250mg/m<sup>2</sup> を 30 分かけて点滴静注し，週 1 回投与を 2 週連続し，3 週目は休薬を 1 コースとすることもできる．患者の状態により適宜減量．  本剤の 200mg バイアルは 5mL 以上，1g バイアルは 25mL 以上の生理食塩液に溶解して用いる</p>
<p>シタラビン  <b>キロサイド注 20mg</b>  <b>④</b>  Cylocide (日本新薬)  20mg/A  <b>【薬価】</b> 272.00 円 / A</p>	<p><b>【効】</b> ①急性白血病（赤白血病，慢性骨髄性白血病の急性転化例を含む）．②消化器癌（胃癌，膵癌，肝癌，結腸癌等），肺癌，乳癌，女性性器癌（子宮癌等）等．但し他の抗腫瘍剤（フルオロウラシル，マイトマイシン C，シクロホスファミド水和物，メトトレキサート，ビンクリスチン硫酸塩，ビンブラスチン硫酸塩等）と併用する場合に限る．③膀胱腫瘍  <b>【用】</b> <b>【注】</b> ① 1) 寛解導入：1 日 0.8～1.6mg/kg，小児 0.6～2.3mg/kg を 250～500mL の 5% ブドウ糖液あるいは生食液に混合し，点滴静注するか，又は 20mL の 20% ブドウ糖液あるいは生食液に混合し，ワンショットで静注．2～3 週間連続投与を行う．2) 維持療法：寛解が得られた場合，維持療法として前記用量を 1 週 1 回そのまま皮下注，筋注するか，あるいは前記用法に従い静注．3) シタラビン少量療法：次記の用量を 10～14 日間皮下又は静注，1 回 10～20mg を 1 日 2 回か 1 回 20mg/m<sup>2</sup> を 1 日 1 回．4) シタラビン標準量療法：他の抗悪性腫瘍剤との併用において，1 日 100～200mg/m<sup>2</sup> を 5～7 日間点滴静注．5) 髄腔内化学療法：1 回 25～40mg を 1 週間に 1～2 回髄腔内に投与．1 歳：15～20mg，2 歳：20～30mg，3 歳以上：25～40mg．併用する他の抗腫瘍剤及び患者の状態により投与間隔は適宜延長する．髄液に異常所見を認める場合は，正常化するまで投与を継続する．② 1) 静注：他の抗腫瘍剤（フルオロウラシル，マイトマイシン C，シクロホスファミド水和物，メトトレキサート，ビンクリスチン硫酸塩等）と併用するときは，1 回 0.2～0.8mg/kg を 1 週間に 1～2 回点滴静注するか，又はワンショットで静脈内投与．2) 局所動脈内注射：1 日 0.2～0.4mg/kg を他の抗腫瘍剤（フルオロウラシル，シクロホスファミド水和物，ビンクリスチン硫酸塩，ビンブラスチン硫酸塩等）と併用して持続注入ポンプで投与．③ 単独膀胱内注入を行う場合，200～400mg を，また，他の抗腫瘍剤と併用し，膀胱内注入を行う場合は，100～300mg を 10～40mL の生食液又は注射用蒸留水に混合して 1 日 1 回又は週 2～3 回膀胱内に注入．併用する薬剤の組合せ，併用量等は医師の判断による</p>

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
シタラビン <u>シタラビン点滴静注液 400mg</u> <u>「NIG」</u> ㊞ Cytarabine (武田) 400mg/瓶 <b>【薬価】</b> 1,678.00 円 / 瓶	<b>【効】</b> シタラビン大量療法：急性白血病（①急性骨髄性白血病，②急性リンパ性白血病）における次記療法，再発又は難治例に対する寛解導入法（サルベージ療法），地固め療法，③再発又は難治性の悪性リンパ腫。但し，②③については他の抗腫瘍剤と併用する場合に限る。④腫瘍特異的 T 細胞輸注療法の前処置 <b>【用】（注）</b> ①再発又は難治例に対する寛解導入療法（サルベージ療法）：1 回 2g/m <sup>2</sup> を 5% ブドウ糖液あるいは生食液に混合し 300～500mL とし，12 時間毎に 3 時間かけて最大 6 日間連日点滴静注。小児：1 回 3g/m <sup>2</sup> を 12 時間毎に 3 時間かけて 3 日間連日点滴静注。地固め療法：1 回 2g/m <sup>2</sup> を 5% ブドウ糖液あるいは生理食塩液に混合して 300～500mL とし，12 時間毎に 3 時間かけて最大 6 日間点滴静注，又は 1 回 3g/m <sup>2</sup> を 12 時間毎に 3 時間かけて 3 日間点滴静注。小児に投与する場合には，1 回 1～2g/m <sup>2</sup> を 12 時間毎に 3 時間かけて点滴で 3～5 日間静注，又は 1 回 3g/m <sup>2</sup> を 12 時間毎に 3 時間かけて 3 日間点滴静注。②他の抗腫瘍剤と併用し，1 回 2g/m <sup>2</sup> を 5% ブドウ糖液あるいは生食液に混合し 300～500mL とし，12 時間毎に 3 時間かけて最大 6 日間連日点滴静注。小児：他の抗腫瘍剤と併用し，1 回 2g/m <sup>2</sup> を 12 時間毎に 3 時間かけて 3 日間連日点滴静注。③他の抗腫瘍剤と併用し，1 回 2g/m <sup>2</sup> を 5% ブドウ糖液あるいは生食液に混合し 300～500mL とし，1 日 1～2 回 3 時間かけて 1～2 日間（最大 2 回）連日点滴静注。小児：他の抗腫瘍剤と併用し，1 回 2g/m <sup>2</sup> を 12 時間毎に 3 時間かけて 3 日間連日点滴静注。④再生医療等製品の用法及び用量又は使用方法に基づき使用する

## 4229. その他の代謝拮抗剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
ヒドロキシカルバミド <u>ハイドレアカプセル 500mg</u> ㊞ Hydrea(プリストル・マイヤーズ) 500mg/cap <b>【薬価】</b> 186.30 円 / cap	<b>【効】</b> 慢性骨髄性白血病，本態性血小板血症，真性多血症 <b>【用】（内）</b> 1 日 500mg～2000mg を 1～3 回に分割。寛解後の維持には 1 日 500mg～1000mg を 1～2 回に分割
ペメトレキセドナトリウム水和物 <u>アリムタ注射用 100mg</u> ㊞ Alimta (日本イーライリリー) 100mg/V <b>【薬価】</b> 28,671.00 円 / 瓶 <u>アリムタ注射用 500mg</u> ㊞ Alimta (日本イーライリリー) 500mg/V <b>【薬価】</b> 112,999.00 円 / 瓶	<b>【効】</b> ①悪性胸膜中皮腫。②切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌 <b>【用】（注）</b> ①シスプラチンとの併用において，ペメトレキセドとして 1 日 1 回 500mg/m <sup>2</sup> を 10 分間かけて点滴静注し，少なくとも 20 日間休薬。これを 1 コースとし，投与を繰り返す。適宜減量。② 1 日 1 回 500mg/m <sup>2</sup> を 10 分間かけて点滴静注し，少なくとも 20 日間休薬。これを 1 コースとし，投与を繰り返す。適宜減量

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
<p><b>ティーエスワン配合 OD 錠 T20</b></p> <p>Ⓢ TS-1 OD (大鵬) 20mg/T (テガフル相当量)</p> <p><b>【薬価】</b> 369.60 円/T</p> <p>1錠中： テガフル 20mg ギメラシル 5.8mg オテラシルカリウム 19.6mg</p>	<p><b>【効】</b> ①胃癌，結腸・直腸癌，頭頸部癌，非小細胞肺癌，手術不能又は再発乳癌，膀胱癌，胆道癌。②ホルモン受容体陽性かつHER2陰性で再発高リスクの乳癌における術後薬物療法</p> <p><b>【用】(内)</b> ①胃癌にはA法，B法又はC法，結腸・直腸癌にはA法，C法又はD法，頭頸部癌にはA法，非小細胞肺癌にはA法，B法又はC法，手術不能又は再発乳癌にはA法，膀胱癌にはA法又はC法，胆道癌にはA法，E法又はF法を使用。 A法：成人には初回投与量（1回量）を体表面積に合わせて次記の基準量とし，朝食後及び夕食後の1日2回，28日間連日経口投与し，その後14日間休薬。これを1コースとして投与を繰り返す。患者の状態により適宜増減。増量は本剤の投与によると判断される臨床検査値異常（血液検査，肝・腎機能検査）及び消化器症状が発現せず，安全性に問題がなく，増量できると判断される場合に初回基準量から一段階までとし，75mg/回を限度。B法：成人には初回投与量（1回量）を体表面積に合わせて次記の基準量とし，朝食後及び夕食後の1日2回，21日間連日経口投与し，その後14日間休薬。これを1コースとして投与を繰り返す。患者の状態により適宜減量。C法：成人には初回投与量（1回量）を体表面積に合わせて次記の基準量とし，朝食後及び夕食後の1日2回，14日間連日経口投与し，その後7日間休薬。これを1コースとして投与を繰り返す。患者の状態により適宜減量。D法：成人には初回投与量（1回量）を体表面積に合わせて次記の基準量とし，朝食後及び夕食後の1日2回，14日間連日経口投与し，その後14日間休薬。これを1コースとして投与を繰り返す。患者の状態により適宜減量。E法：成人には初回投与量（1回量）を体表面積に合わせて次記の基準量とし，朝食後及び夕食後の1日2回，7日間連日経口投与し，その後7日間休薬。これを1コースとして投与を繰り返す。患者の状態により適宜減量。A法～E法における初回投与量（1回量）：体表面積1.25㎡未満：初回基準量（テガフル相当量）40mg/回。1.25㎡以上～1.5㎡未満：50mg/回。1.5㎡以上：60mg/回。F法における初回投与量（1回量）：体表面積1.25㎡未満：初回基準量（テガフル相当量）朝40mg/回，夕20mg/回。1.25㎡以上～1.5㎡未満：40mg/回。1.5㎡以上：50mg/回。②内分泌療法剤との併用において，次記投与量を朝食後及び夕食後の1日2回，14日間連日経口投与し，その後7日間休薬。これを1クールとして最長1年間，投与を繰り返す。患者の状態により適宜増減。初回基準量を超える増量は行わない。体表面積1.25㎡未満：初回基準量（テガフル相当量）40mg/回。1.25㎡以上～1.5㎡未満：50mg/回。1.5㎡以上：60mg/回</p>
<p><b>ティーエスワン配合 OD 錠 T25</b></p> <p>Ⓢ TS-1 OD (大鵬) 25mg/T (テガフル相当量)</p> <p><b>【薬価】</b> 448.60 円/T</p> <p>1錠中： テガフル 25mg ギメラシル 7.25mg オテラシルカリウム 24.5mg</p>	
<p><b>② エスワンタイホウ配合 OD 錠 T20</b></p> <p>Ⓢ S-1TAIHO OD (岡山大鵬) 20mg/T (テガフル相当量)</p> <p><b>【薬価】</b> 145.70 円/T</p> <p><b>【先発品】</b> ティーエスワン配合 OD 錠 T20</p> <p>1錠中： テガフル 20mg ギメラシル 5.8mg オテラシルカリウム 19.6mg</p>	
<p><b>② エスワンタイホウ配合 OD 錠 T25</b></p> <p>Ⓢ S-1TAIHO OD (岡山大鵬) 25mg/T (テガフル相当量)</p> <p><b>【薬価】</b> 218.60 円/T</p> <p><b>【先発品】</b> ティーエスワン配合 OD 錠 T25</p> <p>1錠中： テガフル 25mg ギメラシル 7.25mg オテラシルカリウム 24.5mg</p>	

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
<b>ユーエフティ E 配合顆粒 T100(院外)</b> (株) UFT E (大鵬) 100mg1包 (テガフル相当量) <b>【薬価】</b> 184.00 円 / 包 0.5g 中： テガフル 100mg ウラシル 224mg	<b>【効】</b> ①テガフル・ウラシル通常療法：次の疾患の自覚的並びに他覚的症狀の寛解：頭頸部癌，胃癌，結腸・直腸癌，肝臓癌，胆嚢・胆管癌，膵臓癌，肺癌，乳癌，膀胱癌，前立腺癌，子宮頸癌。②ホリナート・テガフル・ウラシル療法：結腸・直腸癌 <b>【用】(内)</b> ①1日量として，テガフル 300～600mg相当量を1日2～3回に分割，子宮頸癌については，1日量として，テガフル 600mg相当量を1日2～3回に分割，他の抗悪性腫瘍剤との併用の場合は前記に準じて投与。②結腸・直腸癌に対して，1日量として，テガフル 300～600mg相当量 (300mg/m <sup>2</sup> を基準) を1日3回に分割し (約8時間ごと)，食事の前後1時間を避けて，ホリナートの投与量は，75mgを1日3回に分割し (約8時間ごと)，テガフル・ウラシル配合剤と同時に経口投与。以上を28日間連日，その後7日間休薬，これを1クールとして投与を繰り返す
<b>ユーエフティ E 配合顆粒 T150(院外)</b> (株) UFT E (大鵬) 150mg1包 (テガフル相当量) <b>【薬価】</b> 278.80 円 / 包 0.75g 中： テガフル 150mg ウラシル 336mg	

## 423. 抗腫瘍性抗生物質製剤

## 4231. マイトマイシン C 製剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
マイトマイシン C <b>マイトマイシン注用 2mg</b> (株) Mitomycin (協和キリン) 2mg/V <b>【薬価】</b> 320.00 円 / 瓶	<b>【効】</b> 次記疾患の自覚的並びに他覚的症狀の緩解：慢性リンパ性白血病，慢性骨髄性白血病，胃癌，結腸・直腸癌，肺癌，膵癌，肝癌，子宮頸癌，子宮体癌，乳癌，頭頸部腫瘍 <b>【用】(注)</b> ①間歇投与法：1日4～6mgを週1～2回静注。②連日投与法：1日2mgを連日静注。③大量間歇投与法：1日10～30mgを1～3週間以上の間隔で静注。④他の抗悪性腫瘍剤との併用：1日2～4mgを週1～2回他の抗悪性腫瘍剤と併用して静注。注射液の調製法：2mg当り，5mlの割合に生理食塩液を加えて溶解

## 4234. プレオマイシン系製剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
プレオマイシン塩酸塩 <b>プレオ注射用 15mg</b> (株) Bleo (日本化薬) 15mg/V <b>【薬価】</b> 4,133.00 円 / 瓶	<b>【効】</b> 皮膚癌，頭頸部癌 (上顎癌，舌癌，口唇癌，咽頭癌，喉頭癌，口腔癌等)，肺癌 (特に原発性及び転移性扁平上皮癌)，食道癌，悪性リンパ腫，子宮頸癌，神経腫瘍，甲状腺癌，胚細胞腫瘍 (精巣腫瘍，卵巣腫瘍，性腺外腫瘍) <b>【用】(注)</b> ①静注：15mg～30mgを生理食塩液又は，ブドウ糖液等の適当な静脈用注射液約5～20mlに溶解し，緩徐に，発熱の著しい場合は1回量を5mg又はそれ以下とする。②筋注・皮下注：15mg～30mgを生理食塩液等の適当な溶解液約5mlに溶解。患部の周辺に皮下注する場合は1mg/1ml以下の濃度。③動注：5mg～15mgを生理食塩液又はブドウ糖液等の適当な注射液に溶解し，シングルショット又は連続的に。④注射の頻度：1週2回を原則とし，症状に応じて1日1回 (連日) ないし1週間1回に適宜増減。⑤総投与量：総投与量は腫瘍の消失を目標とし，300mg以下。胚細胞腫瘍に対し，確立された標準的な他の抗癌剤との併用療法にあっては360mg以下。⑥小児への投与：小児の胚細胞腫瘍，悪性リンパ腫に対しては，次記の用法・用量で投与；1回10mg～20mg/m <sup>2</sup> を1～4週間ごとに静脈内投与。1回量として成人の最大用量 (30mg) まで

## 4235. アントラサイクリン系抗生物質製剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
アクラルピシン塩酸塩 <b>アクラシノン注射用 20mg</b> (株) Aclacinon (マイクロバイオ) 20mg/V <b>【薬価】</b> 2,455.00 円 / 瓶	<b>【効】</b> 次の疾患の自覚的並びに他覚的症狀の寛解及び改善：①胃癌，肺癌，乳癌，卵巣癌，悪性リンパ腫。②急性白血病 <b>【用】(注)</b> 1バイアルを生食液又は5%ブドウ糖液10mlに溶解して，①1) 1日40～50mg (0.8～1.0mg/kg) を1週間に2回，1,2日連日又は1,4日静脈内ヘワンショット又は点滴投与する。2) 1日20mg (0.4mg/kg) を7日間連日静脈内ヘワンショット投与又は点滴投与後，7日間休薬しこれを反復。②1日20mg (0.4mg/kg) を10～15日間連日静脈内ヘワンショット又は点滴投与する



## 42. 腫瘍用薬

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
アムルピシン塩酸塩 <u>カルセド注射用 20mg</u> ㊞ Calsed (日本化薬) 20mg/V <b>【薬価】</b> 5,051.00 円 / 瓶 <u>カルセド注射用 50mg</u> ㊞ Calsed (日本化薬) 50mg/V <b>【薬価】</b> 11,644.00 円 / 瓶	<b>【効】</b> 非小細胞肺癌, 小細胞肺癌 <b>【用】 (注)</b> 45mg/m <sup>2</sup> を約 20mL の生理食塩液あるいは 5% ブドウ糖注射液に溶解し, 1 日 1 回 3 日間連日静脈内に投与し, 3～4 週間休薬. これを 1 クールとし, 繰り返す
イダルピシン塩酸塩 <u>イダマイシン静注用 5mg</u> ㊞ Idamycin (ファイザー) 5mg/V <b>【薬価】</b> 9,837.00 円 / 瓶	<b>【効】</b> 急性骨髄性白血病 (慢性骨髄性白血病の急性転化を含む) <b>【用】 (注)</b> 1 バイアル 5mg に 5mL の注射用水を加え溶解する. 12mg/m <sup>2</sup> を 1 日 1 回, 3 日間連日静脈内投与. 骨髄機能が回復するまで休薬し, 繰り返す
エピルピシン塩酸塩 <u>後エピルピシン塩酸塩注射液</u> <u>10mg/5mL 「NK」</u> ㊞ Epirubicin hydrochloride (日本化薬) 10mg5mL/V <b>【薬価】</b> 1,543.00 円 / 瓶 <u>後エピルピシン塩酸塩注射液</u> <u>50mg/25mL 「NK」</u> ㊞ Epirubicin hydrochloride (日本化薬) 50mg25mL/V <b>【薬価】</b> 7,424.00 円 / 瓶	<b>【効】</b> 次記疾患の自覚的並びに他覚的症狀の緩解: ①急性性白血病. ②悪性リンパ腫. ③乳癌, 卵巣癌, 胃癌, 尿路上皮癌 (膀胱癌, 腎盂・尿管腫瘍). ④肝癌. ⑤膀胱癌 (表在性膀胱癌に限る). ⑥次の悪性腫瘍に対する他の抗悪性腫瘍剤との併用療法: 乳癌 (手術可能例における術前, あるいは術後化学療法) <b>【用】 (注)</b> ① 15mg/m <sup>2</sup> を 1 日 1 回, 5～7 日間連日静注, 3 週間休薬, これを 1 クールとし, 2～3 クール反復. ② 40～60mg/m <sup>2</sup> を 1 日 1 回静注, 3～4 週休薬, これを 1 クールとし, 3～4 クール反復. ③ 60mg/m <sup>2</sup> を 1 日 1 回静注, 3～4 週休薬, これを 1 クールとし, 3～4 クール反復. ④ 60mg/m <sup>2</sup> を肝動脈内に挿入されたカテーテルより, 1 日 1 回肝動脈内に投与し 3～4 週休薬, これを 1 クールとし, 3～4 クール反復. ⑤ 60mg を 1 日 1 回, 3 日間連日膀胱内注入, 4 日間休薬, これを 1 クールとし, 2～4 クール反復. 注入に際しては, ネラトンカテーテルで導尿し十分に膀胱腔内を空にした後, 同カテーテルより注入し, 1～2 時間膀胱腔内に把持する. ⑥ 1) シクロホスファミド水和物との併用: 100mg/m <sup>2</sup> を 1 日 1 回静注, 20 日間休薬, これを 1 クールとし, 4～6 クール反復. 2) シクロホスファミド水和物, フルオロウラシルとの併用: 100mg/m <sup>2</sup> を 1 日 1 回静注, 20 日間休薬. これを 1 クールとし, 4～6 クール反復
エピルピシン塩酸塩 <u>後エピルピシン塩酸塩注射液</u> <u>10mg 「NK」</u> ㊞ Epirubicin hydrochloride (日本化薬) 10mg/V <b>【薬価】</b> 1,543.00 円 / 瓶	<b>【効】</b> 次記疾患の自覚的並びに他覚的症狀の緩解: ①急性性白血病. ②悪性リンパ腫. ③乳癌, 卵巣癌, 胃癌, 尿路上皮癌 (膀胱癌, 腎盂・尿管腫瘍). ④肝癌. ⑤膀胱癌 (表在性膀胱癌に限る). ⑥次の悪性腫瘍に対する他の抗悪性腫瘍剤との併用療法: 乳癌 (手術可能例における術前, あるいは術後化学療法). ⑦肝癌に対する肝動脈化学塞栓療法 (TACE) <b>【用】 (注)</b> ① 15mg/m <sup>2</sup> を約 20mL の注射用水に溶解し, 1 日 1 回 5～7 日間連日静注, 3 週間休薬, これを 1 クールとし, 必要に応じて 2～3 クール反復. ② 40～60mg/m <sup>2</sup> を約 20mL の注射用水に溶解し, 1 日 1 回静注, 3～4 週休薬, これを 1 クールとし, 3～4 クール反復. ③ 60mg/m <sup>2</sup> を約 20mL の注射用水に溶解し, 1 日 1 回静注, 3～4 週休薬, これを 1 クールとし, 3～4 クール反復. ④ 60mg/m <sup>2</sup> を約 20mL の注射用水に溶解し, 肝動脈内に挿入されたカテーテルより, 1 日 1 回肝動脈内に投与し 3～4 週休薬, これを 1 クールとし, 3～4 クール反復. ⑤ 60mg を 30mL の生理食塩液に溶解し, 1 日 1 回 3 日間連日膀胱内注入, 4 日間休薬, これを 1 クールとし, 2～4 クール反復. 注入に際しては, ネラトンカテーテルで導尿し十分に膀胱腔内を空にした後, 同カテーテルよりエピルピシン塩酸塩溶液を注入し, 1～2 時間膀胱腔内に把持する. ⑥ 1) シクロホスファミド水和物との併用: 100mg/m <sup>2</sup> を約 20mL の注射用水に溶解し, 1 日 1 回静注, 20 日間休薬, これを 1 クールとし, 4～6 クール反復. 2) シクロホスファミド水和物, フルオロウラシル併用: 100mg/m <sup>2</sup> を約 20mL の注射用水に溶解し, 1 日 1 回静注, 20 日間休薬. これを 1 クールとし, 4～6 クール反復. ⑦ 10mg に対し, ヨード化ケシ油脂脂肪酸エチルエステルを 0.5～2mL の割合で加え, 肝動脈内に挿入されたカテーテルより肝動脈内に投与. 1 日 60mg/m <sup>2</sup> とするが, 腫瘍血管に乳濁液が充満した時点で終了



商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
ダウノルピシン塩酸塩 <u>ダウノマイシン静注用 20mg</u> Ⓢ Daunomycin (Meiji Seika) 20mg/V <b>【薬価】</b> 1,356.00 円 / 瓶	<b>【効】</b> 急性白血病（慢性骨髄性白血病の急性転化を含む） <b>【用】</b> (注) 1 日量 0.4 ～ 1.0mg/kg を，小児は 1 日量 1.0mg/kg を連日あるいは隔日に 3 ～ 5 回静注又は点滴静注．他の抗悪性腫瘍剤との併用において，1 日 25 ～ 60mg (力価) / m <sup>2</sup> (体表面積) を 2 ～ 5 回，小児は 1 日 25 ～ 45mg (力価) / m <sup>2</sup> (体表面積) を 2 ～ 4 回，連日あるいは 1 ～ 6 日間をあけて静脈内投与，骨髓機能が回復するまで休業．この方法を 1 コースとし，投与を繰り返す．患者の状態により適宜減量

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
ドキソルピシン塩酸塩 <u>アドリアシン注用10</u> (商標) Adriacin (サンド) 10mg/V <b>【薬価】</b> 1,326.00 円 / 瓶	<b>【効】</b> ◇ドキソルピシン塩酸塩通常療法 次の諸症の自覚的及び他覚的症狀の緩解:①悪性リンパ腫, 肺癌, 消化器癌(胃癌, 胆嚢・胆管癌, 膵臓癌, 肝癌, 結腸癌, 直腸癌等), 乳癌, 骨肉腫, ⑧膀胱腫瘍. 次の悪性腫瘍に対する他の抗悪性腫瘍剤との併用療法:②乳癌(手術可能例における術前,あるいは術後化学療法), ③子宮体癌(術後化学療法, 転移・再発時化学療法), ④悪性骨・軟部腫瘍, ⑤悪性骨腫瘍, ⑥多発性骨髄腫, ⑦小児悪性固形腫瘍(ユースング肉腫ファミリー腫瘍, 横紋筋肉腫, 神経芽腫, 網膜芽腫, 肝芽腫, 腎芽腫等). ◇M-VAC療法:⑨尿路上皮癌 <b>【用】(注)</b> ①(1)1日量10mg(0.2mg/kg)を注射用水又は生理食塩液に溶解し,1日1回4～6日間連日静脈内ワンショット投与後,7～10日間休薬.この方法を1クールとし,2～3クール繰り返す.(2)1日量20mg(0.4mg/kg)を注射用水又は生理食塩液に溶解し,1日1回2～3日間静脈内にワンショット投与後,7～10日間休薬.この方法を1クールとし,2～3クール繰り返す.(3)1日量20～30mg(0.4～0.6mg/kg)を注射用水又は生理食塩液に溶解し,1日1回3日間連日静脈内にワンショット投与後,18日間休薬.この方法を1クールとし,2～3クール繰り返す.(4)総投与量は500mg/m <sup>2</sup> 以下とする.悪性リンパ腫の場合:(5)上記(1)～(3)に従う.(6)他の抗悪性腫瘍剤との併用において,標準的な投与量及び投与方法は,以下のとおりとする.1)1日1回25～50mg/m <sup>2</sup> を静脈内投与し,繰り返す場合には少なくとも2週間以上の間隔をあける.2)1日目は40mg/m <sup>2</sup> ,8日目は30mg/m <sup>2</sup> を静脈内投与し,その後20日間休薬する.この方法を1クールとし繰り返す.投与に際しては,注射用水又は生理食塩液に溶解し,必要に応じて輸液により希釈する.総投与量は500mg/m <sup>2</sup> 以下とする.②シクロホスファミド水和物との併用において,1日量60mg/m <sup>2</sup> を注射用水又は生理食塩液に溶解し,1日1回静注後,13日間又は20日間休薬.この方法を1クールとし,4クール繰り返す.総投与量は500mg/m <sup>2</sup> 以下とする.③シスプラチンとの併用において,1日量60mg/m <sup>2</sup> を注射用水又は生理食塩液に溶解し,1日1回静注し,その後休薬し3週ごと繰り返す.総投与量は500mg/m <sup>2</sup> 以下とする.④イホスファミドとの併用において,1日量20～30mg/m <sup>2</sup> を注射用水又は生理食塩液に溶解し,1日1回3日間連続で静注し,その後休薬し3～4週ごと繰り返す.総投与量は500mg/m <sup>2</sup> 以下とする.本剤単剤では①(3),(4)に従う.⑤シスプラチンとの併用において,1日量20mg/m <sup>2</sup> を注射用水又は生理食塩液に溶解し,1日1回3日間連続で静注又は点滴静注し,その後3週間休薬.これを1クールとし,投与を繰り返す.総投与量は500mg/m <sup>2</sup> 以下とする.⑥ビンクリスチン硫酸塩,デキサメタゾンリン酸エステルナトリウムとの併用において,1日量9mg/m <sup>2</sup> を注射用水又は生理食塩液に溶解し,必要に応じて輸液に希釈して24時間持続静注.これを4日間連続で行う.その後休薬し,3～4週ごと繰り返す方法を1クールとする.総投与量は500mg/m <sup>2</sup> 以下とする.⑦他の抗悪性腫瘍剤との併用において,次のとおりとする.(1)1日20～40mg/m <sup>2</sup> を24時間持続点滴:1コース20～80mg/m <sup>2</sup> を24～96時間かけて投与し,繰り返す場合には少なくとも3週間以上の間隔をあけて投与.1日投与量は最大40mg/m <sup>2</sup> とする.(2)1日1回20～40mg/m <sup>2</sup> を静注又は点滴静注:1コース20～80mg/m <sup>2</sup> を投与し,繰り返す場合には少なくとも3週間以上の間隔をあけて投与.1日投与量は最大40mg/m <sup>2</sup> とする.投与に際しては,注射用水又は生理食塩液に溶解し,必要に応じて輸液により希釈する.総投与量は500mg/m <sup>2</sup> 以下とする.⑧1日量30～60mgを20～40mLの生理食塩液に1～2mg/mLになるように溶解し,1日1回連日又は週2～3回膀胱腔内に注入.〔膀胱腔内注入法〕ネラトンカテーテルで導尿し,十分に膀胱腔内を空にしたのち同カテーテルより,30～60mgを20～40mLの生理食塩液に1～2mg/mLになるように溶解して膀胱腔内に注入し,1～2時間膀胱把持.⑨メトトレキサート,ビンブラスチン硫酸塩及びシスプラチンとの併用において,本剤を注射用水又は生理食塩液に溶解し,1回30mg/m <sup>2</sup> を静注.標準的な投与量及び投与方法は,メトトレキサート30mg/m <sup>2</sup> を1日目に投与した後,2日目にビンブラスチン硫酸塩3mg/m <sup>2</sup> ,本剤30mg/m <sup>2</sup> 及びシスプラチン70mg/m <sup>2</sup> を静注.15日目及び22日目に,メトトレキサート30mg/m <sup>2</sup> 及びビンブラスチン硫酸塩3mg/m <sup>2</sup> を静注.これを1クールとして4週ごとに繰り返すが,本剤の総投与量は500mg/m <sup>2</sup> 以下とする

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
ビラルビン塩酸塩 <b>テラルビン注射用 10mg</b> (株) Therarubicin (Meiji Seika) 10mg/V <b>【薬価】</b> 4,165.00 円 / 瓶 <b>テラルビン注射用 20mg</b> (株) Therarubicin (Meiji Seika) 20mg/V <b>【薬価】</b> 8,869.00 円 / 瓶	<b>【効】</b> 次記疾患の自覚的・他覚的症状の寛解並びに改善：頭頸部癌，乳癌，胃癌，尿路上皮癌（膀胱癌，腎盂・尿管腫瘍），卵巣癌，子宮癌，急性白血病，悪性リンパ腫 <b>【用】（注）</b> 1. 注射液の調製：本剤のバイアルに 5% ブドウ糖注射液，注射用水又は生理食塩液 10mL を加えて溶解。 2. 投与方法 (1) 静注の場合：頭頸部癌は III 法又は IV 法を，乳癌及び胃癌は I 法又は III 法を，卵巣癌及び子宮癌は I 法を，尿路上皮癌は I 法又は II 法を，急性白血病は V 法を，悪性リンパ腫は I 法又は IV 法を標準的用法・用量として選択。 I 法（3～4 週 1 回法）〔乳癌，胃癌，卵巣癌，子宮癌，尿路上皮癌，悪性リンパ腫〕：1 日 1 回，40～60mg（25～40mg/m <sup>2</sup> ），3～4 週間休薬。これを 1 クールとし，繰り返す。 II 法（3～4 週 2 回法）〔尿路上皮癌〕：1 日 1 回，30～40mg（20～25mg/m <sup>2</sup> ）を 2 日間連日投与し，3～4 週間休薬。これを 1 クールとし，投与を繰り返す。 III 法（週 1 回法）〔頭頸部癌，乳癌，胃癌〕：1 日 1 回，20～40mg（14～25mg/m <sup>2</sup> ）を 1 週間間隔で 2～3 回投与し，3～4 週間休薬。これを 1 クールとし，繰り返す。 IV 法（連日法）〔頭頸部癌，悪性リンパ腫〕：1 日 1 回，10～20mg（7～14mg/m <sup>2</sup> ）を 3～5 日間連日投与し，3～4 週間休薬。これを 1 クールとし，繰り返す。 V 法（連日法）〔急性白血病〕：1 日 1 回，10～30mg（7～20mg/m <sup>2</sup> ）を 5 日間連日投与。骨髓機能が回復するまで休薬し，繰り返す。 (2) 動脈内注射による頭頸部癌，膀胱癌の場合：1 日 1 回，10～20mg（7～14mg/m <sup>2</sup> ）を連日又は隔日に 5～10 回投与。 (3) 膀胱内注入による膀胱癌：カテーテルを用いて導尿した後，1 日 1 回，15～30mg を 500～1000μg/mL の溶液として週 3 回，各 1～2 時間膀胱内把持する。これを 1 クールとし，2～3 クール繰り返す

## 424. 抗腫瘍性植物成分製剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
イリノテカン塩酸塩水和物 <b>イリノテカン塩酸塩点滴静注液 100mg 「サワイ」</b> (株) Irinotecan hydrochloride (沢井) 100mg5mL/V <b>【薬価】</b> 2,737.00 円 / 瓶 <b>【先発品】</b> カンプト点滴静注 100mg，トポテシン点滴静注 100mg	<b>【効】</b> ①小細胞肺癌，非小細胞肺癌。②子宮頸癌，卵巣癌，胃癌（手術不能又は再発），結腸・直腸癌（手術不能又は再発）。③乳癌（手術不能又は再発），有棘細胞癌。④悪性リンパ腫（非ホジキンリンパ腫）。⑤小児悪性固形腫瘍。⑥治癒切除不能な膀胱癌 <b>【用】（注）</b> ①③は A 法を，②は A 法又は B 法を，④は C 法を，⑤は D 法を，⑥は E 法を 1 クールとして繰り返す。A 法：1 日 1 回，100mg/m <sup>2</sup> を 1 週間間隔で 3～4 回点滴静注し，少なくとも 2 週間休薬。B 法：1 日 1 回，150mg/m <sup>2</sup> を 2 週間間隔で 2～3 回点滴静注し，少なくとも 3 週間休薬。C 法：1 日 1 回，40mg/m <sup>2</sup> を 3 日間連日点滴静注。これを 1 週毎に 2～3 回繰り返す，少なくとも 2 週間休薬。D 法：1 日 1 回，20mg/m <sup>2</sup> を 5 日間連日点滴静注。これを 1 週毎に 2 回繰り返す，少なくとも 1 週間休薬。E 法：1 日 1 回，180mg/m <sup>2</sup> を点滴静注し，少なくとも 2 週間休薬。A 法，B 法及び E 法では，投与量に応じて 500mL 以上の生理食塩液，ブドウ糖液又は電解質維持液に混和し，90 分以上かけて点滴静注。C 法では，投与量に応じて 250mL 以上の生理食塩液，ブドウ糖液又は電解質維持液に混和し，60 分以上かけて点滴静注。D 法では，投与量に応じて 100mL 以上の生理食塩液，ブドウ糖液又は電解質維持液に混和し，60 分以上かけて点滴静注
エトポシド <b>エトポシド点滴静注液 100mg 「サンド」</b> (株) Etoposide (サンド) 100mg5mL/V <b>【薬価】</b> 1,649.00 円 / 瓶 <b>【先発品】</b> ラステット注 100mg / 5mL，ベブシド注 100mg	<b>【効】</b> ①肺小細胞癌，悪性リンパ腫，急性白血病，睾丸腫瘍，膀胱癌，絨毛性疾患。②胚細胞腫瘍（精巣腫瘍，卵巣腫瘍，性腺外腫瘍）。③次の悪性腫瘍に対する他の抗悪性腫瘍剤との併用療法：小児悪性固形腫瘍（ユーイング肉腫ファミリー腫瘍，横紋筋肉腫，神経芽腫，網膜芽腫，肝芽腫その他肝原発悪性腫瘍，腎芽腫その他腎原発悪性腫瘍等）。④腫瘍特異的 T 細胞輸注療法の前処置 <b>【用】（注）</b> ① 1 日量 60～100mg/m <sup>2</sup> を 5 日間連続点滴静注し，3 週間休薬。これを 1 クールとし，繰り返す。②確立された標準的な他の抗悪性腫瘍剤との併用療法を行い，1 日量 100mg/m <sup>2</sup> を 5 日間連続点滴静注し，16 日間休薬。これを 1 クールとし，繰り返す。③他の抗悪性腫瘍剤との併用において，1 日量 100～150mg/m <sup>2</sup> を 3～5 日間連続点滴静注し，3 週間休薬。これを 1 クールとし，繰り返す。④再生医療等製品の用法及び用量又は使用方法に基づき使用

## 42. 腫瘍用薬

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
カバジタキセルアセトン <u>ジェブタナ点滴静注 60mg</u>  (サノフィ) Jevtana 60mg1.5mL/V <b>【薬価】</b> 488,347.00 円 / 瓶	<b>【効】</b> 前立腺癌 <b>【用】</b> (注) プレドニゾロンとの併用において、1日1回カバジタキセルとして25mg/m <sup>2</sup> (体表面積) を1時間かけて3週間間隔で点滴静注。患者の状態により適宜減量
ドセタキセル水和物 <u>⑧ドセタキセル点滴静注 20mg</u> <u>/1mL「ニプロ」</u>  (ニプロ) Docetaxel 20mg1mL/V <b>【薬価】</b> 3,091.00 円 / 瓶 <b>【先発品】</b> ワンタキソテール点滴静注 20mg/1mL <u>⑨ドセタキセル点滴静注 80mg</u> <u>/4mL「ニプロ」</u>  (ニプロ) Docetaxel 80mg4mL/V <b>【薬価】</b> 10,775.00 円 / 瓶 <b>【先発品】</b> ワンタキソテール点滴静注 80mg/4mL	<b>【効】</b> ①乳癌，非小細胞肺癌，胃癌，頭頸部癌。②卵巣癌。③食道癌，子宮体癌。④前立腺癌 <b>【用】</b> (注) ①1日1回，60mg/m <sup>2</sup> を1時間以上かけて3～4週間間隔で点滴静注。1回75mg/m <sup>2</sup> まで。②1日1回，70mg/m <sup>2</sup> を1時間以上かけて3～4週間間隔で点滴静注。1回75mg/m <sup>2</sup> まで。③1日1回，70mg/m <sup>2</sup> を1時間以上かけて3～4週間間隔で点滴静注。④1日1回，75mg/m <sup>2</sup> を1時間以上かけて3週間間隔で点滴静注
ノゲテカン塩酸塩 <u>ハイカムチン注射用 1.1mg</u>  (日本化薬) Hycamtin 1.1mg/V <b>【薬価】</b> 6,632.00 円 / 瓶	<b>【効】</b> ①小細胞肺癌。②がん化学療法後に増悪した卵巣癌。③小児悪性固形腫瘍。④進行又は再発の子宮頸癌 <b>【用】</b> (注) ①1日1回，1.0mg/m <sup>2</sup> を5日間連日点滴静注し，少なくとも16日間休業。これを1コースとして，繰り返す。②1日1回，1.5mg/m <sup>2</sup> を5日間連日点滴静注し，少なくとも16日間休業。これを1コースとして，繰り返す。③他の抗悪性腫瘍剤との併用で，1日1回，0.75mg/m <sup>2</sup> を5日間連日点滴静注し，少なくとも16日間休業。これを1コースとして，繰り返す。 投与時，100mLの生理食塩液に混和し，30分かけて点滴静注。④シスプラチンとの併用で，成人に1日1回，0.75mg/m <sup>2</sup> を3日間連日点滴静注し，少なくとも18日間休業。これを1コースとして，投与を繰り返す
パクリタキセル <u>アブラキサ点滴静注用 100mg</u>  (特生) (大鵬) Abraxane 100mg/V <b>【薬価】</b> 48,198.00 円 / 瓶	<b>【効】</b> ①乳癌，胃癌。②非小細胞肺癌。③治癒切除不能な膀胱癌 <b>【用】</b> (注) ①乳癌にはA法又はE法，胃癌にはA法又はD法を使用し，②にはB法を使用，③にはC法 ①A法：1日1回260mg/m <sup>2</sup> を30分かけて点滴静注し，少なくとも20日間休業。これを1コースとして，繰り返す。D法：1日1回100mg/m <sup>2</sup> を30分かけて点滴静注し，少なくとも6日間休業。週1回投与を3週間連続し，4週目は休業。これを1コースとして，繰り返す。E法：他の抗悪性腫瘍剤との併用において，1日1回100mg/m <sup>2</sup> (体表面積) を30分かけて点滴静注し，少なくとも6日間休業。週1回投与を3週間連続し，4週目は休業。これを1コースとして，投与を繰り返す。患者の状態により適宜減量。②B法：1日1回100mg/m <sup>2</sup> を30分かけて点滴静注し，少なくとも6日間休業。週1回投与を3週間連続し，これを1コースとして，繰り返す。患者の状態により適宜減量。③C法：ゲムシタピンとの併用において，1日1回125mg/m <sup>2</sup> (体表面積) を30分かけて点滴静注し，少なくとも6日間休業。週1回投与を3週間連続し，4週目は休業する。これを1コースとして，繰り返す。患者の状態により適宜減量

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
パクリタキセル <b>⑧</b> <b>⑨</b> <b>後</b> <b>パクリタキセル注射液 30mg 「サワイ」</b> <b>⑩</b> Paclitaxel (沢井) 30mg5mL/ 瓶 <b>【薬価】</b> 1,852.00 円 / 瓶 <b>【先発品】</b> タキソール注射液 30mg <b>⑪</b> <b>⑫</b> <b>後</b> <b>パクリタキセル注射液 100mg 「サワイ」</b> <b>⑬</b> Paclitaxel (沢井) 100mg16.7mL/ 瓶 <b>【薬価】</b> 5,804.00 円 / 瓶 <b>【先発品】</b> タキソール注射液 100mg	<b>【効】</b> 卵巣癌, 非小細胞肺癌, 乳癌, 胃癌, 子宮体癌, 再発又は遠隔転移を有する頭頸部癌, 再発又は遠隔転移を有する食道癌, 血管肉腫, 進行又は再発の子宮頸癌, 再発又は難治性の胚細胞腫瘍 (精巣腫瘍, 卵巣腫瘍, 性腺外腫瘍) <b>【用】</b> (注) 非小細胞肺癌及び子宮体癌には A 法を, 乳癌には A 法又は B 法を, 卵巣癌には A 法又はカルボプラチンとの併用で C 法を, 胃癌には A 法又は E 法を, 再発又は難治性の胚細胞腫瘍には他の抗悪性腫瘍剤と併用で A 法を, 再発又は遠隔転移を有する頭頸部癌, 再発又は遠隔転移を有する食道癌, 血管肉腫には B 法を, 進行又は再発の子宮頸癌にはシスプラチンとの併用において, D 法を使用. A 法: 1 日 1 回 210mg/m <sup>2</sup> を 3 時間かけて点滴静注し, 少なくとも 3 週間休薬. これを 1 クールとして繰り返す. B 法: 1 日 1 回 100mg/m <sup>2</sup> を 1 時間かけて点滴静注し, 週 1 回投与を 6 週連続し, 少なくとも 2 週間休薬. これを 1 クールとして繰り返す. C 法: 1 日 1 回 80mg/m <sup>2</sup> を 1 時間かけて点滴静注し, 週 1 回投与を 3 週連続する. これを 1 クールとして繰り返す. D 法: 1 日 1 回 135mg/m <sup>2</sup> を 24 時間かけて点滴静注し, 少なくとも 3 週間休薬. これを 1 クールとして繰り返す. E 法: 1 日 1 回 80mg/m <sup>2</sup> を 1 時間かけて点滴静注し, 週 1 回投与を 3 週連続し, 少なくとも 2 週間休薬. これを 1 クールとして繰り返す
ビノレルビン酒石酸塩 <b>⑭</b> <b>⑮</b> <b>後</b> <b>ロゼウス静注液 10mg</b> <b>⑯</b> Rozeus (日本化薬) 10mg1mL/V <b>【薬価】</b> 2,398.00 円 / 瓶 <b>【先発品】</b> ナベルピン注 10 <b>⑰</b> <b>⑱</b> <b>後</b> <b>ロゼウス静注液 40mg</b> <b>⑲</b> Rozeus (日本化薬) 40mg4mL/V <b>【薬価】</b> 8,457.00 円 / 瓶 <b>【先発品】</b> ナベルピン注 40	<b>【効】</b> ①非小細胞肺癌. ②手術不能又は再発乳癌 <b>【用】</b> (注) ① 1 回 20 ~ 25mg/m <sup>2</sup> を 1 週間間隔で緩徐に静注. 1 回 25mg/m <sup>2</sup> まで. ② 1 回 25mg/m <sup>2</sup> を 1 週間間隔で 2 週連続投与し, 3 週目は休薬. 年齢, 症状により適宜減量
ビンクリスチン硫酸塩 <b>⑳</b> <b>㉑</b> <b>㉒</b> <b>後</b> <b>オンコビン注射用 1mg</b> <b>㉓</b> Oncovin (日本化薬) 1mg/V <b>【薬価】</b> 2,112.00 円 / 瓶	<b>【効】</b> ①白血病 (急性白血病, 慢性白血病の急性転化時を含む), 悪性リンパ腫 (細網肉腫, リンパ肉腫, ホジキン病), 小児腫瘍 (神経芽腫, ウイルムス腫瘍, 横紋筋肉腫, 辜丸胎児性癌, 血管肉腫等). 次の悪性腫瘍に対する他の抗悪性腫瘍剤との併用療法: ②多発性骨髄腫, ③悪性星細胞腫, 乏突起膠腫成分を有する神経膠腫, ④褐色細胞腫 <b>【用】</b> (注) ① 0.02 ~ 0.05mg/kg, 小児 0.05 ~ 0.1mg/kg を週 1 回静注. 副作用を避けるため, 1 回量 2mg まで. ②ドキシソルピシン塩酸塩, デキサメタゾンリン酸エステルナトリウムとの併用において, 1 日量 0.4mg を 24 時間持続静注. これを 4 日間連続で行い, その後 17 ~ 24 日間休薬. これを 1 クールとし, 繰り返す. ③ 1.4mg/m <sup>2</sup> を, 2 回静注. 1 回目の投与の 3 週間後に 2 回目の投与を行い, 6 ~ 8 週を 1 クールとし, 繰り返す. 副作用を避けるため, 1 回量 2mg まで. ④シクロホスファミド水和物, ダカルバジンとの併用において, 1 日 1 回 1.4mg/m <sup>2</sup> を静注し, 少なくとも 20 日間休薬. これを 1 クールとし, 繰り返す. 但し, 副作用を避けるため, 1 回量 2mg まで
ビンデシン硫酸塩 <b>㉔</b> <b>㉕</b> <b>後</b> <b>注射用フィルデシン 1mg</b> <b>㉖</b> Fildesin (日医工) 1mg/V <b>【薬価】</b> 3,930.00 円 / 瓶	<b>【効】</b> 次記疾患の自覚的並びに他覚的症狀の寛解: ①急性白血病 (慢性骨髄性白血病の急性転化を含む), 悪性リンパ腫. ②肺癌, 食道癌 <b>【用】</b> (注) ① 1 回 3mg (0.06mg/kg), 小児: 1 回 0.07 ~ 0.1mg/kg, を 1 週間間隔で静注. ② 1 回 3 ~ 4.5mg (0.06 ~ 0.09mg/kg) を 1 週間間隔で静注

## 42. 腫瘍用薬

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
ビンブラスチン硫酸塩 <u>エクザール注射用 10mg</u> Ⓢ Exal (日本化薬) 10mg/V <b>【薬価】</b> 2,315.00 円 / 瓶	<b>【効】</b> ◇ビンブラスチン硫酸塩通常療法:次記疾患の自覚的並びに他覚的症状の緩解: ①悪性リンパ腫, 絨毛性疾患 (絨毛癌, 破壊胞状奇胎, 胞状奇胎). ②再発又は難治性の胚細胞腫瘍 (精巣腫瘍, 卵巣腫瘍, 性腺外腫瘍). ③ランゲルハンス細胞組織球症. ◇M-VAC療法:④尿路上皮癌 <b>【用】(注)</b> ①白血球数を指標とし, 初め週1回0.1mg/kgを静注. 次いで0.05mg/kgずつ増量して, 週1回0.3mg/kgを静注. ②確立された標準的な他の抗悪性腫瘍剤との併用療法を行い, 1日量0.11mg/kgを1日1回2日間静注し, 19~26日間休薬. これを1コースとし, 繰り返す. ③1回6mg/m <sup>2</sup> を, 導入療法においては週1回, 維持療法においては2~3週に1回, 静注. ④メトトレキサート, ドキソルピシン塩酸塩及びシスプラチンとの併用において, 1回3mg/m <sup>2</sup> を静注. 前回の投与によって副作用が現れた場合, 減量するか又は副作用が消失するまで休薬. 標準的な投与量及び投与方法は, メトトレキサート30mg/m <sup>2</sup> を1日目に投与した後, 2日目にビンブラスチン硫酸塩3mg/m <sup>2</sup> , ドキソルピシン塩酸塩30mg/m <sup>2</sup> 及びシスプラチン70mg/m <sup>2</sup> を静注. 15日目及び22日目に, メトトレキサート30mg/m <sup>2</sup> 及びビンブラスチン硫酸塩3mg/m <sup>2</sup> を静注. これを1コースとし4週ごとに繰り返す

## 429. その他の腫瘍用薬

## 4291. その他の抗悪性腫瘍用剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
アキシチニブ <u>インライタ錠 1mg</u> Ⓢ Inlyta (ファイザー) 1mg/T <b>【薬価】</b> 1,576.70 円 / T <u>インライタ錠 5mg</u> Ⓢ Inlyta (ファイザー) 5mg/T <b>【薬価】</b> 7,141.50 円 / T	<b>【効】</b> 根治切除不能又は転移性の腎細胞癌 <b>【用】(内)</b> 1回5mgを1日2回. 1回10mg1日2回まで増量可
アザシチジン <u>ビダーザ注射用 100mg</u> Ⓢ Vidaza (日本新薬) 100mg/瓶 <b>【薬価】</b> 38,749.00 円 / 瓶	<b>【効】</b> 骨髄異形成症候群. 急性骨髄性白血病 <b>【用】(注)</b> 75mg/m <sup>2</sup> を1日1回7日間皮下注又は10分かけて点滴静注し, 3週間休薬. これを1サイクルとし, 繰り返す
アシミニブ塩酸塩 <u>セムブリックス錠 20mg</u> Ⓢ Scemblix (ノバルティス) 20mg/T <b>【薬価】</b> 5,564.50 円 / T <u>セムブリックス錠 40mg</u> Ⓢ Scemblix (ノバルティス) 40mg/T <b>【薬価】</b> 10,618.30 円 / T	<b>【効】</b> 前治療薬に抵抗性又は不耐容の慢性骨髄性白血病 <b>【用】(内)</b> 1回40mgを1日2回, 空腹時. 患者の状態により適宜減量



商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
<p>アテゾリズマブ（遺伝子組換え） <b>テセントリク点滴静注 1200mg</b> Ⓢ</p> <p>Tecentriq (中外) 1200mg/Vi 【薬価】563,917.00 円 / 瓶</p>	<p>【効】①切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌. ② PD-L1 陽性の非小細胞肺癌における術後補助療法. ③進展型小細胞肺癌. ④切除不能な肝細胞癌</p> <p>【用】(注) ①化学療法未治療の扁平上皮癌を除く切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌：他の抗悪性腫瘍剤との併用において、1回 1200mgを60分かけて3週間間隔で点滴静注。初回投与の忍容性が良好であれば、2回目以降の投与時間は30分間まで短縮可。化学療法未治療のPD-L1陽性の切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌：1回 1200mgを60分かけて3週間間隔で点滴静注。初回投与の忍容性が良好であれば、2回目以降の投与時間は30分間で短縮可。化学療法既治療の切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌：1回 1200mgを60分かけて3週間間隔で点滴静注。初回投与の忍容性が良好であれば、2回目以降の投与時間は30分間まで短縮可。②1回 1200mgを60分かけて3週間間隔で点滴静注する。投与期間は12か月間までとする。なお、初回投与の忍容性が良好であれば、2回目以降の投与時間は30分間まで短縮可。③カルボプラチン及びエトポシドとの併用において、1回 1200mgを60分かけて3週間間隔で点滴静注。初回投与の忍容性が良好であれば、2回目以降の投与時間は30分間まで短縮可。④ペバシズマブ（遺伝子組換え）との併用において、1回 1200mgを60分かけて3週間間隔で点滴静注する。初回投与の忍容性が良好であれば、2回目以降の投与時間は30分間まで短縮可</p>
<p>アナストロゾール <b>アリミデックス錠 1mg</b> Ⓢ</p> <p>Arimidex (アストラゼネカ) 1mg/T 【薬価】238.90 円 / T</p>	<p>【効】閉経後乳癌 【用】(内) 1mgを1日1回</p>
<p>アパルタミド <b>アーリーダ錠 60mg</b> Ⓢ</p> <p>Erleada (ヤンセン) 60mg/T 【薬価】2,290.10 円 / T</p>	<p>【効】①遠隔転移を有しない去勢抵抗性前立腺癌. ②遠隔転移を有する前立腺癌 【用】(内) 1日1回 240mg. 患者の状態により適宜減量</p>
<p>アピラテロン酢酸エステル <b>ザイティガ錠 250mg</b> Ⓢ</p> <p>Zytiga (ヤンセン) 250mg/T 【薬価】3,759.30 円 / T</p>	<p>【効】去勢抵抗性前立腺癌, 内分泌療法未治療のハイリスクの予後因子を有する前立腺癌 【用】(内) プレドニゾンとの併用において、1日1回 1,000mgを空腹時に</p>
<p>アファチニブマレイン酸塩 <b>ジオトリフ錠 40mg</b> Ⓢ</p> <p>Giotrif (日本ベーリンガー) 40mg/T 【薬価】9,045.70 円 / T</p>	<p>【効】EGFR 遺伝子変異陽性の手術不能又は再発非小細胞肺癌 【用】(内) アファチニブとして1日1回 40mgを空腹時. 1日1回 50mgまで増量可</p>
<p>アフリベルセプトベータ（遺伝子組換え） <b>ザルトラップ点滴静注 100mg</b> Ⓢ</p> <p>Zaltrap (サノフィ) 4mL/Vi 【薬価】67,293.00 円 / 瓶 <b>ザルトラップ点滴静注 200mg</b> Ⓢ</p> <p>Zaltrap (サノフィ) 8mL/Vi 【薬価】131,083.00 円 / 瓶</p>	<p>【効】治癒切除不能な進行・再発の結腸・直腸癌 【用】(注) イリノテカン塩酸塩水和物, レボホリナート及びフルオロウラシルとの併用において、2週間に1回、アフリベルセプト ベータ（遺伝子組換え）として1回 4mg/kg（体重）を60分かけて点滴静注。患者の状態により適宜減量</p>

## 42. 腫瘍用薬

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
<p>アベマシクリブ <b>ページニオ錠 50mg</b> Ⓜ</p> <p>Verzenio (日本イーライリリー) 50mg/T 【薬価】 3,049.70 円/T</p> <p><b>ページニオ錠 100mg</b> Ⓜ</p> <p>Verzenio (日本イーライリリー) 100mg/T 【薬価】 5,567.70 円/T</p> <p><b>ページニオ錠 150mg</b> Ⓜ</p> <p>Verzenio (日本イーライリリー) 150mg/T 【薬価】 7,917.50 円/T</p>	<p>【効】 ホルモン受容体陽性かつ HER2 陰性の手術不能又は再発乳癌. ホルモン受容体陽性かつ HER2 陰性で再発高リスクの乳癌における術後薬物療法</p> <p>【用】 (内) 内分泌療法剤との併用において, 1回 150mgを1日2回. 術後薬物療法の場合には, 投与期間は24か月間まで. 患者の状態により適宜減量</p>
<p>アベルマブ (遺伝子組換え) <b>バベンチオ点滴静注 200mg</b> Ⓜ ㊟</p> <p>Bavencio (メルクバイオ) 200mg 10mL/Vi 【薬価】 195,761.00 円/瓶</p>	<p>【効】 ①根治切除不能なメルケル細胞癌. ②根治切除不能又は転移性の腎細胞癌. ③根治切除不能な尿路上皮癌における化学療法後の維持療法</p> <p>【用】 (注) ①③ 1回 10mg/kg (体重) を2週間間隔で1時間以上かけて点滴静注. ②アキシチニブとの併用において, 1回 10mg/kg (体重) を2週間間隔で1時間以上かけて点滴静注</p>
<p>アレクシニブ塩酸塩 <b>アレセンサカプセル 150mg</b> Ⓜ</p> <p>Alecensa (中外) 150mg/cap 【薬価】 6,737.10 円/cap</p>	<p>【効】 ① ALK 融合遺伝子陽性の切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌. ②再発又は難治性の ALK 融合遺伝子陽性の未分化大細胞リンパ腫</p> <p>【用】 (内) ① 1回 300mgを1日2回. ② 1回 300mgを1日2回経口投与する. 体重35kg未満の場合の1回投与量は150mg</p>
<p>イクサゾミブクエン酸エステル <b>ニンラーロカプセル 3mg</b> Ⓜ</p> <p>Ninlaro (武田) 3mg/cap 【薬価】 125,640.00 円/cap</p> <p><b>ニンラーロカプセル 4mg</b> Ⓜ</p> <p>Ninlaro (武田) 4mg/cap 【薬価】 163,865.40 円/cap</p>	<p>【効】 ①再発又は難治性の多発性骨髄腫. ②多発性骨髄腫における維持療法</p> <p>【用】 (内) ①レナリドミド及びデキサメタゾンとの併用において, 1日1回4mgを空腹時に週1回, 3週間 (1, 8及び15日目) 投与した後, 13日間休薬 (16～28日目). この4週間を1サイクルとし, 投与を繰り返す. 患者の状態により適宜減量. ②成人には1日1回, 空腹時に週1回, 3週間 (1, 8及び15日目) 投与した後, 13日間休薬 (16～28日目). この4週間を1サイクルとし, 投与を繰り返す. 4サイクルまでは3mg, 5サイクル以降は4mgとする. 患者の状態により適宜減量</p>
<p>イサツキシマブ (遺伝子組換え) <b>サークリサ点滴静注 100mg</b> Ⓜ ㊟</p> <p>Sarclisa (サノフィ) 100mg5mL/V 【薬価】 64,699.00 円/瓶</p> <p><b>サークリサ点滴静注 500mg</b> Ⓜ ㊟</p> <p>Sarclisa (サノフィ) 500mg25mL/V 【薬価】 285,944.00 円/瓶</p>	<p>【効】 再発又は難治性の多発性骨髄腫</p> <p>【用】 (注) ボマリドミド及びデキサメタゾン併用投与又はカルフィルゾミブ及びデキサメタゾン併用投与: 1回 10mg/kgを点滴静注. 28日間を1サイクルとし, 最初のサイクルは1週間間隔で4回 (1, 8, 15, 22日目), 2サイクル以降は2週間間隔で2回 (1, 15日目) 点滴静注. デキサメタゾン併用投与又は単独投与: 1回 20mg/kgを点滴静注. 28日間を1サイクルとし, 最初のサイクルは1週間間隔で4回 (1, 8, 15, 22日目), 2サイクル以降は2週間間隔で2回 (1, 15日目) 点滴静注</p>

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
イビリムマブ（遺伝子組換え） <u>ヤーボイ点滴静注液 20mg</u> ㉞ ㉟ Yervoy（プリストル・マイヤーズ） 20mg 4mL/瓶 <b>【薬価】</b> 170,598.00 円 / 瓶 <u>ヤーボイ点滴静注液 50mg</u> ㉞ ㉟ Yervoy（プリストル・マイヤーズ） 50mg/10mL/V <b>【薬価】</b> 419,578.00 円 / 瓶	<b>【効】</b> ①根治切除不能な悪性黒色腫。②根治切除不能又は転移性の腎細胞癌。③がん化学療法後に増悪した治癒切除不能な進行・再発の高頻度マイクロサテライト不安定性（MSI-High）を有する結腸・直腸癌。④切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌。⑤切除不能な進行・再発の悪性胸膜中皮腫。⑥根治切除不能な進行・再発の食道癌 <b>【用】（注）</b> ① 1日1回 3mg/kg（体重）を3週間間隔で4回点滴静注。他の抗悪性腫瘍剤と併用する場合は、ニボルマブ（遺伝子組換え）と併用。②③ニボルマブ（遺伝子組換え）との併用において、1回 1mg/kg（体重）を3週間間隔で4回点滴静注。④他の抗悪性腫瘍剤との併用において、1回 1mg/kg（体重）を6週間間隔で点滴静注。⑤⑥ニボルマブ（遺伝子組換え）との併用において、1回 1mg/kg（体重）を6週間間隔で点滴静注
イブルチニブ <u>イムブルピカカプセル 140mg</u> ㉞ Imbruvica（ヤンセン） 140mg/T/cap <b>【薬価】</b> 10,409.50 円 / cap	<b>【効】</b> ①慢性リンパ性白血病（小リンパ球性リンパ腫を含む）。②原発性マクログロブリン血症及びリンパ形質細胞リンパ腫。③マントル細胞リンパ腫。④造血幹細胞移植後の慢性移植片対宿主病（ステロイド剤の投与で効果不十分な場合） <b>【用】（内）</b> ①② 420mgを1日1回。患者の状態により適宜減量。③未治療の場合：ベンダムスチン塩酸塩及びリツキシマブ（遺伝子組換え）との併用において、560mgを1日1回経口投与。患者の状態により適宜減量。再発又は難治性：560mgを1日1回。患者の状態により適宜減量。④成人及び12歳以上の小児に420mgを1日1回。患者の状態により適宜減量
イマチニブメシル酸塩 <u>グリベック錠 100mg</u> ㉞ Glivec（ノバルティス） 100mg/T <b>【薬価】</b> 1,789.50 円 / T	<b>【効】</b> ①慢性骨髄性白血病。②フィラデルフィア染色体陽性急性リンパ性白血病。③ KIT（CD117）陽性消化管間質腫瘍。④ FIP1L1-PDGFR $\alpha$ 陽性の次期疾患：好酸球増多症候群、慢性好酸球性白血病 <b>【用】（内）</b> ① 1) 慢性期：1日1回 400mgを食後。1日1回 600mgまで増量可。2) 移行期又は急性期：1日1回 600mgを食後。1日 800mg（400mgを1日2回）まで増量可。② 1日1回 600mgを食後。適宜減量。③ 1日1回 400mgを食後。適宜減量。④ 1日1回 100mgを食後。1日1回 400mgまで増量可
エキセメスタン <u>アロマシン錠 25mg</u> Aromasin（ファイザー） 25mg/T <b>【薬価】</b> 221.90 円 / T <u>㉞エキセメスタン錠 25mg〔VTRS〕</u> Exemestane（ヴィアトリス） 25mg/T <b>【薬価】</b> 141.70 円 / T <b>【先発品】</b> アロマシン錠 25mg	<b>【効】</b> 閉経後乳癌 <b>【用】（内）</b> 1日1回 25mgを食後
エベロリムス <u>アフィニトール錠 5mg</u> ㉞ Afinitor（ノバルティス） 5mg/T <b>【薬価】</b> 10,197.70 円 / T	<b>【効】</b> ①根治切除不能又は転移性の腎細胞癌。②神経内分泌腫瘍。③手術不能又は再発乳癌。④結節性硬化症 <b>【用】（内）</b> ①② 1日1回 10mg。③内分泌療法剤との併用において、1日1回 10mg。患者の状態により適宜減量。④成人の結節性硬化症に伴う腎血管筋脂肪腫：1日1回 10mg。前記以外：3.0mg/m <sup>2</sup> を1日1回
L-アスパラギナーゼ <u>ロイナーゼ注用 5000</u> ㉞ Leunase（協和キリン） 5,000K 単位 1 瓶 <b>【薬価】</b> 3,233.00 円 / 瓶	<b>【効】</b> ①急性白血病（慢性白血病の急性転化例を含む）。②悪性リンパ腫 <b>【用】（注）</b> （静脈内投与）1日 50～200K.U./kgを連日又は隔日に点滴静注。（筋肉内投与）1日1回 10000K.U./m <sup>2</sup> を週3回、又は1日1回 25000K.U./m <sup>2</sup> を週1回、筋注
エルロチニブ塩酸塩 <u>タルセバ錠 150mg</u> ㉞ Tarceva（中外） 150mg/T <b>【薬価】</b> 10,109.20 円 / T	<b>【効】</b> ①切除不能な再発・進行性で、がん化学療法施行後に増悪した非小細胞肺癌。② EGFR 遺伝子変異陽性の切除不能な再発・進行性で、がん化学療法未治療の非小細胞肺癌 <b>【用】（内）</b> 150mgを食事の1時間以上前又は食後2時間以降に1日1回。適宜減量

## 42. 腫瘍用薬

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
エロツズマブ（遺伝子組換え） <u>エムプリシティ点滴静注用 300mg</u> ㉞ ㊚ Empliciti （ブリストル・マイヤーズ） 300mg/V <b>【薬価】</b> 162,608.00 円 / 瓶 <u>エムプリシティ点滴静注用 400mg</u> ㉞ ㊚ Empliciti （ブリストル・マイヤーズ） 400mg/V <b>【薬価】</b> 212,305.00 円 / 瓶	<b>【効】</b> 再発又は難治性の多発性骨髄腫 <b>【用】</b> (注) <レナリドミド及びデキサメタゾンとの併用> 1回 10mg/kgを点滴静注. 28日間を1サイクルとし, 最初の2サイクルは1週間間隔で4回(1, 8, 15, 22日目), 3サイクル以降は2週間間隔で2回(1, 15日目)点滴静注. <ボマリドミド及びデキサメタゾン併用> 28日間を1サイクルとし, 最初の2サイクルは1回 10mg/kgを1週間間隔で4回(1, 8, 15, 22日目), 3サイクル以降は1回 20mg/kgを4週間間隔(1日目)で点滴静注
エンザルタミド <u>イクスタンジ錠 80mg</u> ㉞ Xtandi (アステラス) 80mg/T <b>【薬価】</b> 4,635.50 円 / T	<b>【効】</b> ①去勢抵抗性前立腺癌, ②遠隔転移を有する前立腺癌 <b>【用】</b> (内) 160mgを1日1回
エンホルツマブ ベドチン（遺伝子組換え） <u>パドセブ点滴静注用 30mg</u> ㉞ ㊚ Padcev (アステラス) 30mg/瓶 <b>【薬価】</b> 91,444.00 円 / 瓶	<b>【効】</b> がん化学療法後に増悪した根治切除不能な尿路上皮癌 <b>【用】</b> (注) 1回 1.25mg/kg (体重)を30分以上かけて点滴静注し, 週1回投与を3週連続し, 4週目は休薬. これを1サイクルとして投与を繰り返す. 1回量として125mgを超えないこと. 患者の状態により適宜減量
オキサリプラチン <u>エルプラット点滴静注液 50mg</u> ㉞ Elplat (ヤクルト) 50mg10mL/V <b>【薬価】</b> 14,186.00 円 / 瓶 <u>エルプラット点滴静注液 100mg</u> ㉞ Elplat (ヤクルト) 100mg20mL/V <b>【薬価】</b> 25,503.00 円 / 瓶	<b>【効】</b> ①治癒切除不能な進行・再発の結腸・直腸癌, ②結腸癌における術後補助療法, ③治癒切除不能な膵癌, ④胃癌, ⑤小腸癌 <b>【用】</b> (注) ①②にはA法又はB法を, ③⑤にはA法を, ④にはB法を使用. A法: 他の抗悪性腫瘍剤との併用において, 85mg/m <sup>2</sup> を1日1回2時間で点滴静注し, 少なくとも13日間休薬. これを1サイクルとして繰り返す. B法: 他の抗悪性腫瘍剤との併用において, 130mg/m <sup>2</sup> を1日1回2時間で点滴静注し, 少なくとも20日間休薬. これを1サイクルとして繰り返す
オシメルチニブメシル酸塩 <u>タグリッソ錠 40mg</u> ㉞ Tagrisso (アストラゼネカ) 40mg/T <b>【薬価】</b> 9,670.00 円 / T <u>タグリッソ錠 80mg</u> ㉞ Tagrisso (アストラゼネカ) 80mg/T <b>【薬価】</b> 18,540.20 円 / T	<b>【効】</b> EGFR 遺伝子変異陽性の手術不能又は再発非小細胞肺癌, EGFR 遺伝子変異陽性の非小細胞肺癌における術後補助療法 <b>【用】</b> (内) 80mgを1日1回. 術後補助療法の場合は, 投与期間は36か月間まで. 患者の状態により適宜減量

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
<p>オビヌツズマブ（遺伝子組換え） <b>ガザイバ点滴静注 1000mg</b>  <small>Ⓢ</small>            Gazyva (中外)            1,000mg/40mL1 瓶  <b>【薬価】</b> 458,799.00 円 / 瓶</p>	<p><b>【効】</b> ① CD20 陽性の濾胞性リンパ腫. ② CD20 陽性の慢性リンパ性白血病（小リンパ球性リンパ腫を含む）  <b>【用】</b> (注) ① 1 日 1 回 1000mg を点滴静注. 導入療法は, 次記のサイクル期間及び投与サイクル数とし, 1 サイクル目は 1, 8, 15 日目, 2 サイクル目以降は 1 日目に投与. 維持療法では, 単独投与により 2 か月に 1 回, 最長 2 年間, 投与を繰り返す. シクロホスファミド水和物, ドキソルビシン塩酸塩, ビンクリスチン硫酸塩及びブレドニゾロン又はメチルブレドニゾロン併用の場合: 3 週間を 1 サイクルとし, 8 サイクル. シクロホスファミド水和物, ビンクリスチン硫酸塩及びブレドニゾロン又はメチルブレドニゾロン併用の場合: 3 週間を 1 サイクルとし, 8 サイクル. ベンダムスチン塩酸塩併用の場合: 4 週間を 1 サイクルとし, 6 サイクル. ② アカラブルチニブとの併用において, アカラブルチニブとの併用での 1 サイクル目の 1 日目に 100mg, 2 日目に 900mg, 8 日目及び 15 日目に 1000mg, 2 サイクル目以降は 1 日目に 1000mg を点滴静注. 28 日間を 1 サイクルとし, 最大で 6 サイクル投与を繰り返す</p>
<p>オラパリブ <b>リムパーザ錠 150mg (院外)</b>  <small>Ⓢ</small>            Lynparza (アストラゼネカ)            150mg/T  <b>【薬価】</b> 4,788.00 円 / T</p>	<p><b>【効】</b> ① 白金系抗悪性腫瘍剤感受性の再発卵巣癌における維持療法. ② BRCA 遺伝子変異陽性の卵巣癌における初回化学療法後の維持療法. ③ 相同組換え修復欠損を有する卵巣癌におけるベバシズマブ（遺伝子組換え）を含む初回化学療法後の維持療法. ④ がん化学療法歴のある BRCA 遺伝子変異陽性かつ HER2 陰性の手術不能又は再発乳癌. ⑤ BRCA 遺伝子変異陽性かつ HER2 陰性で再発高リスクの乳癌における術後薬物療法. ⑥ BRCA 遺伝子変異陽性の遠隔転移を有する去勢抵抗性前立腺癌. ⑦ BRCA 遺伝子変異陽性の治癒切除不能な膵癌における白金系抗悪性腫瘍剤を含む化学療法後の維持療法  <b>【用】</b> (内) ①②⑦ 1 回 300mg を 1 日 2 回. 患者の状態により適宜減量. ③ ベバシズマブ（遺伝子組換え）との併用において, 1 回 300mg を 1 日 2 回. 患者の状態により適宜減量. ④⑤ 1 回 300mg を 1 日 2 回, 術後薬物療法の場合, 投与期間は 1 年間まで. 患者の状態により適宜減量. ⑥ 1 回 300mg を 1 日 2 回. 他の薬剤と併用する場合は, アビラテロン酢酸エステル及びブレドニゾロンと併用. 患者の状態により適宜減量</p>
<p>カルフィルゾミブ <b>カイプロリス点滴静注用 10mg (院内)</b>  <small>Ⓢ</small>            Kyprolis (小野)            10mg/ 瓶  <b>【薬価】</b> 24,426.00 円 / 瓶  <b>カイプロリス点滴静注用 40mg (院内)</b>  <small>Ⓢ</small>            Kyprolis (小野)            40mg/ 瓶  <b>【薬価】</b> 87,852.00 円 / 瓶</p>	<p><b>【効】</b> 再発又は難治性の多発性骨髄腫  <b>【用】</b> (注) レナリドミド及びデキサメタゾンとの併用の場合: 1 日 1 回, 本剤を 1, 2, 8, 9, 15 及び 16 日目に点滴静注し, 12 日間休薬. この 28 日間を 1 サイクルとし, 12 サイクルまで投与を繰り返す. 13 サイクル以降は, 1 日 1 回, 1, 2, 15 及び 16 日目に本剤を点滴静注し, 12 日間休薬する. 本剤の投与量は, 1 サイクル目の 1 及び 2 日目のみ 20mg/m<sup>2</sup> (体表面積), それ以降は 27mg/m<sup>2</sup> (体表面積) とし, 10 分かけて点滴静注. なお, 患者の状態により適宜減量. デキサメタゾン併用の場合: &lt;週 2 回投与の場合&gt; 1 日 1 回, 本剤を 1, 2, 8, 9, 15 及び 16 日目に点滴静注し, 12 日間休薬. この 28 日間を 1 サイクルとし, 投与を繰り返す. 本剤の投与量は, 1 サイクル目の 1 及び 2 日目のみ 20mg/m<sup>2</sup> (体表面積), それ以降は 56mg/m<sup>2</sup> (体表面積) とし, 30 分かけて点滴静注. なお, 患者の状態により適宜減量. &lt;週 1 回投与の場合&gt; 1 日 1 回, 本剤を 1, 8 及び 15 日目に点滴静注し, 13 日間休薬. この 28 日間を 1 サイクルとし, 投与を繰り返す. 本剤の投与量は, 1 サイクル目の 1 日目のみ 20mg/m<sup>2</sup> (体表面積), それ以降は 70mg/m<sup>2</sup> (体表面積) とし, 30 分かけて点滴静注. なお, 患者の状態により適宜減量</p>



## 42. 腫瘍用薬

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
<p>カルボプラチン  <b>④</b>カルボプラチン点滴静注液  <b>50mg「NK」</b>  <b>Ⓢ</b>  Carboplatin (日本化薬)  50mg5mL/V  <b>【薬価】</b> 1,598.00 円 / 瓶  <b>【先発品】</b> パラプラチン注射液  50mg</p>	<p><b>【効】</b> ①頭頸部癌，肺小細胞癌，睾丸腫瘍，卵巣癌，子宮頸癌，悪性リンパ腫，非小細胞肺癌，②乳癌，③次の悪性腫瘍に対する他の抗悪性腫瘍剤との併用療法：小児悪性固形腫瘍（神経芽腫・肝芽腫・中枢神経系胚細胞腫瘍，再発又は難治性ユースティング肉腫ファミリー腫瘍・腎芽腫），④次の悪性腫瘍に対する他の抗悪性腫瘍剤との併用療法：小児悪性固形腫瘍（網膜芽腫）</p> <p><b>【用】（注）</b> 投与量に応じて250mL以上のブドウ糖注射液又は生理食塩液に混和し，30分以上かけて点滴静注．①1日1回300～400mg/m<sup>2</sup>を投与し，少なくとも4週間休薬．これを1クールとし，繰り返す．②(1)トラスツズマブ（遺伝子組換え）及びタキサン系抗悪性腫瘍剤との併用において，1日1回300～400mg/m<sup>2</sup>を投与し，少なくとも3週間休薬．これを1クールとし，繰り返す．(2)PD-L1陽性のホルモン受容体陰性かつHER2陰性の手術不能又は再発乳癌に対するペムプロリズマブ（遺伝子組換え）及びゲムシタピン塩酸塩との併用において，1日1回AUC2mg・min/mL相当量を投与する．週1回投与を2週連続し，3週目は休薬する．これを1クールとし，投与を繰り返す．投与量は，患者の状態により適宜減ずる．(3)ホルモン受容体陰性かつHER2陰性で再発高リスクの乳癌に対する術前薬物療法として，ペムプロリズマブ（遺伝子組換え）及びパクリタキセルとの併用において，次記のいずれかの用法・用量で投与．なお，投与量は，患者の状態により適宜減ずる．</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1日1回AUC5mg・min/mL相当量を投与し，少なくとも3週間休薬．これを1クールとし，4クールまで投与</li> <li>・1日1回AUC1.5mg・min/mL相当量を投与し，少なくとも6日間休薬．週1回投与を3週連続し，これを1クールとし，4クールまで投与．③イホスファミドとエトポシドとの併用療法において，635mg/m<sup>2</sup>を1日間点滴静注又は400mg/m<sup>2</sup>を2日間点滴静注し，少なくとも3～4週間休薬．これを1クールとし，繰り返す．投与量及び投与日数は疾患，症状，併用する他の抗悪性腫瘍剤により適宜減ずる．1歳未満もしくは体重10kg未満の小児に対して，投与量には十分配慮．④ビンクリスチン硫酸塩とエトポシドとの併用療法において，560mg/m<sup>2</sup>を1日間点滴静注し，少なくとも3～4週間休薬．これを1クールとし，繰り返す．36か月齢以下の患児には18.6mg/kgとする．投与量及び投与日数は疾患，症状，併用する他の抗悪性腫瘍剤により適宜減ずる</li> </ul>
<p>カルボプラチン  <b>④</b>カルボプラチン点滴静注液  <b>50mg「サンド」</b>  <b>Ⓢ</b>  Carboplatin (サンド)  50mg5mL/V  <b>【薬価】</b> 1,598.00 円 / 瓶  <b>【先発品】</b> パラプラチン注射液  50mg</p>	<p><b>【効】</b> ①頭頸部癌，肺小細胞癌，睾丸腫瘍，卵巣癌，子宮頸癌，悪性リンパ腫，非小細胞肺癌，②乳癌，③次の悪性腫瘍に対する他の抗悪性腫瘍剤との併用療法：小児悪性固形腫瘍（神経芽腫・肝芽腫・中枢神経系胚細胞腫瘍，再発又は難治性ユースティング肉腫ファミリー腫瘍・腎芽腫），④次の悪性腫瘍に対する他の抗悪性腫瘍剤との併用療法：小児悪性固形腫瘍（網膜芽腫）</p> <p><b>【用】（注）</b> 投与量に応じて250mL以上のブドウ糖注射液又は生理食塩液に混和し，30分以上かけて点滴静注．①1日1回300～400mg/m<sup>2</sup>を投与し，少なくとも4週間休薬．これを1クールとし，繰り返す．②トラスツズマブ（遺伝子組換え）及びタキサン系抗悪性腫瘍剤との併用において，1日1回300～400mg/m<sup>2</sup>を投与し，少なくとも3週間休薬．これを1クールとし，繰り返す．③イホスファミドとエトポシドとの併用療法において，635mg/m<sup>2</sup>を1日間点滴静注又は400mg/m<sup>2</sup>を2日間点滴静注し，少なくとも3～4週間休薬．これを1クールとし，繰り返す．投与量及び投与日数は疾患，症状，併用する他の抗悪性腫瘍剤により適宜減ずる．1歳未満もしくは体重10kg未満の小児に対して，投与量には十分配慮．④ビンクリスチン硫酸塩とエトポシドとの併用療法において，560mg/m<sup>2</sup>を1日間点滴静注し，少なくとも3～4週間休薬．これを1クールとし，繰り返す．36か月齢以下の患児には18.6mg/kgとする．投与量及び投与日数は疾患，症状，併用する他の抗悪性腫瘍剤により適宜減ずる</p>



商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
<p>カルボプラチン  <b>④</b>カルボプラチン点滴静注液  <b>150mg「NK」</b>  <b>Ⓢ</b>  Carboplatin (日本化薬)  150mg15mL/V  <b>【薬価】</b> 3,747.00 円 / 瓶  <b>【先発品】</b> パラプラチン注射液  150mg</p>	<p><b>【効】</b> ①頭頸部癌，肺小細胞癌，睾丸腫瘍，卵巣癌，子宮頸癌，悪性リンパ腫，非小細胞肺癌。②乳癌。③次の悪性腫瘍に対する他の抗悪性腫瘍剤との併用療法：小児悪性固形腫瘍（神経芽腫・肝芽腫・中枢神経系胚細胞腫瘍，再発又は難治性ユースティング肉腫ファミリー腫瘍・腎芽腫）。④次の悪性腫瘍に対する他の抗悪性腫瘍剤との併用療法：小児悪性固形腫瘍（網膜芽腫）</p> <p><b>【用】（注）</b> 投与量に応じて250mL以上のブドウ糖注射液又は生理食塩液に混和し，30分以上かけて点滴静注。①1日1回300～400mg/m<sup>2</sup>を投与し，少なくとも4週間休薬。これを1クールとし，繰り返す。②(1)トラスツズマブ（遺伝子組換え）及びタキサン系抗悪性腫瘍剤との併用において，1日1回300～400mg/m<sup>2</sup>を投与し，少なくとも3週間休薬。これを1クールとし，繰り返す。(2)PD-L1陽性のホルモン受容体陰性かつHER2陰性の手術不能又は再発乳癌に対するペムプロリズマブ（遺伝子組換え）及びゲムシタピン塩酸塩との併用において，1日1回AUC2mg・min/mL相当量を投与する。週1回投与を2週連続し，3週目は休薬する。これを1クールとし，投与を繰り返す。投与量は，患者の状態により適宜減ずる。(3)ホルモン受容体陰性かつHER2陰性で再発高リスクの乳癌に対する術前薬物療法として，ペムプロリズマブ（遺伝子組換え）及びパクリタキセルとの併用において，次記のいずれかの用法・用量で投与。なお，投与量は，患者の状態により適宜減ずる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1日1回AUC5mg・min/mL相当量を投与し，少なくとも3週間休薬。これを1クールとし，4クールまで投与</li> <li>・1日1回AUC1.5mg・min/mL相当量を投与し，少なくとも6日間休薬。週1回投与を3週連続し，これを1クールとし，4クールまで投与。</li> </ul> <p>③イホスファミドとエトポシドとの併用療法において，635mg/m<sup>2</sup>を1日間点滴静注又は400mg/m<sup>2</sup>を2日間点滴静注し，少なくとも3～4週間休薬。これを1クールとし，繰り返す。投与量及び投与日数は疾患，症状，併用する他の抗悪性腫瘍剤により適宜減ずる。1歳未満もしくは体重10kg未満の小児に対して，投与量には十分配慮。④ビンクリスチン硫酸塩とエトポシドとの併用療法において，560mg/m<sup>2</sup>を1日間点滴静注し，少なくとも3～4週間休薬。これを1クールとし，繰り返す。36か月齢以下の患児には18.6mg/kgとする。投与量及び投与日数は疾患，症状，併用する他の抗悪性腫瘍剤により適宜減ずる</p>
<p>カルボプラチン  <b>④</b>カルボプラチン点滴静注液  <b>150mg「サンド」</b>  <b>Ⓢ</b>  Carboplatin (サンド)  150mg15mL/V  <b>【薬価】</b> 2,491.00 円 / 瓶  <b>【先発品】</b> パラプラチン注射液  150mg</p>	<p><b>【効】</b> ①頭頸部癌，肺小細胞癌，睾丸腫瘍，卵巣癌，子宮頸癌，悪性リンパ腫，非小細胞肺癌。②乳癌。③次の悪性腫瘍に対する他の抗悪性腫瘍剤との併用療法：小児悪性固形腫瘍（神経芽腫・肝芽腫・中枢神経系胚細胞腫瘍，再発又は難治性ユースティング肉腫ファミリー腫瘍・腎芽腫）。④次の悪性腫瘍に対する他の抗悪性腫瘍剤との併用療法：小児悪性固形腫瘍（網膜芽腫）</p> <p><b>【用】（注）</b> 投与量に応じて250mL以上のブドウ糖注射液又は生理食塩液に混和し，30分以上かけて点滴静注。①1日1回300～400mg/m<sup>2</sup>を投与し，少なくとも4週間休薬。これを1クールとし，繰り返す。②トラスツズマブ（遺伝子組換え）及びタキサン系抗悪性腫瘍剤との併用において，1日1回300～400mg/m<sup>2</sup>を投与し，少なくとも3週間休薬。これを1クールとし，繰り返す。③イホスファミドとエトポシドとの併用療法において，635mg/m<sup>2</sup>を1日間点滴静注又は400mg/m<sup>2</sup>を2日間点滴静注し，少なくとも3～4週間休薬。これを1クールとし，繰り返す。投与量及び投与日数は疾患，症状，併用する他の抗悪性腫瘍剤により適宜減ずる。1歳未満もしくは体重10kg未満の小児に対して，投与量には十分配慮。④ビンクリスチン硫酸塩とエトポシドとの併用療法において，560mg/m<sup>2</sup>を1日間点滴静注し，少なくとも3～4週間休薬。これを1クールとし，繰り返す。36か月齢以下の患児には18.6mg/kgとする。投与量及び投与日数は疾患，症状，併用する他の抗悪性腫瘍剤により適宜減ずる</p>

## 42. 腫瘍用薬

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
カルボプラチン <u>②</u> <b>カルボプラチン点滴静注液</b> <b>450mg「NK」</b>  Carboplatin (日本化薬) 450mg/45mL/V <b>【薬価】</b> 8,783.00 円 / 瓶 <b>【先発品】</b> パラプラチン注射液 450mg	<b>【効】</b> ①頭頸部癌，肺小細胞癌，睾丸腫瘍，卵巣癌，子宮頸癌，悪性リンパ腫，非小細胞肺癌，②乳癌，③次の悪性腫瘍に対する他の抗悪性腫瘍剤との併用療法：小児悪性固形腫瘍（神経芽腫・肝芽腫・中枢神経系胚細胞腫瘍，再発又は難治性ユーイング肉腫ファミリー腫瘍・腎芽腫），④次の悪性腫瘍に対する他の抗悪性腫瘍剤との併用療法：小児悪性固形腫瘍（網膜芽腫） <b>【用】</b> <b>（注）</b> 投与量に応じて 250mL 以上のブドウ糖注射液又は生理食塩液に混和し，30 分以上かけて点滴静注．① 1 日 1 回 300～400mg/m <sup>2</sup> を投与し，少なくとも 4 週間休薬．これを 1 クールとし，繰り返す．② (1) トラスズマブ（遺伝子組換え）及びタキサン系抗悪性腫瘍剤との併用において，1 日 1 回 300～400mg/m <sup>2</sup> を投与し，少なくとも 3 週間休薬．これを 1 クールとし，繰り返す．(2) PD-L1 陽性のホルモン受容体陰性かつ HER2 陰性の手術不能又は再発乳癌に対するペムプロリズマブ（遺伝子組換え）及びゲムシタピン塩酸塩との併用において，1 日 1 回 AUC2mg・min/mL 相当量を投与する．週 1 回投与を 2 週連続し，3 週目は休薬する．これを 1 クールとし，投与を繰り返す．投与量は，患者の状態により適宜減ずる．(3) ホルモン受容体陰性かつ HER2 陰性で再発高リスクの乳癌に対する術前薬物療法として，ペムプロリズマブ（遺伝子組換え）及びパクリタキセルとの併用において，次記のいずれかの用法・用量で投与．なお，投与量は，患者の状態により適宜減ずる． ・1 日 1 回 AUC5mg・min/mL 相当量を投与し，少なくとも 3 週間休薬．これを 1 クールとし，4 クールまで投与 ・1 日 1 回 AUC1.5mg・min/mL 相当量を投与し，少なくとも 6 日間休薬．週 1 回投与を 3 週連続し，これを 1 クールとし，4 クールまで投与．③イホスファミドとエトポシドとの併用療法において，635mg/m <sup>2</sup> を 1 日間点滴静注又は 400mg/m <sup>2</sup> を 2 日間点滴静注し，少なくとも 3～4 週間休薬．これを 1 クールとし，繰り返す．投与量及び投与日数は疾患，症状，併用する他の抗悪性腫瘍剤により適宜減ずる．1 歳未満もしくは体重 10kg 未満の小児に対して，投与量には十分配慮．④ビンクリスチン硫酸塩とエトポシドとの併用療法において，560mg/m <sup>2</sup> を 1 日間点滴静注し，少なくとも 3～4 週間休薬．これを 1 クールとし，繰り返す．36 か月齢以下の患児には 18.6mg/kg とする．投与量及び投与日数は疾患，症状，併用する他の抗悪性腫瘍剤により適宜減ずる
クラドリン <u>②</u> <b>ロイスタチン注 8mg</b>  Leustatin (ヤンセン) 8mg / 瓶 <b>【薬価】</b> 69,777.00 円 / 瓶	<b>【効】</b> ①ヘアリーセル白血病，②再発・再燃又は治療抵抗性の次の疾患：低悪性度又はろ胞性 B 細胞性非ホジキンリンパ腫，マントル細胞リンパ腫 <b>【用】</b> <b>（注）</b> ① 1 日量 0.09mg/kg の 7 日間持続点滴静注を 1 コースとする．② (1) 7 日間持続点滴静注：1 日量 0.09mg/kg を 7 日間持続点滴静注，3～5 週間休薬，これを 1 コースとして繰り返す．(2) 2 時間点滴静注・5 日間連日投与：1 日量 0.12mg/kg を 1 日 1 回 2 時間かけて点滴静注．これを 5 日間連日行い，少なくとも 23 日間休薬．これを 1 コースとし，繰り返す
クリゾチニブ <u>②</u> <b>ザーコリカプセル 250mg</b>  Xalkori (ファイザー) 250mg/cap <b>【薬価】</b> 11,649.90 円 / cap	<b>【効】</b> ALK 融合遺伝子陽性の切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌．ROS1 融合遺伝子陽性の切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌 <b>【用】</b> <b>（内）</b> 1 回 250mg を 1 日 2 回．適宜減量
ゲフィチニブ <u>②</u> <b>ゲフィチニブ錠 250mg「DSEP」</b> <b>（院内）</b>  Gefitinib (第一三共エスファ) 250mg/T <b>【薬価】</b> 1,494.80 円 / T <b>【先発品】</b> イレッサ錠 250	<b>【効】</b> EGFR 遺伝子変異陽性の手術不能又は再発非小細胞肺癌 <b>【用】</b> <b>（内）</b> 250mg を 1 日 1 回
三酸化ヒ素 <u>②</u> <b>トリセノックス点滴静注 12mg</b>  Trisenox (日本新薬) 12mg / 瓶 <b>【薬価】</b> 28,494.00 円 / 瓶	<b>【効】</b> 再発又は難治性の急性前骨髄球性白血病 <b>【用】</b> <b>（注）</b> 0.15mg/kg を 5% ブドウ糖液あるいは生理食塩液に混合して 100～250mL とし，1～2 時間かけて投与．(1) 寛解導入療法：骨髄寛解が得られるまで 1 日 1 回静脈内投与．合計の投与回数は 60 回まで．(2) 寛解後療法：寛解が得られた場合には，寛解導入終了後 3～6 週間後に開始．5 週間の間に 1 日 1 回，計 25 回静脈内投与

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
シスプラチン <b>②</b> <b>シスプラチン点滴静注 10mg「マ            ルコ」</b> <b>Ⓢ</b> Cisplatin (日医工) 10mg/瓶 <b>【薬価】</b> 740.00 円/瓶 <b>【先発品】</b> ランダ注 10mg/20mL <b>②</b> <b>シスプラチン点滴静注 50mg「マ            ルコ」</b> <b>Ⓢ</b> Cisplatin (日医工) 50mg/瓶 <b>【薬価】</b> 3,175.00 円/瓶 <b>【先発品】</b> ランダ注 50mg/100mL	<b>【効】</b> ①シスプラチン通常療法 1) 睾丸腫瘍, 膀胱癌, 腎盂・尿管腫瘍, 前立腺癌, 卵巣癌, 頭頸部癌, 非小細胞肺癌, 食道癌, 子宮頸癌, 神経芽細胞腫, 胃癌, 小細胞肺癌, 骨肉腫, 胚細胞腫瘍 (精巣腫瘍, 卵巣腫瘍, 性腺外腫瘍), 悪性胸膜中皮腫, 胆道癌. 2) 次の悪性腫瘍に対する他の抗悪性腫瘍剤との併用療法: 悪性骨腫瘍, 子宮体癌 (術後化学療法, 転移・再発時化学療法), 再発・難治性悪性リンパ腫, 小児悪性固形腫瘍 (横紋筋肉腫, 神経芽腫, 肝芽腫その他肝原発悪性腫瘍, 髓芽腫等) ② M-VAC 療法 尿路上皮癌 <b>【用】 (注)</b> ①シスプラチン通常療法 1) 次の標準的用法・用量による療法を行い, 患者の状態により( )内の療法を選択し1クール内容を繰り返す. 睾丸腫瘍, 膀胱癌, 腎盂・尿管腫瘍, 前立腺癌には A 法 (C 法), 卵巣癌には B 法 (A 法, C 法), 頭頸部癌には D 法 (B 法), 非小細胞肺癌には E 法 (F 法), 食道癌には B 法 (A 法), 子宮頸癌には A 法 (E 法), 神経芽細胞腫, 胃癌, 小細胞肺癌には E 法, 骨肉腫には G 法, 胚細胞腫瘍には確立された標準的な他の抗悪性腫瘍剤との併用療法として F 法, 悪性胸膜中皮腫にはペメトレキセドとの併用療法として H 法, 胆道癌にはゲムシタピン塩酸塩との併用療法として I 法を選択する. A 法: 1日1回 15~20mg/m <sup>2</sup> 投与, 5日間連続し, 少なくとも2週間休薬. B 法: 1日1回 50~70mg/m <sup>2</sup> 投与し, 少なくとも3週間休薬. C 法: 1日1回 25~35mg/m <sup>2</sup> 投与し, 少なくとも1週間休薬. D 法: 1日1回 10~20mg/m <sup>2</sup> 投与, 5日間連続し, 少なくとも2週間休薬. E 法: 1日1回 70~90mg/m <sup>2</sup> 投与し, 少なくとも3週間休薬. F 法: 1日1回 20mg/m <sup>2</sup> 投与, 5日間連続し, 少なくとも2週間休薬. G 法: 1日1回 100mg/m <sup>2</sup> 投与し, 少なくとも3週間休薬. H 法: 1日1回 75mg/m <sup>2</sup> 投与し, 少なくとも20日間休薬. I 法: 25mg/m <sup>2</sup> を60分かけて点滴静注し, 週1回投与を2週連続し, 3週目は休薬. 2) 次の悪性腫瘍に対する他の抗悪性腫瘍剤との併用療法の場合: (ア) 悪性骨腫瘍: ドキソルピシン塩酸塩との併用において, 1日1回 100mg/m <sup>2</sup> 投与し, 少なくとも3週間休薬. これを1クールとし, 投与を繰り返す. 本剤単剤では, G 法を選択. (イ) 子宮体癌: ドキソルピシン塩酸塩との併用において, 1日1回 50mg/m <sup>2</sup> 投与し, 少なくとも3週間休薬. これを1クールとし, 投与を繰り返す. (ウ) 再発・難治性悪性リンパ腫: 他の抗悪性腫瘍剤との併用において, 1日量 100mg/m <sup>2</sup> を1日間持続静注し, 少なくとも20日間休薬し, これを1クールとして投与を繰り返す. 又は1日量 25mg/m <sup>2</sup> を4日間連続持続静注し, 少なくとも17日間休薬し, これを1クールとして投与を繰り返す. (エ) 小児悪性固形腫瘍 (横紋筋肉腫, 神経芽腫, 肝芽腫その他肝原発悪性腫瘍, 髓芽腫等) に対する他の抗悪性腫瘍剤との併用療法: 他の抗悪性腫瘍剤との併用において, 1日1回 60~100mg/m <sup>2</sup> 投与し, 少なくとも3週間休薬. これを1クールとし, 投与を繰り返す. もしくは, 他の抗悪性腫瘍剤との併用において, 1日1回 20mg/m <sup>2</sup> 投与, 5日間連続し, 少なくとも2週間休薬. これを1クールとし, 投与を繰り返す 3) 本剤の投与時には腎毒性を軽減するために次の処置を行う. (ア) 投与前 1,000~2,000mL (小児 300~900mL/m <sup>2</sup> ) の適当な輸液を4時間以上 (小児2時間以上) かけて投与する. (イ) 投与時, 投与量に応じて 500~1,000mL (小児 300~900mL/m <sup>2</sup> ) の生理食塩液又はブドウ糖-食塩液に混和し, 2時間以上かけて点滴静注する. なお, 点滴時間が長時間に及ぶ場合には遮光して投与する. (ウ) 投与終了後, 1,000~2,000mL (小児 600mL/m <sup>2</sup> 以上) の適当な輸液を4時間以上 (小児3時間以上) かけて投与する. (エ) 投与中は, 尿量確保に注意し, 必要に応じてマニトール及びフロセミド等の利尿剤を投与する ② M-VAC 療法 1) メトトレキサート, ビンブラスチン硫酸塩及びドキソルピシン塩酸塩との併用において, シスプラチンとして1回 70mg/m <sup>2</sup> を静注. 標準的な投与量及び投与方法: メトトレキサート 30mg/m <sup>2</sup> を1日目に投与した後に, 2日目にビンブラスチン硫酸塩 3mg/m <sup>2</sup> , ドキソルピシン塩酸塩 30mg/m <sup>2</sup> 及びシスプラチン 70mg/m <sup>2</sup> を静注. 15日目及び22日目にメトトレキサート 30mg/m <sup>2</sup> 及びビンブラスチン硫酸塩 3mg/m <sup>2</sup> を静注. これを1コースとし, 4週ごとに繰り返す. 2) シスプラチンの投与時には腎毒性を軽減するために, 用法の①のシスプラチン通常療法の3) に準じた処置を行う

## 42. 腫瘍用薬

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
スニチニブリンゴ酸塩 <u>スーテントカプセル 12.5mg</u> Ⓢ Sutent (ファイザー) 12.5mg/cap <b>【薬価】</b> 7,265.60 円 /cap	<b>【効】</b> ①イマチニブ抵抗性の消化管間質腫瘍, 根治切除不能又は転移性の腎細胞癌, ②腓神経内分泌腫瘍 <b>【用】(内)</b> ① 1日1回 50mgを4週間連日, その後2週間休薬. これを1コースとして繰り返す. 適宜減量. ② 1日1回 37.5mg, 1日1回 50mgまで
セツキシマブ(遺伝子組換え) <u>アービタックス注射液 100mg</u> Ⓢ Erbitux (メルクセローノ) 100mg20mL/V <b>【薬価】</b> 35,287.00 円 / 瓶	<b>【効】</b> RAS 遺伝子野生型の治癒切除不能な進行・再発の結腸・直腸癌, 頭頸部癌 <b>【用】(注)</b> 1週間間隔投与の場合: 初回は400mg/m <sup>2</sup> を2時間かけて, 2回目以降は250mg/m <sup>2</sup> を1時間かけて1週間間で点滴静注. 患者の状態により適宜減量. 2週間間隔投与の場合: 500mg/m <sup>2</sup> を2時間かけて2週間間隔で点滴静注. 患者の状態により適宜減量
セリチニブ <u>ジカディア錠 150mg</u> Ⓢ Zykadia (ノバルティス) 150mg/T <b>【薬価】</b> 6,413.60 円 /T	<b>【効】</b> ALK 融合遺伝子陽性の切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌 <b>【用】(内)</b> 450mgを1日1回, 食後. 患者の状態により適宜減量
ソトラシブ <u>ルマケラス錠 120mg</u> Ⓢ Lumakras (アムジェン) 120mg/T <b>【薬価】</b> 4,204.30 円 /T	<b>【効】</b> がん化学療法後に増悪した KRAS G12C 変異陽性の切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌 <b>【用】(内)</b> 960mgを1日1回. 患者の状態により適宜減量
ソラフェニブトシル酸塩 <u>ネクサバル錠 200mg</u> Ⓢ Nexavar (バイエル) 200mg/T <b>【薬価】</b> 4,763.70 円 /T	<b>【効】</b> 根治切除不能又は転移性の腎細胞癌, 切除不能な肝細胞癌, 根治切除不能な甲状腺癌 <b>【用】(内)</b> 1回 400mgを1日2回
ダサチニブ <u>スプリセル錠 20mg (院外)</u> Ⓢ Sprycel(ブリストル・マイヤーズ) 20mg/T <b>【薬価】</b> 3,874.40 円 /T <u>スプリセル錠 50mg</u> Ⓢ Sprycel(ブリストル・マイヤーズ) 50mg/T <b>【薬価】</b> 9,012.60 円 /T	<b>【効】</b> ①慢性骨髄性白血病, ②再発又は難治性のフィラデルフィア染色体陽性急性リンパ性白血病 <b>【用】(内)</b> ① (1) 慢性期: 1日1回 100mg, 1日1回 140mgまで. (2) 移行期又は急性期: 1回 70mgを1日2回, 1回 90mgを1日2回まで. ② 1回 70mgを1日2回, 1回 90mgを1日2回まで
タモキシフェンクエン酸塩 <u>ノルバデックス錠 20mg</u> Nolvadex (アストラゼネカ) 20mg/T <b>【薬価】</b> 96.30 円 /T	<b>【効】</b> 乳癌 <b>【用】(内)</b> 20mgを1日1回, 1日 40mgまで
グロルタミド <u>ニューベクオ錠 300mg (院外)</u> Ⓢ Nubeqa (バイエル) 300mg/錠 <b>【薬価】</b> 2,302.90 円 /T	<b>【効】</b> ①遠隔転移を有しない去勢抵抗性前立腺癌, ②遠隔転移を有する前立腺癌 <b>【用】(内)</b> ① 1回 600mgを1日2回, 食後. 患者の状態により適宜減量. ②ドセタキセルとの併用において, 1回 600mgを1日2回, 食後. 患者の状態により適宜減量

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
テムシロリムス <u>トリーセル点滴静注液 25mg</u> (株) Torisel (ファイザー) 25mg1mL/V (希釈液付) <b>【薬価】</b> 133,439.00 円 / 瓶	<b>【効】</b> 根治切除不能又は転移性の腎細胞癌 <b>【用】</b> (注) 25mgを1週間に1回, 30～60分間かけて点滴静注
デュルバルマブ (遺伝子組換え) <u>イミフィンジ点滴静注 120mg</u> (株) Imfinzi injection (アストラゼネカ) 120mg/C <b>【薬価】</b> 76,355.00 円 / 瓶 <u>イミフィンジ点滴静注 500mg</u> (株) Imfinzi injection (アストラゼネカ) 500mg/C <b>【薬価】</b> 310,154.00 円 / 瓶	<b>【効】</b> ①切除不能な局所進行の非小細胞肺癌における根治的放射線療法後の維持療法. ②切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌. ③進展型小細胞肺癌. ④切除不能な肝細胞癌. ⑤治療切除不能な胆道癌 <b>【用】</b> (注) ①1回1500mgを4週間間隔で60分間以上かけて点滴静注. 投与期間は12か月間まで. 体重30kg以下の場合の1回投与量は20mg/kg (体重). ②トレメリムマブ (遺伝子組換え) 及び白金系抗悪性腫瘍剤を含む他の抗悪性腫瘍剤との併用において, 1回1500mgを3週間間隔で4回, 60分間以上かけて点滴静注. その後1回1500mgを4週間間隔で60分間以上かけて点滴静注. 体重30kg以下の場合の1回投与量は20mg/kg (体重). ③白金系抗悪性腫瘍剤及びエトポシドとの併用において, 1回1500mgを3週間間隔で4回, 60分間以上かけて点滴静注. その後, 1回1500mgを4週間間隔で60分間以上かけて点滴静注. 体重30kg以下の場合の1回投与量は20mg/kg (体重). ④1回1500mgを4週間間隔で60分間以上かけて点滴静注. 体重30kg以下の場合の1回投与量は20mg/kg (体重). ⑤ゲムシタビン塩酸塩及びシスプラチンとの併用において, 3週間間隔で, 1回1500mgを60分間以上かけて点滴静注する. 3週間間隔での繰り返し投与後, 1回1500mgを4週間間隔で60分間以上かけて点滴静注. 体重30kg以下の場合の1回投与量は20mg/kg (体重)
トラスツズマブ (遺伝子組換え) <u>ハーセプチン注射用 60</u> (株) Herceptin (中外) 60mg/V <b>【薬価】</b> 13,558.00 円 / 瓶 <u>ハーセプチン注射用 150</u> (株) Herceptin (中外) 150mg/V <b>【薬価】</b> 31,113.00 円 / 瓶	<b>【効】</b> ①HER2 過剰発現が確認された乳癌. ②HER2 過剰発現が確認された治療切除不能な進行・再発の胃癌. ③HER2 陽性の根治切除不能な進行・再発の唾液腺癌. ④がん化学療法後に増悪したHER2 陽性の治療切除不能な進行・再発の結腸・直腸癌 <b>【用】</b> (注) ①A法又はB法を使用. ②他の抗悪性腫瘍剤との併用でB法を使用. ③ドセタキセル製剤との併用でB法. ④ペルツズマブ (遺伝子組換え) との併用でB法を使用. A法: 1日1回, 初回投与時には4mg/kgを, 2回目以降は2mg/kgを90分以上かけて1週間間隔で点滴静注. B法: 1日1回, 初回投与時には8mg/kgを, 2回目以降は6mg/kgを90分以上かけて3週間間隔で点滴静注. 初回投与の忍容性が良好であれば, 2回目以降の投与時間は30分間まで短縮できる
トラスツズマブエムタンシン (遺伝子組換え) <u>カドサイラ点滴静注用 100mg</u> (株) Kadcylla (中外) 100mg/瓶 <b>【薬価】</b> 235,820.00 円 / 瓶 <u>カドサイラ点滴静注用 160mg</u> (株) Kadcylla (中外) 160mg/瓶 <b>【薬価】</b> 375,077.00 円 / 瓶	<b>【効】</b> HER2 陽性の手術不能又は再発乳癌, HER2 陽性の乳癌における術後薬物療法 <b>【用】</b> (注) 1回3.6mg/kg (体重) を3週間間隔で点滴静注. 術後薬物療法の場合には, 投与回数は14回まで
トラスツズマブデルクステカン (遺伝子組換え) <u>エンハーツ点滴静注用 100mg</u> (株) Enhertu (第一三共) 100mg/V <b>【薬価】</b> 164,811.00 円 / 瓶	<b>【効】</b> ①化学療法歴のあるHER2 陽性の手術不能又は再発乳癌. ②化学療法歴のあるHER2 低発現の手術不能又は再発乳癌. ③がん化学療法後に増悪したHER2 陽性の治療切除不能な進行・再発の胃癌. ④がん化学療法後に増悪したHER2 (ERBB2) 遺伝子変異陽性の切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌 <b>【用】</b> (注) ①②④1回5.4mg/kg (体重) を90分かけて3週間間隔で点滴静注. 初回投与の忍容性が良好であれば2回目以降の投与時間は30分間まで短縮できる. ③1回6.4mg/kg (体重) を90分かけて3週間間隔で点滴静注. 初回投与の忍容性が良好であれば2回目以降の投与時間は30分間まで短縮できる



## 42. 腫瘍用薬

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
トレチノイン <b>ベサノイドカプセル 10mg</b> (株) Vesanoid (富士製薬) 10mg/cap <b>【薬価】</b> 625.40 円 /cap	<b>【効】</b> 急性前骨髄球性白血病 <b>【用】</b> (内) 寛解導入療法：1日 60～80mg (45mg/m <sup>2</sup> ) を3回に分割し食後
トレメリムマブ (遺伝子組換え) <b>イジルド点滴静注 25mg</b> (株) Imjudo (アストラゼネカ) 25mg 1.25mL/瓶 <b>【薬価】</b> 214,801.00 円 / 瓶	<b>【効】</b> ①切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌. ②切除不能な肝細胞癌 <b>【用】</b> (注) ①デュルバルマブ (遺伝子組換え) 及び白金系抗悪性腫瘍剤を含む他の抗悪性腫瘍剤との併用において, 1回 75mgを3週間間隔で4回, 60分間以上かけて点滴静注. その後, 7週間の間隔を空けて, 75mgを1回 60分間以上かけて点滴静注. ②デュルバルマブ (遺伝子組換え) との併用において, 300mgを60分間以上かけて単回点滴静注. ただし, 体重 30kg以下の場合の投与量は 4mg/kg (体重)
トレメリムマブ (遺伝子組換え) <b>イジルド点滴静注 300mg</b> (株) Imjudo (アストラゼネカ) 300mg 15mL/瓶 <b>【薬価】</b> 2,311,819.00 円 / 瓶	<b>【効】</b> 切除不能な肝細胞癌 <b>【用】</b> (注) デュルバルマブ (遺伝子組換え) との併用において, 300mgを60分間以上かけて単回点滴静注. ただし, 体重 30kg以下の場合の投与量は 4mg/kg (体重)
ニボルマブ (遺伝子組換え) <b>オプジーボ点滴静注 120mg</b> (株) Opdivo (小野) 120mg/12mL <b>【薬価】</b> 185,482.00 円 / 瓶 <b>オプジーボ点滴静注 240mg</b> (株) Opdivo (小野) 240mg/V <b>【薬価】</b> 366,405.00 円 / 瓶	<b>【効】</b> ①悪性黒色腫. ②切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌. ③非小細胞肺癌における術前補助療法. ④根治切除不能又は転移性の腎細胞癌. ⑤再発又は難治性の古典的ホジキンリンパ腫. ⑥再発又は遠隔転移を有する頭頸部癌. ⑦治癒切除不能な進行・再発の胃癌. ⑧切除不能な進行・再発の悪性胸膜中皮腫. ⑨悪性中皮腫 (悪性胸膜中皮腫を除く). ⑩がん化学療法後に増悪した治癒切除不能な進行・再発の高頻度マイクロサテライト不安定性 (MSI-High) を有する結腸・直腸癌. ⑪根治切除不能な進行・再発の食道癌. ⑫食道癌における術後補助療法. ⑬原発不明癌. ⑭尿路上皮癌における術後補助療法. ⑮根治切除不能な進行・再発の上皮系皮膚悪性腫瘍 <b>【用】</b> (注) ① 1回 240mgを2週間間隔又は1回 480mgを4週間間隔で点滴静注. 悪性黒色腫における術後補助療法の場合は, 投与期間は12か月間まで. 根治切除不能な悪性黒色腫に対してイピリムマブと併用する場合は, 1回 80mgを3週間間隔で4回点滴静注. その後, 1回 240mgを2週間間隔又は1回 480mgを4週間間隔で点滴静注. ②⑦ 1回 240mgを2週間間隔又は1回 480mgを4週間間隔で点滴静注. 他の抗悪性腫瘍剤と併用する場合は, 1回 240mgを2週間間隔又は1回 360mgを3週間間隔で点滴静注. ③他の抗悪性腫瘍剤との併用において, 1回 360mgを3週間間隔で点滴静注. 投与回数は3回まで. ④ 1回 240mgを2週間間隔又は1回 480mgを4週間間隔で点滴静注. カボザンチニブと併用する場合は, 1回 240mgを2週間間隔又は1回 480mgを4週間間隔で点滴静注. 化学療法未治療の根治切除不能又は転移性の腎細胞癌に対してイピリムマブと併用する場合は, 1回 240mgを3週間間隔で4回点滴静注. その後, 1回 240mgを2週間間隔又は1回 480mgを4週間間隔で点滴静注. ⑤ 1回 240mgを2週間間隔又は1回 480mgを4週間間隔で点滴静注. 小児：1回 3mg/kgを2週間間隔で点滴静注. 40kg以上の小児には, 1回 240mgを2週間間隔又は1回 480mgを4週間間隔で点滴静注もできる. ⑥⑨⑬⑮ 1回 240mgを2週間間隔又は1回 480mgを4週間間隔で点滴静注. ⑧ 1回 240mgを2週間間隔又は1回 480mgを4週間間隔で点滴静注. イピリムマブと併用する場合は, 1回 240mgを2週間間隔又は1回 360mgを3週間間隔で点滴静注. ⑩ 1回 240mgを2週間間隔又は1回 480mgを4週間間隔で点滴静注. イピリムマブと併用する場合は, 1回 240mgを3週間間隔で4回点滴静注. その後, 1回 240mgを2週間間隔又は1回 480mgを4週間間隔で点滴静注. ⑪⑫ 1回 240mgを2週間間隔又は1回 480mgを4週間間隔で点滴静注. ⑬ 1回 240mgを2週間間隔又は1回 480mgを4週間間隔で点滴静注. ⑭ 1回 240mgを2週間間隔又は1回 480mgを4週間間隔で点滴静注. 投与期間は12か月間まで



商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
ニロチニブ塩酸塩水和物 <u>タシグナカプセル 150mg</u>  Tassigna (ノバルティス) 150mg/C <b>【薬価】</b> 3,656.00 円 /cap	<b>【効】</b> 慢性期又は移行期の慢性骨髄性白血病 <b>【用】</b> (内) 成人：1回 400mgを食事の1時間以上前又は食後2時間以降に1日2回、12時間毎を目安に。初発の慢性期の慢性骨髄性白血病の場合には、1回投与量は300mgとする。小児：体表面積に合わせて1回約230mg/m <sup>2</sup> を食事の1時間以上前又は食後2時間以降に1日2回、12時間毎を目安に経口投与。体表面積：0.32m <sup>2</sup> 以下 1回投与量：50mg。体表面積：0.33～0.54m <sup>2</sup> 1回投与量：100mg。体表面積：0.55～0.76m <sup>2</sup> 1回投与量：150mg。体表面積：0.77～0.97m <sup>2</sup> 1回投与量：200mg。体表面積：0.98～1.19m <sup>2</sup> 1回投与量：250mg。体表面積：1.20～1.41m <sup>2</sup> 1回投与量：300mg。体表面積：1.42～1.63m <sup>2</sup> 1回投与量：350mg。体表面積：1.64m <sup>2</sup> 以上 1回投与量：400mg
ネシツムマブ(遺伝子組換え) <u>ポートラーザ点滴静注液 800mg</u>  Portrazza (日本化薬) 800mg/瓶 <b>【薬価】</b> 231,176.00 円 / 瓶	<b>【効】</b> 切除不能な進行・再発の扁平上皮非小細胞肺癌 <b>【用】</b> (注) ゲムシタビン及びシスプラチンとの併用において、1回800mgをおよそ60分かけて点滴静注し、週1回投与を2週連続し、3週目は休薬。これを1コースとして投与を繰り返す。患者の状態により適宜減量
パゾパニブ塩酸塩 <u>ヴォトリエント錠 200mg</u>  Votrient (ノバルティス) 200mg/T <b>【薬価】</b> 4,196.50 円 /T	<b>【効】</b> ①悪性軟部腫瘍。②根治切除不能又は転移性の腎細胞癌 <b>【用】</b> (内) 1日1回800mgを食事の1時間以上前又は食後2時間以降に投与。患者の状態により適宜減量
パニツムマブ(遺伝子組換え) <u>ベクティビックス点滴静注 100mg</u>  Vectibix (武田) 100mg5mL/V <b>【薬価】</b> 79,154.00 円 / 瓶 <u>ベクティビックス点滴静注 400mg</u>  Vectibix (武田) 400mg20mL/V <b>【薬価】</b> 301,476.00 円 / 瓶	<b>【効】</b> KRAS 遺伝子野生型の治療切除不能な進行・再発の結腸・直腸癌 <b>【用】</b> (注) 2週間に1回、1回6mg/kgを60分以上かけて点滴静注
パルボシクリブ <u>イブランス錠 25mg</u>  Ibrance (ファイザー) 25mg/T <b>【薬価】</b> 5,076.80 円 /T <u>イブランス錠 125mg</u>  Ibrance (ファイザー) 125mg/T <b>【薬価】</b> 20,538.90 円 /T	<b>【効】</b> ホルモン受容体陽性かつHER2陰性の手術不能又は再発乳癌 <b>【用】</b> (内) 内分泌療法剤との併用において、1日1回125mgを3週間連続して投与し、その後1週間休薬。これを1サイクルとして投与を繰り返す。患者の状態により適宜減量
ビカルタミド <u>カソデックス OD 錠 80mg (院外)</u>  Casodex (アストラゼネカ) 80mg/T <b>【薬価】</b> 276.70 円 /T <u>後ビカルタミド錠 80mg「NP」</u>  Bicalutamide (ニプロ) 80mg/T <b>【薬価】</b> 140.80 円 /T <b>【先発品】</b> カソデックス錠 80mg	<b>【効】</b> 前立腺癌 <b>【用】</b> (内) 1日1回80mg

## 42. 腫瘍用薬

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
フォロデシン塩酸塩 <u>ムンデシンカプセル 100mg (院外)</u> ㉞ Mundesine (ムンディ) 100mg/C <b>【薬価】</b> 2,666.10 円 /cap	<b>【効】</b> 再発又は難治性の末梢性 T 細胞リンパ腫 <b>【用】</b> (内) 1 回 300mg を 1 日 2 回. 状態により適宜減量
ブリグチニブ <u>アルンブリグ錠 30mg</u> ㉞ Alunbrig (武田) 1%0.6mL/筒 <b>【薬価】</b> 4,185.20 円 /T	<b>【効】</b> ALK 融合遺伝子陽性の切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌 <b>【用】</b> (内) 1 日 1 回 90mg を 7 日間. その後, 1 日 1 回 180mg. 患者の状態により適宜減量
フルタミド <u>オダイン錠 125mg</u> ㉞ Odyne (日本化薬) 125mg/T <b>【薬価】</b> 152.50 円 /T	<b>【効】</b> 前立腺癌 <b>【用】</b> (内) 1 回 125mg を 1 日 3 回, 食後
フルベストラント <u>フェソロデックス筋注 250mg</u> ㉞ Faslodex (アストラゼネカ) 250mg5mL/筒 <b>【薬価】</b> 38,401.00 円 /筒	<b>【効】</b> 乳癌 <b>【用】</b> (注) 500mg (本剤 2 筒) を, 初回, 2 週後, 4 週後, その後 4 週ごとに 1 回, 左右の臀部に 250mg (本剤 1 筒) ずつ筋注. 閉経前乳癌に対しては, LH-RH アゴニスト投与下で他の抗悪性腫瘍剤と併用する
プレンツキシマブベドチン (遺伝子組換え) <u>アドセトリス点滴静注用 50mg</u> ㉞ (生) Adcetris (武田) 50mg/V <b>【薬価】</b> 474,325.00 円 /瓶	<b>【効】</b> CD30 陽性の次期疾患: ホジキンリンパ腫, 末梢性 T 細胞リンパ腫, 再発又は難治性の皮膚 T 細胞リンパ腫 <b>【用】</b> (注) 未治療の CD30 陽性のホジキンリンパ腫: ドキソルピシン塩酸塩, ビンブラスチン硫酸塩及びダカルバジンとの併用において, 2 週間に 1 回成人には 1.2mg/kg (体重), 小児には 1 回 48mg/m <sup>2</sup> (体表面積) を最大 12 回点滴静注. 患者の状態に応じて適宜減量. 未治療の CD30 陽性の末梢性 T 細胞リンパ腫: シクロホスファミド水和物, ドキソルピシン塩酸塩及びプレドニゾロンとの併用において, 3 週間に 1 回 1.8mg/kg (体重) を最大 8 回点滴静注. 患者の状態に応じて適宜減量. 再発又は難治性の CD30 陽性のホジキンリンパ腫及び末梢性 T 細胞リンパ腫: 3 週間に 1 回 1.8mg/kg (体重) を点滴静注. 患者の状態に応じて適宜減量. 再発又は難治性の CD30 陽性のホジキンリンパ腫及び末梢性 T 細胞リンパ腫: 3 週間に 1 回 1.8mg/kg (体重) を点滴静注. 患者の状態に応じて適宜減量
プロカルバジン塩酸塩 <u>塩酸プロカルバジンカプセル 50mg 「TYP」</u> ㉞ Procarbazine hydrochloride (太陽ファルマ) 50mg/cap <b>【薬価】</b> 622.20 円 /cap	<b>【効】</b> ①悪性リンパ腫 (ホジキン病, 細網肉腫, リンパ肉腫). ②次の悪性腫瘍に対する他の抗悪性腫瘍剤との併用療法: 悪性星細胞腫, 乏突起膠腫成分を有する神経膠腫 <b>【用】</b> (内) ① 1 日 50 ~ 100mg を 1 ~ 2 回に分割, 開始, その後約 1 週間以内に漸増, 1 日 150 ~ 300mg を 3 回に分割, 臨床効果が明らかとなるまで連日. 悪性リンパ腫の寛解導入までに要する総投与量は通常 5 ~ 7g. ② 1 日量 60 ~ 75mg/m <sup>2</sup> を 14 日間投与, 6 ~ 8 週毎に繰り返す. 体表面積より算出された 1 日量が 75mg 未満は 50mg, 75mg 以上 125mg 未満は 100mg, 125mg 以上 175mg 未満は 150mg を 1 ~ 3 回に分割
ベネトクラクス <u>ベネクレスタ錠 10mg</u> ㉞ Venclexta (アッヴィ) 10mg/T <b>【薬価】</b> 872.80 円 /T <u>ベネクレスタ錠 100mg</u> ㉞ Venclexta (アッヴィ) 100mg/T <b>【薬価】</b> 7,585.90 円 /T	<b>【効】</b> ①再発又は難治性の慢性リンパ性白血病 (小リンパ球性リンパ腫を含む). ②急性骨髄性白血病 <b>【用】</b> (内) ①用量漸増期は第 1 週目に 20mg, 第 2 週目に 50mg, 第 3 週目に 100mg, 第 4 週目に 200mg, 第 5 週目に 400mg をそれぞれ 1 日 1 回, 7 日間食後. その後の維持投与期は, 400mg を 1 日 1 回, 食後. 患者の状態により適宜減量. ②アザシチジン併用: 用量漸増期は 1 日目に 100mg, 2 日目に 200mg, 3 日目に 400mg をそれぞれ 1 日 1 回, 食後. その後の維持投与期は, 400mg を 1 日 1 回, 食後. 患者の状態により適宜減量. シトラピン少量療法併用: 用量漸増期は 1 日目に 100mg, 2 日目に 200mg, 3 日目に 400mg, 4 日目に 600mg をそれぞれ 1 日 1 回, 食後. その後の維持投与期は, 600mg を 1 日 1 回, 食後. 患者の状態により適宜減量

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
ベバシズマブ（遺伝子組換え） <u>アバスチン点滴静注用 100mg/4mL</u> (株) (中外) Avastin (中外) 100mg4mL/V <b>【薬価】</b> 30,428.00 円 / 瓶 <u>アバスチン点滴静注用 400mg /16mL</u> (株) (中外) Avastin (中外) 400mg16mL/ 瓶 <b>【薬価】</b> 114,527.00 円 / 瓶	<b>【効】</b> ①治癒切除不能な進行・再発の結腸・直腸癌。②扁平上皮癌を除く切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌。③卵巣癌。④進行又は再発の子宮頸癌。⑤手術不能又は再発乳癌。⑥悪性神経膠腫。⑦切除不能な肝細胞癌 <b>【用】</b> (注) ① ① 他の抗悪性腫瘍剤との併用において、1回 5mg/kg又は 10mg/kgを点滴静注、投与間隔は2週間以上。② ② ④他の抗悪性腫瘍剤との併用において、1回 15mg/kgを点滴静注、投与間隔は3週間以上。③他の抗悪性腫瘍剤との併用において、1回 10mg/kgを2週間間隔又は1回 15mg/kgを3週間間隔で点滴静注。患者の状態により投与間隔は適宜延長。⑤パクリタキセルとの併用において、1回 10mg/kgを点滴静注。投与間隔は2週間以上。⑥ ⑥ 1回 10mg/kgを2週間間隔又は1回 15mg/kgを3週間間隔で点滴静注。⑦アテゾリズマブ（遺伝子組換え）との併用において、1回 15mg/kg（体重）を点滴静注。投与間隔は3週間以上
ベバシズマブ（遺伝子組換え） <u>後ベバシズマブ BS 点滴静注 100mg「第一三共」</u> (株) (第一三共) Bevacizumab (第一三共) 100mg/ 瓶 <b>【薬価】</b> 11,184.00 円 / 瓶 <u>後ベバシズマブ BS 点滴静注 400mg「第一三共」</u> (株) (第一三共) Bevacizumab (第一三共) 400mg/ 瓶 <b>【薬価】</b> 42,262.00 円 / 瓶	<b>【効】</b> ①治癒切除不能な進行・再発の結腸・直腸癌。②扁平上皮癌を除く切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌。③手術不能又は再発乳癌。④悪性神経膠腫。⑤卵巣癌 <b>【用】</b> (注) ①他の抗悪性腫瘍剤との併用において、1回 5mg/kg又は 10mg/kgを点滴静注。投与間隔は2週間以上。他の抗悪性腫瘍剤との併用において、1回 7.5mg/kgを点滴静注。投与間隔は3週間以上。②他の抗悪性腫瘍剤との併用において、1回 15mg/kgを点滴静注。投与間隔は3週間以上。③パクリタキセルとの併用において、1回 10mg/kgを点滴静注。投与間隔は2週間以上。④ ④ 1回 10mg/kgを2週間間隔又は1回 15mg/kgを3週間間隔で点滴静注。患者の状態により投与間隔は適宜延長。⑤他の抗悪性腫瘍剤との併用において、1回 10mg/kgを2週間間隔又は1回 15mg/kgを3週間間隔で点滴静注。患者の状態により投与間隔は適宜延長
ベムプロリズマブ(遺伝子組換え) <u>キイトルーダ点滴静注 100mg</u> (株) (MSD) Keytruda (MSD) 100mg/ 瓶 <b>【薬価】</b> 214,498.00 円 / 瓶	<b>【効】</b> ①悪性黒色腫。②切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌。③再発又は難治性の古典的ホジキンリンパ腫。④がん化学療法後に増悪した根治切除不能な尿路上皮癌。⑤がん化学療法後に増悪した進行・再発の高頻度マイクロサテライト不安定性 (MSI-High) を有する固形癌（標準的な治療が困難な場合に限る）。⑥根治切除不能又は転移性の腎細胞癌。⑦腎細胞癌における術後補助療法。⑧再発又は遠隔転移を有する頭頸部癌。⑨根治切除不能な進行・再発の食道癌。⑩治癒切除不能な進行・再発の高頻度マイクロサテライト不安定性 (MSI-High) を有する結腸・直腸癌。⑪ PD-L1 陽性のホルモン受容体陰性かつ HER2 陰性の手術不能又は再発乳癌。⑫ ホルモン受容体陰性かつ HER2 陰性で再発高リスクの乳癌における術前・術後薬物療法。⑬がん化学療法後に増悪した切除不能な進行・再発の子宮体癌。⑭がん化学療法後に増悪した高い腫瘍遺伝子変異量 (TMB-High) を有する進行・再発の固形癌（標準的な治療が困難な場合に限る）。⑮進行又は再発の子宮頸癌。⑯再発又は難治性の原発性縦隔大細胞型 B 細胞リンパ腫 <b>【用】</b> (注) ① ① 1回 200mgを3週間間隔で30分間かけて点滴静注。術後補助療法の場合は、投与期間は12か月間まで。②③④⑤⑧⑩⑫⑬ 1回 200mgを3週間間隔で30分間かけて点滴静注。⑦ ⑦ 1回 200mgを3週間間隔又は1回 400mgを6週間間隔で30分間かけて点滴静注。投与期間は12か月間まで。⑨フルオロウラシル及びシスプラチンとの併用において、1回 200mgを3週間間隔又は1回 400mgを6週間間隔で30分間かけて点滴静注。がん化学療法後に増悪した PD-L1 陽性の根治切除不能な進行・再発の食道扁平上皮癌に対しては、単独投与可。⑥⑪⑯他の抗悪性腫瘍剤との併用において、1回 200mgを3週間間隔又は1回 400mgを6週間間隔で30分間かけて点滴静注。⑫ ⑫ 1回 200mgを3週間間隔又は1回 400mgを6週間間隔で30分間かけて点滴静注。投与回数は、3週間間隔投与の場合、術前薬物療法は8回まで、術後薬物療法は9回まで、6週間間隔投与の場合、術前薬物療法は4回まで、術後薬物療法は5回まで。⑬レンパチニブメシル酸塩との併用において、1回 200mgを3週間間隔又は1回 400mgを6週間間隔で30分間かけて点滴静注

## 42. 腫瘍用薬

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
ベルツマブ（遺伝子組換え） <u>パージェタ点滴静注 420mg/14mL</u> ㉞㉟ Perjeta (中外) 420mg 14mL/Vi <b>【薬価】</b> 206,472.00 円 / 瓶	<b>【効】</b> ① HER2 陽性の乳癌. ② がん化学療法後に増悪した HER2 陽性の治癒切除不能な進行・再発の結腸・直腸癌 <b>【用】</b> (注) ① 他の抗悪性腫瘍剤との併用において, 1日1回, 初回投与時には840mgを, 2回目以降は420mgを60分かけて3週間間隔で点滴静注. 術前・術後薬物療法の場合, 投与期間は12か月間まで. 初回投与の忍容性が良好であれば, 2回目以降の投与時間は30分間まで短縮可. ② トラスツマブ（遺伝子組換え）との併用において, 成人に対して1日1回, 初回投与時には840mgを, 2回目以降は420mgを60分かけて3週間間隔で点滴静注. 初回投与の忍容性が良好であれば, 2回目以降の投与時間は30分間まで短縮可
ポスチニブ水和物 <u>ボシュリフ錠 100mg</u> ㉞ Bosulif (ファイザー) 100mg/T <b>【薬価】</b> 3,861.20 円 / T	<b>【効】</b> 慢性骨髄性白血病 <b>【用】</b> (内) 1日1回500mgを食後. ただし, 初発の慢性期の慢性骨髄性白血病の場合, 1回投与量は400mg. 1日1回600mgまで増量可
ポマリドミド <u>ポマリストカプセル 1mg</u> ㉞ Pomalyst (セルジーン) 1mg/C <b>【薬価】</b> 36,902.00 円 / cap <u>ポマリストカプセル 2mg</u> ㉞ Pomalyst (セルジーン) 2mg/C <b>【薬価】</b> 43,981.40 円 / cap <u>ポマリストカプセル 4mg</u> ㉞ Pomalyst (ブリistol・マイヤーズ) 2mg/C <b>【薬価】</b> 52,418.90 円 / cap <u>ポマリストカプセル 3mg</u> ㉞ Pomalyst (セルジーン) 3mg/C <b>【薬価】</b> 48,736.50 円 / cap	<b>【効】</b> 再発又は難治性の多発性骨髄腫 <b>【用】</b> (内) デキサメタゾン併用の場合: 1日1回4mgを21日間連日投与後, 7日間休薬. これを1サイクルとして投与を繰り返す. 患者の状態により適宜減量. ボルテゾミブ及びデキサメタゾン併用の場合: 1日1回4mgを14日間連日投与後, 7日間休薬. これを1サイクルとして投与を繰り返す. 患者の状態により適宜減量

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
ボルテゾミブ <u>ベルケイド注射用 3mg</u> Ⓢ Velcade (ヤンセン) 3mg/V <b>【薬価】</b> 83,096.00 円 / 瓶	<b>【効】</b> ①多発性骨髄腫. ②マントル細胞リンパ腫. ③原発性マクログロブリン血症及びリンパ形質細胞リンパ腫. ④全身性 AL アミロイドーシス <b>【用】(注)</b> ① 1日1回, 1.3mg/m <sup>2</sup> (体表面積) を次記の A 法又は B 法で静注又は皮下注. 最低 72 時間空けて投与すること. A 法: 他の抗悪性腫瘍剤との併用において, 週 2 回, 2 週間 (1, 4, 8, 11 日目) 投与後, 10 日間休薬 (12~21 日目). この 3 週間を 1 サイクルとし, 2 又は 8 サイクルまで投与を繰り返す. 3 又は 9 サイクル以降は, 週 1 回, 2 週間 (1, 8 日目) 投与し, 13 日間休薬 (9~21 日目). この 3 週間を 1 サイクルとし, 18 サイクルまで投与を繰り返す. 週 1 回投与への移行時期は併用する抗悪性腫瘍剤を考慮して選択する. B 法 (再発又は難治性の場合に限る): 週 2 回, 2 週間 (1, 4, 8, 11 日目) 投与後, 10 日間休薬 (12~21 日目). この 3 週間を 1 サイクルとし, 投与を繰り返す. 8 サイクルを超えて継続投与する場合には前記の用法・用量で投与を継続するか, 又は維持療法として週 1 回, 4 週間 (1, 8, 15, 22 日目) 投与後, 13 日間休薬 (23~35 日目). この 5 週間を 1 サイクルとし, 投与を繰り返す. ②他の抗悪性腫瘍剤との併用において, 1日1回, 1.3mg/m <sup>2</sup> を 1, 4, 8, 11 日目に静注後, 10 日間休薬 (12~21 日目). この 3 週間を 1 サイクルとし, 6 サイクルまで (6 サイクル目に初めて奏効が認められた場合は 8 サイクルまで) 繰り返す. 最低 72 時間空けて投与すること. 静注が困難な場合には, 皮下注もできる. ③ 1日1回, 1.3mg/m <sup>2</sup> を 1, 4, 8, 11 日目に静注又は皮下注後, 10 日間休薬 (12~21 日目). この 3 週間を 1 サイクルとし, 投与を繰り返す. 最低 72 時間空けて投与. ④他の薬剤との併用において, 1日1回, 1.3mg/m <sup>2</sup> (体表面積) を 1, 8, 15, 22 日目に皮下投与. 28 日間を 1 サイクルとし, 6 サイクルまで投与を繰り返す. 注射部位反応が発現した場合には, 静注投与もできる
ミトキサントロン塩酸塩 <u>ノバントロン注 10mg</u> Ⓢ Novantron (あすか) 10mg/5mL/V <b>【薬価】</b> 17,835.00 円 / 瓶	<b>【効】</b> ①急性白血病 (慢性骨髄性白血病の急性転化を含む). ②悪性リンパ腫, 乳癌. ③肝細胞癌 <b>【用】(注)</b> ① 1日1回 2~5mg/m <sup>2</sup> (本剤として 1~2.5mL/m <sup>2</sup> ) を 5 日間連日, 3~4 週間隔で静脈内にゆっくり投与. ② 1日1回 2~4mg/m <sup>2</sup> (本剤として 1~2mL/m <sup>2</sup> ) を 5 日間連日あるいは 1回 8~14mg/m <sup>2</sup> (本剤として 4~7mL/m <sup>2</sup> ) を, 3~4 週間隔で静脈内にゆっくり投与. ③ 1日1回 6~12mg/m <sup>2</sup> (本剤として 3~6mL/m <sup>2</sup> ) を, 3~4 週間隔で静脈内にゆっくり投与
ミリプラチン水和物 <u>ミリプラ動注用 70mg</u> Ⓢ Miripla (大日本住友) 70mg/V <b>【薬価】</b> 40,842.00 円 / 瓶	<b>【効】</b> 肝細胞癌におけるリピオドリゼーション <b>【用】(注)</b> 70mg を本剤懸濁液 3.5mL に懸濁し, 1日1回肝動脈内に挿入されたカテーテルより投与. 本剤の投与は, 腫瘍血管に懸濁液が充満した時点で終了すること. 上限を 1回 120mg (6mL) とする. 繰り返し投与する場合には, 4 週間以上の観察期間をおくこと
無水エタノール <u>無水エタノール注「フソー」</u> Anhydrous ethanol (扶桑) 5mL/A	<b>【効】</b> 肝細胞癌における経皮的エタノール注入療法 <b>【用】(注)</b> 腫瘍病変ごとに対して, 総注入量は腫瘍体積により決定. 患者当たり 1 日注入量は最大 10mL 以内を原則. 総注入量が 1 日最大注入量を超える場合, 数日に分けて治療を行うが, 週 2 回の注入手技を限度とする
ラバチニブトシル酸塩水和物 <u>タイケルブ錠 250mg (院外)</u> Ⓢ Tykerb (ノバルティス) 250mg/T <b>【薬価】</b> 1,694.70 円 / T	<b>【効】</b> HER2 過剰発現が確認された手術不能又は再発乳癌 <b>【用】(内)</b> 次記の用量を 1日1回, 食事の 1 時間以上前又は食後 1 時間以降. カベシタピンとの併用: 1250mg. アロマトラーゼ阻害剤との併用: 1500mg



## 42. 腫瘍用薬

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
ラムシルマブ（遺伝子組換え） <u>サイラムザ点滴静注液 100mg</u> ㉞㉟ Cyramza（日本イーライリリー） 100mg/10mL/V <b>【薬価】</b> 76,659.00 円 / 瓶 <u>サイラムザ点滴静注液 500mg</u> ㉞㉟ Cyramza（日本イーライリリー） 500mg/50mL/V <b>【薬価】</b> 362,032.00 円 / 瓶	<b>【効】</b> ①治癒切除不能な進行・再発の胃癌。②治癒切除不能な進行・再発の結腸・直腸癌。③切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌。④がん化学療法後に増悪した血清 AFP 値が 400ng/mL 以上の切除不能な肝細胞癌 <b>【用】</b> (注) ①④ 2 週間に 1 回 8mg/kg（体重）をおよそ 60 分かけて点滴静注。初回投与の忍容性が良好であれば、2 回目以降の投与時間は 30 分間まで短縮できる。患者の状態により適宜減量。②イリノテカン塩酸塩水和物、レボホリナート及びフルオロウラシルとの併用において、2 週間に 1 回、1 回 8mg/kg（体重）をおよそ 60 分かけて点滴静注。初回投与の忍容性が良好であれば、2 回目以降の投与時間は 30 分間まで短縮できる。患者の状態により適宜減量。③化学療法既治療の切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌患者の場合：ドセタキセルとの併用において 3 週間に 1 回 10mg/kg（体重）をおよそ 60 分かけて点滴静注。初回投与の忍容性が良好であれば、2 回目以降の投与時間は 30 分間まで短縮できる。患者の状態により適宜減量。EGFR 遺伝子変異陽性の切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌患者の場合：エルロチニブ塩酸塩又はゲフィチニブとの併用において、2 週間に 1 回、1 回 10mg/kg（体重）をおよそ 60 分かけて点滴静注。初回投与の忍容性が良好であれば、2 回目以降の投与時間は 30 分間まで短縮できる。患者の状態により適宜減量
リツキシマブ（遺伝子組換え） <u>リツキサン点滴静注 100mg</u> ㉞ Rituxan（中外） 100mg/V <b>【薬価】</b> 21,609.00 円 / 瓶 <u>リツキサン点滴静注 500mg</u> ㉞ Rituxan（中外） 500mg/V <b>【薬価】</b> 105,563.00 円 / 瓶	<b>【効】</b> ① CD20 陽性の B 細胞性非ホジキンリンパ腫。② CD20 陽性の慢性リンパ性白血病。③免疫抑制状態下の CD20 陽性の B 細胞性リンパ増殖性疾患。④多発血管炎性肉芽腫症、顕微鏡的多発血管炎。⑤難治性のネフローゼ症候群（頻回再発型あるいはステロイド依存性を示す場合）。⑥次記の臓器移植時の抗体関連型拒絶反応の抑制及び治療。腎移植、肝移植、心移植、肺移植、膵移植、小腸移植。⑦インジウム（ <sup>111</sup> In）イブリツモマブ チウキセタン（遺伝子組換え）注射液及びイットリウム（ <sup>90</sup> Y）イブリツモマブ チウキセタン（遺伝子組換え）注射液投与の前投与。⑧慢性特発性血小板減少性紫斑病。⑨後天性血栓性血小板減少性紫斑病。⑩全身性強皮症。⑪難治性の尋常性天疱瘡及び落葉状天疱瘡。⑫視神経脊髄炎スペクトラム障害（視神経脊髄炎を含む）の再発予防。⑬既存治療で効果不十分なループス腎炎 <b>【用】</b> (注) 生理食塩液又は 5% ブドウ糖注射液にて 1～4mg/mL に希釈調製。① 1 回量 375mg/m <sup>2</sup> を 1 週間間隔で点滴静注。最大投与回数は 8 回。他の抗悪性腫瘍剤と併用する場合は、併用する抗悪性腫瘍剤の投与間隔に合わせて、1 サイクルあたり 1 回投与。維持療法に用いる場合は、1 回量 375mg/m <sup>2</sup> を点滴静注。投与間隔は 8 週間を目安とし、最大投与回数は 12 回。②他の抗悪性腫瘍剤との併用において、初回到 1 回量 375mg/m <sup>2</sup> 、2 回目以降は 1 回量 500mg/m <sup>2</sup> 、併用する抗悪性腫瘍剤の投与サイクルに合わせて、1 サイクルあたり 1 回点滴静注。最大投与回数は 6 回。③ 1 回量 375mg/m <sup>2</sup> を 1 週間間隔で点滴静注。最大投与回数は 8 回。④⑧⑨⑩⑬ 1 回量 375mg/m <sup>2</sup> を 1 週間間隔で 4 回点滴静注。⑤ 1 回量 375mg/m <sup>2</sup> を 1 週間間隔で 4 回点滴静注。1 回あたり 500mg まで。⑥ 1 回量 375mg/m <sup>2</sup> を点滴静注。⑦ 250mg/m <sup>2</sup> を 1 回点滴静注。⑧ 1 回量 1,000mg/body を 2 週間間隔で 2 回点滴静注。⑨ 1 回量 375mg/m <sup>2</sup> を 1 週間間隔で 4 回点滴静注。その後、初回投与から 6 か月毎に 1 回量 1,000mg/body（固定用量）を 2 週間間隔で 2 回点滴静注
ルキソリチニブリン酸塩 <u>ジャカビ錠 5mg</u> ㉞ Jakavi（ノバルティス） 5mg/T <b>【薬価】</b> 3,763.50 円 / T	<b>【効】</b> ①骨髄線維症。②真性多血症（既存治療が効果不十分又は不適当な場合に限る）。③造血幹細胞移植後の移植片対宿主病（ステロイド剤の投与で効果不十分な場合） <b>【用】</b> (内) ① 1 日 2 回、12 時間毎に 1 回 5mg～25mg の範囲とし適宜増減。② 1 回 10mg を開始用量とし、1 日 2 回、12 時間毎を目安に投与。1 回 25mg 1 日 2 回を超えない。③成人及び 12 歳以上の小児には 1 回 10mg を 1 日 2 回、12 時間毎を目安に投与。患者の状態により適宜減量
レゴラフェニブ水和物 <u>スチバーガ錠 40mg</u> ㉞ Stivarga（バイエル） 40mg/T <b>【薬価】</b> 5,682.60 円 / T	<b>【効】</b> ①治癒切除不能な進行・再発の結腸・直腸癌。②がん化学療法後に増悪した消化管間質腫瘍。③がん化学療法後に増悪した切除不能な肝細胞癌 <b>【用】</b> (内) 1 日 1 回 160mg を食後に 3 週間連日投与し、その後 1 週間休業。これを 1 サイクルとして繰り返す



商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
レトロゾール <u>フェマラ錠 2.5mg</u> ㊞ Femara (ノバルティス) 2.5mg/T <b>【薬価】</b> 268.80 円/T	<b>【効】</b> ①閉経後乳癌. ②生殖補助医療における調節卵巣刺激. ③多嚢胞性卵巣症候群における排卵誘発. ④原因不明不妊における排卵誘発 <b>【用】(内)</b> ① 1日1回 2.5mg. ②③④ 1日1回 2.5mgを月経周期3日目から5日間経口投与. 十分な効果が得られない場合は, 次周期以降の1回投与量を5mgに増量可
レナリドミド水和物 <u>レブラミドカプセル 2.5mg (院内)</u> ㊞ Revlimid (ブリistol・マイヤーズ) 2.5mg/cap <b>【薬価】</b> 6,783.90 円/cap <u>レブラミドカプセル 5mg (院内)</u> ㊞ Revlimid (ブリistol・マイヤーズ) 5mg/cap <b>【薬価】</b> 8,085.30 円/cap	<b>【効】</b> ①多発性骨髄腫. ②5番染色体長腕部欠失を伴う骨髄異形成症候群. ③再発又は難治性の成人T細胞白血病リンパ腫. ④再発又は難治性の濾胞性リンパ腫及び辺縁帯リンパ腫 <b>【用】(内)</b> ①デキサメタゾンとの併用において, 1日1回 25mgを21日間連日投与した後, 7日間休薬. これを1サイクルとして繰り返す. 患者の状態により適宜減量. ②1日1回 10mgを21日間連日投与した後, 7日間休薬する. これを1サイクルとして繰り返す. 患者の状態により適宜減量. ③1日1回 25mgを連日経口投与. 患者の状態により適宜減量. ④リツキシマブ(遺伝子組換え)との併用において, 1日1回 20mgを21日間連日経口投与した後, 7日間休薬. これを1サイクルとして最大12サイクルまで投与を繰り返す. 患者の状態により適宜減量
レンバチニブメシル酸塩 <u>レンビマカプセル 4mg</u> ㊞ Lenvima (エーザイ) 4mg/C <b>【薬価】</b> 4,025.50 円/cap	<b>【効】</b> ①根治切除不能な甲状腺癌. ②切除不能な肝細胞癌. ③切除不能な胸腺癌. ④がん化学療法後に増悪した切除不能な進行・再発の子宮体癌. ⑤根治切除不能又は転移性の腎細胞癌 <b>【用】(内)</b> ①③ 1日1回 24mg. 患者の状態により適宜減量. ②体重60kg以上: 12mgを1日1回, 体重60kg未満: 8mgを1日1回. 患者の状態により適宜減量. ④⑤ペムプロリズマブ(遺伝子組換え)との併用において, 1日1回 20mg. 患者の状態により適宜減量
レンバチニブメシル酸塩 <u>レンビマカプセル 10mg</u> ㊞ Lenvima (エーザイ) 10mg/C <b>【薬価】</b> 9,517.60 円/cap	<b>【効】</b> ①根治切除不能な甲状腺癌. ②切除不能な胸腺癌. ③がん化学療法後に増悪した切除不能な進行・再発の子宮体癌. ④根治切除不能又は転移性の腎細胞癌 <b>【用】(内)</b> ①② 1日1回 24mg. 患者の状態により適宜減量. ③④ペムプロリズマブ(遺伝子組換え)との併用において, 1日1回 20mg. 患者の状態により適宜減量
ロベグインターフェロンアルファ - 2b (遺伝子組換え) <u>ベスレミ皮下注 250μg シリンジ</u> ㊞ Besremi (ファーマエッセンシア ジャパン) 250μg0.5mL/筒 <b>【薬価】</b> 297,259.00 円/筒 <u>ベスレミ皮下注 500μg シリンジ</u> ㊞ Besremi (ファーマエッセンシア ジャパン) 500μg1mL/筒 <b>【薬価】</b> 565,154.00 円/筒	<b>【効】</b> 真性多血症(既存治療が効果不十分又は不適当な場合に限る) <b>【用】(注)</b> 1回 100μg(他の細胞減少療法薬を投与中の場合は50μg)を開始用量とし, 2週に1回皮下注. 増量は50μgずつ行い, 1回500μgを超えない
ロミデプシン <u>イストダックス点滴静注用 10mg</u> ㊞ Istodax (セルジーン) 10mg/V <b>【薬価】</b> 111,785.00 円/瓶	<b>【効】</b> 再発又は難治性の末梢性T細胞リンパ腫 <b>【用】(注)</b> 14mg/m <sup>2</sup> (体表面積)を1, 8, 15日目に4時間かけて点滴静注後, 休薬(16~28日目). この28日間を1サイクルとして投与を繰り返す

## 42. 腫瘍用薬

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
ロルラチニブ <u>ローブレナ錠 25mg</u>  Lorbrena (ファイザー) 25mg/T <b>【薬価】</b> 7,350.00 円 / T <u>ローブレナ錠 100mg</u>  Lorbrena (ファイザー) 100mg/T <b>【薬価】</b> 26,441.80 円 / T	<b>【効】</b> ALK 融合遺伝子陽性の切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌 <b>【用】</b> (内) 1日1回100mg. 患者の状態により適宜減量
<u>ダラキューロ配合皮下注</u>  Darzquro (ヤンセン) 15mL/Vi <b>【薬価】</b> 445,064.00 円 / 瓶 1 バイアル中： ダラツムマブ (遺伝子組換え) 1800mg ボルヒアルロニダーゼ アルファ (遺伝子組換え) 30000 単位	<b>【効】</b> ①多発性骨髄腫、②全身性 AL アミロイドーシス <b>【用】</b> (注) ①他の抗悪性腫瘍剤との併用において、本剤 1 回 15mL (ダラツムマブ (遺伝子組換え) として 1,800mg 及びボルヒアルロニダーゼ アルファ (遺伝子組換え) として 30,000 単位 (2,000 単位 / mL)) を、併用する抗悪性腫瘍剤の投与サイクルを考慮して、次記の A 法又は B 法の投与間隔で皮下注。A 法：1 週間間隔、2 週間間隔及び 4 週間間隔の順で投与。B 法：1 週間間隔、3 週間間隔及び 4 週間間隔の順で投与。②他の薬剤との併用において、1 回 15mL (ダラツムマブ (遺伝子組換え) として 1,800mg 及びボルヒアルロニダーゼ アルファ (遺伝子組換え) として 30,000 単位 (2,000 単位 / mL)) を皮下注。投与間隔は、1 週間間隔、2 週間間隔及び 4 週間間隔の順で投与
<u>フェスゴ配合皮下注 MA</u>  Phesgo (中外) 10mL/ 瓶 <b>【薬価】</b> 268,695.00 円 / 瓶 1 バイアル (10mL) 中： ベルツズマブ (遺伝子組換え) 600mg トラスツズマブ (遺伝子組換え) 600mg ボルヒアルロニダーゼ アルファ (遺伝子組換え) 20000U <u>フェスゴ配合皮下注 IN</u>  Phesgo (中外) 15mL/ 瓶 <b>【薬価】</b> 471,565.00 円 / 瓶 1 バイアル (15mL) 中： ベルツズマブ (遺伝子組換え) 1200mg トラスツズマブ (遺伝子組換え) 600mg ボルヒアルロニダーゼ アルファ (遺伝子組換え) 30000U	<b>【効】</b> ① HER2 陽性の乳癌、②がん化学療法後に増悪した HER2 陽性の治癒切除不能な進行・再発の結腸・直腸癌 <b>【用】</b> (注) ①他の抗悪性腫瘍剤との併用において、1 日 1 回、ベルツズマブ (遺伝子組換え)、トラスツズマブ (遺伝子組換え) 及びボルヒアルロニダーゼ アルファ (遺伝子組換え) として初回投与時にはそれぞれ 1200mg、600mg 及び 30000U を、2 回目以降はそれぞれ 600mg、600mg 及び 20000U を、初回投与時には 8 分以上、2 回目以降は 5 分以上かけて 3 週間間隔で皮下注。術前・術後薬物療法の場合には、投与期間は 12 か月まで。②1 日 1 回、ベルツズマブ (遺伝子組換え)、トラスツズマブ (遺伝子組換え) 及びボルヒアルロニダーゼ アルファ (遺伝子組換え) として初回投与時にはそれぞれ 1200mg、600mg 及び 30000U を、2 回目以降はそれぞれ 600mg、600mg 及び 20000U を、初回投与時には 8 分以上、2 回目以降は 5 分以上かけて 3 週間間隔で皮下注

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
ポラツズマブ ベドチン (遺伝子組換え) <b>ポライビー点滴静注用 30mg</b> (株) (生) Polivy (中外) 30mg/T <b>【薬価】</b> 254,0015.00 円 / 瓶 <b>ポライビー点滴静注用 140mg</b> (株) (生) Polivy (中外) 140mg/T <b>【薬価】</b> 1,159,681.00 円 / 瓶	<b>【効】</b> びまん性大細胞型 B 細胞リンパ腫 <b>【用】 (注)</b> リツキシマブ (遺伝子組換え), シクロホスファミド水和物, ドキソルビシン塩酸塩及びプレドニゾロン又はメチルプレドニゾロンとの併用において, 1 回 1.8mg/kg (体重) を 3 週間間隔で 6 回点滴静注. 初回投与時は 90 分かけて投与し, 忍容性が良好であれば 2 回目以降の投与時間は 30 分間まで短縮できる. 患者の状態に応じて適宜減量

## 4299. 他に分類されない腫瘍用薬

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
アナグレリド塩酸塩水和物 <b>アグリリンカプセル 0.5mg (院外)</b> (株) Agrylin (シャイアー) 0.5mg/Cap <b>【薬価】</b> 788.70 円 / cap	<b>【効】</b> 本態性血小板血症 <b>【用】 (内)</b> 1 回 0.5mg を 1 日 2 回より開始. 患者の状態により適宜増減, 増量は 1 週間以上の間隔をあけて 1 日用量として 0.5mg ずつ行い, 1 日 4 回を超えない範囲で分割投与. 1 回用量として 2.5mg かつ 1 日用量として 10mg まで
ストレプトコックス・ピオゲネス (A 群 3 型) Su 株ペニシリン処理凍結乾燥粉末 <b>ピシバニール注射用 5KE</b> (株) (生) Picibanil (中外) 5KE/ 瓶 (溶解液なし) <b>【薬価】</b> 12,709.00 円 / 瓶	<b>【効】</b> ①胃癌 (手術例) 患者及び原発性肺癌患者における化学療法との併用による生存期間の延長. ②消化器癌患者及び肺癌患者における癌性胸・腹水の減少. ③他剤無効の, 頭頸部癌 (上顎癌, 喉頭癌, 咽頭癌, 舌癌) 及び甲状腺癌. ④リンパ管腫 <b>【用】 (注)</b> ①化学療法に併用し, 各投与量 (KE) を生理食塩液で懸濁溶解して, 筋注, 皮下又は皮内注. 初回 0.2 ~ 0.5KE より開始し, 患者の状態を観察しつつ, 連日又は隔日 1 回の投与で 2 ~ 3 週間かけて 2 ~ 5KE まで漸増. 維持量は 1 回 2 ~ 5KE, 週 1 ~ 2 回とする. 同日内に同一患者に対し, 2 経路による投与は行わない. ② 1 回 5 ~ 10KE を生理食塩液で懸濁溶解して, 週に 1 ~ 2 回漿膜腔内投与. 同日内に同一患者に対し, 2 経路による投与は行わない. ③ 1 回 5 ~ 10KE を生理食塩液で懸濁溶解して, 毎日又は数日に 1 回, 腫瘍内又は腫瘍辺縁部に注入. 同日内に同一患者に対し, 2 経路による投与は行わない. ④生理食塩液で懸濁溶解して, 0.05 ~ 0.1KE/mL 濃度の懸濁溶解液を調製. 吸引リンパ管腫液量と同量の懸濁溶解液を局所に注入. 1 回総投与量 2KE を上限
タルク <b>ユニタルク胸膜腔内注入用懸濁剤 4g</b> Unitalc (ノーベル) 4g/V <b>【薬価】</b> 7,236.00 円 / 瓶	<b>【効】</b> 悪性胸水の再貯留抑制. 外科手術による治療が困難な続発性難治性気胸 <b>【用】 (注)</b> 4g/V を生理食塩液 50mL で懸濁して, 胸膜腔内に注入

## 42. 腫瘍用薬

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
<p><b>ロンサーフ配合錠 T15</b></p> <p>Ⓜ</p> <p>Lonsurf (大鵬) 1錠</p> <p>【薬価】2,511.00円/T 1錠中 トリフルリジン 15mg チピラシル塩酸塩 7.065mg</p>	<p>【効】 治癒切除不能な進行・再発の結腸・直腸癌，がん化学療法後に増悪した治癒切除不能な進行・再発の胃癌</p> <p>【用】(内) 初回投与量(1回量)を体表面積に合わせて次の基準量とし(トリフルリジンとして約35mg/m<sup>2</sup>/回)，朝食後及び夕食後の1日2回，5日間連続経口投与したのち2日間休薬する。これを2回繰り返したのち14日間休薬する。これを1コースとして投与を繰り返す。</p> <p>初回基準量(トリフルリジン相当量)体表面積(m<sup>2</sup>)1.07未満:35mg/回(70mg/日)。体表面積(m<sup>2</sup>)1.07以上～1.23未満:40mg/回(80mg/日)。体表面積(m<sup>2</sup>)1.23以上～1.38未満:45mg/回(90mg/日)。体表面積(m<sup>2</sup>)1.38以上～1.53未満:50mg/回(100mg/日)。体表面積(m<sup>2</sup>)1.53以上～1.69未満:55mg/回(110mg/日)。体表面積(m<sup>2</sup>)1.69以上～1.84未満:60mg/回(120mg/日)。体表面積(m<sup>2</sup>)1.84以上～1.99未満:65mg/回(130mg/日)。体表面積(m<sup>2</sup>)1.99以上～2.15未満:70mg/回(140mg/日)。体表面積(m<sup>2</sup>)2.15以上:75mg/回(150mg/日)</p>
<p><b>ロンサーフ配合錠 T20</b></p> <p>Ⓜ</p> <p>Lonsurf (大鵬) 1錠</p> <p>【薬価】3,369.20円/T 1錠中 トリフルリジン 20mg チピラシル塩酸塩 9.42mg</p>	<p>【効】 治癒切除不能な進行・再発の結腸・直腸癌，がん化学療法後に増悪した治癒切除不能な進行・再発の胃癌</p> <p>【用】(内) 初回投与量(1回量)を体表面積に合わせて次の基準量とし(トリフルリジンとして約35mg/m<sup>2</sup>/回)，朝食後及び夕食後の1日2回，5日間連続経口投与したのち2日間休薬する。これを2回繰り返したのち14日間休薬する。これを1コースとして投与を繰り返す。</p> <p>初回基準量(トリフルリジン相当量)体表面積(m<sup>2</sup>)1.07未満:35mg/回(70mg/日)。体表面積(m<sup>2</sup>)1.07以上～1.23未満:40mg/回(80mg/日)。体表面積(m<sup>2</sup>)1.23以上～1.38未満:45mg/回(90mg/日)。体表面積(m<sup>2</sup>)1.38以上～1.53未満:50mg/回(100mg/日)。体表面積(m<sup>2</sup>)1.53以上～1.69未満:55mg/回(110mg/日)。体表面積(m<sup>2</sup>)1.69以上～1.84未満:60mg/回(120mg/日)。体表面積(m<sup>2</sup>)1.84以上～1.99未満:65mg/回(130mg/日)。体表面積(m<sup>2</sup>)1.99以上～2.15未満:70mg/回(140mg/日)。体表面積(m<sup>2</sup>)2.15以上:75mg/回(150mg/日)</p>

## 44. アレルギー用薬

## 441. 抗ヒスタミン剤

## 4411. ジフェンヒドラミン系製剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
ジフェンヒドラミン塩酸塩 <u>レスタミンコーワ錠 10mg</u> Restamin (興和) 10mg/T 【薬価】5.90円/T	【効】 蕁麻疹，皮膚疾患に伴うそう痒（湿疹，皮膚炎），春季カタルに伴うそう痒，枯草熱，急性鼻炎，アレルギー性鼻炎，血管運動性鼻炎 【用】（内）1回30～50mgを1日2～3回

## 4413. フェノチアジン系製剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
プロメタジン塩酸塩 <u>ピレチア錠 (25mg)</u> Pyrethia (高田) 25mg/T 【薬価】5.70円/T	【効】 ①振戦麻痺，パーキンソニスム，②麻酔前投薬，人工（薬物）冬眠，③感冒等上気道炎に伴うくしゃみ・鼻汁・咳嗽，④アレルギー性鼻炎，枯草熱，血管運動性浮腫，⑤皮膚疾患に伴うそう痒（湿疹・皮膚炎，皮膚そう痒症，薬疹，中毒疹），蕁麻疹，⑥動揺病 【用】（内）①1日25～200mgを適宜分割投与，②～⑥1回5～25mgを1日1～3回
プロメタジンメチレンジサリチル酸塩 <u>ピレチア細粒 10% (院外)</u> Ⓢ Pyrethia (高田) 100mg/g 【薬価】6.30円/g	【効】 ①振戦麻痺，パーキンソニスム，②麻酔前投薬，人工（薬物）冬眠，③感冒等上気道炎に伴うくしゃみ・鼻汁・咳嗽，④アレルギー性鼻炎，枯草熱，血管運動性浮腫，⑤皮膚疾患に伴うそう痒（湿疹・皮膚炎，皮膚そう痒症，薬疹，中毒疹），蕁麻疹，⑥動揺病 【用】（内）①1日25～200mgを適宜分割投与，②～⑥1回5～25mgを1日1～3回

## 4419. その他の抗ヒスタミン剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
クロルフェニラミンマレイン酸塩 <u>ポララミン注 5mg</u> Polaramine (高田) 5mg1mL/A 【薬価】59.00円/A	【効】 蕁麻疹，枯草熱，皮膚疾患に伴うそう痒（湿疹・皮膚炎，皮膚そう痒症，薬疹，咬刺症），アレルギー性鼻炎，血管運動性鼻炎 【用】（注）1回5mgを1日1回皮下注，筋注又は静注
シプロヘプタジン塩酸塩水和物 <u>ペリアクチン散 1% (院外)</u> Ⓢ Periactin (日医工) 10mg/g 【薬価】6.50円/g <u>ペリアクチン錠 4mg (院外)</u> Periactin (日医工) 4mg/T 【薬価】5.80円/T	【効】 皮膚疾患に伴うそう痒（湿疹・皮膚炎，皮膚そう痒症，薬疹），蕁麻疹，血管運動性浮腫，枯草熱，アレルギー性鼻炎，血管運動性鼻炎，感冒等上気道炎に伴うくしゃみ・鼻汁・咳嗽 【用】（内）1回4mgを1日1～3回
シプロヘプタジン塩酸塩水和物 <u>ペリアクチンシロップ 0.04%</u> Periactin (日医工) 0.4mg/mL 【薬価】1.60円/mL	【効】 皮膚疾患に伴うそう痒（湿疹・皮膚炎，皮膚そう痒症，薬疹），蕁麻疹，血管運動性浮腫，枯草熱，アレルギー性鼻炎，血管運動性鼻炎，感冒等上気道炎に伴うくしゃみ・鼻汁・咳嗽 【用】（内）1回4mg（本剤として10mL）を1日1～3回。（参考）Augsberger式による小児の1回投与量例：次記用量を1日1～3回，2～3歳：1.2mg（本剤として3mL），4～6歳：1.6mg（本剤として4mL），7～9歳：2.0mg（本剤として5mL），10～12歳：2.6mg（本剤として6.5mL）

44. アレルギー用薬

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
d-クロロフェニラミンマレイン酸塩 <u>ポララミン散 1% (院外)</u> Polaramine (高田) 10mg/g 【薬価】 11.70 円/g <u>ポララミン錠 2mg</u> Polaramine (高田) 2mg/T 【薬価】 5.70 円/T	【効】 蕁麻疹, 血管運動性浮腫, 枯草熱, 皮膚疾患に伴うそう痒 (湿疹・皮膚炎, 皮膚そう痒症, 薬疹), アレルギー性鼻炎, 血管運動性鼻炎, 感冒等上気道炎に伴うくしゃみ・鼻汁・咳嗽 【用】 (内) 1回 2mgを1日 1～4回

442. 刺激療法剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
ブシラミン <u>リマチル錠 50mg</u> Ⓢ Rimatil (あゆみ) 50mg/T 【薬価】 26.20 円/T	【効】 関節リウマチ 【用】 (内) 本剤は消炎鎮痛剤などで十分な効果が得られない場合に使用. 1回 100mgを1日 3回食後, 効果の得られた後には1日量 100～300mg. 1日 300mgまで

449. その他のアレルギー用薬

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
イブジラスト <u>ケタスカプセル 10mg</u> Ketas (杏林) 10mg/cap 【薬価】 15.70 円/cap	【効】 ①気管支喘息, ②脳梗塞後遺症に伴う慢性脳循環障害によるめまいの改善 【用】 (内) ① 1回 10mgを1日 2回, ② 1回 10mgを1日 3回
エバステチン <u>エバステル OD 錠 5mg (院外)</u> Ebastel OD (大日本住友) 5mg/T 【薬価】 43.20 円/T <u>エバステル OD 錠 10mg (院外)</u> Ebastel OD (大日本住友) 10mg/T 【薬価】 58.20 円/T Ⓢ <u>エバステチン OD 錠 10mg 「YD」</u> Ebastine OD (陽進堂) 10mg/T 【薬価】 25.30 円/T 【先発品】 エバステル OD 錠 10mg	【効】 蕁麻疹, 湿疹・皮膚炎, 痒疹, 皮膚そう痒症, アレルギー性鼻炎 【用】 (内) 1回 5～10mgを1日 1回
エピナスチン塩酸塩 <u>アレジオン錠 20 (院外)</u> Alesion (日本ベーリンガー) 20mg/T 【薬価】 38.00 円/T Ⓢ <u>エピナスチン塩酸塩錠 20mg 「サイワイ」</u> Epinastine hydrochloride (沢井) 20mg/T 【薬価】 21.30 円/T 【先発品】 アレジオン錠 20	【効】 ①気管支喘息, 蕁麻疹, 湿疹・皮膚炎, 皮膚そう痒症, 痒疹, そう痒を伴う尋常性乾癬, ②アレルギー性鼻炎 【用】 (内) ① 1回 20mgを1日 1回, ② 1回 10～20mgを1日 1回



商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
エピナスチン塩酸塩 <u>アレジオンドライシロップ1% (院外)</u> Alesion (日本ベーリンガー) 10mg/g <b>【薬価】</b> 37.60 円/g	<b>【効】</b> ①アレルギー性鼻炎, ②蕁麻疹, 皮膚疾患 (湿疹・皮膚炎, 皮膚そう痒症) に伴うそう痒 <b>【用】 (内)</b> ①小児: 1日1回0.25～0.5mg (本剤として0.025～0.05g) /kgを用時溶解して, 1日量は20mg (本剤として2g) まで, 年齢別の標準投与量は, 次記の用量を1日量とし, 1日1回用時溶解. 3歳以上7歳未満 (標準体重14kg以上24kg未満): 5～10mg (本剤として0.5～1g), 7歳以上 (標準体重24kg以上): 10～20mg (本剤として1～2g). ②小児: 1日1回0.5mg (本剤として0.05g) /kgを用時溶解, 1日量は20mg (本剤として2g) まで, 年齢別の標準投与量は, 次記の用量を1日量とし, 1日1回用時溶解. 3歳以上7歳未満 (標準体重14kg以上24kg未満): 10mg (本剤として1g), 7歳以上 (標準体重24kg以上): 20mg (本剤として2g)
エメダスチンフマル酸塩 <u>レミカットカプセル2mg (院外)</u> Remicut (興和) 2mg/cap <b>【薬価】</b> 28.20 円/cap	<b>【効】</b> アレルギー性鼻炎, 蕁麻疹, 湿疹・皮膚炎, 皮膚そう痒症, 痒疹 <b>【用】 (内)</b> 1回1～2mg 1日2回朝食後・就寝前
オロパタジン塩酸塩 <u>アレロック顆粒0.5% (院外)</u> Allelock (協和キリン) 2.5mg0.5g/包 <b>【薬価】</b> 38.90 円/g	<b>【効】</b> アレルギー性鼻炎, 蕁麻疹, 皮膚疾患に伴うそう痒 (湿疹・皮膚炎, 痒疹, 皮膚そう痒症, 尋常性乾癬, 多形滲出性紅斑), 小児: アレルギー性鼻炎, 蕁麻疹, 皮膚疾患 (湿疹・皮膚炎, 皮膚そう痒症) に伴うそう痒 <b>【用】 (内)</b> 1回5mg (本剤として1g) を朝及び就寝前の1日2回, 小児: 7歳以上の小児には1回5mg (本剤として1g) を朝及び就寝前の1日2回, 2歳以上7歳未満の小児には1回2.5mg (本剤として0.5g) を朝及び就寝前の1日2回
オロパタジン塩酸塩 <u>アレロック OD錠5 (院外)</u> Allelock OD (協和キリン) 5mg/T <b>【薬価】</b> 28.60 円/T <u>※オロパタジン塩酸塩 OD錠5mg 「ケミファ」 (院外)</u> Olopatadine hydrochloride OD (日本ケミファ) 5mg/T <b>【薬価】</b> 10.10 円/T <b>【先発品】</b> アレロック OD錠5	<b>【効】</b> アレルギー性鼻炎, 蕁麻疹, 皮膚疾患に伴うそう痒 (湿疹・皮膚炎, 痒疹, 皮膚そう痒症, 尋常性乾癬, 多形滲出性紅斑), 小児: アレルギー性鼻炎, 蕁麻疹, 皮膚疾患 (湿疹・皮膚炎, 皮膚そう痒症) に伴うそう痒 <b>【用】 (内)</b> 1回5mgを朝及び就寝前の1日2回, 小児: 7歳以上の小児には1回5mgを朝及び就寝前の1日2回
ケトチフェンフマル酸塩 <u>ザジテンカプセル1mg (院外)</u> Zaditen (サンファーマ) 1mg/cap <b>【薬価】</b> 10.60 円/cap	<b>【効】</b> ①気管支喘息, ②アレルギー性鼻炎, ③蕁麻疹, 湿疹・皮膚炎, 皮膚そう痒症 <b>【用】 (内)</b> 1回1mgを1日2回, 朝食後及び就寝前
ケトチフェンフマル酸塩 <u>ザジテンシロップ0.02%</u> Zaditen (サンファーマ) 0.2mg/mL <b>【薬価】</b> 13.80 円/mL	<b>【効】</b> ①気管支喘息, ②アレルギー性鼻炎, ③湿疹・皮膚炎, 蕁麻疹, 皮膚そう痒症 <b>【用】 (内)</b> 小児: 1日量0.06mg (本剤として0.3mL) /kgを2回, 朝食後及び就寝前に分割, 年齢別の標準投与量は, 次記の用量を1日量とし, 1日2回, 朝食後及び就寝前に分割. 6か月以上3歳未満: 0.8mg (本剤として4mL), 3歳以上7歳未満: 1.2mg (本剤として6mL), 7歳以上: 2.0mg (本剤として10mL), 1歳未満の乳児に使用する場合には体重, 症状などを考慮して適宜投与量を定める
ケトチフェンフマル酸塩 <u>ザジテンドライシロップ0.1% (院外)</u> Zaditen (サンファーマ) 1mg/g <b>【薬価】</b> 12.40 円/g	<b>【効】</b> ①気管支喘息, ②アレルギー性鼻炎, ③湿疹・皮膚炎, 蕁麻疹, 皮膚そう痒症 <b>【用】 (内)</b> 小児: 1日量0.06mg (本剤として0.06g) /kgを2回, 朝食後及び就寝前に分割, 用時溶解, 年齢別の標準投与量は, 次記の用量を1日量とし, 1日2回, 朝食後及び就寝前に分割. 6か月以上3歳未満: 0.8mg (本剤として0.8g), 3歳以上7歳未満: 1.2mg (本剤として1.2g), 7歳以上: 2.0mg (本剤として2.0g), 1歳未満の乳児に使用する場合には体重, 症状などを考慮して適宜投与量を定める

## 44. アレルギー用薬

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
スギ花粉エキス <u>シダキュアスギ花粉舌下錠</u> <u>2,000JAU</u> Cedar cure (鳥居) 2000JAU/T <b>【薬価】</b> 58.50 円/T <u>シダキュアスギ花粉舌下錠</u> <u>5,000JAU</u> Cedar cure (鳥居) 5000JAU/T <b>【薬価】</b> 146.10 円/T	<b>【効】</b> スギ花粉症 (減感作療法) <b>【用】</b> (内) 投与開始後1週間は、シダキュアスギ花粉舌下錠 2,000JAU を1日1回1錠、投与2週目以降は、シダキュアスギ花粉舌下錠 5,000JAU を1日1回1錠、舌下にて1分間保持した後、飲み込む。その後5分間は、うがいや飲食を控える
スプラタストトシル酸塩 <u>アイピーディカプセル 100</u> IPD (大鵬) 100mg/cap <b>【薬価】</b> 20.60 円/cap	<b>【効】</b> 気管支喘息, アトピー性皮膚炎, アレルギー性鼻炎 <b>【用】</b> (内) 1回100mgを1日3回毎食後
スプラタストトシル酸塩 <u>アイピーディドライシロップ 5%</u> <u>(院外)</u> IPD (大鵬) 50mg/g <b>【薬価】</b> 32.20 円/g	<b>【効】</b> 気管支喘息 <b>【用】</b> (内) 小児:用時溶解し, 1回3mg (本剤として60mg) /kg1日2回朝・夕食後, 1日300mg (本剤として6g) まで. 年齢別の標準投与量は, 次記の用量を1回量とし, 1日2回朝食後及び夕食後に, 用時溶解:3歳以上 5歳未満37.5mg (本剤として0.75g), 5歳以上 11歳未満75mg (本剤として1.5g), 11歳以上100mg (本剤として2.0g)
デスロラタジン <u>デザレックス錠 5mg</u> Desalex (杏林) 5mg/T <b>【薬価】</b> 47.00 円/T	<b>【効】</b> アレルギー性鼻炎, 蕁麻疹, 皮膚疾患 (湿疹・皮膚炎, 皮膚そう痒症) に伴うそう痒 <b>【用】</b> (内) 1回5mgを1日1回
デュピルマブ (遺伝子組換え) <u>デュピクセント皮下注 300mgベン</u> <u>®(生)</u> Dupixent (サノフィ) 300mg2mL/ キット <b>【薬価】</b> 58,775.00 円/ キット	<b>【効】</b> ①既存治療で効果不十分なアトピー性皮膚炎. ②既存治療で効果不十分な結節性痒疹. ③既存治療で効果不十分な特発性の慢性蕁麻疹. ④気管支喘息 (既存治療によっても喘息症状をコントロールできない重症又は難治の患者に限る). ⑤鼻茸を伴う慢性副鼻腔炎 (既存治療で効果不十分な患者に限る) <b>【用】</b> (注) ①初回に600mgを皮下注, その後は1回300mgを2週間隔で皮下注. 生後6か月以上の小児には体重に応じて次記を皮下注, 5kg以上15kg未満:1回200mgを4週間隔. 15kg以上30kg未満:1回300mgを4週間隔. 30kg以上60kg未満:初回に400mg, その後は1回200mgを2週間隔. 60kg以上:初回に600mg, その後は1回300mgを2週間隔. ②初回に600mgを皮下注, その後は1回300mgを2週間隔で皮下注. ③初回に600mgを皮下投与, その後は1回300mgを2週間隔で皮下投与. 12歳以上の小児には体重に応じて次記を皮下投与. 30kg以上60kg未満:初回に400mg, その後は1回200mgを2週間隔, 60kg以上:初回に600mg, その後は1回300mgを2週間隔. ④成人及び12歳以上の小児には初回に600mgを皮下注, その後は1回300mgを2週間隔で皮下注. ⑤1回300mgを2週間隔で皮下注. 症状安定後には, 1回300mgを4週間隔で皮下注可
トラニラスト <u>リザベンカプセル 100mg</u> Rizaben (キッセイ) 100mg/cap <b>【薬価】</b> 12.70 円/cap	<b>【効】</b> 気管支喘息, アレルギー性鼻炎, アトピー性皮膚炎, ケロイド・肥厚性瘢痕 <b>【用】</b> (内) 1回100mgを1日3回
ピラスチン <u>ピラノア錠 20mg</u> Bilanoa (大鵬) 20mg/T <b>【薬価】</b> 57.20 円/T <u>ピラノア OD 錠 20mg</u> Bilanoa (大鵬) 20mg/T <b>【薬価】</b> 57.00 円/T	<b>【効】</b> アレルギー性鼻炎, 蕁麻疹, 皮膚疾患 (湿疹・皮膚炎, 皮膚そう痒症) に伴うそう痒 <b>【用】</b> (内) 1回20mgを1日1回空腹時

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
フェキソフェナジン塩酸塩 <u>アレグラ錠 30mg (院外)</u> Allegra (サノフィ) 30mg/T <b>【薬価】</b> 28.50 円/T <u>アレグラ錠 60mg (院外)</u> Allegra (サノフィ) 60mg/T <b>【薬価】</b> 36.30 円/T <u>②フェキソフェナジン塩酸塩錠 60mg「SANIK」(水江)</u> Fexofenadine hydrochloride (日医工) 60mg1錠 <b>【薬価】</b> 23.50 円/T <b>【先発品】</b> アレグラ錠 60mg <u>②フェキソフェナジン塩酸塩 OD錠 30mg「サワイ」(院外)</u> Fexofenadine hydrochloride OD (沢井) 30mg/T <b>【薬価】</b> 10.10 円/T <b>【先発品】</b> アレグラ錠 30mg <u>②フェキソフェナジン塩酸塩 OD錠 60mg「サワイ」</u> Fexofenadine hydrochloride OD (沢井) 60mg/T <b>【薬価】</b> 12.10 円/T <b>【先発品】</b> アレグラ OD錠 60mg	<b>【効】</b> アレルギー性鼻炎, 蕁麻疹, 皮膚疾患 (湿疹・皮膚炎, 皮膚そう痒症, アトピー性皮膚炎) に伴うそう痒 <b>【用】 (内)</b> 1回 60mgを1日2回, 7歳以上12歳未満の小児: 1回 30mgを1日2回, 12歳以上の小児: 1回 60mgを1日2回
プランルカスト水和物 <u>オノンドライシロップ10%(院外)</u> Onon (小野) 100mg/g <b>【薬価】</b> 44.80 円/g	<b>【効】</b> 気管支喘息, アレルギー性鼻炎 <b>【用】 (内)</b> 小児: 1日量 7mg (本剤として 70mg) /kgを朝食後及び夕食後の2回に分割し, 用時懸濁して, 1日 10mg (本剤として 100mg) /kgまで. 成人の通常用量である 450mg (本剤として 4.5g) /日まで. 体重別の標準投与量は, 次記の用量を1回量とし, 1日2回, 朝食後及び夕食後. 体重 12kg以上 18kg未満: 50mg (本剤として 0.5g). 体重 18kg以上 25kg未満: 70mg (本剤として 0.7g). 体重 25kg以上 35kg未満: 100mg (本剤として 1.0g). 体重 35kg以上 45kg未満: 140mg (本剤として 1.4g)
プランルカスト水和物 <u>②プランルカスト錠 112.5mg「CEO」</u> Pramlukast (武田) 112.5mg/T <b>【薬価】</b> 15.60 円/T <u>②プランルカスト錠 225mg「CEO」</u> Pramlukast (武田) 225mg/T <b>【薬価】</b> 29.10 円/T	<b>【効】</b> 気管支喘息, アレルギー性鼻炎 <b>【用】 (内)</b> 1日量 450mgを朝食後及び夕食後の2回に分割
プランルカスト水和物 <u>②プランルカスト DS10%「トローワ」(院内)</u> Pramlukast (東和薬品) 100mg/g <b>【薬価】</b> 25.00 円/g <b>【先発品】</b> オノンドライシロップ 10%	<b>【効】</b> 気管支喘息, アレルギー性鼻炎 <b>【用】 (内)</b> 小児: 1日量 7mg (本剤として 70mg) /kgを朝食後及び夕食後の2回に分割し, 用時懸濁して, 1日 10mg (本剤として 100mg) /kgまで. 成人の通常用量である 450mg (本剤として 4.5g) /日まで. 体重別の標準投与量は, 次記の用量を1回量とし, 1日2回, 朝食後及び夕食後. 体重 12kg以上 18kg未満: 50mg (本剤として 0.5g). 体重 18kg以上 25kg未満: 70mg (本剤として 0.7g). 体重 25kg以上 35kg未満: 100mg (本剤として 1.0g). 体重 35kg以上 45kg未満: 140mg (本剤として 1.4g)

## 44. アレルギー用薬

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
ベボタスチンベシル酸塩 <u>タリオン錠 10mg</u> Talion (田辺三菱) 10mg/T <b>【薬価】</b> 27.10 円 /T	<b>【効】</b> ①アレルギー性鼻炎. ②蕁麻疹, 皮膚疾患に伴うそう痒 (湿疹・皮膚炎, 痒疹, 皮膚そう痒症) <b>【用】</b> (内) <成人> 1回 10mgを1日 2回. <小児> 7歳以上の小児に1回 10mgを1日 2回
モンテルカストナトリウム <u>シングレア細粒 4mg (院外)</u> Singulair (MSD) 4mg/包 <b>【薬価】</b> 106.70 円 / 包 <u>②モンテルカスト細粒 4mg「明治」(院外)</u> Montelukast (Me) 4mg/包 <b>【薬価】</b> 37.20 円 / 包 <b>【先発品】</b> キプレス細粒 4mg, シングレア細粒 4mg	<b>【効】</b> 気管支喘息 <b>【用】</b> (内) 1歳以上 6歳未満の小児: 4mg (本剤 1包) を1日 1回就寝前
モンテルカストナトリウム <u>シングレアチュアブル錠 5mg</u> Singulair (MSD) 5mg/T <b>【薬価】</b> 102.00 円 /T <u>②モンテルカストチュアブル錠 5mg「タカタ」</u> Montelukast (高田) 5mg/T <b>【薬価】</b> 21.80 円 /T <b>【先発品】</b> キプレスチュアブル錠 5mg, シングレアチュアブル錠 5mg	<b>【効】</b> 気管支喘息 <b>【用】</b> (内) 6歳以上の小児: 5mgを1日 1回就寝前
モンテルカストナトリウム <u>②モンテルカスト錠 10mg「KMJ」</u> Montelukast (キョーリンリメディオ) 10mg/T <b>【薬価】</b> 45.50 円 /T <b>【先発品】</b> キプレス錠 10mg, シングレア錠 10mg	<b>【効】</b> ①気管支喘息. ②アレルギー性鼻炎 <b>【用】</b> (内) ① 10mgを1日 1回就寝前. ② 5～10mgを1日 1回就寝前
ルパジンフマル酸塩 <u>ルパフィン錠 10mg</u> Rupafin (田辺三菱) 10mg1錠 <b>【薬価】</b> 50.60 円 /T	<b>【効】</b> アレルギー性鼻炎, 蕁麻疹, 皮膚疾患 (湿疹・皮膚炎, 皮膚そう痒症)に伴うそう痒 <b>【用】</b> (内) 1回 10mgを1日 1回, 1回 20mgに増量可
レボセチリジン塩酸塩 <u>②レボセチリジン塩酸塩錠 5mg「武田テバ」</u> Levocetirizine hydrochloride (武田テバ) 5mg/T <b>【薬価】</b> 18.80 円 /T <b>【先発品】</b> ザイザル錠 5mg	<b>【効】</b> アレルギー性鼻炎, 蕁麻疹, 湿疹・皮膚炎, 痒疹, 皮膚そう痒症. 小児: アレルギー性鼻炎, 蕁麻疹, 皮膚疾患 (湿疹・皮膚炎, 皮膚そう痒症)に伴うそう痒 <b>【用】</b> (内) 1回 5mgを1日 1回, 就寝前. 最高投与量は1日 10mg. 小児 (7歳以上 15歳未満): 1回 2.5mgを1日 2回, 朝食後及び就寝前

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
レボセチリジン塩酸塩 <u>②レボセチリジン塩酸塩シロップ</u> <u>0.05%「ニプロ」</u> Levocetirizine hydrochloride (ニプロ) 0.05% 200mL/本 <b>【薬価】</b> 6.70 円 /mL <b>【先発品】</b> ザイザルシロップ 0.05%	<b>【効】</b> アレルギー性鼻炎，蕁麻疹，湿疹・皮膚炎，痒疹，皮膚そう痒症。小児：アレルギー性鼻炎，蕁麻疹，皮膚疾患（湿疹・皮膚炎，皮膚そう痒症）に伴うそう痒 <b>【用】（内）</b> 1回 5mgを1日1回，就寝前。最高投与量は1日10mg。小児：6か月以上1歳未満は1回1.25mgを1日1回，1歳以上7歳未満は1回1.25mgを1日2回，朝食後及び就寝前。7歳以上15歳未満は2.5mgを1日2回，朝食後及び就寝前
ロラタジン <u>クラリチンレディタブ錠 10mg</u> Claritin (バイエル) 10mg/T <b>【薬価】</b> 44.60 円 /T	<b>【効】</b> アレルギー性鼻炎，蕁麻疹，皮膚疾患（湿疹・皮膚炎，皮膚そう痒症）に伴うそう痒 <b>【用】（内）</b> 成人・7歳以上の小児：1日1回10mg食後
<u>ディレグラ配合錠</u> Dellegra (LTL) 1錠 <b>【薬価】</b> 34.70 円 /T 1錠中： フェキソフェナジン塩酸塩 30mg 塩酸プロソイドエフェドリン 60mg	<b>【効】</b> アレルギー性鼻炎 <b>【用】（内）</b> 成人及び12歳以上の小児：1回2錠を1日2回，朝及び夕の空腹時
<u>ミティキュアダニ舌下錠</u> <u>3,300JAU（院外）</u> Miticure (鳥居) 1錠 <b>【薬価】</b> 66.50 円 /T 1錠中：コナヒョウヒダニ抽出エキス 1DU (1,650JAU) ヤケヒョウヒダニ抽出エキス 1DU (1,650JAU) <u>ミティキュアダニ舌下錠</u> <u>10,000JAU（院外）</u> Miticure (鳥居) 1錠 <b>【薬価】</b> 200.80 円 /T 1錠中：コナヒョウヒダニ抽出エキス 3DU (5,000JAU) ヤケヒョウヒダニ抽出エキス 3DU (5,000JAU)	<b>【効】</b> ダニ抗原によるアレルギー性鼻炎に対する減感作療法 <b>【用】（内）</b> 投与開始後1週間はミティキュアダニ舌下錠 3,300JAUを1日1回1錠，投与2週目以降はミティキュアダニ舌下錠 10,000JAUを1日1回1錠，舌下にて1分間保持した後，飲み込む。その後5分間はうがいや飲食を控える

## 5. 生薬及び漢方処方に基づく医薬品

## 52. 漢方製剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
葛根湯 <u>ツムラ葛根湯エキス顆粒(医療用)</u> <u>(TJ-1)</u> (ツムラ) 2.5g/包 <b>【薬価】</b> 9.10 円/g 7.5g 中, 次記割合の乾燥エキス 3.75g: カッコン4 タイソウ3 マオウ3 カンゾウ2 ケイヒ2 シャクヤク2 ショウキョウ2	<b>【効】</b> 自然発汗がなく頭痛, 発熱, 悪寒, 肩こり等を伴う比較的体力のあるものの次の諸症:感冒, 鼻かぜ, 熱性疾患の初期, 炎症性疾患(結膜炎, 角膜炎, 中耳炎, 扁桃腺炎, 乳腺炎, リンパ腺炎), 肩こり, 上半身の神経痛, 蕁麻疹 <b>【用】(内)</b> 1日 7.5g を2~3回に分割し, 食前又は食間
十味敗毒湯 <u>ツムラ十味敗毒湯エキス顆粒(医療用)</u> <u>(TJ-6)</u> (院外) (ツムラ) 2.5g/包 <b>【薬価】</b> 14.30 円/g 7.5g 中, 次記割合の乾燥エキス 3.5g: キキョウ3 サイコ3 センキョウ3 ブクリョウ3 ボクソク3 ドクカツ1.5 ボウフウ1.5 カンゾウ1 ケイガイ1 ショウキョウ1	<b>【効】</b> 化膿性皮膚疾患・急性皮膚疾患の初期, 蕁麻疹, 急性湿疹, 水虫 <b>【用】(内)</b> 1日 7.5g を2~3回に分割し, 食前又は食間
八味地黄丸 <u>ツムラ八味地黄丸エキス顆粒(医療用)</u> <u>(TJ-7)</u> (院外) (ツムラ) 2.5g/包 <b>【薬価】</b> 9.90 円/g 7.5g 中, 次記割合の乾燥エキス 4.0g: ジオウ6 サンシュユ3 サンヤク3 タクシャ3 ブクリョウ3 ボタンピ2.5 ケイヒ1 ブシ末0.5	<b>【効】</b> 疲労, 倦怠感著しく, 尿利減少又は頻数, 口渇し, 手足に交互的に冷感と熱感のあるものの次の諸症:腎炎, 糖尿病, 陰萎, 坐骨神経痛, 腰痛, 脚気, 膀胱カタル, 前立腺肥大, 高血圧 <b>【用】(内)</b> 1日 7.5g を2~3回に分割し, 食前又は食間
小柴胡湯 <u>ツムラ小柴胡湯エキス顆粒(医療用)</u> <u>(TJ-9)</u> (ツムラ) 2.5g/包 <b>【薬価】</b> 29.70 円/g 7.5g 中, 次記割合の乾燥エキス 4.5g: サイコ7 ハンゲ5 オウゴン3 タイソウ3 ニンジン3 カンゾウ2 ショウキョウ1	<b>【効】</b> ①体力中等度で上腹部がはって苦しく, 舌苔を生じ, 口中不快, 食欲不振, 時により微熱, 悪心などのあるものの次の諸症:諸種の急性熱性病, 肺炎, 気管支炎, 気管支喘息, 感冒, リンパ腺炎, 慢性胃腸障害, 産後回復不全. ②慢性肝炎における肝機能障害の改善 <b>【用】(内)</b> 1日 7.5g を2~3回に分割し, 食前又は食間



商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
<p>柴胡桂枝湯  <u>ツムラ柴胡桂枝湯エキス顆粒（医療用）</u>（TJ－10）（院外）            （ツムラ）            2.5g/包  <b>【薬価】</b> 24.40 円/g            7.5g 中，次記割合の乾燥エキス 4.0g：            サイコ 5 ハンゲ 4 オウゴン 2            カンゾウ 2 ケイヒ 2 シャクヤク 2 タイソウ 2 ニンジン 2 ショウキョウ 1</p>	<p><b>【効】</b> 発熱汗出て，悪寒し，身体痛み，頭痛，はきけのあるものの次の諸症：感冒・流感・肺炎・肺結核などの熱性疾患，胃潰瘍・十二指腸潰瘍・胆嚢炎・胆石・肝機能障害・膵臓炎などの心下部緊張疼痛  <b>【用】</b>（内） 1日 7.5g を 2～3 回に分割し，食前又は食間</p>
<p>柴胡桂枝乾姜湯  <u>ツムラ柴胡桂枝乾姜湯エキス顆粒（医療用）</u>（TJ－11）（院外）            （ツムラ）            2.5g/包  <b>【薬価】</b> 18.90 円/g            7.5g 中，次記割合の乾燥エキス 3.5g：            サイコ 6 オウゴン 3 カロコン 3 ケイヒ 3 ボレイ 3 カンキョウ 2 カンゾウ 2</p>	<p><b>【効】</b> 体力が弱く，冷え症，貧血気味で，動悸，息切れがあり，神経過敏のもの次の諸症：更年期障害，血の道症，神経症，不眠症  <b>【用】</b>（内） 1日 7.5g を 2～3 回に分割し，食前又は食間</p>
<p>柴胡加竜骨牡蛎湯  <u>ツムラ柴胡加竜骨牡蛎湯エキス顆粒（医療用）</u>（TJ－12）            （ツムラ）            2.5g/包  <b>【薬価】</b> 20.60 円/g            7.5g 中，次記割合の乾燥エキス 4.5g：            サイコ 5 ハンゲ 4 ケイヒ 3 ブクリョウ 3 オウゴン 2.5            タイソウ 2.5 ニンジン 2.5 ボレイ 2.5 リュウコツ 2.5 ショウキョウ 1</p>	<p><b>【効】</b> 比較的体力があり，心悸亢進，不眠，いらだち等の精神症状のあるもの次の諸症：高血圧症，動脈硬化症，慢性腎臓病，神経衰弱症，神経性心悸亢進症，てんかん，ヒステリー，小児夜啼症，陰萎  <b>【用】</b>（内） 1日 7.5g を 2～3 回に分割し，食前又は食間</p>
<p>半夏瀉心湯  <u>ツムラ半夏瀉心湯エキス顆粒（医療用）</u>（TJ－14）            （ツムラ）            2.5g/包  <b>【薬価】</b> 22.50 円/g            7.5g 中，次記割合の乾燥エキス 4.5g：            ハンゲ 5 オウゴン 2.5 カンキョウ 2.5 カンゾウ 2.5            タイソウ 2.5 ニンジン 2.5 オウレン 1</p>	<p><b>【効】</b> みぞおちがつかえ，ときに悪心，嘔吐があり食欲不振で腹が鳴って軟便又は下痢の傾向のあるもの次の諸症：急・慢性胃腸カタル，はっ酵性下痢，消化不良，胃下垂，神経性胃炎，胃弱，二日酔，げっぷ，胸やけ，口内炎，神経症  <b>【用】</b>（内） 1日 7.5g を 2～3 回に分割し，食前又は食間</p>

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
<p>黄連解毒湯 <u>ツムラ黄連解毒湯エキス顆粒（医療用）（TJ－15）</u> （ツムラ） 2.5g/包 【薬価】14.20円/g 7.5g中，次記割合の乾燥エキス1.5g： オウゴン3 オウレン2 サンシシ2 オウバク1.5</p>	<p>【効】比較的体力があり，のぼせみで顔色赤く，いらいらする傾向のある次の諸症：鼻出血，高血圧，不眠症，ノイローゼ，胃炎，二日酔，血の道症，めまい，動悸，湿疹・皮膚炎，皮膚そう痒症 【用】（内）1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間</p>
<p>半夏厚朴湯 <u>ツムラ半夏厚朴湯エキス顆粒（医療用）（TJ－16）（院外）</u> （ツムラ） 2.5g/包 【薬価】10.60円/g 7.5g中，次記割合の乾燥エキス2.5g： ハンゲ6 ブクリョウ5 コウボク3 ソヨウ2 ショウキョウ1</p>	<p>【効】気分がふさいで，咽喉・食道部に異物感があり，ときに動悸，めまい，嘔気などを伴う次の諸症：不安神経症，神経性胃炎，つわり，咳，しわがれ声，神経性食道狭窄症，不眠症 【用】（内）1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間</p>
<p>五苓散 <u>ツムラ五苓散エキス顆粒（医療用）（TJ－17）（院外）</u> （ツムラ） 2.5g/包 【薬価】13.80円/g 7.5g中，次記割合の乾燥エキス2.0g： タクシャ4 ソウジュツ3 チョレイ3 ブクリョウ3 ケイヒ1.5</p>	<p>【効】口渇，尿量減少するものの次の諸症：浮腫，ネフローゼ，二日酔，急性胃腸カタル，下痢，悪心，嘔吐，めまい，胃内停水，頭痛，尿毒症，暑気あたり，糖尿病 【用】（内）1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間</p>
<p>小青竜湯 <u>ツムラ小青竜湯エキス顆粒（医療用）（TJ－19）（院外）</u> （ツムラ） 3.0g/包 【薬価】13.00円/g 9.0g中，次記割合の乾燥エキス5.0g： ハンゲ6 カンキョウ3 カンゾウ3 ケイヒ3 ゴミシ3 サイシン3 シャクヤク3 マオウ3</p>	<p>【効】次記疾患における水様の痰，水様鼻汁，鼻閉，くしゃみ，喘鳴，咳嗽，流涙：気管支炎，気管支喘息，鼻炎，アレルギー性鼻炎，アレルギー性結膜炎，感冒 【用】（内）1日9.0gを2～3回に分割し，食前又は食間</p>
<p>防己黄耆湯 <u>ツムラ防己黄耆湯エキス顆粒（医療用）（TJ－20）（院外）</u> （ツムラ） 2.5g/包 【薬価】9.70円/g 7.5g中，次記割合の乾燥エキス3.75g： オウギ5 ボウイ5 ソウジュツ3 タイソウ3 カンゾウ1.5 ショウキョウ1</p>	<p>【効】色白で筋肉軟らかく水ぶとりの体質で疲れやすく，汗が多く，小便不利で下肢に浮腫をきたし，膝関節の腫痛するものの次の諸症：腎炎，ネフローゼ，妊娠腎，陰嚢水腫，肥満症，関節炎，癱，せつ，筋炎，浮腫，皮膚病，多汗症，月経不順 【用】（内）1日7.5gを2～3回に分割し，食前又は食間</p>

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
<p>当帰芍薬散  <b><u>ツムラ当帰芍薬散エキス顆粒（医療用）（TJ-23）</u></b>            （ツムラ）            2.5g/包  <b>【薬価】</b> 9.90円/g            7.5g中、次記割合の乾燥エキス4.0g：            シャクヤク4 ソウジュツ4            タクシャ4 ブクリョウ4 センキュウ3 トウキ3</p>	<p><b>【効】</b> 筋肉が一体に軟弱で疲労しやすく、腰脚の冷えやすいものの次の諸症：貧血、倦怠感、更年期障害（頭重、頭痛、めまい、肩こり等）、月経不順、月経困難、不妊症、動悸、慢性腎炎、妊娠中の諸病（浮腫、習慣性流産、痔、腹痛）、脚気、半身不随、心臓弁膜症  <b>【用】</b>（内）1日7.5gを2～3回に分割し、食前又は食間</p>
<p>加味逍遙散  <b><u>ツムラ加味逍遙散エキス顆粒（医療用）（TJ-24）</u></b>            （ツムラ）            2.5g/包  <b>【薬価】</b> 16.10円/g            7.5g中、次記割合の乾燥エキス4.0g：            サイコ3 シャクヤク3 ソウジュツ3 トウキ3 ブクリョウ3 サンシン2 ボタンピ2 カンゾウ1.5 ショウキョウ1 ハッカ1</p>	<p><b>【効】</b> 体質虚弱な婦人で肩がこり、疲れやすく、精神不安などの精神神経症状、ときに便秘の傾向のある次の諸症：冷え症、虚弱体質、月経不順、月経困難、更年期障害、血の道症  <b>【用】</b>（内）1日7.5gを2～3回に分割し、食前又は食間</p>
<p>桂枝茯苓丸  <b><u>ツムラ桂枝茯苓丸エキス顆粒（医療用）（TJ-25）</u></b>            （ツムラ）            2.5g/包  <b>【薬価】</b> 9.40円/g            7.5g中、次記割合の乾燥エキス1.75g：            ケイヒ3 シャクヤク3 トウニン3 ブクリョウ3 ボタンピ3</p>	<p><b>【効】</b> 体格はしっかりしていて赤ら顔が多く、腹部は大体充実、下腹部に抵抗のあるものの次の諸症：子宮並びにその付属器の炎症、子宮内膜炎、月経不順、月経困難、帯下、更年期障害（頭痛、めまい、のぼせ、肩こり等）、冷え症、腹膜炎、打撲症、痔疾患、卵巣炎  <b>【用】</b>（内）1日7.5gを2～3回に分割し、食前又は食間</p>
<p>麻黄湯  <b><u>ツムラ麻黄湯エキス顆粒（医療用）（TJ-27）</u></b>            （ツムラ）            2.5g/包  <b>【薬価】</b> 7.60円/g            7.5g中、次記割合の乾燥エキス1.75g：            キョウニン5 マオウ5 ケイヒ4 カンゾウ1.5</p>	<p><b>【効】</b> 悪寒、発熱、頭痛、腰痛、自然に汗の出ないものの次の諸症：感冒、インフルエンザ（初期のもの）、関節リウマチ、喘息、乳児の鼻閉塞、哺乳困難  <b>【用】</b>（内）1日7.5gを2～3回に分割し、食前又は食間</p>
<p>麦門冬湯  <b><u>ツムラ麦門冬湯エキス顆粒（医療用）（TJ-29）</u></b>            （ツムラ）            3.0g/包  <b>【薬価】</b> 16.70円/g            9.0g中、次記割合の乾燥エキス6.0g：            バクモンドウ10 コウベイ5 ハンゲ5 タイソウ3 カンゾウ2 ニンジン2</p>	<p><b>【効】</b> 痰の切れにくい咳、気管支炎、気管支喘息  <b>【用】</b>（内）1日9.0gを2～3回に分割し、食前又は食間</p>

## 52. 漢方製剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
呉茱萸湯 <u>ツムラ呉茱萸湯エキス顆粒（医療用）（TJ－31）（院外）</u> （ツムラ） 2.5g/包 <b>【薬価】</b> 10.20 円/g 7.5g 中，次記割合の乾燥エキス 2.25g： タイソウ 4 ゴシュユ 3 ニンジン 2 ショウキョウ 1.5	<b>【効】</b> 手足の冷えやすい中等度以下の体力のもの次の諸症：習慣性偏頭痛，習慣性頭痛，嘔吐，脚気衝心 <b>【用】</b> （内）1日 7.5g を 2～3 回に分割し，食前又は食間
人參湯 <u>ツムラ人參湯エキス顆粒（医療用）（TJ－32）（院外）</u> （ツムラ） 2.5g/包 <b>【薬価】</b> 14.00 円/g 7.5g 中，次記割合の乾燥エキス 2.5g： カンキョウ 3 カンゾウ 3 ソウジュツ 3 ニンジン 3	<b>【効】</b> 体質虚弱の人，あるいは虚弱により体力低下した人の次の諸症：急性・慢性胃腸カタル，胃アトニー症，胃拡張，悪阻（つわり），萎縮腎 <b>【用】</b> （内）1日 7.5g を 2～3 回に分割し，食前又は食間
大黃牡丹皮湯 <u>ツムラ大黃牡丹皮湯エキス顆粒（医療用）（TJ－33）（院外）</u> （ツムラ） 2.5g/包 <b>【薬価】</b> 8.70 円/g 7.5g 中，次記割合の乾燥エキス 3.5g： トウガシ 6 トウニン 4 ボタンピ 4 ダイオウ 2 無水ポウショウ 1.8	<b>【効】</b> 比較的体力があり，下腹部痛があって，便秘しがちなもの次の諸症：月経不順，月経困難，便秘，痔疾 <b>【用】</b> （内）1日 7.5g を 2～3 回に分割し，食前又は食間
半夏白朮天麻湯 <u>ツムラ半夏白朮天麻湯エキス顆粒（医療用）（TJ－37）（院外）</u> （ツムラ） 2.5g/包 <b>【薬価】</b> 23.40 円/g 7.5g 中，次記割合の乾燥エキス 4.0g： チンピ 3 ハンゲ 3 ビャクジュツ 3 ブクリョウ 3 テンマ 2 オウギ 1.5 タクシャ 1.5 ニンジン 1.5 オウバク 1 カンキョウ 1 ショウキョウ 0.5 バクガ 2	<b>【効】</b> 胃腸虚弱で下肢が冷え，めまい，頭痛などがある者 <b>【用】</b> （内）1日 7.5g を 2～3 回に分割し，食前又は食間

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
<p>当帰四逆加呉茱萸生姜湯  <u>ツムラ当帰四逆加呉茱萸生姜湯エキス顆粒(医療用)(TJ-38)(院外)</u>            (ツムラ)            2.5g/包  <b>【薬価】</b> 11.70 円/g            7.5g 中, 次記割合の乾燥エキス 4.0g:            タイソウ 5 ケイヒ 3 シャクヤク 3 トウキ 3 モクツウ 3 カンゾウ 2 ゴシュユ 2 サイシン 2 ショウキョウ 1</p>	<p><b>【効】</b> 手足の冷えを感じ, 下肢が冷えると下肢又は下腹部が痛くなり易いものの次の諸症:しもやけ, 頭痛, 下腹部痛, 腰痛  <b>【用】</b> (内) 1日 7.5g を 2~3 回に分割し, 食前又は食間</p>
<p>苓桂朮甘湯  <u>ツムラ苓桂朮甘湯エキス顆粒(医療用)(TJ-39)(院外)</u>            (ツムラ)            2.5g/包  <b>【薬価】</b> 6.80 円/g            7.5g 中, 次記割合の乾燥エキス 1.5g:            ブクリョウ 6 ケイヒ 4 ソウジュツ 3 カンゾウ 2</p>	<p><b>【効】</b> めまい, ふらつきがあり, 又は動悸があり尿量が減少するものの次の諸症:神経質, ノイローゼ, めまい, 動悸, 息切れ, 頭痛  <b>【用】</b> (内) 1日 7.5g を 2~3 回に分割し, 食前又は食間</p>
<p>猪苓湯  <u>ツムラ猪苓湯エキス顆粒(医療用)(TJ-40)(院外)</u>            (ツムラ)            2.5g/包  <b>【薬価】</b> 13.80 円/g            7.5g 中, 次記割合の乾燥エキス 2.5g:            カッセキ 3 タクシャ 3 チョレイ 3 ブクリョウ 3 アキョウ 3</p>	<p><b>【効】</b> 尿量減少, 小便難, 口渴を訴えるものの次の諸症:尿道炎, 腎臓炎, 腎石症, 淋炎, 排尿痛, 血尿, 腰以下の浮腫, 残尿感, 下痢  <b>【用】</b> (内) 1日 7.5g を 2~3 回に分割し, 食前又は食間</p>
<p>補中益気湯  <u>ツムラ補中益気湯エキス顆粒(医療用)(TJ-41)</u>            (ツムラ)            2.5g/包  <b>【薬価】</b> 22.80 円/g            7.5g 中, 次記割合の乾燥エキス 5.0g:            オウギ 4 ソウジュツ 4 ニンジン 4 トウキ 3 サイコ 2 タイソウ 2 チンピ 2 カンゾウ 1.5 ショウマ 1 ショウキョウ 0.5</p>	<p><b>【効】</b> 消化機能が衰え, 四肢倦怠感著しい虚弱体質者の次の諸症:夏やせ, 病後の体力増強, 結核症, 食欲不振, 胃下垂, 感冒, 痔, 脱肛, 子宮下垂, 陰萎, 半身不随, 多汗症  <b>【用】</b> (内) 1日 7.5g を 2~3 回に分割し, 食前又は食間</p>

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
<p>六君子湯  <u>ツムラ六君子湯エキス顆粒(医療用)(TJ-43)</u>            (ツムラ)            2.5g/包  <b>【薬価】</b>18.30円/g            7.5g中、次記割合の乾燥エキス4.0g:            ソウジュツ4 ニンジン4 ハンゲ4 ブクリョウ4 タイソウ2 チンピ2 カンゾウ1 ショウキョウ0.5</p>	<p><b>【効】</b>胃腸の弱いもので、食欲がなく、みぞおちがつかえ、疲れやすく、貧血性で手足が冷えやすいものの次の諸症：胃炎、胃アトニー、胃下垂、消化不良、食欲不振、胃痛、嘔吐  <b>【用】(内)</b>1日7.5gを2～3回に分割し、食前又は食間</p>
<p>釣藤散  <u>ツムラ釣藤散エキス顆粒(医療用)(TJ-47)(院外)</u>            (ツムラ)            2.5g/包  <b>【薬価】</b>23.10円/g            7.5g中、次記割合の乾燥エキス4.5g:            セッコウ5 チョウトウコウ3 チンピ3 バクモンドウ3 ハンゲ3 ブクリョウ3 キクカ2 ニンジン2 ボウフウ2 カンゾウ1 ショウキョウ1</p>	<p><b>【効】</b>慢性に続く頭痛で中年以降、又は高血圧の傾向のあるもの  <b>【用】(内)</b>1日7.5gを2～3回に分割し、食前又は食間</p>
<p>十全大補湯  <u>ツムラ十全大補湯エキス顆粒(医療用)(TJ-48)</u>            (ツムラ)            2.5g/包  <b>【薬価】</b>18.60円/g            7.5g中、次記割合の乾燥エキス5.0g:            オウギ3 ケイヒ3 ジオウ3 シャクヤク3 センキュウ3 ソウジュツ3 トウキ3 ニンジン3 ブクリョウ3 カンゾウ1.5</p>	<p><b>【効】</b>病後の体力低下、疲労倦怠、食欲不振、ねあせ、手足の冷え、貧血  <b>【用】(内)</b>1日7.5gを2～3回に分割し、食前又は食間</p>
<p>けい芥連翹湯  <u>ツムラ荊芥連翹湯エキス顆粒(医療用)(TJ-50)</u>            (ツムラ)            2.5g/包  <b>【薬価】</b>18.80円/g            7.5g中、次記割合の乾燥エキス4.5g:            オウゴン1.5 オウバク1.5 オウレン1.5 キキョウ1.5 キジツ1.5 ケイガイ1.5 サイコ1.5 サンシシ1.5 ジオウ1.5 シャクヤク1.5 センキュウ1.5 トウキ1.5 ハッカ1.5 ビャクシ1.5 ボウフウ1.5 レンギョウ1.5 カンゾウ1</p>	<p><b>【効】</b>蓄膿症、慢性鼻炎、慢性扁桃炎、にきび  <b>【用】(内)</b>1日7.5gを2～3回に分割し、食前又は食間</p>



商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
潤腸湯 <u>ツムラ潤腸湯エキス顆粒(医療用)</u> <u>【TJ-51】</u> (ツムラ) 2.5g/包 <b>【薬価】</b> 10.10 円/g 7.5g 中, 次記割合の乾燥エキス 5.0g: ジオウ 6 トウキ 3 オウゴン 2 キジツ 2 キョウニン 2 コウボク 2 ダイオウ 2 トウニン 2 マシニン 2 カンゾウ 1.5	<b>【効】</b> 便秘 <b>【用】</b> (内) 1日 7.5g を 2～3 回に分割し, 食前又は食間
よく苡仁湯 <u>ツムラよく苡仁湯エキス顆粒(医療用)</u> <u>【TJ-52】(院外)</u> (ツムラ) 2.5g/包 <b>【薬価】</b> 10.50 円/g 7.5g 中, 次記割合の乾燥エキス 5.0g: ヨクイニン 8 ソウジュツ 4 トウキ 4 マオウ 4 ケイヒ 3 シャクヤク 3 カンゾウ 2	<b>【効】</b> 関節痛, 筋肉痛 <b>【用】</b> (内) 1日 7.5g を 2～3 回に分割し, 食前又は食間
疎経活血湯 <u>ツムラ疎経活血湯エキス顆粒(医療用)</u> <u>【TJ-53】(院外)</u> (ツムラ) 2.5g/包 <b>【薬価】</b> 10.80 円/g 7.5g 中, 次記割合の乾燥エキス 5.0g: シャクヤク 2.5 ジオウ 2 センキュウ 2 ソウジュツ 2 トウキ 2 トウニン 2 ブクリョウ 2 イレイセン 1.5 キョウカツ 1.5 ゴシツ 1.5 チンピ 1.5 ボウイ 1.5 ボウフウ 1.5 リュウタン 1.5 カンゾウ 1 ビャクシ 1 ショウキョウ 0.5	<b>【効】</b> 関節痛, 神経痛, 腰痛, 筋肉痛 <b>【用】</b> (内) 1日 7.5g を 2～3 回に分割し, 食前又は食間
抑肝散 <u>ツムラ抑肝散エキス顆粒(医療用)</u> <u>【TJ-54】</u> (ツムラ) 2.5g/包 <b>【薬価】</b> 10.70 円/g 7.5g 中, 次記割合の乾燥エキス 3.25g: ソウジュツ 4 ブクリョウ 4 センキュウ 3 チョウトウコウ 3 トウキ 3 サイコ 2 カンゾウ 1.5	<b>【効】</b> 虚弱な体質で神経がたかぶるものの次の諸症: 神経症, 不眠症, 小児夜なき, 小児疳症 <b>【用】</b> (内) 1日 7.5g を 2～3 回に分割し, 食前又は食間

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
温清飲 <u>ツムラ温清飲エキス顆粒(医療用)</u> <u>〔TJ－57〕(院外)</u> (ツムラ) 2.5g/包 <b>【薬価】</b> 15.30 円/g 7.5g 中, 次記割合の乾燥エキス 3.75g: ジオウ3 シャクヤク3 センキウ3 トウキ3 オウゴン1.5 オウバク1.5 オウレン1.5 サンシシ1.5	<b>【効】</b> 皮膚の色つやが悪く, のぼせるものに用いる。 月経不順, 月経困難, 血の道症, 更年期障害, 神経症 <b>【用】(内)</b> 1日 7.5g を 2～3 回に分割し, 食前又は食間
桃核承気湯 <u>ツムラ桃核承気湯エキス顆粒(医療用)</u> <u>〔TJ－61〕(院外)</u> (ツムラ) 2.5g/包 <b>【薬価】</b> 9.40 円/g 7.5g 中, 次記割合の乾燥エキス 3.0g: トウニン5 ケイヒ4 ダイオウ3 カンゾウ1.5 無水ボウショウ0.9	<b>【効】</b> 比較的体力があり, のぼせて便秘しがちなものの次の諸症: 月経不順, 月経困難症, 月経時や産後の精神不安, 腰痛, 便秘, 高血圧の随伴症状(頭痛, めまい, 肩こり) <b>【用】(内)</b> 1日 7.5g を 2～3 回に分割し, 食前又は食間
防風通聖散 <u>ツムラ防風通聖散エキス顆粒(医療用)</u> <u>〔TJ－62〕(院外)</u> (ツムラ) 2.5g/包 <b>【薬価】</b> 9.20 円/g 7.5g 中, 次記割合の乾燥エキス 4.5g: カッセキ3 オウゴン2 カンゾウ2 キキョウ2 セッコウ2 ビャクジュツ2 ダイオウ1.5 ケイガイ1.2 サンシシ1.2 シャクヤク1.2 センキウ1.2 トウキ1.2 ハッカ1.2 ボウフウ1.2 マオウ1.2 レンギョウ1.2 ショウキョウ0.3 無水ボウショウ0.7	<b>【効】</b> 腹部に皮下脂肪が多く, 便秘しがちなものの次の諸症: 高血圧の随伴症状(どろろき, 肩こり, のぼせ), 肥満症, むくみ, 便秘 <b>【用】(内)</b> 1日 7.5g を 2～3 回に分割し, 食前又は食間
芍薬甘草湯 <u>ツムラ芍薬甘草湯エキス顆粒(医療用)</u> <u>〔TJ－68〕</u> (ツムラ) 2.5g/包 <b>【薬価】</b> 6.90 円/g 7.5g 中, 次記割合の乾燥エキス 2.5g: カンゾウ6 シャクヤク6	<b>【効】</b> 急激におこる筋肉の痙攣を伴う疼痛, 筋肉・関節痛, 胃痛, 腹痛 <b>【用】(内)</b> 1日 7.5g を 2～3 回に分割し, 食前又は食間

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
<p>抑肝散加陳皮半夏  <u>クラシエ抑肝散加陳皮半夏エキス</u>  <u>細粒〔KB－83〕(院外)</u>            (クラシエ)</p> <p>3.75g/包  <b>【薬価】</b> 13.40 円/g            7.5g 中, 次記割合のエキス粉            末 5.0g:            ハンゲ 5 ビャクジュツ 4 ブ            クリョウ 4 センキュウ 3 チ            ンピ 3 トウキ 3 サイコ 2            カンゾウ 1.5 チョウトウコウ            3</p> <p><u>ツムラ抑肝散加陳皮半夏エキス顆</u>  <u>粒(医療用)〔TJ－83〕</u>            (ツムラ)</p> <p>2.5g/包  <b>【薬価】</b> 14.60 円/g            7.5g 中, 次記割合の乾燥エキ            ス 4.5g:            ハンゲ 5 ソウジュツ 4 ブク            リョウ 4 センキュウ 3 チョ            ウトウコウ 3 チンピ 3 トウ            キ 3 サイコ 2 カンゾウ 1.5</p>	<p><b>【効】</b> 虚弱な体質で神経がたかぶるものの次の諸症: 神経症, 不眠症, 小児夜なき, 小児疳症</p> <p><b>【用】(内)</b> 1日 7.5g を 2～3 回に分割し, 食前又は食間</p>
<p>当帰飲子  <u>ツムラ当帰飲子エキス顆粒(医療</u>  <u>用)〔TJ－86〕(院外)</u>            (ツムラ)</p> <p>2.5g/包  <b>【薬価】</b> 14.00 円/g            7.5g 中, 次記割合の乾燥エキ            ス 5.0g:            トウキ 5 ジオウ 4 シツリシ            3 ジャクヤク 3 センキュウ 3            ボウフウ 3 カシユウ 2 オウ            ギ 1.5 ケイガイ 1.5 カンゾ            ウ 1</p>	<p><b>【効】</b> 冷え症のものの次の諸症: 慢性湿疹(分泌物の少ないもの), かゆみ</p> <p><b>【用】(内)</b> 1日 7.5g を 2～3 回に分割し, 食前又は食間</p>
<p>六味丸  <u>ツムラ六味丸エキス顆粒(医療用)</u>  <u>〔TJ－87〕(院外)</u>            (ツムラ)</p> <p>2.5g/包  <b>【薬価】</b> 9.20 円/g            7.5g 中, 次記割合の乾燥エキ            ス 3.75g:            ジオウ 5 サンシュユ 3 サン            ヤク 3 タクシャ 3 ブクリョ            ウ 3 ボタンピ 3</p>	<p><b>【効】</b> 疲れやすく尿量減少又は多尿で, 時に口渴があるものの次の諸症: 排尿困難, 頻尿, むくみ, かゆみ</p> <p><b>【用】(内)</b> 1日 7.5g を 2～3 回に分割し, 食前又は食間</p>

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
清肺湯 <u>ツムラ清肺湯エキス顆粒(医療用)</u> <u>[TJ-90] (院外)</u> (ツムラ) 3.0g/包 <b>【薬価】</b> 11.40 円/g 9.0g 中、次記割合の乾燥エキス 6.0g： トウキ 3 バクモンドウ 3 ブクリョウ 3 オウゴン 2 キキョウ 2 キョウニン 2 サンシシ 2 ソウハクヒ 2 タイソウ 2 チンピ 2 テンモンドウ 2 バイモ 2 カンゾウ 1 ゴミシ 1 ショウキョウ 1 チクジョ 2	<b>【効】</b> 痰の多く出る咳 <b>【用】</b> (内) 1日 9.0g を 2～3 回に分割し、食前又は食間
竹じょ温胆湯 <u>ツムラ竹じょ温胆湯エキス顆粒(医療用)</u> <u>[TJ-91] (院外)</u> (ツムラ) 2.5g/包 <b>【薬価】</b> 28.90 円/g 7.5g 中、次記割合の乾燥エキス 5.5g： ハンゲ 5 サイコ 3 バクモンドウ 3 ブクリョウ 3 キキョウ 2 キジツ 2 コウブシ 2 チンピ 2 オウレン 1 カンゾウ 1 ショウキョウ 1 ニンジン 1 チクジョ 3	<b>【効】</b> インフルエンザ、風邪、肺炎などの回復期に熱が長びいたり、また平熱になっても、気分がさっぱりせず、せきや痰が多くて安眠が出来ないもの <b>【用】</b> (内) 1日 7.5g を 2～3 回に分割し、食前又は食間
柴朴湯 <u>ツムラ柴朴湯エキス顆粒(医療用)</u> <u>[TJ-96]</u> (ツムラ) 2.5g/包 <b>【薬価】</b> 34.20 円/g 7.5g 中、次記割合の乾燥エキス 5.0g： サイコ 7 ハンゲ 5 ブクリョウ 5 オウゴン 3 コウボク 3 タイソウ 3 ニンジン 3 カンゾウ 2 ソヨウ 2 ショウキョウ 1	<b>【効】</b> 気分がふさいで、咽喉、食道部に異物感があり、ときに動悸、めまい、嘔気などを伴う次の諸症：小児喘息、気管支喘息、気管支炎、咳、不安神経症 <b>【用】</b> (内) 1日 7.5g を 2～3 回に分割し、食前又は食間
黄耆建中湯 <u>ツムラ黄耆建中湯エキス顆粒(医療用)</u> <u>[TJ-98] (院外)</u> (ツムラ) 3.0g/包 <b>【薬価】</b> 5.40 円/g 18.0g 中、次記割合の乾燥エキス 4.75g と粉末あめ 10.0g： シャクヤク 6 オウギ 4 ケイヒ 4 タイソウ 4 カンゾウ 2 ショウキョウ 1	<b>【効】</b> 身体虚弱で疲労しやすいものの次の諸症：虚弱体質、病後の衰弱、ねあせ <b>【用】</b> (内) 1日 18.0g を 2～3 回に分割し、食前又は食間

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
小建中湯 <u>ツムラ小建中湯エキス顆粒（医療用）（TJ－99）（院外）</u> （ツムラ） g <b>【薬価】</b> 7.00 円 /g 15.0g 中，次記割合の乾燥エキス 3.75g とコウイ 10.0g： シャクヤク 6 ケイヒ 4 タイソウ 4 カンゾウ 2 ショウキョウ 1	<b>【効】</b> 体質虚弱で疲労しやすく，血色がすぐれず，腹痛，動悸，手足のほてり，冷え，頻尿および多尿などのいずれかを伴う次の諸症：小児虚弱体質，疲労倦怠，神経質，慢性胃腸炎，小児夜尿症，夜なき <b>【用】（内）</b> 1 日 15.0g を 2～3 回に分割し，食前又は食間
大建中湯 <u>ツムラ大建中湯エキス顆粒（医療用）（TJ－100）</u> （ツムラ） 2.5g/包 <b>【薬価】</b> 9.10 円 /g 15.0g 中，次記割合の乾燥エキス 1.25g とコウイ 10.0g： カンキョウ 5 ニンジン 3 サンショウ 2	<b>【効】</b> 腹が冷えて痛み，腹部膨満感のあるもの <b>【用】（内）</b> 1 日 15.0g を 2～3 回に分割し，食前又は食間
酸棗仁湯 <u>ツムラ酸棗仁湯エキス顆粒（医療用）（TJ－103）（院外）</u> （ツムラ） 2.5g/包 <b>【薬価】</b> 12.00 円 /g 7.5g 中，次記割合の乾燥エキス 3.25g： サンソウニン 10 ブクリョウ 5 センキョウ 3 チモ 3 カンゾウ 1	<b>【効】</b> 心身がつかれ弱って眠れないもの <b>【用】（内）</b> 1 日 7.5g を 2～3 回に分割し，食前又は食間
辛夷清肺湯 <u>ツムラ辛夷清肺湯エキス顆粒（医療用）（TJ－104）（院外）</u> （ツムラ） 2.5g/包 <b>【薬価】</b> 15.70 円 /g 7.5g 中，次記割合の乾燥エキス 4.5g： セッコウ 5 バクモンドウ 5 オウゴン 3 サンシシ 3 チモ 3 ビャクゴウ 3 シンイ 2 ビワヨウ 2 ショウマ 1	<b>【効】</b> 鼻づまり，慢性鼻炎，蓄膿症 <b>【用】（内）</b> 1 日 7.5g を 2～3 回に分割し，食前又は食間

## 52. 漢方製剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
<p>温経湯  <u>ツムラ温経湯エキス顆粒(医療用)</u>  <u>(TJ-106) (院外)</u>            (ツムラ)            2.5g/包  <b>【薬価】</b> 24.80 円/g            7.5g 中, 次記割合の乾燥エキス 5.0g:            バクモンドウ 4 ハンゲ 4 トウキ 3 カンゾウ 2 ケイヒ 2 シャクヤク 2 センキュウ 2 ニンジン 2 ボタンピ 2 ゴシュユ 1 ショウキョウ 1 アキョウ 2</p>	<p><b>【効】</b> 手足がほてり, 唇がかわくものの次の諸症: 月経不順, 月経困難, こしけ, 更年期障害, 不眠, 神経症, 湿疹, 足腰の冷え, しもやけ  <b>【用】</b> (内) 1日 7.5g を 2~3 回に分割し, 食前又は食間</p>
<p>牛車腎気丸  <u>ツムラ牛車腎気丸エキス顆粒(医療用)</u>  <u>(TJ-107)</u>            (ツムラ)            2.5g/包  <b>【薬価】</b> 11.80 円/g            7.5g 中, 次記割合の乾燥エキス 4.5g:            ジオウ 5 ゴシツ 3 サンシュユ 3 サンヤク 3 シャゼンシ 3 タクシャ 3 ブクリョウ 3 ボタンピ 3 ケイヒ 1 ブシ末 1</p>	<p><b>【効】</b> 疲れやすく, 四肢が冷えやすく尿量減少又は多尿で時に口渇がある次の諸症: 下肢痛, 腰痛, しびれ, 老人のかすみ目, かゆみ, 排尿困難, 頻尿, むくみ  <b>【用】</b> (内) 1日 7.5g を 2~3 回に分割し, 食前又は食間</p>
<p>人参養栄湯  <u>ツムラ人参養栄湯エキス顆粒(医療用)</u>  <u>(TJ-108)</u>            (ツムラ)            3g/包  <b>【薬価】</b> 20.30 円/g            9.0g 中, 次記割合の乾燥エキス 6.0g:            ジオウ 4 トウキ 4 ビャクジュツ 4 ブクリョウ 4 ニンジン 3 ケイヒ 2.5 オンジ 2 シャクヤク 2 チンピ 2 オウギ 1.5 カンゾウ 1 ゴミシ 1</p>	<p><b>【効】</b> 病後の体力低下, 疲労倦怠, 食欲不振, ねあせ, 手足の冷え, 貧血  <b>【用】</b> (内) 1日 9.0g を 2~3 回に分割し, 食前又は食間</p>
<p>小柴胡湯加桔梗石膏  <u>ツムラ小柴胡湯加桔梗石膏エキス顆粒(医療用)</u>  <u>(TJ-109)</u>            (ツムラ)            2.5g/包  <b>【薬価】</b> 37.50 円/g            7.5g 中, 次記割合の乾燥エキス 5.0g:            セッコウ 10 サイコ 7 ハンゲ 5 オウゴン 3 キキョウ 3 タイソウ 3 ニンジン 3 カンゾウ 2 ショウキョウ 1</p>	<p><b>【効】</b> 咽喉がはれて痛む次の諸症: 扁桃炎, 扁桃周囲炎  <b>【用】</b> (内) 1日 7.5g を 2~3 回に分割し, 食前又は食間</p>



商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
立効散 <u>ツムラ立効散エキス顆粒(医療用)</u> <u>(TJ-110)</u> (ツムラ) 2.5g/包 <b>【薬価】</b> 10.30 円/g 7.5g 中, 次記割合の乾燥エキス 1.5g: サイシン2 ショウマ2 ボウフウ2 カンゾウ1.5 リュウタン1	<b>【効】</b> 抜歯後の疼痛, 歯痛 <b>【用】</b> (内) 1日 7.5g を 2~3 回に分割し, 食前又は食間
柴苓湯 <u>ツムラ柴苓湯エキス顆粒(医療用)</u> <u>(TJ-114)</u> (ツムラ) 3g/包 <b>【薬価】</b> 45.30 円/g 9.0g 中, 次記割合の乾燥エキス 6.0g: サイコ7 タクシャ5 ハンゲ5 オウゴン3 ソウジュツ3 タイソウ3 チョレイ3 ニンジン3 ブクリョウ3 カンゾウ2 ケイヒ2 ショウキョウ1	<b>【効】</b> 吐き気, 食欲不振, のどのかわき, 排尿が少ないなどの次の諸症:水瀉性下痢, 急性胃腸炎, 暑気あたり, むくみ <b>【用】</b> (内) 1日 9.0g を 2~3 回に分割し, 食前又は食間
苓甘姜味辛夏仁湯 <u>ツムラ苓甘姜味辛夏仁湯エキス顆粒(医療用)(TJ-119)(院外)</u> (ツムラ) 2.5g/包 <b>【薬価】</b> 20.10 円/g 7.5g 中, 次記割合の乾燥エキス 4.0g: キョウニン4 ハンゲ4 ブクリョウ4 ゴミシ3 カンキョウ2 カンゾウ2 サイシン2	<b>【効】</b> 貧血, 冷え症で喘鳴を伴う喀痰の多い咳嗽があるもの, 気管支炎, 気管支喘息, 心臓衰弱, 腎臓病 <b>【用】</b> (内) 1日 7.5g を 2~3 回に分割し, 食前又は食間
麻子仁丸 <u>ツムラ麻子仁丸エキス顆粒(医療用)(TJ-126)(院外)</u> (ツムラ) 2.5g/包 <b>【薬価】</b> 6.60 円/g 7.5g 中, 次記割合の乾燥エキス 2.25g: マシニン5 ダイオウ4 キジツ2 キョウニン2 コウボク2 シャクヤク2	<b>【効】</b> 便秘 <b>【用】</b> (内) 1日 7.5g を 2~3 回に分割し, 食前又は食間
麻黄附子細辛湯 <u>ツムラ麻黄附子細辛湯エキス顆粒(医療用)(TJ-127)(院外)</u> (ツムラ) 2.5g/包 <b>【薬価】</b> 18.50 円/g 7.5g 中, 次記割合の乾燥エキス 1.5g: マオウ4 サイシン3 ブシ末1	<b>【効】</b> 悪寒, 微熱, 全身倦怠, 低血圧で頭痛, めまいあり, 四肢にとう痛冷感あるもの次の諸症:感冒, 気管支炎 <b>【用】</b> (内) 1日 7.5g を 2~3 回に分割し, 食前又は食間

## 52. 漢方製剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
加味帰脾湯 <u>ツムラ加味帰脾湯エキス顆粒（医療用）〔TJ－137〕</u> （ツムラ） 2.5g/包 <b>【薬価】</b> 26.30 円/g 7.5g 中，次記割合の乾燥エキス 5.0g： オウギ 3 サイコ 3 サンソウ ニン 3 ソウジュツ 3 ニンジ ン 3 ブクリョウ 3 リュウガ ンニク 3 オンジ 2 サンシン 2 タイソウ 2 トウキ 2 カン ゾウ 1 ショウキョウ 1 モッ コウ 1	<b>【効】</b> 虚弱体質で血色の悪い人の次の諸症：貧血，不眠症，精神不安，神経症 <b>【用】</b> （内）1日 7.5g を 2～3 回に分割し，食前又は食間

## 59. その他の生薬及び漢方処方に基づく医薬品

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
ヨクイニン <a href="#">ヨクイニンエキス錠「コタロー」</a> (院外) Yokuinin (小太郎漢方) 1錠 <b>【薬価】</b> 6.50円/T 18錠中： ヨクイニン乾燥エキス 2.0g	<b>【効】</b> 青年性扁平疣贅，尋常性疣贅 <b>【用】</b> (内) 1日1.0～2.0g(本剤として9～18錠)を3回に分割

61. 抗生物質製剤

6. 病原生物に対する医薬品

61. 抗生物質製剤

611. 主としてグラム陽性菌に作用するもの

6111. ペニシリン系抗生物質製剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
<p>ベンジルペニシリンカリウム <b>注射用ペニシリンGカリウム 100万単位</b> Penicillin G potassium (Meiji Seika) 100万単位/V <b>【薬価】</b> 323.00円/瓶</p>	<p><b>【効】</b> 敗血症、感染性心内膜炎、表在性皮膚感染症、深在性皮膚感染症、リンパ管・リンパ節炎、乳腺炎、咽頭・喉頭炎、扁桃炎、急性気管支炎、肺炎、肺膿瘍、膿胸、慢性呼吸器病変の二次感染、淋菌感染症、化膿性髄膜炎、中耳炎、副鼻腔炎、猩紅熱、炭疽、ジフテリア（抗毒素併用）、鼠咬症、破傷風（抗毒素併用）、ガス壊疽（抗毒素併用）、放線菌症、回帰熱、ウイルス病、梅毒。〈適応菌種〉ベンジルペニシリンに感性のブドウ球菌属、レンサ球菌属、肺炎球菌、腸球菌属、淋菌、髄膜炎菌、ジフテリア菌、炭疽菌、放線菌、破傷風菌、ガス壊疽菌群、回帰熱ボレリア、ウイルス病レプトスピラ、鼠咬症スピリルム、梅毒トレポネーマ</p> <p><b>【用】（注）</b> ①化膿性髄膜炎・感染性心内膜炎・梅毒を除く感染症：1回30～60万単位を1日2～4回筋注。②化膿性髄膜炎：1回400万単位を1日6回、点滴静注。③感染性心内膜炎：1回400万単位を1日6回、点滴静注。1回500万単位、1日3000万単位まで。④梅毒：1回300～400万単位を1日6回、点滴静注</p>

6112. リンコマイシン系抗生物質製剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
<p>クリンダマイシン塩酸塩 <b>ダラシンカプセル 150mg</b> Dalacin (ファイザー) 150mg/cap <b>【薬価】</b> 23.80円/cap</p>	<p><b>【効】</b> 表在性皮膚感染症、深在性皮膚感染症、慢性膿皮症、咽頭・喉頭炎、扁桃炎、急性気管支炎、肺炎、慢性呼吸器病変の二次感染、涙嚢炎、麦粒腫、外耳炎、中耳炎、副鼻腔炎、顎骨周辺の蜂巣炎、顎炎。〈適応菌種〉クリンダマイシンに感性のブドウ球菌属、レンサ球菌属、肺炎球菌</p> <p><b>【用】（内）</b> 1回150mgを6時間ごと、重症感染症には1回300mgを8時間ごと、小児：1日量15mg/kgを3～4回に分割、重症感染症には1日量20mg/kgを3～4回に分割</p>
<p>クリンダマイシンリン酸エステル <b>クリンダマイシンリン酸エステル注射液 600mg「NP」</b> Clindamycin phosphate(ニプロ) 600mg4mL/A <b>【薬価】</b> 588.00円/A</p>	<p><b>【効】</b> 敗血症、咽頭・喉頭炎、扁桃炎、急性気管支炎、肺炎、慢性呼吸器病変の二次感染、中耳炎、副鼻腔炎、顎骨周辺の蜂巣炎、顎炎。〈適応菌種〉クリンダマイシンに感性のブドウ球菌属、レンサ球菌属、肺炎球菌、ペプトストレプトコッカス属、バクテロイデス属、プレボテラ属、マイコプラズマ属</p> <p><b>【用】（注）</b> ①点滴静注：1日600～1200mgを2～4回に分割。小児：1日15～25mg/kgを3～4回に分割。難治性又は重症感染症には症状に応じて、1日2400mgまで増量し、2～4回に分割。小児：1日40mg/kgまで増量し、3～4回に分割。点滴静注に際しては、本剤300～600mgあたり100～250mLの5%ブドウ糖注射液、生理食塩液又はアミノ酸製剤等の補液に溶解し、30分～1時間かけて。②筋注：1日600～1200mgを2～4回に分割</p>

6113. バンコマイシン製剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
<p>バンコマイシン塩酸塩 <b>バンコマイシン塩酸塩散 0.5g「明治」</b> Vancomycin hydrochloride (Meiji Seika) 0.5g/V <b>【薬価】</b> 909.60円/瓶</p>	<p><b>【効】</b> ①感染性腸炎（偽膜性大腸炎を含む）。〈適応菌種〉バンコマイシンに感性のメチシリン耐性黄色ブドウ球菌（MRSA）、クロストリジウム・ディフィシル。②骨髄移植時の消化管内殺菌</p> <p><b>【用】（内）</b> ①用時溶解し、1回0.125～0.5gを1日4回。②用時溶解し、1回0.5gを非吸収性の抗菌剤及び抗真菌剤と併用して1日4～6回</p>

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
バンコマイシン塩酸塩 <u>⑧</u> <u>バンコマイシン塩酸塩点滴静注用 0.5g「明治」</u> Vancomycin hydrochloride (Meiji Seika) 0.5g/V <b>【薬価】</b> 749.00 円 / 瓶 <b>【先発品】</b> 塩酸バンコマイシン点滴静注用 0.5g	<b>【効】</b> ①敗血症, 感染性心内膜炎, 外傷・熱傷及び手術創等の二次感染, 骨髄炎, 関節炎, 肺炎, 肺膿瘍, 膿胸, 腹膜炎, 化膿性髄膜炎. <適応菌種> バンコマイシンに感性のメチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA). ②敗血症, 感染性心内膜炎, 外傷・熱傷及び手術創等の二次感染, 骨髄炎, 関節炎, 腹膜炎, 化膿性髄膜炎. <適応菌種> バンコマイシンに感性のメチシリン耐性コアグラエゼ陰性ブドウ球菌 (MRCNS). ③敗血症, 肺炎, 化膿性髄膜炎. <適応菌種> バンコマイシンに感性のペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP). ④ MRSA 又は MRCNS 感染が疑われる発熱性好中球減少症 <b>【用】</b> (注) 1日 2g を 1回 0.5g6時間ごと又は 1回 1g12時間ごとに分割して, それぞれ 60分以上かけて点滴静注. 高齢者: 1回 0.5g12時間ごと又は 1回 1g24時間ごとに, それぞれ 60分以上かけて点滴静注. 小児・乳児: 1日 40mg/kgを 2~4回に分割して, それぞれ 60分以上かけて点滴静注. 新生児: 1回投与量を 10~15mg/kgとし, 生後1週までの新生児に対しては 12時間ごと, 生後1か月までの新生児に対しては 8時間ごとに, それぞれ 60分以上かけて点滴静注

## 6119. その他の主としてグラム陽性菌に作用するもの

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
アルベカシン硫酸塩 <u>アルベカシン硫酸塩注射液 200mg「ケミファ」</u> (株) Arbekacin sulfate (日本ケミファ) 200mg4mL/A <b>【薬価】</b> 3,163.00 円 / A	<b>【効】</b> 敗血症, 肺炎. <適応菌種> アルベカシンに感性のメチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA) <b>【用】</b> (注) 1日 1回 150~200mgを 30分~2時間かけて点滴静注. 1日 150~200mgを 2回に分割し点滴静注も可. 静脈内投与が困難な場合, 1日 150~200mgを 1回又は 2回に分割し筋注も可. 小児: 1日 1回 4~6mg/kgを 30分かけて点滴静注. 1日 4~6mg/kgを 2回に分割し点滴静注も可
ダプトマイシン <u>キュビシン静注用 350mg</u> Cubicin (MSD) 350mg/V (調製時の損失を考慮に入れ, 1バイアル中 367.5mgを含む.) <b>【薬価】</b> 13,011.00 円 / 瓶	<b>【効】</b> ①敗血症, 感染性心内膜炎, ②深在性皮膚感染症, 外傷・熱傷及び手術創等の二次感染, びらん・潰瘍の二次感染. <適応菌種> ダプトマイシンに感性のメチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA) <b>【用】</b> (注) <成人> ① 1日 1回 6mg/kgを 24時間ごとに 30分かけて点滴静注又は緩徐に静注. ② 1日 1回 4mg/kgを 24時間ごとに 30分かけて点滴静注又は緩徐に静注. <小児> ①敗血症のみ. 12歳以上 18歳未満: 1日 1回 7mg/kgを 24時間ごとに 30分かけて点滴静注. 7歳以上 12歳未満: 1日 1回 9mg/kgを 24時間ごとに 30分かけて点滴静注. 1歳以上 7歳未満: 1日 1回 12mg/kgを 24時間ごとに 60分かけて点滴静注. ② 12歳以上 18歳未満: 1日 1回 5mg/kgを 24時間ごとに 30分かけて点滴静注. 7歳以上 12歳未満: 1日 1回 7mg/kgを 24時間ごとに 30分かけて点滴静注. 2歳以上 7歳未満: 1日 1回 9mg/kgを 24時間ごとに 60分かけて点滴静注. 1歳以上 2歳未満: 1日 1回 10mg/kgを 24時間ごとに 60分かけて点滴静注
テイコプラニン <u>⑧</u> <u>テイコプラニン点滴静注用 200mg「日医工」</u> (株) Teicoplanin (日医工) 200mg/V <b>【薬価】</b> 1,508.00 円 / 瓶 <b>【先発品】</b> 注射用タゴシッド 200mg	<b>【効】</b> 敗血症, 深在性皮膚感染症, 慢性膿皮症, 外傷・熱傷及び手術創等の二次感染, 肺炎, 膿胸, 慢性呼吸器病変の二次感染. <適応菌種> 本剤に感性のメチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA) <b>【用】</b> (注) 初日 400mg又は 800mgを 2回に分割し, 以後 1日 1回 200mg又は 400mgを 30分以上かけて点滴静注. 敗血症には, 初日 800mgを 2回に分割し, 以後 1日 1回 400mgを 30分以上かけて点滴静注. 乳児・幼児・小児: 10mg/kgを 12時間間隔で 3回, 以後 6~10mg/kg (敗血症などの重症感染症では 10mg/kg) を 24時間ごとに 30分以上かけて点滴静注. 新生児 (低出生体重児を含む): 初回のみ 16mg/kgを, 以後 8mg/kgを 24時間ごとに 30分以上かけて点滴静注
フィダキソマイシン <u>ダフクリア錠 200mg</u> Dafclir (アステラス) 200mg/T <b>【薬価】</b> 4,012.80 円 / T	<b>【効】</b> 感染性腸炎 (偽膜性大腸炎を含む). <適応菌種> 本剤に感性のクロストリジウム・ディフィシル <b>【用】</b> (内) 1回 200mgを 1日 2回

61. 抗生物質製剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
ムピロシンカルシウム水和物 <b>バクトロバン鼻腔用軟膏 2%</b> Bactroban (グラクソ・スミスクライン) 2%3g/本 <b>【薬価】</b> 524.40 円/g	<b>【効】</b> 次の患者及び個人の保菌する鼻腔内のメチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA) の除菌：① MRSA 感染症発症の危険性の高い免疫機能の低下状態にある患者 (易感染患者)。②易感染患者から隔離することが困難な入院患者。③易感染患者に接する医療従事者。〈適応菌種〉ムピロシンに感性のメチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA) <b>【用】</b> (外) 適量を 1 日 3 回鼻腔内に塗布

612. 主としてグラム陰性菌に作用するもの

6123. アミノ糖系抗生物質製剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
アミカシン硫酸塩 <b>アミカシン硫酸塩注射液 200mg</b> 「SW」 Amikacin sulfate (沢井) 200mg2mL/A <b>【薬価】</b> 357.00 円/A	<b>【効】</b> 敗血症、外傷・熱傷及び手術創等の二次感染、肺炎、肺膿瘍、慢性呼吸器病変の二次感染、膀胱炎、腎盂腎炎、腹膜炎。〈適応菌種〉アミカシンに感性の大腸菌、シトロバクター属、クレブシエラ属、エンテロバクター属、セラチア属、プロテウス属、モルガネラ・モルガニー、プロビデンシア属、緑膿菌 <b>【用】</b> (注) ①筋注：1 回 100～200mg を 1 日 1～2 回。小児：1 日 4～8mg/kg とし、1 日 1～2 回。②点滴静注：1 回 100～200mg を、1 日 2 回。小児：1 日 4～8mg/kg とし、1 日 2 回。新生児 (未熟児を含む)：1 回 6mg/kg を、1 日 2 回。100～500mL の補液中に 100～200mg の割合で溶解し、30 分～1 時間かけて
イセパマイシン硫酸塩 <b>エクサシン注射液 200</b> Exacin (旭化成) 200mg2mL/A <b>【薬価】</b> 515.00 円/A	<b>【効】</b> 敗血症、外傷・熱傷及び手術創等の二次感染、肺炎、慢性呼吸器病変の二次感染、膀胱炎、腎盂腎炎、腹膜炎。〈適応菌種〉イセパマイシンに感性の大腸菌、シトロバクター属、クレブシエラ属、エンテロバクター属、セラチア属、プロテウス属、モルガネラ・モルガニー、プロビデンシア属、緑膿菌 <b>【用】</b> (注) 1 日 400mg を 1～2 回に分割し筋注又は点滴静注。点滴静注は 1 日 1 回 1 時間かけて、又は 1 日 2 回 30 分～1 時間かけて
カナマイシン硫酸塩 <b>カナマイシンカプセル 250mg 「明治」 (患者限定)</b> Kanamycin (Meiji Seika) 250mg/cap <b>【薬価】</b> 40.00 円/cap	<b>【効】</b> 感染性腸炎。〈適応菌種〉カナマイシンに感性の大腸菌、赤痢菌、腸炎ビブリオ <b>【用】</b> (内) 1 日 2～4g を 4 回に分割。小児：1 日 50～100mg/kg を 4 回に分割



## 613. 主としてグラム陽性・陰性菌に作用するもの

## 6131. ペニシリン系抗生物質製剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
<p>アモキシシリン水和物  <b>②アモキシシリンカプセル 250mg</b>  <b>「トーワ」</b>  Amoxicillin (東和薬品)  250mg/C  <b>【薬価】</b> 10.10 円 /cap  <b>【先発品】</b> サワシリンカプセル  250</p>	<p><b>【効】</b> 表在性皮膚感染症、深在性皮膚感染症、リンパ管・リンパ節炎、慢性膿皮症、外傷・熱傷及び手術創等の二次感染、びらん・潰瘍の二次感染、乳腺炎、骨髓炎、咽頭・喉頭炎、扁桃炎、急性気管支炎、肺炎、慢性呼吸器病変の二次感染、膀胱炎、腎盂腎炎、前立腺炎（急性症、慢性症）、精巣上体炎（副睾丸炎）、淋菌感染症、梅毒、子宮内感染、子宮付属器炎、子宮旁結合織炎、涙嚢炎、麦粒腫、中耳炎、歯周組織炎、歯冠周囲炎、顎炎、猩紅熱、胃潰瘍・十二指腸潰瘍・胃 MALT リンパ腫・特発性血小板減少性紫斑病・早期胃癌に対する内視鏡の治療後胃におけるヘリコバクター・ピロリ感染症、ヘリコバクター・ピロリ感染胃炎。〈適応菌種〉本剤に感性的のブドウ球菌属、レンサ球菌属、肺炎球菌、腸球菌属、淋菌、大腸菌、プロテウス・ミラビリス、インフルエンザ菌、ヘリコバクター・ピロリ、梅毒トレポネーマ</p> <p><b>【用】</b> (内) ①ヘリコバクター・ピロリ感染を除く感染症：アモキシシリン水和物として1回 250mgを1日3～4回、小児：1日20～40mg/kgを3～4回に分割、1日量として90mg/kgまで。②ヘリコバクター・ピロリ感染症、ヘリコバクター・ピロリ感染胃炎：1) アモキシシリン水和物、クラリスロマイシン及びプロトンポンプインヒビター併用の場合：アモキシシリン水和物として1回750mg、クラリスロマイシンとして1回200mg及びプロトンポンプインヒビターの3剤を同時に1日2回、7日間、クラリスロマイシンは1回400mg1日2回を上限。2)アモキシシリン水和物、クラリスロマイシン及びプロトンポンプインヒビター併用によるヘリコバクター・ピロリの除菌治療が不成功の場合：アモキシシリン水和物として1回750mg、メトロニダゾールとして1回250mg及びプロトンポンプインヒビターの3剤を同時に1日2回、7日間  (プロトンポンプインヒビターはランソプラゾールとして1回30mg、オメプラゾールとして1回20mg、ラベプラゾールナトリウムとして1回10mg又はエソメプラゾールとして1回20mgのいずれか1剤を選択)</p>
<p>アモキシシリン水和物  <b>②ワイドシリン細粒 20%</b>  Widacillin (Meiji Seika)  200mg/g  <b>【薬価】</b> 11.10 円 /g</p>	<p><b>【効】</b> 表在性皮膚感染症、深在性皮膚感染症、リンパ管・リンパ節炎、慢性膿皮症、外傷・熱傷及び手術創等の二次感染、びらん・潰瘍の二次感染、乳腺炎、骨髓炎、咽頭・喉頭炎、扁桃炎、急性気管支炎、肺炎、慢性呼吸器病変の二次感染、膀胱炎、腎盂腎炎、前立腺炎（急性症、慢性症）、精巣上体炎（副睾丸炎）、淋菌感染症、梅毒、子宮内感染、子宮付属器炎、子宮旁結合織炎、涙嚢炎、麦粒腫、中耳炎、歯周組織炎、歯冠周囲炎、顎炎、猩紅熱、胃潰瘍・十二指腸潰瘍におけるヘリコバクター・ピロリ感染症。〈適応菌種〉本剤に感性的のブドウ球菌属、レンサ球菌属、肺炎球菌、腸球菌属、淋菌、大腸菌、プロテウス・ミラビリス、インフルエンザ菌、ヘリコバクター・ピロリ、梅毒トレポネーマ</p> <p><b>【用】</b> (内) ① [ヘリコバクター・ピロリ感染を除く感染症] 1回250mgを1日3～4回、小児：1日20～40mg/kgを3～4回に分割、1日量として最大90mg/kgまで。② [胃潰瘍・十二指腸潰瘍におけるヘリコバクター・ピロリ感染症] (1) アモキシシリン水和物、クラリスロマイシン及びランソプラゾール併用の場合：アモキシシリン水和物として1回750mg、クラリスロマイシンとして1回200mg及びランソプラゾールとして1回30mgの3剤を同時に1日2回、7日間。クラリスロマイシンは、必要に応じて適宜増量できる。1回400mg1日2回を上限。(2) アモキシシリン水和物、クラリスロマイシン及びラベプラゾールナトリウム併用の場合：アモキシシリン水和物として1回750mg、クラリスロマイシンとして1回200mg及びラベプラゾールナトリウムとして1回10mgの3剤を同時に1日2回、7日間。クラリスロマイシンは、必要に応じて適宜増量できる。1回400mg1日2回を上限</p>

## 61. 抗生物質製剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
アンピシリンナトリウム <u>ビクシリン注射用 1g</u> Vicillin (Meiji Seika) 1g/V <b>【薬価】</b> 360.00 円 / 瓶 <u>ビクシリン注射用 2g</u> Vicillin (Meiji Seika) 2g/V <b>【薬価】</b> 678.00 円 / 瓶	<b>【効】</b> 敗血症，感染性心内膜炎，表在性皮膚感染症，深在性皮膚感染症，リンパ管・リンパ節炎，慢性膿皮症，外傷・熱傷及び手術創等の二次感染，乳腺炎，骨髄炎，咽頭・喉頭炎，扁桃炎，急性気管支炎，肺炎，肺膿瘍，膿胸，慢性呼吸器病変の二次感染，膀胱炎，腎盂腎炎，淋菌感染症，腹膜炎，肝膿瘍，感染性腸炎，子宮内感染，化膿性髄膜炎，眼瞼膿瘍，角膜炎（角膜潰瘍を含む），中耳炎，副鼻腔炎，歯周組織炎，歯冠周囲炎，顎炎，抜歯創・口腔手術創の二次感染，猩紅熱，炭疽，放線菌症。〈適応菌種〉アンピシリンに感性的のブドウ球菌属，レンサ球菌属，肺炎球菌，腸球菌属，淋菌，髄膜炎菌，炭疽菌，放線菌，大腸菌，赤痢菌，プロテウス・ミラピリス，インフルエンザ菌，リステリア・モノサイトゲネス <b>【用】</b> (注)〔筋注〕1回 250～1000mgを1日2～4回。敗血症，感染性心内膜炎，化膿性髄膜炎については，通常用量より大量を使用。〔静注〕1日量1～2gを1～2回に分割し生理食塩液又はブドウ糖注射液に溶解し静注し，点滴静注による場合は，1日量1～4gを1～2回に分割し輸液100～500mLに溶解し1～2時間かけて，敗血症，感染性心内膜炎，化膿性髄膜炎については，通常用量より大量を使用 小児：1日 100～200mg/kgを3～4回に分割し生理食塩液又はブドウ糖注射液に溶解し静注し，点滴静注による場合は，輸液に溶解して用いる。1日 400mg/kgまで 新生児：1日 50～200mg/kgを2～4回に分割し生理食塩液又はブドウ糖注射液に溶解し静注し，点滴静注による場合は，輸液に溶解して用いる
ピペラシリンナトリウム <u>⑧ピペラシリン Na 注用 1g「トロー」</u> Piperacillin sodium (東和薬品) 1g/V <b>【薬価】</b> 327.00 円 / 瓶 <b>【先発品】</b> ペントシリン注射用 1g <u>⑧ピペラシリン Na 注用 2g「トロー」</u> Piperacillin sodium (東和薬品) 2g/V <b>【薬価】</b> 571.00 円 / 瓶 <b>【先発品】</b> ペントシリン注射用 2g	<b>【効】</b> ①敗血症。②急性気管支炎，肺炎，肺膿瘍，膿胸，慢性呼吸器病変の二次感染。③膀胱炎，腎盂腎炎。④胆嚢炎，胆管炎。⑤バルトリン腺炎，子宮内感染，子宮付属器炎，子宮旁結合織炎。⑥化膿性髄膜炎。〈適応菌種〉ピペラシリンに感性的のブドウ球菌属，レンサ球菌属，肺炎球菌，腸球菌属，大腸菌，シトロバクター属，肺炎桿菌，エンテロバクター属，セラチア属，プロテウス属，モルガネラ・モルガニー，プロビデンシア属，インフルエンザ菌，緑膿菌，バクテロイデス属，プレボテラ属（プレボテラ・ビビアを除く） <b>【用】</b> (注) 1日2～4gを2～4回に分割し静注，筋注もできる。小児：1日 50～125mg/kgを2～4回に分割し静注。難治性又は重症感染症：症状に応じて，1回4gを1日4回まで増量静注。小児：1日 300mg/kgまで増量して3回に分けて静注。1回投与量の上限は成人における1回4gを超えない。その際，静注は注射用水，生理食塩液又はブドウ糖注射液に溶解し緩徐に。点滴静注に際しては，本剤1～4gを100～500mLの補液に溶解。筋注に際しては，本剤1gをリドカイン注射液（0.5w/v%）3mLに溶解し注射。点滴静注時の溶解にあたっての注意：注射用水を使用しない（溶液が等張にならないため）

## 6132. セフェム系抗生物質製剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
セファクロル <u>ケフラルカプセル 250mg (水江)</u> Kefral (塩野義) 250mg/cap <b>【薬価】</b> 54.70 円 / cap <u>セファクロルカプセル 250mg「トロー」</u> Cefaclor (東和薬品) 250mg/C <b>【薬価】</b> 54.70 円 / cap	<b>【効】</b> ①表在性皮膚感染症，深在性皮膚感染症，リンパ管・リンパ節炎，慢性膿皮症。②外傷・熱傷及び手術創等の二次感染，乳腺炎。③咽頭・喉頭炎，扁桃炎，急性気管支炎，肺炎，慢性呼吸器病変の二次感染。④膀胱炎，腎盂腎炎。⑤麦粒腫。⑥中耳炎。⑦歯周組織炎，歯冠周囲炎，顎炎。⑧猩紅熱。〈適応菌種〉本剤に感性的のブドウ球菌属，レンサ球菌属，肺炎球菌，大腸菌，クレブシエラ属，プロテウス・ミラピリス，インフルエンザ菌 <b>【用】</b> (内) 成人及び体重 20kg以上の小児：1日 750mgを3回に分割。重症の場合や分離菌の感受性が比較的低い症例：1日 1500mgを3回に分割

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
セファゾリンナトリウム水和物 <u>セファゾリン Na 注射用 1g「NP」</u> Cefazolin sodium (ニプロ) 1g/V <b>【薬価】</b> 291.00 円 / 瓶	<b>【効】</b> 敗血症, 感染性心内膜炎, 表在性皮膚感染症, 深在性皮膚感染症, リンパ管・リンパ節炎, 慢性膿皮症, 外傷・熱傷及び手術創等の二次感染, びらん・潰瘍の二次感染, 乳腺炎, 骨髄炎, 関節炎, 咽頭・喉頭炎, 扁桃炎, 急性気管支炎, 肺炎, 肺膿瘍, 膿胸, 慢性呼吸器病変の二次感染, 膀胱炎, 腎盂腎炎, 腹膜炎, 胆嚢炎, 胆管炎, バルトリン腺炎, 子宮内感染, 子宮付属器炎, 子宮旁結合織炎, 眼内炎 (全眼球炎を含む), 中耳炎, 副鼻腔炎, 化膿性唾液腺炎. <適応菌種> セファゾリンに感性的ブドウ球菌属, レンサ球菌属, 肺炎球菌, 大腸菌, 肺炎桿菌, プロテウス・ミラビリス, プロビデンシア属 <b>【用】(注)</b> 1 日量 1g, 小児: 20 ~ 40mg/kg を 2 回に分割して緩徐に静注するが, 筋注もできる. 症状及び感染菌の感受性から効果不十分と判断される場合, 1 日量 1.5 ~ 3g を, 小児: 50mg/kg を 3 回に分割. 症状が特に重篤な場合, 1 日量 5g, 小児: 100mg/kg までを分割投与できる. 輸液に加え, 点滴静注もできる
セフェピム塩酸塩水和物 <u>セフェピム塩酸塩静注用 1g「サ ンド」</u> Cefepime dihydrochloride (サンド) 1g/V <b>【薬価】</b> 480.00 円 / 瓶	<b>【効】</b> ①一般感染症: 敗血症, 深在性皮膚感染症, 外傷・熱傷及び手術創等の二次感染, 肛門周囲膿瘍, 扁桃炎 (扁桃周囲膿瘍を含む), 肺炎, 肺膿瘍, 慢性呼吸器病変の二次感染, 複雑性膀胱炎, 腎盂腎炎, 前立腺炎 (急性性, 慢性性), 腹膜炎, 腹腔内膿瘍, 胆嚢炎, 胆管炎, 子宮内感染, 子宮旁結合織炎, 中耳炎, 副鼻腔炎. <適応菌種> セフェピムに感性的ブドウ球菌属, レンサ球菌属, 肺炎球菌, モラクセラ (ブランハメラ)・カタラーリス, 大腸菌, シトロバクター属, クレブシエラ属, エンテロバクター属, セラチア属, プロテウス属, モルガネラ・モルガニー, プロビデンシア属, インフルエンザ菌, シュードモナス属, 緑膿菌, パークホルデリア・セパシア, ステノトロホモナス (ザントモナス)・マルトフィリア, アシネトバクター属, ペプトストレプトコッカス属, バクテロイデス属, プレボテラ属 (プレボテラ・ピビアを除く). ②発熱性好中球減少症 <b>【用】(注)</b> 投与開始後 3 日を目安とし継続投与が必要か判定し, 投与中止又は適切な他剤に切り替えるか検討. 投与期間は, 原則 14 日以内. ① 1 日 1 ~ 2g を 2 回に分割し静注又は点滴静注. 難治性・重症感染症は, 1 日量を 4g まで増量し分割投与. ② 1 日 4g を 2 回に分割し, 静注又は点滴静注. 静注: 注射用水, 生理食塩液又はブドウ糖注射液に溶解し, 緩徐に. 点滴静注: 糖液, 電解質液又はアミノ酸製剤などの補液に加えて 30 分 ~ 1 時間かけて
セフォチアム塩酸塩 <u>セフォチアム塩酸塩静注用 1g「NP」</u> Cefotiam hydrochloride (ニプロ) 1g/V <b>【薬価】</b> 486.00 円 / 瓶	<b>【効】</b> ①敗血症. ②深在性皮膚感染症, 慢性膿皮症, 外傷・熱傷及び手術創等の二次感染. ③骨髄炎, 関節炎. ④扁桃炎 (扁桃周囲炎, 扁桃周囲膿瘍を含む), 急性気管支炎, 肺炎, 肺膿瘍, 膿胸, 慢性呼吸器病変の二次感染. ⑤膀胱炎, 腎盂腎炎, 前立腺炎 (急性性, 慢性性). ⑥腹膜炎. ⑦胆嚢炎, 胆管炎. ⑧バルトリン腺炎, 子宮内感染, 子宮付属器炎, 子宮旁結合織炎. ⑨化膿性髄膜炎. ⑩中耳炎, 副鼻腔炎. <適応菌種> セフォチアムに感性的ブドウ球菌属, レンサ球菌属, 肺炎球菌, 大腸菌, シトロバクター属, クレブシエラ属, エンテロバクター属, プロテウス属, モルガネラ・モルガニー, プロビデンシア・レットゲリ, インフルエンザ菌 <b>【用】(注)</b> 1 日 0.5 ~ 2g を 2 ~ 4 回に分割し静注, 小児: 1 日 40 ~ 80mg/kg を 3 ~ 4 回に分割し静注. 敗血症には 1 日 4g まで, 小児の敗血症, 化膿性髄膜炎等の重症・難治性感染症には 1 日 160mg/kg まで. 静注に際しては, 注射用水, 生理食塩液又はブドウ糖注射液に溶解して用いる. 1 回用量 0.25 ~ 2g を糖液, 電解質液又はアミノ酸製剤等の補液に加えて, 30 分 ~ 2 時間で点滴静注もできる. 小児の場合は前記投与量を考慮し, 補液に加えて, 30 分 ~ 1 時間で点滴静注もできる. <点滴静注時の注意> 点滴静注を行う場合, 注射用水を用いると溶液が等張にならないため用いないこと
セフジトレン ピボキシル <u>セフジトレンピボキシル錠 100mg「SW」</u> Cefditoren pivoxil (沢井) 100mg/T <b>【薬価】</b> 37.70 円 / T	<b>【効】</b> 表在性皮膚感染症, 深在性皮膚感染症, リンパ管・リンパ節炎, 慢性膿皮症, 外傷・熱傷及び手術創等の二次感染, 乳腺炎, 肛門周囲膿瘍, 咽頭・喉頭炎, 扁桃炎 (扁桃周囲炎, 扁桃周囲膿瘍を含む), 急性気管支炎, 肺炎, 肺膿瘍, 慢性呼吸器病変の二次感染, 膀胱炎, 腎盂腎炎, 胆嚢炎, 胆管炎, バルトリン腺炎, 子宮内感染, 子宮付属器炎, 眼瞼膿瘍, 涙嚢炎, 麦粒腫, 睑板腺炎, 中耳炎, 副鼻腔炎, 歯周組織炎, 歯冠周囲炎, 顎炎. <適応菌種> セフジトレンに感性的ブドウ球菌属, レンサ球菌属, 肺炎球菌, モラクセラ (ブランハメラ)・カタラーリス, 大腸菌, シトロバクター属, クレブシエラ属, エンテロバクター属, セラチア属, プロテウス属, モルガネラ・モルガニー, プロビデンシア属, インフルエンザ菌, ペプトストレプトコッカス属, バクテロイデス属, プレボテラ属, アクネ菌 <b>【用】(内)</b> 1 回 100mg を 1 日 3 回食後. 重症又は効果不十分と思われる場合は, 1 回 200mg を 1 日 3 回食後

## 61. 抗生物質製剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
セフジニル <u>②セフジニル細粒小児用 10%</u> <u>「SW」(院外)</u> Cefdinir (沢井) 100mg/g <b>【薬価】</b> 46.00 円/g <b>【先発品】</b> セフゾン細粒小児用 10%	<b>【効】</b> 表在性皮膚感染症, 深在性皮膚感染症, リンパ管・リンパ節炎, 慢性膿皮症, 咽頭・喉頭炎, 扁桃炎, 急性気管支炎, 肺炎, 膀胱炎, 腎盂腎炎, 中耳炎, 副鼻腔炎, 猩紅熱. (適応菌種) 本剤に感性のブドウ球菌属, レンサ球菌属, 肺炎球菌, モラクセラ (ブランハメラ)・カタラーリス, 大腸菌, クレブシエラ属, プロテウス・ミラビリス, インフルエンザ菌 <b>【用】</b> (内) 小児: 1日量 9~18mg/kgを3回に分割
セフジニル <u>セフジニル錠 100mg「サワイ」</u> Cefdinir (沢井) 100mg/T <b>【薬価】</b> 44.90 円/T	<b>【効】</b> 表在性皮膚感染症, 深在性皮膚感染症, リンパ管・リンパ節炎, 慢性膿皮症, 外傷・熱傷及び手術創等の二次感染, 乳腺炎, 肛門周囲膿瘍, 咽頭・喉頭炎, 扁桃炎, 急性気管支炎, 肺炎, 膀胱炎, 腎盂腎炎, 尿道炎, バルトリン腺炎, 子宮内感染, 子宮付属器炎, 麦粒腫, 瞼板腺炎, 外耳炎, 中耳炎, 副鼻腔炎, 歯周組織炎, 歯冠周囲炎, 顎炎. (適応菌種) 本剤に感性のブドウ球菌属, レンサ球菌属, 肺炎球菌, 淋菌, モラクセラ (ブランハメラ)・カタラーリス, 大腸菌, クレブシエラ属, プロテウス・ミラビリス, プロビデンシア属, インフルエンザ菌, ペプトストレプトコッカス属, アクネ菌 <b>【用】</b> (内) 1回 100mgを1日3回
セフトアジジム水和物 <u>②セフトアジジム静注用 1g</u> <u>「VTRS」(院内)</u> Ceftazidime (ヴィアトリス) 1g/瓶 <b>【薬価】</b> 304.00 円/瓶	<b>【効】</b> 敗血症, 感染性心内膜炎, 外傷・熱傷及び手術創等の二次感染, 咽頭・喉頭炎, 扁桃炎 (扁桃周囲炎, 扁桃周囲膿瘍を含む), 急性気管支炎, 肺炎, 肺膿瘍, 膿胸, 慢性呼吸器病変の二次感染, 膀胱炎, 腎盂腎炎, 前立腺炎 (急性症, 慢性症), 腹膜炎, 胆嚢炎, 胆管炎, 肝膿瘍, バルトリン腺炎, 子宮内感染, 子宮付属器炎, 子宮旁結合織炎, 化膿性髄膜炎, 中耳炎, 副鼻腔炎. (適応菌種) 本剤に感性のブドウ球菌属, レンサ球菌属, 肺炎球菌, 大腸菌, シトロバクター属, クレブシエラ属, エンテロバクター属, セラチア属, プロテウス属, モルガネラ・モルガニー, プロビデンシア属, インフルエンザ菌, シュードモナス属, 緑膿菌, バークホルデリア・セバシア, ステノトロホモナス (ザントモナス)・マルトフィリア, アシネトバクター属, ペプトストレプトコッカス属, バクテロイデス属, プレボテラ属 (プレボテラ・ビビアを除く) <b>【用】</b> (注) 1日 1~2gを2回に分割し静注. 難治性・重症感染症は1日量を4gまで増量し, 2~4回に分割. 小児: 1日 40~100mg/kgを2~4回に分割し静注. 難治性・重症感染症は1日量を150mg/kgまで増量し, 2~4回に分割. 未熟児・新生児の生後0~3日齢は1回 20mg/kgを1日2~3回, 生後4日齢以降は1回 20mg/kgを1日3~4回静注. 難治性・重症感染症は, 1日量を150mg/kgまで増量し, 2~4回に分割. 静注は, 注射用水, 生理食塩液又はブドウ糖注射液に溶解し, 緩徐に, 糖液, 電解質液又はアミノ酸製剤などの補液に加えて30分~2時間かけて点滴静注も可

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
セフトリアキソンナトリウム水和物 <b>セフトリアキソンナトリウム静注用1g「日医工」</b> Ceftriaxone sodium (日医工) 1g/V 【薬価】384.00円/瓶	【効】敗血症、咽頭・喉頭炎、扁桃炎、急性気管支炎、肺炎、肺膿瘍、膿胸、慢性呼吸器病変の二次感染、膀胱炎、腎盂腎炎、精巣上体炎（副睾丸炎）、尿道炎、子宮頸管炎、骨盤内炎症性疾患、直腸炎、腹膜炎、腹腔内膿瘍、胆嚢炎、胆管炎、バルトリン腺炎、子宮内感染、子宮付属器炎、子宮旁結合織炎、化膿性髄膜炎、角膜炎（角膜炎を含む）、中耳炎、副鼻腔炎、顎骨周辺の蜂巣炎、顎炎。〈適応菌種〉セフトリアキソンに感性的のブドウ球菌属、レンサ球菌属、肺炎球菌、淋菌、大腸菌、シトロバクター属、クレブシエラ属、エンテロバクター属、セラチア属、プロテウス属、モルガネラ・モルガニー、プロビデンシア属、インフルエンザ菌、ペプトストレプトコッカス属、バクテロイデス属、プレボテラ属（プレボテラ・ビビアを除く） 【用】（注）1日1～2gを1回又は2回に分割し静注又は点滴静注。難治性又は重症感染症には1日量を4gまで増量し、2回に分割し静注又は点滴静注。淋菌感染症については、次記の通り。（1）咽頭・喉頭炎、尿道炎、子宮頸管炎、直腸炎：1gを単回静注又は単回点滴静注。（2）精巣上体炎（副睾丸炎）、骨盤内炎症性疾患：1日1回1gを静注又は点滴静注。 小児：1日20～60mg/kgを1回又は2回に分割し静注又は点滴静注。難治性又は重症感染症には1日量を120mg/kgまで、2回に分割し静注又は点滴静注。未熟児・新生児の生後0～3日齢には1回20mg/kgを1日1回、生後4日齢以降には1回20mg/kgを1日2回静注又は点滴静注。難治性又は重症感染症には1回量を40mg/kgまで増量し、1日2回静注又は点滴静注。生後2週間以内の未熟児・新生児には1日50mg/kgまで。静注に際しては、注射用水、生理食塩液又はブドウ糖注射液に溶解し、緩徐に。点滴静注に際しては補液に溶解して用いる。（注）点滴静注を行う場合、注射用水を用いない（溶液が等張にならないため）。点滴静注は30分以上かけて
セフポドキシムプロキセチル <b>セフポドキシムプロキセチルDS小児用5%「サワイ」(院外)</b> Cefpodoxime proxetil (沢井) 50mg/g 【薬価】24.20円/g 【先発品】バナンドライシロップ5%	【効】表在性皮膚感染症、深在性皮膚感染症、リンパ管・リンパ節炎、慢性膿皮症、咽頭・喉頭炎、扁桃炎（扁桃周囲炎、扁桃周囲膿瘍を含む）、急性気管支炎、肺炎、膀胱炎、腎盂腎炎、中耳炎、副鼻腔炎、猩紅熱。〈適応菌種〉セフポドキシムに感性的のブドウ球菌属、レンサ球菌属、肺炎球菌、モラクセラ（ブランハメラ）・カタラーリス、大腸菌、シトロバクター属、クレブシエラ属、エンテロバクター属、プロテウス属、プロビデンシア属、インフルエンザ菌 【用】（内）小児：1回3mg/kgを1日2～3回、用時懸濁して。重症又は効果不十分と思われる症例：1回4.5mg/kgを1日3回
セフメタゾールナトリウム <b>セフメタゾールNa静注用1g「NP」</b> Cefmetazole sodium (ニプロ) 1g/V 【薬価】441.00円/瓶	【効】敗血症、急性気管支炎、肺炎、肺膿瘍、膿胸、慢性呼吸器病変の二次感染、膀胱炎、腎盂腎炎、腹膜炎、胆嚢炎、胆管炎、バルトリン腺炎、子宮内感染、子宮付属器炎、子宮旁結合織炎、顎骨周辺の蜂巣炎、顎炎。〈適応菌種〉セフメタゾールに感性的の黄色ブドウ球菌、大腸菌、肺炎桿菌、プロテウス属、モルガネラ・モルガニー、プロビデンシア属、ペプトストレプトコッカス属、バクテロイデス属、プレボテラ属（プレボテラ・ビビアを除く） 【用】（注）1日1～2gを2回に分割し静注又は点滴静注。小児：1日25～100mg/kgを2～4回に分割し静注又は点滴静注。難治性・重症感染症は1日4g、小児：150mg/kgまで増量し2～4回分割。1gを注射用水、生食液又はブドウ糖液10mLに溶解して緩徐に静注、補液（注射用水不可）に加えて点滴静注も可
<b>セフポドキシムプロキセチル錠100mg(院外)</b> 100mg/T	

## 6134. アミノ糖系抗生物質製剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
ゲンタマイシン硫酸塩 <b>ゲンタマイシン硫酸塩注射液40mg「日医工」</b> Gentamicin sulfate (日医工) 40mg1mL/A 【薬価】291.00円/A	【効】敗血症、外傷・熱傷及び手術創等の二次感染、肺炎、膀胱炎、腎盂腎炎、腹膜炎、中耳炎。〈適応菌種〉ゲンタマイシンに感性的のブドウ球菌属、大腸菌、クレブシエラ属、エンテロバクター属、セラチア属、プロテウス属、モルガネラ・モルガニー、プロビデンシア属、緑膿菌 【用】（注）1日3mg/kgを3回に分割して筋注又は点滴静注。増量する場合は、1日5mg/kgを限度とし、3～4回に分割。小児：1回2.0～2.5mg/kgを1日2～3回筋注又は点滴静注。点滴静注においては30分～2時間かけて注入。年齢、症状により適宜減量



## 61. 抗生物質製剤

## 6135. ホスホマイシン製剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
ホスホマイシンナトリウム <u>ホスミシンS 静注用 2g</u> Fosmicin S (Meiji Seika) 2g1 瓶 <b>【薬価】</b> 863.00 円 / 瓶	<b>【効】</b> 敗血症、急性気管支炎、肺炎、肺膿瘍、膿胸、慢性呼吸器病変の二次感染、膀胱炎、腎盂腎炎、腹膜炎、バルトリン腺炎、子宮内感染、子宮付属器炎、子宮旁結合織炎。〈適応菌種〉ホスホマイシンに感性のブドウ球菌属、大腸菌、セラチア属、プロテウス属、モルガネラ・モルガニー、プロビデンシア・レットゲリ、緑膿菌 <b>【用】(注)</b> ①点滴静注：1日2～4g、小児：1日100～200mg/kgを2回に分割し、補液100～500mLに溶解して、1～2時間かけて点滴静注。②静注：1日2～4g、小児：1日100～200mg/kgを2～4回に分割し、5分以上かけてゆっくり静注。溶解には、注射用水又はブドウ糖注射液を用い、本剤1～2gを20mLに溶解
ホスホマイシンカルシウム水和物 <u>ホスミシン錠 500</u> Fosmicin (Meiji Seika) 500mg/T <b>【薬価】</b> 64.10 円 / T	<b>【効】</b> 深在性皮膚感染症、膀胱炎、腎盂腎炎、感染性腸炎、涙囊炎、麦粒腫、睑板腺炎、中耳炎、副鼻腔炎。〈適応菌種〉ホスホマイシンに感性のブドウ球菌属、大腸菌、赤痢菌、サルモネラ属、セラチア属、プロテウス属、モルガネラ・モルガニー、プロビデンシア・レットゲリ、緑膿菌、カンピロバクター属 <b>【用】(内)</b> 1日量2～3gを3～4回に分割。小児：1日量40～120mg/kgを3～4回に分割
ホスホマイシンカルシウム水和物 <u>ホスミシンドライシロップ 400</u> Fosmicin (Meiji Seika) 400mg/g <b>【薬価】</b> 86.20 円 / g	<b>【効】</b> 深在性皮膚感染症、膀胱炎、腎盂腎炎、感染性腸炎、涙囊炎、麦粒腫、睑板腺炎、中耳炎、副鼻腔炎。〈適応菌種〉ホスホマイシンに感性のブドウ球菌属、大腸菌、赤痢菌、サルモネラ属、セラチア属、プロテウス属、モルガネラ・モルガニー、プロビデンシア・レットゲリ、緑膿菌、カンピロバクター属 <b>【用】(内)</b> 小児：1日量40～120mg/kgを3～4回に分割

## 6139. その他の主としてグラム陽性・陰性菌に作用するもの

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
テビペネムピボキシル <u>オラペネム小児用細粒 10%(院外)</u> Orapenem (Meiji Seika) 100mg/g <b>【薬価】</b> 596.20 円 / g	<b>【効】</b> 肺炎、中耳炎、副鼻腔炎。〈適応菌種〉テビペネムに感性の黄色ブドウ球菌、レンサ球菌属、肺炎球菌(ペニシリン耐性肺炎球菌及びマクロライド耐性肺炎球菌を含む)、モラクセラ(ブランハメラ)・カタラーリス、インフルエンザ菌(アンピシリン耐性インフルエンザ菌を含む) <b>【用】(内)</b> 小児：1回4mg/kgを1日2回食後、1回6mg/kgまで
ファロベネムナトリウム水和物 <u>ファロム錠 200mg</u> Farom (マルホ) 200mg/T <b>【薬価】</b> 136.10 円 / T	<b>【効】</b> ①表在性皮膚感染症、深在性皮膚感染症、リンパ管・リンパ節炎、慢性膿皮症、ざ瘡(化膿性炎症を伴うもの)、外傷・熱傷及び手術創等の二次感染、乳腺炎、肛門周囲膿瘍、咽頭・喉頭炎、扁桃炎、急性気管支炎、膀胱炎(単純性に限る)、バルトリン腺炎、子宮内感染、子宮付属器炎、涙囊炎、麦粒腫、睑板腺炎、角膜炎(角膜潰瘍を含む)、外耳炎、歯周組織炎、歯冠周囲炎、顎炎。②肺炎、肺膿瘍、膀胱炎(単純性を除く)、腎盂腎炎、前立腺炎(急性症、慢性症)、精巣上体炎(副睾丸炎)、中耳炎、副鼻腔炎。〈適応菌種〉ファロベネムに感性のブドウ球菌属、レンサ球菌属、肺炎球菌、腸球菌属、モラクセラ(ブランハメラ)・カタラーリス、大腸菌、シトロバクター属、クレブシエラ属、エンテロバクター属、プロテウス・ミラビリス、インフルエンザ菌、ペプトストレプトコッカス属、バクテロイデス属、プレボテラ属、アクネ菌 <b>【用】(内)</b> ①1回150mg～200mgを1日3回。②1回200mg～300mgを1日3回



商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
<p>メロペネム水和物  <b>④メロペネム点滴静注用0.25g「明治」</b>            Meropenem (Meiji Seika)            250mg/V  <b>【薬価】</b> 500.00 円 / 瓶  <b>【先発品】</b> メロペネム点滴静注用バイアル0.25g  <b>④メロペネム点滴静注用0.5g「明治」</b>            Meropenem (Meiji Seika)            500mg/V  <b>【薬価】</b> 574.00 円 / 瓶  <b>【先発品】</b> メロペネム点滴静注用バイアル0.5g</p>	<p><b>【効】</b> ①一般感染症：敗血症，深在性皮膚感染症，リンパ管・リンパ節炎，外傷・熱傷及び手術創等の二次感染，肛門周囲膿瘍，骨髄炎，関節炎，扁桃炎（扁桃周囲膿瘍を含む），肺炎，肺膿瘍，膿胸，慢性呼吸器病変の二次感染，複雑性膀胱炎，腎盂腎炎，腹膜炎，胆嚢炎，胆管炎，肝膿瘍，子宮内感染，子宮付属器炎，子宮旁結合織炎，化膿性髄膜炎，眼内炎（全眼球炎を含む），中耳炎，副鼻腔炎，顎骨周囲の蜂巣炎，顎炎，〈適応菌種〉メロペネムに感性のブドウ球菌属，レンサ球菌属，肺炎球菌，腸球菌属，髄膜炎菌，モラクセラ（ブランハメラ）・カタラーリス，大腸菌，シトロバクター属，クレブシエラ属，エンテロバクター属，セラチア属，プロテウス属，プロビデンシア属，インフルエンザ菌，シュードモナス属，緑膿菌，バークホルデルリア・セパシア，バクテロイデス属，プレボテラ属。②発熱性好中球減少症</p> <p><b>【用】</b>（注）本剤の使用に際しては，投与開始後3日を目安としてさらに継続投与が必要か判定し，投与中止又はより適切な他剤に切り替えるべきか検討を行うこと。      ①〈化膿性髄膜炎以外の一般感染症〉1日0.5～1gを2～3回に分割し，30分以上かけて点滴静注。重症・難治性感染症には，1回1gを上限として，1日3gまで増量可。小児：1日30～60mg/kgを3回に分割し，30分以上かけて点滴静注。重症・難治性感染症には，1日120mg/kgまで増量可。1日最大用量3gまで。〈化膿性髄膜炎〉1日6gを3回に分割し，30分以上かけて点滴静注。小児：1日120mg/kgを3回に分割し，30分以上かけて点滴静注。1日用量6gまで。②1日3gを3回に分割し，30分以上かけて点滴静注。小児：1日120mg/kgを3回に分割し，30分以上かけて点滴静注。1日用量3gまで</p>
<p><b>オーグメンチン配合錠 250RS</b>            Augmentin            （グラクソ・スミスクライン）            1錠  <b>【薬価】</b> 45.70 円 / T            1錠中：            クラブラン酸カリウム 125mg            アモキシシリン水和物 250mg</p>	<p><b>【効】</b> 表在性皮膚感染症，深在性皮膚感染症，リンパ管・リンパ節炎，慢性膿皮症，咽頭・喉頭炎，扁桃炎，急性気管支炎，慢性呼吸器病変の二次感染，膀胱炎，腎盂腎炎，淋菌感染症，子宮内感染，子宮付属器炎，中耳炎。〈適応菌種〉本剤に感性のブドウ球菌属，淋菌，大腸菌，クレブシエラ属，プロテウス属，インフルエンザ菌，バクテロイデス属，プレボテラ属（プレボテラ・ビビアを除く）</p> <p><b>【用】</b>（内）1回1錠，1日3～4回を6～8時間毎</p>
<p><b>クラバモックス小児用配合シロップ（院外）</b>            Clavamox            （グラクソ・スミスクライン）            0.505g/包  <b>【薬価】</b> 120.00 円 / g            1.01g中（懸濁液5mLに相当する。）：            クラブラン酸カリウム 42.9mg            アモキシシリン水和物 600mg</p>	<p><b>【効】</b> 表在性皮膚感染症，深在性皮膚感染症，リンパ管・リンパ節炎，慢性膿皮症，咽頭・喉頭炎，扁桃炎，急性気管支炎，膀胱炎，腎盂腎炎，中耳炎，副鼻腔炎。〈適応菌種〉本剤に感性の肺炎球菌（ペニシリンGに対するMIC ≤ 2μg/mL），モラクセラ（ブランハメラ）・カタラーリス，インフルエンザ菌，ブドウ球菌属，大腸菌，クレブシエラ属，プロテウス属，バクテロイデス属，プレボテラ属（プレボテラ・ビビアを除く）</p> <p><b>【用】</b>（内）小児：1日量96.4mg/kg（クラブラン酸カリウムとして6.4mg/kg，アモキシシリン水和物として90mg/kg）を2回に分割し12時間ごとに食直前</p>
<p><b>ザバクサ配合点滴静注用</b>            Zerbaxa (ハイオジェン)            30μg0.5mL/筒  <b>【薬価】</b> 6,069.00 円 / 瓶            1バイアル中：            タゾバクタムナトリウム 537mg            （タゾバクタムとして500mg）            セフトロザン硫酸塩 1,147mg            （セフトロザンとして1,000mg）</p>	<p><b>【効】</b> 敗血症，肺炎，膀胱炎，腎盂腎炎，腹膜炎，腹腔内膿瘍，胆嚢炎，肝膿瘍。〈適応菌種〉本剤に感性のレンサ球菌属，大腸菌，シトロバクター属，クレブシエラ属，エンテロバクター属，セラチア属，プロテウス属，インフルエンザ菌，緑膿菌</p> <p><b>【用】</b>（注）〈膀胱炎，腎盂腎炎，腹膜炎，腹腔内膿瘍，胆嚢炎，肝膿瘍〉1回1.5g（タゾバクタムとして0.5g/セフトロザンとして1g）を1日3回60分かけて点滴静注。腹膜炎，腹腔内膿瘍，胆嚢炎，肝膿瘍に対しては，メトロニダゾール注射液と併用。〈敗血症，肺炎〉1回3g（タゾバクタムとして1g/セフトロザンとして2g）を1日3回60分かけて点滴静注</p>

## 61. 抗生物質製剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
<b>スルバシリン静注用 1.5g</b> Sulbacillin (Meiji Seika) 1.5g/V <b>【薬価】</b> 522.00 円 / 瓶 1 バイアル中： スルバクタムナトリウム 0.5g アンピシリンナトリウム 1g <b>スルバシリン静注用 3g</b> Sulbacillin (Meiji Seika) 3g/V <b>【薬価】</b> 656.00 円 / 瓶 1 バイアル中： スルバクタムナトリウム 1g アンピシリンナトリウム 2g	<b>【効】</b> ①肺炎, 肺膿瘍, 腹膜炎. ②膀胱炎. <適応菌種> 本剤に感性のブドウ球菌属, 肺炎球菌, モラクセラ (ブランハメラ)・カタラーリス, 大腸菌, プロテウス属, インフルエンザ菌 <b>【用】</b> ① 1日 6g を 2回に分割し静注又は点滴静注. 重症感染症の場合の適宜増量は, 1回 3g 1日 4回 (1日量として 12g) を上限. ② 1日 3g を 2回に分割し静注又は点滴静注. 小児: 1日 60 ~ 150mg/kg を 3 ~ 4回に分割し静注又は点滴静注. 静注に際しては, 注射用水, 生理食塩液又はブドウ糖注射液に溶解し, 緩徐に, 点滴静注に際しては, 補液に溶解
<b>⑧タゾピベ配合静注用 4.5「明治」</b> Tazopipe (Meiji Seika) 4.5g/V <b>【薬価】</b> 892.00 円 / 瓶 <b>【先発品】</b> ゴシン静注用 4.5 1 バイアル中： タゾバクタム 0.5g ピペラシリン水和物 4.0g	<b>【効】</b> ①敗血症, 肺炎. ②腎盂腎炎, 複雑性膀胱炎, ③腹膜炎, 腹腔内膿瘍, 胆嚢炎, 胆管炎. ④深在性皮膚感染症, びらん・潰瘍の二次感染. <適応菌種> 本剤に感性のブドウ球菌属, レンサ球菌属, 肺炎球菌, 腸球菌属, モラクセラ (ブランハメラ)・カタラーリス, 大腸菌, シトロバクター属, クレブシエラ属, エンテロバクター属, セラチア属, プロテウス属, プロピデンシア属, インフルエンザ菌, 緑膿菌, アシネトバクター属, ペプトストレプトコッカス属, クロストリジウム属 (クロストリジウム・ディフィシルを除く), バクテロイデス属, プレボテラ属. ⑤発熱性好中球減少症 <b>【用】</b> ①③ 1回 4.5g を 1日 3回点滴静注. 肺炎の場合 1日 4回に増量可. 小児: 1回 112.5mg/kg を 1日 3回点滴静注. 適宜減量可. 1回投与量は 4.5g まで. ② 1回 4.5g を 1日 2回点滴静注. 1日 3回に増量可. 小児: 1回 112.5mg/kg を 1日 2回点滴静注. 適宜減量可. 1日 3回に増量可. 1回投与量は 4.5g まで. ④ 1回 4.5g を 1日 3回点滴静注. ⑤ 1回 4.5g を 1日 4回点滴静注. 小児: 1回 90mg/kg を 1日 4回点滴静注. 1回投与量は 4.5g まで
<b>⑧ワイスタール配合静注用 1g</b> Wystal (ニプロ) 1g/V <b>【薬価】</b> 280.00 円 / 瓶 <b>【先発品】</b> スルペラゾン静注用 1g 1 バイアル中： スルバクタムナトリウム 0.5g セフォペラゾンナトリウム 0.5g	<b>【効】</b> 敗血症, 感染性心内膜炎, 外傷・熱傷及び手術創等の二次感染, 咽頭・喉頭炎, 扁桃炎, 急性気管支炎, 肺炎, 肺膿瘍, 膿胸, 慢性呼吸器病変の二次感染, 膀胱炎, 腎盂腎炎, 腹膜炎, 腹腔内膿瘍, 胆嚢炎, 胆管炎, 肝膿瘍, パルトリン腺炎, 子宮内感染, 子宮付属器炎, 子宮旁結合織炎. <適応菌種> 本剤に感性のブドウ球菌属, 大腸菌, シトロバクター属, クレブシエラ属, エンテロバクター属, セラチア属, プロテウス属, プロピデンシア・レットゲリ, モルガネラ・モルガニー, インフルエンザ菌, 緑膿菌, アシネトバクター属, バクテロイデス属, プレボテラ属 <b>【用】</b> ① 1日 1 ~ 2g を 2回に分割し静注, 小児: 1日 40 ~ 80mg/kg を 2 ~ 4回に分割し静注. 難治性・重症感染症は 1日 4g まで増量し 2回に分割, 小児: 1日 160mg/kg まで増量し 2 ~ 4回に分割. 注射用水, 生食液又はブドウ糖液に溶解して緩徐に静注又は補液 (注射用水不可) に溶解して点滴静注

## 614. 主としてグラム陽性菌, マイコプラズマに作用するもの

## 6141. エリスロマイシン製剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
エリスロマイシンエチルコハク酸 エステル <b>エリスロシンドライシロップ            W20%</b> Erythrocine (ヴィアトリス) 200mg/g <b>【薬価】</b> 21.30 円 / g	<b>【効】</b> 表在性皮膚感染症, 深在性皮膚感染症, リンパ管・リンパ節炎, 外傷・熱傷及び手術創等の二次感染, 乳腺炎, 骨髄炎, 咽頭・喉頭炎, 扁桃炎, 急性気管支炎, 肺炎, 肺膿瘍, 膿胸, 慢性呼吸器病変の二次感染, 腎盂腎炎, 尿道炎, 淋菌感染症, 梅毒, 子宮内感染, 中耳炎, 猩紅熱, ジフテリア, 百日咳. <適応菌種> エリスロマイシンに感性のブドウ球菌属, レンサ球菌属, 肺炎球菌, 淋菌, 髄膜炎菌, ジフテリア菌, 百日咳菌, 梅毒トレポネーマ, トラコーマクラミジア (クラミジア・トラコマティス), マイコプラズマ属 <b>【用】</b> (内) 1日 800 ~ 1200mg を 4 ~ 6回に分割. 小児: 1日 25 ~ 50mg/kg を 4 ~ 6回に分割. 小児用量は成人量を上限. 懸濁液調製法: 本剤 10g に 12mL の水を加え, よくふりまぜると 20mL の懸濁液になる. この懸濁液 1mL はエリスロマイシン 100mg に相当する

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
エリスロマイシンステアリン酸塩 <u>エリスロシン錠 100mg</u> Erythrocin (ヴィアトリス) 100mg/T <b>【薬価】</b> 6.20 円 / T	<b>【効】</b> 表在性皮膚感染症, 深在性皮膚感染症, リンパ管・リンパ節炎, 乳腺炎, 骨髄炎, 扁桃炎, 肺炎, 肺膿瘍, 膿胸, 腎盂腎炎, 尿道炎, 淋菌感染症, 軟性下疳, 梅毒, 子宮内感染, 中耳炎, 歯冠周囲炎, 猩紅熱, ジフテリア, 百日咳, 破傷風。〈適応菌種〉エリスロマイシンに感性のブドウ球菌属, レンサ球菌属, 肺炎球菌, 淋菌, 髄膜炎菌, ジフテリア菌, 軟性下疳菌, 百日咳菌, 破傷風菌, 梅毒トレポネーマ, トラコーマクラミジア (クラミジア・トラコマティス), マイコプラズマ属 <b>【用】(内)</b> 1日 800 ~ 1200mgを 4 ~ 6回に分割。小児: 1日 25 ~ 50mg/kgを 4 ~ 6回に分割。小児用量は成人量を上限

## 6149. その他の主としてグラム陽性菌, マイコプラズマに作用するもの

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
アジスロマイシン水和物 <u>アジスロマイシン錠 250mg</u> <b>【NP】</b> Azithromycin (ニプロ) 250mg/T <b>【薬価】</b> 64.70 円 / T <b>【先発品】</b> ジスロマック錠 250mg	<b>【効】</b> ①深在性皮膚感染症, リンパ管・リンパ節炎, 咽頭・喉頭炎, 扁桃炎 (扁桃周囲炎, 扁桃周囲膿瘍を含む), 急性気管支炎, 肺炎, 肺膿瘍, 慢性呼吸器病変の二次感染, 副鼻腔炎, 歯周組織炎, 歯冠周囲炎, 顎炎。②尿道炎, 子宮頸管炎。③骨盤内炎症性疾患。〈適応菌種〉アジスロマイシンに感性のブドウ球菌属, レンサ球菌属, 肺炎球菌, 淋菌, モラクセラ (ブランハメラ)・カタラーリス, インフルエンザ菌, ペプトストレプトコッカス属, レジオネラ・ニューモフィラ, プレボテラ属, クラミジア属, マイコプラズマ属 <b>【用】(内)</b> ① 500mgを 1日 1回, 3日間合計 1.5g。② 1000mgを 1回。③アジスロマイシン注射剤による治療を行った後, 250mgを 1日 1回
アジスロマイシン水和物 <u>ジスロマック細粒小児用 10% (院外)</u> Zithromac (ファイザー) 100mg/g <b>【薬価】</b> 175.30 円 / g	<b>【効】</b> 咽頭・喉頭炎, 扁桃炎 (扁桃周囲炎, 扁桃周囲膿瘍を含む), 急性気管支炎, 肺炎, 肺膿瘍, 中耳炎。〈適応菌種〉アジスロマイシンに感性のブドウ球菌属, レンサ球菌属, 肺炎球菌, モラクセラ (ブランハメラ)・カタラーリス, インフルエンザ菌, 肺炎クラミジア (クラミジア・ニューモニエ), マイコプラズマ属 <b>【用】(内)</b> 小児: 10mg/kgを 1日 1回, 3日間。1日量は成人の最大投与量 500mgまで。分包製品の場合体重換算による服用量の概算は, 次のとおり。体重 15 ~ 25kgの場合: 1日あたり 200mg。体重 26 ~ 35kgの場合: 1日あたり 300mg。体重 36 ~ 45kgの場合: 1日あたり 400mg。体重 46kg~の場合: 1日あたり 500mg
アジスロマイシン水和物 <u>ジスロマック点滴静注用 500mg</u> Zithromac (ファイザー) 500mg/V <b>【薬価】</b> 2,044.00 円 / 瓶	<b>【効】</b> 肺炎, 骨盤内炎症性疾患。〈適応菌種〉アジスロマイシンに感性のブドウ球菌属, レンサ球菌属, 肺炎球菌, 淋菌, モラクセラ (ブランハメラ)・カタラーリス, インフルエンザ菌, レジオネラ・ニューモフィラ, ペプトストレプトコッカス属, プレボテラ属, クラミジア属, マイコプラズマ属 <b>【用】(注)</b> 500mgを 1日 1回, 2時間かけて点滴静注
クラリスロマイシン <u>クラリス錠 200</u> Clarith (大正製薬) 200mg/T <b>【薬価】</b> 39.30 円 / T	<b>【効】</b> ①一般感染症: 表在性皮膚感染症, 深在性皮膚感染症, リンパ管・リンパ節炎, 慢性膿皮症, 外傷・熱傷及び手術創等の二次感染, 肛門周囲膿瘍, 咽頭・喉頭炎, 扁桃炎, 急性気管支炎, 肺炎, 肺膿瘍, 慢性呼吸器病変の二次感染, 尿道炎, 子宮頸管炎, 感染性腸炎, 中耳炎, 副鼻腔炎, 歯周組織炎, 歯冠周囲炎, 顎炎。〈適応菌種〉本剤に感性のブドウ球菌属, レンサ球菌属, 肺炎球菌, モラクセラ (ブランハメラ)・カタラーリス, インフルエンザ菌, レジオネラ属, カンピロバクター属, ペプトストレプトコッカス属, クラミジア属, マイコプラズマ属。②非結核性抗酸菌症: マイコバクテリウム・アビウムコンプレックス (MAC) 症を含む非結核性抗酸菌症。〈適応菌種〉本剤に感性のマイコバクテリウム属。③ヘリコバクター・ピロリ感染症: 胃潰瘍・十二指腸潰瘍, 胃 MALT リンパ腫, 特発性血小板減少性紫斑病, 早期胃癌に対する内視鏡的治療後胃におけるヘリコバクター・ピロリ感染症, ヘリコバクター・ピロリ感染胃炎。〈適応菌種〉本剤に感性のヘリコバクター・ピロリ <b>【用】(内)</b> ① 1日 400mgを 2回に分割。② 1日 800mgを 2回に分割。③クラリスロマイシンとして 1回 200mg, アモキシシリン水和物として 1回 750mg及びプロトンポンプインヒビターの 3剤を同時に 1日 2回, 7日間。クラリスロマイシンは 1回 400mg 1日 2回を上限

## 61. 抗生物質製剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
クラリスロマイシン <u>②</u> <u>クラリスロマイシン錠 200mg</u> <u>「大正」</u> Clarithromycin (大正製薬) 200mg/T <b>【薬価】</b> 22.80 円/T <b>【先発品】</b> クラリスッド錠 200mg, クラリス錠 200	<b>【効】</b> ①一般感染症:表在性皮膚感染症, 深在性皮膚感染症, リンパ管・リンパ節炎, 慢性膿皮症, 外傷・熱傷及び手術創等の二次感染, 肛門周囲膿瘍, 咽頭・喉頭炎, 扁桃炎, 急性気管支炎, 肺炎, 肺膿瘍, 慢性呼吸器病変の二次感染, 尿道炎, 子宮頸管炎, 感染性腸炎, 中耳炎, 副鼻腔炎, 歯周組織炎, 歯周周囲炎, 顎炎。〈適応菌種〉本剤に感性のブドウ球菌属, レンサ球菌属, 肺炎球菌, モラクセラ (ブランハメラ)・カタラーリス, インフルエンザ菌, レジオネラ属, カンピロバクター属, ペプトストレプトコッカス属, クラミジア属, マイコプラズマ属, ②非結核性抗酸菌症:マイコバクテリウム・アビウムコンプレックス (MAC) 症を含む非結核性抗酸菌症。〈適応菌種〉本剤に感性のマイコバクテリウム属, ③ヘリコバクター・ピロリ感染症:胃潰瘍・十二指腸潰瘍, 胃 MALT リンパ腫, 特発性血小板減少性紫斑病, 早期胃癌に対する内視鏡的治療後胃におけるヘリコバクター・ピロリ感染, ヘリコバクター・ピロリ感染胃炎。〈適応菌種〉本剤に感性のヘリコバクター・ピロリ <b>【用】(内)</b> ① 1日 400mgを2回に分割, ② 1日 800mgを2回に分割, ③クラリスロマイシンとして1回 200mg, アモキシシリン水和物として1回 750mg及びプロトンポンプインヒビターの3剤を同時に1日2回, 7日間, クラリスロマイシンは1回 400mg1日2回を上限
クラリスロマイシン <u>クラリスロマイシン DS 小児用</u> <u>10%「タカタ」</u> Clarithromycin (高田) 100mg/g <b>【薬価】</b> 57.90 円/g	<b>【効】</b> ①一般感染症:表在性皮膚感染症, 深在性皮膚感染症, リンパ管・リンパ節炎, 慢性膿皮症, 外傷・熱傷及び手術創等の二次感染, 咽頭・喉頭炎, 扁桃炎, 急性気管支炎, 肺炎, 肺膿瘍, 慢性呼吸器病変の二次感染, 感染性腸炎, 中耳炎, 副鼻腔炎, 猩紅熱, 百日咳。〈適応菌種〉本剤に感性のブドウ球菌属, レンサ球菌属, 肺炎球菌, モラクセラ (ブランハメラ)・カタラーリス, インフルエンザ菌, レジオネラ属, 百日咳菌, カンピロバクター属, クラミジア属, マイコプラズマ属, ②後天性免疫不全症候群 (エイズ) に伴う播種性マイコバクテリウム・アビウムコンプレックス (MAC) 症。〈適応菌種〉本剤に感性のマイコバクテリウム・アビウムコンプレックス (MAC) <b>【用】(内)</b> ①用時懸濁し, 小児:1日 10~15mg/kgを2~3回に分割, レジオネラ肺炎に対しては, 1日 15mg/kgを2~3回に分割, ②用時懸濁し, 小児:1日 15mg/kgを2回に分割

## 615. 主としてグラム陽性・陰性菌, リケッチア, クラミジアに作用するもの

## 6152. テトラサイクリン系抗生物質製剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
ドキシサイクリン塩酸塩水和物 <u>ビブラマイシン錠 100mg</u> Vibramycin (ファイザー) 100mg/T <b>【薬価】</b> 22.00 円/T	<b>【効】</b> 表在性皮膚感染症, 深在性皮膚感染症, リンパ管・リンパ節炎, 慢性膿皮症, 外傷・熱傷及び手術創等の二次感染, 乳腺炎, 骨髄炎, 咽頭・喉頭炎, 扁桃炎, 急性気管支炎, 肺炎, 慢性呼吸器病変の二次感染, 膀胱炎, 腎盂腎炎, 前立腺炎 (急性症, 慢性症), 尿道炎, 淋菌感染症, 感染性腸炎, コレラ, 子宮内感染, 子宮付属器炎, 眼瞼膿瘍, 涙嚢炎, 麦粒腫, 角膜炎 (角膜潰瘍を含む), 中耳炎, 副鼻腔炎, 歯冠周囲炎, 化膿性唾液腺炎, 猩紅熱, 炭疽, ブルセラ症, ペスト, Q熱, オウム病。〈適応菌種〉ドキシサイクリンに感性のブドウ球菌属, レンサ球菌属, 肺炎球菌, 淋菌, 炭疽菌, 大腸菌, 赤痢菌, 肺炎桿菌, ペスト菌, コレラ菌, ブルセラ属, Q熱リケッチア (コクシエラ・ブルネティ), クラミジア属 <b>【用】(内)</b> 初日1日量 200mgを1回又は2回に分割, 2日目より1日量 100mgを1回
ミノサイクリン塩酸塩 <u>ミノサイクリン塩酸塩顆粒2%「サワイ」</u> Minocycline hydrochloride (沢井) 20mg/g <b>【薬価】</b> 20.00 円/g	<b>【効】</b> 表在性皮膚感染症, 深在性皮膚感染症, リンパ管・リンパ節炎, 慢性膿皮症, 骨髄炎, 咽頭・喉頭炎, 扁桃炎, 急性気管支炎, 肺炎, 慢性呼吸器病変の二次感染, 涙嚢炎, 麦粒腫, 中耳炎, 副鼻腔炎, 化膿性唾液腺炎, 歯周組織炎, 感染性口内炎, 猩紅熱, 炭疽, つつが虫病, オウム病。〈適応菌種〉ミノサイクリンに感性のブドウ球菌属, レンサ球菌属, 肺炎球菌, 腸球菌属, 炭疽菌, 大腸菌, シトロバクター属, クレブシエラ属, エンテロバクター属, リケッチア属 (オリエンチア・ツツガムシ), クラミジア属, 肺炎マイコプラズマ (マイコプラズマ・ニューモニエ) <b>【用】(内)</b> 小児:2~4mg (本剤0.1~0.2g)/kgを1日量として, 12あるいは24時間ごとに粉末のまま, 用時水を加えてシロップ状にして用いることも可

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
ミノサイクリン塩酸塩 <u>②</u> <b>ミノサイクリン塩酸塩点滴静注用 100mg 「日医工」</b> Minocycline (日医工) 100mg/V <b>【薬価】</b> 204.00 円 / 瓶 <b>【先発品】</b> ミノマイシン点滴静注用 100mg	<b>【効】</b> 敗血症, 深在性皮膚感染症, 慢性膿皮症, 扁桃炎, 急性気管支炎, 肺炎, 慢性呼吸器病変の二次感染, 膀胱炎, 腎盂腎炎, 腹膜炎, 炭疽, つつが虫病, オウム病. <適応菌種> ミノサイクリンに感性的黄色ブドウ球菌, レンサ球菌属, 肺炎球菌, 腸球菌属, モラクセラ・ラクナータ (モラー・アクセンフェルト菌), 炭疽菌, 大腸菌, クレブシエラ属, エンテロバクター属, インフルエンザ菌, シュードモナス・フルオレッセンス, 緑膿菌, パークホルデリア・セパシア, ステノトロホモナス (ザントモナス)・マルトフィリア, アシネトバクター属, フラボバクテリウム属, レジオネラ・ニューモフィラ, リケッチア属 (オリエンチア・ツツガムシ), クラミジア属, 肺炎マイコプラズマ (マイコプラズマ・ニューモニエ) <b>【用】 (注)</b> 点滴静注は, 経口投与不能の患者及び救急の場合に行い, 経口投与が可能になれば経口用剤に切り替える. 初回 100 ~ 200mg, 以後 12 時間ないし 24 時間ごとに 100mg を補液に溶かし, 30 分 ~ 2 時間かけて点滴静注. [注射液調製法] 本剤 100mg 及び 200mg 当たり 100 ~ 500mL の糖液, 電解質液又はアミノ酸製剤などに溶解. 注射用水は等張とならないので使用しないこと
ミノサイクリン塩酸塩 <u>③</u> <b>ミノマイシン錠 50mg (水江)</b> Minomycin (ファイザー) 50mg/T <b>【薬価】</b> 15.30 円 / T <u>④</u> <b>ミノサイクリン塩酸塩錠 50mg 「サワイ」</b> Minocycline hydrochloride (沢井) 50mg/T <b>【薬価】</b> 11.20 円 / T <b>【先発品】</b> ミノマイシン錠 50mg <u>⑤</u> <b>ミノサイクリン塩酸塩錠 100mg 「サワイ」</b> Minocycline hydrochloride (沢井) 100mg/T <b>【薬価】</b> 20.90 円 / T	<b>【効】</b> 表在性皮膚感染症, 深在性皮膚感染症, リンパ管・リンパ節炎, 慢性膿皮症, 外傷・熱傷及び手術創等の二次感染, 乳腺炎, 骨髄炎, 咽頭・喉頭炎, 扁桃炎 (扁桃周囲炎を含む), 急性気管支炎, 肺炎, 肺膿瘍, 慢性呼吸器病変の二次感染, 膀胱炎, 腎盂腎炎, 前立腺炎 (急性症, 慢性症), 精巣上体炎 (副睾丸炎), 尿道炎, 淋菌感染症, 梅毒, 腹膜炎, 感染性腸炎, 外陰炎, 細菌性膣炎, 子宮内感染, 涙嚢炎, 麦粒腫, 外耳炎, 中耳炎, 副鼻腔炎, 化膿性唾液腺炎, 歯周組織炎, 歯冠周囲炎, 上顎洞炎, 顎炎, 炭疽, つつが虫病, オウム病. <適応菌種> ミノサイクリンに感性的ブドウ球菌属, レンサ球菌属, 肺炎球菌, 腸球菌属, 淋菌, 炭疽菌, 大腸菌, 赤痢菌, シトロバクター属, クレブシエラ属, エンテロバクター属, プロテウス属, モルガネラ・モルガニー, プロビデンシア属, 緑膿菌, 梅毒トレポネーマ, リケッチア属 (オリエンチア・ツツガムシ), クラミジア属, 肺炎マイコプラズマ (マイコプラズマ・ニューモニエ) <b>【用】 (内)</b> 初回量を 100 ~ 200mg とし, 以後 12 時間ごとあるいは 24 時間ごとに 100mg

## 616. 主として抗酸菌に作用するもの

## 6161. ストレプトマイシン系抗生物質製剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
ストレプトマイシン硫酸塩 <u>①</u> <b>硫酸ストレプトマイシン注射用 1g 「明治」【経過措置】</b> Streptomycin sulfate (Meiji Seika) 1g/V <b>【薬価】</b> 396.00 円 / 瓶	<b>【効】</b> ①肺結核及びその他の結核症. ②マイコバクテリウム・アビウムコンプレックス (MAC) 症を含む非結核性抗酸菌症. ③感染性心内膜炎 (ベンジルペニシリン又はアンピシリンと併用の場合に限る), ペスト, 野兔病, ワイル病. <適応菌種> ストレプトマイシンに感性的マイコバクテリウム属, ペスト菌, 野兔病菌, ワイル病レプトスピラ <b>【用】 (注)</b> ① 1 日 1g を筋注. 週 2 ~ 3 日, あるいははじめの 1 ~ 3 か月は毎日, その後週 2 日. 必要に応じて局所に投与. 高齢者 (60 歳以上) には 1 回 0.5 ~ 0.75g とし, 小児あるいは体重の著しく少ないものにあつては, 適宜減量. 他の抗結核薬と併用. ② 1 日 0.75 ~ 1g を週 2 回又は週 3 回筋注. 適宜減量. ③ 1 日 1 ~ 2g を 1 ~ 2 回に分割し筋注



## 61. 抗生物質製剤

## 6164. リファンピシン製剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
リファンピシン <u>リファジンカプセル 150mg (院外)</u> Rifadin (第一三共) 150mg/cap <b>【薬価】</b> 17.70 円 /cap <u>②リファンピシンカプセル 150mg</u> <u>「サンド」</u> Rifampicin (サンド) 150mg/cap <b>【薬価】</b> 13.30 円 /cap <b>【先発品】</b> リファジンカプセル 150mg	<b>【効】</b> ①肺結核及びその他の結核症. ②マイコバクテリウム・アビウムコンプレックス (MAC) 症を含む非結核性抗酸菌症. ③ハンセン病. 〈適応菌種〉本剤に感性のマイコバクテリウム属 <b>【用】 (内)</b> ① 1回 450mgを1日1回毎日. 感性併用剤のある場合は週2日投与でもよい. 朝食前空腹時. 他の抗結核剤との併用が望ましい. ② 1回 450mgを1日1回毎日. 朝食前空腹時. 1日 600mgまで. ③ 1回 600mgを1か月に1～2回又は1回 450mgを1日1回毎日. 朝食前空腹時. 他の抗ハンセン病剤と併用すること

## 6169. その他の主として抗酸菌に作用するもの

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
アミカシン硫酸塩 <u>アリケイス吸入液 590mg</u> Arikayce (インスメッド) 590mg8.4mL/瓶 <b>【薬価】</b> 38,437.90 円 / 瓶	<b>【効】</b> マイコバクテリウム・アビウムコンプレックス (MAC) による肺非結核性抗酸菌症. 〈適応菌種〉アミカシンに感性のマイコバクテリウム・アビウムコンプレックス (MAC) <b>【用】 (内)</b> 590mgを1日1回ネブライザを用いて吸入
リファブチン <u>ミコブティンカプセル 150mg</u> Mycobutin (ファイザー) 150mg/cap <b>【薬価】</b> 764.20 円 /cap	<b>【効】</b> ①結核症. ②マイコバクテリウム・アビウムコンプレックス (MAC) 症を含む非結核性抗酸菌症. ③ HIV 感染患者における播種性 MAC 症の発症抑制. 〈適応菌種〉本剤に感性のマイコバクテリウム属 <b>【用】 (内)</b> ① 150mg～300mgを1日1回. 多剤耐性結核症には 300mg～450mgを1日1回. ②③ 300mgを1日1回

## 617. 主としてカビに作用するもの

## 6173. アムホテリシン B 製剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
アムホテリシン B <u>アムビゾーム点滴静注用 50mg</u> Ⓢ Ambisome (大日本住友) 50mg/V <b>【薬価】</b> 7,647.00 円 / 瓶	<b>【効】</b> ①真菌感染症：アスペルギルス属, カンジダ属, クリプトコッカス属, ムーコル属, アブジジア属, リゾプス属, リゾムーコル属, クラドスポリウム属, クラドヒアロホーラ属, ホンセカエア属, ヒアロホーラ属, エクソフィアラ属, コクシジオイデス属, ヒストプラズマ属及びプラストミセス属による次記感染症：真菌血症, 呼吸器真菌症, 真菌髄膜炎, 播種性真菌症. ②真菌感染が疑われる発熱性好中球減少症. ③リーシュマニア症 <b>【用】 (注)</b> ① 2.5mg/kgを1日1回, 1～2時間以上かけて点滴静注. 1日総投与量は 5mg/kgまで. クリプトコッカス髄膜炎では, 1日総投与量は 6mg/kgまで. ② 2.5mg/kgを1日1回, 1～2時間以上かけて点滴静注. ③免疫能の正常な患者：投与1～5日目の連日, 14日目及び21日目にそれぞれ 2.5mg/kgを1日1回, 1～2時間以上かけて点滴静注. 免疫不全状態の患者：投与1～5日目の連日, 10日目, 17日目, 24日目, 31日目及び38日目に 4.0mg/kgを1日1回, 1～2時間以上かけて点滴静注
アムホテリシン B <u>ファンギゾンシロップ 100mg/mL</u> Ⓢ Fungizone (クリニジェン) 100mg/mL <b>【薬価】</b> 54.60 円 /mL	<b>【効】</b> 消化管におけるカンジダ異常増殖 <b>【用】 (内)</b> 小児：1回 50～100mg (本剤として 0.5～1mL) を1日2～4回食後



## 6179. その他の主としてカビに作用するもの

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
ボリコナゾール <u>ブイフェンド錠 50mg</u> (株) Vfend (ファイザー) 50mg/T <b>【薬価】</b> 457.50 円/T <u>ブイフェンド錠 200mg</u> (株) Vfend (ファイザー) 200mg/T <b>【薬価】</b> 1,497.10 円/T	<b>【効】</b> ①次記の重症又は難治性真菌感染症：侵襲性アスペルギルス症、肺アスペルギローマ、慢性壊死性肺アスペルギルス症、カンジダ血症、食道カンジダ症、カンジダ腹膜炎、気管支・肺カンジダ症、クリプトコックス髄膜炎、肺クリプトコックス症、フサリウム症、スケドスポリウム症。②造血幹細胞移植患者における深在性真菌症の予防 <b>【用】</b> (内) 成人体重 40kg 以上：初日は 1 回 300mg を 1 日 2 回、2 日目以降は 1 回 150mg 又は 1 回 200mg を 1 日 2 回食間。初日投与量の上限は 1 回 400mg 1 日 2 回、2 日目以降投与量の上限は 1 回 300mg 1 日 2 回まで。成人体重 40kg 未満：初日は 1 回 150mg を 1 日 2 回、2 日目以降は 1 回 100mg を 1 日 2 回食間。2 日目以降の投与量を 1 回 150mg 1 日 2 回まで増量可。小児（2 歳以上 12 歳未満及び 12 歳以上で体重 50kg 未満）：ボリコナゾール注射剤による投与後、1 回 9mg/kg を 1 日 2 回食間に経口投与。患者の状態に応じて、又は効果不十分の場合には 1mg/kg ずつ増量し、忍容性が不十分の場合には 1mg/kg ずつ減量する（最大投与量として 350mg を用いた場合は 50mg ずつ減量する）。1 回 350mg 1 日 2 回を上限。小児（12 歳以上で体重 50kg 以上）：ボリコナゾール注射剤による投与後、1 回 200mg を 1 日 2 回食間に経口投与。患者の状態に応じて、又は効果不十分の場合には 1 回 300mg 1 日 2 回まで増量可
ボリコナゾール <u>ブイフェンド 200mg 静注用</u> (株) Vfend (ファイザー) 200mg/V <b>【薬価】</b> 6,493.00 円 / 瓶	<b>【効】</b> ①次記の重症又は難治性真菌感染症：侵襲性アスペルギルス症、肺アスペルギローマ、慢性壊死性肺アスペルギルス症、カンジダ血症、カンジダ腹膜炎、気管支・肺カンジダ症、クリプトコックス髄膜炎、肺クリプトコックス症、フサリウム症、スケドスポリウム症。②造血幹細胞移植患者における深在性真菌症の予防 <b>【用】</b> (注) 初日は 1 回 6mg/kg を 1 日 2 回、2 日目以降は 1 回 3mg/kg 又は 1 回 4mg/kg を 1 日 2 回点滴静注。〈点滴静注溶液の調製法〉注射用水 19mL に溶解し、必要量の溶解液を配合変化がないことが確認されている輸液に加えて希釈して用いる。小児（2 歳以上 12 歳未満及び 12 歳以上で体重 50kg 未満）：初日は 1 回 9mg/kg を 1 日 2 回、2 日目以降は 1 回 8mg/kg を 1 日 2 回点滴静注。効果不十分の場合 1mg/kg ずつ増量、忍容性が不十分の場合 1mg/kg ずつ減量。小児（12 歳以上で体重 50kg 以上）：初日は 1 回 6mg/kg を 1 日 2 回、2 日目以降は 1 回 4mg/kg を 1 日 2 回点滴静注
ミカファンギンナトリウム <u>⑧ミカファンギン Na 点滴静注用 50mg 「サワイ」</u> (株) Micafungin Na (沢井) 50mg <b>【薬価】</b> 1,655.00 円 / 瓶 <b>【先発品】</b> ファンガード点滴用 50mg	<b>【効】</b> ①アスペルギルス属及びカンジダ属による次記感染症：真菌血症、呼吸器真菌症、消化管真菌症。②造血幹細胞移植患者におけるアスペルギルス症及びカンジダ症の予防 <b>【用】</b> (注) ①アスペルギルス症：50～150mg を 1 日 1 回点滴静注。重症又は難治性アスペルギルス症には、1 日 300mg まで。小児：1～3mg/kg を 1 日 1 回点滴静注。重症又は難治性アスペルギルス症には、1 日 6mg/kg まで。カンジダ症：50mg を 1 日 1 回点滴静注。重症又は難治性カンジダ症には、1 日 300mg まで。小児：1mg/kg を 1 日 1 回点滴静注。重症又は難治性カンジダ症には、1 日 6mg/kg まで。② 50mg を 1 日 1 回点滴静注。小児：1mg/kg を 1 日 1 回点滴静注。 点滴静注に際しては、生理食塩液、ブドウ糖注射液又は補液に溶解。溶解にあたっては、注射用水を使用しないこと。（溶液が等張とならないため。）成人：75mg 以下では 30 分以上、75mg を超えて投与する場合は 1 時間以上かけて。小児：1 時間以上かけて

## 619. その他の抗生物質製剤（複合抗生物質製剤を含む。）

## 6199. 他に分類されない抗生物質製剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
リファキシミン <u>リフキシマ錠 200mg</u> Rifxima (あすか) 200mg/T <b>【薬価】</b> 204.40 円/T	<b>【効】</b> 肝性脳症における高アンモニア血症の改善 <b>【用】</b> (内) 1 回 400mg を 1 日 3 回食後

## 61. 抗生物質製剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
<p><b>ボノサップバック 400 (院外)</b>  Vonosap (武田)  1 シート  <b>【薬価】</b> 521.80 円 / シート  1 シート (1 日分) 中：  タケキャブ錠 20mg 2 錠  アモリンカプセル 250 6 カプセル  クラリス錠 200 2 錠</p>	<p><b>【効】</b> 胃潰瘍・十二指腸潰瘍・胃 MALT リンパ腫・特発性血小板減少性紫斑病・早期胃癌に対する内視鏡的治療後胃におけるヘリコバクター・ピロリ感染症，ヘリコバクター・ピロリ感染胃炎，〈適応菌種〉アモキシシリン，クラリスロマイシンに感性のヘリコバクター・ピロリ  <b>【用】 (内)</b> ボノプラザンとして 1 回 20mg，アモキシシリン水和物として 1 回 750mg 及びクラリスロマイシンとして 1 回 200mg の 3 剤を同時に 1 日 2 回，7 日間投与。クラリスロマイシンは適宜増量可。1 回 400mg，1 日 2 回まで</p>

## 62. 化学療法剤

## 621. サルファ剤

## 6219. その他のサルファ剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
サラゾスルファピリジン <b>アザルフィジン EN錠 500mg</b> Azulfidine EN (あゆみ) 500mg/T 【薬価】 33.80 円 /T	【効】 関節リウマチ 【用】 (内) 消炎鎮痛剤などで十分な効果が得られない場合に使用。1日投与量 1g を朝食及び夕食後の2回に分割
サラゾスルファピリジン <b>サラゾピリン錠 500mg</b> Salazopyrin (ファイザー) 500mg/T 【薬価】 11.20 円 /T	【効】 潰瘍性大腸炎, 限局性腸炎, 非特異性大腸炎 【用】 (内) 1日2～4gを4～6回に分割。初回毎日8gを用いても差しつかえない。この場合3週間を過ぎれば次第に減量し, 1日1.5～2gを用いる。ステロイド療法を長期間継続した症例については, サラゾピリン2gを併用しながら, 徐々にステロイドを減量することが必要

## 622. 抗結核剤

## 6222. イソニアジド系製剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
イソニアジド <b>イスコチン錠 100mg</b> Iscotin (アルフレッサ) 100mg/T 【薬価】 9.80 円 /T	【効】 肺結核及びその他の結核症。〈適応菌種〉本剤に感性的結核菌 【用】 (内) 1日量 200～500mg (4～10mg/kg) を1～3回に分割し, 毎日又は週2日, 1日量 1g まで, 13歳未満は 20mg/kg まで増量可。他の抗結核薬と併用することが望ましい
イソニアジド <b>イスコチン注 100mg</b> Iscotin (第一三共) 100mg2mL/A 【薬価】 94.00 円 /A	【効】 肺結核及びその他の結核症。〈適応菌種〉本剤に感性的結核菌 【用】 (注) 1日量 200～500mg (4～10mg/kg) を筋注又は静注。髄腔内, 胸腔内注入又は局所分注の場合には1回 50～200mg。他の抗結核薬と併用することが望ましい

## 6223. ピラジナミド製剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
ピラジナミド <b>ピラマイド原末</b> Pyramide (アルフレッサ) 末 【薬価】 28.90 円 /g	【効】 肺結核及びその他の結核症。〈適応菌種〉本剤に感性的結核菌 【用】 (内) 1日量 1.5～2.0g を1～3回に分割。他の抗結核薬と併用

## 6225. エタンブトール製剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
エタンブトール塩酸塩 <b>エサンブトール錠 250mg</b> Ⓢ Esanbutol (サンド) 250mg/T 【薬価】 12.70 円 /T <b>エブトール 250mg錠</b> Ⓢ Ebutol (科研) 250mg/T 【薬価】 23.40 円 /T	【効】 ①肺結核及びその他の結核症。②マイコバクテリウム・アビウムコンプレックス (MAC) 症を含む非結核性抗酸菌症。〈適応菌種〉本剤に感性的マイコバクテリウム属 【用】 (内) ① 1日量 0.75～1g を1～2回に分割。他の抗結核薬と併用することが望ましい。② 0.5～0.75g を1日1回。1日量として 1g まで

## 624. 合成抗菌剤

## 6241. ピリドンカルボン酸系製剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
シタフロキサシン水和物 <b>グレースビット錠 50mg (院外)</b> Gracevit (第一三共) 50mg/T 【薬価】115.40円/T ② <b>シタフロキサシン錠 50mg「サワイ」</b> Sitafloxacin (沢井) 50mg/T 【薬価】69.10円/T 【先発品】グレースビット錠 50mg	【効】①咽頭・喉頭炎，扁桃炎（扁桃周囲炎，扁桃周囲膿瘍を含む），急性気管支炎，肺炎，慢性呼吸器病変の二次感染。②膀胱炎，腎盂腎炎，尿道炎。③子宮頸管炎。④中耳炎，副鼻腔炎。⑤歯周組織炎，歯冠周囲炎，顎炎。〈適応菌種〉本剤に感性のブドウ球菌属，レンサ球菌属，肺炎球菌，腸球菌属，モラクセラ（ブランハメラ）・カタラーリス，大腸菌，シトロバクター属，クレブシエラ属，エンテロバクター属，セラチア属，プロテウス属，モルガネラ・モルガニー，インフルエンザ菌，緑膿菌，レジオネラ・ニューモフィラ，ペプトストレプトコッカス属，プレボテラ属，ボルフィロモナス属，フソバクテリウム属，トラコーマクラミジア（クラミジア・トラコマティス），肺炎クラミジア（クラミジア・ニューモニエ），肺炎マイコプラズマ（マイコプラズマ・ニューモニエ） 【用】（内）1回50mgを1日2回又は1回100mgを1日1回。1回100mgを1日2回まで
シプロフロキサシン ② <b>シプロフロキサシン点滴静注液 400mg「ニプロ」</b> Ciprofloxacin (ニプロ) 400mg200mL/袋 【薬価】1,061.00円/袋 【先発品】シプロキサシン注 400mg	【効】敗血症，外傷・熱傷及び手術創等の二次感染，肺炎，腹膜炎，胆嚢炎，胆管炎，炭疽。〈適応菌種〉本剤に感性のブドウ球菌属，腸球菌属，炭疽菌，大腸菌，クレブシエラ属，エンテロバクター属，緑膿菌，レジオネラ属。小児：①一般感染症：複雑性膀胱炎，腎盂腎炎，炭疽。〈適応菌種〉本剤に感性の炭疽菌，大腸菌，緑膿菌。②嚢胞性線維症における緑膿菌による呼吸器感染に伴う症状の改善 【用】（注）1回400mgを1日2回，1時間かけて点滴静注。1日3回に増量できる。小児：①複雑性膀胱炎，腎盂腎炎：1回6～10mg/kgを1日3回，1時間かけて点滴静注。成人における1回量400mgを超えない。炭疽：1回10mg/kgを1日2回，1時間かけて点滴静注。成人における1回量400mgを超えない。②1回10mg/kgを1日3回，1時間かけて点滴静注。成人における1回量400mgを超えない
トスフロキサシントシル酸塩水和物 <b>オゼックス細粒小児用 15% (院外)</b> Ozex (大正富山) 150mg（トスフロキサシンとして102mg）/g 【薬価】330.40円/g	【効】肺炎，コレラ，中耳炎，炭疽。〈適応菌種〉トスフロキサシンに感性の肺炎球菌（ペニシリン耐性肺炎球菌を含む），モラクセラ（ブランハメラ）・カタラーリス，炭疽菌，コレラ菌，インフルエンザ菌（β-ラクタム耐性インフルエンザ菌を含む），肺炎マイコプラズマ（マイコプラズマ・ニューモニエ） 【用】（内）小児：1回6mg/kg（トスフロキサシンとして4.1mg/kg）を1日2回。1回180mg，1日360mg（トスフロキサシンとして1回122.4mg，1日244.8mg）まで
ラスフロキサシン塩酸塩 <b>ラスビック錠 75mg</b> Lasvic (杏林) 75mg 【薬価】316.90円/T	【効】咽頭・喉頭炎，扁桃炎（扁桃周囲炎，扁桃周囲膿瘍を含む），急性気管支炎，肺炎，慢性呼吸器病変の二次感染，中耳炎，副鼻腔炎。〈適応菌種〉本剤に感性のブドウ球菌属，レンサ球菌属，肺炎球菌，モラクセラ（ブランハメラ）・カタラーリス，クレブシエラ属，エンテロバクター属，インフルエンザ菌，レジオネラ・ニューモフィラ，プレボテラ属，肺炎マイコプラズマ（マイコプラズマ・ニューモニエ） 【用】（内）1回75mgを1日1回
ラスフロキサシン塩酸塩 <b>ラスビック点滴静注キット 150mg</b> ② Lasvic (杏林) 150mg/キット 【薬価】3,999.00円/キット	【効】肺炎，肺膿瘍，慢性呼吸器病変の二次感染。〈適応菌種〉本剤に感性のブドウ球菌属，レンサ球菌属，肺炎球菌，腸球菌属，モラクセラ（ブランハメラ）・カタラーリス，大腸菌，クレブシエラ属，エンテロバクター属，インフルエンザ菌，レジオネラ・ニューモフィラ，ペプトストレプトコッカス属，ペイヨネラ属，バクテロイデス属，プレボテラ属，ボルフィロモナス属，フソバクテリウム属，肺炎マイコプラズマ（マイコプラズマ・ニューモニエ） 【用】（注）投与初日に300mgを，投与2日目以降は150mgを1日1回点滴静注

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
レボフロキサシン水和物 <u>クラビット錠 500mg (院外)</u> Cravit (第一三共) 500mg/T <b>【薬価】</b> 178.90 円 / T <u>②レボフロキサシン錠 250mg</u> <b>「DSEP」</b> Levofloxacin (第一三共エスファ) 500mg/T <b>【薬価】</b> 40.20 円 / T <b>【先発品】</b> クラビット錠 250mg	<b>【効】</b> 表在性皮膚感染症、深在性皮膚感染症、リンパ管・リンパ節炎、慢性膿皮症、ざ瘡（化膿性炎症を伴うもの）、外傷・熱傷及び手術創等の二次感染、乳腺炎、肛門周囲膿瘍、咽頭・喉頭炎、扁桃炎（扁桃周囲炎、扁桃周囲膿瘍を含む）、急性気管支炎、肺炎、慢性呼吸器病変の二次感染、膀胱炎、腎盂腎炎、前立腺炎（急性症、慢性症）、精巣上体炎（副睾丸炎）、尿道炎、子宮頸管炎、胆嚢炎、胆管炎、感染性腸炎、腸チフス、パラチフス、コレラ、バルトリン腺炎、子宮内感染、子宮付属器炎、涙嚢炎、麦粒腫、瞼板腺炎、外耳炎、中耳炎、副鼻腔炎、化膿性唾液腺炎、歯周組織炎、歯冠周囲炎、顎炎、炭疽、ブルセラ症、ペスト、野兔病、肺結核及びその他の結核症、Q熱。〈適応菌種〉本剤に感性のブドウ球菌属、レンサ球菌属、肺炎球菌、腸球菌属、淋菌、モラクセラ（ブランハメラ）・カタラーリス、炭疽菌、結核菌、大腸菌、赤痢菌、サルモネラ属、チフス菌、パラチフス菌、シトロバクター属、クレブシエラ属、エンテロバクター属、セラチア属、プロテウス属、モルガネラ・モルガニー、プロビデンシア属、ペスト菌、コレラ菌、インフルエンザ菌、緑膿菌、アシネトバクター属、レジオネラ属、ブルセラ属、野兔病菌、カンピロバクター属、ペプトストレプトコッカス属、アクネ菌、Q熱リケッチア（コクシエラ・ブルネティ）、トラコーマクラミジア（クラミジア・トラコマティス）、肺炎クラミジア（クラミジア・ニューモニエ）、肺炎マイコプラズマ（マイコプラズマ・ニューモニエ） <b>【用】</b> (内) 1回 500mg 1日 1回。肺結核及びその他の結核症は、原則として他の抗結核薬と併用。腸チフス、パラチフス：1回 500mg 1日 1回、14日間
レボフロキサシン水和物 <u>②レボフロキサシン点滴静注バッグ 500mg/100mL 「DSEP」</u> Levofloxacin (第一三共) 500mg/100mL <b>【薬価】</b> 1,264.00 円 / キット <b>【先発品】</b> クラビット点滴静注バッグ 500mg/100mL	<b>【効】</b> 外傷・熱傷及び手術創等の二次感染、肺炎、慢性呼吸器病変の二次感染、膀胱炎、腎盂腎炎、前立腺炎（急性症、慢性症）、精巣上体炎（副睾丸炎）、腹膜炎、胆嚢炎、胆管炎、腸チフス、パラチフス、子宮内感染、子宮付属器炎、炭疽、ブルセラ症、ペスト、野兔病、Q熱。〈適応菌種〉レボフロキサシンに感性のブドウ球菌属、レンサ球菌属、肺炎球菌、腸球菌属、モラクセラ（ブランハメラ）・カタラーリス、炭疽菌、大腸菌、チフス菌、パラチフス菌、シトロバクター属、クレブシエラ属、エンテロバクター属、セラチア属、プロテウス属、モルガネラ・モルガニー、プロビデンシア属、ペスト菌、インフルエンザ菌、緑膿菌、アシネトバクター属、レジオネラ属、ブルセラ属、野兔病菌、ペプトストレプトコッカス属、プレボテラ属、Q熱リケッチア（コクシエラ・ブルネティ）、トラコーマクラミジア（クラミジア・トラコマティス）、肺炎クラミジア（クラミジア・ニューモニエ）、肺炎マイコプラズマ（マイコプラズマ・ニューモニエ） <b>【用】</b> (注) 1回 500mgを1日1回、約60分間かけて点滴静注

## 6249. その他の合成抗菌剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
リネゾリド <u>ザイボックス注射液 600mg</u> Zyvox (ファイザー) 600mg300mL/袋 <b>【薬価】</b> 10,627.00 円 / 袋	<b>【効】</b> ①敗血症、深在性皮膚感染症、慢性膿皮症、外傷・熱傷及び手術創等の二次感染、肺炎。〈適応菌種〉本剤に感性のメチシリン耐性黄色ブドウ球菌（MRSA）。②各種感染症。〈適応菌種〉本剤に感性のバンコマイシン耐性エンテロコッカス・フェシウム <b>【用】</b> (注) 成人及び12歳以上の小児：1日 1200mgを2回に分割し、1回 600mgを12時間ごとに、それぞれ30分～2時間かけて点滴静注。12歳未満の小児：1回 10mg/kgを8時間ごとに、それぞれ30分～2時間かけて点滴静注。1回 600mgまで
リネゾリド <u>②リネゾリド錠 600mg 「サイ」</u> <b>（院内）</b> Linezolid (沢井) 600mg/T <b>【薬価】</b> 4,722.00 円 / T <b>【先発品】</b> ザイボックス錠 600mg	<b>【効】</b> ①敗血症、深在性皮膚感染症、慢性膿皮症、外傷・熱傷及び手術創等の二次感染、肺炎。〈適応菌種〉本剤に感性のメチシリン耐性黄色ブドウ球菌（MRSA）。②各種感染症。〈適応菌種〉本剤に感性のバンコマイシン耐性エンテロコッカス・フェシウム <b>【用】</b> (内) 成人及び12歳以上の小児：1日 1200mgを2回に分割し、1回 600mgを12時間ごと。12歳未満の小児：1回 10mg/kgを8時間ごと、1回 600mgまで

## 625. 抗ウイルス剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
アシクロビル <b>②</b> アシクロビル錠 200mg「サワイ」 Aciclovir (沢井) 200mg/T <b>【薬価】</b> 21.20 円/T <b>【先発品】</b> ゴピラックス錠 200	<b>【効】</b> [成人] ①単純疱疹. ②造血幹細胞移植における単純ヘルペスウイルス感染症 (単純疱疹) の発症抑制. ③带状疱疹 [小児] ①単純疱疹. ②造血幹細胞移植における単純ヘルペスウイルス感染症 (単純疱疹) の発症抑制. ③带状疱疹. ④性器ヘルペスの再発抑制, 体重 40kg以上に限り投与 <b>【用】</b> (内) [成人] ①1回 200mgを1日5回. ②1回 200mgを1日5回. 造血幹細胞移植施行7日前より施行後35日まで. ③1回 800mgを1日5回 [小児] ①1回 20mg/kgを1日4回. 1回 200mgまで. ②1回 20mg/kgを1日4回. 造血幹細胞移植施行7日前より施行後35日まで. 1回 200mgまで. ③1回 20mg/kgを1日4回. 1回 800mgまで. ④1回 20mg/kgを1日4回. 1回 200mgまで
アシクロビル <b>②</b> アシクロビル点滴静注液 250mg「トーフ」 Aciclovir (東和薬品) 250mg/10mL/本 <b>【薬価】</b> 393.00 円/A	<b>【効】</b> ①単純ヘルペスウイルス及び水痘・带状疱疹ウイルスに起因する次記感染症: 免疫機能の低下した患者 (悪性腫瘍・自己免疫疾患など) に発症した単純疱疹・水痘・带状疱疹. 脳炎・髄膜炎. ②新生児単純ヘルペスウイルス感染症 <b>【用】</b> (注) ①1回 5mg/kgを1日3回, 8時間毎に1時間以上かけて, 7日間点滴静注. 脳炎・髄膜炎においては, 投与期間の延長もしくは増量可. 1回 10mg/kgまで. 小児: 1回 5mg/kgを1日3回, 8時間毎に1時間以上かけて, 7日間点滴静注. 1回 20mg/kgまで. 脳炎・髄膜炎においては, 投与期間の延長も可. ②新生児: 1回 10mg/kgを1日3回, 8時間毎に1時間以上かけて, 10日間点滴静注. 投与期間の延長もしくは増量可. 1回 20mg/kgまで
アシクロビル <b>②</b> アシクロビル DS80%「NK」 Aciclovir (日本化薬) 800mg/g <b>【薬価】</b> 139.70 円/g	<b>【効】</b> [成人] ①単純疱疹. ②造血幹細胞移植における単純ヘルペスウイルス感染症 (単純疱疹) の発症抑制. ③带状疱疹 [小児] ①単純疱疹. ②造血幹細胞移植における単純ヘルペスウイルス感染症 (単純疱疹) の発症抑制. ③带状疱疹. ④水痘. ⑤性器ヘルペスの再発抑制, 体重 40kg以上に限り投与 <b>【用】</b> (内) [成人] ①1回 200mg (本剤として 0.25g) を1日5回. ②1回 200mg (本剤として 0.25g) を1日5回造血幹細胞移植施行7日前より施行後35日まで. ③1回 800mg (本剤として 1g) を1日5回 [小児] ①1回 20mg/kg (本剤として 0.025g/kg) を1日4回. 1回最高用量は 200mg (本剤として 0.25g). ②1回 20mg/kg (本剤として 0.025g/kg) を1日4回造血幹細胞移植施行7日前より施行後35日まで. 1回最高用量は 200mg (本剤として 0.25g). ③④1回 20mg/kg (本剤として 0.025g/kg) を1日4回. 1回最高用量は 800mg (本剤として 1g). ⑤1回 20mg/kg (本剤として 0.025g/kg) を1日4回. 1回最高用量は 200mg (本剤として 0.25g) いずれも用時懸濁
アメナメビル <b>②</b> アメナリーブ錠 200mg Amenalief (マルホ) 200mg/T <b>【薬価】</b> 1,215.30 円/T	<b>【効】</b> ①带状疱疹. ②再発性の単純疱疹 <b>【用】</b> (内) ①1回 400mgを1日1回食後. ②1200mgを食後に単回
エンテカビル水和物 <b>②</b> バラクルード錠 0.5mg <b>㊦</b> Baraclude (ブリストル・マイヤーズ) 0.5mg/T <b>【薬価】</b> 555.60 円/T <b>②</b> エンテカビル OD 錠 0.5mg「サワイ」 <b>㊦</b> Entecavir OD (沢井) 0.5mg/T <b>【薬価】</b> 89.00 円/T <b>【先発品】</b> バラクルード錠 0.5mg	<b>【効】</b> B型肝炎ウイルスの増殖を伴い肝機能の異常が確認された B型慢性肝疾患における B型肝炎ウイルスの増殖抑制 <b>【用】</b> (内) 空腹時 (食後2時間以降かつ次の食事の2時間以上前) に 0.5mgを1日1回. ラミブジン不応 (ラミブジン投与中に B型肝炎ウイルス血症が認められる又はラミブジン耐性変異ウイルスを有するなど) 患者には 1mgを1日1回



商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
オセルタミビルリン酸塩 <u>⑧</u> <b>オセルタミビルカプセル 75mg</b> <b>「サワイ」</b> Oseltamivir (沢井) 75mg/C <b>【薬価】</b> 114.40 円 /cap <b>【先発品】</b> タミフルカプセル 75	<b>【効】</b> A 型又は B 型インフルエンザウイルス感染症及びその予防 <b>【用】</b> (内) ①治療に用いる場合：成人及び体重 37.5kg 以上の小児には 1 回 75mg を 1 日 2 回，5 日間。②予防に用いる場合：(1) 成人：1 回 75mg を 1 日 1 回，7～10 日間。(2) 体重 37.5kg 以上の小児：1 回 75mg を 1 日 1 回，10 日間
オセルタミビルリン酸塩 <u>⑧</u> <b>オセルタミビル DS3%「サワイ」</b> Oseltamivir (沢井) 3%30g <b>【薬価】</b> 85.00 円 /g <b>【先発品】</b> タミフルドライシロップ 3%	<b>【効】</b> A 型又は B 型インフルエンザウイルス感染症及びその予防 <b>【用】</b> (内) ①治療に用いる場合：(1) 成人：1 回 75mg を 1 日 2 回，5 日間，用時懸濁して。(2) 幼小児：1 回 2mg/kg (ドライシロップ剤として 66.7mg/kg) を 1 日 2 回，5 日間，用時懸濁して，1 回 75mg まで。新生児，乳児：1 回 3mg/kg (ドライシロップ剤として 100mg/kg) を 1 日 2 回，5 日間，用時懸濁して，1 回 75mg まで。②予防に用いる場合：(1) 成人：1 回 75mg を 1 日 1 回，7～10 日間，用時懸濁して。(2) 幼小児：1 回 2mg/kg (ドライシロップ剤として 66.7mg/kg) を 1 日 1 回，10 日間，用時懸濁して，1 回 75mg まで
ガンシクロビル <u>⑧</u> <b>デノシン点滴静注用 500mg</b> Denosine (田辺三菱) 500mg/V <b>【薬価】</b> 10,975.00 円 / 瓶	<b>【効】</b> 次記におけるサイトメガロウイルス感染症：①後天性免疫不全症候群。②臓器移植（造血幹細胞移植も含む）。③悪性腫瘍 <b>【用】</b> (注) 初期治療は，1 回 5mg/kg を 1 日 2 回，12 時間毎に 1 時間以上かけて点滴静注。維持治療は，後天性免疫不全症候群の患者又は免疫抑制剤投与中の患者で，再発の可能性が高い場合は必要に応じ維持治療に移行することとし，1 日 6mg/kg を週に 5 日又は 1 日 5mg を週に 7 日，1 時間以上かけて点滴静注。維持治療中又は投与終了後，サイトメガロウイルス感染症の再発が認められる患者においては再投与として初期治療の用法・用量にて投与可。腎機能障害のある患者に対しては，腎機能障害の程度に応じて減量。 〈注射液の調製法〉1 バイアル（ガンシクロビル 500mg を含有）を注射用水 10mL に溶解し，投与量に相当する量を 1 バイアル当たり 100mL の補液で希釈。希釈後の補液のガンシクロビル濃度は 10mg/mL を超えない
ザナミビル水和物 <u>⑧</u> <b>リレンザ</b> Relenza (グラクソ・スミスクライン) 5mg/ プリスター <b>【薬価】</b> 127.70 円 / プリスター	<b>【効】</b> A 型又は B 型インフルエンザウイルス感染症の治療及びその予防 <b>【用】</b> (外) ①治療に用いる場合：成人及び小児には，1 回 10mg (5mg プリスターを 2 プリスター) を 1 日 2 回，5 日間，専用の吸入器を用いて吸入。②予防に用いる場合：成人及び小児には，1 回 10mg (5mg プリスターを 2 プリスター) を 1 日 1 回，10 日間，専用の吸入器を用いて吸入
テノホビルアラフェナミドフマル酸塩 <u>⑧</u> <b>ベムリディ錠 25mg</b> Vemlidy (ギリアド) 25mg/T <b>【薬価】</b> 946.50 円 /T	<b>【効】</b> B 型肝炎ウイルスの増殖を伴い肝機能の異常が確認された B 型慢性肝疾患における B 型肝炎ウイルスの増殖抑制 <b>【用】</b> (内) 1 回 25mg を 1 日 1 回
テノホビルジソプロキシシルフマル酸塩 <u>⑧</u> <b>テノゼット錠 300mg</b> Tenozet (グラクソ・スミスクライン) 300mg/T <b>【薬価】</b> 644.40 円 /T	<b>【効】</b> B 型肝炎ウイルスの増殖を伴い肝機能の異常が確認された B 型慢性肝疾患における B 型肝炎ウイルスの増殖抑制 <b>【用】</b> (内) 1 回 300mg を 1 日 1 回
バラシクロビル塩酸塩 <u>⑧</u> <b>バルトレックス錠 500</b> Valtrex (グラクソ・スミスクライン) 500mg/T <b>【薬価】</b> 215.50 円 /T	<b>【効】</b> ①単純疱疹。②造血幹細胞移植における単純ヘルペスウイルス感染症（単純疱疹）の発症抑制。③帯状疱疹。④水痘。⑤性器ヘルペスの再発抑制 <b>【用】</b> (内) 成人又は体重 40kg 以上の小児：① 1 回 500mg を 1 日 2 回。② 1 回 500mg を 1 日 2 回造血幹細胞移植施行 7 日前より施行後 35 日まで。③④ 1 回 1000mg を 1 日 3 回。⑤ 1 回 500mg を 1 日 1 回。HIV 感染症の患者 (CD4 リンパ球数 100/ mm <sup>3</sup> 以上) には 1 回 500mg を 1 日 2 回

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
パリビズマブ（遺伝子組換え） <u>シナジス筋注液 50mg</u> Ⓢ Synagis（アッヴィ） 50mg 0.5mL/Vi <b>【薬価】</b> 53,496.00 円 / 瓶 <u>シナジス筋注液 100mg</u> Ⓢ Synagis（アッヴィ） 100mg 1mL/Vi <b>【薬価】</b> 105,678.00 円 / 瓶	<b>【効】</b> 次記の新生児、乳児及び幼児における RS ウイルス（Respiratory Syncytial Virus）感染による重篤な下気道疾患の発症抑制。RS ウイルス感染流行初期において、①在胎期間 28 週以下の早産で、12 か月齢以下の新生児及び乳児。②在胎期間 29 週～35 週の早産で、6 か月齢以下の新生児及び乳児。③過去 6 か月以内に気管支肺炎形成症（BPD）の治療を受けた 24 か月齢以下の新生児、乳児及び幼児。④ 24 か月齢以下の血行動態に異常のある先天性心疾患（CHD）の新生児、乳児及び幼児。⑤ 24 か月齢以下の免疫不全を伴う新生児、乳児および幼児。⑥ 24 か月齢以下のダウン症候群の新生児、乳児および幼児。⑦ 24 か月齢以下の肺低形成を伴う新生児、乳児および幼児。⑧ 24 か月齢以下の気道狭窄を伴う新生児、乳児および幼児。⑨ 24 か月齢以下の先天性食道閉鎖症の新生児、乳児および幼児。⑩ 24 か月齢以下の先天代謝異常症の新生児、乳児および幼児。⑪ 24 か月齢以下の神経筋疾患の新生児、乳児および幼児 <b>【用】</b> （注）15mg/kg を RS ウイルス流行期を通して月 1 回筋注。注射量が 1mL を超える場合分割して投与
バルガンシクロビル塩酸塩 <u>バリキサ錠 450mg（院外、患者限定）</u> Ⓢ Valixa（田辺三菱） 450mg/T <b>【薬価】</b> 2,298.60 円 / T	<b>【効】</b> ①次記におけるサイトメガロウイルス感染症：後天性免疫不全症候群、臓器移植（造血幹細胞移植も含む）、悪性腫瘍。②臓器移植（造血幹細胞移植を除く）におけるサイトメガロウイルス感染症の発症抑制 <b>【用】</b> （内）①初期治療：1 回 900mg 1 日 2 回、食後。維持療法：1 回 900mg 1 日 1 回、食後。②成人：1 回 900mg 1 日 1 回、食後。小児：次式により算出した投与量を 1 日 1 回、食後。1 日用量として 900mg を超えない。推定糸球体ろ過量が 150 より高値の場合は 150 を用いること。投与量（mg）＝7×体表面積（m <sup>2</sup> ）×推定糸球体ろ過量（mL/min/1.73m <sup>2</sup> ）
パロキサビルマルボキシル <u>ゾフルーザ錠 20mg（院外）</u> Xofluza（塩野義） 20mg/T <b>【薬価】</b> 2,438.80 円 / T	<b>【効】</b> ① A 型又は B 型インフルエンザウイルス感染症。② A 型又は B 型インフルエンザウイルス感染症の予防 <b>【用】</b> （内）①成人及び 12 歳以上の小児には、20mg 錠 2 錠又は顆粒 4 包を単回投与。ただし、体重 80kg 以上の患者には 20mg 錠 4 錠又は顆粒 8 包を単回投与。12 歳未満の小児には、次記の用量を単回投与。40kg 以上：20mg 錠 2 錠又は顆粒 4 包、20kg 以上 40kg 未満：20mg 錠 1 錠又は顆粒 2 包、10kg 以上 20kg 未満：10mg 錠 1 錠。②成人及び 12 歳以上の小児には、20mg 錠 2 錠又は顆粒 4 包を単回投与。ただし、体重 80kg 以上の患者には 20mg 錠 4 錠又は顆粒 8 包を単回投与。12 歳未満の小児には、次記の用量を単回投与。40kg 以上：20mg 錠 2 錠又は顆粒 4 包、20kg 以上 40kg 未満：20mg 錠 1 錠又は顆粒 2 包
ビダラビン <u>アラセナー A 点滴静注用 300mg</u> Arasena-A（持田） 300mg/V <b>【薬価】</b> 5,996.00 円 / 瓶	<b>【効】</b> ①単純ヘルペス脳炎。②免疫抑制患者における带状疱疹 <b>【用】</b> （注）5% ブドウ糖注射液又は生理食塩液を用いて用時溶解し、輸液 500mL あたり 2～4 時間かけて点滴静注。① 1 日 10～15mg/kg、10 日間。② 1 日 5～10mg/kg、5 日間
ビダラビン <u>アラセナー A 軟膏 3%</u> Arasena-A（持田） 3%2g/本 <b>【薬価】</b> 172.80 円 / g	<b>【効】</b> 带状疱疹、単純疱疹 <b>【用】</b> （外）適量を 1 日 1～4 回、塗布又は貼布
ペラミビル水和物 <u>ラピアクタ点滴静注液バッグ 300mg</u> Rapiacta（塩野義） 300mg60mL/袋（ペラミビルとして） <b>【薬価】</b> 6,331.00 円 / 袋	<b>【効】</b> A 型又は B 型インフルエンザウイルス感染症 <b>【用】</b> （注）300mg を 15 分以上かけて単回点滴静注。合併症等により重症化するおそれのある患者には、1 日 1 回 600mg を 15 分以上かけて単回点滴静注、症状に応じて連日反復投与可。適宜減量。小児：1 日 1 回 10mg/kg を 15 分以上かけて単回点滴静注。症状に応じて連日反復投与可。1 回量として 600mg まで
モルヌピラビル <u>ラゲブリオカプセル 200mg</u> Ⓢ Lagevrio（MSD） 200mg/cap バラ 40 カプセル入り <b>【薬価】</b> 2,357.80 円 / cap	<b>【効】</b> SARS-CoV-2 による感染症 <b>【用】</b> （内）18 歳以上の患者には、1 回 800mg を 1 日 2 回、5 日間

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
ラニナミビルオクタン酸エステル水和物 <u>イナビル吸入粉末剤 20mg</u> Inavir (第一三共) 20mg/キット <b>【薬価】</b> 2,179.50 円 / キット	<b>【効】</b> A 型又は B 型インフルエンザウイルス感染症の治療及びその予防 <b>【用】</b> (外) [治療に用いる場合] 40mg を単回吸入, 小児: 10 歳未満の場合 20mg を単回吸入, 10 歳以上 40mg を単回吸入. [予防に用いる場合] 成人: 40mg を単回吸入, また, 20mg を 1 日 1 回, 2 日間吸入. 小児: 10 歳未満の場合 20mg を単回吸入, 10 歳以上 40mg を単回吸入. また, 20mg を 1 日 1 回, 2 日間吸入
ラニナミビルオクタン酸エステル水和物 <u>イナビル吸入懸濁用 160mg セット</u> Inavir (第一三共) 160mg/ セット <b>【薬価】</b> 4,241.50 円 / 瓶	<b>【効】</b> A 型又は B 型インフルエンザウイルス感染症の治療 <b>【用】</b> (外) 成人及び小児には, 160mg を生理食塩液 2mL で懸濁し, ネブライザを用いて単回吸入投与
ラミブジン <u>ゼフィックス錠 100</u> ㉞ Zefix (グラクソ・スミスクライン) 100mg/T <b>【薬価】</b> 339.40 円 / T	<b>【効】</b> B 型肝炎ウイルスの増殖を伴い肝機能の異常が確認された B 型慢性肝疾患における B 型肝炎ウイルスの増殖抑制 <b>【用】</b> (内) 1 回 100mg を 1 日 1 回
ラルテグラビルカリウム <u>アイセントレス錠 400mg (院内)</u> ㉞ Isentress (MSD) 400mg/T <b>【薬価】</b> 1,582.10 円 / T	<b>【効】</b> HIV 感染症 <b>【用】</b> (内) 400mg を 1 日 2 回. 食事の有無にかかわらず投与可. 必ず他の抗 HIV 薬と併用すること
レムデシビル注射液 <u>ベクルリー点滴静注用 100mg</u> Veklury (ギリアド・サイエンシズ) 100mg/V <b>【薬価】</b> 61,997.00 円 / 瓶	<b>【効】</b> SARS-CoV-2 による感染症 <b>【用】</b> (注) 成人及び体重 40kg 以上の小児には, 投与初日に 200mg を, 投与 2 日目以降は 100mg を 1 日 1 回点滴静注. 体重 3.5kg 以上 40kg 未満の小児には, 投与初日に 5mg /kg を, 投与 2 日目以降は 2.5mg /kg を 1 日 1 回点滴静注. 総投与期間は 10 日まで
<u>エバシェルド筋注セット</u> ㉞ Evusheld intramuscular injection set (アストラゼネカ) 各 150mg 1.5mL/V 1 バイアル (1.5mL) 中: チキサゲビマブ (遺伝子組換え) 150mg 1 バイアル (1.5mL) 中: シルガビマブ (遺伝子組換え) 150mg	<b>【効】</b> SARS-CoV-2 による感染症及びその発症抑制 <b>【用】</b> (注) <SARS-CoV-2 による感染症> 成人及び 12 歳以上かつ体重 40kg 以上の小児には, チキサゲビマブ (遺伝子組換え) 及びシルガビマブ (遺伝子組換え) としてそれぞれ 300mg を併用により筋注. <SARS-CoV-2 による感染症の発症抑制> 成人及び 12 歳以上かつ体重 40kg 以上の小児には, チキサゲビマブ (遺伝子組換え) 及びシルガビマブ (遺伝子組換え) としてそれぞれ 150 mg を併用により筋注. SARS-CoV-2 変異株の流行状況等に応じて, チキサゲビマブ (遺伝子組換え) 及びシルガビマブ (遺伝子組換え) としてそれぞれ 300mg を併用により筋注可
<u>エプクルーサ配合錠</u> Epclusa (ギリアド) 1 錠 <b>【薬価】</b> 61,157.80 円 / T 1 錠中: ソホスブビル 400mg ベルパタスビル 100mg	<b>【効】</b> C 型慢性肝炎, C 型代償性肝硬変又は C 型非代償性肝硬変におけるウイルス血症の改善 <b>【用】</b> (内) <未治療又は前治療歴のない C 型慢性肝炎又は C 型代償性肝硬変におけるウイルス血症の改善> <C 型非代償性肝硬変におけるウイルス血症の改善> 1 日 1 回 1 錠を 12 週間経口投与. <前治療歴を有する C 型慢性肝炎又は C 型代償性肝硬変におけるウイルス血症の改善> リバビリンとの併用において, 1 日 1 回 1 錠を 24 週間経口投与

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
<p><b>カレトラ配合錠</b></p> <p>Ⓢ Kaletra (アッヴィ) 1錠 【薬価】296.40円/T 1錠中： ロピナビル 200mg リトナビル 50mg</p>	<p>【効】 HIV 感染症 【用】 (内) ロピナビル・リトナビルとして1回400mg・100mg (2錠) を1日2回、又は1回800mg・200mg (4錠) を1日1回、体重40kg以上の小児：ロピナビル・リトナビルとして1回400mg・100mg (2錠) を1日2回投与可。食事の有無にかかわらず投与可</p>
<p><b>ツルバダ配合錠</b></p> <p>Ⓢ Truvada (鳥居) 1錠 【薬価】2,509.00円/T 1錠中： エムトリシタピン 200mg テノホビルジソプロキシシル マル酸塩 300mg (テノホビルジソプロキシシルと して245mg)</p>	<p>【効】 HIV-1 感染症 【用】 (内) 1回1錠 (エムトリシタピンとして200mg及びテノホビルジソプロキシ ルマル酸塩として300mgを含有) を1日1回、他の抗 HIV 薬と併用</p>
<p><b>ハーボニー配合錠</b></p> <p>Harvoni (ギリアド) 1錠 【薬価】55,491.70円/T 1錠中： レジパスビル 90mg ソホスブビル 400mg</p>	<p>【効】 セログループ1 (ジェノタイプ1) 又はセログループ2 (ジェノタイプ2) の C型慢性肝炎又はC型代償性肝硬変におけるウイルス血症の改善 【用】 (内) 1日1回1錠 (レジパスビルとして90mg及びソホスブビルとして 400mg) を12週間</p>
<p><b>マヴィレット配合錠</b></p> <p>Maviret (アッヴィ) 1錠 【薬価】18,241.20円/T 1錠中： グレカプレビル水和物 100mg ビブレンタスビル 40mg</p>	<p>【効】 C型慢性肝炎又はC型代償性肝硬変におけるウイルス血症の改善 【用】 (内) ①セログループ1 (ジェノタイプ1) 又はセログループ2 (ジェノタイ プ2) のC型慢性肝炎の場合：成人、12歳以上の小児及び3歳以上12歳未満かつ 体重45kg以上の小児に1回3錠を1日1回食後、投与期間は8週間。C型慢性肝 炎に対する前治療歴に応じて投与期間は12週間とすることができる。②セログルー プ1 (ジェノタイプ1) 又はセログループ2 (ジェノタイプ2) のC型代償性肝硬変、 セログループ1 (ジェノタイプ1) 又はセログループ2 (ジェノタイプ2) のいずれ にも該当しないC型慢性肝炎又はC型代償性肝硬変の場合：成人、12歳以上の小 児及び3歳以上12歳未満かつ体重45kg以上の小児に1回3錠を1日1回食後、投 与期間は12週間</p>
<p><b>ロナプリーブ注射液セット 300</b></p> <p>Ⓢ Ronapreve injection set (中外) 各2.5mL/Vi 1バイアル (2.5mL) 中 カシリビマブ (遺伝子組換え) 300mg イムデビマブ (遺伝子組換え) 300mg</p> <p><b>ロナプリーブ注射液セット 1332</b></p> <p>Ⓢ Ronapreve injection set (中外) 各11.1mL/Vi 1バイアル (11.1mL) 中 カシリビマブ (遺伝子組換え) 1332mg イムデビマブ (遺伝子組換え) 1332mg</p>	<p>【効】 SARS-CoV-2 による感染症及びその発症抑制 【用】 (注) 成人及び12歳以上かつ体重40kg以上の小児には、カシリビマブ (遺伝 子組換え) 及びイムデビマブ (遺伝子組換え) としてそれぞれ600mgを併用により 単回点滴静注又は単回皮下注</p>

## 629. その他の化学療法剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
アトバコン <u>サムチレール内用懸濁液 15%</u> Samtirel (グラクソ・スミスクライン) 750mg5mL/包 <b>【薬価】</b> 1,471.10 円 / 包	<b>【効】</b> ①ニューモシスチス肺炎. ②ニューモシスチス肺炎の発症抑制. <適応菌種> ニューモシスチス・イロベチー <b>【用】</b> (内) ① 1回 750mg (本剤として5mL) を1日2回21日間, 食後. ② 1回 1500mg (本剤として10mL) を1日1回, 食後
イトラコナゾール <u>イトリゾールカプセル 50</u> Itrazole (ヤンセン) 50mg/cap <b>【薬価】</b> 163.80 円 / cap	<b>【効】</b> ①内臓真菌症 (深在性真菌症): 真菌血症, 呼吸器真菌症, 消化器真菌症, 尿路真菌症, 真菌髄膜炎. ②深在性皮膚真菌症: スポロトリコーシス, クロモミコーシス. ③表在性皮膚真菌症 (爪白癬以外): 白癬 (体部白癬, 股部白癬, 手白癬, 足白癬, 頭部白癬, ケルスス禿瘡, 白癬性毛瘡), カンジダ症 (口腔カンジダ症, 皮膚カンジダ症, 爪カンジダ症, カンジダ性爪囲爪炎, カンジダ性毛瘡, 慢性皮膚粘膜カンジダ症), 癬風, マラセチア毛包炎. ④爪白癬. <適応菌種> 皮膚糸状菌 (トリコフィトン属, ミクロスポルム属, エピデルモフィトン属), カンジダ属, マラセチア属, アスペルギルス属, クリプトコッカス属, スポロトリックス属, ホンセカエア属 <b>【用】</b> (内) ① 100 ~ 200mgを1日1回食直後. イトラコナゾール注射剤からの切り替えの場合, 1回 200mgを1日2回 (1日用量 400mg) 食直後. ② 100 ~ 200mgを1日1回食直後. 1日 200mgまで. ③ 50 ~ 100mgを1日1回食直後. 爪カンジダ症及びカンジダ性爪囲爪炎に対しては, 100mgを1日1回食直後. 1日 200mgまで. ④ (パルス療法) 1回 200mgを1日2回 (1日量 400mg) 食直後に1週間, その後3週間休薬. これを1サイクルとし, 3サイクル繰り返す
イミキモド <u>ベセルナクリーム 5%</u> Beselna (持田) 12.5mg250mg/包 <b>【薬価】</b> 1,098.90 円 / 包	<b>【効】</b> ①尖圭コンジローマ (外性器又は肛門周囲に限る). ②日光角化症 (顔面又は禿頭部に限る) <b>【用】</b> (外) ①疣贅部位に適量を1日1回, 週3回, 就寝前に塗布. 塗布後はそのままの状態を保ち, 起床後に塗布した薬剤を石鹸を用い, 水又は温水で洗い流す. ②治療部位に適量を1日1回, 週3回, 就寝前に塗布. 塗布後はそのままの状態を保ち, 起床後に塗布した薬剤を石鹸を用い, 水又は温水で洗い流す. 4週間塗布後, 4週間休薬し, 病変が消失した場合は終了とし, 効果不十分の場合はさらに4週間塗布
エフィナコナゾール <u>クレナフィン爪外用液 10%</u> Clenafin (科研) 10%3.56g (4mL) 1本 <b>【薬価】</b> 1,475.80 円 / g	<b>【効】</b> 爪白癬 <適応菌種> 皮膚糸状菌 (トリコフィトン属) <b>【用】</b> (外) 1日1回罹患爪全体に塗布
フルコナゾール <u>ジフルカンカプセル 100mg</u> Diflucan (ファイザー) 100mg/cap <b>【薬価】</b> 268.90 円 / cap	<b>【効】</b> ①カンジダ属及びクリプトコッカス属による次記感染症: 真菌血症, 呼吸器真菌症, 消化管真菌症, 尿路真菌症, 真菌髄膜炎. ②造血幹細胞移植患者における深在性真菌症の予防. ③カンジダ属に起因する腔炎及び外陰腔炎 <b>【用】</b> (内) ①カンジダ症: 50 ~ 100mgを1日1回, 小児: 3mg/kgを1日1回. クリプトコッカス症: 50 ~ 200mgを1日1回. 重症又は難治性真菌感染症の場合, 1日 400mgまで, 小児: 3 ~ 6mg/kgを1日1回, 重症又は難治性真菌感染症の場合には, 1日量として12mg/kgまで. ② 400mgを1日1回. 小児: 12mg/kgを1日1回. 1日量として400mgまで. 新生児: 生後14日まで; 小児と同じ用量を72時間毎, 生後15日以降; 小児と同じ用量を48時間毎. ③ 150mgを1回
ホスフルコナゾール <u>プロジフ静注液 200</u> Prodif (ファイザー) ホスフルコナゾール 252.3mg (フルコナゾールとして200mg) 2.5mL/V <b>【薬価】</b> 6,079.00 円 / 瓶	<b>【効】</b> カンジダ属及びクリプトコッカス属による次記感染症: 真菌血症, 呼吸器真菌症, 真菌腹膜炎, 消化管真菌症, 尿路真菌症, 真菌髄膜炎 <b>【用】</b> (注) ①カンジダ症: ホスフルコナゾール 63.1 ~ 126.1mg (フルコナゾールとして50 ~ 100mg) を維持用量として1日1回静注. 初日, 2日目は維持用量の倍量として, ホスフルコナゾール 126.1 ~ 252.3mg (フルコナゾールとして100 ~ 200mg). ②クリプトコッカス症: ホスフルコナゾール 63.1 ~ 252.3mg (フルコナゾールとして50 ~ 200mg) を維持用量として1日1回静注. 初日, 2日目は維持用量の倍量として, ホスフルコナゾール 126.1 ~ 504.5mg (フルコナゾールとして100 ~ 400mg). 重症又は難治性真菌感染症の場合, ホスフルコナゾール 504.5mg (フルコナゾールとして400mg) まで維持用量を増量可. 初日, 2日目は維持用量の倍量として, ホスフルコナゾール 1009mg (フルコナゾールとして800mg) まで投与可



商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
ホスラブコナゾールL-リシン エタノール付加物 <b>ネイリンカプセル 100mg (院外)</b> Nailin (佐藤製薬) 100mg/C <b>【薬価】</b> 814.80 円 /cap	<b>【効】</b> 爪白癬、〈適応菌種〉皮膚糸状菌（トリコフィトン属） <b>【用】</b> (内) 1日1回1カプセルを12週間
ミコナゾール <b>オラビ錠口腔用 50mg</b> Oravi (久光) 50mg/T <b>【薬価】</b> 1,058.70 円 /T	<b>【効】</b> カンジダ属による口腔咽頭カンジダ症 <b>【用】</b> (内) 1回1錠（ミコナゾールとして50mg）を1日1回、上顎歯肉（犬歯窩）に付着して用いる
ミコナゾール <b>フロリードゲル経口用 2%</b> Florid (持田) 2%5g/本 <b>【薬価】</b> 98.20 円 /g	<b>【効】</b> ①カンジダ属による次の感染症：口腔カンジダ症、②カンジダ属による次の感染症：食道カンジダ症 <b>【用】</b> (内) ①1日200～400mg（本剤として10～20g）を4回（毎食後及び就寝前）に分割し、口腔内にまんべんなく塗布。病巣が広範囲に存在する場合、口腔内にできるだけ長く含んだ後、嚥下する。②1日200～400mg（本剤として10～20g）を4回（毎食後及び就寝前）に分割し、口腔内に含んだ後、少量ずつ嚥下する
ルリコナゾール <b>ルコナック爪外用液 5%</b> Luconac (ポーラ) 5%4mL/本 <b>【薬価】</b> 764.00 円 /g	<b>【効】</b> 爪白癬〈適応菌種〉皮膚糸状菌（トリコフィトン属） <b>【用】</b> (外) 1日1回罹患爪全体に塗布
<b>バクタ配合錠 (院外)</b> Baktar (塩野義) 1錠 <b>【薬価】</b> 69.20 円 /T 1錠中： スルファメトキサゾール 400mg トリメトプリム 80mg	<b>【効】</b> 〔一般感染症〕①肺炎，慢性呼吸器病変の二次感染，②複雑性膀胱炎，腎盂腎炎，③感染性腸炎，腸チフス，パラチフス，〈適応菌種〉スルファメトキサゾール／トリメトプリムに感性的腸球菌属，大腸菌，赤痢菌，チフス菌，パラチフス菌，シトロバクター属，クレブシエラ属，エンテロバクター属，プロテウス属，モルガネラ・モルガニー，プロビデンシア・レットゲリ，インフルエンザ菌〔ニューモシスチス肺炎の治療及び発症抑制〕④ニューモシスチス肺炎，ニューモシスチス肺炎の発症抑制，〈適応菌種〉ニューモシスチス・イロベチー <b>【用】</b> (内) 〔一般感染症〕①～③配合錠は1日量4錠（ミニ配合錠の場合は16錠，配合顆粒の場合は4g）を2回に分割，〔ニューモシスチス肺炎の治療及び発症抑制〕④治療に用いる場合：配合錠は1日量9～12錠（ミニ配合錠の場合は36～48錠，配合顆粒の場合は9～12g）を3～4回に分割，小児：トリメトプリムとして1日量15～20mg/kgを3～4回に分割，発症抑制に用いる場合：配合錠は1日1回1～2錠（ミニ配合錠の場合は4～8錠，配合顆粒の場合は1～2g）を連日又は週3日，小児：トリメトプリムとして1日量4～8mg/kgを2回に分割し，連日又は週3日
<b>バクトラミン配合錠</b> Bactramin (中外) 1錠 <b>【薬価】</b> 42.60 円 /T 1錠中： スルファメトキサゾール 400mg トリメトプリム 80mg	<b>【効】</b> 〔一般感染症〕①肺炎，慢性呼吸器病変の二次感染，②複雑性膀胱炎，腎盂腎炎，③感染性腸炎，腸チフス，パラチフス，〈適応菌種〉スルファメトキサゾール／トリメトプリムに感性的腸球菌属，大腸菌，赤痢菌，チフス菌，パラチフス菌，シトロバクター属，クレブシエラ属，エンテロバクター属，プロテウス属，モルガネラ・モルガニー，プロビデンシア・レットゲリ，インフルエンザ菌〔ニューモシスチス肺炎の治療及び発症抑制〕④ニューモシスチス肺炎，ニューモシスチス肺炎の発症抑制，〈適応菌種〉ニューモシスチス・イロベチー <b>【用】</b> (内) 〔一般感染症〕①～③1日量4錠（顆粒の場合は4g）を2回に分割，〔ニューモシスチス肺炎の治療及び発症抑制〕④治療に用いる場合：1日量9～12錠（顆粒の場合は9～12g）を3～4回に分割，小児：トリメトプリムとして1日量15～20mg/kgを3～4回に分割，発症抑制に用いる場合：1日1回1～2錠（顆粒の場合は1～2g）を連日又は週3日，小児：トリメトプリムとして1日量4～8mg/kgを2回に分割し，連日又は週3日



## 63. 生物学的製剤

## 631. ワクチン類

## 6311. 細菌ワクチン類

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
乾燥 BCG ワクチン <u>乾燥 BCG ワクチン（経皮用・1人用）</u> (株) (生) Freeze-dried BCG vaccine （日本ビーシージー） 生きた BCG（含水量 70% の湿菌として）12mg/A（溶解液付）	<b>【効】</b> 結核の予防 <b>【用】</b> (注) 溶剤を加え上腕外側のほぼ中央部に滴下塗布，経皮用接種針（管針）を使用，添付の溶剤を加えて 80mg/mL の濃度の均一な懸濁液とし，接種部位の皮膚を緊張させ，懸濁液を塗った後，9 本針植付けの管針を接種皮膚面に対してほぼ垂直に保ち，これを強く圧して行う。接種数は 2 箇所とし，管針の円跡は相互に接するものとする
乾燥ヘモフィルス b 型ワクチン （破傷風トキソイド結合体） <u>アクトヒブ</u> (株) (生) ActHIB （サノフィ） 10 $\mu$ g/V <b>【薬価】</b> 4,941.00 円 / 瓶	<b>【効】</b> インフルエンザ菌 b 型による感染症の予防 <b>【用】</b> (注) 本剤を添付溶剤 0.5mL で溶解し，その全量を 1 回分とする。初回免疫：4～8 週間の間隔で 3 回皮下注。医師が必要と認めた場合 3 週間の間隔で接種可能。追加免疫：初回免疫後 1 年の間隔を以て 1 回皮下注
沈降 13 価肺炎球菌結合型ワクチン（無毒性変異ジフテリア毒素結合体） <u>プレベナー 13 水性懸濁注</u> (株) (生) Prevenar （ファイザー） 0.5mL/ 筒 1 シリンジ（0.5mL）中： ポリサッカライド血清型 1 2.2 $\mu$ g ポリサッカライド血清型 3 2.2 $\mu$ g ポリサッカライド血清型 4 2.2 $\mu$ g ポリサッカライド血清型 5 2.2 $\mu$ g ポリサッカライド血清型 6A 2.2 $\mu$ g ポリサッカライド血清型 6B 4.4 $\mu$ g ポリサッカライド血清型 7F 2.2 $\mu$ g ポリサッカライド血清型 9V 2.2 $\mu$ g ポリサッカライド血清型 14 2.2 $\mu$ g ポリサッカライド血清型 18C 2.2 $\mu$ g ポリサッカライド血清型 19A 2.2 $\mu$ g ポリサッカライド血清型 19F 2.2 $\mu$ g ポリサッカライド血清型 23F 2.2 $\mu$ g CRM197 約 34 $\mu$ g（たん白質量として）	<b>【効】</b> ①高齢者又は肺炎球菌による疾患に罹患するリスクが高いと考えられる者：肺炎球菌（血清型 1, 3, 4, 5, 6A, 6B, 7F, 9V, 14, 18C, 19A, 19F 及び 23F）による感染症の予防。②小児：肺炎球菌（血清型 1, 3, 4, 5, 6A, 6B, 7F, 9V, 14, 18C, 19A, 19F 及び 23F）による侵襲性感染症の予防 <b>【用】</b> (注) ①高齢者又は肺炎球菌による疾患に罹患するリスクが高いと考えられる者：1 回 0.5mL を筋注。②小児：初回免疫：1 回 0.5mL ずつを 3 回，いずれも 27 日間以上の間隔で皮下注。追加免疫：1 回 0.5mL を 1 回，皮下注。但し，3 回目接種から 60 日間以上の間隔をおく

## 63. 生物学的製剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
肺炎球菌ワクチン <u>ニューモバックス NP シリンジ</u> Ⓢ Pneumovax NP (MSD) 0.5mL/筒 【薬価】4,735.00円/筒	【効】投与対象：2歳以上で肺炎球菌による重篤疾患に罹患する危険が高い次のような個人及び患者、①脾摘患者における肺炎球菌による感染症の発症予防。②肺炎球菌による感染症の予防：1) 鎌状赤血球疾患、あるいはその他の原因で脾機能不全である患者、2) 心・呼吸器慢性疾患、腎不全、肝機能障害、糖尿病、慢性髄液漏等の基礎疾患のある患者、3) 高齢者、4) 免疫抑制作用を有する治療が予定されている者で治療開始まで少なくとも14日以上余裕のある患者 【用】(注) 1回0.5mLを筋注又は皮下注
4価髄膜炎菌ワクチン(破傷風トキソイド結合体) <u>メンクアドフィ筋注</u> Ⓢ Menquadfi (サノフィ) 0.5mL/瓶 【薬価】20,194.00円/瓶	【効】髄膜炎菌(血清群A, C, W及びY)による侵襲性髄膜炎菌感染症の予防 【用】(注) 1回, 0.5mLを筋肉内接種

## 6313. ウイルスワクチン類

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
インフルエンザHAワクチン <u>インフルエンザHAワクチン</u> 「KMB」 Ⓢ Influenza HA vaccine (Meiji Seika) 1mL/V A型株 A/ビクトリア/1/2020(H1N1) A/ダーウィン/9/2021(H3N2) B型株 B/ブーケット/3073/2013(山形系統) B/オーストリア/1359417/2021(ビクトリア系統) 各株のHA含量(相当値)は、1株当たり30μg以上	【効】インフルエンザの予防 【用】(注) 6か月以上3歳未満のものには0.25mLを皮下に、3歳以上13歳未満のものには0.5mLを皮下におよそ2～4週間の間隔をおいて2回注射。13歳以上のものについては、0.5mLを皮下に、1回又はおよそ1～4週間の間隔をおいて2回注射
乾燥組換え帯状疱疹ワクチン (チャイニーズハムスター卵巣細胞由来) <u>シングリックス筋注用</u> Ⓢ Shingrix (グラクソ・スミスクライン) 50μg/V	【効】帯状疱疹の予防 【用】(注) 抗原製剤を専用溶解用液全量で溶解。50歳以上の者には、0.5mLを2回、2か月の間隔をおいて、筋注。帯状疱疹に罹患するリスクが高いと考えられる18歳以上の者には、0.5mLを2回、1～2か月の間隔をおいて、筋注
乾燥弱毒生おたふくかぜワクチン <u>乾燥弱毒生おたふくかぜワクチン</u> 「タケダ」 Ⓢ Freeze-dried live attenuated mumps vaccine (武田) 弱毒生ムンプスウイルス(鳥居株) 5000CCID50以上/V(溶解液付)	【効】おたふくかぜの予防 【用】(注) 添付溶剤0.7mLで溶解し、1回0.5mL皮下注

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
乾燥弱毒生水痘ワクチン <u>乾燥弱毒生水痘ワクチン「ビケン」</u> (株) (生) Freeze-dried live attenuated varicella vaccine (田辺三菱) 弱毒生水痘ウイルス (岡株) 1000PFU 以上 /V (溶解液付)	<b>【効】</b> 水痘及び 50 歳以上の者に対する帯状疱疹の予防 <b>【用】</b> (注) 添付溶剤 0.7mL で溶解し, 1 回 0.5mL 皮下注
乾燥弱毒生風しんワクチン <u>乾燥弱毒生風しんワクチン「タケダ」</u> (株) (生) Freeze-dried live attenuated rubella vaccine (武田) 弱毒生風しんウイルス (TO-336 株) 1,000PFU 以上 /V (溶解液付)	<b>【効】</b> 風しんの予防 <b>【用】</b> (注) 添付の溶剤 0.7mL で溶解し, その 0.5mL を 1 回皮下注
乾燥弱毒生麻疹ワクチン <u>乾燥弱毒生麻疹ワクチン「タケダ」</u> (株) (生) Dried live attenuated measles vaccine (武田) 弱毒生麻疹ウイルス (シュワルツ FF-8 株) 5,000CCID <sub>50</sub> 以上 /V (溶解液付)	<b>【効】</b> 麻疹の予防 <b>【用】</b> (注) 添付の溶剤 0.7mL で溶解し, その 0.5mL を 1 回皮下注
乾燥組織培養不活化 A 型肝炎ワクチン <u>エイムゲン</u> (株) (生) Aimmugen (Meiji Seika) 不活化 A 型肝炎ウイルス抗原 (HAV 抗原) : 0.5 $\mu$ g/V (溶剤付)	<b>【効】</b> A 型肝炎の予防 <b>【用】</b> (注) 添付溶剤 0.65mL で溶解して使用. 0.5mL ずつを 2 ~ 4 週間間隔で 2 回, 筋肉内又は皮下に接種. 初回接種後 24 週経過後に 0.5mL を追加接種. 免疫の賦与を急ぐ場合には, 0.5mL ずつを 2 週間隔で 2 回, 筋肉内又は皮下に接種. 長期に抗体価を維持するためには 3 回目の追加接種をすることが望ましい
乾燥組織培養不活化狂犬病ワクチン <u>組織培養不活化狂犬病ワクチン</u> (株) (生) Inactivated tissue culture rabies vaccine (Meiji Seika) 不活化狂犬病ウイルス (HEP Flury 株) : 10 <sup>7</sup> LD <sub>50</sub> 以上 (不活化前ウイルス量) /V (溶剤付) <b>【薬価】</b> 11,511.00 円 / 瓶	<b>【効】</b> 狂犬病の感染予防及び発病阻止に使用 <b>【用】</b> (注) 添付溶剤全量で溶解して使用. 1.0mL を 1 回量. 暴露前免疫 : 4 週間隔で 2 回皮下注, 更に 6 ~ 12 か月後に 1 回追加. 暴露後免疫 : 第 1 回目を 0 日とし, 以降 3, 7, 14, 30 及び 90 日の計 6 回皮下注
組換え沈降 2 価ヒトパピローマウイルス様粒子ワクチン <u>サーバリックス</u> (株) (生) Cervarix (グラクソ・スミスクライン) 0.5mL/筒 0.5mL 中 : ヒトパピローマウイルス 16 型 L1 たん白質ウイルス様粒子 20 $\mu$ g ヒトパピローマウイルス 18 型 L1 たん白質ウイルス様粒子 20 $\mu$ g	<b>【効】</b> ヒトパピローマウイルス (HPV) 16 型及び 18 型感染に起因する子宮頸癌 (扁平上皮癌, 腺癌) 及びその前駆病変 (子宮頸部上皮内腫瘍 (CIN) 2 及び 3) の予防 <b>【用】</b> (注) 10 歳以上の女性に, 1 回 0.5mL を 0・1・6 か月後に 3 回, 上腕の三角筋部に筋肉内接種

## 63. 生物学的製剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
<p>組換え沈降9価ヒトパピローマウイルス様粒子ワクチン（酵母由来） <u>シルガード9水性懸濁筋注シリンジ</u> Ⓢ Silgard9 (MSD) 0.5mL/筒</p>	<p><b>【効】</b> ヒトパピローマウイルス6, 11, 16, 18, 31, 33, 45, 52及び58型の感染に起因する次記の疾患の予防:子宮頸癌（扁平上皮癌及び腺癌）及びその前駆病変（子宮頸部上皮内腫瘍（CIN）1, 2及び3並びに上皮内腺癌（AIS））、外陰上皮内腫瘍（VIN）1, 2及び3並びに腔上皮内腫瘍（VaIN）1, 2及び3, 尖圭コンジローマ <b>【用】</b>（注）9歳以上の女性に, 1回0.5mLを合計3回, 筋注. 2回目は初回接種の2か月後, 3回目は6か月後に同様の用法で接種. 9歳以上15歳未満の女性は, 初回接種から6～12か月の間隔を置いた合計2回の接種とすることができる</p>
<p>組換え沈降B型肝炎ワクチン（酵母由来） <u>ビームゲン注0.25mL</u> Ⓢ Bimmugen (Meiji Seika) 5<math>\mu</math>g0.25mL/V <b>【薬価】</b>2,178.00円/瓶 <u>ビームゲン注0.5mL</u> Ⓢ Bimmugen (Meiji Seika) 10<math>\mu</math>g0.5mL/V <b>【薬価】</b>2,424.00円/瓶 <u>ヘプタボックス-II水性懸濁注シリンジ0.25mL</u> Ⓢ Heptavax (MSD) 0.25mL/筒 <b>【薬価】</b>2,216.00円/筒 <u>ヘプタボックス-II水性懸濁注シリンジ0.5mL</u> Ⓢ Heptavax (MSD) 0.5mL/筒 <b>【薬価】</b>2,460.00円/筒</p>	<p><b>【効】</b> ①B型肝炎の予防. ②B型肝炎ウイルス母子感染の予防（抗HBs人免疫グロブリンとの併用）. ③HBs抗原陽性でかつHBe抗原陽性の血液による汚染事故後のB型肝炎発症予防（抗HBs人免疫グロブリンとの併用） <b>【用】</b>（注）①0.5mLずつを4週間隔で2回, 更に, 初回注射の20～24週後に1回0.5mLを皮下注又は筋注. 10歳未満の者には, 0.25mLずつを同様の投与間隔で皮下注. ②0.25mLを1回, 生後12時間以内を目安に皮下注. 更に, 0.25mLずつを初回注射の1か月後及び6か月後の2回, 同様の用法で注射. ③0.5mLを1回, 事故発生後7日以内に皮下注又は筋注. 更に0.5mLずつを初回注射の1か月後及び3～6か月後の2回, 同様の用法で注射. 10歳未満の者には, 0.25mLずつを同様の投与間隔で皮下注. ①②③但し, 能動的HBs抗体が獲得されていない場合には追加注射</p>
<p>組換え沈降4価ヒトパピローマウイルス様粒子ワクチン（酵母由来） <u>ガーダシル水性懸濁筋注シリンジ</u> Ⓢ Gardasil (MSD) 0.5mL/筒 0.5mL中： ヒトパピローマウイルス6型 L1たん白質ウイルス様粒子 20<math>\mu</math>g ヒトパピローマウイルス11型 L1たん白質ウイルス様粒子 40<math>\mu</math>g ヒトパピローマウイルス16型 L1たん白質ウイルス様粒子 40<math>\mu</math>g ヒトパピローマウイルス18型 L1たん白質ウイルス様粒子 20<math>\mu</math>g</p>	<p><b>【効】</b> ヒトパピローマウイルス6, 11, 16及び18型の感染に起因する次記の疾患の予防: ①子宮頸癌（扁平上皮細胞癌及び腺癌）及びその前駆病変（子宮頸部上皮内腫瘍（CIN）1, 2及び3並びに上皮内腺癌（AIS））. ②外陰上皮内腫瘍（VIN）1, 2及び3並びに腔上皮内腫瘍（VaIN）1, 2及び3. ③肛門癌（扁平上皮癌）及びその前駆病変（肛門上皮内腫瘍（AIN）1, 2及び3）. ④尖圭コンジローマ <b>【用】</b>（注）9歳以上に1回0.5mLを合計3回筋注. 2回目は初回接種の2か月後, 3回目は6か月後に同様の用法で接種</p>

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
経口弱毒生ロタウイルスワクチン <u>ロタテック内用液</u> (株) (生) Rotateq (MSD) 2mL/チューブ 2mL中： G1型ロタウイルス(WI79-9株) $2.2 \times 10^6$ 感染単位以上 G2型ロタウイルス(SC2-9株) $2.8 \times 10^6$ 感染単位以上 G3型ロタウイルス(WI78-8株) $2.2 \times 10^6$ 感染単位以上 G4型ロタウイルス(BrB-9株) $2.0 \times 10^6$ 感染単位以上 P1A [8] 型ロタウイルス (WI79-4株) $2.3 \times 10^6$ 感染単位以上	<b>【効】</b> ロタウイルスによる胃腸炎の予防 <b>【用】</b> (内) 乳児：4週間以上の間隔をおいて3回経口接種し、接種量は毎回2mL
経口弱毒生ヒトロタウイルスワクチン <u>ロタリックス内用液</u> (株) (生) Rotarix (グラクソ・スミスクライン) 弱毒生ヒトロタウイルス (RIX4414株) $6.0 \log_{10} \text{CCID}_{50}$ 以上 1.5mL/チューブ	<b>【効】</b> ロタウイルスによる胃腸炎の予防 <b>【用】</b> (内) 乳児に、4週間以上の間隔をおいて2回経口接種し、接種量は毎回1.5mL
日本脳炎ワクチン <u>ジェービックV</u> (株) (生) Jebik V (田辺三菱) 不活化日本脳炎ウイルス北京株 参照品と同等以上/本	<b>【効】</b> 日本脳炎の予防 <b>【用】</b> (注) 添付の溶剤(注射用水)0.7mLで溶解。初回免疫：0.5mLずつを2回、1～4週間の間隔で皮下注。3歳未満の者には、0.25mLずつを同様の用法で注射。追加免疫：初回免疫後おおむね1年を経過した時期に、0.5mLを1回皮下注。3歳未満の者には、0.25mLを同様の用法で注射

## 632. 毒素及びトキソイド類

## 6322. トキソイド類

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
沈降破傷風トキソイド <u>沈降破傷風トキソイド「生研」</u> (株) (生) Adsorbed tetanus toxoid (田辺三菱) 5Lf以下0.5mL/V <b>【薬価】</b> 902.00円/瓶	<b>【効】</b> 破傷風の予防 <b>【用】</b> (注) ①初回免疫：1回0.5mLずつを2回、3～8週間の間隔で皮下注又は筋注。 ②追加免疫：第1回の追加免疫には、初回免疫後6か月以上の間隔をおいて、(標準として初回免疫終了後12か月から18か月までの間に)0.5mLを1回皮下注又は筋注。初回免疫のとき副反応の強かった者には適宜減量。以後の追加免疫のときの接種量もこれに準ずる

## 63. 生物学的製剤

## 634. 血液製剤類

## 6343. 血漿分画製剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
<p>乾燥抗 HBs 人免疫グロブリン <b>乾燥 HB グロブリン筋注用 200 単位「ニチャク」</b> (特生) Dried HB globulin (日本製薬) 200 単位 /V (溶解液として注射用水 1mL を添付) <b>【薬価】</b> 8,855.00 円 / 瓶 <b>乾燥 HB グロブリン筋注用 1000 単位「ニチャク」</b> (特生) Dried HB globulin (日本製薬) 1,000 単位 /V (溶解液として注射用水 5mL を添付) <b>【薬価】</b> 36,939.00 円 / 瓶</p>	<p><b>【効】</b> ① HBs 抗原陽性血液の汚染事故後の B 型肝炎発症予防. ② 新生児の B 型肝炎予防 (原則として, 沈降 B 型肝炎ワクチンとの併用) <b>【用】</b> (注) 本剤 1 瓶を添付の溶解液 (注射用水) 1 瓶 (200 単位製剤は 1mL, 1,000 単位製剤は 5mL) で溶解して筋注. ① 事故発生後 7 日以内 (48 時間以内が望ましい) に 1 回 5 ~ 10mL を筋注. 必要に応じて増量するか又は同量を繰り返す. 小児: 0.16 ~ 0.24mL/kg. ② 初回は生後 5 日以内 (生後 12 時間以内が望ましい) に 0.5 ~ 1.0mL を筋注, 追加は 0.16 ~ 0.24mL/kg</p>
<p>乾燥抗 D (Rho) 人免疫グロブリン <b>抗 D 人免疫グロブリン筋注用 1000 倍「JB」</b> (特生) Anti-D human immunoglobulin (日本血液製剤) 1,000 倍 /V (溶解液付) <b>【薬価】</b> 20,155.00 円 / 瓶</p>	<p><b>【効】</b> D (Rho) 陰性で以前に D (Rho) 因子で感作を受けていない女性に対し, 次記の場合に投与することにより, D (Rho) 因子による感作を抑制する. ① 分娩後, 流産後, 人工妊娠中絶後, 異所性妊娠後, 妊娠中の検査・処置後 (羊水穿刺, 胎位外回転術等) 又は腹部打撲後等の D (Rho) 感作の可能性がある場合. ② 妊娠 28 週前後 <b>【用】</b> (注) 本剤は, 1 瓶を添付の溶解液 (注射用水) 2mL に溶解し, 次記のとおり投与. ① 72 時間以内に本剤 1 瓶を筋注. ② 本剤 1 瓶を筋注</p>
<p>乾燥抗破傷風人免疫グロブリン <b>テタノブリン筋注用 250 単位</b> (特生) Tetanobulin (日本血液製剤) 250I.U./V (溶解液付) <b>【薬価】</b> 3,416.00 円 / 瓶</p>	<p><b>【効】</b> 破傷風の発症予防並びに発症後の症状軽減のための治療 <b>【用】</b> (注) 本剤 1 瓶の内容を添付の溶剤 (注射用水 2.5mL) で溶解し, 筋注. (1) 破傷風の潜伏期の初めに用いて破傷風の発症を予防: 250I.U. を用いる. (2) 破傷風発症後の症状を軽くするための治療: 5000I.U. 以上を用いる</p>
<p>乾燥スルホ化人免疫グロブリン <b>献血ベニロソール静注用 5000mg</b> (特生) Venilon-I (帝人) 5g/V (溶解液付) <b>【薬価】</b> 35,882.00 円 / 瓶</p>	<p><b>【効】</b> ① 低又は無ガンマグロブリン血症. ② 重症感染症における抗生物質との併用. ③ 特発性血小板減少性紫斑病 (他剤が無効で著明な出血傾向があり, 外科的処置又は出産等一時的止血管理を必要とする場合). ④ 川崎病の急性期 (重症であり, 冠動脈障害の発生の危険がある場合). ⑤ ギラン・バレー症候群 (急性増悪期で歩行困難な重症例). ⑥ 好酸球性多発血管炎性肉芽腫症における神経障害の改善 (ステロイド剤が効果不十分な場合に限定). ⑦ 慢性炎症性脱髄性多発根神経炎 (多巣性運動ニューロパチーを含む) の筋力低下の改善. ⑧ 視神経炎の急性期 (ステロイド剤が効果不十分な場合) <b>【用】</b> (注) 添付の注射用水に溶解し, 直接静注する場合, 極めて緩徐に. ① 1 回 200 ~ 600mg/kg を 3 ~ 4 週間隔で点滴静注又は直接静注. ② 1 回 2500 ~ 5000mg を, 小児: 1 回 50 ~ 150mg/kg を点滴静注又は直接静注. ③ 1 日 200 ~ 400mg/kg を点滴静注又は直接静注. 5 日間投与しても症状の改善が認められない場合は以降の投与を中止. ④ 1 日 200mg/kg を 5 日間点滴静注又は直接静注, 若しくは 2000mg/kg を 1 回点滴静注. 年齢及び症状に応じて 5 日間投与の場合は適宜増減, 1 回投与の場合は適宜減量. ⑤ 1 日 400mg/kg を 5 日間点滴静注又は直接静注. ⑥ 1 日 400mg/kg を 5 日間点滴静注. ⑦ 1 日 400mg/kg を 5 日間連日点滴静注. 年齢及び症状に応じて適宜減量. ⑧ 1 日 400mg/kg を 5 日間連日点滴静注</p>
<p>乾燥濃縮人アンチトロンビン III <b>ノイアート静注用 1500 単位</b> (特生) Neuart (日本血液製剤) 1500 国際単位 /V (溶解液として注射用水 30mL 付) <b>【薬価】</b> 54,896.00 円 / 瓶</p>	<p><b>【効】</b> ① 先天性アンチトロンビン III 欠乏に基づく血栓形成傾向. ② アンチトロンビン III 低下を伴う汎発性血管内凝固症候群 (DIC) <b>【用】</b> (注) 添付の注射用水で溶解し, 緩徐に静注もしくは点滴静注. ① 1 日 1000 ~ 3000 単位又は 20 ~ 60 単位 /kg. ② アンチトロンビン III が正常の 70% 以下に低下した場合は, ヘパリンの持続点滴静注のもとに 1 日 1500 単位又は 30 単位 /kg. 産科的, 外科的 DIC などで緊急処置の場合は 1 日 1 回 40 ~ 60 単位 /kg</p>



商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
<p>乾燥ポリエチレングリコール処理 人免疫グロブリン <b>献血グロベニン-I 静注用 5000mg</b> (特生) Glovenin-I (日本製薬) 5g/V (溶解液付) 【薬価】 33,459.00 円 / 瓶</p>	<p>【効】 ①無又は低ガンマグロブリン血症。②重症感染症における抗生物質との併用。③特発性血小板減少性紫斑病 (他剤が無効で、著明な出血傾向があり、外科的処置又は出産等一時的止血管理を必要とする場合)。④川崎病の急性期 (重症であり、冠動脈障害の発生の危険がある場合)。⑤慢性炎症性脱髄性多発根神経炎 (多巣性運動ニューロパチーを含む) の筋力低下の改善。⑥慢性炎症性脱髄性多発根神経炎 (多巣性運動ニューロパチーを含む) の運動機能低下の進行抑制 (筋力低下の改善が認められた場合)。⑦天疱瘡 (ステロイド剤の効果不十分な場合)。⑧スティープンス・ジョンソン症候群及び中毒性表皮壊死症 (ステロイド剤の効果不十分な場合)。⑨水疱性類天疱瘡 (ステロイド剤の効果不十分な場合)。⑩ギラン・バレー症候群 (急性増悪期で歩行困難な重症例)。⑪血清 IgG2 値の低下を伴う、肺炎球菌又はインフルエンザ菌を起炎菌とする急性中耳炎、急性気管支炎又は肺炎の発症抑制 (ワクチン接種による予防及び他の適切な治療を行っても十分な効果が得られず、発症を繰り返す場合に限る)。⑫多発性筋炎・皮膚筋炎における筋力低下の改善 (ステロイド剤が効果不十分な場合に限る)。⑬全身型重症筋無力症 (ステロイド剤又はステロイド剤以外の免疫抑制剤が十分に奏効しない場合に限る)</p> <p>【用】 (注) 添付の注射用水 (500mg製剤は 10mL, 2,500mg製剤は 50mL, 5,000mg製剤は 100mL) で溶解。直接静注する場合、極めて緩徐に [溶解方法を参照]。① 1 回 200 ~ 600mg (4 ~ 12mL) /kg を 3 ~ 4 週間隔で点滴静注又は直接静注。② 1 回 2,500 ~ 5,000mg (50 ~ 100mL), 小児: 1 回 100 ~ 150mg (2 ~ 3mL) /kg を点滴静注又は直接静注。③ 1 日 200 ~ 400mg (4 ~ 8mL) /kg を点滴静注又は直接静注。5 日間使用しても症状に改善が認められない場合、以降の投与を中止。④ 1 日 200mg (4mL) /kg を 5 日間点滴静注又は直接静注、若しくは 2,000mg (40mL) /kg を 1 回点滴静注。1 回投与の場合は適宜減量。⑤ 1 日 400mg (8mL) /kg を 5 日間連日点滴静注又は直接静注。⑥ 「1,000mg (20mL) /kg を 1 日」又は「500mg (10mL) /kg を 2 日間連日」を 3 週間隔で点滴静注。⑦⑧⑨⑩⑫⑬ 1 日 400mg (8mL) /kg を 5 日間連日点滴静注。⑪初回は 300mg (6mL) /kg, 2 回目以降は 200mg (4mL) /kg を点滴静注。投与間隔は通常 4 週間</p>
<p>人血液凝固第 XIII 因子 <b>フィブロガミン P 静注用</b> (特生) Fibrogammin P (CSL ベーリング) 健康人血漿 1mL 中の第 XIII 因子 活性の 240 倍以上 /V (溶解液 4mL 付) 【薬価】 8,324.00 円 / 瓶</p>	<p>【効】 ①先天性及び後天性血液凝固第 XIII 因子欠乏による出血傾向。②血液凝固第 XIII 因子低下に伴う縫合不全及び瘻孔。③ IgA 血管炎における次記症状の改善: 腹部症状、関節症状</p> <p>【用】 (注) 添付の注射用水に溶解する。① 1 日量 4 ~ 20mL を緩徐に静注。② 1 日量 12 ~ 24mL を緩徐に静注。急性炎症、急性感染の消褪した後で、血清総蛋白、血清アルブミン等に異常が無く、縫合不全、瘻孔が存続し、血液凝固第 XIII 因子が 70% 以下に低下している患者に投与。5 日間投与しても症状に改善が認められない場合、投与を中止。③ 1 日 1 回 12 ~ 20mL を緩徐に静注。血液凝固第 XIII 因子が 90% 以下に低下している患者に投与。3 日間の投与とする</p>
<p>人ハプトグロビン <b>ハプトグロビン静注 2000 単位</b> 「JB」 (特生) Haptoglobin (日本血液製剤) 2000 単位 100mL 【薬価】 44,376.00 円 / 瓶</p>	<p>【効】 熱傷・火傷、輸血、体外循環下開心術などの溶血反応に伴うヘモグロビン血症、ヘモグロビン尿症の治療</p> <p>【用】 (注) 1 回 4000 単位を緩徐に点滴静注するか、体外循環時に使用する場合は灌流液中に投与。(参考) 小児: 1 回 2000 単位を目安とする</p>
<p>人免疫グロブリン <b>ガンマグロブリン筋注 450mg/3mL</b> 「タケダ」 (特生) Gamma globulin (武田) 450mg/3mL/ 瓶 【薬価】 527.00 円 / mL</p>	<p>【効】 ①無又は低ガンマグロブリン血症。②次記のウイルス性疾患の予防及び症状の軽減: 麻疹, A 型肝炎, ポリオ</p> <p>【用】 (注) ①体重 1kg 当たり 100 ~ 300mg を毎月 1 回筋注。②体重 1kg 当たり 1 回 15 ~ 50mg を筋注</p>

## 6349. その他の血液製剤類

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
<p><b>タコシール組織接着用シート</b>  <small>(特生)</small>  Tachosil (CSL ベーリング)  9.5 cm × 4.8 cm / 枚  <b>【薬価】</b> 51,533.20 円 / 枚  1 cm<sup>2</sup>中：  ヒトフィブリノゲン 5.5mg  トロンビン画分 2.0I.U.</p>	<p><b>【効】</b> 肝臓外科，肺外科，心臓血管外科，産婦人科及び泌尿器外科領域における手術時の組織の接着・閉鎖（但し，縫合あるいは接合した組織から血液，体液又は体内ガスの漏出をきたし，他に適切な処置法のない場合に限る。）  <b>【用】</b> (外) 接着・閉鎖部位の血液，体液をできるだけ取り除き，本剤を適切な大きさにし，乾燥状態のままあるいは生理食塩液でわずかに濡らし，その活性成分固着面を接着・閉鎖部位に貼付し，3～5分間圧迫</p>
<p><b>ベリプラストPコンビセット組  織接着用</b>  <small>(特生)</small>  Beriplast P (CSL ベーリング)  0.5mL/ キット  <b>【薬価】</b> 8,561.80 円 / 組  バイアル1 (フィブリノゲン末)  フィブリノゲン 40mg/V  ヒト血液凝固第 XIII 因子  30 倍 /V  バイアル2 (アプロチニン液)  アプロチニン液 500KIE/V  バイアル3 (トロンビン末)  トロンビン 150 単位 /V  バイアル4 (塩化カルシウム液)  塩化カルシウム水和物  2.94mg/V</p>	<p><b>【効】</b> 組織の接着・閉鎖（但し，縫合あるいは接合した組織から血液，体液又は体内ガスの漏出を来し，他に適切な処置法のない場合に限る）  <b>【用】</b> (外) 用法：フィブリノゲン末（バイアル1）をアプロチニン液（バイアル2）全量で溶解し，A液とする．トロンビン末（バイアル3）を，アプロチニン液量と同量の塩化カルシウム液（バイアル4）で溶解し，B液とする．接着・閉鎖部位にA液，B液を重層又は混合して適用．用量：10 cm<sup>2</sup>あたり A液 B液各々 1mL を適用</p>

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
<p><b>ボルヒール組織接着用</b>  <b>(特生)</b>            Bolheal (日本血液製剤)            0.5mL4 瓶 1 組  <b>【薬価】</b> 6,236.90 円 / 組            0.5mL 製剤中：            バイアル 1 (フィブリノゲン凍結乾燥粉末)：            人フィブリノゲン 40mg            人血液凝固第 XIII 因子 37.5 単位            バイアル 2 (フィブリノゲン溶解液)：            局外規アプロチニン液 500KIE/0.5mL            バイアル 3 (トロンビン凍結乾燥粉末)：            トロンビン 125 単位            バイアル 4 (トロンビン溶解液)：            塩化カルシウム水和物 2.95mg/0.5mL</p>	<p><b>【効】</b> 組織の接着・閉鎖 (但し、縫合あるいは接合した組織から血液、体液又は体内ガスの漏出を来し、他に適切な処置法のない場合に限る)  <b>【用】(外)</b> フィブリノゲン凍結乾燥粉末 (バイアル 1) をフィブリノゲン溶解液 (バイアル 2) 全量で溶解し、A 液とする。トロンビン凍結乾燥粉末 (バイアル 3) をトロンビン溶解液 (バイアル 4) 全量で溶解し、B 液とする。溶解した両液の等容量を接着・閉鎖部位に重層又は混合して適用。10 cm<sup>2</sup>あたり A 液 B 液各々 1mL を適用</p>
<p><b>ボルヒール組織接着用</b>  <b>(特生)</b>            Bolheal (日本血液製剤)            3mL4 瓶 1 組  <b>【薬価】</b> 29,787.30 円 / 組            3mL 製剤中：            バイアル 1 (フィブリノゲン凍結乾燥粉末)：            人フィブリノゲン 240mg            人血液凝固第 XIII 因子 225 単位            バイアル 2 (フィブリノゲン溶解液)：            局外規アプロチニン液 3000KIE/3.0mL            バイアル 3 (トロンビン凍結乾燥粉末)：            トロンビン 750 単位            バイアル 4 (トロンビン溶解液)：            塩化カルシウム水和物 17.7mg/3.0mL</p>	

## 63. 生物学的製剤

## 636. 混合生物学的製剤

## 6361. ワクチン・トキソイド混合製剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
沈降ジフテリア破傷風混合トキソイド <u>DTビック</u> (株) (生) (田辺三菱) 0.1mL/本 0.1mL中： ジフテリアトキソイド 5Lf以下(7I.U.以上) 破傷風トキソイド 1Lf以下(4I.U.以上)	<b>【効】</b> ジフテリア及び破傷風の予防 <b>【用】(注)</b> ①初回免疫：1回0.5mLずつを2回，3～8週間隔で皮下注．10歳以上には，第1回量0.1mL皮下注．②追加免疫：初回免疫後6か月以上の間隔で(標準：初回免疫終了後12～18か月の間)0.5mLを1回皮下注，10歳以上0.1mL以下を皮下注
沈降精製百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン <u>トリビック</u> (株) (生) (田辺三菱) 0.5mL/筒 0.5mL中： 百日せき菌の防御抗原 4単位以上 ジフテリアトキソイド 15Lf以下(14国際単位以上) 破傷風トキソイド 2.5Lf以下(9国際単位以上)	<b>【効】</b> 百日せき，ジフテリア及び破傷風の予防 <b>【用】(注)</b> ①初回免疫：1回0.5mLを3回，3～8週間隔で皮下注．②追加免疫：初回免疫後6か月以上の間隔で0.5mLを1回皮下注．以後の追加免疫には，1回0.5mLを皮下注
沈降精製百日せきジフテリア破傷風不活化ポリオ混合ワクチン <u>クアトロバック皮下注シリンジ</u> (株) (生) Quattrovac (KM バイオロジクス) 0.5mL/筒 0.5mL中： 百日せき菌防御抗原 4単位以上 ジフテリアトキソイド 16.7Lf以下 破傷風トキソイド 6.7Lf以下 不活化ポリオウイルス1型(Sabin株) 1.5DU 不活化ポリオウイルス2型(Sabin株) 50DU 不活化ポリオウイルス3型(Sabin株) 50DU DU：D抗原単位	<b>【効】</b> 百日せき，ジフテリア，破傷風及び急性灰白髄炎の予防 <b>【用】(注)</b> 初回免疫：小児に，1回0.5mLずつを3回，いずれも3週間以上の間隔で皮下注．追加免疫：小児に，初回免疫後6か月以上の間隔をおいて，0.5mLを1回皮下注

## 6369. その他の混合生物学的製剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
乾燥弱毒生麻疹風しん混合ワクチン <u>乾燥弱毒生麻疹風しん混合ワクチン「タケダ」</u> (製)生 Freeze-dried live attenuated measles and rubella combined vaccine (武田) 0.5mL/V 0.5mL中： 弱毒生麻疹ウイルス（シュワルツ FF-8 株） 5000FFU 以上 弱毒生風しんウイルス（TO-336 株） 1000FFU 以上	<b>【効】</b> 麻疹及び風しんの予防 <b>【用】</b> (注) 添付の溶剤 0.7mL で溶解し、0.5mL を 1 回皮下注

## 639. その他の生物学的製剤

## 6391. 結核菌含有及び抗アレルギー的物質製剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
乾燥 BCG 膀胱内用（日本株） <u>イムノブラダー膀胱注用 80mg</u> (製)生 Immunobladder (日本化薬) 80mg/V（溶解液付） <b>【薬価】</b> 13,891.40 円 / 瓶	<b>【効】</b> 表在性膀胱癌，膀胱上皮内癌 <b>【用】</b> (外) ①薬剤の調製：本品 1 本（80mg）に添付の溶剤（生理食塩液）2mL を加え 40mg/mL の懸濁液とする。これに生理食塩液 39mL を更に加えて均等な BCG 希釈液を調製する。②投与方法：尿道カテーテルを膀胱内に無菌条件下で挿入し、残尿を排出した後、80mg の BCG を含有している希釈液を同カテーテルより膀胱内にてできるだけゆっくりと注入し、原則として 2 時間膀胱内に保持するようにつとめる。これを週 1 回 8 週間繰り返す

## 6393. 精製ツベルクリン

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
精製ツベルクリン <u>一般診断用精製ツベルクリン (PPD) 1人用</u> (製)生 Purified tuberculin (日本ビーシージー) (一般診断用・1人用)0.25 $\mu$ g/V(溶解液付) <b>【薬価】</b> 1,823.00 円 / 瓶	<b>【効】</b> 結核の診断に用いる <b>【用】</b> (注) ①添付の溶解液の全量を吸い上げ、標準品 0.25 $\mu$ g 相当量入りの本剤に注入して溶解し、0.5 $\mu$ g 相当量/mL の精製ツベルクリン溶液をつくる。②精製ツベルクリン溶液 0.1mL を前膊（前腕）屈側のほぼ中央部又は上膊（上腕）屈側の中央からやや下部の皮内に注射し、注射後およそ 48 時間後に判読する

## 6399. 他に分類されない生物学的製剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
インターフェロンベータ-1a（遺伝子組換え） <u>アボネックス筋注 30<math>\mu</math>g ペン</u> (製)生 Avonex (ハイオジェン) 30 $\mu$ g0.5mL/筒 <b>【薬価】</b> 33,179.00 円 / キット	<b>【効】</b> 多発性硬化症の再発予防 <b>【用】</b> (注) 1 回 30 $\mu$ g を週 1 回筋注

## 63. 生物学的製剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
インターフェロンベータ-1b (遺伝子組換え) <b>ベタフェロン皮下注用 960 万国単位</b> (特生) Betaferon (バイエル) 960 万 I.U./V (溶解液付) <b>【薬価】</b> 7,905.00 円 / 瓶	<b>【効】</b> 多発性硬化症の再発予防及び進行抑制 <b>【用】 (注)</b> 800 万 I.U. を隔日皮下注
抗ヒト胸腺細胞ウサギ免疫グロブリン <b>サイモグロブリン点滴静注用 25mg</b> (生) Thymoglobuline (サノフィ) 25mg/Vi <b>【薬価】</b> 41,284.00 円 / 瓶	<b>【効】</b> ①中等症以上の再生不良性貧血. ②造血幹細胞移植の前治療. ③造血幹細胞移植後の急性移植片対宿主病. ④次記の臓器移植後の急性拒絶反応の治療:腎移植, 肝移植, 心移植, 肺移植, 膵移植, 小腸移植 <b>【用】 (注)</b> ① 1 日 1 回 2.5 ~ 3.75mg/kg を, 生理食塩液又は 5% ブドウ糖注射液 500mL で希釈して, 6 時間以上かけ緩徐に点滴静注. 投与期間は 5 日間. ② 1 日 1 回 2.5mg/kg を, 生理食塩液又は 5% ブドウ糖注射液 500mL で希釈して, 6 時間以上かけ緩徐に点滴静注. 投与期間は造血幹細胞移植 5 日前より 4 日間. ③ 1 日 1 回 2.5 ~ 3.75mg/kg を, 生理食塩液又は 5% ブドウ糖注射液 500mL で希釈して, 6 時間以上かけ緩徐に点滴静注. 投与期間は 5 日間. ④腎移植の場合: 1 日 1 回 1.5mg/kg を, 1 バイアル (25mg) あたり, 生理食塩液又は 5% ブドウ糖注射液 50mL で希釈して, 6 時間以上かけ緩徐に点滴静注. 投与期間は 7 ~ 14 日間. 肝移植, 肺移植, 膵移植及び小腸移植の場合: 1 日 1 回 1.5mg/kg を, 1 バイアル (25mg) あたり, 生理食塩液又は 5% ブドウ糖注射液 50mL で希釈して, 6 時間以上かけ緩徐に点滴静注. 投与期間は 14 日間まで. 心移植の場合: 1 日 1 回 1.5 ~ 2.5mg/kg を, 1 バイアル (25mg) あたり, 生理食塩液又は 5% ブドウ糖注射液 50mL で希釈して, 6 時間以上かけ緩徐に点滴静注. 投与期間は 14 日間まで
サトラリズマブ (遺伝子組換え) <b>エンスプリング皮下注 120mg シリンジ</b> (生) Enspryng (中外) 120mg <b>【薬価】</b> 1,532,660.00 円 / 筒	<b>【効】</b> 視神経脊髄炎スペクトラム障害 (視神経脊髄炎を含む) の再発予防 <b>【用】 (注)</b> 1 回 120mg を初回, 2 週後, 4 週後に皮下注, 以降は 4 週間隔で皮下注
スチムリマブ (遺伝子組換え) <b>エジャイモ点滴静注 1.1g (患者限定)</b> (生) Enjaymo (サノフィ) 1.1g/22mL / 瓶 <b>【薬価】</b> 244,074.00 円 / 瓶	<b>【効】</b> 寒冷凝集素症 <b>【用】 (注)</b> 1 回 6.5g 又は 7.5g を点滴静注. 初回投与後は, 1 週後に投与し, 以後 2 週間の間隔で投与
テセロイキン (遺伝子組換え) <b>イムネース注 35</b> (生) Imunace (共和) 35 万国内標準単位 /V (溶解液付) <b>【薬価】</b> 44,045.00 円 / 瓶	<b>【効】</b> ①血管肉腫. ②腎癌. ③神経芽腫に対するジヌツキシマブ (遺伝子組換え) の抗腫瘍効果の増強 <b>【用】 (注)</b> ①生理食塩液又は 5% ブドウ糖注射液等に溶解し, 1 日 70 万単位を, 1 日 1 ~ 2 回に分割し連日点滴静注. 最大投与量は 1 日 140 万単位. ②生理食塩液又は 5% ブドウ糖注射液等に溶解し, 1 日 70 万単位を, 1 日 1 ~ 2 回に分割し連日点滴静注. 最大投与量は 1 日 210 万単位. 増量することにより, 肝機能検査値異常, 体液貯留が発現しやすくなるため注意. ③ジヌツキシマブ (遺伝子組換え) 及びフィルグラスチム (遺伝子組換え) との併用において, 1 日 1 回 75 万単位 / m <sup>2</sup> (体表面積) 又は 1 日 1 回 100 万単位 / m <sup>2</sup> (体表面積) を 24 時間持続点滴静注. 28 日間を 1 サイクルとし, 2, 4, 6 サイクルの 1 ~ 4 日目に 1 日 1 回 75 万単位 / m <sup>2</sup> (体表面積), 8 ~ 11 日目に 1 日 1 回 100 万単位 / m <sup>2</sup> (体表面積) を投与
トシリズマブ (遺伝子組換え) <b>アクテムラ皮下注 162mg オートインジェクター</b> (生) Actemra (中外) 162mg/0.8mL <b>【薬価】</b> 32,608.00 円 / キット	<b>【効】</b> 既存治療で効果不十分な次記疾患: ①関節リウマチ (関節の構造的損傷の防止を含む). ②高安静脈炎, 巨細胞性動脈炎 <b>【用】 (注)</b> ① 1 回 162mg を 2 週間隔で皮下注. 効果不十分な場合, 1 週間まで投与間隔を短縮できる. ② 1 回 162mg を 1 週間隔で皮下注



商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
ペグインターフェロンアルファ - 2a (遺伝子組換え) <u>ペガシス皮下注 90<math>\mu</math>g</u> ㉞ Pegasys (中外) 90 $\mu$ g1mL/V <b>【薬価】</b> 9,123.00 円 / 瓶	<b>【効】</b> ① C 型慢性肝炎におけるウイルス血症の改善. ② B 型慢性活動性肝炎におけるウイルス血症の改善 <b>【用】 (注)</b> ① 使用にあたっては, HCV-RNA が陽性であることを確認したうえで 行う. 1 回 180 $\mu$ g を週 1 回, 皮下注. 患者の状態を考慮し, 減量, 中止等の適切な 処置を行うこと. ② 使用にあたっては, HBV-DNA 量の測定等によりウイルスの 増殖を確認したうえで行う. 1 回 90 $\mu$ g を週 1 回, 皮下注. 年齢, HBV-DNA 量等 <b>【薬価】</b> に応じて, 1 回の投与量を 180 $\mu$ g とすることができる. 患者の状態を考慮し, 減量, 中止等の適切な処置を行うこと
ラブリズマブ (遺伝子組換え) <u>ユルトミリス HI 点滴静注 300mg</u> <u>/3mL (患者限定, 今回限定)</u> ㉞ Ultomiris (アレクシオン) 300mg / 瓶 <b>【薬価】</b> 699,570.00 円 / 瓶	<b>【効】</b> ① 発作性夜間ヘモグロビン尿症. ② 非典型溶血性尿毒症症候群. ③ 全身型重 症筋無力症 (免疫グロブリン大量静注療法又は血液浄化療法による症状の管理が困 難な場合に限る). ④ 視神経脊髄炎スペクトラム障害 (視神経脊髄炎を含む) の再 発予防 <b>【用】 (注)</b> ①③④ 患者の体重を考慮し, 1 回 2,400 ~ 3,000mg を開始用量とし, 初 回投与 2 週後に 1 回 3,000 ~ 3,600mg, 以降 8 週ごとに 1 回 3,000 ~ 3,600mg を点滴 静注. ② 患者の体重を考慮し, 1 回 600 ~ 3,000mg を開始用量とし, 初回投与 2 週 後に 1 回 300 ~ 3,600mg, 以降 4 週又は 8 週ごとに 1 回 300 ~ 3,600mg を点滴静注

## 64. 寄生動物用薬

## 641. 抗原虫剤

## 6419. その他の抗原虫剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
ベンタミジンイセチオン酸塩 <u>ベナンボックス注用 300mg</u> Ⓢ Benambax (サノフィ) 300mg/V <b>【薬価】</b> 6,923.00 円 / 瓶	<b>【効】</b> カリニ肺炎. <適応菌種> ニューモシスチス・カリニ <b>【用】 (注)</b> ①点滴静注・筋注: 4mg/kgを1日1回. 1) 点滴静注: 注射用水3～5mLに溶解した後, ブドウ糖注射液又は生理食塩液 50～250mLに希釈し, 1～2時間かけて点滴静注. 2) 筋注: 注射用水3mLに溶解した後, 2カ所以上の部位に分けて筋注. ②吸入投与: 300～600mgを注射用水 (1バイアルにつき3～5mL)に溶解し, 吸入装置を用いて1日1回30分かけて. 吸入装置は5 $\mu$ m以下のエアロゾル粒子を生成する能力を有する超音波ネブライザー又はコンプレッサー式ネブライザー等を使用すること. 吸入装置により霧化能力, 薬液槽容量が異なるので, 使用する機種に応じて薬液を注射用水で適切な量に希釈して用いること
メトロニダゾール <u>フラジール内服錠 250mg</u> Flagyl (塩野義) 250mg/T <b>【薬価】</b> 36.20 円 / T	<b>【効】</b> ①トリコモナス症 (腔トリコモナスによる感染症). ②嫌気性菌感染症: 深在性皮膚感染症, 外傷・熱傷及び手術創等の二次感染, 骨髓炎, 肺炎, 肺膿瘍, 骨盤内炎症性疾患, 腹膜炎, 腹腔内膿瘍, 肝膿瘍, 脳膿瘍. <適応菌種> 本剤に感性のペプトストレプトコッカス属, バクテロイデス属, プレボテラ属, ポルフィロモナス属, フソバクテリウム属, クロストリジウム属, ユーバクテリウム属. ③感染性腸炎 (偽膜性大腸炎を含む). <適応菌種> 本剤に感性のクロストリジウム・デフィシル. ④細菌性腔症. <適応菌種> 本剤に感性のペプトストレプトコッカス属, バクテロイデス・フラジリス, プレボテラ・ビビア, モビルンカス属, ガードネラ・バジナリス. ⑤ヘリコバクター・ピロリ感染症: 胃潰瘍・十二指腸潰瘍・胃MALTリンパ腫・特発性血小板減少性紫斑病・早期胃癌に対する内視鏡的治療後胃におけるヘリコバクター・ピロリ感染症, ヘリコバクター・ピロリ感染胃炎. ⑥アメーバ赤痢. ⑦ランブル鞭毛虫感染症 <b>【用】 (内)</b> ①1クールとして, 1回250mgを1日2回, 10日間. ②1回500mgを1日3回又は4回. ③1回250mgを1日4回又は1回500mgを1日3回, 10～14日間. ④1回250mgを1日3回又は1回500mgを1日2回7日間. ⑤アモキシシリン水和物, クラリスロマイシン及びプロトンポンプインヒビター併用によるヘリコバクター・ピロリの除菌治療が不成功の場合: メトロニダゾールとして1回250mg, アモキシシリン水和物として1回750mg及びプロトンポンプインヒビターの3剤を同時に1日2回, 7日間. ⑥1回500mgを1日3回10日間. 症状に応じて1回750mgを1日3回. ⑦1回250mgを1日3回5～7日間
<u>バクトラミン注</u> Bactramin (中外) 5mL/A <b>【薬価】</b> 455.00 円 / A 1 アンプル (5mL) 中: スルファメトキサゾール 400mg トリメトプリム 80mg	<b>【効】</b> カリニ肺炎. <適応菌種> ニューモシスチス・カリニ <b>【用】 (注)</b> トリメトプリムとして1日量15～20mg/kgを3回に分割し, 1～2時間かけて点滴静注

## 642. 駆虫剤

## 6429. その他の駆虫剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
イベルメクチン <u>ストロメクトール錠 3mg</u> Ⓢ Stromectol (マルホ) 3mg/T <b>【薬価】</b> 615.90 円 / T	<b>【効】</b> ①腸管糞線虫症. ②疥癬 <b>【用】 (内)</b> ①約200 $\mu$ g/kgを2週間間隔で2回. ②約200 $\mu$ g/kgを1回. (体重毎の1回当たりの投与量) 15～24kg: 1錠, 25～35kg: 2錠, 36～50kg: 3錠, 51～65kg: 4錠, 66～79kg: 5錠, 80kg以上: 約200 $\mu$ g/kg
プラジカンテル <u>ピルトリシド錠 600mg (院外)</u> Biltricide (バイエル) 600mg/T <b>【薬価】</b> 1,283.50 円 / T	<b>【効】</b> ①肝吸虫症, 肺吸虫症. ②横川吸虫症. [注]: 住血吸虫症に対する本剤の有用性は外国においては確立されており, WHOでは住血吸虫症の治療のエッセンシャル・ドラッグとされているが, 国内における評価症例がないため, 我国においては住血吸虫症に対する効能は承認されていない <b>【用】 (内)</b> ①1回20mg/kgを1日2回2日間. ②1回20mg/kgを1日1～2回1日

## 7. 治療を主目的としない医薬品

## 71. 調剤用薬

## 711. 賦形剤

## 7111. 乳糖類

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
乳糖水和物 <b>乳糖「ホエイ」EFC</b> Lactose hydrate (ファイザー) 末 【薬価】1.70円/g	【効】 賦形剤として調剤に用いる

## 7112. デンプン類

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
バレイショデンプン <b>バレイショデンプン「ケンエー」</b> Potato starch (健栄) 末 【薬価】0.75円/g	【効】 賦形剤として調剤に用いる

## 712. 軟膏基剤

## 7121. 油脂性基剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
オリブ油 <b>オリブ油「日医工」</b> Olive oil (日医工) 500mL/本 【薬価】2.13円/mL	【効】 軟膏, 硬膏, リニメント剤などの基剤として調剤に用いる
白色ワセリン <b>白色ワセリン</b> White petrolatum (丸石) 500g/本 【薬価】2.40円/g	【効】 軟膏基剤として調剤に用いる。また, 皮膚保護剤として用いる

## 7122. 乳剤性基剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
親水クリーム <b>親水クリーム「ヨシダ」</b> Hydrophilic cream (吉田) 500g/本 【薬価】2.41円/g 1000g中: 白色ワセリン 250g ステアリルアルコール 200g プロピレングリコール 120g ポリオキシエチレン硬化ヒマシ 油60 40g モノステアリン酸グリセリン 10g パラオキシ安息香酸メチル 1g パラオキシ安息香酸プロピル 1g 精製水 適量	【効】 軟膏基剤として調剤に用いる。また, 皮膚保護剤として用いる

71. 調剤用薬

713. 溶解剤

7131. 精製水類

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
注射用水 <a href="#">大塚蒸留水</a> Water for injection (大塚) 20mL/A 【薬価】 62.00 円 / A <a href="#">大塚蒸留水</a> Water for injection (大塚) 500mL/ 本 【薬価】 216.00 円 / 瓶 <a href="#">注射用水</a> Water for injection (光) 100mL/V 【薬価】 147.00 円 / 瓶 <a href="#">注射用水</a> Water for injection (光) 500mL/V 【薬価】 216.00 円 / 瓶 <a href="#">注射用水</a> Water for injection (光) 1L/ 本 【薬価】 242.00 円 / 瓶	【効】 注射剤の溶解希釈剤, 注射剤の製剤
注射用水 <a href="#">注射用水 PL「フソー」</a> Water for injection (扶桑) 500mL/V 【薬価】 216.00 円 / 瓶	【効】 注射用医薬品の溶解・希釈剤

714. 矯味, 矯臭, 着色剤

7142. シロップ製剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
単シロップ <a href="#">単シロップ</a> Simple syrup (吉田) 500mL/ 本 【薬価】 0.64 円 / mL	【効】 矯味の目的で調剤に用いる

7149. その他の矯味, 矯臭, 着色剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
l-メントール <a href="#">l-メントール「日医工」【経過措置】</a> l-menthol (日医工) 25g (ガラス) 【薬価】 20.60 円 / g	【効】 芳香・矯味・矯臭の目的で調剤に用いる

## 719. その他の調剤用薬

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
塩化ナトリウム <b>塩化ナトリウム「オーツカ」</b> Sodium chloride (大塚) 末 <b>【薬価】</b> 0.91 円 /g	<b>【効】</b> ①(内) 食塩喪失時の補給. ②(注) (0.4% 注射液) 注射剤の溶解希釈剤. (生理食塩液) 細胞外液欠乏時, ナトリウム欠乏時, クロール欠乏時, 注射剤の溶解希釈剤. (10% 注射液) ナトリウム欠乏時の電解質補給. (1M, 2.5M 注射液) 電解質補液の電解質補正. ③(外) 皮膚・創傷面・粘膜の洗浄・湿布, 含嗽・噴霧吸入剤として気管支粘膜洗浄・喀痰排出促進. ④(その他) 医療用器具の洗浄 <b>【用】</b> ①(内) 1回1～2gをそのまま, 又は水に溶かして投与. ②(注) (0.4% 注射液) 適量を取り, 注射用医薬品の希釈, 溶解に用いる. (生理食塩液) 1) 20～1,000mLを皮下, 静注又は点滴静注. 2) 適量を取り, 注射用医薬品の希釈, 溶解に用いる. (10% 注射液) 電解質補給の目的で, 輸液剤などに添加して必要量を静注又は点滴静注. (1M, 2.5M 注射液) 電解質補液の電解質の補正として体内の水分, 電解質の不足に応じて電解質補液に添加して用いる. ③(外) (1) 等張液として皮膚, 創傷面, 粘膜の洗浄, 湿布に用いる. (2) 等張液として含嗽, 噴霧吸入に用いる. ④(その他) 生理食塩液として医療用器具の洗浄に用いる

## 72. 診断用薬（体外診断用医薬品を除く.）

## 721. X線造影剤

## 7211. ヨウ素化合物製剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
アミドトリゾ酸ナトリウムメグルミン <b>ガストログラフィン経口・注腸用</b> Gastrografin (バイエル) 100mL/本 (I: 370mg/mL) <b>【薬価】</b> 14.20 円/mL 1 瓶 (100mL) 中： アミドトリゾ酸 59.73g メグルミン 15.924g 水酸化ナトリウム 629mg	<b>【効】</b> ①消化管撮影：次記の場合における消化管造影（狭窄の疑いのあるとき、急性出血、穿孔の恐れのあるとき（消化器潰瘍、憩室）、その他、外科手術を要する急性症状時、胃及び腸切除後（穿孔の危険、縫合不全）、内視鏡検査法実施前の異物及び腫瘍の造影、胃・腸瘻孔の造影）、②コンピューター断層撮影における上部消化管造影 <b>【用】</b> (内) ① 1 回 60mL（レリーフ造影には、10～30mL）、② 30～50 倍量の水で希釈し、250～300mL。（注腸）3～4 倍量の水で希釈し、最高 500mL を注腸投与
ヨード化ケシ油脂肪酸エチルエステル <b>リピオドール 480 注 10ml</b> Lipiodol (富士製薬) 10mL/A (I: 480mg/mL) <b>【薬価】</b> 21,515.00 円/A 1 管中： ヨード化ケシ油脂肪酸エチルエステル 10mL ヨウ素量として 4.8g (38w/w%)	<b>【効】</b> ①リンパ系撮影、②子宮卵管撮影、③医薬品又は医療機器の調製 <b>【用】</b> (注) ①皮膚直下の末梢リンパ管内に注入。用量はヨード化ケシ油脂肪酸エチルエステルとして上腕片側 5～6mL、下肢片側 10mL である。注入速度は 0.3～0.5mL/分程度が望ましい。②用時医師が定める。ヨード化ケシ油脂肪酸エチルエステルとして 5～8mL を 200mmHg 以下の圧で注入することが原則。③適量とり、医薬品又は医療機器の調製に用いる

## 7212. バリウム塩製剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
硫酸バリウム <b>エネマスター注腸散</b> Enemaster (伏見) 98.1%350/本 <b>【薬価】</b> 1.48 円/g	<b>【効】</b> 消化管（大腸）撮影 <b>【用】</b> (外) 本剤の適量に適量の水を加えて適当な濃度とし、その適量を注腸。次記量を標準とする：硫酸バリウム濃度 20～130w/v%，用量 200～2000mL
硫酸バリウム <b>コロンフォート内用懸濁液 25%</b> Colomfort (伏見) 32mL/瓶 <b>【薬価】</b> 501.00 円/瓶	<b>【効】</b> 腸内容物の標識による大腸コンピューター断層撮像の補助 <b>【用】</b> (内) 1 回 32mL（硫酸バリウムとして 8g）を検査前日から毎食後に 3 回
硫酸バリウム <b>バリテスター A240 散</b> Barytester A (伏見) 98.5%300g/本 <b>【薬価】</b> 1.36 円/g	<b>【効】</b> 食道・胃・十二指腸二重造影撮影 <b>【用】</b> (内) 本剤 100g に対し水 18～26mL を加えて 200～240w/v% の濃度の懸濁液とし、その適量を経口投与。次の量を標準とする。食道（二重造影）：硫酸バリウム濃度 200～240w/v%（用量 30～50mL）。胃・十二指腸（二重造影）：硫酸バリウム濃度 200～240w/v%（用量 200～230mL）
硫酸バリウム <b>バリブライツ LV</b> Baribright LV (カイゲン) 99.5%末 1.2kg/袋 <b>【薬価】</b> 1.42 円/g	<b>【効】</b> 食道・胃・十二指腸二重造影撮影 <b>【用】</b> (内) 本剤 100g に対し水 18～26mL を加えて 200～240w/v% の濃度の懸濁液とし、その適量を投与。次の量を標準とする。食道（二重造影）：硫酸バリウム濃度 200～240w/v%、用量 30～50mL。胃・十二指腸（二重造影）：硫酸バリウム濃度 200～240w/v%、用量 200～230mL
硫酸バリウム <b>バリブライツ P</b> Baribright P (カイゲン) 98%300g/本 <b>【薬価】</b> 1.47 円/g	<b>【効】</b> 消化管撮影 <b>【用】</b> (内) 検査部位及び検査方法に応じ、本剤の適量に適量の水を加えて適当な濃度とし、その適量を経口投与又は注腸。次の量を標準とする。食道（経口）：硫酸バリウム濃度 50～200w/v%、用量 10～150mL。胃・十二指腸（経口）（充盈、レリーフ、二重造影）：硫酸バリウム濃度 30～200w/v%、用量 10～300mL。小腸（経口）：硫酸バリウム濃度 30～150w/v%、用量 100～300mL。大腸（注腸）：硫酸バリウム濃度 20～130w/v%、用量 200～2000mL



## 7213. 造影補助剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
クエン酸マグネシウム <b>マグコロール散 68% 分包 50g</b> Magcorol (堀井) 34g50g/袋 【薬価】379.20円/包	【効】大腸検査(①X線・②内視鏡)前処置における腸管内容物の排除、③腹部外科手術時における前処置用下剤 【用】(内)①③高張液投与:34g(本剤50g)を水に溶解し、全量約180mLとする、1回144~180mLを検査予定時間の10~15時間前、②高張液投与:34g(本剤50g)を水に溶解し、全量約180mLとする、1回144~180mLを検査予定時間の10~15時間前、等張液投与:68g(本剤100g)を水に溶解し、全量約1,800mLとする、1回1,800mLを検査予定時間の4時間以上前に200mLずつ約1時間かけて、2,400mLまで
クエン酸マグネシウム <b>マグコロール内用液 13.6% 分包 250mL</b> Magcorol (堀井) 13.6%250mL/本 【薬価】396.40円/包	【効】大腸検査(①X線・②内視鏡)前処置における腸管内容物の排除、③腹部外科手術時における前処置用下剤 【用】(内)①③高張液投与:1回27~34g(本品200~250mL)を検査予定時間の10~15時間前、②高張液投与:1回27~34g(本品200~250mL)を検査予定時間の10~15時間前、等張液投与:68g(本品500mL)を水に溶解し、全量約1800mLとする、1回1800mLを検査予定時間の4時間以上前に200mLずつ約1時間かけて、2400mLまで
<b>④バルギン発泡顆粒</b> Balgin (カイゲン) 5.0g/包 【薬価】11.80円/g 1g中: 炭酸水素ナトリウム 460mg 酒石酸 420mg	【効】胃及び十二指腸の透視・撮影の造影補助 【用】(内)透視開始に際して、造影剤投与開始直前あるいは投与開始後、年齢、胃内容積の個人差、造影の体位に応じて、約100~400mLの炭酸ガスの発生量に相当する量を、少量の水又は、造影剤と共に投与

## 7214. 配合製剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
アミドトリゾ酸ナトリウムメグルミン <b>ウログラフィン注 60%</b> Urografin (バイエル) 60%20mL/A (I:292mg/mL) 【薬価】600.00円/A 1mL中: アミドトリゾ酸 471.78mg メグルミン 125.46mg 水酸化ナトリウム 5.03mg	【効】①内視鏡的逆行性膵胆管撮影、②経皮経肝胆道撮影 【用】(注)1回次記量を使用、①20~40mL、②20~60mL

## 7219. その他のX線造影剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
イオトロラン <b>イソピスト注 300</b> Isovist (バイエル) 10mL/瓶 【薬価】7,759.00円/瓶	【効】①子宮卵管撮影、②関節撮影 【用】(注)①1回6~10mLを導管より子宮腔内に注入、②1回1~10mLを関節腔内に注入
イオパミドール <b>イオパミドール 300注 20mL「F」</b> Iopamidol (富士製薬) 61.24%20mL/瓶 【薬価】940.00円/瓶	【効】①脳血管撮影、②大動脈撮影、③選択的血管撮影、④四肢血管撮影、⑤デジタルX線撮影法による静脈性血管撮影、⑥デジタルX線撮影法による動脈性血管撮影、⑦コンピューター断層撮影における造影、⑧静脈性尿路撮影、⑨逆行性尿路撮影 【用】(注)1回次記量を使用、①6~13mL、②⑤30~50mL、③5~40mL、④20~50mL、⑥3~30mL、⑦100mL、⑧40~100mL、⑨5~200mL、⑥⑨原液又は生理食塩液で2~4倍希釈、⑦50mL以上は点滴静注、胸・腹部を高速らせんコンピューター断層撮影する場合は、対象部位により投与速度を調節、投与量は肝臓領域を除く胸・腹部の場合は100mLまで、肝臓領域の場合は150mLまで投与することができる、⑧50mL以上は点滴静注

## 72. 診断用薬（体外診断用医薬品を除く。）

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
イオパミドール <u>イオパミドール 300 注シリンジ</u> <u>100mL「F」</u> Iopamidol (富士製薬) 61.24%100mL/筒 (I:300mg/mL) <b>【薬価】</b> 4,266.00 円 / 筒	<b>【効】</b> ①脳血管撮影. ②大動脈撮影. ③選択的血管撮影. ④四肢血管撮影. ⑤デジタル X 線撮影法による静脈性血管撮影. ⑥デジタル X 線撮影法による動脈性血管撮影. ⑦コンピューター断層撮影における造影. ⑧静脈性尿路撮影. ⑨逆行性尿路撮影 <b>【用】(注)</b> 1 回次記量を使用. ① 6 ~ 13mL. ②⑤ 30 ~ 50mL. ③ 5 ~ 40mL. ④ 20 ~ 50mL. ⑥ 3 ~ 30mL. ⑦ 100mL. ⑧ 40 ~ 100mL. ⑨ 5 ~ 200mL
イオパミドール <u>イオパミロン注 300 シリンジ</u> Iopamiron (バイエル) 61.24%80mL/筒 (I:300mg/mL) <b>【薬価】</b> 3,587.00 円 / 筒	<b>【効】</b> ①脳血管撮影. ②大動脈撮影. ③選択的血管撮影. ④四肢血管撮影. ⑤デジタル X 線撮影法による静脈性血管撮影. ⑥デジタル X 線撮影法による動脈性血管撮影. ⑦コンピューター断層撮影における造影. ⑧静脈性尿路撮影. ⑨逆行性尿路撮影 <b>【用】(注)</b> 1 回次記量を使用. ① 6 ~ 13mL. ②⑤ 30 ~ 50mL. ③ 5 ~ 40mL. ④ 20 ~ 50mL. ⑥ 3 ~ 30mL. ⑦ 100mL. 胸・腹部を高速ラセンコンピューター断層撮影で撮像する場合, 撮影対象部位により静脈内投与速度を調節. 投与量は肝臓領域を除く胸・腹部の場合は 100mL まで, 肝臓領域の場合は 150mL まで投与できる. ⑧ 40 ~ 100mL. ⑨ 5 ~ 200mL
イオパミドール <u>イオパミロン注 370 シリンジ</u> Iopamiron (バイエル) 75.52%80mL/筒 <b>【薬価】</b> 3,926.00 円 / 筒	<b>【効】</b> ①血管心臓撮影 (肺動脈撮影を含む). ②大動脈撮影. ③選択的血管撮影. ④四肢血管撮影. ⑤デジタル X 線撮影法による静脈性血管撮影. ⑥デジタル X 線撮影法による動脈性血管撮影. ⑦コンピューター断層撮影における造影. ⑧静脈性尿路撮影 <b>【用】(注)</b> 1 回次記量を使用. ①④ 20 ~ 50mL. ②⑤ 30 ~ 50mL. ③ 5 ~ 40mL. ⑥ 3 ~ 30mL. ⑦ 100mL. ⑧ 20 ~ 100mL
イオヘキソール <u>イオヘキソール 300 注 20mL「F」</u> Iohexol (富士製薬) 20mL <b>【薬価】</b> 1,386.00 円 / 瓶 <u>イオヘキソール 300 注 100mL「F」</u> Iohexol (富士製薬) 100mL/本 <b>【薬価】</b> 5,014.00 円 / 瓶	<b>【効】</b> ①脳血管撮影. ②選択的血管撮影. ③四肢血管撮影. ④デジタル X 線撮影法による動脈性血管撮影. ⑤デジタル X 線撮影法による静脈性血管撮影. ⑥コンピューター断層撮影における造影. ⑦静脈性尿路撮影 <b>【用】(注)</b> 次の 1 回量を使用. ① 5 ~ 15mL. ② 5 ~ 50mL. ③ 10 ~ 50mL. ④ 1.5 ~ 50mL. ⑤ 20 ~ 50mL. ⑥ 40 ~ 100mL (<50mL 以上は通常点滴 (高速ラセンコンピューター断層撮影で腹部の撮影を行う場合は 150mL まで投与可)). ⑦ 50 ~ 100mL (60mL 以上は通常点滴)
イオヘキソール <u>オムニパーク 240 注 10mL</u> Omnipaque (GE ヘルスケア) 51.77%10mL/V (I:240mg/mL) <b>【薬価】</b> 434.00 円 / 瓶	<b>【効】</b> ①コンピューター断層撮影による脳槽造影. ②コンピューター断層撮影による脊椎造影. ③頸部脊椎撮影. ④頸部脊椎撮影. ⑤胸部脊椎撮影. ⑥腰部脊椎撮影 <b>【用】(注)</b> 1 回, 撮影の種類, 穿刺部位に応じて次記の量を使用. ①腰椎 5 ~ 10mL (ヨード含有量:1,200 ~ 2,400mg). ②④⑤⑥腰椎 8 ~ 12mL (ヨード含有量:1,920 ~ 2,880mg). ③外側頸椎 8 ~ 10mL (ヨード含有量:1,920 ~ 2,400mg)
イオヘキソール <u>オムニパーク 240 注シリンジ</u> <u>100mL</u> Omnipaque (GE ヘルスケア) 51.77%/Vi <b>【薬価】</b> 4,227.00 円 / 筒	<b>【効】</b> ①四肢血管撮影. ②コンピューター断層撮影における造影. ③静脈性尿路撮影 <b>【用】(注)</b> 1 回, 次記の量を使用. ① 25 ~ 50mL. ② 40 ~ 100mL. ③ 60 ~ 100mL
イオヘキソール <u>オムニパーク 300 注シリンジ</u> <u>100mL</u> Omnipaque (GE ヘルスケア) 64.71%100mL/筒 (I:300mg/mL) <b>【薬価】</b> 3,966.00 円 / 筒 <u>オムニパーク 300 注シリンジ</u> <u>150mL</u> Omnipaque (GE ヘルスケア) 64.71%150mL/筒 (I:300mg/mL) <b>【薬価】</b> 6,848.00 円 / 筒	<b>【効】</b> ①脳血管撮影. ②選択的血管撮影. ③四肢血管撮影. ④デジタル X 線撮影法による動脈性血管撮影. ⑤デジタル X 線撮影法による静脈性血管撮影. ⑥コンピューター断層撮影における造影. ⑦静脈性尿路撮影 <b>【用】(注)</b> 1 回, 次記の量を使用. ① 5 ~ 15mL. ② 5 ~ 50mL. ③ 10 ~ 50mL. ④ 1.5 ~ 50mL. ⑤ 20 ~ 50mL. ⑥ 40 ~ 100mL (高速ラセンコンピューター断層撮影で腹部の撮影を行う場合, 150mL まで投与可能). ⑦ 50 ~ 100mL

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
イオメプロール <u>イオメロン 350 注 50mL</u> Iomeron (ブラッコ) 71.44%50mL/V (I: 350mg/mL) <b>【薬価】</b> 2,609.00 円 / 瓶 <u>イオメロン 350 注 100mL</u> Iomeron (ブラッコ) 71.44%100mL/V (I: 350mg/mL) <b>【薬価】</b> 4,365.00 円 / 瓶	<b>【効】</b> ①心臓血管撮影. ②胸部血管撮影. ③腹部血管撮影. ④四肢血管撮影. ⑤デジタル X 線撮影法による静脈性血管撮影. ⑥デジタル X 線撮影法による動脈性血管撮影. ⑦コンピューター断層撮影における造影. ⑧静脈性尿路撮影 <b>【用】(注)</b> 1 回次記量を使用. 複数回投与する場合は総量 250mL まで. ①心腔内撮影: 20 ~ 50mL, 冠状動脈撮影: 3 ~ 10mL. ② 5 ~ 50mL. ③ 5 ~ 60mL. ④ 10 ~ 80mL. ⑤ 10 ~ 50mL. ⑥ 3 ~ 40mL. ⑦ 40 ~ 100mL. 肝臓領域のダイナミックコンピューター造影の場合には, 1.8mL/kg を静脈内投与可 (最大投与量は 135mL). ⑧ 30 ~ 100mL (⑦ ⑧適宜点滴静注)
イオメプロール <u>イオメロン 350 注シリンジ 100mL</u> Iomeron (ブラッコ) 71.44%100mL/ 筒 (I: 350mg/mL) <b>【薬価】</b> 4,751.00 円 / 筒 <u>イオメロン 350 注シリンジ 135mL</u> Iomeron (ブラッコ) 71.44%135mL/ 筒 (I: 350mg/mL) <b>【薬価】</b> 6,616.00 円 / 筒	<b>【効】</b> ①コンピューター断層撮影における造影. ②静脈性尿路撮影. ③心臓血管撮影. ④胸部血管撮影. ⑤腹部血管撮影. ⑥四肢血管撮影. ⑦デジタル X 線撮影法による静脈性血管撮影. ⑧デジタル X 線撮影法による動脈性血管撮影 <b>【用】(注)</b> 1 回次記量を使用. 複数回投与する場合は総量 250mL まで. ① 40 ~ 100mL. 肝臓領域のダイナミックコンピューター断層撮影における造影の場合には, 1.8mL/kg を静脈内投与可 (最大投与量は 135mL). ② 30 ~ 100mL. ③心腔内撮影: 20 ~ 50mL, 冠状動脈撮影: 3 ~ 10mL. ④ 5 ~ 50mL. ⑤ 5 ~ 60mL. ⑥ 10 ~ 80mL. ⑦ 10 ~ 50mL. ⑧ 3 ~ 40mL

## 722. 機能検査用試薬

## 7223. 内分泌機能検査用試薬

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
テリパラチド酢酸塩 <u>テリパラチド酢酸塩静注用 100</u> <u>「旭化成」</u> Teriparatide acetate (旭化成) 100 単位 / Vi <b>【薬価】</b> 19,087.00 円 / 瓶	<b>【効】</b> Ellsworth-Howard 試験 <b>【用】(注)</b> 1 回 100 テリパラチド酢酸塩単位を用時, 生食液 3mL に溶解して静注. 体表面積が 1m <sup>2</sup> 未満の小児:100 テリパラチド酢酸塩単位 / m <sup>2</sup> . 実施方法, 判定基準: 添付文書参照
プロチレリン酒石酸塩水和物 <u>⑧プロチレリン酒石酸塩注 2mg</u> <u>「NP」</u> Protirelin tartrate (ニプロ) 2mg1mL/A <b>【薬価】</b> 1,735.00 円 / A <b>【先発品】</b> ヒルトニン 2mg 注射液	<b>【効】</b> ①次記疾患に伴う昏睡・半昏睡を除く遷延性意識障害: 頭部外傷, クモ膜下出血 (但し, 意識障害固定期間 3 週以内). ②脊髄小脳変性症における運動失調の改善 <b>【用】(注)</b> ①疾患に応じて, 次記の用量を 1 日 1 回 10 日間静注又は点滴静注. 静注の場合, 生理食塩液, ブドウ糖注射液又は注射用水 5 ~ 10mL に希釈し, 徐々に. 頭部外傷:1 回 0.732 ~ 2.92mg (プロチレリンとして 0.5 ~ 2mg). クモ膜下出血 (意識障害固定期間 3 週以内):1 回 2.92mg (プロチレリンとして 2mg). ② 1 日 1 回 0.732 ~ 2.92mg (プロチレリンとして 0.5 ~ 2mg) を筋注又は静注するが, 重症例には 2.92mg (プロチレリンとして 2mg). 2 ~ 3 週間連日注射した後, 2 ~ 3 週間の休業期間をおく. 以後, これを反復するか, 週 2 ~ 3 回の間歇注射を行う. 静注の場合, 生理食塩液, ブドウ糖注射液又は注射用水 5 ~ 10mL に希釈し, 徐々に

## 7224. 肝機能検査用試薬

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
インドシアニングリーン <b>ジアグノグリーン注射用 25mg</b> Diagnogreen (第一三共) 25mg/V (溶解液付) 【薬価】534.00円/瓶	【効】①肝機能検査（血漿消失率、血中停滞率及び肝血流量測定）：肝疾患の診断、予後治癒の判定。②循環機能検査（心拍出量測定、平均循環時間又は異常血流量測定）：心臓血管系疾患の診断。③血管及び組織の血流評価。④次の疾患におけるセンチネルリンパ節の同定：乳癌、悪性黒色腫。⑤肝外胆管の描出 【用】（注）①血漿消失率測定及び血中停滞率測定の場合：0.5mg/kgに相当する量を注射用水で5mg/mL程度に希釈し、肘静脈より30秒以内に症状に注意しながら徐々に静注。肝血流量測定の場合：25mgをできるだけ少量の注射用水に溶かした後、生理食塩液で2.5～5mg/mLの濃度に希釈し、3mgに相当する前記溶液を静注。その後引き続き0.27～0.49mg/分の割合で約50分間採血が終るまで一定速度で点滴静注。②目的に応じて心腔内より末梢静脈に至る種々の血管部位に溶液を注入するが通常前腕静脈から行う。1人当たり1回量は5～10mg、すなわち1～2mL程度。小児：体重に応じて減量。（添付文書の「本検査の原理及び測定法」の項参照）。③25mgを5mLの注射用水で溶解し、0.04～0.3mg/kgを静注。脳神経外科手術時における脳血管の造影の場合、25mgを5mLの注射用水で溶解し、0.1～0.3mg/kgを静注。④乳癌のセンチネルリンパ節の同定：25mgを5mLの注射用水で溶解し、5mL以下を悪性腫瘍近傍又は乳輪部の皮下に分割投与。悪性黒色腫のセンチネルリンパ節の同定：25mgを5mLの注射用水で溶解し、1mLを悪性腫瘍近傍の皮内数箇所に分割投与。⑤25mgを10mLの注射用水で溶解し、1mLを静注

## 7225. 腎機能検査用試薬

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
インジゴカルミン <b>インジゴカルミン注 20mg「AFP」</b> Indigocarmine (アルフレッサ) 20mg5mL/A 【薬価】245.00円/A	【効】①腎機能検査（分腎機能測定による）。②次の疾患におけるセンチネルリンパ節の同定：乳癌、悪性黒色腫 【用】（注）①20～40mg（5～10mL）を静注した後、膀胱鏡で初排泄時間を調べる。〈参考〉健康成人の初排泄時間は3～5分で、遅くとも10分以内であれば機能異常ではない。腎機能障害がある場合、初排泄時間は遅延する。〔注〕色素初排泄時間の他に、色素が尿中排泄最高濃度に達する時間（正常5～7分）、排泄持続時間（正常90分）を調べる場合もある。②乳癌のセンチネルリンパ節の同定：20mg（5mL）以下を悪性腫瘍近傍又は乳輪部の皮下に適宜分割して投与。悪性黒色腫のセンチネルリンパ節の同定：4～12mg（1～3mL）を悪性腫瘍近傍の皮内数箇所に適宜分割して投与
フェノールスルホンフタレイン <b>フェノールスルホンフタレイン注 0.6%「AFP」</b> Phenolsulfonphthalein (アルフレッサ) 7.8mg1.3mL/A 【薬価】97.00円/A	【効】腎機能検査 【用】（注）排尿後、水300～500mLを飲ませ、30分後に6.0mg（本剤として1.0mL）を肘静注又は筋注。（小児用量例）体重3～5kg：2mg。体重5～10kg：3mg。体重10～20kg：4mg。体重20kg以上：6mg

## 7229. その他の機能検査用試薬

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
エドロホニウム塩化物 <b>アンチレクス静注 10mg</b> Ⓢ Antirex (杏林) 10mg1mL/A 【薬価】110.00円/A	【効】①重症筋無力症の診断。②筋弛緩剤投与後の遷延性呼吸抑制の作用機序の鑑別診断 【用】（注）①1回10mgを静注。その際、まず初めに2mgを15～30秒かけて注射し、45秒後に反応をみた上で必要に応じて残りの8mgを注射。②5～10mgを30～40秒かけて静注。筋弛緩状態が改善されれば非脱分極性ブロック、筋弛緩状態が増強されれば脱分極性ブロックと判定する。必要があれば5～10分以内に同量を反復投与

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
グルカゴン <u>グルカゴン G ノボ注射用 1mg</u> (株) Glucagon G novo (EA) 1mg (1I.U.) /V (溶解液付) <b>【薬価】</b> 2,494.00 円 / 瓶	<b>【効】</b> ①消化管の X 線及び内視鏡検査の前処置. ②低血糖時の救急処置. ③成長ホルモン分泌機能検査. ④肝型糖原病検査. ⑤胃の内視鏡的治療の前処置 <b>【用】(注)</b> ① 1mg を 1mL の注射用水に溶解し, 0.5 ~ 1mg を筋注又は静注. ② 1mg を 1mL の注射用水に溶解し, 筋注又は静注. ③ 1mg を 1mL の注射用水に溶解し, 0.03mg/kg を空腹時に皮下注. 最大投与量 1mg. [判定基準] 血中 hGH 値は, 測定方法, 患者の状態等の関連で異なるため, 明確に規定しえないが, 通常, 正常人では, 本剤投与後 60 ~ 180 分でピークに達し, 10ng/mL 以上を示す. 血中 hGH 値が 5ng/mL 以下の場合 hGH 分泌不全とする. なお, 本剤投与後 60 分以降は 30 分毎に 180 分まで測定し, 判定することが望ましい. ④ 1mg を生理食塩液 20mL に溶かし, 3 分かけて静注. 小児: 1mg を 1mL の注射用水に溶解し, 0.03mg/kg を筋注. 1mg まで. [判定基準] 正常反応は個々の施設で設定されるべきであるが, 通常, 正常小児では, 本剤筋注後 30 ~ 60 分で血糖はピークに達し, 前値より 25mg/dL 以上上昇する. 正常成人では, 本剤の静注後 15 ~ 30 分でピークに達し, 前値より 30 ~ 60mg/dL 上昇する. しかし, 投与後の血糖のピーク値だけでは十分な判定ができないと考えられる場合は, 投与後 15 ~ 30 分毎に測定し, 判定することが望ましい. ⑤ 1mg を 1mL の注射用水に溶解し, 筋注又は静注. 内視鏡的治療中に消化管運動が再開し, 治療に困難を来した場合又はその可能性がある場合, 1mg を追加投与. 本剤の作用発現時間は, 筋注の場合約 5 分, 静注の場合 1 分以内であり, 作用持続時間については, 筋注の場合約 25 分間, 静注の場合 15 ~ 20 分間である
ベンチロミド <u>腓外分泌機能検査用 PFD 内服液 500mg</u> PFD (エーザイ) 500mg/10mL/A <b>【薬価】</b> 664.80 円 / 瓶	<b>【効】</b> 腓外分泌機能検査 <b>【用】(内)</b> 早朝空腹時に採尿後 1 回 500mg を 200mL 以上の水とともに服用. 利尿をはかる目的で服用から約 1 時間後に最低約 200mL の水を飲用, それ以後については水分を自由にとらせてかまわない. 検査開始より, 3 時間以上経過した場合の食事は自由にとらせて良い. 尿は服用から 6 時間までの全尿を採尿 (成績は服用後 6 時間までの総尿中の PABA 排泄率 (%) で表示.)

## 729. その他の診断用薬（体外診断用医薬品を除く.）

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
アレルゲンエキス <u>アレルゲンスクラッチエキス「トリイ」</u> Allergen extract (鳥居) 1mL 点滴用スポイト付瓶 <b>【薬価】</b> 8,114.00 円 / 瓶	<b>【効】</b> 診断: アレルギー性疾患のアレルゲンの確認 <b>【用】(注)</b> 乱刺又は切皮法により皮膚面に出血しない程度に傷をつけ, 本品 1 滴を滴下し, 15 ~ 30 分後に膨疹径が対照の 2 倍以上又は 5mm 以上を陽性とする
インドシアニングリーン <u>オフサグリーン静注用 25mg</u> Ophthagreen (参天) 25mg/V (溶解液付) <b>【薬価】</b> 1,325.00 円 / 瓶	<b>【効】</b> 網脈絡膜血管の造影 <b>【用】(注)</b> 25mg を注射用蒸留水 2mL に溶解し, 肘静脈より速やかに静注
塩化マンガン四水和物 <u>ボースデル内服液 10</u> Bothdel (協和キリン) マンガンとして 10mg/250mL/袋 <b>【薬価】</b> 852.50 円 / 袋	<b>【効】</b> 磁気共鳴胆道膵管撮影における消化管陰性造影 <b>【用】(内)</b> マンガンとして 10mg (1 袋 250mL) を経口投与
ガドキセト酸ナトリウム <u>EOB・プリモビスト注シリンジ</u> EOB・Primovist (バイエル) 18.143%10mL1 筒 <b>【薬価】</b> 19,885.00 円 / 筒	<b>【効】</b> 磁気共鳴コンピューター断層撮影における肝腫瘍の造影 <b>【用】(注)</b> 0.1mL/kg を静注
ガドテル酸メグルミン <u>マグネスコープ静注 38% シリンジ 13mL</u> Magnescope (富士製薬) 4.9004g/13mL/筒 (37.695%) <b>【薬価】</b> 4,847.00 円 / 筒	<b>【効】</b> 磁気共鳴コンピューター断層撮影における次の造影: 脳・脊髄造影, 躯幹部・四肢造影 <b>【用】(注)</b> 0.2mL/kg 静注, 腎臓を対象とする場合には 0.1mL/kg, 必要に応じて 0.2mL/kg まで



## 72. 診断用薬（体外診断用医薬品を除く.）

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
ガドテル酸メグルミン <u>⑥</u> <b>ガドテル酸メグルミン静注</b> <b>38% シリンジ 20mL 「GE」</b> Gadoterate meglumine (GEヘルスケア) 37.695%20mL/筒 <b>【薬価】</b> 3,518.00円/筒 <b>【先発品】</b> マグネスコープ静注 38% シリンジ 20mL	<b>【効】</b> 磁気共鳴コンピューター断層撮影における次の造影：脳・脊髄造影，躯幹部・四肢造影 <b>【用】</b> (注) 0.2mL/kgを静注，腎臓を対象とする場合には0.1mL/kg，必要に応じて0.2mL/kgまで
ガドプトロール <b>ガドビスト静注 1.0mol/L シリンジ 7.5mL</b> Gadovist (バイエル) 60.47%7.5mL/筒 <b>【薬価】</b> 6,422.00円/筒	<b>【効】</b> 磁気共鳴コンピューター断層撮影における次記造影：脳・脊髄造影，躯幹部・四肢造影 <b>【用】</b> (注) 0.1mL/kgを静注
デンプン部分加水分解物 <b>トレランG液 75g</b> Trelan G (陽進堂) ブドウ糖として75g225mL/V <b>【薬価】</b> 205.20円/瓶	<b>【効】</b> 糖尿病診断時の糖負荷試験に用いる <b>【用】</b> (内) ブドウ糖として，1回50g，75g，又は100g。小児：1.75g/kg
尿素 (13C) <b>ユービット錠 100mg</b> Ubit (大塚) 100mg/T <b>【薬価】</b> 2,653.50円/T	<b>【効】</b> ヘリコバクター・ピロリの感染診断 <b>【用】</b> (内) 100mgを空腹時。判定基準は添付文書参照
フェルカルボトラン <b>リゾビスト注</b> Resovist (富士フィルム) 864mg (鉄として44.6mg) 1.6mL/V <b>【薬価】</b> 14,903.00円/瓶	<b>【効】</b> 磁気共鳴コンピューター断層撮影における肝腫瘍の局在診断のための肝臓造影 <b>【用】</b> (注) 0.016mL/kg (鉄として0.45mg/kg = 8 $\mu$ mol/kg) を静注。1.4mLまで。過剰量の投与あるいは追加投与はしない
フルオレseinナトリウム <u>⑥</u> <b>フルオレサイト静注 500mg</b> Fluorescite (日本アルコン) 500mg5mL/瓶 <b>【薬価】</b> 987.00円/瓶	<b>【効】</b> ぶどう膜・網膜・視神経等の疾患の診断 <b>【用】</b> (注) 200～500mgを肘静脈に注射
ペルフルブタン <b>ソナゾイド注射用 16<math>\mu</math>L</b> Sonazoid (GEヘルスケア) 16 $\mu$ L/V <b>【薬価】</b> 8,593.00円/瓶	<b>【効】</b> 超音波検査における次記造影：肝腫瘍性病変，乳房腫瘍性病変 <b>【用】</b> (注) 16 $\mu$ L (1バイアル) を添付の注射用水2mLで懸濁し，1回懸濁液として0.015mL/kgを静注



## 79. その他の治療を主目的としない医薬品

## 799. 他に分類されない治療を主目的としない医薬品

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
アデノシン <u>⑧アデノシン負荷用静注 60mgシリンジ「FRI」</u> Adenosine (富士フィルム) 60mg20mL/筒 <b>【薬価】</b> 5,330.00円/筒	<b>【効】</b> 十分に運動負荷をかけられない患者において心筋血流シンチグラフィによる心臓疾患の診断を行う場合の負荷誘導 <b>【用】</b> (注) 1分間当たり 120 $\mu$ g/kgを6分間持続静脈内投与 (アデノシン総投与量 0.72mg/kg)
1-メントール <u>ミンクリア内用散布液 0.8%</u> Minclea (日本製薬) 0.8%20mL/筒 <b>【薬価】</b> 845.10円/筒	<b>【効】</b> 上部消化管内視鏡時の胃蠕動運動の抑制 <b>【用】</b> (内) 160mg (本剤 20mL) を内視鏡の鉗子口より胃幽門前庭部に行きわたるように散布
D-ソルビトール <u>D-ソルビトール内用液 65%「マールイシ」</u> D-sorbitol (丸石) 500mL/瓶 <b>【薬価】</b> 1.02円/mL	<b>【効】</b> ①消化管の X 線造影の迅速化, 消化管の X 線造影時の便秘の防止. ②経口的栄養補給 <b>【用】</b> (内) ① X 線造影剤に添加. 添加量は X 線造影剤中の硫酸バリウム 100g に対して D-ソルビトールとして 10～20g (12～24mL). ②必要量を経口投与
ニコチン <u>ニコチネル TTS10 (院外)</u> Nicotinell (アルフレッサ) (17.5mg) 10cm <sup>2</sup> /枚 <b>【薬価】</b> 208.20円/枚 <u>ニコチネル TTS20 (院外)</u> Nicotinell (アルフレッサ) (35mg) 20cm <sup>2</sup> /枚 <b>【薬価】</b> 222.70円/枚 <u>ニコチネル TTS30 (院外)</u> Nicotinell (アルフレッサ) (52.5mg) 30cm <sup>2</sup> /枚 <b>【薬価】</b> 228.40円/枚	<b>【効】</b> 循環器疾患, 呼吸器疾患, 消化器疾患, 代謝性疾患等の基礎疾患を持ち, 医師により禁煙が必要と診断された禁煙意志の強い喫煙者が, 医師の指導の下に行う禁煙の補助 <b>【用】</b> (外) ニコチネル TTS10 (ニコチンとして 17.5mg含有), ニコチネル TTS20 (ニコチンとして 35mg含有) 又はニコチネル TTS30 (ニコチンとして 52.5mg含有) を 1日1回1枚, 24時間貼付. 最初の4週間はニコチネル TTS30 から貼付し, 次の2週間はニコチネル TTS20 を貼付し, 最後の2週間はニコチネル TTS10 を貼付. 最初の4週間に減量の必要が生じた場合, ニコチネル TTS20 を貼付. 10週間を超えて継続投与しない
バレニクリン酒石酸塩 <u>チャンピックス錠 0.5mg (院外)</u> Champix (ファイザー) 0.5mg/T <b>【薬価】</b> 138.70円/T <u>チャンピックススタート用パック 1パック (水江)</u> Champix (ファイザー) 1パック <b>【薬価】</b> 248.00円/T <u>チャンピックス錠 1mg (院外)</u> Champix (ファイザー) 1mg/T <b>【薬価】</b> 248.00円/T	<b>【効】</b> ニコチン依存症の喫煙者に対する禁煙の補助 <b>【用】</b> (内) 第1～3日目は0.5mgを1日1回食後, 第4～7日目は0.5mgを1日2回朝夕食後, 第8日目以降は1mgを1日2回朝夕食後. 投与期間は12週間
プロナーゼ <u>プロナーゼ MS</u> Pronase MS (科研) 20000単位0.5g/包 <b>【薬価】</b> 126.00円	<b>【効】</b> 胃内視鏡検査における胃内粘液の溶解除去 <b>【用】</b> (内) 検査 15～30分前に, 20,000単位を炭酸水素ナトリウム 1g とともに約 50～80mLの水に溶かし, 経口投与

## 79. その他の治療を主目的としない医薬品

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
ヨード化ケシ油脂肪酸エチルエステル <b>ミリプラ用懸濁用液 4mL</b> Miripla (大日本住友) 4mL/A <b>【薬価】</b> 295.00 円 / A	<b>【効】</b> ミリプラ動注用 70mgの懸濁用 <b>【用】 (注)</b> ミリプラチン 70mgに対し、本懸濁用液 3.5mL を加えて使用
<b>ニフレック配合内用剤</b> Niflec (EA) 137.155g/ 袋 <b>【薬価】</b> 810.50 円 / 袋 1 袋 (137.155g) 中： 塩化ナトリウム 2.93g 塩化カリウム 1.485g 炭酸水素ナトリウム 3.37g 無水硫酸ナトリウム 11.37g	<b>【効】</b> ①大腸内視鏡検査，バリウム注腸 X 線造影検査における腸管内容物の排除。 ②大腸手術時の前処置における腸管内容物の排除 <b>【用】 (内)</b> 本品 1 袋を水に溶解して約 2L とし，溶解液とする。1 回溶解液 2 ～ 4L を約 1L/ 時で投与。但し，排泄液が透明になった時点で投与を終了。4L まで。①) 大腸内視鏡検査前処置。a) 検査当日に投与する場合：当日の朝食は絶食（水分摂取のみ可），検査開始予定時間の約 4 時間前より投与開始。b) 検査前日に投与する場合：前日の夕食後は絶食（水分摂取のみ可），夕食後約 1 時間以上経過した後投与開始。前日の朝・昼食は残渣の少ないもの，夕食は固形物が入っていない液状食。2) バリウム注腸 X 線造影検査前処置：検査当日の朝は絶食（水分摂取のみ可），検査開始予定時間の約 6 時間前から投与開始。溶解液の投与開始時にモサプリドクエン酸塩として 20mg を溶解液（約 180mL）で投与。溶解液投与終了後，モサプリドクエン酸塩として 20mg を少量の水で投与。②手術前日の昼食後は絶食（水分摂取のみ可），昼食後約 3 時間以上経過した後投与開始
<b>モビプレップ配合内用剤</b> Moviprep (EA) 244.212g/ 袋 <b>【薬価】</b> 1,730.10 円 / 袋 1 袋 (244.212g) 中： 大室 (A 剤) 塩化ナトリウム 5.382g 塩化カリウム 2.03g 無水硫酸ナトリウム 15.0g マクロゴール 4000 200.0g 小室 (B 剤) アスコルビン酸 9.4g L-アスコルビン酸ナトリウム 11.8g	<b>【効】</b> 大腸内視鏡検査，大腸手術時の前処置における腸管内容物の排除 <b>【用】 (内)</b> 本剤 1 袋を水に溶解して約 2L の溶解液とする。溶解液を 1 時間あたり約 1L の速度で投与。溶解液を約 1L 投与した後，水又はお茶を約 0.5L 飲用。排泄液が透明になった時点で投与を終了し，投与した溶解液量の半量の水又はお茶を飲用。排泄液が透明になっていない場合には，残りの溶解液を排泄液が透明になるまで投与し，その後，追加投与した溶解液量の半量の水又はお茶を飲用。本剤 1 袋（溶解液として 2L）を超える投与は行わない。 大腸内視鏡検査前処置：検査当日の朝食は絶食（水分摂取は可）とし，検査開始予定時間の約 3 時間以上前から投与を開始。 大腸手術前処置：手術前日の昼食後は絶食（水分摂取は可）とし，昼食後約 3 時間以上経過した後，投与を開始

## 8. 麻薬

## 81. アルカロイド系麻薬（天然麻薬）

## 811. あへんアルカロイド系麻薬

## 8113. あへんチンキ及びエキス類製剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
アヘン <u>アヘンチンキ「第一三共」</u> (麻) (毒) Opium tincture (第一三共) 0.1g/mL (モルヒネとして1%) <b>【薬価】</b> 198.10 円/mL	<b>【効】</b> ①激しい下痢症状の改善及び手術後等の腸管蠕動運動の抑制. ②激しい疼痛時における鎮痛・鎮静・鎮痙. ③激しい咳嗽発作における鎮咳 <b>【用】</b> (内) 1回0.5mL, 1日1.5mL

## 8114. モルヒネ系製剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
モルヒネ塩酸塩水和物 <u>アンパック注 50mg</u> (麻) (毒) Anpec (大日本住友) 50mg5mL/A <b>【薬価】</b> 1,313.00 円/A <u>モルヒネ塩酸塩注射液 10mg「第一三共」</u> (麻) (毒) Morphine hydrochloride (第一三共) 10mg1mL/A <b>【薬価】</b> 305.00 円/A	<b>【効】</b> ①皮下及び静脈内投与の場合: 1) 激しい疼痛時における鎮痛・鎮静. 2) 激しい咳嗽発作における鎮咳. 3) 激しい下痢症状の改善及び手術後等の腸管蠕動運動の抑制. 4) 麻酔前投薬, 麻酔補助. 5) 中等度から高度の疼痛を伴う各種癌における鎮痛. ②硬膜外及び③クモ膜下投与の場合: 1) 激しい疼痛時における鎮痛. 2) 中等度から高度の疼痛を伴う各種癌における鎮痛 <b>【用】</b> (注) ① 1回5～10mgを皮下注. 麻酔の補助として, 静注することもある. 中等度から高度の疼痛を伴う各種癌における鎮痛において持続点滴静注又は持続皮下注する場合, 1回50～200mg. ② 1回2～6mgを硬膜外腔に注入. 硬膜外腔に持続注入する場合, 1日量として2～10mg. ③ 1回0.1～0.5mgをクモ膜下腔に注入
モルヒネ塩酸塩水和物 <u>アンパック坐剤 10mg</u> (麻) (毒) Anpec (大日本住友) 10mg/個 <b>【薬価】</b> 320.10 円/個 <u>アンパック坐剤 20mg</u> (麻) (毒) Anpec (大日本住友) 20mg/個 <b>【薬価】</b> 612.90 円/個	<b>【効】</b> 激しい疼痛を伴う各種癌における鎮痛 <b>【用】</b> (外) 1日20～120mgを2～4回に分割し直腸内に. 初めてモルヒネ製剤として本剤を投与する場合, 1回10mgより開始することが望ましい
モルヒネ塩酸塩水和物 <u>オプソ内服液 5mg</u> (麻) (毒) Opso (大日本住友) 5mg2.5mL/包 <b>【薬価】</b> 114.50 円/包 <u>オプソ内服液 10mg</u> (麻) (毒) Opso (大日本住友) 10mg5mL/包 <b>【薬価】</b> 211.90 円/包	<b>【効】</b> 中等度から高度の疼痛を伴う各種癌における鎮痛 <b>【用】</b> (内) 1日30～120mgを1日6回に分割
モルヒネ塩酸塩水和物 <u>モルヒネ塩酸塩錠 10mg「DSP」</u> (麻) (毒) Morphine hydrochloride hydrate (大日本住友) 10mg/T <b>【薬価】</b> 128.10 円/T	<b>【効】</b> ①激しい疼痛時における鎮痛・鎮静. ②激しい咳嗽発作における鎮咳. ③激しい下痢症状の改善及び手術後等の腸管蠕動運動の抑制 <b>【用】</b> (内) 1回5～10mg, 1日15mg

81. アルカロイド系麻薬（天然麻薬）

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
モルヒネ硫酸塩水和物 <a href="#">MS コンチン錠 10mg</a> (麻) (毒) MS contin (塩野義) 10mg/T 【薬価】 245.60 円 / T <a href="#">MS コンチン錠 30mg</a> (麻) (毒) MS contin (塩野義) 30mg/T 【薬価】 713.50 円 / T	【効】 激しい疼痛を伴う各種癌における鎮痛 【用】 (内) 1日 20～120mgを2回に分割。初回量は10mgとすることが望ましい

8115. コデイン系製剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
コデインリン酸塩水和物 <a href="#">コデインリン酸塩錠 20mg 「タケダ」</a> (麻) (毒) Codeine phosphate hydrate (武田) 20mg/T 【薬価】 79.50 円 / T	【効】 各種呼吸器疾患における鎮咳・鎮静、疼痛時における鎮痛、激しい下痢症状の改善 【用】 (内) 1回 20mg, 1日 60mg

8119. その他のあへんアルカロイド系麻薬

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
オキシコドン塩酸塩水和物 (後) <a href="#">オキシコドン錠 2.5mgNX 「第一三共」 (院外)</a> (麻) (毒) Oxycodone (第一鉄) 2.5mg/T 【薬価】 49.60 円 / T <a href="#">オキノーム散 2.5mg</a> (麻) (毒) Oxinorm (塩野義) 2.5mg0.5g/包 【薬価】 53.80 円 / 包 <a href="#">オキノーム散 5mg</a> (麻) (毒) Oxinorm (塩野義) 5mg1g/包 【薬価】 111.20 円 / 包	【効】 中等度から高度の疼痛を伴う各種癌における鎮痛 【用】 (内) 1日 10～80mgを4回に分割

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
<p>オキシコドン塩酸塩水和物  <u>④</u> <b>オキシコドン徐放錠 5mgNX「第一三共」</b>            ④            Oxycodone (第一三共)            5mg/T  <b>【薬価】</b> 92.00 円/T  <b>【先発品】</b> オキシコンチン TR 錠            5mg  <u>④</u> <b>オキシコドン徐放錠 10mgNX「第一三共」</b>            ④            Oxycodone (第一三共)            10mg/T  <b>【薬価】</b> 175.10 円/T  <b>【先発品】</b> オキシコンチン TR 錠            10mg</p>	<p><b>【効】</b> 中等度から高度の疼痛を伴う各種癌における鎮痛  <b>【用】</b> (内) 1日 10～80mgを2回に分割</p>
<p>ヒドロモルフォン塩酸塩  <u>④</u> <b>ナルサス錠 2mg</b>            ④            Narusus (第一三共)            2mg/T  <b>【薬価】</b> 206.60 円/T</p>	<p><b>【効】</b> 中等度から高度の疼痛を伴う各種癌における鎮痛  <b>【用】</b> (内) 1日 4～24mg</p>
<p>ヒドロモルフォン塩酸塩  <u>④</u> <b>ナルラピド錠 1mg</b>            ④            Narurapid (第一三共)            1mg/T  <b>【薬価】</b> 112.60 円/T</p>	<p><b>【効】</b> 中等度から高度の疼痛を伴う各種癌における鎮痛  <b>【用】</b> (内) 1日 4～24mgを4～6回に分割</p>

## 82. 非アルカロイド系麻薬

## 821. 合成麻薬

## 8211. フェニルピペリジン系製剤

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
ペチジン塩酸塩 <u>ペチジン塩酸塩注射液 50mg「タケダ」</u> (麻) Pethidine hydrochloride (武田) 50mg1mL/A <b>【薬価】</b> 361.00 円/A	<b>【効】</b> ①激しい疼痛時における鎮痛・鎮静・鎮痙。②麻酔前投薬。③麻酔の補助。④無痛分娩 <b>【用】(注)</b> ①1回 35～50mgを皮下注又は筋注。必要に応じて3～4時間ごとに追加。特に急を要する場合には緩徐に静注。②麻酔前 30～90分に50～100mgを皮下注又は筋注。③5%ブドウ糖注射液又は生理食塩液で、1mL当り10mgを含有するように希釈し、10～15mgずつ間欠的に静注。場合により50mgまで増量することもある。④子宮口二横指開大ないし全開時に、70～100mgを皮下注又は筋注。必要に応じて3～4時間ごとに35～70mgずつ1～2回追加する。この場合、母体及び胎児の呼吸抑制を防ぐために、ペチジン塩酸塩100mgに対してレバロルファン酒石酸塩1mgの投与比率で混合注射するとよい

## 8219. その他の合成麻薬

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
フェンタニルクエン酸塩 <u>イーフェンバツカル錠 50μg</u> (麻)(商) E-fen (大鵬) 50μg/T (フェンタニルとして) <b>【薬価】</b> 491.70 円/T	<b>【効】</b> 強オピオイド鎮痛剤を定時投与中の癌患者における突出痛の鎮痛 <b>【用】(内)</b> 1回の突出痛に対して、50又は100μgを開始用量とし、上顎臼歯の歯茎と頬の間で溶解させる。用量調節期に、1回50μg, 100μg, 200μg, 400μg, 600μg, 800μgの順に段階ずつ調節し、至適用量を決定。用量調節期に1回の突出痛に対して1回50～600μgのいずれかの用量で十分な鎮痛効果が得られない場合には、投与から30分後以降に同一用量までの本剤を1回のみ追加投与可。至適用量決定後の維持期には、1回の突出痛に対して至適用量を1回投与することとし、1回用量の上限は800μg。用量調節期の追加投与を除き、前回の投与から4時間以上の投与間隔をあげ、1日当たり4回以下の突出痛に対する投与にとどめること
フェンタニルクエン酸塩 <u>後フェンタニル注射液 0.1mg「テルモ」</u> (麻)(商) Fentanyl (テルモ) 0.1mg/A <b>【薬価】</b> 175.00 円/A <b>【先発品】</b> フェンタニル注射液 0.1mg「第一三共」	<b>【効】</b> ①全身麻酔、全身麻酔における鎮痛。②局所麻酔における鎮痛の補助。③激しい疼痛(術後疼痛、癌性疼痛など)に対する鎮痛 <b>【用】(注)</b> ①[バランス麻酔に用いる場合] 麻酔導入時: 1.5～8μg/kg(本剤として0.03～0.16mL/kg)を緩徐に静注するか、又はブドウ糖液などに希釈して点滴静注。麻酔維持: ブドウ糖液などに希釈して、次記1)又は2)により投与。1) 間欠投与: 25～50μg(本剤として0.5～1mL)ずつ静注。2) 持続投与: 0.5～5μg/kg/時(本剤として0.01～0.1mL/kg/時)で点滴静注。[大量フェンタニル麻酔に用いる場合] 麻酔導入時: 20～150μg/kg(本剤として0.4～3mL/kg)を緩徐に静注するか、又はブドウ糖液などに希釈して点滴静注。麻酔維持: 必要に応じて、ブドウ糖液などに希釈して、20～40μg/kg/時(本剤として0.4～0.8mL/kg/時)の速さで点滴静注。小児: [バランス麻酔又は大量フェンタニル麻酔に用いる場合] 麻酔導入時: 1～5μg/kg(本剤として0.02～0.1mL/kg)を緩徐に静注するか、又はブドウ糖液などに希釈して点滴静注。大量フェンタニル麻酔に用いる場合は、100μg/kg(本剤として2mL/kg)まで投与可。麻酔維持: 1～5μg/kg(本剤として0.02～0.1mL/kg)ずつ間欠的に静注するか、又はブドウ糖液などに希釈して点滴静注。② 1～3μg/kg(本剤として0.02～0.06mL/kg)を静注。③[静脈内投与の場合] 術後疼痛: 1～2μg/kg(本剤として0.02～0.04mL/kg)を緩徐に静注後、1～2μg/kg/時(本剤として0.02～0.04mL/kg/時)の速さで点滴静注。癌性疼痛: 1日0.1～0.3mg(本剤として2～6mL)から点滴静注を開始。患者の症状に応じて適宜増量。[硬膜外投与の場合] 単回投与方法: 1回25～100μg(本剤として0.5～2mL)を硬膜外腔に注入。持続注入法: 25～100μg/時(本剤として0.5～2mL/時)の速さで硬膜外腔に持続注入。[くも膜下投与の場合] 単回投与方法: 1回5～25μg(本剤として0.1～0.5mL)をくも膜下腔に注入



商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
<p>フェンタニルクエン酸塩  <u>後フェンタニルクエン酸塩 1日用テープ 1mg「第一三共」</u>            (麻) (商)            Fentanyl citrate (第一三共)            1mg/枚  <b>【薬価】</b> 246.10 円/枚  <b>【先発品】</b> フェントステープ 1mg  <u>後フェンタニルクエン酸塩 1日用テープ 2mg「第一三共」</u>            (麻) (商)            Fentanyl citrate (第一三共)            2mg/枚  <b>【薬価】</b> 473.90 円/枚  <b>【先発品】</b> フェントステープ 2mg  <u>後フェンタニルクエン酸塩 1日用テープ 4mg「第一三共」</u>            (麻) (商)            Fentanyl citrate (第一三共)            4mg/枚  <b>【薬価】</b> 882.90 円/枚  <b>【先発品】</b> フェントステープ 4mg  <u>後フェンタニルクエン酸塩 1日用テープ 6mg「第一三共」(院内)</u>            (麻) (商)            Fentanyl citrate (第一三共)            6mg/枚  <b>【薬価】</b> 1,275.10 円/枚  <b>【先発品】</b> フェントステープ 6mg  <u>後フェンタニルクエン酸塩 1日用テープ 8mg「第一三共」(院内)</u>            (麻) (商)            Fentanyl citrate (第一三共)            8mg/枚  <b>【薬価】</b> 1,648.20 円/枚  <b>【先発品】</b> フェントステープ 8mg</p>	<p><b>【効】</b> 非オピオイド鎮痛剤及び弱オピオイド鎮痛剤で治療困難な次記疾患における鎮痛（但し、他のオピオイド鎮痛剤から切り替えて使用する場合には限る.）：中等度から高度の疼痛を伴う各種癌における鎮痛</p> <p><b>【用】(外)</b> オピオイド鎮痛剤から切り替えて使用. 胸部, 腹部, 上腕部, 大腿部等に貼付し, 1日（約 24 時間）毎に貼り替えて使用. 初回貼付用量は本剤貼付前に使用していたオピオイド鎮痛剤の用法・用量を勘案して, 1mg, 2mg, 4mg, 6mgのいずれかの用量を選択</p>
<p>フェンタニルクエン酸塩  <u>フェントステープ 0.5mg</u>            (麻) (商)            Fentos (久光)            0.5mg/枚  <b>【薬価】</b> 278.50 円/枚  <u>フェントステープ 1mg</u>            (麻) (商)            Fentos (協和キリン)            1mg/枚  <b>【薬価】</b> 514.80 円/枚  <u>フェントステープ 2mg</u>            (麻) (商)            Fentos (協和キリン)            2mg/枚  <b>【薬価】</b> 957.20 円/枚  <u>フェントステープ 4mg</u>            (麻) (商)            Fentos (協和キリン)            4mg/枚  <b>【薬価】</b> 1,783.10 円/枚</p>	<p><b>【効】</b> 〈成人〉非オピオイド鎮痛剤及び弱オピオイド鎮痛剤で治療困難な次記疾患における鎮痛（ただし、慢性疼痛は他のオピオイド鎮痛剤から切り替えて使用する場合には限る.）：中等度から高度の疼痛を伴う各種癌, 中等度から高度の慢性疼痛. 〈小児〉非オピオイド鎮痛剤で治療困難な下記における鎮痛（ただし、他のオピオイド鎮痛剤から切り替えて使用する場合には限る.）：中等度から高度の疼痛を伴う各種癌</p> <p><b>【用】(外)</b> 成人：胸部, 腹部, 上腕部, 大腿部等に貼付し, 1日（約 24 時間）毎に貼り替えて使用. 初回貼付用量は本剤貼付前のオピオイド鎮痛剤の治療有無により, 次記のとおり選択. その後の貼付用量は患者の症状や状態により適宜増減. 〈がん疼痛〉貼付前にオピオイド鎮痛剤を使用していない場合, 0.5mgより開始. 他のオピオイド鎮痛剤から切り替えて使用する場合は, 貼付前に使用していたオピオイド鎮痛剤の用法及び用量を勘案して, 0.5mg, 1mg, 2mg, 4mg, 6mgのいずれかの用量を選択. 〈慢性疼痛〉他のオピオイド鎮痛剤から本剤に切り替えて使用. 貼付前に使用していたオピオイド鎮痛剤の用法及び用量を勘案して, 0.5mg, 1mg, 2mg, 4mg, 6mgのいずれかの用量を選択. 小児：〈がん疼痛〉他のオピオイド鎮痛剤から切り替えて使用. 2歳以上に対し胸部, 腹部, 上腕部, 大腿部等に貼付し, 1日（約 24 時間）毎に貼り替えて使用. 初回貼付用量は貼付前に使用していたオピオイド鎮痛剤の用法及び用量を勘案して, 6歳以上の場合は, 0.5mg, 1mg, 2mg, 4mg, 6mgのいずれかの用量を選択, 2歳以上6歳未満の場合は, 0.5mg, 1mg, 2mgのいずれかの用量を選択. その後の貼付用量は患者の症状や状態により適宜増減</p>

商品名・規格・成分・会社	効能・効果・用法・用量
レミフェンタニル塩酸塩 ④レミフェンタニル静注用 2mg 「第一三共」 ㊞㊟ Remifentanyl (第一三共) 2mg/V 【薬価】968.00 円 / 瓶 【先発品】アルチバ静注用 2mg	<b>【効】</b> ①成人：全身麻酔の導入及び維持における鎮痛。小児：全身麻酔の維持における鎮痛。②集中治療における人工呼吸中の鎮痛 <b>【用】(注)</b> ①他の全身麻酔剤を必ず併用し、次記用量を用いる。麻酔導入：0.5 $\mu\text{g}/\text{kg}/\text{分}$ で持続静注。ダブルルーメンチューブの使用、挿管困難等、気管挿管時に強い刺激が予想される場合、1.0 $\mu\text{g}/\text{kg}/\text{分}$ 。持続静注開始前に 1.0 $\mu\text{g}/\text{kg}$ を 30～60 秒かけて単回静注できる。気管挿管を本剤の投与開始から 10 分以上経過した後に行う場合には単回静注の必要はない。麻酔維持：0.25 $\mu\text{g}/\text{kg}/\text{分}$ で持続静注。全身状態を観察しながら、2～5 分間隔で 25～100% の範囲で加速又は 25～50% の範囲で減速できるが、最大でも 2.0 $\mu\text{g}/\text{kg}/\text{分}$ を超えない。浅麻酔時には、0.5～1.0 $\mu\text{g}/\text{kg}$ を 2～5 分間隔で追加単回静注できる。1 歳以上の小児では他の全身麻酔剤を必ず併用し、次記用量を用いる：0.25 $\mu\text{g}/\text{kg}/\text{分}$ の速さで持続静脈内投与。投与速度については、患者の全身状態を観察しながら、2～5 分間隔で 25～100% の範囲で加速又は 25～50% の範囲で減速できるが、最大でも 1.3 $\mu\text{g}/\text{kg}/\text{分}$ を超えない。浅麻酔時には、1.0 $\mu\text{g}/\text{kg}$ を 2～5 分間隔で追加単回静脈内投与することができる。②成人には、0.025 $\mu\text{g}/\text{kg}/\text{分}$ の速さで持続静注を開始し、患者の全身状態を観察しながら、適切な鎮痛が得られるよう、投与速度を適宜調節。投与速度の調節は 5 分以上の間隔で、0.1 $\mu\text{g}/\text{kg}/\text{分}$ までは最大 0.025 $\mu\text{g}/\text{kg}/\text{分}$ ずつ加速又は減速させ、0.1 $\mu\text{g}/\text{kg}/\text{分}$ を超える場合は 25～50% の範囲で加速又は最大 25% の範囲で減速させるが、投与速度の上限は 0.5 $\mu\text{g}/\text{kg}/\text{分}$ 。投与終了時は、10 分以上の間隔で、最大 25% ずつ減速させ、0.025 $\mu\text{g}/\text{kg}/\text{分}$ を目安として投与終了

# 採用中止一覧

商品名	規格	病院区分	削除年月
アイオピジンUD点眼液1%	1%0.1m l 1個	院内	削除(2024.01)
アカルボースOD錠50mg「NIG」	50mg/T		削除(2023.10)
アジスロマイシン錠250mg「日医工」	250mg/T		削除(2023.08)
アジルバ錠40mg	40mg/T		削除(2023.08)
アセトキープ3G注	500mL/ソフトバツク		削除(2024.01)
アテノロール錠25mg「NikP」	25mg/T		削除(2023.10)
アテノロール錠50mg「NikP」	50mg/T		削除(2023.10)
アデホスコワ腸溶錠60	60mg/T		削除(2023.12)
アピドラ注ソロスター	300単位3mL/キット	院外	削除(2023.06)
アプレース錠100mg	100mg/T	院外	削除(2023.12)
アフロクアロン錠20mg「サワイ」	20mg/錠	院内	削除(2022.07)
アミカシン硫酸塩注射液200mg「サワイ」【経過措置】	200mg2mL/A		削除(2024.01)
アンテベート軟膏0.05%	0.05%5g/本		削除(2022.07)
イオパミドール300注20mL「FF」	61.24%20mL/瓶		削除(2024.03)
イオパミロン注370シリンジ	75.52%65mL/筒(I:370mg/mL)		削除(2023.09)
イセパマイシン硫酸塩注射液200mg「日医工」	200mg2mL/A		削除(2024.01)
イソソルビド内用液70%分包30mL「CEO」	70%30mL/包		削除(2024.01)
インドメタシンゲル1%「日医工」	1%50g/本		削除(2023.11)
エカベトNa顆粒66.7%「サワイ」	66.7%1.5g/包		削除(2024.03)
エクセラゼ配合錠	1錠		削除(2024.03)
エルデカルシトールカプセル0.75 $\mu$ g「サワイ」バラ	0.75 $\mu$ g/C		削除(2024.03)
オキシグルタチオン眼灌流液0.0184%キット「センジュ」	0.0184%500mL/キット		削除(2024.02)
オゼンピック皮下注0.25mgSD	0.25mg 0.5mL/筒		削除(2022.07)
オゼンピック皮下注0.5mgSD	0.5mg 0.5mL/筒		削除(2022.07)
オロパタジン塩酸塩OD錠5mg「日医工」	5mg/T		削除(2023.09)
カリジノゲナーゼ錠50単位「テバ」	50単位		削除(2024.03)
カロナール坐剤100	100mg/個		削除(2023.10)
カロナール坐剤200	200mg/個		削除(2023.10)
ガンマグロブリン筋注450mg/3mL「ニチャク」	450mg/3mL/Vi		削除(2024.03)

# 採用中止一覧

商品名	規格	病院区分	削除年月
キングラー透析剤4E	A剤2988.0g/袋・B剤808.5g/袋		削除(2024.01)
クエチアピン錠25mg「サワイ」	25mg/T		削除(2023.08)
クエン酸第一鉄Na錠50mg「JG」	50mg/錠		削除(2023.12)
グリセリン「NikP」	84.0～87.0%500mL/本		削除(2024.03)
ゴナトロピン注用5000単位	5,000単位/V(溶解液付)		削除(2023.12)
ジアゼパム注射液10mg「タイヨー」	10mg2mL/A		削除(2023.09)
シスプラチン注10mg「日医工」	10mg20mL/V		削除(2024.03)
シスプラチン注50mg「日医工」	50mg100mL/V		削除(2024.03)
シプロフロキサシン点滴静注400mg/200mL「明治」	400mg200mL/袋		削除(2024.02)
シンメトレル細粒10%	100mg/g	院外	削除(2023.09)
シンメトレル錠50mg	50mg/T	院外	削除(2023.09)
シンメトレル錠100mg	100mg/T	院外	削除(2023.10)
スクラルファート内用液10%「日医工」	1g10mL/包		削除(2024.03)
スポンゼル	5cm×2.5cm/枚		削除(2023.12)
スポンゼル	10cm×7cm/枚		削除(2023.12)
セフジニル細粒小児用10%「サワイ」	100mg/g	院外	削除(2023.11)
ゼフナートクリーム2%	2%10g/本		削除(2024.02)
セララ錠50mg	50mg/T		削除(2023.08)
セルセプトカプセル250	250mg/カプセル	院外	削除(2022.12)
セレコキシブ錠100mg「トーワ」バラ	100mg/T 300錠入		削除(2024.03)
ソタコール錠40mg	40mg/T		削除(2023.10)
タガメット錠200mg	200mg/T	院外	削除(2023.10)
ダラシンTローション1%	1%20mL/本		削除(2023.09)
炭酸水素ナトリウム「ケンエー」	結晶		削除(2024.01)
d-クロルフェニラミンマレイン酸塩徐放錠6mg「武田テバ」	6mg/T		削除(2023.09)
テゼスパイア皮下注210mgシリンジ	210mg1.91mL/筒		削除(2024.02)
テリボン皮下注用56.5 $\mu$ g	67.9 $\mu$ g(テリパラチドとして63.3 $\mu$ g)/V		削除(2023.09)
トリアゾラム錠0.25mg「テバ」	0.25mg/T		削除(2024.03)
トリセノックス注10mg	10mg/A	院内	削除(2024.03)
ドレニゾンテープ4 $\mu$ g/cm <sup>2</sup>	(0.3mg)7.5cm×10cm		削除(2023.10)

# 採用中止一覧

商品名	規格	病院区分	削除年月
ニルバジピン錠4mg「武田テバ」	4mg/T		削除(2024.03)
ネリゾナユニバーサルクリーム0.1%	0.1%5g/本		削除(2024.01)
ノックビン原末	末	院外	削除(2023.09)
ノボラピッド注イノレット	300単位3mL/筒		削除(2023.10)
ノボラピッド注フレックスタッチ	300単位3mL/筒		削除(2023.09)
ハイカリック液-1号	700mL/袋		削除(2023.10)
ハイカリック液-2号	700mL/袋		削除(2023.10)
パルモディア錠0.1mg	0.1mg/T		削除(2024.02)
ヒシファーゲン配合静注シリンジ 40mL	40mL/筒		削除(2023.10)
ヒトCRH静注用100 $\mu$ g「タナベ」	100 $\mu$ g/瓶	患者限定、 今回限定	削除(2023.10)
ピペラシリンナトリウム注射用1g「日 医工」	1g/V		削除(2023.10)
ピペラシリンナトリウム注射用2g「日 医工」	2g/V		削除(2023.10)
ヒューマログ注ミリオペンHD	300単位/キット		削除(2023.09)
ビリスコピン点滴静注50	10.55%100mL/V(I: 50mg/mL)		削除(2023.09)
ビレーズトリエアロスフィア56吸入	56吸入/キット		削除(2022.07)
フィナステリド錠1mg「ファイザー」	1mg/T	院外	削除(2024.03)
フェアストーン錠40	40mg/T	院外	削除(2024.01)
フェブリク錠10mg	10mg/T		削除(2022.07)
フェブリク錠10mg(バラ)	10mg		削除(2022.07)
フェブリク錠20mg	20mg/T		削除(2022.07)
フスコデ配合錠	錠		削除(2022.07)
ブチルスコポラミン臭化物注20mg「日 医工」	20mg1mL/A		削除(2023.10)
プロノン錠150mg	150mg/T		削除(2024.01)
ポビドンヨードゲル10%「明治」	10%4g/本		削除(2024.02)
ミネブロ錠2.5mg	2.5mg/T		削除(2023.08)
ミネリック-5配合点滴静注シリンジ	2mL/筒		削除(2024.03)
メコバラミン錠500 $\mu$ g「SW」	500 $\mu$ g/T		削除(2024.01)
メサラジン錠500mg「サワイ」	500mg/T		削除(2024.03)
硫酸ポリミキシンB散50万単位「ファ イザー」	50万単位/瓶		削除(2024.03)
リルゾール錠50mg「タナベ」	50mg/T		削除(2024.03)

## 採用中止一覧

商品名	規格	病院区分	削除年月
ルセンチイス硝子体内注射用キット 10mg/mL	0.5mg0.05mL/筒		削除(2023.11)
レケンビ点滴静注200mg	200mg/2mL/瓶		削除(2024.02)
レケンビ点滴静注500mg	500mg/5mL/瓶		削除(2024.02)
レベミル注イノレット	300単位3mL/筒		削除(2023.10)
ロゼックスゲル0.75%	0.75%50g/本		削除(2022.07)
ロペラミド錠1mg「EMEC」	1mg/T		削除(2024.02)
ロルカム錠4mg	4mg/T		削除(2023.09)